

CICS Transaction Server for z/  
OSバージョン 5 リリース 6

データ域



## 注記

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、[製品の特記事項](#)に記載されている情報をお読みください。

本書は、IBM® CICS® Transaction Server for z/OS®, バージョン 5 リリース 6 (製品番号 5655-Y305655-BTA)、および新しい版で明記されていない限り、以降のすべてのリリースおよびモディフィケーションに適用されます。

お客様の環境によっては、資料中の円記号がバックスラッシュと表示されたり、バックスラッシュが円記号と表示されたりする場合があります。

### 原典：

CICS Transaction Server for z/OS  
Version 5 Release 5  
Data Areas

### 発行：

日本アイ・ビー・エム株式会社

### 担当：

トランスレーション・サービス・センター

© Copyright International Business Machines Corporation 1974, 2020.

# 目次

この PDF について.....	ix
------------------	----

第 1 章データ域.....	1
----------------	---

AID - 自動開始記述子.....	1
AFCB - 許可済み機能ブロック.....	5
APSTG - アプリケーション・ドメイン・グローバル統計.....	11
APXDC - アプリケーション・ドメイン・トランザクション定義拡張.....	13
ASGDS - 非同期サービス統計.....	14
A03 - VTAM グローバル統計.....	16
A04 - 自動インストール統計.....	17
A06 - 端末統計.....	19
A08 - LSR プール統計.....	21
A09 - ファイル固有統計.....	24
A14 - ISC/IRC 統計.....	26
A16 - テーブル・マネージャー 統計.....	30
A17 - ファイル制御統計.....	31
A20 - ISC/IRC モード・エントリー統計.....	37
A21 - ISC LUIT および SNA 管理統計.....	39
A22 - FEPI プール統計.....	40
A23 - FEPI 接続統計.....	42
A24 - FEPI ターゲット統計.....	43
BRARC - BRXA 定義.....	44
CDBLK - CONVDATA ブロック.....	61
CFS6D - CFDT サーバー CF 統計.....	62
CFS7D - CFDT サーバー表統計.....	66
CFS8D - CFDT サーバー要求統計.....	68
CFS9D - CFDT サーバー・ストレージ統計.....	69
CLT - コマンド・リスト・テーブル.....	71
MCTDR - モニター辞書エントリー.....	74
CRB - 領域間ブロック.....	74
CSA - 共通システム域生成プログラム.....	76
CTXPA - DL/I 汎用マクロ.....	105
CWE - DL/I 汎用マクロ.....	107
DSB - DBCTL スケジューリング・ブロック.....	108
DGB - DBCTL-CICS グローバル・ブロック.....	116
DLP - DL/I 汎用マクロ.....	121
RPD - DL/I 汎用マクロ.....	123
RSB - DL/I 汎用マクロ.....	123
DBU - DBCTL 非送信請求統計.....	135
DCR - トランザクション・ダンプ・レコード・フォーマット.....	136
DCT - 宛先管理テーブル.....	144
DIB - データ交換ブロック.....	157
DHDDS - Doctemplate リソース統計.....	160
DHTX - 文書ハンドラー・テンプレート EXITPGM インターフェース.....	163
DJEPC - Enterprise Java COMMAREA イベント.....	165
SPI - タスク・ローカル・ストレージ定義.....	166
DSG - ディスパッチャー統計.....	170
DSTDS - ディスパッチャー MVS TCB グローバル統計.....	177
DSRDS - ディスパッチャー MVS TCB リソース統計.....	179
DSN - ファイル制御データ・セット名.....	180

DUAFB - ダンプ・ドメイン許可済みパラメーター・ブロック.....	186
DUA - ダンプ・ドメイン制御ブロック.....	188
DWE - 据え置き作業エレメント.....	209
DBWMS - XRF/DBCTL 最終送信メッセージ.....	210
DXPS - XRF/DBCTL DGB 拡張.....	212
DXQEL - XRF/DBCTL サブタスク・ストレージ.....	213
DXUEP - CICS-DBCTL XRF ユーザー出口パラメーター・リスト.....	214
D2GDS - CICS/DB2 グローバル統計.....	216
D2RDS - CICS/DB2 リソース統計.....	221
ECA - イベント制御域.....	224
ECCDS - キャプチャー仕様リソース統計.....	225
ECGDS - イベント・バインディング・グローバル統計.....	227
ECRDS - Eventbinding リソース統計.....	228
EDF - EDF 通信域.....	230
EIB - EXEC インターフェース・ブロック.....	234
EICD1 - 言語定義テーブル.....	236
EIC - EXEC インターフェース 通信域.....	248
EIPDS - コマンド・レベル・インターフェース DSECT.....	248
EIS - EXEC インターフェース 構造.....	255
EISTG - EXEC インターフェース 動的ストレージ.....	265
EIUS - EXEC インターフェース・ユーザー構造.....	266
EPDE - イベント処理記述子.....	268
EPFE - イベント処理フラット化イベント.....	271
EPCX - イベント処理コンテキスト・コンテナ.....	272
EPAP - イベント処理 Adaptparm コンテナ.....	274
EPGDS - イベント処理グローバル統計.....	275
EPRDS - イベント処理リソース統計.....	278
ETC - EXEC 端末管理.....	280
FCE - ファイル制御 EXEC 引数リスト.....	282
FCLGC - ファイル制御ログ・レコード・フォーマット.....	295
FCS - ファイル制御静的ストレージ.....	302
FCT - ファイル管理テーブル・エントリーのレイアウト.....	317
FCTSR - ファイル制御共用リソース.....	332
FIOA - ファイル入出力域.....	336
FLABC - ファイル永続アクセス・ブロック.....	338
FMH - 機能管理ヘッダー.....	342
FMI - 機能およびモジュール ID.....	369
FRABC - ファイル要求アンカー・ブロック.....	372
FRTEC - ファイル要求スレッド・エレメント.....	376
ICE - インターバル制御エレメント.....	379
ICUE - インターバル制御機能 EXEC パラメーター・リスト.....	382
IMSDS - 機能要求シップ・メッセージ.....	410
IRRDS - 領域間セッション・リカバリー.....	412
IRC - 領域間制御ブロック.....	414
ISMF - ISC IP メッセージ形式.....	430
ISRDS - ISC IP 接続統計.....	462
JCA - ジャーナル管理域.....	466
KCS - トランザクション・マネージャー静的ストレージ.....	469
KERRD - カーネル・エラー・データ.....	470
KPLEC - キーポイント・リスト・エレメント.....	476
LDBDS - 公開 LIBRARY のローダー統計.....	477
LDGDS - ローター統計.....	479
LDPDS - 専用プログラムのローダー統計.....	482
LDRDS - 公開プログラムのローダー統計.....	484
LDYDS - 専用 LIBRARY のローダー統計.....	486
LESRV - サービス・ルーチン・ベクトル.....	488
LGGDS - ログ・マネージャー・グローバル統計.....	490
LGGF - 汎用ログ形式.....	491



LGMS - SMF ログ形式.....	495
LGRDS - ログ・マネージャー・ジャーナル統計.....	498
LGSDS - ログ・マネージャー・ログ・ストリーム統計.....	500
APLI - プログラム言語ブロック.....	502
LLDC - TC ローカル論理装置コード・テーブル.....	504
LUC - パラメーター・リスト.....	505
LUM - パラメーター・リスト.....	518
LUSDS - ZCP LU サービス・マネージャー・パラメーター.....	519
MAP - BMS マップ・オブジェクト DSECT.....	521
MBCA - 一時データ・バッファ制御.....	529
MCA - マップ制御域記述.....	533
MCB - BMS メッセージ制御ブロック.....	536
MCR - BMS メッセージ制御レコード DSECT.....	540
MGM - プロトタイプ・メッセージの MGM 形式.....	543
MLRDS - XMLTRANSFORM リソース統計.....	547
MLVIC - Xmltransform ベンダー・インターフェース.....	549
MNADS - モニター関連データ・ブロック.....	551
MNEMP - モニター・ドメイン・ユーザー EMP 構造.....	553
MNEXC - モニター例外レコード.....	554
MNG - モニター・ドメイン統計.....	556
MNI - トランザクション ID モニター・データ.....	560
PDA - モニター・パフォーマンス・データ・レコード.....	564
MNR - トランザクション・リソース・モニター・データ.....	584
MNSMF - SMF ヘッダーおよび SMF 製品セクション.....	591
MNT - トランザクション・モニター・データ.....	594
MPFEC - ポリシー・フラット化イベント.....	617
MPR - POLICY 統計.....	624
MQG - WebSphere MQ 接続統計.....	625
MQR - WebSphere MQ モニター統計.....	629
MRC - 一時データ VSAM 制御.....	632
MWCB - 一時データ待機制御.....	637
NCS4D - 名前付きカウンター・サーバー CF 統計.....	638
NCS5D - 名前付きカウンター・サーバー・ストレージ統計.....	640
NEPCA - ノード・エラー・プログラム通信域.....	642
NQG - エンキュー・マネージャー・グローバル統計.....	647
NQUE - Enq/Deq EXEC パラメーター・リスト.....	650
OSPWA - BMS 作業域.....	654
PCE - プログラム制御 EXEC 引数リスト.....	669
PEP - プログラム・エラー・プログラム通信域.....	676
PCUES - プログラム制御ユーザー出口 DSECT.....	680
PGACC - プログラム・マネージャー自動インストール通信域.....	682
PGA - BMS ページ制御域 DSECT.....	686
PGDDS - 公開プログラム定義リソース統計.....	687
PGEDS - 専用プログラム定義リソース統計.....	692
PGGPC - プログラム・マネージャー統計.....	697
PGPDS - 専用 JVM プログラム・リソース統計.....	697
PGRDS - 公開 JVM プログラム・リソース統計.....	699
PIRDS - パイプライン・リソース統計.....	701
PIWDS - Web サービス・リソース統計.....	703
PLT - プログラム・リスト・テーブル・エントリー.....	706
PFT - プロファイル・テーブル・エントリー.....	707
PSD - 区画セット定義ブロック.....	710
PSG - システム・スプーリング・インターフェース.....	713
PSP - プリンター・スプーリング・サブシステム.....	716
PTANC - パートナー・ドメイン制御ブロック.....	718
RCS - リカバリー管理静的ストレージ.....	721
RLRDS - リソース・ライフサイクル・リソース統計.....	722
RMG - リカバリー・マネージャー・グローバル統計.....	724

RMUXC - リカバリー・マネージャー・ドメイン・インライン・アクセス.....	726
SAA - ストレージ・アカウンティング域.....	727
SAB - サブシステム・アンカー・ブロック.....	728
SDG - ダンプ・ドメイン・グローバル統計.....	730
SDR - ダンプ・ドメイン・システム・ダンプ統計.....	731
SETCC - SET ストレージ管理 (FLAB および FRTE).....	733
SIP - システム初期設定プログラム.....	733
SIT - システム初期設定テーブル.....	737
SJCON - Java VM ドメイン制御ブロック.....	773
SJNJS - SJ NODEJSAPP 制御ブロック.....	801
SJNDS - NODEJSAPP リソース統計.....	812
SJSDS - JVMSERVER リソース統計.....	815
SKRQ - サブタスク管理パラメーター・ブロック.....	819
SKA - SKP サブタスク制御域.....	820
SKW - SKP 作業キュー・エレメント.....	825
SLDC - システム論理装置コード・テーブル.....	827
SMD - ドメイン・サブプール・ストレージ統計.....	829
SMF - SMF ヘッダーおよび SMF 製品セクション.....	831
SMS - ページ・プールのストレージ統計.....	836
SMT - ストレージ・サブプール・ストレージ統計.....	843
SNEX - サインオン拡張ブロック.....	845
SNGN - CEGN の GNTRAN スタブ・パラメーター・リスト.....	849
SNGS - グッドナイト・トランザクション・パラメーター・リスト.....	850
SNSTA - サインオン LUIT および SNT 統計.....	851
SOGDS - ソケット・グローバル統計.....	852
SORDS - TCP/IP サービス (ソケット) 統計.....	855
SRA - SRB インターフェース・マッピング.....	859
SRB - サービス要求ブロック.....	861
SRED - システム・リカバリー・エラー・データ.....	866
SRT - システム・リカバリー・テーブル.....	869
SSA - 静的ストレージ域アドレス・リスト.....	869
STG - 統計ドメイン統計.....	871
STI - 統計レコード ID.....	872
TACB - トランザクション異常終了制御ブロック.....	877
TACLE - 端末異常条件行エントリー.....	882
TCA - タスク制御域.....	883
TCADY - タスク制御域 - システム域.....	932
ZRPL - CICS VTAM RPL 拡張.....	942
TCPRA - 任意受信制御エレメント.....	943
TCRWE - リモート・インストール作業エレメント.....	945
TCTFX - 端末管理テーブル接頭部.....	946
TCTLE - 端末管理テーブル行エントリー.....	969
TCTTE - TCT 端末入力.....	973
TCTWA - TCT トランザクション作業域.....	1068
TCTWE - VTAM 自動インストール作業エレメント.....	1071
TCX - LU6.2 の TCA 拡張.....	1074
TDCI - 一時データ制御インターバル.....	1075
DUGS - ダンプ・ドメイン・グローバル統計.....	1077
TDIA - 一時データ入力域.....	1078
TDOA - 一時データ出力域.....	1078
DUTD - ダンプ・ドメイン・トランザクション・ダンプ統計.....	1079
TDST - 一時データ静的ストレージ.....	1080
TDUE - 一時データ EXEC パラメーター・リスト.....	1084
TEPCA - TEP 通信域マッパーおよびディスクリプター.....	1090
TIE - タスク・インターフェース・エレメント.....	1091
TIOA - 端末入出力域.....	1098
TMELD - テーブル・マネージャー読み取りロック・ブロック.....	1099
TMDEL - テーブル・マネージャー・ディレクトリー・エレメント.....	1101

TMDSG - テーブル・マネージャー・ディレクトリー・セグメント.....	1103
TMRQ - テーブル・マネージャー・パラメーター・リスト.....	1104
TMSKT - テーブル・マネージャー分散テーブル.....	1107
TMS - テーブル・マネージャー静的ストレージ域.....	1109
TPE - 端末区画拡張.....	1111
TQR - 一時データ統計.....	1112
TQG - 一時データ・グローバル統計.....	1116
TRA - トレース・ドメイン - 共通の構造.....	1118
TRAP - トレース・パラメーター・リスト.....	1123
TRBL - トレース・ドメイン - 共通の構造.....	1126
TREN - トレース・エントリー.....	1127
TRFCA - トレース・フォーマット制御域.....	1130
TRFTE - フィーチャー・トレース・エントリー・ヘッダー.....	1143
TRGTW - グローバル・トラップ作業用ストレージ.....	1145
TSG - 一時記憶域ドメイン統計.....	1146
TSIOA - 一時記憶域入出力域.....	1149
TST - 一時記憶域テーブル.....	1150
TSUE - 一時記憶域 EXEC パラメーター・リスト.....	1152
TTP - 端末タイプ・パラメーター.....	1159
UEACD - ユーザー出口アプリケーション・コンテキスト.....	1170
UEFD - ユーザー出口ファイルおよびデータ・セット情報.....	1171
UEPB - ユーザー出口プログラム・ブロック.....	1175
UEPL - ユーザー出口プログラム・リンク.....	1177
UEPAR - タスク関連ユーザー出口 plist.....	1178
UETE - ユーザー出口テーブル・エントリー.....	1189
UETH - ユーザー出口テーブル・ヘッダー.....	1190
UEPAR - グローバル・ユーザー出口 plist.....	1191
URL - ユーザー指定の経路リスト項目.....	1266
VMID - モジュール ID.....	1267
VSWA - FC VSAM 作業域.....	1268
WBCLB - Web クライアント・セッション.....	1276
WBCLC - Web クライアント・パラメーター・リスト.....	1284
WB CDC - Web インターフェース・コンバーター・パラメーター.....	1287
WBEPC - Web エラー・プログラム・パラメーター.....	1293
WBGDS - Web ドメイン (URIMAP) グローバル統計.....	1296
WBRDS - Web ドメイン (URIMAP) 統計.....	1298
WBTDC - Web インターフェース・アナライザー・パラメーター.....	1301
WBTLC - Web インターフェース・テンプレート・マネージャー.....	1306
W2AP - Web2.0 DFHATOMPARMS コンテナ.....	1308
W2AP - Web2.0 DFHATOMPARMS 定数定義.....	1315
W2PC - Web 2.0 ATOMPARAMETERS コンテナ.....	1316
W2LC - Web 2.0 リソース・レイアウト・マッピング.....	1321
W2RDS - Web2.0 ドメイン (ATOMSERVICE) 統計.....	1324
WCG - XRF グローバル制御ブロック.....	1327
WCS - XRF CAVM 静的制御ブロック.....	1330
WDG - XRF プロセス・ブロック.....	1332
WDI - XRF ディスパッチャー・インターフェース.....	1334
WFG - XRF CAVM ファイル制御ブロック.....	1337
WICCD - WIC SMF 98 サブタイプ 1024.....	1338
WDL - XRF LIFO ワークスペース.....	1353
WMG - XRF メッセージ・マネージャー・グローバル域.....	1354
WMI - XRF 内部インターフェース・ブロック.....	1359
WMM - XRF メッセージ・キュー・アンカー・ブロック.....	1362
WMQ - XRF メッセージ要求キュー.....	1364
WMR - XRF メッセージ・レコード.....	1366
WMS - XRF メッセージ・マネージャー要求.....	1368
WMT - XRF メッセージ・マネージャー・メッセージ.....	1371
WNF - XRF CAVM 通知出口.....	1374

WSA - XRF CAVM 監視状況.....	1377
WSC - XRF CAVM 時刻機構の差異.....	1384
WSM - XRF CAVM 状態マネージャー・レコード記述.....	1385
WSN - XRF DFHWSMS 入り口点テーブル.....	1389
WSR - XRF CAVM 監視.....	1390
WSS - XRF CAVM 状態マネージャー・パラメーター・リスト.....	1392
WST - XRF 引き継ぎパラメーター域.....	1395
WSX - XRF CAVM 監視出口.....	1397
WS2 - XRF DFHWSSN2 パラメーター・リスト.....	1397
WS3 - XRF DFHWSSN3 パラメーター・リスト.....	1399
WTA - XRF 引き継ぎ開始引数ブロック.....	1400
WTG - XRF トレース制御域.....	1407
WTR - XRF トレース・インターフェース.....	1409
WXB - XRF プロセス・ブロック.....	1413
WXL - XRF LIFO スタック域.....	1416
XCTRC - DFHXCTRA パラメーター・リスト定義.....	1417
XFIOA - 変換済み MRO 機能.....	1428
XFR - 機能シッパ要求制御ブロック.....	1435
XLT - トランザクション・リスト・テーブル.....	1443
XMCDs - トランザクション・マネージャー Tclass 統計.....	1443
XMGDS - トランザクション・マネージャー・グローバル統計.....	1446
XMRDS - トランザクション・マネージャー・トランザクション統計.....	1448
XMRSC - トランザクション再始動プログラム通信域.....	1451
XQS1D - 共用 TS キュー・サーバー CF 統計.....	1452
XQS2D - 共用 TS キュー・サーバー・バッファ統計.....	1456
XQS3D - 共用 TS キュー・サーバー・ストレージ統計.....	1458
XRH - 拡張回復機能.....	1460
XRS - XRF 静的ストレージ定義.....	1463
XRW - XRF 作業エレメント定義.....	1470
ATD - 接続テーブル.....	1472
ZCQ - ビルダー・パラメーター・セット.....	1476
ZEPD - TCP モジュール・アドレス・リスト.....	1491
ZGDC - ドメイン・サブルーチンの等価値.....	1497
ZGRP - 持続セッション制御ブロック.....	1515
ZLUIT - ZCP ローカル・ユーザー ID テーブル定義.....	1524
ZCCPS - CICS クライアント.....	1526
ZXQOD - XRF 追跡キュー・オーガナイザー.....	1533
ZXTR - XRF 追跡レコード・ヘッダー.....	1534

<b>特記事項.....</b>	<b>1539</b>
------------------	-------------

## この PDF について

---

この PDF には、CICS Transaction Server for z/OS によって使用される主なデータ・ストレージ域に関する情報が含まれています。これには、IBM サポート、CICS システム・プログラマー、および CICS アプリケーション・プログラマーを対象とした情報が含まれています。

本書で使用する用語と表記の詳細については、IBM Knowledge Center の [CICS 資料で使用されている表記規則および用語](#)を参照してください。

### この PDF の日付

この PDF は、2020 年 5 月 28 日に作成されました。



# 第 1 章 CICS Transaction Server for z/OS データ域

この情報には、CICS Transaction Server for z/OS によって使用される主なデータ・ストレージ域に関する情報が含まれています。これには、IBM サービス担当員、CICS システム・プログラマー、および CICS アプリケーション・プログラマーを対象とした情報が含まれています。

この情報は、CICS Transaction Server for z/OS, バージョン 5 リリース 6 のプログラミング・インターフェースとして使用されることを意図して記述されたものではありません。

## AID - 自動開始記述子

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHAIDDS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Automatic Initiate Descriptor (AID).
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1991, 2008
FUNCTION =
LIFETIME =
STORAGE CLASS =
LOCATION =
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS =
    MODULE TYPE = Control block definition
EXTERNAL REFERENCES =
    DATA AREAS =
    CONTROL BLOCKS =
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
```

表 1.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	152	DFHAIDDS	AID 制御ブロック
(0)	CHARACTER	16	AIDPRFX	AID 接頭部
(0)	UNSIGNED	2	AIDLEN	AID の長さ
(2)	CHARACTER	6	AIDBLKID	目印 (「>DFHAP」)
(8)	CHARACTER	8	AIDBLKNM	制御ブロック名 (「AID」)
(10)	CHARACTER	136	AIDBODY	AID 本体
(10)	ADDRESS	4	AIDCHNF	順方向チェーンのポインター
(14)	ADDRESS	4	AIDCHNB	逆方向チェーンのポインター
(18)	CHARACTER	128	AIDDATA	AID のデータ

AIDDATA の副構造

表 2.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(18)	STRUCTURE	128	AIDDATA_STRUCTURE	端末 ID
(18)	CHARACTER	4	AIDTRMID	

表 2. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1C)	CHARACTER	4	AIDTRNID	トランザクション ID
(20)	CHARACTER	1	*	予約
(21)	CHARACTER	4	AIDSHSYS	システム ID 経由でシップ
(25)	CHARACTER	4	AIDCURTR	現行端末 ID
(29)	CHARACTER	4	AIDDEST	TD の宛先
(2D)	CHARACTER	1	AIDTYPE	AID のタイプ
(2E)	BIT(8)	1	AIDSTATI	AID の状況標識
(2E)	1... ..		AIDPRIV	AID が特権的割り振り対象
(2E)	.1.. ..		AIDSENT	この AID は TOR に送信済み
(2E)	..1. ....		AIDCANCL	リモート AID をキャンセル
(2E)	...1. ...		AIDROUTP	AID がまだ AOR に経路指定されていない
(2E)	.... 1...		AIDSHIPD	TOR に重複送信されないようにする
(2E)	.... .1..		AIDREMX	リモート・トランザクション用の AID
(2E)	.... ..1.		AIDREMT	リモート端末用の AID
(2E)	.... ....1		AIDSTTSK	タスクが開始済み
(2F)	CHARACTER	1	*	予約
(30)	ADDRESS	4	AIDTCTA	TCTTE のアドレス
(30)	ADDRESS	4	AIDTCTSA	端末がリモートで所有されている場合のスケルトン TCTTE アドレス
(34)	CHARACTER	8	AIDDATID	データ ID
(34)	CHARACTER	2	*	要求 ID
(36)	CHARACTER	1	*	BMS を表す x'FD'
(37)	CHARACTER	4	AIDMCRID	MCR の ID
(37)	CHARACTER	3	AIDMSGID	メッセージ ID
(3A)	CHARACTER	1	AIDTC	端末コード
(3B)	CHARACTER	1	*	予約
(3C)	CHARACTER	8	AIDOVLY	オーバーレイ 域
(3C)	CHARACTER	8	AIDNETSY	XICTENF 出口からのネット名/システム ID
(3C)	CHARACTER	8	AIDNETNM	XICTENF 出口からのネット名 (ICP から ICE 経由で ALP へ)



表 2. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3C)	CHARACTER	8	*	予約
(3C)	CHARACTER	4	*	
(40)	CHARACTER	4	AIDSYSID	XICTENF 出口からのシステム ID (ICP から ICE 経由で ALP へ)
(3C)	CHARACTER	8	*	AIDTYPE = AIDISC の場合の AIDOVLY
(3C)	ADDRESS	4	AIDTCAA	中断状態の TCA のアドレス
(40)	CHARACTER	4	*	予約
(44)	CHARACTER	8	AIDMODEN	LU6.2 モード名
(4C)	CHARACTER	1	AIDTR	トランザクション・ルーティングの標識
(4D)	CHARACTER	1	AIDFS	機能シップの標識
(4E)	BIT(8)	1	AIDFLAGS	フラグ
(4E)	1... ..		AIDSZ	FEPI の開始コード SZ
(4E)	.1.. ..		AIDNPUR	ページ可能でない割り振り AID
(4E)	..1. ....		AIDPURGD	AID がページ済み
(4E)	...1. ...		AIDDYNTR	動的トランザクション
(4E)	.... 1...		AIDRECOV	復旧可能な TS データを含む PUT AID
(4E)	.... .1..		AIDCRSRT	CRSR のスケジュール変更ビット
(4E)	.... ..1.		AID_REROUTED	AID が別の TOR に再経路指定されている
(4E)	.... ...1		AIDRTST	ルーティング可能な開始
(4F)	BIT(8)	1	AIDFLAG2	2 番目のフラグ・バイト
(4F)	1... ..		AIDMRSCH	AID を再スケジュール可能
(4F)	.111 1111		*	端末所有者への経路にある最初のシステムのシステム ID (通常は端末所有者と同じ)
(50)	CHARACTER	4	AIDSYST	
(54)	CHARACTER	4	AIDTIMST	Time stamp (タイム・スタンプ)

表 2. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	CHARACTER	4	AIDSYSX	トランザクション所有者への経路にある最初のシステムのシステム ID (通常はトランザクション所有者と同じ)
(5C)	BIT(8)	1	AIDVER	AID の検査フラグ
(5C)	1... ..		AIDVERUN	非チェーン
(5C)	.1... ..		AIDVERFR	AID のストレージが解放済み
(5C)	..1. ....		AIDLTRM	AIDTRMID が不明
(5C)	...1 1111		*	予約
(5D)	CHARACTER	8	AID_TERMINAL_NETNAME	ターゲット端末のネット名
(65)	CHARACTER	8	AID_TOR_NETNAME	TOR のネット名
(6D)	CHARACTER	8	AID_TOR_NETNAMEO	元の TOR のネット名
(75)	CHARACTER	1	*	予約
(76)	HALFWORD	2	AID_START_DATA_LEN	開始データの長さ
(78)	UNSIGNED	4	AID_CHANNEL_TOKEN	チャンネル・トークン
(7C)	CHARACTER	12	*	予約
(88)	CHARACTER	4	AIDLTID	不明な TERMID
(8C)	CHARACTER	12	AIDVDATA	可変構造、AIDTYPE によって異なる
(8C)	CHARACTER	12	AIDBMS_STRUCTURE	AIDTYPE=AIDBMS の場合の AIDVDATA
(8C)	BIT(8)	1	AIDOCCL	必要なオペレーター・チェックのタイプ
(8C)	1111 11..		*	予約
(8C)	.... ..1.		AIDOCCL	オペレーター・クラスをチェックする
(8C)	.... ..1		AIDOCID	オペレーター ID をチェックする
(8D)	CHARACTER	3	AIDOPCHK	オペレーター・チェック・フィールド
(90)	CHARACTER	4	AIDBMSTS	BMS タイム・スタンプ
(94)	BIT(8)	1	AIDBMSCC	BMS 制御情報
(94)	1... ..		AIDBMSMT	メッセージ・タイトル有り
(94)	.111 1111		*	予約
(95)	CHARACTER	3	*	予約

表 2. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8C)	CHARACTER	12	AIDCRRD_STRUCTURE	AIDTYPE=AIDCRRD の場合の AIDVDATA
(8C)	CHARACTER	8	AIDNETNA	ネット名
(94)	CHARACTER	4	*	予約
(8C)	CHARACTER	12	AIDPUT_STRUCTURE	AIDTYPE=AIDPUT の場合の AIDVDATA
(8C)	CHARACTER	8	*	予約
(94)	ADDRESS	4	AID_TRANNUM	この AID のために付加されたトランザクションの TRANNUM

### 定数

表 3.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
Length of the AID control block				
4	DECIMAL	152	AIDAD	AID の長さ
Possible values of AIDTYPE				
1	HEX	80	AIDBMS	BMS - スケジュール要求
1	HEX	50	AIDPUT	PUT - データを使用して開始
1	HEX	40	AIDINT	INT - データなしで開始
1	HEX	10	AIDTDP	TDP - スケジュール要求
1	HEX	08	AIDISC	ISC - 割り振り要求
1	HEX	04	AIDCRRD	REMDL - リモート削除
Values used in DFHIC get wait requests				
1	DECIMAL	0	AID_GW_DATA	新規データにより再開
1	DECIMAL	4	AID_GW_SHUTDOWN	シャットダウンにより再開

## AFCB - 許可済み機能ブロック

CONTROL BLOCK NAME = DFHAFCB/AFTSTART/DFHAFCS.  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (SVC) Authorised Function Blocks.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2013  
 FUNCTION = 許可済み機能制御ブロック。  
 CICS AFCB/AFT/AFCS 構造は 3 つのタイプの制御ブロックで構成されています。  
 1. AFCS。CICS アドレス・スペースごとに 1 つ。  
 AFTAFCS からアドレス指定されます。

2. AFCB/AFT。許可済み TCB ごとに 1 つ。

TCBCAUF からアドレス指定されます。

バージョン 3 の AFCB では、AFCB から可変オフセット分の位置にある AFCB トレーラーであったものが、負方向の固定オフセットの位置にある Prolog となっています。これは「長変位」命令を使用してアドレス指定できます。

$A(AFT) = A(AFCB) - 64$ .

LIFETIME = CICS ジョブ。

STORAGE CLASS =

LOCATION =

NOTES :

DEPENDENCIES = S/370

RESTRICTIONS =

MODULE TYPE = Control block definition

Also add AFL0DRCB (for R32635)

R63383 680 130515 HD0EGMA : Add S0 domain SVC

D150803 720 180801 HDFXAB : Add GPRLEN

PRODUCT-SENSITIVE PROGRAMMING INTERFACE

以下のフィールドにより、プロダクト・センシティブ・プログラミング・インターフェースの一部が形成されます。

AFCSA

表 4.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	240	DFHAFCB	目印: 「AFCX」
(0)	CHARACTER	4	AFIDENT	
(4)	UNSIGNED	1	AFVER	バージョンおよびリリース・レベル。
(5)	UNSIGNED	1	AFSVCNO	CICS SVC 番号。
(6)	HALFWORD	2	AFLENG	AFCB Prolog を取得するために AFLSTBEG のアドレスに追加する必要がある値。V3 AFCB では負の値。
(8)	ADDRESS	4	AFCSA	CICS CSA のアドレス
(C)	ADDRESS	4	AFAICB	アプリケーション・インターフェース・ブロックのアドレス
(10)	CHARACTER	224	AFLSTBEG	エントリーの開始
(10)	ADDRESS	4	AFCAFCs	AFCS ブロックのアドレス
(14)	ADDRESS	4	AFCKTCB	カーネル TCB のアドレス
(18)	ADDRESS	4	AFSRB	HPO SRB
(1C)	ADDRESS	4	AFHPSRB	タイプ 6 SVC ルーチン - HPO SRB
(20)	ADDRESS	4	AFIRSVC	領域内 SVC のアドレス
(24)	ADDRESS	4	AFIRSUDB	ログオンしている場合の SUDB のアドレス
(28)	ADDRESS	4	AFMON	モニター・ルーチン
(2C)	ADDRESS	4	AFMONCB	モニター制御ブロックのアンカー
(30)	ADDRESS	4	AFSEC	セキュリティー・ルーチン

表 4. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(34)	ADDRESS	4	*	現在は AFCS 内にあるセキュリティー・アンカー。
(38)	ADDRESS	4	AFPPF	ページ (固定/フリー)
(3C)	ADDRESS	4	AFCHAIN	固定/フリーのレコード・チェーンのアンカー
(40)	ADDRESS	4	AFDEQ	DEQ ルーチンのアドレス
(44)	ADDRESS	4	AFDEQCB	DEQ 作業ブロックのアドレス
(48)	ADDRESS	4	AFPXT	以前の VSAM サブタスク後処理出口 -
(4C)	ADDRESS	4	AFPXTXA	- 2.1 との共存のために維持
(50)	ADDRESS	4	AFSKP	サブタスク・マネージャー・ルーチン。
(54)	ADDRESS	4	*	
(58)	ADDRESS	4	AFPSS	スプーラー・ルーチン。
(5C)	ADDRESS	4	AFPSSCB	スプーラーのアンカー。
(60)	ADDRESS	4	AFSDU	以前の SDUMP。共存のために維持
(64)	ADDRESS	4	*	
(68)	ADDRESS	4	AFXRF	Xrf ルーチン。
(6C)	ADDRESS	4	*	
(70)	ADDRESS	4	AFINIT	AFCB 初期権限。
(74)	ADDRESS	4	*	
(78)	ADDRESS	4	AFINH	AFCB 継承権限。
(7C)	ADDRESS	4	*	
(80)	ADDRESS	4	AFLODR	ローダー・ルーチン。
(84)	ADDRESS	4	*	
(88)	ADDRESS	4	AFMFI	モニター・ルーチン。
(8C)	ADDRESS	4	AFMFICB	モニター許可機能のアンカー *
(90)	ADDRESS	4	AFSMR	ストレージ管理ルーチン
(94)	ADDRESS	4	*	
(98)	ADDRESS	4	AFAPR	AP ドメイン・バインド・ルーチン。
(9C)	ADDRESS	4	*	
(A0)	ADDRESS	4	AFDSP	ディスパッチャー 許可機能ルーチン

表 4. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A4)	ADDRESS	4	AFDSPTB	ディスパッチャー許可ブロック (DSAUTB)
(A8)	ADDRESS	4	AFDTSVC	データ・テーブル SVC ルーチン
(AC)	ADDRESS	4	AFDTRGNP	データ・テーブル領域のアンカー
(B0)	ADDRESS	4	AFXCINIT	EXCI 環境の開始
(B4)	ADDRESS	4	AFXCG	XCGLOBAL アドレス
(B8)	ADDRESS	4	AFXCSDMP	EXCI の SDUMP ルーチン
(BC)	ADDRESS	4	*	予約
(C0)	ADDRESS	4	AFKESVC	カーネル SVC
(C4)	ADDRESS	4	*	予約
(C8)	ADDRESS	4	AFDUSVC	ダンプ SVC
(CC)	ADDRESS	4	*	予約
(D0)	ADDRESS	4	AFDMSVC	ドメイン・マネージャー SVC
(D4)	ADDRESS	4	AFCBDMAN	DM ENF のアンカー (-->DMAFS)
(D8)	ADDRESS	4	AFRXSVC	RX ドメイン SVC ルーチン
(DC)	ADDRESS	4	AFRXANCR	RX ドメインのアンカー
(E0)	ADDRESS	4	AFMQSVC	CICS-MQ SVC ルーチン
(E4)	ADDRESS	4	*	予約
(E8)	ADDRESS	4	AFSOSVC	SO ドメイン SVC ルーチン
(EC)	ADDRESS	4	*	予約
(F0)	CHARACTER	0	*	ダブルワードの長さの確認。

表 5.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	16	AFTSTART	許可済み機能 Prolog
(0)	HALFWORD	2	AFTLENG	AFCB Prolog の長さ。
(2)	BIT(8)	1	AFTFLG1	フラグ・バイト。
(2)	1... ....		AFTQR	QR TCB の AFT
(2)	.1.. ....		AFTEXCI	AFCB が EXCI 環境に所属
(2)	..11 111.		*	予約

表 5. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	.... ....1		AFTESSEN	これは「重要な」TCBである
(3)	UNSIGNED	1	AFTJSKEY	CICS ジョブ・ステップのキー
(4)	ADDRESS	4	AFTAFCS	AFCS のアドレス。
(8)	ADDRESS	4	AFTKTCB	カーネル TCB ブロックのアドレス。
(C)	HALFWORD	2	AFTDWLEN	Dword ベクトルの長さ
(E)	HALFWORD	2	*	予約
(10)	CHARACTER	0	*	ダブルワードの長さの確認。

AUTHORISED FUNCTION COMMON  
CONTROL BLOCK

許可済み機能共通制御ブロック (AFCS) は、オペレーティング・システムの許可済み機能を制御するために使用されます。これはタスクが CICS SVC パスを使用して共用できるストレージのアンカーです。CICS アドレス・スペースごとに 1 つの AFCS があります。各 AFCS は単一の AFCS を指します。AFCS のストレージは、カーネルから起動される DFHCSVC (キー 0、サブプール 253 からの MVS getmain) によって初期化時に取得されます。

表 6.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	136	DFHAFCS	許可済み機能共通 CB。
(0)	CHARACTER	4	AFCSID	目印: 「AFCS」
(4)	UNSIGNED	1	AFCSVER	バージョン番号
(5)	BIT(8)	1	AFCS_FLAGS	各種フラグ
(5)	1... ....		AFCS_ARM_REGISTERED	ARM レジスタの状況
(5)	.1... ....		AFCS_3QSSBKND_XM_SUPPORTED	1 の場合、DFH3QSS のバックエンド・ルーチンが共通してアドレス指定可能なストレージに存在し、仮想記憶間モードの呼び出し元をサポートします (PASN => HASN)
(6)	HALFWORD	2	AFCSLEN	このブロックの長さ。
(8)	ADDRESS	4	AFCSKCB	カーネルのアンカー。
(C)	HALFWORD	2	AFCSCSVC	CICS サービス SVC: X'0ANN'
(E)	UNSIGNED	1	AFCSXRFD	ゼロ以外の場合の一部の WTI サービスが使用不可

表 6. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(F)	UNSIGNED	1	AFCS_CICS_KEY	X'N0' 形式の CICS キー N
(10)	ADDRESS	4	AFCSSEC	セキュリティ・ブロックのアンカー。
(14)	ADDRESS	4	AFCSDSP	ディスパッチャー・グローバルのアンカー (DSAUSB)
(18)	ADDRESS	4	AFSCSAA	AP ドメイン CSA アドレス。
(1C)	CHARACTER	8	AFCSGAPD	汎用アプリケーション ID。
(24)	CHARACTER	8	AFCSAPD	特定のアプリケーション ID。
(2C)	CHARACTER	8	AFCSCLTN	CLT 名。
(34)	ADDRESS	4	AFCSMFI	モニター・ブロックのアンカー。
(38)	CHARACTER	8	AFCSAXIN	代替 Xrf ID テーブル名
(40)	ADDRESS	4	AFCSDXHP	-> DXH (SM ドメイン)
(44)	ADDRESS	4	AFCSDMAN	-> DFHDMAFS (ENF アンカー)
(48)	BIT(32)	4	AFCSCTKN	MVS WLM 接続トークン
(4C)	ADDRESS	4	AFCS_CEECTCB	A(CEECTCB (LE 初期化モジュール))
(50)	UNSIGNED	1	AFCSJSKY	ジョブ・ステップのキー
(51)	CHARACTER	3	*	予約
(54)	ADDRESS	4	*	予約
(58)	ADDRESS	4	*	予約
(5C)	ADDRESS	4	*	予約
(60)	ADDRESS	4	*	予約
(64)	ADDRESS	4	*	予約
(68)	ADDRESS	4	*	予約
(6C)	ADDRESS	4	AFCS_3QSSBKND	DFH3QSS のバックエンド・ルーチン
(70)	ADDRESS	4	AFCS_SMVA	SM MVS ストレージ・マネージャーのアンカー
(74)	FULLWORD	4	AFCSLGLIM	CICS のログオン制限
(78)	ADDRESS	4	AFCSGSAEP	A(GSAE ヘッダー)
(7C)	ADDRESS	4	AFLODRCB	ローダー許可済み機能のアンカー
(80)	ADDRESS	4	AFCSVAT	ベンダー・アンカー・テーブル



表 6. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(84)	ADDRESS	4	*	予約済み
(88)	CHARACTER	0	*	位置合わせ

## 定数

表 7.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	1	AFVER1	AFCB バージョン (フィールド AFVER) - CICS/OS/VS 1.7、2.1
1	DECIMAL	2	AFVER2	AFCB バージョン (フィールド AFVER) - CICS/ESA 3.1
1	DECIMAL	3	AFVER3	AFCB バージョン - CICS/TS 4.2

## APSTG - アプリケーション・ドメイン・グローバル統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHAPSTG  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS AP Statistics Global Storage Block  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1987, 2016

FUNCTION = この制御ブロックには、AP ドメイン統計の最終リセット時刻が含まれるほか、DFHAPST が AP ドメイン内の統計のコレクションを管理できるようにするために、統計リソースのタイプ、統計モジュール、モジュールの入り口点、およびモジュールの状況のマップも含まれています。

このモジュールはアプリケーション・ドメイン (AP) の一部です。  
 この制御ブロックは、AP ドメイン内で統計機能を実行するために DFHAPST が初めて呼び出されたときに作成されます。この制御ブロックは、CICS が (事実上、または「1 日の終わり」コマンドを通じて「論理的に」) シャットダウンされるまで存続します。

LIFETIME = この制御ブロックは、DFHAPST の初回呼び出し時に、DFHAPST によって作成されます。この制御ブロックが DFHAPST によって明示的に削除されることはありませんが、CICS の終了時にこの制御ブロックへのポインターが失われます。

STORAGE CLASS = 該当なし

LOCATION = CSAOPFL 内のアドレス・フィールド CSAAPSTG がこの制御ブロックの先頭を指しています。

INNER CONTROL BLOCKS = none

NOTES :

DEPENDENCIES = S/370

RESTRICTIONS = n/a

MODULE TYPE = Control block definition

EXTERNAL REFERENCES = none

DATA AREAS = none

CONTROL BLOCKS = none

GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none

ブロックをストレージ内で特定できるようにするための標準ヘッダー・タグ。

Last-reset-time フィールドには AP ドメイン内の統計カウンターの最終リセット時刻が MVS STCK 形式で含まれています。

以下の要素のマップが含まれています

Restype---->

Module---->

Entry point---->

# Status

このマップは、特定のリソース・タイプの統計にアクセスするモジュール、そのモジュールの入り口点、およびそのリソース・タイプ/ID の統計が使用可能かどうかを示す状況に、リソース・タイプを関連付けます。

表 8.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	14696	APST_GLOBAL_STORAGE	
(0)	CHARACTER	16	STORAGE_PREFIX	
(0)	HALFWORD	2	STORAGE_LENGTH	
(2)	CHARACTER	1	STANDARD_ARROW	
(3)	CHARACTER	3	STANDARD_DFH	
(6)	CHARACTER	2	STORAGE_DOMAIN_ID	
(8)	CHARACTER	8	STORAGE_BLOCK_NAME	
(10)	CHARACTER	8	AP_LAST_RESET_TIME	
(18)	CHARACTER	24	RESOURCE_STATE_MAP (14)	
(18)	CHARACTER	8	RESOURCE_NAME	
(20)	CHARACTER	8	RESOURCE_MODULE	
(28)	ADDRESS	4	RESOURCE_MODULE_ENTRY_POINT	
(2C)	BIT(8)	1	RESOURCE_STATUS	
(168)	CHARACTER	14336	STATS_BUFFER_LARGE	

## 定数

表 9.

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	CHARACTER	>	ARROW	
リソース名は 8 文字以下、8 文字になるまでブランクで埋め込み モジュール名は 8 文字以下、8 文字になるまでブランクで埋め込み リソース・タイプ/ID の状況は以下のいずれかです				
1	BIT	00000000	NO_STATS_AVAILABLE	
1	BIT	01000000	ID_STATS_UNAVAILABLE	
1	BIT	10000000	TYPE_STATS_UNAVAILABLE	
1	BIT	11000000	ALL_STATS_AVAILABLE	
これら 2 つの変数は、AP 統計制御ブロックに必要なストレージを定義するために使用されます。これらはストレージを取得するためのストレージ・ドメインに対する呼び出しで使用されます。				
8	CHARACTER	APSTGBST	CONTROL_BLOCK_NAME	
2	DECIMAL	14696	CONTROL_BLOCK_LENGTH	

表 9. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
マッピングの合計数は、統計の収集対象である AP ドメイン内のリソースの数です。				
2	DECIMAL	14	TOTAL_MAPPINGS	
モジュールのロードを最適化するために使用されるマッピングのオフセット。				
2	DECIMAL	6	TERMINAL_MAP_OFFSET	*
2	DECIMAL	8	VTAM_MAP_OFFSET	*

## APXDC - アプリケーション・ドメイン・トランザクション定義拡張

CONTROL BLOCK NAME = DFHAPXDC  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (AP) Transaction definition extension  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1992, 1998  
 FUNCTION = このコピーブックは、AP ドメインのトランザクション定義に関連する制御ブロックを記述します。  
 このコピーブックは、トランザクション定義内の AP ドメイン・トークンから固定される制御ブロックを記述します。  
 この制御ブロックの主な目的は、AP ドメインが接続/切り離し時の AP アクションを最適化できるようにすることです。  
 この制御ブロックのインスタンスは、領域内のすべてのトランザクション定義インスタンスに対して 1 つ存在します。  
 LIFETIME = トランザクション定義インスタンスに関連付けられています  
 STORAGE CLASS = SUBPOOL(CSZAPXDS)  
 CICS key, 31 bit, Fixed length  
 LOCATION = この制御ブロックは、AP ドメインのトランザクション定義に関連付けられたトークン内の最初のワードを通じてアドレス指定され、DFHMXDI マクロを使用してアドレス指定することができます。  
 INNER CONTROL BLOCKS = none  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/390  
 RESTRICTIONS = none  
 MODULE TYPE = Control block definition

---

EXTERNAL REFERENCES = none  
 DATA AREAS = none  
 CONTROL BLOCKS = none  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none

---

表 10.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	72	DFHAPXDC	AP トランザクション定義拡張
(0)	CHARACTER	16	APXD_EYE	標準の目印
(0)	HALFWORD	2	APXD_EYE_LEN	制御ブロックの長さ
(2)	CHARACTER	14	APXD_EYE_NAME	>DFHAP_APXD
(10)	FULLWORD	4	APXD_COUNT	保守性のチェック・カウント
(14)	BIT(8)	1	APXD_FLAGS1	各種フラグ

表 10. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	1... ....		APXD_CEE_ENABLED	トランザクションが CEE 作業域を使用
(14)	.1.. ....		APXD_TDLA	トランザクションが taskdataloc(any) を使用
(15)	BIT(8)	1	*	予約
(16)	UNSIGNED	2	APXD_USTG_SIZE	AP_USER_TXN の合計サイズ
(18)	CHARACTER	8	APXD_SUBPOOL	TCA サブプール・トークン
(20)	CHARACTER	8	APXD_PPF	プロファイル領域
(20)	UNSIGNED	4	APXD_PPF_CHANGECOUNT	妥当性検査カウンター
(24)	ADDRESS	4	APXD_PPF_PTR	プロファイル・アドレス
(28)	CHARACTER	8	APXD_TRPPF	トランザクション・ルーティング・プロファイル領域
(28)	UNSIGNED	4	APXD_TRPPF_CHANGECOUNT	妥当性検査カウンター
(2C)	ADDRESS	4	APXD_TRPPF_PTR	プロファイル・アドレス
(30)	CHARACTER	8	APXD_TCTS	トランザクション・ルーティング TCSE 領域
(30)	UNSIGNED	4	APXD_TCTS_CHANGECOUNT	妥当性検査カウンター
(34)	ADDRESS	4	APXD_TCTS_PTR	TCSE アドレス
(38)	CHARACTER	8	APXD_D2_TOKEN	CICS/DB2 トークン
(38)	UNSIGNED	4	APXD_D2_TOKEN_COUNT	妥当性検査カウンター
(3C)	ADDRESS	4	APXD_D2_TOKEN_PTR	RCTE アドレス (エントリー プール コマンド)
(40)	CHARACTER	8	APXD_RUWA_TOKEN	LE RUWA トークン
(40)	UNSIGNED	4	APXD_RUWA_ONESIZE	1 RUWA のサイズ
(44)	UNSIGNED	4	APXD_RUWA_POOLSIZ	RUWA プールのサイズ
(48)	CHARACTER	0	*	終了

## ASGDS - 非同期サービス統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHASGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHASGDS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS AS Domain (AS) Global Statistics
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 2016, 2017
FUNCTION =
    このデータ域には、AS ドメインが提供する非同期サービスの
    グローバル統計が含まれます。
    これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される
    統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで
    使用するために提供されています。
    このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =

```

このデータ・ブロックは、イベント処理グローバル統計用にユーザーへの応答として渡される統計を保管するために、AP ドメインによって作成されます。  
 ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは解放されます。  
 また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。

STORAGE CLASS =  
 LOCATION =  
 ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。  
 INNER CONTROL BLOCKS = None  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----  
 ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHASGDS IS NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 11.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHASGDS	AS ドメイン・グローバル統計レコード
(0)	HALFWORD	2	ASGDS_LEN	AS ドメイン統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	ASGDS_ID	AS ドメイン統計 ID
(4)	CHARACTER	1	ASGDS_VERS	AS ドメイン統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	ASG_RUN_COUNT	API 実行カウント
(C)	FULLWORD	4	ASG_FETCH_COUNT	API フェッチのカウン
(10)	FULLWORD	4	ASG_FREE_COUNT	API 解放のカウン
(14)	FULLWORD	4	ASG_RUN_DELAY_COUNT	遅延された API 実行のカウン
(18)	FULLWORD	4	ASG_PARENTS_DELAYED_CUR	遅延された親のカウン
(1C)	FULLWORD	4	ASG_PARENTS_DELAYED_PEAK	遅延された親のピーク
(20)	FULLWORD	4	ASG_CHILDREN_CUR	実行中の子のカウン
(24)	FULLWORD	4	ASG_CHILDREN_PEAK	実行中の子のピーク
(28)	CHARACTER	16		予約
(28)	..11 1...		ASGDS_END	"*"
(28)	..11 1...		ASGDS_LENGTH	「*-ASGDS_LEN」 AS ドメイン・グローバル・レコードの長さ
Constants that denote a AS domain global stats record				
(28)	1..1.1.1		ASGIDE	「149」ASYNCSERVICE グローバル統計 ID

表 11. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(28)	.... ....1		ASG_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号

## A03 - VTAM グローバル統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHA03DS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA03PS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS VTAM global Statistics.
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2017
FUNCTION = この DSECT は VTAM グローバル統計を記述します。
    この DSECT によって記述されるデータは、AP ドメインの統計
    モジュールの 1 つである DFHSTVT によってストレージに入れ
    られます。
    これには VTAM グローバル統計が含まれます。
    同じ DSECT に、統計のシステムおよびユーザーのコピーが
    記述されます。統計のいくつかのコピーは、呼び出し元の要求
    が実行されるまで存在する場合があります。
LIFETIME = VTAM グローバル統計に対する要求の受信時にストレージ域
    が作成されます。このストレージ域は、呼び出し元がデータの受信を
    確認すると解放されます。
LOCATION = 呼び出し元にストレージへのポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = none
DATA AREAS = none
CONTROL BLOCKS = DFHTCTFX TCTVRAHC
                  DFHTCTFX TCTVRANT
                  DFHTCTTE TCTEDVSC
                  DFHTCTFX TCTVDOC
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-----

```

表 12.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA03DS	VTAM 統計 (グローバル)
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A03LEN	データ域の長さ
(0)	...1 .1.1		A03IDE	「0021」VTAM グローバル統計マスク
(2)	ADDRESS	2	A03ID	VTAM グローバル・ストレージ ID
(2)	.... ....1		A03VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	A03DVERS	VTAM 統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)		4	A03RPLXT	RPL 最大数の回数
(C)		2	A03RPLX	ポストされた RPL の最大数

表 12. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(E)	BITSTRING	2	A03VTSOS	VTAM SOS
(10)	HALFWORD	2	A03DOC	Dynamic open count (動的オープン・カウント)
(12)	HALFWORD	2		予約
(14)	FULLWORD	4	A03LUNUM	Current LUs in session (セッション内の LU の現在の数)
(18)	FULLWORD	4	A03LUHWM	HWM LUs in session (セッション内の HWM LU の数)
(1C)	FULLWORD	4	A03PSIC	PRSS 照会カウント
(20)	FULLWORD	4	A03PSNC	PRSS NIB カウント
(24)	FULLWORD	4	A03PSOC	PRSS OPNDST カウント
(28)	FULLWORD	4	A03PSUC	PRSS アンバインド・カウント
(2C)	FULLWORD	4	A03PSEC	PRSS エラー件数
(30)	CHARACTER	4	A03PSTYP	SNPS/MNPS/NOPS - 持続性
(34)		4	A03PSDIN	PSDINT - 形式 0hhmmss
(38)	BITSTRING	1	A03BMVL	BMS 3270 検証オン/オフ
(38)	.... 1		A03VON	「X'01」 検証オン
(38)	....		A03VOFF	「X'00」 検証オフ
(39)	BITSTRING	3		予約
(3C)	FULLWORD	4	A03BMIG	BMS 3270 無視カウント
(40)	FULLWORD	4	A03BMLG	BMS 3270 ログ記録カウント
(44)	FULLWORD	4	A03BMAB	BMS 3270 異常終了カウント
(44)	.1.. 1...		A03END	「*」
(44)	.1.. 1...		A03CLEN	「*-A03LEN」 DSECT の長さ

## A04 - 自動インストール統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHA04DS  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA04PS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Autoinstall Statistics.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2002  
 FUNCTION = この DSECT は自動インストール統計を記述します。  
 シップされたりモート定義の統計も記述します。  
 この DSECT によって記述されるデータは、AP ドメインの  
 統計モジュールである DFHAPST によってストレージに入れ  
 られます。

これには自動インストール統計が含まれます。  
 同じ DSECT に、統計のシステムおよびユーザーのコピーが  
 記述されます。統計のいくつかのコピーは、呼び出し元の要求  
 が実行されるまで存在する場合があります。  
 LIFETIME = 自動インストールのグローバル統計に対する要求の受信時  
 にストレージ域が作成されます。このストレージ域は、  
 呼び出し元がデータの受信を確認すると解放されます。  
 LOCATION = 呼び出し元にストレージへのポインターが渡されます。  
 INNER CONTROL BLOCKS = none  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = none  
 MODULE TYPE = Control block definition  
 -----  
 EXTERNAL REFERENCES = none  
 DATA AREAS = none  
 CONTROL BLOCKS = DFHTCTFX TCTVADAT  
 DFHTCTFX TCTVADRJ  
 DFHTCTFX TCTVADLO  
 DFHTCTFX TCTVADPK  
 DFHTCTFX TCTVADPX  
 DFHTCTFX TCTVADQT  
 DFHTCTFX TCTVADQK  
 DFHTCTFX TCTVADQX  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none  
 -----

表 13.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA04DS	自動インストール統計 (グ ローバル)
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A04LEN	データ域の長さ
(0)	...1 1...		A04IDE	「0024」自動インストール のグローバル統計のマスク
(2)	ADDRESS	2	A04ID	自動インストール (グロー バル) のストレージ ID
(2)	.... ....1		A04VERS	"X'01" DSECT バージョン 番号マスク
(4)	CHARACTER	1	A04DVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	A04VADAT	合計試行回数
(C)	HALFWORD	2	A04VADSH	SETLOGON HOLD 実行回数
(E)	CHARACTER	2		予約
(10)	FULLWORD	4	A04VADRJ	合計リジェクト数
(14)	FULLWORD	4	A04VADLO	合計削除数
(18)	HALFWORD	2	A04VADPK	Peak concurrent attempts (ピーク並行試行数)
(1A)	HALFWORD	2	A04VADPX	試行のピーク到達回数
(1C)	FULLWORD	4	A04VADQT	キューに入れられたログオ ン数
(20)	HALFWORD	2	A04VADQK	キューに入れられたログオ ン数のピーク



表 13. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(22)	HALFWORD	2	A04VADQX	ピーク到達回数
Remote statistics - shipped definitions				
(24)		4	A04RDINT	シップされた削除インターバル
(28)		4	A04RDIDL	シップされた削除アイドル時間
(2C)	FULLWORD	4	A04SKBLT	構築されたりモート端末
(30)	FULLWORD	4	A04SKINS	インストールされたりモート端末
(34)	FULLWORD	4	A04SKDEL	削除されたりモート端末
(38)	FULLWORD	4	A04TIEXP	Times interval expired (インターバル期限切れ回数)
(3C)	FULLWORD	4	A04RDREC	受信した remdel 数
(40)	FULLWORD	4	A04RDISS	発行された remdel の数
(44)	FULLWORD	4	A04RDDEL	削除された remdel の数
(48)	FULLWORD	4	A04CIDCT	現在のアイドル・カウント
(4C)	CHARACTER	8	A04CIDLE	現在のアイドル時間
(54)	CHARACTER	8	A04CMAXI	現在の最大アイドル時間
(5C)	FULLWORD	4	A04TIDCT	Total idle count (合計アイドル回数)
(60)	CHARACTER	8	A04TIDLE	アイドル時間の合計
(68)	CHARACTER	8	A04TMAXI	Maximum idle time (最大アイドル時間)
(68)	.111 ....		A04END	***
(68)	.111 ....		A04CLEN	「*-A04LEN」 DSECT の長さ

## A06 - 端末統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHA06DS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA06PS  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Terminal Statistics.  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1986, 1995  
FUNCTION = この DSECT は、AP ドメイン内で維持される端末統計を記述します。  
このデータは、各端末について維持される統計を表します。  
これは、統計ドメイン呼び出しデータのバッファ内のデータをマップするために、DFHAPST によって使用されます。  
また、DFHSTUP およびユーザー・プログラムが、同じデータをマップするために使用します。  
LIFETIME = ドメイン呼び出しの存続時間。  
LOCATION = 呼び出し元に、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。  
INNER CONTROL BLOCKS = None  
NOTES :

DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = none  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----  
 EXTERNAL REFERENCES = None  
 DATA AREAS = None  
 CONTROL BLOCKS = DFHTCTTE TCTLENP  
                   DFHTCTTE TCTTETI  
                   DFHTCTTE TCTTENI  
                   DFHTCTTE TCTTETO  
                   DFHTCTTE TCTTETE  
                   DFHTCTTE TCTTEOT  
                   DFHTCTTE TCTTEOE  
                   DFHTCTTE TCTTESVC  
                   DFHTCTTE TCTETCNT  
                   DFHTCTTE TCTEMCNT  
                   DFHTCTTE TCTECCNT  
                   DFHTCTTE TCTTETT  
                   DFHTCTTE TCTEAMIB  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None  
 -----

表 14.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA06DS	端末統計 DSECT (RESID および合計)
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A06LEN	データ域の長さ
(0)	..1. ..1.		A06IDR	「34」 端末 RESID 統計 ID マスク
(0)	.1.1 ..1.		A06IDL	「82」 BTAM 行統計 ID マスク。
The next field should be loaded with one of the two previous values				
(2)	ADDRESS	2	A06ID	端末統計 id
(2)	.... ..1		A06VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	A06DVERS	端末統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	4	A06TETI	端末 ID
(C)	BITSTRING	1	A06TETT	端末タイプ (TCTTTET)
(D)	BITSTRING	1	A06EAMIB	アクセス方式 (TCTEAMIB)
(E)	CHARACTER	2		予約
(10)		4	A06LENP	ポーリング回数
(14)	BITSTRING	4	A06TENI	入力メッセージ数
(18)	BITSTRING	4	A06TEN0	出力メッセージ数
(1C)	BITSTRING	4	A06TEOT	トランザクション数
(20)	FULLWORD	4	A06CSVC	記憶保護違反
(24)	BITSTRING	4	A06TETE	伝送エラー

表 14. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(28)	BITSTRING	4	A06TEOE	トランザクション・エラー数
(2C)	FULLWORD	4	A06TCNT	パイプライン・メッセージ (合計)
(30)	FULLWORD	4	A06SCNT	パイプライン・メッセージ (グループ)
(34)	HALFWORD	2	A06MCNT	パイプライン・メッセージ (最大連続)
(36)	HALFWORD	2		予約
(38)	CHARACTER	8	A06LUNAM	LU 名
(40)	CHARACTER	1	A06PRTY	端末優先順位
(41)	CHARACTER	3		予約
(44)	FULLWORD	4	A06STG	TIOA ストレージ
(48)	CHARACTER	4	A06SYSID	端末/セッションの所有 SYSID
(4C)	BITSTRING	8	A06ONTM	自動インストールのログオン時刻 (現地)
(54)	BITSTRING	8	A06OFFTM	自動インストールのログオフ時刻 (現地)
(5C)	BITSTRING	8	A06GONTM	自動インストールのログオン時刻 (GMT)
(64)	BITSTRING	8	A06GOFTM	自動インストールのログオフ時刻 (GMT)
(64)	.11. 11..		A06END	**
(64)	.11. 11..		A06CLEN	「*-A06LEN」 DSECT の長さ

## A08 - LSR プール統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHA08DS  
 NAME OF MATCHING PLX CONTROL BLOCK = DFHA08PS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Statistics for LSR Pools.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1986, 1997  
 FUNCTION = このデータ・ブロックは、指定された LSR プールとすべてのプールの合計の LSR プール統計を記述します。ここに記述されたデータは、DFHAPST によってストレージに入れられます。この DSECT は、DFHSTUP およびユーザー・プログラムが統計ブロックをマップする際にも使用されます。  
 LIFETIME = AP ドメインのファイル制御統計に対する要求の受信時にストレージ域が作成されます。このストレージ域は、呼び出し元がデータの受信を確認すると解放されます。  
 LOCATION = 呼び出し元に、ブロックの先頭を指すポインタが渡されます。  
 INNER CONTROL BLOCKS = None  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None

MODULE TYPE = Control block definition

EXTERNAL REFERENCES = None

DATA AREAS = None

CONTROL BLOCKS = DFHFCTSR FCTSRPID  
DFHFCSBK FSCBKCTD  
DFHFCSBK FSCBKDTD  
DFHFCSBK FCSBK KYL  
DFHFCSBK FCSBKSTN  
DFHFCSBK FCSBKHSW  
DFHFCSBK FCSBKHAS  
DFHFCSBK FCSBKBSZ  
DFHFCSBK FCSBKBFN  
DFHFCSBK FCSBKBF  
DFHFCSBK FCSBKFRD  
DFHFCSBK FCSBKUIW  
DFHFCSBK FCSBKNUW

GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None

表 15.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA08DS	LSR プール統計 (RESID および合計)
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A08LEN	データ域の長さ
(0)	..1. .111		A08IDR	「39」 LSR プール統計 RESID ID マスク
The next field should be loaded with the previous value				
(2)	ADDRESS	2	A08ID	LSR プール ID
(2)	.... ....1		A08VERS	"X'01'" DSECT バージョン 番号マスク
(4)	CHARACTER	1	A08DVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	ADDRESS	1	A08SRPID	LSR プール番号
(9)	BITSTRING	1	A08FLAGS	フラグ
(9)	1... ....		A08IDSEP	「X'80'」索引とデータに対して 個別のプールを使用
(A)	CHARACTER	2		予約
(C)	CHARACTER	8	A08LBKCD	プールの作成時刻 (現地 STCK)
(14)	CHARACTER	8	A08LBKDD	プールの削除時刻 (現地 STCK)
(1C)	CHARACTER	8	A08GBKCD	プールの作成時刻 (GMT STCK)
(24)	CHARACTER	8	A08GBKDD	プールの削除時刻 (GMT STCK)
(2C)	HALFWORD	2	A08BK KYL	最大キー長
(2E)	HALFWORD	2	A08BKSTN	ストリング数

表 15. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(30)	HALFWORD	2	A08BKHSW	ストリングで待機中のピーク要求数
(32)	HALFWORD	2		予約
(34)	FULLWORD	4	A08BKTSW	ストリングで待機中の合計要求数
(38)	HALFWORD	2	A08BKHAS	連続アクティブ FC ストリングのピーク数
(3A)	HALFWORD	2		予約
(3A)	.... 1.11		A08NBS	「11」バッファー・サイズの数
(3C)	FULLWORD	4	A08TOBFN_DATA	データ・バッファーの合計数
(40)	FULLWORD	4	A08TOHBN_DATA	データ・ハイパースペース・バッファーの合計数
(44)	FULLWORD	4	A08TOBFF_DATA	検索成功合計数
(48)	FULLWORD	4	A08TOFRD_DATA	バッファー読み取り合計数
(4C)	FULLWORD	4	A08TOUIW_DATA	ユーザー開始書き込み合計数
(50)	FULLWORD	4	A08TONUW_DATA	非ユーザー開始書き込み合計数
(54)	FULLWORD	4	A08TOCRS_DATA	CREAD 成功合計数
(58)	FULLWORD	4	A08TOCWS_DATA	CWRITE 成功合計数
(5C)	FULLWORD	4	A08TOCRF_DATA	CREAD 失敗合計数
(60)	FULLWORD	4	A08TOCWF_DATA	CWRITE 失敗合計数
(64)	FULLWORD	4	A08TOBFN_INDEX	索引バッファー合計数
(68)	FULLWORD	4	A08TOHBN_INDEX	索引ハイパースペース・バッファー合計数
(6C)	FULLWORD	4	A08TOBFF_INDEX	検索成功合計数
(70)	FULLWORD	4	A08TOFRD_INDEX	バッファー読み取り合計数
(74)	FULLWORD	4	A08TOUIW_INDEX	ユーザー開始書き込み合計数
(78)	FULLWORD	4	A08TONUW_INDEX	非ユーザー開始書き込み合計数
(7C)	FULLWORD	4	A08TOCRS_INDEX	CREAD 成功合計数
(80)	FULLWORD	4	A08TOCWS_INDEX	CWRITE 成功合計数
(84)	FULLWORD	4	A08TOCRF_INDEX	CREAD 失敗合計数
(88)	FULLWORD	4	A08TOCWF_INDEX	CWRITE 失敗合計数
(88)	1... 11..		A08END	***

表 15. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(88)	1... 11..		A08CLEN	「*-A08LEN」 DSECT の共通部分の長さ
(8C)	CHARACTER	1	A08BSTAT	データ・バッファと索引バッファのバッファ・サイズ統計
(8C)		0	A08DLEN	「*-A08LEN」 DSECT の長さ

以下の DSECT はプール内の各バッファ・サイズについて繰り返されます。  
 索引とデータに対して個別のバッファが使用されない場合は、  
 この DSECT が A08NBS の回数だけ (各バッファにつき 1 回) 繰り返されます。  
 データと索引に対して個別のバッファが使用される (A08IDSEP フラグ  
 が設定されている) 場合は、この DSECT が A08NBS の 2 倍の回数だけ  
 繰り返されます (データ・バッファに対して A08NBS の回数、その後  
 に索引バッファに対して A08NBS の回数)。

表 16.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	A08BSSDS	バッファ・サイズごとの統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	ADDRESS	2	A08BKBSZ	バッファ・サイズ
(2)	HALFWORD	2	A08BKBFN	バッファ数
(4)	FULLWORD	4	A08BKHBN	ハイパースペース・バッファ数
(8)	FULLWORD	4	A08BKBF	検索成功数
(C)	FULLWORD	4	A08BKFRD	バッファ読み取り数
(10)	FULLWORD	4	A08BKUIW	ユーザー開始バッファ書き込み数
(14)	FULLWORD	4	A08BKNUW	非ユーザー開始バッファ書き込み数
(18)	FULLWORD	4	A08BKCRS	CREAD 成功数
(1C)	FULLWORD	4	A08BKCWS	CWRITE 成功数
(20)	FULLWORD	4	A08BKCRF	CREAD 失敗数
(24)	FULLWORD	4	A08BKCWF	CWRITE 失敗数
(24)	..1. 1...		A08BEND	「*」 バッファ統計の終了
(24)	..1. 1...		A08BLEN	「*-A08BSSDS」 バッファ・サイズ統計の長さ

## A09 - ファイル固有統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHA09DS  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA09PS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS File specific Statistics for

```

LSR Pools.
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1986, 1991
FUNCTION = このデータ・ブロックは、指定された LSR プールの
           ファイル関連統計、およびプール内のすべてのファイルの
           合計を記述します。
           ここに記述されたデータは、DFHAPST によってストレージに
           入れられます。
           この DSECT は、DFHSTUP およびユーザー・プログラムが
           統計ブロックをマップする際にも使用されます。
LIFETIME = AP ドメインの一時データ統計に対する要求の受信時に
           ストレージ域が作成されます。このストレージ域は、
           呼び出し元がデータの受信を確認すると解放されます。
LOCATION = 呼び出し元に、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS = None
MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None
DATA AREAS = None
CONTROL BLOCKS = DFHFCTDS FCTDSDBN
                  DFHFCTDS FCTDSID
                  DFHFCTDS FCTDSIBN
                  DFHFCTDS FCTDSCBW
                  DFHFCTDS FCTDSHBW
                  DFHFCTDS FCTDSTBW
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-----

```

表 17.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA09DS	LSR プール統計 (ファイル 固有)
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A09LEN	データ域の長さ
(0)	..1. 1...		A09IDR	「40」 LSR プールのファイル 統計 (RESID) ID マスク
(0)	..1. 1..1		A09IDT	「41」 LSR プールのファイル 統計 (合計) ID マスク
The next field should be loaded with one of the two previous values				
(2)	ADDRESS	2	A09ID	LSR プール ID
(2)	.... ....1		A09VERS	"X'01'" DSECT バージョン 番号マスク
(4)	CHARACTER	1	A09DVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	HALFWORD	2	A09SRPID	LSR プール番号
(A)	CHARACTER	8	A09DSID	Filename (ファイル名)
(12)	HALFWORD	2	A09DBN	データ・バッファ・サイ ズ
(14)	HALFWORD	2	A09IBN	索引バッファ・サイズ
(16)	HALFWORD	2		予約

表 17. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
If this is a totals record only the next field contains data				
(18)	FULLWORD	4	A09TBW	バッファ待機合計数
(1C)	HALFWORD	2	A09HBW	バッファ待機最大数
(1C)	...1 111.		A09END	***
(1C)	...1 111.		A09CLEN	「*-A09LEN」 DSECT の長さ

## A14 - ISC/IRC 統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHA14DS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA14PS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS ISC/IRC Statistics - system entries.
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2009
FUNCTION = この DSECT は ISC/IRC 統計を記述します。
    この DSECT によって記述されるデータは、AP ドメインの統計
    モジュールである DFHSTLK によってストレージに入れられます。
    これには IRC パッチ統計が含まれます。
    同じ DSECT に、統計のシステムおよびユーザーのコピーが
    記述されます。統計のいくつかのコピーは、呼び出し元の要求
    が実行されるまで存在する場合があります。
    モード・エントリ統計は DFHA20DS DSECT に記述されます。
LIFETIME = ISC/IRC 統計に対する要求の受信時にストレージ域が作成
    されます。このストレージ域は、呼び出し元がデータの受信を
    確認すると解放されます。
LOCATION = 呼び出し元にストレージへのポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Control block definition

```

```

-----
EXTERNAL REFERENCES = none
DATA AREAS = none
CONTROL BLOCKS = DFHTCTTE TCTTETI
                  DFHTCTTE TCSEALL
                  DFHTCTTE TCSESALL
                  DFHTCTTE TCSEBID
                  DFHTCTTE TCSESTAM
                  DFHTCTTE TCSE1HWM
                  DFHTCTTE TCSE2HWM
                  DFHTCTTE TCSEBHWM
                  DFHTCTTE TCSES1
                  DFHTCTTE TCSES2
                  DFHTCTTE TCSES BID
                  DFHTCTTE TCSESTAS
                  DFHTCTTE TCSESTAQ
                  DFHTCTTE TCSESTAF
                  DFHTCTTE TCSESTAO
                  DFHTCTTE TCSESTFC
                  DFHTCTTE TCSESTIC
                  DFHTCTTE TCSESTTD
                  DFHTCTTE TCSESTTS
                  DFHTCTTE TCSESTD L
                  DFHTCTTE TCSESTTC
                  DFHTCTTE TCSEALRJ
                  DFHTCTTE TCSEQPCT
                  DFHTCTTE TCSEMXQT
                  DFHTCTTE TCSEALIM
                  DFHTCTTE TCSEMQPC
                  DFHTCTTE TCSEZQRJ
                  DFHTCTTE TCSEZQPU
                  DFHTCTTE TCSEZQPC
                  DFHTCTTE TCSESID

```



DFHTCTTE TCSACCM  
DFHTCTTE TCSEFLGS  
DFHTCTTE TCSESECN  
DFHTCTTE TCSEPRMN  
DFHTCTTE TCSE1RY  
DFHTCTTE TCSE2RY  
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none  
-----

表 18.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA14DS	ISC/IRC 統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A14LEN	データ域の長さ
(0)	..11 .1..		A14IDR	「0052」ISC/IRC (RESID) 統計マスク
(0)	..11 .1.1		A14IDT	「0053」ISC/IRC 統計 (合計) マスク
The next field should be loaded to one of the two previous values				
(2)	ADDRESS	2	A14ID	ISC/IRC ID
(2)	.... ..1		A14VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	A14DVERS	ISC/IRC 統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	4	A14CNTN	接続名
(C)	HALFWORD	2		予約
(E)	HALFWORD	2	A14ESALL	チェーン内の汎用 AID
(10)	HALFWORD	2	A14EBID	現在の送信権要求数
(12)	HALFWORD	2	A14ESTAM	未解決割り振りの最大数
(14)	HALFWORD	2	A14E2HWM	2 次局の最大数
(16)	HALFWORD	2	A14EBHWM	送信権要求の最大数
(18)	FULLWORD	4	A14ES1	1 次局によって満たされる ATI 数
(1C)	FULLWORD	4	A14ES2	2 次局によって満たされる ATI 数
(20)	FULLWORD	4	A14ESBID	送信された送信権要求数
(24)	FULLWORD	4	A14ESTAS	割り振り数の合計
(28)	FULLWORD	4	A14ESTAQ	キューに入れられた割り振り数
(2C)	FULLWORD	4	A14ESTAF	失敗したリンク割り振り数
(30)	FULLWORD	4	A14ESTAO	失敗 - その他の理由

表 18. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(34)	FULLWORD	4	A14ESTFC	ファイル制御機能シッ プ要求数
(38)	FULLWORD	4	A14ESTIC	インターバル制御機能シッ プ要求数
(3C)	FULLWORD	4	A14ESTTD	TD 機能シッ プ要求数
(40)	FULLWORD	4	A14ESTTS	TS 機能シッ プ要求数
(44)	FULLWORD	4	A14ESTDL	DL/I 機能シッ プ要求数
(48)	FULLWORD	4	A14ESTTC	端末共用要求数
(4C)	HALFWORD	2	A14E1HWM	1 次局最大数
(4E)	HALFWORD	2	A14EQPCT	MAXQTIME ページ・カウ ント
(50)	FULLWORD	4	A14EALRJ	リジェクトされた割り振り 数 (QLIMIT)
(54)	HALFWORD	2	A14EMXQT	最大キュー時間
(56)	HALFWORD	2	A14EALIM	Allocate queue limit (割り 振りキュー限度)
(58)	FULLWORD	4	A14EZQRJ	XZIQUE のリジェクト数
(5C)	HALFWORD	2	A14EZQPU	XZIQUE ページ・カウント
(5E)	HALFWORD	2	A14EZQPC	XZIQUE によりページされ た割り振り数
(60)	HALFWORD	2	A14EMQPC	MAXQTIME のためページさ れた割り振り数
(62)	CHARACTER	2		予約
(64)	FULLWORD	4	A14EALL	チェーン内の AID
(68)	DBL WORD	8	A14GACT	AI GMT 接続作成時刻
(70)	DBL WORD	8	A14AICT	AI 接続作成時刻
(78)	DBL WORD	8	A14GADT	AI GMT 接続削除時刻
(80)	DBL WORD	8	A14AIDT	AI 接続削除時刻
(88)	FULLWORD	4	A14EAHWM	最大 AID 数
(8C)	CHARACTER	8	A14ESID	Connection netname (接続 ネット名)
(94)	BITSTRING	1	A14ACCM	アクセス方式
(95)	BITSTRING	1	A14EFLGS	Protocol
(96)	HALFWORD	2	A14ESECN	Send session count (送信セ ッション・カウント)
(98)	HALFWORD	2	A14EPRMN	Receive session count (受 信セッション・カウント)

表 18. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(9A)	HALFWORD	2	A14E1RY	現在使用中の 1 次局
(9C)	HALFWORD	2	A14E2RY	現在使用中の 2 次局
(9E)	CHARACTER	2		予約
(A0)	FULLWORD	4	A14ESTPC	プログラム制御機能シップ 要求数
(A4)	FULLWORD	4	A14ESTPC_CHANNEL	プログラム制御 FS チャネル 要求数
(A8)	BITSTRING	8	A14ESTPC_CHANNEL_SENT	PC FS チャネル要求送信バ イト数
(B0)	BITSTRING	8	A14ESTPC_CHANNEL_RCVD	PC FS チャネル要求受信バ イト数
(B8)	FULLWORD	4	A14ESTTC_CHANNEL	端末共用チャネル要求数
(BC)	BITSTRING	8	A14ESTTC_CHANNEL_SENT	端末共用チャネル送信バ イト数
(C4)	BITSTRING	8	A14ESTTC_CHANNEL_RCVD	端末共用チャネル受信バ イト数
(CC)	FULLWORD	4	A14ESTIC_CHANNEL	インターバル制御 FS チャ ネル要求数
(D0)	BITSTRING	8	A14ESTIC_CHANNEL_SENT	IC FS チャネル要求送信バ イト数
(D8)	BITSTRING	8	A14ESTIC_CHANNEL_RCVD	IC FS チャネル要求受信バ イト数
(E0)	CHARACTER	8	A14_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(E8)	BITSTRING	8	A14_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(F0)	CHARACTER	8	A14_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(F8)	BITSTRING	2	A14_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(FA)	BITSTRING	2	A14_INSTALL_AGENT	インストール・エージェン ト
(FC)	BITSTRING	8	A14_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(104)	CHARACTER	8	A14_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(104)		0	A14END	"*"
(104)		0	A14CLEN	「*-A14LEN」 DSECT の長さ
Equates for testing A14ACCM. (Access Method)				
(104)	....1		A14VTAM	"1"
(104)	....1.		A14IRC	"2"
(104)	....11		A14XM	"3"
(104)	....1..		A14XCF	"4"

表 18. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
Equates for testing A14EFLGS. (Protocol)				
(104)	....1		A14APPC	"1"
(104)	....1.		A14LU61	"2"
(104)	....11		A14EXCI	"3"
次の値は RDO 監査情報に関連します。 Change Agents				
(104)	....1		A14_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(104)	....1.		A14_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(104)	....11		A14_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(104)	....1..		A14_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(104)	....11.		A14_AUTOINSTALL_CHANGE	"0006" AUTOINSTALL エージェントのインストール
(104)	....1		A14_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(104)	....1..		A14_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(104)	....1.1		A14_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(104)	....11.		A14_AUTOINSTALL_INSTALL	"0006" AUTOINSTALL

## A16 - テーブル・マネージャー統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHA16DS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA16PS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Statistics for Table manager
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1986, 1998
FUNCTION = このデータ・ブロックは、グローバルなテーブル・
            マネージャー統計を記述します。
            ここに記述されたデータは、DFHAPST によってストレージに
            入れられます。
            この DSECT は、DFHSTUP およびユーザー・プログラムが
            統計ブロックをマップする際にも使用されます。
LIFETIME = AP ドメインのテーブル・マネージャー統計に対する
            要求の受信時にストレージ域が作成されます。このストレージ域は、
            呼び出し元がデータの受信を確認すると解放されます。
LOCATION = 呼び出し元に、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None
DATA AREAS = None
CONTROL BLOCKS = DFHTMSKT SKTNUMDS
                  DFHTMSKT SKTLNTH
                  DFHTMSKT SKTINFO
                  DFHTMSSA TMNDESG
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-----

```

表 19.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA16DS	テーブル・マネージャー統計 (グローバル)
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A16LEN	データ域の長さ
(0)	..11 1111		A16IDE	「63」テーブル・マネージャー統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	A16ID	テーブル・マネージャー ID
(2)	.... ..1.		A16VERS	「X'02」 DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	A16DVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(5)	...1. ...1		A16NTAB	「17」テーブル数
(5)	.... 1...		A16END	「*」
(5)	.... 1...		A16CLEN	「*-A16LEN」 DSECT の長さ

以下のセクションが 17 個の各テーブルについて繰り返されます。

表 20.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	A16STATS	各テーブルの統計
(0)	CHARACTER	4	A16TNAM	テーブル名
(4)	FULLWORD	4	A16TSIZE	表サイズ
(4)	.... 1...		A16SEND	「*」
(4)	.... 1...		A16SCLEN	「*-A16STATS」 DSECT の長さ

## A17 - ファイル制御統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHA17DS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA17PS  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS File control Statistics  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1986, 2014  
FUNCTION = この DSECT はファイル制御統計を記述します。  
この DSECT によって記述されるデータは、AP ドメインの統計モジュールである DFHAPST によってストレージに入れます。  
これにはファイル制御統計が含まれます。  
同じ DSECT に、統計のシステムおよびユーザーのコピーが記述されます。統計のいくつかのコピーは、呼び出し元の要求が実行されるまで存在する場合があります。  
LIFETIME = ファイル制御グローバル統計に対する要求の受信時にストレージ域が作成されます。このストレージ域は、呼び出し元がデータの受信を確認すると解放されます。

LOCATION = 呼び出し元にストレージへのポインターが渡されます。  
 INNER CONTROL BLOCKS = none  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = none  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----  
 EXTERNAL REFERENCES = none  
 DATA AREAS = none  
 CONTROL BLOCKS = DFHFCTDS FCTDSRD  
                   DFHFCTDS FCTDSGU  
                   DFHFCTDS FCTDSBR  
                   DFHFCTDS FCTDSWRA  
                   DFHFCTDS FCTDSWRU  
                   DFHFCTDS FCTDSDEL  
                   DFHFCTDS FCTRMDEL  
                   DFHFCTDS FCTDSXCP  
                   DFHFCTDS FCTDSIXP  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none  
 -----

CHAR(8)  
 R65204 690 130401 HD3BADW : Support bundle defined FILE's

表 21.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA17DS	ファイル制御統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A17LEN	データ域の長さ
(0)	.1.. ..11		A17IDR	「0067」ファイル制御統計マスク
The next field should be loaded with the previous value.				
(2)	ADDRESS	2	A17ID	ファイル制御 ID
(2)	.... ..1		A17VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	A17DVERS	ファイル統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	A17FNAM	ファイル名 (File name)
(10)	CHARACTER	1	A17FLOC	リモートの場合は「R」に設定
(11)	CHARACTER	1	A17DT	データ・テーブル・フィールドが存在する場合は「R」、「S」、「T」、「L」、「K」、または「X」に設定
(11)	11.1 1..1		A17DTRMT	「C'R'」リモート・テーブルのテーブル・フィールド
(11)	111. ..1.		A17DTASS	「C'S'」関連ファイルのテーブル・フィールド
(11)	111. ..11		A17DTPRS	「C'T'」SDT フィールドが存在する

表 21. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(11)	11.1 ..11		A17DTCFL	「C'L」 カップリング・ファシリティのデータ・テーブル・フィールドが存在する (ロック・モデル)
(11)	11.1 ..1.		A17DTCFC	「C'K」 カップリング・ファシリティのデータ・テーブル・フィールドが存在する (コンテンション・モデル)
(11)	111. .111		A17DTAIX	「C'X」 AIX を通じた更新のテーブル・フィールド
(12)	CHARACTER	1	A17DSRLS	RLS/非 RLS の指標。「R」 = RLS モード、空 = 非 RLS モード
(12)	11.1 1..1		A17RLS	「C'R」 RLS ファイル
(12)	.1.. ....		A17NORLS	「C'」 非 RLS ファイル
(13)	CHARACTER	5		予約
(18)		4	RESFLD1	予約
(1C)		4	RESFLD2	予約
(20)	CHARACTER	44	A17DSNAM	Dataset name (データ・セット名)
(4C)	FULLWORD	4	A17DSRD	GET requests (GET 要求)
(50)	FULLWORD	4	A17DSGU	GET 更新要求
(54)	FULLWORD	4	A17DSBR	ブラウズ要求
(58)	FULLWORD	4	A17DSWRA	追加要求
(5C)	FULLWORD	4	A17DSWRU	更新要求
(60)	FULLWORD	4	A17DSDEL	削除要求
(64)	FULLWORD	4		予約
(68)	FULLWORD	4	A17DSXCP	VSAM EXCP 要求 - データ
(6C)	FULLWORD	4	A17DSIXP	VSAM EXCP 要求 - 索引
(70)	FULLWORD	4	A17DSTSW	ストリングにおける合計待機数
(74)	HALFWORD	2	A17DSHSW	ストリングにおける最大待機数
(76)	HALFWORD	2		予約
(78)	CHARACTER	1	A17DTTYP	クローズの場合は「C」、「S」、「U」、「X」、「L」、または「K」に設定

表 21. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(78)	11.. ..11		A17DTTC	「C'C」 CICS 保守テーブル がクローズ
(78)	111. ..1.		A17DTTS	「C'S」 ユーザー・テーブル のソースがクローズ
(78)	11.1 .111		A17DTPP	「C'P」 CICS テーブルが部分 クローズ
(78)	111. .1..		A17DTTU	「C'U」 ユーザー保守テーブ ルがクローズ
(78)	11.1 ..11		A17DTTL	「C'L」 カップリング・ファ シリティー・テーブルがク ローズ (ロック・モデル)
(78)	11.1 ..1.		A17DTTK	「C'K」 カップリング・ファ シリティー・テーブルがク ローズ (コンテンション・モ デル)
(79)	CHARACTER	3		予約
(7C)	FULLWORD	4	A17DTRDS	読み取り/ブラウズ要求
(80)	FULLWORD	4	A17DTRNF	ソース読み取り発行
(84)	FULLWORD	4	A17DTAVR	読み取りに起因する追加
(88)	FULLWORD	4	A17DTADS	追加要求
(8C)	FULLWORD	4	A17DTARJ	出口によりリジェクトされ た追加
(90)	FULLWORD	4	A17DTATF	テーブル満杯時の追加
(94)	FULLWORD	4	A17DTRWS	再書き込み要求
(98)	FULLWORD	4	A17DTDLS	削除要求
(9C)	FULLWORD	4	A17DTSHI	テーブル・レコード最大数
(A0)	FULLWORD	4	A17DTSIZ	現在のテーブル・レコード 数
(A4)	FULLWORD	4	A17DTALT	割り振られたストレージ - 合計 (KB)
(A8)	FULLWORD	4	A17DTUST	使用中のストレージ - 合計 (KB)
(AC)	FULLWORD	4	A17DTALE	割り振られたストレージ - エントリー (KB)
(B0)	FULLWORD	4	A17DTUSE	使用中のストレージ - エン トリー (KB)
(B4)	FULLWORD	4	A17DTALI	割り振られたストレージ - 索引 (KB)
(B8)	FULLWORD	4	A17DTUSI	使用中のストレージ - 索引 (KB)



表 21. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(BC)	FULLWORD	4	A17DTALD	割り振られたストレージ - データ (KB)
(C0)	FULLWORD	4	A17DTUSD	使用中のストレージ - データ (KB)
(C4)	FULLWORD	4	A17DTRRS	SDT の読み取り再試行
(C8)	HALFWORD	2	A17DSDNB	バッファなし - データ
(CA)	HALFWORD	2	A17DSINB	バッファなし - 索引
(CC)	BITSTRING	1	A17POOL	LSR プール ID
(CD)	BITSTRING	1		予約
(CE)	HALFWORD	2	A17STRNO	ストリングなし
(D0)	CHARACTER	8	A17RNAME	Remote Name (リモート名)
(D8)	CHARACTER	4	A17RSYS	Remote Sysid (リモート・システム識別名)
(DC)	CHARACTER	1	A17DSTYP	データ・セット・タイプ
(DD)	CHARACTER	3		予約
(E0)	CHARACTER	44	A17BDSNM	基本データ・セット名
(10C)	HALFWORD	2	A17DSASC	アクティブ・ストリングなし
(10E)	HALFWORD	2	A17DSASW	待機ストリングなし
(110)	CHARACTER	8	A17LOPNT	ファイル・オープン時刻 (現地時間 STCK)
(118)	CHARACTER	8	A17LCLST	ファイル・クローズ時刻 (現地時間 STCK)
(120)	CHARACTER	8	A17GOPNT	ファイル・オープン時刻 (GMT STCK)
(128)	CHARACTER	8	A17GCLST	ファイル・クローズ時刻 (GMT STCK)
(130)	FULLWORD	4	A17DSBRU	更新ブラウズ数
(134)	FULLWORD	4	A17RLSWT	RLS 要求待機タイムアウト
(138)	FULLWORD	4	A17DTCON	コンテンション使用時の CFDT の CHANGED 応答の数、ロック使用時の CFDT のロック待機の数。
(13C)	CHARACTER	8	A17DTCFP	カップリング・ファシリティー・データ・テーブル・プール名
(144)	FULLWORD	4	A17DTLDS	LOADING 応答の数
(148)	FULLWORD	4	A17FCXCC	排他制御競合なし

表 21. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14C)	CHARACTER	8	A17_FILE_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(154)	BITSTRING	8	A17_FILE_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(15C)	CHARACTER	8	A17_FILE_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(164)	BITSTRING	2	A17_FILE_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(166)	BITSTRING	2	A17_FILE_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(168)	BITSTRING	8	A17_FILE_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(170)	CHARACTER	8	A17_FILE_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(170)		0	A17END	"*"
(170)		0	A17CLEN	「*-A17LEN」 DSECT の長さ
Equates to test A17_FILE_CHANGE_AGENT				
(170)	....1		A17_FILE_CSDAPI_CHANGE	"X'01'" 変更エージェント - CSD API
(170)	....1.		A17_FILE_CSDBATCH_CHANGE	"X'02'" 変更エージェント - DFHCSDUP
(170)	....11		A17_FILE_DREPAPI_CHANGE	"X'03'" 変更エージェント - DREP API
(170)	....1..		A17_FILE_CREATE_CHANGE	"X'04'" 変更エージェント - CREATE SPI
(170)	....111		A17_FILE_SYSTEM_CHANGE	「X'07'」変更したエージェント - システム
(170)	....1.1.		A17_FILE_TABLE_CHANGE	「X'0A'」変更したエージェント - テーブル
Equates to test A17_FILE_INSTALL_AGENT				
(170)	....1		A17_FILE_CSDAPI_INSTALL	"X'01'" インストール・エージェント - CSD API
(170)	....1..		A17_FILE_CREATE_INSTALL	"X'04'" インストール・エージェント - CREATE SPI
(170)	....1.1		A17_FILE_GRPLIST_INSTALL	"X'05'" インストール・エージェント - GRPLIST
(170)	....111		A17_FILE_SYSTEM_INSTALL	「X'07'」インストール・エージェント - システム
(170)	....1.1		A17_FILE_BUNDLE_INSTALL	「X'09'」インストール・エージェント - バンドル
(170)	....1.1.		A17_FILE_TABLE_INSTALL	「X'0A'」インストール・エージェント - テーブル

## A20 - ISC/IRC モード・エントリー統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHA20DS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA20PS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS ISC/IRC Statistics - mode entries.
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1986, 1994
FUNCTION = この DSECT は ISC/IRC モード・エントリー統計を記述します。
    この DSECT によって記述されるデータは、AP ドメインの統計
    モジュールである DFHSTLK によってストレージに入れられます。
    これには IRC モード・エントリー統計が含まれます。
    同じ DSECT に、統計のシステムおよびユーザーのコピーが
    記述されます。統計のいくつかのコピーは、呼び出し元の要求
    が実行されるまで存在する場合があります。
    システム・エントリー統計は DFHA14DS DSECT に記述されます。
LIFETIME = ISC/IRC モード・エントリー統計に対する要求の受信時に
    ストレージ域が作成されます。このストレージ域は、
    呼び出し元がデータの受信を確認すると解放されます。
LOCATION = 呼び出し元にストレージへのポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Control block definition

```

```

-----
EXTERNAL REFERENCES = none
DATA AREAS = none
CONTROL BLOCKS = DFHTCTTE TCMEBID
                  DFHTCTTE TCMESTAM
                  DFHTCTTE TCME1HWM
                  DFHTCTTE TCME2HWM
                  DFHTCTTE TCMEBHWM
                  DFHTCTTE TCMES1
                  DFHTCTTE TCMES2
                  DFHTCTTE TCMESBID
                  DFHTCTTE TCMESTAS
                  DFHTCTTE TCMESTAQ
                  DFHTCTTE TCMESTAF
                  DFHTCTTE TCMESTAG
                  DFHTCTTE TCMESTAP
                  DFHTCTTE TCMESTAO
                  DFHTCTTE TCMESTFC
                  DFHTCTTE TCMESTIC
                  DFHTCTTE TCMESTTD
                  DFHTCTTE TCMESTTS
                  DFHTCTTE TCMESTD L
                  DFHTCTTE TCMESTTC
                  DFHTCTTE TCMEMODE
                  DFHTCTTE TCTETTI
                  DFHTCTTE TCMEZQPC
                  DFHTCTTE TCMELMAX
                  DFHTCTTE TCMEMCON
                  DFHTCTTE TCMEMAXS
                  DFHTCTTE TCMECONW
                  DFHTCTTE TCMECONL
                  DFHTCTTE TCME1RY
                  DFHTCTTE TCME2RY
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none

```

表 22.

オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA20DS	ISC/IRC モード・エントリー統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A20LEN	データ域の長さ

表 22. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	.1.. 11..		A20IDR	「0076」 ISC/IRC RESID モード・エン트리統計マスク
(0)	.1.. 11.1		A20IDT	「0077」 ISC/IRC 統計 (合計) マスク
The next field should be loaded to one of the two previous values				
(2)	ADDRESS	2	A20ID	ISC/IRC モード・エントリ ID
(2)	.... ..1		A20VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	A20DVERS	ISC/IRC モード・エントリ統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	4	A20SYSN	システム名
(C)	CHARACTER	8	A20MODE	モード名
(14)	HALFWORD	2	A20ESTAM	未解決割り振りの最大数
(16)	HALFWORD	2	A20E2HWM	2 次局の最大数
(18)	HALFWORD	2	A20EBHWM	送信権要求の最大数
(1A)	HALFWORD	2	A20E1HWM	コンテンション敗者のピーク数
(1C)	FULLWORD	4	A20ES1	1 次局によって満たされる ATI 数
(20)	FULLWORD	4	A20ES2	2 次局によって満たされる ATI 数
(24)	FULLWORD	4	A20ESBID	送信された送信権要求数
(28)	FULLWORD	4	A20ESTAS	割り振回数合計
(2C)	FULLWORD	4	A20ESTAQ	キューに入れられた割り振回数
(30)	FULLWORD	4	A20ESTAF	失敗したリンク割り振回数
(34)	FULLWORD	4	A20ESTAO	失敗 - その他の理由
(38)	FULLWORD	4	A20ESTAG	一般割り振回数
(3C)	FULLWORD	4	A20ESTAP	特定割り振回数
(40)	HALFWORD	2	A20EBID	現在の送信権要求数
(42)	HALFWORD	2	A20EQPCT	XZIQUE ページ・カウント
(44)	HALFWORD	2	A20EZQPC	XZIQUE によりページされた割り振回数
(46)	HALFWORD	2	A20ELMAX	最大セッション・カウント

表 22. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(48)	HALFWORD	2	A20EMCON	受け入れ可能な最大コンテンション勝者数
(4A)	HALFWORD	2	A20EMAXS	現在の最大セッション・カウント
(4C)	HALFWORD	2	A20ECONW	Current CNOS contention winners (現行 CNOS コンテンション勝者)
(4E)	HALFWORD	2	A20ECONL	Current CNOS contention losers (現行 CNOS コンテンション敗者)
(50)	HALFWORD	2	A20E1RY	現在使用中の 1 次局
(52)	HALFWORD	2	A20E2RY	現在使用中の 2 次局
(52)	.1.1 .1..		A20END	"*"
(52)	.1.1 .1..		A20CLEN	「*-A20LEN」 DSECT の長さ

## A21 - ISC LUIT および SNA 管理統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHA21PS
DESCRIPTIVE NAME = CICS/ESA ISC statistics - LUIT management
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1990, 1994
FUNCTION = このコピーブックは、LUIT テーブルのエントリーの
持続検査および管理に関連する ISC 統計を記述します。
このコピーブックによって記述されるデータは、AP ドメイン
の統計モジュールの 1 つである DFHSTLK によってストレージ
に入れます。
DOMAIN. DELETED BY APAR
同じコピーブックに、統計のシステムおよびユーザーのコピーが
記述されます。統計のいくつかのコピーは、呼び出し元の要求
が実行されるまでシステム内に存在する場合があります。
LIFETIME = ISC 統計に対する要求の受信時にストレージ域が作成され
ます。このストレージ域は、呼び出し元がデータの受信を確認
すると解放されます。
LOCATION = 呼び出し元にストレージへのポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS = none
MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = none
DATA AREAS = none
CONTROL BLOCKS = DFHCSAPS CSZ_LTIME
                  DFHCSAPS CSZ DELETED BY APAR
                  DFHSNSTA SNT DELETED BY APAR
                  DFHSNSTA SNT DELETED BY APAR
                  DFHSNSTA SNT DELETED BY APAR
                  DFHSNSTA LUIT_TOTAL_REUSES
                  DFHSNSTA LUIT_TOTAL_TIMEOUTS
                  DFHSNSTA LUIT_AV_REUSE_TIME
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-----

```

表 23.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	36	DFHA21PS	ISC 統計
(0)	HALFWORD	2	A21_STATS_LENGTH	データ域の長さ
(2)	HALFWORD	2	A21_STATS_ID	統計 ID
(4)	UNSIGNED	1	A21_STATS_VERSION	統計バージョン番号
(5)	UNSIGNED	3	*	予約
(8)	UNSIGNED	2	*	予約
(A)	HALFWORD	2	A21_SIT_LUIT_TIME	LUIT テーブルの遅延時間
(C)	FULLWORD	4	*	予約
DELETED BY APAR				
(10)	FULLWORD	4	*	予約
DELETED BY APAR				
(14)	FULLWORD	4	*	予約
DELETED BY APAR				
(18)	FULLWORD	4	A21_LUIT_TOTAL_REUSES	LUIT テーブル内で再使用されたエントリーの合計数
(1C)	FULLWORD	4	A21_LUIT_TOTAL_TIMEOUTS	LUIT テーブル内でタイムアウトになったエントリーの合計数
(20)	FULLWORD	4	A21_LUIT_AV_REUSE_TIME	LUIT テーブルの ** エントリー間の平均再使用时间

## 定数

表 24.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
Constants defining record contents				
1	HEX	01	A21_STATS_DCL_VERSION	バージョン番号
2	DECIMAL	54	A21_STATS_DCL_RESID	統計 ID (RESID)

## A22 - FEPI プール統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHA22DS  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA22PS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS FEPI pool statistics  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1993  
 FUNCTION =

このデータ・ブロックは、FEPI プールの統計を含むストレージのブロックを記述します。  
 この DSECT によって記述されるデータは、AP ドメインの統計モジュールである DFHAPST によってストレージに入れます。  
 同じ DSECT に、統計のシステムおよびユーザーのコピーが記述されます。統計のいくつかのコピーは、呼び出し元の要求が実行されるまで存在する場合があります。  
 LIFETIME = FEPI プール統計に対する要求の受信時にストレージ域が作成されます。このストレージ域は、呼び出し元がデータの受信を確認すると解放されます。  
 STORAGE CLASS =  
 LOCATION = 呼び出し元にストレージへのポインターが渡されます。  
 INNER CONTROL BLOCKS = none  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = none  
 MODULE TYPE = Control block definition

---

EXTERNAL REFERENCES = none  
 DATA AREAS = none  
 CONTROL BLOCKS = in the FEPI RM  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none

---

ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHA22DS IS NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 25.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA22DS	FEPI プール統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A22LEN	データ域の長さ
(0)	...1. ...		A22IDR	「0016」 FEPI プール (RESID) 統計マスク
(2)	ADDRESS	2	A22ID	FEPI プール ID
(2)	.... ....1		A22VERS	"X'01" DSECT バージョン番号
(4)	CHARACTER	1	A22DVERS	プール統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	CHARACTER	8	A22POOL	Pool name (プール名)
(10)	FULLWORD	4	A22TRGCT	ターゲット数
(14)	FULLWORD	4	A22NDCT	ノード数
(18)	FULLWORD	4	A22CONCT	接続数
(1C)	FULLWORD	4	A22CONPK	接続数のピーク
(20)	FULLWORD	4	A22ALLOC	会話の割り振り数
(24)	FULLWORD	4	A22PKALL	同時割り振り数のピーク
(28)	FULLWORD	4	A22WAIT	現在の待機割り振り数
(2C)	FULLWORD	4	A22TOTWT	待機割り振り数の合計
(30)	FULLWORD	4	A22PKWT	待機割り振り数のピーク
(34)	FULLWORD	4	A22TIOUT	タイムアウトになった割り振りの合計数

表 25. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(34)	..11 1...		A22END	***
(34)	..11 1...		A22CLEN	「*-A22LEN」 DSECT の長さ

## A23 - FEPI 接続統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHA23DS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA23PS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS FEPI connection statistics
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1993
FUNCTION =
このデータ・ブロックは、FEPI 接続の統計を含むストレージの
ブロックを記述します。
この DSECT によって記述されるデータは、AP ドメインの
統計モジュールである DFHAPST によってストレージに入れ
られます。
同じ DSECT に、統計のシステムおよびユーザーのコピーが
記述されます。統計のいくつかのコピーは、呼び出し元の要求
が実行されるまで存在する場合があります。
LIFETIME = FEPI 接続統計に対する要求の受信時にストレージ域が
作成されます。このストレージ域は、呼び出し元がデータの受信を
確認すると解放されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION = 呼び出し元にストレージへのポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS = none
MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = none
DATA AREAS = none
CONTROL BLOCKS = in the FEPI RM
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-----
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHA23DS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

```

表 26.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA23DS	FEPI 接続統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A23LEN	データ域の長さ
(0)	...1. ...1		A23IDR	「0017」 FEPI 接続 (RESID) 統計マスク
(2)	ADDRESS	2	A23ID	FEPI 接続 ID
(2)	.... ...1		A23VERS	"X'01" DSECT バージョン番号
(4)	CHARACTER	1	A23DVERS	接続統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	CHARACTER	8	A23POOL	Pool name (プール名)



表 26. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10)	CHARACTER	8	A23TARG	Target name (ターゲット名)
(18)	CHARACTER	8	A23NODE	Node name (ノード名)
(20)	FULLWORD	4	A23ACQ	接続獲得数
(24)	FULLWORD	4	A23CNV	会話数
(28)	FULLWORD	4	A23USI	受信した非送信請求入力数
(2C)	FULLWORD	4	A23CHOUT	接続の送信文字数
(30)	FULLWORD	4	A23CHIN	接続の受信文字数
(34)	FULLWORD	4	A23RTOUT	受信タイムアウト数
(38)	FULLWORD	4	A23ERROR	エラー状態数
(38)	..11 11..		A23END	「*」
(38)	..11 11..		A23CLEN	「*-A23LEN」 DSECT の長さ

## A24 - FEPI ターゲット統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHA24DS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA24PS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS FEPI target statistics
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1993
FUNCTION =
    このデータ・ブロックは、FEPI ターゲットの統計を含む
    ストレージのブロックを記述します。
    この DSECT によって記述されるデータは、AP ドメインの
    統計モジュールである DFHAPST によってストレージに入れ
    られます。
    同じ DSECT に、統計のシステムおよびユーザーのコピーが
    記述されます。統計のいくつかのコピーは、呼び出し元の要求
    が実行されるまで存在する場合があります。
LIFETIME = FEPI ターゲット統計に対する要求の受信時にストレージ
    域が作成されます。このストレージ域は、呼び出し元がデータの
    受信を確認すると解放されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION = 呼び出し元にストレージへのポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = none
DATA AREAS = none
CONTROL BLOCKS = in the FEPI RM
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-----
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHA24DS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

```

表 27.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA24DS	FEPI ターゲット統計

表 27. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A24LEN	データ域の長さ
(0)	...1 ..1.		A24IDR	「0018」 FEPI ターゲット (RESID) 統計マスク
(2)	ADDRESS	2	A24ID	FEPI ターゲット ID
(2)	.... ..1		A24VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号
(4)	CHARACTER	1	A24DVERS	ターゲット統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	CHARACTER	8	A24TARG	Target name (ターゲット名)
(10)	CHARACTER	8	A24POOL	Pool name (プール名)
(18)	CHARACTER	8	A24APPL	Applid (アプリケーション ID)
(20)	FULLWORD	4	A24NDCT	ノード数
(24)	FULLWORD	4	A24ALLOC	会話の割り振り数
(28)	FULLWORD	4	A24TOTWT	待機割り振り数の合計
(2C)	FULLWORD	4	A24WAIT	現在の待機割り振り数
(30)	FULLWORD	4	A24PKWT	待機割り振り数のピーク
(34)	FULLWORD	4	A24TIOUT	タイムアウトになった割り振りの合計数
(34)	..11 1...		A24END	"*"
(34)	..11 1...		A24CLEN	「*-A24LEN」 DSECT の長さ

## BRARC - BRXA 定義

Licensed Materials - Property of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1996, 2008 All Rights Reserved.

これはブリッジ出口ルーチンにその COMMAREA として渡される BRXA を記述したものです。

-----

BRXA ヘッダーは以下のフィールドで構成されます。

BRXA\_HEADER\_EYECATCHER  
領域を BRXA として識別するための目印。これは CICS によって DFHBRACx コピーブックで定義されている BRXA\_HEADER\_EYE の値 (「>BRAREA」) に初期化されます。  
BRXA\_HEADER\_LENGTH  
ヘッダーの長さ。

BRXA\_HEADER\_VERSION\_NO  
BRXA のバージョン番号。これにより、以降のリリースによって  
BRXA を拡張できるようになります。これは CICS によって  
brxa\_current\_version\_no に初期化されます。

BRXA\_TRANSACTION\_AREA\_PTR  
ブリッジ・トランザクションとユーザー・トランザクションの  
関連情報を含む BRXA\_TRANSACTION\_AREA のアドレス。これは  
CICS によって設定され、ブリッジまたは LT 出口コードによって  
変更されることはありません。

BRXA\_TRANSACTION\_AREA\_LEN  
BRXA\_TRANSACTION\_AREA の長さ。これは CICS によって設定され、  
ブリッジまたは LT 出口コードによって変更されることはありません。

BRXA\_COMMAND\_AREA\_PTR  
ブリッジ出口ルーチンを駆動させたコマンドの関連情報を含む  
BRXA\_COMMAND\_AREA のアドレス。  
これは CICS によって設定され、ブリッジ出口コードによって  
変更されることはありません。

BRXA\_COMMAND\_AREA\_LEN  
BRXA\_COMMAND\_AREA の長さ。これは CICS によって設定され、  
ブリッジまたは LT 出口コードによって変更されることはありません。

BRXA\_USER\_AREA\_PTR  
タスク内のブリッジ出口ルーチンの複数の呼び出しにわたってユーザー  
域のアドレスを保存できるユーザー・フィールド。ユーザー域は  
EXEC CICS GETMAIN を使用して取得されます。

BRXA\_USER\_AREA\_LEN  
ユーザー域の長さを保存するために使用できるユーザー・フィールド。

BRXA\_INPUT\_MSG\_PTR  
入力メッセージのアドレスを保存するために使用されるフィールド。  
このフィールドはフォーマッターと組み合わせて使用することが想定  
されています。

BRXA\_INPUT\_MSG\_LEN  
入力メッセージの現在の長さを保存するために使用されるフィールド。

BRXA\_OUTPUT\_MSG\_PTR  
出力メッセージのアドレスを保存するために使用されるフィールド。  
このフィールドはフォーマッターと組み合わせて使用することが想定され  
ています。

BRXA\_OUTPUT\_MSG\_LEN  
出力メッセージの現在の長さを保存するために使用されるフィールド。

表 28.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	56	BRXA_HEADER	
(0)	CHARACTER	8	BRXA_HEADER_EYECATCHER	
(8)	FULLWORD	4	BRXA_HEADER_LENGTH	
(C)	UNSIGNED	4	BRXA_HEADER_VERSION_NO	
(10)	ADDRESS	4	BRXA_TRANSACTION_AREA_PTR	
(14)	FULLWORD	4	BRXA_TRANSACTION_AREA_LEN	
(18)	ADDRESS	4	BRXA_COMMAND_AREA_PTR	
(1C)	FULLWORD	4	BRXA_COMMAND_AREA_LEN	
(20)	ADDRESS	4	BRXA_USER_AREA_PTR	
(24)	FULLWORD	4	BRXA_USER_AREA_LEN	
new for CTS 1.3				
(28)	ADDRESS	4	BRXA_INPUT_MSG_PTR	
(2C)	FULLWORD	4	BRXA_INPUT_MSG_LEN	
(30)	ADDRESS	4	BRXA_OUTPUT_MSG_PTR	

表 28. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(34)	FULLWORD	4	BRXA_OUTPUT_MSG_LEN	

--

BRXA トランザクション域には、呼び出し元ブリッジ・トランザクションとリンク先トランザクションに関する情報が含まれています。この領域はブリッジ・トランザクション内で処理を実行する場合は意味を持たず、そのような処理からは参照されません。この情報はブリッジ出口ルーチンが呼び出されるたびに CICS によって設定されます。このトランザクション域に含まれる情報は以下のとおりです。

BRXA\_TRAN\_AREA\_EYECATCHER  
領域を BRXA トランザクション域として識別するための目印。  
これはブリッジ出口ルーチンに制御を渡す前に CICS によって  
BRXA\_TRAN\_AREA\_EYE の値 (「>BRTRANA」) に設定されます。この  
値は DFHBRACx コピーブックで定義されています。  
BRXA\_BRIDGE\_TRANID  
ブリッジ・トランザクションのトランザクション ID。  
BRXA\_TRANID  
ユーザー・トランザクションのトランザクション ID。  
BRXA\_NEXTTRANID  
次のトランザクションのトランザクション ID。  
BRXA\_ABEND\_CODE  
ユーザー・トランザクションが異常終了した場合は、ここに異常終了  
コードが設定されます。トランザクションが異常終了しなかった場合、  
このフィールドは空です。  
BRXA\_CALLING\_PROG  
ブリッジ出口ルーチンが呼び出される原因となったコマンドを発行した  
ユーザー・トランザクション内のプログラムの名前。BRXA\_INIT、  
BRXA\_BIND、BRXA\_TERM、および BRXA\_ABEND の各呼び出しの場合、  
このフィールドは空に設定されます。  
BRXA\_USERID  
リンク先トランザクションを実行するために使用される権限を  
保持するユーザーの ID を指定します。  
BRXA\_STARTCODE  
このトランザクションを開始するために通常使用される方法の  
タイプを指定します。この値は ASSIGN コマンドで返されますが、  
処理にそれ以外の影響はありません。使用できる値は以下の  
とおりです。

S  
データを含まない START コマンド  
SD  
データを含む START コマンド  
TD  
端末入力 (デフォルト値)

無効な値が指定された場合は TD が想定されます。

TERM や ABEND の処理のためにブリッジ出口ルーチンが呼び出される  
場合、このフィールドには BRXA\_NEXTTRANID の値に適した開始  
コードが含まれます。  
BRXA\_LOAD\_ADS\_DESCRIPTOR  
この 1 文字のフィールドがブリッジ・トランザクションによって  
「Y」に設定されている場合、CICS が BMS SEND MAP および  
RECEIVE MAP 用にマップ・セットをロードし、そのマップの ADS  
記述子を探します。この記述子のアドレスは、コマンド域の LT  
出口に渡されます。この記述子の形式は ADS 記述子内で定義されて  
います。このフィールドに「Y」以外の値が指定されている場合、  
CICS はマップ・セットのロードと記述子の特定を試行せず、  
brxa\_ads\_descriptor\_ptr が null に設定されます。  
BRXA\_TRACE  
このフィールドは、BR に対してレベル 2 のトレースが設定されて  
いる場合に「Y」に設定されます。  
出口は、このフラグを使用して、重要な情報を診断の目的でトレース  
します。特に入出力データがトレースされます。BR に対して  
レベル 2 のトレースが行われる場合は、CICS によって BRXA に  
対する入出力のトレースが既に行われています。  
BRXA\_FACILITYLIKE

ブリッジ機能の構築のためにテンプレート端末定義として使用される  
インストール済み 3270 端末の名前。

値が指定されていない場合、CICS はユーザー・トランザクションの  
プロファイルで FACILITYLIKE として指定されている値を探します。  
この値も空になっている場合、CICS は新しい CICS 提供の定義である  
CBRF（モデル DFHLU2 に基づく）を使用します。

指定された FACILITYLIKE が存在しない場合、ブリッジ CICS は  
トランザクションを異常終了します（ABRJ）。

端末の作成後に FACILITYLIKE 定義を変更することはできないため、  
FACILITYTYPE が指定されている場合はこのパラメーターが無視され  
ます。

テンプレート端末定義が QUERY(COLD) または QUERY(ALL) とともに  
定義されている場合、これは無視され、事前定義の特性が使用されます。  
BRXA\_FACILITY\_KEEP\_TIME  
このフィールドは、ユーザー・トランザクションの終了後に  
ブリッジ機能を維持する時間（秒単位）を指定します。この  
フィールドにゼロ以外の値が設定されている場合、ブリッジ機能と  
その疑似会話データは存続します。

このフィールドは、BRXA\_INIT 呼び出しによって最初にゼロに設定されます。  
出口はこの値を BRXA\_TERM 呼び出しでのみ設定する必要があります。

最大値は 1 週間（604800 秒）です。これより大きい値が指定された場合、  
CICS はブリッジ機能を 1 週間だけ維持します。  
BRXA\_FACILITYTYPE  
使用するブリッジ機能を表すトークン。この値は BRXA\_INIT の呼び出し  
で設定できます。

値を指定すると、以前のブリッジがユーザー・トランザクションを実行  
して端末を維持したときに維持されたブリッジ機能を再使用することが  
暗黙的に示されます。

デフォルト値の null に設定すると、CICS によって新しいブリッジ  
機能が動的に割り振られます。

使用するブリッジ機能の名前は、ユーザー・トランザクションから  
EIB の EIBTRMID フィールドを使用してアクセス可能です。この名前は  
ユーザー・トランザクションが終了するとほぼすぐに再使用できま  
す。システム内の他の端末 ID が同じになることはありません。  
BRXA\_SCREEN\_HEIGHT  
現在の画面の高さ  
BRXA\_SCREEN\_WIDTH  
現在の画面の幅  
BRXA\_ALTERNATE\_SCREEN\_HEIGHT  
代替画面の高さ  
BRXA\_ALTERNATE\_SCREEN\_WIDTH  
代替画面の幅  
BRXA\_IDENTIFIER  
出口ルーチンが出口の特定の使用に要求を関連付けるために使用でき  
る 48 文字のフィールド（例：MQ ブリッジの MQ 相関関係子、Web の  
TCP/IP ID など）。  
BRXA\_FORMATTER  
出口ルーチンがフォーマッターの名前を指定するために使用する  
8 バイト文字のフィールド。このフィールドに値が指定されている  
場合は、そのフォーマッターが BMS、TC、および IC の各要求に  
対して呼び出されます。ブリッジ出口は、XM、SYNC、および MSG  
の各要求に対してのみ呼び出されます。  
BRXA\_CALL\_EXIT\_FOR\_SYNC  
同期点に対してブリッジ出口ルーチンを呼び出す必要があります。  
BRXA\_NEXTTRANID\_SOURCE  
次のトランザクション ID がどのようにして作成されたかを示します。

BRXA\_IMMEDIATE - RETURN TRANSID IMMEDIATE コマンドによって  
BRXA\_STARTED - START TRANSID コマンドによって  
BRXA\_NORMAL - RETURN TRANSID または SET NEXTTRANID コマンドによって

BRXA\_TCTUA (PTR/LEN)  
ブリッジ機能の TCTUA  
BRXA\_BRDATA\_PTR  
START TRANSID BREXIT コマンドの BRDATA パラメーターで指定  
されたデータのアドレス。  
BRXA\_BRDATA\_LEN  
START TRANSID BREXIT コマンドで指定された BRDATA の長さ。

表 29.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	180	BRXA_TRANSACTION_AREA	予約済みのアプリケーション ID
(0)	CHARACTER	8	BRXA_TRAN_AREA_EYECATCHER	
(8)	CHARACTER	4	BRXA_BRIDGE_TRANID	
(C)	CHARACTER	4	BRXA_TRANID	
(10)	CHARACTER	4	BRXA_NEXTTRANID	
(14)	CHARACTER	4	BRXA_ABEND_CODE	
(18)	CHARACTER	8	BRXA_CALLING_PROG	
(20)	CHARACTER	8	BRXA_USERID	
(28)	CHARACTER	8	*	
(30)	CHARACTER	2	BRXA_STARTCODE	
(32)	CHARACTER	1	BRXA_LOAD_ADS_DESCRIPTOR	
(33)	CHARACTER	1	BRXA_TRACE	
(34)	CHARACTER	4	BRXA_FACILITYLIKE	
(38)	UNSIGNED	4	BRXA_FACILITY_KEEP_TIME	
(3C)	CHARACTER	8	BRXA_FACILITY_TOKEN	
(44)	HALFWORD	2	BRXA_SCREEN_HEIGHT	
(46)	HALFWORD	2	BRXA_SCREEN_WIDTH	
(48)	HALFWORD	2	BRXA_ALTERNATE_SCREEN_HEIGHT	
(4A)	HALFWORD	2	BRXA_ALTERNATE_SCREEN_WIDTH	
(4C)	CHARACTER	48	BRXA_IDENTIFIER	
new for CTS 1.3				
(7C)	CHARACTER	8	BRXA_FORMATTER	
(84)	CHARACTER	1	BRXA_CALL_EXIT_FOR_SYNC	
(85)	CHARACTER	1	BRXA_NEXTTRANID_SOURCE	
(86)	CHARACTER	6	*	
(8C)	ADDRESS	4	BRXA_TCTUA_PTR	
(90)	FULLWORD	4	BRXA_TCTUA_LEN	
(94)	ADDRESS	4	BRXA_BRDATA_PTR	
(98)	FULLWORD	4	BRXA_BRDATA_LEN	
(9C)	CHARACTER	4	BRXA_INTERVAL	

表 29. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A0)	CHARACTER	4	BRXA_TIME	位置合わせ用
(A4)	FULLWORD	4	BRXA_HOURS	
(A8)	FULLWORD	4	BRXA_MINUTES	
(AC)	FULLWORD	4	BRXA_SECONDS	
(B0)	CHARACTER	1	BRXA_START_AFTER	
(B1)	CHARACTER	1	BRXA_START_AT	
(B2)	CHARACTER	2	*	
(B4)	CHARACTER	0	*	

--

コマンド域には、ブリッジ出口ルーチンが呼び出される原因となったコマンドに関連する情報が含まれています。

一部のフィールドはすべてのコマンドに共通のものですが、特定のコマンドに対してのみ使用されるフィールドもあります。

-----

コマンド域の共通フィールドは以下のとおりです。

#### BRXA\_COMMAND\_AREA\_EYECATCHER

領域を LT コマンド域として識別するための目印。これはブリッジ出口ルーチンに制御を渡す前に CICS によって BRXA\_COMMAND\_AREA\_EYE の値 (「>BRCOMMA」) に設定されます。この値は DFHBRACx コピーブックで定義されています。

#### BRXA\_FUNCTION\_CODE

ブリッジ出口ルーチンが呼び出される原因となった CICS 機能を識別する 2 文字のコード。トランザクションの初期化、トランザクションの終了、およびトランザクションの異常終了に対する呼び出しの場合、これは「XM」となります。その他のすべての要求の場合、これは文字形式に変換された EIBFN の最初のバイト内の値です。すべてのサポート対象言語で記述されたユーザー・トランザクション出口プログラム内の値のテストを簡素化するため、および他のシステムへのコードの受け渡しを簡素化するために、機能コードとコマンド・コードには有効な EBCDIC 文字が使用されます。テストを簡素化するために、意味のある名前を含む定数がすべてのサポート対象言語用に提供されています。

#### BRXA\_COMMAND\_CODE

ブリッジ出口ルーチンが呼び出される原因となった CICS コマンドを識別する 2 文字のコード。トランザクションの初期化の場合は「IN」、トランザクションの終了の場合は「TM」、トランザクションの異常終了の場合は「AB」となります。その他のすべての要求の場合、これは文字形式に変換された EIBFN の 2 番目のバイト内の値です。すべてのサポート対象言語で記述されたユーザー・トランザクション出口プログラム内の値のテストを簡素化するため、および他のシステムへのコードの受け渡しを簡素化するために、機能コードとコマンド・コードには有効な EBCDIC 文字が使用されます。テストを簡素化するために、意味のある名前を含む定数がすべてのサポート対象言語用に提供されています。

#### BRXA\_USER\_ABEND\_CODE

このフィールドが空でない値に設定されている場合 (デフォルト)、CICS はこのコードを使用してトランザクション異常終了を生成します。

出口が EXEC CICS ABEND 要求を発行した場合、これによって CICS DUMP が発行され、出口が無効になります。

#### BRXA\_FROM\_PTR

SEND、CONVERSE、SEND MAP、SEND TEXT、および START の各コマンドの FROM データのアドレス。他のコマンド、または FROM がコマンドで指定されていない場合は、これがゼロになります。

#### BRXA\_FROM\_LEN

SEND、CONVERSE、SEND MAP、SEND TEXT、および START の各コマンドの

FROM データの長さ。他のコマンド、または FROM がコマンドで指定されていない場合は、これがゼロになります。長さはフルワードです。

BRXA\_INT0\_PTR

RECEIVE、CONVERSE、RECEIVE MAP、および RETRIEVE の各コマンドの INTO データのアドレス。これはユーザー・トランザクション出口によって設定される必要があり、CICS はコマンドで指定された INTO 領域にこのアドレスのデータをコピーするか、コマンドで指定された SET パラメーターにアドレスをコピーします。

BRXA\_INT0\_LEN

RECEIVE、CONVERSE、RECEIVE MAP、および RETRIEVE の各コマンドの INTO データの長さ。これはユーザー・トランザクション出口によって設定される必要があり、CICS はこの値をコマンドで指定された LENGTH、FLENGTH、または INTOLENGTH の各パラメーターにコピーし、INTO 域にデータをコピーするときにこの値を使用します。長さはフルワードです。

注: CONVERSE は FROM と INTO の両方がある唯一のコマンドであり、BRXA\_FROM\_PTR と BRXA\_INT0\_PTR (および対応する長さ) は単一の BRXA\_DATA\_PTR (および BRXA\_DATA\_LEN) に置き換えることができます。CONVERSE の場合、出口は FROM のアドレスと長さを INTO のアドレスと長さに置き換えます。

BRXA\_RESP

(CICS によって) EIBRESP に設定される応答コード。これは出口を呼び出す前に CICS によってゼロに設定され、出口は通常の応答以外の応答が必要な場合にこの値を設定する必要があります。

返された値がこのコマンドに対して CICS が通常生成する値でない場合、CICS はトランザクション異常終了 (ABRN) を生成します。この値がゼロの場合、CICS 自身が EIBRESP 値を設定して状態を生成することができます。

BRXA\_RESP2

(CICS によって) EIBRESP2 に設定される応答コード。これは出口を呼び出す前に CICS によってゼロに設定され、出口は通常の応答以外の応答が必要な場合にこの値を設定する必要があります。

CICS は指定された値とコマンドとの整合性をチェックしません。この値がゼロの場合、CICS 自身が EIBRESP 値を設定して状態を生成することができます。

BRXA\_CPOSN

RECEIVE、CONVERSE、RECEIVE MAP の各コマンドについて (CICS によって) EIBCPOSN に設定されるカーソル位置。これは出口を呼び出す前に CICS によってゼロに設定され、ユーザー・トランザクションが EIBCPOSN の値を使用する場合は、出口がこの値を設定する必要があります。

BRXA\_AID

RECEIVE、CONVERSE、RECEIVE MAP の各コマンドについて (CICS によって) EIBAID に設定されるアテンション ID (PF キー・コード)。これは出口を呼び出す前に CICS によって ENTER (X'7D') に設定され、ユーザー・トランザクションが EIBAID の値を使用する場合は、出口がこの値を設定する必要があります。出口は DFHAID コピーブックで定義された値を使用してこの値を設定できます (これらは 3270 AID 文字の EBCDIC 値です)。

BRXA\_ERASE\_INDICATOR

SEND、CONVERSE、SEND MAP、SEND TEXT、または SEND CONTROL の各コマンドで ERASE、ERASE ALTERNATE、または ERASE DEFAULT が指定されているかどうかを示すために (CICS によって) 設定される 1 文字の値。ブリッジ出口ルーチンが必要に応じてこの値をテストできるように、サポート対象のすべての言語について意味のある名前を含む定数が提供されています。

BRXA\_LAST\_INDICATOR

SEND コマンドで LAST が指定されているかどうかを示すための 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。

BRXA\_WAIT\_INDICATOR

SEND、RETRIEVE、または ISSUE ERASEAUP で WAIT が指定されているかどうかを示す 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。

BRXA\_FMT\_RESPONSE

このフィールドは、メッセージを読み書きするためにブリッジ出口ルーチンを呼び出す必要があることを CICS に指示するために、フォーマッターによって使用されます。可能な値は次のとおりです。

BRXA\_FMT\_NONE

アクションは不要です。フォーマッターが要求を処理しました。

BRXA\_FMT\_OUTPUT\_BUFFER\_FULL



次のベクトルを追加するための領域がありません。ブリッジ出口ルーチン呼び出してメッセージを書き込み、バッファをクリアしてから、再度フォーマッターを呼び出してください。

BRXA\_FMT\_WRITE\_MESSAGE

要求を実行するためにデータのフラッシュが必要でした。ブリッジ出口ルーチン呼び出してメッセージを書き込んでください。

BRXA\_FMT\_REQUEST\_NEXT\_MESSAGE

フォーマッターがメッセージ内のデータをすべて処理しました。

ブリッジ出口ルーチン呼び出してメッセージを読み取ってから、再度フォーマッターを呼び出してください。

BRXA\_FMT\_READ\_MESSAGE\_NOWAIT

フォーマッターがメッセージ内のデータをすべて処理しました。

次の入力を要求する前に、新規メッセージがあるかどうかを確認してください。

ブリッジ出口ルーチン呼び出してメッセージを読み取ってから、再度フォーマッターを呼び出してください。

BRXA\_READ\_NOWAIT\_ISSUED

このフィールドは、フォーマッターがこのコマンドについて

brxa\_fmt\_read\_message\_nowait を既に返したかどうかをチェックするために、フォーマッターによって使用されます。

BRXA\_NO

このコマンドについて brxa\_fmt\_read\_message\_nowait が返されていません。

BRXA\_YES

このコマンドについて brxa\_fmt\_read\_message\_nowait が返されました。

BRXA\_REQUEST\_NEXT\_ISSUED

このフィールドは、フォーマッターがこのコマンドについて

brxa\_fmt\_request\_next\_message を既に返したかどうかをチェックするために、フォーマッターによって使用されます。

BRXA\_NO

このコマンドについて brxa\_fmt\_request\_next\_message が返されていません。

BRXA\_YES

このコマンドについて brxa\_fmt\_request\_next\_message が返されました。

-----

表 30.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	48	BRXA_COMMAND_COMMON	
(0)	CHARACTER	8	BRXA_COMMAND_AREA_EYECATCHER	
(8)	CHARACTER	2	BRXA_FUNCTION_CODE	
(A)	CHARACTER	2	BRXA_COMMAND_CODE	
(C)	CHARACTER	4	BRXA_USER_ABEND_CODE	
(10)	ADDRESS	4	BRXA_FROM_PTR	
(14)	FULLWORD	4	BRXA_FROM_LEN	
(18)	ADDRESS	4	BRXA_INT0_PTR	
(1C)	FULLWORD	4	BRXA_INT0_LEN	
(20)	HALFWORD	2	BRXA_RESP	
(22)	HALFWORD	2	BRXA_RESP2	
(24)	HALFWORD	2	BRXA_CPOSN	
(26)	CHARACTER	1	BRXA_AID	

表 30. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(27)	CHARACTER	1	BRXA_ERASE_INDICATOR	
(28)	CHARACTER	1	BRXA_LAST_INDICATOR	
(29)	CHARACTER	1	BRXA_WAIT_INDICATOR	
new for CTS 1.3				
(2A)	CHARACTER	1	BRXA_FMT_RESPONSE	
(2B)	CHARACTER	1	BRXA_READ_NOWAIT_ISSUED	
(2C)	CHARACTER	1	BRXA_REQUEST_NEXT_ISSUED	
(2D)	CHARACTER	1	BRXA_SUPPORT_ACCUM	
(2E)	CHARACTER	2	*	

--

このコマンド域は、ブリッジの初期化時と終了時のアクションを定義します。以下の 4 つの機能があります。

#### Init

この呼び出しの目的は、ブリッジ出口ルーチンが CICS にトランザクションを実行するためのさまざまなパラメーターを渡すことです。この情報を取得するために、通常は BRDATA が使用されます。

この要求のトランザクション域と共通域に設定できる値は以下のとおりです。

- BRXA\_STARTCODE
- BRXA\_LOAD\_ADS\_DESCRIPTOR
- BRXA\_FACILITYLIKE
- BRXA\_FACILITY\_TOKEN
- BRXA\_USER\_ABEND\_CODE
- BRXA\_IDENTIFIER
- BRXA\_FORMATTER

この呼び出しでは、リカバリー可能リソースを使用する要求は行うことができません。

#### Bind

この呼び出しの目的は、ブリッジ出口ルーチンが以降の呼び出しで 3270 要求に答えるためのデータを取得することです。

この呼び出しではリカバリー可能な要求を行うことができます。

TWA はブリッジ用のセットアップではないため、出口はこれを使用できません。

この要求のトランザクション域と共通域に設定できる値は以下のとおりです。

- BRXA\_STARTCODE
- BRXA\_LOAD\_ADS\_DESCRIPTOR
- BRXA\_FACILITY\_KEEP\_TIME
- BRXA\_USER\_ABEND\_CODE
- BRXA\_IDENTIFIER

用語  
この呼び出しの目的は、ユーザー・トランザクションが終了しつつあることをブリッジ出口ルーチンに通知することです。次のトランザクションがユーザー・トランザクションによって指定されている場合は、次のトランザクションも識別します。

ユーザー・トランザクションが異常終了した場合、この呼び出しは行われません。

この呼び出しではリカバリー可能な要求を行うことができます。

この要求のトランザクション域と共通域に設定できる値は以下のとおりです。

- BRXA\_FACILITY\_KEEP\_TIME
- BRXA\_USER\_ABEND\_CODE

異常終了  
ユーザー・トランザクションが異常終了しつつある場合は、この呼び出しを行うことで、ブリッジ出口がリカバリー不可の要求を外部リソースに発行することができます。例えば、非同期点処理 MQPUT を MQブリッジに対して発行できます。

この呼び出しによって異常終了コードを変更することもできます。

この呼び出しではリカバリー可能な要求を行うことができません。

この要求のトランザクション域と共通域に設定できる値は以下のとおりです。他の値は無視されます。

- BRXA\_FACILITY\_KEEP\_TIME
- BRXA\_USER\_ABEND\_CODE

-----

表 31.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	48	BRXA_XM_COMMAND	
(0)	CHARACTER	48	*	
(30)	CHARACTER	0	*	

--

端末管理コマンド・インターフェースは、共通のコマンド・インターフェースをオーバーレイして、いくつかの端末管理固有のパラメーターを定義します。

サポートされるコマンドは、SEND、RECEIVE、および CONVERSE です。

端末管理固有のパラメーターは以下のとおりです。

BRXA\_CTLCHAR  
SEND コマンドおよび CONVERSE コマンドで CTLCHAR として渡される 3270 書き込み制御文字 (WCC)。コマンドで指定されていない場合は、デフォルト値 (X'C3'- キーボードのアンロック、MDT フラグのリセット) が出口に渡されます。

BRXA\_BUFFER\_INDICATOR  
RECEIVE コマンドで BUFFER が指定されているかどうかを示すための 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。

(CONVERSE では BUFFER を使用できません。変換プログラムによって診断されます)

BRXA\_STRFIELD\_INDICATOR  
SEND コマンドまたは CONVERSE コマンドで STRFIELD が指定されているかどうかを示すための 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。

BRXA\_DEFRESP\_INDICATOR  
SEND コマンドまたは CONVERSE コマンドで DEFRESP が指定されているかどうかを示すための 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。  
BRXA\_INVITE\_INDICATOR  
SEND コマンドで INVITE が指定されているかどうかを示すための 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。

表 32.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	53	BRXA_TC_COMMAND	
(0)	CHARACTER	48	*	
(30)	CHARACTER	1	BRXA_CTLCHAR	
(31)	CHARACTER	1	BRXA_BUFFER_INDICATOR	
(32)	CHARACTER	1	BRXA_STRFIELD_INDICATOR	
(33)	CHARACTER	1	BRXA_DEFRESP_INDICATOR	
(34)	CHARACTER	1	BRXA_INVITE_INDICATOR	

--

BMS コマンド・インターフェースは、共通のコマンド・インターフェースをオーバーレイして、いくつかの BMS 固有のパラメーターを定義します。

サポートされるコマンドは、SEND MAP、SEND TEXT、SEND CONTROL、および RECEIVE MAP です。

BMS 固有のパラメーターは以下のとおりです。

BRXA\_MAPSET  
SEND MAP または RECEIVE MAP で指定されている（接尾部なしの）マップ・セット名。  
BRXA\_MAP  
SEND MAP または RECEIVE MAP で指定されているマップ名。  
BRXA\_ADS\_DESCRIPTOR\_PTR  
BMS SEND MAP コマンドおよび RECEIVE MAP コマンドの ADS 記述子のアドレス。ブリッジが BRXA でこの記述子をロードする必要があることを示すフラグを設定している場合、およびこの記述子を含めるための関連マップ・セットが再生成されている場合は、インターフェース・コードによってこのパラメーターが設定されます。それ以外の場合は、このポインターは 0 に設定されます。  
BRXA\_CURSOR  
SEND MAP、SEND TEXT、または SEND CONTROL の各コマンドで指定された CURSOR の位置を格納するハーフワードの値。これは 3270 画面上でのカーソルの配置場所を特定します。アプリケーションが SEND MAP コマンドで CURSOR を値なしで指定している場合は、値 -1 が渡されます。これはシンボリック・カーソルの位置決めが必要なことを示しています。つまり、アプリケーション・データ構造内で、対応する長さフィールドに値 -1 が指定されている最初のフィールドに、カーソルを配置することを示しています。アプリケーションが SEND MAP コマンドで CURSOR を指定していない場合は、値 -2 が渡されます。  
BRXA\_MSR\_DATA  
SEND MAP、SEND CONTROL、または SEND TEXT の各コマンドで MSR に指定されている 4 文字の値。指定された値を出口がテストできるように、コピーブック DFHMSRCA で定数が提供されています。

注：TYPETERM が MSRCONTROL(NO) に定義されているものとして BFB が常に作成されることが想定できる場合は、このパラメーターを省略できます。これは、MSRCONTROL(NO) が指定されている 3270 端末については、BMS がコマンドで指定された MSR フィールドを無視するからです。  
BRXA\_DATA\_INDICATOR

SEND MAP コマンドで、DATAONLY または MAPONLY が指定されているか、もしくはどちらも指定されていないかを示す 1 文字のフィールド。有効な値は、「D」(DATAONLY)、「M」(MAPONLY)、または「N」(どちらも指定されていない) で、出口がこのフィールドをテストするための定数が提供されています。(MAPONLY が指定されている場合は、アプリケーション・データ構造が存在しないため、FROM のポインターと長さがゼロになります。)

BRXA\_ERASEUP\_INDICATOR  
SEND MAP コマンドまたは SEND CONTROL コマンドで ERASEUP が指定されているかどうかを示す 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。

BRXA\_FREEKB\_INDICATOR  
SEND MAP、SEND TEXT、または SEND CONTROL の各コマンドで FREEKB が指定されているかどうかを示す 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。

BRXA\_ALARM\_INDICATOR  
SEND MAP、SEND TEXT、または SEND CONTROL の各コマンドで ALARM が指定されているかどうかを示す 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。

BRXA\_MSR\_INDICATOR  
SEND MAP、SEND TEXT、または SEND CONTROL の各コマンドで MSR が指定されているかどうかを示す 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。

BRXA\_FRSET\_INDICATOR  
SEND MAP コマンドまたは SEND CONTROL コマンドで FRSET が指定されているかどうかを示す 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。

BRXA\_TEXT\_TYPE  
SEND TEXT コマンドで NOEDIT または MAPPED が指定されているかどうかを示す 1 文字のフィールド。有効な値は、「」(NOEDIT と MAPPED のどちらも指定されていない)、「N」(NOEDIT が指定されている)、および「M」(MAPPED が指定されている) で、出口がこのフィールドをテストするための定数が提供されています。

-----

表 33.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	108	BRXA_BMS_COMMAND	予約済み
(0)	CHARACTER	48	*	
(30)	CHARACTER	7	BRXA_MAPSET	
(37)	CHARACTER	1	BRXA_MAPSET_INDICATOR	
(38)	CHARACTER	7	BRXA_MAP	
(3F)	CHARACTER	1	*	
(40)	ADDRESS	4	BRXA_ADS_DESCRIPTOR_PTR	
(44)	HALFWORD	2	BRXA_CURSOR	
(46)	CHARACTER	4	BRXA_MSR_DATA	
(4A)	CHARACTER	1	BRXA_DATA_INDICATOR	
(4B)	CHARACTER	1	BRXA_ERASEUP_INDICATOR	
(4C)	CHARACTER	1	BRXA_FREEKB_INDICATOR	
(4D)	CHARACTER	1	BRXA_ALARM_INDICATOR	
(4E)	CHARACTER	1	BRXA_FRSET_INDICATOR	

表 33. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4F)	CHARACTER	1	BRXA_MSR_INDICATOR	
(50)	CHARACTER	1	BRXA_TEXT_TYPE	
(51)	CHARACTER	1	BRXA_ACCUM_INDICATOR	
(52)	CHARACTER	1	BRXA_RELEASE_INDICATOR	
(53)	CHARACTER	1	BRXA_RETAIN_INDICATOR	
(54)	CHARACTER	4	BRXA_RELEASE_TRANSID	
(58)	ADDRESS	4	BRXA_PAGE_HEADER_PTR	
(5C)	FULLWORD	4	BRXA_PAGE_HEADER_LEN	
(60)	ADDRESS	4	BRXA_PAGE_TRAILER_PTR	
(64)	FULLWORD	4	BRXA_PAGE_TRAILER_LEN	
(68)	CHARACTER	1	BRXA_PAGE_HEADER_PAGENO	
(69)	CHARACTER	1	BRXA_PAGE_TRAILER_PAGENO	
(6A)	CHARACTER	2	*	

--

インターバル制御機能コマンド・インターフェースは、共通のコマンド・インターフェースをオーバーレイして、いくつかのインターバル制御機能固有のパラメーターを定義します。

サポートされているコマンドは RETRIEVE のみです。

インターバル制御機能固有のパラメーターは以下のとおりです。

## BRXA\_RTERMID

START コマンドで指定されている RTERMID の値。RETRIEVE コマンドの場合、これはブリッジ出口ルーチンが RTERMID の値を RETRIEVE の実行元アプリケーションに返すために設定できるフィールドです。

## BRXA\_RTRANSID

START コマンドで指定されている RTRANSID の値。RETRIEVE コマンドの場合、これはブリッジ出口ルーチンが RTRANSID の値を RETRIEVE の実行元アプリケーションに返すために設定できるフィールドです。

## BRXA\_QUEUE

START コマンドで指定されている QUEUE の値。RETRIEVE コマンドの場合、これは RETRIEVE の実行元アプリケーションが使用する QUEUE の値をブリッジ出口ルーチンが設定できるフィールドです。

-----

表 34.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	64	BRXA_IC_COMMAND	
(0)	CHARACTER	48	*	
(30)	CHARACTER	4	BRXA_RTERMID	
(34)	CHARACTER	4	BRXA_RTRANSID	
(38)	CHARACTER	8	BRXA_QUEUE	

--

このコマンド域は、同期点および同期点ロールバックにおけるアクションを定義します。brxa\_explicit は、この要求が明示的な EXEC CICS SYNCPOINT コマンドから発行されたものであるか、CICS によって生成された暗黙的な同期点であるかを示すために使用されます。このパラメーターは出口を起動する前に「Y」または「N」に設定され、出口がこのフィールドをテストするための定数が提供されています。ロールバックの有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。

-----

表 35.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	50	BRXA_SYNC_COMMAND	
(0)	CHARACTER	48	*	
(30)	CHARACTER	1	BRXA_EXPLICIT	
(31)	CHARACTER	1	BRXA_ROLLBACK	

--

このコマンド域は、メッセージを読み書きするためにブリッジ出口ルーチンが呼び出されたときのアクションを定義します。これらの機能は、ブリッジ出口ルーチンが初期化時にフォーマッターを指定した場合にのみ使用されます。

このコマンド域で定義される機能は以下のとおりです。

Init

この呼び出しの目的は、ブリッジ出口ルーチンが CICS にトランザクションを実行するためのさまざまなパラメーターを渡すことです。この情報を取得するために、通常は BRDATA が使用されます。

この要求のトランザクション域と共通域に設定できる値は以下のとおりです。

- BRXA\_STARTCODE
- BRXA\_LOAD\_ADS\_DESCRIPTOR
- BRXA\_FACILITYLIKE
- BRXA\_FACILITY\_TOKEN
- BRXA\_USER\_ABEND\_CODE
- BRXA\_IDENTIFIER

-----

表 36.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	48	BRXA_MSG_COMMAND	
(0)	CHARACTER	48	*	

--

ADS 記述子は、BMS アプリケーション・データ構造（アプリケーション・プログラムが SEND 要求および RECEIVE MAP 要求内のデータに対して使用する構造）を出口プログラムが解釈できるようにするために提供されます。この場合、コンパイル時に関連するコピーブックが出口プログラム

に組み込まれている必要はありません。

ADS 記述子は、この記述子を含めるためにマップ・ロード・モジュールが再アセンブルされている場合にのみ使用可能です。CICS は、ブリッジ出口ルーチンの初期化呼び出しで `brxa_load ADS_descriptor` 標識が `brxa_yes` に設定されている場合にのみ、この記述子を見つけようとしています。

ADS 記述子には、マップについての一般情報を記載したヘッダー、および ADS で指定されているすべてのフィールド（マップ定義マクロ内のすべての名前付きフィールド）のフィールド記述子が含まれています。

ヘッダーを構成する情報は以下のとおりです。

`ADSD_LENGTH`  
ADS 記述子の長さ  
`ADSD_EYECATCHER`  
これが ADS 記述子であることを識別するための目印（「ADSD」）  
`ADSD_MAP_INDEX`  
マップ・セット内のマップの索引。これはマップに対応する HTML テンプレートを判別するために必要です。  
`ADSD_FIELD_COUNT`  
ADS 内のフィールドの数（マップ定義マクロ内の名前付きフィールドの数）。  
`OCCURS` パラメーターを使用して定義された配列の各エレメントに対応する個別のフィールドはカウントされますが、グループ・フィールド（`GRPNAME`）のサブフィールドはカウントされません。フィールド・カウントがゼロになることもあり、その場合はヘッダーの後にフィールド記述子が指定されません。  
`ADSD_STRUCTURE_LENGTH`  
アプリケーション・データ構造の長さ。  
`ADSD_ATTRIBUTE_NUMBER`  
ADS の各フィールド内の拡張属性の数（マップ定義の `DSATTS` で指定された属性の数）。  
`ADSD_ATTRIBUTE_TYPE_CODES`

各フィールド内の属性タイプを示す 1 文字のコード。`DSATTS` から導出される順に表示されます

- C = COLOR
- P = PS
- H = HIGHLIGHT
- V = VALIDN
- O = OUTLINE
- S = SOSI
- T = TRANSP

`ADSD_MAP_JUSTIFY_HOR`  
マップ定義の `JUSTIFY` オペランドから取得したマップの水平位置調整。  
L (LEFT) または R (RIGHT)。  
`ADSD_MAP_JUSTIFY_VER`  
マップ定義の `JUSTIFY` オペランドから取得したマップの垂直位置調整。  
設定可能な値は F (FIRST)、L (LAST)、B (BOTTOM)、または空白（垂直方向の `JUSTIFY` オペランドなし）。  
`ADSD_MAP_STARTING_LINE`  
マップの開始行。DFHMDI マクロの `LINE` オペランドから取得します  
((`LINE` = NEXT の場合は値 255、`LINE` = SAME の場合は値 254)  
`ADSD_MAP_STARTING_COLUMN`  
マップの開始列。DFHMDI マクロの `COLUMN` オペランドから取得します  
((`COLUMN` = NEXT の場合は値 255、`COLUMN` = SAME の場合は値 254)  
`ADSD_MAP_LINES`  
SIZE= オペランドから取得したマップ内の行数  
`ADSD_MAP_COLUMNS`  
SIZE= オペランドから取得したマップ内の列数  
`ADSD_WRITE_CONTROL_CHAR`  
CONTROL= オペランドから取得した 3270 エンコード WCC  
`ADSD_FIRST_FIELD`  
最初のフィールド記述子の開始点。`ADSD_FIRST_FIELD` のアドレスは、フィールド記述子のポインターの初期値として使用します（ただし `ADSD_field_count` が 0 の場合を除く）。

マップ内の各フィールドのフィールド記述子を構成するパラメーターは以下のとおりです。



ADSD\_FIELD\_NAME  
 空白が埋め込まれた接尾部なしのフィールド名  
 ADSD\_FIELD\_NAME\_LEN  
 フィールド名の文字数  
 ADSD\_OCCURS\_INDEX  
 フィールド定義に対して OCCURS が指定されている場合は、配列の各  
 エレメントに対応する個別のフィールド記述子が存在し、occurs\_index  
 は特定のフィールドの配列添字を示します。OCCURS が指定されて  
 いない場合は、occurs\_index が 0 になります  
 ADSD\_FIELD\_OFFSET  
 ADS 内のフィールドのオフセット。オフセットは（ハーフワードの）  
 長さフィールドの先頭から始まり、フィールドのデータ部分のオフ  
 セットを判別するには、2（長さフィールド）+ 1（3270 属性）+  
 attribute\_number（DSATTS で指定された拡張属性）を計算する必要  
 があります  
 ADSD\_FIELD\_DATA\_LEN  
 ADS 中のフィールドの長さ  
 ADSD\_FIELD\_JUSTIFY  
 指定されたデータの長さが ADS 内の長さを下回る場合に、データを  
 左揃え（L）にするか右揃え（R）にするかを指定します  
 ADSD\_FIELD\_FILL\_CHAR  
 ADS 内のフィールドの残りの部分を埋めるために使用される文字  
 （空白または「0」）。  
 ADSD\_NEXT\_FIELD  
 次のフィールド記述子の開始点。ADSD\_NEXT\_FIELD のアドレスは、  
 フィールド記述子のポインタを更新するために使用します。

表 37.

オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	ADS_DESCRIPTOR	
(0)	HALFWORD	2	ADSD_LENGTH	
(2)	CHARACTER	4	ADSD_EYECATCHER	
(6)	HALFWORD	2	ADSD_MAP_INDEX	
(8)	HALFWORD	2	ADSD_FIELD_COUNT	
(A)	HALFWORD	2	ADSD_STRUCTURE_LENGTH	
(C)	HALFWORD	2	ADSD_ATTRIBUTE_NUMBER	
(E)	CHARACTER	1	ADSD_ATTRIBUTE_TYPE_CODES (12)	
(1A)	CHARACTER	1	ADSD_MAP_JUSTIFY_HOR	
(1B)	CHARACTER	1	ADSD_MAP_JUSTIFY_VER	
(1C)	HALFWORD	2	ADSD_MAP_STARTING_LINE	
(1E)	HALFWORD	2	ADSD_MAP_STARTING_COLUMN	
(20)	HALFWORD	2	ADSD_MAP_LINES	
(22)	HALFWORD	2	ADSD_MAP_COLUMNS	
(24)	CHARACTER	1	ADSD_WRITE_CONTROL_CHAR	
(25)	CHARACTER	1	*	
(26)	CHARACTER	*	ADSD_FIRST_FIELD	

表 38.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	ADS_FIELD_DESCRIPTOR	
(0)	CHARACTER	32	ADSD_FIELD_NAME	
(20)	HALFWORD	2	ADSD_FIELD_NAME_LEN	
(22)	HALFWORD	2	ADSD_OCCURS_INDEX	
(24)	HALFWORD	2	ADSD_FIELD_OFFSET	
(26)	HALFWORD	2	ADSD_FIELD_DATA_LEN	
(28)	CHARACTER	1	ADSD_FIELD_JUSTIFY	
(29)	CHARACTER	1	ADSD_FIELD_FILL_CHAR	
(2A)	CHARACTER	*	ADSD_NEXT_FIELD	

--

表 39.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	ADS_LONG_DESCRIPTOR	
(0)	FULLWORD	4	ADSDL_LENGTH	
(4)	CHARACTER	4	ADSDL_EYECATCHER	
(8)	FULLWORD	4	ADSDL_MAP_INDEX	
(C)	FULLWORD	4	ADSDL_FIELD_COUNT	
(10)	FULLWORD	4	ADSDL_STRUCTURE_LENGTH	
(14)	FULLWORD	4	ADSDL_ATTRIBUTE_NUMBER	
(18)	CHARACTER	1	ADSDL_ATTRIBUTE_TYPE_CODES (12)	
(24)	CHARACTER	1	ADSDL_MAP_JUSTIFY_HOR	
(25)	CHARACTER	1	ADSDL_MAP_JUSTIFY_VER	
(26)	CHARACTER	2	*	
(28)	FULLWORD	4	ADSDL_MAP_STARTING_LINE	
(2C)	FULLWORD	4	ADSDL_MAP_STARTING_COLUMN	
(30)	FULLWORD	4	ADSDL_MAP_LINES	
(34)	FULLWORD	4	ADSDL_MAP_COLUMNS	
(38)	CHARACTER	1	ADSDL_WRITE_CONTROL_CHAR	
(39)	CHARACTER	3	*	
(3C)	CHARACTER	*	ADSDL_FIRST_FIELD	

表 40.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	ADS_LONG_FIELD_DESCRIPTOR	
(0)	CHARACTER	32	ADSDL_FIELD_NAME	
(20)	FULLWORD	4	ADSDL_FIELD_NAME_LEN	
(24)	FULLWORD	4	ADSDL_OCCURS_INDEX	
(28)	FULLWORD	4	ADSDL_FIELD_OFFSET	
(2C)	FULLWORD	4	ADSDL_FIELD_DATA_LEN	
(30)	CHARACTER	1	ADSDL_FIELD_JUSTIFY	
(31)	CHARACTER	1	ADSDL_FIELD_FILL_CHAR	
(32)	CHARACTER	2	*	
(34)	CHARACTER	*	ADSDL_NEXT_FIELD	

## CDBLK - CONVDATA ブロック

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHCDBLK
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS CONVDATA Block.
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1992, 1995
FUNCTION = CONVDATA インターフェース・ブロック
    このデータ域は、GDS コマンドの CONVDATA オプションで指定
    されます (LU6.2 の GDS コマンドについては、「CICS
    Distributed Transaction Processing Guide」を参照してください)。
    アプリケーション・プログラムには、この領域を定義する
    ためにアセンブラーまたは C バージョンのコピーブックを
    含めることができます。
LIFETIME =
STORAGE CLASS =
LOCATION =
INNER CONTROL BLOCKS =
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS =
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
    DATA AREAS =
    CONTROL BLOCKS =
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
-----

```

表 41.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	24	DFHCDBLK	CONVDATA ブロック
(0)	CHARACTER	1	CDBC COMPL	X'FF' データ完了
(1)	CHARACTER	1	CDBSYN C	X'FF' 同期点要求
(2)	CHARACTER	1	CDBFREE	X'FF' 解放要求
(3)	CHARACTER	1	CDBRECV	X'FF' 受信要求
(4)	CHARACTER	1	CDBSIG	X'FF' シグナル受信

表 41. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5)	CHARACTER	1	CDBCONF	X'FF' 確認要求
(6)	CHARACTER	1	CDBERR	X'FF' エラー受信
(7)	CHARACTER	4	CDBERRCD	受信したエラー・コード
(B)	CHARACTER	1	CDBSYNRB	X'FF' 同期ロールバック 要求
(C)	CHARACTER	12	CDBRSVD	RESERVED

## CFS6D - CFDT サーバー CF 統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHCFS6D  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (CFDT) Statistics for list structure.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1996, 2006  
 FUNCTION = リスト構造の使用およびアクセスに関する CF 統計。  
 LIFETIME = 該当なし  
 STORAGE CLASS = 該当なし  
 LOCATION = 該当なし  
 該当なし  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----

表 42.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHCFS6D	CF リスト構造統計レコード
(0)	FULLWORD	4	S6 (0)	レコードの開始
(0)	HALFWORD	2	S6LEN	データ域の長さ
(0)	.111 111.		S6IDE	「0126」 リスト構造統計マスク
(2)	ADDRESS	2	S6ID	リスト構造統計の ID
(2)	.... ....1		S6VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	S6DVERS	リスト構造統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
カップリング・ファシリティー・リスト構造の状況情報				
(8)	CHARACTER	16	S6NAME (0)	リスト構造のフルネーム
(8)	CHARACTER	8	S6PREF	構造名の最初の部分
(10)	CHARACTER	8	S6POOL	構造名のプール名のパート

表 42. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(18)	CHARACTER	16	S6CNNAME (0)	構造への接続名
(18)	CHARACTER	8	S6CNPREF	接続名の接頭部
(20)	CHARACTER	8	S6CNSYSN	CVTSNAME からの独自の MVS システム名
(28)	ADDRESS	4	S6SIZE	構造サイズ (4K ページ)
(2C)	ADDRESS	4	S6SIZEMX	最大サイズ (4K ページ)
(30)	FULLWORD	4	S6HDRS	リスト・ヘッダーの最大数。
(34)	FULLWORD	4	S6HDRSCT	制御リストで使用されるヘッダー
(38)	FULLWORD	4	S6HDRSTD	テーブル・データで使用可能なヘッダー
(3C)	FULLWORD	4	S6ELEMLN	フルワードとしてのデータ・エレメント・サイズ
(40)	ADDRESS	4	S6ELEMPW	2 のべき乗で示されるデータ・エレメントのサイズ
(44)	ADDRESS	4	S6ELEMPE	エントリー当たりの最大エレメント数 (32K の場合)
(48)	FULLWORD	4	S6ELEMRT	エントリーのエレメント側: エレメント率
(4C)	FULLWORD	4	S6ENTRRT	エントリーのエントリー側: エレメント率
使用状況の統計。 エントリーおよびエレメントの使用状況の統計。 最大値は ALTER の影響を受ける可能性があるため、最大使用回数だけでなく、最小フリー・カウントも保持されることに注意してください。				
(50)	FULLWORD	4	S6ENTRCT	現在使用中のエントリー数
(54)	FULLWORD	4	S6ENTRHI	使用中のエントリーの最大数
(58)	FULLWORD	4	S6ENTRLO	フリー・エントリーの最小数
(5C)	FULLWORD	4	S6ENTRMX	IXLCONN によって返されるエントリーの最大数
(60)	FULLWORD	4	S6ELEMCT	現在使用中のエレメント数
(64)	FULLWORD	4	S6ELEMHI	使用中のエレメントの最大数
(68)	FULLWORD	4	S6ELEMLO	フリー・エレメントの最小数
(6C)	FULLWORD	4	S6ELEMMX	IXLCONN によって戻されるエレメントの最大数

表 42. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
IXLLIST 要求によって返されるリスト・エン트리数。 リストがフリーから使用済みに移動されると (その逆の場合も)、 IXLLIST はターゲット情報のみを返すため、多くの場合、 カウントが若干不整合になることに注意してください。				
(70)	DBL WORD	8	S6USEVEC (0)	使用ベクトル、5 組のワード
(70)	FULLWORD	4	S6USEDCT	使用されているリストのエン トリーの数
(74)	FULLWORD	4	S6USEDHI	使用されているリストの最 大エンントリー数
(78)	FULLWORD	4	S6FREECT	フリー・リストのエン トリーの数
(7C)	FULLWORD	4	S6FREEHI	フリー・リストの最大エン トリー数
(80)	FULLWORD	4	S6INDXCT	テーブル・インデックス内 のエントリーの数
(84)	FULLWORD	4	S6INDXHI	テーブル・インデックス内 のエントリーの最高数
(88)	FULLWORD	4	S6APPLCT	APPLID リスト内のエン トリーの数
(8C)	FULLWORD	4	S6APPLHI	APPLID リスト内のエン トリーの最高数
(90)	FULLWORD	4	S6UOWLCT	UOW リスト内のエン トリーの数
(94)	FULLWORD	4	S6UOWLHI	UOW リスト内のエン トリーの最高数
カップリング・ファシリティ入出力統計。 CF 要求の主なタイプごとの統計。				
(98)	FULLWORD	4	S6RDICT	表索引エンントリー読み取り
(9C)	FULLWORD	4	S6WRICT	表索引エンントリー書き込み
(A0)	FULLWORD	4	S6RWICT	表索引エンントリー再書き込 み
(A4)	FULLWORD	4	S6DLICT	表索引エンントリー削除
(A8)	FULLWORD	4	S6CRLCT	リストの作成
(AC)	FULLWORD	4	S6MDLCT	リストの変更
(B0)	FULLWORD	4	S6DLLCT	リストの削除 (全体の削除 ごとに 1)
(B4)	FULLWORD	4	S6RDDCT	データ項目読み取り
(B8)	FULLWORD	4	S6WRDCT	データ項目書き込み
(BC)	FULLWORD	4	S6RWDCT	データ項目再書き込み

表 42. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C0)	FULLWORD	4	S6DLDC	データ項目削除
(C4)	FULLWORD	4	S6INLC	データ・リストの問い合わせ
(C8)	FULLWORD	4	S6RDMCT	メッセージ・キューの読み取り
(CC)	FULLWORD	4	S6WRMCT	メッセージ・キューへの書き込み
(D0)	FULLWORD	4	S6RDUCT	UOW エントリーの読み取り
(D4)	FULLWORD	4	S6WRUCT	UOW エントリーの書き込み
(D8)	FULLWORD	4	S6RWUCT	UOW エントリーの再書き込み
(DC)	FULLWORD	4	S6DLUCT	UOW エントリーの削除
(E0)	FULLWORD	4	S6RDACT	読み取り APPLID エントリー
(E4)	FULLWORD	4	S6WRACT	書き込み APPLID エントリー
(E8)	FULLWORD	4	S6RWACT	再書き込み APPLID エントリー
(EC)	FULLWORD	4	S6DLACT	削除 APPLID エントリー
内部 CF 要求の統計。				
(F0)	FULLWORD	4	S6RRLCT	全データ長に対し再読み取りされたエントリー
(F4)	FULLWORD	4	S6ASYCT	非同期要求の数
内部応答値によって索引付けされた IXLLIST 完了統計。				
(F8)	FULLWORD	4	S6RSP1CT	通常応答、すべて OK
(FC)	FULLWORD	4	S6RSP2CT	データに対してバッファの長さが短すぎたため、フルサイズの再読み取りが必要です
(100)	FULLWORD	4	S6RSP3CT	一致するエントリーが見つかりませんでした。索引でテーブルが見つからなかったか、テーブル内にレコードが見つからなかったことを示しています

表 42. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(104)	FULLWORD	4	S6RSP4CT	エントリーのバージョンが一致しませんでした。エントリーが別のシステムによって更新されたか、エントリーを作成しようとしたときに重複するエントリーが存在していたことを示しています
(108)	FULLWORD	4	S6RSP5CT	テーブルの状況が更新されたため、リスト権限の比較が一致しませんでした。
(10C)	FULLWORD	4	S6RSP6CT	最大リスト・キーに達しました。リストに応じて、テーブルの最大サイズに到達したか、テーブルの最大数に到達したことを示しています
(110)	FULLWORD	4	S6RSP7CT	リスト構造はスペース不足です
(114)	FULLWORD	4	S6RSP8CT	上記で説明されていない IXLIST 戻りコードが発生しました
(118)	FULLWORD	4	S6RSP9CT	再ビルド中など、一時的に使用不可な構造
(118)		0	S6END	「*」
(118)		0	S6CLEN	「*-S6LEN」 この DSECT の長さ

## CFS7D - CFDT サーバー表統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHCFS7D  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (CFDT) Statistics for table accesses.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1996  
 FUNCTION = 表アクセスに関する CF 統計。  
 LIFETIME = 該当なし  
 STORAGE CLASS = 該当なし  
 LOCATION = 該当なし  
 該当なし  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----



表 43.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHCFS7D	CF 表アクセス統計レコード
(0)	FULLWORD	4	S7 (0)	レコードの開始
(0)	HALFWORD	2	S7LEN	データ域の長さ
(0)	.111 1111		S7IDE	「0127」表アクセス統計マスク
(2)	ADDRESS	2	S7ID	表アクセス統計 ID
(2)	.... ...1		S7VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	S7DVERS	表アクセス統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
Coupling facility data table access statistics.				
(8)	CHARACTER	16	S7TABLE	スペースが埋め込まれたテーブル名
Statistics vector.				
(18)	BITSTRING	60	S7STATS (0)	統計ベクトル
Table control request statistics.				
(18)	FULLWORD	4	S7OCOPEN	表オープン
(1C)	FULLWORD	4	S7OCCLOS	表クローズ
(20)	FULLWORD	4	S7OCSET	設定された表属性数
(24)	FULLWORD	4	S7OCDELE	表削除
(28)	FULLWORD	4	S7OCSTAT	表統計取り出し
Table access request statistics.				
(2C)	FULLWORD	4	S7RQPOIN	Point (ポイント)
(30)	FULLWORD	4	S7RQHIGH	最高位キー返却
(34)	FULLWORD	4	S7RQREAD	読み取り (更新のための読み取りを含む)
(38)	FULLWORD	4	S7RQRDDL	読み取りと削除
(3C)	FULLWORD	4	S7RQUNLK	アンロック
(40)	FULLWORD	4	S7RQLOAD	Load
(44)	FULLWORD	4	S7RQWRIT	書き込み (新規レコード)
(48)	FULLWORD	4	S7RQREWR	再書き込み
(4C)	FULLWORD	4	S7RQDELE	削除

表 43. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(50)	FULLWORD	4	S7RQDELM	複数削除
(50)	.1.1 .1..		S7END	「*」
(50)	.1.1 .1..		S7CLEN	「*-S7LEN」この DSECT の長さ

## CFS8D - CFDT サーバー要求統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHCFS8D  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (CFDT) Request statistics.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1996  
 FUNCTION = CF データ表サーバー要求統計  
 LIFETIME = 該当なし  
 STORAGE CLASS = 該当なし  
 LOCATION = 該当なし  
 該当なし  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----

表 44.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHCFS8D	CFDT 要求統計レコード
(0)	FULLWORD	4	S8 (0)	レコードの開始
(0)	HALFWORD	2	S8LEN	データ域の長さ
(0)	1... ....		S8IDE	「0128」サーバー要求統計マスク
(2)	ADDRESS	2	S8ID	サーバー要求統計 ID
(2)	.... ...1		S8VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	S8DVERS	サーバー要求統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
Statistics vector.				
(8)	BITSTRING	88	S8STATS (0)	統計ベクトル
Total table control request statistics for all tables.				
(8)	FULLWORD	4	S8OCOPEN	表オープン
(C)	FULLWORD	4	S8OCCLOS	表クローズ
(10)	FULLWORD	4	S8OCSET	設定された表属性数
(14)	FULLWORD	4	S8OCDELE	表削除

表 44. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(18)	FULLWORD	4	S8OCSTAT	表統計取り出し
Total table access request statistics for all tables.				
(1C)	FULLWORD	4	S8RQPOIN	レコードへのポイント
(20)	FULLWORD	4	S8RQHIGH	最高位キー返却
(24)	FULLWORD	4	S8RQREAD	レコードの読み取り (更新のための読み取りを含む)
(28)	FULLWORD	4	S8RQRDDL	レコードの読み取りと削除
(2C)	FULLWORD	4	S8RQUNLK	レコードのアンロック
(30)	FULLWORD	4	S8RQLOAD	初期ロード時のレコードのロード
(34)	FULLWORD	4	S8RQWRIT	新規レコード書き込み
(38)	FULLWORD	4	S8RQREWR	既存レコードの再書き込み
(3C)	FULLWORD	4	S8RQDELE	レコード削除
(40)	FULLWORD	4	S8RQDELM	複数レコード削除
Total inquire table statistics.				
(44)	FULLWORD	4	S8IQINQU	表照会
Total recovery control request statistics.				
(48)	FULLWORD	4	S8SPPREP	作業単位をコミットするための準備
(4C)	FULLWORD	4	S8SPRETA	作業単位用のロックの維持
(50)	FULLWORD	4	S8SPCOMM	作業単位のコミット
(54)	FULLWORD	4	S8SPBACK	作業単位のバックアウト
(58)	FULLWORD	4	S8SPINQU	作業単位についての照会
(5C)	FULLWORD	4	S8SPREST	リカバリー可能接続の再開
(5C)	.11. ....		S8END	***
(5C)	.11. ....		S8CLEN	「*-S8LEN」この DSECT の長さ

## CFS9D - CFDT サーバー・ストレージ統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHCFS9D  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (CFDT) Statistics for server storage.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1996, 2002  
 FUNCTION = サーバーの主ストレージの使用に関する CF 統計。  
 LIFETIME = 該当なし  
 STORAGE CLASS = 該当なし

LOCATION = 該当なし

該当なし

NOTES :

DEPENDENCIES = S/370

MODULE TYPE = Control block definition

表 45.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHCFS9D	CF 主ストレージ統計レコード
(0)	FULLWORD	4	S9 (0)	レコードの開始
(0)	ADDRESS	2	S9LEN	データ域の長さ
(0)	1... ..1		S9IDE	「0129」CF DT 主ストレージ統計マスク
(2)	ADDRESS	2	S9ID	CF DT 主ストレージ統計 ID
(2)	.... ..1		S9VERS	"X'01" DSECT バージョン番号マスク
(4)	ADDRESS	1	S9DVERS	CF DT 主ストレージ統計バージョン
(5)	BITSTRING	3		予約
<p>これらは、プール AXMPGANY およびプール AXMPGLOW に対し、AXM ページ・プール管理ルーチンによって返される統計です。これらのプールのストレージは、4K を下限とした、4K ページの倍数で割り振られます。LIFO スタック・ストレージのセグメントに対して最も頻繁に使用されます。ストレージは、最初にビットマップを使用してプールから割り振られます。より高速な割り振りの場合、通常、フリー域はプールに返されませんが、フリー域のサイズ（1 から 32 ページ）に応じてフリー・チェーンのベクトルに追加されます。ストレージが獲得されると、プール・ビットマップに移動する前にこのベクトルがチェックされます。適切なサイズのフリー域がない場合やプールに十分なストレージが残っていない場合は、最小の端から始まり、十分な大きさの領域が作成されるまで、ベクトルのフリー域がプールに書き戻されます。このアクションは、圧縮の試行として統計に現れます。この時点で要求を満たすストレージがない場合、要求は失敗します。LOC=ANY ストレージ・プールの統計。</p>				
(8)	CHARACTER	8	S9ANYNAM	プール名 AXMPGANY
(10)	FULLWORD	4	S9ANYSIZ	ストレージ・プール域のサイズ。
(14)	ADDRESS	4	S9ANYPTR	ストレージ・プール域のアドレス
(18)	FULLWORD	4	S9ANYMX	ストレージ・プール内の合計ページ数
(1C)	FULLWORD	4	S9ANYUS	プール内で使用されているページの数
(20)	FULLWORD	4	S9ANYFR	プール内のフリー・ページ数
(24)	FULLWORD	4	S9ANYLO	最小フリー・ページ数 (リセット以降)
(28)	FULLWORD	4	S9ANYRQG	ストレージ GET 要求数
(2C)	FULLWORD	4	S9ANYRQF	ストレージ FREE 要求数

表 45. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(30)	FULLWORD	4	S9ANYRQS	ストレージの獲得に失敗した GET 数
(34)	FULLWORD	4	S9ANYRQC	圧縮 (デフラグ) の試行数
LOC=BELOW ストレージ・プールの統計。				
(38)	CHARACTER	8	S9LOWNAM	プール名 AXMPGLOW
(40)	FULLWORD	4	S9LOWSIZ	ストレージ・プール域のサイズ。
(44)	ADDRESS	4	S9LOWPTR	ストレージ・プール域のアドレス
(48)	FULLWORD	4	S9LOWMX	ストレージ・プール内の合計ページ数
(4C)	FULLWORD	4	S9LOWUS	プール内で使用されているページの数
(50)	FULLWORD	4	S9LOWFR	プール内のフリー・ページ数
(54)	FULLWORD	4	S9LOWLO	最小フリー・ページ数 (リセット以降)
(58)	FULLWORD	4	S9LOWRQG	ストレージ GET 要求数
(5C)	FULLWORD	4	S9LOWRQF	ストレージ FREE 要求数
(60)	FULLWORD	4	S9LOWRQS	ストレージの獲得に失敗した GET 数
(64)	FULLWORD	4	S9LOWRQC	圧縮 (デフラグ) の試行数
(64)	.11. 1...		S9END	***
(64)	.11. 1...		S9CLEN	「*-S9LEN」この DSECT の長さ

## CLT - コマンド・リスト・テーブル

```

MACRO NAME = DFHCLT
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS XRF Command List Table entry macro
FUNCTION =
    このマクロは CICS XRF で使用されるコマンド・リスト・テーブル (CLT) を定義します。
EXTERNAL REFERENCES =
    XRF Takeover Initiation program, DFHWITI
MACROS (Macro pass) =
    DFHSYS - set globals
    DFHPRMCK - operand syntax checking
    DFHSMPT - generate SMP control statements
    DFHCOVER - generate cover pages
    DFHVM - generate version etc. constants
ROUTINES (Generated code) =
    none
DATA AREAS (Generated code) =
    DFHCLTDS (DSECT name)
CONTROL BLOCKS (Generated code) =
    none
+++ COMMAND LIST TABLE
        ENTRY FORMAT

```

この CLT には以下のものが含まれています。

- 代替 CICS によるアクティブ CICS のテークオーバー時に発行される MVS システム・オペレーター・コマンドおよび WTO。
- 使用されている JES システムの識別データ。
- テークオーバーの権限を検証するために使用されるデータ。

CLT ロード・モジュールが APF 許可ライブラリー内にリンク・エディットされています。

テークオーバー時には、MVS システム・オペレーター・コマンドを使用してアクティブ CICS を終了し、CLT で指定されたコマンド（MRO 関連システムにテークオーバーを要求するコマンドなど）を発行するために、代替 CICS が XRF テークオーバー開始プログラムを呼び出します。

表 46.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHCLTDS	CLT DSECT
TYPE=INITIAL の場合の生成フィールド				
(0)	CHARACTER	1		予約
(1)	BITSTRING	1	CLTIVER	CLT のバージョン
(1)	.... 1		CLTIVER1	"X'01'" ..バージョン 1
(2)	BITSTRING	1	CLTIJESX	JES のタイプ
(2)	.... 1.		CLTIJES2	"X'02'" ..JES2
(2)	.... 11		CLTIJES3	"X'03'" ..JES3
(3)	CHARACTER	1	CLTIJCHR	JES 識別文字
(4)	ADDRESS	4	CLTIIND1	索引 1 のアドレス
(4)	.... 1...		CLTJTAB	「*」 JES システムの ID
(8)	CHARACTER	4	CLTJMVS	MVS システムの ID
(C)	CHARACTER	4	CLTJJESN	JES2 または JES3 サブシステム名
(C)	...1. ...		CLTJJES	"*"
(10)	CHARACTER	1	CLTJJ2ID	JES2 共用スプール・メンバー番号
(10)	.... 1..1		CLTJTBL2	「*-CLTJTAB」 JES2 のテーブル・エントリーの長さ
(10)	CHARACTER	8	CLTJJ3ID	MAINPROC 上の JES3 名
(10)	...1. ...		CLTJTBL3	「*-CLTJTAB」 JES3 のテーブル・エントリーの長さ

TYPE=LISTSTART の場合の生成フィールド

表 47.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	CLTI1DS	CLT 索引 1 DSECT
Index 1 entry				

表 47. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	4	CLT1END (0)	索引 1 の終わりの場合はゼロ
(0)	CHARACTER	8	CLT1SAPL	代替の特定のアプリケーション ID
(8)	CHARACTER	8	CLT1CANN	終了コマンド上のジョブ名
(10)	ADDRESS	4	CLT1ADI2	この索引 2 のアドレス
(10)	...1 .1..		CLT1LEN	「*-CLT1DS」 索引 1 エントリーの長さ

TYPE=COMMAND および TYPE=WTO の場合の生成フィールド

表 48.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	CLTCDS	CLT COMMAND/WTO エントリー DSECT
(0)	BITSTRING	1	CLTCTYPE	エントリー・タイプ
(0)	.... ..1		CLTCCOM	「X'01'」 Type=COMMAND
(0)	.... ..1.		CLTCWTO	「X'02'」 Type=WTO
(1)	BITSTRING	1	CLTCCEC	CEC 標識
(1)	.... ..1		CLTCCSAM	"X'01'" .同一
(1)	.... ..1.		CLTCCSEP	"X'02'" .個別
(2)	CHARACTER	1	CLTCDATA (0)	
TYPE=COMMAND				
(2)	BITSTRING	1	CLTCCOML	コマンドの長さ
(3)	CHARACTER	1	CLTCTEXT (0)	コマンド・テキストの先頭
TYPE=WTO				
(2)	CHARACTER	1	(2)	予約
(4)	ADDRESS	4	CLTCADDR	WTO MF=L のアドレス

表 49.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	CLTI2DS	CLT 索引 2 DSECT
Index 2 entry				

表 49. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	ADDRESS	4	CLT2ADDR	COMMAND/WTO エントリ ーのアドレス
(0)	....1..		CLT2LEN	「*-CLTI2DS」 索引 2 エント リーの長さ

## MCTDR - モニター辞書エントリー

表 50.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DICTNTRY	

MACRO NAME = DFHMCTDR  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS/ESA Monitoring Dictionary entry  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2020  
 FUNCTION = モニター辞書エントリーをマップするためのフィールド  
 定義。  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = none  
 ATTRIBUTES = none

表 51.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	8	CMODNAME	NAME OF OWNER
(8)	CHARACTER	1	CMODTYPE	OBJECT-TYPE 'S' = CLOCK 'A' = COUNT 'C' = BYTE- STRING 'T' = TIMESTAMP (STCK FORMAT) 'P' = PACKED-DECIMAL FIELD
(9)	CHARACTER	3	CMODIDNT	NUMERIC ID. WITHIN OBJECT-TYPE
(C)	HALFWORD	2	CMODLENG	LENGTH OF OBJECT
(E)	BITSTRING	2	CMODCONN	ASSIGNED CONNECTOR
(10)	BITSTRING	2	CMODOFST	ASSIGNED OFFSET
(12)	CHARACTER	8	CMODHEAD	INFORMAL NAME
(12)	...1 1.1.		CMODNEXT	***

## CRB - 領域間ブロック

CONTROL BLOCK NAME = DFHCRBPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Cross Region Block  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1992



FUNCTION =  
 この DSECT は、CICS 領域間通信機能によって使用される  
 CICS 領域ブロックを記述します。  
 このブロックは、他領域との個別のリンクのアクティビ  
 ティーを制御するのではなく、領域間アクティビティ  
 をグローバル・レベルで制御するために使用されます。  
 CICS と他領域との間の個別の「会話」を制御する  
 ブロックは、会話型 TCTTE (TCT 内の「ISLINK」システ  
 ム・エントリーに書き込まれる) です。  
 CRB は、この機能が (開始プログラム DFHCRSP に  
 よって) 開始されたときに割り振られ、この機能が  
 (IS LOGOFF コマンドを通じて) シャットダウンされたと  
 きに解放されます。  
 このブロックには、特に領域間 SVC (DFHIRCP) との通信  
 に必要な引数リストなどの情報が含まれています。

LIFETIME =  
 STORAGE CLASS =  
 LOCATION =  
 INNER CONTROL BLOCKS =  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS =  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----

EXTERNAL REFERENCES =  
 DATA AREAS =  
 CONTROL BLOCKS =  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =

-----

表 52.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	112	DFHCRBDS	目印
(0)	CHARACTER	8	CRBEYE	
(8)	FULLWORD	4	CRBSVCLS	SVC 用リストのフルワード の位置合わせ
(C)	CHARACTER	40	CRBSVCSB	SVC 用サブリスト
(34)	ADDRESS	4	*	予約
(38)	FULLWORD	4	CRBUSID	CICS に割り振られた SVC ユーザー ID
(3C)	ADDRESS	4	CRBSLCB	SVC の SLCB 制御ブロック のアドレス
(40)	CHARACTER	8	CRBIMQTK	キュー・マネージャー用の 即時キュー・トークン
(48)	CHARACTER	8	CRBDLQTK	キュー・マネージャー用の 遅延キュー・トークン
(50)	CHARACTER	8	CRBSTASV	STAE の REGS 13、14 の保 存
(50)	FULLWORD	4	*	REGS 13
(54)	FULLWORD	4	*	REGS 14
(58)	HALFWORD	2	CRBSVCIN	領域間 SVC の起動命令
(5A)	CHARACTER	2	*	予約
(5C)	BIT(8)	1	CRBFLG1	フラグ・バイト
(5C)	1... ..		*	80、予約

表 52. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5C)	.1.. ....		CRBSCSMT	40、CSNC での CSMT に対する「QUIESCE COMPLETE」メッセージの抑止。(このビットは領域間 FCLY が STP または SRP によって中止されたときに設定されます)
(5C)	..1. ....		*	20、予約
(5C)	...1. ....		*	10、予約
(5C)	.... 1...		CRBABND	08、CSNC の異常終了 - NRML SHUT 発行不可、STOPNML
(5D)	CHARACTER	3	*	位置合わせ
(60)	ADDRESS	4	*	予約
(64)	ADDRESS	4	CRBDSTOK	作業出口の DS トークン
(68)	CHARACTER	8	CRBMPTOK	MP 規則トークン

## CSA - 共通システム域生成プログラム

CONTROL BLOCK NAME = DFHCSAPS  
MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHCSAD  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS COMMON SYSTEM AREA GENERATOR.  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1984, 2020

FUNCTION =  
DFHCSAPS は CICS 共通システム域用の DSECT を生成します。

NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS = NONE  
REGISTER CONVENTIONS = NOT APPLICABLE  
PATCH LABEL = NOT APPLICABLE  
MODULE TYPE = MACRO  
MODULE SIZE = NOT APPLICABLE  
ATTRIBUTES = NOT APPLICABLE  
MACROS : DFHAFCD, DFHEJECT, DFHPRINT, DFHSYS

D

R49845 680 120601 HDLVDNM: Add new ACD subpool for ICES  
R64250 690 130516 HDIDNCS: FE flags status report  
R75134 690 121009 HDLVDNM: Add new ACD subpool for 2 ICES  
PI50363 660 150501 HDDLCRP : BMS 3270 Protection  
R110014 710 160615 HDFVGMB : Rename MQINI to MQMON  
R109931 710 161123 HDDLCRP : BMS 3270 Protection

-----  
R147329 720 180426 HD3BADW: Add aidThreshold policy token  
R147938 720 180712 HDAFDRB: Add PLT programs area  
R161435 730 200316 HD3BADW: Add CSARES0V  
dummy change for apar @PH23469C

表 53.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	452	DFHCSADS	セクション - CSA

表 53. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	0	DFHCSABA	共通システム 域開始アドレス
(0)	FULLWORD	4	CSAOSRSA (18)	制御システムのレジスター域
(48)	CHARACTER	0	CSASOSI	ストレージ不足の標識
(48)	BIT(8)	1	CSASSI1	システム・シグナルの標識 1
(48)	1... ....		*	予約
(48)	.1.. ....		CSAFTCAB	RMI 強制 TCA が 16M 未満
(48)	..1. ....		CSASDTRN	SDTRAN が開始されました
(48)	...1. ...		CSAQUIES	最終の静止段階
(48)	.... 1...		CSASITRM	SIT RM が処理されました
(48)	.... .1..		*	予約
(48)	.... ..1.		CSACSDOP	始動時に CSD がオープン 状態
(48)	.... ...1		CSASOSON	ストレージ不足状態
(49)	CHARACTER	0	CSAKCMI	最大タスク数の標識
(49)	BIT(8)	1	CSASSI2	システム・シグナル標識 2 の状態
(49)	1... ....		CSASTIM	システム終了標識マスク
(49)	.1.. ....		CSAFNLTM	最終終了段階通知マスク
(49)	..1. ....		CSATCSCN	TCP 完全スキャンが必要
(49)	...1. ...		CSAPLTPI	PLTPI 段階が完了しました
(49)	.... 1...		CSATCPQM	端末管理静止タスク
(49)	.... .1..		CSATQIM	トランザクション静止標識マスク
(49)	.... ..1.		CSAMXTON	最大タスク標識の状態
(49)	.... ...1		CSATCPEV	TCP-KCP 保留イベント。
(4A)	CHARACTER	2	*	予約
(4C)	ADDRESS	4	CSAQRTCA	使用不可: スレッド・セーフではありません。以前 -> 現在のタスクの TCA。現在はフェッチ保護アドレスが含まれています。
(50)	CHARACTER	4	CSATODP	時刻。HHMMSSTC 形式のパック整数 (HH は時間、MM は分、SS は秒、T は 10 分の 1 秒、C は正符号)。

表 53. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(54)	ADDRESS	4	CSAICEBA	インターバル制御エレメント (ICE) チェーン開始アドレス
(58)	HALFWORD	2	CSAICSIC	デフォルトの DTIMOUT インターバル (秒単位)。
(5A)	BIT(8)	1	CSADATFT	日付形式の標識
(5A)	1111 1...		*	予約
(5A)	.... 1..		CSADATFY	YYMMDD 形式
(5A)	.... ..1.		CSADATFD	DDMMYY 形式
(5A)	.... ...1		CSADATFM	MMDDYY 形式
(5B)	BIT(8)	1	CSAICIND	インターバル制御機能の標識
(5B)	1... ....		*	予約
(5B)	.1.. ....		*	予約
(5B)	..1. ....		CSALSADD	うるう秒調整
(5B)	...1. ...		CSAICMNR	自動リセットの標識
(5B)	.... 1...		CSAICIMM	自動リセット時刻になったらすぐ
(5B)	.... .1..		CSAICRIP	リセットが進行中
(5B)	.... ..1.		CSAICITP	調整タスク保留中マスク
(5B)	.... ...1		CSAICIAJ	時刻調整マスク
(5C)	FULLWORD	4	CSATADJT	時刻調整の値。オペレーティング・システムの時刻と CICS の時刻との差異を 300 分の 1 秒単位で表した値。
(60)	CHARACTER	4	CSACTODB	現在時刻。最下位ビットが 100 分の 1 秒を表す 2 進整数。
(60)	FULLWORD	4	CSACSCC	共通システム制御クロック
(64)	FULLWORD	4	CSASBTI	3 つの上位バイトでシステム・パーティション/領域出口のタイマー・インターバルが 300 分の 1 秒単位 (CICS のタイマー単位) で表わされています。
(68)	ADDRESS	4	CSAEITHG	HIRED GUN テーブルのアドレス
(6C)	FULLWORD	4	CSASITOD	システム 初期設定時刻 (バイナリー秒単位)。

表 53. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(70)	BIT(8)	1	CSACPSM	CPSM が使用
(70)	1... ....		CSAONE	PK37813 が適用されます
(70)	.111 1111		*	予約
(71)	BIT(8)	1	CSACPSMW	CPSM/WU コンポーネントのフラグ
(71)	1... ....		CSACPSML	LMAS エージェントが開始されました
(71)	.1.. ....		CSACPSMR	RMAS エージェントが開始されました
(71)	..1. ....		CSACPSMT	MAS TRUE が有効
(71)	...1. ...		CSACPSMD	デバッグ TRUE
(71)	.... 1111		*	予約
(72)	CHARACTER	2	CSALSO	うるう秒オフセット
(74)	ADDRESS	4	CSAPLBA	パーティション下限アドレス
(78)	ADDRESS	4	CSAPUBA	パーティション上限アドレス
(7C)	CHARACTER	4	CSAJYDP	0CYDDDS 形式のパック整数 (YY は年、DDD は日、C は世紀標識 (0=1900、1=2000、2=2100 など) S は正符号)。
(80)	ADDRESS	4	CSASFPFA	特殊なフェッチ保護ストレージ域のアドレス
(84)	BIT(8)	1	CSATRMF1	トレース・システム・マスター・フラグ
(84)	1... ....		CSATRMAS	トレース・マスター・フラグ。オンの場合、個別のフラグに従ってシステム・エントリーおよびユーザー・エントリーのトレースが行われます
(84)	.1.. ....		CSATRSYS	システム・マスター・フラグ。オンの場合、システム・エントリーがトレースされます
(84)	..1. ....		CSATRUSE	ユーザー・マスター・フラグ。オンの場合、ユーザー・エントリーがトレースされます
(84)	...1 11..		*	予約
(84)	.... ..1.		CSATRFEP	FEPI のトレース

表 53. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(84)	.... 1		*	予約
(85)	BIT(8)	1	CSATRMF2	トレース・システム選択フラグ
(85)	1... ..		CSATRMKC	タスク制御のトレース
(85)	.1... ..		CSATRMSC	ストレージ管理のトレース
(85)	..1. ....		CSATRMPC	プログラム制御のトレース
(85)	...1. ...		CSATRMIC	インターバル制御機能のトレース
(85)	.... 1...		CSATRMDC	ダンプ管理のトレース
(85)	.... .1..		CSATRMFC	ファイル制御、DL/I のトレース
(85)	.... ..1.		CSATRM TD	一時データのトレース
(85)	.... ..1		CSATRMRI	RMI レベル 1 のトレース
(86)	BIT(8)	1	CSATRMF3	トレース・システム選択フラグ
(86)	1... ..		CSATMRM2	RMI レベル 2 のトレース
(86)	.1... ..		CSATRMEI	EXEC インターフェースのトレース
(86)	..1. ....		CSATRMRA	リソース・マネージャー・アダプター・レベルのトレース
(86)	...1. ...		CSATRMSP	同期点のトレース
(86)	.... 1...		CSATRMTC	端末管理のトレース
(86)	.... .1..		CSATRMA2	リソース・マネージャー・アダプター・レベルのトレース
(86)	.... ..1.		CSATRMBM	BMS のトレース
(86)	.... ..1		CSATRMJC	ジャーナル管理のトレース
(87)	BIT(8)	1	CSATRMF4	トレース・システム選択フラグ
(87)	1... ..		CSATRMIS	ISC のトレース
(87)	.1... ..		CSATRMUE	ユーザー出口インターフェースのトレース
(87)	..1. ....		CSATRMS5	予約
(87)	...1. ...		CSATRMS4	予約
(87)	.... 1...		CSATRMS3	予約
(87)	.... .1..		CSATRMS2	予約
(87)	.... ..1.		CSATRMS1	予約

表 53. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(87)	.... ...1		CSATRMLF	LIFO フラグ
(88)	BIT(8)	1	CSATRMF5	タスク・ストレージ選択フラグ
(88)	1... ....		*	予約
(88)	.1... ....		CSATSKCR	現在のタスク・ストレージ
(88)	..1. ....		CSASTGFZ	ストレージが凍結
(88)	...1 1111		*	予約
(89)	BIT(8)	1	CSATRMF6	端末ストレージ選択フラグ
(89)	1... ....		CSATRMCR	現在の端末ストレージ
(89)	.111 ....		*	予約済み
(89)	.... 1...		CSAGTRAP	GTRAP が起動されました
(89)	.... .1..		CSATRAP	TRAP が起動されました
(89)	.... ...1.		CSAUSTG	未使用として定義
(89)	.... ...1		CSATRMFQ	未使用として定義
(8A)	UNSIGNED	1	CSAUSKEY	IC/SPKA 形式のユーザー・キー
(8B)	UNSIGNED	1	CSACIKEY	IC/SPKA 形式の CICS キー
(8C)	ADDRESS	4	CSASITBA	システム初期設定テーブル (SIT) のアドレス
(90)	FULLWORD	4	CSAUNQID	一意識別カウンター (バイナリー・フルワード・カウンター)
(94)	FULLWORD	4	CSAAIDBA	予約、使用不可
(98)	HALFWORD	2	CSASTIME	SNT チューニング・パラメーター (SIT から)
(9A)	HALFWORD	2	CSALTIME	LUIT チューニング・パラメーター (SIT から)
OPERATING SYSTEM AND CICS LEVEL INDICATORS				
(9C)	CHARACTER	1	CSAOPSYS	オペレーティング・システム
(9D)	CHARACTER	1	CSAOPREL	オペレーティング・システムのリリース
(9E)	CHARACTER	1	CSACICS	CICS システム
(9F)	BIT(8)	1	CSACIREL	CICS リリース
(A0)	ADDRESS	4	CSAKCNAC	タスク制御
(A4)	ADDRESS	4	CSASCNAC	ストレージ制御

表 53. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A8)	ADDRESS	4	CSAPCNAC	プログラム制御
(AC)	ADDRESS	4	CSAICNAC	時間制御
(B0)	ADDRESS	4	CSADCNAC	ダンプ管理
(B4)	ADDRESS	4	CSATCNAC	端末管理
(B8)	ADDRESS	4	CSATCTCA	端末管理タスク制御域アド レス
(BC)	ADDRESS	4	CSAROCSA	読み取り専用 CSA (PL/1 用)
(C0)	ADDRESS	4	CSAICEXP	IC 満了トランザクション TCA アドレス
(C4)	CHARACTER	1	CSASSI3	予約 (旧 ICVSW)
(C4)	1... ....		CSAIDCHK	IDS API がサポート対象
(C4)	.1.. ....		CSASTPRO	ストレージ保護フラグ
(C4)	..1. ....		CSATRISO	トランザクション分離フラ グ
(C4)	...1. ...		CSAFRCQR	1=> FORCEQR=FORCE
(C4)	.... 1...		CSAIPICY	領域内での IPIC 使用の有 無
(C4)	.... .1..		CSAAUDIT	監査コマンドが有効かどう か
(C4)	.... ..1.		CSAAUDSW	監査が無効
(C4)	.... ...1		CSABMCHK	BMS フィールドのチェック
(C5)	UNSIGNED	1	CSACIMOD	CICS 修正レベル (16 進数)
(C6)	CHARACTER	1	CSABMACT	デフォルトの BMS IDS ア クション
(C7)	CHARACTER	1	*	予約
(C8)	ADDRESS	4	CSAOPFLA	CSA オプション機能リスト のアドレス
(CC)	ADDRESS	4	CSAECSSA	DFHECSS のアドレス。イ ベント・キャプチャーが無 効の場合は 0
(D0)	CHARACTER	8	CSAATTOK	aidThreshold トークン
(D8)	ADDRESS	4	*	予約
定数				
(DC)	CHARACTER	4	*	メモリー定数 - CNST
MISCELLANEOUS CONSTANTS				
(E0)	HALFWORD	2	*	予約



表 53. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(E2)	HALFWORD	2	CSALEN	CSA の長さ
(E4)	ADDRESS	4	CSACWAA	CWA のアドレス
(E8)	HALFWORD	2	CSACWAL	CWA の長さ
(EA)	HALFWORD	2	*	予約
(EC)	CHARACTER	8	CSATCA31	31 ビットの TCA サブプール・トークン
(F4)	CHARACTER	8	CSATCA24	24 ビットの TCA サブプール・トークン
(FC)	CHARACTER	8	CSABLDSP	構築トランザクション・サブプール
(104)	ADDRESS	4	CSATCADF	離型 TCA のアドレス
(108)	ADDRESS	4	CSAQRTCB	QR TCB アドレス
(10C)	ADDRESS	4	CSAEIPAD	EIP ADCON リスト (DFHEIP00)
(110)	ADDRESS	4	CSABRSAA	BR 状態域
(114)	UNSIGNED	4	CSAQRTOK	QR のモード名トークン
SYSTEM CONTROL TABLE BEGINNING ADDRESSES				
(118)	ADDRESS	4	CSATRRAT	トレース対象のリターン・アドレス
(11C)	ADDRESS	4	CSAAINAC	DFHAPIN の入り口点
(120)	ADDRESS	4	CSAPLTBA	最後に使用した PLT のアドレス
(124)	ADDRESS	4	CSATCTBA	端末管理テーブルのアドレス
(128)	ADDRESS	4	CSAFCSBA	ファイル制御静的ストレージのアドレス
LENGTH OF PLT BUFFER				
(12C)	ADDRESS	4	CSAPLTLN	PLT の長さ
OPEN & CLOSE LIST				
(130)	ADDRESS	4	*	予約
(134)	ADDRESS	4	CSATOLA	端末データ・セット・オープン・リストのアドレス
<div> <div>AUTORESETTIME トリガー管理。@PH10224A</div> <div>@PH10224A</div> <div>@PH10224A</div> </div>				
(138)	CHARACTER	4	CSATODP2	CSATODP のコピー

表 53. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
TIME OF DAY CONTROL				
(13C)	FULLWORD	4	CSABACL2	最後の仮想零時の値 (4.096 ミリ秒変換)
(140)	FULLWORD	4	CSABASCL	基本時刻機構の値 (4.096 ミリ秒変換)
(144)	FULLWORD	4	CSABASTU	300 分の 1 秒変換で表される基本タイマー単位の値
CICS 実行状況				
(148)	CHARACTER	3	CSAXST	CICS 実行状況フラグ
(148)	BIT(8)	1	CSAXST1	CICS EXECUTION STATUS
(148)	1... ....		*	予約
(148)	.1.. ....		CSAXSTM	CICS の制御されたシャットダウン
(148)	..1. ....		CSAXSTMI	CICS の即時シャットダウン.(CSAXSTM も設定されている場合)
(148)	...1. ...		CSAXSTMX	CICS がキャンセルされました.(CSAXSTM も設定されている場合)
(148)	.... 1...		*	予約
(148)	.... .1..		CSAXSTM	CICS の終了
(148)	.... ..1.		CSAXSEX	CICS の実行
(148)	.... ...1		CSAXSI	CICS の初期設定
(149)	BIT(8)	1	CSAXST2	CICS EXECUTION STATUS
(149)	11.. ....		*	予約
(149)	..1. ....		CSAXSQ2	静止の第 2 段階
(149)	...1. ...		CSAXSQ1	静止の第 1 段階
(149)	.... 1...		*	予約
(149)	.... .1..		CSAXSI3	初期設定の第 3 段階
(149)	.... ..1.		CSAXSI2	初期設定の第 2 段階
(149)	.... ...1		CSAXSI1	初期設定の第 1 段階
(14A)	BIT(8)	1	CSAXST3	CICS EXECUTION STATUS
(14A)	1111 111.		*	予約
(14A)	.... ...1		CSAXSINC	CICS の初期設定が完了
(14B)	BIT(8)	1	*	予約
(14C)	ADDRESS	4	CSANULLP	0 でない null アドレス

表 53. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(150)	ADDRESS	4	CSASFP2	別のフェッチ保護域のアド レス
(154)	ADDRESS	4	*	将来の使用向け
(158)	ADDRESS	4	CSATDNAC	一時データ・エントリー
(15C)	ADDRESS	4	CSATSNAC	一時ストレージ・エントリ ー
(160)	ADDRESS	4	CSATCRWE	TCP 読み取り/書き込みエ ントリー
(164)	ADDRESS	4	CSAWTOAD	オペレーター宛メッセー ジ・ルーチン
(168)	ADDRESS	4	CSATRNAC	トレース・エントリー
(16C)	ADDRESS	4	CSASPNAC	同期点エントリー
(170)	ADDRESS	4	*	予約
TIME MANAGEMENT STORAGE				
(174)	FULLWORD	4	CSATODTU	バイナリー時刻 (300 分の 1 秒単位)
(178)	FULLWORD	4	CSATCNDT	端末管理の次のディスパッ チ時刻 (300 分の 1 秒単位)
(17C)	FULLWORD	4	*	予約
(180)	CHARACTER	2	*	予約
(182)	BIT(8)	1	CSARDATC	相対日付カウンター (バイ ナリー)
(183)	BIT(8)	1	*	予約
WORKAREA				
(184)	CHARACTER	8	*	メモリー・コメント - 「WORKAREA」
SYSTEM STATISTICS				
(18C)	ADDRESS	4	CSAFASTL	-> 高速リンク作業域
(190)	UNSIGNED	4	CSABMIGC	無視された BMS 3270 ヒッ ト数
(194)	UNSIGNED	4	CSAPPFN	PPF 変更カウンター
(198)	UNSIGNED	4	CSATCTSV	TCTS 変更カウンター
(19C)	ADDRESS	4	CSAPFTRR	リレー・リンク PFT アドレ ス
(1A0)	ADDRESS	4	CSAPFTRS	リレー・リンク PFT アドレ ス

表 53. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1A4)	UNSIGNED	4	CSABMLGC	ログに記録された BMS 3270 ヒット数
(1A8)	UNSIGNED	4	CSABMABC	異常終了した BMS 3270 ヒット数
(1AC)	ADDRESS	4	CSABRLKA	DFHBRLK 入り口点
(1B0)	ADDRESS	4	CSABRAIA	DFHBRAI 入り口点
(1B4)	ADDRESS	4	CSABRFRA	DFHBRFR 入り口点
(1B8)	ADDRESS	4	CSABRFMA	DFHBRFM 入り口点
(1BC)	ADDRESS	4	CSABRTBA	DFHBRTB 入り口点
(1C0)	ADDRESS	4	CSABRTQA	DFHBRTQ 入り口点
(1C4)	CHARACTER	0	CSACSAEA	CSA の終わり

OPTIONAL FEATURE LIST

表 54.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1448	CSAOPFL	機能リスト DSECT
(0)	ADDRESS	4	*	予約
(4)	ADDRESS	4	CSASNSTA	DFHSNSTA (サインオン統計レコード) の場所
(8)	ADDRESS	4	*	予約
(C)	ADDRESS	4	CSACCNVA	CCNV アンカーのアドレス
(10)	ADDRESS	4	*	予約
(14)	ADDRESS	4	CSASRNAC	システム・リカバリー・プログラム・エントリーのアドレス
(18)	ADDRESS	4	CSASRTBA	システム・リカバリー・テーブルのアドレス
(1C)	ADDRESS	4	*	予約
(20)	ADDRESS	4	CSAXLTBA	システム終了トランザクション・リスト・テーブルのアドレス
(24)	ADDRESS	4	*	予約
(28)	ADDRESS	4	CSACQSTA	CQ (コンソール・キュー) の静的ストレージのアドレス
(2C)	ADDRESS	4	CSATSTBA	一時ストレージ・テーブルのアドレス

表 54. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(30)	ADDRESS	4	CSAAIINN	DFHAIIN (AITM の入り口点) *
(34)	ADDRESS	4	CSACPINN	DFHCPIN (CPIN の入り口点) *
(38)	ADDRESS	4	CSAPRINN	DFHPRIN (PRIN の入り口点) *
(3C)	ADDRESS	4	CSAKCSC	KC 照会プログラムのアドレス *
(40)	ADDRESS	4	CSABRSPA	ブリッジ出口ルーチン・インターフェース・ルーチン (SP) のアドレス
(44)	ADDRESS	4	CSASRAA	SRB 制御域のアドレス *
(48)	ADDRESS	4	CSAMROQA	MRO 作業キューのアンカー・ブロック
(4C)	ADDRESS	4	CSADINAC	データ交換モジュールのアドレス
(50)	ADDRESS	4	CSASTYDP	OCYYDDDS 形式の CICS 始動日 (YY は年、DDD は日、C は世紀標識、S は正符号)
(54)	ADDRESS	4	CSAFCXAD	DFHFCIN のアドレス
(58)	ADDRESS	4	CSACSAAD	CSA のアドレス
(5C)	ADDRESS	4	CSAMGNAC	DFHMGFP メッセージング・プログラムのアドレス
(60)	ADDRESS	4	CSAMGTAC	メッセージ・テーブルのアドレス
(64)	CHARACTER	8	CSACOMTK	16 MB 境界より上の端末 COMMAREA のサブプール・トークン (CICS キー・ストレージ)
MODULE ADDRESSES AND TOKENS				
(6C)	ADDRESS	4	*	予約
(70)	ADDRESS	4	CSAXFPNA	EXEC 変換プログラムのアドレス
(74)	ADDRESS	4	CSAISPNA	EXEC システム間プログラムのアドレス
(78)	ADDRESS	4	CSAXTPNA	端末共用変換プログラムのアドレス
EXEC INTERFACE MODULE ADDRESS				
(7C)	ADDRESS	4	CSAEINAC	DFHEIP EXEC 中核のアドレス *

表 54. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(80)	ADDRESS	4	CSAEIGNA	DFHEIG のアドレス
(84)	CHARACTER	8	CSAICA31	ICE のサブプール・トークン
(8C)	CHARACTER	8	CSAECATK	APECA のサブプール・トークン
Special area for Language Interface				
(94)	ADDRESS	4	CSACEEPI	CEEPIPI のアドレス
(98)	ADDRESS	4	CSACLQPI	CELQPIPI のアドレス
(9C)	FULLWORD	4	CSACEEIL	特殊インターフェース・レベル
(A0)	CHARACTER	4	CSACEEFG	フラグ
(A0)	BIT(8)	1	CSACEEF1	フラグ・バイト
(A0)	1... ..		CSACEELD	CEECCICS がロードされました
(A0)	.1.. ....		CSACEEIN	LE/370 が初期設定されました
(A0)	..1. ....		CSA_GLBLOPTS_SET	グローバル・オプションが処理されました
(A0)	...1. ...		CSA_THREADSafe	グローバル・デフォルト THREADSAFE
(A0)	.... 1...		CSA_QUASIRENT	グローバル・デフォルト QUASIRENT
(A0)	.... .1..		CSA_OPENAPI	グローバル・デフォルト OPENAPI
(A0)	.... ..1.		CSA_REQUIRED	グローバル・デフォルト REQUIRED
(A0)	.... ...1		CSA_LOCK_VALID	LE ロックが有効
(A1)	BIT(8)	1	CSALANG	言語バイト
(A1)	1... ..		CSA_ASMINIT	LE/370 によるアセンブラの初期設定 *
(A1)	.1.. ....		CSA_CINIT	LE/370 による C の初期設定 *
(A1)	..1. ....		CSA_COBINIT	LE370 による COBOL の初期設定 *
(A1)	...1. ...		CSA_PLIINIT	LE/370 による PL/I の初期設定 *
(A1)	.... 1...		CSA_RPGINIT	LE/370 による RPG の初期設定 *
(A2)	BIT(8)	1	CSALEFUN	アクティブな CICS/LE 機能

表 54. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A2)	1... ..		CSA_PROG_TYPE3	タイプ 3 オブジェクトをサポート
(A2)	.1.. ..		*	予約済み
(A2)	..1. ....		CSA_LE_OTE	OTE サポートがアクティブ
(A2)	...1. ...		CSA_REUSABLE_RUWA	RUWA が再使用可能
(A2)	.... 1...		CSA_ABEND_CANCEL	キャンセルによる異常終了
(A2)	.... .1..		CSA_DUMP_SUPPRESS	ダンプの抑止
(A2)	.... ..1.		CSA_LE_OTE_2	OTE ステージ 2 のサポートがアクティブ
(A2)	.... ...1		CSA_LE_LDMDNAME	PGMINFO1 にモジュール名が含まれます (ストレージ調整出口)
(A3)	BIT(8)	1	CSALEFUN2	アクティブな CICS/LE 機能
(A3)	1... ..		CSA_LE_TUNE_SUP	LE が自動ストレージ * 調整をサポート
(A3)	.1.. ..		CSA_LE_AUTODST	LE が自動ストレージ調整を実行
(A3)	..1. ....		CSA_LE_REUSABLE_ENCLAVES	LE が再使用可能なエンクレーブをサポート
(A3)	...1. ...		CSA_LE_SERVICE_RTNS	LE が CICS サービス・ルーチンを使用可能
(A3)	.... 1...		CSA_LE_REAL_ENTRY	LE が XPCFTCH の実際の入り口点をサポート
(A3)	.... .1..		CSA_LE_DEBUG_INFO	LE が DPCC をサポート、デバッガー情報は PGMINFO1 内にあり
(A3)	.... ..1.		CSA_LE_GOTO	LE が goto を駆動
(A3)	.... ...1		CSA_LE_EXT_REG	LE が拡張レジスターをサポート
(A4)	CHARACTER	8	CSACEEPT	LE/370 パーティション・トークン
(AC)	ADDRESS	4	CSACEERA	インターフェース・ルーチンのアドレス *
(B0)	FULLWORD	4	CSACEETL	事前割り振りスレッド・ストレージの長さ
(B4)	CHARACTER	1	CSA_INIT	CICS 初期設定状況のフラグ
(B4)	BIT(8)	1	*	言語のパーティション初期設定が完了
(B4)	1... ..		CSAPINIT	

表 54. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B4)	.111 1111		*	予約
(B5)	BIT(8)	1	CSALEFUN3	アクティブな LE 機能
(B5)	1... ....		CSA_LE_VECTOR_REGS	LE が VR をサポート
(B5)	.111 1111		*	予約
(B6)	BIT(16)	2	*	予約
(B8)	ADDRESS	4	CSALIRNA	DFHLIRET のアドレス
(BC)	CHARACTER	8	CSA_PLB_SPTOKEN	プログラム言語ブロックのサブプール・トークン
(C4)	ADDRESS	4	CSABRMSA	ブリッジ出口ルーチン・インターフェース・ルーチン (BMS) のアドレス
(C8)	ADDRESS	4	CSABRTCA	ブリッジ出口ルーチン・インターフェース・ルーチン (TC) のアドレス
(CC)	ADDRESS	4	CSABRICA	ブリッジ出口ルーチン・インターフェース・ルーチン (IC) のアドレス
FURTHER EXECUTION INTERFACE MODULE ADDRESSES				
(D0)	ADDRESS	4	CSAEISR	DFHEISR サービス・ルーチンのアドレス
(D4)	ADDRESS	4	CSAEIGR	DFHEIGR サービス・ルーチンのアドレス
(D8)	ADDRESS	4	CSAERMNA	リソース・マネージャー I/F のアドレス
(DC)	ADDRESS	4	CSAETLNA	LU6.2 のマップされたスタブのアドレス
(E0)	ADDRESS	4	CSAEBUNA	FMH ビルダーのアドレス
(E4)	ADDRESS	4	CSAEEXNA	FMH 抽出プログラムのアドレス
TERMINAL CONTROL MODULE ADDRESSES				
(E8)	ADDRESS	4	CSATCNCA	DFHZCA のアドレス
(EC)	ADDRESS	4	CSATCNCB	DFHZCB のアドレス
(F0)	ADDRESS	4	CSATCNCC	DFHZCC のアドレス
(F4)	ADDRESS	4	CSATCNCP	DFHZCP のアドレス
(F8)	ADDRESS	4	CSATCNCW	DFHZCW のアドレス
(FC)	ADDRESS	4	CSATCNCX	DFHZCX のアドレス
(100)	ADDRESS	4	CSATCNCY	DFHZCY のアドレス



表 54. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(104)	ADDRESS	4	CSATCNCZ	DFHZCZ のアドレス
BASIC MAPPING SUPPORT MODULE ENTRY ADDRESSES				
(108)	ADDRESS	4	CSARLREA	経路リスト解決プログラムのアドレス
(10C)	ADDRESS	4	CSAPBPEA	ページ作成プログラムのアドレス
(110)	ADDRESS	4	CSAM32EA	3270 マッピング・プログラムのアドレス
(114)	ADDRESS	4	CSAMCXEA	BMS 高速パス・モジュールのアドレス
(118)	ADDRESS	4	CSATPPEA	端末ページング・プログラムのアドレス
(11C)	ADDRESS	4	CSAIIPEA	非 3270 入力マッピング・プログラムのアドレス
(120)	ADDRESS	4	CSADWEXA	DWE 処理出口のアドレス
(124)	ADDRESS	4	CSADSBEA	データ・ストリーム作成プログラムのアドレス
(128)	ADDRESS	4	CSAPHPEA	パーティション処理プログラムのアドレス
(12C)	ADDRESS	4	CSAML1EA	LU タイプ 1 マッピング・プログラムのアドレス
MISCELLANEOUS PROGRAM ADDRESSES				
(130)	ADDRESS	4	CSARTSUA	DFHRTSU 代理インターフェースのアドレス
(134)	ADDRESS	4	CSAPCNNA	非作業セットのプログラム管理プログラムのアドレス
(138)	ADDRESS	4	CSAGCAAC	GET_CAA ルーチンのアドレス *
(13C)	ADDRESS	4	CSASCAAC	SET_CAA ルーチンのアドレス *
(140)	ADDRESS	4	CSATMPNA	テーブル・マネージャー・プログラムのアドレス
(144)	ADDRESS	4	CSACMPAC	モニター・プログラムのアドレス *
(148)	ADDRESS	4	CSAERMRS	RMI 再同期モジュールのアドレス *
(14C)	ADDRESS	4	CSACRLBA	以前の MRO/LU6.1 用のバインド時ロギング・プログラムのアドレス

表 54. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(150)	ADDRESS	4	CSAACPNA	異常条件プログラムのアドレス
(154)	ADDRESS	4	CSAIRPNA	領域間通信プログラムのアドレス
(158)	ADDRESS	4	CSAUEHNA	ユーザー出口ハンドラー・プログラムのアドレス
(15C)	ADDRESS	4	CSALETRU	DFHLETRU のアドレス
(160)	ADDRESS	4	CSAMCYEA	BMS MAPPINGDEV モジュール DFHMCY のアドレス
(164)	ADDRESS	4	CSAXFXNA	高速パス変換プログラムのアドレス
(168)	ADDRESS	4	CSAPSNAC	システム・スプーリング・インターフェース 制御モジュールのアドレス
(16C)	ADDRESS	4	CSASKMNA	サブタスク管理モジュールのアドレス
(170)	ADDRESS	4	CSAAPRRA	IPIC TR ルーターのアドレス
(174)	ADDRESS	4	CSAAPRXA	IPIC TR 変換プログラムのアドレス
(178)	ADDRESS	4	CSAZBANA	ZC バインド分析
(17C)	ADDRESS	4	CSATBSNA	テーブル・ビルダー・サービスのアドレス
(180)	ADDRESS	4	CSAXQONA	DFHZXQO のアドレス
(184)	ADDRESS	4	CSAAPRDA	AP RD ゲートのアドレス
(188)	ADDRESS	4	CSAZCQNA	ZCQ INST/DELETE のアドレス
MISCELLANEOUS TABLE AND CONTROL BLOCK ADDRESSES				
(18C)	ADDRESS	4	CSASSA	静的ストレージ域アドレス・リストのアドレス
(190)	ADDRESS	4	CSATCSEA	ローカル端末管理システム・エントリーのアドレス
(194)	ADDRESS	4	CSAUETBA	ユーザー出口テーブルのアドレス
(198)	ADDRESS	4	CSAMROQP	MRO 作業キュー・マネージャーのアドレス *
(19C)	ADDRESS	4	CSACRBA	CICS 領域ブロックのアドレス *
(1A0)	ADDRESS	4	CSAAUDTA	EITL で使用されるアドレス

表 54. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1A4)	ADDRESS	4	*	予約
(1A8)	ADDRESS	4	CSAPSCBA	システム・スプーリング・インターフェース・グローバル制御ブロック (PSG) のアドレス。
(1AC)	ADDRESS	4	*	予約
(1B0)	CHARACTER	8	CSAURDTK	URD/非タスク DWE サブプール・トークン
CATALOG CONTROL FLAG BYTE				
(1B8)	BIT(8)	1	CSACATFL	カタログのフラグ・バイト
(1B8)	1... ....		CSACATDF	カタログが定義済み
SYSTEM LOG COMMUNICATION FLAG BYTE				
(1B9)	BIT(8)	1	CSALOGFL	システム・ログのフラグ・バイト
(1B9)	1... ....		CSALOGDF	システム・ログが定義済み
(1BA)	BIT(8)	1	*	予約
(1BB)	BIT(8)	1	*	予約
INTER-REGION COMMUNICATION FLAG BYTES				
(1BC)	BIT(8)	1	CSACRFL1	CICS 領域のフラグ・バイト
(1BC)	1... ....		CSACRNTC	IRC なしで DFHTCP が生成済み
(1BC)	.11. ....		*	予約
(1BC)	...1. ...		CSACRSTF	高水準 STAE が失敗
(1BD)	BIT(8)	1	CSACRFL2	CICS 領域のフラグ・バイト 2
(1BD)	1... ....		CSACRASS	ASSOCIATE が発行されました
(1BD)	.1... ....		CSACRWEA	MRO 作業キューのエレメントが取得されました
BASIC MAPPING SUPPORT FLAG BYTE				
(1BE)	BIT(8)	1	CSABMSFL	BMS のフラグ・バイト
(1BE)	1... ....		CSACSPQI	トランザクション CSPQ が開始されました
(1BE)	.1... ....		CSAALIGN	1.6 以前のマップが位置合わせされます
(1BE)	..1. ....		CSANDDS	デバイス依存の接尾語なし

表 54. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1BE)	...1. ...		CSANSKR	単一キーの取得なし
(1BF)	BIT(8)	1	*	予約
DFHPILSQ flags BA49155C				
(1C0)	BIT(8)	1	CSAPIFLG	DFHPILSQ のフラグ
(1C0)	1... ....		CSAPIMSG_ISSUED	メッセージ DFHPI0118 が発行されたことを示します。複数のメッセージは発行されません
SIGNON COMPONENT FIELDS				
(1C1)	BIT(8)	1	CSASNFLG	サインオン・コンポーネントのフラグ
(1C1)	1... ....		CSASNXRFR	SITXSFRF フラグのコピー
(1C2)	BIT(8)	1	*	予約
(1C3)	BIT(8)	1	*	予約
WEB STORAGE ANCHOR ADDRESS				
(1C4)	ADDRESS	4	CSAWEBAN	Web のストレージ・アンカー
EXECUTABLE SUPERVISOR CALL INSTRUCTIONS				
(1C8)	FULLWORD	4	*	予約
(1CC)	CHARACTER	2	CSASVSVC	サービス SVC
(1CC)	BIT(8)	1	*	
(1CD)	BIT(8)	1	CSASVSNO	サービス SVC 番号
(1CE)	CHARACTER	2	CSASISVC	サービス開始 SVC
(1CE)	BIT(8)	1	*	
(1CF)	BIT(8)	1	CSASISNO	サービス開始 SVC 番号
STATISTICS FIELDS				
(1D0)	HALFWORD	2	*	予約
(1D2)	HALFWORD	2	CSATBSDD	DFHBSMSG 診断ダンプ・コード
CICS SERVICE-LEVEL SUPPORT FIELD				
(1D4)	ADDRESS	4	CSACICNA	サービス・レベル入り口点のアドレス
(1D8)	ADDRESS	4	*	予約

表 54. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1DC)	CHARACTER	8	CSATGOTK	ICE DSTGODR のサブプール・トークン
(1E4)	CHARACTER	8	CSA_ACD_TK	ICE DSTGACD のサブプール・トークン
(1EC)	CHARACTER	8	CSA_2ACD_TK	ICE DSTG2ACD のサブプール・トークン
(1F4)	CHARACTER	8	CSA_ICUS_TK	ICE_ICUS のサブプール・トークン
(1FC)	CHARACTER	8	CSA_TFUS_TK	TCTTE TFUS のサブプール・トークン
CICS SYSTEM DEFINITION USER COUNT				
(204)	FULLWORD	4	CSACSDCT	CICS システム 定義の現行ユーザーの数
FURTHER MISCELLANEOUS PROGRAM ADDRESSES AND OTHER INFORMATION				
(208)	CHARACTER	0	CSAOPF5S	ブロック 5 の開始
(208)	BIT(8)	1	CSAPLTSC	PLTPI セキュリティー・オプション
(208)	1... ....		CSAPLTCM	コマンド・レベル・チェック
(208)	.1.. ....		CSAPLTRS	リソース・レベル・チェック
(208)	..11 111.		*	予約
(208)	.... ...1		CSAPLTYS	PLTPI が要求されました
(209)	CHARACTER	11	*	予約
(214)	CHARACTER	8	CSAAID31	AID トークン
(21C)	ADDRESS	4	CSAEXNQS	EXEC エンキュー・プール (ストリング)
(220)	ADDRESS	4	CSAEXNQA	EXEC エンキュー・プール (アドレス)
(224)	ADDRESS	4	CSAEXNQG	EXEC エンキュー・プール (グローバル)
(228)	ADDRESS	4	*	予約
(22C)	CHARACTER	8	CSABMSPT	BMS CICS 存続時間 SP トークン
(234)	CHARACTER	8	CSAEDFTK	EDF サブプール・トークン
(23C)	ADDRESS	4	CSADBCR	DFHDBCR のアドレス
(240)	ADDRESS	4	CSASKCEP	DFHSK の入り口点

表 54. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(244)	ADDRESS	4	CSADLI	DL/I インターフェース・エ ントリー
(248)	ADDRESS	4	CSABFNAC	組み込み機能
(24C)	ADDRESS	4	CSABMS	BMS 制御エントリー
(250)	ADDRESS	4	CSAJCNA1	ジャーナル管理エントリー
(254)	ADDRESS	4	CSAJCNA2	ジャーナル管理エントリー
(258)	ADDRESS	4	CSADLIM	DFHDLI の入り口点
FURTHER MISCELLANEOUS CONTROL BLOCK ADDRESSES AND OTHER INFORMATION				
(25C)	ADDRESS	4	CSARESOV	予約
(260)	CHARACTER	8	CSAAPXDS	trandef ext のサブプール
(268)	CHARACTER	8	CSADRPGN	動的ルーティング・プログ ラム名
(270)	ADDRESS	4	CSAFCEP	ファイル制御入り口点
(274)	ADDRESS	4	CSATCNCR	DFHZXCR のアドレス
START OF XRF SPECIFIC ADDRESSES				
(278)	ADDRESS	4	CSAXRPNA	DFHXRP のアドレス
(27C)	ADDRESS	4	CSAXRFNT	DFHWMS のアドレス
END OF XRF SPECIFIC ADDRESSES AP Domain: Domain storage control areas				
(280)	CHARACTER	8	CSADWETK	DWE サブプール
(288)	CHARACTER	8	CSADS24T	16M 未満のストレージのサ ブプール・トークン
(290)	CHARACTER	8	CSABMSTK	BMS 3270 整合性
(298)	CHARACTER	8	CSADSANT	16M を超えるストレージの サブプール・トークン
AP Domain: MISC. MODULES AND SUBROUTINES				
(2A0)	ADDRESS	4	CSAAPDSN	ディスパッチャー TASK_REPLY ゲート *
(2A4)	ADDRESS	4	CSAAPJCN	ジャーナル・ゲート・サー ビス *
(2A8)	ADDRESS	4	CSAAPEPN	ユーザー出口ゲート・プロ グラム
(2AC)	ADDRESS	4	CSALELTKN	LE ロック・トークン
(2B0)	ADDRESS	4	CSAAPSTN	統計ゲート・サービス

表 54. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2B4)	ADDRESS	4	CSAAPTIN	タイマー・ゲート・サービス
(2B8)	ADDRESS	4	CSAAPTRN	トレース・ゲート・サービス
(2BC)	ADDRESS	4	CSASUSXN	XRF セキュリティー・サブブルーチン
(2C0)	ADDRESS	4	CSASUWTN	WTO インターフェース・サブブルーチン *
(2C4)	ADDRESS	4	CSASUZXN	ZC トレース・コントローラー・サブブルーチン *
(2C8)	ADDRESS	4	CSAAPTIM	零時タスク・モジュール
(2CC)	ADDRESS	4	CSAAPTIX	有効期限タスク・モジュール
(2D0)	ADDRESS	4	CSAAPSTG	AP ドメイン - 統計グローバル・ストレージ
(2D4)	ADDRESS	4	CSATDNA2	一時データ内部エントリー - DFHTDQ のアドレス
(2D8)	FULLWORD	4	CSAHPOCT	HPO カウント
(2DC)	ADDRESS	4	CSAZCUTN	attachsec ユーザー ID テーブル・マネージャー
(2E0)	ADDRESS	4	CSASMATK	SM アクセス・トークン (SMSR INQUIRE_ACCESS 機能用)
(2E4)	ADDRESS	4	CSASMITK	SM 分離トークン (SMSR SWITCH_SUBSPACE 機能用)
(2E8)	ADDRESS	4	CSATSITK	TS 照会トークン (TSSH INQUIRE_POOL_TOKEN 機能用)
(2EC)	ADDRESS	4	CSASZADA	FEPI アダプター・プログラムのアドレス
(2F0)	CHARACTER	8	CSADU24T	16M 未満のユーザー・キー・ストレージのサブプール・トークン
(2F8)	CHARACTER	8	CSADUANT	16M を超えるユーザー・キー・ストレージのサブプール・トークン
(300)	CHARACTER	16	CSADS64T	2 GB 境界を超える CICS キー・ストレージのサブプール・トークン

表 54. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(310)	CHARACTER	16	CSADU64T	2 GB 境界を超えるユーザー・キー・ストレージのサブプール・トークン
(320)	CHARACTER	0	CSAOPF5E	ブロック 5 の終わり
VECTOR of Addresses of EXEC Command Processor Modules Listed in order of Group Code Named as the modules, with CSA replacing DFH				
(320)	CHARACTER	512	CSAEXECS	ベクトルのベース
Group Command Group				
(320)	ADDRESS	4	CSAEIP	00: DFHEIP (スロットは null のまま) *
(324)	ADDRESS	4	CSAEEI	02: 割り当てなど
(328)	ADDRESS	4	CSAETC	04: 端末
(32C)	ADDRESS	4	CSAEIFC	06: ファイル
(330)	ADDRESS	4	CSAETD	08: 一時データ
(334)	ADDRESS	4	CSAEITS	0A: 一時ストレージ
(338)	ADDRESS	4	CSAESC	0C: ストレージ
(33C)	ADDRESS	4	CSAEPC	0E: プログラム
(340)	ADDRESS	4	CSAEIIC	10: 時間
(344)	ADDRESS	4	CSAEKC	12: タスク
(348)	ADDRESS	4	CSAEJC	14: JOURNALNUM
(34C)	ADDRESS	4	CSAEISP	16: 同期点
(350)	ADDRESS	4	CSAEMS	18 BMS
(354)	ADDRESS	4	CSAETR	1A: トレース
(358)	ADDRESS	4	CSAEDC	1C: ダンプ
(35C)	ADDRESS	4	CSAEDI	1E: 発行
(360)	ADDRESS	4	CSAEBF	20: BIF
(364)	ADDRESS	4	CSAUEM	22: 出口の有効化/無効化 *
(368)	ADDRESS	4	CSAEGL	24 GDS ...
(36C)	ADDRESS	4	CSAEIML	26: XML 変換コマンド
(370)	ADDRESS	4	CSAEIEC	28: イベント処理コマンド
(374)	ADDRESS	4	*	2A: 使用可能 - 以前は EIDEF
(378)	ADDRESS	4	*	2C: 使用可能 - 以前は EIDEL



表 54. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(37C)	ADDRESS	4	*	2E: 使用可能 - 以前は EIINS
(380)	ADDRESS	4	CSAEICRE	30: すべての CREATE コマンド
(384)	ADDRESS	4	*	32: 予約
(388)	ADDRESS	4	CSAEIBAM	34: すべての BAM コマンド
(38C)	ADDRESS	4	CSAEIEM	36: イベント・マネージャー
(390)	ADDRESS	4	CSAEIWB	38: Web コマンド
(394)	ADDRESS	4	CSAEIQRR	3A: 予約
(398)	ADDRESS	4	CSAEIDH	3C: 文書コマンド
(39C)	ADDRESS	4	CSAEISO	3E: ソケット・コマンド
(3A0)	ADDRESS	4	*	40: DL/I が使用
(3A4)	ADDRESS	4	CSAEIQTM	42: 自動インストール・モデルの問い合わせ/削除 *
(3A8)	ADDRESS	4	CSAEIQPN	44: パートナーの問い合わせ/削除
(3AC)	ADDRESS	4	CSAEIQPF	46: プロファイルの問い合わせ/削除
(3B0)	ADDRESS	4	CSAETRX	48: トレース (拡張)
(3B4)	ADDRESS	4	CSAEIDTI	4A: ASKTIME/ FORMATTIME
(3B8)	ADDRESS	4	CSAEIQDS	4C: ファイルの問い合わせ/ 設定/削除
(3BC)	ADDRESS	4	CSAEIQSP	4E: プログラムの問い合わせ/ 設定/削除
(3C0)	ADDRESS	4	CSAEIQSX	50: トランザクションの問い合わせ/ 設定/削除 *
(3C4)	ADDRESS	4	CSAEIQST	52: 端末の問い合わせ/ 設定/削除
(3C8)	ADDRESS	4	CSAEIQSA	54: システムの問い合わせ/ 設定
(3CC)	ADDRESS	4	CSAEPS	56: スプーラー
(3D0)	ADDRESS	4	CSAEIQSC	58: 接続の問い合わせ/ 設定
(3D4)	ADDRESS	4	CSAEIQSM	5A: モード名の問い合わせ/ 設定
(3D8)	ADDRESS	4	CSAEIQSQ	5C: TDQUEUE の問い合わせ/ 設定
(3DC)	ADDRESS	4	CSAEIQSK	5E: タスクの問い合わせ/ 設定

表 54. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3E0)	ADDRESS	4	CSAEIQSJ	60: JOURNALNUM の問い合わせ/設定
(3E4)	ADDRESS	4	CSAEIQSV	62: ボリュームの問い合わせ/設定
(3E8)	ADDRESS	4	CSAEIPSE	64: PERF セキュリティー再構築 *
(3EC)	ADDRESS	4	CSAEIQDU	66: ダンプの問い合わせ/設定
(3F0)	ADDRESS	4	CSAEIQVT	68: VTAM の問い合わせ/設定
(3F4)	ADDRESS	4	CSAESE	6A: セキュリティーの照会
(3F8)	ADDRESS	4	CSAEOP	6C: WTO など
(3FC)	ADDRESS	4	CSAEIQIR	6E: IRC の問い合わせ/設定
(400)	ADDRESS	4	CSAEIQMS	70: モニター、統計の問い合わせ/設定 *
(404)	ADDRESS	4	CSAEIPRT	72: PERF RESETTIME
(408)	ADDRESS	4	CSAESN	74: サインオン/オフ
(40C)	ADDRESS	4	CSAEIPSH	76: PERF シャットダウン
(410)	ADDRESS	4	CSAEIQTR	78: トレースの問い合わせ/設定
(414)	ADDRESS	4	CSAEIQDN	7A: Dsname の問い合わせ/設定
(418)	ADDRESS	4	CSAEIQMT	7C: 以前の CEMT コマンド
(41C)	ADDRESS	4	CSAEDCP	7E: ダンプ・トランザクション/システム *
(420)	ADDRESS	4	CSAEIQTS	80: TSQUEUE の問い合わせ
(424)	ADDRESS	4	CSAESZ	82: FEPI - API
(428)	ADDRESS	4	CSAEIQSZ	84: FEPI - SPI
(42C)	ADDRESS	4	CSAEIACQ	86: ACQUIRE
(430)	ADDRESS	4	CSAEIQUE	88: 出口プログラムの問い合わせ
(434)	ADDRESS	4	CSAEIQRQ	8A: 要求 ID の問い合わせ
(438)	ADDRESS	4	CSAEMEX	8C: ME ドメイン EXEC
(43C)	ADDRESS	4	*	8E: 予約
(440)	ADDRESS	4	CSAEIUOW	90: 作業単位、作業単位エンキュー、作業単位リンクの問い合わせ

表 54. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(444)	ADDRESS	4	CSAEIQSL	92: ジャーナル・モデルの問い合わせ
(448)	ADDRESS	4	CSAEIQD2	94: CICS/DB2 オブジェクトの問い合わせ/設定
(44C)	ADDRESS	4	CSAEIQBA	96: BAM オブジェクトの問い合わせ/設定
(450)	ADDRESS	4	CSAEIQCF	98: CFDTPOOL の問い合わせ
(454)	ADDRESS	4	CSAEIQOP	9A: 要求モデルの問い合わせ
(458)	ADDRESS	4	CSAEIQSO	9C: TCP/IP サービスの問い合わせ
(45C)	ADDRESS	4	CSAEIQDH	9E: 文書テンプレートの問い合わせ
(460)	ADDRESS	4	*	A0: CEDA が使用
(464)	ADDRESS	4	CSAEIQCS	A2: CSD SPI
(468)	ADDRESS	4	*	A4: CEDA 用に予約
(46C)	ADDRESS	4	*	A6: 予約
(470)	ADDRESS	4	*	A8: 予約
(474)	ADDRESS	4	*	AA: 予約
(478)	ADDRESS	4	*	AC: 予約
(47C)	ADDRESS	4	*	AE: 予約
(480)	ADDRESS	4	CSAEIQSY	B0: JVM プールの問い合わせ/設定
(484)	ADDRESS	4	CSAEIQEJ	B2: EJB コマンドの問い合わせ
(488)	ADDRESS	4	CSAEIQBR	B4: ブリッジ機能の問い合わせ
(48C)	ADDRESS	4	CSAEIQDI	B6: ディスパッチャーの問い合わせ/設定
(490)	ADDRESS	4	CSAEIQWR	B8: 処理要求の問い合わせ/設定
(494)	ADDRESS	4	*	BA: CSDUP 用に予約
(498)	ADDRESS	4	CSAEIQPI	BC: パイプラインの問い合わせ/設定
(49C)	ADDRESS	4	CSAEIQWB	BE: WEB、URI マップの問い合わせ/設定
(4A0)	ADDRESS	4	CSAEIPI	C0: Web サービス API
(4A4)	ADDRESS	4	CSAEIQIS	C2: IPCONN の問い合わせ

表 54. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4A8)	ADDRESS	4	CSAEIQAS	C4: 関連付けの問い合わせ
(4AC)	ADDRESS	4	CSAEIQLD	C6 INQ LIBRARY
(4B0)	ADDRESS	4	CSAEIQLR	C8 INQ BUNDLE
(4B4)	ADDRESS	4	CSAEIQEC	CA INQ EVENTBINDING
(4B8)	ADDRESS	4	CSAEIQW2	CC INQ ATOMSERVICE
(4BC)	ADDRESS	4	CSAEIQMQ	CE INQ MQMON
(4C0)	ADDRESS	4	CSAEIQML	D0 INQ XMLTRANS
(4C4)	ADDRESS	4	CSAEIQFT	D2 INQ FEATUREKEY
(4C8)	ADDRESS	4	*	D4: 予約
(4CC)	ADDRESS	4	*	D6: 予約
(4D0)	ADDRESS	4	*	D8: 予約
(4D4)	ADDRESS	4	*	DA: 予約
(4D8)	ADDRESS	4	*	DC: 予約
(4DC)	ADDRESS	4	*	DE: 予約
(4E0)	ADDRESS	4	*	E0 予約
(4E4)	ADDRESS	4	*	E2: 予約
(4E8)	ADDRESS	4	*	E4: 予約
(4EC)	ADDRESS	4	*	E6 予約
(4F0)	ADDRESS	4	*	E8: 予約
(4F4)	ADDRESS	4	*	EA: 予約
(4F8)	ADDRESS	4	*	EC: 予約
(4FC)	ADDRESS	4	*	EE: 予約
(500)	ADDRESS	4	*	F0: 予約
(504)	ADDRESS	4	*	F2: 予約
(508)	ADDRESS	4	*	F4: 予約
(50C)	ADDRESS	4	*	F6: 予約
(510)	ADDRESS	4	*	F8: 予約
(514)	ADDRESS	4	*	FA: 予約
(518)	ADDRESS	4	*	FC: 予約
(51C)	ADDRESS	4	*	FE: 予約
End of EXEC module address vector 言語環境に提供されるルーチンのベクトル				
(520)	CHARACTER	136	CSA_CEL_SERVICE_VECTOR	

表 54. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(520)	FULLWORD	4	CSA_CEL_SERVICE_VECTOR_LENGTH	
(524)	BIT(32)	4	CSA_CEL_SERVICE_FLAGS	
(524)	BIT(8)	1	CSA_CEL_SERVICE_FLAG_BYTE1	
(524)	1... ..		CSA_DFHGCAA_AVAIL	
(524)	.1.. ..		CSA_DFHSCAA_AVAIL	
(524)	..1. ....		CSA_DFHLEGM_AVAIL	
(524)	...1. ...		CSA_DFHLEFM_AVAIL	
(524)	.... 1..		CSA_DFHLEAS_AVAIL	
(524)	.... .1..		CSA_DFHLEDS_AVAIL	
(524)	.... ..1.		CSA_DFHLEGQ_AVAIL	
(524)	.... ...1		CSA_DFHLEFQ_AVAIL	
(525)	BIT(8)	1	CSA_CEL_SERVICE_FLAG_BYTE2	
(525)	1... ..		CSA_DFHLETR_AVAIL	
(525)	.1.. ..		CSA_DFHLEDT_AVAIL	
(525)	..1. ....		CSA_DFHLERO_AVAIL	
(525)	...1 1111		*	予約
(526)	BIT(8)	1	CSA_CEL_SERVICE_FLAG_BYTE3	予約
(527)	BIT(8)	1	CSA_CEL_SERVICE_FLAG_BYTE4	予約
(528)	CHARACTER	128	CSA_CEL_SERVICE_ROUTINES	
(528)	ADDRESS	4	CSA_DFHGCAA_ADDRESS	
(52C)	ADDRESS	4	CSA_DFHSCAA_ADDRESS	
(530)	ADDRESS	4	CSA_DFHLEGM_ADDRESS	
(534)	ADDRESS	4	CSA_DFHLEFM_ADDRESS	
(538)	ADDRESS	4	CSA_DFHLEAS_ADDRESS	
(53C)	ADDRESS	4	CSA_DFHLEDS_ADDRESS	
(540)	ADDRESS	4	CSA_DFHLEGQ_ADDRESS	
(544)	ADDRESS	4	CSA_DFHLEFQ_ADDRESS	
(548)	ADDRESS	4	CSA_DFHLETR_ADDRESS	
(54C)	ADDRESS	4	CSA_DFHLEDT_ADDRESS	
(550)	ADDRESS	4	CSA_DFHLERO_ADDRESS	
(554)	ADDRESS	4	*(21)	予約
End of service routine vector END OF OPTIONAL FEATURES LIST				

表 54. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5A8)	CHARACTER	0	*	予約

### 定数

表 55.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
定数 OPERATING SYSTEM AND CICS LEVEL INDICATORS CSAOPSYS - OPERATING SYSTEM				
1	CHARACTER	E	CSAVSE	DOS/VSE
1	CHARACTER	M	CSAMVS	OS/MVS
1	CHARACTER	X	CSAMVX	MVS/ESA
CSAOPREL - OPERATING SYSTEM RELEASE CSACIREL - CICS RELEASE				
1	HEX	14	CSAC14	バージョン 1 リリース 4
1	HEX	15	CSAC15	バージョン 1 リリース 5
1	HEX	16	CSAC16	バージョン 1 リリース 6
1	HEX	17	CSAC17	バージョン 1 リリース 7 CICS/MVS
1	HEX	21	CSAC21	バージョン 2 リリース 1 CICS/ESA
1	HEX	31	CSAC31	バージョン 3 リリース 1
1	HEX	32	CSAC32	バージョン 3 リリース 2
1	HEX	33	CSAC33	バージョン 3 リリース 3
1	HEX	41	CSAC41	バージョン 4 リリース 1
1	HEX	51	CSAC51	バージョン 5 リリース 1
1	HEX	52	CSAC52	バージョン 5 リリース 2
1	HEX	53	CSAC53	バージョン 5 リリース 3
1	HEX	61	CSAC61	バージョン 6 リリース 1
1	HEX	62	CSAC62	バージョン 6 リリース 2
1	HEX	63	CSAC63	バージョン 6 リリース 3
1	HEX	64	CSAC64	バージョン 6 リリース 4
1	HEX	65	CSAC65	バージョン 6 リリース 5
1	HEX	66	CSAC66	バージョン 6 リリース 6
1	HEX	67	CSAC67	バージョン 6 リリース 7
1	HEX	68	CSAC68	バージョン 6 リリース 8

表 55. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	69	CSAC69	バージョン 6 リリース 9
1	HEX	70	CSAC70	バージョン 7 リリース 0
1	HEX	71	CSAC71	バージョン 7 リリース 1
1	HEX	72	CSAC72	バージョン 7 リリース 2
1	HEX	73	CSAC73	バージョン 7 リリース 3
1	HEX	00	CSAMOD00	修正レベル 0
1	HEX	01	CSAMOD01	修正レベル 1
1	HEX	02	CSAMOD02	修正レベル 2
1	HEX	03	CSAMOD03	修正レベル 3

## CTXPA - DL/I 汎用マクロ

```

MACRO NAME = DFHDLP
DESCRIPTIVE NAME = CICS DL/I General Purpose Macro
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1981, 2019
FUNCTION =
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS = NONE
REGISTER CONVENTIONS = SEE COMMENTS IN CODE
MODULE TYPE = EXECUTABLE
A31849
D96439 700 141031 HD2GJST: Fix DFHDLI info messages
D97034 700 141117 HD2GJST: Fix Control block formatting
R126793 710 160727 HDFVGM: Save DBCTLID over disconnect
R153415 730 181204 HD3BADW: Add DBCTL status system rule
R158906 730 191022 HDFVGM: Add PAPLRSNC to DSBINIR
dummy change

```

表 56.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHCTXPA	,
(0)	ADDRESS	4	CTEINIT	初期設定トークン - DGB のアドレス指定
(4)	CHARACTER	4	CTEDBCTL	DCBTL ID
(8)	CHARACTER	2	CTEOFUNC (0)	DRA 全体機能コード
(8)	CHARACTER	1	CTEFUNC	DRA 機能コード
(8)	....1.		CTERSYN	"X'02'" 再同期
(8)	....1.1		CTEFAIL	「X'05'」 DRA/DBCTL 失敗
(9)	BITSTRING	1	CTESFUNC	DRA 副次機能コード
(9)	....1		CTEIDFL	「X'01'」識別に失敗しました
(9)	....1.		CTECANC	「X'02'」初期設定要求が失敗しました

表 56. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(9)	....11		CTEDBCF	「X'03'」 DBCTL が終了しました
(9)	....1..		CTEDRAF	「X'04'」 が異常終了します
(9)	....1.1		CTEDBCC	「X'05'」 /CHR FREEZE が発行されました
(A)	HALFWORD	2	CTEIDLEN	未確定リストの長さ (-1 はアダプターの障害を示します)
(C)	ADDRESS	4	CTEIDPTR	未確定リストのポインター
(10)	CHARACTER	8	CTEJOBNM	アクティブ DBCTL サブシステムのジョブ名
(18)	CHARACTER	1	CTECRC	DBCTL コマンド認識文字
(19)	CHARACTER	1	CTERGTY	DBCTL 領域タイプ
(19)	....1		CTEDBCX	「X'01'」 DB/DC と XRF
(19)	....1.		CTEDBCO	「X'02'」 DB/DC のみ
(19)	....1..		CTEDBCL	"X'04'" DBCTL
(1A)	BITSTRING	2	CTEMITCB	最小 TCB 数
(1C)	BITSTRING	2	CTEMATCB	最大 TCB 数
(1E)	CHARACTER	1	CTERCOD	DBCTL 失敗理由コード
(1E)	....1		CTESSF	「X'01'」 MVS SSI 失敗
(1E)	....1.		CTEABND	「X'02'」 DBCTL 異常終了
(1E)	....11		CTEGMF	「X'03'」 初期設定時の DRA GETMAIN 失敗
(1E)	....1..		CTEOPC	「X'04'」 システム・オペレーターが初期設定をキャンセルしました
(1E)	....1.1		CTEDBNZ	「X'05'」 DBCTL が ID にゼロでない RET を設定しました
(1E)	....11.		CTEESTF	「X'06'」 DRA が ESTAE を確立できませんでした
(1E)	....111		CTEDRAA	「X'07'」 DRA が異常終了しました
(1E)	....1...		CTENTUP	「X'08'」 DBCTL がアクティブではありません
(1E)	....1.1		CTENOSS	「X'09'」 DBCTL が存在しません
(1E)	....1.1.		CTENINT	「X'0A'」 DBCTL が初期設定中です



表 56. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1E)	.... 1.11		CTERSTN	「X'0B'」 DBCTL 初期設定が完了しました。再始動を待機中
(1E)	.... 11..		CTERST	「X'0C'」 DBCTL が再始動プロセスを実行中です
(1E)	.... 11.1		CTEBRST	「X'0D'」 ERE モードでのバックアップ
(1E)	.... 111.		CTETKOV	「X'0E'」 テークオーバー・モード
(1E)	.... 1111		CTEITCF	「X'0F'」 内部 DRA が CHEFZ 後に終了しました
DS CL3				
(1F)	BITSTRING	4	CTEPARETC	PAPARETC
(23)	BITSTRING	2	CTEASID	DBCTL ASID
(25)	CHARACTER	8	CTEJOBID	DBCTL JES ジョブ ID
(2D)	CHARACTER	8	CTERSEN	DBCTL RSE 名
(38)	FULLWORD	4	CTENOMITHD	最小スレッド数に達した回数
(3C)	FULLWORD	4	CTENOMATHD	最大スレッド数に達した回数
(40)	FULLWORD	4	CTEELMAX	最大スレッド数での経過時間
(44)	FULLWORD	4	CTEHIWAT	接続されたスレッドの最大数
(44)	.1.. 1...		CTELNGTH	「*-DFHCTXPA」 制御出口パラメーター・リストの終わり

## CWE - DL/I 汎用マクロ

```

MACRO NAME = DFHDLP
DESCRIPTIVE NAME = CICS DL/I General Purpose Macro
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1981, 2019
FUNCTION =
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS = NONE
REGISTER CONVENTIONS = SEE COMMENTS IN CODE
MODULE TYPE = EXECUTABLE
    A31849
    D96439 700 141031 HD2GJST: Fix DFHDLI info messages
    D97034 700 141117 HD2GJST: Fix Control block formatting
    R126793 710 160727 HDFVGMB: Save DBCTLID over disconnect
    R153415 730 181204 HD3BADW: Add DBCTL status system rule
    R158906 730 191022 HDFVGMB : Add PAPLRSNC to DSBINIR
                                dummy change

```

表 57.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHCWE	,
(0)	FULLWORD	4	CWELEN	CWE の長さ
(4)	ADDRESS	4	CWEFCHN	順方向チェーン
(8)	ADDRESS	4	CWEBCHN	逆方向チェーン
(C)	BITSTRING	1	CWEFLAG	CWE のフラグ
(C)	1... ..		CWEINUSE	「X'80」 CWE 使用中ビット
(D)	BITSTRING	1	CWETYPE	CWE エントリーのタイプ
(D)	11.. 1..1		CWETERM	「C'I」 CWE の終了
(E)	BITSTRING	1	(2)	予約済み
(10)	BITSTRING	1	CWEDUMMY (0)	CWE 機能依存域
(10)	...1. ...		LCWETERM	"*-DFHCWE"

## DSB - DBCTL スケジューリング・ブロック

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHDSB
  (In DFHDBCOP, invoked via DFHDBMAC)
  (Invoked by DFHDL P DSB=DSECT)
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DBCTL Scheduling Block
  Licensed Materials - Property of IBM
  Restricted Materials of IBM
  5655-Y04
  (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2019
FUNCTION =
CICS-DBCTL インターフェースに関するタスク
関連情報を格納するために使用されます。
LIFETIME =
DBCTL スケジューリング・ブロック (DSB) はタスクが DBCTL に対して
最初のスケジュール要求を発行したときに取得されます。このブロック
は、以降に同一タスクから行われる各スケジュール要求の直前にクリア
されます。
このブロックはタスクの終了時に解放されます。
LOCATION = PAPL トークン -> DSB
NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS = None
  MODULE TYPE = Control Block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
  TCA, DGB, PCB list.
CONTROL BLOCKS =
  DBCTL exit addresses
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None

```

表 58.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	656	DFHDSB	
Fields common to all DSBs				
(0)	CHARACTER	8	DSBDESC	DFHDSB に設定
(8)	ADDRESS	4	DSBTCA	TCA のアドレス

表 58. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	ADDRESS	4	DSBDGB	DGB のアドレス
(10)	ADDRESS	4	DSBTOK	タスク・トークン
Contains address of DSB				
(14)	ADDRESS	4	DSBTECB	Suspend によって使用されるタスク ECB
Resume exits				
(18)	ADDRESS	4	DSBRESPW	応答ワードへのポインター
This field is set by DFHDBAT				
(1C)	ADDRESS	4	DSBSSX	Status 出口拡張へのポインター
(20)	CHARACTER	1	DSBRTYP	Request Type
I: 接続要求、T: 切断要求、P: PSB スケジュール要求、 D: DL/I 要求、R: 再同期、S: CICS シャットダウン				
Fields relating to Schedule Requests これらのフィールドはスケジュール期間サイクルの間だけ適用されます。				
(21)	BIT(8)	1	DSBFLAGS	スケジュールの標識。1: DBCTL PSB がタスク中に正常にスケジュールされました。0: DBCTL PSB はスケジュールされていません
(21)	1... ....		DSBSCHED	
(21)	.1.. ....		DSBIOREQ	IOPCB の標識。1: IOPCB が必要、0: IOPCB が不要
(21)	..1. ....		DSBINRMC	このタスクは DFHRMCAL に含まれます。このビットは単一の要求で設定およびリセットされます
(21)	...1. ...		DSB_WAIT	IMS 要求での待機の標識
(21)	.... 1...		DSBTRLV2	DBREX が使用するトレース・フラグ。1: RMI レベル 2 トレースがアクティブ、0: RMI レベル 2 トレースが非アクティブ
(21)	.... .1..		DSBPREP	Prepare が認識されました
(21)	.... ..1.		DSBDPL	これに対して DPL が行われました
(21)	.... ...1		DSBPSK	DRA は PSK をサポート

表 58. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(22)	CHARACTER	8	DSBPSBNM	PSB 名
(2A)	UNSIGNED	1	DSBWRTH	デッドロックに相当
(2B)	CHARACTER	1	DSBLSFL	長短フラグ
(2C)	ADDRESS	4	DSBPCBL	PCB リストのアドレス
(2C)	FULLWORD	4	DSBTIMEO	シャットダウンのタイムアウト値
(30)	ADDRESS	4	DSBDBPCB	最初の DBPCB のアドレス
(34)	FULLWORD	4	DSBMAXIO	最大 IO サイズ
(38)	FULLWORD	4	DSBMAXKE	Maximum key length (キーの最大長)
(3C)	ADDRESS	4	DSBADGMA	GETMN の対象となった領域のアドレス
(40)	FULLWORD	4	DSBLATFM	解放する LGTH 域
(44)	CHARACTER	1	DSBPLTY	PSB 言語タイプ
Fields relating to DL/I requests				
(45)	CHARACTER	1	DSBALTY	アプリケーション言語タイプ
(46)	CHARACTER	1	*	予約
(47)	CHARACTER	1	DSBCTLCT	DBCTL 呼び出しカウント
(48)	FULLWORD	4	DSBSEGL	セグメント長
(4C)	ADDRESS	4	DSBSEGA	セグメント・アドレス
Area to contain R1 parameter list to the Adapter				
(50)	CHARACTER	64	DSBPARMS	アダプターとのインターフェースとなるパラメーター
モニター域とトレース域は DSB の末尾に配置されるため、GTRACE 要求を複数回にわたって行わなくても、DSB の他の部分を DFHDBREX によってトレースできます (255 バイト制限)。 Monitoring area used on schedule and term requests.				
(90)	CHARACTER	256	DSBMONI	DBCTL からのモニター情報
Trace area used to build GTF trace entry output by DFHDBREX.				
(190)	CHARACTER	256	DSBGTRACE	GTRACE で使用されるトレース域

R1 Parameter List for a Connection Request to the Adapter

表 59.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	64	DSBINIP	要求タイプのアドレス
(0)	ADDRESS	4	DSBINRTYP	
(4)	ADDRESS	4	DSBINTTOKA	タスク・トークンのアドレス
(8)	ADDRESS	4	DSBINRESPA	アダプター 応答ワードのアドレス
(C)	ADDRESS	4	DSBINDBID	入力 DBCTL ID (ある場合) のアドレス
(10)	ADDRESS	4	DSBINAGNA	CICS AGN のアドレス - 不使用
(14)	ADDRESS	4	DSBINSTSUA	始動テーブル接尾語のアドレス
(18)	ADDRESS	4	DSBINAPLID	CICS APPLID のアドレス
(1C)	ADDRESS	4	DSBINSUSXA	Suspend 出口のアドレス
(20)	ADDRESS	4	DSBINRESXA	Resume 出口のアドレス
(24)	ADDRESS	4	DSBINCTLXA	Control 出口のアドレス
(28)	ADDRESS	4	DSBININTKA	接続トークンのアドレス
(2C)	ADDRESS	4	DSBINMONXA	Monitoring 出口のアドレス
(30)	ADDRESS	4	DSBINTOKXA	Token 出口のアドレス
(34)	ADDRESS	4	DSBINSTAXA	Statistics 出口のアドレス
(38)	ADDRESS	4	DSBINSTSXA	Status 出口のアドレス
(3C)	ADDRESS	4	DSBINPCTOKN	呼び出しトークンのアドレス - 前回セッション

Response From a Connection Request to the Adapter

表 60.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	20	DSBINIR	応答の長さ
(0)	HALFWORD	2	DSBINRESPL	
(2)	CHARACTER	1	*	予約
(3)	CHARACTER	1	*	予約
(4)	UNSIGNED	4	DSBINPRETC	PAPL からの戻りコード
(8)	UNSIGNED	4	DSBINPRSNC	PAPL からの理由コード
(C)	CHARACTER	4	DSBINDBCID	DBCTL ID
(10)	ADDRESS	4	DSBINCTOKN	呼び出しトークン

## R1 Parameter list for a Disconnection Request to the Adapter

表 61.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	20	DSBTERP	要求タイプのアドレス
(0)	ADDRESS	4	DSBTERTYPA	
(4)	ADDRESS	4	DSBTETTOKA	タスク・トークンのアドレス
(8)	ADDRESS	4	DSBTERESPA	アダプター 応答ワードのアドレス
(C)	ADDRESS	4	*	予約
(10)	ADDRESS	4	DSBTETTYPA	切断タイプ・フラグのアドレス

## Response from a Disconnection Request to the Adapter

表 62.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	24	DSBTERR	応答の長さ
(0)	HALFWORD	2	DSBTERESPL	
(2)	CHARACTER	1	*	予約
(3)	CHARACTER	1	*	予約
(4)	UNSIGNED	4	DSBTEPRETC	PAPL からの戻りコード
(8)	FULLWORD	4	DSBTEMATHD	最大スレッド・ヒット数
(C)	FULLWORD	4	DSBTEMITHD	最小スレッド・ヒット数
(10)	CHARACTER	4	DSBTEELMAX	最大スレッド数での経過時間
(14)	FULLWORD	4	DSBTEHIWAT	ピーク・スレッド数

## R1 parameter list for PSB Schedule request to the Adapter

表 63.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	36	DSBPSBP	要求タイプのアドレス
(0)	ADDRESS	4	DSBPSRTYPA	
(4)	ADDRESS	4	DSBPSTTOKA	タスク・トークンのアドレス
(8)	ADDRESS	4	DSBPSRESPA	アダプター 応答ワードのアドレス

表 63. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	ADDRESS	4	DSBPSUSERA	ユーザー ID フィールドのアドレス
(10)	ADDRESS	4	DSBPSMONIA	モニター域のアドレス
(14)	ADDRESS	4	DSBPSALTYA	言語タイプのアドレス
(18)	ADDRESS	4	DSBPSDEADA	デッドロックに相当のアドレス
(1C)	ADDRESS	4	DSBPSLSFLA	長短フラグのアドレス
(20)	ADDRESS	4	DSBPSPSBNA	PSBNAME のアドレス

Response from a PSB Schedule request to the Adapter

表 64.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	24	DSBPSBR	応答の長さ
(0)	HALFWORD	2	DSBPSRESPL	
(2)	CHARACTER	1	DSBPSPLTY	PSB 言語タイプ
(3)	BIT(8)	1	DSBPSFLAGS	予約
(3)	1111 1...		*	
(3)	.... 1..		DSBPSP31	PCB ロケーション 31
(3)	.... ..1.		*	予約
(3)	.... ...1		DSBPSPSK	DRA は PSK をサポート
(4)	UNSIGNED	4	DSBPSPRETC	PAPL からの戻りコード
(8)	ADDRESS	4	DSBPSPCBL	PCB リストのアドレス
(C)	ADDRESS	4	DSBPSPBPCB	最初の DBPCB のアドレス
(10)	FULLWORD	4	DSBPSPMAXIO	最大 IO サイズ
(14)	FULLWORD	4	DSBPSPMAXKE	Maximum key length (キーの最大長)

R1 Parameter list for DL/I request to Adapter

表 65.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	24	DSBDLIP	要求タイプのアドレス
(0)	ADDRESS	4	DSBDLRTPA	
(4)	ADDRESS	4	DSBDLTTOKA	タスク・トークンのアドレス

表 65. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	ADDRESS	4	DSBDLRESPA	アダプター 応答ワードのアドレス
(C)	ADDRESS	4	*	予約
(10)	ADDRESS	4	DSBDLAPR1A	アプリケーション・パラメーター・リストのアドレス
(14)	ADDRESS	4	DSBDLALTYA	言語タイプのアドレス

Response from a DL/I request to the ADAPTER

表 66.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	DSBDLIR	応答の長さ
(0)	HALFWORD	2	DSBDLRESPL	
(2)	CHARACTER	1	*	予約
(3)	CHARACTER	1	*	予約
(4)	UNSIGNED	4	DSBDLPRETC	PAPL からの戻りコード
(8)	FULLWORD	4	DSBDLSEGL	セグメント長

Format of PAPLRETC response code from the DRA

表 67.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	STRUCTURE	4	DSBPRETC	フラグ値
(4)	BIT(8)	1	DSBPRETC_FLAGS	
(5)	BIT(12)	2	DSBPRETC_SYSTEM	システム異常終了コード
(6)	BIT(12) POS(5)	2	DSBPRETC_USER	ユーザー異常終了コード

## 定数

表 68.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
Possible values of DSBTERT				
1	CHARACTER	O	DSBTERT_ORD	
1	CHARACTER	I	DSBTERT_IMM	
1	CHARACTER	A	DSBTERT_ABND	



表 68. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
Possible values of DSBRTYP				
1	CHARACTER	I	DSBINIT_REQ	初期設定 DSB
1	CHARACTER	T	DSBTERM_REQ	終了 DSB
1	CHARACTER	P	DSBPSB_REQ	スケジュール DSB
1	CHARACTER	D	DSBDLI_REQ	DLI 要求 DSB
1	CHARACTER	R	DSBRES_REQ	再同期 DSB
1	CHARACTER	S へ	DSBSHU_REQ	シャットダウン DSB
Possible values of DSBALTY and DSBPLTY				
1	HEX	01	DSBLPLI	PL/I
1	HEX	02	DSBLCOB	COBOL
1	HEX	03	DSBLFOR	Fortran
1	HEX	04	DSBLASM	アセンブラー
1	HEX	08	DSBLAIB	AIB
Value of DSBWRTH				
1	DECIMAL	87	DSBWRTH_CICS	
Value of DSBLSFL				
1	HEX	80	DSBLSFL_CICS	短いタスクとして分類された CICS タスク
Possible values of DSBTETTYP, i.e. the field that DSBTETTYPA points to.				
1	CHARACTER	C	DSBTETTYP_CHKPT	
1	CHARACTER	F	DSBTETTYP_FAST	
1	CHARACTER	S へ	DSBTETTYP_SLOW	
Values of bit flags				
0	BIT	1	DSB_ON	
0	BIT	0	DSB_OFF	
Values of DFHDBAT'S Return codes in R15				
4	DECIMAL	4	DSBUNSUP	呼び出しが理解されていません
4	DECIMAL	8	DSBIFDUP	インターフェース 呼び出しの重複
4	DECIMAL	12	DSBINNLD	接続ロードの失敗
4	DECIMAL	16	DSBTRPRE	切断が先に行われました

表 68. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	24	DSBADNRY	アダプター 作動不能
4	DECIMAL	28	DSBADDIS	アダプター 使用不可
4	DECIMAL	32	DSBCANCD	スレッドがキャンセル済み
4	DECIMAL	36	DSBCADUP	キャンセル呼び出しの重複
1	HEX	80	DSBPRET_C_ABEND_SNAP	異常終了 + スナップ
1	HEX	88	DSBPRET_C_ABEND	異常終了
1	HEX	84	DSBPRET_C_ABEND_DRASNAP	異常終了 + DRA スナップ
1	HEX	40	DSBPRET_C_STATUS	状況コード
1	HEX	00	DSBPRET_C_RETURN	戻りコード

## DGB - DBCTL-CICS グローバル・ブロック

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHDGB
  (In DFHDBCOP, invoked via DFHDBMAC)
  (Invoked by DFHDLP DGB=DSECT)
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DBCTL-CICS Global Block
  Licensed Materials - Property of IBM
  Restricted Materials of IBM
  5655-Y04
  (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2019
FUNCTION =
CICS-DBCTL インターフェースに関する接続/切断情報を
格納するために使用されます。
LIFETIME =
DBCTL グローバル・ブロック (DGB) は、CICS-DBCTL インター
フェースの初期設定が最初に試行されたときに取得されます。
CICS-DBCTL インターフェースに関する接続/切断情報を格納
するために使用されます。
このブロックは CICS セッションの終了時に解放されます。
LOCATION = CSA->OPFL->DLP->DGB
NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS = None
  MODULE TYPE = Control Block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
  CSA, DLP, Control Transaction Area, DBCTL-XRF area
DATA AREAS =
  Values from MVS and JES control blocks concerning DBCTL
CONTROL BLOCKS =
  DBCTL exit addresses
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None

```

表 69.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	252	DFHDGB	基底付き DGB
(0)	CHARACTER	8	DGBDESC	DFHDGB に設定
(8)	ADDRESS	4	DGBCSA	CSA のアドレス
(C)	ADDRESS	4	DGBDLP	DLP のアドレス
(10)	ADDRESS	4	DGBCTA	制御トランザクション域の アドレス

表 69. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	ADDRESS	4	DGBDXBA	DBCTL-XRF 域のアドレス
(18)	ADDRESS	4	DGBSMTOK	ストレージ・マネージャー・トークン
(1C)	ADDRESS	4	DGBCTOKN	呼び出しトークン - アダプターからの INIT への応答で返されます
(20)	FULLWORD	4	DGBDSENO	CICS-DBCTL のセッション番号
(24)	CHARACTER	4	DGBDSTATCS	状況フィールド
(24)	CHARACTER	1	DGBDSTAT	CICS-DBCTL インターフェースの状況
(25)	UNSIGNED	3	DGBDSTCT	DGBDSTAT が更新された場合、または Control 出口が DBCTL によって DBCTL の状況が変化したことを通知された場合に 1 ずつ増加するカウント
(28)	CHARACTER	4	DGBCFLAGCS	CS ロジック用に追加されます
(28)	CHARACTER	1	DGBCFLAG	クリーンアップ・フラグ
(28)	1... ....		DGBDFAIL	DBCTL または DRA が失敗
(28)	.1.. ....		DGBATEN	アダプターの 標識。1: 使用可能、0: まだ使用可能でない
(28)	..1. ....		DGBDXERR	XRF プロセスの 標識。0: 使用可能、1: エラーにより使用不可
(28)	...1. ...		DGBCABORT	CICS が接続を異常終了しました
(28)	.... 1...		DGBMNPND1	MN 呼び出し 1 が POINT_NOT_DEFINED を返しました
(28)	.... .1..		DGBMNPND2	MN 呼び出し 2 が POINT_NOT_DEFINED を返しました
(28)	.... ..11		*	予約
(29)	UNSIGNED	3	DGBDRMCT	アダプター/DRA 内のアクティブな DFHRMCAL 要求数のカウント
(2C)	FULLWORD	4	DGBPSBSU	正常に実行された PSB スケジュール要求の合計
Connection information				

表 69. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(30)	CHARACTER	2	DGBSTSU	始動テーブル接尾語
(32)	CHARACTER	4	DGBIDBID	DBCTL ID のオーバーライド (ある場合)
(36)	CHARACTER	8	DGBCAPLD	CICS アプリケーション ID
(3E)	CHARACTER	2	*	予約
(40)	CHARACTER	4	DGBABORTCS	CS ロジック用に追加されます
(40)	CHARACTER	1	DGBABORTRC	接続異常終了の理由
(40)	1... ..		DGBNOPSK	ストレージ保護がアクティブですが DRA がストレージ保護をサポートしていません
(40)	.111 1111		*	予約
(41)	CHARACTER	3	*	予約
(44)	ADDRESS	4	DGBINITT	INIT トークンに DGB のアドレスが含まれています
(48)	CHARACTER	4	DGBIECB	初期設定 ECB
出口の詳細 - 出口フィールドの順序が変更された場合は、DFHDBCON と DFHDBDI に変更を加える必要があります				
(4C)	CHARACTER	8	DGBSPXE	出口ルーチン名
(54)	ADDRESS	4	DGBSPXA	Suspend 出口のアドレス
(58)	CHARACTER	8	DGBREXE	出口ルーチン名
(60)	ADDRESS	4	DGBREXA	Resume 出口のアドレス
(64)	CHARACTER	8	DGBCTXE	出口ルーチン名
(6C)	ADDRESS	4	DGBCTXA	Control 出口のアドレス
(70)	CHARACTER	8	DGBMOXE	出口ルーチン名
(78)	ADDRESS	4	DGBMOXA	Monitoring 出口のアドレス
(7C)	CHARACTER	8	DGBTXE	出口ルーチン名
(84)	ADDRESS	4	DGBTXA	Token 出口のアドレス
(88)	CHARACTER	8	DGBSTXE	出口ルーチン名
(90)	ADDRESS	4	DGBSTXA	Statistics 出口のアドレス
(94)	CHARACTER	8	DGBSSXE	出口ルーチン名
(9C)	ADDRESS	4	DGBSSXA	Status 出口のアドレス
(A0)	CHARACTER	8	DGBATE	出口ルーチン名
(A8)	ADDRESS	4	DGBATA	アダプター (変換プログラム) のアドレス

表 69. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
End of exit details				
(AC)	CHARACTER	8	DGBCTIME	接続時間
Connection information returned from DBCTL				
(B4)	CHARACTER	4	DGBDBCID	DBCTL ID
(B8)	CHARACTER	8	DGBJOBID	DBCTL ジョブ名
(C0)	UNSIGNED	2	DGBASID	DBCTL ASID
(C2)	CHARACTER	8	DGBJOBI	DBCTL JES ジョブ ID
(CA)	CHARACTER	1	DGBCRC	DBCTL コマンド認識文字
(CB)	CHARACTER	1	DGBRGTY	DBCTL 領域タイプ
(CC)	HALFWORD	2	DGBMITHD	Minimum number of threads (最小スレッド数)
(CE)	HALFWORD	2	DGBMATHD	Maximum number of threads (最大スレッド数)
(D0)	CHARACTER	8	DGBRSEN	DBCTL RSE 名
(D8)	CHARACTER	4	DGBSDBID	CPSM RTA 用に保存された DBCTL ID
evaluation @R126793A IMS Support information				
(DC)	CHARACTER	1	DGBDLEV	サポート・フラグ (PAPLDLEV から)
(DC)	1111 ....		*	予約
(DC)	.... 1...		DGBOTCB	IMS は OTE 環境をサポート
(DC)	.... .1..		DGBLPL31	31 ビット・ストレージ内の PCB
(DC)	.... ..1.		DGBSUPD	DRA は単一のアップデーターをサポート
(DC)	.... ...1		DGBPSK	DRA は PSK をサポート
Disconnection information				
(DD)	CHARACTER	1	DGBDISTY	切断タイプ
(DE)	CHARACTER	8	DGBDIME	切断時間
Disconnection information returned from DBCTL These fields relate to the previous CICS-DBCTL session				
(E6)	CHARACTER	2	*	予約
(E8)	FULLWORD	4	DGBNOMATHD	最大スレッド・ヒット数
(EC)	FULLWORD	4	DGBNOMITHD	最小スレッド・ヒット数

表 69. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(F0)	CHARACTER	4	DGBELMAX	最大スレッド数での経過時間
(F4)	FULLWORD	4	DGBHIWAT	ピーク・スレッド数
(F8)	ADDRESS	4	DGBALOAD	ADAPTER-XFORMER のロード・アドレス

表 70.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	52	DFHDGBCTA	
Control transaction information				
(0)	ADDRESS	4	DGBCWEHD	制御トランザクション作業エレメントのヘッダー
(4)	CHARACTER	1	DGBCTL	制御トランザクションのフラグ
(4)	1... ..		DGBCTLATT	制御トランザクションが接続されました
(4)	.111 1111		*	予約
(5)	CHARACTER	3	*	予約
(8)	ADDRESS	4	DGBCECB	制御トランザクション ECB
(C)	CHARACTER	8	DGBDTIM	DRA が最後に異常終了した時刻
(14)	CHARACTER	16	DGBCWEERR	Control 出口エラー CWE 用のストレージ
(14)	ADDRESS	4	DGBCWEERRA	CWEERR の作成に使用される作業ポインター
(18)	CHARACTER	12	*	予約
(24)	CHARACTER	16	DGBCWETERM	Control 出口終了 CWE 用のストレージ
(24)	ADDRESS	4	DGBCWETERMA	予約
(28)	CHARACTER	12	*	

## 定数

表 71.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
Possible values of DGBDSTAT				

表 71. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	00	DGBDSHUT	インターフェースのシャットダウン
1	HEX	01	DGBDPHS1	接続フェーズ 1
1	HEX	02	DGBDPHS2	接続フェーズ 2
1	HEX	04	DGBDREDY	インターフェースの準備完了
1	HEX	08	DGBDORDT	正常終了 (終了のフェーズ 1)
1	HEX	10	DGBDIMMT	即時終了 (終了のフェーズ 2)
1	HEX	20	DGBDDEAD	インターフェース 停止 (インターフェース 使用不可)
Possible values of DGBRGTY - DBCTL region types				
1	HEX	01	DGBDBCX	DB/DC と XRF
1	HEX	02	DGBDBCO	DB/DC のみ
1	HEX	04	DGBDBCT	DBCTL
Possible values of DGBDISTY				
1	HEX	01	DGBORDDI	正常終了要求入力
1	HEX	02	DGBIMMDI	即時終了要求入力

## DLP - DL/I 汎用マクロ

```

MACRO NAME = DFHDLP
DESCRIPTIVE NAME = CICS DL/I General Purpose Macro
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1981, 2019
FUNCTION =
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS = NONE
REGISTER CONVENTIONS = SEE COMMENTS IN CODE
MODULE TYPE = EXECUTABLE
    A31849
    D96439 700 141031 HD2GJST: Fix DFHDLI info messages
    D97034 700 141117 HD2GJST: Fix Control block formatting
    R126793 710 160727 HDFVGMGB: Save DBCTLID over disconnect
    R153415 730 181204 HD3BADW: Add DBCTL status system rule
    R158906 730 191022 HDFVGMGB : Add PAPLRSNC to DSBINIR
                                dummy change

```

表 72.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHDLPDS	DL/I インターフェース ・ パラメーター DSECT

表 72. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
CICS - DL/I INTERFACE PARAMETERS				
(0)	CHARACTER	8	DLPEYE	DLP の目印
(8)	FULLWORD	4		予約
(C)	ADDRESS	4	DLPDLI	DFHDLI へのエントリーのアドレス
(10)	BITSTRING	1	DLPDLFLG	DLI サポート・フラグ
(10)	.1.. ....		DLPDLRE	「X'40」リモート DLI がサポートされています
(10)	...1. ....		DLPXRF	「X'10」XRF テークオーバーが実行されました
(11)	ADDRESS	3		予約
(14)	ADDRESS	4	DLPDGB	DBCTL グローバル・ブロックのアドレス
(18)	ADDRESS	4	DLPDPEP	DFHDLIDP (DBCTL 呼び出し処理プログラム) のアドレス
(1C)	ADDRESS	4	DLPRPEP	DFHDLIRP (リモート呼び出し処理プログラム) のアドレス
(20)	ADDRESS	4		予約
(24)	ADDRESS	4	DLPEDPEP	DFHEDP (EXEC DLI プログラム) のアドレス
(28)	ADDRESS	4	DLPRPDIR	リモート PDIR のアドレス
(2C)	ADDRESS	4		予約
(30)	BITSTRING	1	DLPFLG	フラグ・バイト
(30)	.... ..1.		DLPPSBCK	「X'02」ユーザー・セキュリティチェックが必要 (CF DFHSIT PSBCHK=YES NO)
(30)	.... ..1		DLPMPSET	「X'01」MP トークン・セット
(31)	ADDRESS	3		予約
(34)	ADDRESS	4	DLPLCKDGB	DFHDGB のロック・マネージャー・トークン
(38)	ADDRESS	4	DLPLCKGWA	グローバル作業域のロック・マネージャー・トークン
(3C)	BITSTRING	8	DLPMP TOK	DBCTL 規則の MP トークン
(3C)	.1.. .1..		DLPDFEND	「*」DLP の終了



表 72. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3C)	.... 1...		DLPDISPL	「8」 PDIR 内でのカウント・フィールドからディレクトリーの先頭への位置変更

## RPD - DL/I 汎用マクロ

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHRPD
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS CICS DL/I General Purpose Macro
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2019
FUNCTION =
    リモート PDIR エントリーを提供します。
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/390
    RESTRICTIONS = NONE
    MODULE TYPE = EXECUTABLE

```

表 73.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	28	DFHRPD	RPDIR エントリーの長さ
(0)	HALFWORD	2	RPDLTH	
(0)	CHARACTER	1	RPDIREND	停止バイト (最終エントリー後は FF)
(2)	CHARACTER	1	RPDFLG1	フラグ・バイト 1
(3)	CHARACTER	1	RPDFLG2	フラグ・バイト 2
(4)	CHARACTER	8	RPDNAME	このシステム上の PSB 名
(C)	CHARACTER	8	RPDRNAME	リモート・システム上の PSB 名
(14)	CHARACTER	4	RPDRSYS	リモート・システム名
(18)	FULLWORD	4	RPDMXSSA	最大 SSA サイズ

## RSB - DL/I 汎用マクロ

```

MACRO NAME = DFHDLP
DESCRIPTIVE NAME = CICS DL/I General Purpose Macro
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1981, 2019
FUNCTION =
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = NONE
    REGISTER CONVENTIONS = SEE COMMENTS IN CODE
    MODULE TYPE = EXECUTABLE
    A31849
    D96439 700 141031 HD2GJST: Fix DFHDLI info messages
    D97034 700 141117 HD2GJST: Fix Control block formatting
    R126793 710 160727 HDFVGM: Save DBCTLID over disconnect
    R153415 730 181204 HD3BADW: Add DBCTL status system rule
    R158906 730 191022 HDFVGM: Add PAPLR SNC to DSBINIR

```

オフセット ト 16 進数	タイプ	長さ	名前(ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHRSBDS	ストレージ・アカウント ィング
(0)	FULLWORD	4		
(4)	FULLWORD	4		
(4)	.... 1...		RSBSTART	「*」 RSB の開始
(8)	ADDRESS	4	RSBPDIR	リモート PDIR エントリー のアドレス
(C)	CHARACTER	4	RSBSYSID	リモート・システム ID
PLIST FOR IS CONVERSE				
(10)	FULLWORD	4	RSBISPL (0)	REQUEST TYPE
(10)	CHARACTER	1	(0)	
(10)	CHARACTER	1		
(11)	CHARACTER	1		修飾子、要求は独立
(12)	CHARACTER	1		修飾子、要求は依存
(13)	CHARACTER	1		RESERVED
(14)	FULLWORD	4		TCTTE のアドレス
(18)	FULLWORD	4	(0)	XFR のアドレス
(18)	CHARACTER	4		トランザクション ID
(1C)	CHARACTER	4		リモート・システム ID
(20)	CHARACTER	8		トランザクション・ルーテ ィング・プロファイル
(28)	HALFWORD	2		送信セッション数
(2A)	HALFWORD	2		受信セッション数
(2C)	CHARACTER	8		接続先ネット名
(34)	CHARACTER	8		セキュリティー名
(3C)	FULLWORD	4		LCL エントリーのアドレス
(40)	FULLWORD	4		CRB のアドレス
TRANSFORMER'S (DFHXFP'S) INTERFACE BLOCK CONTROL BLOCK NAME = DFHXFRDS NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Function Request Shipping Request Control Block.  STATUS = 7.3.0 MACROS = DFHXFSTG FUNCTION = バッチ環境およびオンライン環境で使用されるデータ変換 (XF) 制御ブロックを定義します。				

表 74. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(48)	DBL WORD	8	XFRSTART (0)	XF 制御ブロック - 開始
FIELDS IN THE XF CONTROL BLOCK THAT ARE UNIQUE TO AN ONLINE ENVIRONMENT 注: DFHEPC の XFRFLAGA までおよび DFHEIIC の XFRAADPT までこのストレージのコピーがあります。XFRFLAGA (DFHEIIC の場合は XFRAADPT) のオフセットが変更された場合は、これらのプログラムも変更する必要があります。これらのプログラム内のフィールド名は TFRFLAGA と TFRAADPT です。				
SYSTEM/SESSION RELATED FIELDS				
(48)	CHARACTER	4	XFRSYSNM	N(SYSID)
(4C)	ADDRESS	4	XFRATCSE	A(TCTSE)
(50)	ADDRESS	4	XFRATCTE	A(TCTTE) または 0
(54)	ADDRESS	4	XFRATIOA	A(TIOA) または 0
(58)	CHARACTER	4	XFRLUCCD	LU6.2 エラー (センス) コード
(5C)	CHARACTER	4	XFRSTRAN	サーバー・トランザクション・コード
(60)	BITSTRING	1	XFRFLAGA	"X'80'" サーバー・トランザクションを指定  "X'40'" 通常の変換プログラムが使用されます  "X'20'" SYNCONRETURN を要求  "X'10'" NOATNI との CONVERSE が必要  "X'08'" LINK 要求  "X'04'" 動的にルーティングされた START 要求  "X'02'" RESUNAVAIL 状態がサポートされています  "X'01'" CHANNEL 要求
(60)	1... ..		XFRSERVER	
(60)	.1.. ..		XFRNORM	
(60)	..1. ....		XFRSYNC	
(60)	...1. ...		XFRNOATN	
(60)	.... 1...		XFRLINK	
(60)	.... .1..		XFRRTDST	
(60)	.... ..1.		XFRRESUN	
(60)	.... ...1		XFRCHAN	
(62)	HALFWORD	2	XFRRTRLN	ルーター通信域の長さまたは 0
(64)	ADDRESS	4	XFRRTRAD	A(DFHDSRP) または 0
(68)	BITSTRING	4	XFRCHTOK	チャネル・トークン
(6C)	BITSTRING	1	XFRFLAGB	"X'80'" 動的かつルーティング可能な開始
(6C)	1... ..		XFRRSTRT	

表 74. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6C)	.1.. ....		XFRRNKLQ	「X'40」 IPIC NOCHECK ローカル・キューイング
(6D)	BITSTRING	1		予約済み
(6E)	HALFWORD	2	XFRADPLN	アダプター・データの長さ
(70)	ADDRESS	4	XFRAADPT	アダプター・データのアドレス
(74)	FULLWORD	4	XFRFSPEC (0)	機能固有ストレージの起点
DL/I RELATED FIELDS				
(74)	ADDRESS	4	XFRAUIB	A(UIB)
(78)	FULLWORD	4	XFRDLILN	これまでの SETS 入出力域の最大長
FILE CONTROL RELATED FIELDS				
(7C)	FULLWORD	4	FCBUFLEN	シップされたバッファの長さ
(80)	HALFWORD	2	FCKEYLEN	シップされたレコード ID の長さ
(82)	BITSTRING	1	FCEID (9)	EIP パラメーター・リスト (EID) の ARG 0
(8B)	BITSTRING	1		RESERVED
TRANSACTION ENTRY POINT RELATED FIELDS				
(8C)	FULLWORD	4	XFRATACD	TRANSACTION EP ACD のアドレス
(90)	HALFWORD	2	XFRLTACD	TRANSACTION EP ACD の長さ
(92)	BITSTRING	1	(10)	RESERVED
(9C)	FULLWORD	4	(0)	長さを 4 の倍数にする
この DSECT はリモート・プログラム・リンクに必要なエントリーを記述します				
(9C)	FULLWORD	4	DFHPCENT (0)	PC LINK エントリーはここから始まります
(9C)	CHARACTER	4	XFR_PC_ATT_TRAN	トランザクション・コード (ミラー接続 FMH 用)
(A0)	CHARACTER	4	XFR_PC_EIB_TRAN	トランザクション・コード (ミラー EIBTRNID 用)

表 74. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A4)	FULLWORD	4	XFR_PC_CCSID	文字データの変換。0 => 変換なし、-1 => 変換必要、DFHCNV 経由で定義されたクライアント・コード・ページを使用、n => 変換必要、DFHCNV 経由で定義されたコード・ページのオーバーライドとして n を使用
(A8)	FULLWORD	4	XFR_PC_NDIAN	バイナリー・データの変換。0 => 変換なし、X'01020304' => データをビッグ・エンディアン形式で保持、X'04030201' => データをリトル・エンディアン形式で保持
(AC)	CHARACTER	8	XFRPNAME	プログラムの名前
(B4)	HALFWORD	2	XFRCOMML	通信域の長さ
(B6)	HALFWORD	2	XFRDATAL	送信されるデータの長さ
(B8)	CHARACTER	4	XFRABCD	ミラーから返された異常終了コード
(BC)	BITSTRING	1	XFRFLAG4	フラグ・バイト
(BC)	1... ....		XFRHTRAN	"X'80'" 16 進トランザクション ID が存在します
(BC)	.1.. ....		XFRDATAV	"X'40'" 有効な DATALENGTH が指定されています
(BC)	..1. ....		XFRCOMMC	"X'20'" チャンネル内のシップ通信域
(BC)	1111 ....		ESCARGN	"240" エスケープ・シーケンス用の特殊 ID
Fields used for passing terminal error information between MIRS/ISP and the transformer				
(BD)	BITSTRING	4	XFRTCERR	端末エラー
(C1)	CHARACTER	4	XFRTCABE	端末管理異常終了コード
(C5)	BITSTRING	4	XFRTCSNS	端末管理センス・データ
(D0)	DBL WORD	8	CONTAINER_LIST (0)	コンテナ・リストのアドレス
(D0)	ADDRESS	4	CONTAINER_LIST_P	
(D4)	FULLWORD	4	CONTAINER_LIST_N	コンテナ・リストの長さ
(D8)	FULLWORD	4	XFRCHOUT	アウトバウンド・チャンネルのバイト数

表 74. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(DC)	FULLWORD	4	XFRCHIN	インバウンド・チャネルのバイト数
FIELDS IN THE XF CONTROL BLOCK THAT ARE UNIQUE TO A BATCH ENVIRONMENT				
(48)	ADDRESS	4	XFRASTG1	フラット化された PLIST を含むストレージのアドレス。変換プログラムは、XFRASTGE が 0 の場合は新規ストレージを取得し、現行ストレージの大きさが十分であることがわかった場合は現行ストレージを再使用します
(4C)	ADDRESS	4	XFRASTG4	バッチ DL/I のバッファー内のフラット化された応答のアドレス。
(50)	FULLWORD	4	XFRASTGL	DL/I バッファー内のフラット化された応答の長さ
FIELDS IN THE XF CONTROL BLOCK THAT ARE COMMON TO A BATCH AND ONLINE ENVIRONMENTS				
(E0)	ADDRESS	4	XFRPLIST	変換プログラムに渡された PLIST のアドレス、または変換プログラムで作成された PLIST のアドレス
(E4)	ADDRESS	4	XFRATABN	A(最初のテーブル・エンタリー) または 0 (RPDIR、DCTTE など)
(E8)	ADDRESS	4	XFRATAB2	A(2 番目のテーブル・エンタリー) (PDIR など) または 0
(EC)	CHARACTER	1	XFRFORMN	変換プログラム・インデックス - 設定値は次のとおり
(EC)	.... ....		XFRTRAN1	"0" 変換プログラム 1 - 垂直から水平の要求
(EC)	.... ..1.		XFRTRAN2	"2" 変換プログラム 2 - 水平から垂直の要求
(EC)	.... ..1..		XFRTRAN3	"4" 変換プログラム 3 - 垂直から水平の応答
(EC)	.... ..11.		XFRTRAN4	"6" 変換プログラム 4 - 水平から垂直の応答
(ED)	CHARACTER	2	XFRARCHD	CICS または SNA アーキテクチャー (選択可能な場合) を表示するために使用
(EF)	CHARACTER	1	XFRGROUP	現行要求のグループ ID

表 74. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(EF)	....11.		XFRFCGRP	"X'06'" - CICS FC グループ
(EF)	....1...		XFRTDGRP	"X'08'" - CICS TD グループ
(EF)	....1.1.		XFRTSGRP	"X'0A'" - CICS TS グループ
(EF)	...1. ....		XFRICGRP	"X'10'" - CICS IC グループ
(EF)	...1.1..		XFRJCGRP	"X'14'" - CICS JC グループ
(EF)	.1.. ....		XFRDLGRP	"X'40'" - DL/I グループ
(F0)	CHARACTER	1	XFRFUNCT	現行要求の機能 ID
(F1)	CHARACTER	1	XFRFLAGS	パラメーター・リスト・フラグ - 設定値は次のとおり
(F1)	1... ....		XFREILST	"X'80'" 引数リストが EIP から取得されるか EIP に取り込まれます
(F1)	.1.. ....		XFRDLLST	"X'40'" 引数リストが DL/I から取得されるか DL/I に取り込まれます
(F1)	..1. ....		XFRDLCNT	"X'20'" 最初の引数は残りの引数の数です
(F1)	...1. ....		XFRDLPLI	"X'10'" DL/I 要求は PL/I から取得します。間接指定が存在します
(F1)	....1...		XFRATHDR	"X'08'" 付加ヘッダーが他のデータよりも前に出力されました
(F1)	....1..		XFRLNGRN	"X'04'" ミラー・タスクを長時間実行する必要があります
(F1)	....1.		XFRNRPLY	"X'02'" 要求はシップされますが、応答は予期されていません
(F1)	....1		XFRPRTCT	"X'01'" 要求は保護された状態でシップされます
(F2)	CHARACTER	1	XFRFLAG1	パラメーター・リスト・フラグ - 設定値は次のとおり
(F2)	1... ....		XFRLCLQ	"X'80'" 要求はシップ前にキューに入れられる可能性があります
(F2)	.1.. ....		XFRFCTK	"X'40'" FC トークンをシップすることができます
(F2)	..1. ....		XFRFCRQ	"X'20'" シップされた FC 要求

表 74. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(F2)	...1. ...		XFRTMERR	"X'10'" xformer レイヤーでの端末エラー
(F2)	....1.		XFRESCAP	"X'02'" 4 バイト長の前のエスケープ・シーケンスが検出される可能性があります
(F2)	....1		XFRCHANL	"X'01'" これは CHANNEL 要求です
(F3)	CHARACTER	1	XFRFLAG2	パラメーター・リスト・フラグ - 設定値は次のとおり
(F3)	1... ..		XFRHAENT	"X'80'" DFHMIRVM が異常終了を処理しました。異常終了コードは TACB 内にあります
(F3)	.1.. ..		XFRLNFD	"X'40'" 最初に LENGTH パラメーターを指定しなかった FILE READ 要求に対して強制された LENGTH パラメーター
(F3)	..1. ....		XFRCHNSP	"X'20'" MRO リンクのもう一方の終端でチャネルがサポートされます
(F3)	...1. ...		XFRICRX	"X'10'" MRO リンクのもう一方の終端で ICRIX がサポートされます
(F3)	....1...		XFRLCHAN	"X'08'" プログラムまたはトランザクション・チャネルとのリンク
(F3)	....1..		XFRCACX	"X'04'" もう一方の終端で現在のアプリケーション・コンテキストの伝搬がサポートされます
(F3)	....1.		XFRODRP	"X'02'" もう一方の終端で発信元データの伝搬がサポートされます
(F3)	....1		XFRCTX	"X'01'" もう一方の終端で初期アプリケーション・コンテキストの伝搬がサポートされます
(F4)	CHARACTER	1	XFRFLAG3	パラメーター・リスト・フラグ - すべての値は予約済み
(F5)	CHARACTER	2	XFRCODES (0)	変換プログラムから制御が戻ってきたときに制御が渡される場所を示すフラグ



表 74. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(F5)	CHARACTER	1	XFRCODE1	最初のフラグ・セット - 次の定義は変換プログラム 1 および 4 からの戻りに適用されます。設定値は次のとおり
(F5)	....1..		XFR1TO4	"4" 変換プログラム 1 がエラーを検出しました。制御は変換プログラム 4 に渡されます
(F5)	...1...		XFR1TOC	"8" 変換プログラム 1 がエラーを検出しました。制御は EIP または DL/I に戻されます
(F5)	....1.		XFR1XLNF	"2" XLN 障害。次の定義は ISP からの戻りに適用されます。設定値は次のとおりです
(F5)	11.1 1.11		XFRLNKUN	"219" リモート領域で RESUNAVAIL 状態が発生しました
(F5)	...1 111.		XFRLNKAP	"30" ISP での割り振り要求がパージされました
(F5)	...1 11..		XFRLNKAR	"28" ISP での割り振り要求がリジェクトされました
(F5)	...1 1.1.		XFRLNKNI	"26" 割り振り要求ですぐに使用できるセッションはありません
(F5)	...1 1...		XFRLNKPf	"24" プロファイル DFHCICSF がいないため、ISP での割り振りが失敗しました
(F5)	...1 .11.		XFRLNKSV	"22" TRANSID が無効です。既に別のミラー・トランザクションとのセッション中です。
(F5)	...1 .1.1		XFRDWNLV	"21" リモート・システムがこの要求のキーワードをサポートしていません
(F5)	...1 .1..		XFRLNKGP	"20" モード名が無効であるため、ISP の割り振りが失敗しました
(F5)	...1 ..1.		XFRLNKSP	"18" SYNCONRETURN が無効です。既にミラーとのセッション中です

表 74. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(F5)	...1. ...		XFRLNKLQ	"16" ローカル・キューイングが失敗しました。 DFHICP TYPE=PUT からの戻りが正しくありません
(F5)	.... 111.		XFRLNKAB	"14" xform 4 が ABCODE データを処理しました
(F5)	.... 11..		XFRLNKNA	"12" リンクがシステム間テーブルに存在しないため、ISP での割り振りが失敗しました
(F5)	.... 1.1.		XFRLNKSF	"10" DFHISP での CONVERSE が失敗しました
(F5)	.... 1..1		XFRLNKCP	"9" CPSM 専用 (XFRLNKSH に類似)。
(F5)	.... 1...		XFRLNKSH	"8" リンクは存在するが、サービス休止状態であるため、ISP での割り振りが失敗しました
(F5)	.... .11.		XFRLNKNS	"6" このタイプの要求 (LINK または START CHANNEL) は LU6.1 接続ではサポートされていません
(F5)	.... .1..		XFRLNKSY	"4" 名前が TCTSE のものではないため、ISP での割り振りが失敗しました
(F6)	CHARACTER	1	XFRCODE2	2 番目のフラグ・セット - 変換プログラム 2 および 3 からの戻りに適用されます。設定値は次のとおり
(F6)	.... .1..		XFR2TO3	"4" 変換プログラム 2 がエラーを検出しました。制御は変換プログラム 3 に渡されます
(F6)	.... 1...		XFRNEGR	"8" 変換プログラム 2 がエラーを検出しました。否定応答が送信されます
(F7)	CHARACTER	1	XFRABCDE	変換プログラムからバッチ・コントローラー・プログラムに返された異常終了コードの標識
(F8)	ADDRESS	4	XFRRESR9	DL/I 機能シップの再開ベース
(FC)	ADDRESS	4	XFRRESRE	DL/I 機能シップの再開アドレス

表 74. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(100)	ADDRESS	4	XFRBEGOP	Arg0 オプションのバイトのアドレス
(104)	FULLWORD	4	XFRARGS (0)	引数の起点
(104)	1.11 11..		XFRLNGTH	"*-XFRSTART"
TRANSFORMER'S RESOURCE TABLE				
(108)	DBL WORD	8	DRXSTRT (0)	DFHDRX の開始
(108)	FULLWORD	4	DRXSSASZ	このシステムが認識した最大 SSA サイズ
(10C)	CHARACTER	8	DRXRPSB	リモート・システムで使用する PSB の名前
(114)	ADDRESS	4	DRXPCBAL	ローカル PCB アドレス・リストのアドレス。このフィールドはスケジュール呼び出し時に XFR4 によって設定され、DB 呼び出し時に使用されます
(118)	ADDRESS	4	DRXCHAIN	変換プログラム 4 が取得したストレージ・セグメントのチェーン
(11C)	ADDRESS	4	DRXIOAWK	読み取りセットのバッファのアドレス。DRXBUFAL が設定される前にバッファの長さを格納します
(120)	HALFWORD	2	DRXINDEX	現行データベース呼び出しの PCB 索引
(122)	BITSTRING	1	DRXISC	ISC のフラグ
(122)	1... ..		DRXPCBM	「X'80」 SDB を保持するために存在 - DL/I に類似
(122)	.1.. ..		DRXBUFAL	「X'40」読み取り設定バッファが割り振られました。アドレスは DRXIOAWK 内にあります
(122)	..1. ....		DRXCHKP	「X'20」 PCB がスケジュールされました。CHKP 呼び出し時に発行されます。XFR4 は以前の PCB およびリストのストリングを使用する必要があります
(123)	BITSTRING	1	DRXISCO	ISC アウトバウンドのフラグ
(123)	1... ..		DRXSYNC	「X'80」 SDB を保持するために存在 - DL/I に類似

表 74. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(123)	.1.. ....		DRXHLPI	「X'40」SSA と I/O の長さが指定された HLPI コマンド
(124)	BITSTRING	1	DRXISCI	ISC インバウンドのフラグ
(124)	1... ....		DRXFUNC	「X'80」機能ストリングが無効です
(124)	.1.. ....		DRXCALL	「X'40」ユーザー呼び出しパラメーター・リストが無効です
(124)	..1. ....		DRXLNKNA	「X'20」リンクが存在しません
(124)	...1. ...		DRXLNKSH	「X'10」リンクがサービス休止状態です
(124)	.... 1...		DRXNOSTT	「X'08」 SDB を保持するために存在 - DL/I に類似
(125)	BITSTRING	1	DRXFCTR	TCAFCTR (XFR4 が設定) に対応する CICS システムからの応答バイト
(126)	BITSTRING	1	DRXDLTR	TCADLTR (XFR4 が設定) に対応する CICS システムからの応答バイト
(127)	BITSTRING	1	DRXLANG	XFR1 がスケジュール呼び出しで使用する言語タイプ。PL/I の場合は間接指定のレベルが PCB リストに追加されます
(127)	11.. ...1		DRXASM	"C'A'" アセンブラー
(127)	11.. ...11		DRXCOB	「C'C」 COBOL
(127)	11.1 .111		DRXPLI	「C'P」 PL/I
(128)	BITSTRING	1	DRXFLG1	フラグ・バイト
(128)	1... ....		DRXCMPT	「X'80」互換オプションが使用されます (この場合はダミー PCB をリストに追加して、DB 呼び出し時に考慮する必要があります)
(128)	.1.. ....		DRXSPIE	「X'40」プログラム・チェックが行われた場合に再試行を起動するよう SPIE に指示します
(128)	..1. ....		DRXDPCB	「X'20」ダミー PCB がまだ変換プログラム 4 によって作成されていません

表 74. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(12C)	FULLWORD	4	DRXRETAD	再試行ルーチンが制御を返す変換プログラムのポイントのアドレス
(130)	FULLWORD	4	DRXIOLEN	HLPI コマンドの入出力領域の長さ - DRXHLPI が設定されている場合に有効
(134)	CHARACTER	1	DRXATPN	最後に送信された付加ヘッダーのタイプ。これを保持するためにより適した場所があると考えられます。オンラインではこの情報が TCTTE に保存されます
(135)	CHARACTER	6	DRXRCODE (0)	EXEC CICS 要求からの戻りコード
(135)	CHARACTER	1	DRXRCDE1	応答コード
(136)	CHARACTER	1	DRXRCDE2	RESERVED
(137)	CHARACTER	1	DRXRCDE3	RESERVED
(138)	CHARACTER	1	DRXRCDE4	RESERVED
(139)	CHARACTER	1	DRXRCDE5	RESERVED
(13A)	CHARACTER	1	DRXRCDE6	RESERVED
(13A)	..11 ..11		DRXLEN	「*-DRXSTRT」DFHDRX の長さ
(13C)	ADDRESS	4	RSBEXPRM	位置指定モード取得のための EDP のダブルワードのアドレス
(13C)		0	RSBLEN	「*-RSBSTART」RSB の長さ

## DBU - DBCTL 非送信請求統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHDBUDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHDBSTA
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DBCTL Unsolicited Statistics
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1987, 2019
FUNCTION = この DSECT は DBCTL 非送信請求統計を記述します。
            このコピーブックは DBCTL 非送信請求統計をマップします。
            ストレージ域は各 DBCTL セッションの終了時に作成されます。
            このコピーブックは、DFHSTUP、および DBCTL 統計データに
            アクセスする必要があるユーザー・プログラムによって使用
            されます。
            ローカル DL/I 統計については DFHA18DS を参照してください。
LIFETIME = 統計ドメインに対するドメイン呼び出しの期間
LOCATION   = 呼び出し元に、ブロックの先頭を指すポインタが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS = none
MODULE TYPE = Control block definition

```

EXTERNAL REFERENCES = None  
 DATA AREAS = None  
 CONTROL BLOCKS = In DBCTL  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None

and STADTIME to 'local STCK'  
 R158906 ダミーの変更 - 別の行を再度追加しないでください

表 75.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHDBUDS	DBCTL USS
(0)	FULLWORD	4	(0)	予約
(0)	HALFWORD	2	DBULEN	データ域の長さ
(0)	...1 11..		DBUIDE	「28」 DBCTL USS ID マスク
(2)	ADDRESS	2	DBUID	DBCTL USS 統計 ID
(2)	.... ...1		DBUVERS	"X'01'" DSECT バージョン 番号マスク
(4)	CHARACTER	1	DBUDVERS	DBCTL USS バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	STATSENO	CICS-DBCTL セッション番号
(C)	CHARACTER	4	STATDBID	DBCTL ID
(10)	CHARACTER	8	STARSEN	RSE 名
(18)	BITSTRING	8	STACTIME	接続時刻 (GMT STCK)
(20)	BITSTRING	8	STADTIME	切断時刻 (GMT STCK)
(28)	HALFWORD	2	STAMITHD	Minimum number of threads (最小スレッド数)
(2A)	HALFWORD	2	STAMATHD	Maximum number of threads (最大スレッド数)
(2C)	FULLWORD	4	STANOMITHD	最小スレッド数ヒット回数
(30)	FULLWORD	4	STANOMATHD	最大スレッド数ヒット回数
(34)	BITSTRING	8	STAELMAX	最大スレッド数での経過時間
(3C)	FULLWORD	4	STAHIWAT	ピーク・スレッド数
(40)	FULLWORD	4	STAPSBSU	正常に実行された PSB スケ ジュールの合計
(44)	BITSTRING	8	STALCTIM	接続時刻 (現地時間 STCK)
(4C)	BITSTRING	8	STALDTIM	切断時刻 (現地時間 STCK)
(4C)	.1.1 .1..		DBUEND	「*」 DSECT の終わり
(4C)	.1.1 .1..		DBUCLEN	「*-DBULEN」 DSECT の長さ

## DCR - トランザクション・ダンプ・レコード・フォーマット

CONTROL BLOCK NAME = DFHDCRPS

DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Transaction Dump Record Formats  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1987, 2012  
 FUNCTION = トランザクション・ダンプ・レコードの構造が含まれます

-----  
 DUMP DATASET RECORD

THIS DSECT DESCRIBES THE FORMAT OF THE DIFFERENT  
 TYPES OF RECORDS WRITTEN TO THE DUMP DATASET FOR  
 TRANSACTION DUMPS. IT IS USED BY DU DOMAIN TO  
 CREATE RECORDS AND BY DFHDUxxx TO READ THEM.

-----  
 BLOCK FORMAT

表 76.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	BLOCK_HEADER	ブロック長
(0)	UNSIGNED	2	DCBLKLEN	
(2)	UNSIGNED	2	*	PADDING INIT(0)
(4)	CHARACTER	0	DCRECST	最初のレコードの開始

STANDARD RECORD HEADING

表 77.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	RECORD_HEADER	レコード長
(0)	UNSIGNED	2	DCRECLN	
(2)	UNSIGNED	2	*	PADDING INIT(0)
(4)	BIT(8)	1	DCIRTSI	レコード・タイプ
(5)	BIT(8)	1	DCIND1	長さ超過の標識
(5)	111. ....		*	SPARE
(5)	...1. ...		DCLAST	
(5)	.... 1...		DCRESTR	
(5)	.... .1..		DCDUPLS	
(5)	.... ..1.		DCCONTN	
(5)	.... ...1		DCOVLN	
(6)	BIT(8)	1	DCIND2	エラー標識
(6)	1... ....		DCBADSEG	
(6)	.1.. ....		DCMVFAIL	
(6)	..1. ....		*	SPARE
(6)	...1. ...		DCBADCHN	
(6)	.... 1...		DCPGMCHK	
(6)	.... .1..		DCNCICIC	

表 77. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	.... ..1.		DCNONCIC	
(6)	.... ..1		DCBADSA	
(7)	BIT(8)	1	DCSPACE	スペーシングの制御
(8)	CHARACTER	0	DCDATST	タイプ固有データの開始

#### STORAGE AREA RECORD

表 78.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	INDEX_AREA	ダンプされた領域のアドレス
(0)	FULLWORD	4	DCADDR	
(4)	UNSIGNED	4	DCLENG	ダンプされた領域の長さ
(8)	UNSIGNED	4	DCINDX	最初のバイトの索引
(8)	UNSIGNED	4	*	データの開始
(C)	CHARACTER	0	DCDATA	

#### DUMP HEADER RECORD

表 79.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	48	DUMP_HEADER_RECORD	INIT('IDRECORD')
(0)	CHARACTER	8	DCIDRC	
(8)	CHARACTER	4	DCTASKID	PCTTI からのタスク ID
(C)	CHARACTER	4	DCDUMPC	TCADCDC からのダンプ・コード
(10)	CHARACTER	9	DCDUMPST	ダンプ ID
(19)	CHARACTER	6	DCTIME	時刻 (HHMMSS)
(1F)	BIT(8)	1	DCDATFM	完全な日付の形式
(20)	CHARACTER	8	DCDATE	DATE
(28)	CHARACTER	8	DCAPPLID	システムのアプリケーション ID

#### TRACE TABLE HEADER RECORD



表 80.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	36	TRACE_TABLE_HEADER	トレース・ヘッダー
(0)	CHARACTER	32	DCTHDR	
(20)	FULLWORD	4	DCHDRA	トレース・ヘッダー・アドレス

#### LINE SEGMENT OR ERROR MESSAGE RECORD

表 81.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	132	LINE_SEG	
(0)	CHARACTER	132	DCLINE	

#### LIFO INTERPRETATION RECORD

表 82.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	62	LIFO_INT	INIT('LIFO STACK ENTRY OWNED BY ')
(0)	CHARACTER	26	DCLIFOP1	
(1A)	CHARACTER	8	DCLIFOWN	モジュール名
(22)	CHARACTER	11	DCLIFOP2	INIT(' / LINK-REG')
(2D)	CHARACTER	10	DCLIFOP3	「OFFSET =」 または 「IS EMPTY」
(37)	CHARACTER	7	DCLIFOFF	LINK-REG オフセット

#### PSW RECORD

表 83.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	16	PSW_RECORD	PSW
(0)	CHARACTER	16	DCPSW	
(0)	CHARACTER	8	*	
(8)	CHARACTER	8	DCINT	

#### CONTROL BLOCK INDEX ITEM RECORD

表 84.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	10	CONT_INDEX	データ開始点
(0)	FULLWORD	4	DCCBST	
(4)	CHARACTER	6	DCCBNAME	制御ブロック名
(A)	CHARACTER	0	DCCBEND	データ終了点
(A)	CHARACTER	0	DCCBHDR	見出しデータ

#### MODULE INDEX ITEM RECORD

表 85.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	30	MODULE_INDEX	
(0)	CHARACTER	8	PROGRAM_NAME	
(8)	FULLWORD	4	PROGRAM_LENGTH	
(C)	ADDRESS	4	ENTRY_POINT	
(10)	ADDRESS	4	LOAD_POINT	
(14)	FULLWORD	4	INSTANCE_USE_COUNT	
THE VALUES OF THE FOLLOWING FIELDS ARE DEFINED IN THE STRUCTURE 'DFHDLDA'.				
(18)	CHARACTER	1	PROGRAM_TYPE	
(19)	CHARACTER	1	PROGRAM_USAGE	
(1A)	CHARACTER	1	PROGRAM_ATTRIBUTE	
(1B)	CHARACTER	1	SPECIFIED_AMODE	
(1C)	CHARACTER	1	SPECIFIED_RMODE	
(1D)	CHARACTER	1	LOCATION	

#### Interrupt PSW, Registers, Bear, & Tea

表 86.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	112	INT_DATA	割り込み PSW
(0)	CHARACTER	8	INT_PSW (2)	
(10)	CHARACTER	16	INT_PSW16	割り込みの 16 バイト PSW
(20)	CHARACTER	8	INT_BEAR	BEAR
(28)	CHARACTER	8	INT_TEA	TEA
(30)	CHARACTER	64	INT_REGS	割り込み時のレジスター

表 87.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	176	INT_DATA64	割り込み PSW
(0)	CHARACTER	8	INT_PSW64 (2)	
(10)	CHARACTER	16	INT_PSW1664	割り込みの 16 バイト PSW
(20)	CHARACTER	8	INT_BEAR64	BEAR
(28)	CHARACTER	8	INT_TEA64	TEA
(30)	CHARACTER	128	INT_REGS64	64 ビットのレジスター

-----  
 SIZE OF SUCCESSFUL GETMAIN FOR TRACE TABLE  
 -----

表 88.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	13	GMAIN_DATA	割り振りストレージ
(0)	FULLWORD	4	TDTR_SIZE_GMAIN	
(4)	FULLWORD	4	TDTR_SIZE_DUA	要求サイズ
(8)	FULLWORD	4	TDTR_SIZE_INT	内部 TR TAB SZ
(C)	CHARACTER	1	TDTR_TYPE	選択タイプ

### 定数

表 89.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
EQUATES FOR VALUE OF RECORD IDENTIFIER FIELD (DCIRTSI)				
1	HEX	01	DCSSIC	セグメント・ストレージ
1	HEX	03	DCCSAIC	CSA ストレージ
1	HEX	05	DCTCUA	TCTTE ユーザー域
1	HEX	08	DCTERMIC	端末ストレージ
1	HEX	09	DCFCADIC	FCA 宛先管理テーブル
1	HEX	0A	DCFCATIC	FCA 端末管理テーブル
1	HEX	0B	DCPCTIC	プログラム管理テーブル
1	HEX	0C	DCPPTIC	処理プログラム・テーブル
1	HEX	0D	DCFCTIC	FILE CONTROL TABLE
1	HEX	0E	DCDCTIC	宛先管理テーブル
1	HEX	0F	DCTCTIC	端末管理テーブル

表 89. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	10	DCDTIC	ユリウス日付および時刻
1	HEX	12	DCCOMIC	COMMUNICATION AREA
1	HEX	13	DCTCLUC	TCTTE LUC 拡張
1	HEX	14	DCTCLCSB	TCTTE LUC 送信バッファ
1	HEX	15	DCTCLCRB	TCTTE LUC 受信バッファ
1	HEX	16	DCTCBMEX	TCTTE BMS 拡張
1	HEX	17	DCTLRIC	トランザクション・トレー ラー・レコード
1	HEX	18	DCPROGAB	プログラム・チェック関連 ストリング
1	HEX	19	DCTU24IC	USER24 サブプール・スト レージ
1	HEX	1A	DCTC31IC	CICS31 サブプール・スト レージ
1	HEX	1B	DCTCAPP	割り込み PSW および REGS 0 から 15
1	HEX	1C	DCDBLIC	動的ログ・ストレージ
1	HEX	1D	DCTC24IC	CICS24 サブプール・スト レージ
1	HEX	1E	DCTU31IC	USER31 サブプール・スト レージ
1	HEX	20	DCPROGIC	プログラム・ストレージ
1	HEX	21	DCMCBIC	メッセージ制御ブロック
1	HEX	23	DCSITIC	システム初期設定テーブル
1	HEX	24	DCOPFLIC	CSA オプション機能リスト
1	HEX	25	DCRSAIC	RSA ストレージ
1	HEX	26	DCLIFOIC	LIFO ストレージ
1	HEX	27	DCPCBIC	DL/I PCB
1	HEX	28	DCISBIC	DL/I ISB
1	HEX	29	DCPSTIC	DL/I PST
1	HEX	2A	DCSCDIC	DL/I SCD
1	HEX	2B	DCDGB	DL/I DGB
1	HEX	2C	DCDGBCT	DL/I DGB
1	HEX	2D	DCDSB	DL/I DSB
1	HEX	2E	DCDSBRESP	DL/I DSB 応答
1	HEX	2F	DCUIB	DL/I ユーザー応答コード

表 89. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	30	DCTIE	タスク・インターフェース・エレメント
1	HEX	32	DCUEPAR	TRUE の UEPAR Plist
1	HEX	3C	DCPSNTIC	PSEUDO サインオン・テーブル・エントリー
1	HEX	41	DCFDHDR	フォーマット済みダンプ・ヘッダー
1	HEX	42	DCFDSUP	スーパーバイザー・ダンプ
1	HEX	43	DCFDPTN	パーティション・ダンプ
1	HEX	44	DCFDPSW	PSW
1	HEX	45	DCFDREGS	REGISTERS
1	HEX	46	DCFDLINE	直線セグメント
1	HEX	47	DCFDHEX	HEXADECIMAL
1	HEX	48	DCFDERR	エラー・メッセージ
1	HEX	49	DCFDCIND	制御ブロック索引
1	HEX	4A	DCFDMIND	モジュール索引
1	HEX	4B	DCFDDSA	動的ストレージ域
1	HEX	7F	DCFDTLR	フォーマット済みダンプ・トレーラー
1	HEX	4C	DCTRHEAD	トレース・ヘッダー・レコード
1	HEX	4D	DCTRREC	トレース・レコード
1	HEX	4E	DCTRTAIL	トレース・トレーラー・レコード
1	HEX	4F	DCTCAPP64	割り込み PSW および 64 ビット REGS
1	HEX	FF	DCLRIC	ダンプ・データ・セットの終了
EQUATE VALUES OF FULL DATE FORMAT FIELD (DCDATFM)				
1	DECIMAL	1	DC_YYYYMMDD	
1	DECIMAL	2	DC_DDMMYYYY	
1	DECIMAL	3	DC_MMDDYYYY	

## DCT - 宛先管理テーブル

表 90.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	124	TDDCTCMN	接頭部
(0)	CHARACTER	8	TDDCT_PREFIX	
(8)	CHARACTER	4	TDDCTDID	識別
(C)	BIT(8)	1	TDDCTDT	属性
(C)	1... ..		TDINDTBM	- 区画内 (I/P)
(C)	.1.. ..		TDEXTRBM	- 区画外 (E/P)
(C)	..1. ....		TDINDBM	- 間接
(C)	...1. ...		TDRMTBM	- リモート
(C)	.... 1...		TDTIBM	- (I/P) - タスクが起動されました
(C)	.... .1..		*	予約
(C)	.... ..1.		TDNOTRM	- (I/P) - DESTFAC=FILE
(C)	.... ...1		TDSYSTEM	- (I/P) - DESTFAC=SYSTEM
(D)	UNSIGNED	1	*	- 予約済み
(E)	HALFWORD	2	TDDCTELN	項目の長さ
(10)	CHARACTER	12	TDDCT_COMMON_STATS	書き込み回数
(10)	FULLWORD	4	TDDCT_WRITES	
(14)	FULLWORD	4	TDDCT_READS	読み取り回数
(18)	FULLWORD	4	TDDCT_DELETES	削除回数
(1C)	CHARACTER	4	TDDCT_TXN_NUMBER	所有トランザクション番号
(20)	CHARACTER	20	*	関連付けられたキュー
(20)	CHARACTER	4	TDDCTSYS	- N(remote system)
(24)	CHARACTER	4	TDDCTRID	- N(remote queue)
(28)	CHARACTER	8	TDRDOGRP	- RDO グループ ID
(30)	HALFWORD	2	TDDCTRLN	- デフォルトのデータ長
(32)	HALFWORD	2	*	- 予約済み
(34)	BIT(8)	1	TDTSFLO	タイプ独立状況
(34)	1... ..		TDDCT_ENABLED	- 有効
(34)	.1.. ..		TDDCT_DISABLING	- 無効化中
(34)	..1. ....		TDDCT_DISABLED	- 無効
(34)	...1. ...		TDTRIGRM	- トリガーのトランザクション ID がリモートであることを警告するためのメッセージが送信されました

表 90. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(34)	.... 1...		TDATFAIL	- トランザクションの接続に失敗したことを警告するためのメッセージが送信されました
(34)	.... .1..		TDSCHFAI	- トランザクションのスケジュールに失敗したことを警告するためのメッセージが送信されました
(34)	.... ..1.		TDUSFAIL	- ユーザー呼び出しが失敗したことを警告するためのメッセージが送信されました
(34)	.... ...1		*	- 予約済み
(35)	BIT(8)	1	TDTDSFL1	タイプ依存状況 - 1
(36)	BIT(8)	1	TDTDSFL2	タイプ依存状況 - 2
(37)	BIT(8)	1	TDTDSFL3	タイプ依存状況 - 3
(38)	OBJECT	64	TDDCT_RES_SIG	監査シグニチャー
(38)	CHARACTER	64	DFHAMSIG_INSTANCE	監査シグニチャー
(38)	STRUCTURE IsA( DFHAMSI G_ DEFINE_ SIGNATURE)	38	DEFINE_SIGNATURE	監査シグニチャー
(38)	CHARACTER	8	DEFINE_SOURCE	GROUP リソースのインストール元
(40)	CHARACTER	8	DEFINE_TIME	リソースが定義された時刻
(48)	CHARACTER	8	CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(50)	CHARACTER	8	CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(58)	UNSIGNED	2	CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(5A)	CHARACTER	4	AGENT_LEVEL	変更エージェントの CICS レベル
(5E)	STRUCTURE IsA( DFHAMSI G_ INSTALL_ SIGNATURE)	18	INSTALL_SIGNATURE	監査シグニチャー
(5E)	CHARACTER	8	INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(66)	CHARACTER	8	INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(6E)	UNSIGNED	2	INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(70)	CHARACTER	8	*	監査シグニチャー
(78)	FULLWORD	4	TDDCT_LM_TOKEN	この DCT の LM トークン

表 90. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(7C)	CHARACTER	0	*	

DESTINATION CONTROL TABLE TABLE ENTRY  
--- INDIRECT DESTINATIONS ---  
-----

表 91.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	132	TDDCTIND	接頭部
(0)	CHARACTER	8	*	
(8)	CHARACTER	4	*	識別
(C)	BIT(8)	1	*	属性
(D)	UNSIGNED	1	*	リソース・セキュリティー・レベル
(E)	HALFWORD	2	*	項目の長さ
(10)	CHARACTER	16	*	一般的な統計
(10)	FULLWORD	4	*	統計
(14)	FULLWORD	4	*	統計
(18)	FULLWORD	4	*	統計
(1C)	FULLWORD	4	*	予約
(20)	CHARACTER	20	*	関連付けられたキュー
(20)	CHARACTER	4	*	- N(remote system)
(24)	CHARACTER	4	*	- N(remote queue)
(28)	CHARACTER	8	*	- RDO グループ ID
(30)	HALFWORD	2	*	- デフォルトのデータ長
(32)	HALFWORD	2	*	- 予約済み
(34)	BIT(8)	1	*	タイプ独立状況
(35)	BIT(8)	1	*	タイプ依存状況 - 1
(36)	BIT(8)	1	*	タイプ依存状況 - 2
(37)	BIT(8)	1	*	タイプ依存状況 - 3
(38)	OBJECT	64	*	監査シグニチャー
(38)	CHARACTER	64	DFHAMSIG_INSTANCE	監査シグニチャー
(38)	STRUCTURE IsA( DFHAMSIG_DEFINE_SIGNATURE)	38	DEFINE_SIGNATURE	監査シグニチャー



表 91. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(38)	CHARACTER	8	DEFINE_SOURCE	GROUP リソースのインストール元
(40)	CHARACTER	8	DEFINE_TIME	リソースが定義された時刻
(48)	CHARACTER	8	CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(50)	CHARACTER	8	CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(58)	UNSIGNED	2	CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(5A)	CHARACTER	4	AGENT_LEVEL	変更エージェントの CICS レベル
(5E)	STRUCTURE IsA( DFHAMSI G_INSTALL_ SIGNATURE)	18	INSTALL_SIGNATURE	監査シグニチャー
(5E)	CHARACTER	8	INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(66)	CHARACTER	8	INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(6E)	UNSIGNED	2	INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(70)	CHARACTER	8	*	監査シグニチャー
(78)	FULLWORD	4	*	この DCT の LM トークン
(7C)	CHARACTER	8	*	関連付けられたキュー
(7C)	CHARACTER	4	TDDCTIDN	- N(indirect queue)
(80)	ADDRESS	4	*	予約
(84)	CHARACTER	0	*	

DESTINATION CONTROL TABLE TABLE ENTRY  
--- REMOTE DESTINATIONS ---

表 92.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	124	TDDCTREM	接頭部
(0)	CHARACTER	8	*	
(8)	CHARACTER	4	*	識別
(C)	BIT(8)	1	*	属性
(D)	UNSIGNED	1	*	リソース・セキュリティー・レベル
(E)	HALFWORD	2	*	項目の長さ
(10)	CHARACTER	16	*	一般的な統計
(10)	FULLWORD	4	*	統計

表 92. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	FULLWORD	4	*	統計
(18)	FULLWORD	4	*	統計
(1C)	FULLWORD	4	*	予約
(20)	CHARACTER	20	*	関連付けられたキュー
(20)	CHARACTER	4	*	- N(remote system)
(24)	CHARACTER	4	*	- N(remote queue)
(28)	CHARACTER	8	*	- RDO グループ ID
(30)	HALFWORD	2	*	- デフォルトのデータ長
(32)	HALFWORD	2	*	- 予約済み
(34)	BIT(8)	1	*	タイプ独立状況
(35)	BIT(8)	1	*	タイプ依存状況 - 1
(36)	BIT(8)	1	*	タイプ依存状況 - 2
(37)	BIT(8)	1	*	タイプ依存状況 - 3
(38)	OBJECT	64	*	監査シグニチャー
(38)	CHARACTER	64	DFHAMSIG_INSTANCE	監査シグニチャー
(38)	STRUCTURE IsA( DFHAMSI G_ DEFINE_ SIGNATURE)	38	DEFINE_SIGNATURE	監査シグニチャー
(38)	CHARACTER	8	DEFINE_SOURCE	GROUP リソースのインストール元
(40)	CHARACTER	8	DEFINE_TIME	リソースが定義された時刻
(48)	CHARACTER	8	CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(50)	CHARACTER	8	CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(58)	UNSIGNED	2	CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(5A)	CHARACTER	4	AGENT_LEVEL	変更エージェントの CICS レベル
(5E)	STRUCTURE IsA( DFHAMSI G_ INSTALL_ SIGNATURE)	18	INSTALL_SIGNATURE	監査シグニチャー
(5E)	CHARACTER	8	INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(66)	CHARACTER	8	INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(6E)	UNSIGNED	2	INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(70)	CHARACTER	8	*	監査シグニチャー
(78)	FULLWORD	4	*	この DCT の LM トークン

表 92. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(7C)	CHARACTER	0	*	

DESTINATION CONTROL TABLE TABLE ENTRY  
 --- EXTRAPARTITION DESTINATIONS ---

表 93.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	248	TDDCTEXP	
(0)	CHARACTER	8	*	接頭部
(8)	CHARACTER	4	*	識別
(C)	BIT(8)	1	*	属性
(D)	UNSIGNED	1	*	リソース・セキュリティー・レベル
(E)	HALFWORD	2	*	項目の長さ
(10)	CHARACTER	16	*	一般的な統計
(10)	FULLWORD	4	*	統計
(14)	FULLWORD	4	*	統計
(18)	FULLWORD	4	*	統計
(1C)	FULLWORD	4	*	予約
(20)	CHARACTER	20	*	関連付けられたキュー
(20)	CHARACTER	4	*	- N(remote system)
(24)	CHARACTER	4	*	- N(remote queue)
(28)	CHARACTER	8	*	- RDO グループ ID
(30)	HALFWORD	2	*	- デフォルトのデータ長
(32)	HALFWORD	2	*	- 予約済み
(34)	BIT(8)	1	*	タイプ独立状況
(35)	BIT(8)	1	TDEXSFL1	タイプ依存状況 - 1
(35)	1... ....		TDEXOPIN	- OPEN = INITIAL
(35)	.111 1111		*	- 予約済み
(36)	BIT(8)	1	TDEXSFL2	タイプ依存状況 - 2
(36)	1... ....		TDEXOPIP	- オープンが進行中
(36)	.1.. ....		TDEXOPEN	- オープン
(36)	..1. ....		TDEXCLIP	- クローズが進行中
(36)	...1. ...		TDEXCLOS	- クローズ済み
(36)	.... 1...		TDEXFEIP	- FEOV が進行中

表 93. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(36)	....1..		TDEXDA	- 動的割り振り
(36)	....1.		TDEXPA	- 事前割り振り
(36)	....1		TDEXASYO	- SYSOUT に割り振り
(37)	BIT(8)	1	TDEXSFL3	タイプ依存状況 - 3
(37)	1... ..		TDEXNOSP	- NOSPACE が生成されました
(37)	.1.. ..		TDEXQZER	- QZERO が生成されました
(37)	..1. ....		TDEXABND	- 異常終了発生
(37)	...1. ...		TDEXIOER	- I/O エラー発生
(37)	.... 1111		*	- 予約済み
(38)	OBJECT	64	*	監査シグニチャー
(38)	CHARACTER	64	DFHAMSIG_INSTANCE	監査シグニチャー
(38)	STRUCTURE IsA( DFHAMSI G_ DEFINE_ SIGNATURE)	38	DEFINE_SIGNATURE	監査シグニチャー
(38)	CHARACTER	8	DEFINE_SOURCE	GROUP リソースのインストール元
(40)	CHARACTER	8	DEFINE_TIME	リソースが定義された時刻
(48)	CHARACTER	8	CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(50)	CHARACTER	8	CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(58)	UNSIGNED	2	CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(5A)	CHARACTER	4	AGENT_LEVEL	変更エージェントの CICS レベル
(5E)	STRUCTURE IsA( DFHAMSI G_ INSTALL_ SIGNATURE)	18	INSTALL_SIGNATURE	監査シグニチャー
(5E)	CHARACTER	8	INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(66)	CHARACTER	8	INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(6E)	UNSIGNED	2	INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(70)	CHARACTER	8	*	監査シグニチャー
(78)	FULLWORD	4	*	この DCT の LM トークン
(7C)	BIT(8)	1	TDEXDISP	ファイル属性指定
(7C)	1... ..		TDEXSHR	- SHR
(7C)	.1.. ..		TDEXOLD	- 古い

表 93. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(7C)	..1. ....		TDEXMOD	- 変更
(7C)	...1 11..		*	- 予約済み
(7C)	.... ..1.		TDEXINTRDR	- 'INTRDR'
(7C)	.... ..1		TDEXPATH	- パス標識
(7D)	BIT(8)	1	*	- 予約済み
(7E)	BIT(8)	1	*	- 予約済み
(7F)	CHARACTER	1	TD_EXTRA_SYSOUT_CLASS	- SYSOUT クラス
(80)	CHARACTER	44	TDEXDSN	データ・セット名
(AC)	CHARACTER	16	*	関連付けられた SDSCI
(AC)	CHARACTER	8	TDEXNSDS	- N(real SDSCI)
(B4)	ADDRESS	4	TDEXASDS	- A(real SDSCI)
(B8)	ADDRESS	4	TDEXASDM	- A(model SDSCI)
(BC)	CHARACTER	8	*	要求処理チェーン
(BC)	FULLWORD	4	TD_EXTRA_Q_OWNER	- トランザクションに対する所有者の識別
(C0)	ADDRESS	4	TDEXAWCB	- A(first MWCB) または 0
(C4)	CHARACTER	8	TDEXMEMB	PDS の場合はメンバー名
(CC)	CHARACTER	44	TD_EXTRA_SECURITY	JCL パーサーの状態
(F8)	CHARACTER	0	*	

DESTINATION CONTROL TABLE TABLE ENTRY  
 --- INTRAPARTITION DESTINATIONS ---

表 94.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	284	TDDCTINP	接頭部
(0)	CHARACTER	8	*	
(8)	CHARACTER	4	*	識別
(C)	BIT(8)	1	*	属性
(D)	UNSIGNED	1	*	リソース・セキュリティー・レベル
(E)	HALFWORD	2	*	項目の長さ
(10)	CHARACTER	16	*	一般的な統計
(10)	FULLWORD	4	*	統計
(14)	FULLWORD	4	*	統計

表 94. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(18)	FULLWORD	4	*	統計
(1C)	FULLWORD	4	*	予約
(20)	CHARACTER	20	*	関連付けられたキュー
(20)	CHARACTER	4	*	- N(remote system)
(24)	CHARACTER	4	*	- N(remote queue)
(28)	CHARACTER	8	*	- RDO グループ ID
(30)	HALFWORD	2	*	- デフォルトのデータ長
(32)	HALFWORD	2	*	- 予約済み
(34)	BIT(8)	1	*	タイプ独立状況
(35)	BIT(8)	1	TDINSFL1	タイプ依存状況 - 1
(35)	1... ....		TDDCTSPR	- 物理的にリカバリー可能
(35)	.1.. ....		TDDCTSLR	- 論理的にリカバリー可能
(36)	BIT(8)	1	*	タイプ依存状況 - 2
(37)	BIT(8)	1	*	タイプ依存状況 - 3
(37)	1... ....		TDDCT_START_RBA_REC	開始 RBA がリカバリーされました
(37)	.1.. ....		TDDCT_READ_RBA_REC	読み取り RBA がリカバリーされました
(37)	..1. ....		TDDCT_WRITE_RBA_REC	書き込み RBA がリカバリーされました
(37)	...1. ...		TDDCT_NUMELEMS_REC	NUMELEMENTS がリカバリーされました
(37)	.... 1...		TDDCT_TDTIBM_REC	TDTIBM がリカバリーされました
(37)	.... .111		*	予約
(38)	OBJECT	64	*	監査シグニチャー
(38)	CHARACTER	64	DFHAMSIG_INSTANCE	監査シグニチャー
(38)	STRUCTURE IsA( DFHAMSI G_DEFINE_ SIGNATURE)	38	DEFINE_SIGNATURE	監査シグニチャー
(38)	CHARACTER	8	DEFINE_SOURCE	GROUP リソースのインストール元
(40)	CHARACTER	8	DEFINE_TIME	リソースが定義された時刻
(48)	CHARACTER	8	CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(50)	CHARACTER	8	CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(58)	UNSIGNED	2	CHANGE_AGENT	変更したエージェント

表 94. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5A)	CHARACTER	4	AGENT_LEVEL	変更エージェントの CICS レベル
(5E)	STRUCTURE IsA( DFHAMSI G_INSTALL_ SIGNATURE)	18	INSTALL_SIGNATURE	監査シグニチャー
(5E)	CHARACTER	8	INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(66)	CHARACTER	8	INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(6E)	UNSIGNED	2	INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(70)	CHARACTER	8	*	監査シグニチャー
(78)	FULLWORD	4	*	この DCT の LM トークン
(7C)	CHARACTER	20	*	宛先トリガー・レベル
(7C)	FULLWORD	4	TDDCTDQL	
(80)	CHARACTER	4	TDDCTTID	ATI のトランザクション ID
(84)	CHARACTER	4	TDDCTTED	ATI の端末 ID
(88)	ADDRESS	4	TDDCTAAD	A(AID FOR ATI)
(8C)	FULLWORD	4	TDDCT_NO_TIMES_TRIGRD	トリガー回数
(90)	CHARACTER	8	*	キューに割り振られた CI 数
(90)	FULLWORD	4	TDDCT_CURRENT_CIS	
(94)	FULLWORD	4	TDDCT_PEAK_CIS	このキューに割り振られた CI 数のピーク
(98)	CHARACTER	100	*	
(98)	CHARACTER	20	*	
(98)	FULLWORD	4	TDDCT_COMMITTED_START_RBA	
(9C)	FULLWORD	4	TDDCT_COMMITTED_WRITE_RBA	
(A0)	FULLWORD	4	TDDCT_COMMITTED_READ_RBA	
(A4)	FULLWORD	4	TDDCT_COMMITTED_NUMELEMS	
(A8)	FULLWORD	4	TDDCT_PEAK_COMMITTED_NUMELEMS	
(AC)	CHARACTER	16	*	-> TDQUB へ
(AC)	ADDRESS	4	TDDCT_READ_TDQUB_PTR	
(B0)	FULLWORD	4	*	予約
(B4)	CHARACTER	8	TDDCT_UOW_OWNING_READ_NQ	所有 UOWID
(BC)	CHARACTER	16	*	

表 94. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(BC)	ADDRESS	4	TDDCT_WRITE_TDQUB_PTR	-> TDQUB へ
(C0)	FULLWORD	4	*	予約
(C4)	CHARACTER	8	TDDCT_UOW_OWNING_WRITE_NQ	所有 UOWID
(CC)	CHARACTER	33	*	PR キュー・ログ・レコード が書き込まれた時刻
(CC)	CHARACTER	8	TDDCT_PR_Q_LOG_STCK	
(D4)	CHARACTER	8	TDDCT_PR_START_RBA_REC_STCK	開始 RBA がリカバリーされた時刻
(DC)	CHARACTER	8	TDDCT_PR_READ_RBA_REC_STCK	読み取り RBA がリカバリーされた時刻
(E4)	CHARACTER	8	TDDCT_PR_WRITE_RBA_REC_STCK	書き込み RBA がリカバリーされた時刻
(EC)	BIT(8)	1	TDDCT_PR_LOG_RECORD_TYPE	レコード・タイプ
(EC)	1... ....		TDDCT_READQ	READQ
(EC)	.1.. ....		TDDCT_WRITEQ	WRITEQ
(EC)	..1. ....		TDDCT_DELETEQ	DELETEQ
(EC)	...1. ...		TDDCT_FIRST_WRITEQ	最初の書き込み
(EC)	.... 1111		*	予約
(ED)	CHARACTER	3	*	フラグ・バイト
(ED)	BIT(8)	1	TDDCT_FLAGS	
(ED)	1... ....		*	予約
(ED)	.1.. ....		TDDCT_UNCOMMIT_DATA_WRITTEN	キューに書き込まれたコミットされていないデータ
(ED)	..1. ....		TDDCT_Q_INDOUBT	キュー未確定
(ED)	...1 1111		*	予約
(EE)	CHARACTER	2	*	予約
(F0)	ADDRESS	4	TDDCT_SUSPEND_TOKEN	DSSR 中断トークン
(F4)	CHARACTER	8	*	- A(FIRST MQCB)
(F4)	ADDRESS	4	TDDCTFCN	
(F8)	ADDRESS	4	TDDCTBCN	- A(LAST MQCB)
(FC)	CHARACTER	8	*	DCTE 要求チェーン
(FC)	FULLWORD	4	TD_INTRA_Q_OWNER	- 所有トランザクション ID
(100)	ADDRESS	4	TDINAWCB	- A(first MWCB) または 0
(104)	FULLWORD	4	TDDCT_INTRA_USE_COUNT	Use count (使用回数)
(108)	ADDRESS	4	*	予約



表 94. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10C)	CHARACTER	4	*	LR キューの未確定オプション
(10C)	BIT(8)	1	TDDCT_INDOUBT	
(10C)	1... ....		TDDCT_REJECT	
(10C)	.1.. ....		TDDCT_HEURISTIC	
(10C)	..1. ....		TDDCT_QUEUE	
(10C)	...1 1111		*	予約
(10D)	BIT(8)	1	*	非端末 API 用に予約されたユーザー ID データ
(10E)	BIT(8)	1	TDDCTFLC	ユーザー ID データの状況
(10E)	1... ....		TDDCTUOK	- TDDCTUOK が使用に向けて設定されました
(10E)	.111 1111		*	- 予約済み
(10F)	UNSIGNED	1	TDDCTUIL	ユーザー ID の長さ - デフォルトのユーザー ID の場合は x'0'
(110)	CHARACTER	8	TDDCTUID	ユーザー ID - デフォルトのユーザー ID の場合は x'0'
(118)	UNSIGNED	4	TDDCTUTK	ユーザー ID トークン - デフォルトのユーザー ID の場合は x'0'
(11C)	CHARACTER	0	*	

DESTINATION CONTROL TABLE TABLE ENTRY  
--- SDSCI ---

表 95.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	196	DCTSDSPS	SDSCI およびその他の長さ
(0)	CHARACTER	40	*	
(0)	FULLWORD	4	DCTSDSLN	
(4)	ADDRESS	4	DCTSDSQP	A(owning DCTE) または 0
(8)	ADDRESS	4	DCTSDSRP	A(real SDSCI) または 0
(C)	CHARACTER	8	DCTSDSOC	オープン/クローズのワード
(C)	UNSIGNED	1	DCTSDSOO	- オープン・オプション
(D)	ADDRESS	3	*	- A(0)
(10)	ADDRESS	4	DCTSDSDA	- A(DCB)

表 95. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	BIT(8)	1	DCTSDRW	REWIND の状況
(14)	1... ..		DCTSDSLE	- そのまま
(14)	.1.. ....		DCTSDSRE	- 再読み取り
(14)	..11 1111		*	- 予約済み
(15)	BIT(8)	1	DCTSDTF	TYPEFLE の状況
(15)	1... ..		DCTSDSOP	- 出力
(15)	.1.. ....		DCTSDSIP	- 入力
(15)	..1. ....		DCTSDSRB	- 読み返し
(15)	...1 1111		*	- 予約済み
(16)	BIT(8)	1	*	予約
(17)	BIT(8)	1	*	予約
(18)	BIT(8)	1	DCTSDSRF	レコード・フォーマット
(18)	11.. ....		DCTSDSUF	- 不定形式
(18)	1... ..		DCTSDSFF	- 固定フォーマット
(18)	.1.. ....		DCTSDSVF	- 可変フォーマット
(18)	..1. ....		*	- 予約 (IHADCB を参照)
(18)	...1. ...		DCTSDSBR	- ブロックされたレコード
(18)	.... 1...		*	- 予約 (IHADCB を参照)
(18)	.... .1..		DCTSDSCA	- ASA 制御文字
(18)	.... ..1.		DCTSDSCM	- マシン制御文字
(18)	.... ...1		*	- 予約 (IHADCB を参照)
(19)	BIT(8)	1	*	予約
(1A)	HALFWORD	2	DCTSDSBL	ブロック長
(1C)	HALFWORD	2	DCTSDSRL	(最大) レコード長
(1E)	HALFWORD	2	*	- 予約済み
(20)	ADDRESS	4	DCTDIAA	シャドー・バッファのアドレス
(24)	HALFWORD	2	DCTDIAL	シャドー・バッファの長さ
(26)	HALFWORD	2	*	予約
(28)	CHARACTER	4	*	DCB 異常終了出口データ
(28)	BIT(16)	2	DCTSDSCC	- 最初の 12 バイトに保存されたシステム完了コード
(2A)	UNSIGNED	1	DCTSDRC	- 戻りコード完了コード修飾子

表 95. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2B)	BIT(8)	1	DCTSDOM	- オプション・マスク
(2B)	1... ..		*	- 予約済み
(2B)	.1.. ..		*	- 予約済み
(2B)	..1. ....		*	- 予約済み
(2B)	...1. ...		*	- 予約済み
(2B)	.... 1...		DCTSDOMR	- リカバリー可能
(2B)	.... .1..		DCTSDOMI	- 無視可能
(2B)	.... ..1.		DCTSDOMD	- 遅延可能
(2B)	.... ...1		*	- 予約済み
(2C)	CHARACTER	96	DCTSDDCB	DCB DCB DDNAME=TRANDATA、 DSORG=PS、MACRF=(GL, PL)
(8C)	CHARACTER	56	DCTSDDCBE	DCBE (DCB 拡張) IHADCBE
(C4)	CHARACTER	0	*	

## 定数

表 96.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
8	CHARACTER	>TDQUEUE	TDQUEUE_PREFIX	

## DIB - データ交換ブロック

DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Data Interchange Block  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1980, 2014  
 FUNCTION = データ交換セッションの状況を維持します。  
 DIB は TCTTE にチェーニングされます。トランザク  
 ションの最初の DIP 要求によって取得され、トラン  
 ザクションの終了時に解放されます。

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None  
 REGISTER CONVENTIONS = Not applicable  
 MODULE TYPE = MACRO DEFINING A DSECT  
 MODULE SIZE = Not applicable  
 ATTRIBUTES = Not applicable  
 ENTRY POINT = Not applicable  
 PURPOSE = Not applicable  
 LINKAGE = Not applicable  
 INPUT = Not applicable  
 OUTPUT = Not applicable  
 EXIT-NORMAL = Not applicable  
 EXIT-ERROR = Not applicable  
 EXTERNAL REFERENCES = None  
 CONTROL BLOCKS = Defines DIB Control Block  
 TABLES = None  
 MACROS = None

表 97.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHDIBDS	ストレージ・アカウンティング域
(0)	HALFWORD	2	DIBSCFGS	
(2)	HALFWORD	2	DIBSCNTL	ストレージの長さ
(4)	HALFWORD	2	DIBTSLGN	TS の出力の長さ
(6)	HALFWORD	2	DIBTSRES	TS 予約 = ゼロ
(8)	FULLWORD	4	DIBSENSE (0)	センス・コード域
(8)	HALFWORD	2	DIBSSI	システムのセンス域
(A)	HALFWORD	2	DIBUSI	ユーザーのセンス域
(C)	FULLWORD	4	DIBDIRRD	実際の戻りレコードの ID
NOTE THAT THESE FLAGS ARE SET IN COMBINATION: DIBIFDSO + DIBIFDSS = 00 NOT ACTIVE NOT SUSPENDED = 10 ACTIVE NOT SUSPENDED = 11 ACTIVE BUT SUSPENDED ( 01 NEVER SET CODE RELIES ON THIS)				
(10)	BITSTRING	1	DIBIFSEL	選択フラグ
(10)	1... ..		DIBIFDSO	「X'80」: 外部が選択されました
(10)	..1. ....		DIBIFDSS	「X'20」: DSN が中断状態
(10)	...1. ...		DIBIFDAO	「X'10」: 外部が異常終了 (必要なし)
(10)	.... 1...		DIBIFDSI	「X'08」: インバウンドが選択されました
(10)	.... .1..		DIBIFDIN	「X'04」: 一部の入力完了
(10)	.... ..1.		DIBIFDIS	「X'02」: 入力中断状態
(10)	.... ....1		DIBIFDAI	「X'01」: 内部が異常終了 (必要なし)
(11)	BITSTRING	1	DIBIFOSL	旧の選択
(12)	BITSTRING	1	DIBIFOSP	旧プロファイル。 DIBDIFL2 と同じフラグ
(14)	HALFWORD	2	(0)	位置合わせの強制
(14)	BITSTRING	1	DIBNICFN	現在の機能
(15)	BITSTRING	1	DIBNINRS	現在の NUMREC 値
INPUT DESTINATION LATEST FMH (STATUS) THIS IS A COPY OF THE BEGIN FMH RECEIVED ON INPUT USE FMH DSECT TO OVERLAY FIELDS				
(16)	BITSTRING	1	DIBIFMLN	FMH の長さ (DIBDNAM まで)

表 97. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(17)	BITSTRING	1	DIBIFMTY	FMH タイプ (1、2、3 など)
(18)	BITSTRING	1	DIBIMSB	メディア選択フィールド
BIT 0 RESERVED BIT 1-3 FOLLOWING VALUES: 000 CONSOLE 010 CARD 011 PRINT 100 DISK 110 PDS BIT 4-7 LOG SUBADDRESS				
(19)	BITSTRING	1	DIBISRI (0)	ビット 0: SRI
(19)	BITSTRING	1	DIBIDSEL (0)	ビット 1: 要求時選択
(19)	BITSTRING	1	DIBIDSP (0)	ビット 4 から 7: データ・ストリーム・プロファイル
(19)	BITSTRING	1	DIBIDDSP	要求時選択/DS プロファイル/SRI
(1A)	BITSTRING	1	DIBIDSF	宛先選択フィールド
(1B)	BITSTRING	1	DIBIERCI	交換レコード長
(1C)	BITSTRING	1	DIBIRSV2 (2)	RESERVED
(1E)	BITSTRING	1	DIBIDNL	DSN の長さ
(1F)	CHARACTER	8	DIBIDNAM	最大 8 文字の DSN 名
(27)	BITSTRING	1	DIBISDNL	保存された以前の長さ、宛先、名前
OUTPUT DESTINATION LATEST FMH (STATUS) THIS IS A COPY OF THE BEGIN FMH FIRST OUTPUT USE FMH DSECT TO OVERLAY FIELDS				
(28)	BITSTRING	1	DIBFMHLN	FMH の長さ (DIBDNAM まで)
(29)	BITSTRING	1	DIBFMHTY	FMH タイプ (1、2、3 など)
(2A)	BITSTRING	1	DIBMSB	メディア選択フィールド
BIT 0 RESERVED BIT 0-3 FOLLOWING VALUES: 0000 CONSOLE 0010 CARD 0011 PRINT 0100 DISK 0101 EXTENDED DOCUMENT 0110 PDS 1000 WORD PROCESSING MEDIUM 1 1001 WORD PROCESSING MEDIUM 2 1010 WORD PROCESSING MEDIUM 3 1100 WORD PROCESSING MEDIUM 4 1101 NCI BIT 4-7 LOG SUBADDRESS				
(2B)	BITSTRING	1	DIBSRI (0)	ビット 0: SRI
(2B)	BITSTRING	1	DIBDESEL (0)	ビット 1: 要求時選択

表 97. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2B)	BITSTRING	1	DIBDSP (0)	ビット 4 から 7: データ・ストリーム・プロファイル
VALUES OF THE DATA STREAM PROFILE				
(2B)	.... ..		DIBDSPDE	「X'00'」 デフォルト
(2B)	.... ..1		DIBDSPBA	「X'01'」 基本
(2B)	.... ..11		DIBDSPJB	"X'03'" ジョブ の DSP
(2B)	.... .1..		DIBDSPRW	"X'04'" WP RAW
(2B)	.... .11.		DIBDSP11	"X'06'" OII レベル 1
(2B)	.... .111		DIBDSP12	"X'07'" OII LEVEL 2
(2B)	.... 1...		DIBDSP13	"X'08'" OII LEVEL 3
VALUES X'09' TO X'0F' RESERVED				
(2B)	BITSTRING	1	DIBDSDSP	要求時選択/DS プロファイル/SRI
(2C)	BITSTRING	1	DIBDSF	宛先選択フィールド
(2D)	BITSTRING	1	DIBERCI	交換レコード長
(2E)	BITSTRING	1	DIBRSVD2 (2)	RESERVED
(30)	BITSTRING	1	DIBDNL	DSN の長さ
(31)	CHARACTER	8	DIBDNAM	最大 8 文字の DSN 名
(39)	BITSTRING	1	DIBVNL	ボリュームの長さ
(3A)	CHARACTER	6	DIBVNAM	最大 6 文字のボリューム ID
(40)	BITSTRING	1	DIBKYL	保存されたキーの長さ
(41)	CHARACTER	64	DIBKYD	再送用に保存されたキー
(88)	DBL WORD	8	(0)	

## DHDDS - Doctemplate リソース統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHDHDDS  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHDHDP  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Doctemplate Resource Statistics  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 2006, 2009  
 FUNCTION =  
 このデータ域には、文書ハンドラー・ドメインが提供する文書テンプレート・リソースの統計が含まれます。これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。  
 LIFETIME =  
 このデータ・ブロックは、文書テンプレート統計に対する要求への応答としてユーザーに渡される統計を保管するために、文書

ハンドラー・ドメインによって作成されます。  
 ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは  
 解放されます。  
 また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの  
 一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。

STORAGE CLASS = Task  
 LOCATION = S/370  
 INNER CONTROL BLOCKS = None  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----  
 ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHDHDDS IS  
 NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO  
 PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 98.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHDHDDS	文書テンプレート・リソ ース ID 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	DHDDS_LEN	文書テンプレート統計レ コードの長さ
(2)	ADDRESS	2	DHDDS_ID	文書テンプレート統計 ID
(4)	CHARACTER	1	DHDDS_VERS	文書テンプレート統計バー ジョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	DHD_DOCTEMPLATE_NAME	文書テンプレート名
(10)	BITSTRING	1	DHD_TEMPLATE_TYPE	文書テンプレートのタイプ
(11)	BITSTRING	1	DHD_APPEND_CRLF	文書テンプレートの付加 CRLF
(12)	BITSTRING	1	DHD_TEMPLATE_CONTENTS	文書テンプレートの内容
(13)	BITSTRING	1		予約
(14)	CHARACTER	48	DHD_TEMPLATE_NAME	文書テンプレートのテンプ レート名
(44)	BITSTRING	8		予約
(4C)	CHARACTER	8	DHD_TEMPLATE_EXIT_PROGRAM	テンプレートの出口プログ ラム名
(54)	CHARACTER	8	DHD_TEMPLATE_FILE_NAME	テンプレート・ファイル名
(5C)	CHARACTER	8	DHD_TEMPLATE_PROGRAM_NAME	テンプレート・プログラム 名
(64)	CHARACTER	8	DHD_TEMPLATE_PDS_MEMBER	テンプレートの PDS メンバ ー
(6C)	BITSTRING	8		予約
(74)	CHARACTER	8	DHD_TEMPLATE_PDS_DDNAME	テンプレートの PDS の DD 名
(7C)	CHARACTER	44	DHD_TEMPLATE_PDS_DSNAME	テンプレートの PDS の DS 名
(A8)	BITSTRING	4		予約

表 98. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(AC)	CHARACTER	4	DHD_TEMPLATE_TDQUEUE_NAME	テンプレートの TD キュー名
(B0)	CHARACTER	16	DHD_TEMPLATE_TSQUEUE_NAME	テンプレートの TS キュー名
(C0)	BITSTRING	8		予約
(C8)	CHARACTER	255	DHD_TEMPLATE_HFSFILE_NAME	テンプレートの HFS ファイル名
(1C7)	BITSTRING	1		予約
(1C8)	BITSTRING	4	DHD_TEMPLATE_CACHE_SIZE	Template cache size (テンプレート・キャッシュ・サイズ)
(1CC)	BITSTRING	4	DHD_TEMPLATE_USE_COUNT	テンプレートの使用回数
(1D0)	BITSTRING	4	DHD_TEMPLATE_NEWCOPIES	テンプレートの新規コピー回数
(1D4)	BITSTRING	4	DHD_TEMPLATE_READ_COUNT	テンプレートの読み取り回数
(1D8)	BITSTRING	4	DHD_TEMPLATE_CACHE_USED	使用されたテンプレート・キャッシュ・コピー
(1DC)	BITSTRING	4	DHD_TEMPLATE_CACHE_DELETED	削除されたテンプレート・キャッシュ
(1E0)	BITSTRING	16		予約
(1F0)	CHARACTER	8	DHD_TEMPLATE_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(1F8)	BITSTRING	8	DHD_TEMPLATE_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(200)	CHARACTER	8	DHD_TEMPLATE_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(208)	BITSTRING	2	DHD_TEMPLATE_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(20A)	BITSTRING	2	DHD_TEMPLATE_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(20C)	BITSTRING	8	DHD_TEMPLATE_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(214)	CHARACTER	8	DHD_TEMPLATE_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(214)		0	DHDDS_END	"**"
(214)		0	DHDDS_LENGTH	「*-DHDDS_LEN」文書テンプレートのレコード長
Constants that denote a DH doctemplate stats record				
(214)	.111 ....		DHDIDR	「112」文書テンプレート・リソース ID 統計 ID
(214)	.... ....1		DHD_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号



表 98. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(214)	....1		DHD_TYPE_EXIT_PROGRAM	「X'01」 テンプレート・タイプ - 出口プログラム
(214)	....1.		DHD_TYPE_FILE	「X'02」 テンプレート・タイプ - ファイル
(214)	....11		DHD_TYPE_PDS_MEMBER	「X'03」 テンプレート・タイプ - PDS メンバー
(214)	....1..		DHD_TYPE_PROGRAM	「X'04」 テンプレート・タイプ - プログラム
(214)	....1.1		DHD_TYPE_TDQUEUE	「X'05」 テンプレート・タイプ - TD キュー
(214)	....11.		DHD_TYPE_TSQUEUE	「X'06」 テンプレート・タイプ - TS キュー
(214)	....111		DHD_TYPE_HFSFILE	「X'07」 テンプレート・タイプ - HFS ファイル
(214)	....1		DHD_APPEND_CRLF_NO	「X'01」 追加 CRLF - なし
(214)	....1.		DHD_APPEND_CRLF_YES	「X'02」 追加 CRLF - あり
(214)	....1		DHD_CONTENTS_BINARY	「X'01」 文書の内容 - バイナリー
(214)	....1.		DHD_CONTENTS_EBCDIC	「X'02」 文書の内容 - EBCDIC 変更エージェント
(214)	....1		DHD_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(214)	....1.		DHD_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(214)	....11		DHD_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(214)	....1..		DHD_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(214)	....1...		DHD_DYNAMIC_CHANGE	"0008" DYNAMIC エージェントのインストール
(214)	....1		DHD_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(214)	....1..		DHD_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(214)	....1.1		DHD_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(214)	....1...		DHD_DYNAMIC_INSTALL	"0008" DYNAMIC

## DHTX - 文書ハンドラー・テンプレート EXITPGM インターフェース

Licensed Materials - Property of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1998, 2016 All Rights Reserved.

DFHDHTX COPY

このコピーブックには、テンプレートの EXITPGM タイプで指定されたユーザー置換可能プログラムのインターフェース定義が

含まれています。

以下の入力パラメーターが標準 CICS COMMAREA でユーザー・プログラムに渡されます。

dhtx\_length  
パラメーター・リスト全体のハーフワード・バイナリーの長さ。

dhtx\_eyecatcher  
13 文字の目印。「>DFHDHTXPARMS」に設定されます。

dhtx\_version  
パラメーター・リストの 1 バイト文字のバージョン番号。  
現在は「0」に設定されています。

dhtx\_buffer\_ptr  
テンプレートになるデータを EXITPGM が返す必要のある  
CICS 提供のバッファのアドレス。

dhtx\_buffer\_len  
dhtx\_buffer\_ptr によってアドレス指定されたバッファの  
フルワード・バイナリーの長さ。

dhtx\_template\_name\_ptr  
この EXITPGM の実行対象となるテンプレートの 48 文字の  
名前のアドレス。

dhtx\_append\_crlf  
このテンプレートに対して APPENDCRLF オプションが指定され  
ているかどうかを示す 1 バイト文字のフィールド。この  
オプションが指定されている場合は「1」、それ以外の場合は  
「0」に設定されます。

EXITPGM によって設定されなければならない出力パラメーター  
は以下のとおりです。

dhtx\_template\_len  
dhtx\_buffer\_ptr によってアドレス指定されたバッファに返される  
テンプレートのフルワード・バイナリーの長さ。この値は、  
テンプレートに実際に必要なサイズが dhtx\_buffer\_len を上回って  
いる場合でも、その実際に必要なサイズでなければなりません（ただし  
バッファに移されるデータがその長さを超えることはできません）。  
dhtx\_template\_len が dhtx\_buffer\_len を上回っている場合、EXITPGM  
はより大きいバッファを使用して再駆動されます。

dhtx\_return\_code  
EXITPGM が正常に実行されたかどうかを示すフルワード・バイナリーの  
戻りコード。以下のいずれかでなければなりません。

0: 正常に完了したことを示します。有効なテンプレート、または指定  
されたバッファに収まるように切り捨てられたテンプレートが返されて  
います。

8: 失敗したことを示します。有効なテンプレートは返されていません。

dhtx\_cache\_response  
オプションで、返されたテンプレートを CICS がキャッシュ・ストレージ  
に保存する必要があるかどうかを示す 1 バイト文字のフィールド。出口  
が呼び出されるたびに同じ内容が返される場合は「1」に設定する必要が  
ありますが、毎回内容が異なる場合は「0」のままにする必要があります。  
この値が「1」に設定されている場合は、SET DOCTEMPLATE NEWCOPY が実行  
されない限り、出口が再度呼び出されないようにする必要があります。  
(実際には、出口の呼び出しは 3 回行われます。1 回目はこのフラグを  
設定するため、2 回目は使用するキャッシュ・バッファのサイズを取得  
するため、3 回目はキャッシュ・バッファに結果を保存するためです。)

dhtx\_message\_ptr  
オプションで、EXITPGM が正常に実行されなかった理由を説明する  
メッセージのアドレスを指定します。CICS はこのメッセージを CSDH 一時  
データ宛先に書き込みます。

dhtx\_message\_len  
dhtx\_message\_ptr によってアドレス指定されたメッセージ（指定されている  
場合）のフルワード・バイナリーの長さ。

-----

表 99.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	48	DHTX_PLIST	テンプレート EXITPGM の PLIST

表 99. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	16	DHTX_PREFIX	パラメーター・リストの接頭部
(0)	HALFWORD	2	DHTX_LENGTH	パラメーター・リストの長さ
(2)	CHARACTER	13	DHTX_EYECATCHER	>DFHDHTXPparms 目印
(F)	CHARACTER	1	DHTX_VERSION	PLIST のバージョン番号
(10)	ADDRESS	4	DHTX_BUFFER_PTR	テンプレートのバッファ・アドレス
(14)	FULLWORD	4	DHTX_BUFFER_LEN	テンプレートのバッファ長
(18)	FULLWORD	4	DHTX_TEMPLATE_LEN	テンプレートの実際の長さ
(1C)	FULLWORD	4	DHTX_RETURN_CODE	戻りコード
(20)	ADDRESS	4	DHTX_TEMPLATE_NAME_PTR	48 文字の名前のポインター
(24)	CHARACTER	4	DHTX_TEMPLATE_FLAGS	テンプレートのフラグ
(24)	CHARACTER	1	DHTX_APPEND_CRLF	「1」: 付加、「0」: 付加しない
(25)	CHARACTER	1	DHTX_CACHE_RESPONSE	「1」: CICS のキャッシュに保存
(28)	ADDRESS	4	DHTX_MESSAGE_PTR	メッセージのポインター
(2C)	FULLWORD	4	DHTX_MESSAGE_LEN	メッセージ長

## DJEPC - Enterprise Java COMMAREA イベント

表 100.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	278	EJDE_COMMAREA	
(0)	CHARACTER	32	EJDE_DJAR	
(20)	UNSIGNED	1	EJDE_EVENTCODE	
(21)	UNSIGNED	1	EJDE_EVENTTYPE	
(22)	CHARACTER	4	EJDE_CORBASERVER	
(26)	CHARACTER	240	EJDE_BEANNAME	

### 定数

表 101.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	1	EJDE_EVENTTYPE_INFO	

表 101. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	2	EJDE_EVENTTYPE_WARNING	
1	DECIMAL	3	EJDE_EVENTTYPE_ERROR	

## SPI - タスク・ローカル・ストレージ定義

DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Resource Definition Online  
 Task Local Storage definition.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1981, 2015  
 D97306 700 150105 HDKGDJH bit for MOVE command  
 D150833 720 180807 HD2GJST: Add system create bit  
 SPI Task Local Storage definition.  
 USE:  
 IN CICS:  
 AMP, DMP and PUP (PPT programs).  
 IN BATCH:  
 All modules subordinate to  
 and including DFHCUCP.  
 ADDRESSABILITY:  
 IN CICS:  
 BASED on TCADMTLA field in TCA.  
 IN BATCH:  
 BASED on DMTLA, passed as a parameter to all modules  
 subordinate to DFHCUCP.  
 SIZE:  
 Size is length of structure DFHDMTSL.  
 OBTAINED:  
 IN CICS:  
 by DFHDMP03 adaptor, via:  
 DFHDMP router, via:  
 DFHAMPFI routine, via:  
 DFHAMP router.  
 IN BATCH:  
 by DFHDMP05 adaptor, via:  
 DFHCUCP.  
 FREED  
 IN CICS:  
 by DFHAMPEN routine called by AMP.  
 IN BATCH:  
 by DFHDMP05 adaptor, via:  
 DFHCUCP.

表 102.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	312	DFHDMTSL	Address of KWA chain. Number of links in KWA chain.
(0)	ADDRESS	4	TLPTR1	
(4)	FULLWORD	4	TLLEN1	Primary CSD control record. In-store address. Length of In-store primary record structure: Containing duplicate record.
(8)	ADDRESS	4	TLPTR2	
(C)	FULLWORD	4	TLLEN2	LD table address.

表 102. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10)	ADDRESS	4	TLPTR3	
TLSYSID (Batch only): Operating System (MVS or DOS) FCxxxx (initialisation only) FCT values to be restored on CSD close.				
(14)	CHARACTER	4	TLSYSID	FCT 値を記憶
(14)	1... ....		FCADD	
(14)	.1.. ....		FCUPDATE	
(14)	..1. ....		FCDELETE	
Miscellaneous global fields (a) for DFHAMP (CICS) (b) for DFHCSDUP (batch)				
(18)	CHARACTER	20	GLOBMISC	旧 AMARGANC。 DFHCSDUP のその他のグロ ーバル・フィールド
(18)	ADDRESS	4	*	
(18)	BIT(8)	1	TLCUBITS	フラグ・ビット
(18)	1... ....		TLMSGOFF	BEP からのメッセージを抑 止
(18)	.1.. ....		TLRDCICS	CICS 提供のリソース定義 リストを処理
(18)	..1. ....		TLRDTMIG	マイグレーションされた RDT を処理
(18)	...1. ...		TLUPGUSG	使用してアップグレードを 処理
(18)	.... 1...		TLIGNOIW	I および W のメッセージを 無視
(18)	.... .1..		TLPCURDD	CURDD/CURDN を処理
(18)	.... ..1.		TLUSRDEF	ユーザー定義コマンド
(18)	.... ...1		TLGENGAL	汎用グループ変更
(19)	BIT(8)	1	*	予約
(19)	1... ....		TLALOBKY	廃止されたキーワードを許 可
(19)	.1.. ....		MOVECMD	コマンドは MOVE D97306A
(19)	..11 1111		*	予備
(1A)	HALFWORD	2	TLKEYNUM	現在のキーワード番号 AMP アンカー (続き)
(1C)	ADDRESS	4	AMERRANC	エラー・メッセージのアン カー

表 102. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	ADDRESS	4	SYSTEMER	内部メッセージ・アンカー
(24)	ADDRESS	4	AMDISANC	表示ブロック・アンカー
(28)	ADDRESS	4	TLARGOPT	現在の引数 0 ポインター
Task-local variables for DFHTOR (Terminal Object Resolution). TRCURSTA records the current (summary) state of data type TR tr_current_state : <initial, luip, eg1, eg2, error>				
(2C)	HALFWORD	2	TRCURSTA	位置合わせのために予約済み。TRSTATUS は TR を実装するすべてのモジュールによって使用されます。TRSTATUS は発生する例外状態を示すために使用されます。
(2E)	HALFWORD	2	*	
(30)	CHARACTER	8	TRSTATUS	
(30)	FULLWORD	4	TRRESP	TR グローバル応答コード。
(34)	FULLWORD	4	TRREASON	TR グローバル理由コード。
以下の 11 個の変数は「tr_state」に含まれます。これらは特定の名前から a) 他の名前、または b) リソース定義へのマッピングを表します。それぞれのデータ長 (CHAR(20)) は、DFHTOMAC などではエンコードされる実装によって異なります。				
(38)	CHARACTER	20	MMNDX	自動定義モデル tt_ndx: MAP OF (ttid, ttdef)
(4C)	CHARACTER	20	TTNDX	TYPETERM の名前、定義。tm_ndx : MAP OF (tmid, tmdef)
(60)	CHARACTER	20	TMNDX	CICS TMID。tm_use: MAP OF (tmid, ttid)
(74)	CHARACTER	20	TMUSE	TYPETERM 参照。pt_ndx : MAP OF (tmid, ptdef)
(88)	CHARACTER	20	PTNDX	プールされた端末。pt_use: MAP OF (tmid, ttid)
(9C)	CHARACTER	20	PTUSE	TYPETERM 参照。cn_ndx: MAP OF (cnid, cndefr)
(B0)	CHARACTER	20	CNNDX	接続。se_ndx: MAP OF (seid, sedefr)
(C4)	CHARACTER	20	SENDX	セッション。se_use: MAP OF (seid, cnid)
(D8)	CHARACTER	20	SEUSE	セッションの参照
End of DFHTOR-specific variables.				

表 102. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
AMP EXPAND DISPLAY BROWSE SPECIFIC KEYWORDS				
(EC)	CHARACTER	32	*	ブラウザ作業域
(EC)	BIT(8)	1	*	状況フラグ
(EC)	1... ..		SYSCREAT	システムが作成した
(EC)	.1.. ..		EXPANDAC	EXPAND がアクティブ
(EC)	..1. ....		EXPANDNX	最初の次が OK の場合は 1 に設定 *
(EC)	...1. ...		DISPLYAC	DISPLAY がアクティブ
(EC)	.... 1...		RMREGTRD	RM に登録済み
(EC)	.... .1..		CREATCOM	作成コマンド
(EC)	.... ..1.		POOLINPR	端末プールが進行中
(EC)	.... ...1		CONNINPR	接続が進行中
(ED)	BIT(8)	1	*	他のフラグ
(ED)	1... ..		INSTACOM	インストール・コマンド
(ED)	.1.. ..		TLS_COUNTED	CSZCSDCT インクリメント
(ED)	..1. ....		TLS_USRID_X	SPI で指定されたユーザー ID
(ED)	...1 1111		*	予約
(EE)	BIT(8)	1	*	予約
(EF)	BIT(8)	1	*	予約
(F0)	FULLWORD	4	EXPANDTY	EXPAND タイプ (リストまたはグループ) *
(F4)	ADDRESS	4	EXPKWA	EXPAND KWA ポインター
(F8)	CHARACTER	8	EXPNAME	EXPAND されたグループまたはリストの名前
(100)	FULLWORD	4	DISPLYTY	DISPLAY タイプ (リストまたはグループ) *
(104)	ADDRESS	4	DISPKWA	DISPLAY KWA ポインター
(108)	UNSIGNED	2	BROWSID	前回使用された要求 ID
(10A)	HALFWORD	2	*	位置合わせのために予約済み
RESPONSE and REASON codes returned via API				
(10C)	FULLWORD	4	APIRESP	API 応答コード
(110)	FULLWORD	4	APIREAS	API 理由コード
(110)	UNSIGNED	2	APIREAS_HIGH	理由の上位ハーフワード

表 102. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(112)	UNSIGNED	2	APIREAS_LOW	理由の下位ハーフワード
%GOTO TLSCICS2 @P7A Information from the Parameter List passed to DFHCSDUP from a user program.				
(114)	CHARACTER	8	CSD_NAME	代替 CSD の DD 名
Name of the current terminal pool or connection being installed				
(11C)	CHARACTER	8	TLS_POOL_NAME	端末プールが進行中
(11C)	CHARACTER	4	TLS_CONN_NAME	接続が進行中
Catalog token to disconnect in case of abend				
(124)	CHARACTER	4	TLS_CCTOKEN	カタログ・トークン
----- Fields required for the EXEC CICS CSD API -----				
(128)	ADDRESS	4	TLS_SETPTR	SET バッファのアドレス
(12C)	FULLWORD	4	TLS_SETLEN	SET バッファ長
(130)	ADDRESS	4	AMARGANC	引数リストの AMP アンカー
(134)	BIT(8)	1	*	フラグ
(134)	1... ..		TLS_CSDAPI	CSD API からのコマンド
(134)	.1.. ..		TLS_INQUIRERSRCE	CSD API からの Inquirersrce コマンド
(134)	..11 1111		*	予備
Flags required for bundle defined resources				
(135)	BIT(8)	1	*	フラグ
(135)	1... ..		TLS_BUNDLE_RES	バンドル・インストールからのコマンド
(135)	.1.. ..		TLS_LOG_BUNDLE_CRT	バンドル作成のログ記録
(135)	..11 1111		*	予備
(136)	CHARACTER	2	*	予備
-----				
(138)	CHARACTER	0	*	ストレージの終わり

## DSG - ディスパッチャー統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHDSGDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHDSGPS  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Dispatcher Statistics



Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2019  
 CICS level at which this module was last updated

FUNCTION =  
 このデータ域には、ディスパッチャー・ドメインが提供する  
 グローバル統計が含まれます。  
 これは、API または統計出口によって返される統計をマップする  
 ためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために  
 提供されています。  
 このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。

LIFETIME =  
 このデータ・ブロックは、統計に対する要求への応答として  
 ユーザーに渡される統計を保管するために、ディスパッチャー  
 によって作成されます。このストレージは、ユーザー・タスク  
 が切り離されたときに解放されます。  
 また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの  
 一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。

STORAGE CLASS =  
 LOCATION =  
 ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが  
 渡されます。

INNER CONTROL BLOCKS = none

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = none  
 MODULE TYPE = Domain call buffer

-----

EXTERNAL REFERENCES = none  
 DATA AREAS = none  
 CONTROL BLOCKS = from dispatcher domain  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none

-----

ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHDSGDS IS  
 NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO  
 PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 103.

オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHDSGDS	ディスパッチャー・ドメ イン DSECT
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	DSGLEN	データ域の長さ
(0)	..11 111.		DSGIDE	「0062」ディスパッチャー・ ドメイン ID マスク
(2)	ADDRESS	2	DSGID	ディスパッチャー・ドメ イン ID
(2)	.... ....1		DSGVERS	"X'01'" 統計バージョン番 号 ID マスク
(4)	CHARACTER	1	DSGDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
DSGGLEN には (8 バイトの標準統計レコード・ハンドラー + DSGHDR + DSGSTATS) の長さが含まれており、これが実質的に TCB_MODE_STATS 配列の 最初のエントリーのオフセットとなります。 DSGASIZE は TCB_MODE_STATS 配列内のエントリー数を指定します。 DSGPSIZE は TCB_POOL_STATS 配列内のエントリー数を指定します。				
(8)	FULLWORD	4	DSGHDR (0)	ディスパッチャー・グロ ーバル統計ヘッダー
(8)	HALFWORD	2	DSGGLEN	グローバル統計の長さ

表 103. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A)	HALFWORD	2	DSGASIZE	提供された DSGTCBM DSECT の数
(C)	HALFWORD	2	DSGPSIZE	提供された DSGTCBP DSECT の数
(E)	HALFWORD	2		予約
Dispatcher Stats fields begin here.				
(10)	FULLWORD	4	DSGSTATS (0)	ディスパッチャー・グローバル統計
(10)	FULLWORD	4	DSGICVT	Current ICV time (現在の ICV 時間)
(14)	FULLWORD	4	DSGICVRT	現在の ICVR 時間
(18)	HALFWORD	2	DSGICVSD	Current ICVTSD time (現在の ICVTSD 時間)
(1A)	HALFWORD	2	DSGPRIAG	優先順位繰り上げ
(1C)	HALFWORD	2	DSGSTSKS	サブタスクの値
(1E)	HALFWORD	2	DSGMBTCH	QR バッチ処理 (MRO) 値
(20)	BITSTRING	4		予約
(24)	HALFWORD	2	DSGCNT	現在のタスク数
(26)	HALFWORD	2	DSGPNT	ピーク・タスク数
(28)	BITSTRING	8		予約
(30)	BITSTRING	8		予約
以下の 2 つのフィールドには、サブディスパッチャーの開始時刻を、GMT フォーマットと現地 STCK フォーマットで表したものがそれぞれ含まれます。				
(38)	BITSTRING	8	DSGSTART	サブディスパッチャー開始時刻 (GMT STCK)
(40)	BITSTRING	8	DSGLSTRT	サブディスパッチャー開始時刻 (現地時間 STCK)
(48)	BITSTRING	8	DSGEJST	経過ジョブ・ステップ時間
(50)	BITSTRING	8	DSGSRBT	累算 SRB 時間
(58)	BITSTRING	8		予約
(60)	FULLWORD	4		予約
(64)	FULLWORD	4		予約
Excess TCB Management Global Statistics.				
(68)	FULLWORD	4	DSGXSCNS	超過 TCB スキャン数

表 103. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6C)	FULLWORD	4	DSGXSCNN	TCB が切り離されていない TCB スキャン数
(70)	FULLWORD	4	DSGXTCBD	切り離された超過 TCB の合計数
(74)	FULLWORD	4		予約
(78)	BITSTRING	8	DSGGXSCN	最終超過 TCB スキャン時刻 (GMT)
(80)	BITSTRING	8	DSGLXSCN	最終超過 TCB スキャン時刻 (現地時間)
(88)	BITSTRING	8	DSGGXSND	最終超過 TCB スキャン時刻 (GMT) - TCB が切り離されていない
(90)	BITSTRING	8	DSGLXSND	最終超過 TCB スキャン時刻 (現地時間) - TCB が切り離されていない
(98)	BITSTRING	8		予約
(98)	1.1. ....		DSGMEND	***
(98)	1.1. ....		DSGMCLEN	「*-DSGLEN」 グローバル統計の長さ

#### TCB モード統計

ディスパッチャー TCB モードの統計は固定長の配列に保持されます。  
配列のエントリー数は、DSGHDR の先頭にあるフィールド DSGASIZE に格納されます。

ディスパッチャー・モード・マップの TCB 番号は以下のとおりです。

TCB1 = 準再入可能モード  
 TCB2 = リソース所有モード  
 TCB3 = 並行モード  
 TCB4 = 2 次 LU モード  
 TCB5 = ONC/RPC モード  
 TCB6 = ファイル所有モード  
 TCB7 = ソケット所有モード (SL)  
 TCB8 = ソケット所有モード (S0)  
 TCB9 = ソケット保護スレッド所有モード (SP)  
 TCB10 = EP - イベント処理モード  
 TCB11 = TP - スレッド化 TCB 所有モード  
 TCB12 = D2 - DB2 モード  
 TCB13 = S8 - ソケット (SSL) モード  
 TCB14 = L8 - オープン・モード  
 TCB15 = L9 - オープン・モード  
 TCB16 = X8 - オープン・モード  
 TCB17 = X9 - オープン・モード  
 TCB18 = T8 - オープン・モード

表 104.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DSGTCBM	TCB モード統計
(0)	CHARACTER	2	DSGTCBNM	TCB モード名
(2)	BITSTRING	1	DSGTCBMD	TCB Mode (TCB モード)

表 104. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	.... ....		DSGTCBMU	「X'00'」 X'00' = 不明なモード
(2)	.... ...1		DSGTCBMN	「X'01'」 X'01' = 非オープン・モード
(2)	.... ...1.		DSGTCBMO	「X'02'」 X'02' = オープン・モード
(3)	BITSTRING	1		予約
(4)	HALFWORD	2	DSGTCBMP	TCB モード・プール番号
(4)	.... ....		DSGTCBP0	「0」 0 = TCB プール適用外
(4)	.... ...1		DSGTCBPO	「1」 1 = TCB プール・オープン
(4)	.... ...1.		DSGTCBPX	「2」 2 = TCB プール XPLink
(4)	.... ...11		DSGTCBPS	「3」 3 = TCB プール SSL
(4)	.... .1..		DSGTCBPT	「4」 4 = TCB プール・スレッド化
(6)	BITSTRING	2		予約
(8)	FULLWORD	4	DSGNTCBA	TCB 接続の数
(C)	FULLWORD	4	DSGTCBAF	TCB 接続失敗の数
(10)	FULLWORD	4	DSGTBCA	現在接続されている TCB の数
(14)	FULLWORD	4	DSGTCBPA	接続された TCB のピーク数
(18)	FULLWORD	4		予約
(1C)	FULLWORD	4	DSGTBCBU	モードにより使用されている現在の TCB 数
(20)	FULLWORD	4	DSGTCBPU	モードにより使用されている TCB のピーク数
(24)	FULLWORD	4		予約
(28)	FULLWORD	4		予約
(2C)	FULLWORD	4	DSGTCBAL	TCB のタスクへの割り振り数
(30)	FULLWORD	4		予約
(34)	FULLWORD	4	DSGTCBDU	切り離された TCB 数 - 不明確
(38)	FULLWORD	4	DSGTCBDS	切り離された TCB 数 - スチール
(3C)	FULLWORD	4	DSGT CBDX	切り離された TCB 数 - 超過
(40)	FULLWORD	4	DSGT CBDO	切り離された TCB 数 - その他

表 104. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(44)	FULLWORD	4		予約
(48)	FULLWORD	4	DSGTCBST	TCB スチール数
(4C)	FULLWORD	4	DSGTCBMM	TCB ミスマッチ数
(50)	FULLWORD	4	DSGSYSW	区画終了数
(54)	FULLWORD	4	(3)	予約
(60)	FULLWORD	4	DSGTMCDQ	ディスパッチ可能キュー上の現在のタスク数
(64)	FULLWORD	4	DSGTMPDQ	ディスパッチ可能キューのタスク数のピーク
(68)	FULLWORD	4	DSGTMAHQ	ディスパッチ可能キューのタスク数の平均 (小数点以下 2 桁)
(6C)	FULLWORD	4		予約
The following CL8 definitions are really "Store Clock" format				
(70)	BITSTRING	8	DSGTWT	CICS による OS の実際の累積待機時間
(78)	BITSTRING	8	DSGTDH	TCB の MVS による実際の累積表示時間
(80)	BITSTRING	8	DSGTCT	DS タスクの累積 CPU 時間
(88)	BITSTRING	8	DSGACT	TCB の累積 CPU 時間
(90)	BITSTRING	8		予約
(98)	BITSTRING	8		予約
(98)	1.1. ....		DSGMDEND	「*」
(98)	1.1. ....		DSGMDLEN	「*-DSGTCBM」 TCB モード統計の長さ

TCB プール統計  
 ディスパッチャー TCB プールの統計は固定長の配列に保持されます。  
 エントリー数は、DSGHDR の先頭にあるフィールド DSGPSIZE  
 に格納されます。  
 ディスパッチャー・プール・マップの TCB 番号は以下のとおりです。  
 TCB POOL(1) = MAXOPENTCBS  
 TCB POOL(2) = MAXXPTCBS  
 TCB POOL(3) = MAXSSLTCBS  
 TCB POOL(4) = MAXTHRDTCBS

表 105.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DSGTCPBP	TCB プール統計
(0)	HALFWORD	2	DSGTCPBN	TCB プール番号
(2)	BITSTRING	2		予約

表 105. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	FULLWORD	4	DSGMXTCB	最大 TCB 数
(8)	FULLWORD	4	DSGCNUAT	現在の接続 TCB 数
(C)	FULLWORD	4	DSGPNUAT	接続 TCB 数のピーク
(10)	FULLWORD	4	DSGCNUUS	現在使用中の TCB 数
(14)	FULLWORD	4	DSGPNUUS	使用中 TCB 数のピーク
(18)	BITSTRING	8		予約
(20)	FULLWORD	4	DSGNTCBL	TCB プール限界の回数
(24)	FULLWORD	4		予約
(28)	BITSTRING	8	DSGTOTWL	TCB 限界での合計待ち時間
(30)	BITSTRING	8	DSGCURWT	現在の待ち時間
(38)	BITSTRING	8	DSGTOTNW	合計待機数
(40)	FULLWORD	4		
(44)	FULLWORD	4	DSGCURNW	現行 TCB 待ちタスク数
(48)	FULLWORD	4		
(4C)	FULLWORD	4	DSGPEANW	TCB 待ちのピーク・タスク数
(50)	BITSTRING	8		予約
(58)	FULLWORD	4		予約
(5C)	FULLWORD	4	DSGMMWTS	TCB ミスマッチ待ちの合計数
(60)	BITSTRING	8	DSGMMWTM	Total TCB Mismatch wait time (TCB ミスマッチ待ち時間の合計)
(68)	BITSTRING	8		予約
(70)	FULLWORD	4	DSGCMMWS	Current TCB Mismatch waits (現在の TCB ミスマッチ待ち数)
(74)	FULLWORD	4	DSGPMWWS	Peak TCB Mismatch waits (TCB ミスマッチ待ちのピーク数)
(78)	BITSTRING	8	DSGCMMWT	現在の TCB ミスマッチ待ち時間
(80)	BITSTRING	8	DSGGTCBL	プール限界到達時刻 (GMT)
(88)	BITSTRING	8	DSGLTCBL	プール限界到達時刻 (現地時間)
(90)	BITSTRING	8		予約
(98)	BITSTRING	8		予約

表 105. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(98)	1.1. ....		DSGPLEND	***
(98)	1.1. ....		DSGPLEN	「*-DSGTCPB」 TCB プール統計の長さ
(98)	1.1. ....		DSGEND	***
Equates for the maximum array sizes.				
(98)	...1..1.		DSGMAXNUMMODES	「18」 TCB モードの数
(98)	....1..		DSGMAXNUMPOOLS	「4」 TCB プールの数

## DSTDS - ディスパッチャー MVS TCB グローバル統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHDSTDS
NAME OF MATCHING PLX CONTROL BLOCK = DFHDSTPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Dispatcher MVSTCB Global statistics
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 2003, 2007
FUNCTION =
    このデータ域には、ディスパッチャー・ドメインが提供する
    MVS TCB に関するグローバル統計が含まれます。
    これは、API または統計出口によって返される統計をマップする
    ためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために
    提供されています。
    このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
    このデータ・ブロックは、統計に対する要求への応答として
    ユーザーに渡される統計を保管するために、ディスパッチャー
    によって作成されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは
    解放されます。
    また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの
    一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
    ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
    渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Domain call buffer
-----
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = from dispatcher domain
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-----
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY, DFHDSTDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

```

表 106.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHDSTDS	ディスパッチャー・ドメイン MVS TCB 統計
(0)	HALFWORD	2	DSTDS_LEN	MVS TCB グローバル統計レコードの長さ

表 106. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	ADDRESS	2	DSTDS_ID	統計レコード ID
(2)	.1.. ....		DSTIDR	「64」 MVS TCB グローバル統計 ID
(4)	CHARACTER	1	DSTDS_VERS	MVS TCB グローバル統計バージョン
(4)	.... ...1		DSTVERS	"X'01" 現行バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
MVSTCB stats fields begin here				
(8)	FULLWORD	4	DSTDS_CICSTCB_COUNT	Current number of CICS TCBs (現在の CICS TCB 数)
(C)	CHARACTER	8	DSTDS_CICSTCB_CPU TIME	現在接続されている CICS TCB の現在までの CPU 時間
(14)	FULLWORD	4	DSTDS_CICSTCB_STG_ BELOW	16 M 未満の専用ストレージ
(18)	FULLWORD	4	DSTDS_CICSTCB_STG_ ABOVE	16 M を超える専用ストレージ
(1C)	FULLWORD	4	DSTDS_NONCICSTCB_ COUNT	Current number of non-CICS TCBs (現在の非 CICS TCB の数)
(20)	CHARACTER	8	DSTDS_NONCICSTCB_ CPU TIME	現在接続されている非 CICS TCB の現在までの CPU 時間
(28)	FULLWORD	4	DSTDS_NONCICSTCB_ STG_ BELOW	16 M 未満の専用ストレージ
(2C)	FULLWORD	4	DSTDS_NONCICSTCB_ STG_ ABOVE	16 M を超える専用ストレージ
(30)	FULLWORD	4	DSTDS_CICSTCB_STG_ BELOW_ INUSE	使用中の 16M 以上
(34)	FULLWORD	4	DSTDS_CICSTCB_STG_ ABOVE_ INUSE	使用中の 16M 以下
(38)	FULLWORD	4	DSTDS_NONCICSTCB_ STG_ BELOW_ INUSE	使用中の 16M 以上
(3C)	FULLWORD	4	DSTDS_NONCICSTCB_ STG_ ABOVE_ INUSE	使用中の 16M 以下
(40)	FULLWORD	4		予約
(44)	FULLWORD	4		予約
(48)	CHARACTER	8		予約
(48)	.1.1 ....		DSTDS_END	"**"



表 106. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(48)	.1.1 ....		DSTD_LENGTH	「*-DSTD_LENGTH」 MVS TCB グローバル統計レコードの長さ

## DSRDS - ディスパッチャー MVS TCB リソース統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHDSRDS
NAME OF MATCHING PLX CONTROL BLOCK = DFHDSRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Dispatcher MVSTCB resource statistics
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 2003, 2007
FUNCTION =
このデータ域には、ディスパッチャー・ドメインが提供する MVS
TCB に関するリソース統計（個別の TCB に関する統計など）が
含まれます。
これは、API または統計出口によって返される統計をマップする
ためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために
提供されています。
LIFETIME =
このデータ・ブロックは、統計に対する要求への応答として
ユーザーに渡される統計を保管するために、ディスパッチャー
によって作成されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは
解放されます。
また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの
一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS = none
MODULE TYPE = Domain call buffer
-----
EXTERNAL REFERENCES = none
DATA AREAS = none
CONTROL BLOCKS = none
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-----
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY, DFHDSRDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

```

表 107.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHDSRDS	ディスパッチャー・ドメイン MVS TCB 統計
(0)	HALFWORD	2	DSRDS_LEN	MVS TCB リソース統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	DSRDS_ID	統計レコード ID
(2)	.1.. ...1		DSRIDR	「65」 MVS TCB リソース統計 ID
(4)	CHARACTER	1	DSRDS_VERS	MVS TCB リソース統計バージョン

表 107. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	.... ...1		DSRVERS	"X'01'" 現行バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
MVSTCB resource stats fields begin here				
(8)	ADDRESS	4	DSRDS_TCB_ADDRESS	MVS TCB のアドレス
(C)	CHARACTER	8	DSRDS_TCB_NAME	初期プログラムまたは QR、RO など
(14)	CHARACTER	1	DSRDS_TCB_TYPE	「C」(CICS の場合)、「N」(CICS 以外の場合)
(15)	CHARACTER	3		予約
(18)	CHARACTER	4	DSRDS_TCB_CICS_TASK	CICS タスク番号または 0
(1C)	ADDRESS	4	DSRDS_TCB_MOTHER	mother TCB のアドレス
(20)	ADDRESS	4	DSRDS_TCB_SISTER	sister TCB のアドレス
(24)	ADDRESS	4	DSRDS_TCB_DAUGHTER	daughter TCB のアドレス
(28)	CHARACTER	8	DSRDS_TCB_CPUTIME	これまでの合計 CPU 時間
(30)	FULLWORD	4	DSRDS_TCB_STG_BELOW	16 M 未満の専用ストレージ
(34)	FULLWORD	4	DSRDS_TCB_STG_ABOVE	16 M を超える専用ストレージ
(38)	FULLWORD	4	DSRDS_TCB_STG_BELOW_INUSE	使用中の 16M 以下
(3C)	FULLWORD	4	DSRDS_TCB_STG_ABOVE_INUSE	使用中の 16M 以上
(40)	FULLWORD	4		予約
(44)	FULLWORD	4		予約
(48)	CHARACTER	8		予約
(48)	.1.1 ....		DSRDS_END	"*"
(48)	.1.1 ....		DSRDS_LENGTH	「*-DSRDS_LEN」 MVS TCB リソース統計レコードの長さ

## DSN - ファイル制御データ・セット名

MACRO NAME = DFHDSND  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS/ESA File control DATA-SET NAME BLOCK  
 and BASE CLUSTER block.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1983, 2019  
 FUNCTION =  
 データ・セット名ブロックのインスタンスを作成または  
 マップします。  
 このブロックはファイル管理テーブルには依存せず、データ  
 ・セット名 (最大 44 文字長)、つまり VSE ファイル ID が

含まれています。

このブロックは、以下のいずれか、または両方の目的で、一部の FCT ファイル・エントリから指し示されます。

- a) ファイルが次に開かれるときに行われる可能性のある動的割り振りの名前を格納するため。(「選択の」名前。)
- b) 基本クラスター (VSAM の場合)、データ・セット (BDAM の場合)、または開かれるファイルによって更新される可能性があり、CICS がバックアウト整合性を維持するために保護する必要のある他の何らかのエントリを表すため。

DATASET NAME BLOCK

ファイル制御データ・セット名ブロック (DSNB) は、データ・セットの動的割り振りの名前を格納します。一部のファイル (ファイル管理テーブル・エントリ (FCTE) によって表される) が、1 つの DSNB をアドレス指定する場合があります。動的割り振りはファイルが開かれたときに行われます。このとき、DSNB が VSAM 基本クラスターまたは BDAM データ・セットを表している場合は、そのデータ・セットについて記述するさらに多くの情報が、DSNB に含まれる基本クラスター・ブロックに格納されます。以下のフィールドにより、プロダクト・センシティブ・プログラミング・インターフェースの一部が形成されます。

FCTDNAME

FCTDNLEN

バイト FCTDNFL1 内の FCTDNVAL ビット設定

バイト FCTBCFL1 内の FCTBCFR、FCTBCLOG、FCTBCVAL の各ビット設定

FCTBCFRL

表 108.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHDSNDS	ダミー・セクションの開始
(0)	CHARACTER	8	FCTDNRN	リソース名(='DSN_BLK:')
(8)	CHARACTER	44	FCTDNAME	データ・セット名
(34)	ADDRESS	4	FCTDNNUM	データ・セット番号 (CC キー)
(38)	ADDRESS	4	FCTDNBCN	対応する基本クラスターと同じ
(3C)	HALFWORD	2	FCTDNUC	使用回数
(3E)	ADDRESS	1	FCTDNLEN	DSNAME の実際の長さ
(3F)	ADDRESS	1	FCTDNTYP	DSTYPE=ESDS KSDS RRDS PATH
(40)	BITSTRING	1	FCTDNFL1	FLAGS ,
(40)	1... ..		FCTDNVAL	「X'80」 VSAM カタログで DSN を検証済み,
(40)	..1.. ..		FCTDNRLS	「X'40」 前回オープンは RLS モード
(40)	..1. ....		FCTDNQUI	「X'20」 データ・セットの静止
(41)	BITSTRING	3		予約
(44)	CHARACTER	44	FCTDN_BASENAME	パスの場合はベースの名前
(70)	ADDRESS	4	FCTDN_LOCK_TOKEN	entry_lock トークン
(74)	FULLWORD	4	(0)	内部ブロックの位置合わせ
(74)	..111 .1..		FCTDNINC	「*」 基本クラスター・ブロックの開始

表 108. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
BASE CLUSTER BLOCK				
(74)	.111 .1..		DFHBCCDS	"*",
(74)	HALFWORD	2	FCTBCUC	クラスター内のファイル用 に開かれた ACB、もしくは 開かれた状態に移行中、ま たはその状態から移行中の ACB の数。
(76)	HALFWORD	2	FCTBCUUC	更新用に開かれた ACB の 数
(78)	BITSTRING	1	FCTBCFL1	各種フラグ
(78)	1... ....		FCTBCSRP	「X'80'」ローカル共用リソー スが適用される
(78)	.1.. ....		FCTBCKVL	「X'40'」属性 KYL および RKP が有効
(78)	.111 1...		FCTBCRCV	「FCTBCFL1」基本クラスター のリカバリー属性
(78)	..1. ....		FCTBCFR	"X'20'" 順方向リカバリー
(78)	...1. ...		FCTBCLOG	"X'10'" ロギング
(78)	.... 1...		FCTBCVAL	「X'08'」リカバリー属性の有 効フラグ
(78)	.... .1..		FCTBCMIS	「X'04'」リカバリー属性の不 一致フラグ
(78)	.111 1...		FCTBCSHP	「FCTBCFL1」共用オプション の標識
(78)	.... ..11		FCTBSH4	「X'03'」共用オプション 4
(78)	.... ..1.		FCTBSH34	「X'02'」共用オプション 3 または 4
(78)	.... ....1		FCTBSH24	「X'01'」共用オプション 2 または 4
(79)	ADDRESS	1	FCTBCFRL	順方向リカバリーの FRLOG ID
(7A)	ADDRESS	1	FCTBCAS	可用性状態
(7A)	..1. ....		FCTBCUNA	「X'20'」使用不可
(7A)	...1. ...		FCTBCRPL	"X'10'" RREPL
(7B)	ADDRESS	1	FCTBCKYL	キーの長さ
(7C)	ADDRESS	2	FCTBCRKP	相対キー位置
(7E)	ADDRESS	4		予約、D95683A
(80)	FULLWORD	4	FCTBCCIS	基本クラスター制御インター バル・サイズ

表 108. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(84)	ADDRESS	4	FCTBCVSC	この基本に対して要求を実行する VSWA のチェーンのアンカー。
(88)	FULLWORD	4	FCTBCSRB	ESDS の相対バイト・アドレス
(8C)	HALFWORD	2	FCTBCPUC	DS 名を共用する開かれた ACB の数
(8E)	HALFWORD	2	FCTBCRUC	このリカバリー可能な ESDS 基本に対して開かれた ACB の数。
(90)	FULLWORD	1	FCTBCLSR	LSR プール ID
(91)	BITSTRING	1	FCTBCFIC	ファジー・イメージ・コピーのフラグ
(91)	1... ....		FCTBCFUZ	「X'80」ファジー・バックアップが有効
(91)	.1.. ....		FCTBCVFS	「X'40」有効なファジー状態
(92)	HALFWORD	2	FCTBCFUC	ファジー・ファイル更新の数
(94)	ADDRESS	4	FCTBCACB	基本クラスターの ACB のアドレス。パスに対して PUT ADD または MASS INSERT が初めて実行されたときに割り振られます。
(98)	ADDRESS	4	(2)	追加/削除の数
(A0)	ADDRESS	4	FCTBC_FLLB_CHAIN	FLLB チェーンの開始
(A4)	BITSTRING	1	FCTBC_RLS_INDS	データ・テーブルおよび RLS のフラグ
(A4)	.1.. ....		FCTBC_LOST_LOCKS	「X'40」データ・セットが脱落ロック状態
(A5)	BITSTRING	1		データ・テーブル ECB
(A6)	BITSTRING	1		データ・テーブルのロード済み ECB
(A7)	BITSTRING	1	FCT_BC_MISC_INDS	各種フラグ
(A7)	1... ....		FCTBC_EXTENDED	「X'80」拡張アドレッシング
(A7)	.1.. ....		FCTBC_THREADSAFE_WORK	「X'40」スレッド・セーフな処理が完了
(A7)	..1. ....		FCTBC_REPLICATION_LOG	「X'20」レプリカ生成ロギングがアクティブ
(A8)	CHARACTER	8		テーブル名
(B0)	ADDRESS	4	FCTBCDTK	テーブル・トークン

表 108. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B4)	ADDRESS	4		開かれた FCTE チェーン
(B8)	FULLWORD	4	FCTBCTKN	CICS ロガーからの FR ログ・トークン
(BC)	BITSTRING	1	FCTBCFL2	リカバリー属性のフラグ
(BC)	1... ..		FCTBCCAT	「X'80'」属性はカタログから取得
(BC)	.1.. ..		FCTBCRLS	「X'40'」属性は RLS ファイルのオープン時に設定
(BC)	..1. ....		FCTBCRA	「X'20'」BCB に開かれた RLS ACB あり
(BC)	...1. ...		FCTBCNRA	「X'10'」BCB に開かれた非 RLS ACB あり
(BC)	.... 1..		FCTBCRCO	「X'08'」XFCRLSCO でこの基本クラスター・ブロックに対して RLS および非 RLS の ACB のオープンが許可されています
(BC)	.... .1..		FCTBCCON	「X'04'」XFCRLSCO フットプリント FCN COEX
(BC)	.... ..1.		FCTBCCOW	「X'02'」XFCRLSCO フットプリント FCN WORK
(BC)	.... ...1		FCTBCCOR	「X'01'」XFCRLSCO フットプリント FCRO
(BD)	CHARACTER	26	FCTBCCRL	カタログからの FR ログ・ストリーム名
(D7)	CHARACTER	1	FCTBC_QSTATE	QUICLOSE、QUICOPY、または QUIBWO の RLS 静止進行状況
(D8)	FULLWORD	4	FCTBC_0890_COUNT	08-90 の待機要求
(DC)	CHARACTER	8	FCTBC_QTOKEN	RLS 静止トークン。QUICMP の発行時に VSAM に返されます
(E4)	ADDRESS	4	FCTBC_CONN_CHAIN	接続 FCTE のチェーン
(E8)	ADDRESS	4	FCTBC_OWNING_FRAB	ESDS 書き込みロックの保有者
(EC)	FULLWORD	4	FCTBC_SAFE_RBA	更新対象の最上位の安全な RBA
(F0)	FULLWORD	4	FCTBC_QCOUNT	QUICOPY または QUIBWO に対して QUICMP を発行する前に同期点に到達した UOW の数

表 108. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(F4)	CHARACTER	8	FCTBC_BWO_STAMP	BWO のオープンのタイム・スタンプ
Force doubleword alignment				
(FC)	ADDRESS	4	FCTBC_0890_CHAIN	0890 待機チェーンの先頭
(100)	CHARACTER	8	FCTBC_HI_XRBA	拡張アドレッシング ESDS の相対バイト・アドレス
(108)	CHARACTER	8	FCTBC_SAFE_XRBA	更新対象の最上位の安全な XRBA
(110)	FULLWORD	4	FCTBC_LOCK_TOKEN	BCB ロック・トークン
(114)	FULLWORD	4	FCTBC_SPHERE_LOCK_TOKEN	SPHERE ロック・トークン
(118)	FULLWORD	4	FCTBC_FRLOG_LK_TOKEN	DSNB ログ・ロック・トークン
(11C)	HALFWORD	2	FCTBC_NRUC	更新可能なサーバー 要求によって開かれた非 RLS ファイルの数
(11E)	HALFWORD	2	FCTBCUCN	このデータ・セットに対して非 RLS ファイル用に開かれた ACB のカウント
(120)	HALFWORD	2	FCTBCUCR	このデータ・セットに対して RLS ファイル用に開かれた ACB のカウント
(122)	HALFWORD	2		予約
(128)	DBL WORD	8	DFHBCEND (0)	位置合わせ、全長をダブルワードに切り上げるため
(128)	1.11 .1..		DFHBCLEN	「DFHBCEND-DFHBCCDS」
Constants for FCTBC_QSTATE. This tracks the progress of a VSAM RLS QUICLOSE, QUICOPY or QUIBWO quiesce request.				
(128)	.... ....		FCTBC_QSTATE_NORMAL	"0"
(128)	.... ...1		FCTBC_QSTATE_QUIESCING	"1"
(128)	.... ..1.		FCTBC_QSTATE_QUIESCE_CANCELLING	"2"
(128)	.... ...11		FCTBC_QSTATE_COPYING	"3"
(128)	.... .1..		FCTBC_QSTATE_COPY_CANCELLING	"4"
(128)	.... .1.1		FCTBC_QSTATE_COPY_POLICING	"5"
(128)	.... .11.		FCTBC_QSTATE_BWOING	"6"
(128)	.... .111		FCTBC_QSTATE_BWO_CANCELLING	"7"

## DUAFB - ダンプ・ドメイン許可済みパラメーター・ブロック

ダンプ許可済み機能パラメーター・ブロック。これはダンプ SVC  
ルーチン DFHDUSVC にパラメーターを渡し、呼び出し元に応答を  
返すために使用されます。

表 109.

オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	100	DAFPB	制御ブロックの長さ
(0)	CHARACTER	16	DAFPB_PREFIX	
(0)	UNSIGNED	2	DAFPB_LENGTH	
(2)	CHARACTER	1	DAFPB_ARROW	>
(3)	CHARACTER	3	DAFPB_DFH	DFH
(6)	CHARACTER	2	DAFPB_DOMAIN	DU
(8)	CHARACTER	8	DAFPB_BLOCK_ID	DAFPB
(10)	CHARACTER	84	DAFPB_DATA	必要な許可済み機能
(10)	UNSIGNED	2	DAFPB_FUNCTION	
(12)	UNSIGNED	2	DAFPB_RESPONSE	DFHDUSVC からの戻りコード
(14)	FULLWORD	4	DAFPB_SDUMPX_RESPONSE	SDUMPX からの MVS 戻りコード
(18)	ADDRESS	4	DAFPB_SYMREC_PTR	症状レコードへのポインター
(1C)	FULLWORD	4	DAFPB_SYMREC_LEN	症状レコードの長さ
(20)	CHARACTER	8	DAFPB_DUMP CODE	ダンプ・コード
(28)	CHARACTER	9	DAFPB_DUMP ID	ダンプ ID
(31)	CHARACTER	3	*	予約済み
(34)	BIT(32)	4	*	予約済み
(38)	ADDRESS	4	DAFPB_REMOTE_MSG_PTR	リモート・メッセージのアドレス
(3C)	FULLWORD	4	DAFPB_CSVDYNEX_RETURN_CODE	CSVDYNEX からの MVS 戻りコード
(40)	FULLWORD	4	DAFPB_CSVDYNEX_REASON	CSVDYNEX からの MVS 理由コード
(44)	FULLWORD	4	DAFPB_IWMWQWRK_RETURN_CODE	IWMWQWRK からの MVS 戻りコード
(48)	FULLWORD	4	DAFPB_IWMWQWRK_REASON	IWMWQWRK からの MVS 理由コード



表 109. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4C)	CHARACTER	8	DAFPB_XCFGROUP	関連するダンプの XCFGGroup
(54)	ADDRESS	4	DAFPB_JOBLIST_PTR	ジョブ・リストへのポインター
(58)	FULLWORD	4	DAFPB_JOBLIST_LEN	ジョブ・リストの長さ
(5C)	ADDRESS	4	DAFPB_DSPLIST_PTR	DSP リストへのポインター
(60)	FULLWORD	4	DAFPB_DSPLIST_LEN	DSP リストの長さ
(64)	CHARACTER	0	DAFPB_END	

## 定数

表 110.

長さ	タイプ	値	名前	説明
<p>「DAFPB」フィールド「field "dafpb_function"」で渡されるダンプ SVC ルーチンの有効な機能。</p> <p>現在サポートされている機能は以下のとおりです。</p> <p>take_sdumpx 仮想ストレージの高速な不定形式ダンプを提供し、応答/理由を返します。</p> <p>take_related_sdumpx IWMWQWRK を使用してアクティブな作業単位のリストを取得します。このデータは、XCF グループ DFHIR00 に所属する CICS システムの SYSPLEX 全体のリモート・ダンプのうち、アクティブな作業単位に関連するものに対する要求とともに、SDUMPX に渡されます。ローカル・アドレス・スペースの仮想ストレージのダンプも取得されます。</p> <p>csvdynex_add_dfhdumpx SDUMPX IEASDUMP.QUERY 動的出口に dfhdumpx を追加して応答を返します。</p> <p>-----</p>				
2	DECIMAL	1	DAFPB_TAKE_SDUMPX	
2	DECIMAL	2	DAFPB_TAKE_RELATED_SDUMPX	
2	DECIMAL	3	DAFPB_CSVDYNEX_ADD_DFHDUMPX	

表 110. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
<p>「DAFPB」フィールド「dafpb_response」で渡されるダンプ SVC ルーチンからの有効な応答。</p> <p>現在生成される応答は以下のとおりです。</p> <p>ok 操作は正常に実行されました。</p> <p>not_supported 指定された機能コードが無効です。</p> <p>getmain_failed SP 253 ストレージに対する GETMAIN 要求が失敗しました。</p> <p>festae_failed FESTAE を確立できませんでした。</p> <p>not_authorized 許可チェックが失敗しました。</p> <p>sdumpx_failed SDUMPX 要求がダンプを完了できませんでした。MVS の応答と理由が「dafpb_sdumpx_response」で返されます。</p> <p>csvdynex_failed CSVVDYNEX 要求が失敗しました。MVS の応答コードと理由が「dafpb_csvdynex_return_code」と「dafpb_csvdynex_reason」で返されます。</p> <p>iwmwqwrk_failed IWMWQWRK 要求が失敗しました。MVS の応答コードと理由が「dafpb_iwmwqwrk_return_code」と「dafpb_iwmwqwrk_reason」で返されます。</p> <p>dfhdumpx_not_found 出口モジュール DFHDUMPX が LPA で見つかりませんでした。</p> <p>invalid_probdesc SDUMPX PROBDISC データが無効です。</p> <p>-----</p>				
2	DECIMAL	0	DAFPB_OK	
2	DECIMAL	1	DAFPB_NOT_SUPPORTED	
2	DECIMAL	2	DAFPB_GETMAIN_FAILED	
2	DECIMAL	3	DAFPB_FESTAE_FAILED	
2	DECIMAL	4	DAFPB_NOT_AUTHORIZED	
2	DECIMAL	5	DAFPB_SDUMPX_FAILED	
2	DECIMAL	6	DAFPB_CSVVDYNEX_FAILED	
2	DECIMAL	7	DAFPB_IWMWQWRK_FAILED	
2	DECIMAL	8	DAFPB_DFHDUMPX_NOT_FOUND	
2	DECIMAL	9	DAFPB_INVALID_PROBDISC	

## DUA - ダンプ・ドメイン制御ブロック

CONTROL BLOCK NAME = DUA  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Dump Domain - Common structures  
and constants  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1986, 2019  
FUNCTION = 以下の構造が含まれます。

- DUA - DU アンカー・ブロック
- DTB - ダンプ・テーブル・ブロック・ヘッダー
- BTB - ブラウズ・テーブル・ヘッダー
- DTE - ダンプ・テーブル・エレメント

BTE - ブラウズ・テーブル・エレメント  
 CC\_DU\_STATE - ダンプ・カタログ・レコード  
 XFINTER - インターフェース・ブロック  
 OPEN\_BLOCK - ダンプ・データ・セット・オープン・ブロック  
 ECB - ダンプ・データ・セット ECB ブロック  
 WL - ダンプ・データ・セット・リモート・パラメーター・リスト

-----  
 DUA - DU アンカー・ブロック

表 111.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	370	DUA	標準接頭部
(0)	CHARACTER	16	DUA_PREFIX	
(0)	HALFWORD	2	DUA_LENGTH	ブロックの長さ
(2)	CHARACTER	1	DUA_ARROW	'>'
(3)	CHARACTER	3	DUA_DFH	'DFH'
(6)	CHARACTER	2	DUA_DOMID	'DU'
(8)	CHARACTER	8	DUA_BLOCK_NAME	'ANCHOR'
(10)	CHARACTER	8	DUA_APPLID	CICS システム ID
(18)	CHARACTER	8	DUA_SYSTEM_DUMP CODE	ダンプ・コード
(20)	FULLWORD	4	DUA_SYS_DUMPS_TAKEN	取得されたグローバル・システム・ダンプ
(24)	FULLWORD	4	DUA_SYS_DUMPS_SUPPRESSED	抑止されたグローバル・システム・ダンプ
(28)	FULLWORD	4	DUA_TRAN_DUMPS_TAKEN	取得されたグローバル・トランザクション・ダンプ
(2C)	FULLWORD	4	DUA_TRAN_DUMPS_SUPPRESSED	抑止されたグローバル・トランザクション・ダンプ
(30)	CHARACTER	8	DUA_LAST_RESET_TIME	統計の最終リセット時刻
(38)	UNSIGNED	4	DUA_MESSAGE_LEN	メッセージ長
(3C)	ADDRESS	4	DUA_MESSAGE_PTR	メッセージのアドレス
(40)	UNSIGNED	4	DUA_TITLE_LEN	タイトルの長さ
(44)	ADDRESS	4	DUA_TITLE_PTR	タイトルのアドレス
(48)	UNSIGNED	4	DUA_CALLER_LEN	呼び出し元の長さ
(4C)	ADDRESS	4	DUA_CALLER_PTR	呼び出し元のアドレス
(50)	UNSIGNED	4	DUA_SSS_LEN	短縮版の症状ストリングの長さ
(54)	ADDRESS	4	DUA_SSS_PTR	短縮版の症状ストリングのアドレス
(58)	BIT(32)	4	*	予約
(5C)	FULLWORD	4	DUA_CSV DYNEX_RC	CSV DYNEX 戻りコード
(60)	FULLWORD	4	DUA_CSV DYNEX_REASON	CSV DYNEX 理由

表 111. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(64)	CHARACTER	8	DUA_TRAN_DUMP_ID	トランザクション・ダンプ ID
(6C)	CHARACTER	8	DUA_TRAN_DUMP_LAST_CLOSED_ID	データ・セットが最後に閉じられたときのトランザクション・ダンプ ID
(74)	CHARACTER	8	DUA_XCFGROUP	領域の XCFCGroup 名
(7C)	CHARACTER	56	*	予約
(B4)	BIT(8)	1	DUA_FLAGS	予約
(B4)	1... ..		DUA_SDUMP_IN_PROGRESS	SDUMP の実行中
(B4)	.1.. ..		DUA_TERMINATING	DU の終了中
(B4)	..1. ....		DUA_COLD_START	SIT で START=COLD が指定されています
(B4)	...1. ...		DUA_REMOTE_DUMPS	リモート・ダンプが使用可能
(B4)	.... 1...		DUA_DUMP_TABLE_INIT	DU テーブルが作動可能かどうか
(B4)	.... .1..		DUA_XDUMP_IN_PROGRESS	トランザクション・ダンプの実行中
(B4)	.... ..11		*	予約
(B5)	CHARACTER	3	*	トランザクション・ダンプのフィールド
(B8)	CHARACTER	39	DUA_XD_AREA	
(B8)	ADDRESS	4	DUIO_ENTRY_POINT	DUIO ルーチンのアドレス
(BC)	ADDRESS	4	DATASET_LOCK_TOKEN	XD データ・セットのロック
(C0)	ADDRESS	4	OPENBLOK_PTR	XD データ・セット・ファイル制御ブロックへのポインター
(C4)	ADDRESS	4	DCB_PTR	XD データ・セット DCB へのポインター
(C8)	ADDRESS	4	BUFFER_PTR	XD データ・セット・バッファへのポインター
(CC)	ADDRESS	4	CUR_RECORD_PTR	バッファ内の現行レコードへのポインター
(D0)	ADDRESS	4	SM_ISOLATION_TOKEN	SWITCH_SUBSPACE 呼び出しで必要な分離トークン
(D4)	FULLWORD	4	DDS_BUFFER_LEN	現行バッファ・サイズ
(D8)	UNSIGNED	4	XD_ECB_ERROR	XD データ・セット ECB エラーの数
(DC)	BIT(8)	1	DUSU_REASON_FLAGS	作業フラグ

表 111. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(DC)	1... ....		X_OPEN_ERROR	ダンプ・データ・セットを開こうとしたときにエラーが検出されました - XDUOUT 出口はアクティブ
(DC)	.1.. ....		X_PARTIAL	ダンプ・データ・セット上の EOV およびスイッチングがアクティブではありません - XDUOUT 出口はアクティブ
(DC)	..1. ....		SU_DCB_EROR	DUSU エラー
(DC)	...1. ...		X_NOT_OPEN	データ・セットが開かれていません
(DC)	.... 1...		XD_MVCL_ERR	DFHDUXW の MVCL コマンドで DUXWREC に移動する頻度が高すぎる場合に設定されます
(DC)	.... .1..		X_AUTOSWITCH_OVERRIDDEN	両方のデータ・セットが小さすぎるためにダンプを実行できません - XDUCLSE スイッチングは使用不可
(DC)	.... ..1.		AUTOSWITCHALL_OVERRIDDEN	両方のデータ・セットが小さすぎるためにダンプを実行できません - AUTOSWITCHALL は使用不可
(DC)	.... ...1		*	予約
(DD)	BIT(8)	1	XD_FLAGS	トランザクション・ダンプのフラグ
(DD)	1... ....		SWITCH_IN_PROG	自動スイッチが進行中
(DD)	.1.. ....		OPEN_STATUS	XD データ・セットの状況
(DD)	..1. ....		DUXD_ACTIVE	トランザクション・ダンプがアクティブ
(DD)	...1. ...		XDUCLSE_ACTIVE	XD クローズ出口がアクティブ
(DD)	.... 1...		XDUOUT_ACTIVE	XD バッファー書き込み出口がアクティブ
(DD)	.... .1..		XDUREQ_ACTIVE	ダンプ要求出口がアクティブ
(DD)	.... ..1.		XDUREQC_ACTIVE	ダンプ要求クローズ出口がアクティブ

表 111. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(DD)	.... ...1		CLOSE_MSG	ダンプ・データ・セットに対してクローズ・メッセージが複数回発行されないようにするために使用されます。オンに設定 - データ・セットが最初に閉じられた場合。オフに設定 - データ・セットが開かれている場合
(DE)	UNSIGNED	1	DUXWREC_COUNT	任意の 1 つの副次機能に対する MVCL の失敗回数
(DF)	CHARACTER	1	*	ダンプ・カタログ・レコード
(E0)	CHARACTER	40	DUCAT	
Used for constructing dump_str in form run_no/dump_no				
(108)	FULLWORD	4	DUA_DUMP_NO	ダンプ番号
(10C)	CHARACTER	9	DUA_DUMP_STR	実行/ダンプのストリング
Pointers for System Dump Table and Transaction Dump Table				
(115)	CHARACTER	3	*	SDT ブロック・ヘッダーへのポインター
(118)	ADDRESS	4	DUA_SDTBLOCKHEAD	
(11C)	ADDRESS	4	DUA_TDTBLOCKHEAD	TDT ブロック・ヘッダーへのポインター
(120)	ADDRESS	4	DUA_SDTFREEHEAD	SDT フリー・チェーンの先頭へのポインター
(124)	ADDRESS	4	DUA_TDTFREEHEAD	TDT フリー・チェーンの先頭へのポインター
(128)	CHARACTER	8	DUA_SDTHEAD	最初の SDT エlement へのポインター
(128)	ADDRESS	4	DUA_SDTFIRST	
(12C)	ADDRESS	4	DUA_SDTLAST	最後の SDT エlement へのポインター
(130)	CHARACTER	8	DUA_TDTHEAD	最初の TDT エlement へのポインター
(130)	ADDRESS	4	DUA_TDTFIRST	
(134)	ADDRESS	4	DUA_TDTLAST	最後の TDT エlement へのポインター
Pointers for Browse Token Table (for browsing dump tables)				

表 111. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(138)	ADDRESS	4	DUA_BTTBLOCKHEAD	ブラウズ・テーブル・ブロック・ヘッダーへのポインター
(13C)	ADDRESS	4	DUA_BTTFREEHEAD	BTT フリー・チェーンの先頭へのポインター
(140)	CHARACTER	8	DUA_BTTHEAD	最初の BTT エlement へのポインター
(140)	ADDRESS	4	DUA_BTTFIRST	
(144)	ADDRESS	4	DUA_BTTLAST	最後の BTT エlement へのポインター
Pointer for dump statistics buffer				
(148)	ADDRESS	4	DUA_STATS_BUFFER_PTR	ダンプ統計バッファへのポインター
Lock tokens				
(14C)	ADDRESS	4	DUA_SDMLOCK_TOKEN	システム・ダンプ LMLM ロック・トークン
(150)	CHARACTER	8	*	予約
(158)	ADDRESS	4	DUA_TABLOCK_TOKEN	ダンプ・テーブル LMLM ロック・トークン
(15C)	ADDRESS	4	DUA_FTLOCK_TOKEN	FT テーブル LMLM ロック・トークン
Pointers for Feature Table				
(160)	ADDRESS	4	DUA_FTBLOCKHEAD	FT ブロック・ヘッダーへのポインター
(164)	ADDRESS	4	DUA_FTFREEHEAD	FT フリー・チェーンの先頭へのポインター
(168)	CHARACTER	8	DUA_FTHEAD	最初の FT エlement へのポインター
(168)	ADDRESS	4	DUA_FTFIRST	
(16C)	ADDRESS	4	DUA_FTLAST	最後の FT エlement へのポインター
Feature count				
(170)	UNSIGNED	2	DUA_FT_COUNT	機能の数
(172)	CHARACTER	0	*	

DTB - システム・ダンプ・テーブルおよびトランザクション・ダンプ・テーブルの  
ブロック・ヘッダー

表 112.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	20	DTB	標準接頭部
(0)	CHARACTER	20	DTB_PREFIX	
(0)	HALFWORD	2	DTB_LENGTH	ブロックの長さ
(2)	CHARACTER	1	DTB_ARROW	'>'
(3)	CHARACTER	3	DTB_DFH	'DFH'
(6)	CHARACTER	2	DTB_DOMID	'DU'
(8)	CHARACTER	8	DTB_BLOCK_NAME	「STDBLOCK」または「TDTBLOCK」
(10)	ADDRESS	4	DTB_NEXT	次のダンプ・テーブル・ブロックへのポインター
(14)	CHARACTER	0	*	

FTB - 機能テーブルのブロック・ヘッダー

表 113.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	20	FTB	標準接頭部
(0)	CHARACTER	20	FTB_PREFIX	
(0)	HALFWORD	2	FTB_LENGTH	ブロックの長さ
(2)	CHARACTER	1	FTB_ARROW	'>'
(3)	CHARACTER	3	FTB_DFH	'DFH'
(6)	CHARACTER	2	FTB_DOMID	'DU'
(8)	CHARACTER	8	FTB_BLOCK_NAME	「FTBLOCK」
(10)	ADDRESS	4	FTB_NEXT	次の FT テーブルへのポインター
(14)	CHARACTER	0	*	ブロック

BTB - ダンプ・テーブル・ブラウズ・トークン・テーブルのブロック・ヘッダー

表 114.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	20	BTB	標準接頭部
(0)	CHARACTER	20	BTB_PREFIX	
(0)	HALFWORD	2	BTB_LENGTH	ブロックの長さ
(2)	CHARACTER	1	BTB_ARROW	'>'
(3)	CHARACTER	3	BTB_DFH	'DFH'



表 114. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	CHARACTER	2	BTB_DOMID	'DU'
(8)	CHARACTER	8	BTB_BLOCK_NAME	「BTBLOCK」
(10)	ADDRESS	4	BTB_NEXT	次のブラウズ・テーブル・ブロックへのポインター
(14)	CHARACTER	0	*	

DTE - ダンプ・テーブル・エレメント。システムおよびトランザクションのダンプ・テーブルに使用されます。

表 115.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	500	DTE	次の DTE へのポインター
(0)	ADDRESS	4	DTE_NEXT	
(4)	ADDRESS	4	DTE_PREV	前の DTE へのポインター
(8)	CHARACTER	8	DTE_DUMP CODE	トランザクション・ダンプ・コードのバイト 1 から 4、またはシステム・ダンプ・コードのバイト 1 から 8
(10)	UNSIGNED	1	DTE_DUMPSCOPE	ダンプの有効範囲。 RELATED または LOCAL
(11)	UNSIGNED	1	DTE_TRANSACTION_DUMP	トランザクション・ダンプが必要
(12)	UNSIGNED	1	DTE_SYSTEM_DUMP	システム・ダンプが必要
(13)	UNSIGNED	1	DTE_TERMINATE_CICS	CICS の終了が必要
(14)	FULLWORD	4	DTE_MAXIMUM_DUMPS	取得できる数の上限
(18)	FULLWORD	4	DTE_COUNT	ダンプ呼び出しの数
(1C)	FULLWORD	4	DTE_TRAN_DUMPS_TAKEN	取得されたトランザクション・ダンプ数
(20)	FULLWORD	4	DTE_TRAN_DUMPS_SUPPRESSED	抑止されたトランザクション・ダンプ数
(24)	FULLWORD	4	DTE_SYS_DUMPS_TAKEN	システム・ダンプ実施回数
(28)	FULLWORD	4	DTE_SYS_DUMPS_SUPPRESSED	システム・ダンプの抑止回数
(2C)	UNSIGNED	1	DTE_DAE OPT	症状を渡します
RECORD ONTO DFHDUSVC				
(2D)	CHARACTER	134	DTE_JOBLIST	
(B3)	CHARACTER	255	DTE_DSPLIST	
(1B2)	CHARACTER	2	*	

表 115. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1B4)	OBJECT	64	DTE_RESOURCE_SIGNATURE	
(1B4)	CHARACTER	64	DFHAMSIG_INSTANCE	
(1B4)	STRUCTURE IsA( DFHAMSIG_DEFINE_SIGNATURE)	38	DEFINE_SIGNATURE	
(1B4)	CHARACTER	8	DEFINE_SOURCE	GROUP リソースのインストール元
(1BC)	CHARACTER	8	DEFINE_TIME	リソースが定義された時刻
(1C4)	CHARACTER	8	CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(1CC)	CHARACTER	8	CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(1D4)	UNSIGNED	2	CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(1D6)	CHARACTER	4	AGENT_LEVEL	変更エージェントの CICS レベル
(1DA)	STRUCTURE IsA( DFHAMSIG_INSTALL_SIGNATURE)	18	INSTALL_SIGNATURE	
(1DA)	CHARACTER	8	INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(1E2)	CHARACTER	8	INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(1EA)	UNSIGNED	2	INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(1EC)	CHARACTER	8	*	
(1F4)	CHARACTER	0	*	

FTE - 機能テーブル・エレメント

表 116.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	124	FTE	次の FTE へのポインター
(0)	ADDRESS	4	FTE_NEXT	
(4)	ADDRESS	4	FTE_PREV	
(8)	CHARACTER	8	FTE_FEATURE_TOKEN	登録するかどうか
(10)	CHARACTER	2	FTE_STATUS	
(12)	CHARACTER	30	FTE_COMPANY_NAME	
(30)	CHARACTER	30	FTE_FEATURE_NAME	
(4E)	CHARACTER	10	FTE_FEATURE_LEVEL	

表 116. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	CHARACTER	8	FTE_DUMP_FORMATTING_ROUTINE	
(60)	CHARACTER	8	FTE_TRACE_FORMATTING_ROUTINE	
(68)	CHARACTER	9	FTE_TRACE_ABBREVIATED_NAME	
(71)	CHARACTER	1	*	
(72)	UNSIGNED	2	FTE_COUNT	
(74)	CHARACTER	8	FTE_FEATURE_TRACE_TOKEN	
(7C)	CHARACTER	0	*	

BTE - ブラウズ・トークン・テーブルのブラウズ・テーブル・エレメント

表 117.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	32	BTE	次の DTE へのポインター
(0)	ADDRESS	4	BTE_NEXT	
(4)	ADDRESS	4	BTE_PREV	
(8)	ADDRESS	4	BTE_TOKEN	BTE_DUMP CODE へのポインター
(C)	CHARACTER	8	BTE_DUMP CODE	トランザクション・ダンプ・コードのバイト 1 から 4、またはシステム・ダンプ・コードのバイト 1 から 8
(14)	FULLWORD	4	*	予約
(18)	FULLWORD	4	*	予約
(1C)	FULLWORD	4	*	予約
(20)	CHARACTER	0	*	

ダンプのカatalog・レコードの定義

表 118.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	40	CC_DU_STATE	ダンプ ID
(0)	FULLWORD	4	DUA_RUN_NO	
(4)	CHARACTER	8	CURRENT_DDS	現在のトランザクション・ダンプ・データ・セット
(4)	CHARACTER	6	*	'DFHDMP'

表 118. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A)	CHARACTER	1	DDS_SUFFIX	「A」または「B」
(B)	CHARACTER	1	*	''
(C)	BIT(8)	1	ST_FLAGS	状況フラグ
(C)	1... ....		AUTOSWITCH	自動スイッチがアクティブ
(C)	.1.. ....		GL_SYS_SUP	グローバル・システム・ダンプの抑止
(C)	..1. ....		DUA_DAE_DEFAULT	1=DAE
(C)	...1. ...		AUTOSWITCHALL	SWITCHALL オン
(C)	.... 1...		GL_SYS_SUP_EXCEPT_ TABLE	テーブル内にはない SDUMP の抑止
(C)	.... .111		*	予約
(D)	BIT(8)	1	INITIAL_DDS	初期ダンプのフラグ
(D)	1... ....		DFHDMPA_INITIAL	DFHDMPA 選択
(D)	.1.. ....		DFHDMPB_INITIAL	DFHDMPB 選択
(D)	..1. ....		AUTO_INITIAL	どちらかが選択
(D)	...1 1111		*	予約
(E)	HALFWORD	2	DUA_RETRY_TIME	SDUMP 再試行
Default size and type for Transaction Dump trace				
(10)	FULLWORD	4	DUA_DUMP_TRACE_SIZE	長さ
of dump trace requested via SIT				
(14)	BIT(8)	1	DUA_DUMP_TRACE_FLAG	1 = ALL 0 = TRAN
(14)	1... ....		DUA_DUMP_TRACE_TYPE	
(14)	.111 1111		*	予約
(15)	CHARACTER	3	*	
Defaults for dump table				
(18)	FULLWORD	4	DUA_TRDUMAX_DEFAULT	予約
(1C)	FULLWORD	4	DUA_SYDUMAX_DEFAULT	
(20)	CHARACTER	8	*	

トランザクション・ダンプのフォーマット設定ルーチンのインターフェース・ブロック  
この領域のストレージは DUXD 動的ストレージから割り振られるため、  
トランザクション・ダンプの実行中のみ使用可能です。

表 119.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	256	XFINTER	CSA アドレス
(0)	ADDRESS	4	CSA_PTR	
(4)	ADDRESS	4	TCA_PTR	
(8)	ADDRESS	4	DUDD_PLIST	TCA アドレス
(C)	CHARACTER	128	REGSAVE64	DUDU plist のアドレス
(C)	CHARACTER	64	*	
(4C)	CHARACTER	64	REGSAVE	
(8C)	CHARACTER	16	PSWSAVE	
(8C)	CHARACTER	4	*	保存された関連 PSW
(90)	CHARACTER	4	PSWSAVE2	保存された PSW アドレス
(94)	CHARACTER	8	*	
(9C)	CHARACTER	16	PSW16SAVE	保存された PSW16
(AC)	CHARACTER	8	BEAR	保存された BEAR
(B4)	CHARACTER	8	TEA	保存された TEA
(BC)	BIT(8)	1	ABEND_FLAGS	異常終了フラグ #1
(BC)	1... ....		ASRA	「ASRA」 異常終了
(BC)	.1.. ....		ASRB	「ASRB」 異常終了
(BC)	..1. ....		AICA	「AICA」 異常終了
(BC)	...1. ...		ASRD	「ASRD」 異常終了
(BC)	.... 1...		ASRE	「ASRE」 異常終了
(BC)	.... .111		*	予約
(BD)	BIT(8)	1	*	不完全な終了
(BD)	1... ....		PROG_CHK	
(BD)	.1.. ....		REMOTE_ABEND	DPL リモート異常終了
(BD)	..1. ....		SUBSPACE_ACT	サブスペースと基本のどちらであるか
(BD)	...1. ...		REGS64_AVAIL	64 ビットのレジスターがダンプされたかどうか
(BD)	.... 1111		*	位置合わせ
(BE)	CHARACTER	2	*	
The following fields are used by DFHXRDXF				
(C0)	ADDRESS	4	XRF_DUXW	DUXW plist のアドレス
(C4)	ADDRESS	4	XRF_PTR	パラメーター・アドレス

表 119. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C8)	CHARACTER	4	ABEND_SYSID	リモート DPL 異常終了の受信元のシステム ID
----- TRACE TABLE VALUES USED IN DFHTRXDF -----				
(CC)	FULLWORD	4	COPY_TAB_LEN	実際の長さ
(D0)	ADDRESS	8	COPY_TAB_PTR	コピー・テーブルのアドレス
(D8)	FULLWORD	4	COPY_TAB_SEGMENTS	1M セグメント単位の長さ
(DC)	UNSIGNED	1	TRACE_FLAGS	未循環フラグ
(DC)	1... ..		NEW_TAB_WRAP	
(DC)	.1.. ....		ANY_RELEVANT	
(DC)	..11 1111		*	まだ関連するものがあり
(DD)	CHARACTER	3	*	
----- USED FOR THE MAPPING OF THE ENTRIES FROM ORIGINAL TABLE -----				
(E0)	ADDRESS	8	NEW_TAB_PTR	
PTR TO CURRENT BLOCK IN NEW				
(E8)	ADDRESS	8	NEW_TAB_BASE	
PTR TO BASE OF NEW TABLE				
(F0)	ADDRESS	8	NEW_END_PTR	
PTR TO FIRST BYTE PAST TABLE				
(F8)	FULLWORD	4	NEW_TAB_SIZE	新規テーブルの実際の長さ (切り捨て)
(FC)	UNSIGNED	4	IARV64_RETCODE	TRC テーブル GETSTOR からの RETCODE *

以下のブロックには、ダンプ・データ・セット DCB に関連付けられたデータ域が含まれます。これはデータ・セットが開かれたときに割り振られ、明示的なクローズが発行された場合、または現行データ・セットの終わりに到達し、自動スイッチが有効化されていない場合に解放されます。このブロックのアドレスはダンプ・ドメイン・アンカー・ブロックに含まれています。

このブロックに含まれるエレメントは以下のとおりです。

- すべての I/O で使用される ECB
- ダンプ・データ・セットの DCB
- データ・セットを対象とするすべての MVS マクロで使用される書き込みリスト拡張。
- I/O バッファ

このブロックは 16 M 境界未満にあります

表 120.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	36	OPEN_BLOCK	ブロックの合計長
(0)	UNSIGNED	2	LEN	
(2)	CHARACTER	6	OB_CON1	「>DFHDU」
(8)	CHARACTER	8	OB_CON2	「OPENBLOK」
(10)	ADDRESS	4	POINT_PTR	NOTE/POINT で使用
(14)	ADDRESS	4	DSET_TRLR_PTR	データ・セット・トレーラー・レコードのアドレス
(18)	ADDRESS	4	ECB_PTR	ECB へのポインター
(1C)	ADDRESS	4	OB_DCB_PTR	Ptr DCB
(20)	ADDRESS	4	WL_PTR	リモート・パラメーター・リストへのポインター
(24)	CHARACTER	0	DATA_START	ダミー

ECB

表 121.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	20	ECB	X'00'
(0)	BIT(8)	1	CON1	
(1)	BIT(24)	3	CON1A	X'00'
(4)	BIT(8)	1	CON2	X'00'
(5)	BIT(8)	1	CON3	X'20'
(6)	UNSIGNED	2	DCECBIOL	長さ
(8)	ADDRESS	4	DCDCB	Ptr DCB
(C)	ADDRESS	4	DCECBIOA	バッファーへのポインター
(10)	UNSIGNED	4	CON4	X'00'

リモート・パラメーター・リスト

表 122.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	WL	オプション・バイト
(0)	CHARACTER	1	RES1	
(1)	CHARACTER	3	*	Ptr DCB
(4)	ADDRESS	4	WL_DCB_PTR	

# 定数

表 123.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
Meanings of XD_FLAGS.SWITCH_IN_PROG				
0	BIT	1	SWITCH_IN_PROG_YES	
0	BIT	0	SWITCH_IN_PROG_NO	
Meanings of XD_FLAGS.DUXD_ACTIVE				
0	BIT	1	DUXD_ACTIVE_YES	
0	BIT	0	DUXD_ACTIVE_NO	
Meanings of XD_FLAGS.XDUCLSE_ACTIVE				
0	BIT	1	XDUCLSE_ACTIVE_YES	
0	BIT	0	XDUCLSE_ACTIVE_NO	
Meanings of XD_FLAGS.XDUOUT_ACTIVE				
0	BIT	1	XDUOUT_ACTIVE_YES	
0	BIT	0	XDUOUT_ACTIVE_NO	
Meanings of XD_FLAGS.XDUREQ_ACTIVE				
0	BIT	1	XDUREQ_ACTIVE_YES	
0	BIT	0	XDUREQ_ACTIVE_NO	
Meanings of XD_FLAGS.OPEN_STATUS				
0	BIT	1	XD_OPEN	
0	BIT	0	XD_CLOSED	
0	BIT	0	DUMP_TRACE_TRAN	
0	BIT	1	DUMP_TRACE_ALL	
%DCL FMODN CHAR EXTERNAL General Constants				
0	BIT	1	YES	
0	BIT	0	NO	
The following values are passed to XDUOUT, as the first parm				
1	HEX	00	XDUOUT_XD_ACT	
1	HEX	04	XDUOUT_XD_RESTART	
1	HEX	08	XDUOUT_XD_ABTERM	
1	HEX	0C	XDUOUT_XD_INACT	
Block names for above.				



表 123. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
8	CHARACTER	SDTBLOCK	SDTBLOCK_NAME	
8	CHARACTER	TDTBLOCK	TDTBLOCK_NAME	
8	CHARACTER	BTTBLOCK	BTTBLOCK_NAME	
8	CHARACTER	FTBLOCK	FTBLOCK_NAME	
2	CHARACTER	RE	FT_REGISTERED	
2	CHARACTER	DE	FT_DEREGISTERED	
Constants for DTE_DUMPSCOPE				
1	DECIMAL	1	DTE_LOCAL	
Dump local address space				
1	DECIMAL	2	DTE_RELATED	
Miscellaneous constants.				
1	CHARACTER	>	ARROW	
4	DECIMAL	16	BDY16	
4	HEX	FFFFFFFF0	BDY16ROUND	
1	DECIMAL	2	MAX_DUXWREC_COUNT	
Sizes of quickcell blocks				
4	DECIMAL	4096	DTEBLOCK_SIZE	ダンプ・テーブル・ブロックのサイズ
4	DECIMAL	512	BTEBLOCK_SIZE	ブラウズ・テーブル・ブロックのサイズ
4	DECIMAL	4096	FTE_BLOCK_SIZE	FT テーブル・ブロックのサイズ
Size of buffer for Dump code statistics				
4	DECIMAL	1024	STATS_BUFFER_SIZE	統計バッファのサイズ
Dump dataset record id's.				
4	DECIMAL	1	DUID_DUMP_HEADER	
4	DECIMAL	2	DUID_DUA	
Dump record names.				
8	CHARACTER	DUA	DUNM_DUA	
DUDM trace point ids				
2	HEX	0001	TPID_DUDM_ENTER	
2	HEX	0002	TPID_DUDM_EXIT	

表 123. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0003	TPID_DUDM_INVALID	
2	HEX	0004	TPID_DUDM_RECOV	
2	HEX	0007	TPID_DUDM_LOADFAIL	
2	HEX	0008	TPID_DUDM_GMAIN_DUA	
2	HEX	0009	TPID_DUDM_GMAIN_DUA_RET	
2	HEX	000A	TPID_DUDM_GMAIN_SDT	
2	HEX	000B	TPID_DUDM_GMAIN_SDT_RET	
2	HEX	000C	TPID_DUDM_GMAIN_TDT	
2	HEX	000D	TPID_DUDM_GMAIN_TDT_RET	
2	HEX	000E	TPID_DUDM_GMAIN_STATS_BUF	
2	HEX	000F	TPID_DUDM_GMAIN_STATS_BUF_RET	
DUDU trace point ids				
2	HEX	0101	TPID_DUDU_ENTER	
2	HEX	0102	TPID_DUDU_EXIT	
2	HEX	0103	TPID_DUDU_INVALID	
2	HEX	0104	TPID_DUDU_RECOV	
2	HEX	0105	TPID_DUDU_DUMP_TABLE_NOT_INIT	
DUSR trace point ids				
2	HEX	0301	TPID_DUSR_ENTER	
2	HEX	0302	TPID_DUSR_EXIT	
2	HEX	0304	TPID_DUSR_RECOV	
2	HEX	0305	TPID_DUSR_DFHDUMPX_ADD_FAILED	
DUDT trace point ids				
2	HEX	0500	TPID_DUDT_ENTER	
2	HEX	0501	TPID_DUDT_EXIT	
2	HEX	0502	TPID_DUDT_RECOV	
2	HEX	0503	TPID_DUDT_INVAL_FORMAT	
2	HEX	0504	TPID_DUDT_INVAL_DT_FUNCTION	
2	HEX	0505	TPID_DUDT_INVAL_ST_FUNCTION	

表 123. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
DUTM trace point ids				
2	HEX	0600	TPID_DUTM_ENTER	
2	HEX	0601	TPID_DUTM_EXIT	
2	HEX	0602	TPID_DUTM_RECOV	
2	HEX	0603	TPID_DUTM_INVAL_FORMAT	
2	HEX	0604	TPID_DUTM_INVAL_TM_FUNCTION	
2	HEX	0605	TPID_DUTM_INVAL_ST_FUNCTION	
2	HEX	0606	TPID_DUTM_INVAL_GETN_BT	
2	HEX	0607	TPID_DUTM_INVAL_ENDBR_BT	
2	HEX	0608	TPID_DUTM_INVALID_ST_TYPE	
2	HEX	0609	TPID_DUTM_GMAIN_BTT	
2	HEX	060A	TPID_DUTM_GMAIN_BTT_RET	
2	HEX	060B	TPID_DUTM_GMAIN_SDT	
2	HEX	060C	TPID_DUTM_GMAIN_SDT_RET	
2	HEX	060D	TPID_DUTM_GMAIN_TDT	
2	HEX	060E	TPID_DUTM_GMAIN_TDT_RET	
2	HEX	060F	TPID_DUTM_BTT_NOSTOR	
2	HEX	0610	TPID_DUTM_SDT_NOSTOR	
2	HEX	0611	TPID_DUTM_TDT_NOSTOR	
DUIO trace point ids				
2	HEX	0200	DUIO_ENTRY	
2	HEX	0201	DUIO_EXIT	
2	HEX	0202	DUIO_RECOVERY	
2	HEX	0203	DUIO_DOPEN	
2	HEX	0204	DUIO_DOPEN_RET	
2	HEX	0205	DUIO_DEVTYPE	
2	HEX	0206	DUIO_DEVTYPE_RET	
2	HEX	0207	DUIO_GMAIN	
2	HEX	0208	DUIO_GMAIN_RET	
2	HEX	0209	DUIO_FRMAIN	
2	HEX	020A	DUIO_FRMAIN_RET	
2	HEX	020B	DUIO_CLOSED	

表 123. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	020C	DUIO_CLOSED_RET	
2	HEX	020D	DUIO_FRPOOL	
2	HEX	020E	DUIO_FRPOOL_RET	
2	HEX	020F	DUIO_DWRITE	
2	HEX	0210	DUIO_DWRITE_RET	
2	HEX	0211	DUIO_CHK	
2	HEX	0212	DUIO_CHK_RET	
2	HEX	0214	DUIO_DCB_ABEND	
2	HEX	0239	DUIO_NOTE	
2	HEX	0240	DUIO_NOTERET	
2	HEX	0241	DUIO_POINT	
2	HEX	0242	DUIO_POINTRET	
DUSU trace point ids				
2	HEX	0215	DUSU_ENTRY	
2	HEX	0216	DUSU_EXIT	
2	HEX	0217	DUSU_RECOVERY	
2	HEX	0250	DUSU_DYNALLOC_ENTER	
2	HEX	0251	DUSU_DYNALLOC_RETURN	
2	HEX	0252	DUSU_FRMAIN	
2	HEX	0253	DUSU_FRMAIN_RET	
DUXD trace point ids				
2	HEX	0218	DUXD_ENTRY	
2	HEX	0219	DUXD_EXIT	
2	HEX	021A	DUXD_RECOVERY	
DUXW trace point ids				
2	HEX	021B	DUXW_ENTRY	
2	HEX	021C	DUXW_EXIT	
2	HEX	021D	DUXW_RECOVERY	
XDF transaction dump formatter trace point ids				
2	HEX	021E	DLXDF_ENTRY	
2	HEX	021F	DLXDF_EXIT	
2	HEX	0220	DLXDF_RECOVERY	

表 123. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0221	XRADF_ENTRY	
2	HEX	0222	XRADF_EXIT	
2	HEX	0223	XRADF_RECOVERY	
2	HEX	0224	TCADF_ENTRY	
2	HEX	0225	TCADF_EXIT	
2	HEX	0226	TCADF_RECOVERY	
2	HEX	0227	PCADF_ENTRY	
2	HEX	0228	PCADF_EXIT	
2	HEX	0229	PCADF_RECOVERY	
2	HEX	022A	SAXADF_ENTRY	
2	HEX	022B	SAXADF_EXIT	
2	HEX	022C	SAXADF_RECOVERY	
2	HEX	022D	FCADF_ENTRY	
2	HEX	022E	FCADF_EXIT	
2	HEX	022F	FCADF_RECOVERY	
2	HEX	0230	TRADF_ENTRY	
2	HEX	0231	TRADF_EXIT	
2	HEX	0232	TRADF_RECOVERY	
2	HEX	0257	TRADF_IARV64_FAILED	
2	HEX	0233	XDADF_ENTRY	
2	HEX	0234	XDADF_EXIT	
2	HEX	0235	XDADF_RECOVERY	
2	HEX	0236	SMADF_ENTRY	
2	HEX	0237	SMADF_EXIT	
2	HEX	0238	SMADF_RECOVERY	
2	HEX	0254	EJADF_ENTRY	
2	HEX	0255	EJADF_EXIT	
2	HEX	0256	EJADF_RECOVERY	
DFHDUSVC dump authorized routines trace point ids				
2	HEX	0710	DUSVC_REMOTE_SDUMP	
2	HEX	0711	DUSVC_INVALID_PROBDESC	
DFHDUMPX SDUMP exit trace point ids				
2	HEX	0720	DUMPX_ENTRY_ID	

表 123. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0721	DUMPX_EXIT_ID	
2	HEX	0722	DUMPX_WLM_CALL	
2	HEX	0723	DUMPX_WLM_ERROR	
2	HEX	0724	DUMPX_WLM_RET	
2	HEX	1F01	TPID_DUFT_ENTER	
2	HEX	1F02	TPID_DUFT_EXIT	
2	HEX	1F03	TPID_DUFT_RECOV	
2	HEX	1F10	TPID_DUFT_GMAIN_FT	
2	HEX	1F11	TPID_DUFT_GMAIN_FT_RET	
2	HEX	1FE1	TPID_DUFT_FT_NOSTOR	
Dump catalog record constants				
0	BIT	1	AUTOSWITCH_ON	
0	BIT	0	AUTOSWITCH_OFF	
0	BIT	1	AUTOSWITCHALL_ON	
0	BIT	0	AUTOSWITCHALL_OFF	
0	BIT	1	GL_SYS_SUP_ON	
0	BIT	0	GL_SYS_SUP_OFF	
0	BIT	1	GL_SYS_SUP_EXCEPT_TABLE_ON	
0	BIT	0	GL_SYS_SUP_EXCEPT_TABLE_OFF	
I/O buffer area length				
4	DECIMAL	4096	MAXBUFF	最大バッファ長
SPACING values used in conjunction with transaction dump rclds.				
1	DECIMAL	8	SPACE3	
1	DECIMAL	4	SPACE2	
1	DECIMAL	0	SPACE1	
内のテキスト				
4	DECIMAL	1	DU_ABEND_MSG	DFHDU001
4	DECIMAL	2	DU_ERROR_MSG	DFHDU002
4	DECIMAL	4	DU_LOOP_MSG	DFHDU004
4	DECIMAL	102	DUIO_LOAD_ERROR	DFHDU102
4	DECIMAL	302	MSG302	DFHDU302
4	DECIMAL	303	DUSU_MSG#2	DFHDU303

表 123. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	304	DUSU_MSG#1	DFHDU304
4	DECIMAL	305	DUSU_MSG#3	DFHDU305
4	DECIMAL	306	MSG306	DFHDU306
4	DECIMAL	307	MSG307	DFHDU307
4	DECIMAL	310	MSG310	DFHDU310
4	DECIMAL	311	MSG311	DFHDU311

## DWE - 据え置き作業エレメント

CONTROL BLOCK NAME = DFHDWEDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHDWEPS  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Deferred Work Element.  
DEFERRED WORK ELEMENT

表 124.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHDWEDS	ダミー・セクション - 据え置き作業エレメント
(0)	HALFWORD	2	DWELENG	この DWE の長さ
(2)	CHARACTER	4	DWEEYECA	目印。「>DWE」に設定
(6)	CHARACTER	1		予約
(7)	BITSTRING	1	DWESMF	ストレージ管理フラグ
(7)	1... ..		DWESMFNT	'X'80' 非タスク関連ストレージ
(7)	..1. ....		DWESHUNT	'X'20' 未確定の場合は DWE を保持
(8)	ADDRESS	4	DWECHAN	チェーン内の次の DWE のアドレス
(C)	ADDRESS	4	DWESVMNA	サービス・モジュール自己定義入り口点のアドレス
(10)	BITSTRING	1	DWESTAT	DWE 状況標識
(10)	..1. ....		DWEPHS2	'X'20' ...DWE が同期点のフェーズ 2 に適用
(10)	.... 1...		DWEDYNB	'X'08' ...動的バックアウトの対象
(10)	.... 1..		DWEVTYES	'X'04' ...PREPARE に「YES」と応答
(10)	.... ..1.		DWECNLM	'X'02' ...キャンセル済みのマスク
(10)	.... ..1		DWEVTNO	'X'01' ...PREPARE に「NO」と応答

表 124. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(11)	BITSTRING	1	DWEMODFN	サービス・モジュール機能コード
NOTE APPROPRIATE CODES ARE DEFINED IN A SEPARATE DSECT LABELED DFHFMIDS				
(12)	BITSTRING	1	DWESVMID	サービス・モジュール ID
NOTE APPROPRIATE CODES ARE DEFINED IN A SEPARATE DSECT LABELED DFHFMIDS				
(13)	BITSTRING	1	(5)	予約
(18)	ADDRESS	4	DWELXDA	外部データのアドレス
(1C)	ADDRESS	4	DWECMNEA (0)	共通域の終わり
(1C)	...1 11..		DWEEXT	「*」 DWE 拡張
(1C)	...1 .1..		DWEAD	「*-DFHDWEDS-8」絶対変位 (GETMAIN)、つまり上記が DWE の長さ
SYSTEM SPOOLING DWE EXTENSION				
(1C)	HALFWORD	2	DWEPSRNM	レポート番号
(1E)	CHARACTER	1	DWEPSRCV	リカバリー・コード
(1F)	CHARACTER	1	DWEPSSTT	レポート状況
(20)	CHARACTER	8	DWEPSTOK	レポート・トークン
(20)	..1. ....		DWEPSAD	「*-DFHDWEDS-8」 PS DWE GETMAIN サイズ
GENERAL PURPOSE SUBTASKING DWE EXTENSION				
(1C)	ADDRESS	4	DWESKWQE	追加先 WQE のアドレス
(1C)	...1 1...		DWESKAD	「*-DFHDWEDS-8」 SK DWE GETMAIN サイズ

## DBWMS - XRF/DBCTL 最終送信メッセージ

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHDBWMS
DESCRIPTIVE NAME = CICS XRF/DBCTL Last Message Sent
FUNCTION = DBCTL の XRF メッセージをマップします
LIFETIME =
    GETMAIN によって取得されるストレージ
LOCATION = CSA->OPFL->DLP->DGB->DXPS->DBWMS
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None
    MODULE TYPE = Control block definition
    Contained in PL/AS Copy Book DFHDXMAC
    Invoke by DXMSGPS NAME(qualifier)
    the qualifier is used to allow multiple copies of
    the message to be defined in the same program

```



(rather than use of ->)

EXTERNAL REFERENCES = None  
DATA AREAS = Contains names and Ids of IMS job  
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None

表 125.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	78	DFHDBWMS_DXMSG	
DECLARE THE DBCTL MESSAGE MAPPING				
(0)	CHARACTER	4	DXMSG_WMSDBCID	IMS SSID
(4)	CHARACTER	8	DXMSG_WMSRSENM	IMS RSE 名
(C)	CHARACTER	8	DXMSG_WMSJNAME	IMS MVS ジョブ名
(14)	CHARACTER	8	DXMSG_WMSJOBID	IMS JES ジョブ ID
(1C)	CHARACTER	4	DXMSG_WMSSMFID	MVS SMF ID
(20)	CHARACTER	1	DXMSG_WMSSIND	MVS システム 標識
(20)	1... ..		DXMSG_XCFA	XCF サービス使用可能
(20)	.111 1111		*	予約
(21)	CHARACTER	8	DXMSG_WMSSPLX	XCF シスプレックス名
(29)	CHARACTER	8	DXMSG_WMSSNAM	XCF システム名
(31)	CHARACTER	4	DXMSG_WMSSTOK	MVS システム・インスタンス・トークン
(35)	CHARACTER	4	DXMSG_WMSJESID	アクティブ JES の SSID
(3A)	HALFWORD	2	DXMSG_WMSASID	IMS MVS ASID
(3C)	CHARACTER	1	DXMSG_WMSITYPE	IMS 領域タイプ
(40)	FULLWORD	4	DXMSG_WMSUERC	ユーザー出口の戻りコード
(44)	BIT(32)	4	DXMSG_WMSCTIME	IMS 接続時刻
(48)	BIT(32)	4	DXMSG_WMSDTIME	IMS 切断時刻
(4C)	CHARACTER	1	DXMSG_FLGS1	メッセージ・タイプを示すフラグ
(4C)	1... ..		DXMSG_DBCF	DBCTL 失敗
(4C)	.1.. ..		DXMSG_DRAF	DRA 失敗
(4C)	..1. ....		DXMSG_CON	接続完了
(4C)	...1. ...		DXMSG_CATCH	キャッチアップ・メッセージ
(4C)	.... 1...		DXMSG_DISC	切断完了
(4C)	.... .1..		DXMSG_ERROR	制御トランザクション/出口のエラー
(4C)	.... ..11		*	バイトの残り部分のファイラー

表 125. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4D)	CHARACTER	1	DXMSG_FLGS2	アクティブ環境を示すフラグ
(4D)	1... ..		DXMSG_MVSIID	アクティブ AXI での MVS ID
(4D)	.1.. ..		DXMSG_APPLID	AXI でのアクティブ・アプリケーション ID
(4D)	..1. ....		DXMSG_JES	同一 JES 上のアクティブ CICS および IMS
(4D)	...1. ...		DXMSG_ALT	アクティブ CEC 上で代替を検出
(4D)	.... 1...		DXMSG_CMD	アクティブ CEC で CMD が OK を発行
(4D)	.... .111		*	バイトの残り部分のファイラー

## 定数

表 126.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	0	DBCTL_DISC	DBCTL が接続されていません
1	DECIMAL	4	DBCTL_CONN	DBCTL が接続されています
1	DECIMAL	8	DBCTL_MCONN	DBCTL は事実上接続されています

## DXPS - XRF/DBCTL DGB 拡張

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHDXPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS XRF/DBCTL DGB Extension
FUNCTION =
DGBDXPS は、DBCTL/XRF が使用するフィールドのうち、CICS
LIFO が提供できるよりも長い存続期間が必要なフィールドを
定義します。
LIFETIME =
DGB と同時に作成され、削除されることはありません。
LOCATION = CSA->OPFL->DLP->DGB->DXPS
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS = None
MODULE TYPE = Control block definition
    Contained in PL/AS Copy Book DFHDXMAC
    Invoke by DFHDXPS no operands
-----
EXTERNAL REFERENCES = None
DATA AREAS = Refers to DFHDBWMS, DX_Q_ELEMENT
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None

```

表 127.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	36	DFHDXPS	最終 DBCTL/XRF メッセージへのポインター
(0)	ADDRESS	4	DXLSTMSG	
(4)	ADDRESS	4	DXSQHDR	MVS サブタスクのチェーンへのポインター
(8)	ADDRESS	4	DXAXIBA	DFHAXI 基底アドレス
(C)	ADDRESS	4	DXAXIGP	現在の AXI グループ・レコードへのポインター
(10)	ADDRESS	4	DXAXIPT	現在の AXI レコードへのポインター
(14)	ADDRESS	4	DXRTRCNT	接続再試行の回数
(18)	CHARACTER	4	DXDBCID	最初の接続試行の SSID
(1C)	BIT(32)	4	DXFLGS1	その他フラグ
(1C)	1... ..		AXI_LOADED	AXI が削除されることを示すリマインダー
(1C)	.1.. ..		DBCTL_RST	RSE 内にアクティブな DBCTL が存在しないことを示す標識
(1C)	..1. ....		DFS690SW	DFS690 が発行されたことを示す標識
(1C)	...1. ...		*	予約
(1C)	.... 1...		RETCODE8	直前の呼び出しからコード 8 が返されました
(1C)	.... .1..		DXEREFLG	DXEREECB の待機を示すフラグ
(1C)	.... ..11		*	バイトの残り部分のファイラー
(20)	BIT(32)	4	DXEREECB	ERE の発行中に ECB がクリアされました
(20)	BIT(8)	1	*	予約
(21)	BIT(12)	2	DXERECMP	ERE 完了コード、DXPS DSECT のコピー

## DXQEL - XRF/DBCTL サブタスク・ストレージ

CONTROL BLOCK NAME = DX\_Q\_ELEMENT  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS XRF/DBCTL subtask storage  
 FUNCTION =  
 XRF/DBCTL サブタスク・キュー・エレメント内のフィールドを定義します  
 LIFETIME =  
 GETMAIN によって取得されるストレージ  
 LOCATION = CSA->OPFL->DLP->DGB->DXPS->DX\_Q\_ELEMENT  
 INNER CONTROL BLOCKS = None  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370

RESTRICTIONS = None  
MODULE TYPE = Control block definition  
Contained in PL/AS Copy Book DFHDXMAC  
Invoke by DX\_Q\_ELE no operands

-----  
EXTERNAL REFERENCES = None  
DATA AREAS = None  
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None

表 128.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	DX_Q_ELEMENT	XRF/DBCTL サブタスクのキュー
(0)	ADDRESS	4	DX_NEXT_Q	次のキュー・エレメントのアドレス
(4)	CHARACTER	8	DX_CB_ID	DX 制御ブロック ID
(C)	ADDRESS	4	DX_TCB	接続されたサブタスクの TCB へのポインター
(10)	BIT(32)	4	DX_FLGS1	DX フラグ・ビットの設定
(10)	1... ..		DX_LOCK	このキュー・エレメント・ストレージがロックされています
(10)	.1.. ..		DETACHED	このビットは切り離しを忘れないようにするために使用します
(14)	BIT(32)	4	DX_EOT_ECB	接続されたサブタスクのタスクの終了 ECB
(14)	1... ..		*	予約
(14)	.1.. ..		POSTED	ECB 内の Post ビット
(14)	..11 1111		*	予約
(15)	BIT(24)	3	DX_CC	サブタスク完了コード
(18)	ADDRESS	4	DX_EP_ADDR	接続されたサブタスクの入り口点
(1C)	FULLWORD	4	DX_PARM_LEN	接続されたサブタスクのパラメーターの長さ
(20)	CHARACTER	*	DX_PARMS	接続されたサブタスクに渡されるパラメーター

## DXUEP - CICS-DBCTL XRF ユーザー出口パラメーター・リスト

CONTROL BLOCK NAME = DFHDXUEP  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = NONE  
DESCRIPTIVE NAME = CICS/MVS XRF support of DBCTL  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1990  
FUNCTION =  
グローバル・ユーザー出口 XXDFA、XXDFB、および XXDTO に渡されるパラメーター・リストを定義します。  
この制御ブロックは、DBCTL での障害発生後に XRF テークオーバーを実行するかどうか、または CICS での障害発生後に DBCTL テーク

オーバーを実行するかどうかについて、ユーザーの決定が必要な場合に、プログラム DFHDBCT および DFHDBCR によって作成されます。

LIFETIME =  
 この制御ブロックは、XXDFA、XXDFB、または XXDTO と通信するために、DFHDBCT または DFHDBCR の LIFO で作成されます。  
 この制御ブロックは、これらの出口のうちいずれかが起動されるたびに完全に再初期設定されます。

STORAGE CLASS =  
 LIFO

LOCATION =  
 該当なし

INNER CONTROL BLOCKS =  
 該当なし

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS =  
 None  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----

EXTERNAL REFERENCES =  
 Identify referenced items defined outside this control block. Such external references should be avoided.

DATA AREAS =  
 None

CONTROL BLOCKS =  
 None

GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =  
 None

-----00-----

表 129.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHDXUEP	以前のアクティブ IMS の SSID
(0)	CHARACTER	4	UEPDXADB	
(4)	CHARACTER	4	UEPDXBDB	提案された代替の SSID
(8)	CHARACTER	8	UEPDXSAD	CICS 固有のアプリケーション ID
(10)	CHARACTER	8	UEPDXRSE	IMS RSE 名
(18)	CHARACTER	4	UEPDXCTM	IMS 接続時刻
(1C)	CHARACTER	4	UEPDXDTM	IMS 切断/異常終了時刻
(20)	CHARACTER	8	UEPDXJNM	以前のアクティブ IMS の JES ジョブ名
(28)	CHARACTER	8	UEPDXJID	以前のアクティブ IMS の JES ジョブ ID
(30)	BITSTRING	1	UEPDXIRT	IMS 領域タイプ
(30)	.... ....1		DXHOTSBY	「X'01」領域タイプはホット・スタンバイ
(30)	.... ..1.		DXDBDC	「X'02」領域タイプは IMS DB/DC
(30)	.... ..1..		DXDBCTL	「X'04」領域タイプは DBCTL
(31)	CHARACTER	4	UEPDXSMF	アクティブ CEC の SMF ID
(35)	CHARACTER	4	UEPDXJES	アクティブ CEC の JES SSID

表 129. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3A)	HALFWORD	2	UEPDXASD	以前のアクティブ IMS の ASID
(3C)	FULLWORD	4	UEPDXRTC	XXDFA からの戻りコード (XXDFB のみ)
(40)	FULLWORD	4	UEPDXATC (0)	XXDFA からの戻りコード (XXDFB のみ)
(40)	BITSTRING	1	DXMVSID	アクティブ IMS の SSID が AXI RSE に含まれていました
(41)	BITSTRING	1	DXAPPLID	アクティブ CICS のアプリケーション ID が AXI RSE に含まれています
(42)	BITSTRING	1	DXEQJES	アクティブ CICS が IMS と同じ JES 上にあり
(43)	BITSTRING	1	DXALTFND	代替 IMS がアクティブ CEC で見つかりました
(44)	BITSTRING	1	DXCMDISS	アクティブ CEC で再始動が発行されました
(45)	BITSTRING	1	UEPDXSND	MVS システム 標識
(45)	1... ..		DXXCFA	"X'80" ...XCF サービス利用可能
(46)	CHARACTER	8	UEPDXSPX	アクティブの XCF シスプレックス名
(4E)	CHARACTER	8	UEPDXSNM	アクティブの MVS システム名
(56)	CHARACTER	4	UEPDXSTK	アクティブの MVS システム・トークン

## D2GDS - CICS/DB2 グローバル統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHD2GDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHD2GPS  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DB2 Global statistics  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1997, 2009

FUNCTION =  
この DSECT は CICS/DB2 接続機能が提供する CICS/DB2 統計を記述します。  
DB2CONN 統計に対する 1 つの要求に応答するために 1 つのレコードが作成されます。

LIFETIME =  
グローバル統計要求の受信時に統計レコードが作成されます。  
データ・ブロックのストレージは、ユーザー・タスクが切り離されたときに解放されます。

STORAGE CLASS =  
LOCATION =  
ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。

INNER CONTROL BLOCKS = none

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = none  
 MODULE TYPE = Domain call buffer

-----  
 EXTERNAL REFERENCES = none  
 DATA AREAS = none  
 CONTROL BLOCKS = from CICS/DB2 Attachment Facility.  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none  
 -----

ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHD2GDS IS  
 NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO  
 PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 130.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHD2GDS	CICS/DB2 グローバル統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	D2GLEN	データ域の長さ
(0)	.11. .11.		D2GIDE	「0102」 CICS/DB2 グローバル統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	D2GID	CICS/DB2 グローバル統計 ID
(2)	.... ..1		D2GVERS	"X'01'" 統計バージョン番号 ID マスク
(4)	CHARACTER	1	D2GDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	FULLWORD	4	D2G_GLOBAL_STATS (0)	グローバル統計
(8)	CHARACTER	8	D2G_DB2CONN_NAME	DB2CONN の名前
(10)	CHARACTER	4	D2G_DB2_ID	DB2 システム ID
(14)	CHARACTER	4	D2G_DB2_RELEASE	DB2 のリリース
(18)	CHARACTER	8	D2G_CONNECT_TIME_GMT	接続時刻 (GMT)
(20)	CHARACTER	8	D2G_CONNECT_TIME_LOCAL	接続時刻 (現地時間)
(28)	CHARACTER	8	D2G_DISCONNECT_TIME_GMT	切断時刻 (GMT)
(30)	CHARACTER	8	D2G_DISCONNECT_TIME_LOCAL	切断時刻 (現地時間)
(38)	FULLWORD	4	D2G_TCB_LIMIT	最大 TCB 数
(3C)	FULLWORD	4	D2G_TCB_CURRENT	現在の TCB 数
(40)	FULLWORD	4	D2G_TCB_HWM	TCB の HWM
(44)	FULLWORD	4	D2G_TCB_FREE	現在の空き TCB 数
(48)	FULLWORD	4	D2G_TCB_READYQ_CURRENT	TCB 作動可能キュー上のタスク数
(4C)	FULLWORD	4	D2G_TCB_READYQ_HWM	TCB 作動可能キュー上のピーク・タスク数
(50)	CHARACTER	4	D2G_DB2_GROUP_ID	DB2 グループ ID
(54)	BITSTRING	1	D2G_RESYNCMEMBER	UOW の再同期

表 130. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(55)	CHARACTER	3		予約済み
(58)	FULLWORD	4	D2G_REUSELIMIT	スレッドの再利用制限
(5C)	FULLWORD	4	D2G_TCB_PROTECTED_CURRENT	保護スレッドの TCB
(60)	CHARACTER	24		予約済み
(78)	FULLWORD	4	D2G_POOL_STATS (0)	プール統計
(78)	CHARACTER	8	D2G_POOL_PLAN_NAME	静的計画名 (ある場合)
(80)	CHARACTER	8	D2G_POOL_PLANEXIT_NAME	計画出口名 (ある場合)
(88)	CHARACTER	8	D2G_POOL_AUTHID	静的認証 ID (ある場合)
(90)	BITSTRING	1	D2G_POOL_AUTHTYPE	認証タイプ (ある場合)
(91)	BITSTRING	1	D2G_POOL_ACCOUNTREC	ACCOUNTREC 設定
(92)	BITSTRING	1	D2G_POOL_THREADWAIT	スレッド待機設定
(93)	BITSTRING	1	D2G_POOL_PRIORITY	スレッド優先順位
(94)	FULLWORD	4	D2G_POOL_CALLS	プールを使用する呼び出しの数
(98)	FULLWORD	4	D2G_POOL_SIGNONS	サインオン回数
(9C)	FULLWORD	4	D2G_POOL_COMMITS	コミット回数
(A0)	FULLWORD	4	D2G_POOL_ABORTS	打ち切り回数
(A4)	FULLWORD	4	D2G_POOL_SINGLE_PHASE	単一フェーズのコミット数
(A8)	FULLWORD	4	D2G_POOL_THREAD_REUSE	スレッド再利用の数
(AC)	FULLWORD	4	D2G_POOL_THREAD_TERM	スレッド終了数
(B0)	FULLWORD	4	D2G_POOL_THREAD_WAITS	スレッド待機数
(B4)	FULLWORD	4	D2G_POOL_THREAD_LIMIT	最大スレッド数
(B8)	FULLWORD	4	D2G_POOL_THREAD_CURRENT	現在のスレッド数
(BC)	FULLWORD	4	D2G_POOL_THREAD_HWM	スレッドのピーク数
(C0)	FULLWORD	4	D2G_POOL_TASK_CURRENT	現在のタスク数
(C4)	FULLWORD	4	D2G_POOL_TASK_HWM	タスクのピーク数
(C8)	FULLWORD	4	D2G_POOL_TASK_TOTAL	合計タスク数
(CC)	FULLWORD	4	D2G_POOL_READYQ_CURRENT	作動可能キュー上のタスク数
(D0)	FULLWORD	4	D2G_POOL_READYQ_HWM	作動可能キュー上のピーク・タスク数
(D4)	FULLWORD	4	D2G_POOL_PARTIAL_SIGNONS	部分サインオンの数
(D8)	FULLWORD	4	D2G_POOL_THREAD_CREATE	スレッド作成数
(DC)	FULLWORD	4	D2G_POOL_REUSELIMIT_COUNT	reuselimit にヒットした回数



表 130. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(E0)	CHARACTER	16		予約済み
(F0)	FULLWORD	4	D2G_COMMAND_STATS (0)	DSNC コマンド統計
(F0)	CHARACTER	8	D2G_COMD_AUTHID	静的認証 ID (ある場合)
(F8)	BITSTRING	1	D2G_COMD_AUTHTYPE	認証タイプ (ある場合)
(F9)	CHARACTER	3		予約済み
(FC)	FULLWORD	4	D2G_COMD_CALLS	DSNC コマンド呼び出し数
(100)	FULLWORD	4	D2G_COMD_SIGNONS	サインオン回数
(104)	FULLWORD	4	D2G_COMD_THREAD_TERM	スレッド終了数
(108)	FULLWORD	4	D2G_COMD_THREAD_OVERF	プールへのオーバーフローの数
(10C)	FULLWORD	4	D2G_COMD_THREAD_LIMIT	最大スレッド数
(110)	FULLWORD	4	D2G_COMD_THREAD_CURRENT	現在のスレッド数
(114)	FULLWORD	4	D2G_COMD_THREAD_HWM	スレッドのピーク数
(118)	FULLWORD	4	D2G_COMD_THREAD_CREATE	スレッド作成数
(11C)	CHARACTER	32		予約済み
(13C)	CHARACTER	8	D2G_DB2CONN_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(144)	BITSTRING	8	D2G_DB2CONN_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(14C)	CHARACTER	8	D2G_DB2CONN_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(154)	BITSTRING	2	D2G_DB2CONN_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(156)	BITSTRING	2	D2G_DB2CONN_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(158)	BITSTRING	8	D2G_DB2CONN_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(160)	CHARACTER	8	D2G_DB2CONN_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(168)	BITSTRING	4		予約
(168)		0	D2G_END	"**"
(168)		0	D2G_LENGTH	"*-D2GLEN" DSECT の長さ
Equates to test D2G_RESYNCMEMBER				
(168)	.... ....		D2G_RESYNCMEMBER_RESYNC	「0」: UOW の再同期
(168)	.... ...1		D2G_RESYNCMEMBER_NORESYNC	「1」: UOW の再同期なし
Equates to test D2G_POOL_AUTHTYPE and D2G_COMD_AUTHTYPE				
(168)	.... ....		D2G_AUTHTYPE_NA	"0" 適用外
(168)	.... ...1		D2G_AUTHTYPE_USERID	「1」 認証タイプ (ユーザー ID)

表 130. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(168)	.... ..1.		D2G_AUTHTYPE_OPID	「2」 認証タイプ (OPID)
(168)	.... ..11		D2G_AUTHTYPE_GROUP	「3」 認証タイプ (グループ)
(168)	.... ..1..		D2G_AUTHTYPE_SIGNID	「4」 認証タイプ (SIGNID)
(168)	.... ..1.1		D2G_AUTHTYPE_TERM	「5」 認証タイプ (TERM)
(168)	.... ..11.		D2G_AUTHTYPE_TXID	「6」 認証タイプ (トランザクション ID)
Equates to test D2G_POOL_ACCOUNTREC				
(168)	.... ..1		D2G_ACCOUNTREC_NONE	「1」 ACCOUNTREC (なし)
(168)	.... ..1.		D2G_ACCOUNTREC_TXID	「2」 ACCOUNTREC (トランザクション ID)
(168)	.... ..11		D2G_ACCOUNTREC_TASK	「3」 ACCOUNTREC (タスク)
(168)	.... ..1..		D2G_ACCOUNTREC_UOW	「4」 ACCOUNTREC (UOW)
Equates to test D2G_POOL_THREADWAIT				
(168)	.... ..1		D2G_THREADWAIT_YES	「1」 スレッド待機 (はい)
(168)	.... ..1.		D2G_THREADWAIT_NO	「2」 スレッド待機 (いいえ)
Equates to test D2G_POOL_PRIORITY				
(168)	.... ....		D2G_PRIORITY_NA	"0" 適用外
(168)	.... ..1		D2G_PRIORITY_HIGH	「1」 優先順位 (高)
(168)	.... ..1.		D2G_PRIORITY_EQUAL	「2」 優先順位 (等しい)
(168)	.... ..11		D2G_PRIORITY_LOW	「3」 優先順位 (低)
Equates to test D2G_DB2CONN_CHANGE_AGENT				
(168)	.... ..1		D2G_DB2CONN_CSDAPI_CHANGE	"X'01" 変更エージェント - CSD API
(168)	.... ..1.		D2G_DB2CONN_CSDBATCH_CHANGE	"X'02" 変更エージェント - DFHCSDUP
(168)	.... ..11		D2G_DB2CONN_DREPAPI_CHANGE	"X'03" 変更エージェント - DREP API
(168)	.... ..1..		D2G_DB2CONN_CREATE_CHANGE	"X'04" 変更エージェント - CREATE SPI
Equates to test D2G_DB2CONN_INSTALL_AGENT				
(168)	.... ..1		D2G_DB2CONN_CSDAPI_INSTALL	"X'01" インストール・エージェント - CSD API
(168)	.... ..1..		D2G_DB2CONN_CREATE_INSTALL	"X'04" インストール・エージェント - CREATE SPI

表 130. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(168)	....1.1		D2G_DB2CONN_GRPLIST_INSTALL	"X'05'" インストール・エージェント - GRPLIST

## D2RDS - CICS/DB2 リソース統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHD2RDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHD2RPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DB2 Resource statistics
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1997, 2009
FUNCTION =
    この DSECT は CICS/DB2 接続機能が提供する CICS/DB2 統計
    を記述します。
    DB2ENTRY 統計に対する 1 つの要求に応答するために 1 つの
    レコードが作成されます。
LIFETIME =
    リソース統計要求の受信時に統計レコードが作成されます。
    データ・ブロックのストレージは、ユーザー・タスクが切り
    離されたときに解放されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
    ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
    渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Domain call buffer
-----
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = from CICS/DB2 Attachment Facility
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-----
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHD2RDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

```

表 131.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHD2RDS	CICS/DB2 リソース統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	D2RLEN	データ域の長さ
(0)	.11.111		D2RIDE	「0103」CICS/DB2 リソース統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	D2RID	CICS/DB2 リソース統計 ID
(2)	....1		D2RVERS	"X'01'" 統計バージョン番号 ID マスク
(4)	CHARACTER	1	D2RDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	CHARACTER	8	D2R_DB2ENTRY_NAME	DB2ENTRY の名前
(10)	CHARACTER	8	D2R_PLAN_NAME	静的計画名 (ある場合)

表 131. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(18)	CHARACTER	8	D2R_PLANEXIT_NAME	計画出口名 (ある場合)
(20)	CHARACTER	8	D2R_AUTHID	静的認証 ID (ある場合)
(28)	BITSTRING	1	D2R_AUTHTYPE	認証タイプ (ある場合)
(29)	BITSTRING	1	D2R_ACCOUNTREC	ACCOUNTREC 設定
(2A)	BITSTRING	1	D2R_THREADWAIT	スレッド待機設定
(2B)	BITSTRING	1	D2R_PRIORITY	スレッド優先順位
(2C)	FULLWORD	4	D2R_CALLS	db2entry を使用する呼び出しの数
(30)	FULLWORD	4	D2R_SIGNONS	サインオン回数
(34)	FULLWORD	4	D2R_COMMITS	コミット回数
(38)	FULLWORD	4	D2R_ABORTS	打ち切り回数
(3C)	FULLWORD	4	D2R_SINGLE_PHASE	単一フェーズのコミット数
(40)	FULLWORD	4	D2R_THREAD_REUSE	スレッド再利用の数
(44)	FULLWORD	4	D2R_THREAD_TERM	スレッド終了数
(48)	FULLWORD	4	D2R_THREAD_WAIT_OR_OVERFLOW	スレッド待機数またはオーバーフロー回数
(4C)	FULLWORD	4	D2R_THREAD_LIMIT	最大スレッド数
(50)	FULLWORD	4	D2R_THREAD_CURRENT	現在のスレッド数
(54)	FULLWORD	4	D2R_THREAD_HWM	スレッドのピーク数
(58)	FULLWORD	4	D2R_PTHREAD_LIMIT	最大保護スレッド数
(5C)	FULLWORD	4	D2R_PTHREAD_CURRENT	現在の保護スレッド数
(60)	FULLWORD	4	D2R_PTHREAD_HWM	保護スレッドのピーク数
(64)	FULLWORD	4	D2R_TASK_CURRENT	現在のタスク数
(68)	FULLWORD	4	D2R_TASK_HWM	タスクのピーク数
(6C)	FULLWORD	4	D2R_TASK_TOTAL	合計タスク数
(70)	FULLWORD	4	D2R_READYQ_CURRENT	作動可能キュー上のタスク数
(74)	FULLWORD	4	D2R_READYQ_HWM	作動可能キュー上のピーク・タスク数
(78)	FULLWORD	4	D2R_PARTIAL_SIGNONS	部分サインオンの数
(7C)	FULLWORD	4	D2R_THREAD_CREATE	スレッド作成数
(80)	FULLWORD	4	D2R_REUSELIMIT_COUNT	再利用制限に到達した回数
(84)	CHARACTER	24		予約済み
(9C)	CHARACTER	8	D2R_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(A4)	BITSTRING	8	D2R_CHANGE_TIME	変更/作成時刻

表 131. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(AC)	CHARACTER	8	D2R_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(B4)	BITSTRING	2	D2R_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(B6)	BITSTRING	2	D2R_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(B8)	BITSTRING	8	D2R_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(C0)	CHARACTER	8	D2R_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(C8)	BITSTRING	4		予約
(C8)	11.. 11..		D2R_END	"*"
(C8)	11.. 11..		D2R_LENGTH	「*-D2RLEN」 DSECT の長さ
Equates to test D2R_AUTHTYPE				
(C8)	.... ....		D2R_AUTHTYPE_NA	"0" 適用外
(C8)	.... ...1		D2R_AUTHTYPE_USERID	「1」 認証タイプ (ユーザー ID)
(C8)	.... ...1.		D2R_AUTHTYPE_OPID	「2」 認証タイプ (OPID)
(C8)	.... ...11		D2R_AUTHTYPE_GROUP	「3」 認証タイプ (グループ)
(C8)	.... .1..		D2R_AUTHTYPE_SIGNID	「4」 認証タイプ (SIGNID)
(C8)	.... .1.1		D2R_AUTHTYPE_TERM	「5」 認証タイプ (TERM)
(C8)	.... .11.		D2R_AUTHTYPE_TXID	「6」 認証タイプ (トランザクション ID)
Equates to test D2R_ACCOUNTREC				
(C8)	.... ...1		D2R_ACCOUNTREC_NONE	「1」 ACCOUNTREC (なし)
(C8)	.... ...1.		D2R_ACCOUNTREC_TXID	「2」 ACCOUNTREC (トランザクション ID)
(C8)	.... ...11		D2R_ACCOUNTREC_TASK	「3」 ACCOUNTREC (タスク)
(C8)	.... .1..		D2R_ACCOUNTREC_UOW	「4」 ACCOUNTREC (UOW)
Equates to test D2R_THREADWAIT				
(C8)	.... ...1		D2R_THREADWAIT_YES	「1」 スレッド待機 (はい)
(C8)	.... ...1.		D2R_THREADWAIT_NO	「2」 スレッド待機 (いいえ)
(C8)	.... ...11		D2R_THREADWAIT_POOL	「3」 スレッド待機 (プール)
Equates to test D2R_PRIORITY				
(C8)	.... ....		D2R_PRIORITY_NA	"0" 適用外
(C8)	.... ...1		D2R_PRIORITY_HIGH	「1」 優先順位 (高)
(C8)	.... ...1.		D2R_PRIORITY_EQUAL	「2」 優先順位 (等しい)

表 131. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C8)	....11		D2R_PRIORITY_LOW	「3」 優先順位 (低)
Equates to test D2R_CHANGE_AGENT				
(C8)	....1		D2R_CSDAPI_CHANGE	「1」変更エージェント - CSD API
(C8)	....1.		D2R_CSDBATCH_CHANGE	「2」 変更エージェント - DFHCSDUP
(C8)	....11		D2R_DREPAPI_CHANGE	「3」 変更エージェント - DREP API
(C8)	....1..		D2R_CREATE_CHANGE	「4」 変更エージェント - CREATE SPI
Equates to test D2R_INSTALL_AGENT				
(C8)	....1		D2R_CSDAPI_INSTALL	「1」 インストール・エージェント - CSD API
(C8)	....1..		D2R_CREATE_INSTALL	「4」 インストール・エージェント - CREATE SPI
(C8)	....1.1		D2R_GRPLIST_INSTALL	「5」 インストール・エージェント - GRPLIST

## ECA - イベント制御域

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHECAPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Event Control Area
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1990
FUNCTION =
イベント制御域はインターバル制御機能 (DFHICP) によって使用されます。
ECA は POST タイプの ICE によって取得されます。
これには ECB が含まれています。ECA は、16 MB 境界より下にあり、
ユーザー・アクセス権限を持つ APECA と呼ばれるサブプールから
GETMAIN されます。ICETECAA フィールドには、ICE に関連付けられた
ECA のアドレスが格納されます。ICE の ECA が存在しない場合、
ICETECAA はゼロです。ECA を取得および解放するために、インライン
DFHSMGFI 呼び出しが行われます。
LIFETIME =
この制御ブロックは POST タイプの ICE とともに作成されます。
ECA は、関連付けられた ICE が解放されると解放されます。
STORAGE CLASS =
ストレージ・クラスは APECA です。
LOCATION =
ECA を見つけるには、ICE に関連付けられた ECA のアドレスを
格納する ICETECAA フィールドを使用します。ICETECAA フィールド
の値がゼロの場合は、ECA が存在しません。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
DEPENDENCIES = none
RESTRICTIONS =
MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = none
DATA AREAS = none
CONTROL BLOCKS = none
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-----

```

表 132.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	DFHECAPS	イベント制御域
(0)	UNSIGNED	4	ECATECB	

## 定数

表 133.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	4	ECA_LENGTH	ECA の長さ
4	HEX	40008000	ECA_POSTBIT	Post ビット

## ECCDS - キャプチャー仕様リソース統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHECCDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHECCPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Capturespec Resource Statistics
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 2008
FUNCTION =
    このデータ域には、AP ドメイン内の EC コンポーネントが提供する
    キャプチャー仕様リソース統計が含まれます。
    これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される
    統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで
    使用するために提供されています。
    このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
    このデータ・ブロックは、キャプチャー仕様リソース統計用
    にユーザーへの応答として渡される統計を保管するために、
    AP ドメインによって作成されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは
    解放されます。
    また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの
    一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
    ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
    渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS = None
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-----
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHECCDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

```

表 134.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHECCDS	キャプチャー仕様リソース統計レコード

表 134. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	HALFWORD	2	ECCDS_LEN	キャプチャー仕様統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	ECCDS_ID	キャプチャー仕様統計 ID
(4)	CHARACTER	1	ECCDS_VERS	キャプチャー仕様統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	32	ECC_EVENTBINDING_NAME	イベント・バインディング名
(28)	CHARACTER	32	ECC_CAPTURESPEC_NAME	キャプチャー仕様名
(48)	BITSTRING	2	ECC_CAPTURE_POINT_TYPE	キャプチャー仕様ポイント・タイプ
(4A)	CHARACTER	25	ECC_CAPTURE_POINT	キャプチャー仕様キャプチャー・ポイント
(63)	BITSTRING	1		予約
(64)	CHARACTER	32	ECC_EVENT_NAME	Event name (イベント名)
(84)	BITSTRING	4		予約
(88)	FULLWORD	8	ECC_EVENTS_CAPTURED	Total events captured (キャプチャーされたイベントの総数)
(90)	FULLWORD	4	ECC_CAPTURE_FAILURES	キャプチャー失敗の数
(94)	BITSTRING	8		予約
(94)	1..1 11..		ECCDS_END	"**"
(94)	1..1 11..		ECCDS_LENGTH	「*-ECCDS_LEN」キャプチャー仕様リソース・レコードの長さ
Constants that denote a Capturespec resource stats record				
(94)	1... 1111		ECCIDE	「143」キャプチャー仕様リソース統計 ID
(94)	.... ..1		ECC_VERS	"X'01" レコード・バージョン番号
The following values relates to ecc_capture_point_type				
(94)	.... ..1		ECC_PTYPE_PRECOMMAND	"0001"
(94)	.... ..1.		ECC_PTYPE_POSTCOMMAND	"0002"
(94)	.... ..11		ECC_PTYPE_PROGRAMINIT	"0003"
(94)	.... ..1..		ECC_PTYPE_SYSTEM	"0004" !



## ECGDS - イベント・バインディング・グローバル統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHECGDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHECGPS  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Eventbinding Global Statistics  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 2008, 2009

FUNCTION =  
このデータ域には、AP ドメイン内の EC コンポーネントが提供するイベント・バインディング・グローバル統計が含まれます。これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。  
このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。

LIFETIME =  
このデータ・ブロックは、イベント・バインディング・グローバル統計用にユーザーへの応答として渡される統計を保管するために、AP ドメインによって作成されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは解放されます。  
また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。

STORAGE CLASS =  
LOCATION =  
ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。

INNER CONTROL BLOCKS = None

NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS = None  
MODULE TYPE = Control block definition

-----  
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHECGDS IS NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 135.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHECGDS	イベント・バインディング・グローバル統計レコード
(0)	HALFWORD	2	ECGDS_LEN	イベント・バインディング統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	ECGDS_ID	イベント・バインディング統計 ID
(4)	CHARACTER	1	ECGDS_VERS	イベント・バインディング統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	8	ECG_EB_EVENT_FILTER_OPS	イベント・フィルター操作の合計数
(10)	FULLWORD	8	ECG_EB_EVENTS_CAPTURED	Total events captured (キャプチャーされたイベントの総数)
(18)	FULLWORD	4	ECG_EB_EVENTS_DISABLED	使用不可になったイベント・バインディングのあるイベント
(1C)	FULLWORD	4		予約
(20)	FULLWORD	8	ECG_SYS_EVENTS_CAPTURED	システム・イベントの合計キャプチャー数

表 135. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(28)	FULLWORD	4	ECG_FILTER_OPS_FAILED	失敗したフィルター操作の数
(2C)	FULLWORD	4	ECG_CAPTURE_OPS_FAILED	失敗したキャプチャー操作の数
(30)	FULLWORD	4	ECG_EVENTS_LOST_CONFIG	廃止 - 再使用不可
(34)	FULLWORD	4	ECG_EVENTS_LOST_OTHER	廃止 - 再使用不可
(38)	BITSTRING	16		予約
(38)	.1.. 1...		ECGDS_END	"**"
(38)	.1.. 1...		ECGDS_LENGTH	"*-ECGDS_LEN" イベント・バインディング・グローバル・レコードの長さ
Constants that denote a Eventbinding global stats record				
(38)	1... 11..		ECGIDE	"140" イベント・バインディング・グローバル統計 ID
(38)	.... ...1		ECG_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号

## ECRDS - Eventbinding リソース統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHECRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHECRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Eventbinding Resource Statistics
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 2008, 2009
FUNCTION =
  このデータ域には、AP ドメイン内の EC コンポーネントが
  提供するイベント・バインディング・リソース統計が含まれます。
  これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される
  統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで
  使用するために提供されています。
  このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
  このデータ・ブロックは、イベント処理リソース統計用
  にユーザーへの応答として渡される統計を保管するために、
  AP ドメインによって作成されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは
  解放されます。
  また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの
  一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
  ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
  渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS = None
  MODULE TYPE = Control block definition
-----
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHECRDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

```

表 136.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHECRDS	イベント・バインディング・リソース統計レコード
(0)	HALFWORD	2	ECRDS_LEN	イベント・バインディング統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	ECRDS_ID	イベント・バインディング統計 ID
(4)	CHARACTER	1	ECRDS_VERS	イベント・バインディング統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	32	ECR_EVENTBINDING_NAME	イベント・バインディング名
(28)	BITSTRING	8		予約
(30)	FULLWORD	4		予約
(34)	FULLWORD	4		予約
(38)	CHARACTER	32	ECR_EPADAPTER_NAME	EP アダプター名
(58)	CHARACTER	8	ECR_EB_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(60)	BITSTRING	8	ECR_EB_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(68)	CHARACTER	8	ECR_EB_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(70)	BITSTRING	2	ECR_EB_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(72)	BITSTRING	2	ECR_EB_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(74)	BITSTRING	8	ECR_EB_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(7C)	CHARACTER	8	ECR_EB_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(7C)	1... .1..		ECRDS_END	"**"
(7C)	1... .1..		ECRDS_LENGTH	「*-ECRDS_LEN」 イベント・バインディング・リソース・レコードの長さ
Constants that denote a Eventbinding resource stats record				
(7C)	1... 11.1		ECRIDE	「141」 イベント・バインディング・リソース統計 ID
(7C)	.... ..1		ECR_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号、変更エージェント
(7C)	.... ..1		ECR_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(7C)	.... ..1.		ECR_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(7C)	.... ..11		ECR_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API

表 136. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(7C)	....1..		ECR_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI インストール・エージェント
(7C)	....1..1		ECR_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE

## EDF - EDF 通信域

CONTROL BLOCK NAME = DFHEDFDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHEDFCA.  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EDF Debug Linkage Area  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1981, 2012  
FUNCTION =  
この DSECT は、EDF が状況情報などを表示するために使用する  
ユーザー・タスク・データを記述します。  
これは EDF が呼び出されるたびに DFHEDFX によって取得され  
ます。その後、この DSECT には、ユーザー・トランザクション  
の状態を記述するデータが書き込まれます。  
この DSECT は、EDF タスクに ATTACH パラメーターとして渡さ  
れ、接続された EDF タスクによって使用されます。ストレージ  
は、ユーザー・タスクの再開時に DFHEDFX で解放されます。  
Dummy change for PQ58342

表 137.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHEDFDS	TCTTE EXEC インターフェ ースのアドレス
(0)	FULLWORD	4	EDFUEIA	
(4)	FULLWORD	4	EDFUTCA	ユーザーの TCA のアドレス
(8)	FULLWORD	4	EDFUR1	ユーザーのパラメーター・ リストのアドレス
(C)	FULLWORD	4	EDFUEISP	ユーザーの EIS のアドレス
(10)	FULLWORD	4	EDFUEIBP	ユーザーの EIB EDF タスク 管理情報のアドレス
(14)	BITSTRING	1	EDFXA	タスク切り替え属性
(14)	1111 1111		EDFLINK	「X'FF」EDFD をリンクする ために CEDF が接続されま した
(14)	1111 111.		EDFSTRT	「X'FE」CEDF デバッグ・モ ード情報を開始するために CEDF が接続されました
(15)	BITSTRING	1	EDFCTL1	EISED FDM 要求バイト情報 のコピー
(16)	BITSTRING	1	EDFCTL2	EISED FRB EDF 制御情報の コピー
(17)	BITSTRING	1	EDFCTL3	EDF 制御ビット

表 137. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(17)	1... ....		EDFOUTD	「X'80」ページ作成について DISP=OUT
(17)	.1.. ....		EDFDBCNT	「X'40」EDF デバッグ・モードは継続
(17)	..1. ....		EDFIVPS	「X'20」無効なページ・サイズ
(17)	...1. ...		EDFUTPG	「X'10」ユーザー・タスクが ページされました
(17)	.... 1...		EDFPAGD	「X'08」BMS について DISP=PAGING
(17)	.... .1..		EDFDTMOK	「X'04」EDFD が正常に終了 しました
(17)	.... ..1.		EDFSECV	「X'02」セキュリティ違反
(17)	.... ...1		EDFIPIC	「X'01」IPIC トランザクシ ョン
(18)	BITSTRING	1	EDFCTL4	ユーザー言語情報
(19)	BITSTRING	1	EDFTOS	ビット・パターン = サービス 休止
(19)	.... ..1.		EDFNIS	「X'02」TERMERR を受信し ました
(1A)	BITSTRING	1		RESERVED
(1B)	CHARACTER	1	EDFOPSYS	CSAOPSYS からのオペレー ティング・システム
(1C)	FULLWORD	4	EDFUASTG	ユーザーの自動ストレージ のアドレス
(20)	FULLWORD	4	EDFURE	ユーザーの戻りレジスター
(24)	FULLWORD	4	EDFUCDB	ユーザーのコード・ベース
(28)	CHARACTER	8	EDFPGMID	ユーザーのプログラム名
(30)	BITSTRING	1	EDFENV	現在の環境
(30)	1... ....		EDFURM	「X'80」URM
(31)	BITSTRING	2		予約済み、ファイル制御情 報
(33)	BITSTRING	1	EDFFCRF	ファイル制御レコード・フ ォーマット
(33)	1... ....		EDFFCF	「X'80」FC 固定フォーマッ ト
(33)	.1.. ....		EDFFCV	「X'40」FC 可変フォーマッ ト

表 137. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(33)	..1. ....		EDFBDAM	「X'20」 FC アクセス方式 = BDAM
(33)	...1. ...		EDFVSAM	「X'10」 FC アクセス方式 = VSAM
(33)	.... 1...		EDFISAM	「X'08」 FC アクセス方式 = ISAM
(34)	HALFWORD	2	EDFFCRL	ファイル制御レコードの長さ
(36)	BITSTRING	1	EDFFCKL	ファイル制御キーの長さ
(37)	BITSTRING	1	EDFUTCTR	ユーザーの送信/受信フラグ
(38)	FULLWORD	4	EDFABRA	EDF 異常終了情報のアドレス
(3C)	FULLWORD	4	EDFUACP	ユーザー ABCODE スロットのアドレス
(40)	FULLWORD	4	EDFACP	EDF ABCODE スロットのアドレス
(44)	FULLWORD	4	EDFURSAP	ユーザー・レジスターのアドレス
(48)	FULLWORD	4	EDFPLBA	パーティション下限アドレス
(4C)	FULLWORD	4	EDFPUBA	パーティション上限アドレス
(50)	FULLWORD	4	EDFUTCTA	ユーザーの TCTTE のアドレス
(54)	CHARACTER	4	EDFUQTID	ユーザーの端末 ID/トランザクション ID
(58)	FULLWORD	4	EDFUARSA	ユーザー RSA のアドレス
(5C)	HALFWORD	2	EDFUTRTO	読み取りタイムアウト値
(5E)	HALFWORD	2	EDFCALEN	ユーザーの EIBCALEN
(60)	FULLWORD	4	EDFCOMAA	ユーザーの COMMAREA のアドレス
(64)	FULLWORD	4	EDFUTEDA	アプリケーション要求用に設定される TCTTEDA のコピー
(68)	FULLWORD	4	EDFUEIEX	アプリケーション要求用に設定される TCTEEIEX のコピー
(6C)	FULLWORD	4	EDFPGMLN	プログラムの長さ
(70)	FULLWORD	4	EDFTSADR	端末状況フィールドのアドレス

表 137. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(74)	FULLWORD	4	EDFMSA	モジュール開始アドレス
(78)	FULLWORD	4	EDFUR1SA	EISEIPR1 のアドレス (DFHEDFCC が使用および 設定)
(7C)	FULLWORD	4	EDFUEILR	アプリケーション要求用に 設定される TCTEEILR のコ ピー
(80)	FULLWORD	4	EDFUSESS	ユーザーの ISSB (IPIC の場 合)
(84)	CHARACTER	4	EDFSYST	リモート DPL 異常終了の受 信元システム ID
(88)	FULLWORD	4	EDF_USRTASK_SUSPTOK	ユーザー・タスク一時停止 トークン
(8C)	FULLWORD	4	EDFSECCL	セキュリティ・スイッチ・ ルーチン
(90)	ADDRESS	4	EDF_APPL_STATIC_STG_PTR	ユーザー・プログラムの静 的ストレージ
(94)	ADDRESS	4	EDF_APPL_STATIC_STG_LEN	ユーザーの静的ストレージ の長さ
(98)	CHARACTER	16	EDFPSW	PSW
(A8)	CHARACTER	8	EDFINT	割り込み情報
(B0)	CHARACTER	2	EDFUEIDL	アプリケーション要求用に 設定される TCTEEIDL のコ ピー
(B2)	BITSTRING	1	EDFUOPT2	TCTEOPT2 を保存
(B3)	BITSTRING	1	EDFUJSA	TCTEJSA を保存
(B4)	FULLWORD	4	EDFWSLN	作業用ストレージの長さ
(B8)		4	EDFUTXNO	ユーザー・タスクのラン ザクション番号
(BC)	FULLWORD	4	EDFERMSA	新規 ERM EDF インターフ ェース
(C0)	FULLWORD	4	EDFSITOD	IPL 時刻 (秒単位)
(C4)	CHARACTER	4	EDFUTXID	ユーザーのランザクショ ン ID
(C8)	BITSTRING	1	EDFCTL5	新規 ERM IFC を示すフラ グ・バイト
(C8)	.... .1..		EDFSTKCM	「X'04」ユーザー出口からの コマンド
(C9)	BITSTRING	1	EDFCTL6	フラグ・バイト

表 137. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C9)	1... ....		EDFRABND	「X'80」DPL リモート異常終了標識
(C9)	.1.. ....		EDFRPEND	「X'40」ユーザー・タスク一時停止、再開処理中
(CA)	HALFWORD	2	EDFSTKC	プログラム EDF スタック・レベル
(CC)	FULLWORD	4	EDFTCAAD	最初の EDF タスクの TCA アドレス
(D0)	FULLWORD	4	(0)	異常終了時の GP レジスタ 0 から 15
(D0)	CHARACTER	128	EDFREGS (0)	
(D0)	DBL WORD	8	(16)	
<div>-----</div> <div>DLA_USAGE フィールドは、デバッグ・リンケージ域を必要とするタスクを識別するためのフラグです。DLA は、すべてのタスクが所有権を解放したときにのみ解放できます。</div> <div>-----</div>				
(150)	CHARACTER	8	EDF_DLA_USAGE (0)	DLA を制御する領域
(150)		4	EDF_DLA_USER_TASK_USE	DFHEDFX を実行するタスク
(154)		4	EDF_DLA_CEDF_TASK_USE	EDFP/EDFD を実行する CEDF
(154)		0	EDFDSLEN	「*-DFHEDFDS」DFHEDFDS の長さ

## EIB - EXEC インターフェース・ブロック

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHEIBLK
NAME OF MATCHING PL/AS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EXEC Interface Block.
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1990, 1993
FUNCTION = EXEC インターフェース・ブロック。
EXEC インターフェース・ブロックには、トランザクション
ID、日時、および表示デバイスのカーソル位置に関する
情報が含まれています。また、特定の状況でプログラムが
次に実行する必要があるアクションを示す他のいくつかの
フィールドが設定されます。
DFHEIBLK には、ダンプを使用してプログラムのデバッグを
行うときに役立つ情報も含まれています。
この制御ブロックは、アプリケーション・プログラムに
よってコマンド・レベル・インターフェースを使用して
自動的に含められます。
EIS の EISEIBA は EIB のアドレスを指定します。

```

```

NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    MODULE TYPE = Control block definition

```

```

-----
EXEC INTERFACE BLOCK

```



表 138.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHEIBLK	EXEC INTERFACE BLOCK
(0)		4	EIBTIME	0HHMMSS 形式の時刻
(4)		4	EIBDATE	0CYYDDD+ 形式の日付。C は世紀標識 (0=1900、1=2000)、YY は年、DDD は日付番号、「+」は符号バイト (正) です。
(8)	CHARACTER	4	EIBTRNID	トランザクション ID
(C)		4	EIBTASKN	タスク番号
(10)	CHARACTER	4	EIBTRMID	端末 ID
(14)	HALFWORD	2	EIBRSVD1	RESERVED
(16)	HALFWORD	2	EIBCPOSN	カーソル位置
(18)	HALFWORD	2	EIBCALEN	COMMAREA の長さ
(1A)	CHARACTER	1	EIBAID	アテンション ID
(1B)	CHARACTER	2	EIBFN	機能コード
(1D)	CHARACTER	6	EIBRCODE	応答コード
(23)	CHARACTER	8	EIBDS	データ・セット名
(2B)	CHARACTER	8	EIBREQID	要求 ID
(33)	CHARACTER	8	EIBRSRCE	リソース名
(3B)	CHARACTER	1	EIBSYNC	X'FF' 同期点要求
(3C)	CHARACTER	1	EIBFREE	X'FF' 解放要求
(3D)	CHARACTER	1	EIBRECV	X'FF' 受信要求
(3E)	CHARACTER	1	EIBSEND	RESERVED
(3F)	CHARACTER	1	EIBATT	X'FF' 接続を受信しました
(40)	CHARACTER	1	EIBEOC	X'FF' EOC を受信しました
(41)	CHARACTER	1	EIBFMH	X'FF' FMHS を受信しました
(42)	CHARACTER	1	EIBCOMPL	X'FF' データ完了
(43)	CHARACTER	1	EIBSIG	X'FF' シグナル受信
(44)	CHARACTER	1	EIBCONF	X'FF' 確認要求
(45)	CHARACTER	1	EIBERR	X'FF' エラー受信
(46)	CHARACTER	4	EIBERRCD	受信したエラー・コード
(4A)	CHARACTER	1	EIBSYNRB	X'FF' 同期ロールバック要求
(4B)	CHARACTER	1	EIBNODAT	X'FF' アプリケーション・データを受信していません
(4C)	FULLWORD	4	EIBRESP	内部状態番号

表 138. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(50)	FULLWORD	4	EIBRESP2	一部の応答に関するその他の詳細
(54)	CHARACTER	1	EIBRLDBK	ロールバック 済み
(54)	.1.1 .1.1		EIBLENG	「*-EIBTIME」 EIB の長さ
END OF EXEC INTERFACE BLOCK				

## EICD1 - 言語定義テーブル

DESCRIPTIVE NAME = CICS TS language definition (LD) table structure definition.

このコピー・モジュールは、LD テーブルの構造定義を必要とする PLI 生成 (DFHUTG 用など) の実行中に、DFHUDECL EXEC によって編集され、DFHUDECL として含められます。

Licensed Materials - Property of IBM

Restricted Materials of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1981, 2012

FUNCTION =

言語定義テーブル (LD テーブル) に関連する宣言。

以下の宣言は、言語定義テーブルの内容のマッピングを定義します。

この宣言は、変換プログラム自体のほか、テーブル・コンパイル・ユーティリティ・プログラムである DFHUTG によっても使用されます。

EIT は LD テーブルのルートであり、そのすべてのコンポーネントとそれらのサイズのアドレス指定を可能にします。

表 139.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	136	EIT	
Following entries in pairs consisting of (ptr, no. of entries)				
(0)	ADDRESS	4	TABXPTR	テーブル項目
(4)	FULLWORD	4	NTABS	
(8)	ADDRESS	4	STTXPTR	標準テキスト - VBPA
(C)	FULLWORD	4	NSTTS	
(10)	ADDRESS	4	CTLXPTR	制御 - VBPA
(14)	FULLWORD	4	NCTLS	
(18)	ADDRESS	4	KEEXPTR	キーワード情報 *
(1C)	FULLWORD	4	NKEYS	
(20)	ADDRESS	4	VBXPTR	動詞パラメーター
(24)	FULLWORD	4	NVBPS	
(28)	ADDRESS	4	KEXPTR	キーワード・パラメーター
(2C)	FULLWORD	4	NKEPS	
(30)	ADDRESS	4	SYNXPTR	

表 139. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(34)	FULLWORD	4	NSYNS	構文ツリー
(38)	ADDRESS	4	SPAXPTR	予約
(3C)	FULLWORD	4	TSYNS	
(40)	ADDRESS	4	NAMXPTR	テーブル名
(44)	FULLWORD	4	LNAME	
(48)	ADDRESS	4	AIBXPTR	IB の形式 (EIB、DIB) *
(4C)	FULLWORD	4	NAIBS	
(50)	ADDRESS	4	CODXPTR	コード生成プログラムのアドレス *
(54)	FULLWORD	4	NCODS	
(58)	ADDRESS	4	BIFXPTR	最初の BIF のアドレス *
(5C)	CHARACTER	2	COMPATF	互換性フラグ *
(5C)	CHARACTER	0	COMPATF0	DFHUI に合わせるため
(5C)	1... ....		COMPNEWF	ヘッダー内に追加のフィールドあり *
(5C)	.1.. ....		COMPKPAR	新規スタイル・キーワード・パラメーター *
(5C)	..1. ....		COMPBIF	BIF あり
(5C)	BIT(13) POS(4)	2	*	現在は必ずゼロ
(5E)	CHARACTER	2	FLAGBITS	汎用フラグ・ビット
(5E)	1... ....		READDONE	* で読み取られた DFHAPIR
(5E)	BIT(15) POS(2)	2	*	予約
(60)	ADDRESS	4	*	ARGO の長さ *
(64)	FULLWORD	4	LAO	
(68)	ADDRESS	4	*	予約
(6C)	FULLWORD	4	NBYTS	テーブルの終わりとサイズ *
(70)	ADDRESS	4	KKKXPTR	新規スタイル・キーワード・パラメーター * (その NKEPS)
(74)	ADDRESS	4	*	予約 *
(78)	ADDRESS	4	*	予約 *
(7C)	ADDRESS	4	*	予約 *
(80)	ADDRESS	4	*	予約 *

表 139. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(84)	ADDRESS	4	*	予約 *

テーブル項目: 1 つの HLPI ステートメント (動詞/副詞の 1 つの組み合わせ) の構文およびコード生成パラメーターを記述します

表 140.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	10	TABINFO	動詞のフラグ
(0)	BIT(8)	1	TABFLAGS	
(1)	HALFWORD	2	TABVB	XKERAY での動詞の添字
(3)	HALFWORD	2	TABADV	XKERAY での副詞の添字
(5)	CHARACTER	3	TABOPND	STMT の構文
(5)	BIT(8)	1	TABOPFLG	オペランドを参照
(6)	HALFWORD	2	TABOP	宣言
コード生成用の動詞パラメーター。例: TABPA(1) = エントリー名 TABPA(2) = 機能コード 動詞パラメーター・ストリングについては、PARITEM の宣言を参照してください				
(8)	UNSIGNED	1	TABPA (2)	XVBPA 内の索引
(A)	CHARACTER	0	TABEND	

表 141.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1	*	影響を受けてはいけません
(0)	1111 ....		VBADVIDX	
(0)	.... 1...		SECNDTAB	間接指示を示します
(0)	.... .1..		SAMEVERB	同じ Atom を使用した 2 番目の TAB の再スキャン
(0)	.... ..1.		USEEITBS	同じ Atom を使用した DFHEITBS の再スキャン
(0)	.... ...1		*	予約

標準テキスト:  
 これはモジュール DFHEIM10 によってすべての事前処理プログラムの見出しに含められます。  
 標準テキストの行数は NSTTS です

表 142.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	71	XSTT1	最初の標準テキスト行
(0)	CHARACTER	1	*	ファイラー - 常に空白
(1)	CHARACTER	62	STT1	プログラムに挿入するテキスト
(3F)	CHARACTER	8	STTC	言語の標識

XKERAY: キーワード名およびキーワード・パラメーターのテーブル。  
この配列の添字は構文ツリー内の端末ノードごとに付けられます。

表 143.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	24	XKERAY (256)	XKEITEM のサイズによって異なる
(0)	CHARACTER	12	KEYWORDA	
(C)	CHARACTER	12	*	

この構造のサイズを変更する場合は、上記の CHAR のサイズと、  
DFHUTG 内の KEYWORD\_SPACE 宣言も変更する必要があります。  
新規フィールド用のアセンブラーを生成するために DFHUIAI を  
変更しなければならない場合もあります。

表 144.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	24	XKEITEM	キーワード名
(0)	CHARACTER	12	KEYWORD	
(C)	CHARACTER	1	KEFLG1	フラグのコレクション
(D)	CHARACTER	1	KEBITS	キーワードのフラグ
(E)	BIT(8)	1	KEFLAGS	キーワードのフラグ・オプションによって設定
input. See overlay below.				
(F)	CHARACTER	1	KETYPE	注: KEDTYP でより多くの情報が示される場合があります
(10)	UNSIGNED	1	KENARG	引数の最大数

表 144. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(11)	BIT(8)	1	KEDTYP	データ型: KEDTYP=0 - 無視してもよい、BIT1 - 算術、BIT2 - スtring、BIT1=0 および BIT2=0 - その他、BIT3 0 - Binary 1 - Decimal、BIT3 0 - Bit 1 - Char、BIT4 0 - Fixed 1 - Float、BIT6 1 - Fixed Bin(64)
(12)	UNSIGNED	1	KEDTYPL	データ型の長さ
(13)	UNSIGNED	1	KEP (3)	KEYQUIVI またはコード生成プログラムのパラメーター
(16)	CHARACTER	1	KEFLG2	追加のフラグ
(17)	CHARACTER	1	KEFLG3	将来の利用のために予約済み
(18)	CHARACTER	0	KEEND	KEINFO の終わり

表 145.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1	*	キーワードが ID 拡張として使用されます
(0)	1... ....		KEIDXTN	
(0)	.1.. ....		KEARGOM	ARGLIST を完全に省略できます
(0)	..1. ....		KEARGSH	ARGLIST を短縮できます
(0)	...1. ...		KEARGNU	いずれかの ARG を null にできます
(0)	.... 1...		KEARGFI	最初の引数は必須
(0)	.... .1..		KEQUIV	KEP(1) によって等価なテキストが指定されます
(0)	.... ..1.		KESECND	ダブルの 2 番目のキーワード
(0)	.... ....1		KETIME	時刻タイプの引数

表 146.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1	*	64 ビット・データへの参照
(0)	1... ....		KEREF64	

表 146. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	.1.. ....		KECVDA	このキーワードについての警告
(0)	..1. ....		KEWARN	
(0)	...1. ...		KEDISAL	このキーワードについてのエラー
(0)	.... 1...		KEIBMDIS	IBM により不許可
(0)	.... .111		RESERVED	

表 147.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1	*	KEP の数値、XKEPA 内の索引ではない
(0)	111. ....		KEPNUM	
(0)	...1. ...		KECOMM	任意のコマンドで有効なキーワード
(0)	.... 1...		KEDEFT	キーワードはデフォルト
(0)	.... .1..		KEARGSYN	キーワード引数 KEDTYP、KEDTYPL、および KEP(1) は構文オペランド
(0)	.... ..1.		KEUTF8	UTF8 タイプのキーワード (旧 KERELSYN)
(0)	.... ...1		KEMCASE	大/小文字混合必須フラグ

表 148.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1	*	ARG がすべて参照
(0)	1... ....		KEREF	
(0)	.1.. ....		KEID	ARG がすべて ID
(0)	..1. ....		KECONST	ARG が定数 - KEDTYP も使用
(0)	...1 1...		KEADIM	次元数 (00 はスカラー)
(0)	.... .1..		KEUSED	「USES」 コンテキスト
(0)	.... ..1.		KESET	「SETS」 コンテキスト
(0)	.... ...1		KENAME	ID の場合は引用符を追加

表 149.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1	*	16 進数で表示 (EDF)
(0)	1... ....		KEHEX	
(0)	.1.. ....		KELIST	引数がリストの場合あり (MT)
(0)	..1. ....		KETUNOFF	T#BITNUM ビットはオフに設定、オンではない
(0)	...1. ...		KE2BIT	KEP(3) ビットもオンにする。このビットがオフになっている場合は KEP(3) がデフォルトの引数テキストであることを示します。
(0)	.... 1...		KEINQO	問い合わせでのみ有効 (MT)
(0)	.... .1..		KESETO	設定でのみ有効 (MT)
(0)	.... ..1.		KEARGMAN	必須の引数
(0)	.... ....1		KEDUMMY	ダミー・キーワード

表 150.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	16	XKEITEM1	XKEITEM のオーバーレイ
(0)	CHARACTER	12	KEYWORD1	キーワード名
(C)	BIT(32)	4	KEFLGS	キーワードのフラグ

表 151.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	100	PARITEM	このバイトを除く PARM の長さ
(0)	UNSIGNED	1	PALEN	
(1)	CHARACTER	99	PARM	PARM のテキスト

このセクションは、LD テーブルのデータ・ファイルの %BIF 項目で定義された BIF エントリーの構造を記述します。これらは可変サイズであるため、BIFNEXT フィールドを通じてチェーニングされます。チェーンのアンカーはこのテーブルのヘッダーの BIFXPTR です。

表 152.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	20421	BIFENTRY	



表 152. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	12	BIFNAME	「DFHDATASET」 など
(C)	BIT(8)	1	BIFFLAGS	予約 *
(D)	ADDRESS	4	BIFNEXT	チェーン内の最後の場合は 0 *
(11)	FULLWORD	4	BIFNEQUS	CVDA の数
(15)	CHARACTER	17	BIFEQUSA (1200)	「ENABLED」 など
(15)	CHARACTER	12	BIFARG	
(21)	FULLWORD	4	BIFCVDA	128、129 など
(25)	BIT(8)	1	BIFCVDFL	予約 *

XSYNTAX: XSYNTAX 構造の各ノードの形式は以下の SY 構造によって指定されます。

表 153.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	7	SY	構文ツリー内のノード
(0)	CHARACTER	1	OPCODE	「I」 (Or)、 「J」 (Join)、 「R」 (Repeat) - 単項 OP
(1)	CHARACTER	3	OPERAND1	ノードの最初のアーム
(1)	CHARACTER	1	OP1FLG	OPERAND1 のフラグ
(1)	1... ..		OP1SYNI	OPERAND1 は XSYNTAX 内のオフセット
(1)	.1... ..		OP1KE	OPERAND1 は XKERAY 内の添字
(1)	..1. ....		OP1NULL	OPERAND1 は null
(1)	...1. ...		OP1OPL	OPERAND1 はオプション
(1)	.... 1...		OP1PAREN	OPERAND1 は括弧付き
(1)	.... .1..		OP1WARN	検出された場合は警告
(1)	.... ..1.		OP1DISA	検出された場合は不許可
(1)	.... ...1		*	予約
(2)	HALFWORD	2	OP1	オペランド 1
(4)	CHARACTER	3	OPERAND2	ノードの 2 番目のアーム
(4)	CHARACTER	1	OP2FLG	OPERAND2 のフラグ
(4)	1... ..		OP2SYNI	OPERAND2 は XSYNTAX 内のオフセット
(4)	.1... ..		OP2KE	OPERAND2 は XKERAY 内の添字

表 153. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	..1. ....		OP2NULL	OPERAND2 は null
(4)	...1. ...		OP2OPL	OPERAND2 はオプション
(4)	.... 1...		OP2PAREN	OPERAND2 は括弧付き
(4)	.... .1..		OP2WARN	検出された場合は警告
(4)	.... ..1.		OP2DISA	検出された場合は不許可
(4)	.... ...1		*	RESERVED
(5)	HALFWORD	2	OP2	オペランド 2

表 154.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	7	SY1	SY のオーバーレイ
(0)	CHARACTER	1	OPCODE1	OPCODE を参照
(1)	BIT(8)	1	OP1FLAGS	OP1FLG を参照
(2)	HALFWORD	2	OP11	OP1 を参照
(4)	BIT(8)	1	OP2FLAGS	OP2FLG を参照
(5)	HALFWORD	2	OP21	OP2 を参照

表 155.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	3	OPERAND	汎用のオペランド (OPERAND1 または OPERAND2 をオーバーレイ)
(0)	CHARACTER	1	OPFLG	オペランドのフラグ
(0)	1... ....		OPSYNI	OP は構文ツリー内の索引 *
(0)	.1.. ....		OPKE	OP はキーワード配列内の 添字 *
(0)	..1. ....		OPNULL	null のオペランドを示します
(0)	...1. ...		OPOPL	オプションのオペランドを示します
(0)	.... 1...		OPPAREN	括弧付きのオペランドを示します
(0)	.... .1..		OPWARN	検出された場合は警告
(0)	.... ..1.		OPDISA	検出された場合は不許可

表 155. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	.... ...1		*	ファイラー - OPERAND1 または OPERAND2 を参照
(1)	HALFWORD	2	OP	索引

表 156.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	16	XCOMROOT	コマンド
(0)	ADDRESS	4	COMXPTR	
(4)	FULLWORD	4	NUMCMDS	
(8)	ADDRESS	4	KEYXPTR	引数/キーワード
(C)	FULLWORD	4	NUMKYS	

表 157.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	14	COMINFO	ソート比較するグループおよび機能
(0)	CHARACTER	8	COMGRFN	
(8)	HALFWORD	2	COMARGOLN	ARG0 の長さ。type2/3/4 の場合は 0。
(A)	HALFWORD	2	COMKEYS	キーワードの数
(C)	HALFWORD	2	COMIND	最初の索引
(E)	CHARACTER	0	COMEND	

表 158.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	*	グループ・コード
(0)	FULLWORD	4	COMGR	
(4)	FULLWORD	4	COMFN	機能コード

テーブル項目: ICCFCTAB に対する 1 つのコマンドを記述します

表 159.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	52	DTCINFO	Arg0
(0)	CHARACTER	24	DTCARG0	

表 159. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(18)	HALFWORD	2	DTCKEYS	キーワードの数
(1A)	HALFWORD	2	DTCIND	最初の索引
(1C)	CHARACTER	12	DTCVERB	
(28)	CHARACTER	12	DTCADVB	
(34)	CHARACTER	0	DTCEND	

表 160.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	3	KEYITEM	DFHEITTR および DFHEITT2 に共通
(0)	CHARACTER	3	KEYCOMMON	
(0)	UNSIGNED	1	KEYCODE	キーワードのタイプ - コードを参照
(1)	UNSIGNED	1	KEYBIT1	テスト対象のビット
(2)	UNSIGNED	1	KEYBIT2	テスト対象のビット
(3)	CHARACTER	0	KEYSPECIFIC	DFHEITTR/EITT2 については異なる

表 161.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	KEYEITT2	DFHEITT2 に固有
(0)	CHARACTER	12	KEYWRD	キーワード値
(C)	CHARACTER	0	KEYEND2	DFHEITT2 の KEYITEM の終わり

表 162.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	3	KEYEITTR	DFHEITTR に固有
(0)	UNSIGNED	1	KEYARG	引数番号
(1)	UNSIGNED	1	KEYARGL	データ型の長さ

表 162. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	BIT(8)	1	KEYDTYP	データ型: KEYDTYP=0 - 無視してもよい、BIT1 - 算術、BIT2 - スtring、BIT1=0 および BIT2=0 - その他、BIT3 0 - Binary 1 - Decimal、BIT3 0 - Bit 1 - Char、BIT4 0 - Fixed 1 - Float、BIT6 1 - Fixed Bin(64)
(3)	CHARACTER	0	KEYEND1	DFHEITR の KEYITEM の終わり

-----  
KEYITEM0: Hired Gun のための DFHEITHG 内のキーワード記述  
-----

表 163.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	KEYITEM0	引数オフセット
(0)	FULLWORD	4	KEYARGO	
(4)	FULLWORD	4	KEYWORDO	ワード・オフセット
(8)	BIT(32)	4	KEYBITM	ビット・マスク
(C)	CHARACTER	0	KEYENDO	DFHEITHG の KEYITEM の終わり

-----  
KEYDTC: ICCFCTAB のキーワード記述  
-----

表 164.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	24	KEYDTC	番号
(0)	HALFWORD	2	KEYNUMD	
(2)	CHARACTER	22	KEYSAVED	データ
(2)	CHARACTER	12	KEYWORDD	ICCFCTAB の KEYITEM の終わり
(E)	CHARACTER	10	KEYDATAD	
(18)	CHARACTER	0	KEYENDD	

## 定数

表 165.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	255	STOPPER	

## EIC - EXEC インターフェース通信域

CONTROL BLOCK NAME = DFHEICPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EXEC Interface Communications Area.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1987, 1990  
 FUNCTION = この DSECT は、コマンド・レベル・トランザクション間で  
 EXEC CICS RETURN TRANSID(..) COMMAREA(..) LENGTH(..)  
 を使用して COMMAREA を受け渡すために使用される  
 CLASS=SHARED のストレージを記述します。

-----

表 166.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	16	DFHEICDS	A(EICBDA)
(0)	CHARACTER	16	EIC	
(0)	CHARACTER	16	EICBEG	
(0)	ADDRESS	4	EIC_COMMAREA_ADDRESS	
(4)	UNSIGNED	1	EIC_SUBPOOL	COMMAREA サブプールの 標識
(5)	UNSIGNED	3	*	RESERVED
(8)	ADDRESS	4	*	RESERVED
(C)	HALFWORD	2	EICLL	COMMAREA の長さ
(E)	HALFWORD	2	EICBB	RESERVED (MVS)
(10)	CHARACTER	0	EICDBA	COMMAREA データ

### 定数

表 167.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	1	EIC_APCOMM31	APCOMM31 CICS キー・サブプール

## EIPDS - コマンド・レベル・インターフェース DSECT

CONTROL BLOCK NAME = DFHEIPDS  
 NAME OF MATCHING PL/AS CONTROL BLOCK = DFHEIPPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS COMMAND LEVEL INTERFACE DSECTS  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1980, 1993  
 FUNCTION = このコピーブックには、EXEC インターフェース  
 の個別の部分すべてが使用する DSECT が含まれています。  
 これらは、EXEC インターフェースの個別の部分すべてが使用

する DSECT です。  
COBOL ハンドルのレジスター保存域 DSECT

表 168.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	EIR	COBOL ハンドル状態 RSA
(0)	ADDRESS	4	EIRBEG (0)	データの開始
(0)	CHARACTER	60	EIR14	REG 14 から 12
(3C)	ADDRESS	4	EIR13	REG 13
(40)	BITSTRING	1	EIREND (0)	

Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1990, 1991  
この DSECT は、コマンド・レベル・トランザクション間で  
EXEC CICS RETURN TRANSID(..) COMMAREA(..) LENGTH(..) を使用  
して COMMAREA を受け渡すために使用されるストレージを記述  
します。  
PN= REASON REL YYMMDD HDXXIII : REMARKS  
: fields for PSK release.

表 169.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHEICDS	COMMAREA ストレージ DSECT
(0)	BITSTRING	1	EIC (0)	データの開始
(0)	BITSTRING	1	EICBEG (0)	
(0)	FULLWORD	4	EIC_COMMAREA_ADDRESS	A(EICBDA)
(4)	BITSTRING	1	EIC_SUBPOOL	COMMAREA サブプールのフラグ
(4)	.... ....1		EIC_APCOMM31	「1」 APCOMM31 CICS キー・サブプール
(5)	BITSTRING	3		RESERVED
(8)	FULLWORD	4		RESERVED
(C)	HALFWORD	2	EICLL	COMMAREA の長さ
(E)	HALFWORD	2	EICBB	RESERVED (MVS)
(10)	BITSTRING	1	EICDBA (0)	COMMAREA データ

DIP で要求された形式でユーザーから DIP へ情報を渡す  
ために使用されるデータ交換 DSECT

表 170.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	EII	データ交換 DSECT

表 170. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	FULLWORD	4	(2)	ストレージ・アカウンティング
(8)	BITSTRING	1	EIIBEG (0)	データの開始
(8)	BITSTRING	1	EIIDESL	DESTIDLENG
(9)	CHARACTER	8	EIIDES	DESTID
(11)	BITSTRING	1	EIIVOLL	VOLUMELENG
(12)	CHARACTER	6	EIIVOL	VOLUME
(18)	BITSTRING	1	EIIKEYL	KEYLENGTH
(19)	CHARACTER	64	EIIKEY	RIDFLD
(59)	BITSTRING	1	EIIEND (0)	

アプリケーションの引数リストをオーバーレイする引数リスト DSECT

表 171.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	EIA	EXEC 引数リスト DSECT
(0)	ADDRESS	4	EIAARG0	引数 0
(4)	ADDRESS	4	EIAARG1	1
(8)	ADDRESS	4	EIAARG2	2
(C)	ADDRESS	4	EIAARG3	3
(10)	ADDRESS	4	EIAARG4	4
(14)	ADDRESS	4	EIAARG5	5
(18)	ADDRESS	4	EIAARG6	6
(1C)	ADDRESS	4	EIAARG7	7
(20)	ADDRESS	4	EIAARG8	8
(24)	ADDRESS	4	EIAARG9	9
(28)	ADDRESS	4	EIAARG10	10
(2C)	ADDRESS	4	EIAARG11	11
(30)	ADDRESS	4	EIAARG12	12
(34)	ADDRESS	4	EIAARG13	13
(38)	ADDRESS	4	EIAARG14	14
(3C)	ADDRESS	4	EIAARG15	15
(40)	ADDRESS	4	EIAARG16	16

アプリケーションの引数リストの引数 0 をオーバーレイする  
ARG0 記述子



表 172.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	EID	EXEC CICS 引数ゼロ
(0)	CHARACTER	2	EIDFN (0)	関数グループおよび関数
(0)	CHARACTER	1	EIDGROUP (0)	関数グループ
(0)	.1.. .1..		EIDDLIGP	「X'44'」 EXEC DLI
(0)	..1. .1..		EIDGDGP	"X'24'" EXEC CICS GDS
(0)	...1 .11.		EIDSPGP	「X'16'」 EXEC CICS 同期点 および再同期
(0)	.... .1..		EIDTCGP	「X'04'」 EXEC CICS 端末管理
(0)	...1 1...		EIDBMSGP	"X'18'" EXEC CICS BMS
(0)	...1. ...		EIDICGP	「X'10'」 EXEC CICS インターバル制御
(0)	.... ....		EIDRMGP	「X'00'」 リソース・マネージャー
(0)	CHARACTER	1	EIDOPT0	オプション・バイト 0
(1)	CHARACTER	1	EIDFUNC (0)	FUNCTION
(1)	.... ..1.		EIDDLIIN	「X'02'」 EXEC DLI INIT 呼び出し
(1)	.... ..1.		EIDSYNCP	「X'02'」 EXEC CICS 同期点
(1)	.... ..1.		EIDRECV	「X'02'」 受信
(1)	.... .11.		EIDCONV	「X'06'」 会話
(1)	.... .1..		EIDSEND	「X'04'」 送信
(1)	.... ..1.		EIDRECVMAP	「X'02'」 マップの受信
(1)	.... .1..		EIDSENDMAP	「X'04'」 マップの送信
(1)	.... .11.		EIDSENDTEXT	「X'06'」 テキストの送信
(1)	.... 111.		EIDRECVPARTN	「X'0E'」 PARTN の受信
(1)	...1 ..1.		EIDSENDCONTROL	「X'12'」 制御の送信
(1)	.... 1...		EIDSENDPAGE	「X'08'」 ページの送信
(1)	.... 1.1.		EIDPURGEMESSAGE	"X'0A'" メッセージの消去
(1)	.... 1...		EIDSTART	「X'08'」 開始
(1)	.... 1.1.		EIDRETRIEVE	「X'0A'」 取得
(1)	.... 1...		EIDCANCEL	「X'08'」 キャンセル
(1)	.... .1..		EIDRSYNC	「X'04'」 EXEC CICS 再同期
(1)	...1 .1..		EIDDISC	「X'14'」 ISSUE-DISCONNECT
(1)	...1 1...		EIDEAU	「X'18'」 ISSUE-ERASEAUP

表 172. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1)	...1 11..		EIDPRINT	「X'1C'」 ISSUE-PRINT
(1)	..1. ....		EIDALLOC	「X'20'」 割り振り
(1)	..1. ..1.		EIDFREE	「X'22'」 解放
(1)	1... ....		EIDPRVFN	「X'80'」 >=X'80' の場合は「HIDDEN-ARG0-CALLS」、それ以外の場合は DL/I-STYLE を示します。
(1)	CHARACTER	1	EIDOPT1	オプション・バイト 1
(1)	.... .1..		EIDCOND	"X'04'"
(2)	CHARACTER	3	EIDEXIST (0)	引数存在ビット
(2)	CHARACTER	1	EIDOPT2	オプション・バイト 2
(2)	.1.. ....		EIDCOMM	「X'40'」 COMMAREA が指定されました
(2)	.... .1..		EIDDATA1	「X'04'」 DATALENGTH が指定されました
(2)	.... ...1		EIDTRAN	「X'01'」 トランザクション ID が指定されました
The following equates relate only to 'hidden arg0 calls', ie where EIDGROUP = X'00' and EIDFUNC >= X'80'.				
(2)	1... ....		EIDNCAL	「X'80'」 RM が呼び出されません
(2)	.1.. ....		EIDELUW	"X'40'" LAST CALL IN LUW
(2)	..1. ....		EIDRRMA	「X'20'」 RES-MGR がアクティブでない場合は返します (異常終了しません)。
(2)	...1. ...		EIDACAL	「X'10'」すべての RM が呼び出されます
(2)	.... .1.		EIDSOTR	"X'02'" FIRST CALL IN TASK
(2)	.... ...1		EIDEOTR	"X'01'" LAST CALL IN TASK
End of hidden arg 0 call equates				
(3)	CHARACTER	1	EIDOPT3	オプション・バイト 3
(3)	.1.. ....		EIDCHAN	"X'40'" CHANNEL OPTION FOR LINK
(4)	CHARACTER	1	EIDOPT4	オプション・バイト 4
(4)	1... ....		EIDSYEIB	「X'80'」 SYSEIB オプションを使用して変換
(4)	.1.. ....		EIDNOEDF	「X'40'」 NOEDF

表 172. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	..1. ....		EIDNOHAN	「X'20'」 NOHANDLE
(5)	CHARACTER	1	EIDOPT5	オプション・バイト 5
(5)	.... ..1		EIDSET	「X'01'」 設定
(5)	.... ..1.		EIDNEXT	「X'02'」 次
(5)	.... ..1.		EIDPSBKR	「X'02'」 受信時に PASSBK
(5)	.... ..1..		EIDMASSI	「X'04'」 MASSINSERT
(5)	1... ....		EIDTOL31	「X'80'」 TC ARG2 内は 31 ビット長
(5)	.1.. ....		EIDFML31	「X'40'」 TC ARG4 内は 31 ビット長
(5)	..1. ....		EIDMXL31	「X'20'」 TC ARG9 内は 31 ビット長
(5)	...1. ...		EIDNTRNC	「X'10'」 TC NOTRUNCATE オプション
(5)	1... ....		EIDTPN32	「X'80'」 TPN および 32 文字は有効
(5)	.1.. ....		EIDTROFF	「X'40'」 トレース・オフ
(5)	...1. ...		EIDTRLST	「X'10'」 リストをトレース
(5)	.... 1...		EIDTRSIN	「X'08'」 シングルをトレース
(5)	.... ..1..		EIDTRSYS	「X'04'」 システムをトレース
(5)	.... ..1.		EIDTRUSE	「X'02'」 ユーザーをトレース
(5)	.... ..1		EIDTRALL	「X'01'」 すべてをトレース
(5)	.... ..1..		EIDMSDEF	「X'04'」 BMS デフォルト
(5)	.... ..1.		EIDMSALT	「X'02'」 BMS 代替
(6)	CHARACTER	1	EIDOPT6	オプション・バイト 6
(6)	1... ....		EIDCONFM	「X'80'」 TC 確認オプション
(6)	1... ....		EIDRBA	「X'80'」 RBA
(6)	1... ....		EIDSYNC	"X'80'" SYNCONRETURN が指定されています。
(6)	1... ....		EIDRTST	「X'80'」 ルーティング可能な開始
(6)	.1.. ....		EIDGENER	「X'40'」 汎用
(6)	..1. ....		EIDGTEQ	「X'20'」 GTEQ
(6)	.... ..1.		EIDPROT	「X'02'」 保護
(6)	.... ..1		EIDNOCHK	「X'01'」 NOCHECK
(6)	.1.. ....		EIDTCDEF	「X'40'」 TC デフォルト

表 172. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	..1. ....		EIDTCALT	「X'20'」 TC 代替
(6)	.1.. ....		EIDRESUN	「X'40'」 RESUNAVAIL サポート
(7)	CHARACTER	1	EIDOPT7	オプション・バイト 7
(7)	.... 1...		EIDSGST	「X'08'」 SEGSET
(7)	.... .1..		EIDUPDT	「X'04'」 更新
(7)	.... .1..		EIDREWR	「X'04'」 再書き込み
(7)	.... 1...		EIDITEM	「X'08'」 項目
(7)	..1. ....		EIDICHDR	「X'20'」 IC ヘッダー
(7)	...1. ...		EIDICPUT	「X'10'」 データで始まる
(7)	...1. ...		EIDSHRD	「X'10'」 GETMAIN 共用
(7)	1... .1.1		EIDTERM	「X'85'」 GETMAIN 端末クラス
(8)	CHARACTER	8	EIDRMID (0)	リソース・マネージャー ID
(8)	CHARACTER	1	EIDOPT8	オプション・バイト 8
(8)	.... ....		EIDCANCL	「X'00'」 キャンセル (デフォルト)
(8)	.... ..1.		EIDLABEL	「X'02'」 ラベル
(8)	.... ...1		EIDPROG	「X'01'」 プログラム
(8)	.... ...1		EIDTCWRI	「X'01'」 TC 送信/会話
(8)	.... .1..		EIDWT	「X'04'」 待機
(9)	CHARACTER	1	EIDOPT9	オプション・バイト 9
(9)	...1. ...		EIDRRN	「X'10'」 RRN
(A)	CHARACTER	1	EIDOPT10	オプション・バイト 10
(A)	11.. ....		EIDMAPO	「X'C0'」 MAPONLY
(A)	1... ....		EIDBUF	「X'80'」 バッファー
(A)	.... 1...		EIDWAIT	「X'08'」 待機
(B)	CHARACTER	1	EIDOPT11	オプション・バイト 11
(B)	.... .1..		EIDPSBKW	「X'04'」 送信時に PASSBK
(C)	CHARACTER	1	EIDOPT12	オプション・バイト 12
(C)	...1. ...		EIDFMH	"X'10'" FMH
(C)	...1. ...		EIDRTAIN	「X'10'」 保持
(C)	.... 1...		EIDLAST	「X'08'」 最後
(C)	.... 1...		EIDRLSE	「X'08'」 解放
(D)	CHARACTER	1	EIDOPT13	オプション・バイト 13

表 172. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(E)	CHARACTER	1	EIDOPT14	オプション・バイト 14
(E)	...1. ...		EIDSTRF	「X'10'」構造化フィールド
(E)	....1.		EIDNVIT	「X'02'」送信勧誘
(F)	CHARACTER	1	EIDOPT15	オプション・バイト 15
(10)	CHARACTER	8	EIDLNNO (0)	行番号
(10)	CHARACTER	1	EIDOPT16	オプション・バイト 16
(11)	CHARACTER	1	EIDOPT17	オプション・バイト 17
(12)	CHARACTER	1	EIDOPT18	オプション・バイト 18
(13)	CHARACTER	1	EIDOPT19	オプション・バイト 19
(14)	CHARACTER	1	EIDOPT20	オプション・バイト 20
(15)	CHARACTER	1	EIDOPT21	オプション・バイト 21
(16)	CHARACTER	1	EIDOPT22	オプション・バイト 22
(17)	CHARACTER	1	EIDOPT23	オプション・バイト 23
(18)	CHARACTER	1	EIDOPT24	オプション・バイト 24
(19)	CHARACTER	1	EIDOPT25	オプション・バイト 25
(1A)	CHARACTER	1	EIDOPT26	オプション・バイト 26
(1B)	CHARACTER	1	EIDOPT27	オプション・バイト 27

## EIS - EXEC インターフェース構造

表 173.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHEISDS	

CONTROL BLOCK NAME = DFHEISDS  
NAME OF MATCHING PL/AS CONTROL BLOCK = DFHEISPS  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EXEC Interface Structure.  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1980, 2017

FUNCTION =  
このコピーブックは EXEC インターフェース・ストレージ  
(EIS) のシステム部分を記述します。これには DSECT  
ステートメントが含まれず、通常は DFHEIS によって呼び  
出されます。理由および詳細については以下のマクロを  
参照してください。

-----  
Dummy change for PQ58342

表 174.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	HALFWORD	2	EIS_LENGTH	>EIS の長さ
(2)	CHARACTER	6	EIS_EYE	>EIS の目印
TASK LIFETIME STORAGE 以下のストレージはタスクと同じ存続期間の情報を保持するために使用されます 以下のワードは GDDM でオフセット 8 に必要です				
(8)	ADDRESS	4	EIS_USER_EIB_ADDR	ユーザーの EIB のアドレス
(C)	ADDRESS	4	EISEIPB9	EIP ベース REG 9 の保存
(10)	ADDRESS	4	EISTCTTE (0)	現在の TC コマンドで指定された 端末/LU の TCTTE のアドレス。
(10)	ADDRESS	4	EISTCTSE	ALLOCATE で指定された TCTSE のアドレス
(14)	ADDRESS	4	(0)	TRACE_PUT のデータおよび境界情報
(14)	CHARACTER	20	EISTRDATAB (0)	
(14)	CHARACTER	18	EISTRDATA (0)	TRACE_PUT のデータ
(14)	CHARACTER	8	EISTRFLDAB (0)	フィールド A および B
(14)	CHARACTER	4	EISTRFLDA	フィールド A
(18)	CHARACTER	4	EISTRFLDB	フィールド B
(1C)	CHARACTER	8	EISTRRES	リソース名
(24)	CHARACTER	2	EISTRREQ (0)	要求バイト
(24)	CHARACTER	1	EISTRREQ1	要求バイト 1
(25)	CHARACTER	1	EISTRREQ2	要求バイト 2
(26)	BITSTRING	1	EISTRDST	ディスパッチャーの状態
(27)	BITSTRING	1	EISTRBIND	境界の標識
(14)	CHARACTER	22	EISTREAM64 (0)	AMODE 64 エントリーのトレース
(14)	BITSTRING	2	EISTREFN	AMODE 64 グループおよび機能
(16)	BITSTRING	1	EISTREKEY	AMODE 64 キー
(17)	BITSTRING	1	EISTREAM	AMODE 64 AMODE
(18)	ADDRESS	8	EISTRER13	AMODE 64 R13
(20)	ADDRESS	8	EISTRER1	AMODE 64 R1
(28)	BITSTRING	1	EISTREDST	ディスパッチャーの状態
(29)	BITSTRING	1	EISTREBIND	境界の標識
(14)	CHARACTER	12	EISTRXAM64 (0)	AMODE 64 出口トレース

表 174. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	BITSTRING	2	EISTRXFN	AMODE 64 グループおよび機能
(16)	BITSTRING	1	EISTRXDST	ディスパッチャーの状態
(17)	BITSTRING	1	EISTRXBIND	境界の標識
(18)	FULLWORD	4	EISTRXRP	AMODE 64 RESP
(1C)	FULLWORD	4	EISTRXRP2	AMODE 64 RESP2
(18)	CHARACTER	6	EISTRXGR	AMODE 64 GDS 戻りコード
(2A)	CHARACTER	2		予備
(2C)	ADDRESS	4	EISATABN	以降のルックアップを防止するための保存済みのテーブル項目ポインター。この目的で CAU も使用。
(30)	ADDRESS	4	EISCAHCB	付加ヘッダー制御ブロックのチェーンの先頭
(34)	ADDRESS	4	EISEDIDL	デバッグ・リンケージ
(38)	BITSTRING	1	EISFLAG2	一部のアクティブなハンドルの状態
(38)	1... ..		EISRDATT	"X'80'" RDATT
(38)	.1.. ..		EISWRBRK	"X'40'" WRBRK
(38)	..1. ....		EISEOF	"X'20'" EOF
(38)	...1. ...		EISNOSPA	「X'10'」 NOSPSPACE
(38)	.... 1...		EISQBUSY	「X'08'」 QBUSY
(38)	.... .1..		EISNOSTG	「X'04'」 NOSTG
(38)	.... ..1.		EISNQBSY	「X'02'」 ENQBUSY
(38)	.... ...1		EISNOJBS	「X'01'」 NOJBUSP
(39)	BITSTRING	1	EISFLAG3	「X'80'」 シグナル
(39)	1... ..		EISIGNAL	
(39)	.1.. ..		EISOFLOW	
(39)	..1. ....		EISYSBSY	
(39)	...1. ...		EISESBSY	「X'10'」 SESSBUSY
(3A)	BITSTRING	1	EISFLAG5	「X'80'」最初の受信超過の場合は 1
(3A)	1... ..		EISIN1	
(3A)	.1.. ..		EISLERR	
(3A)	..1. ....		EISRECF	「X'20'」 F フォーマットの場合は 1

表 174. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3A)	...1. ...		EISRECU	「X'10'」U フォーマットの場合は 1
(3A)	.... 1...		EISRETRY	「X'08'」 RETRIEVE IOERROR の場合は 1
(3A)	.... .1..		EISTWAIT	「X'04'」待機なしの書き込みの場合は 1
(3A)	.... ..1.		EISTAID	「X'02'」テスト EIBAID の場合は 1
(3B)	BITSTRING	1	EISDRESP	遅延応答
(3C)	BITSTRING	1	EISFLAG4	「X'80'」最終異常終了にダンプが含まれています
(3C)	1... ....		EISABDMP	
(3C)	.1.. ....		EISRUTER	「X'40'」実行単位の初期設定または実行単位の終了中
(3C)	..1. ....		EISQRECV	「X'20'」TSQ リカバリー可能 (CAU の場合)。
(3C)	...1. ...		EISQMAIN	「X'10'」TSQ が主ストレージにあり (CAU の場合)。
(3C)	.... 1...		EIS_LOWER_LEVEL_ ABENDED	「X'08'」下位リンク・レベルのユーザー・プログラムが以前に異常終了しています
(3C)	.... .1..		EISED FSE	「X'04'」ユーザー・タスク・セキュリティが初期設定されました
(3C)	.... ..1.		EISCANXT	「X'02'」キャンセルによる EXEC CICS 異常終了
(3C)	.... ...1		EISTCBNA	「X'01'」TCB 使用不可
(3D)	BITSTRING	1	EISED FDM	EDF デバッグ・モード
(3D)	1... ....		EISED FDO	「X'80'」デバッグがオン
(3D)	.1.. ....		EISED FST	「X'40'」個別の端末
(3D)	..1. ....		EISED FX	「X'20'」EDFX により I/O が発行
(3D)	...1. ...		EISABNDG	「X'10'」EDFX が異常終了を発行
(3D)	.... 1...		EISED FDF	「X'08'」EDF はオン、ただし遅延
(3D)	.... .1..		EISED FRO	「X'04'」読み取り専用の EDF
(3E)	CHARACTER	2		予約
(40)	ADDRESS	4	EISTIOA	16 MB 境界より下の TIOA のアドレス



表 174. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(44)	FULLWORD	4	EISTIOAL	16 MB 境界より下の TIOA の長さ
(48)	FULLWORD	4	EISUPERC	RMI のスーパーリンク・レベル・カウンタ
(4C)	ADDRESS	4	EISEXITT	ユーザー出口のタスク・トークン
(50)	ADDRESS	4	EIS_SYS_EIB_ADDR	「システム」 EIB のアドレス
(54)	ADDRESS	4	EISTRACE	レベル 2 トレース
(58)	FULLWORD	4	EISSAVE0	GETMAIN/FREEM の R0 保存域。
(5C)	ADDRESS	4	EISSAVE1	GETMAIN/FREEM の R1 保存域。
(60)	ADDRESS	4	EISSAVE6	GETMAIN/FREEM の R6 保存域。
(64)	ADDRESS	4	EISSAVE7	GETMAIN/FREEM の R7 保存域。
(64)	ADDRESS	4	EISTPTA	TCATPTA の保管域
(68)	BITSTRING	8	EIS_LE370_THREAD_TOKEN	LE スレッド・トークン
PROGRAM LIFETIME STORAGE 以下のストレージは現行プログラムと同じ存続期間の情報を保持するために使用されます				
(70)	HALFWORD	2	EISCSETL	読み取り設定のデータ長 (切り捨てなし)
(72)	CHARACTER	1	EISENILT	ラベル・テーブル内のエントリ番号
(73)	CHARACTER	1		予約
(74)	ADDRESS	4	EISRET	サブルーチンのリターン・アドレス
(78)	ADDRESS	4		サービス用に予約
COMMAND LIFETIME STORAGE 以下のストレージは現行コマンドと同じ存続期間の情報を保持するために使用されます				
(7C)	CHARACTER	4	EISSYSNM	リソースを保持するシステムの名前
(80)	ADDRESS	4	EISTEMP	一時 R14 スロット
(84)	ADDRESS	4	EISTEMP2	一時 R14 スロット
(88)	ADDRESS	4	EISTEMP3	一時 R14 スロット
(8C)	ADDRESS	4	EISTEMP4	一時 R14 スロット
(90)	BITSTRING	1	EISEDFRB	EDF 要求/応答バイト

表 174. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
REQUEST BITS				
(90)	1... ..		EISEDFRQ	「X'80」 EXEC 要求
(90)	.1.. ..		EISEDFRS	「X'40」 EXEC 応答
(90)	..1. ....		EISEDFIN	「X'20」 初期設定
(90)	...1. ...		EISEDFTP	「X'10」 プログラム終了処理
(90)	.... 1...		EISEDFTT	「X'08」 タスク終了
(90)	.... .1..		EISDFAB	「X'04」 異常終了
(90)	.... ..1.		EISDFAC	「X'02」 異常条件
(90)	.... ...1		EISDFRE	「X'01」 PLIST の再フォーマットが必要
REPLY BITS				
(90)	1... ..		EISDFFA	「X'80」 強制異常終了
(90)	.1.. ..		EISDFUA	「X'40」 ユーザー異常終了
(90)	..1. ....		EISDFUW	「X'20」 ユーザー異常終了、 ダンプあり
(90)	...1. ...		EISDFUD	「X'10」 ユーザー・ダンプ
(90)	.... 1...		EISDFCA	「X'08」 突発的な異常終了
(91)	CHARACTER	7		予約
START OF STACKED STORAGE 以下のストレージ (EISUPERB まで) はリンクを越えてスタックされます。 スタック・ストレージの長さは EISTACKL で保持されます。ここから EISERMSA までのフィールドは実行単位に対してローカルです。				
(98)	DBL WORD	8	(0)	PIPI CICS キー RSA のアドレス
(98)	ADDRESS	4	EISTACKA (0)	
(98)	ADDRESS	4	EIS_PIPi_CICSKEY_RSA	
(9C)	ADDRESS	4	EIS_PIPi_USERKEY_STG	PIPI ユーザー・キー・ストレージ (RSA を含む) のアドレス
(A0)	ADDRESS	4	EISRUSTG	実行単位ローカル・ストレージのアドレス
(A4)	ADDRESS	4	EISERMSA	EDF/DLI EDF 表示データのアドレス
(A8)	ADDRESS	4	EIS_PLB_ADDRESS	プログラム言語ブロックのアドレス
(AC)	ADDRESS	4	EIS_APLI_SAVEAREA	DFHAPLI の放棄制御のレジスターのアドレス

表 174. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B0)	ADDRESS	4	EISASTG	WS のアドレス (COBOL のみ)
(B4)	CHARACTER	2	EIS_PROGRAM_MODE	アプリケーション・プログラムの TCB モード
(B6)	BITSTRING	1	EISAPM	アプリケーション・プログラム・マスク
(B7)	BITSTRING	1	EISFLAG8	「X'80'」EDFX-SRP 発行の異常終了で TCAAAM が設定されました
(B7)	1... ..		EISSRPAB	
(B7)	.1.. ..		EISEDFRM	
(B7)	...1. ...		EISEDFRN	
(B7)	... 1...		EISCEDFY	
(B7)	.... .1..		EISTKING	「X'04'」新規 EXEC 対応 GLUE/URM に移行中
(B7)	.... ..1.		EISDPL	「X'02'」プログラムが DPL API に制限されています
(B7)	.... ...1		EISYNCK	「X'01'」DPL サーバー・プログラムで同期点処理が許可されています
(B8)	BITSTRING	1	EISFLAG9	「X'80'」最終 EXEC CICS コマンドで SYSEIB が指定されています
(B8)	1... ..		EISSEIB	
(B8)	.1.. ..		EISRTDST	「X'40'」RouTeD SStart 要求を示します
(B8)	..1. ....		EISERM31	「X'20'」DFHERM が AMODE 31 で起動しました
(B8)	...1. ...		EISERM64	「X'10'」DFHERM が AMODE 64 で起動しました
(B9)	BITSTRING	1		予約
(BA)	HALFWORD	2	EISEDFLV	現行プログラムの EDF スタック・レベル
(BC)	ADDRESS	4		予約

表 174. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
以下のストレージ (EISINITL の EQU まで) は、各プログラム・レベルについて X'00' に再初期設定されます この初期設定領域の長さは EISINITL です。				
(C0)	ADDRESS	4	EISINITA (0)	各種フラグ
(C0)	BITSTRING	1	EISFLAG1	
(C0)	1... ..		EISRORX	「X'80'」 PL/I RETURN または XCTL の場合は 1
(C0)	.1.. ..		EISSPEX	「X'40'」 XEISPIN、OUT に該当
(C0)	..1. ....		EISJVMXC	「X'20'」 JVM で実行中
(C0)	.... 1...		EISPGOTO	「X'08'」 LE/370 Goto 実行フラグ
(C0)	.... ..1.		EISEDFFC	「X'02'」呼び出しセットの最初の呼び出しで EDF がオンであった場合は 1
(C0)	.... ...1		EISEXEC	「X'01'」 1: EXEC コマンドの実行中
(C1)	CHARACTER	2	EIS_FASTPATH (0)	高速パス条件フラグ
(C1)	BITSTRING	1	EISFLAG6	EISFLAG2 のマスター
(C2)	BITSTRING	1	EISFLAG7	EISFLAG3
注: EISFLAG4 は EISLANG に置き換えられています。これは TM ではなく CLI によってテストされるビットのパターンであることを示しています。 EISLANG のビット 0、1、2、7 は常にゼロです。				
(C3)	BITSTRING	1	EISLANG	言語フラグ
(C3)	...1 111.		EISLANGS	「X'1E'」すべての言語のビット
(C3)	...1. ....		EISRPG	「X'10'」 RPG プログラムの場合
(C3)	.... 1...		EISASM	「X'08'」 ASM プログラムの場合
(C3)	.... .1..		EISCOBOL	「X'04'」 COBOL プログラムの場合
(C3)	.... .11.		EISSPCOB	「X'06'」特殊プログラムの場合
(C3)	.... ..1.		EISPLI	「X'02'」 PL/I プログラムの場合
(C3)	.... 1.1.		EISPLS	「X'0A'」 PL/AS プログラムの場合
(C3)	.... 11..		EISVSPLI	「X'0C'」 V. SPECIAL プログラムの場合

表 174. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C3)	.... 111.		EISC	「X'0E」C プログラムの場合
(C3)	...1 ..1.		EISLEASM	「X'12」LE MAIN アセンブラーの場合
(C4)	BITSTRING	1	EISFLAGA	フラグ・バイト
(C4)	1... ....		EISDAT31	「X'80」プログラムは 16 M を超えるデータを受け入れます
(C4)	.1.. ....		EISDAT64	「X'40」プログラムは 2G を超えるデータを受け入れます
(C4)	.... .1..		EIS_XCTL	「X'04」ユーザーが XCTL を発行しました
(C4)	.... ..1.		EIS_PROGRAM_ABENDED	「X'02」DFHAPLI のリカバリー・ルーチンがプログラムの異常終了を検出しました
(C4)	.... ....1		EISEIECR	「X'01」プログラムが Exec Cics Return を発行して終了しました
EIS_CICS_DATAKEY、EIS_CICS_EXECKEY、EIS_CURRENT_EXECKEY、および EIS_ABEND_EXECKEY はすべてストレージ分離のサポートに含まれています - PSK				
(C4)	..1. ....		EIS_CICS_DATAKEY	「X'20」現行プログラムが CICS データ・ロケーション・キーで定義されています
(C4)	...1. ....		EIS_CICS_EXECKEY	「X'10」現行プログラムが定義されています
(C4)	.... 1...		EISRUNIN	「X'08」CEE 実行単位が制御 CICS 実行キー内にあります。
(C5)	BITSTRING	1	EIS_CURRENT_EXECKEY	現行コマンドの開始時の即時実行キー
(C5)	1..1 ....		EIS_USERKEY	「X'90」EIS_CURRENT_EXECKEY をテストするための定数
(C6)	BITSTRING	1	EIS_ABEND_EXECKEY	最後のハンドル異常終了ラベルがこのレベルで実行された場合の即時実行キー。
(C7)	BITSTRING	1	EIS_APPL_BOUNDARY_FLAGS	アプリケーション境界フラグ
(C7)	1... ....		EIS_RECOVERY_SWITCH	「X'80」アプリケーション境界でリカバリー環境の切り替えが必要

表 174. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C7)	.1.. ....		EIS_ABTERM_ALLOWED_ SWITCH	「X'40'」アプリケーション境界で Abterm_allowed の切り替えが必要
(C7)	..1. ....		EIS_CRITICAL_CODE_ SWITCH	「X'20'」アプリケーション境界で重要コード保護の切り替えが必要
(C7)	...1. ...		EIS_RESET_RUNAWAY_ SWITCH	「X'10'」ランナウェイ状態のリセット
(C7)	.... 1...		EISECOFF	「X'08'」現行プログラムでイベント・キャプチャーがオフになっています
(C7)	.... .1..		EISECTST	「X'04'」現行プログラムでイベント・キャプチャーがテストされました
(C8)	ADDRESS	4	EIS24STG	16 M より下の実行単位作業域のアドレス
(CC)	ADDRESS	4		予約
(CC)	...1. ...		EISINITL	「*-EISINITA」長さのクリア
これはリンクまたは XCTL で X'00' に初期設定される領域の終了点です。				
(CC)	..11 1...		EISTACKL	「*-EISTACKA」LINK 上にスタックされる長さ
END OF STACKED STORAGE SUPERLINK STORAGE 以下のストレージは LINK によってスタックされませんが、リソース・マネージャ呼び出し (SUPERLINK) によってスタックされます。これは、起動されたリソース・マネージャがコマンド・レベル・インターフェース (EXEC CICS ... など) を通じて CICS を起動した場合に再帰処理を実行できるようにするためです。				
(D0)	ADDRESS	8	EISUPERB (0)	SUPERLINK の開始
(D0)	ADDRESS	4	EISICIOAL	ブリッジの IC 取得の長さ
(D4)	ADDRESS	4	EISBAIOA	A(BAIOA)
(D8)	ADDRESS	4	EISTDIA	A(TDIA)
(DC)	ADDRESS	4	EISTSIOA	A(TSIOA)
(E0)	ADDRESS	4	EISICIOA	IC TSIOA
(E4)	ADDRESS	4	EISDITAB	DI TABLE
(E8)	ADDRESS	4	EISERMDA	A(ERM-EDF I/F VECTOR)
(EC)	ADDRESS	4	EISBIBP	
(F0)	ADDRESS	8	EISEIPR1	EIP の EDF 用入力 R1
(F8)	ADDRESS	4	EISUPERE (0)	SUPERLINK の終わり *
SUPERLINK ストレージの終わり				

表 174. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(F8)	FULLWORD	4	(0)	DFHEIB
(F8)	CHARACTER	8	EISTITLE	

## EISTG - EXEC インターフェース動的ストレージ

EXEC INTERFACE DYNAMIC STORAGE

表 175.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHEISTG	EXEC インターフェース・ストレージ
(0)	FULLWORD	4	DFHEISA (18)	保存域 R14 から R12 (12 OFF)
(48)	FULLWORD	4	DFHEILWS	RESERVED
(4C)	FULLWORD	4	DFHEINAB	RESERVED
(50)	FULLWORD	4	DFHEIRS0	RESERVED
(54)	FULLWORD	4	DFHEIR13	レジスター 13
(58)	FULLWORD	4	DFHEIRS1	RESERVED
(5C)	FULLWORD	4	DFHEIBP	EIB ポインター (バッチの場合は不使用)
(60)	FULLWORD	4	DFHEICAP	COMMAREA ポインター (バッチの場合は不使用)
(64)	HALFWORD	2	DFHEIV00	DFHECALL が使用するハーフワード TEMP
(66)	HALFWORD	2	DFHEIRS2	RESERVED
(68)	FULLWORD	4	DFHEIPL (13)	パラメーター・リスト
(9C)	FULLWORD	4	(51)	DLI および XA2 ON の状態について 64 パラメーターを許可、EXEC CICS についても許可
(168)	FULLWORD	4	DFHEIRS3	DFHECALL が使用するフルワード TEMP
(16C)	FULLWORD	4	DFHEIRS4	RESERVED
(170)	FULLWORD	4	DFHEITP1	一時ポインター 1
(174)	FULLWORD	4	DFHEITP2	一時ポインター 2
(178)	FULLWORD	4	DFHEITP3	一時ポインター 3
(17C)	FULLWORD	4	DFHEITP4	一時ポインター 4
START DEFINITION OF USER DYNAMIC STORAGE				

表 175. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(180)	DBL WORD	8	DFHEIUSR (0)	ユーザー動的ストレージの位置合わせ

## EIUS - EXEC インターフェース・ユーザー構造

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHEIUS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS User part of EXEC interface storage
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1990, 2000
FUNCTION =
    これはアプリケーション・プログラムと CICS の間の
    インターフェースの一部です。これには、アプリケーション
    またはアプリケーションを起動する他のプログラムにアドレス
    が渡されるフィールドが含まれています。
    EIUS は実行インターフェース・コンポーネントが所有します。
    トランザクションごとに 1 つの EIUS が存在します。
LIFETIME =
    EIUS は DFHAPDS 内で作成され、タスクの存続期間だけ存続します。
STORAGE CLASS =
    サブプールはタスクに指定された TASKDATAKEY オプションと
    TASKDATALOC オプションに従って選択されます。
    選択可能なサブプールは以下のとおりです。
    SUBPOOL TASKDATAKEY TASKDATALOC
    USER24 USER BELOW
    USER31 USER ANY
    CICS24 CICS BELOW
    CICS31 CICS ANY
LOCATION =
    EIUS は TCA から TCAEIUSA によってアドレス指定されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
    None
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None
    MODULE TYPE = Control block definition
EXTERNAL REFERENCES =
    DATA AREAS =
        この制御ブロックはオペレーティング・システムのデータ域を
        参照しません。
    CONTROL BLOCKS =
        この制御ブロックは他の制御ブロックを参照しません。
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
        この制御ブロック定義はグローバル変数を
        参照しません。

```

表 176.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	232	DFHEIUS	EXEC インターフェース・ユーザー構造
(0)	CHARACTER	16	EIUS_PREFIX	標準制御ブロック接頭部
(0)	HALFWORD	2	EIUS_LENGTH	DFHEIUS の長さ
(2)	CHARACTER	1	EIUS_ARROW	'>'
(3)	CHARACTER	3	EIUS_DFH	'DFH'
(6)	CHARACTER	10	EIUS_BLOCK_NAME	「EIUS」
(10)	ADDRESS	4	EIUS_CEE_TWA	LE/370 スレッド w/a のアドレス



表 176. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
START OF STACKED STORAGE 以下のストレージ (EIUS_SUPER_STACK まで) はリンクまたは XCTL を 越えてスタックされます。 以下の 2 つの部分で構成されます。 1. EIUS_STACK_INIT - X'00' に再初期設定されます。 2. EIUS_STACK_ASIS - スタック上でそのまま残されます。				
(14)	CHARACTER	196	EIUS_STACK_AREA	リンク・スタック領域全体
以下のストレージ (EIUS_STACK_ASIS まで) はリンク または XCTL の後に X'00' に再初期設定されます				
(14)	CHARACTER	16	EIUS_STACK_INIT	再初期設定されるセクション
(14)	CHARACTER	8	EIUS_CEE_RUNUNIT_TK	CEE 実行単位トークン
(1C)	ADDRESS	4	*	予約
(20)	ADDRESS	4	*	予約
これはリンクまたは XCTL で X'00' に初期設定される領域の終了点です 以下のストレージ (EIUS_SUPER_STACK まで) はリンクまたは XCTL 後にそのまま残されます。				
(24)	CHARACTER	180	EIUS_STACK_ASIS	スタック上でそのまま残されます
(24)	ADDRESS	4	*	予約
(28)	ADDRESS	4	*	予約
(2C)	CHARACTER	8	EIUS_HLL_RUNUNIT_TK	高水準言語実行単位トークン
EIUS_EIB_ADDR と EIUS_CURR_COMMA_ADDR は、アセンブラーを使用 した EXEC CICS 内の DFHEIENT マクロ用に隣接している必要が あります。				
(34)	ADDRESS	4	EIUS_EIB_ADDR	EIB アドレス
EIUS_CURR_COMMA_ADDR は現在実行中のプログラムが受け取る COMMAREA です。COMMAREA のロケーションやキーが原因でプログ ラムが元の COMMAREA にアクセスできないために、これが採取 されたコピーになっている場合があります。 これがコピーである場合、元のアドレスは EIS_ORIG_COMMA_ADDR に格納されます。				
(38)	ADDRESS	4	EIUS_CURR_COMMA_ADDR	現在の COMMAREA のアド レス
(3C)	ADDRESS	4	EIUS_RSA_ADDR	アプリケーションのレジス ター保存域のアドレス
(40)	CHARACTER	144	EIUS_RSA	アプリケーションが使用す るレジスター保存域
(D0)	ADDRESS	4	*	予約
(D4)	ADDRESS	4	*	予約

表 176. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
END OF STACKED STORAGE				
SUPERLINK STORAGE ----- 以下のストレージは LINK によってスタックされませんが、リソース・マネージャ呼び出し (SUPERLINK) によってスタックされます。これは、起動されたリソース・マネージャがコマンド・レベル・インターフェース (EXEC CICS ... など) を通じて CICS を起動した場合に再帰処理を実行できるようにするためです。ストレージは SUPERLINK 後にそのまま残されます。				
(D8)	CHARACTER	16	EIUS_SUPER_STACK	SUPERLINK ストレージの開始
引数リストがここに作成されるため、EIUS_EIB_ADDR_PTR と EIUS_COMMA_ADDR_PTR は隣接している必要があります。				
(D8)	CHARACTER	8	EIUS_ARG_LIST	アプリケーション引数リスト
(D8)	ADDRESS	4	EIUS_EIB_ADDR_PTR	EIUS_EIB_ADDR へのポインター
(DC)	ADDRESS	4	EIUS_COMMA_ADDR_PTR	EIUS_CURR_COMMA_ADDR へのポインター
(E0)	ADDRESS	4	*	予約
(E4)	ADDRESS	4	*	予約
(E8)	CHARACTER	0	EIUS_SUPER_END	SUPERLINK ストレージの終わり

## EPDE - イベント処理記述子

CONTROL BLOCK NAME = DFHEPDEC

FUNCTION

EPDE は、キャプチャーされた CICS EVENT に関するデータと、そのイベント・データに対して指定されたフォーマット属性を記述する DFHEP.DESSCRIPTOR コンテナの定義です。

CICS EVENT オブジェクトは、DFHEP.xxxxx という名前の以下のコンテナで構成されます。

ADAPTER

EPAdapter 構成のコンテナ。

ADAPTPARM

EPAdapter 起動パラメーターのコンテナ。

CONTEXT

すべてのイベントに共通のコンテキスト・データのコンテナ。

DESCRIPTOR

キャプチャー・データ項目のリストを記述するコンテナ。

DFHEP.CHAR.nnnnn

キャプチャーされた各データ項目のコンテナ。nnnnn はキャプチャーされたデータの順序付けを示す 5 桁の 10 進数字のシーケンス番号 (「00001」から始まる) です。これらのコンテナには、イベント・バインディング・エディターで発行ビジネス情報を定義するときに要求された方法に従ってフォーマット設定された、印刷

可能形式のキャプチャー・データが含まれています。  
DFHEP.DATA.nnnnn  
キャプチャーされた各データ項目のコンテナ。nnnnn はキャプチャーされたデータの順序付けを示す 5 桁の 10 進数字のシーケンス番号（「00001」から始まる）です。これらのコンテナには未加工の不定形式のキャプチャー・データが含まれています。

この記述子はイベントの XML 定義から作成されます。この XML 定義は、多くの場合、CICS イベント・バインディング・エディターを使用して作成され、バンドルを通じて CICS にインストールされます

EP アダプターに渡される各 CICS イベント・オブジェクトには DFHEP.DESSCRIPTOR コンテナが含まれています。このコンテナには、キャプチャーされたデータ項目ごとに 1 つの接頭部と 1 つの項目定義配列が含まれており、DFHEP.DATA.nnnnn コンテナに EPDE\_Item 配列内の n 番目の項目に対応するデータが格納されるようになっています。

DESCRIPTOR 配列内の各項目は、キャプチャーされたソース・データの型と必要な長さ、およびそのデータがフォーマット設定された場合の型を定義します。ソース・データの型はフィールド EPDE\_DataType で指定され、以下のいずれかの値を取ることができます。

PACKED  
パック 10 進数。  
ZONED  
ゾーン 10 進数。  
HEX  
16 進数。  
UWORD  
符号なしハーフワード。  
UFWORD  
符号なしフルワード。  
SHWORD  
符号付きハーフワード。  
SFWORD  
符号付きフルワード。  
CHAR  
文字。  
HEXFLOAT  
16 進浮動小数点（HFP）。  
BINFLOAT  
2 進浮動小数点（BFP）。  
DECFLOAT  
10 進浮動小数点（DFP）。  
HEXZ  
ヌル終了 16 進数。  
CHARZ  
ヌル終了 文字。:ed1

- 注:
- COBOL プログラムからキャプチャーされたゾーン 10 進数データの符号は、先頭に付く場合と末尾に付く場合があり、数値データとは別になっている場合とそれに含まれる場合があります。
  - CHAR と CHARZ、HEX と HEXZ は情報提供の目的でのみ区別されています。キャプチャーされたデータには末尾のヌルは含まれません。

キャプチャーされたデータはソース・データ内で検出されたままの形で保管されます。  
その長さはデータ・コンテナの長さから導出できます。  
キャプチャー・データ項目の仕様で指定された長さを上限とするすべてのデータが使用可能です。キャプチャー・データが使用不可の場合は、対応する DFHEP.DATA コンテナと DFHEP.CHAR コンテナが作成されません。

-----

表 177.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	EPDE	イベント記述子データ

表 177. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	12	EPDE_PREFIX	固定長の接頭部
(0)	CHARACTER	4	EPDE_STRUCID	EPDE の構造 ID
(4)	FULLWORD	4	EPDE_VERSION	この構造体のバージョン
(8)	HALFWORD	2	EPDE_ITEMLENGTH	データ項目の長さ
(A)	HALFWORD	2	EPDE_ITEMCOUNT	データ項目数
(C)	CHARACTER	0	EPDE_PREFIXEND	記述子配列の開始

表 178.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	68	EPDE_ITEM	データ記述子項目配列
(0)	CHARACTER	32	EPDE_DATANAME	データ項目名
(20)	CHARACTER	8	EPDE_DATATYPE	データ型コード
(28)	FULLWORD	4	EPDE_DATAPRECISION	データの精度
(2C)	CHARACTER	16	EPDE_FORMATTYPE	フォーマット設定後のデータ型
(3C)	FULLWORD	4	EPDE_FORMATLEN	フォーマット設定後の長さ
(40)	FULLWORD	4	EPDE_FORMATPRECISION	フォーマット設定後の精度

## 定数

表 179.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
Values of structid				
4	CHARACTER	EPDE	EPDE_STRUC_ID	
Values of version				
2	DECIMAL	1	EPDE_VERSION_1	
2	DECIMAL	1	EPDE_CURRENT_VERSION	
Values of EPDE_DataType				
8	CHARACTER	PACKED	EPDE_PACKED	
8	CHARACTER	ZONED	EPDE_ZONED	
8	CHARACTER	HEX	EPDE_HEX	
8	CHARACTER	UHWORD	EPDE_UHWORD	
8	CHARACTER	UFWORD	EPDE_UFWORD	
8	CHARACTER	SHWORD	EPDE_SHWORD	

表 179. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
8	CHARACTER	SFWORD	EPDE_SFWORD	
8	CHARACTER	CHAR	EPDE_CHAR	
8	CHARACTER	HEXFLOAT	EPDE_HEXFLOAT	
8	CHARACTER	BINFLOAT	EPDE_BINFLOAT	
8	CHARACTER	DECFLOAT	EPDE_DECFLOAT	
8	CHARACTER	HEXZ	EPDE_HEXZ	
8	CHARACTER	CHARZ	EPDE_CHARZ	
Values of EPDE_FormatType				
16	CHARACTER	テキスト	EPDE_TEXT	
16	CHARACTER	numeric	EPDE_NUMERIC	
16	CHARACTER	scientific	EPDE_SCIENTIFIC	
Values of EPDE_FormatLen				
4	DECIMAL	0	EPDE_FORMATLEN_AUTO	
Values of EPDE_FormatPrecision				
4	DECIMAL	-1	EPDE_FORMATPREC_AUTO	

## EPFE - イベント処理フラット化イベント

```
=====
EPFE - CICS フラット化イベント
このコピーブックでは、CICS フラット化イベント (CFE) と
CICS コンテナ・ベース・イベント (CCE) の両方に含まれる
CICS イベント処理コンテキスト・ヘッダーについて説明します。
CFE イベントには、コンテキスト・ヘッダーが含まれ、その直後に
キャプチャーされたイベント・データがあります。イベント内の各
データ項目は、キャプチャー仕様に従ってフォーマット
設定され、イベント・バインディングで指定された順序でイベント・
データに追加されます。
CCE イベントでは、このデータがコンテキスト・コンテナ
DFHEP.CCECONTEXT に含まれています。
=====
```

表 180.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	228	EPFE	EPFE
(0)	CHARACTER	228	EPFE_CONTEXTDATA	イベント・コンテキスト
(0)	CHARACTER	4	EPFE_STRUCID	構造体 ID EPFE
(4)	CHARACTER	4	EPFE_VERSION	バージョン
(8)	CHARACTER	32	EPFE_EVENTBINDING	イベント・バインディング 名

表 180. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(28)	CHARACTER	8	EPFE_EBUSERTAG	イベント・バインディング・ユーザー・タグ
(30)	CHARACTER	32	EPFE_BUSINESSEVENT	ビジネス・イベント名
(50)	CHARACTER	54	EPFE_NETWORKUOWID	ネットワーク作業単位 ID
(86)	CHARACTER	17	EPFE_NETQUALAPPLID	ネットワーク修飾アプリケーション ID
(97)	CHARACTER	29	EPFE_DATETIME	キャプチャー日時
(B4)	CHARACTER	32	EPFE_CSNAME	キャプチャー仕様名
(D4)	HALFWORD	2	EPFE_ITEMCOUNT	項目数
(D6)	CHARACTER	14	*	予約
(E4)	CHARACTER	0	EPFE_EVENTDATA	イベント・データの開始

## 定数

表 181.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
EPFE_StrucId の値				
4	CHARACTER	EPFE	EPFE_STRUC_ID	
EPFE_Version の値				
4	CHARACTER	0001	EPFE_VERSION_1	
4	CHARACTER	0002	EPFE_VERSION_2	

## EPCX - イベント処理コンテキスト・コンテナ

このコピーブックは、CICS EP EVENT オブジェクトのコンテキスト情報を含む DFHEP.CONTEXT コンテナを記述します。

EPCX\_Program、EPCX\_Resp、および EPCX\_UOWid は、システム・イベントについては設定されません。

CICS EVENT オブジェクトは以下のコンテナで構成されます。

DFHEP.ADAPTER  
 - EP アダプター構成のコンテナ  
 DFHEP.ADAPTPARM  
 - EP アダプター起動パラメーターのコンテナ  
 DFHEP.CONTEXT  
 - すべてのイベントに共通のコンテキスト・データのコンテナ  
 DFHEP.DESRIPTOR  
 - キャプチャー・データ項目のリストを記述するコンテナ  
 DFHEP.DATA.nnnnn  
 - キャプチャーされた各データ項目のコンテナ。nnnnn はキャプチャーされたデータの順序付けを示す 5 桁の 10 進数字のシーケンス番号（「00001」から始まる）です。

表 182.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	195	EPCX	イベントのコンテキスト・データ
(0)	CHARACTER	4	EPCX_STRUCID	EPCX の構造 ID
(4)	FULLWORD	4	EPCX_VERSION	構造バージョン番号
(8)	HALFWORD	2	EPCX_SCHEMA_VERSION	スキーマのバージョン番号
(A)	HALFWORD	2	EPCX_SCHEMA_RELEASE	スキーマのリリース番号
(C)	CHARACTER	120	EPCX_CHAR_DATA	文字データ
(C)	CHARACTER	32	EPCX_EVENT_BINDING	イベント・バインディング名
(2C)	CHARACTER	32	EPCX_CS_NAME	キャプチャー仕様名
(4C)	CHARACTER	8	EPCX_EBUSERTAG	イベント・バインディング・ユーザー・タグ
(54)	CHARACTER	32	EPCX_BUSINESSEVENT	ビジネス・イベント名
(74)	CHARACTER	8	EPCX_NETQUAL	ネットワーク・アプリケーション ID 修飾子
(7C)	CHARACTER	8	EPCX_APPLID	Applid (アプリケーション ID)
(84)	CHARACTER	4	EPCX_TRANID	トランザクション Id
(88)	CHARACTER	8	EPCX_USERID	ユーザー ID
(90)	CHARACTER	8	EPCX_ABSTIME	イベントの ABSTIME
(98)	CHARACTER	1	EPCX_EVENT_TYPE	アプリケーションまたはシステム
(99)	CHARACTER	3	*	予約
(9C)	CHARACTER	8	EPCX_PROGRAM	現在のプログラム名
(A4)	FULLWORD	4	EPCX_RESP	EIBRESP
(A8)	CHARACTER	27	EPCX_UOWID	ネットワーク作業単位 ID

## 定数

表 183.

長さ	タイプ	値	名前	説明
Values of EPCX_StrucId				
4	CHARACTER	EPCX	EPCX_STRUC_ID	
Values of EPCX_Version				
4	DECIMAL	1	EPCX_VERSION_1	
4	DECIMAL	2	EPCX_VERSION_2	

表 183. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	2	EPCX_CURRENT_VERSION	
Values of EPCX_SchemaVersion				
2	DECIMAL	1	EPCX_SCHEMA_VERSION_1	
2	DECIMAL	2	EPCX_SCHEMA_VERSION_2	
2	DECIMAL	2	EPCX_CURRENT_SCHEMA_VERSION	
Values of EPCX_SchemaRelease				
2	DECIMAL	0	EPCX_SCHEMA_RELEASE_0	
2	DECIMAL	0	EPCX_CURRENT_SCHEMA_RELEASE	
Values of EPCX_EventType				
1	CHARACTER	A	EPCX_APPLICATION	
1	CHARACTER	S へ	EPCX_SYSTEM	

## EPAP - イベント処理 Adaptparm コンテナ

このコピーブックは、CICS EP アダプターを起動するためのパラメーター・データを含む DFHEP.ADAPTPARM コンテナを記述します。

CICS EVENT オブジェクトは以下のコンテナで構成されます。

DFHEP.ADAPTER  
 - EP アダプター構成のコンテナ  
 DFHEP.ADAPTPARM  
 - EP アダプター起動パラメーターのコンテナ  
 DFHEP.CONTEXT  
 - すべてのイベントに共通のコンテキスト・データのコンテナ  
 DFHEP.DESRIPTOR  
 - キャプチャー・データ項目のリストを記述するコンテナ  
 DFHEP.DATA.nnnnn  
 - キャプチャーされた各データ項目のコンテナ。nnnnn はキャプチャーされたデータの順序付けを示す 5 桁の 10 進数字のシーケンス番号（「00001」から始まる）です。

表 184.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	44	EPAP	EP アダプター・パラメーター・データ
(0)	CHARACTER	4	EPAP_STRUCID	EPAP の構造 ID
(4)	FULLWORD	4	EPAP_VERSION	構造バージョン番号
(8)	CHARACTER	32	EPAP_ADAPTERNAME	EP アダプター名
(28)	CHARACTER	1	EPAP_RECOVER	発行のリカバリー可能性



表 184. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(29)	CHARACTER	3	*	予約

## 定数

表 185.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
Values of EPAP_StrucId				
4	CHARACTER	EPAP	EPAP_STRUC_ID	
Values of EPAP_Version				
4	DECIMAL	1	EPAP_VERSION_1	
4	DECIMAL	1	EPAP_CURRENT_VERSION	
Values of EPAP_Recover				
1	CHARACTER	R	EPAP_RECOVERABLE	
1	CHARACTER	N	EPAP_NON_RECOVERABLE	
1	CHARACTER		EPAP_ANY_RECOVERABLE	

## EPGDS - イベント処理グローバル統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHEPGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHEPGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EP Domain (Eventproc) Global Statistics
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 2008, 2016
FUNCTION =
    このデータ域には、EP ドメインが提供するイベント処理の
    グローバル統計が含まれます。
    これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される
    統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで
    使用するために提供されています。
    このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
    このデータ・ブロックは、イベント処理グローバル統計用
    にユーザーへの応答として渡される統計を保管するために、
    EP ドメインによって作成されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは
    解放されます。
    また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの
    一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
    ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
    渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHEPGDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

```

表 186.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHEPGDS	EP ドメイン・グローバル統計レコード
(0)	HALFWORD	2	EPGDS_LEN	EP ドメイン統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	EPGDS_ID	EP ドメイン統計 ID
(4)	CHARACTER	1	EPGDS_VERS	EP ドメイン統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	EPG_PUT_EVENTS	Put Events (プット・イベント)
(C)	FULLWORD	4		予約
(10)	FULLWORD	4		予約
(14)	FULLWORD	4	EPG_COMMIT_FORWARD_EVENTS	コミット・フォワード非同期イベント数
(18)	FULLWORD	4	EPG_COMMIT_BACKWARD_EVENTS	コミット・バックワード非同期イベント数
(1C)	BITSTRING	8		予約
(24)	FULLWORD	4	EPG_CURRENT_EVC_QUEUE	Current event capture queue (現行イベント・キャプチャー・キュー)
(28)	FULLWORD	4	EPG_PEAK_EVC_QUEUE	Peak event capture queue (ピーク・イベント・キャプチャー・キュー)
(2C)	FULLWORD	4	EPG_CURRENT_TRANS_QUEUE	Current transactional queue (現行トランザクション・キュー)
(30)	FULLWORD	4	EPG_PEAK_TRANS_QUEUE	Peak transactional queue (ピーク・トランザクション・キュー)
(34)	FULLWORD	4	EPG_ASYNC_NORMAL_EVENTS	Async normal events (非同期通常イベント)
(38)	FULLWORD	4	EPG_ASYNC_PRIORITY_EVENTS	Async priority events (非同期優先イベント)
(3C)	BITSTRING	8		予約
(44)	FULLWORD	4		予約
(48)	FULLWORD	4		予約
(4C)	FULLWORD	4	EPG_TRANS_EVENTS	Transactional events (トランザクション・イベント)
(50)	FULLWORD	4	EPG_TRANS_EVENTS_DISCARDED	破棄されたトランザクション・イベント数

表 186. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(54)	FULLWORD	4	EPG_SYNC_EVENTS	Synchronous events (同期イベント)
(58)	FULLWORD	4	EPG_SYNC_EVENTS_ FAILED	Synchronous events failed (失敗した同期イベント)
(5C)	BITSTRING	8		予約
(64)	FULLWORD	4	EPG_DISPATCHERS_ ATTACHED	ディスパッチャー 接続数
(68)	FULLWORD	4	EPG_CURRENT_ DISPATCHERS	Current dispatcher tasks (現在のディスパッチャー・タスク)
(6C)	FULLWORD	4	EPG_PEAK_DISPATCHERS	Peak dispatcher tasks (ピーク・ディスパッチャー・タスク)
(70)	FULLWORD	4		予約
(74)	FULLWORD	4	EPG_CUSTOM_ADAPTER_ EVENTS	Events to Custom EP adapter (カスタム EP アダプターへのイベント)
(78)	FULLWORD	4	EPG_WMQ_ADAPTER_ EVENTS	Events to WMQ EP adapter (WMQ EP アダプターへのイベント)
(7C)	FULLWORD	4	EPG_TRANS_ADAPTER_ EVENTS	トランザクション EP アダプターへのイベント
(80)	FULLWORD	4	EPG_TSQUEUE_ADAPTER_ EVENTS	Tsqueue アダプターへのイベント
(84)	FULLWORD	4	EPG_HTTP_ADAPTER_ EVENTS	HTTP アダプターのイベント
(88)	FULLWORD	4	EPG_TDQUEUE_ADAPTER_ EVENTS	Tdqueue アダプターへのイベント
(8C)	FULLWORD	4	EPG_DISPATCH_ FAILURE_CONFIG	失われたイベント数 - 構成
(90)	FULLWORD	4	EPG_DISPATCH_ FAILURE_OTHER	失われたイベント数 - その他
(94)	FULLWORD	4	EPG_ADAPTER_FAILURE_ CONFIG	失われたイベント数 - 構成
(98)	FULLWORD	4	EPG_ADAPTER_FAILURE_ OTHER	失われたイベント数 - その他
(9C)	FULLWORD	4	EPG_EVENTS_ADAPTER_ UNAVAIL	失われたイベント数 - アダプターなし
(A0)	BITSTRING	16		予約
(A0)	1.11 ....		EPGDS_END	「*」
(A0)	1.11 ....		EPGDS_LENGTH	「*-EPGDS_LEN」 EP ドメイン・グローバル・レコードの長さ

表 186. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
Constants that denote a EP domain global stats record				
(A0)	1... 111.		EPGIDE	「142」 イベント処理グロー バル統計 ID
(A0)	.... ...1		EPG_VERS	"X'01'" レコード・バージョ ン番号

## EPRDS - イベント処理リソース統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHEPRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHEPRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EP Domain (EP) Resource Statistics
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 2016
FUNCTION =
    このデータ域には、EP ドメインが提供するイベント処理の
    リソース統計が含まれます。
    これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される
    統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで
    使用するために提供されています。
    このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
    このデータ・ブロックは、イベント処理リソース統計に
    対する要求への応答としてユーザーに渡される統計を保管
    するために、EP ドメインによって作成されます。
    ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは
    解放されます。
    また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの
    一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
    ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
    渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None
    MODULE TYPE = Control block definition

```

-----

ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHEPRDS IS  
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO  
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 187.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHEPRDS	EP リソース統計レコード
(0)	HALFWORD	2	EPRDS_LEN	EP リソース統計レコード の長さ
(2)	ADDRESS	2	EPRDS_ID	EP リソース統計 ID
(4)	CHARACTER	1	EPRDS_VERS	EP リソース統計バージョ ン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	32	EPR_ADAPTER_NAME	EP アダプター名

表 187. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(28)	BITSTRING	1	EPR_ADAPTER_TYPE	EP アダプター・タイプ
(29)	BITSTRING	1	EPR_EMISSION_MODE	イベントは同期または非同期
(2A)	BITSTRING	2		予約
(2C)	FULLWORD	4	EPR_PUT_EVENTS	このアダプターの put_events
(30)	BITSTRING	16		予約
(40)	CHARACTER	8	EPR_ADA_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(48)	BITSTRING	8	EPR_ADA_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(50)	CHARACTER	8	EPR_ADA_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(58)	BITSTRING	2	EPR_ADA_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(5A)	BITSTRING	2	EPR_ADA_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(5C)	BITSTRING	8	EPR_ADA_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(64)	CHARACTER	8	EPR_ADA_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(64)	.11.11..		EPRDS_END	"*"
(64)	.11.11..		EPRDS_LENGTH	「*-EPRDS_LEN」 EP ドメイン・リソース・レコードの長さ
Constants that denote a EP domain resource stats record				
(64)	1..1 ....		EPRIDE	「144」 イベント処理リソース統計 ID
(64)	.... ..1		EPR_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
The following values relates to epr_emission_mode				
(64)	.... ..1		EPR_EMODE_SYNC	"01"
(64)	.... ..1.		EPR_EMODE_ASYNC	"02"
The following values relates to epr_adapter_type				
(64)	.... ..1		EPR_ATYPE_CUSTOM	"01"
(64)	.... ..1.		EPR_ATYPE_WMQ	"02"
(64)	.... ..11		EPR_ATYPE_TRANSTART	"03"
(64)	.... .1..		EPR_ATYPE_TSQUEUE	"04"
(64)	.... .1.1		EPR_ATYPE_HTTP	"05"
(64)	.... .11.		EPR_ATYPE_TDQUEUE	「06」 変更エージェント
(64)	.... ..1		EPR_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API

表 187. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(64)	.... ..1.		EPR_CSD BATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(64)	.... ..11		EPR_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(64)	.... ..1..		EPR_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI インストール・エージェント
(64)	.... 1..1		EPR_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE

## ETC - EXEC 端末管理

CONTROL BLOCK NAME = DFHETCDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EXEC Terminal Control

表 188.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHETCDS	
EXEC 端末管理制御ブロックは、ATTACH の機能管理ヘッダー (FMH) に関するデータを保持するために使用されるストレージを記述します。 このようなブロックが 1 つのタスクに対していくつか作成される場合があります。EXEC インターフェース構造 (フィールド EISCAHCB) からチェーニングされます。個別のブロックが、タスクが所有する TCTTE (フィールド TCTEEIEX) からチェーニングされる場合もあります。 ALLOW FOR (USER) STORAGE ACCOUNTING INFORMATION				
(0)	ADDRESS	4	(2)	**
FIRST COME DEFINITIONS FOR CONTROL BLOCK AND DATA MANIPULATION.				
(8)	ADDRESS	4	ETCBFCHN	次の EXEC TC 制御ブロックへのポインター
(C)	ADDRESS	4	ETCBTEAR	ETCBUSID が設定されている場合は 0、ETCBTCID が設定されている場合は TCTTE のアドレス
(10)	ADDRESS	4	ETCBSTDA	FMH BUILD/EXTRACT の下限アドレス
(14)	ADDRESS	4	ETCBNDDA	FMH BUILD/EXTRACT の上限アドレス
(18)	CHARACTER	8	ETCBID	EXEC 端末管理制御ブロックの名前
(20)	CHARACTER	1	ETCBFLGS	
(20)	1... ....		ETCBUSID	'X'80' ID は 8 バイトのユーザー名

表 188. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	.1.. ....		ETCBTCID	「X'40'」 ID は 4 バイトの TCTTE 名
(21)	CHARACTER	1	ETCBXTOP	FMH BUILD/EXTRACT のオプションのバイト - TCTEXTOP に保管された値に対応
(21)	1... ....		ETCBEXNO	「X'80'」 EXTRACT = NO
(21)	.1.. ....		ETCBEXAT	「X'40'」EXTRACT = ATTACH
(21)	..1. ....		ETCBEXPR	「X'20'」 EXTRACT = PREPARE
(22)	CHARACTER	1	ETCBREMV	FMH REMOVAL のオプションのバイト - ETCBXTOP に保管された値と同じ
(23)	CHARACTER	1	ETCBBILD	FMH BUILD のオプション
(23)	1... ....		ETCBUFMH	「X'80'」 ユーザー・データに FMH が含まれる
(23)	.1.. ....		ETCBBUAT	「X'40'」 BUILD = ATTACH
(23)	..1. ....		ETCBBUPR	「X'20'」 BUILD = PREPARE **
(24)	FULLWORD	4	(0)	*
NOW COME DEFINITIONS FOR FIELDS THAT RELATE TO AN LU6 PREPARE HEADER				
(24)	CHARACTER	1	LU6PTYP	FMHPPTYP に格納された値 *
NOW COME DEFINITIONS FOR FIELDS THAT RELATE TO AN LU6 ATTACH HEADER				
(25)	CHARACTER	1	LU6MTYP	FMHXMOT に格納された値
(26)	CHARACTER	1	LU6DS	FMHADDS に格納された値
(27)	CHARACTER	1	LU6DBA	FMHADDBA に格納された値 *
NOW COME DEFINITIONS FOR OPTIONAL FIELDS THAT RELATE TO AN LU6 ATTACH HEADER				
(28)	CHARACTER	1	LU6EXIST	FMH 内の値
(28)	1... ....		LU6DPNX	「X'80'」 DPN あり
(28)	.1.. ....		LU6PRNX	「X'40'」 PRN あり
(28)	..1. ....		LU6RDPNX	「X'20'」 RDPN あり
(28)	...1. ...		LU6RPRNX	「X'10'」 RPRN あり
(28)	.... 1...		LU6DQNX	「X'08'」 DQN あり *

表 188. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(29)	CHARACTER	8	LU6DPN	FMHATDPN に格納された値
(31)	CHARACTER	8	LU6PRN	FMHATPRN に格納された値
(39)	CHARACTER	8	LU6RDPN	FMHARDPN に格納された値
(41)	CHARACTER	8	LU6RPRN	FMHARPRN に格納された値
(49)	CHARACTER	8	LU6DQN	FMHATDQN に格納された値 *
LASTLY COME DEFINITIONS FOR FIELDS THAT RELATE TO WHAT HAS BEEN DONE TO THE DATA				
(51)	CHARACTER	1	ETCBPRE	設定されている場合は、PREPARE ヘッダー・データが有効で ETCB 内に存在します
(52)	CHARACTER	1	ETCBLU6	設定されている場合は、LU6 ATTACH ヘッダー・データが有効で ETCB 内に存在します
(53)	CHARACTER	1	ETCBLUC	設定されている場合は、LU6 ATTACH ヘッダー・データが有効で ETCB 内に存在します
(54)	CHARACTER	1	ETCBFMH	設定されている場合は、呼び出し元に返されたデータに 1 つ以上の FMH が含まれています
(55)	CHARACTER	1	ETCBERR	設定されている場合は、指定されたデータ制限内に FMH が含まれていません
(58)	DBL WORD	8	ETCBEND (0)	「*-ETCBID」ETCB の解放時にクリアされる制御ブロック内のデータの長さ
(58)	.1.. ....		ETCBCLR	
(58)	.1.1 ....		ETCBLEN	

## FCE - ファイル制御 EXEC 引数リスト

CONTROL BLOCK NAME = DFHFCEDS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EXEC argument list for File Control  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1989, 2016



## PRODUCT SENSITIVE PROGRAMMING INTERFACES

以下のフィールドが、プロダクト・センシティブ・プログラミング・インターフェースに含まれます。

FC\_ADDR0  
FC\_ADDR1  
FC\_ADDR2  
FC\_ADDR3  
FC\_ADDR4  
FC\_ADDR5  
FC\_ADDR6  
FC\_ADDR7  
FC\_ADDRB  
FC\_GROUP  
FC\_FUNCT  
FC\_BITS1  
FC\_BITS2  
FC\_EIDOPT5  
FC\_EIDOPT6  
FC\_EIDOPT7  
FC\_EIDOPT8  
FC\_FILE  
FC\_SET  
FC\_INT0  
FC\_FROM  
FC\_LENGTH  
FC\_NUMREC  
FC\_REQID  
FC\_RIDFLD  
FC\_KEYLENGTH  
FC\_RNP\_REQID  
FC\_SYSID  
FC\_IND1

FUNCTION =

ファイル制御ユーザー出口で使用される可能性のある以下のフィールドを定義します。

- (1) コマンド・レベル・パラメーター・リスト
- (2) EIBRCODE 値、EIBRESP 値、および EIBRESP2 値
- (3) ファイル制御標識のバイト

XFCREQ および XFCREQC の各ユーザー出口へのエントリー時には、EXEC パラメーター・リストが UEPCPLPS によって指し示されます。ファイル制御用の EXEC パラメーター・リストは 12 個のアドレスで構成されます。

これらの 12 個のアドレスは、FC\_ADDR0 から FC\_ADDRB で定義されます。

ユーザー出口によって使用される可能性があるのは、FC\_ADDR0 から FC\_ADDR7、および FC\_ADDRB のみです。

FC\_ADDR8 から FC\_ADDRA は、CICS での内部使用のみを目的として予約されています。

この DSECT は、FC\_ADDR0 から FC\_ADDRB と、それらのアドレスが指し示す領域を定義します。

XFCREQ および XFCREQC の各ユーザー出口のエントリー時には、EIBRCODE のコピーが UEPRCODE によって指し示され、EIBRESP のコピーが UEPRESP によって指し示され、EIBRESP2 のコピーが UEPRESP2 によって指し示されます。

この DSECT には、ファイル制御が使用する EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 の等価値も含まれています。

LIFETIME = FC コマンド要求の存続期間

STORAGE CLASS = マップされるストレージはユーザーのアプリケーション・プログラム内の変換済みソースであるため、ストレージは 16 MB 境界より上である場合と下である場合があります。

LOCATION = (1) EXEC パラメーター・リストは UEPCPLPS によってアドレス指定されます。  
(2) EIB からコピーされるフィールドは UEPRCODE、UEPRES、および UEPRESP2 によってアドレス指定されます。  
(3) XFCREQ と XFCREQC の間の通信に使用されるトークンは UEPFCTOK によってアドレス指定されます。

INNER CONTROL BLOCKS =

FC\_ADDR\_LIST declares the EXEC addresses  
FC\_EID defines the EID pointed by FC\_ADDR0

NOTES :

DEPENDENCIES = S/370 ESA  
RESTRICTIONS = None  
MODULE TYPE = Control Block definition

-----  
コマンド・パラメーター・リスト

FC\_ADDR\_LIST は、ファイル制御用の EXEC パラメーター・リスト

を構成する 12 個のアドレスを定義します。ユーザー出口から参照される可能性があるのは、FC\_ADDR0 から FC\_ADDR7、および FC\_ADDRB のみです。  
さらに、FC\_ADDR1 から FC\_ADDR7 と FC\_ADDRB は、ユーザー出口によって変更される場合があります。  
FC\_ADDR0 を変更しようとしても無視されます。

表 189.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	FC_ADDR_LIST	EXEC パラメーター・リスト
(0)	ADDRESS	4	FC_ADDR0	アドレス 0
(4)	ADDRESS	4	FC_ADDR1	アドレス 1
(8)	ADDRESS	4	FC_ADDR2	アドレス 2
(C)	ADDRESS	4	FC_ADDR3	アドレス 3
(10)	ADDRESS	4	FC_ADDR4	アドレス 4
(14)	ADDRESS	4	FC_ADDR5	アドレス 5
(18)	ADDRESS	4	FC_ADDR6	アドレス 6
(1C)	ADDRESS	4	FC_ADDR7	アドレス 7
(20)	ADDRESS	4	FC_ADDR8	CICS 内部使用のみ
(24)	ADDRESS	4	FC_ADDR9	CICS 内部使用のみ
(28)	ADDRESS	4	FC_ADDRA	CICS 内部使用のみ
(2C)	ADDRESS	4	FC_ADDRB	アドレス 11

FC\_EID は以下を定義します。

- (1) 要求のタイプ
- (2) EXEC パラメーター・リスト内のどのアドレスが有効を示す存在ビット
- (3) 指定されたキーワードを示すビット

FC\_ADDR0 には FC\_EID のアドレスが含まれています。  
ファイル制御ユーザー出口から変更される可能性のあるビットは以下のとおりです。

- (1) 存在ビット FC\_EXIST3、FC\_EXIST5、FC\_EXIST6、FC\_EXIST7、および FC\_EXISTB
- (2) キーワード記述子 FC\_MASSINSERT\_X、FC\_GENERIC\_X、FC\_GTEQ\_X、FC\_NRI\_X、FC\_CR\_X、FC\_RR\_X、および FC\_NO\_SUSPEND

EID の他の部分を変更しようとしても無視されます。

表 190.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	FC_EID	ファイル制御用の EID
(0)	CHARACTER	1	FC_GROUP	グループ・コード
(0)	....11.		FC_FILE_GROUP	「X'06」すべてのファイル制御要求
(1)	CHARACTER	1	FC_FUNCT	機能コード
(1)	....1.		FC_READ	「X'02」READ 要求
(1)	....1..		FC_WRITE	「X'04」WRITE 要求

表 190. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1)	....11.		FC_REWRITE	「X'06」 REWRITE 要求
(1)	....1...		FC_DELETE	「X'08」 DELETE 要求
(1)	....1.1.		FC_UNLOCK	「X'0A」 UNLOCK 要求
(1)	....11..		FC_STARTBR	「X'0C」 STARTBR 要求
(1)	....111.		FC_READNEXT	「X'0E」 READNEXT 要求
(1)	...1. ...		FC_READPREV	「X'10」 READPREV 要求
(1)	...1.1.		FC_ENDBR	「X'12」 ENDBR 要求
(1)	...1.1..		FC_RESETBR	「X'14」 RESETBR 要求
(1)	...1.11.		FC_REPLACE	「X'16」 REPLACE 要求
(1)	...11...		FC_REPLDEL	「X'18」 REPLACE_DELETE 要求
<p>次の 2 バイトには、EXEC パラメーター・リスト内のアドレスの存在ビットが含まれます。          例えば、FC_ADDR1 は FC_EXIST1 が設定されていなければ使用されません。          FC_ADDR0 は常に有効で、存在ビットはありません。</p>				
(2)	BITSTRING	1	FC_BITS1	最初の 8 個の存在ビット
(2)	1... ....		FC_EXIST1	「X'80」 コマンドが FILE を指定している場合は FC_ADDR1 が有効
(2)	.1.. ....		FC_EXIST2	「X'40」 コマンドが INTO、SET、または FROM を指定している場合は FC_ADDR2 が有効
(2)	..1. ....		FC_EXIST3	「X'20」コマンドが LENGTH または NUMREC を指定している場合は FC_ADDR3 が有効。STARTBR、RESETBR、または ENDBR が REQID を指定している場合も有効。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(2)	...1. ...		FC_EXIST4	「X'10」 コマンドが RIDFLD を指定している場合は FC_ADDR4 が有効
(2)	....1...		FC_EXIST5	「X'08」 コマンドが KEYLENGTH を指定している場合は FC_ADDR5 が有効。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。

表 190. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	....1..		FC_EXIST6	「X'04」 コマンドが READNEXT または READPREV で、これが REQID を指定している場合は FC_ADDR6 が有効。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(2)	....1.		FC_EXIST7	「X'02」 コマンドが SYSID を指定している場合は FC_ADDR7 が有効。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(2)	....1		FC_EXIST8	「X'01」 CICS 内部使用のみ
(3)	BITSTRING	1	FC_BITS2	次の 8 個の存在ビット
(3)	1... ..		FC_EXIST9	「X'80」 CICS 内部使用のみ
(3)	.1.. ..		FC_EXISTA	「X'40」 CICS 内部使用のみ
(3)	..1. ....		FC_EXISTB	「X'20」 コマンドが TOKEN を指定している場合は FC_ADDRB が有効。これはユーザー出口によって変更される場合があります。
<p>次の 5 バイトはコマンドのキーワードを記述します            例えば、FC_MASSINSERT がオンになっている場合は、コマンドに MASSINSERT キーワードが含まれていたことを示します。FC_MASSINSERT がオフになっている場合は、コマンドに MASSINSERT キーワードが含まれていなかったことを示します。</p>				
(4)	BITSTRING	1		予約
(5)	BITSTRING	1	FC_EIDOPT5	オプション・バイト 1
(5)	....1..		FC_MASSINSERT_X	「X'04」 MASSINSERT が指定されています。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(5)	....1.		FC_RRN_X	「X'02」 RRN が指定されています
(5)	....1		FC_SET_X	「X'01」 SET が指定されています
(6)	BITSTRING	1	FC_EIDOPT6	オプション・バイト 2
(6)	1... ..		FC_RBA_X	「X'80」 RBA が指定されています

表 190. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	.1.. ....		FC_GENERIC_X	「X'40」 GENERIC が指定されています。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(6)	..1. ....		FC_GTEQ_X	「X'20」 GTEQ が指定されています。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(6)	...1. ....		FC_NRI_X	「X'10」 NRI が指定されています。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。NRI、CR、および RR の 3 ビットのうち 1 つだけが設定されていることを確認する必要があります。
(6)	.... 1...		FC_CR_X	「X'08」 CR が指定されています。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。NRI、CR、および RR の 3 ビットのうち 1 つだけが設定されていることを確認する必要があります。
(6)	.... .1..		FC_RR_X	「X'04」 RR が指定されています。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。NRI、CR、および RR の 3 ビットのうち 1 つだけが設定されていることを確認する必要があります。
(6)	.... ..1.		FC_BRWS_UPD_X	「X'02」 READNEXT 要求または READPREV 要求で更新が指定されています。このビットがユーザー出口によって変更されることはありません。
(6)	.... ....1		FC_NO_SUSPEND	「X'01」 READ、READNEXT、READPREV、WRITE、DELETE、または REWRITE で NOSUSPEND が指定されています。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(7)	BITSTRING	1	FC_EIDOPT7	オプション・バイト 3

表 190. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(7)	....1..		FC_UPDATE_X	「X'04」UPDATE が指定されています。警告。このビットはコマンドが READ である場合にのみテストされます。他のコマンドの場合、このビットには意味がなく、コマンドによって設定される場合と設定されない場合があります。
(7)	....1.		FC_RLO_X	「X'02」レコード・ロックのみの READ UPDATE
(7)	....1		FC_DEBLOCK_X	「X'01」BDAM 非ブロック化要求で DEBKEY または DEBREC が指定されています。EIDOPT8 が DEBKEY または DEBREC を指定します。警告。このビットはコマンドが READ または STARTBR である場合にのみテストされます。他のコマンドの場合、このビットには意味がなく、コマンドによって設定される場合と設定されない場合があります。
(8)	BITSTRING	1	FC_EIDOPT8	オプション・バイト 4
(8)	1... ..		FC_DEBKEY_X	「X'80」DEBKEY が指定されています
(8)	.1.. ..		FC_DEBREC_X	「X'40」DEBREC が指定されています
(8)	..1. ....		FC_TOKEN_X	「X'20」TOKEN が指定されています
(8)	...1. ...		FC_BYPASS_SECURITY	「X'10」セキュリティー検査なし
(8)	....1...		FC_XRBA_X	「X'08」XRBA が指定されています

以下の定義は、EXEC パラメーター・リストの残りの部分でアドレス指定される変数を定義します。

FC\_ADDR1 はファイル名をアドレス指定します

表 191.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	FC_DATA1	FC_ADDR1 によってアドレス指定

表 191. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	8	FC_FILE	ファイル名

FC\_ADDR2 は INTO、FROM、または SET のいずれかをアドレス指定します

表 192.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	FC_DATA2	FC_ADDR2 によってアドレス指定
(0)	ADDRESS	4	FC_SET	SET 用のポインター
(0)	CHARACTER	1	FC_INT0	INT0 用のデータ。ユーザーは長さを指定する必要があります。
(0)	CHARACTER	1	FC_FROM	FROM 用のデータ。ユーザーは長さを指定する必要があります。

FC\_ADDR3 は LENGTH、NUMREC、または REQID のいずれかをアドレス指定します

N.B. FC\_ADDR3 はコマンドが STARTBR、RESETBR、または ENDBR の場合にのみ REQID をアドレス指定します。コマンドが READNEXT または READPREV の場合は FC\_ADDR6 を参照してください。

表 193.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	FC_DATA3	FC_ADDR3 によってアドレス指定
(0)	HALFWORD	2	FC_LENGTH	LENGTH の値
(0)	HALFWORD	2	FC_NUMREC	NUMREC の値
(0)	BITSTRING	2	FC_REQID	コマンドが STARTBR、ENDBR、または RESETBR の場合の REQID の値

FC\_ADDR4 は RIDFLD をアドレス指定します

表 194.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	FC_DATA4	FC_ADDR4 によってアドレス指定
(0)	CHARACTER	1	FC_RIDFLD	RIDFLD の領域。ユーザーは長さを指定する必要があります。

FC\_ADDR5 は KEYLENGTH をアドレス指定します

表 195.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	FC_DATA5	FC_ADDR5 によってアドレス指定
(0)	HALFWORD	2	FC_KEYLENGTH	KEYLENGTH の領域。

FC\_ADDR6 はコマンドが READNEXT または READPREV の場合に REQID をアドレス指定します。  
 N.B. コマンドが STARTBR、RESETBR、または ENDBR の場合は FC\_DATA3 を参照してください。

表 196.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	FC_DATA6	FC_ADDR6 によってアドレス指定
(0)	BITSTRING	2	FC_RNP_REQID	コマンドが READNEXT または READPREV の場合の REQID の領域

FC\_ADDR7 は SYSID をアドレス指定します

表 197.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	FC_DATA7	FC_ADDR7 によってアドレス指定
(0)	CHARACTER	4	FC_SYSID	SYSID の領域

FC\_ADDRB は TOKEN をアドレス指定します

表 198.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	FC_DATAB	FC_ADDRB によってアドレス指定
(0)	CHARACTER	4	FC_TOKEN	トークンの領域
汎用プログラミング・インターフェースの開始。 EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 ファイル制御が使用する EIBRCODE の値の等価値				
(4)	BITSTRING	6	FC_OK_EIBRCODE	OK
(4)	.... ..1		FC_FILENOTFOUND_EIBRCODE	「X'01」ファイルが見つかりませんでした
(4)	.... ..11		FC_LOCKED_EIBRCODE	「X'03」ロック状態



表 198. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	.... 1.1		FC_RECORDBUSY_EIBRCODE	「X'05」 RECORDBUSY
(4)	.... 11.		FC_CHANGED_EIBRCODE	「X'06」 変更
(4)	1... ...1		FC_NOTFND_EIBRCODE	"X'81'" NOTFND
(4)	1... ..1.		FC_DUPREC_EIBRCODE	"X'82'" DUPREC
(4)	1... ..1..		FC_DUPKEY_EIBRCODE	"X'84'" DUPKEY
(4)	.... 1...		FC_INVREQ_EIBRCODE	"X'08'" INVREQ
(4)	1... ....		FC_IOERR_EIBRCODE	"X'80'" IOERR
(4)	1... ..11		FC_NOSPACE_EIBRCODE	「X'83」 NOSPACE
(4)	.... 11..		FC_NOTOPEN_EIBRCODE	「X'0C」 NOTOPEN
(4)	.... 1111		FC_ENDFILE_EIBRCODE	「X'0F」 ENDFILE
(4)	.... ..1.		FC_ILLOGIC_EIBRCODE	「X'02」 ILLOGIC
(4)	111. ...1		FC LENGERR_EIBRCODE	「X'E1」 LENGERR
(4)	11.1 ....		FC_SYSIDERR_EIBRCODE	「X'D0」 SYSIDERR
(4)	11.1 ...1		FC_ISCINVREQ_EIBRCODE	「X'D1」 ISCINVREQ
(4)	11.1 ..11.		FC_NOTAUTH_EIBRCODE	「X'D6」 NOTAUTH
(4)	1... ..1.1		FC_SUPPRESSED_EIBRCODE	「X'85」 SUPPRESSED
(4)	.... 11.1		FC_DISABLED_EIBRCODE	「X'0D」 DISABLED
(4)	1... ..11.		FC_LOADING_EIBRCODE	「X'86」 LOADING
ファイル制御が使用する EIBRESP の値の等価値				
(4)	.... ....		FC_OK_EIBRESP	「00」 OK
(4)	.... 11..		FC_FILENOTFOUND_EIBRESP	「12」 ファイルが見つかりませんでした
(4)	.... 11.1		FC_NOTFND_EIBRESP	「13」 NOTFND (レコードが見つかりませんでした)
(4)	.... 111.		FC_DUPREC_EIBRESP	「14」 DUPREC
(4)	.... 1111		FC_DUPKEY_EIBRESP	「15」 DUPKEY
(4)	...1. ...		FC_INVREQ_EIBRESP	「16」 INVREQ
(4)	...1. ...1		FC_IOERR_EIBRESP	「17」 IOERR
(4)	...1 ..1.		FC_NOSPACE_EIBRESP	「18」 NOSPACE
(4)	...1 ..11		FC_NOTOPEN_EIBRESP	「19」 NOTOPEN
(4)	...1 ..1..		FC_ENDFILE_EIBRESP	「20」 ENDFILE
(4)	...1 ..1.1		FC_ILLOGIC_EIBRESP	「21」 ILLOGIC
(4)	...1 ..11.		FC LENGERR_EIBRESP	「22」 LENGERR
(4)	..11 ..1.1		FC_SYSIDERR_EIBRESP	「53」 SYSIDERR

表 198. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	..11 .11.		FC_ISCINVREQ_EIBRESP	「54」 ISCINVREQ
(4)	.1.. .11.		FC_NOTAUTH_EIBRESP	「70」 NOTAUTH
(4)	.1.. 1...		FC_SUPPRESSED_EIBRESP	「72」 SUPPRESSED
(4)	.1.1 .1..		FC_DISABLED_EIBRESP	「84」 DISABLED
(4)	.1.1 111.		FC_LOADING_EIBRESP	「94」 LOADING
(4)	.11. .1..		FC_LOCKED_EIBRESP	「100」 LOCKED
(4)	.11. .1.1		FC_RECORDBUSY_EIBRESP	「101」 RECORDBUSY
(4)	.11. 1..1		FC_CHANGED_EIBRESP	「105」 変更
ファイル制御が使用する EIBRESP2 の値の等価値 EIBRESP2 の値は番号順にリストされます。このため、指定された EIBRESP に対するすべての EIBRESP2 の値と一緒にリストされるとは限りません。例えば、NOSPACE に対するすべての EIBRESP2 の値が順にリストされるわけではありません。これは、その数値範囲内に他の EIBRESP2 の値が存在するためです。				
(4)	.... ....		FC_OK_EIBRESP2	「0」 OK
(4)	.... ...1		FC_FILENOTFOUND_ EIBRESP2	「1」 ファイルが見つかりませんでした
(4)	.... 1.1.		FC LENGERR10_EIBRESP2	「10」 可変長レコードがありません
(4)	.... 1.11		FC LENGERR11_EIBRESP2	「11」 バッファが小さすぎます (読み取り要求)
(4)	.... 11..		FC LENGERR12_EIBRESP2	「12」 レコードが大きすぎます (書き込み要求)
(4)	.... 11.1		FC LENGERR13_EIBRESP2	「13」 バッファ長がファイル長と異なっています (読み取り)
(4)	.... 111.		FC LENGERR14_EIBRESP2	「14」 レコード長がファイル長と異なっています (書き込み)
(4)	...1 .1..		FC_INVREQ20_EIBRESP2	「20」 Servreq 違反
(4)	...1 .1.1		FC_INVREQ21_EIBRESP2	「21」 ESDS 削除
(4)	...1 .11.		FC_INVREQ22_EIBRESP2	「22」 KSDS ではなく総称削除
(4)	...1 .111		FC_INVREQ23_EIBRESP2	「23」 レコード・キーではなく Ridfld キー
(4)	...1 1...		FC_INVREQ24_EIBRESP2	「24」 総称ブラウズ中の Readprev
(4)	...1 1..1		FC_INVREQ25_EIBRESP2	「25」 総称キーが長すぎます
(4)	...1 1.1.		FC_INVREQ26_EIBRESP2	「26」 キー全体の長さが間違っています

表 198. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	...1 1.11		FC_INVREQ27_EIBRESP2	「27」 BDAM 削除
(4)	...1 11..		FC_INVREQ28_EIBRESP2	「28」トークンなしの 2 つの READ UPDATE
(4)	...1 11.1		FC_INVREQ29_EIBRESP2	「29」 予約
(4)	...1 111.		FC_INVREQ30_EIBRESP2	「30」 READ UPDATE 前の REWRITE
(4)	...1 1111		FC_INVREQ31_EIBRESP2	「31」 READ UPDATE 前の DELETE
(4)	..1. ....		FC_INVREQ32_EIBRESP2	「32」 予約
(4)	..1. ...1		FC_INVREQ33_EIBRESP2	「33」 重複した REQID
(4)	..1. ..1.		FC_INVREQ34_EIBRESP2	「34」 不明な REQID の READNEXT
(4)	..1. ...11		FC_INVREQ35_EIBRESP2	「35」 不明な REQID の ENDBR
(4)	..1. ..1..		FC_INVREQ36_EIBRESP2	「36」 不明な REQID の RESETBR
(4)	..1. ..1.1		FC_INVREQ37_EIBRESP2	「37」 正しくないキー・タイプの変更
(4)	..1. ..11.		FC_INVREQ38_EIBRESP2	「38」 BDAM WRITE MASSINSERT
(4)	..1. ..111		FC_INVREQ39_EIBRESP2	「39」 BDAM READPREV
(4)	..1. ..1...		FC_INVREQ40_EIBRESP2	「40」 BDAM キー変換
(4)	..1. ..1..1		FC_INVREQ41_EIBRESP2	「41」 不明な REQID の READPREV
(4)	..1. ..1.1.		FC_INVREQ42_EIBRESP2	「42」 キーの長さが負です
(4)	..1. ..1.11		FC_INVREQ43_EIBRESP2	「43」 SEGSET が指定されています (廃止された機能)
(4)	..1. ..11..		FC_INVREQ44_EIBRESP2	「44」 データ・テーブル・サブセット内にありません
(4)	..1. ..11.1		FC_INVREQ45_EIBRESP2	「45」 リモート・システムからの INVREQ
(4)	..1. ..111.		FC_INVREQ46_EIBRESP2	「46」 BDAM 長さの変更
(4)	..1. ..1111		FC_INVREQ47_EIBRESP2	「47」 無効な TOKEN が指定されました
(4)	..11 ....		FC_INVREQ48_EIBRESP2	「48」 予約
(4)	..11 ..1.		FC_DISABLED_EIBRESP2	「50」 無効
(4)	..11 ..11		FC_INVREQ51_EIBRESP2	「51」 RBA から RLS KSDS へのアクセス

表 198. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	..11 .1..		FC_INVREQ52_EIBRESP2	「52」 CR が指定されましたが、ファイルが RLS ではありません
(4)	..11 .1.1		FC_INVREQ53_EIBRESP2	「53」 RR が指定されましたが、ファイルが RLS ではありません
(4)	..11 .11.		FC_INVREQ54_EIBRESP2	「54」 ブラウズ要求で UPDATE が指定されましたが、ファイルが RLS ではありません
(4)	..11 .111		FC_INVREQ55_EIBRESP2	「55」 コマンドで NOSUSPEND が指定されましたが、ファイルが RLS モードで開かれた VSAM ファイルではありませんでした。
(4)	..11 1...		FC_INVREQ56_EIBRESP2	「56」 作業単位はこれ以上のリカバリー可能カップリング・ファシリティ・データ・テーブルに対して更新を実行できません
(4)	..11 1..1		FC_INVREQ57_EIBRESP2	「57」 ファイルに RREPL のフラグが立てられていますが、プログラムが REPLICATOR ではありません
(4)	..11 1.11		FC_INVREQ59_EIBRESP2	「59」 XRBA が指定されています。データ・セットは KSDS です
(4)	..11 11..		FC_NOTOPEN_EIBRESP2	「60」 NOTOPEN
(4)	.1.. .11.		FC_ISCINVREQ_EIBRESP2	「70」 ISCINVREQ
(4)	.1.1 ....		FC_NOTFND_EIBRESP2	「80」 NOTFND
(4)	.1.1 ...1		FC_NOTFND_XRBA_EIBRESP2	「81」 NOTFND。要求で XRBA>4G が指定されました。データ・セットが拡張アドレッシングではありません。
(4)	.1.1 1.1.		FC_ENDFILE_EIBRESP2	「90」 ENDFILE
(4)	.11. .1..		FC_NOSPACE_EIBRESP2	「100」 NOSPACE
(4)	.11. .1.1		FC_NOTAUTH_EIBRESP2	「101」 NOTAUTH
(4)	.11. .11.		FC_TABLE_FULL_EIBRESP2	「102」 NOSPACE - データ・テーブルが満杯です
(4)	.11. .111		FC_STORE_FAIL_EIBRESP2	「103」 NOSPACE - GETMAIN が失敗しました

表 198. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	.11. 1...		FC_LOADING_EIBRESP2	「104」 LOADING
(4)	.11. 1..1		FC_SUPPRESSED_ EIBRESP2	「105」 SUPPRESSED
(4)	.11. 1.1.		FC_LOCKED_EIBRESP2	「106」 LOCKED
(4)	.11. 1.11		FC_RECORDBUSY_ EIBRESP2	「107」 RECORDBUSY
(4)	.11. 11..		FC_CFDTPOOL_FULL_ EIBRESP2	「108」 NOSPACE - CFDT プールが満杯です
(4)	.11. 11.1		FC_CHANGED_EIBRESP2	「109」 レコードが READ UPDATE 以降に変更されました
(4)	.11. 111.		FC_ILLOGIC_EIBRESP2	「110」 ILLOGIC
(4)	.111 1...		FC_IOERR_EIBRESP2	「120」 IOERR
(4)	1... ..1.		FC_SYSIDERR_EIBRESP2	「130」 SYSIDERR
(4)	1... ..11		FC_CFDT_SYSIDERR_ EIBRESP2	「131」 SYSIDERR - CFDT サーバーが失敗しました
(4)	1... .1..		FC_CFDT_NOTABLE_ EIBRESP2	「132」 SYSIDERR - CF データ・テーブルがありません
(4)	1... .1.1		FC_SYSIDERR_XRBA_ EIBRESP2	「133」SYSIDERR - ファイル所有領域が XRBA をサポートしていません。リンクは MRO です。AOR でエラーが検出されました。
(4)	1... 11..		FC_DUPKEY_EIBRESP2	「140」 DUPKEY
(4)	1..1 .11.		FC_DUPREC_EIBRESP2	「150」 DUPREC
汎用プログラミング・インターフェースの終わり。				

## FCLGC - ファイル制御ログ・レコード・フォーマット

CONTROL BLOCK NAME = DFHFCLGC  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (FC) File Control Part of Log Record  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1994, 2012  
 FUNCTION =  
 これは、バックアウトに備えてシステム・ログに書き込まれる  
 ログ・レコード、順方向リカバリー・ログに書き込まれる  
 ログ・レコード、および自動ジャーナルに書き込まれる自動  
 ジャーナル・レコードのうち、ファイル制御に関する部分の  
 フォーマットを記述します。  
 LIFETIME =  
 これはログおよびジャーナル・レコードのレイアウトを記述した  
 だけのものであるため、特定の存続期間はありません。  
 LOCATION =  
 ログおよびジャーナル・レコードはモジュール DFHFCLJ  
 によって LIFO ストレージに作成されます。  
 STORAGE CLASS =  
 ログおよびジャーナル・レコードは DFHFCLJ の LIFO に作成さ  
 れるため、これは CICS ストレージ・クラスです。  
 INNER CONTROL BLOCKS =

None  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/390  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition  
 この DSECT に含まれるすべてのフィールドは、CICS のログおよび  
 ジャーナル・レコードの解釈に使用することができるため、汎用  
 プログラミング・インターフェースの一部を構成します。

---

EXTERNAL REFERENCES =  
 なし。  
 DATA AREAS =  
 なし。  
 CONTROL BLOCKS =  
 なし。  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =  
 なし。

---

FLJB - ファイル・ログおよびジャーナル・ブロック  
 FLJB は、ファイル制御がログおよびジャーナル・レコードの一部として  
 書き込むデータの基盤となります。FLJB は一般に 2 つの部分から構成さ  
 れます。そのうちの 1 つには、ほぼすべてのログおよびジャーナル・  
 レコードに該当するデータが含まれ、もう 1 つには、レコードのタイプに  
 固有のデータが含まれます。すべてのログおよびジャーナル・レコードに  
 は、レコードのタイプに固有のデータが含まれます。  
 FLJB は常にログまたはジャーナル（該当する方）に書き込まれますが、  
 FLJB の固定長部分の直後に可変長のデータがいくつか書き込まれることも  
 あります。書き込まれる可変長データの正確な内容はレコード・タイプに  
 よって異なります。  
 以下では、各レコード・タイプに該当する結果のログおよびジャーナル  
 ・レコードを記述します。  
 以下に示す情報は、ファイル制御がログまたはジャーナルに書き込む内容  
 だけを記述したものです。実際には、これらのレコード自体の前に、CICS  
 ロガー（自動ジャーナルおよび順方向リカバリー・レコードの場合）また  
 はリカバリー・マネージャ（すべてのシステム・ログ・レコードの場合）  
 によってヘッダーも付けられます。  
 READ ONLY、READ UPDATE、WRITE UPDATE、および WRITE ADD に  
 ついて書き込まれるログおよびジャーナル・レコード、ならびに  
 WRITE ADD COMPLETE レコード・タイプについて書き込まれるジャーナル  
 ・レコードのうち、ファイル制御に関する部分のフォーマットを以下に  
 示します。また、各ブロックのそれぞれの長さも示します。  
 o 長さが length(fljb\_general\_data) の fljb\_general\_data  
 その後  
 o 長さが length(fljb\_common\_data) の fljb\_common\_data  
 その後  
 o 長さが fljb\_cd\_key\_length の fljb\_cd\_key  
 その後  
 o 長さが fljb\_cd\_data\_length の fljb\_cd\_data  
 WRITE ADD COMPLETE レコード・タイプについて書き込まれるログ・  
 レコードのうち、ファイル制御に関する部分のフォーマットを以下に示  
 します。また、各ブロックのそれぞれの長さも示します。  
 o 長さが length(fljb\_general\_data) の fljb\_general\_data  
 その後  
 o 長さが length(fljb\_common\_data) の fljb\_common\_data  
 WRITE DELETE について書き込まれるログおよびジャーナル・レコード  
 のうち、ファイル制御に関する部分のフォーマットを以下に示します。  
 また、各ブロックのそれぞれの長さも示します。  
 o 長さが length(fljb\_general\_data) の fljb\_general\_data  
 その後  
 o 長さが length(fljb\_write\_delete\_data) の fljb\_write\_delete\_data  
 その後  
 o 長さが fljb\_wdd\_base\_key\_length の fljb\_wdd\_base\_key  
 その後  
 o 長さが fljb\_wdd\_path\_key\_length の fljb\_wdd\_path\_key  
 UNLOCK について書き込まれるログおよびジャーナル・レコード  
 のうち、ファイル制御に関する部分のフォーマットを以下に示します。  
 また、各ブロックのそれぞれの長さも示します。  
 o 長さが length(fljb\_general\_data) の fljb\_general\_data  
 その後  
 o 長さが length(fljb\_unlock\_data) の fljb\_unlock\_data  
 その後  
 o 長さが fljb\_und\_base\_key\_length の fljb\_und\_base\_key  
 その後  
 o 長さが fljb\_und\_path\_key\_length の fljb\_und\_path\_key。  
 FILE CLOSE について書き込まれるログおよびジャーナル・レコード

のうち、ファイル制御に関する部分のフォーマットを以下に示します。  
このレコードは、すべてのログおよびジャーナル・レコードの中で最も単純なもの 1 つです。これには、一般的なデータ・ブロックと、その後 FILE CLOSE に固有のデータが含まれるだけです。各ブロックのそれぞれの長さも同時に示します。FILE CLOSE レコードには可変長レコードは含まれません。

- o 長さが length(fljb\_general\_data) の fljb\_general\_data  
その後
- o 長さが length(fljb\_file\_close\_data) の fljb\_file\_close\_data  
連携レコードのうちファイル制御に関する部分のフォーマットを以下に示します。各ブロックのそれぞれの長さも同時に示します。  
連携レコードには可変長レコードは含まれません。
- o 長さが length(fljb\_general\_data) の fljb\_general\_data  
その後
- o 長さが length(fljb\_tie\_up\_record) の fljb\_tie\_up\_record  
REPLICATION の COMMIT および BACKOUT のレコードのうち、ファイル制御に関する部分のフォーマットを以下に示します。各ブロックのそれぞれの長さも同時に示します。  
COMMIT および BACKOUT のレコードには可変長レコードは含まれません。
- o 長さが length(fljb\_general\_data) の fljb\_general\_data  
拡張アドレス方式の ESDS レコード (EA ESDS) についての注意  
EA ESDS レコードをアドレス指定する XRBA フィールドは 8 バイトです。  
このため、KSDS キーの場合と同様にキーが指定されます。  
共通データ・レコードでは以下の事項が当てはまります。  
fljb\_cd\_key が 8 バイト XRBA に設定されます  
fljb\_cd\_key\_length が 8 に設定されます  
fljb\_cd\_key\_esds\_rba は 0 です  
WRITE DELETE レコードでは以下の事項が当てはまります。  
fljb\_wdd\_key が 8 バイト XRBA に設定されます  
fljb\_wdd\_key\_length が 8 に設定されます  
fljb\_wdd\_key\_esds\_rba は 0 です  
連携レコードでは以下の事項が当てはまります。  
fljb\_tur\_base\_key\_length が 8 に設定されます  
fljb\_tur\_dataset\_type が「X」に設定されます

表 199.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	FLJB_GENERAL_DATA	80: READ ONLY、81: READ UPDATE レコード、82: WRITE UPDATE レコード、83: WRITE ADD レコード、84: WRITE ADD COMPLETE、86: WRITE DELETE レコード、87: COMMIT レコード、88: BACKOUT レコード、89: UNLOCK レコード、8E: FILE CLOSE レコード、8F: 連携レコード
(0)	CHARACTER	1	FLJB_RECORD_TYPE	
(1)	BIT(8)	1	FLJB_BITS	汎用フラグ・バイト
(1)	1... ..		FLJB_AUTOJOURNAL	オン: 自動ジャーナル・レコード、オフ: その他
(1)	.1.. ..		FLJB_FWD_RECOVERY	オン: 順方向リカバリー・ログ・レコード、オフ: その他
(1)	..1. ....		FLJB_SYSTEM_LOG	オン: システム・ログ・レコード、オフ: その他
(1)	...1. ...		FLJB_LOG_OF_LOGS	オン: ログのログ・レコード、オフ: その他

表 199. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1)	.... 1...		FLJB_BACKOUT	オン: 書き込みバックアウト、オフ: その他
(1)	.... .1..		FLJB_GENERAL_EXTENDED_ESDS	オン: 拡張アドレス方式 ESDS、オフ: その他すべて
(1)	.... ..1.		FLJB_REPLICATION	オン: レプリカ生成ログ・レコード、オフ: その他
(1)	.... ...1		FLJB_REPLICATION_TRAN	オン: レプリカ生成トランザクションによって書き込まれたレプリカ生成レコード
(2)	CHARACTER	8	FLJB_FILE_NAME	このレコードが該当するファイルの名前
(A)	CHARACTER	2	*	予約済み

READ ONLY、READ UPDATE、WRITE UPDATE、WRITE ADD、および WRITE ADD COMPLETE の共通データ

表 200.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	16	FLJB_COMMON_DATA	ESDS の基本 RBA。ESDS でない場合、または EA ESDS の場合は 0
(0)	UNSIGNED	4	FLJB_CD_BASE_ESDS_RBA	
(4)	HALFWORD	2	FLJB_CD_KEY_LENGTH	ユーザー・データのキーの長さ
(6)	CHARACTER	2	*	予約済み
(8)	FULLWORD	4	FLJB_CD_DATA_LENGTH	ユーザー・データの長さ (これは fixed(15) でもかまいませんが、将来の拡張計画に対応できるようになっています。)
(C)	BIT(8)	1	FLJB_CD_BITS	共通フラグ・バイト
(C)	1... ....		FLJB_CD_SHUNTED	オン: UOW は中断、オフ: その他
(C)	.1.. ....		FLJB_CD_MASS_INSERT	オン: WRITE ADD または WRITE ADD COMPLETE の実行時に WRITE MASSINSERT、オフ: その他
(C)	..1. ....		FLJB_CD_MI_FIRST	オン: MASSINSERT シーケンス中の最初に WRITE ADD COMPLETE



表 200. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	...1. ...		FLJB_CD_MI_LAST	オン: MI シーケンスの終了、WRTBFR/ENDREQ が正常に実行されました。
(C)	.... 1...		FLJB_CD_FIXED_RECFCM	オン: 固定長レコード、オフ: 可変長レコード
(C)	.... .1..		FLJB_CD_AUTO_COMMIT	オン: レプリカ生成をコミット可能
(C)	.... ..1.		FLJB_CD_TOKEN_REQUEST	オン: READ UPDATE 要求のレプリカ作成ログのみで使用するトークン
(C)	.... ...1		*	予約済み
(D)	CHARACTER	3	*	予約済み

## WRITE DELETE データ

表 201.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	FLJB_WRITE_DELETE_DATA	ESDS の基本 RBA。ESDS でない場合、または EA ESDS の場合は 0
(0)	UNSIGNED	4	FLJB_WDD_BASE_ESDS_RBA	
(4)	HALFWORD	2	FLJB_WDD_BASE_KEY_LENGTH	基本キーの長さ
(6)	HALFWORD	2	FLJB_WDD_PATH_KEY_LENGTH	パス・キーの長さ、パスでない場合は 0
(8)	BIT(8)	1	FLJB_WDD_BITS	WRITE DELETE のフラグ・バイト
(8)	1... ....		FLJB_WDD_SHUNTED	オン: UOW は中断、オフ: その他
(8)	..1.. ....		FLJB_WDD_FIXED_RECFCM	オン: 固定長レコード、オフ: 可変長レコード
(8)	..1. ....		FLJB_WDD_AUTO_COMMIT	オン: レプリカ生成をコミット可能
(8)	...1 1111		*	予約済み
(9)	CHARACTER	3	*	予約済み

## データをアンロック

表 202.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	FLJB_UNLOCK_DATA	

表 202. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	UNSIGNED	4	FLJB_UND_BASE_ESDS_RBA	ESDS の基本 RBA。ESDS でない場合、または EA ESDS の場合は 0
(4)	HALFWORD	2	FLJB_UND_BASE_KEY_LENGTH	基本キーの長さ
(6)	HALFWORD	2	FLJB_UND_PATH_KEY_LENGTH	パス・キーの長さ、パスでない場合は 0
(8)	BIT(8)	1	FLJB_UND_BITS	UNLOCK のフラグ・バイト
(8)	1... ..		FLJB_UND_SHUNTED	オン: UOW は中断、オフ: その他
(8)	.1.. ..		FLJB_UND_FIXED_RECFCM	オン: 固定長レコード、オフ: 可変長レコード
(8)	..1. ....		FLJB_UND_AUTO_COMMIT	オン: レプリカ生成をコミット可能
(8)	...1. ...		FLJB_UND_READ_UPDATE	オン: 後続の READ UPDATE をアンロック
(8)	.... 1...		FLJB_UND_WRITE_MASS	オン: 後続の WRITE MASSINSERT をアンロック
(8)	.... .111		*	予約済み
(9)	CHARACTER	3	*	予約済み

FILE CLOSE データ

表 203.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	28	FLJB_FILE_CLOSE_DATA	順方向リカバリー・ログ・ストリーム名
(0)	CHARACTER	26	FLJB_FCD_FWDRECOVLOG_NAME	
(1A)	BIT(8)	1	FLJB_FCD_BITS	FILE CLOSE のフラグ・バイト
(1A)	1... ..		FLJB_FCD_FWD_RECOVERY	オン: このファイルに対して順方向リカバリーが指定されています、オフ: その他
(1A)	.1.. ..		FLJB_FCD_AUTOJOURNAL	オン: このファイルに対して自動ジャーナリングが指定されています、オフ: その他
(1A)	..1. ....		FLJB_FCD_REPLICATION	オン: このファイルのレプリカ生成ログ、オフ: その他
(1A)	...1 1111		*	予約済み
(1B)	CHARACTER	1	*	予約済み

表 204.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	136	FLJB_TIE_UP_RECORD	基本データ・セットの CI サイズ
(0)	FULLWORD	4	FLJB_TUR_BASE_CI_SIZE	
(4)	FULLWORD	4	FLJB_TUR_MAXIMUM_LRECL	最大レコード長
(8)	FULLWORD	4	FLJB_TUR_BASE_KEY_POSITION	レコード内の基本キーの位置
(C)	HALFWORD	2	FLJB_TUR_BASE_KEY_LENGTH	基本キーの長さ
(E)	CHARACTER	1	FLJB_TUR_DATASET_TYPE	データ・セットのタイプ: K=KSDS、E=ESDS、P=パス、R=RRDS、または V=VRRDS
(F)	CHARACTER	1	FLJB_TUR_RECORD_FORMAT	レコードのフォーマット: V=可変、F=固定
(10)	HALFWORD	2	FLJB_TUR_BASE_DSNAME_LENGTH	基本データ・セット名の長さ
(12)	CHARACTER	44	FLJB_TUR_BASE_DSNAME	基本データ・セット名
(3E)	HALFWORD	2	FLJB_TUR_PATH_DSNAME_LENGTH	パス・データ・セット名の長さ
(40)	CHARACTER	44	FLJB_TUR_PATH_DSNAME	パス・データ・セット名
(6C)	CHARACTER	26	FLJB_TUR_FWDRECOVLOG_NAME	順方向リカバリー・ログ・ストリーム名
(86)	BIT(8)	1	FLJB_TUR_BITS	連携のフラグ・バイト
(86)	1... ..		FLJB_TUR_RLS	オン: これは RLS ファイル、オフ: その他
(86)	.1.. ..		FLJB_TUR_OPEN	オン: 連携レコードがオープンに対して書き込まれました、オフ: その他
(86)	..1. ....		FLJB_TUR_TAKE_KEYPOINT	オン: 連携レコードがキーポイント取得要求用には書き込まれました (非 RLS のみ)、オフ: その他
(86)	...1. ...		FLJB_TUR_DATASET_COPY	オン: 連携レコードがデータ・セットの DSS コピー用には書き込まれました (RLS のみ)、オフ: その他
(86)	.... 1...		FLJB_TUR_FWD_RECOVERY	オン: このファイルに対して順方向リカバリーが指定されています、オフ: その他

表 204. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(86)	....1..		FLJB_TUR_AUTOJOURNAL	オン: このファイルに対して自動ジャーナリングが指定されています、オフ: その他
(86)	....1.		FLJB_TUR_REPLICATION	オン: このファイルのレプリカ生成ログ、オフ: その他
(86)	....1		*	予約済み
(87)	CHARACTER	1	*	予約済み

## 定数

表 205.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
レコード・タイプの値				
1	HEX	80	FLJB_READ_ONLY	
1	HEX	81	FLJB_READ_UPDATE	
1	HEX	82	FLJB_WRITE_UPDATE	
1	HEX	83	FLJB_WRITE_ADD	
1	HEX	84	FLJB_WRITE_ADD_COMPLETE	
1	HEX	86	FLJB_WRITE_DELETE	
1	HEX	87	FLJB_REPLICATE_COMMIT	
1	HEX	88	FLJB_REPLICATE_BACKOUT	
1	HEX	89	FLJB_REPLICATE_UNLOCK	
1	HEX	8E	FLJB_FILE_CLOSE	
1	HEX	8F	FLJB_TIE_UP	

## FCS - ファイル制御静的ストレージ

表 206.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	2184	FC_STATIC_STORAGE	FC 静的ストレージ
Cache aligned static data. Fields in this section should only rarely change				
(0)	CHARACTER	1792	FC_STATIC_STATIC_DATA	必ず 256 の倍数
(0)	CHARACTER	1792	*	
(0)	CHARACTER	1616	*	

表 206. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
標準接頭部				
(0)	CHARACTER	16	FC_STATIC_PREFIX	ストレージの長さ
(0)	HALFWORD	2	FC_STATIC_STORAGE_LENGTH	
(2)	CHARACTER	1	FC_STATIC_ARROW	>
(3)	CHARACTER	3	FC_STATIC_DFH	DFH
(6)	CHARACTER	2	FC_STATIC_DOMAIN_ID	FC
(8)	CHARACTER	8	FC_STATIC_BLOCK_ID	STATIC
SIT Options				
(10)	CHARACTER	4	FC_LOCAL_SYSID	ローカル・システム ID
(14)	UNSIGNED	1	FC_SUBTASKS	サブタスク数 (1 0)
(15)	CHARACTER	11	*	予約
RLS Control ACB Area				
(20)	CHARACTER	24	FC_SUBSYSNM	サブシステム名
(38)	ADDRESS	4	FC_CTL_ACB_ADDRESS	制御 ACB アドレス
(3C)	ADDRESS	4	*	予約
Software versions				
(40)	UNSIGNED	2	FC_DFP_REL	DFP リリース pt. 1
(42)	UNSIGNED	2	*	予約
(44)	UNSIGNED	4	FC_DFP_REL_2	DFP リリース pt. 2
(48)	UNSIGNED	4	FC_HSM_REL	インストール済み HSM のリリース
(4C)	UNSIGNED	4	FC_DSS_REL	インストール済み DSS のリリース
Storage subpool tokens				
(50)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_CICS_BELOW	16 M 未満のストレージ
(58)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_VSAM	VSAM FCTE サブプール
(60)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_BDAM	BDAM FCTE サブプール
(68)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_SHRCTL	SHRCTL ブロック・サブプール
(70)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_DSNAME	DSNAME ブロック・サブプール
(78)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_ACB	VSAM ACB サブプール

表 206. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(80)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_DCB	BDAM DCB サブプール
(88)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_FRAB	FRAB サブプール
(90)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_FLAB	FLAB サブプール
(98)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_ABOVE	16 M を超えるストレージ
(A0)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_FRTE	FRTE サブプール
(A8)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_RPL	RPL サブプール
(B0)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_FLLB	FLLB サブプール
(B8)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_FCPE	FCPE サブプール
(C0)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_IFGLUWID	IFGLUWID サブプール
(C8)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_FCPW	FCPW サブプール
(D0)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_FCUP	FCUP サブプール
(D8)	CHARACTER	8	*	予約
Flags and Indicators				
(E0)	CHARACTER	16	*	フラグ
(E0)	CHARACTER	4	FC_DEBUG_EYECATCHER	「DEBUG」
(E4)	CHARACTER	4	*	開発者テストのフラグ
(E4)	CHARACTER	1	*	アサーションの処理
(E4)	1... ..		FC_THREADSafe_TESTMODE	
(E4)	.1.. ..		FC_FORCEQR	QR TCB に強制
(E4)	..1. ....		FC_KEY9VSAMQR	キー 9 VSAM を QR に切り替え
(E4)	...1. ...		FC_NOLOCKS	QR を想定、ロックなし
(E4)	.... 1...		FC_FORCEQR_LOCAL_VSAM	ローカル VSAM を QR で実行
(E4)	.... .1..		FC_VSAM_TRACE	すべての VSAM 要求をトレース
(E4)	.... ..1.		FC_DELETE_RIDFLD	DELETE を許可
(E4)	.... ...1		FC_THREADSafe_CFDT	スレッド・セーフ CFDT
(E5)	UNSIGNED	1	FC_0890_MAX_RETRY	最大再試行回数
(E6)	CHARACTER	2	*	予約
(E8)	CHARACTER	4	*	再始動完了フラグ
(E8)	CHARACTER	1	FC_FLAGS1	フラグ・バイト 1
(E8)	1... ..		FCSCMPLT	FC 再始動完了
(E8)	.1.. ....		FC_NO_ENVIRONMENT	FC 再始動で FC 環境を再作成できませんでした

表 206. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(E8)	..1. ....		*	予約
(E8)	...1. ...		FC_XFCFRIN_ACTIVE	XFCFRIN がアクティブ
(E8)	.... 1...		FC_XFCFROUT_ACTIVE	XFCFROUT がアクティブ
(E8)	.... .1..		FC_NONRLS_RECOV	非 RLS のログを無視
(E8)	.... ..11		*	予約
(E9)	CHARACTER	1	FC_FLAGS2	フラグ・バイト 2
(E9)	1... ....		FC_SHUT_IMMED	即時シャットダウン
(E9)	.1.. ....		*	以前は FC_ESDS_COMPAT_INFO
(E9)	..1. ....		FC_XESDS_MSG_SENT	ESDS の拡張アドレスがあることを示すメッセージを送信
(E9)	...1 1...		*	予約
(E9)	.... .1..		FC_LOGREPL_OPENED	開かれたファイルの内容
(E9)	.... ..1.		FC_TRANISO	TRANISO=YES
(E9)	.... ...1		FC_CILOCK	VSAM CI ロックの標識
(EA)	CHARACTER	2	*	予約
(EC)	CHARACTER	4	*	予約
Addresses of FC interface modules				
(F0)	ADDRESS	4	FC_FCMT_ADDRESS	FCMT 入りロアドレス
(F4)	ADDRESS	4	FC_FCRL_ADDRESS	FCRL 入りロアドレス
(F8)	ADDRESS	4	FC_FCDN_ADDRESS	FCDN 入りロアドレス
(FC)	ADDRESS	4	FC_FCFS_ADDRESS	FCFS 入りロアドレス
(100)	ADDRESS	4	FC_FCRF_ADDRESS	FCRF 入りロアドレス
(104)	ADDRESS	4	FC_BDAM_ENTRY_ADDRESS	FCBD 入りロアドレス
(108)	ADDRESS	4	FC_FCST_ADDRESS	FCST 入りロアドレス
(10C)	ADDRESS	4	FC_FCVC_ADDRESS	FCVC 入りロアドレス
(110)	ADDRESS	4	FC_FCVR_ENTRY	FCVR 入りロアドレス
(114)	ADDRESS	4	FC_FCVS_ADDRESS	FCVS 入りロアドレス
(118)	ADDRESS	4	FC_FCDY_ADDRESS	FCDY 入りロアドレス
(11C)	ADDRESS	4	FC_FCDU_ADDRESS	FCDU 入りロアドレス
(120)	ADDRESS	4	FC_FCDT_ADDRESS	FCDT 入りロアドレス
(124)	ADDRESS	4	FC_FCAT_ADDRESS	FCAT 入りロアドレス
(128)	ADDRESS	4	FC_FCSD_ADDRESS	FCSD 入りロアドレス

表 206. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(12C)	ADDRESS	4	FC_FCRO_ADDRESS	FCRO 入りロアドレス
(130)	ADDRESS	4	FC_FCRS_ADDRESS	FCRS 入りロアドレス
(134)	ADDRESS	4	FC_FCRV_ADDRESS	FCRV 入りロアドレス
(138)	ADDRESS	4	FC_FCRR_ADDRESS	FCRR 入りロアドレス
(13C)	ADDRESS	4	FC_FCCA_ADDRESS	FCCA 入りロアドレス
(140)	ADDRESS	4	FC_FCRC_ADDRESS	FCRC 入りロアドレス
(144)	ADDRESS	4	FC_FCIR_ADDRESS	FCIR 入りロアドレス
(148)	ADDRESS	4	FC_FCLJ_ADDRESS	FCLJ 入りロアドレス
(14C)	ADDRESS	4	FC_FCES_ADDRESS	FCES 入りロアドレス
(150)	ADDRESS	4	FC_FCQI_ADDRESS	FCQI 入りロアドレス
(154)	ADDRESS	4	FC_FCQU_ADDRESS	FCQU 入りロアドレス
(158)	ADDRESS	4	FC_FCQX_ADDRESS	FCQX 入りロアドレス
(15C)	ADDRESS	4	FC_FCLF_ADDRESS	FCLF 入りロアドレス
(160)	ADDRESS	4	FC_FCDO_ADDRESS	FCDO 入りロアドレス
(164)	ADDRESS	4	FC_FCFL_ADDRESS	FCFL 入りロアドレス
(168)	ADDRESS	4	FC_FCNQ_ADDRESS	FCNQ 入りロアドレス
(16C)	ADDRESS	4	FC_FCDR_ADDRESS	FCDR 入りロアドレス
(170)	ADDRESS	4	FC_FCBU_ADDRESS	FCBU 入りロアドレス
(174)	ADDRESS	4	FC_FCXS_ADDRESS	FCXS 入りロアドレス
(178)	ADDRESS	4	* (2)	予約
DFSMS Entry Points				
(180)	ADDRESS	4	FC_IGWABWO	EP IGWABWO
(184)	ADDRESS	4	FC_IGGCSI00	EP IGGCSI00
(188)	ADDRESS	4	FC_IGWARLS	EP IGWARLS
(18C)	ADDRESS	4	*	予約
DATA TABLES				
(190)	ADDRESS	4	FC_DTTKN	データ・テーブル・サービ スのグローバル・トークン
(194)	ADDRESS	4	FC_DTRGL	データ・テーブルのリカバ リーのグローバル・トーク ン
(198)	ADDRESS	4	FC_DTOC	データ・テーブルのオープ ン/クローズ・サービス
(19C)	ADDRESS	4	FC_DTLN	データ・テーブル LOAD



表 206. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1A0)	ADDRESS	4	FC_DTLOC	データ・テーブル LOCATE
(1A0)	ADDRESS	4	FC_DT_READ	データ・テーブル READ
(1A4)	ADDRESS	4	FC_DTMOD	データ・テーブル MODIFY
(1A8)	ADDRESS	4	FC_DT_LOG	データ・テーブル LOG
(1AC)	ADDRESS	4	FC_DT_USE	データ・テーブル USE
Declarations for IO Buffers				
(1B0)	ADDRESS	4	FC_BUFFER_BASE	バッファ・プールのベース
(1B4)	ADDRESS	4	* (3)	予約
(1C0)	ADDRESS	4	FC_SHRCTL_VECTORS (255)	SHRCTL ブロックへのポインター
(5BC)	ADDRESS	4	* (9)	予約済み
Pointers to exit lists				
(5E0)	ADDRESS	4	FC_VSAM_EXIT_LIST_PTR	VSAM 出口リスト
(5E4)	ADDRESS	4	FC_RLS_EXIT_LIST_PTR	RLS 出口リスト
(5E8)	ADDRESS	4	FC_RLS_CTL_EXIT_LIST_PTR	RLS 制御 - ACB 出口リスト
(5EC)	ADDRESS	4	*	予約
NQ domain ENQ/DEQ pool tokens				
(5F0)	CHARACTER	32	FC_NQ_POOL_TOKENS	DSNB
(5F0)	ADDRESS	4	FC_DS_RECORD_NQ_POOL_TOKEN	
(5F4)	ADDRESS	4	FC_FILE_RECORD_NQ_POOL_TOKEN	FCTE
(5F8)	ADDRESS	4	FC_DS_RANGE_NQ_POOL_TOKEN	大量挿入
(5FC)	ADDRESS	4	FC_DS_LOAD_MODE_NQ_POOL_TOKEN	ロード・モード
(600)	ADDRESS	4	FC_DS_ESDS_WRITE_NQ_POOL_TOKEN	ESDS 書き込み
(604)	ADDRESS	4	FC_FILE_UMT_LOAD_NQ_POOL_TOKEN	UMT ロード
(608)	ADDRESS	4	* (2)	予約
Directory Manager Tokens				
(610)	CHARACTER	16	FC_DIRECTORY_TOKENS	FCT ディレクトリー・トークン
(610)	ADDRESS	4	FC_FCT_TOKEN	

表 206. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(614)	ADDRESS	4	FC_DSN_TOKEN	DSN ディレクトリー・トークン
(618)	ADDRESS	4	FC_FCBU_DIR_TOKEN	FCBU ディレクトリー・トークン
(61C)	ADDRESS	4	*	予約
ロック・マネージャーのトークン。fc_FCT_GLOBAL_lock - FCT エントリーを安定させるために使用されます。読み取りアクセスについては共用。追加、更新、および削除については専用。 fc_DSN_GLOBAL_lock - DSN エントリーを安定化させるために使用されます。読み取りアクセスについては共用。追加、更新、および削除については専用。fc_FRAB_GLOBAL_lock - FRAB チェーンを安定化させるために使用されます				
(620)	CHARACTER	48	FC_LOCK_TOKENS	FCT グローバル・ロック
(620)	ADDRESS	4	FC_FCT_GLOBAL_LOCK_TOKEN	
(624)	ADDRESS	4	FC_DSN_GLOBAL_LOCK_TOKEN	DSN グローバル・ロック
(628)	ADDRESS	4	FC_FRAB_GLOBAL_LOCK_TOKEN	FRAB チェーン・ロック
(62C)	ADDRESS	4	FC_CONNECT_LOCK_TOKEN	connect_dsnb ロック
(630)	ADDRESS	4	FC_RPL_GLOBAL_LOCK_TOKEN	Ctl ACB RPL チェーン・ロック
(634)	ADDRESS	4	FC_LSR_GLOBAL_LOCK_TOKEN	LSRPOOL 統計ロック
(638)	ADDRESS	4	FC_STATS_GLOBAL_LOCK_TOKEN	リセット統計ロック
(63C)	ADDRESS	4	FC_ACB_STRING_LOCK_TOKEN	制御 ACB スtring・ロック
(640)	ADDRESS	4	FC_FCPE_GLOBAL_LOCK_TOKEN	FCPE チェーン・ロック
(644)	ADDRESS	4	FC_FCPW_GLOBAL_LOCK_TOKEN	FCPW チェーン・ロック
(648)	ADDRESS	4	*(2)	予約
Cache aligned variable data. May change after initialisation This must be aligned to a 256 byte boundary				
(700)	CHARACTER	392	FC_STATIC_VARIABLE_DATA	
FC_QR_COUNT および FC_TASK_ID はスレッド・セーフなフィールドですが、専用 CDS ルーチンによって設定され、標準のスレッド・セーフ方式は使用しません。予約済みフィールドは使用しないでください。				
(700)	CHARACTER	8	FC_RUNAWAY_CTL	CDS によって変更されたスレッド・セーフ
(700)	FULLWORD	4	FC_QR_COUNT	予約、使用不可
(704)	FULLWORD	4	*	
(704)	CHARACTER	1	*	

表 206. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(705)	CHARACTER	3	FC_TASK_ID	FC_QR_COUNT が適用されるタスク
(708)	CHARACTER	8	*	予約
CICS ECBs (hand posted)				
(710)	CHARACTER	1	*	リカバリー不能の作業
(710)	BIT(8)	1	FC_NON_RECOV_ALLOWED_ECB	
(711)	CHARACTER	1	*	リカバリー可能な作業
(711)	BIT(8)	1	FC_RECOV_ALLOWED_ECB	
(712)	CHARACTER	1	*	制御 ACB 未登録
(712)	BIT(8)	1	FC_CTL_ACB_UNREG_ECB	
(713)	CHARACTER	1	*	ログ・スキャン ECB の再開。 緊急時再始動時のシステム・ログ・スキャンが終了するとポストされます。
(713)	BIT(8)	1	FC_RESTART_LOG_SCAN_ECB	
(714)	CHARACTER	1	*	DYRRE が ECB を完了。動的 RLS の再開が完了すると (正常に実行されたどうかに関係なく) ポストされます。
(714)	BIT(8)	1	FC_DYRRE_COMPLETED_ECB	
(715)	BIT(8)	1	FC_RLS_LAST_ACB_ECB	最後の開かれた RLS ACB が閉じられるとポストされます。
(716)	CHARACTER	10	*	予約
Headers for Free chains				
(720)	STRUCTURE IsA( FC_ CHAIN_ HEAD_ TYPE)	8	FC_STATIC_FRAB_FREE_CTL	FRAB
(720)	ADDRESS	4	HEAD	チェーンの先頭
(724)	UNSIGNED	4	CH_COUNT	変更カウント
(728)	STRUCTURE IsA( FC_ CHAIN_ HEAD_ TYPE)	8	FC_STATIC_FLAB_FREE_CTL	FLAB
(728)	ADDRESS	4	HEAD	チェーンの先頭
(72C)	UNSIGNED	4	CH_COUNT	変更カウント

表 206. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(730)	STRUCTURE IsA( FC_ CHAIN_ HEAD_ TYPE)	8	FC_STATIC_FRTE_FREE_CTL	FRTE
(730)	ADDRESS	4	HEAD	チェーンの先頭
(734)	UNSIGNED	4	CH_COUNT	変更カウント
(738)	STRUCTURE IsA( FC_ CHAIN_ HEAD_ TYPE)	8	FC_STATIC_RPL_FREE_CTL	RPL
(738)	ADDRESS	4	HEAD	チェーンの先頭
(73C)	UNSIGNED	4	CH_COUNT	変更カウント
Suspend chains				
(740)	STRUCTURE IsA( FC_ CHAIN_ HEAD_ TYPE)	8	FC_STATIC_RPL_SUSP_CTL	RPL
(740)	ADDRESS	4	HEAD	チェーンの先頭
(744)	UNSIGNED	4	CH_COUNT	変更カウント
(748)	STRUCTURE IsA( FC_ CHAIN_ HEAD_ TYPE)	8	FC_STATIC_VSWA_SUSP_CTL	VSWA
(748)	ADDRESS	4	HEAD	チェーンの先頭
(74C)	UNSIGNED	4	CH_COUNT	変更カウント
Active chains				
(750)	CHARACTER	4	*	FRAB チェーンの先頭
(750)	ADDRESS	4	FC_FRAB_CHAIN	
(754)	CHARACTER	4	*	Pool チェーンの先頭
(754)	ADDRESS	4	FC_POOL_ELEM_CHAIN	
(758)	ADDRESS	4	*(2)	予約
High-water-mark for dsname block numbers				
(760)	CHARACTER	4	*	DSN ブロック数のピーク
(760)	FULLWORD	4	FC_DSNBLK_HWM	
(764)	CHARACTER	12	*	予約

表 206. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
BACKUP WHILE OPEN(BWO) - FUZZY BACKUP のフィールド: FC_FUZZY_ALLOWED: 正しいレベルの DFP がインストールされて いる場合に設定されます。 FC_KEYPOINT_TAKEN: FCAT に対して TURS を FRLOG に書き込む ようにシグナルを送るために 30 分ごとに設定されます。 FC_IGWABWO_LOADED: 呼び出し可能サービスのスタブがロード されたときに設定されます。FC_IGWABWO_LOAD_FAILED: ロードが 失敗したときに設定されます。FC_HSM_BACKLEVEL: HSM 2.5 が インストールされていない場合に設定されます。 FC_DSS_BACKLEVEL: DSS 2.5 がインストールされていない場合 に設定されます。 FC_HSM_DSS_WARNMSG メッセージ: HSM/DSS 2.5 がインストール されていない場合に設定されます。 FC_KEYPOINT_TIME: RECOV POINT 更新時のキーポイントの時刻 FC_KPLE_CHAIN: 新規 KPLE がチェーンに追加されるたびに リセットされます				
(770)	FULLWORD	4	FC_FUZZY_VALUES	BWO が許可されています
(770)	CHARACTER	1	*	
(770)	1... ..		FC_FUZZY_ALLOWED	
(770)	.1.. ..		FC_KEYPOINT_TAKEN	30 分ごとに設定
(770)	..1. ....		FC_IGWABWO_LOADED	ロードが試行されました
(770)	...1. ...		FC_IGWABWO_LOAD_FAILED	ロードが失敗した場合
(770)	.... 1...		FC_HSM_BACKLEVEL	HSM 2.5 がインストールさ れていません
(770)	.... .1..		FC_DSS_BACKLEVEL	DSS 2.5 がインストールさ れていません
(770)	.... ..1.		FC_HSM_DSS_WARNMSG	HSM/DSS 警告メッセージ
(770)	.... ...1		*	予約
(771)	CHARACTER	3	*	予約
(774)	ADDRESS	4	FC_KPLE_CHAIN	KPLE チェーンのアンカー
(778)	CHARACTER	8	FC_KEYPOINT_TIME	最終キーポイント時刻
(778)	UNSIGNED	4	FC_KEYPOINT_WK1	左側ワード (1 ビット = 1 秒)
(77C)	UNSIGNED	4	FC_KEYPOINT_WK2	右側ワード
DATA TABLES				
(780)	CHARACTER	8	FC_DT_LAST_INIT	AOR DTP_INIT の発行が最 後に試行された時刻
(780)	UNSIGNED	4	FC_DT_LH_LAST_INIT	クロックの左半分
(788)	ADDRESS	4	FC_DT_2	データ・テーブルの初期化 の入り口点
(78C)	ADDRESS	4	FC_DT_CLOSE_CHAIN	クローズされるファイル

表 206. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(790)	BIT(8)	1	FC_DT_CLOSE_ECB	クローズされるファイル (ECB)
(791)	CHARACTER	1	*	FOR サポートの標識
(791)	1... ....		FC_DT_FOR_NOSHARING	FOR が SDT をサポートできません
(791)	.1... ....		FC_DT_FOR_LOGGED_ON	FOR ログオン済み
(791)	..1. ....		FC_DT_FOR_NOTAUTH	FOR が許可されていません
(791)	...1 1111		*	予約
(792)	CHARACTER	1	*	AOR サポートの標識
(792)	1... ....		FC_DT_AOR_NOSHARING	AOR が SDT を使用できません
(792)	.111 1111		*	予約
(793)	BIT(8)	1	*	予約
(794)	ADDRESS	4	FC_DT_REMOTE_GLOBAL	リモート・テーブル・サービスのグローバル域
(798)	ADDRESS	4	FC_DT_SIGNAL	テーブルのオープンを示す ECSA の STCK フィールドのアドレス
(79C)	ADDRESS	4	FC_DT_CONNECT	データ・テーブル CONNECT
(7A0)	ADDRESS	4	FC_DT_REMOTE_READ	データ・テーブル SDT 読み取り
(7A4)	ADDRESS	4	FC_DT_REMOTE_USE	データ・テーブル・セットのユーザー
(7A8)	ADDRESS	4	FC_DT_BF	バインド失敗チェーン
(7AC)	ADDRESS	4	*	予約
RLS				
(7B0)	UNSIGNED	2	FC_TIMEOUT	グローバルなタイムアウト値
(7B2)	UNSIGNED	2	FC_QUIESTIM	静止タイムアウト値
(7B4)	BIT(8)	1	FC_RLS_FLAGS	RLS の標識
(7B4)	1... ....		*	予約
(7B4)	.1... ....		FC_CACHE_MSG_SENT	キャッシュ・メッセージが送信されました
(7B4)	..1. ....		FC_RLS_SUPPORTED	RLS がサポートされています
(7B4)	...1. ...		FC_RLS_RECOVERY_ONLY	RLS にアクセスできるのはリカバリー作業のみ

表 206. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(7B4)	.... 1...		FC_ACUCB_SUPPORTED	UCB VSCR がサポートされています
(7B4)	.... 1..		FC_CATALOG_SUPPORTED	カタログからの非 RLS リカバリー属性がサポートされています
(7B4)	.... ..1.		FC_LSR_INCLUDE_RLS_FCTES	RLS をビルドに含める
(7B4)	.... ..1		*	予約
(7B5)	CHARACTER	3	*	予約
(7B8)	ADDRESS	4	FC_RLS_ACB_CHAIN	オープン RLS ACB のチェーン
(7BC)	CHARACTER	4	*	アクティブ RPL チェーン
(7BC)	ADDRESS	4	FC_CTL_ACB_RPL_CHAIN	
(7C0)	ADDRESS	4	FC_INQRECOV_ADDRESS	-> 最終 INQ RECOV 領域
(7C4)	FULLWORD	4	FC_INQRECOV_LENGTH	上記領域の長さ
(7C8)	ADDRESS	4	* (2)	予約
RLS counts				
(7D0)	CHARACTER	4	*	ストリング待機の合計数
(7D0)	FULLWORD	4	FC_CTL_ACB_TOTAL_WAITS	
(7D4)	FULLWORD	4	FC_CTL_ACB_TOTAL_WAITS_CSFAIL	# CS 障害
(7D8)	CHARACTER	4	*	現在のストリング待機数
(7D8)	FULLWORD	4	FC_CTL_ACB_CURRENT_WAITS	
(7DC)	FULLWORD	4	FC_CTL_ACB_CURRENT_WAITS_CSFAIL	# CS 障害
(7E0)	CHARACTER	4	*	ストリング待機数のピーク
(7E0)	FULLWORD	4	FC_CTL_ACB_HWM_WAITS	
(7E4)	FULLWORD	4	FC_CTL_ACB_HWM_WAITS_CSFAIL	# CS 障害
(7E8)	CHARACTER	4	*	アクティブ・ストリング数
(7E8)	FULLWORD	4	FC_CTL_ACB_ACT_STRINGS	
(7EC)	FULLWORD	4	FC_CTL_ACB_ACT_STRINGS_CSFAIL	# CS 障害
フラグ				
(7F0)	CHARACTER	1	*	再始動フラグ

表 206. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(7F0)	1... ..		FC_DYRRE_IN_PROGRESS	DYRRE 進行中のフラグ。動的 RLS 再開が進行中である場合に設定、そうでない場合はクリア。
(7F0)	.111 1111		*	予約
(7F1)	CHARACTER	3	*	予約
以下の構造では FC_RLS_ACCESS_DISABLED および FC_SERVER_SEQUENCE が自動的に設定されることがあります。FC_SERVER_SEQUENCE はサーバーのシーケンス番号です。1 で始まります。最初のリサイクル時には 2 となり、以降同様に処理されます。				
(7F4)	BIT(32)	4	*	dsectgen の静止
(7F4)	UNSIGNED	4	FC_SERVER_STATE	
(7F4)	BIT(32)	4	*	
(7F4)	BIT(8)	1	*	
(7F4)	1... ..		FC_RLS_ACCESS_DISABLED	
(7F4)	.111 1111		*	
(7F5)	BIT(24)	3	*	
(7F4)	CHARACTER	4	*	
(7F4)	UNSIGNED	2	*	
(7F6)	UNSIGNED	2	FC_SERVER_SEQUENCE	
RLS Restart Task variables				
(7F8)	CHARACTER	4	FC_RLS_RESTART_SUSPEND_TOKEN	1 または 0
(7FC)	CHARACTER	4	*	
(7FC)	FULLWORD	4	FC_OFFSITE_RESTART	
(800)	FULLWORD	4	FC_OFFSITE_RESTART_CSFAIL	# CS 障害
(804)	ADDRESS	4	*(3)	予約
RLS Quiesce fields				
(810)	CHARACTER	48	FC_QUIESCE_DATA	静止のフィールド
(810)	CHARACTER	16	FC_FCQSE_CHAIN_DATA	FCQSE エlement・チェーン
(810)	ADDRESS	4	FC_FCQSE_FIRST	-> 最初
(814)	ADDRESS	4	FC_FCQSE_LAST	-> 最後
(818)	BIT(32)	4	FC_FCQSE_ECB	追加時に ECB をポスト
(81C)	CHARACTER	4	*	予約



表 206. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(820)	CHARACTER	16	FC_FCQRE_CHAIN_DATA	FCQRE エlement・チェーン
(820)	ADDRESS	4	FC_FCQRE_FIRST	-> 最初の実際
(824)	ADDRESS	4	FC_FCQRE_ISOLATE	-> 最初の分離
(828)	BIT(32)	4	FC_FCQRE_ECB	追加時に ECB をポスト
(82C)	ADDRESS	4	FC_FCQRE_ERROR	-> エラー・Element
(830)	ADDRESS	4	FC_CFQS_ECBLIST	-> CFQS タスク ECB リスト
(834)	BIT(8)	1	FC_QUIESCE_FLAGS	静止のフラグ
(834)	1... ....		FC_CFQS_TERM	CFQS タスクを停止する場合は 1
(834)	.1... ....		FC_CFQR_TERM	CFQR タスクを停止する場合は 1
(834)	..11 1111		*	予約
(835)	CHARACTER	11	*	予約
(840)	CHARACTER	8	FC_DFHFCQX_ENTRY_STCK	DFHFCQX に入った時刻
(848)	CHARACTER	8	FC_DFHFCQX_EXIT_STCK	DFHFCQX から出た時刻
CFDT				
(850)	CHARACTER	4	*	CFDT ローダーの ID
(850)	FULLWORD	4	FC_CFDT_LOADER_ID	
(854)	ADDRESS	4	*(3)	予約
System Event and Policy system rule tokens				
(860)	CHARACTER	8	FC_OPEN_EVENT_TOKEN	オープン/クローズ・イベント
(868)	CHARACTER	8	FC_ENABLE_EVENT_TOKEN	有効化/無効化イベント
(870)	CHARACTER	8	FC_OPEN_RULE_TOKEN	オープン/クローズ規則
(878)	CHARACTER	8	FC_ENABLE_RULE_TOKEN	有効化/無効化規則
アクティブ/アクティブ連携レコード中断間隔				
(880)	FULLWORD	4	FC_TUR_SUSP_INTRVL	アクティブ/アクティブ連携レコード中断間隔
(884)	CHARACTER	4	*	予約
(888)	CHARACTER	0	FC_STATIC_END	

MACRO NAME: IFGSYSNM  
 DESCRIPTION: Mapping the Subsystem Name Control Block  
 STATUS: Version 1 DFSMS Release 3.0  
 PROPRIETARY V3 STATEMENT  
 LICENSED MATERIALS - PROPERTY OF IBM

RESTRICTED MATERIALS OF IBM  
5695-DF1  
(C) COPYRIGHT 1995 IBM CORP.  
END PROPRIETARY V3 STATEMENT  
FUNCTION = サブシステム名のマクロのマッピング  
INCLUDED MACROS = NONE  
METHOD OF ACCESS = PL/X-370 OR ASSEMBLER

表 207.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	24	IFGSYSNM	目印 - IFGSYSNM
(0)	CHARACTER	16	SYSNMHDR	
(0)	CHARACTER	8	SYSNMID	
(8)	FULLWORD	4	SYSNMLEN	制御ブロックの長さ
(C)	UNSIGNED	1	SYSNMVER	バージョン ID
(D)	CHARACTER	3	*	予約
(10)	CHARACTER	8	SYSNMVAL	サブシステム名

transaction CFCR's parmlist

表 208.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	CFCR_ATT_PARMS	
(0)	CHARACTER	8	PARM_FILE_NAME	

## 定数

表 209.

長さ	タイプ	値	名前	説明
定数				
2	DECIMAL	2184	FC_STATIC_LENGTH	目印
8	CHARACTER	STATIC	FC_STATIC_ID	
2	DECIMAL	36	VSAM_EXLST_LENGTH	出口リストの長さ
Maximum number of strings for control ACB				
4	DECIMAL	1024	FC_CTL_ACB_MAX_STRINGS	
Minimum DFP release levels for RLS support				
2	HEX	3321	MIN_RLS_DFP_LEVEL1	
4	HEX	01010300	MIN_RLS_DFP_LEVEL2	
SYSNM Constants				
8	CHAR HEX	00000000 00000000	SYSNMNUL	Null のサブシステム 名

表 209. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
8	CHARACTER	IFGSYSNM	SYSNMIDC	目印
1	DECIMAL	1	SYSNMVRC	バージョン
NQ domain ENQ/DEQ pool names				
8	CHARACTER	FCDSRECD	FC_DS_RECORD_NQ_POOL_NAME	
8	CHARACTER	FCFLRECD	FC_FILE_RECORD_NQ_POOL_NAME	
8	CHARACTER	FCDSRNGE	FC_DS_RANGE_NQ_POOL_NAME	
8	CHARACTER	FCDSLDM	FC_DS_LOAD_MODE_NQ_POOL_NAME	
8	CHARACTER	FCDSSEWR	FC_DS_ESDS_WRITE_NQ_POOL_NAME	
8	CHARACTER	FCFLUMTL	FC_FILE_UMT_LOAD_NQ_POOL_NAME	
response of check_reallocate_or_busy				
4	DECIMAL	0	RESPONSE_OK	
4	DECIMAL	1	RESPONSE_DO_NOT_REALLOCATE	
4	DECIMAL	2	RESPONSE_FCT_ENTRY_IN_USE	

## FCT - ファイル管理テーブル・エントリーのレイアウト

CONTROL BLOCK NAME = DFHFCTDS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS/ESA FILE CONTROL TABLE ENTRY LAYOUT  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1982, 2016

FUNCTION =  
 ファイル管理テーブルのエントリーをマップします。  
 ファイル管理テーブルは、データベース（つまりファイル）  
 のコンポーネントの定義の主要リポジトリです。  
 他のモジュールは自身の責任においてこのテーブルに  
 アクセスします。  
 各エントリーは、通常は DFHFCT マクロに対する呼び出しに対応  
 しており、データベース・ファイルを記述します。  
 別の接続テーブルに含まれる共有リソース・プールを扱う別の  
 DSECT（DFHFCTSR）もあります。  
 以下のフィールドにより、プロダクト・センシティブ・プログラミ  
 ング・インターフェースの一部が形成されます。

FCTDSID  
 FCTDSVR1 から FCTDSKL  
 FCTDSRKP  
 FCTDSJID  
 FCTSDP  
 FCTDSBCP  
 FCTVSVR1 のビット設定 FCTKSDS、FCTESDS、FCTRRDS  
 バイト FCTDSVR6 のビット設定 FCTJFR、FCTJWAC  
 FCTDSREC  
 FCTDSBLK  
 FCTDTSIZ

LIFETIME =  
 FCT エントリーはファイル制御の再開時に作成され、それ以降は常に存在します。

STORAGE CLASS =

CICS 中核の一部。  
LOCATION =  
テーブル管理プログラムが決定。  
INNER CONTROL BLOCKS =  
なし。 There are some fields with alternative meanings.  
NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS = Sequence symbols must not coincide with any that  
are used by objects that imbed this; in particular, the  
prefix .FC causes the Assembler to loop.  
MODULE TYPE = Control block definition  
FILE CONTROL TABLE

表 210.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHFCTDS	ダミー・セクション (ファイル管理テーブル)
FCTE prefix				
(0)	CHARACTER	8	FCTDSID	ファイル ID
(8)	CHARACTER	8	FCTRFIL	リモート・ファイル ID
(10)	CHARACTER	4	FCTSYSID	リモート・ファイルのシステム ID
(14)	ADDRESS	2	FCTDSTEL	テーブル・エントリーの長さ
DATA SET CONTROL INDICATOR 1 All 'Capabilities' (as derived from SERVREQ)				
(16)	BITSTRING	1	FCTDSVR1	DATA SET CONTROL INDICATOR 1
(16)	...1 .11.		FCTDSRI	「FCTDSVR1」読み取りの標識
(16)	1... ....		FCTRDIM	"X'80'" 読み取りが有効
(16)	...1 .11.		FCTDSUPD	「FCTDSVR1」読み取り更新の標識
(16)	..1. ....		FCTUPDIM	"X'20'" 更新が有効
(16)	...1 .11.		FCTDSADD	「FCTDSVR1」新規レコード書き込みの標識
(16)	...1 ...		FCTADDIM	"X'10'" 追加が有効
(16)	...1 .11.		FCTDSDI	「FCTDSVR1」削除の有効性の標識
(16)	.... 1...		FCTDELIM	"X'08'" 削除が有効
(16)	...1 .11.		FCTBRWSE	「FCTDSVR1」ブラウズの有効性の標識
(16)	.... ..1.		FCTBRZIM	"X'02'" ブラウズが有効
DATA SET CONTROL INDICATOR 2 Flags relating to structure of records (mainly BDAM)				

表 210. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(17)	BITSTRING	1	FCTDSVR2	DATA SET CONTROL INDICATOR 2
(17)	...1 .111		FCTDSEXC	「FCTDSVR2」 排他制御の標識
(17)	1... ....		FCTEXCIM	「X'80'」 排他制御 (BDAM)
(17)	.1... ....		FCT_SET_AFTER	「X'40'」ファイル要求の完了後に SET ストレージを獲得
(17)	...1 .111		FCTDSDRT	「FCTDSVR2」 10 進相対トラックの標識
(17)	...1. ...		FCTDRTIM	「X'10'」 10 進相対トラックのアクセス
(17)	...1 .111		FCTDSVLI	「FCTDSVR2」 レコード長タイプの標識
(17)	.... 1...		FCTVRLIM	「X'08'」 可変長レコード
(17)	.... .1..		FCTFIXIM	「X'04'」 固定長レコード
(17)	...1 .111		FCTDSNBK	「FCTDSVR2」 レコードのブロック化の標識
(17)	.... ..1.		FCTBLKIM	「X'02'」ブロック化されたレコード
(17)	...1 .111		FCTDSKEY	「FCTDSVR2」 BDAM キー検索の標識
(17)	.... ..1		FCTKEYIM	「X'01'」 キー付きの BDAM
DATA SET CONTROL INDICATOR 3 Flags defining the access method				
(18)	BITSTRING	1	FCTDSVR3	DATA SET CONTROL INDICATOR 3
(18)	...1 1...		FCTDSVSM	「FCTDSVR3」 VSAM の標識
(18)	1... ....		FCTVSAMI	「X'80'」 VSAM データ・セット
(18)	.1... ....		FCTDTBL	「X'40'」 データ・テーブル
(18)	..1. ....		FCTDTUM	「X'20'」 ユーザー・データ・テーブル
(18)	.... 1...		FCTREMOT	「X'08'」 リモート FCTE
(18)	.... .1..		FCTRLS	「X'04'」 RLS ファイル
(18)	.... ..1.		FCTCFDT	"X'02'" カップリング・ファシリティ・データ・テーブル
(18)	...1 1...		FCTDSBDM	「FCTDSVR3」 BDAM データ・セットの標識

表 210. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(18)	.... ...1		FCTBDAMI	「X'01'」 BDAM データ・セット
DATA SET CONTROL INDICATOR 4 Flags to govern journalling and logging.				
(19)	BITSTRING	1	FCTDSVR4	DATA SET CONTROL INDICATOR 4
(19)	...1 1..1		FCTDSJRO	「FCTDSVR4」 ジャーナルの読み取り専用の標識
(19)	1... ....		FCTJRO	「X'80'」 ジャーナルは読み取り専用
(19)	...1 1..1		FCTDSJRU	「FCTDSVR4」 ジャーナルの更新読み取りの標識
(19)	.1.. ....		FCTJRU	"X'40'" ジャーナルの更新読み取り
(19)	...1 1..1		FCTDSJWU	「FCTDSVR4」 ジャーナル書き込み更新の標識
(19)	..1. ....		FCTJWU	"X'20'" ジャーナル書き込み更新
(19)	...1 1..1		FCTDSJWA	「FCTDSVR4」 ジャーナル書き込み追加の標識
(19)	...1. ....		FCTJWA	"X'10'" ジャーナル書き込み追加
(19)	...1 1..1		FCTDSJDS	「FCTDSVR4」 DSNNAME ジャーナル作成済みの標識
(19)	...1 1..1		FCTDSJSY	「FCTDSVR4」 ジャーナルの同期読み取りの標識
(19)	.... .1..		FCTJSYN	"X'04'" ジャーナルの同期読み取り
(19)	...1 1..1		FCTDSJAS	「FCTDSVR4」 ジャーナルの非同期書き込みの標識
(19)	.... ...1.		FCTJASY	"X'02'" ジャーナルの非同期書き込み
(19)	...1 1..1		FCTDSLOG	「FCTDSVR4」 システム・ログ使用の標識
(19)	.... ...1		FCTLOG	「X'01'」 システム・ログを使用
FILE STATE THE NEW FILE STATES ALLOW FOR "TRANSITIONAL" CONDITIONS. IF " TM FCTDSTAT,FCTDSENI" YIELDS "ONES", THEN I/O REQUESTS ARE ALLOWED, EVEN IF THE TASK MUST WAIT FOR A DATA SET TO BE OPENED, SUBJECT TO SERVREQ CHECKING.				
(1A)	BITSTRING	1	FCTDSTAT	ファイルの状態

表 210. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1A)	...1 1.1.		FCTDSOPN	「FCTDSTAT」(早期オープンの標識)
(1A)	1... ....		FCTOPNIM	「X'80」データ・セットは最初の参照時ではなくユーティリティーによって開かれます。
(1A)	.1.. ....		FCTDSOPI	「X'40」データ・セットが開いているか開かれようとしています
HENCE: .1..... OPEN .0..... CLOSED .0..... CLOSING (FCTDSCIX が設定されている)				
(1A)	...1. ...		FCTDSCRQ	「X'10」クローズが要求されました
(1A)	.... 1..		FCTDSENI	「X'04」データ・セットが使用可能
(1A)	.... 1.		FCTDSIMP	「X'02」クローズを通じて暗黙的に無効化されます
HENCE: .....10. ENABLED .....01. DISABLED (CLOSE を通じて暗黙的に) .....00. DISABLED (明示的に) .....11. (有効化されない)				
(1A)	.... 1		FCTDTCLS	「X'01」データ・テーブルのソースが閉じられています
(1B)	BITSTRING	1	FCTDSKL	キーの長さ
(1C)	BITSTRING	1	FCTBFLGS	バックアウトのフラグ
(1C)	1... ....		FCTBACKO	「X'80」このファイルが開いている間は LOG=Y
(1C)	.1.. ....		FCT_ESDS_COMPAT_ERR	「X'40」ESDS 互換性エラー・メッセージが送信されました
(1C)	..1. ....		FCT_ESDS_COMPAT_INFO	「X'20」ESDS 互換性情報 (6037) が送信されました
(1C)	.... 1..		FCTFOPEN	「X'04」動的に割り振られ、最初に開かれます
(1C)	.... 1.		FCTCLUN	「X'02」オープンの失敗後にファイルが閉じられ、使用不可のマークが付けられました
(1D)	BITSTRING	1	FCTCFKL	CFDT のユーザー指定のキーの長さ

表 210. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1E)	BITSTRING	1	FCTFLAG1	一時保存のフラグ
(1F)	BITSTRING	1	FCTFLG2	一時保存のフラグ
(20)	FULLWORD	4	FCTLGTKN	ロガーからの自動ジャーナル・ログ・トークン
(24)	BITSTRING	1		予約
(25)	BITSTRING	1		予約
(26)	ADDRESS	2	FCTDSRKP	相対キー位置
(28)	BITSTRING	1	FCTDSJID	ユーザー・ジャーナル ID
DATA SET CONTROL INDICATOR 5 Certain conditions that apply to any local data set, while open.				
(29)	BITSTRING	1	FCTDSVR5	DATA SET CONTROL INDICATOR 5
CONDITIONS GIVEN AT TABLE-GENERATION -				
(29)	1... ....		FCTDPSHR	「X'80」 「DISP=SHR」 が検出されました
(29)	.1.. ....		FCTDPOLD	「X'40」 「DISP=OLD」 が検出されました
CONDITIONS FOUND WHILE PROCESSING AN "OPEN" REQUEST -				
(29)	.... ..1.		FCTDSDA	「X'02」動的に割り振られたデータ・セット
(29)	.... ....1		FCTDSC LX	「X'01」 クローズが進行中
(2A)	BITSTRING	1	FCTFLG3	一時保存のフラグ
ACCESS - STATE PROTECTION 進行中の状態変更に関するいくつかのフラグが定義されています 以下の 3 つの ECB (「待機バイト」) は、状態変更要求の特定の組み合わせをシリアル化するために存在します。特定の時点で待機状態となることができるのは、これらのうちいずれか 1 つだけです、どの組み合わせも POST される可能性があります (このことは、特定の種類のアクションの完了を待機するタスクが、現在または過去に存在していたことを暗黙的に示します)。 次に、データ・テーブルのロードをシリアル化する ECB が存在します				
(2B)	BITSTRING	1	FCTINPFL	進行中のフラグ
(2B)	..1. 1.11		FCTDIINP	「FCTINPFL」 無効化進行中の標識
(2B)	1... ....		FCTDISIN	「X'80」 無効化が進行中
(2C)	BITSTRING	1	FCTOPECB	「OPEN」 状態変更 ECB
(2D)	BITSTRING	1	FCTDIECB	「DISABLE」 状態変更 ECB
(2E)	BITSTRING	1	FCTCLECB	「CLOSE」 状態変更 ECB
(2F)	BITSTRING	1	FCTDTLDC	テーブル・ロードの完了



表 210. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
STATISTICS				
(30)	FULLWORD	4	FCTDSRD	読み取り要求の数
(34)	FULLWORD	4	FCTDSWRA	レコード追加要求の数
(38)	FULLWORD	4	FCTDSWRU	更新要求の数
(3C)	FULLWORD	4	FCTDSXCP	最終クローズに対する EXCP 呼び出しの数
(40)	FULLWORD	4	FCTDSIXP	索引に対する EXCP 要求の数
(44)	FULLWORD	4	FCTDSGU	更新取得要求の数
(48)	FULLWORD	4	FCTDSBR	ブラウズ要求の数
(4C)	FULLWORD	4	FCTDSBRU	更新ブラウズ要求の数
(50)	FULLWORD	4		予約
(54)	CHARACTER	8	FCTOPENT	ファイルが開かれた時刻
(5C)	ADDRESS	4	FCTDSFRT	FRTE のアドレス
(60)	FULLWORD	4	FCTDYNAL (0)	
DYNAMIC ALLOCATION				
(60)	ADDRESS	4	FCTSDP	>-> 動的割り振りの DSNAME エントリー。
(64)	ADDRESS	4	FCTDSBCP	>-> 基本クラスター名を含む DSNAME エントリー。
Buffer pool pointer				
(68)	ADDRESS	4	FCTDSBFP	バッファ・プールのヘッダーへのポインター
New or moved fields for making FCT threadsafe				
(6C)	ADDRESS	4	FCT_LOCK_TOKEN	FCT ごとの固有ロックのトークン
(70)	BITSTRING	1	FCT_IN_PROGRESS	追加または削除のフラグ
(70)	1... ....		FCT_ADD_IN_PROGRESS	"X'80"
(70)	.1.. ....		FCT_DELETE_IN_PROGRESS	"X'40"
(71)	CHARACTER	3		予約
(74)	ADDRESS	4	FCT_STRING_LOCK_TOKEN	TOD の最初のワード
(78)	BITSTRING	4	FCT_TOD_CREATED	
(7C)	FULLWORD	4	FCTDSXCL	排他制御の競合の数

表 210. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(80)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(84)	ADDRESS	4	(7)	予約
Resource Signature data				
(A0)	CHARACTER	1	FCT_RESOURCE_SIG	PLX バージョンと一致
Access-method dependent sections				
(E0)	DBL WORD	8	FCTVSEXT (0)	オーバーレイのベース
VSAM EXTENSION				
(E0)	ADDRESS	4		予約
(E4)	FULLWORD	4	FCTDSTBW	バッファ待機の合計数
(E8)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(EC)	FULLWORD	4	(3)	予約
(F8)	ADDRESS	4	FCTVSWA	空き VSWA
(FC)	FULLWORD	4	FCTVSWA_CNT	FCTVSWA に対する変更の数
(100)	BITSTRING	1	FCTDSDBN	データ・バッファのバッファ・サイズの索引
(101)	BITSTRING	1	FCTDSIBN	索引バッファのバッファ・サイズの索引
(102)	BITSTRING	1	FCTVSVR1	VSAM データ・セットの制御の標識 1
(102)		0	FCTDSKSD	「FCTVSVR1」 KSDS の標識
(102)	1... ..		FCTKSDS	「X'80'」 キー・シーケンス・データ・セット
(102)		0	FCTDSESD	「FCTVSVR1」 ESDS の標識
(102)	.1... ..		FCTESDS	「X'40'」入力シーケンスのデータ・セット
(102)		0	FCTDSSHR	「FCTVSVR1」 共用リソースの標識。LSR プールとの接続を示します
(102)	..1. ....		FCTSHRIM	「X'20'」ファイルが現在リソースを共用しています
(102)	.... 1...		FCTSHRSP	「X'08'」 ファイルが LSR プールを使用します
(102)		0	FCTDSSGF	「FCTVSVR1」 共用統計収集のフラグ

表 210. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(102)	...1. ...		FCTSHBG	「X'10'」統計が収集されました
(102)	....1..		FCTVRRDS	「X'04'」可変 RRDS
(102)		0	FCTDSADR	「FCTVSVR1」アドレス指定されたアクセスの標識
(102)	....1.		FCTADR	「X'02'」アドレス指定されたアクセスのみ (共用オプション 4 のみ)
(102)		0	FCTDSRRD	「FCTVSVR1」RRDS の標識
(102)	....1		FCTRRDS	「X'01'」相対レコード・データ・セット
(103)	BITSTRING	1	FCTDSOBJ	VSAM オブジェクト・タイプ (またはモード)
MODE OF ACCESS THROUGH VSAM (DETERMINED AT OPEN-TIME, ON OS)				
(103)		0	FCTDSPAT	「FCTDSOBJ」AIX パスの標識
(103)	...1. ...		FCTPATH	「X'10'」AIX パス + データ・セット共用
(103)		0	FCTDSALT	「FCTDSOBJ」AIX の標識
(103)	....1...		FCTALTIX	「X'08'」AIX を通じたアクセス
(103)	....1..		FCTBASE	「X'04'」ベースとしてアクセス
(104)	ADDRESS	1	FCTIPOOL	LSR プール ID
(105)	BITSTRING	1	FCTVSVR2	VSAM DS の標識 2
(105)	1... ..		FCT_IMM CLOSE	「X'80'」即時クローズが要求されました
(105)	.1.. ..		FCTDTOPN	「X'40'」データ・テーブルが開かれました
(105)	..1. ....		FCTNODSN	「X'20'」読み取り専用の場合 は DSN 共用が非適用
(105)	....1...		FCTILFLG	「X'08'」データ・セットが初期ロードされます
(105)	....1..		FCTDREUS	「X'04'」ファイルの SERVREQ が「REUSE」
(105)	....1.		FCTMTYRQ	「X'02'」「空の」要求が未処理です
(105)	....1		FCTDLFLG	「X'01'」VSAM の「LOAD」 モードが有効

表 210. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
DATA SET CONTROL INDICATOR 6 VSAM only journalling and logging options.				
(106)	BITSTRING	1	FCTDSVR6	データ・セット制御の標識 6
(106)	1... ..		FCTJFR	「X'80'」 順方向リカバリー
(106)	.1.. ..		FCTJWAC	"X'40'" 書き込み追加完了
(106)	..1. ....		FCTFUZZY	「X'20'」 FCTE に従ってファジー・イメージ・コピーが許可されています
(106)	...1. ....		FCTBWO	「X'10'」 FCTE または VSAM カタログ (使用されている方) に従ってこの FCTE に対する BWO が許可されています
EQU X'08' Reserved EQU X'04' Reserved EQU X'02' Reserved EQU X'01' Reserved DATA SET CONTROL INDICATOR 7 VSAM RLS options.				
(107)	BITSTRING	1	FCTDSVR7	RLS ビット設定
(107)	1... ..		FCTCR	「X'80'」 整合した読み取り
(107)	.1.. ..		FCTRR	「X'40'」 反復可能読み取り
(107)	..1. ....		FCTUQENA	「X'20'」 QUIOPEN で再有効化
(107)	...1. ....		FCTCQENA	「X'10'」 QUICEND で再有効化
The following two fields are used to record the catalog definition for read only RLS files.				
(107)	.... 1...		FCTROBO	「X'08'」 逆方向リカバリー
(107)	.... .1..		FCTROFR	「X'04'」 順方向リカバリー
DATA SET CONTROL INDICATOR 8 VSAM bundle options.				
(108)	BITSTRING	1	FCTDSVR8	バンドルのオプション
(108)	1... ..		FCTBUNDL	「X'80'」バンドルからインストール
(109)	BITSTRING	1		予約
(10A)	HALFWORD	2		予約
THE NEXT TWO FIELDS CONTAIN LIMITS, AGAINST WHICH FCTDSASC IS TESTED.				

表 210. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10C)	HALFWORD	2	FCTDSMSC	ストリング数の上限
(10E)	HALFWORD	2	FCTDSPMS	更新/追加ストリング数の制限
THE NEXT THREE FIELDS CONTAIN HISTORICAL INFORMATION, COLLECTED FOR USE IN STATISTICAL REPORTS				
(110)	FULLWORD	4	FCTDSTSW	ストリングの待機タスク数
(114)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(118)	FULLWORD	4	(3)	予約
(124)	FULLWORD	4	FCTDSDEL	削除回数
(128)	HALFWORD	2		予約
(12A)	HALFWORD	2	FCTUPSTG	VSAM が更新要求時に要求したストリングの数
THE NEXT FIELD IS THE MAXIMUM RECORD LENGTH SPECIFIED IN THE DEFINITION OF THE VSAM DATA SET AND IS ALSO USED FOR ESTIMATING THE SIZE OF BUFFER REQUIRED FOR LARGE VSAM RECORDS.				
(12C)	FULLWORD	4	FCTMAXLN	最大レコード長
(130)	FULLWORD	4	FCTCFRLN	CFDT のユーザー指定のレコード長
TWO FIELDS REPRESENT SYSTEM-PROGRAMMER-SUPPLIED VALUES, THAT WILL BE DYNAMICALLY INSERTED IN THE ACB :				
(134)	HALFWORD	2	FCTBUFND	データ・バッファの指定数
(136)	HALFWORD	2	FCTBUFNI	索引バッファの指定数
(138)	FULLWORD	4	FCTDSACB	VSAM ACB へのポインター
(13C)	BITSTRING	1		予約
(13D)	BITSTRING	1		予約
(13E)	BITSTRING	1	FCTFRLOG	順方向リカバリー・ログ ID
(13F)	BITSTRING	1		予約
(140)	CHARACTER	8		予約
(148)	CHARACTER	8	FCTBASEN	ベースのシンボル名
(150)	FULLWORD	4	FCTDTSIZ	データ・テーブルのサイズ
(154)	ADDRESS	4	FCTDTTKN	データ・テーブルのトークン
(158)	FULLWORD	4	(10)	予約

表 210. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(180)	ADDRESS	4	FCTDTPTH	データ・テーブルのパスのトークン
(184)	ADDRESS	4	FCTBCCHN	オープン・ファイルのチェーン
(188)	ADDRESS	4	FCT_NEXT_RLS_FCTE	RLS モードの開かれた次のファイルのアドレス
(18C)	ADDRESS	4	FCT_BC_CONN_CHAIN	このベースに接続された次の FCT エントリーのアドレス
(190)	ADDRESS	4	FCT_RLS_TIMEOUTS	RLS タイムアウトの数
(194)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(198)	FULLWORD	4	(3)	予約
(1A4)	CHARACTER	8	FCTDT_NAME	データ・テーブル名
(1AC)	CHARACTER	8	FCTCF_POOL_NAME	CFDT プール名
(1B4)	ADDRESS	4	FCTCF_POOL_ELEM_ADDR	プール・エレメントのアドレス
(1B8)	ADDRESS	4	FCTCF_NEXT_IN_POOL_CHAIN	このプール内の CFDT に対して開かれた次の FCT エントリーのアドレス
(1BC)	FULLWORD	4	FCTCF_DT_TOKEN	CFDT のトークン
(1C0)	BITSTRING	1	FCTCF_FLAGS	CFDT のフラグ・バイト
(1C0)	1... ....		FCTCF_UM_CONTEN	「X'80」 CFDT 更新モデルが競合です
(1C0)	.1.. ....		FCTCF_LOADREQ	「X'40」 CFDT のロードが必要
(1C0)	..1. ....		FCTCF_SOURCE	「X'20」 CFDT にソース・データが設定されています
(1C1)	BITSTRING	1	FCTFLG1	フラグ
(1C1)	1... ....		FCT_NOT_AUTH	「X'80」 接続失敗 - 認証されていません
(1C1)	..1. ....		FCT_CONN_FAIL	「X'20」最後の接続試行が失敗 - 後で再試行
(1C1)	...1. ...		FCT_LINK_FAIL	「X'10」最後の接続試行でリンク・セキュリティのチェックに失敗しました
(1C1)	.... 1...		FCT_408_ISSUED	「X'08」メッセージ 0408 が発行されました - シップされた要求は正常に実行されました

表 210. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1C1)	....1..		FCT_408_NEEDED	「X'04」シッパされた要求が正常に実行された場合はメッセージ 0408 が必要
(1C1)	....1.		FCT_FORCE	「X'02」ユーザーの強制がオフ
(1C2)	BITSTRING	1	FCTCF_REOPEN_FLAG	「X'80」CFDT のアクセスの再オープンが必要
(1C2)	1... ..		FCTCF_REOPEN	
(1C3)	CHARACTER	1		予約
(1C4)	FULLWORD	4	FCTCF_LOADER_ID	CFDT ローダーの ID
(1C8)	DBL WORD	8	FCT_STCK	最後の共用テーブルの接続
New or moved fields for making FCT threadsafe				
(1D0)	FULLWORD	4	FCTDSCBW	現在のバッファ待機数
(1D4)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(1D8)	FULLWORD	4	FCTDSHBW	最大バッファ待機数
(1DC)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(1E0)	FULLWORD	4	FCTDSASC	アクティブ・ストリング数
(1E4)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(1E8)	FULLWORD	4	FCTDSCWC	VSAM 現行ストリング待機カウント
(1EC)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(1F0)	FULLWORD	4	FCTDSHSW	ストリング待機タスクの最大数
(1F4)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(1F8)	FULLWORD	4	FCT_ACTV_RLS_CNT	アクティブな RLS 要求の数
(1FC)	ADDRESS	4	FCT_STRING_HEAD	最大のストリング待機チェーンの先頭
(200)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(204)	ADDRESS	4	FCT_PSEUDO_HEAD	疑似最大ストリング待機チェーンの先頭
(208)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み

表 210. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20C)	BITSTRING	1	FCTTSFLG	スレッド・セーフのビット・フラグ
(20C)	1... ..		FCT_THREADSAFE_WORK	「X'80'」スレッド・セーフ処理実行済みのフラグ
(20D)	BITSTRING	1	(3)	ファイルに関するもの。CS は不要。
New or moved fields for define file in bundle				
(210)	CHARACTER	8	FCT_BUNDLE_TOKEN	# CS 障害のために予約済み
(218)	CHARACTER	8	FCT_RESOURCE_TOKEN	
(220)	FULLWORD	4	FCT_SHARED_LOCK_COUNT	
(224)	FULLWORD	4		
(228)	BITSTRING	1	FCT_BUNDLE_BITS	"X'80'"
(228)	1... ..		FCT_BUNDLE_DISABLE_DEFERRED	
(229)	BITSTRING	1	FCTLOECB	予約
(22A)	CHARACTER	2		
CFDT をスレッド・セーフにするための新規フィールドまたは移動されたフィールド				
(22C)	FULLWORD	4	FCTDTRDS	データ・テーブルの読み取り
(230)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(234)	FULLWORD	4	FCTDTRNF	VSAM を通じたデータ・テーブルの読み取り
(238)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(23C)	FULLWORD	4	FCTDTAVR	読み取りを通じたデータ・テーブルの追加
(240)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(244)	FULLWORD	4	FCTDTADS	API を通じたデータ・テーブルの追加
(248)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(24C)	FULLWORD	4	FCTDTARJ	抑止されたデータ・テーブルの追加
(250)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み



表 210. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(254)	FULLWORD	4	FCTDTATF	データ・テーブルの追加およびテーブル満杯
(258)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(25C)	FULLWORD	4	FCTDTRWS	データ・テーブルの再書き込み
(260)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(264)	FULLWORD	4	FCTDTDLS	データ・テーブルの削除
(268)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(26C)	FULLWORD	4	FCTDTLDS	データ・テーブルのロードの応答
(270)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(274)	FULLWORD	4	FCTDTSHI	データ・テーブルのレコードのピーク
(278)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
Here is the embedded resource signature object				
(278)		0	FCTVSEL	「*-DFHFCTDS」 VSAM ファイル・エントリーの長さ
(E0)	FULLWORD	4	FCTDAEXT (0)	
BDAM EXTENSION				
(E0)	ADDRESS	4	FCTDSDCB	データ制御ブロックのアドレス
(E4)	ADDRESS	2	FCTDSREC	レコード長
(E6)	ADDRESS	2	FCTDSBLK	ブロック・サイズ
(E6)	111.1...		FCTNVEL	「*-DFHFCTDS」 BDAM ファイル・エントリーの長さ

ファイル管理テーブルの接頭部

表 211.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHFPFDS	最初の FCT エントリーの前に付けます

表 211. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	BITSTRING	1	FPFATTR	ローカル・ファイルの属性。 重要度については DFHFCT を参照
(1)	BITSTRING	3		RESERVED
(4)	ADDRESS	4		予約
(8)	ADDRESS	4	FPFSELF A	自己ポインター (F-DUMP に対する)
(C)	ADDRESS	4		予約
(10)	ADDRESS	4		予約
(14)	ADDRESS	4		予約
(18)	ADDRESS	4	FPFPVADR	共有プールのベクトルのア ドレス
(1C)	ADDRESS	4		予約
(1C)	..1. ....		FPFPRFL	「*-DFHFPFDS」 FCT 接頭部 の長さ

## FCTSR - ファイル制御共用リソース

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHFCTSR
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS FCT SHARED RESOURCES CONTROL BLOCK
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1982, 2013
FUNCTION =
    VSAM ローカル共用リソース・プールに対する CICS の要求、
    およびその使用を表します。
    ファイル制御 (データベース・コンポーネント) の一部です。
    FCT に記載されている各プールに対して 1 つのインスタンス
    があり、最大 255 のプールに対して存在します。
LIFETIME & STORAGE CLASS =
    FCT の残りの部分と同じ。
LOCATION =
    ポインターおよび識別番号の指定による (すべて FCT で指定)。
INNER CONTROL BLOCKS =
    None in the strict sense.
    Certain fields repeat others defined in DFHFCSBK,
    and can be used as a work area.
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None.
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
    DATA AREAS =
        The six fields named FCTVR... are all defined over
        the list-form of VSAM macro BLDVRP.
    CONTROL BLOCKS =
        なし。
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = Used only for splitting source.
-----
FILE CONTROL TABLE
SHARED RESOURCES CONTROL

```

表 212.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHFCTSR	VSAM 共用リソース制御
(0)	CHARACTER	8	FCTSRGRP (0)	(RDO グループ名)
(0)	CHARACTER	8		共用リソース制御の目印
(8)	BITSTRING	1	FCTSRCSN (0)	ストリング数の状況 (次の作成)
(8)	1... ..		FCTCPSTN	「X'80」ストリング数の計算が必要
(8)	BITSTRING	1	FCTSRCKL (0)	キーの長さの状況 (次の作成)
(8)	.1.. ..		FCTCPKYL	「X'40」キーの長さの計算が必要
(8)	BITSTRING	1	FCTSRCCI (0)	CI サイズの状況 (次の作成)
(8)	..1. ....		FCTCPCIS	「X'20」CI サイズの計算が必要
(8)	BITSTRING	1	FCTSRNDI (0)	データ/索引バッファの状況 (次の作成)
(8)	...1. ...		FCTSRNSP	「X'10」個別のバッファを使用
(8)	BITSTRING	1		次回作成の制御のフラグ
(9)	FULLWORD	1	FCTSRPID	数値プール ID
(A)	HALFWORD	2	FCTSRUC	プール上の開かれた ACB の数
(C)	ADDRESS	4	FCTSRBWC	バッファ待機チェーンの開始
(10)	FULLWORD	4		# CS 障害
(14)	ADDRESS	4	FCTSR TSC	トランザクション ID 中断チェーン
(18)	HALFWORD	2	FCTSRPCT	パーセント値
(1A)	HALFWORD	2		RESERVED
(1C)	HALFWORD	2	FCTSRNKL	次回作成のキーの長さ
(1E)	HALFWORD	2	FCTSRNST	次回作成のストリング数
(20)	FULLWORD	4	FCTSRCHN	ストリング待機チェーン
(24)	CHARACTER	8	FCTSRCTD	STCK 作成時刻
(2C)	CHARACTER	8	FCTSRDTD	STCK 削除時刻
(34)	HALFWORD	2	FCTSRKYL	計算されたキーの長さ
(36)	HALFWORD	2	FCTSRSTN	計算されたストリング数
(38)	HALFWORD	2		RESERVED

表 212. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3A)	HALFWORD	2		RESERVED
(3C)	BITSTRING	1	FCTSRNBB	バッファなしのバイト
(3C)	1... ..		FCTSRNBF	「X'80」このビットには独自のバイトが必要
(3D)	CHARACTER	3		予約済み
(40)	FULLWORD	4	FCTSRMAP	WRTBFR トランザクション ID 使用マップ
(44)	BITSTRING	1	FCTSRSDI (0)	個別のデータ/索引バッファ
(44)	1... ..		FCTSRSEP	「X'80」個別のバッファを使用 (以前は 10)
(44)	BITSTRING	1	FCTSRERR (0)	プール作成のエラー
(44)	.1... ..		FCTSRDMP	「X'40」フォーマット済みダンプが発行されました (以前は 02)
(44)	BITSTRING	1	FCTSRPST (0)	このプールの状況
(44)	..1... ..		FCTSRBLT	「X'20」プールが作成されました (以前は 01)
(44)	BITSTRING	1		現在の作成の制御のフラグ
(45)	CHARACTER	3		予約
(48)	FULLWORD	4	FCTSRHAS	最大アクティブ・ストリング数
(4C)	FULLWORD	4		# CS 障害
(50)	FULLWORD	4	FCTSRHSW	最大ストリング待機数
(54)	FULLWORD	4		# CS 障害
(58)	FULLWORD	4	FCTSRTSW	合計ストリング待機数
(5C)	FULLWORD	4		# CS 障害
(60)	FULLWORD	4	FCTSRNAS	アクティブ・ストリング数
(64)	FULLWORD	4		# CS 障害
(68)	FULLWORD	4	FCTSRCSW	現在のストリング待機数
(6C)	FULLWORD	4		# CS 障害
(70)	FULLWORD	4	FCTSR_LOCK_TOKEN	プール・ロックのトークン
(74)	FULLWORD	4	FCTSRCIS (0)	反復フィールドのフォーマット
(74)	ADDRESS	2	FCTSRBSZ	バッファ・サイズ
(76)	HALFWORD	2	FCTSRVBN	今回の作成の仮想バッファ

表 212. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(78)	FULLWORD	4	FCTSRVBX	次回作成の仮想バッファ
(7C)	FULLWORD	4	FCTSRHBN	今回の作成のハイパースペース・バッファ
(80)	FULLWORD	4	FCTSRHBX	次回作成のハイパースペース・バッファ
(84)	FULLWORD	4	FCTSRBFF	検索ヒット数
(88)	FULLWORD	4	FCTSRFRD	バッファ読み取り数
(8C)	FULLWORD	4	FCTSRUIW	ユーザー開始書き込みの数
(90)	FULLWORD	4	FCTSRNUW	非ユーザー開始書き込みの数
(94)	FULLWORD	4	FCTSRCRS	正常に実行された CREAD の数
(98)	FULLWORD	4	FCTSRCWS	正常に実行された CWRITE の数
(9C)	FULLWORD	4	FCTSRCRF	失敗した CREAD の数
(A0)	FULLWORD	4	FCTSRCWF	失敗した CWRITE の数
(A0)	..11 ....		FCTSRCIL	「*-FCTSRCIS」バッファ・サイズ・エントリーの長さ
(74)	BITSTRING	1	FCTSR512_DATA (0)	512 CI の数および統計
(A4)	BITSTRING	1	FCTSR1K_DATA (0)	1K CI の数および統計
(D4)	BITSTRING	1	FCTSR2K_DATA (0)	2K CI の数および統計
(104)	BITSTRING	1	FCTSR4K_DATA (0)	4K CI の数および統計
(134)	BITSTRING	1	FCTSR8K_DATA (0)	8K CI の数および統計
(164)	BITSTRING	1	FCTSR12K_DATA (0)	12K CI の数および統計
(194)	BITSTRING	1	FCTSR16K_DATA (0)	16K CI の数および統計
(1C4)	BITSTRING	1	FCTSR20K_DATA (0)	20K CI の数および統計
(1F4)	BITSTRING	1	FCTSR24K_DATA (0)	24K CI の数および統計
(224)	BITSTRING	1	FCTSR28K_DATA (0)	28K CI の数および統計
(254)	BITSTRING	1	FCTSR32K_DATA (0)	32K CI の数および統計
(254)		0	FCTSRRFL	「(*-FCTSRCIS)」反復フィールドの長さ
(254)	.... 1.11		FCTSRNCI	「(FCTSRRFL/FCTSRCIL)」CI 数のサイズ
(284)	BITSTRING	1	FCTSR512_INDXX (0)	512 CI の数および統計
(2B4)	BITSTRING	1	FCTSR1K_INDXX (0)	1K CI の数および統計
(2E4)	BITSTRING	1	FCTSR2K_INDXX (0)	2K CI の数および統計

表 212. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(314)	BITSTRING	1	FCTSR4K_INDX (0)	4K CI の数および統計
(344)	BITSTRING	1	FCTSR8K_INDX (0)	8K CI の数および統計
(374)	BITSTRING	1	FCTSR12K_INDX (0)	12K CI の数および統計
(3A4)	BITSTRING	1	FCTSR16K_INDX (0)	16K CI の数および統計
(3D4)	BITSTRING	1	FCTSR20K_INDX (0)	20K CI の数および統計
(404)	BITSTRING	1	FCTSR24K_INDX (0)	24K CI の数および統計
(434)	BITSTRING	1	FCTSR28K_INDX (0)	28K CI の数および統計
(464)	BITSTRING	1	FCTSR32K_INDX (0)	32K CI の数および統計
(494)		0	FCTSRLNG	「*-DFHFCTSR」 リソース制御エントリーの長さ

## FIOA - ファイル入出力域

CONTROL BLOCK NAME = DFHFIOA  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS File I/O Area.  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1984, 1991  
FUNCTION = ファイル入出力域  
FIOA は、BDAM データ・セットに対する入出力が要求されるたびに、ファイル制御によって主ストレージから動的に獲得されます。  
フィールド FIOADBA で始まるこのデータ域は、レコードの読み取り/書き込みの対象となる実際の入出力域として使用されます。FIOA のアドレスは FRTE の FRT\_WORK\_AREA\_ADDRESS に格納されます。  
以下のフィールドにより、プロダクト・センシティブ・プログラミング・インターフェースの一部が形成されます。  
FIOAIND  
FIOAM  
FCFIODEC  
FCFIOBEX  
FCFIOECB  
FCFIOLRA  
FIOADBA  
FCDS01D  
PN= REASON REL YYMMDD HDXXIII : REMARKS

表 213.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHFIOA	ダミー・セクション - ファイル入出力域
FIXED SECTION				
(0)	HALFWORD	2	FIOALGTH	FIOA の長さ。
データ・イベント制御ブロック				
(2)	BITSTRING	1	FIOAIND (0)	ファイル入出力域の標識
(2)	11.. ....		FIOAM	「X'C0'」 ファイル入出力域

表 213. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	FULLWORD	4	FCFIODEC (0)	DATA EVENT CONTROL BLOCK
(4)	FULLWORD	4	FCFIOBEX (0)	例外コード - BDAM
(4)	FULLWORD	4	FCFIOECB	イベント制御ブロック
(8)	HALFWORD	2	FCFIOTYP	操作のタイプ
(A)	HALFWORD	2	FCFIOLNG	データ/領域の長さ
(C)	FULLWORD	4	FCFIODCB	データ制御ブロックのアドレス
(10)	ADDRESS	4	FCFIOAA	入出力データのアドレス
(14)	FULLWORD	4	FCFIOIOB	IOB のアドレス
(18)	FULLWORD	4	FCFIOKA	キーのアドレス
(1C)	FULLWORD	4	FCFIOBRF	BLKREF フィールド - BDAM
(20)	FULLWORD	4	FCFNXADR	次のアドレス・フィードバック・フィールドのアドレス
VARIABLE SECTION				
(24)	BITSTRING	1	FCIOEXB (0)	排他制御の標識
(24)	1... ..		FCECIND	「X'80」レコードは排他制御下にあります
(24)	CHARACTER	1	(3)	RESERVED
(28)	ADDRESS	4	FIOAFRTE	関連 FRTE のアドレス
(2C)	FULLWORD	4	FCFIOLRA	論理レコードのアドレス
(30)	HALFWORD	2	FCFIOLRL	論理レコード長
(34)	FULLWORD	4	FCFIOFCT	ファイル管理テーブル・エントリーのアドレス
(38)	FULLWORD	4	FIOA_KEY_ADDRESS	FIOA の RIDFLD のアドレス
(3C)	FULLWORD	4		予約
(40)	FULLWORD	4	FIOA_BLOCK_END	ブロックの終わりのアドレス
(44)	HALFWORD	2	FIOA_BROWSE_KEYLENGTH	ブラウズ中のキーの長さ
(46)	HALFWORD	2	FIOA_BROWSE_RRN	ブラウズでの DEBREC 数
(48)	CHARACTER	8	FIOA_KEY_WORKAREA	実アドレス変換の作業域
(50)	CHARACTER	8	FIOA_JOURNAL_ECN	FCJL の作業域
(58)	BITSTRING	1	FIOA_BROWSE_FLAGS	ブラウズの標識

表 213. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	1... ....		FIOA_BROWSE_IN_PROGRESS	「X'80」ブラウズが進行中
(58)	.1.. ....		FIOA_DEBREC_BROWSE	「X'40」DEBREC ブラウズ
(58)	..1. ....		FIOA_DEBKEY_BROWSE	「X'20」DEBKEY ブラウズ
(59)	BITSTRING	1	FIOA_INDICATORS	その他の標識
(59)	1... ....		FIOA_DEBLOCK_REQUIRED	「X'80」非ブロック化が必要
(60)	DBL WORD	8	FIOACAE (0)	制御域終了アドレス
(60)	.11. ....		FIOACAD	「*-DFHFIOA」制御域の変位
(60)	.1.1 11..		FIOAL	「*-FCFIOECB」FIOA の長さ
(60)	DBL WORD	8	FCDS01D (0)	データ域の開始アドレス
(60)	.11. ....		FIOADBA	「FCDS01D」データ開始アドレス

## FLABC - ファイル永続アクセス・ブロック

表 214.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	144	DFHFLAB	
目印				
(0)	CHARACTER	16	FLAB_EYE_CATCHER	目印
(0)	HALFWORD	2	FLAB_LENGTH	FLAB の長さ
(2)	CHARACTER	6	FLAB_EYE1	>DFHFC FC 「domain」
(8)	CHARACTER	8	FLAB_EYE2	FLAB
Main part of FLAB.				
(10)	CHARACTER	128	FLAB_MAIN_PART	FLAB の主要部
(10)	CHARACTER	4	*	-> 所有 FLAB からのチェーン上の次の FLAB
(10)	CHARACTER	4	*	
(10)	ADDRESS	4	FLAB_NEXT_FLAB_ADDRESS	
(10)	ADDRESS	4	FLAB_FREE_FLAB_ADDRESS	
(14)	ADDRESS	4	FLAB_FRAB_ADDRESS	この FLAB を所有する FRAB のアドレス
(18)	CHARACTER	8	*	関連ファイル名
(18)	CHARACTER	8	FLAB_FILENAME	



表 214. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	CHARACTER	4	FLAB_REMOTE_SYSTEM_ID	ターゲット・システムの名前 (ファイルがリモートの場合)
(24)	CHARACTER	8	FLAB_REMOTE_FILENAME	ターゲット・システム上のファイルの名前 (ファイルがリモートの場合)
(2C)	CHARACTER	4	*	-> 関連 FCTE
(2C)	ADDRESS	4	FLAB_FCTE_ADDRESS	
(30)	UNSIGNED	4	FLAB_ENVIRONMENT_ID	環境 ID
FLAB のこの部分は、ファイルが閉じられるか再割り振りされるかわからず、FRTE のチェーンと制御をアドレス指定します。				
(34)	CHARACTER	4	*	-> この FLAB が所有する最初の FRTE
(34)	ADDRESS	4	FLAB_FRTE_CHAIN_ADDRESS	
(38)	BIT(8)	1	FLAB_FLAGS	フラグ・バイト
(38)	1... ..		FLAB_FORCE_ABEND	SDT 接続失敗、異常終了
(38)	.1.. ..		*	予約
(38)	..1. ....		FLAB_BACKOUT_ATTEMPTS_DISABLED	バックアウトの試行不可: 基本データ・セットで最後 の中断取り消し以降にバック アウトの失敗がありました
(38)	...1. ...		*	予約
(38)	.... 1..		FLAB_MI_COMPLETE_SEEN	Mass insert complete のロ グ・レコードが見つかりま した (再始動)
(38)	.... .1..		FLAB_WA_COMPLETE_SEEN	Write add complete のロ グ・レコードが見つかりま した (再始動)
(38)	.... ..1.		FLAB_NEEDS_FLLB	FLLB が getmain されまし たがまだチェーンングされ ていません
(38)	.... ...1		FLAB_HAS_FLLB	FLLB がチェーンングされ ています
(39)	BIT(8)	1	FLAB_SECURITY_ACCESS	セキュリティの特性
(39)	1... ..		FLAB_READ_ALLOWED	読み取りのセキュリティ 検査 OK
(39)	.1.. ....		FLAB_UPDATE_ALLOWED	更新のセキュリティ検査 OK
(39)	..11 1111		*	予約

表 214. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3A)	CHARACTER	1	*	理由処理を保存する必要がありました
(3A)	UNSIGNED	1	FLAB_RETAIN_REASON	
(3B)	UNSIGNED	1	FLAB_RETAIN_REASON2	
SET storage for READ_SET requests				
(3C)	CHARACTER	8	FLAB_SET_CONTROL	設定ストレージ管理
(44)	CHARACTER	8	FLAB_SETU_CONTROL	設定ストレージ管理
Threadsafe Flags ??? make these separate words				
(4C)	BIT(8)	1	*	同期点のコミットまでファイルを閉じない
(4C)	CHARACTER	1	*	
(4C)	BIT(8)	1	FLAB_DO_NOT_CLOSE_FLAG	
(4C)	1... ..		FLAB_DO_NOT_CLOSE	
(4D)	BIT(8)	1	*	既存のファイルを再割り当てしない
(4D)	CHARACTER	1	*	
(4D)	BIT(8)	1	FLAB_DO_NOT_REALLOCATE_FLAG	
(4D)	1... ..		FLAB_DO_NOT_REALLOCATE	
(4E)	BIT(8)	1	*	リカバリー可能な処理が行われたため中断可能
(4E)	CHARACTER	1	*	
(4E)	BIT(8)	1	FLAB_RECOVERABLE_WORK_DONE_FLAG	
(4E)	1... ..		FLAB_RECOVERABLE_WORK_DONE	
(4F)	BIT(8)	1	*	基本データ・セットに対する RLS QUICOPY または QUIBWO 要求がリカバリーされました
(4F)	CHARACTER	1	*	
(4F)	BIT(8)	1	FLAB_QUICMP_PENDING_FLAG	
(4F)	1... ..		FLAB_QUICMP_PENDING	
このタスクに関する統計。タスク終了時に FCT にコピーされます。 タスク終了時よりも前に統計が収集された場合は、収集された値が FLAB_STATS_COLLECTED に保存されます。これにより、タスク終了時に保存される追加の値をこの値によって減らすことができます				

表 214. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(50)	CHARACTER	28	FLAB_STATS	タスクの統計
(50)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSRD	READ
(54)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSWRA	ADD
(58)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSWRU	UPDATE
(5C)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSGU	更新の取得
(60)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSBR	BROWSE
(64)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSBRU	更新のブラウズ
(68)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSDEL	DELETE
(6C)	CHARACTER	28	FLAB_STATS_COLLECTED	収集済みの統計
(6C)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSRD_COLLECTED	READ
(70)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSWRA_COLLECTED	ADD
(74)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSWRU_COLLECTED	UPDATE
(78)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSGU_COLLECTED	更新の取得
(7C)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSBR_COLLECTED	BROWSE
(80)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSBRU_COLLECTED	更新のブラウズ
(84)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSDEL_COLLECTED	DELETE
(88)	CHARACTER	8	*	予約
(90)	CHARACTER	0	*	ダブルワード境界に位置合わせ

## 定数

表 215.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
Values for flab_retain_reason				
1	DECIMAL	0	FLAB_NOT_RETAINED	
1	DECIMAL	1	FLAB_FILE_BACKOUT_FAILURE	
1	DECIMAL	2	FLAB_CACHE_FAILURE	
1	DECIMAL	3	FLAB_RLS_CATASTROPHE	
1	DECIMAL	4	FLAB_INDOUBT	
1	DECIMAL	5	FLAB_COMMIT_FAILURE	
1	DECIMAL	6	FLAB_CICS_FAILURE	
Values for flab_retain_reason2				
1	DECIMAL	0	FLAB_NO_SUBREASON	

表 215. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	1	FLAB_IO_ERROR	
1	DECIMAL	2	FLAB_NO_SPACE	
1	DECIMAL	3	FLAB_AIX_FULL	
1	DECIMAL	4	FLAB_DUP_RECORD	
1	DECIMAL	5	FLAB_OPEN_ERROR	
1	DECIMAL	6	FLAB_NO_LDEL	
1	DECIMAL	7	FLAB_DEADLOCK	
1	DECIMAL	8	FLAB_COPY_ACTIVE	
1	DECIMAL	9	FLAB_SEVERE_ERROR	
1	DECIMAL	10	FLAB_RETAINABLE_LOCKS	
1	DECIMAL	11	FLAB_REPEATABLE_READS	
1	DECIMAL	12	FLAB_LOCK_STRUC_FULL	

## FMH - 機能管理ヘッダー

```

NAME OF MATCHING PL/S MODULE = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS CICS Function Management Headers
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1981, 2013
FUNCTION =
    コピーブック DFHFMHDS は DSECT DFHFMHDS を提供します。
    DFHFMHDS は CICS が使用する機能管理ヘッダー (FMH) のフォーマット
    を記述します。
LIFETIME =
    FMH は CICS と他の LU との間の通信に (ユーザー・データと組み合わ
    せて) 使用されます。属性には、以下が含まれます。
        1. 3600 LU およびバッチ LU
        2. LU6.1 プロトコルをサポートする LU
        3. LU6.2 プロトコルをサポートする LU
        4. (CICS) IRC プロトコルをサポートする LU
    CICS が関連する場合の存続期間は、FMH とユーザー・データを含む
    TIOA の存続期間を超えることはありません。
STORAGE CLASS =
    TIOA と同じ。
LOCATION =
    TIOA と同じ。
INNER CONTROL BLOCKS =
    内部制御ブロックはありません。
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = There are no restrictions.
    MODULE TYPE = Control block definition.
-----
EXTERNAL REFERENCES =
    DATA AREAS =
    CONTROL BLOCKS =
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
-----
COMMON SECTION - 3600, BATCH LU

```

表 216.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHFMHDS	DSECT - 定様式メッセージのヘッダー
(0)	BITSTRING	1	FMHLENG	FMH の長さ
(0)	....11		FMHL3600	"3" ...3600 FMH の長さ
(0)	....11.		FMHLBLU	"6" ...バッチ LU FMH の長さ
(0)	....1..1		FMHLLU4	"9" ...LU4 FMH の長さ (DSN なし)
(1)	BITSTRING	1	FMHHD	ヘッダーの記述
(1)	.1.. ....		FMHFD	"X'40'" ...メッセージに定様式のデータあり
(1)	..1. ....		FMHALARM	"X'20'" ...デバイスでアラームを起動
(1)	....1		FMHTBLU	"X'01'" ...バッチ LU がタイプ X'01'
(2)	BITSTRING	1	FMHLDC	論理装置コード -- DFHSLDC と同じ値、ただし以下を除く:
(2)	1... ....		FMHBLUIN	"X'80'" ...バッチ LU の入力 の標識
(3)	BITSTRING	1		RESERVED
BATCH LU EXTENSION				
(4)	BITSTRING	1	FMHFLAGS	BATCH LU のフラグ
(4)	1... ....		FMHSUSP	"X'80'" ...データ・セットの 中断
(4)	.1.. ....		FMHBODS	"X'40'" ...データ・セットの 開始
(4)	..1. ....		FMHEODS	"X'20'" ...データ・セットの 終わり
(5)	BITSTRING	1		RESERVED
RESPECIFICATION FOR BATCH LU FMHS TYPE 1 FMH FORMAT				
(0)	BITSTRING	1	FMHLEN	FMH 全体の長さ
(1)	BITSTRING	1	FMHTYPE	FMH のタイプ
(1)	....1		FMHFTYP1	"X'01'" ..タイプ 1 の FMH
(1)	....1.		FMHFTYP2	"X'02'" ..タイプ 2 の FMH
(1)	....11		FMHFTYP3	"X'03'" ..タイプ 3 の FMH
(1)	1... ....		FMHFCONC	"X'80'" 連結 FMH

表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	BITSTRING	1	FMHMEDIA	メディア選択バイト
(2)	.... ....		FMHMEFCN	"X'00'" ..コンソール
(2)	...1. ....		FMHMEFEX	"X'10'" ..交換メディア
(2)	..1. ....		FMHMEFCD	"X'20'" ..カード・リーダー
(2)	..11 ....		FMHMEFPR	"X'30'" ..印刷
(2)	.1.. ....		FMHMEFDI	"X'40'" ..ディスク
(2)	.11. ....		FMHMEFPD	"X'60'" ..PDS
(2)	.1.1 ....		FMHMEXDC	"X'50'" .. 拡張文書
(2)	1... ....		FMHMEWM1	"X'80'" .. WP メディア 1
(2)	1..1 ....		FMHMEWM2	"X'90'" .. WP メディア 2
(2)	1.1. ....		FMHMEWM3	"X'A0'" .. WP MEDIUM 3
(2)	11.. ....		FMHMEWM4	"X'C0'" .. WP MEDIUM 4
(2)	11.1 ....		FMHMENCI	"X'D0'" .. NCI
(2)	.111 1111		FMHMEFAN	"X'7F'" ..注記のみ。ビット 1 から 3: 使用済み、ビット 0: 予約、ビット 4 から 7: 論理サブアドレス
(3)	BITSTRING	1	FMHFLAG3 (0)	フラグ・バイト
(3)	1... ....		FMHT1STK	"X'80'" 「ユーザーの」スタックの標識。ビット 1 から 3: 予約
(3)	BITSTRING	1	FMHDSP (0)	データ・ストリームのプロフィール
(3)	.... ....		FMHDSPDE	"X'00'" デフォルトの DSP
(3)	.... ...1		FMHDSPBA	"X'01'" 基本 DSP
(3)	.... ..11		FMHDSPJB	"X'03'" ジョブ の DSP
(3)	.... .1..		FMHDSPRW	"X'04'" WP RAW
(3)	.... .11.		FMHDSPI1	"X'06'" OII レベル 1
(3)	.... .111		FMHDSPI2	"X'07'" OII レベル 2
(3)	.... 1...		FMHDSPI3	"X'08'" OII レベル 3。X'09' から X'0A' は予約
(3)	.... 1.11		FMHDSPSF	"X'0B'" 構造化フィールド。X'0C' から X'0F' は予約
(3)	BITSTRING	1	FMHSDSP	ストレージの定義
(4)	BITSTRING	1	FMHDESEL	宛先選択フィールド。ビット 0 から 2 のみ

表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	.... ....		FMHDEFRE	"X'00'" ..データ・セットの再開
(4)	..1. ....		FMHDEFEN	"X'20'" ..データ・セットの終了
(4)	.1.. ....		FMHDEFBG	"X'40'" ..データ・セットの開始
(4)	.11. ....		FMHDEFBD	"X'60'" ..データ・セットの開始と終了
(4)	1... ....		FMHDEFSU	"X'80'" ..データ・セットの中断
(4)	1.1. ....		FMHDEFAB	"X'A0'" ..データ・セットの異常終了
(5)	BITSTRING	1	FMHRESV1 (0)	RESERVED
(5)	BITSTRING	1	FMHERCI	交換レコード長
(6)	BITSTRING	1	FMHRESV2 (2)	RESERVED
(8)	BITSTRING	1	FMHDSNL	宛先名の長さ
(9)	CHARACTER	1	FMHDSNH (0)	実際の DSN 名
TYPE 2 FMH OVERLAY				
(2)	BITSTRING	1	FMH2OPCD	操作のタイプ
(2)	..1. .1..		FMH2FADD	"X'24'" ..ADD 操作
(2)	..1. .1.1		FMH2FREP	"X'25'" ..REPLACE 操作
(2)	..1. 1...		FMH2FQUE	"X'28'" ..QUERY 操作
(2)	..1. 1..1		FMH2FNOT	"X'29'" ..NOTE 操作
(2)	..1. 1.1.		FMH2NTRY	"X'2A'" ..NOTE REPLY 操作
(2)	..1. 1.11		FMH2FRID	"X'2B'" ..RECID 操作
(2)	..1. 11..		FMH2FERA	"X'2C'" ..ERASE 操作
(2)	..1. 111.		FMH2FVOL	"X'2E'" ..VOLID 操作
(3)	BITSTRING	1	FMH2NURC (0)	影響を受けるレコードの数
(3)	BITSTRING	1	FMH2RITY (0)	RECID タイプ用のキーのタイプ
(3)	.... ....		FMH2RIAK	"X'00'" ..直接アドレス指定
(3)	.... ...1		FMH2RID1	"X'01'" ..キー直接キー 1
(3)	.... ..1.		FMH2RID2	"X'02'" ..キー直接キー 2
(3)	.... ...11		FMH2RIAP	"X'03'" ..アプリケーション定義
(3)	.... .1..		FMH2RICC	"X'04'" ..制御定義

表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3)	BITSTRING	1	FMH2DAT1 (0)	データの開始の最初のタイプ
(3)	BITSTRING	1		オーバーレイされるバイト
(4)	CHARACTER	1	FMH2DAT2 (0)	データの開始の 2 番目のタイプ
<p>THE FOLLOWING DSECT DESCRIBES FUNCTION MANAGEMENT HEADERS AND IN SOME CASES THE DATA THAT CAN FOLLOW THE HEADER. THE ORGANIZATION OF THE DEFINITIONS WITHIN THIS PART OF THE COPY BOOK IS AS FOLLOWS :-</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. THE STANDARD PART OF A FUNCTION MANAGEMENT HEADER. THESE DEFINITIONS APPLY WHATEVER TYPE, GROUP AND FUNCTION CODE THE HEADER MAY CARRY.</li> <li>2. DEFINITIONS FOR FUNCTION MANAGEMENT HEADERS OF TYPE 5; THAT IS, ATTACH HEADERS. THESE MAY BE IDENTIFIED BY THE PREFIX 'FMHA' FOR LU6.1 AND BY THE PREFIX 'FMHB' FOR LU6.2.</li> <li>3. DEFINITIONS FOR FUNCTION MANAGEMENT HEADERS OF TYPE 6; THAT IS, SCHEDULER MODEL, QUEUE MODEL AND DL/I MODEL HEADERS. THESE MAY BE IDENTIFIED BY THE PREFIXES 'FMHS', 'FMHQ' AND 'FMHD' RESPECTIVELY.</li> <li>4. DEFINITIONS FOR FUNCTION MANAGEMENT HEADERS OF TYPE 7; THAT IS, SYSTEM MESSAGES. THESE ARE IDENTIFIED BY THE PREFIX 'FMHSM'</li> <li>5. DEFINITIONS FOR FUNCTION MANAGEMENT HEADERS OF TYPE 10; THAT IS, SYNCPOINT HEADERS. THESE ARE IDENTIFIED BY THE PREFIX 'FMHP'</li> <li>6. DEFINITIONS FOR FUNCTION MANAGEMENT HEADERS OF TYPE 12; THAT IS, TRANSFORMED PASSWORD HEADERS. THESE ARE IDENTIFIED BY THE PREFIX 'FMHV'.</li> <li>7. DEFINITIONS FOR FUNCTION MANAGEMENT HEADERS OF TYPE 43; THAT IS, CICS PRIVATE HEADERS. THESE MAY BE IDENTIFIED BY THE PREFIX 'FMHC'.</li> </ol> <p>NOTE THAT THE DECLARED LENGTHS OF VARIABLE LENGTH PARAMETERS ALLOW FOR THE (REASONABLE) LENGTH OF THE PARAMETER VALUES. TO EACH MUST BE ADDED ONE BYTE FOR THE PRECEEDING LENGTH FIELD. (REFER TO MODULE DFHXFP FOR EXAMPLES OF HOW VARIABLE LENGTH PARAMETERS ARE HANDLEED.)</p> <p>NOTE ALSO THAT A THEORETICAL MAXIMUM LENGTH IS QUOTED FOR MOST FMHS. THIS PERMITS THE FASTER CONSTRUCTION OF FMHS AT THE EXPENSE OF A FEW EXTRA BYTES OF STORAGE.</p>				
(0)	CHARACTER	1	FMHL	FMH の長さ
(1)	CHARACTER	1	FMHCT	連結フラグおよび FMH タイプのビット。以下のように設定されます
(1)	1... ....		FMHCAT	「X'80」2 番目の機能管理ヘッダーがこのビットの後に続きます。ビット 1 からビット 7: 以下のように設定される FMH タイプの値。
(1)	.... .1.1		FMHT05	「X'05」IBM が体系化した接続機能管理ヘッダー
(1)	.... .11.		FMHT06	「X'06」IBM が体系化したモデル機能管理ヘッダー



表 216. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1)	.... 111		FMHT07	「X'07」 IBM が体系化したシステム・メッセージ機能管理ヘッダー
(1)	.... 1.1.		FMHT0A	「X'0A」 IBM が体系化した同期点機能管理ヘッダー
(1)	.... 11..		FMHT0C	「X'0C」 IBM が体系化した変換パスワード機能管理ヘッダー
(1)	.1.. ..11		FMHT43	「X'43」 CICS が体系化したモデル機能管理ヘッダー
(2)	CHARACTER	2	FMHXCMD (0)	グループ・コードと機能コード
(2)	CHARACTER	2	FMHXSS (0)	FMH T7 システム・センス
(2)	CHARACTER	1	FMHGROUP	グループ・コード
(3)	CHARACTER	1	FMHFN	機能コード
(4)	CHARACTER	2	FMHXUS (0)	FMH T7 ユーザー・センス
(4)	CHARACTER	1	FMHXM0D	修飾ビット。以下のように設定されます
(4)	1... ....		FMHXLNSZ	「X'80」「0」は 1 バイトの FMH 長さフィールドを示します (LU6.1 FMH のみ)
(4)	.1... ....		FMHXTOS	「X'40」 システムがリモート・スケルトンのタイムアウト削除をサポートする場合に設定されます (トランザクション・ルーティングのみ)。ビット 2: 予約、ビット 3: 予約、ビット 4: 予約、ビット 5: 予約、ビット 6: 予約、ビット 7: 予約
(5)	CHARACTER	1	FMHFXCT	FMH 内の固定長パラメータの長さ
(6)	CHARACTER	1	FMHFORG (0)	タイプ、グループ、および機能に依存する固定長パラメータの取得元
(6)	.... 11.		LFMH	「*-DFHFMHDS」ヘッダーの標準部分の長さ

TYPE 5 FUNCTION MANAGEMENT HEADERS  
FUNCTION MANAGEMENT HEADERS SENT AND RECEIVED  
IN SUPPORT OF ATTACH MANAGEMENT  
LU6.1 ATTACH FUNCTION MANAGEMENT HEADER  
X'0202' GROUP AND FUNCTION  
FMHGROUP  
VALUES SET AS FOLLOWS

表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	....1.		FMHT5ATT	「X'02」グループが接続の FMHFN であることを示します。設定される値は以下のとおりです
(6)	....1.		FMHATTFN	「X'02」機能が接続であることを示します
(6)	CHARACTER	1	FMHATDS	セキュリティー・アルゴリズムの値
(7)	CHARACTER	1	FMHATDBA	データ・アルゴリズムの値。設定される値は以下のとおりです
(7)	....		FMHAU	「X'00」未定義
(7)	....1		FMHAV	「X'01」可変長
(7)	....1.		FMHASCSD	「X'02」SCS の文書のサブセット
(7)	....11		FMHASCSC	「X'03」SCS のカードのサブセット
(7)	....1..		FMHARUC	「X'04」要求単位のチェーン
(7)	....1.1		FMHARU	「X'05」要求単位
(7)	....1...		LFMH0202	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(7)	....1...		LF050202	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	8	FMHATDPN (0)	開始されるプロセス
(0)	CHARACTER	1	FMHATDPL	プロセス名の長さ
(0)	....1		FMHARLEN	「1」体系化されたプロセス名の長さ
(1)	CHARACTER	4	FMHATDPV (0)	4 文字までのプロセス名
(1)	..11 1111		FMHARMAX	「X'3F」体系化されたプロセス名で利用できる最大値 - 非グラフィック値
(0)	CHARACTER	8	FMHATPRN (0)	開始プロセスのリソース
(0)	CHARACTER	8	FMHARDPN (0)	戻りプロセス名
(0)	CHARACTER	8	FMHARPRN (0)	戻りプロセスのリソース
(0)	CHARACTER	8	FMHATDQN (0)	開始プロセスに関連付けられるキュー
(0)	..1. 111		TA050202	"LF050202+ 1+ L'FMHATDPN+ 1+ L'FMHATPRN+ 1+ L'FMHARDPN"

表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	..11 .1.1		MF050202	"TA050202+ 1+ L'FMHARPRN+ 1+ L'FMHATDQN" 接続 FMH の 最大長の予測上限
LU6.2 ATTACH FUNCTION MANAGEMENT HEADER X'02FF' GROUP AND FUNCTION GROUP AND FUNCTION VALUES SET AS FOLLOWS				
(0)	BITSTRING	0	FMHBCMD	「X'02FF'」接続 LU6.2
(0)	1111 1111		FMHBTFN	「X'FF'」FMHXM0D で設定された FUNCTION = LU6.2 の 接続フラグ
(0)	.... 1...		FMHBPIP	「X'08'」PIP が存在することを 示します
(0)	.... .1..		FMHBXSEC	「X'04'」拡張セキュリティー・ビット
(0)	1... ....		FMHBAVER	「X'80'」既に検証済みのユーザー ID
(0)	.1.. ....		FMHBPVER	「X'40'」永続的に検証済みの ユーザー ID
(0)	..1. ....		FMHBPV2	「X'20'」永続的にサインオン しているユーザー ID (FMHFXCT)
(0)	.... ..11		FMHBFXCT	「X'03'」固定長パラメーター の長さ
(6)	BITSTRING	1	FMHBCVT (0)	会話タイプ
(6)	11.1 ....		FMHBUNMP	「X'D0'」未マップ
(6)	11.1 ...1		FMHBMAPD	「X'D1'」マップ済み
(6)	BITSTRING	1	FMHBFXT1	最初のバイト
(7)	BITSTRING	1	FMHBFXT2	2 番目のバイト - 予約。3 番目のバイト
(8)	BITSTRING	1	FMHBSPL (0)	ビット 0 から 1 - 同期点レベル
(8)	.... ....		FMHBSPL0	「X'00'」同期なし
(8)	.1.. ....		FMHBSPL1	「X'40'」コミットのみ (確認)
(8)	1... ....		FMHBSPL2	「X'80'」完全な同期点
(8)	11.. ....		FMHBSPMK	「X'C0'」同期点マスク
(8)	BITSTRING	1	FMHBRSTL (0)	ビット 2 - 再始動レベル
(8)	.... ....		FMHBRNO	「X'00'」 - なし

表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	..1. ....		FMHBRYES	「X'20'」 - あり
(8)	BITSTRING	1	FMHBFXT3	3 番目のバイト
(8)	.... 1..1		LF0502FF	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	1	FMHBTPNL	FMHBTPN の実際の長さ
(1)	CHARACTER	32	FMHBTPN (0)	トランザクション・プログラム名
(0)	CHARACTER	1	FMHBACCL	FMHBACC の実際の長さ
(1)	CHARACTER	139	FMHBACC (0)	セキュリティ・アクセス・コード
(0)	CHARACTER	1	FMHBACSL	アクセス・サブフィールドの長さ
(1)	CHARACTER	1	FMHBACST	アクセス・サブフィールドのタイプ
(1)	.... ....		FMHBACPR	「X'00'」 プロファイル ID
(1)	.... ...1		FMHBACPA	「X'01'」 パスワード
(1)	.... ...1.		FMHBACUS	「X'02'」 ユーザー ID
(1)	1111 1...		FMHBAC_EWLM	「X'F8'」 EWLM 相関関係子
(1)	1111 1..1		FMHBAC_RQS	「X'F9'」要求ストリームのフロー
(1)	1111 1.1.		FMHBAC_RRS	「X'FA'」 RRS データ・フィールド
(1)	1111 1.11		FMHBAC_EPN	「X'FB'」 入り口ポート名
(1)	1111 11..		FMHBAC_EPT	「X'FC'」入り口ポートのタイプ
The entry port type can either be X'00' representing a VTAM terminal, or X'01' representing a console.				
(1)	.... ....		FMH_VTAM_TERMINAL	"X'00'"
(1)	.... ...1		FMH_CONSOLE	"X'01'"
(1)	1111 11.1		FMHBAC_APL	「X'FD'」入り口ポートのアプリケーション ID
(1)	1111 111.		FMHBAC_PRI	「X'FE'」シッパされたタスクの優先順位
(1)	1111 1111		FMHBAC_SRC	「X'FF'」 MVS/WLM SRC のトークン
(2)	CHARACTER	64	FMHBACSD (0)	アクセス・サブフィールドのデータ
(0)	CHARACTER	1	FMHBUOWL	FMHBUOW の実際の長さ

表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1)	CHARACTER	30	FMHBUOW (0)	作業単位 ID
(1)	CHARACTER	1	FMHBULUL	LU 名の長さ
(2)	CHARACTER	17	FMHBULU (0)	LU 名 (ACB からのネットワーク名)
(0)	CHARACTER	6	FMHBUCLK	UOW インスタンス (ストア・クロック値)
(6)	CHARACTER	2	FMHBUSEQ	UOW シーケンス番号
(0)	CHARACTER	1	FMHBCCSL	FMHBCCS の実際の長さ
(1)	CHARACTER	8	FMHBCCS (0)	送信側の会話相関子
(0)	CHARACTER	1	FMHBSEQL	FMHBSEQ の実際の長さ
(1)	CHARACTER	8	FMHBSEQ (0)	送信側の DCE シーケンス番号
(1)	11.1 .1.1		TA0502FF	「LF0502FF+ 1+ L'FMHBTNP+ 1+ L'FMHBACC+ 1+ L'FMHBUOW」
(1)	111. .11.		MF0502FF	「TA0502FF+ 1+ L'FMHBCCS+ L'FMHBSEQ」 LU6.2 接続 FMH の最大長の予測上限
TYPE 6 FUNCTION MANAGEMENT HEADERS FUNCTION MANAGMENT HEADERS SENT AND RECEIVED IN SUPPORT OF THE LU6 SYSTEM MESSAGE MODEL SYSSTAT FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR LOGGING ERROR MESSAGES ON CSMT X'0402' GROUP AND FUNCTION NOTE THAT CICS/VS WILL NOT SEND THE SYSSTAT FMH				
(1)	.... .11.		LF060402	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
SYSERROR FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR ..... X'0404' GROUP AND FUNCTION NOTE THAT CICS/VS WILL NOT SEND NOR RECEIVE THE SYSERROR FMH				
(1)	.... .11.		LF060404	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	4	FMHERDPN	目的の応答の DPN
(0)	CHARACTER	4	FMHERPRN	目的の応答の PRN
(0)	...1. ...		MF060404	"LF060404+ 1+ L'FMHERDPN+ 1+ L'FMHERPRN" SYSERROR FMH の最大長の予測上限

表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
FUNCTION MANAGMENT HEADERS SENT AND RECEIVED IN SUPPORT OF THE LU6 SCHEDULER MODEL SCHED FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR IC SCHEDULE REQUESTS X'0802' GROUP AND FUNCTION ADDITIONAL FLAGS SET IN FMHXM0D FOR SCHED FMH				
(0)	.1.. ....		FMHXRPLY	「X'40'」応答が予測されます
(0)	..1. ....		FMHXPROT	「X'20'」要求が保護されます
(0)	...1. ...		FMHXDELY	「X'10'」タイマーが必要
(0)	.... 1...		FMHRTST	「X'08'」ルーティング可能な開始
(0)	.... .1..		FMHRESUN	「X'04'」RESUNAVAIL がサポートされています
(0)	.... ..1.		FMHCHANL	「X'02'」チャンネル要求
(0)	.... ...1		FMHNCKLQ	「X'01'」IPIC ローカル・キューイング・フラグ
(6)	CHARACTER	1	FMHSRQST	スケジュール要求の詳細。ビットは以下のように設定されます
(6)	1... ....		FMHSTIME	「X'80'」指定された遅延時間。ビット 1: 予約、ビット 2: 予約、ビット 3: 予約、ビット 4: 予約、ビット 5: 予約、ビット 6: 予約、ビット 7: 予約
(6)	.... .111		LF060802	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	8	FMHSSDPN (0)	開始されるプロセスの名前
(0)	CHARACTER	4	FMHSPRN (0)	開始されるプロセスの 1 次リソースの名前
(0)	CHARACTER	8	FMHSRDPN (0)	戻りプロセスの推奨名
(0)	CHARACTER	4	FMHSRPRN (0)	戻りプロセスの 1 次リソースの推奨名
(0)	CHARACTER	8	FMHSQNME (0)	開始されるプロセスに関連付けられたキューの名前
(0)	CHARACTER	8	FMHSREQN (0)	プロセスに関連付けられた要求インスタンスの名前
(0)	CHARACTER	6	FMHSDELY (0)	インターバルまたは開始遅延時間フィールド
(0)	CHARACTER	8	FMHUSID (0)	開始コマンドのユーザー ID

表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	8	FMHSYSNE (0)	PF 開始のアプリケーション ID
(0)	CHARACTER	8	FMHTRMNE (0)	開始の端末ネット名
(0)	...1 111.		TA060802	"LF060802+ 1+ L'FMHSSDPN+ 1+ L'FMHSPRN+ 1+ L'FMHSRDPN"
(0)	..11 .1.1		TB060802	"TA060802+ 1+ L'FMHSRPRN+ 1+ L'FMHSQNME+ 1+ L'FMHSREQN"
(0)	.1.. 11.1		MF060802	"TB060802+ 1+ L'FMHSDELY+ 1+ L'FMHUSID+ L'FMHSYSNE" スケジュール FMH の最大 長の予測上限
SCDSTAT FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR IC SCHEDULE REPLIES X'0804' GROUP AND FUNCTION				
(6)	CHARACTER	1	FMHSSSTS	スケジュール要求の状況。 ビットは以下のように設定 されます。ビット 0 は予約 済み
(6)	.1.. ....		FMHSSYSI	「X'40'」要求を次のノードに シップできません
(6)	..1. ....		FMHSINAU	「X'20'」要求が許可されてい ません
(6)	...1. ...		FMHSIEXP	「X'10'」開始時間が期限切れ になりました
(6)	.... 1...		FMHSIDPN	「X'08'」プロセス名が無効で す
(6)	.... .1..		FMHSIPRN	「X'04'」リソース名が無効で す
(6)	.... .1.		FMHSERR	「X'02'」処理エラーのためス ケジュールできません
(6)	.... ...1		FMHSINV	「X'01'」 要求が無効です
(7)	CHARACTER	1	FMHSSST2	FMHSSSTS に対する拡張。 ビットは以下のように設定 されます
(7)	1... ....		FMHUIDER	「X'80'」 ユーザー ID エラー
(7)	.... 1...		LF060804	"*-DFHFMHDS" このヘッダ ーの固定部分の長さ

表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	8	FMHSIREQ (0)	受信側システムが生成した要求名
(0)	...1...1		MF060804	"LF060804+ 1+ L'FMHSIREQ" SCDSTAT FMH の最大長の予測上限
PURGREQ FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR IC CANCEL REQUESTS X'0806' GROUP AND FUNCTION				
(0)	....11.		LF060806	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	8	(0)	FMHSREQN の定義を参照
(0)	CHARACTER	8	FMHSCDPN (0)	取り消されるプロセスの名前
(0)	...11...		MF060806	"LF060806+ 1+ L'FMHSREQN+ 1+ L'FMHSCDPN" PURGREQ FMH の最大長の予測上限
PURGSTAT FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR IC CANCEL REPLIES X'0808' GROUP AND FUNCTION				
(6)	CHARACTER	1	FMHSPSTS	ページ要求の状況。ビットは以下のように設定されます。ビット 0: 予約、ビット 1: 予約、ビット 2: 予約、ビット 3: 予約、ビット 4: 予約
(6)	....1..		FMHSPSYS	「X'04」要求を次のノードにシップできません
(6)	....1.		FMHSPNAU	「X'02」要求が許可されていません
(6)	....1		FMHSNFD	「X'01」指定された要求が見つかりません
(6)	....111		LF060808	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
FUNCTION MANAGMENT HEADERS SENT AND RECEIVED IN SUPPORT OF THE LU6 QUEUE MODEL QPUT FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR WRITEQ TD REQUESTS WRITEQ TS REQUESTS X'0A02' GROUP AND FUNCTION				
(6)	....1.		FMHCNDRQ	「X'02」条件付き要求
(6)	CHARACTER	1	FMHQQORG	キューのタイプ。設定される値は以下のとおりです



表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	....		FMHQNSPE	「X'00」キュー・タイプは未指定
(6)	....1		FMHQSEQL	「X'01」キュー・タイプは順次
(6)	....1.		FMHQLINE	「X'02」キュー・タイプは線形
(6)	....11		FMHQHIER	「X'03」キュー・タイプは階層
(6)	....111		LF060A02	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	16	FMHQNAME (0)	キュー名は 1 文字から 16 文字です
(0)	...11...		MF060A02	"LF060A02+ 1+ L'FMHQNAME" QPUT FMH の最大長の予測上限
QGET FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR READQ TS REQUESTS X'0A04' GROUP AND FUNCTION ADDITIONAL FLAGS SET IN FMHXM0D FOR QGET FMH FMHCNDRQ EQU X'02' CONDITIONAL REQUEST				
(6)	CHARACTER	1		FMHQQORG の定義を参照
(6)	....111		LF060A04	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	8	(0)	FMHQNAME の定義を参照
(0)	CHARACTER	2	FMHQCURS	カーソルは 2 バイトのバイナリーとして保持されます
(0)	CHARACTER	2	FMHQTRSZ	最大レコード長は 2 バイトのバイナリーとして保持されます
(0)	...111.		MF060A04	"LF060A04+ 1+ L'FMHQNAME+ 1+ L'FMHQCURS+ 1+ L'FMHQTRSZ" QGET FMH の最大長の予測上限
QPURGE FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DELETEQ TD REQUESTS DELETEQ TS REQUESTS X'0A06' GROUP AND FUNCTION				
(6)	CHARACTER	1		FMHQQORG の定義を参照
(6)	....111		LF060A06	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ

表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	8	(0)	FMHQNAME の定義を参照
(0)	...1 1...		MF060A06	"LF060A06+ 1+ L'FMHQNAME" QPURGE FMH の最大長の予測上限
QXFR FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR READQ TD REPLIES READQ TS REPLIES X'0A08' GROUP AND FUNCTION				
(6)	CHARACTER	1		FMHQQORG の定義を参照
(7)	CHARACTER	1	FMHQXFST	状況バイト。ビットは以下のように設定されます。ビット 0: 予約、ビット 1: 予約、ビット 2: 予約、ビット 3: 予約、ビット 4: 予約
(7)	....1..		FMHQDISP	「X'04」キューの変位。ビット 6 は予約済み
(7)	....1		FMHQEMSG	「X'01」メッセージの終了
(7)	....1...		LF060A08	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	2	(0)	FMHQCURS の定義を参照
(0)	CHARACTER	2	FMHQRCNT (0)	カーソルの最下位レベルでのレコードのオカレンス数
(0)	CHARACTER	2	FMHQRCLN (0)	切り捨て前のレコード長
(0)	...1. ...1		MF060A08	"LF060A08+ 1+ L'FMHQCURS+ 1+ L'FMHQRCNT+ 1+ L'FMHQRCLN" QXFR FMH の最大長の予測上限
QSTATUS FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR WRITEQ TD REPLIES WRITEQ TS REPLIES READQ TD REPLIES READQ TS REPLIES DELETEQ TD REPLIES DELETEQ TS REPLIES X'0A0A' GROUP AND FUNCTION NOTE THAT CICS/VS WILL NOT SEND EITHER THE FMHQSENS OR THE FMHQNAME VARIABLE LENGTH PARAMETER				
(6)	CHARACTER	1		FMHQQORG の定義を参照
(7)	CHARACTER	2	FMHQSTAT (0)	要求の状況
(7)	CHARACTER	1	FMHQSTA1	最初の状況バイト。ビットは以下のように設定されます

表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(7)	1... ....		FMHQINVL	「X'80」要求の長が無効です
(7)	.1.. ....		FMHQINVN	「X'40」キュー名が無効です
(7)	..1. ....		FMHQRNVL	「X'20」レコードが使用不可です
(7)	...1. ...		FMHQNAVL	「X'10」キュー名が使用不可です
(7)	.... 1...		FMHQSPAC	「X'08」キューにスペースが残っていません
(7)	.... .1..		FMHQINVC	「X'04」カーソルが無効です
(7)	.... ..1.		FMHQERRO	「X'02」キューへのアクセス時に入出力エラーが発生しました
(7)	.... ...1		FMHQEMPT	「X'01」 キューが空です
(8)	CHARACTER	1	FMHQSTA2	RESERVED
(8)	1... ....		FMHQIORG	「X'80」 Q-ORG がサポートされていません
(8)	.1.. ....		FMHQNAUT	「X'40」要求が許可されていません
(8)	..1. ....		FMHQSYSI	「X'20」要求を次のノードにシップできません
(8)	...1. ...		FMHQDISA	「X'10」キューは存在しますが無効化されています
(8)	.... 1...		FMHQINVR	「X'08」 要求が無効です。 例: 追加の TD に対する DELETEQ
(8)	.... .1..		FMHQLOCK	「X'04」キューがロックされています
(8)	.... 1..1		LF060A0A	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	2	(0)	FMHQCURS の定義を参照
(0)	CHARACTER	256	FMHQSENS (0)	センス・データ (アクセス方式データの場合あり)
(0)	CHARACTER	8	(0)	FMHQNAME の定義を参照
(0)	.... 11..		MF060A0A	"LF060A0A+ 1+ L'FMHQCURS" QSTATUS FMH の最大長の予測上限

表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
QREPL FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR WRITEQ TS REQUESTS X'0A0C' GROUP AND FUNCTION ADDITIONAL FLAGS SET IN FMHMOD FOR QREPL FMH FMHCNDRQ EQU X'02' CONDITIONAL REQUEST				
(6)	CHARACTER	1		FMHQQORG の定義を参照
(6)	....111		LF060A0C	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	8	(0)	FMHQNAME の定義を参照
(0)	CHARACTER	2	(0)	FMHQCURS の定義を参照
(0)	...11.11		MF060A0C	"LF060A0C+ 1+ L'FMHQNAME+ 1+ L'FMHQCURS" QREPL FMH の最大長の予測上限
QGETN FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR READQ TD REQUESTS READQ TS REQUESTS X'0A10' GROUP AND FUNCTION ADDITIONAL FLAGS SET IN FMHMOD FOR QGETN FMH FMHCNDRQ EQU X'02' CONDITIONAL REQUEST				
(6)	CHARACTER	1		FMHQQORG の定義を参照
(6)	....111		LF060A10	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	8		FMHQNAME の定義を参照
(0)	CHARACTER	2		FMHQTRSZ の定義を参照
(0)	...11.11		MF060A10	"LF060A10+ 1+ L'FMHQNAME+ 1+ L'FMHQTRSZ" QGETN FMH の最大長の予測上限
FUNCTION MANAGMENT HEADERS SENT AND RECEIVED IN SUPPORT OF THE LU6 DL/I MODEL DL/I MODEL FUNCTION MANAGEMENT HEADERS CAN BE FOLLOWED BY ONE OR MORE SELF DESCRIBING PIECES OF DATA.				
(0)	CHARACTER	2	FMHDLENG	パラメーターの長さ (長さおよびタイプのフィールドを含む)
(2)	CHARACTER	1	FMHDTYPE	パラメーターのタイプ。設定される値は以下のとおりです
(2)	....1		FMHDIOA	「X'01」パラメーターが出力域であることを示すために設定されるフラグ

表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	....1.		FMHDSSA	「X'02」パラメーターが SSA であることを示すために設定されるフラグ
(2)	....11		FMHDPCB	「X'03」パラメーターが PCB であることを示すために設定されるフラグ
(2)	....1..		FMHDKEY	「X'04」パラメーターがキーであることを示すために設定されるフラグ
(2)	....1.1		FMHDSTFN	「X'05」パラメーターが STATFUNC であることを示すために設定されるフラグ
(2)	....11.		FMHDSRTK	「X'06」パラメーターが SRTOKEN であることを示すために設定されるフラグ
(2)	....111		FMHDSCHD	「X'07」パラメーターが SCHEDINFO であることを示すために設定されるフラグ
(2)	....1...		FMHDAIB	「X'08」パラメーターが AIB であることを示すために設定されるフラグ
(3)	CHARACTER	256	FMHDPARM (0)	パラメーター本体。256 は最大値ではなく任意の値
(3)	CHARACTER	256	FMHDAREA (0)	入出力域。256 は最大値ではなく任意の値
(3)	CHARACTER	256	FMHDPSSA (0)	セグメント検索指数。256 は最大値ではなく任意の値
(3)	CHARACTER	256	FMHDPPCB (0)	PCB 表示ディスクリプター。256 は最大値ではなく任意の値
(3)	CHARACTER	4	FMHDNTNT	このデータベースの処理インテント
(7)	CHARACTER	4	FMHDMKYL	この PCB のキーの最大長 (バイナリー)
(B)	CHARACTER	4	FMHDSEGS	センシティブ・セグメントの数 (バイナリー)
(B)	....1111		LFMHDVD	「*-FMHDLENG」表示ディスクリプターの固定部分の長さ (PCB)
(0)	CHARACTER	8	FMHDDBDN (0)	DBD 名 - 可変パラメーター - 1 文字から 8 文字長

表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	2	FMHDSAMX (0)	SSA の最大サイズ - 可変パラメーター - 2 バイト長
(0)	CHARACTER	2	FMHDIOMX (0)	入出力域の最大サイズ - 可変パラメーター - 2 バイト長
(0)	CHARACTER	2	FMHDSTC (0)	状況コード - 可変パラメーター - 2 バイト長
(0)	CHARACTER	8	FMHDBORG (0)	データベースの編成 - 可変パラメーター - 8 バイト長
(0)	CHARACTER	8	FMHDPCBN (0)	実際の PCBNAME - 可変パラメーター - 8 バイト長
(0)	..11 ..11		MAXLDVD	"LFMHDVD+ 1+ L'FMHDDBDN+ 1+ L'FMHDSAMX+ 1+ L'FMHDIOMX+ 1+ L'FMHDS
GOOD UPPER ESTIMATE OF MAXIMUM LENGTH FOR VIEW DESCRIPTOR				
(3)	CHARACTER	256	FMHDPKEY (0)	この操作の完全連結キー。 256 は最大値ではなく任意の値
DLIDBS FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I SCHEDULE REQUESTS X'4002' GROUP AND FUNCTION				
(3)	.... .11.		LF064002	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	8	FMHDPSBN (0)	PSB 名 - 可変パラメーター - 1 文字から 8 文字長
(0)	.... 1111		MF064002	"LF064002+ 1+ L'FMHDPSBN" PSB FMH の最大長の予測上限
DLIDBSR FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I SCHEDULE REPLIES X'4004' GROUP AND FUNCTION				
(6)	CHARACTER	2	FMHDSRCS (0)	DL/I 戻りコード
(6)	CHARACTER	1	FMHDSRC1	DL/I 戻りコード。ビットは以下のように設定されます
(6)	1... ....		FMHDNOPN	「X'80」データベースが開かれていません
(6)	.1.. ....		FMHDNFND	「X'40」PSB が見つかりません

表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	..1. ....		FMHDNACT	「X'20'」 DL/I がアクティブではありません
(6)	...1. ....		FMHDFAIL	「X'10'」 PSB を初期設定できませんでした
(6)	.... 1...		FMHDNAUT	「X'08'」 PSB へのアクセスが許可されていません
(6)	.... .1..		FMHDCONF	「X'04'」目的のスケジュールが競合しています
(6)	.... ..1.		FMHDIPCB	「X'02'」 PCB 要求が無効です (例: ローカル PSB に対する IOPCB)。ビット 6 およびビット 7 は予約済み
(7)	CHARACTER	1	FMHDSRC2	RESERVED
(7)	.... 1...		LF064004	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
DLIREPL FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I REPL REQUESTS X'4006' GROUP AND FUNCTION				
(6)	CHARACTER	2	FMHDPCBI	この PCB の索引
(6)	.... 1...		LF064006	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
DLISRT FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I ISRT REQUESTS X'4008' GROUP AND FUNCTION				
(6)	CHARACTER	2		FMHDPCBI の定義を参照
(6)	.... 1...		LF064008	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
DLIDLET FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I DLET REQUESTS X'400A' GROUP AND FUNCTION				
(6)	CHARACTER	2		FMHDPCBI の定義を参照
(6)	.... 1...		LF06400A	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
DLIGU FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I GU REQUESTS X'4010' GROUP AND FUNCTION				
(6)	CHARACTER	2		FMHDPCBI の定義を参照
(6)	.... 1...		LF064010	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ

表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
DLIGHU FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I GHU REQUESTS X'4012' GROUP AND FUNCTION				
(6)	CHARACTER	2		FMHDP CBI の定義を参照
(6)	.... 1...		LF064012	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
DLIGN FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I GN REQUESTS X'4014' GROUP AND FUNCTION				
(6)	CHARACTER	2		FMHDP CBI の定義を参照
(6)	.... 1...		LF064014	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
DLIGNH FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I GHN REQUESTS X'4016' GROUP AND FUNCTION				
(6)	CHARACTER	2		FMHDP CBI の定義を参照
(6)	.... 1...		LF064016	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
DLIGNP FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I GNP REQUESTS X'4018' GROUP AND FUNCTION				
(6)	CHARACTER	2		FMHDP CBI の定義を参照
(6)	.... 1...		LF064018	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
DLIGNP FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I GHNP REQUESTS X'401A' GROUP AND FUNCTION				
(6)	CHARACTER	2		FMHDP CBI の定義を参照
(6)	.... 1...		LF06401A	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
DLIDBXFR FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I DATABASE REPLIES (SUCCESSFUL GET REQUESTS) X'401C' GROUP AND FUNCTION				
(6)	CHARACTER	2	FMHDR CDS (0)	DL/I 戻りコード
(6)	CHARACTER	1	FMHDR CD1	DL/I 戻りコード。ビットは以下のように設定されます



表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
FMHDNOPN EQU X'80' DATA BASE NOT OPEN BIT1 RESERVED BIT2 RESERVED BIT3 RESERVED BIT4 RESERVED				
(6)	....1..		FMHDNVRQ	「X'04」 PCB の索引が無効です。ビット 6 およびビット 7 は予約済み
(7)	CHARACTER	1	FMHDRCD2	RESERVED
(8)	CHARACTER	2	FMHDSEGL	セグメント・レベル (バイナリー)
(A)	CHARACTER	2	FMHDSTCD	状況コード
(A)	....11..		LF06401C	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	8	FMHDSEGN (0)	セグメント名は 1 文字から 8 文字長です
(0)	...1.1.1		MF06401C	"LF06401C+ 1+ L'FMHDSEGN" DLIDBXFR FMH の最大長の予測上限
DLIDBSTS FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I DATABASE REPLIES (UN)SUCCESSFUL GET REQUESTS AND (UN)SUCCESSFUL REPL/ISRT/DLET REQUESTS) X'401E' GROUP AND FUNCTION				
(6)	CHARACTER	2	(0)	FMHDRCD5 の定義を参照
(6)	CHARACTER	1		FMHDRCD1 の定義を参照
(7)	CHARACTER	1		FMHDRCD2 の定義を参照
(8)	CHARACTER	2		FMHDSEGL の定義を参照
(A)	CHARACTER	2		FMHDSTCD の定義を参照
(A)	....11..		LF06401E	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	8	(0)	FMHDSEGN の定義を参照
(0)	...1.1.1		MF06401E	"LF06401E+ 1+ L'FMHDSEGN" DLIDBSTS FMH の最大長の予測上限
DLIDEQ FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I DEQ REQUESTS X'4020' GROUP AND FUNCTION				
(6)	CHARACTER	2		PCB 索引

表 216. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	.... 1...		LF064020	"*-DFHFMHDS" 固定部分の長さ
(8)	ADDRESS	2		表示ディスクリプターの長さ
(A)	BITSTRING	1		入出力域のタイプ (表示ディスクリプター)
(B)	BITSTRING	1		入出力域 (1 バイト)
(B)	.... 11..		MF064020	「*-DFHFMHDS」このヘッダーの最大長
DLIDEQR FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I DEQ REPLIES X'4022' GROUP AND FUNCTION				
(6)	CHARACTER	2		FMHDCDS
(8)	CHARACTER	2	FMHDESTC	DL/I 状況コード
(8)	.... 1.1.		LF064022	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
DLIDBSI Function Management Header Used for DL/I Schedule requests with IOPCB X'4024' Group and Function				
(6)	CHARACTER	8	FMHSIPSBNM	PSB 名
(6)	.... 111.		LF064024	"*-DFHFMHDS"
(0)	CHARACTER	2		FMHDLENG
(2)	CHARACTER	1		FMHDTYPE
(3)	CHARACTER	12	FMHDPSC (0)	"LF064024+ 2+ 1+ L'FMHDPSC"
(3)	CHARACTER	8	FMHDIOPC	
(C)	HALFWORD	2	FMHDNBA	
(E)	HALFWORD	2	FMHDOBA	
(E)	...1 11.1		MF064024	
DLILOG Function Management Header User for DL/I LOG requests X'4026' Group and Function				
(6)	CHARACTER	2		PCB 索引
(6)	.... 1...		LF064026	"*-DFHFMHDS"
DLISTAT Function Management Header User for DL/I STAT requests X'4028' Group and Function				

表 216. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	CHARACTER	2		PCB 索引
(6)	.... 1...		LF064028	"*-DFHFMHDS"
(0)	CHARACTER	2		FMHDLENG
(2)	CHARACTER	1		FMHDTYPE
(3)	CHARACTER	9	FMHDPSTA (0)	"LF064028+ 2+ 1+ L'FMHDPSTA"
(3)	CHARACTER	4	FMHDSTTY	
(7)	CHARACTER	1	FMHDSTFO	
(8)	CHARACTER	4	FMHDSTRE	
(8)	...1.1..		MF064028	
DLIINIT Function Management Header User for DL/I INIT requests X'402A' Group and Function				
(6)	CHARACTER	2		PCB 索引
(6)	.... 1...		LF06402A	"*-DFHFMHDS"
DLISETS Function Management Header User for DL/I SETS requests X'402C' Group and Function				
(6)	CHARACTER	2		PCB 索引
(6)	.... 1...		LF06402C	"*-DFHFMHDS"
(0)	CHARACTER	4	FMHDPSTRT	
DLIROLS Function Management Header User for DL/I ROLS requests X'402E' Group and Function				
(6)	CHARACTER	2		PCB 索引
(6)	.... 1...		LF06402E	"*-DFHFMHDS"
DLIPDS Function Management Header User for DL/I PDS requests X'4030' Group and Function				
(6)	CHARACTER	2		PCB 索引
(6)	.... 1...		LF064030	"*-DFHFMHDS"
DLISSR Function Management Header User for DL/I System Service Reply X'4032' Group and Function				
(6)	CHARACTER	2		FMHDCDS

表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	CHARACTER	2	FMHDSSCD	状況コード
(8)	.... 1.1.		LF064032	"*-DFHFMHDS"
DLIINITR Function Management Header User for           DL/I INIT Reply X'4034' Group and Function				
(8)	.... 11.		LF064034	"*-DFHFMHDS"
DLIICMD Function Management Header User for           DL/I ICMD requests X'4036' Group and Function				
(6)	CHARACTER	2		PCB の索引 (ICMD、RCMD、GMSG の場合はゼロ)
(6)	.... 1...		LF064036	"*-DFHFMHDS" 固定部分の長さ
DLIAOIR Function Management Header User for           DL/I ICMD, RCMD, GMSG Reply X'4038' Group and Function				
(6)	CHARACTER	2		FMHDCDS
(6)	.... 1...		LF064038	"*-DFHFMHDS"
DLIRCMD Function Management Header User for           DL/I RCMD requests X'403A' Group and Function				
(6)	CHARACTER	2		PCB の索引 (ICMD、RCMD、GMSG の場合はゼロ)
(6)	.... 1...		LF06403A	"*-DFHFMHDS" 固定部分の長さ
DLIGMSG Function Management Header User for           DL/I GMSG requests X'403C' Group and Function				
(6)	CHARACTER	2		PCB の索引 (ICMD、RCMD、GMSG の場合はゼロ)
(6)	.... 1...		LF06403C	"*-DFHFMHDS" 固定部分の長さ
DLIINQY Function Management Header User for           DL/I INQY requests X'403E' Group and Function				
(6)	CHARACTER	2		PCB の索引 (INQY の場合はゼロ)

表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	.... 1...		LF06403E	"*-DFHFMHDS" 固定部分の長さ
TYPE 7 FUNCTION MANAGEMENT HEADERS				
(6)	CHARACTER	1	FMHELOG (0)	LU タイプ 6.2 エラー・ログ
(6)	1... ....		FMHELOG1	「X'80'」 GDS データ変数
(6)	.... ....		FMHELOG0	「X'00'」 非 GDS データ変数
(6)	CHARACTER	2	FMHSMNUM	メッセージ番号
(6)	.... 1...		LFMHSM	「*-DFHFMHDS」体系化された T7 FMH の長さ
(8)	CHARACTER	1	FMHSMSTD (0)	体系化された T7 FMH の終わり
(8)	CHARACTER	4	FMHSMCCD	CICS 異常終了コード
(C)	CHARACTER	5	FMHSMDCD	DL/I 異常終了コード
(C)	...1. ..1		LFMHSMDL	「*-DFHFMHDS」 MM T7 FMH の長さ
TYPE 10 FUNCTION MANAGEMENT HEADERS FUNCTION MANAGEMENT HEADERS SENT AND RECEIVED IN SUPPORT OF SYNCPOINT MANAGEMENT SYNCPOINT FUNCTION MANAGEMENT HEADER X'0202' GROUP AND FUNCTION				
(C)	.... ..1.		FMHPGPSY	「X'02'」同期点グループ
(C)	.... ..1.		FMHPGPPR	「X'02'」準備サブグループ
(4)	BITSTRING	1	FMHPRSV1	予約、「00」
(5)	BITSTRING	1	FMHPPTYP	準備タイプ
(5)	.... ....		FMHPPTFL	「X'00'」準備 (流れの維持を含む)
(5)	.... ..1		FMHPPTEB	「X'01'」準備 (要求 EB を含む)
(5)	.... ..1.		FMHPPTCD	「X'02'」準備 (要求 CD を含む)
(5)	.... .11.		LF0A0202	「*-DFHFMHDS」長さ
TYPE 12 FUNCTION MANAGEMENT HEADERS FUNCTION MANAGEMENT HEADERS SENT AND RECEIVED IN SUPPORT OF BIND TIME SECURITY TRANSFORMED PASSWORD FUNCTION MANAGEMENT HEADER ---- GROUP AND FUNCTION NOT SUPPORTED				
(2)	BITSTRING	8	FMHVTPW	変換済みパスワード
(2)	.... 1.1.		LFFMHV	「*-DFHFMHDS」長さ

表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
TYPE 43 FUNCTION MANAGEMENT HEADERS CICS PRIVATE HEADERS THE FUNCTION MANAGEMENT HEADER FOR A CICS REQUEST OR REPLY. SINCE THIS IS A PRIVATE FMH, THE DIRECTION OF TRANSMISSION DETERMINES WHETHER IT REPRESENTS A REQUEST OR A REPLY.				
(2)	....11.		LFMHCICS	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	14	FMHCOPTS (0)	アウトバウンド要求用 - 存在および TCA のビット (ARGO から)
(0)	CHARACTER	9	FMHCINVP (0)	アウトバウンド DPL 要求用 - 呼び出し元プログラムの名前
(0)	CHARACTER	5	FMH43_PC_CCSID (0)	インバウンド応答用 - エラー・コード (EIBRCODES から)
(0)	CHARACTER	5	FMH43_PC_NDIAN (0)	
(0)	CHARACTER	7	FMHCRCDE (0)	
(0)	CHARACTER	7	FMHRESP (0)	インバウンド応答用 - 応答/理由など
(0)	CHARACTER	5	FMHVRSN (0)	インバウンド応答用 - 応答フィールドのバージョン番号
(0)	CHARACTER	3	FMHFLGS (0)	インバウンド応答用 - フラグ・バイト
(0)	1... ..		FMH_TERMINATE_STRING	'X'80' 終了ストリングの標識
(0)	CHARACTER	5	FMHCTRRC (0)	インバウンド応答用 - CPSM に渡されるランザクション・ルーティングの戻りコード
THIS FMH IS FOLLOWED BY ZERO OR MORE DATA VARIABLES WHICH REPRESENT ARGUMENTS TO AN EXEC CICS COMMAND. NOT ALL ARGUMENTS WILL BE SENT AND FURTHERMORE THE VALUES TRANSMITTED WILL DEPEND ON THE FUNCTION AND DIRECTION OF TRANSMISSION.				
(0)	CHARACTER	2	FMHCARGL	パラメーターの長さ (長さおよび ARGNO のフィールドを含む)
(2)	CHARACTER	1	FMHCARGN	引数番号。ARG3 は値 X'06' で表されます
(3)	CHARACTER	256	FMHCARGV (0)	引数本体。キーなどの場合があります

表 216. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3)	BITSTRING	1	FMHCACFL	現在のアプリケーションの CTXT フラグ
(3)	1... ..		FMH_CUR_IS_INITIAL	"X'80" 初期コンテキストを現在のものとして使用

## FMI - 機能およびモジュール ID

### 定数

表 217.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
MODULE NAME = DFHFHMIPS MATCHING ASSEMBLER MODULE = DFHFHMIDS DESCRIPTIVE NAME = CICS TS FUNCTION AND MODULE IDENTIFIERS Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1980, 2010 All names defined in DFHFHMIPS form part of the Product-Sensitive Programming Interface. STATUS = 7.3.0 FUNCTION IDENTIFIERS X'20' PLUS X'8-' ...USE FOR AUTOMATIC JOURNALING X'40' PLUS X'8-' ...USE FOR AUTOMATIC LOGGING X'E0' thru X'FF' are reserved for Sync-Point logging (MUST BE PRESENT IN 'LOGGABLE' DWE'S) DFHFHMIDS CONSTANTS ジャーナル管理				
1	HEX	80	FIDJCLAB	ジャーナル管理のラベル
ファイル制御				
1	HEX	40	FIDALOG	自動的にログに記録
1	HEX	20	FIDAJRN	自動的にジャーナルに記録
1	HEX	10	FIDMASS	MASSINSERT 要求 (FIDFCWA のみ) *
1	HEX	80	FIDFCRO	ファイル制御 READ-ONLY
1	HEX	81	FIDFCRU	ファイル制御 READ-UPDATE
1	HEX	82	FIDFCWU	ファイル制御 WRITE-UPDATE
1	HEX	83	FIDFCWA	ファイル制御 WRITE-ADD
1	HEX	84	FIDFCWAC	ファイル制御 WRITE-ADD-COMP *
1	HEX	86	FIDFCWD	ファイル制御 WRITE-DELETE *
1	HEX	88	FIDFCBOF	バックアウト失敗ログ・レコード

表 217. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	8F	FIDFCDSN	DS 名レコード *
NOTE THAT FID VALUES (AS ABOVE) ARE OFTEN USED BOTH TO IDENTIFY THE FUNCTION OF THE DWE AND THE FUNCTION OF THE LOG RECORD. IN THE CASE OF THE FIDFC EQU'S ABOVE, THEY ARE USED FOR LOG RECORDS ONLY. SPECIAL FEATURES FUNCTION IDENTIFIERS				
1	HEX	80	FIDPSOPC	継続的論理 SPOOLOPEN
1	HEX	81	FIDPSWRC	継続的論理 SPOOLWRITE
1	HEX	82	FIDPSCLC	継続的論理 SPOOLCLOSE
1	HEX	83	FIDPSOPS	標準 SPOOLOPEN
INTERVAL CONTROL FUNCTION IDENTIFIERS				
1	HEX	50	FIDICPDF	インターバル制御機能 PUT、DEFER
1	HEX	80	FIDICRGT	GET の再開
1	HEX	90	FIDICCAN	キャンセル済み ICE のコピー
1	HEX	08	FIDICDB	CKOUT のマスク
BMS FUNCTION IDENTIFIERS:-				
1	HEX	81	FIDBMPPM	BMS - 部分メッセージがオン
1	HEX	82	FIDBMODS	BMS - オープン・データ・セットがオン
TERMINAL CONTROL FUNCTION IDENTIFIERS				
1	HEX	F0	FIDTCML	同期点 - ログ・シーケンス
1	HEX	01	FIDTCDWL	据え置き書き出しデータ
1	HEX	02	FIDTCFMH	機能管理
1	HEX	04	FIDTCDIP	DIP 要求
1	HEX	08	FIDTCDB	動的バックアウトのマスク
1	HEX	40	FIDTCAL	自動ログ記録のマスク
1	HEX	20	FIDTCAJ	自動ジャーナル記録のマスク
1	HEX	80	FIDTCTL	シーケンス番号のみ
1	HEX	81	FIDTCIM	入力メッセージ (ログ)
1	HEX	82	FIDTCOM	出力メッセージ (ジャーナル)
1	HEX	83	FIDTCWP	書き込みはパーズされました (ログ)



表 217. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	84	FIDTCPRR	肯定応答
1	HEX	85	FIDTCIMF	入力メッセージ (W/FMH)
1	HEX	86	FIDTCOMN	出力メッセージ (W/O)
1	HEX	87	FIDTCON	出力メッセージ、FMH
1	HEX	88	FIDTCONN	出力メッセージ、W/O FMH
1	HEX	89	FIDTCUA	初期 TCT ユーザー域
1	HEX	8A	FIDTCEIB	初期 EXEC COMMAREA
1	HEX	8B	FIDTCIMN	メッセージ内、FMH なし、 データ完了 *
1	HEX	8C	FIDTCINN	メッセージ内、FMH なし、 データ完了 *
GENERAL PURPOSE SUBTASK FUNCTION IDENTIFIERS				
1	HEX	80	FIDSKDF	デフォルトの機能コード
Front-End Programming Interface FUNCTION IDENTIFIERS				
1	HEX	F0	FIDFEPIN	FEPI インバウンド API<- FEPI
1	HEX	F1	FIDFEPOU	FEPI アウトバウンド API-> FEPI
MODULE IDENTIFIERS (MAY BE X'01'-->X'FF'.)				
1	HEX	08	MODIDIC	インターバル制御
1	HEX	10	MODIDTC	端末管理
1	HEX	11	MODIDFC	FILE CONTROL
1	HEX	13	MODIDTS	一時ストレージ
1	HEX	14	MODIDFCJ	ファイル制御ジャーナル記録 *
1	HEX	40	MODIDBM	基本マッピング
1	HEX	45	MODIDJC	JOURNAL CONTROL
1	HEX	53	MODIDPS	特殊機能
1	HEX	5B	MODIDTMP	テーブル・マネージャー
1	HEX	5C	MODIDSKP	サブタスク・マネージャー
1	HEX	5D	MODIDFEP	フロントエンド・プログラミング・インターフェース
1	HEX	FF	MODIDUSR	ユーザー同期用に予約

## FRABC - ファイル要求アンカー・ブロック

表 218.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	312	DFHFRAB	
目印				
(0)	CHARACTER	16	FRAB_EYE_CATCHER	目印
(0)	UNSIGNED	2	FRAB_LENGTH	FRAB の長さ
(2)	CHARACTER	6	FRAB_EYE1	>DFHFC FC 「domain」
(8)	CHARACTER	8	FRAB_EYE2	FRAB
Following storage is not reinitialise for each task				
(10)	CHARACTER	16	*	空き FLAB
(10)	ADDRESS	4	FRAB_FREE_FLAB	
(14)	ADDRESS	4	FRAB_FREE_FRTE	空き FRTE
(18)	ADDRESS	4	* (2)	予約
Main part of FRAB (initialised at start of task)				
(20)	CHARACTER	280	FRAB_MAIN_PART	FRAB の主要部
(20)	CHARACTER	4	*	-> FRAB チェーン内の次の FRAB
(20)	CHARACTER	4	*	
(20)	ADDRESS	4	FRAB_NEXT_FRAB_ADDRESS	
(20)	ADDRESS	4	FRAB_FREE_FRAB_ADDRESS	FC 静的フリー・チェーン内の次の FRAB。
(24)	ADDRESS	4	FRAB_PREV_FRAB_ADDRESS	FRAB チェーン内の前の FRAB へのポインター
(28)	CHARACTER	4	*	-> 現行トランザクションの FLAB チェーン
(28)	ADDRESS	4	FRAB_FLAB_CHAIN_ADDRESS	
(2C)	CHARACTER	4	*	-> 現行トランザクションの FLLB チェーン
(2C)	ADDRESS	4	FRAB_FLLB_CHAIN_ADDRESS	
(30)	ADDRESS	4	FRAB_EXCL_VSWA	このタスクに対する排他制御競合が発生した VSWA。
(34)	CHARACTER	4	*	現在の TCA
(34)	ADDRESS	4	FRAB_TRANSACTION_TOKEN	
(38)	FULLWORD	4	FRAB_UPDATE_TOKEN	現在の更新のトークン
Data tables section of FRAB				

表 218. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3C)	ADDRESS	4	FRAB_DT_UOW_TOKEN	データ・テーブル・リカバリ・トークン
Recovery-related section of FRAB				
(40)	BIT(8)	1	FRAB_FLAGS	各種フラグ
(40)	1... ..		FRAB_REPLICATION_DONE	同期点以降のレプリカ生成ログ・レコード
(40)	.1.. ..		FRAB_NON_RLS_LOCKS_HELD	NQ マネージャー DEQ が必要
(40)	..1. ....		FRAB_HAS_LOCKS	FLLB 脱落ロック・チェーンの作成
(40)	...1. ...		FRAB_UOWID_SET	UOW が FRAB に記録されました
(40)	.... 1...		FRAB_PHASE_2_SYNC	UOW が同期点の ph2 を通過しました
(40)	.... .1..		FRAB_REQUEST_FORGET	Request_forget が発行されました
(40)	.... ..1.		FRAB_LONG_RUNNING	XFCFRIN 出口が要求を代行受信し、ミラーの実行が長時間継続されることを示しました
(40)	.... ..1		FRAB_FORCE_PURGE_ISSUED	FCFS がパージを発行しました
(41)	CHARACTER	1	*	IDALKREL が必須
(41)	CHARACTER	1	*	
(41)	BIT(8)	1	FRAB_RLS_LOCKS_HELD_FLAG	
(41)	1... ..		FRAB_RLS_LOCKS_HELD	
(42)	CHARACTER	1	*	UOW が 1 回以上中断されました
(42)	CHARACTER	1	*	
(42)	BIT(8)	1	FRAB_HAS_BEEN_SHUNTED_FLAG	
(42)	1... ..		FRAB_HAS_BEEN_SHUNTED	
(43)	CHARACTER	1	*	予約
(44)	ADDRESS	4	FRAB_FCUP_CHAIN_ADDRESS	FCUP チェーンの開始へのポインター
RLS section of FRAB				
(48)	UNSIGNED	2	FRAB_RLS_TIMEOUT	タイムアウト値

表 218. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4A)	UNSIGNED	2	FRAB_SERVER_SEQUENCE	FRAB 作成時のサーバーのシーケンス番号。
(4C)	ADDRESS	4	FRAB_NEXT_RECOV_UPDT	-> FRAB
(50)	CHARACTER	4	FRAB_TRANNUM	デッドロック/タイムアウト期間のトランザクション番号
(54)	CHARACTER	4	FRAB_TRANID	デッドロック/タイムアウト期間のトランザクション ID
(58)	CHARACTER	96	*	RLS LUWID
(58)	CHARACTER	96	FRAB_LUWID	
(B8)	CHARACTER	80	FRAB_VSAM_WORKAREA	VSAM 作業域
(B8)	FULLWORD	4	*(20)	(20 ワード)
(108)	CHARACTER	0	*	ダブルワード境界に位置合わせ
FRAB extension - multi-purpose				
(108)	FULLWORD	4	FRAB_REQUEST_COUNT	要求カウンター
(10C)	ADDRESS	4	FRAB_REP_LOG_TOKEN_P	レプリカ生成
(110)	FULLWORD	4	*(2)	将来の利用
(118)	CHARACTER	26	FRAB_FCTBCCRL	現行レプリカ生成ログ名
(132)	CHARACTER	6	*	将来の利用
(138)	CHARACTER	0	*	ダブルワード境界に位置合わせ

MACRO NAME: IFGLUWID  
 DESCRIPTION: Mapping the Logical Unit of Work ID Control Block  
 STATUS: Version 1 DFSMS Release 3.0  
 PROPRIETARY V3 STATEMENT  
 LICENSED MATERIALS - PROPERTY OF IBM  
 RESTRICTED MATERIALS OF IBM  
 5695-DF1  
 (C) COPYRIGHT 1995 IBM CORP.  
 END PROPRIETARY V3 STATEMENT  
 FUNCTION = 作業論理単位 ID のマッピング・マクロ  
 INCLUDED MACROS = NONE  
 METHOD OF ACCESS = PL/X-370 OR ASSEMBLER

表 219.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	96	IFGLUWID	目印 - IFGLUWID
(0)	CHARACTER	16	LUWIDHDR	
(0)	CHARACTER	8	LUWIDID	

表 219. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	FULLWORD	4	LUWIDLEN	制御ブロックの長さ
(C)	UNSIGNED	1	LUWIDVER	バージョン ID
(D)	CHARACTER	3	*	予約
(10)	CHARACTER	8	LUWIDVAL	作業論理単位 ID
(18)	CHARACTER	36	LUWIDPDI	デッドロック/タイムアウト問題
determination information				
(18)	BIT(8)	1	LUWIDFL1	最初のフラグ・フィールド
(18)	1... ..		LUWIDNDL	「1」 = LUWID が優先されません
deadlock victim				
(19)	CHARACTER	3	*	予約済み
(1C)	CHARACTER	32	LUWIDPD	デッドロック/タイムアウト問題
determination data area				
(3C)	UNSIGNED	4	LUWIDWLM	WLM トランザクションのトークンまたは 0
<p>LUWID はダブルワード境界上に存在する必要があります。PL/X で LIKE を使用する場合は、LIKE が BDY(DWORD) を指定する必要があります。ユーザーが LUWID ブロックを取得する方法 (PL/X または ASM) について問題が発生しないようにするために、VSAM は TIMEUSED の結果を BDY(DWORD) 内部フィールドに保存してから、LUWIDCPU に移動します</p>				
(40)	CHARACTER	8	LUWIDCPU	合計 CPU 使用時間
<p>TIMEUSED までの現行 SRB が発行されます。TCB によって使用された時間は含まれません。(VSAM 要求を発行する前に、ユーザーによってフィールドがクリアされる必要があります。フィールドは VSAM 要求が完了するまで使用可能になりません。SYN,RLSWAIT の場合、フィールドは RLSWAIT 出口から制御が戻されたときに使用可能になります。ASY 要求の場合、フィールドは CHECK の完了時に使用可能になります。Cancel または ABEND が発生した場合や、TIMEUSED が失敗した場合、VSAM はこのフィールドを設定できません。)</p>				
(48)	ADDRESS	4	LUWIDSPA	20 ワード BDY(DWORD) へのポインター
user-provided area required for VSAM to use TIMEUSED				
(4C)	FULLWORD	4	*(5)	予約、未使用

## 定数

表 220.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
LUWID Constants				
8	CHAR HEX	00000000 00000000	LUWIDNUL	Null の LUWID
8	CHARACTER	IFGLUWID	LUWIDIDC	目印
1	DECIMAL	1	LUWIDVRC	バージョン番号

## FRTEC - ファイル要求スレッド・エレメント

表 221.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	116	DFHFRTE	
目印				
(0)	CHARACTER	16	FRT_EYE_CATCHER	目印
(0)	HALFWORD	2	FRT_LENGTH	FRTE の長さ
(2)	CHARACTER	6	FRT_EYE1	>DFHFC FC 「domain」
(8)	CHARACTER	8	FRT_EYE2	FRTE
注: frt_ifgluwid_pointer は frt_main_part の一部ではありません。 これにより、FRTE の再利用時にこのフィールドがクリアされることがなくなります。FRTE は IFGLUWID 領域に永続的に接続されたままになります。				
(10)	ADDRESS	4	FRT_IFGLUWID_POINTER	この要求スレッドに関連付けられた IFGLUWID のアドレス。
FRTE の主要部 FRT_MAIN_PART はここから始まります - フィールドを FRT_MAIN_PART の外側に移動しないでください - FRT_MAIN_PART 内のすべてのフィールドは同時にリセットされます				
(14)	CHARACTER	96	FRT_MAIN_PART	FRTE の主要部
(14)	CHARACTER	4	*	-> 現行ファイルのチェーン内の次の FRTE。
(14)	CHARACTER	4	*	
(14)	ADDRESS	4	FRT_NEXT_FRTE_ADDRESS	
(14)	ADDRESS	4	FRT_FREE_FRTE_ADDRESS	
(18)	ADDRESS	4	FRT_FLAB_ADDRESS	この FRTE を所有する FLAB のアドレス。
(1C)	CHARACTER	1	*	

表 221. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1C)	CHARACTER	1	FRT_FUNCTION	機能バイト。定数定義を参照
(1D)	BIT(8)	1	FRT_FLAGS	FRTE フラグ・バイト
(1D)	1... ..		FRT_READ_UPDATE_THEN_DELETE	RIDFLD 削除の許可
(1D)	.1... ..		FRT_INITIAL_LOAD	初期ロードのロックが保持されています。
(1D)	..1. ....		FRT_USE_FCDT	CMT の場合は FCDT 呼び出し
(1D)	...1. ...		FRT_BACKOUT	バックアウト中
(1D)	.... 1...		FRT_CONTINUATION	この要求は以前の要求からの継続
(1D)	.... .1..		*	frt_key_copy 用に UMT レコード・ロックが保持されています
(1D)	.... ..1.		FRT_UMT_LOCK_HELD	
(1D)	.... ....1		FRT_GENERIC_BROWSE	総称ブラウズ
(1E)	UNSIGNED	2	FRT_REQID	ブラウズ要求 ID
(20)	ADDRESS	4	FRT_DATA_BUFFER	レコードの読み取り先となる一時領域
(24)	UNSIGNED	4	FRT_DATA_BUFFER_LENGTH	一時領域の長さ
(28)	ADDRESS	4	FRT_UPDATE_TOKEN	読み取り更新のトークン
This section of the FRTE describes the work area (VSWA or FIOA)				
(2C)	ADDRESS	4	FRT_WORK_AREA_ADDRESS	作業域のアドレス (VSWA または FIOA)
(30)	UNSIGNED	4	FRT_WORK_AREA_LENGTH	作業域の長さ
(34)	CHARACTER	8	FRT_WORK_AREA_SUBPOOL	作業域のサブプール
This section of the FRTE describes SET storage				
(3C)	CHARACTER	8	FRT_SET_CONTROL	設定ストレージ制御域。
This section of the FRTE is used by data tables				
(44)	ADDRESS	4	FRT_KEY_COPY	キーのコピー域
(48)	CHARACTER	12	FRT_DT_RECORD_TOKEN	テーブル・レコードのトークン
(48)	ADDRESS	4	FRT_FBWA_ADDRESS	テーブル・ブラウズ域
(54)	ADDRESS	4	FRT_CF_CONNECTION_TOKEN	CFDT プール接続トークン

表 221. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	FULLWORD	4	FRT_CF_INSTANCE_NUMBER	CFDT サーバーのインスタンス番号
This section of the FRTE is temporary and will be removed later				
(5C)	ADDRESS	4	FRT_BCB_ADDRESS	基本クラスター・ブロックのアドレス
This section of the FRTE is used by the log and journal program				
(60)	ADDRESS	4	FRT_FORCE_TOKEN	RMRE APPEND から返され、RMRE FORCE に提供されるトークン
This section of the FRTE is used by RLS.				
(64)	FULLWORD	4	FRT_WRMI_COUNT	リカバリー可能 ESDS に対する MASSINSERT 要求の数。
(68)	CHARACTER	8	FRT_WRMI_START_TIME	リカバリー可能 ESDS に対する最初の MASSINSERT の時刻。
This section of the FRTE is flags for general use				
(70)	BIT(8)	1	*	予約
(70)	CHARACTER	1	*	特権付き要求
(70)	BIT(8)	1	FRT_PRIVILEGED_FLAG	
(70)	1... ..		FRT_PRIVILEGED	
(71)	BIT(8)	1	*	予約
(71)	CHARACTER	1	*	アクセス方式依存モジュールがアクティブ
(71)	BIT(8)	1	FRT_ACCMETH_MODULE_ACTIVE_FLAG	
(71)	1... ..		FRT_ACCMETH_MODULE_ACTIVE	
(72)	BIT(8)	1	*	予約
(73)	BIT(8)	1	*	予約

## 定数

表 222.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
Constants for FRT_FUNCTION				
1	DECIMAL	1	FRT_READ	Read (読み取り)



表 222. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	3	FRT_READ_UPDATE	Read_Update
1	DECIMAL	5	FRT_WRITE	Write (書き込み)
1	DECIMAL	8	FRT_DELETE	削除
1	DECIMAL	10	FRT_START_BROWSE	ブラウズの開始

## ICE - インターバル制御エレメント

CONTROL BLOCK NAME = DFHICEDS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Interval Control Element (ICE)  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1991, 2016

FUNCTION =  
 ICE はインターバル制御プログラムが時間依存要求を受け取るたびに作成されます。これらの ICE は、CSA で CSAICEBA から有効期限時刻の順に論理的にチェーニングされます。

LIFETIME =  
 有効期限時刻の順に並べられた要求は、CICS システム・タスクとして実行されているインターバル制御プログラムの期限切れ要求ロジックによって検出されます。有効期限切れ ICE が表すサービスのタイプに必要なすべてのリソースが使用可能であれば、そのサービスが開始され、ICE がチェーンから削除されます。リソースが使用可能でない場合は、その ICE はチェーンに残され、期限切れロジックが次に実行されたときに、要求サービスの開始がもう一度試行されます。

STORAGE CLASS =  
 LOCATION =  
 INNER CONTROL BLOCKS =  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 MODULE TYPE = Control block definition

EXTERNAL REFERENCES =  
 DATA AREAS =  
 CONTROL BLOCKS =  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =

以下のフィールドにより、プロダクト・センシティブ・プログラミング・インターフェースの一部が形成されます。  
 ICECHNAD ICERQID ICETRMID ICETRNID ICEXTOD (Marked #)

表 223.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	172	DFHICEDS	ICE 制御ブロック
(0)	CHARACTER	16	ICEPRFX	ICE 接頭部
(0)	UNSIGNED	2	ICELEN	ICE の長さ
(2)	CHARACTER	6	ICEBLKID	目印 (「>DFHAP」)
(8)	CHARACTER	8	ICEBLKNM	制御ブロック名 (「ICE」)
(10)	CHARACTER	8	ICEBODY	ICE 本体
(10)	ADDRESS	4	ICECHNAD	ICE チェーンのアドレス
(14)	ADDRESS	4	ICETECOA	タイマー・イベント域のアドレス
(18)	ADDRESS	4	ICETCAAD	TCA アドレス

表 223. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(18)	CHARACTER	4	ICETRMID	記号端末 ID
(1C)	CHARACTER	4	ICETRUID	トランザクション ID
(20)	ADDRESS	4	ICE_ICUS_PTR	ICE セキュリティー拡張
(24)	CHARACTER	9	*	予約
(2D)	CHARACTER	1	ICETYPE	ICE のタイプ
(2E)	BIT(8)	1	ICESTATI	ICE の状況標識
(2E)	1... ..		ICESTNRL	通常の期限切れ
(2E)	.1.. ..		ICE_BEING_PROCESSED	処理中
(2E)	..1. ....		ICESTXTE	エントリー時に期限切れ
(2E)	...1. ...		ICESTCNL	他のタスクによって取り消し
(2E)	.... 1...		ICESTXTM	有効期限時刻
(2E)	.... .1..		ICESTRES	DS 再開を待機中
(2E)	.... ..1.		*	予約
(2E)	.... ...1		ICESTCHN	チェーン上
(2F)	CHARACTER	1	ICERQCLS	要求 ID
(30)	UNSIGNED	4	ICE_UNIQUE_ID	固有の要求 ID を作成するために使用された番号。
(30)	CHARACTER	4	ICEXTOD	有効期限切れ時刻
(34)	CHARACTER	8	ICERQID	要求 ID
(3C)	CHARACTER	8	ICENETSY	XICTENF 出口からのネット名/システム ID
(44)	CHARACTER	8	ICEMODEN	モード名
(4C)	CHARACTER	1	ICETR	トランザクション・ルーティングの標識
(4D)	CHARACTER	1	ICEFS	機能シップの標識
(4E)	BIT(8)	1	ICEFLAGS	フラグ
(4E)	1... ..		ICESZ	FEPI の開始コード SZ
(4E)	.1.. ..		*	予約
(4E)	..1. ....		*	予約
(4E)	...1. ...		ICEDYNTR	トランザクションが動的
(4E)	.... 1...		*	予約
(4E)	.... .1..		ICE_DATA_RECOVERABLE	ICE がリカバリー可能 TS キューに関連付けられています

表 223. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4E)	.... ..1.		ICE_ZERO_INTERVAL	元の要求がインターバルに 0 を指定しています
(4E)	.... ..1		ICE_PROTECTED	開始が保護されていました
(4F)	BIT(8)	1	ICEFLAG2	フラグ
(4F)	1... ....		ICERTST	ルーティング可能な START
(4F)	..1.. ....		ICE_TRACK_OVERRIDE_NO	ユーザー・タスクのトラッキング・データは不要
(4F)	..1. ....		ICE_TRACK_OVERRIDE_YES	システム・タスクのトラッキング・データが必要
(4F)	...1. ...		ICE_TG_ACD_IS_CAC	初期 CTX = 現行
(4F)	.... 1...		ICE_SETUP_REQUIRED	APIC によって作成された ICE
(4F)	.... .1..		*	予約
(4F)	.... ..1.		ICE_TG_ODR_WITH_PTD	PTD を含む ODR
(4F)	.... ...1		*	予約
(50)	CHARACTER	4	ICECURTR	現行端末 ID
(54)	CHARACTER	12	ICE_QUALIFIED_EXPIRY_TIME	有効期限時刻および有効期限時刻の修飾子
(54)	CHARACTER	8	ICE_EXPIRY_TIMES	絶対有効期限時刻
(54)	CHARACTER	8	ICE_EXPIRY_STCK	インターバル ICE の STCK 有効期限時刻
(54)	CHARACTER	8	ICE_EXPIRY_DT	時刻 ICE の有効期限日時
(54)	CHARACTER	4	ICE_EXPIRY_DATE	ccyyddd+ 形式の時刻 ICE の有効期限日付
(58)	CHARACTER	4	ICE_EXPIRY_TIME	タイマー単位 (1/300 秒) の時刻 ICE の有効期限時刻
(5C)	CHARACTER	4	ICETIMST	有効期限時刻の修飾子
(60)	HALFWORD	2	ICE_START_DATA_LEN	データの長さ
(62)	CHARACTER	2	*	予約
(64)	CHARACTER	8	ICE_CREATION_TIME	作成時刻の STCK 値
(6C)	CHARACTER	8	ICE_TERMINAL_NETNAME	端末のネット名
(74)	CHARACTER	4	ICESHSYS	システム ID 経由でシップ
(78)	CHARACTER	8	ICE_TOR_NETNAME	TOR のネット名
(80)	ADDRESS	4	ICE_ROUTER_COMM_ADDR	動的ルーティング・プログラムの COMMAREA のアドレス
(84)	HALFWORD	2	ICE_ROUTER_COMM_LEN	DYP COMMAREA の長さ

表 223. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(86)	CHARACTER	4	ICEDFTRN	据え置き動的開始要求のトランザクション ID
(8A)	CHARACTER	8	ICEDSRP	ルーター・プログラム名 - ICXM 処理で SHRTM 呼び出しを減らすためにここに保管されます
(92)	CHARACTER	2	*	RESERVED
(94)	UNSIGNED	4	ICE_CHANNEL_TOKEN	開始されたタスクのチャンネル・トークン
(98)	ADDRESS	4	ICE_CORRELATOR_ADDR	EWLM 相関関係子のアドレス
(9C)	ADDRESS	4	ICE_TG_ODR_ADDR	A(TGRPID & ODR)
(A0)	ADDRESS	4	ICE_ADAPTER_ADDR	アダプター・フィールドのアドレス
(A4)	ADDRESS	4	ICE_TG_ACD_ADDR	A(ACD) (初期)
(A8)	ADDRESS	4	ICE_TG_CAC_ADDR	A(ACD) (現行)
(AC)	CHARACTER	0	*	ICE の終了

### 定数

表 224.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
Length of the ICE control block				
4	DECIMAL	172	ICEAD	ICE の長さ
Possible values of ICETYPE				
1	HEX	20	ICEWTM	
1	HEX	30	ICEPST	
1	HEX	40	ICEINT	
1	HEX	50	ICEPUT	
Values used in DFHIC get wait requests				
1	DECIMAL	0	ICE_GW_DATA	新規データにより再開
1	DECIMAL	4	ICE_GW_SHUTDOWN	シャットダウンにより再開

## ICUE - インターバル制御機能 EXEC パラメーター・リスト

CONTROL BLOCK NAME = DFHICUEC  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EXEC argument list for Interval  
 Control user exits.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1992, 2013

DFHICUED は一般ライブラリーで提供されていますが、一般的なプログラミング・インターフェースとして使用するものではありません。用途を確認する場合は、製品資料を参照してください。

以下のフィールドが、プロダクト・センシティブ・プログラミング・インターフェースに含まれます。

IC\_ADDR0  
IC\_ADDR1  
IC\_ADDR2  
IC\_ADDR3  
IC\_ADDR4  
IC\_ADDR5  
IC\_ADDR6  
IC\_ADDR7  
IC\_ADDR8  
IC\_ADDR9  
IC\_ADDRA  
IC\_ADDRB  
IC\_ADDR\_C  
IC\_ADDRD  
IC\_ADDRE  
IC\_ADDRF  
IC\_ADDR10  
IC\_ADDR11  
IC\_ADDR12  
IC\_ADDR13  
IC\_ADDR14  
IC\_ADDR15  
IC\_ADDR16  
IC\_ADDR17  
IC\_ADDR1D  
IC\_ADDR1E  
IC\_ADDR1F  
IC\_GROUP  
IC\_FUNC  
IC\_BITS1  
IC\_BITS2  
IC\_BITS3  
IC\_EIDOPT5  
IC\_EIDOPT6  
IC\_EIDOPT7  
IC\_EIDOPT8  
IC\_INTERVAL  
IC\_START\_INTERVAL  
IC\_DELAY\_INTERVAL  
IC\_POST\_INTERVAL  
IC\_TIME  
IC\_START\_TIME  
IC\_DELAY\_TIME  
IC\_POST\_TIME  
IC\_CANCEL\_REQID  
IC\_RETRIEVE\_INT0  
IC\_RETRIEVE\_SET  
IC\_REQID  
IC\_DELAY\_REQID  
IC\_POST\_REQID  
IC\_START\_REQID  
IC\_RETRIEVE\_LENGTH  
IC\_POST\_SET  
IC\_TRANSID  
IC\_CANCEL\_TRANSID  
IC\_START\_TRANSID  
IC\_START\_FROM  
IC\_START\_LENGTH  
IC\_START\_TERMID  
IC\_SYSID  
IC\_START\_SYSID  
IC\_CANCEL\_SYSID  
IC\_RTRANSID  
IC\_START\_RTRANSID  
IC\_RETRIEVE\_RTRANSID  
IC\_RTERMID  
IC\_START\_RTERMID  
IC\_RETRIEVE\_RTERMID  
IC\_QUEUE  
IC\_START\_QUEUE  
IC\_RETRIEVE\_QUEUE  
IC\_HOURS  
IC\_DELAY\_HOURS

```

IC_POST_HOURS
IC_START_HOURS
IC_MINUTES
IC_DELAY_MINUTES
IC_POST_MINUTES
IC_START_MINUTES
IC_SECONDS
IC_DELAY_SECONDS
IC_POST_SECONDS
IC_START_SECONDS
IC_START_USERID
IC_START_SYSNET
IC_ASKTIME_ABSTIME
IC_FORMATTIME_ABSTIME
IC_FORMATTIME_YYDDD
IC_FORMATTIME_YYMDD
IC_FORMATTIME_YYDDMM
IC_FORMATTIME_DDMYY
IC_FORMATTIME_MMDDYY
IC_FORMATTIME_DATE
IC_FORMATTIME_DATEFORM
IC_FORMATTIME_DATESEP
IC_FORMATTIME_DAYCOUNT
IC_FORMATTIME_DAYOFWEEK
IC_FORMATTIME_DAYOFMONTH
IC_FORMATTIME_MONTHOFYEAR
IC_FORMATTIME_YEAR
IC_FORMATTIME_TIME
IC_FORMATTIME_TIMESEP
IC_FORMATTIME_YYYYDDD
IC_FORMATTIME_YYYYMDD
IC_FORMATTIME_YYYYDDMM
IC_FORMATTIME_DDMYYYY
IC_FORMATTIME_MMDDYYYY
IC_FORMATTIME_FULLDATE
EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 の値のすべての等価値が、
汎用プログラミング・インターフェースの一部を形成します。
EXEC パラメーター・リストの定義で使用する残りのすべての
フィールドはプロダクト・センシティブであり、CICS リリース
間で異なる場合があります。
FUNCTION =
インターバル制御要求のための EXEC パラメーター・リストを
定義します。これは出口点 XICEREQ および XICEREQC でグローバル・
ユーザー出口プログラムが使用するためのものです。
XICEREQ および XICEREQC の各ユーザー出口に入るときに、この
EXEC パラメーター・リストが UEPLPS によって指し示されます。
インターバル制御用の EXEC パラメーター・リストは 31 個の
アドレスで構成されます。
32 個のアドレスは IC_ADDR0 から IC_ADDR1F で定義されます。
この DSECT は、IC_ADDR0 から IC_ADDR1F と、それらのアドレス
が指し示す領域を定義します。
XICEREQ および XICEREQC の各ユーザー出口に入るときに、
EIBRCODE のコピーが UEPRCODE によって指し示され、EIBRESP
のコピーが UEPRESP によって指し示され、EIBRESP2 のコピーが
UEPRES2 によって指し示されます。
この DSECT には、インターバル制御が使用する EIBRCODE、EIBRESP、
および EIBRESP2 の等価値も含まれています。
LIFETIME = IC コマンド要求の存続期間
STORAGE CLASS = マップされるストレージはユーザーのアプリケー
ション・プログラム内の変換済みソースであるため、
ストレージは 16 MB 境界より上である場合と下である
場合があります。
LOCATION = (1) EXEC パラメーター・リストは UEPLPS によって
アドレス指定されます。
(2) EIB からコピーされるフィールドは UEPRCODE、
UEPRES、および UEPRES2 によってアドレス指定
されます。
(3) XICEREQ と XICEREQC の間の通信に使用されるトー
クンは UEPICOK によってアドレス指定されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
IC_ADDR_LIST declares the EXEC addresses.
IC_EID defines the EID pointed to by IC_ADDR0.
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370 ESA
RESTRICTIONS = None
MODULE TYPE = Control Block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =

```

なし。  
DATA AREAS =  
なし。  
CONTROL BLOCKS =  
なし。  
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =  
なし。

-----  
コマンド・パラメーター・リストは、EXEC CICS コマンドの各種  
エレメントを参照するアドレスのリストです。  
これらのアドレスは、エレメントがこのコマンドに対して適用可能  
である場合にのみ有効です。EID コンポーネント内の存在ビット  
(IC\_BITS1) は有効なアドレスを指定し、フラグ・ワード・ビット  
(IC\_EIDOPT5 から IC\_EIDOPT8) は、EXEC CICS コマンドで提供  
されたキーワードを指定します。

表 225.

オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	128	IC_ADDR_LIST	下記のアドレス
(0)	ADDRESS	4	IC_ADDR0	EID
(4)	ADDRESS	4	IC_ADDR1	時刻またはインターバルの 値
(DELAY, POST or START) SET address (RETRIEVE) REQID value (CANCEL) ABSTIME value (FORMATIME, ASKTIME)				
(8)	ADDRESS	4	IC_ADDR2	REQID の値
(DELAY, POST or START) LENGTH value (RETRIEVE) YYDDD value (FORMATIME)				
(C)	ADDRESS	4	IC_ADDR3	TRANSID の値 (START、 CANCEL)
SET address (POST) YYMMDD value (FORMATIME)				
(10)	ADDRESS	4	IC_ADDR4	FROM のアドレス (START)
YYDDMM value (FORMATIME)				
(14)	ADDRESS	4	IC_ADDR5	LENGTH の値 (START)
DDMMYY value (FORMATIME)				
(18)	ADDRESS	4	IC_ADDR6	TERMID の値 (START)
MMDDYY value (FORMATIME)				
(1C)	ADDRESS	4	IC_ADDR7	SYSID の値 (START、 CANCEL)

表 225. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
DATE value (FORMATIME)				
(20)	ADDRESS	4	IC_ADDR8	RTRANSID の値
(START or RETRIEVE) DATEFORM value (FORMATIME)				
(24)	ADDRESS	4	IC_ADDR9	RTERMID の値
(START or RETRIEVE) DATESEP value (FORMATIME)				
(28)	ADDRESS	4	IC_ADDRA	QUEUE の値
(START or RETRIEVE) DAYCOUNT value (FORMATIME)				
(2C)	ADDRESS	4	IC_ADDRB	HOURS の値
(DELAY, POST or START) DAYOFWEEK value (FORMATIME)				
(30)	ADDRESS	4	IC_ADDRC	MINUTES の値
(DELAY, POST or START) DAYOFMONTH value (FORMATIME)				
(34)	ADDRESS	4	IC_ADDRD	SECONDS の値
(DELAY, POST or START) MONTHOFYEAR value (FORMATIME)				
(38)	ADDRESS	4	IC_ADDRE	USERID の値 (START)
YEAR value (FORMATIME)				
(3C)	ADDRESS	4	IC_ADDRF	システムのネット名
TIME value (FORMATIME)				
(40)	ADDRESS	4	IC_ADDR10	BREXIT の値 (START)
TIMESEP value (FORMATIME)				
(44)	ADDRESS	4	IC_ADDR11	YYYYDDD の値
(FORMATIME)				



表 225. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(48)	ADDRESS	4	IC_ADDR12	YYYYMMDD の値
(FORMATIME)				
(4C)	ADDRESS	4	IC_ADDR13	YYYYDDMM の値
(FORMATIME)				
(50)	ADDRESS	4	IC_ADDR14	DDMMYYYY の値
(FORMATIME)				
(54)	ADDRESS	4	IC_ADDR15	MMDDYYYY の値
(FORMATIME)				
(58)	ADDRESS	4	IC_ADDR16	FULLDATE の値
(FORMATIME)				
(5C)	ADDRESS	4	IC_ADDR17	EWLM 相関関係子
(START - internal only)				
(60)	ADDRESS	4	* (5)	アドレス 24 から 28
(74)	ADDRESS	4	IC_ADDR1D	BRDATA のアドレス (START)
(78)	ADDRESS	4	IC_ADDR1E	BRDATALENGTH の値 (START)
(7C)	ADDRESS	4	IC_ADDR1F	CHANNEL 名 (START)

IC\_EID (IC\_ADDR0 によってアドレス指定されます) は要求タイプを指定し、有効なキーワード、および/または処理対象の EXEC CICS コマンドで明示的に宣言されているキーワードを識別するためにビットを使用します。  
 注: このデータ構造の末尾では、IC\_GROUP、IC\_FUNCT、EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 の各値の等価値が定義されています。

表 226.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	9	IC_EID	X'10' = インターバル制御機能
(0)	CHARACTER	1	IC_GROUP	
X'4A' = ASKTIME or FORMATIME				
(1)	CHARACTER	1	IC_FUNCT	IC_GROUP = X'10' の場合

表 226. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
<div>X'02' = Asktime X'04' = Delay X'06' = Post X'08' = Start X'0A' = Retrieve X'0C' = Cancel If IC_GROUP = X'4A' X'02' = ASKTIME X'04' = FORMATTIME</div> <div>-----</div> <div>存在ビットは、このコマンドに対して有効なパラメーターを指定 します。 例えば、IC_EXIST7 が設定されている場合は、IC_ADDR7 が有効である こと、つまりこれが SYSID の値をアドレス指定していることを示します。 IC_ADDR0 は常に有効で、存在ビットはありません。</div> <div>-----</div>				
(2)	BIT(8)	1	IC_BITS1	
<div>-----</div> <div>IC_EXIST1 は IC_ADDR1 が有効である場合に設定されます。 IC_EXIST1 は、DELAY、POST、RETRIEVE、および CANCEL の各コマ ンド、または REQID が指定された CANCEL コマンドでは常に設定 されます。 IC_EXIST1 は、CANCEL コマンド用に起動されたユーザー出口プロ グラムによってのみ変更されます。</div> <div>-----</div>				
(2)	1... ..		IC_EXIST1	
(2)	1... ..		IC_TIME_INTERVAL_V	
(2)	1... ..		IC_DELAY_TIME_INTERVAL_V	
(2)	1... ..		IC_POST_TIME_INTERVAL_V	
(2)	1... ..		IC_START_TIME_INTERVAL_V	
(2)	1... ..		IC_RETRIEVE_SET_INT0_V	
(2)	1... ..		IC_CANCEL_REQID_V	
<div>-----</div> <div>IC_EXIST2 は IC_ADDR2 が有効である場合に設定されます。 IC_EXIST2 は、RETRIEVE コマンドでは常に設定され、DELAY、POST、 または START の各コマンドで REQID が指定されている 場合にも常に設定されます。 IC_EXIST2 は、DELAY、POST、または START の各コマンド用に起動 されたユーザー出口プログラムによってのみ変更されます。</div> <div>-----</div>				
(2)	.1.. ..		IC_EXIST2	
(2)	.1.. ..		IC_REQID_V	
(2)	.1.. ..		IC_DELAY_REQID_V	
(2)	.1.. ..		IC_POST_REQID_V	
(2)	.1.. ..		IC_START_REQID_V	
(2)	.1.. ..		IC_RETRIEVE_LENGTH_V	

表 226. (続き)				
オフセット ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
<div>-----</div> <div>IC_EXIST3 は IC_ADDR3 が有効である場合に設定されます。 IC_EXIST3 は、START コマンドと POST コマンドでは常に設定され、CANCEL コマンドで TRANSID が指定されている場合にも常に設定されます。 IC_EXIST3 は、CANCEL コマンド用に起動されたユーザー 出口プログラムによってのみ変更されます。</div> <div>-----</div>				
(2)	..1. ....		IC_EXIST3	
(2)	..1. ....		IC_TRANSID_V	
(2)	..1. ....		IC_CANCEL_TRANSID_V	
(2)	..1. ....		IC_START_TRANSID_V	
(2)	..1. ....		IC_POST_SET_V	
<div>-----</div> <div>IC_EXIST4 は IC_ADDR4 が有効である場合に設定されます。 IC_EXIST4 は START コマンドで FROM が指定されている場合に設定されます。 IC_EXIST4 は、START コマンド用に起動されたユーザー 出口プログラムによってのみ変更されます。</div> <div>-----</div>				
(2)	...1. ...		IC_EXIST4	
(2)	...1. ...		IC_START_FROM_V	
<div>-----</div> <div>IC_EXIST5 は IC_ADDR5 が有効である場合に設定されます。 IC_EXIST5 は START コマンドで LENGTH が指定されている場合に設定されます。 IC_EXIST5 は、START コマンド用に起動されたユーザー 出口プログラムによってのみ変更されます。</div> <div>-----</div>				
(2)	.... 1...		IC_EXIST5	
(2)	.... 1...		IC_START_LENGTH_V	
<div>-----</div> <div>IC_EXIST6 は IC_ADDR6 が有効である場合に設定されます。 IC_EXIST6 は START コマンドで TERMID が指定されている場合に設定されます。 IC_EXIST6 は、START コマンド用に起動されたユーザー 出口プログラムによってのみ変更されます。</div> <div>-----</div>				
(2)	.... .1..		IC_EXIST6	
(2)	.... .1..		IC_START_TERMID_V	
<div>-----</div> <div>IC_EXIST7 は IC_ADDR7 が有効である場合に設定されます。 IC_EXIST7 は START コマンドまたは CANCEL コマンドで SYSID が指定されている場合に設定されます。 IC_EXIST7 は、START コマンドまたは CANCEL コマンド用に起動されたユーザー 出口プログラムによってのみ変更されます。</div> <div>-----</div>				

表 226. (続き)				
オフセット 16進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	.... ..1.		IC_EXIST7	
(2)	.... ..1.		IC_SYSID_V	
(2)	.... ..1.		IC_CANCEL_SYSID_V	
(2)	.... ..1.		IC_START_SYSID_V	
<div>-----</div> <div>IC_EXIST8 は IC_ADDR8 が有効である場合に設定されます。 IC_EXIST8 は START コマンドまたは RETRIEVE コマンドで RTRANSID が指定されている場合に設定されます。 IC_EXIST8 は、START コマンドまたは RETRIEVE コマンド用に起動 されたユーザー出口プログラムによってのみ変更されます。</div> <div>-----</div>				
(2)	.... ..1		IC_EXIST8	
(2)	.... ..1		IC_RTRANSID_V	
(2)	.... ..1		IC_START_RTRANSID_V	
(2)	.... ..1		IC_RETRIEVE_RTRANSID_V	
IC_BITS2 は、値を含むキーワードの存在ビットを定義します。				
(3)	BIT(8)	1	IC_BITS2	
<div>-----</div> <div>IC_EXIST9 は IC_ADDR9 が有効である場合に設定されます。 IC_EXIST9 は START コマンドまたは RETRIEVE コマンドで RTERMID が指定されている場合に設定されます。 IC_EXIST9 は FORMATTIME コマンドで DATESEP が指定されている 場合に設定されます。 IC_EXIST9 は、START コマンドまたは RETRIEVE コマンド用に起動 されたユーザー出口プログラムによってのみ変更されます。</div> <div>-----</div>				
(3)	1... ....		IC_EXIST9	
(3)	1... ....		IC_RTERMID_V	
(3)	1... ....		IC_START_RTERMID_V	
(3)	1... ....		IC_RETRIEVE_RTERMID_V	
(3)	1... ....		IC_FORMATTIME_DATESEP_V	
<div>-----</div> <div>IC_EXISTA は IC_ADDRA が有効である場合に設定されます。 IC_EXISTA は START コマンドまたは RETRIEVE コマンドで QUEUE が指定されている場合に設定されます。 IC_EXISTA は、START コマンドまたは RETRIEVE コマンド用に起動 されたユーザー出口プログラムによってのみ変更されます。</div> <div>-----</div>				
(3)	.1.. ....		IC_EXISTA	
(3)	.1.. ....		IC_QUEUE_V	
(3)	.1.. ....		IC_START_QUEUE_V	
(3)	.1.. ....		IC_RETRIEVE_QUEUE_V	

表 226. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
<div>-----</div> <div>IC_EXISTB は IC_ADDRB が有効である場合に設定されます。 IC_EXISTB は、DELAY、POST、または START の各コマンドで HOURS が指定されている場合に設定されます。 IC_EXISTB は、DELAY、POST、または START の各コマンド用に起動 されたユーザー出口プログラムによってのみ変更されます。</div> <div>-----</div>				
(3)	..1. ....		IC_EXISTB	
(3)	..1. ....		IC_HOURS_V	
(3)	..1. ....		IC_DELAY_HOURS_V	
(3)	..1. ....		IC_POST_HOURS_V	
(3)	..1. ....		IC_START_HOURS_V	
<div>-----</div> <div>IC_EXISTC は IC_ADDRC が有効である場合に設定されます。 IC_EXISTC は、DELAY、POST、または START の各コマンドで MINUTES が指定されている場合に設定されます。 IC_EXISTC は、DELAY、POST、または START の各コマンド用に起動 されたユーザー出口プログラムによってのみ変更されます。</div> <div>-----</div>				
(3)	...1. ...		IC_EXISTC	
(3)	...1. ...		IC_MINUTES_V	
(3)	...1. ...		IC_DELAY_MINUTES_V	
(3)	...1. ...		IC_POST_MINUTES_V	
(3)	...1. ...		IC_START_MINUTES_V	
<div>-----</div> <div>IC_EXISTD は IC_ADDRD が有効である場合に設定されます。 IC_EXISTD は、DELAY、POST、または START の各コマンドで SECONDS が指定されている場合に設定されます。 IC_EXISTD は、DELAY、POST、または START の各コマンド用に起動 されたユーザー出口プログラムによってのみ変更されます。</div> <div>-----</div>				
(3)	.... 1...		IC_EXISTD	
(3)	.... 1...		IC_SECONDS_V	
(3)	.... 1...		IC_DELAY_SECONDS_V	
(3)	.... 1...		IC_POST_SECONDS_V	
(3)	.... 1...		IC_START_SECONDS_V	
<div>-----</div> <div>IC_EXISTE は IC_ADDRE が有効である場合に設定されます。 IC_EXISTE は START コマンドで USERID が指定されている場合に 設定されます。</div> <div>-----</div>				
(3)	.... .1..		IC_EXISTE	
(3)	.... .1..		IC_START_USERID_V	

表 226. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
<div>-----</div> <div>IC_EXISTF は IC_ADDRF が有効である場合に設定されます。 IC_EXISTF は開始が PF 用である場合に設定されます。</div> <div>-----</div>				
(3)	....1.		IC_EXISTF	PF 開始
(3)	....1.		IC_START_SYSNET_V	
(3)	....1.		IC_DELAY_MILLISECS_V	
<div>-----</div> <div>IC_EXIST10 は IC_ADDR10 が有効である場合に設定されます。 IC_EXIST10 は、START で BREXIT が引数付きで指定されている場合に設定されます。 IC_EXIST10 は FORMATTIME コマンドで TIMESEP が指定されている場合に設定されます。</div> <div>-----</div>				
(3)	....1		IC_EXIST10	BREXIT(値)
(3)	....1		IC_START_BREXIT_V	
(3)	....1		IC_FORMATTIME_TIMESEP_V	
<div>-----</div> <div>EIDOPT4 出口によって行われる変更はすべて無視されます</div> <div>-----</div>				
(4)	BIT(8)	1	IC_EIDOPT4	プログラムが SYSEIB を使用
(4)	1... ..		IC_SYSEIB	
(4)	.1.. ..		IC_NOEDF	NOEDF が指定されています
(4)	..1. ....		IC_NOHANDLE	NOHANDLE が指定されています
(4)	...1 111.		*	言語識別ビット
(4)	....1		*	予約
<div>-----</div> <div>EIDOPT5 から EIDOPT8 次の 4 バイトは、EXEC CICS コマンドで指定されたキーワードを識別するフラグ・ワード・ビットです。 一部のビットには、処理されるコマンド機能に応じて複数の意味があり、そのために複数の定義があります。 これらのビットは、処理対象の特定のコマンドに対してそのキーワードが有効であることがわかっていない限り、テストしないでください。</div> <div>-----</div> <div>EIDOPT5</div> <div>-----</div>				
(5)	BIT(8)	1	IC_EIDOPT5	

表 226. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5)	1... ....		IC_FORMATTIME_ABSTIME_X	ABSTIME が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(5)	1... ....		IC_ASKTIME_ABSTIME_X	ABSTIME が ASKTIME コマンドで指定されています。
(5)	.1.. ....		IC_FORMATTIME_YYDDD_X	YYDDD が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(5)	..1. ....		IC_FORMATTIME_YYMMDD_X	YYMMDD が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(5)	...1. ...		IC_FORMATTIME_YYDDMM_X	YYDDMM が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(5)	.... 1...		IC_FORMATTIME_DDMMYY_X	DDMMYY が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(5)	.... .1..		IC_FORMATTIME_MMDDYY_X	MMDDYY が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(5)	.... ..1.		IC_FORMATTIME_DATE_X	DATE が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(5)	.... ....1		IC_RETRIEVE_SET_X	SET (INTO ではない) が RETRIEVE コマンドで指定されています。このビットがユーザー出口によって変更されることはありません。
(5)	.... ....1		IC_START_ATTACH_X	ATTACH が START コマンドで指定されています。このビットがユーザー出口によって変更されることはありません。
(5)	.... ....1		IC_FORMATTIME_DATEFORM_X	DATEFORM が FORMATTIME コマンドで指定されています。
----- EIDOPT6 -----				
(6)	BIT(8)	1	IC_EIDOPT6	
(6)	1... ....		IC_START_ROUTABLE	

表 226. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	1... ..		IC_FORMATTIME_ DATESEP_X	DATESEP が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(6)	.1.. ..		IC_FORMATTIME_ DAYCOUNT_X	DAYCOUNT が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(6)	..1. ....		IC_FORMATTIME_ DAYOFWEEK_X	DAYOFWEEK が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(6)	...1. ...		IC_START_ FMH_X	FMH が START コマンドで指定されています。
(6)	...1. ...		IC_FORMATTIME_ DAYOFMONTH_X	DAYOFMONTH が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(6)	.... 1...		IC_FORMATTIME_ MONTHOFYEAR_X	MONTHOFYEAR が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(6)	.... .1..		IC_FORMATTIME_ YEAR_X	YEAR が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(6)	.... ..1.		IC_START_ PROTECT_X	PROTECT が START コマンドで指定されています。
(6)	.... ..1.		IC_FORMATTIME_ TIME_X	TIME が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(6)	.... ...1		IC_START_ NOCHECK_X	NOCHECK が START コマンドで指定されています。
(6)	.... ...1		IC_FORMATTIME_ TIMESEP_X	TIMESEP が FORMATTIME コマンドで指定されています。
<div>-----</div> <div>EIDOPT7</div> <div>-----</div>				
(7)	BIT(8)	1	IC_EIDOPT7	YYYYDDD が FORMATTIME コマンドで指定されています。  YYYYMMDD が FORMATTIME コマンドで指定されています。  RTRANSID、RTERMID、FMH、および/または QUEUE が START コマンドで指定されています。
(7)	1... ..		IC_FORMATTIME_ YYYYDDD_X	
(7)	.1.. ..		IC_FORMATTIME_ YYYYMMDD_X	
(7)	..1. ....		IC_START_ HEADER_X	



表 226. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(7)	..1. ....		IC_FORMATTIME_ YYYYDDMM_X	YYYYDDMM が FORMATTIME コマンドで 指定されています。
(7)	...1. ...		IC_START_DATA_X	FROM、RTRANSID、 RTERMID、FMH、および/ または QUEUE が START コマ ンドで指定されています。
(7)	...1. ...		IC_FORMATTIME_ DDMMYYYY_X	DDMMYYYY が FORMATTIME コマンドで 指定されています。
(7)	.... 1...		IC_DELAY_TIME_X	TIME (INTERVAL ではない) が DELAY コマンドで指定 されています。
(7)	.... 1...		IC_POST_TIME_X	TIME (INTERVAL ではない) が POST コマンドで指定さ れています。
(7)	.... 1...		IC_START_TIME_X	TIME (INTERVAL ではない) が START コマンドで指定 されています。
(7)	.... 1...		IC_RETRIEVE_WAIT_X	WAIT が RETRIEVE コマン ドで指定されています。
(7)	.... 1...		IC_FORMATTIME_ MMDDYYYY_X	MMDDYYYY が FORMATTIME コマンドで 指定されています。
(7)	.... .1..		IC_CANCEL_REQID_X	REQID が CANCEL コマン ドで指定されています。
(7)	.... .1..		IC_DELAY_REQID_X	REQID が DELAY コマンド で指定されています。
(7)	.... .1..		IC_POST_REQID_X	REQID が POST コマンドで 指定されています。
(7)	.... .1..		IC_START_REQID_X	REQID が START コマンド で指定されています。
(7)	.... .1..		IC_FORMATTIME_ FULLDATE_X	FULLDATE が FORMATTIME コマンドで 指定されています。
(7)	.... ..1.		*	予約
(7)	.... ....1		IC_START_TERMID_X	TERMID が START コマン ドで指定されています。
----- EIDOPT8 -----				
(8)	BIT(8)	1	IC_EIDOPT8	

表 226. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	1... ..		IC_FORAFTER_X	コマンドで FOR または AFTER が指定されています。
(8)	1... ..		IC_DELAY_FOR_X	FOR (UNTIL ではない) が DELAY コマンドで指定されています。
(8)	1... ..		IC_POST_AFTER_X	AFTER (AT ではない) が DELAY コマンドで指定されています。
(8)	1... ..		IC_START_AFTER_X	AFTER (AT ではない) が START コマンドで指定されています。
(8)	.1.. ..		IC_ATUNTIL_X	コマンドで AT または UNTIL が指定されています。
(8)	.1.. ..		IC_DELAY_UNTIL_X	UNTIL (FOR ではない) が DELAY コマンドで指定されています。
(8)	.1.. ..		IC_POST_AT_X	AT (AFTER ではない) が POST コマンドで指定されています。
(8)	.1.. ..		IC_START_AT_X	AT (AFTER ではない) が START コマンドで指定されています。
(8)	..1. ....		*	予約
(8)	...1. ...		IC_START_BREXIT_X	START BREXIT
(8)	.... 1...		IC_START_BRDATA_X	
(8)	.... .1..		IC_START_BRDATALENGTH_X	BRDATALENGTH *
(8)	.... ..1.		IC_START_CHANNEL_X	
(8)	.... ....1		IC_START_CORREL_X	

以下の定義は、IC\_ADDR\_LIST の IC\_ADDR1 から IC\_ADDR1E でアドレス指定されている EXEC パラメーター・リストの残りの引数に対する定義です。

-----  
IC\_DATA1 - IC\_ADDR1 でアドレス指定  
-----

表 227.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	IC_DATA1	
(0)	CHARACTER	8	*	

表 228.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_INTERVAL	INTERVAL の値
(0)	CHARACTER	4	IC_START_INTERVAL	TIME の値
(0)	CHARACTER	4	IC_DELAY_INTERVAL	
(0)	CHARACTER	4	IC_POST_INTERVAL	
(0)	CHARACTER	4	IC_TIME	
(0)	CHARACTER	4	IC_START_TIME	
(0)	CHARACTER	4	IC_DELAY_TIME	
(0)	CHARACTER	4	IC_POST_TIME	

表 229.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	IC_CANCEL_REQID	REQID の値
(0)	CHARACTER	8	*	(CANCEL コマンド)

表 230.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_RETRIEVE_INT0	DATA の値
(0)	CHARACTER	*	*	(RETRIEVE INTO コマンド)

表 231.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_RETRIEVE_SET	SET のポインター
(0)	ADDRESS	4	*	(RETRIEVE コマンド)

表 232.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	IC_FORMATTIME_ABSTIME	
(0)	CHARACTER	8	*	

表 233.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	IC_ASKTIME_ABSTIME	
(0)	CHARACTER	8	*	

表 234.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	IC_DATA2	
(0)	CHARACTER	8	*	

表 235.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	IC_REQID	REQID の値
(0)	CHARACTER	8	IC_DELAY_REQID	DELAY コマンドの REQID の値
(0)	CHARACTER	8	IC_POST_REQID	POST コマンドの REQID の値
(0)	CHARACTER	8	IC_START_REQID	START コマンドの REQID の値

表 236.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	2	IC_RETRIEVE_LENGTH	RETRIEVE コマンドの LENGTH の値
(0)	HALFWORD	2	*	

表 237.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_FORMATTIME_YYDDD	
(0)	CHARACTER	*	*	

表 238.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_DATA3	POST コマンドの SET のアドレス
(0)	ADDRESS	4	IC_POST_SET	
(0)	CHARACTER	4	IC_TRANSID	TRANSID の値

表 238. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	4	IC_CANCEL_TRANSID	CANCEL コマンドの TRANSID の値
(0)	CHARACTER	4	IC_START_TRANSID	START コマンドの TRANSID の値

表 239.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_FORMATTIME_YYMMDD	
(0)	CHARACTER	*	*	

-----  
 IC\_DATA4 - IC\_ADDR4 でアドレス指定  
 -----

表 240.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_DATA4	START コマンドのデータ
(0)	CHARACTER	*	IC_START_FROM	

表 241.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_FORMATTIME_YYDDMM	
(0)	CHARACTER	*	*	

-----  
 IC\_DATA5 - IC\_ADDR5 でアドレス指定  
 -----

表 242.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	2	IC_DATA5	START コマンド上のデータの長さ
(0)	HALFWORD	2	IC_START_LENGTH	

表 243.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_FORMATTIME_DDMMYY	
(0)	CHARACTER	*	*	

-----  
IC\_DATA6 - IC\_ADDR6 でアドレス指定  
-----

表 244.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_DATA6	START コマンドの TERMID の値
(0)	CHARACTER	4	IC_START_TERMID	

表 245.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_FORMATTIME_MMDDYY	
(0)	CHARACTER	*	*	

-----  
IC\_DATA7 - IC\_ADDR7 でアドレス指定  
-----

表 246.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_DATA7	SYSID の値
(0)	CHARACTER	4	IC_SYSID	
(0)	CHARACTER	4	IC_START_SYSID	START コマンドの SYSID の値
(0)	CHARACTER	4	IC_CANCEL_SYSID	CANCEL コマンドの SYSID の値

表 247.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_FORMATTIME_DATE	
(0)	CHARACTER	*	*	

-----  
IC\_DATA8 - IC\_ADDR8 でアドレス指定  
-----

表 248.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_DATA8	RTRANSID の値
(0)	CHARACTER	4	IC_RTRANSID	

表 248. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	4	IC_START_RTRANSID	START コマンドの RTRANSID の値
(0)	CHARACTER	4	IC_RETRIEVE_RTRANSID	RETRIEVE コマンドの RTRANSID の値

表 249.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	6	IC_FORMATTIME_DATEFORM	
(0)	CHARACTER	6	*	

-----  
IC\_DATA9 - IC\_ADDR9 でアドレス指定  
-----

表 250.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_DATA9	RTERMID の値
(0)	CHARACTER	4	IC_RTERMID	
(0)	CHARACTER	4	IC_START_RTERMID	START コマンドの RTERMID の値
(0)	CHARACTER	4	IC_RETRIEVE_RTERMID	RETRIEVE コマンドの RTERMID の値

表 251.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1	IC_FORMATTIME_DATESEP	
(0)	CHARACTER	1	*	

-----  
IC\_DATA10 - IC\_ADDRA でアドレス指定  
-----

表 252.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	IC_DATA10	QUEUE の値
(0)	CHARACTER	8	IC_QUEUE	
(0)	CHARACTER	8	IC_START_QUEUE	START コマンドの QUEUE の値

表 252. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	8	IC_RETRIEVE_QUEUE	RETRIEVE コマンドの QUEUE の値

表 253.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_FORMATTIME_DAYCOUNT	
(0)	FULLWORD	4	*	

-----  
IC\_DATA11 - IC\_ADDRB でアドレス指定  
-----

表 254.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_DATA11	HOURS の値
(0)	CHARACTER	4	IC_HOURS	
(0)	CHARACTER	4	IC_DELAY_HOURS	DELAY コマンドの HOURS の値
(0)	CHARACTER	4	IC_POST_HOURS	POST コマンドの HOURS の値
(0)	CHARACTER	4	IC_START_HOURS	START コマンドの HOURS の値

表 255.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_FORMATTIME_DAYOFWEEK	
(0)	FULLWORD	4	*	

-----  
IC\_DATA12 - IC\_ADDRC でアドレス指定  
-----

表 256.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_DATA12	MINUTES の値
(0)	CHARACTER	4	IC_MINUTES	
(0)	CHARACTER	4	IC_DELAY_MINUTES	DELAY コマンドの MINUTES の値



表 256. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	4	IC_POST_MINUTES	POST コマンドの MINUTES の値
(0)	CHARACTER	4	IC_START_MINUTES	START コマンドの MINUTES の値

表 257.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_FORMATTIME_ DAYOFMONTH	
(0)	FULLWORD	4	*	

-----  
 IC\_DATA13 - IC\_ADDRD でアドレス指定  
 -----

表 258.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_DATA13	SECONDS の値
(0)	CHARACTER	4	IC_SECONDS	
(0)	CHARACTER	4	IC_DELAY_SECONDS	DELAY コマンドの SECONDS の値
(0)	CHARACTER	4	IC_POST_SECONDS	POST コマンドの SECONDS の値
(0)	CHARACTER	4	IC_START_SECONDS	START コマンドの SECONDS の値

表 259.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_FORMATTIME_ MONTHOFYEAR	
(0)	FULLWORD	4	*	

-----  
 IC\_DATA14 - IC\_ADDRE でアドレス指定  
 -----

表 260.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	IC_DATA14	START コマンドの USERID の値
(0)	CHARACTER	8	IC_START_USERID	

表 261.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_FORMATTIME_YEAR	
(0)	FULLWORD	4	*	

-----  
IC\_DATA15 - IC\_ADDRF でアドレス指定  
-----

表 262.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	IC_DATA15	SYSNET の値
(0)	CHARACTER	8	IC_START_SYSNET	
(0)	CHARACTER	4	IC_DELAY_MILLISECS	DELAY の MILLISECS

表 263.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_FORMATTIME_TIME	
(0)	CHARACTER	*	*	

-----  
IC\_DATA16 - IC\_ADDR10 でアドレス指定  
-----

表 264.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	IC_DATA16	BREXIT の値
(0)	CHARACTER	8	IC_START_BREXIT	

表 265.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1	IC_FORMATTIME_TIMESEP	
(0)	CHARACTER	1	*	

-----  
IC\_DATA17 - IC\_ADDR11 でアドレス指定  
-----

表 266.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_DATA17	
(0)	CHARACTER	*	IC_FORMATTIME_YYYYDDD	

-----  
 IC\_DATA18 - IC\_ADDR12 でアドレス指定  
 -----

表 267.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_DATA18	
(0)	CHARACTER	*	IC_FORMATTIME_YYYYMMDD	

-----  
 IC\_DATA19 - IC\_ADDR13 でアドレス指定  
 -----

表 268.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_DATA19	
(0)	CHARACTER	*	IC_FORMATTIME_YYYYDDMM	

-----  
 IC\_DATA20 - IC\_ADDR14 でアドレス指定  
 -----

表 269.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_DATA20	
(0)	CHARACTER	*	IC_FORMATTIME_DDMMYYYY	

-----  
 IC\_DATA21 - IC\_ADDR15 でアドレス指定  
 -----

表 270.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_DATA21	
(0)	CHARACTER	*	IC_FORMATTIME_MMDDYYYY	

-----  
 IC\_DATA22 - IC\_ADDR16 でアドレス指定  
 -----

表 271.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_DATA22	
(0)	CHARACTER	*	IC_FORMATTIME_ FULLDATE	

-----  
IC\_DATA23 - IC\_ADDR17 でアドレス指定  
-----

表 272.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_DATA23	
(0)	CHARACTER	*	IC_EWLM_CORRELATOR	

-----  
IC\_DATA29 - IC\_ADDR1D でアドレス指定  
-----

表 273.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_DATA29	BRDATA のアドレス
(0)	CHARACTER	*	IC_START_BRDATA	

-----  
IC\_DATA30 - IC\_ADDR1E でアドレス指定  
-----

表 274.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_DATA30	BRDATALENGTH の値
(0)	FULLWORD	4	IC_START_BRDATALENGTH	

-----  
IC\_DATA31 - IC\_ADDR1F でアドレス指定  
-----

表 275.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	16	IC_DATA31	チャンネルの名前
(0)	CHARACTER	16	IC_START_CHANNEL	

## 定数

表 276.

長さ	タイプ	値	名前	説明
IC_GROUP の等価値。 ASKTIME と FORMATTIME (グループ・コード「4A」) を 除くすべてのインターバル制御要求のグループ・コード は「10」です				
1	HEX	10	IC_INTERVAL_GROUP	
1	HEX	4A	IC_ABSTIME_GROUP	
IC_FUNCT の値の等価値。				
1	HEX	02	IC_ASKTIME	Asktime
1	HEX	04	IC_FORMATTIME	Formattime
1	HEX	04	IC_DELAY	Delay
1	HEX	06	IC_POST	Post
1	HEX	08	IC_START	開始
1	HEX	0A	IC_RETRIEVE	検索 (Retrieve)
1	HEX	0C	IC_CANCEL	取り消し
汎用プログラミング・インターフェースの開始。 インターバル制御機能によって使用される EIBRCODE の値の等価値。				
1	HEX	00	IC_OK_EIBRCODE	OK
1	HEX	01	IC_ENDDATA_EIBRCODE	ENDDATA
1	HEX	04	IC_IOERR_EIBRCODE	IOERR
1	HEX	11	IC_TRANSIDERR_EIBRCODE	TRANSIDERR
1	HEX	12	IC_TERMIDERR_EIBRCODE	TERMIDERR
1	HEX	1B	IC_PGMIDERR_EIBRCODE	PGMIDERR
1	HEX	20	IC_EXPIRED_EIBRCODE	EXPIRED
1	HEX	81	IC_NOTFND_EIBRCODE	NOTFND
1	HEX	7A	IC_CHANNELERR_EIBRCODE	CHANELERR
1	HEX	D0	IC_SYSIDERR_EIBRCODE	SYSIDERR
1	HEX	D1	IC_ISCINVREQ_EIBRCODE	ISCINVREQ
1	HEX	D6	IC_NOTAUTH_EIBRCODE	NOTAUTH
1	HEX	E1	IC LENGERR_EIBRCODE	LENGERR
1	HEX	E9	IC_ENVDEFERR_EIBRCODE	ENVDEFERR

表 276. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	D8	IC_USERIDERR_EIBRCODE	USERIDERR
1	HEX	D9	IC_RESUNAVAIL_EIBRCODE	RESUNAVAIL
1	HEX	FF	IC_INVREQ_EIBRCODE	INVREQ
インターバル制御機能によって使用される EIBRESP の値の等価値。				
1	DECIMAL	0	IC_OK_EIBRESP	OK
1	DECIMAL	13	IC_NOTFND_EIBRESP	NOTFND
1	DECIMAL	16	IC_INVREQ_EIBRESP	INVREQ
1	DECIMAL	17	IC_IOERR_EIBRESP	IOERR
1	DECIMAL	22	IC LENGERR_EIBRESP	LENGERR
1	DECIMAL	27	IC_PGMIDERR_EIBRESP	PGMIDERR
1	DECIMAL	28	IC_TRANSIDERR_EIBRESP	TRANSIDERR
1	DECIMAL	29	IC_ENDDATA_EIBRESP	ENDDATA
1	DECIMAL	31	IC_EXPIRED_EIBRESP	EXPIRED
1	DECIMAL	53	IC_SYSIDERR_EIBRESP	SYSIDERR
1	DECIMAL	54	IC_ISCINVREQ_EIBRESP	ISCINVREQ
1	DECIMAL	56	IC_ENVDEFERR_EIBRESP	ENVDEFERR
1	DECIMAL	69	IC_USERIDERR_EIBRESP	USERIDERR
1	DECIMAL	70	IC_NOTAUTH_EIBRESP	NOTAUTH
1	DECIMAL	121	IC_RESUNAVAIL_EIBRESP	RESUNAVAIL
1	DECIMAL	122	IC_CHANNELERR_EIBRESP	CHANNELERR
インターバル制御機能によって使用される EIBRESP2 の値の等価値。				
1	DECIMAL	0	IC_OK_EIBRESP2	OK
1	DECIMAL	1	IC_CHANNEL_INVCHARS_EIBRESP2	チャンネル名に無効な文字が含まれています
1	DECIMAL	1	IC_ROUTER_REJECTED_EIBRESP2	ルーターが開始要求をリジェクトしました

表 276. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	4	IC_INVHRS_EIBRESP2	時間が有効範囲外である。
1	DECIMAL	5	IC_INVMINS_EIBRESP2	分が有効範囲外である。
1	DECIMAL	6	IC_INVSECS_EIBRESP2	秒が有効範囲外である。
1	DECIMAL	22	IC_INVMSECS_EIBRESP2	ミリ秒が範囲外
1	DECIMAL	7	IC_NOTAUTH_EIBRESP2	要求が許可されていません
1	DECIMAL	8	IC_USERID_NOT_DEFINED_EIBRESP2	ユーザー ID が未知です
1	DECIMAL	9	IC_SURROGATE_FAILURE_EIBRESP2	代理検査が失敗しました
1	DECIMAL	10	IC_USERID_NOT_DETERMINED_EIBRESP2	CICS はユーザー ID が存在するかどうかを判別できません
1	DECIMAL	18	IC_SECURITY_INACTIVE_EIBRESP2	SIT で SEC=NO が指定されています
1	DECIMAL	19	IC_USERID_REVOKED_EIBRESP2	ユーザー ID が取り消されています
1	DECIMAL	11	IC_REMOTE_ATTACH_EIBRESP2	ATTACH をシップしようとした
1	DECIMAL	12	IC_ATTACH_FAILED_EIBRESP2	ATTACH 失敗
1	DECIMAL	13	IC_NO_BREXIT_EIBRESP2	brexit が指定されていません
1	DECIMAL	14	IC_NOT_AUTH_BREXIT_EIBRESP2	brexit が許可されていません
1	DECIMAL	15	IC_TRANSID_NOT_FOUND_EIBRESP2	トランザクション ID が見つかりません

表 276. (続き)

[illegible]

## IMSDS - 機能要求シップ・メッセージ

CONTROL BLOCK NAME = DFHIMSDS  
NAME OF MATCHING PLAS CONTROL BLOCK = None  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Function Request Shipping Message  
Insert Area.  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04



(C) Copyright IBM Corp. 1981, 1991  
 FUNCTION =  
     セッション障害の発生時に未確定状態で ISC TCTTE から  
     チェーニングされるメッセージ挿入情報の記述。

LIFETIME =  
 STORAGE CLASS =  
 LOCATION =  
 INNER CONTROL BLOCKS =  
 NOTES :  
     DEPENDENCIES = S/370  
     RESTRICTIONS =  
     MODULE TYPE = Control block definition

-----  
 EXTERNAL REFERENCES =  
     DATA AREAS =  
     CONTROL BLOCKS =  
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =  
 -----

表 277.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHIMSDS	SAA (CLASS=CONTROL)
(0)	FULLWORD	4		
(4)	ADDRESS	4	(10)	MGP のパラメーター・アド レス・リスト
(2C)	BITSTRING	6	ISMDESC	MGP のメッセージ記述子
(32)	ADDRESS	2		予約
(2E)	HALFWORD	2	ISMMSGNO	メッセージ番号
(34)	CHARACTER	6	ISMISTM	LL & ISC 端末
(3A)	CHARACTER	6	ISMRSYS	LL & リモート・システム ID
(40)	CHARACTER	6	ISMTRAN	LL & トランザクション ID
(46)	CHARACTER	6	ISMOPTM	LL & オペレーターの端末
(4C)	CHARACTER	5	ISMOPID	LL & オペレーター ID
(51)	CHARACTER	7	ISMTKNO	LL & タスク番号 (パック)
(58)	CHARACTER	11	ISMTIME	LL & 時刻 (hh:mm:sss)
(63)	CHARACTER	4	ISMMODID	LL & モジュール ID
(67)	CHARACTER	41	ISMUOWID (0)	完全定形式の UOW ID の定 義
(67)	HALFWORD	2	ISMUWLEN	このフィールドを除く UOW の長さ
(69)	CHARACTER	17	ISMUWLUN	LU 名 (NB 可変長)
length of the variable length field ISMUWLUN is less than 17.				
(7A)	CHARACTER	3	ISMUWC1	定数
(7D)	CHARACTER	12	ISMUWTKN	トークン
(89)	CHARACTER	2	ISMUWC2	定数
(8B)	CHARACTER	5	ISMUWSEQ	シーケンス番号

表 277. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8B)	1..1 ....		ISMEND	"**"
(8B)	.1.1 11..		ISMKPL	「ISMEND-*」 キーポイント処理される長さ
(34)	CHARACTER	1	ISMKP	キーポイント処理されるバイト
(34)	1..1 ....		ISMLEN	「ISMEND-DFHIMSDS」 DSECT の長さ

## IRRDs - 領域間セッション・リカバリー

CONTROL BLOCK NAME = DFHIRRDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None.  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Interregion Session Recovery  
Data Stream.  
FUNCTION =  
この DSECT は、IRC セッションの開始時に 1 次と 2 次の両方によって送信されるデータ・ストリームを記述します。このデータ・ストリームは、2 つのシステム間で新規 IRC 接続が確立された直後にセッション・リカバリーを実行するために使用されます。

表 278.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHIRRDS	START
(0)	BITSTRING	1	IRRSTRT (0)	
(0)	BITSTRING	4	IRFLGS (0)	フラグ
(0)	BITSTRING	1	IRFLG1	フラグ・バイト 1
(0)	1... ....		IRFLGFX	"X'80'" .. 高速パス XFORMER がサポートされています
(0)	.1.. ....		IRFLFACC	"X'40'" .. ロールバック後の状態に関する規則の改定が必要
(0)	..1. ....		IRFLBSND	"X'20'" .. 送信側が「新規バッチ」
(0)	...1. ...		IRFLBREJ	"X'10'" .. 送信側が非バッチ、接続リジェクト
(0)	.... 1...		IRFLCONT	"X'08'" .. IRLLEN の後に追加のバインド・データがあり (後述の IRCONT DSECT を参照)
(0)	.... .1..		IRFLRSYN	"X'04'" .. 送信側が新しい (LU62 スタイルの) 再同期を実行可能
(0)	.... ..1.		IRFLFCTK	"X'02'" .. 送信側が FC トークンを処理可能

表 278. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	.... 1		IRFRRS	"X'01'" .. 送信側がトランザクションの EXCI をサポート
(1)	BITSTRING	1	IRFLG2	"X'80'" .. ルーティング可能な START のサポート
(1)	1... ..		IRFLRTST	
(1)	.1.. ..		IRFLRQST	
(1)	..1. ....		IRFLCHAN	"X'20'" .. 送信側がチャンネルを処理可能
(1)	...1. ...		IRFLEWLM	"X'10'" .. 送信側が EWLM 相関関係子を処理可能
(1)	.... 1...		IRFLTXBK	"X'08'" .. 異常終了後に TEXCI のバックアウト
EQU X'04' Reserved - Do not use				
(1)	.... 1.		IRFLICRX	"X'02'" .. 送信側が ICX を処理可能
(1)	.... 1		IRFLODRP	"X'01'" .. 送信側が発信元データを処理可能
(2)	BITSTRING	1	IRFLG3	"X'80'" .. 送信側が開始時の ICX をサポート
(2)	1... ..		IRFLSTIX	
(2)	.1.. ..		IRFLACTX	
(2)	..1. ....		IRFLCACX	"X'20'" .. 送信側が現行アプリケーション・コンテキストをサポート
(2)	...1. ...		IRFLXCHAN	"X'10'" .. 送信側がトランザクション・チャンネルを処理可能
(2)	.... 1...		IRFLX32KC	"X'08'" .. 送信側が 32K 通信域を処理可能
(3)	BITSTRING	1		RESERVED
(4)	BITSTRING	4	IRRELNO	送信側のリリース・レベル (バインド内のユーザー域の ISC リリース番号と同じフォーマット)
(8)	CHARACTER	4	IRSNAM	送信側の名前
(C)	CHARACTER	4	IRRNAM	送信側の前回セッションでの接続先名 (なし、または不明の場合はブランク)

表 278. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10)	BITSTRING	2	IRLONO	前回セッション終了時の論理アウトバウンド・シーケンス番号 (コールド・スタートの場合はゼロ)
(12)	BITSTRING	2	IRLINO	前回セッション終了時の論理アウトバウンド・シーケンス番号 (コールド・スタートの場合はゼロ)
(12)	...1 .1..		IRLEN	「*-IRRSTRT」 データ・ストリームの長さ

IRCONT DSECT はバインド継続エレメントを記述します。  
 そのようなエレメントの存在は、IRFLGS の IRFLCONT  
 フラグの設定によって通知されます (前述の DFHIRRDS DSECT  
 を参照)。このエレメントはバインド・データの直後に出現し  
 ます (DFHIRRDS から IRLEN 分のオフセットの位置)。

表 279.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	IRCONT	データ項目の長さ (長さフィールド自体も含む)
(0)	HALFWORD	2	IRCONT_LTH	
(2)	HALFWORD	2	IRCONT_TYPE	データ項目のタイプ
(2)	.... ....1		IRCONT_JOBID	「X'01」 ジョブ ID データ項目のタイプの値
(2)	.... ...1.		IRCONT_XLN	「X'02」 バインド XLN データのタイプの値
(4)	BITSTRING	1	IRCONT_DATA (0)	データ・プロパティの開始
(2)	BITSTRING	1	IRCONT_FLAG	タイプ・フィールドの開始点のフラグ
(2)	1... ....		IRCONT_MORE	「X'80」別のデータ項目の存在を示す IRCONT_FLAG 値

## IRC - 領域間制御ブロック

CONTROL BLOCK NAME = DFHIRSPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Interregion Control Blocks  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1980, 2014  
 FUNCTION =  
 領域間通信のサブシステム・レベルに認識されるすべての  
 領域間通信制御ブロックを記述したものです。  
 定義される制御ブロックは以下のとおりです。  
 SLCB: サブシステム・ログオン制御ブロック  
 SCCB: サブシステム接続制御ブロック  
 SCACB (E): サブシステム接続アドレス制御ブロック

## NOTES :

DEPENDENCIES = S/370

RESTRICTIONS = N/A

MODULE TYPE = Control block definition

サブシステム・ログオン制御ブロック

この DSECT は SLCB のフォーマットを記述します。SLCB は、領域間通信のサブシステム・レベルが関係するログオン・セッションに関する情報を格納する制御ブロックです。

最初に SLCB のフィールドのフォーマットを定義します。

表 280.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	16	SLCB	ログオン (マスター) ECB
(0)	FULLWORD	4	SLCBLECB	
(4)	FULLWORD	4	SLCBSCAC	SCACB のアドレス
(8)	CHARACTER	4	SLCBSTTS	状況バイト
(8)	CHARACTER	1	SLCBSTS1	状況バイト 1
FLAGS IN STATUS BYTE 1: LCBSTTS1 OR SLCBSTS1				
(8)	1... ....		LCBFAM31	'80'X: LCB のユーザーが AMODE(31)
(8)	.1.. ....		LCBFQUIP	'40'X: 通常の静止が進行中
(8)	..1. ....		LCBFQUIM	'20'X: 即時静止
(8)	...1. ...		LCBFSPST	'10'X: システム 通知
(8)	.... 1...		LCBFBTCH	'08'X: オペレーティング・システムのバッチ処理
(8)	.... .1..		LCBFBTCP	'04'X: バッチ = 後処理出口
(8)	.... ..1.		LCBFEXL	'02'X: 出口がロードされました
(8)	.... ...1		LCBFUNIQ	'01'X: LCB が固有ユーザーに対応
(9)	CHARACTER	1	SLCBSTS2	状況バイト 2
FLAGS IN STATUS BYTE 2: LCBSTTS2 OR SLCBSTS2				
(9)	1... ....		LCBFNWCN	'80'X: 新規コネクター: ECB のスキャン
(9)	.1.. ....		LCBFQUCM	'40'X: 静止完了
(9)	..1. ....		LCBFSWFS	'20'X: SWITCH FIRST が受信されました
(9)	...1. ...		LCBFDSCR	'10'X: DISCONNECT が受信されました
(9)	.... 1...		LCBFJOIN	'08'X: IXCJOIN が行われた可能性があります
(9)	.... .1..		LCBFLVIP	'04'X: IXCLEAVE が未完了
(9)	.... ...11		*	予約

表 280. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A)	BIT(8)	1	SLCBSTS3	状況バイト 3
(B)	CHARACTER	1	SLCBSTS4	状況バイト 4
FLAGS IN STATUS BYTE 4: LCBSTTS4 OR SLCBSTS2				
(B)	1... ..		LCBSRBSE	'80'X: 作業キュー処理プログラムによるシリアライゼーション
(B)	.111 1111		*	予約
(C)	ADDRESS	4	SLCBLCB	LCB のアドレス

サブシステム接続制御ブロック  
この DSECT は SCCB を定義します。SCCB は、領域間通信機能のサブシステム・レベルからアクセスできる特定の接続に関する情報を格納する制御ブロックです。  
最初に SCCB のフィールドのフォーマットを定義します。

表 281.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	96	SCCB	依存 ECB
(0)	FULLWORD	4	SCCBDECB	
(4)	FULLWORD	4	SCCBTHNM	スレッド番号
(8)	FULLWORD	4	SCCBTHID	スレッド ID
(C)	CHARACTER	4	SCCBSTAT	状況バイト
(C)	CHARACTER	1	SCCBSTS1	状況バイト 1
(C)	1... ..		CCBFNWCN	'80'X: 新規コネクター
(C)	.1.. ..		*	'40'X: 以前は CCBFCNTR - 現在は予約
(C)	..1. ....		CCBFSWDT	'20'X: 交換で渡されるデータ
(C)	...1. ...		CCBFSWFS	'10'X: SWITCH FIRST が受信されました
(C)	.... 1...		CCBFDTNF	'08'X: データが不適合
(C)	.... .1..		CCBFDWP	'04'X: 可能な場合は切断
(C)	.... ..1.		CCBFSWIT	'02'X: 交換の対象が無効
(C)	.... ..1.		CCBFUNEX	'02'X: SRB/サブタスクで予期しない障害が発生しました
(C)	.... ...1		CCBIRCWT	'01'X: 相手側からのセッション・リカバリー応答を待機中。

表 281. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(D)	CHARACTER	1	SCCBSTS2	状況バイト 2
FLAGS IN STATUS BYTE 2:				
(D)	1... ....		CCBFTERM	'80'X: 相手側が正常終了しました
(D)	.1.. ....		CCBFABTM	'40'X: 相手側が異常終了しました
(D)	..1. ....		CCBFABTQ	'20'X: 静止により異常終了
(D)	...1. ...		CCBFCNCT	'10'X: 接続は現在確立済み
(D)	.... 1...		CCBFFTRM	'08'X: 相手側の通常切断要求 FORGET
(D)	.... .1..		CCBNOTFY	'04'X: 通知要求
(E)	BIT(8)	1	SCCBSTS3	状況バイト 3
(E)	1... ....		CCBFPRIM	'80'X: これが 1 次 SCCB であることを示します
(F)	BIT(8)	1	SCCBSTS4	状況バイト 4
(10)	FULLWORD	4	SCCBDLTH	渡されるデータの合計長
(14)	FULLWORD	4	SCCBSLTH	ターゲット域の長さ
(18)	ADDRESS	4	SCCBAREA	ターゲット域のアドレス
(1C)	CHARACTER	8	SCCBCNAM	コネクタのログオン名
(24)	FULLWORD	4	SCCBUSER	ユーザー・フィールド
(28)	CHARACTER	8	SCCBSEC	セキュリティー・ユーザー・フィールド
(30)	ADDRESS	4	SCCBELA	SCCB に関連付けられた作業エレメント
(34)	ADDRESS	4	*	予約
(38)	CHARACTER	8	SCCBCTIM	接続確立時の時刻 (STCK)
(40)	CHARACTER	8	SCCBSTOD	2 次 TCB が対象となる 1 次の特定のインスタンスを選択した時刻 (STCK)
(48)	CHARACTER	24	SCCBEL	SCCB 内部作業エレメント

サブシステム接続アドレス制御ブロック  
これらの DSECT は、SCACB とそのエントリーのフォーマットを定義します。SCACB は、領域間通信機能のサブシステム・レベルが、その接続を表す SCCB のアドレスを取得するために使用します。

表 282.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	SCACB	SCACB 内のエントリーの数
(0)	FULLWORD	4	SCACBNUM	
(4)	FULLWORD	4	SCACBENT	エントリーの開始
(4)	FULLWORD	4	SCACBEND	終了マーカ = X'FFFFFFF'

表 283.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	SCACBE	SCCB のアドレス
(0)	FULLWORD	4	SCACBEAD	

ログオン接続リスト  
このリストは要求元からログオンに渡され、このログオン側が接続できるシステムを記述します。

表 284.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	22	LCL	接続先システムの名前
(0)	CHARACTER	8	LCLNAME	
(8)	CHARACTER	8	LCLUSRID	以前はセキュリティー・ユーザー ID (無視されます)
(10)	UNSIGNED	2	LCLSECNO	指定されたシステムに対する接続の 2 次局の数
(12)	UNSIGNED	2	LCLPRMNO	指定されたシステムに対する接続の 1 次局の数
(14)	BIT(8)	1	LCLFLG	フラグ・バイト
(14)	1... ..		LCLFLGLS	'80'X: リスト内の最後のエレメント
(14)	.1.. ..		LCLFLGCN	'40'X: このシステムへの接続が最初から「IN SERVICE」
(14)	..1. ....		LCLFLGSK	'20'X: パートナーがシステム・キー・ユーザーでなければなりません
(14)	...1. ...		LCLFLGXM	'10'X: 仮想記憶間を受け入れ可能
(15)	BIT(8)	1	*	予約

SVC 引数リストはアドレスのリストで構成されます。  
各アドレス・リストは機能引数リストのアドレスです。



表 285.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	IRSVCADS	機能引数リストのアドレス
(0)	FULLWORD	4	IRVCAARG	

SVC 引数リストからアドレス指定される機能引数リストには、要求された機能に応じて異なる引数が含まれます。最初の 6 つの引数は、必要な機能、機能修飾子 (SWITCH、DISCONNECT、または QUIESCE の場合)、ユーザー番号と ID、スレッド番号と ID (必要な場合) を識別します。残りの 3 つの引数は要求された機能によって異なり、システム名 (LOGON、INSERV、または QUIESCE の場合)、サブシステム制御ブロックのアドレス (LOGON または CONNECT の場合)、およびパラメーター・リスト (LOGON または SWITCH の場合) です。

表 286.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	24	IRSVCFDS	パラメーター・リストの長さ
(0)	UNSIGNED	1	IRVCLEN	
(1)	UNSIGNED	1	IRVCTYP	機能のタイプ
(2)	HALFWORD	2	IRVCSTYP	機能修飾子
(4)	FULLWORD	4	IRVCUSID	ユーザー ID 引数のアドレス (LOGON を除く) またはユーザー ID のリターン・スロット (LOGON のみ)
(8)	FULLWORD	4	IRVCTHID	スレッド ID 引数のアドレス (SWITCH、PULL、または DISCONNECT のみ)、またはスレッド番号のリターン・スロット (CONNECT のみ)
(C)	CHARACTER	12	IRVCALST	機能固有の引数リストの開始
(18)	CHARACTER	0	IRVCEND	

表 287.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	STRUCTURE	4	IRVCLGFL	ログオン・フラグ
(8)	UNSIGNED	1	IRVCLGF1	最初のフラグ・バイト
(8)	1... ..		IRVCLGSP	SYS POST がリンクで必要
(8)	.1.. ..		IRVCLGBT	オペレーティング・システム POST のバッチ処理
(8)	..1. ....		IRVCLGBX	バッチ = 後処理出口

表 287. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	...1. ...		IRVCLEXM	出口モジュール名が指定されました
(8)	.... 1...		IRVCLELT	潜在的パラメーターがログオン時に指定されました
(8)	.... .1..		IRVCLDOK	このログオンについて名前の重複を許可
(8)	.... ..11		*	予約
(9)	UNSIGNED	1	IRVCLGF2	2 番目のフラグ・バイト
(A)	UNSIGNED	1	IRVCLGBV	バッチ処理の値 (IRVCLGBT が設定されます)
(B)	UNSIGNED	1	IRVCLGGM	SVCLOC=ANY の場合は上を GETMAIN
(B)	1... ....		IRVCLSVC	1: SVCLOC=ANY、0: SVCLOC=BELOW
(B)	.111 1111		*	予約

表 288.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	STRUCTURE	24	*	LOGON の引数リスト
(C)	FULLWORD	4	IRVCLGIM	MYNAME 引数のアドレス
(10)	FULLWORD	4	IRVCLGSL	SLCB アドレスのリターン・スロットのアドレス
(14)	FULLWORD	4	IRVCLGMU	最大ユーザー数引数のアドレス
(18)	FULLWORD	4	IRVCLGEX	出口モジュール名のアドレス
(1C)	FULLWORD	4	IRVCLGLT	潜在的パラメーターのアドレス
(20)	ADDRESS	4	IRCVLNEW_PARM_PTR	出口 plist のアドレス

表 289.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	STRUCTURE	12	*	LOGOFF の引数リスト
(C)	FULLWORD	4	IRVCLODS	動的ストレージ・オペランドのアドレス
(10)	CHARACTER	8	*	

表 290.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	STRUCTURE	12	*	CONNECT の引数リスト
(C)	FULLWORD	4	IRVCCNTO	TO 引数のアドレス
(10)	FULLWORD	4	IRVCCNSC	SCCB アドレスのリターン・スロットのアドレス
(14)	CHARACTER	4	*	

表 291.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	STRUCTURE	12	*	SWITCH の引数リスト
(C)	FULLWORD	4	*	予約
(10)	FULLWORD	4	*	予約
(14)	FULLWORD	4	IRVCSWPM	渡すパラメーターのアドレス

表 292.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	STRUCTURE	12	*	QUIESCE の引数リスト
(C)	FULLWORD	4	IRVCQUTO	TO 引数のアドレス
(10)	CHARACTER	8	*	

表 293.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	STRUCTURE	12	*	INSERV の引数リスト
(C)	FULLWORD	4	IRVCINTO	TO 引数のアドレス
(10)	CHARACTER	8	*	

表 294.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	STRUCTURE	12	*	RECOVER の引数リスト
(C)	FULLWORD	4	*	予約
(10)	FULLWORD	4	IRVCR CRS	レジスター 13 保管域
(14)	FULLWORD	4	IRVCR CSA	保管域引数のアドレス

表 295.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	STRUCTURE	12	*	EOT/M CLEAR の引数リスト
(C)	HALFWORD	2	IRVCEOAS	障害発生メモリーの ASID または障害発生タスクを含むメモリーの ASID
(E)	HALFWORD	2	*	予約
(10)	FULLWORD	4	IRVCEOTA	障害発生タスクの TCB アドレス
(14)	FULLWORD	4	IRVCEOSC	SSCT のアドレス

表 296.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	STRUCTURE	12	*	ADD の引数リスト
(C)	FULLWORD	4	IRVCANM	ネット名へのポインター (=IRVCLGIM)
(10)	FULLWORD	4	IRVCATOK	ADD トークンのポインター
(14)	FULLWORD	4	IRVCALCL	A(LCL) - LOGON と同じオフセット

表 297.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	STRUCTURE	4	*	CHCKLEVL の引数リスト
(C)	FULLWORD	4	IRVCALVL	呼び出し元のレベル識別子

表 298.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	IRVCLNEW_PARM	ログオン拡張 plist
(0)	FULLWORD	4	IRVCLNEW_VERSION	バージョン ID
(4)	FULLWORD	4	IRVCLNEW_GRP_NAME	XCF GROUP 名のアドレス

## 定数

表 299.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	16	SLCBLENG	SLCB の長さ
4	DECIMAL	96	SCCBLENG	SCCB の長さ

表 299. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	80	IRXMTHRD	XCF でない場合は X-Memory スレッド
1	HEX	40	IRNXTHRD	非 XCF スレッド ID
4	DECIMAL	8	SCACBLEN	基本 SCACB の長さ
4	DECIMAL	4	SCACBELN	SCACB エントリーの長さ
4	DECIMAL	22	LCLLENG	接続リストのエLEMENTの長さ
4	DECIMAL	24	IRVCMAXM	パラメーターの最大長
4	DECIMAL	1	IRVCLVL1	機能レベル 1 - 基本 XCF
4	DECIMAL	2	IRVCLVL2	機能レベル 2 - FORGET
以下の等価値は領域間通信プログラムの機能要求コードを定義します。 ここでは 2 つのレベルの機能要求が定義されています。 1 つは SVC 引数リストでアドレス指定される SVC 機能コード、 もう 1 つは特定の機能の機能引数リストからアドレス指定される機能タイプ修飾コードです。				
SVC FUNCTION CODES				
1	DECIMAL	0	IRVCEQLG	LOGON
1	DECIMAL	4	IRVCEQLF	LOGOFF
1	DECIMAL	8	IRVCEQCN	CONNECT
1	DECIMAL	12	IRVCEQDC	DISCONNECT
1	DECIMAL	16	IRVCEQSW	SWITCH
1	DECIMAL	20	IRVCEQQU	QUIESCE
1	DECIMAL	24	IRVCEQPL	PULL
1	DECIMAL	28	IRVCEQIN	INSERV
1	DECIMAL	32	IRVCEQCL	CLEAR
1	DECIMAL	36	IRVCEQRC	RECOVER
1	DECIMAL	40	IRVCEQEO	EOT/M CLEAR
1	DECIMAL	44	IRVCEQMX	即時静止
1	DECIMAL	48	IRVCEQAD	接続 ADD
1	DECIMAL	52	IRVCEQCK	DFHIRP レベルのチェック
FUNCTION QUALIFICATION CODES				
1	DECIMAL	0	IRVCEQDN	通常 DISCONNECT
1	DECIMAL	4	IRVCEQDA	異常 DISCONNECT
1	DECIMAL	8	IRVCEQDF	FORGET 切断 (通常の静止)
1	DECIMAL	0	IRVCEQQN	通常 QUIESCE

表 299. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	4	IRVCEQQI	即時 QUIESCE
1	DECIMAL	0	IRVCEQSS	SWITCH SUBSEQUENT
1	DECIMAL	4	IRVCEQSF	SWITCH FIRST
1	DECIMAL	0	IRVCEQRP	プログラム・チェックからのリカバリー
1	DECIMAL	4	IRVCEQRA	ABEND からのリカバリー
1	DECIMAL	0	IRVCEQET	タスクの終わり
1	DECIMAL	4	IRVCEQEC	仮想記憶間リソース所有者タスクの終わり
1	DECIMAL	8	IRVCEQEM	メモリーの終わり
1	DECIMAL	0	IRVCEQPR	ADD_PREPARE
1	DECIMAL	4	IRVCEQCM	ADD_COMMIT
1	DECIMAL	8	IRVCEQRL	ADD_ROLLBACK
エラー戻りコード 以下の等価値は、エラーの検出時に領域間通信 SVC によって返される戻りコードを定義します。これらのエラー・コードは R15 にロードされます。				
2	NUMB HEX	0004	IRERRINF	無効な機能が要求されました
2	NUMB HEX	0008	IRERRAUT	ユーザーが SVC の使用を許可されていません (MVS のみ)
2	NUMB HEX	000C	IRERRINE	環境が正しくありません
2	NUMB HEX	0010	IRERRUNM	ユーザー番号が無効です
2	NUMB HEX	0014	IRERRUID	ユーザー ID が無効です
2	NUMB HEX	0018	IRERRKEY	PSW キーが LOGON 時と同じではありません
2	NUMB HEX	001C	IRERRTHN	スレッド番号が無効です
2	NUMB HEX	0020	IRERRTHD	スレッド ID が無効です
2	NUMB HEX	0024	IRERRCFT	フットプリントの設定に失敗しました
2	NUMB HEX	0028	IRERRLVE	* DFHIRP: サービスは下位レベルです
2	NUMB HEX	002C	IRERRLGN	ユーザー番号と ID は有効ですが、LCB が完全にログオンされていません
2	NUMB HEX	0034	IRERRNOS	SVA に SCTE がありません
2	NUMB HEX	0038	IRERRNFL	LOGON 用の空き LACBE がありません

表 299. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	NUMB HEX	003C	IRERRDPL	LOGON が重複しています
2	NUMB HEX	0040	IRERRMXL	LOGON の最大数に既に到達しています
2	NUMB HEX	0044	IRERRGMD	GETMAIN は失敗しました。XCF がビジーです。TQE ストレージの再試行
2	NUMB HEX	0048	IRERRGM1	GETMAIN は失敗しました (LACB ストレージ)
2	NUMB HEX	004C	IRERRGM4	GETMAIN は失敗しました (SUDB ストレージ)
2	NUMB HEX	0050	IRERRGM2	GETMAIN は失敗しました (LCB/CCB ストレージ)
2	NUMB HEX	0054	IRERRGM3	GETMAIN は失敗しました (専用ストレージ)
Qualifiers for Getmain and size exceeded errors				
1	NUMB HEX	01	IRERQSCW	IRERRGM3 修飾子、セキュリティ作業域
1	NUMB HEX	02	IRERQLCC	IRERRGM3 修飾子、LCL コピー域
1	NUMB HEX	03	IRERQVFW	IRERRGM3 修飾子、SSI VERIFY 作業域
1	NUMB HEX	04	IRERQSDW	SUDB 作業域、セキュリティ作業域
1	NUMB HEX	05	IRERQJSB	IRERRGM3 修飾子、JSB ストレージ
1	NUMB HEX	06	IRERQSCA	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、SCACB ストレージ
1	NUMB HEX	07	IRERQLCV	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、LCBE ベクトル・ストレージ
1	NUMB HEX	08	IRERQLCD	IRERRGM2/IRERRSIZ 修飾子、LCBD、LCBE、および CCB ストレージ
1	NUMB HEX	09	IRERQSCC	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、SCCB ストレージ
1	NUMB HEX	0A	IRERQLCX	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、LCBEX および CCBX ストレージ
1	NUMB HEX	0B	IRERQPHB	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、PHB ストレージ
1	NUMB HEX	0C	IRERQSLC	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、SLCB ストレージ

表 299. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	NUMB HEX	0D	IRERQSRW	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、SRB 作業域
1	NUMB HEX	0E	IRERQXTT	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、XCF トレース・テーブル
1	NUMB HEX	0F	IRERQQSW	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、QUERY SYSPLEX 作業域
1	NUMB HEX	10	IRERQGXW	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、XCF グループ出口作業域
1	NUMB HEX	11	IRERQRXW	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、XCF ビジー再試行 SRB 作業域
1	NUMB HEX	12	IRERQRTT	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、XCF ビジー再試行 SRB トレース・テーブル
Error return codes continued				
2	NUMB HEX	0058	IRERRNSK	潜在的パートナーがシステム・キー・ユーザーではありませんが、LCBE はシステム・キー・ユーザーを主張しています
2	NUMB HEX	005C	IRERRNLG	システムにログオンしていません
2	NUMB HEX	0060	IRERRNCT	1 次と 2 次の DFHIRP レベルの XCF ユーザー状態データ・フォーマットに互換性がありません
2	NUMB HEX	0064	IRERRGM5	GETMAIN は失敗しました (CSB/CND ストレージ)
2	NUMB HEX	0068	IRERRNSS	2 次システムが 1 次 LCB 内にありません
2	NUMB HEX	006C	IRERRCCS	1 次システムに対する 2 次 CCB が見つかりませんでした
2	NUMB HEX	0070	IRERRIQS	2 次が静止状態です
2	NUMB HEX	0074	IRERRNSP	1 次システムが 2 次 LCB 内にありません
2	NUMB HEX	0078	IRERRCCP	2 次に対する 1 次 CCB が見つかりませんでした
2	NUMB HEX	007C	IRERRIQP	1 次が静止状態です
2	NUMB HEX	0080	IRERRCCR	1 次 CCB/再試行要求がありません



表 299. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	NUMB HEX	0084	IRERRDSC	リンクが既に切断されています
2	NUMB HEX	0088	IRERRSWI	相手側がデータを受信できません
2	NUMB HEX	008C	IRERRNSW	こちら側がデータを送信できません
2	NUMB HEX	0090	IRERRPL1	相手側をプルできません
2	NUMB HEX	0094	IRERRPL2	こちら側がデータをプルできません
2	NUMB HEX	0098	IRERRNPP	保留中のプルがありません
2	NUMB HEX	009C	IRERRNDP	プルするデータがありません (内部エラー)
2	NUMB HEX	00A0	IRERRLIQ	LCB が静止状態です
2	NUMB HEX	00A4	IRERRUKS	ターゲット・システムが LCB 内で見つかりませんでした
2	NUMB HEX	00A8	IRERRCSB	CSB が見つかりません
2	NUMB HEX	00AC	IRERRLNC	リンクが接続されていません
2	NUMB HEX	00B0	IRERRSCF	セキュリティ検査に失敗しました
Qualifiers for security check failure				
1	NUMB HEX	01	IRERQAUT	IRERRSCF 修飾子、AUTH がアクセスを拒否しました
1	NUMB HEX	02	IRERQFAU	IRERRSCF 修飾子、FASTAUTH がアクセスを拒否しました
Error codes continued				
2	NUMB HEX	00B4	IRERRSCH	SRB/サブタスクをスケジュールしようとしたが失敗しました
2	NUMB HEX	00B8	IRERRGM7	SRB ストレージ (MVS) の GETMAIN に失敗しました
2	NUMB HEX	00BC	IRERRPST	「特殊な」異常終了 (不正な ECB など)
2	NUMB HEX	00C0	IRERRIA0	引数またはパラメーター・アドレスが無効です
2	NUMB HEX	00C4	IRERRIA1	パラメーター・リスト内のアドレスが無効です

表 299. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	NUMB HEX	00C8	IRERRIA2	データ・リスト内のアドレスが無効です
2	NUMB HEX	00CC	IRERRABN	MVS 異常終了が発生しました
2	NUMB HEX	00D0	IRERRGM8	転送バッファの GETMAIN が失敗しました
2	NUMB HEX	00D4	IRERRGM9	EOM 作業域の GETMAIN が失敗しました
2	NUMB HEX	00D8	IRERRENV	サブシステム 通知エラー (MVS のみ)
2	NUMB HEX	00DC	IRERRIA3	データ移動のターゲットが無効です
2	NUMB HEX	00E0	IRERRILE	内部論理エラー
2	NUMB HEX	00E4	IRERRGMX	使用回数配列の GETMAIN が失敗しました
2	NUMB HEX	00E8	IRERRAX	ゼロ以外の AX 値が現在設定されています
2	NUMB HEX	00EC	IRERRGMA	XCF パート・テーブルまたは XCF 再試行ストレージの GETMAIN が失敗しました
2	NUMB HEX	00F0	IRERRCAT	SRB ATSET の接続に失敗しました
2	NUMB HEX	00F4	IRERRXME	仮想記憶間環境のエラー
2	NUMB HEX	00F8	IRERRIDL	SWITCH または PULL の合計データ長が無効です
2	NUMB HEX	00FC	IRERRMPD	M/C チェック・ページング I/O または DAT のエラー
2	NUMB HEX	0100	IRERRWEN	EXITS= に不正な名前が指定されています
2	NUMB HEX	0104	IRERRWEL	IR 作業域のロードが失敗しました
2	NUMB HEX	0108	IRERRWEF	IR 作業域のフォーマットに誤りがあります
2	NUMB HEX	010C	IRERRLCL	LOGON/ADD 接続リストにエラーがあります
Qualifiers for logon/add connection list error				
1	NUMB HEX	01	IRERQDNM	LCL または LCBE 内に重複する接続名があります
1	NUMB HEX	02	IRERQEXC	制限付きオプションが EXCI ユーザーから要求されました

表 299. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	NUMB HEX	03	IRERQ#SN	セッション数が無効です
1	NUMB HEX	04	IRERQPNU	1 次セッションが非固有ユーザーから要求されたか、LCL 終了フラグが非同期でクリアされました
Error codes continued				
2	NUMB HEX	0114	IRERRXCQ	IXCQUERY 失敗、理由は R0
2	NUMB HEX	0118	IRERRTKN	トークンが見つかりません - 動的 ADD
2	NUMB HEX	011C	IRERRSCV	SCTE が非互換バージョンの DFHIRP によって既に作成されています
2	NUMB HEX	0120	IRERRRSM	MVS RESMGR 失敗 - RF の最初の 2 バイトが RESMGR 戻りコードです
2	NUMB HEX	0124	IRERRSIZ	SCACB、LCBE ベクトル、LCBD ブロック、SCCB ブロック、または LCBEX ブロックの最大サイズを超えています
2	NUMB HEX	0128	IRERRTSW	ゼロ以外の POST コードが TRANSWAP から返されました
2	NUMB HEX	012C	IRERRSN#	XCF CONNECT 要求のための未使用のセッション番号が残っていません
2	NUMB HEX	0130	IRERRMTM	LCBFJOIN が IRCJOIN の開始時に設定されましたが、XCF メンバー・トークンが LCB 内にありません - IXCJOIN の途中で発生した以前の異常終了が原因と考えられます
2	NUMB HEX	0134	IRERRSCM	現在存在する LACB は非互換バージョンの DFHIRP によって作成されました
2	NUMB HEX	0138	IRERRXCF	併置システムまたは同一 MVS イメージ内のシステムは、別の XCF GROUPS に属している場合は接続できません
2	NUMB HEX	013C	IRERRXCF_INV_NAME	指定された XCF グループ名が XCF の命名規則に準拠していません

表 299. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	NUMB HEX	0FFF	IRERRINVHW	DFHIRP が非 z/ Architecture ハードウェア 上で実行されようとしています

## ISMF - ISC IP メッセージ形式

--

このヘッダーの名前は、定数 ISHH\_NAME で定義されます。これは、すべてのプロトコル（IPIC）HTTP 要求および応答に存在するメイン HTTP ヘッダーです。

IS HTTP ヘッダーは、ISSR send\_request 関数および send\_response 関数によって追加され、ISSR process\_input\_queue 関数によって検査されて、着信 IPIC データの受信時にどのアクションを実行するか決定されます。

これには、接頭部およびデータ・コンポーネントが含まれます。

会話 ID である ishh\_conv\_id により、メッセージがそのセッションに関連付けられます。例えば、CICS RM 暗黙廃棄プロトコルを実装するために、前の特定セッションで新しい会話を開始する場合、ishh\_prev\_conv\_id フィールドを、そのセッションを前に使用した会話 ID に設定する必要があります。それ以外の場合、これは、ブランクのままにする必要があります。

ishh\_msg\_seqno は、会話内の新しい要求ごとに増分されます。この番号は、999999 の後は折り返して 1 に戻ります。応答では、関連する要求と同じ ishh\_msg\_seqno が送信されます。

IS 要求または応答内に複数のチェーン・エレメントが存在する場合があります。各 IS チェーン・エレメントは、HTTP 要求または応答メッセージです。

要求内の最初のチェーン・エレメントまたは唯一のチェーン・エレメントでは、ishh\_chain\_seqno = 1 という設定が必要です。

送信側は、4 つのすべてのメッセージの後にページング応答を待機する必要があります。ページング・メッセージでは、本体データは送信されません。

IS HTTP メッセージは以下で構成されます：

ISHH\_DATA  
半二重フリップ・フロップの会話レベルのメッセージ。すべてのメッセージの末尾、またはメッセージのチェーンで方向転換が暗黙指定されます。  
ISHH\_EXPD  
本体データを送信しない、急送される会話レベル・コマンド・メッセージ。会話レベル・フローで、またはこのフローに対して送信される場合があります。  
ishh\_conv\_state は、会話レベル・コマンドへの応答が予定されていないことを示す ishh\_end に設定する必要があります。  
ISHH\_CMD  
接続レベル・コマンド・メッセージは IPCONN レベルであり、本体データは送信されません。ishh\_conv\_id および ishh\_conv\_state は無視されます。

-----

表 300.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	50	ISHH_PREFIX	

表 300. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	10	ISHH_PREFIX_V1	v1 の ishh の固定部分
(0)	CHARACTER	1	ISHH_MAJOR_VERSION	メッセージ・タイプ: D、C、X
(1)	CHARACTER	1	ISHH_MINOR_VERSION	
(2)	CHARACTER	1	ISHH_MSG_TYPE	
(3)	CHARACTER	1	ISHH_CONV_STATE	
(4)	CHARACTER	6	ISHH_CONV_ID	会話 ID 相関関係子
(A)	CHARACTER	0	ISHH_PREFIX_END_V1	v1 の ishh の固定部分の末尾
(A)	CHARACTER	8	ISHH_PREFIX_V2	v2 の ishh の固定部分
(A)	CHARACTER	6	ISHH_PREV_CONV_ID	前の会話 ID 相関関係子
(10)	CHARACTER	2	ISHH_REQUEST_TYPE	要求がフローした場合のタイプ
(12)	CHARACTER	0	ISHH_PREFIX_END_V2	v2 の ishh の固定部分の末尾
(12)	CHARACTER	32	ISHH_PREFIX_V3	v3 の ishh の固定部分
(12)	CHARACTER	16	ISHH_CONV_ID8	前の会話 ID 相関関係子
(22)	CHARACTER	16	ISHH_PREV_CONV_ID8	会話 ID 相関関係子
(32)	CHARACTER	0	ISHH_PREFIX_END_V3	v2 の ishh の固定部分の末尾

表 301.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	31	ISHH_TYPE_DEP	ishh のメッセージ・タイプ依存部分
(0)	CHARACTER	31	ISHH_CONV_DATA	データ (msg_type=D)
(0)	CHARACTER	13	ISHH_CONV_DATA_PREFIX	conv_data の固定部分
(0)	CHARACTER	6	ISHH_MSG_SEQNO	会話内のメッセージ番号
(6)	CHARACTER	1	ISHH_CHAIN	チェーニング標識: F、M、L、P
(7)	CHARACTER	6	ISHH_CHAIN_SEQNO	チェーン・エレメントのシーケンス番号
(D)	CHARACTER	18	*	conv_state=B の場合に必要
(D)	CHARACTER	18	ISHH_CONV_ATTACH_DATA	
(D)	CHARACTER	4	ISHH_ATTACH_TRAN_ID	
(11)	CHARACTER	8	ISHH_SRC_TOKEN	WLM SRC トークン

表 301. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(19)	CHARACTER	5	ISHH_CCSID	クライアントの ccsid: 会話なしの場合は ' ', デフォルトの会話の場合は '-1'
(1E)	CHARACTER	1	ISHH_ENDIAN	クライアント・エンディアン: 0= リトル、1= ビッグ
(0)	CHARACTER	4	ISHH_CMD_DATA	コマンド (msg_type=C X)
(0)	CHARACTER	2	ISHH_CMD_ID	コマンド
(2)	CHARACTER	2	*	予約済み

--

このヘッダーのこの名前は、定数 ISUH\_NAME で定義されます。

CICS リカバリー・プロトコルを使用する場合に限り、用意する必要があります。

パートナー・システムで新しいトランザクションが接続されるとき、IS HTTP uowid ヘッダーが ISSR send\_request 関数によって追加されます。

これに格納されるデータはバイナリー・データで、HTTP を通じた転送のためにアンパックされ、ASCII に変換されます。

-----

表 302.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	54	ISUH	リモート UOW ID
(0)	CHARACTER	54	ISUH_UOW_ID	

--

このヘッダーのこの名前は、定数 ISAH\_NAME で定義されます。

TRUE によってアダプター・データが設定された START が発行され、その START がリモートとして検出された場合に限り、これを用意する必要があります。このヘッダーが存在する場合、ODR ヘッダーはありません。

パートナー・システムで新しいトランザクションが接続されるとき、IS HTTP アダプター・ヘッダーが ISSR send\_request 関数によって追加されます。

これに格納されるデータはバイナリー・データで、HTTP を通じた転送のためにアンパックされ、ASCII に変換されます。

-----

表 303.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	512	ISAH	

表 303. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	512	ISAH_ADAPTER_DATA	フラット化されたアダプター・データ

--

汎用フィールド・ヘッダー形式

-----

表 304.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	6	ISFLD	フィールドの長さ (それ自体を含む)
(0)	UNSIGNED	4	ISFLD_LENGTH	
(4)	UNSIGNED	2	ISFLD_TYPE	フィールド・タイプ番号
(6)	CHARACTER	0	ISFLD_DATA	フィールド・データ

--

機能交換要求メッセージ (タイプ 1)

2 つの CICS システムの間、または CICS と JCA クライアントの間で IPIC 接続が確立されると、最初のソケット (WB セッション) が開いた直後、他の処理に対して接続を使用できるようになる前に、開始プログラムによって機能交換メッセージのインスタンスが送信されます。

機能交換により、パートナーが識別され、さらにパートナーに適用されることがある機能制約が定義されます。

機能交換メッセージに関連する IS HTTP ヘッダー (ISHH) では、convid は 0 です。

接続の開始プログラムが CICS システムである場合、このメッセージは SET IPCONN ACQUIRED によってトリガーされます。この SPI コマンドによって、DFHISCO acquire\_connection を発行するトランザクション CISC が接続され、ソケットが作成されて、機能交換がパートナーに送信されます。

パートナー CICS によって、IPIC TCPIPService プロトコル・トランザクション (デフォルトでは CISS) が接続され、DFHISCO initialize\_connection が発行されます。initialize\_connection 関数によって、acquire\_connection ルーチンが呼び出され、開始プログラムへの同様の接続が作成され、接続開始プログラムに対してパートナーから処理を開始できるようになります。

接続開始プログラムへのリターン接続が必要ない場合 (例えば、インバウンド要求をサポートしないため)、isce\_callback\_port を ISCE\_NO\_PORT に設定する必要があります (これは、現時点では、リカバリー・プロトコル XA に対してのみサポートされています)。

パートナーが IPCONN ごとに複数のソケットをサポートしている場合、ソケットが開かれるたびに機能交換要求が送信されます。2 番目以降の機能交換要求では、isce\_reqd\_sessions フィールドを使用して、新しいソケットに割り当てた IS セッションの数が示されます。コメント isce\_primary\_data の後のデータは、2 次機能交換要求では無視されます。

-----

表 305.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	84	ISCE	v1.1 での長さ
(0)	CHARACTER	68	ISCE_V11	
(0)	CHARACTER	2	ISCE_PREFIX	固定部分の長さ
(0)	UNSIGNED	1	ISCE_MAJOR_VERSION	
(1)	UNSIGNED	1	ISCE_MINOR_VERSION	
(2)	UNSIGNED	2	ISCE_LEN_FIXED	
(4)	CHARACTER	16	ISCE_FULL_CLIENT_APPLID	isce 送信側のアプリケーション ID
(4)	CHARACTER	8	ISCE_CLIENT_NETWORKID	ターゲット IPCONN と一致させるために使用
(C)	CHARACTER	8	ISCE_CLIENT_APPLID	ターゲット IPCONN と一致させるために使用
(14)	CHARACTER	16	ISCE_FULL_SERVER_APPLID	クライアントの、パートナーのビュー
(14)	CHARACTER	8	ISCE_SERVER_NETWORKID	サーバーで検証
(1C)	CHARACTER	8	ISCE_SERVER_APPLID	サーバーで検証
(24)	UNSIGNED	4	ISCE_REQD_SESSIONS	要求されたセッションの数
(28)	BIT(8)	1	ISCE_FLAGS	1= 機能交換開始プログラム
(28)	1... ..		ISCE_INITIATOR	
(28)	.1.. ..		ISCE_SECONDARY_SOCKET	1= 2 次ソケットで機能交換
(28)	..1. ....		ISCE_IPV6_ADDRESS	1= ipv6 アドレスを使用
(28)	...1. ...		ISCE_XA_ROLLBACK	1= アプリケーションの異常終了が発生した場合にミラーをロールバック
(28)	.... 1...		ISCE_HA_CLUSTER_CONNECT	1= HA クラスターへの接続を要求
(28)	.... .1..		ISCE_HA_SPECIFIC_CONNECT	1= HA クラスター内の特定領域への接続を要求
(28)	.... ..11		*	予備
isce_primary_data. isce のこのポイントの後のデータは、 2 次機能交換要求では無視されます。				
(29)	CHARACTER	15	ISCE_CALLBACK_IPADDR	
(38)	FULLWORD	4	ISCE_CALLBACK_PORT	NO=-1
(3C)	UNSIGNED	1	ISCE_PREFERRED_RECOVERY	1=CICS、2=XA
(3D)	BIT(8)	1	ISCE_SUPPORTED_PROTOCOLS	プロトコルをサポート
(3D)	1... ..		ISCE_RECOV_CICS	



表 305. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3D)	.1.. ....		ISCE_RECOV_XA	
(3D)	..11 1111		*	予備
(3E)	CHARACTER	6	ISCE_CONV_ID	conv_id のコピー
(44)	CHARACTER	16	ISCE_V31	v3.1 固定拡張
(44)	CHARACTER	16	ISCE_CONV_ID8	ishh_conv_id8 のコピー
(54)	CHARACTER	0	ISCE_SUBFIELDS	変数データの先頭

表 306.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	ISCE_SUB	引数サブフィールド
(0)	CHARACTER	3	ISCE_SUB_PREFIX	サブフィールドの長さ
(0)	UNSIGNED	2	ISCE_SUB_LEN	サブフィールドの長さ
(2)	UNSIGNED	1	ISCE_SUB_TYPE	サブフィールド・タイプ
(3)	CHARACTER	*	ISCE_SUB_DATA	引数データ

--

機能交換応答メッセージ (タイプ 2)

iscer\_response が iscer\_exception の場合、iscer\_reason には、以下のいずれかの値が設定されます。

REASON(AUTOINSTALL\_FAILED)

着信 IPIC 接続に一致する IPCONN が検出されなかったため、機能交換および後続の自動インストール試行は許可されなかったか、または失敗したことを示します。

REASON(INVALID\_PARTNER\_STATE)

状態が無効の IPCONN に対して機能交換要求が受信されたことを示します。IPCONN をサービス状態にする必要、および未獲得の状態にする必要があります。

REASON(INVALID\_IPCONN\_STATE)

状態が無効の IPCONN に対して ISCO ACQUIRE\_CONNECTION が発行されたことを示します。IPCONN をサービス状態にする必要、および解放する必要があります。

REASON(IPCONN\_NOT\_FOUND)

既に存在しない IPCONN に対して ISCO ACQUIRE\_CONNECTION が発行されたことを示します。

REASON(ISCE\_ERROR)

機能交換要求が無効であると判別され、パートナー CICS によって拒否されたことを示します。

REASON(ISCE\_INVALID\_APPLID)

機能交換メッセージの server\_applid またはその高位修飾子が、パートナー CICS のローカル・アプリケーション ID および高位修飾子に一致しないことを示します。

REASON(ISCE\_TIMED\_OUT)

ipconn の接続を初期化するために TCIPSERVICE トランザクション (デフォルトでは CISS) が接続された一方で、そのトランザクション・プロファイルで定義されているタイムアウト期間内に ipconn の初期データである機能交換要求が受信されなかったことを示します。

REASON(ISCE\_BAD\_RECOV)

サポートされていない isce\_preferred\_recovery 値を含む機能交換要求が受信されたこと、およびフォールバックのための一致する isce\_in.isce\_supported\_protocols フラグが設定されていないことを示します。

REASON(ISCE\_BAD\_RESPONSE)

コールバック機能交換応答に、パートナー CICS からの不適切な isco 応答および理由が含まれることを示します。  
 REASON(ISCER\_ERROR)  
 コールバック機能交換応答が無効と判別されたことを示します。  
 REASON(ISCER\_HTTP\_ERROR)  
 コールバック機能交換応答に不適切な HTTP 状況コードが含まれていることを示します。  
 REASON(ISCER\_TIMED\_OUT)  
 DFHISCO acquire\_connection で、指定のタイムアウト期間内にその機能交換要求への応答が受信されなかったことを示します。  
 REASON(SESSION\_OPEN\_FAILED)  
 IPCONN の獲得中に、DFHISCO が IPCONN で定義されているパートナー・ホストとの Web セッションを開くことができなかったことを示します。  
 REASON(SHUTDOWN)  
 IPCONN を獲得または初期化するために DFHISCO に対して呼び出しが行われた一方で、この関数が完了する前に、CICS がシャットダウンしたことを示します。  
 REASON(TCPIP\_CLOSED)  
 IPCONN に対して DFHISCO acquire\_connection が呼び出された一方で、tcPIP が閉じられていたことを示します。  
 REASON(TCPIP\_SERVICE\_MISMATCH)  
 IPCONN に対して機能交換要求が受信されましたが、この IPCONN は、機能交換に使用されるものとは異なる tcPipService を使用するように定義されていたことを示します。  
 REASON(TCPIP\_SERVICE\_NOT\_FOUND)  
 IPCONN に対して acquire\_connection が呼び出された一方で、IPCONN で指定されている tcPipService がインストールされていないこと、またはインストールされていない tcPipService に対して release\_connection が呼び出されたことを示します。  
 REASON(TCPIP\_SERVICE\_NOT\_OPEN)  
 IPCONN に対して DFHISCO acquire\_connection が呼び出されましたが、IPCONN で指定されている tcPipService が開いていないことを示します。  
 REASON(NO\_IPCONN)  
 参照元の IPCONN がない tcPipService に対して DFHISCO acquire\_connection または release\_connection が呼び出されたことを示します。  
 REASON(ISCER\_ONE\_WAY\_IPCONN)  
 呼び出し元が両方向の接続を必要としている一方で、パートナーの IPCONN が片方向として定義されていることを示します。  
 REASON(ISCER\_SECURITY\_VIOLATION)  
 呼び出し元のセキュリティ資格情報がパートナー・システムに受け入れられないことを示します。  
 REASON(ISCER\_SEC\_SOCKET\_ERROR)  
 2 次ソケットの取得試行中にエラーが発生したことを示します。  
 REASON(ISCER\_CLIENT\_CONNECTION\_CLOSED)  
 クライアント接続が閉じられていることを示します。  
 REASON(ISCER\_INVALID\_HA\_TCPIP\_SERVICE)  
 サーバー領域の TCPIP 属性が HA に対して無効であることを示します。  
 REASON(ISCER\_HA\_RESOURCE\_MISMATCH)  
 高可用性接続を確立するためのクライアント領域およびサーバー領域のリソース定義が一致していないことを示します。

表 307.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	52	ISCER	v1.1 での長さ
(0)	CHARACTER	50	ISCER_V11	
(0)	CHARACTER	2	ISCER_PREFIX	isco_response
(0)	UNSIGNED	1	ISCER_MAJOR_VERSION	
(1)	UNSIGNED	1	ISCER_MINOR_VERSION	
(2)	UNSIGNED	1	ISCER_RESPONSE	
(3)	UNSIGNED	1	ISCER_REASON	isco_reason
(4)	UNSIGNED	4	ISCER_MAX_SESSIONS	許可される最大セッション数

表 307. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	BIT(64)	8	ISCER_CAPABILITIES	システム 機能
(8)	BIT(8)	1	IS_PROTOCOLS	プロトコルをサポート
(8)	1... ....		IS_RECOV_CICS	
(8)	.1.. ....		IS_RECOV_XA	
(8)	..1. ....		IS_ISHH_V2	
(8)	...1. ...		IS_IMPLICITFORGET	
(8)	.... 1...		IS_IPV6_ADDRESSING	
(8)	.... .1..		IS_IDPROP	
(8)	.... ..1.		IS_ISHH_V3	
(8)	.... ...1		IS_ODR_GT_384	
(9)	BIT(8)	1	IS_FUNCTIONS	機能をサポート
(9)	1... ....		IS_SYNCLEVEL2	
(9)	.1.. ....		IS_DPL	
(9)	..1. ....		IS_CONTAINER	
(9)	...1. ...		IS_START_CANCEL	
(9)	.... 1...		IS_TRANSACTION_ROUTING	ルーティング
(9)	.... .1..		IS_REMOTE_SCHEDULES	
(9)	.... ..1.		IS_ENHANCED_ROUTING	
(9)	.... ...1		IS_FILE_CONTROL	
(A)	BIT(8)	1	IS_FUNCTIONS2	追加の機能をサポート
(A)	1... ....		IS_MIRRORLIFE	
(A)	.1.. ....		IS_TRANSIENT_DATA	
(A)	..1. ....		IS_TEMPORARY_STORAGE	
(A)	...1. ...		IS_TIMEOUT	
(A)	.... 1...		IS_ESI	
(A)	.... .1..		IS_EDF	
(A)	.... ..1.		IS_IMS	
(A)	.... ...1		IS_ICRX_ON_START	
(B)	BIT(8)	1	IS_FUNCTIONS3	追加サポート
(B)	1... ....		IS_HA	
(B)	.1.. ....		IS_CAC	
(B)	..1. ....		IS_TRANSACTION_CHANNEL	
(B)	...1 1111		*	予備
(C)	BIT(32)	4	*	予備

表 307. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10)	CHARACTER	16	ISCER_FULL_CLIENT_ APPLID	クライアントの完全修飾アプリケーション ID
(10)	CHARACTER	8	ISCER_CLIENT_ NETWORKID	
(18)	CHARACTER	8	ISCER_CLIENT_ APPLID	
(20)	CHARACTER	16	ISCER_FULL_SERVER_ APPLID	サーバーの完全修飾アプリケーション ID
(20)	CHARACTER	8	ISCER_SERVER_ NETWORKID	
(28)	CHARACTER	8	ISCER_SERVER_ APPLID	
(30)	UNSIGNED	1	ISCER_RECOV_ PROTOCOL	1=CICS、2=XA
(31)	BIT(8)	1	ISCER_RESULTS	ネゴシエーション済みの値
(31)	1... ....		ISCER_SEC_VERIFY	認証: ユーザー・セキュリティイーを検証
(31)	.1... ....		ISCER_SEC_IDENTIFY	認証: ユーザー・セキュリティイーを識別
(31)	..1. ....		ISCER_SEC_CERTIFICATE	認証: セキュリティーを証明
(31)	...1. ...		ISCER_RESYNC	再同期可能
(31)	.... 1...		ISCER_HA_CLUSTER_ CONNECT_RESPONSE	HA: 応答
(31)	.... .111		*	予備
(32)	CHARACTER	2	ISCER_V21	v2.1 固定拡張
(32)	UNSIGNED	2	ISCER_LEN_FIXED	固定部分の長さ
(34)	CHARACTER	0	ISCER_SUBFIELDS	変数データの先頭

表 308.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	48	ISCER_SUB	引数サブフィールド
(0)	CHARACTER	4	ISCER_SUB_PREFIX	サブフィールドの長さ
(0)	UNSIGNED	2	ISCER_SUB_LEN	サブフィールドの長さ
(2)	UNSIGNED	1	ISCER_SUB_TYPE	サブフィールド・タイプ
(3)	UNSIGNED	1	*	予備
(4)	CHARACTER	44	ISCER_SUB_DATA	sub_type 依存引数データ
(4)	UNSIGNED	4	ISCER_SUB_NUM_SOCKETS	許可される最大ソケット数
(4)	UNSIGNED	4	ISCER_SUB_MIRRORLIFE_DATA	Mirrorlife フィールド
(4)	UNSIGNED	1	ISCER_SUB_MIRRORLIFE_VALUE	Mirrorlife 値
(5)	UNSIGNED	3	*	予備

表 308. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	CHARACTER	44	ISCER_SUB_SPECIFIC_ DATA	HA 仕様データ
(4)	FULLWORD	4	ISCER_SUB_SPECIFIC_ PORT	HA 仕様ポート
(8)	UNSIGNED	1	ISCER_SUB_SPECIFIC_ IPFAMILY	HA 仕様 IP ファミリー
(9)	CHARACTER	39	ISCER_SUB_SPECIFIC_ IPADDRESS	HA 仕様 IP アドレス
(9)	CHARACTER	15	IPV4	
(9)	CHARACTER	39	IPV6	
(4)	CHARACTER	0	*	

--

ブラケット開始停止 (BIS) 要求メッセージ (タイプ 3) とブラケット開始停止 (BISR) 応答メッセージ (タイプ 4) は同じ形式です。

2 つの CICS システム間の IPIC 接続が解放されると、開始プログラムによってドレーン・コマンドが送信され、それにより両方のサイドが静止します。現行のキューに入れられている処理は行われますが、新しい処理は受け入れられません。ipserver 接続のすべてのアクティビティが終了した後、送信セッションに送信または受信廃棄保留のフラグが立てられている場合 (例えば、そのセッションの会話が RM リンクを保留したままで終了した場合)、Web セッション (ソケット) を閉じる前に BIS メッセージおよび応答が交換されます。

BIS メッセージでは、廃棄が保留されている会話のリストが送信されます。

-----

表 309.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	6	ISBIS	最小固定部分
(0)	CHARACTER	6	ISBIS_FIXED	
(0)	UNSIGNED	2	ISBIS_LEN_FIXED	固定部分の長さ
(2)	UNSIGNED	2	ISBIS_LEN_CONV_ENTRY	会話エントリーの長さ
(4)	UNSIGNED	2	ISBIS_NUM_CONVS	会話数
(6)	CHARACTER	0	ISBIS_CONV_LIST	会話のリスト

表 310.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	6	ISBIS_CONV	完了対象の会話
(0)	UNSIGNED	4	ISBIS_CONV_ID	会話 ID
(4)	UNSIGNED	2	ISBIS_CONV_RESP	BIS 応答

表 311.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	18	ISBIS_CONV2	完了対象の会話
(0)	CHARACTER	16	ISBIS_CONV2_ID8	会話 id8
(10)	UNSIGNED	2	ISBIS_CONV2_RESP	BIS 応答

--

同期点コマンド・フィールド (タイプ 6)

通常の同期点交換は以下のようになります:- 開始プログラム  
 -----準備-----> エージェント 1 <-----要求  
 コミット-----  
 開始プログラム-----要求コミット-----> エージェント 2  
 (= 最後のエージェント)  
 <-----コミット完了----- 廃棄----->  
 開始プログラム-----コミット完了-----> エージェント 1  
 <-----廃棄-----

代替フロー - 決定が UOW をロールバックすることである場合、  
 コーディネーターによって、タイプ 6 フィールドのデータ部分  
 として FMH7 が送信されます。

再同期フロー - タイプ 6 フィールドは、CICS 領域間で交換される  
 再同期メッセージでも使用されます。廃棄フローの場合を除いて、  
 タイプ A フィールドが前にあります。廃棄フローには、タイプ 6  
 廃棄フィールドのみが含まれます。

XA 再同期フロー - XA クライアントは、CISX トランザクションを  
 呼び出して、タイプ 6 フィールドとその後に続くタイプ C フィールド  
 を含むメッセージを渡すことで、CICS との再同期試行をスケジュール  
 できます。タイプ 6 フィールドは、UOW の決定を示します。これは、  
 COMMITTED または FMH7 (= ROLLBACK) でなければなりません。

-----

2PC プロトコル・メッセージに使用される PS ヘッダーの構造

表 312.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	PS_HEADER	
(0)	UNSIGNED	2	PS_LL	
(2)	CHARACTER	6	PS_TP_DATA	
(2)	UNSIGNED	1	PS_LEN	
(3)	UNSIGNED	1	PS_TYPE	
(4)	UNSIGNED	1	PS_FLAGS	
(5)	UNSIGNED	1	PS_CMD	
(6)	CHARACTER	2	PS_SPC_MOD	
(6)	UNSIGNED	1	PS_SPC_MOD0	
(7)	UNSIGNED	1	PS_SPC_MOD1	

--

会話エラー・フィールド (タイプ 7)

IS7 メッセージは、目的および内容が SNA FMH7 と類似しています。この目的は、パートナーにエラー状態を通知することです。これらのメッセージは、送信パートナーが送信状態か受信状態かに関係なく、会話中いつでもクライアントからサーバーに、またはサーバーからクライアントに送信できます。

SENSE CODES

使用されるセンス・コードの多くは、SNA FMH7 メッセージで前に使用されていたものと同等で、値も同じです（SNA 形式のマニュアルを参照してください）。ただし、この関数が開発されたために、新しい IS ドメイン固有のセンス・コードを導入することが期待されています。0000 から開始されるものは IPIC 固有です。

- 00000001 ROUTED\_TRANS\_ABENDED

トランザクション・ルーティングされたタスクが異常終了したことを示します。

- 080F0983 ACCESS\_DENIED

セキュリティ・エラーを示します。

- 080F6051 SECURITY\_NOT\_VALID

セキュリティ・エラーを示します。

- 08240000 TASK\_BACKED\_OUT

会話 ID が有効ではないこと、タスクがバックアウトされたことを示します。

- 08390000 IPCONN\_QUIESCING

トランザクション接続が拒否されたこと、パートナー・システムが静止していることを示します。

- 084C0000 NOT\_AVAIL\_NO\_RETRY

トランザクション接続が拒否されたこと、トランザクション ID は判明している一方で無効であることを示します。

- 08640001 DEALLOCATE\_ABEND\_SVC

ミラーが異常終了したことを示します。

- 1008600B RESOURCE\_FAILURE

システム・エラーを示します。

- 10086021 TPN\_NOT\_RECOGNIZED

トランザクション接続が拒否されたこと、トランザクション ID が不明であることを示します。

サブフィールド

- タイプ 1 - 関連するエラー・メッセージのテキスト。

-----

表 313.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	7	IS7_DATA	タイプ 7 フィールド・データ
(0)	UNSIGNED	2	IS7_LEN_FIXED	固定部分の長さ
(2)	BIT(32)	4	IS7_SENSE	センス・コード
(6)	BIT(8)	1	IS7_MODIFIER	修飾子
(6)	1... ..		IS7_LOG_DATA	エラー・メッセージが存在

表 313. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	.1.. ....		IS7_SYSTEM_SESSION	システム・セッションから IS7 が送信済み
(6)	..11 1111		*	予約

表 314.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IS7_SUB1	サブフィールド 1 (メッセージ)
(0)	UNSIGNED	2	IS7_SUB1_LEN	サブフィールドの長さ
(2)	UNSIGNED	1	IS7_SUB1_TYPE	サブフィールド・タイプ 1
(3)	CHARACTER	*	IS7_SUB1_MSG	メッセージ・テキスト

--

セキュリティ・フィールド (タイプ 8)

サブフィールド

- タイプ 1 - ユーザー ID
- タイプ 2 - パスワード

-----

表 315.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	3	IS8_DATA	タイプ 8 サブフィールド・データ
(0)	UNSIGNED	2	IS8_LEN	サブフィールドの長さ
このサブフィールド・ヘッダーを含む				
(2)	UNSIGNED	1	IS8_TYPE	サブフィールド・タイプ
(3)	CHARACTER	0	IS8_STRING	サブフィールド・ストリング

is8\_string のフィールド

表 316.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	100	IS8_STRING_FIELDS	
(0)	CHARACTER	10	IS8_STRING_USERID	
(0)	CHARACTER	100	IS8_STRING_PASSWORD	



表 316. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	UNSIGNED	1	IS8_STRING_PASSWORD_ TYPE	
(0)	CHARACTER	10	IS8_STRING_GROUPID	

--

外部セキュリティ・インターフェース・フィールド (タイプ 9)

サブフィールド

- タイプ 1 - ユーザー ID
- タイプ 2 - パスワード (1 から 8 文字) またはパスワード・フレーズ (9 から 100 文字)

-----

表 317.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	IS9_DATA	タイプ 9 サブフィールド・データ
(0)	CHARACTER	0	IS9_GDS_DATA	GDS データ

-----

Input\_TP\_LLID

Input\_TP\_LLID は、2 番目の LLID ペアとデータで構成されます。

TP\_LL は、TP レコードの長さの合計です。

TP\_ID は、SIGN-ON または SIGN-ON/CHANGE\_PASSWORD の標識です。

TP\_Data には、この LLID のデータが格納されます。これは、一連の可変長サブフィールドです。

Input\_TP\_LLID の形式を以下に示します。

-----

L	I	Input_Data	Input_Data	Input_Data
L	D	SF(1)	SF(2)	SF(3)

-----

表 318.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	INPUT_TP_LLID	
(0)	UNSIGNED	2	INPUT_TP_LL	
(2)	UNSIGNED	2	INPUT_TP_ID	
(4)	CHARACTER	*	INPUT_TP_DATA	

-----

Input\_SF\_LID

各 Input\_SF\_LID は、1 バイト長の ID フィールドと可変長のデータ・フィールドで構成されます。

SF\_L は、SF レコードの長さの合計です。

SF\_Id は、それがどのサブフィールド・タイプであるかを示します。

SF\_Data には、このサブフィールドのデータが格納されます。

サブフィールドの形式を以下に示します。

```

-----
|L|I| SF_Data|
| |d| |
-----

```

表 319.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	INPUT_SF_LLID	
(0)	UNSIGNED	1	INPUT_SF_L	
(1)	UNSIGNED	1	INPUT_SF_ID	
(2)	CHARACTER	*	INPUT_SF_DATA	

```

-----
Output_GDS_LLID
出力データは、初期 LLID ペアとデータで構成されます。
GDS_LL は、出力データの長さの合計です。
GSD_ID は、SIGN-ON データの標識です。
GDS_Data には、パートナーに渡されるデータが格納されます。

```

Output\_GDS\_LLID の形式を以下に示します。

```

-----
| L | I | Output_GDS_Data |
| L | D | |
-----

```

Output\_GDS\_Data 内には、TP レコードと呼ばれる 2 番目の LLID ペアが存在します。  
TP\_LL は、TP レコードの長さの合計です。  
TP\_ID は、SIGN-ON 応答データの標識です。  
TP\_Data には、この LLID のデータが格納されます。これは、一連の可変長サブフィールドです。

Output\_TP\_LLID の形式を以下に示します。

```

-----
| L | I | Output_Data | Output_Data | Output_Data |
| L | D | SF(1) | SF(2) | SF(3) |
-----

```

各サブフィールドの形式を以下に示します。

```

-----
|L|I| SF_Data |
| |d| |
-----

```

表 320.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	229	OUTPUT_GDS_LLID	
(0)	UNSIGNED	2	OUTPUT_GDS_LL	
(2)	UNSIGNED	2	OUTPUT_GDS_ID	
(4)	CHARACTER	225	OUTPUT_GDS_DATA	
(4)	UNSIGNED	2	OUTPUT_TP_LL	
(6)	UNSIGNED	2	OUTPUT_TP_ID	
(8)	CHARACTER	221	OUTPUT_TP_DATA	

--

#### ICRX セキュリティー・フィールド (タイプ 19)

このフィールドは、メッセージで IS-8 フィールドとともに、または IS-8 フィールドなしで表示されます。

ICRX データの形式は IS ドメインには認識されませんが、IRRPICRX マクロで検出できます。

-----

表 321.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	2000	IS19_DATA	タイプ 19 サブフィールド・データ
(0)	CHARACTER	2000	IS19_ICRX_DATA	ICRX データ

特定時点で ISXS から GDS 構造を取得する必要があります。

--

#### UOWID リカバリー・フィールド (タイプ A)

タイプ A フィールドは、CICS 領域間の DPL 要求の一部として組み込まれます。これには、基本機能のために参加者の RM リンクに追加される、調整 UOWID が格納されます。

また、タイプ A フィールドにより、CICS 領域間で送信される再同期メッセージの最初の部分が形成されます。対応する UOW、またはそれを含む RM リンクを検出できない場合、送り返される応答には、未解決の UOWID を含むタイプ A フィールドのみが格納されます。これは、その UOW の再同期試行が失敗したことを示します。

-----

表 322.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	UOWID_DATA	タイプ A フィールド・データ
(0)	CHARACTER	8	UOWID_VALUE	作業単位 ID

--

#### XID リカバリー・フィールド (タイプ B)

タイプ B フィールドは、XA クライアントからの DPL 要求の目的が拡張 UOW の一部を形成することである場合に、この要求に組み込まれます。CICS は、タイプ B フィールドから XID を取得し、それに対応する UOW とともに保管します。これは、必要に応じて、再同期試行に一致させることができます。

-----

表 323.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	136	XID_DATA	タイプ B フィールド・データ
(0)	FULLWORD	4	XID_FORMAT_ID	形式 ID

表 323. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	CHARACTER	66	XID_GTRID	グローバル・トランザクション ID
(4)	UNSIGNED	2	XID_GTRID_LENGTH	ブランチ修飾子
(6)	CHARACTER	64	XID_GTRID_DATA	
(46)	CHARACTER	66	XID_BQUAL	
(46)	UNSIGNED	2	XID_BQUAL_LENGTH	
(48)	CHARACTER	64	XID_BQUAL_DATA	

--

XID リカバリー・リスト・フィールド (タイプ C)

XA クライアントは、関連する XID がある未確定の UOW の検索を実行するように CICS に要求できます。これは、CICS にデータを渡さずに、トランザクション CISX を開始するように CICS にメッセージを送信することで行われます。トランザクションが実行され、タイプ C フィールドが返されます。このフィールドは、データの 0 から N の xidrl\_item ブロックで構成されます。

XA クライアントは、CISX トランザクションを呼び出して、タイプ 6 フィールドとその後に続くタイプ C フィールドを含むメッセージを CICS に渡すことで、特定の UOW の再同期試行を実行するように CICS に要求できます。タイプ 6 フィールドには UOW 決定が格納され、タイプ C には、単一のリカバリー・リスト項目 (UOW トークン + XID) が格納されます。XA クライアントにこの情報へのアクセス権限がない場合、UOW トークンはヌルに設定される場合があります。

-----

表 324.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	XIDRL_LIST	リカバリー・リスト
(0)	UNSIGNED	4	XIDRL_ITEMS	リスト内の項目の数
(4)	CHARACTER	*	XIDRL_LIST_START	リスト項目の先頭

表 325.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	140	XIDRL_ITEM	リカバリー・リスト項目
(0)	UNSIGNED	4	XIDRL_UOW_TOKEN	RMLN UOW トークン
(4)	CHARACTER	136	XIDRL_XID_VALUE	

--

再同期結果フィールド (タイプ C)

タイプ C フィールドは、特定接続に関連する再同期試行に含まれる CICS 領域のペアによって交換されます。

1 つの領域で再同期試行が開始され、検出された RM リンクの処理が完了すると、このフィールドのみで構成されるメッセージがパートナー領域に

送信されます。パートナーは保有するすべての RM リンクを処理し、独自のタイプ C メッセージを使用して応答します。

表 326.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1	RSO_DATA	タイプ C フィールド・データ
(0)	CHARACTER	1	RSO_VALUE	結果値

--

API 要求/応答フィールド (タイプ 43)。固定長部分の長さフィールドは、SNA FMH43 との整合性を維持するために 2 バイトではなく 1 バイトです。これにより、DFHISXF に移植される変換プログラム・コードは未変更で動作可能です。要求と応答に対して同じヘッダーが使用されます。要求フローには、入力パラメーターのサブフィールドが含まれます。応答フローには、出力パラメーターのサブフィールドが含まれます。

サブフィールド・タイプは、以下のように、シッパできる特定コマンドのすべてのフィールドに割り当てられます。  
FOR EXEC CICS LINK 02 プログラム、04 長さ、06 通信域、08 トランザクション ID、0A 16 進トランザクション ID

表 327.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	23	IS43_DATA	タイプ 43 フィールド・データ
(0)	UNSIGNED	1	IS43_LEN_FIXED	固定部分の長さ
(1)	BIT(8)	1	IS43_FMH_TYPE	旧スタイルの FMH 番号 = 43x
(2)	CHARACTER	1	IS43_GROUP	API コマンド・グループ
(3)	CHARACTER	1	IS43_FUNCTION	API コマンド機能
(4)	CHARACTER	1	IS43_FMHXMOD	旧スタイルの fmh フィールド (未使用)
(5)	CHARACTER	1	IS43_FMHFXCT	旧スタイルの fmh フィールド (未使用)
(6)	UNSIGNED	1	IS43_OPTION_LEN	コマンド・オプションの長さ
(7)	CHARACTER	7	IS43_OPTIONS	ARG0 からのオプション・バイト
(7)	CHARACTER	2	IS43_ARG_EXISTENCE	引数存在ビット
(9)	CHARACTER	1	IS43_COMMAND_FLAGS	コマンド修飾子フラグ
(A)	CHARACTER	4	IS43_KEYW_EXISTENCE	キーワード存在ビット
(E)	UNSIGNED	1	IS43_INVPROG_LEN	呼び出し側プログラム名の長さ

表 327. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(F)	CHARACTER	8	IS43_INVPROG	呼び出し側プログラムの名前
(17)	CHARACTER	0	IS43_SUBFIELDS	サブフィールドの先頭

表 328.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IS43_SUB	引数サブフィールド
(0)	UNSIGNED	2	IS43_SUB_LEN	サブフィールドの長さ
(2)	UNSIGNED	1	IS43_SUB_TYPE	サブフィールド・タイプ (引数の数 x 2)
(3)	CHARACTER	*	IS43_SUB_DATA	引数データ

--

チャンネル・ヘッダー・フィールド (タイプ 44)。この構造は、DFHAPCR の DFHCHAN の定義に一致している必要があります。このフィールドが存在する場合、IS43 の後にこのフィールドが常になり、その後にゼロ個以上の IS45 があります。

表 329.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	40	DFHCHAN	チャンネル・ヘッダーの長さ
(0)	UNSIGNED	2	CHAN_LEN	
(2)	CHARACTER	8	CHAN_EYE	目印
(A)	CHARACTER	16	CHAN_INAME	チャンネルの名前
(1A)	UNSIGNED	1	CHAN_VERSION	チャンネル・ヘッダーのバージョン
(1B)	CHARACTER	5	*	今後使用される予定
(20)	UNSIGNED	4	CHAN_CCSD	チャンネル・コード・ページ (CCSID として)
(24)	UNSIGNED	4	CHAN_CNUM	コンテナの合計数

--

コンテナ・フィールド (タイプ 45)。この構造は、DFHAPCR の DFHCHDR の定義に一致している必要があります。DFHCHDR フィールドの直後にコンテナ・データがあります。個々のコンテナのサイズ上限は、現在 2G-1 です。IS45 ヘッダーの bin(32) 長により、コンテナは最大で 4G-1-length(isfld)-length(dfhchdr) にすることができ、これで当面の間は十分です。これよりも長いコンテナがサポートされている場合、コンテナを複数のフィールドに分割できるようにする新しい IS フィールドが必要になります。このフィールドのすべてのインスタンスの前には別の IS45 または IS44 が常にあります。

表 330.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	32	DFHCHDR	コンテナ・ヘッダーの長さ
(0)	UNSIGNED	2	CHDR_LEN	
(2)	CHARACTER	8	CHDR_EYE	目印
(A)	CHARACTER	16	CHDR_CNAME	コンテナの名前
(1A)	BIT(8)	1	CHDR_BITS	コンテナを削除 コンテナを変更 コンテナが読み取り専用 コンテナをシステムが所有
(1A)	1... ..		CHDR_DELETED	
(1A)	.1.. ..		CHDR_CHANGED	
(1A)	..1. ....		CHDR_READONLY	
(1A)	...1. ...		CHDR_CICS	データ・タイプ (以下の値を参照)
(1A)	.... 1111		*	
(1B)	CHARACTER	1	CHDR_DATATYPE	コード・ページ (CCSID として)
(1C)	UNSIGNED	4	CHDR_CCSID	

--

トランザクション・ルーティング接続フィールド (タイプ 50)

この IS フィールドは、接続対象のトランザクション・ルーティングされたトランザクションのルーティング領域による要求を識別するために使用されます。

このフィールドでは、AOR で接続されるトランザクションの他のパラメータ情報とともに、トランザクション ID および端末 ID のパラメータが送信されます。

この後に、IPIC トランザクション・ルーティング変換プログラム DFHAPRX によって作成および解釈される引数フィールドが続きます。

表 331.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	32	IS50_DATA	タイプ 50 フィールド・データ
(0)	UNSIGNED	2	IS50_LEN	フィールドの長さ
(2)	CHARACTER	28	*	端末 ID
(2)	CHARACTER	8	IS50_TERMINAL_OWNER_NETWORK	TOR のネットワーク名
(A)	CHARACTER	8	IS50_TERMINAL_OWNER_NETNAME	TOR のネット名

表 331. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(12)	CHARACTER	4	IS50_TERMID	所有領域の端末 ID
(16)	CHARACTER	8	IS50_TERMINAL_TOKEN	端末定義トークン
(1E)	UNSIGNED	1	IS50_PRIORITY	AOR に渡される優先順位の値
(1F)	BIT(8)	1	*	端末シッブ可能 (可)
(1F)	1... ..		IS50_TERMINAL_SHIPPABLE	
(1F)	.1.. ..		IS50_TERMINAL_APPC	
(1F)	..1. ....		IS50_CHANNEL_SEND	
(1F)	...1. ...		IS50_SET_PRIORITY	
(1F)	.... 1111		*	引数の先頭
(20)	CHARACTER	0	IS50_ARGUMENTS	

--

トランザクション・ルーティング照会要求フィールド (タイプ 51)

この IS フィールドは、アプリケーション所有領域によって、端末定義パラメーターのルーティング領域に発行される要求を識別するために使用されます。また、応答も識別されます。

応答の場合、この IS フィールドにより、引数フィールドの AP ドメイン・パラメーター情報が送信されます。このパラメーター情報は、DFHZCQ 関数の INQUIRE の ZC ビルダー・モジュール (DFHBSxxx モジュール) が提供するビルダー・パラメーター・セットであり、アプリケーション所有領域の AP ドメインに端末定義をインストールするための DFHZCQ 関数の INSTALL で、ZC ビルダー・モジュールへの入力として使用されます。

-----

表 332.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	2	IS51_DATA	タイプ 51 フィールド・データ!
(0)	UNSIGNED	2	IS51_LEN	フィールドの長さ!
(2)	CHARACTER	0	IS51_ARGUMENTS	引数の先頭!

--

トランザクション・ルーティング・リレー要求フィールド (タイプ 55)

この IS フィールドは、アプリケーション所有領域で発行され、ルーティング領域にリレーされる端末要求を識別するために使用されます。また、応答も識別されます。

このフィールドでは、端末要求または応答を識別する引数フィールドの AP ドメイン・パラメーター情報が送信されます。この引数フィールドは、IPIC トランザクション・ルーティング変換プログラム DFHAPRX によって作成および解釈されます。



表 333.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	2	IS55_DATA	タイプ 55 フィールド・データ!
(0)	UNSIGNED	2	IS55_LEN	フィールドの長さ!
(2)	CHARACTER	0	IS55_ARGUMENTS	引数の先頭!

--

トランザクション・ルーティング・スケジュール要求フィールド (タイプ 60)

この IS フィールドは、リモート・スケジュール要求を識別するために使用されます。これは、端末 START と AOR から TOR へのフローに応答して発行されるリモート端末要求である場合と、TOR から AOR にフローする CRTE を実行して、不適切に切断された端末のリモート削除要求である場合があります。

このフローは、DFHCRS によって送信および受信されます。

表 334.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	30	IS60_DATA	リモート・スケジュール要求
(0)	UNSIGNED	2	IS60_LEN	フィールドの長さ
(2)	UNSIGNED	2	*	要求の状況 (CRSSTAT)
(4)	CHARACTER	2	IS60_CRSSTAT	
(6)	CHARACTER	4	IS60_TRANSID	開始されるトランザクションの名前
(CRSTRNID)				
(A)	CHARACTER	4	IS60_TERMID	所有領域の端末 ID
(CRSFQTID)				
(E)	CHARACTER	8	IS60_TERMNAME	端末のネット名 (CRSFQTID)
(16)	CHARACTER	8	IS60_NETNAME	TOR のネットワーク名 (CRSNNAM)

--

トランザクション・ルーティング・スケジュール応答フィールド (タイプ 61)

この IS フィールドは、リモート・スケジュール応答を識別するために使用されます。これは、上記の IS60 リモート・スケジュール要求に対する応答です。

このフローは、DFHCRS によって送信および受信されます。

表 335.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	20	IS61_DATA	リモート・スケジュール応答
(0)	UNSIGNED	2	IS61_LEN	フィールドの長さ
(2)	UNSIGNED	2	*	応答コード (CRSRESPC)
(4)	UNSIGNED	4	IS61_RESPONSE	
(8)	CHARACTER	8	IS61_TARGET_APPLID	試行する新しい TOR の名前 (CRSR_TARGET_APPL)
(10)	CHARACTER	4	IS61_TOR_TERMID	TOR の端末 ID (CRSR_TOR_TERMID)

--

ACD フィールド (タイプ 62)

このフィールドは、要求でアプリケーション・コンテキストを渡す必要があるときに出現する場合があります。

ACD データの形式は IS ドメインには認識されませんが、DFHMNAC で検出できます。

表 336.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	IS62_DATA	タイプ 62 サブフィールド・データ
(0)	FULLWORD	4	IS62_ACD_LEN	ACD の長さ
(4)	CHARACTER	0	IS62_ACD_DATA	ACD データ

## 定数

表 337.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
IS HTTP ヘッダー名の定数 HTTP ヘッダー名および文字データは、送信のために ASCII に変換されます。 -----				
13	CHARACTER	X-ibm-cics-is	ISHH_NAME	
14	CHARACTER	ARM_CORRELATOR	ISAC_NAME	

表 337. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
17	CHARACTER	X-ibm-cics-is-uo w	ISUH_NAME	
17	CHARACTER	X-ibm-cics-is-od r	ISOH_NAME	
21	CHARACTER	X-ibm-cics-is-ad apter	ISAH_NAME	
major_version の値				
1	CHARACTER	1	ISHH_MAJOR_V1	
1	CHARACTER	2	ISHH_MAJOR_V2	
1	CHARACTER	3	ISHH_MAJOR_V3	
1	CHARACTER	3	ISHH_MAJOR_CURRENT	
minor_version の値				
1	CHARACTER	1	ISHH_MINOR_V1	
1	CHARACTER	1	ISHH_MINOR_CURRENT	
ishh_chain の値				
1	CHARACTER	F	ISHH_FIRST	チェーンの最初
1	CHARACTER	M	ISHH_MIDDLE	チェーンの中間
1	CHARACTER	L	ISHH_LAST	チェーンの最後または唯一の対象
1	CHARACTER	P	ISHH_PACING	ペーシング応答 (データなし)
ishh_conv_state の値				
1	CHARACTER	B	ISHH_BEGIN	会話の最初の要求
1	CHARACTER	I	ISHH_IN	会話中
1	CHARACTER	E	ISHH_END	最後または唯一の要求/応答
1	CHARACTER	O	ISHH_ONLY	最初 + 最後のメッセージ
ishh_msg_type の値				
1	CHARACTER	D	ISHH_DATA	会話データ
1	CHARACTER	X	ISHH_EXPD	会話レベル・コマンド
1	CHARACTER	C	ISHH_CMD	接続レベル・コマンド
ishh_request_type の値				
2	CHARACTER	FC	ISHH_FC	FC 要求

表 337. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	CHARACTER	IC	ISHH_IC	IC 要求
2	CHARACTER	LN	ISHH_DPL	DPL 要求
2	CHARACTER	TD	ISHH_TD	TD 要求
2	CHARACTER	TR	ISHH_TR	TR 要求
2	CHARACTER	TS	ISHH_TS	TS 要求
2	CHARACTER		ISHH_OTHER	非 EXEC 要求
msg_type=D および conv_state=B に必要な ishh_ccsid には、 次のいずれかの値が設定されます。 - dfhcnv によってサポートされる 5 桁の 10 進 IBM CCSID - DPL 通信域などのためのデータ変換がない場合はブランク - 入力 CCSID を特定できない場合など、デフォルトのクライアント・コード・ ページ (CLINTCP) が使用される場合はマイナス 1				
5	CHARACTER		ISHH_NO_CONV	データ変換なし
5	CHARACTER	-1	ISHH_DEFAULT_CONV	デフォルトの・コード・ページを使用
conv_state=B の場合の msg_type=D の ishh_endian の値				
1	CHARACTER	0	ISHH_LITTLE_ENDIAN	リトル・エンディアン
1	CHARACTER	1	ISHH_BIG_ENDIAN	ビッグ・エンディアン
ishh_msg_type=ISHH_CMD の場合の ishh_cmd_id の値				
2	CHARACTER	01	ISHH_DRAIN	ドレーン
2	CHARACTER	98	ISHH_PING	ping
2	CHARACTER	99	ISHH_PONG	ping 応答
接続レベルの両方の ping フローは、IS ヘッダーと 長さゼロのメッセージ本体で構成されます。 ishh_msg_type=ISHH_EXPD の場合の ishh_cmd_id の値				
1	CHARACTER	5	ISHH_PURGE	ページのバージョン
2	CHARACTER	50	ISHH_TIMEOUT	タイムアウト (timeout)
2	CHARACTER	51	ISHH_PURGE_NORMAL	ページ
2	CHARACTER	52	ISHH_PURGE_FORCE	強制ページ
2	CHARACTER	53	ISHH_PURGE_KILL	強制終了
IS メッセージ・フィールドのタイプの定数。要求または応答メッセージ内の すべてのデータの前に、以下のいずれかのタイプを格納するヘッダーが あります。 ----- TYPE 1 - CAPABILITY EXCHANGE REQUEST				
2	DECIMAL	1	ISFLD_TYPE_CE	

表 337. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
TYPE 2 - CAPABILITY EXCHANGE RESPONSE				
2	DECIMAL	2	ISFLD_TYPE_CER	
TYPE 3 - BRACKET INITIATION STOPPED (BIS) REQUEST				
2	DECIMAL	3	ISFLD_TYPE_BIS	
TYPE 4 - BRACKET INITIATION STOPPED (BIS) RESPONSE				
2	DECIMAL	4	ISFLD_TYPE_BISR	
TYPE 6 - SYNCPOINT COMMAND (= SNA PS Header)				
2	DECIMAL	6	ISFLD_TYPE_SPC	
TYPE 7 - CONVERSATION ERROR (= SNA FMH7)				
2	DECIMAL	7	ISFLD_TYPE_ERROR	
TYPE 8 - SECURITY				
2	DECIMAL	8	ISFLD_TYPE_SEC	
TYPE 9 - ESI				
2	DECIMAL	9	ISFLD_TYPE_ESI	
TYPE 10 - UNIT OR WORK ID RECOVERY DATA				
2	DECIMAL	10	ISFLD_TYPE_UOWID	
TYPE 11 - XID RECOVERY DATA				
2	DECIMAL	11	ISFLD_TYPE_XID	
TYPE 12 - XID RECOVERY LIST				
2	DECIMAL	12	ISFLD_TYPE_XIDRL	
TYPE 13 - RESYNC OUTCOME				
2	DECIMAL	13	ISFLD_TYPE_RSO	
TYPE 19 - ICRX = ID 伝搬				
2	DECIMAL	25	ISFLD_TYPE_ICRX	
TYPE 43 - API REQUEST/RESPONSE (= SNA FMH43)				
2	DECIMAL	67	ISFLD_TYPE_API	
TYPE 44 - CHANNEL HEADER				
2	DECIMAL	68	ISFLD_TYPE_CHANNEL	

表 337. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
TYPE 45 - CONTAINER				
2	DECIMAL	69	ISFLD_TYPE_CONTAINER	
TYPE 46 - FREE REQUEST				
2	DECIMAL	70	ISFLD_TYPE_FREE	
TYPE 50 - TRANSACTION ROUTING ATTACH REQUEST				
2	DECIMAL	80	ISFLD_TYPE_TR_ATTACH	
TYPE 51 - TRANSACTION ROUTING INQUIRE REQUEST/RESPONSE				
2	DECIMAL	81	ISFLD_TYPE_TR_INQUIRE	
TYPE 55 - TRANSACTION ROUTING RELAY REQUEST/RESPONSE				
2	DECIMAL	85	ISFLD_TYPE_TR_RELAY	
TYPE 60 - TRANSACTION ROUTING SCHEDULE REQUEST				
2	DECIMAL	96	ISFLD_TYPE_TR_SCHEDULE_REQUEST	
TYPE 61 - TRANSACTION ROUTING SCHEDULE RESPONSE				
2	DECIMAL	97	ISFLD_TYPE_TR_SCHEDULE_RESPONSE	
TYPE 62 - APPLICATION CONTEXT HEADER				
2	DECIMAL	98	ISFLD_TYPE_ACD	
isce_sub_type の値				
1	DECIMAL	1	ISCE_SUB_LOGNAME	ローカル・ログ名
1	DECIMAL	2	ISCE_SUB_IPV6_ADDR	IPv6 コールバック・アドレス
major_version の値				
1	DECIMAL	1	ISCE_MAJOR_V1	
1	DECIMAL	2	ISCE_MAJOR_V2	
1	DECIMAL	3	ISCE_MAJOR_V3	
1	DECIMAL	3	ISCE_MAJOR_CURRENT	
minor_version の値				
1	DECIMAL	1	ISCE_MINOR_V1	
1	DECIMAL	1	ISCE_MINOR_CURRENT	

表 337. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
isce_callback_port の値 (1 から 65535 または IS_NO_PORT)				
4	DECIMAL	-1	IS_NO_PORT	
isce_recovery の値				
1	DECIMAL	1	IS_CICS	
1	DECIMAL	2	IS_XA	
iscer_sub_type の値				
1	DECIMAL	1	ISCER_SUB_MAX_SOCKETS	ソケットの数
1	DECIMAL	2	ISCER_SUB_MIRRORLIFE	Mirrorlife
1	DECIMAL	3	ISCER_SUB_SPECIFIC	仕様データ
1	DECIMAL	4	ISCER_SUB_SPEC_IPV6	仕様 ipv6
iscer_response の値				
1	DECIMAL	1	ISCER_OK	
1	DECIMAL	2	ISCER_EXCEPTION	
1	DECIMAL	3	ISCER_DISASTER	
1	DECIMAL	4	ISCER_INVALID	
1	DECIMAL	5	ISCER_KERNERROR	
1	DECIMAL	6	ISCER_PURGED	
iscer_reason の値				
1	DECIMAL	1	ISCER_AUTOINSTALL_FAILED	
1	DECIMAL	2	ISCER_INVALID_IPCONN_STATE	
1	DECIMAL	3	ISCER_INVALID_PARTNER_STATE	
1	DECIMAL	4	ISCER_IPCONN_NOT_FOUND	
1	DECIMAL	5	ISCER_ISCE_ERROR	
1	DECIMAL	6	ISCER_ISCE_INVALID_APPLID	
1	DECIMAL	7	ISCER_ISCE_TIMED_OUT	
1	DECIMAL	8	ISCER_ISCE_BAD_RECOV	
1	DECIMAL	9	ISCER_ISCER_BAD_RESPONSE	
1	DECIMAL	10	ISCER_ISCER_ERROR	
1	DECIMAL	11	ISCER_ISCER_HTTP_ERROR	
1	DECIMAL	12	ISCER_ISCER_TIMED_OUT	
1	DECIMAL	13	ISCER_SESSION_OPEN_FAILED	

表 337. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	14	ISCER_SHUTDOWN	
1	DECIMAL	15	ISCER_TCPIP_CLOSED	
1	DECIMAL	16	ISCER_TCPIPSERVICE_ MISMATCH	
1	DECIMAL	17	ISCER_TCPIPSERVICE_ NOT_FOUND	
1	DECIMAL	18	ISCER_TCPIPSERVICE_ NOT_OPEN	
1	DECIMAL	19	ISCER_NO_IPCONN	
1	DECIMAL	20	ISCER_ONE_WAY_IPCONN	
1	DECIMAL	21	ISCER_CAPEX_RACE	
1	DECIMAL	22	ISCER_SECURITY_ VIOLATION	
1	DECIMAL	23	ISCER_SEC_SOCK_ERROR	
1	DECIMAL	24	ISCER_CLIENT_SOCKET_ ERROR	
1	DECIMAL	25	ISCER_INVALID_HA_ TCPIPSERVICE	
1	DECIMAL	26	ISCER_HA_RESOURCE_ MISMATCH	
注 - 新しい理由コードをここに追加する場合、 dfhisco_check_iscer_reason のロジックを必ず変更してください。				
1	DECIMAL	99	ISCER_UNKNOWN	
isbis_conv_resp の値				
2	DECIMAL	0	ISBIS_FORGET_PENDING	
2	DECIMAL	1	ISBIS_OK_TO_FORGET	
2	DECIMAL	2	ISBIS_FORGET_RESOLVED	
2	DECIMAL	3	ISBIS_TASK_ACTIVE	
2	DECIMAL	4	ISBIS_FORGET_NOT_ PENDING	
2	DECIMAL	5	ISBIS_CONV_NOT_FOUND	
PS LL 値は、すべてのメッセージに対して固定されます。				
2	DECIMAL	1	PS_LL_VALUE	
SP メッセージのヘッダー長の定数				
1	DECIMAL	6	PS_HLEN_PREP	Prepare (準備)
1	DECIMAL	6	PS_HLEN_RCOM	要求コミット
1	DECIMAL	4	PS_HLEN_CMTD	コミット済み
1	DECIMAL	4	PS_HLEN_FGET	廃棄
1	DECIMAL	4	PS_HLEN_HMIX	ヒューリスティック混合



表 337. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	4	PS_HLEN_NLUW	新規 LUWID
デフォルト同期点制御タイプ - 常時 0001010b				
1	DECIMAL	10	PS_TYPE_SPC	同期点制御
フラグ・バイト値				
1	DECIMAL	64	PS_FLAG_PFLD	Prep + 新規 LU
1	DECIMAL	96	PS_FLAG_CFLD	RCom 予約済み
1	DECIMAL	64	PS_FLAG_CFLB	信頼できる RCom
1	DECIMAL	32	PS_FLAG_CFLV	信頼できる応答
1	DECIMAL	8	PS_FLAG_FGET	暗黙廃棄
1	DECIMAL	0	PS_FLAG_NFGT	非暗黙廃棄
1	DECIMAL	0	PS_FLAG_ZERO	クリア済み
コマンド・バイト値				
1	DECIMAL	5	PS_CMD_PREP	Prepare (準備)
1	DECIMAL	6	PS_CMD_RCOM	要求コミット
1	DECIMAL	7	PS_CMD_CMTD	コミット済み
1	DECIMAL	8	PS_CMD_FGET	廃棄
1	DECIMAL	9	PS_CMD_HMIX	ヒューリスティック混合
同期点制御の変更				
2	DECIMAL	0	PS_SPCM_REQR	要求を受信
2	DECIMAL	1	PS_SPCM_REQL	最後の要求
2	DECIMAL	2	PS_SPCM_REQS	要求を送信
1	DECIMAL	1	IS7_SUB_MESSAGE	
IS7 フィールドで IS ドメインによって使用される FMH7 センス・コード				
4	DECIMAL	1	ISSNS_ROUTED_TRANS_ABENDED	
4	DECIMAL	135203203	ISSNS_ACCESS_DENIED	
4	DECIMAL	135225425	ISSNS_SECURITY_NOT_VALID	
4	DECIMAL	135593984	ISSNS_DUPLICATE_PREPARE	
4	DECIMAL	136577024	ISSNS_TASK_BACKED_OUT	
4	DECIMAL	136577025	ISSNS_TASK_BACKED_OUT_1	
4	DECIMAL	137953280	ISSNS_IPCONN QUIESCING	
4	DECIMAL	139198464	ISSNS_NOT_AVAIL_NO_RETRY	

表 337. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	140771329	ISSNS_DEALLOCATE_ ABEND_SVC	
4	DECIMAL	268984331	ISSNS_RESOURCE_FAILURE	
4	DECIMAL	268984353	ISSNS_TPN_NOT_ RECOGNIZED	
is8_type の値				
1	DECIMAL	1	IS8_USERID	
1	DECIMAL	2	IS8_PASSWORD	
1	DECIMAL	3	IS8_PASSWORD_TYPE	
1	DECIMAL	4	IS8_GROUPID	
is8_string_password_type の値				
1	DECIMAL	1	IS8_PASSWORD_MASKED	デフォルト
1	DECIMAL	2	IS8_PASSWORD_CLEAR	
各種 GDS フィールド長の定数				
1	DECIMAL	8	MAX_USERID_LENGTH	
1	DECIMAL	100	MAX_PASSWORD_LENGTH	
1	DECIMAL	221	MAX_TOTAL_SF_LENGTH	
GDS 入力および出力データを示すために使用される ID				
2	HEX	1221	VERIFY_TP_ID	
2	HEX	FF00	VERIFY_ID	
2	HEX	FF01	CHANGE_PASSWORD_ID	
2	HEX	FF02	VERIFY_REPLY_ID	
有効なサブフィールド ID				
1	HEX	00	PROFILE_SF_ID	
1	HEX	01	USERID_SF_ID	
1	HEX	02	PASSWORD_SF_ID	
1	HEX	03	THREE_PART_UID_SF_ID1	
1	HEX	04	THREE_PART_UID_SF_ID2	
1	HEX	05	THREE_PART_UID_SF_ID3	
1	HEX	06	NEW_PASSWORD_SF_ID	
失敗応答に使用される理由				
1	HEX	01	USERID_NOT_KNOWN	
1	HEX	02	INCORRECT_PASSWORD	

表 337. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	03	EXPIRED_PASSWORD	
1	HEX	04	NEW_PASSWORD_NOT_ACCEPTABLE	
1	HEX	05	SECURITY_FUNCTION_FAILURE	
無効なデータ形式の形式エラー				
2	HEX	0001	REQUIRED_STRUCTURE_ABSENT	
2	HEX	0002	PRECLUDED_STRUCTURE_PRESENT	
2	HEX	0003	MULTIPLE_NON_REPEATABLE_STRUCT	
2	HEX	0005	UNRECOGNIZED_STRUCTURE	
2	HEX	0006	LENGTH_OUTSIDE_RANGE	
2	HEX	0007	LENGTH_EXCEPTION	
2	HEX	000F	DATA_VALUE_OUT_OF_RANGE	
4	DECIMAL	2000	MAX_ICRX_SIZE	
1	CHARACTER	S へ	RSO_SUCCESS	LINK プログラム名
1	CHARACTER	F	RSO_FAILURE	
1	DECIMAL	2	IS43_SUB_PROGRAM	
1	DECIMAL	4	IS43_SUB_CLENGTH	
1	DECIMAL	6	IS43_SUB_COMMAREA	
1	DECIMAL	8	IS43_SUB_TRANSID	
1	DECIMAL	10	IS43_SUB_HEXTRANS	
chan_version の定数				
1	DECIMAL	1	CHAN_CURRENT_VERSION	
chan_eye の定数				
8	CHARACTER	>DFHCHAN	CHAN_EYECATCHER	
chdr_eye の定数				
8	CHARACTER	>DFHCHDR	CHDR_EYECATCHER	
chdr_datatype の値				
1	CHAR HEX	01	CHDR_BIT	
1	CHAR HEX	02	CHDR_CHAR	

表 337. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	CHAR HEX	03	CHDR_STRUCTURE	リリース 2 のために予約済み

## ISRDS - ISC IP 接続統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHISRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHISRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS IPCONN statistics record
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 2006, 2009
FUNCTION = このデータ域には、IS ドメインによって提供される IPCONN 統計が
    格納されます。
    これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される
    統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで
    使用するために提供されています。
    このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
    このデータ・ブロックは、IS ドメインによって作成され、
    IPCONN 統計の応答でユーザーに渡す統計が保管されます。
    ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは解放されます。
    また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの
    一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
    ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
    渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None
    MODULE TYPE = Control block definition
-----

```

表 338.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHISRDS	IPCONN Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	ISRDS_LEN	IPCONN 統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	ISRDS_ID	IPCONN 統計の ID
(4)	CHARACTER	1	ISRDS_VERS	IPCONN 統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	ISR_IPCONN_NAME	IPCONN 名
(10)	CHARACTER	8	ISR_APPLID	IPCONN アプリケーション ID
(18)	CHARACTER	8	ISR_NETWORK_ID	IPCONN ネットワーク ID
(20)	CHARACTER	116	ISR_HOST_NAME	IPCONN ホスト名
(94)	CHARACTER	4		予約
(98)	FULLWORD	4	ISR_PORT_NUMBER	IPCONN ポート番号
(9C)	BITSTRING	1	ISR_SSL_SUPPORT	IPCONN SSL サポート

表 338. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(9D)	BITSTRING	1	ISR_USERAUTH	IPCONN Userauth
(9E)	BITSTRING	1	ISR_LINKAUTH	IPCONN Linkauth
(9F)	BITSTRING	1	ISR_MIRRORLIFE	IPCONN Mirrorlife
(A0)	CHARACTER	8	ISR_TCPIP_SERVICE	IPCONN Tcpiip サービス
(A8)	CHARACTER	28		予約
(C4)	FULLWORD	4	ISR_FS_TS_REQUESTS	FS 一時ストレージ(TS)要求
(C8)	BITSTRING	8	ISR_FS_TS_BYTES_SENT	FS TS 要求送信バイト数
(D0)	BITSTRING	8	ISR_FS_TS_BYTES_RECEIVED	FS TS 要求受信バイト数
(D8)	CHARACTER	8	ISR_IPCONN_GMT_CREATE_TIME	AI IPCONN 作成時刻 - GMT
(E0)	CHARACTER	8	ISR_IPCONN_CREATE_TIME	AI IPCONN 作成時刻 - ローカル
(E8)	CHARACTER	8	ISR_IPCONN_GMT_DELETE_TIME	AI IPCONN 削除時刻 - GMT
(F0)	CHARACTER	8	ISR_IPCONN_DELETE_TIME	AI IPCONN 削除時刻 - ローカル
(F8)	CHARACTER	8		予約
(100)	FULLWORD	4	ISR_SEND_SESSIONS	送信セッション数
(104)	FULLWORD	4	ISR_CURRENT_SEND_SESSIONS	現在の送信セッション数
(108)	FULLWORD	4	ISR_PEAK_SEND_SESSIONS	送信セッション数のピーク
(10C)	FULLWORD	4		予約
(110)	FULLWORD	4		予約
(114)	FULLWORD	4	ISR_RECEIVE_SESSIONS	受信セッション数
(118)	FULLWORD	4	ISR_CURRENT_RECEIVE_SESSIONS	現在の受信セッション数
(11C)	FULLWORD	4	ISR_PEAK_RECEIVE_SESSIONS	受信セッション数のピーク
(120)	FULLWORD	4		予約
(124)	FULLWORD	4	ISR_TR_REQUESTS	トランザクション・ルーティング (TR) 要求
(128)	BITSTRING	8	ISR_TR_BYTES_SENT	TR 要求送信バイト数
(130)	BITSTRING	8	ISR_TR_BYTES_RECEIVED	TR 要求受信バイト数
(138)	FULLWORD	4	ISR_TOTAL_ALLOCATES	IPCONN 合計割り振り数
(13C)	FULLWORD	4	ISR_CURRENT_QUEUED_ALLOCATES	現在キューに入れられている割り振り数
(140)	FULLWORD	4	ISR_PEAK_QUEUED_ALLOCATES	キューに入れられた割り振り数のピーク
(144)	FULLWORD	4	ISR_ALLOCATES_FAILED_LINK	失敗した割り振り数 - リンク

表 338. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(148)	FULLWORD	4	ISR_ALLOCATES_FAILED_OTHER	失敗した割り振回数 - その他
(14C)	FULLWORD	4	ISR_FS_TD_REQUESTS	FS 一時的データ(TD)要求
(150)	BITSTRING	8	ISR_FS_TD_BYTES_SENT	FS TD 要求送信バイト数
(158)	BITSTRING	8	ISR_FS_TD_BYTES_RECEIVED	FS TD 要求受信バイト数
(160)	FULLWORD	4	ISR_ALLOCATE_QUEUE_LIMIT	キュー限度の割り振り
(164)	FULLWORD	4	ISR_QLIMIT_ALLOC_REJECTS	キュー限度割り振りのリジェクト数
(168)	FULLWORD	4	ISR_MAX_QUEUE_TIME	最大キュー時間
(16C)	FULLWORD	4	ISR_MAXQTIME_ALLOC_QPURGES	最大キュー時間割り振りのキュー・ページ数
(170)	FULLWORD	4	ISR_MAXQTIME_ALLOCS_PURGED	最大キュー時間のためパー ジされた割り振回数
(174)	FULLWORD	4		予約
(178)	FULLWORD	4		予約
(17C)	FULLWORD	4	ISR_XISQUE_ALLOC_REJECTS	Xisque 割り振りのリジェク ト数
(180)	FULLWORD	4	ISR_XISQUE_ALLOC_QPURGES	Xisque 割り振りのキュー・ ページ数
(184)	FULLWORD	4	ISR_XISQUE_ALLOCS_PURGED	パー ジされた Xisque 割 り 振回数
(188)	FULLWORD	4		予約
(18C)	FULLWORD	4	ISR_TRANS_ATTACHED	接続されたトランザクシ ョン数
(190)	FULLWORD	4	ISR_REMOTE_TERM_STARTS	リモート端末の開始
(194)	FULLWORD	4	ISR_UNSUPPORTED_REQUESTS	サポートされていない要求
(198)	FULLWORD	4		予約
(19C)	FULLWORD	4	ISR_FS_PG_REQUESTS	機能シッ プされたプログラ ム要求数
(1A0)	BITSTRING	8	ISR_FS_PG_BYTES_SENT	FS プログラム要求送信バ イト数
(1A8)	BITSTRING	8	ISR_FS_PG_BYTES_RECEIVED	FS プログラム要求受信バ イト数
(1B0)	FULLWORD	4		予約
(1B4)	FULLWORD	4	ISR_FS_IC_REQUESTS	FS インターバル制御機能 (IC) 要求
(1B8)	BITSTRING	8	ISR_FS_IC_BYTES_SENT	FS IC 要求送信バイト数
(1C0)	BITSTRING	8	ISR_FS_IC_BYTES_RECEIVED	FS IC 要求受信バイト数

表 338. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1C8)	CHARACTER	39	ISR_IPCONN_IP_ADDRESS	IP 解決アドレス
(1EF)	BITSTRING	1	ISR_IPCONN_IP_FAMILY	IP ファミリー
(1F0)	BITSTRING	8		予約
(1F8)	CHARACTER	8	ISR_IPCONN_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(200)	BITSTRING	8	ISR_IPCONN_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(208)	CHARACTER	8	ISR_IPCONN_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(210)	BITSTRING	2	ISR_IPCONN_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(212)	BITSTRING	2	ISR_IPCONN_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(214)	BITSTRING	8	ISR_IPCONN_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(21C)	CHARACTER	8	ISR_IPCONN_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(224)	FULLWORD	4	ISR_FS_FC_REQUESTS	FS ファイル制御(FC)要求
(228)	BITSTRING	8	ISR_FS_FC_BYTES_SENT	FS FC 要求送信バイト数
(230)	BITSTRING	8	ISR_FS_FC_BYTES_RECEIVED	FS FC 要求受信バイト数
(238)	CHARACTER	12		予約
(238)		0	ISRDS_END	"**"
(238)		0	ISRDS_LENGTH	"*-ISRDS_LEN" IPCONN レコードの長さ
IS IPCONN 統計レコードを示す定数				
(238)	.11. 11.1		ISRIDR	"109" IPCONN resid 統計 ID
(238)	.... ..1		ISR_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
(238)	.... ..1		ISR_SSL_YES	"X'01'" SSL = 可
(238)	.... ..1.		ISR_SSL_NO	"X'02'" SSL = 不可
(238)	.... ..1		ISR_USERAUTH_DEFAULTUSER	"X'01'" Userauth = デフォルト・ユーザー
(238)	.... ..1.		ISR_USERAUTH_IDENTIFY	"X'02'" Userauth = ID
(238)	.... ..11		ISR_USERAUTH_LOCAL	"X'03'" Userauth = ローカル
(238)	.... .1..		ISR_USERAUTH_VERIFY	"X'04'" Userauth = 検証
(238)	.... ..1		ISR_LINKAUTH_CERTUSER	"X'01'" Linkauth = Certuser
(238)	.... ..1.		ISR_LINKAUTH_SECUSER	"X'02'" Linkauth = Secuser
(238)	.... ....		ISR_IP_FAMILY_UNKNOWN	"X'00'" IP ファミリー = 不明

表 338. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(238)	....1		ISR_IP_FAMILY_IPV4	"X'01" IP ファミリー = IPv4
(238)	....1.		ISR_IP_FAMILY_IPV6	"X'02" IP ファミリー = IPv6 変更エージェント
(238)	....1		ISR_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(238)	....1.		ISR_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(238)	....11		ISR_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(238)	....1..		ISR_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(238)	....11.		ISR_AUTOINSTALL_CHANGE	"0006" AUTOINSTALL エージェントのインストール
(238)	....1		ISR_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(238)	....1..		ISR_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(238)	....1.1		ISR_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(238)	....11.		ISR_AUTOINSTALL_INSTALL	"0006" AUTOINSTALL
(238)	....1		ISR_MIRRORLIFE_REQUEST	"X'01" Mirrorlife = 要求
(238)	....1.		ISR_MIRRORLIFE_TASK	"X'02" Mirrorlife = タスク
(238)	....11		ISR_MIRRORLIFE_UOW	"X'03" Mirrorlife = UOW

## JCA - ジャーナル管理域

CONTROL BLOCK NAME = DFHJCAPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Journal Control Area  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1987, 2015  
 FUNCTION =  
 JCA には、ジャーナル・サービスを必要とするタスクと、  
 ジャーナルで内部的に使用される他のフィールドの間で  
 通信されるパラメーター・リストが格納されます。  
 LIFETIME =  
 JCA は、通常、タスクでジャーナルのサービスが最初に  
 要求されたときに作成され、タスク終了時まで  
 存続します (ジャーナルでは、内部使用目的の JCA も  
 いくつか作成されます)。作成には DFHJCP が関連し、  
 削除は、TCA の削除に付随して行われます。  
 STORAGE CLASS =  
 JCA ('9B'X)  
 LOCATION =  
 ユーザー TCA の TCAJCAAD によってアドレス指定されます。  
 INNER CONTROL BLOCKS =  
 None  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition

表 339.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	54	DFHJCZDS	JCA



表 339. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	HALFWORD	2	JCZLEN	JCA の長さ
(2)	CHARACTER	6	JCZEYE	JCA 目印
(8)	BIT(8)	1	JCZTR3	- 要求のタイプ、バイト 3
(9)	BIT(8)	1	JCZTR2	- 要求のタイプ、バイト 2
(A)	BIT(8)	1	JCZTR1	- 要求のタイプ、バイト 1
(B)	BIT(8)	1	JCZJCRC	- 戻りコード
(C)	ADDRESS	4	JCZADATA	- A(ユーザー・データ)
(10)	ADDRESS	4	JCZAPRFX	- A(ユーザー接頭部)
(14)	FULLWORD	4	JCZFTOK	強制トークン
(18)	FULLWORD	4	JCZFLEN	- フルワード L(ユーザー・データ)
(18)	HALFWORD	2	*	- 64K を許可するセクション
(1A)	HALFWORD	2	JCZLDATA	- LENGTH で使用
(1C)	HALFWORD	2	JCZLPRFX	- L(ユーザー接頭部)
(1E)	HALFWORD	2	JCZJNUM	ハーフワードとしてのジャーナル番号
(20)	UNSIGNED	1	JCZJFID	- ジャーナル ID
(21)	CHARACTER	8	JCZJNAME	ジャーナル名 ID
(29)	CHARACTER	2	JCZDOMID	呼び出し側ドメイン ID
(2B)	CHARACTER	1	*	予約
JCA ユーザー接頭部: 端末管理セグメント				
(2C)	CHARACTER	10	JCZUPTC	ユーザー接頭部の起点
(2C)	CHARACTER	2	JCZJRTID	- JC レコード・タイプ (DFHFMIPS)
(2C)	BIT(8)	1	JCZMODFN	- モジュール機能
(2D)	BIT(8)	1	JCZSVMID	- モジュール ID
(2E)	HALFWORD	2	JCZVSPIN	LU6.1 インバウンド・シーケンス番号
(30)	HALFWORD	2	JCZVSPON	LU6.1 アウトバウンド・シーケンス番号
(32)	CHARACTER	4	JCZUPTID	端末 ID

## 定数

表 340.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
JCZTR3 - CICS システム要求シンボリック設定				
1	HEX	10	JCZTRANY	関連アドレッシング・モード -- ユーザー・データは「任意の場所」に配置可能です。
JCZTR2 - 要求変更シンボリック設定				
1	HEX	01	JCZTROUT	TYPE=OUTPUT (OPEN を使用)
1	HEX	01	JCZTRL	LEAVE=YES (CLOSE 要求を使用)
1	HEX	01	JCZTRCR	条件付き (WRITE) 要求
1	HEX	02	JCZTRIN	TYPE=INPUT (OPEN を使用)
1	HEX	02	JCZTRSIO	STARTIO=YES (WRITE を使用)
1	HEX	04	JCZTRPFX	ユーザー接頭部の指定 (WRITE)
JCZTR1 - 要求タイプ・シンボリック設定				
1	HEX	01	JCZTRWR	TYPE=WRITE
1	HEX	02	JCZTRW	TYPE=WAIT
1	HEX	03	JCZTRPUT	TYPE=PUT (=WRITE, WAIT)
JCZJCRC - 戻りコード・シンボリック設定				
1	HEX	00	JCZRCNR	通常応答
1	HEX	01	JCZRCIDE	ジャーナル ID エラー
1	HEX	02	JCZRCIRE	無効な要求
1	HEX	03	JCZRCSE	ステータス・エラー
1	HEX	04	@NM00003	予約済み
1	HEX	05	JCZRCNOE	ジャーナルが開いていない
1	HEX	06	JCZRCLE	長さエラー
1	HEX	07	JCZRCIOE	入出力エラー
1	HEX	08	JCZRCEOF	ファイルの終わり (入力要求用)
1	HEX	09	JCZRCCR	COND=YES、バッファ満杯
MISCELLANEOUS VALUES				

表 340. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	63	JCZJNMAX	最大ジャーナル名 = 99

## KCS - トランザクション・マネージャー静的ストレージ

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHKCSPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS TRANSACTION MANAGER STATIC STORAGE
  Licensed Materials - Property of IBM
  Restricted Materials of IBM
  5655-Y04
  (C) Copyright IBM Corp. 1984, 1994
FUNCTION =
  ECB および作業用ストレージのタスク制御コンポーネントによって使用される
  静的ストレージ。
  CICS システムにこの制御ブロックの単一インスタンスが
  あります。
LIFETIME =
  DFHSIB1 で割り振られ、16 進数のゼロに初期化されます。

  存続期間は CICS システムと同じです。
STORAGE CLASS =
  CICS 静的ストレージ。
LOCATION =
  静的ストレージ・アドレス・リストからのアドレス。
INNER CONTROL BLOCKS =
NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS =
  MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None
  DATA AREAS = None
  CONTROL BLOCKS = PCT
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-----

```

表 341.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	20	DFHKCZPS	ビジネス開始 ECB
(0)	CHARACTER	4	KCZOBECB	
(0)	BIT(8)	1	*	予約
(0)	1... ....		*	
(0)	.1... ....		KCZOBPST	open-for-business post ビット *
(4)	CHARACTER	4	KCZCPECB	KC 再始動完了 ECB *
(4)	BIT(8)	1	*	予約
(4)	1... ....		*	
(4)	.1... ....		KCZCPPST	再始動完了 post ビット *
(8)	BIT(8)	1	KCZFLAGS	再始動フラグ
(8)	1... ....		KCZRSTIN	再始動の開始
(9)	UNSIGNED	1	KCZRSTRC	再始動の戻りコード
(A)	CHARACTER	2	KCZREASN	MSG DFH0302 REASON CODE *

表 341. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	ADDRESS	4	KCZNQPCH	DFHKC ENQ スtring・エンキュー・プール
(10)	ADDRESS	4	KCZNQPAD	DFHKC ENQ アドレス・エンキュー・プール
(14)	CHARACTER	0	KCZTLEN	LENGTH INDICATOR

## KERRD - カーネル・エラー・データ

CONTROL BLOCK NAME = DFHKERRD  
MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHKERN TYPE=ERROR\_DATA  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Kernel Error Data  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1988, 2015

FUNCTION = カーネル・エラー・データ。

MVS 異常終了、プログラム検査、またはドメイン要求リカバリーの後、以下のデータを、リカバリー状態のタスクで使用できます。

リカバリー状態がクリアまたはパーコレートされた後、このデータは使用できなくなります。

このデータは、以下の 3 つの部分に分かれています。

1. エラー・コードおよび割り込み情報。  
エラー・コードは、CICS 要求リカバリー呼び出しで提供されます。  
このエラー・コードは CICS 異常終了コードです (「CICS メッセージおよびコード」で説明されています)。  
エラー・コードが AKEA の場合、プログラム検査が実行されており、システム割り込みデータがプログラム検査コード (00CX) になります。  
エラー・コードが AKEB の場合、MVS 異常終了が発生しており、システムおよびユーザー割り込みデータに、システム部分とユーザー部分に分割された MVS 異常終了コードが格納されます。  
カーネルは、CICS エラーが発生したプログラム内でオフセットを計算します。プログラムでエラーが発生していない場合、このフィールドは負に設定されます。
2. SYSTEM エラー・データ - SDWA から取得された PSW およびレジスター。  
SDWA: エラー時の PSW およびレジスター。  
CICS で SCV (例えば) が呼び出され、それにより異常終了が発行された場合、PSW とレジスターのセットが 2 つあります。これらはそれぞれ異なります。この場合、「エラー時」という語句は、PSW とレジスターのこのセットが SVC の PSW とレジスターであることを示します。PSW は、異常終了 SVC (13) の (SVC ルーチンの) アドレスになります。
3. CICS エラー・データ - SDWA から取得された PSW およびレジスター。  
SDWA: この STAE/ESTAE を発行した RB の最終割り込みの PSW およびレジスター。  
これは少し分かりにくい表現です。ただし、ESTAE を発行した RB が実際は CICS であること、および CICS が LINK を発行しないため、SVC 発行時に CICS に 1 つの RB EXCEPT のみがあることに注意してください。  
S370 ハードウェアには、SVC およびプログラム検査が割り込みとして実装されています。つまり、CICS が SVC を発行し、それにより異常終了が発生した場合、受信する最終割り込みは SVC です。  
したがって、この保管域では、異常終了の前に CICS が実行した最後の内容が示されます。

注

1. CICS がその独自コードから異常終了 (またはプログラム検査) を発行した場合、これらの 2 つの保管域は同一で、異常終了またはプログラム検査が発生した場所が示されます。
2. 要求リカバリーの場合、PSW とレジスターの両方のセットにより、要求リカバリーが発行された時点の状態が示されます。
3. 「システム」から異常終了が発行されると、2 つの保管域は、別々の目的のために使用されます。  
問題がどの VTAM/VSAM/MVS/などがその時点で実行されていたか診断することである場合、該当するエラー・データは SYSTEM のエラー・データです。これは、そのエラー・データにより、SVC の側で状態がどのように

なっていたか分かるためです。  
 問題が CICS によって実行された無効な要求を診断することである場合、  
 CICS が実行した最後の内容が関係しており、したがって、CICS エラー・  
 データが関係します。

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition

表 342.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1280	KERNEL_ERROR_DATA	XXX/NNNN システムおよび ユーザー・コード
(0)	CHARACTER	8	KERNEL_ERROR_CODE	
(8)	UNSIGNED	1	KERNEL_ERROR_TYPE	エラー・タイプ。以下を参照
(9)	BIT(8)	1	KERNEL_ERROR_FLAGS	MVS FLAGS
(9)	1... ....		KERNEL_ERROR_DUMP_REQUESTED	ダンプが要求済み
(9)	.111 ....		KERNEL_ERROR_EXECUTING_RB	エラー RB を特定するフラグ
(9)	.1.. ....		KERNEL_ERROR_SRB_MODE	SRB モードでのエラー
(9)	..1. ....		KERNEL_ERROR_IRB	RB スタックの IRB
(9)	...1. ...		KERNEL_ERROR_CICS_RB_NOT_ACTIVE	CICS RB が非制御
(9)	.... 1...		*	予約
(9)	.... .1..		KERNEL_ERROR_REASON_PRESENT	異常終了の理由コードが存在
(9)	.... ..1.		KERNEL_ERROR_BFPR_SAVED	すべての fp レジスター
(9)	.... ...1		KERNEL_ERROR_VRR_SAVED	ベクトル・レジスター
(A)	BIT(16)	2	KERNEL_ERROR_SYSTEM_INT	2 進形式の XXX
(C)	BIT(16)	2	KERNEL_ERROR_USER_INT	2 進形式の NNNN
(E)	HALFWORD	2	*	予約
(10)	CHARACTER	8	KERNEL_ERROR_PROGRAM	プログラム名でエラー
(18)	ADDRESS	8	KERNEL_ERROR_ADDRESS	プログラムのアドレスでエラー
(20)	ADDRESS	4	*	予約 - 64 ビット
(24)	FULLWORD	4	KERNEL_ERROR_TASTRTOK	トランザクション・トークン
(28)	ADDRESS	8	KERNEL_ERROR_TAS_ADDRESS	タスクのアドレスでエラー
(30)	FULLWORD	4	KERNEL_ERROR_TASRQTOK	タスクのトークンの接続
(34)	FULLWORD	4	KERNEL_ERROR_NUMBER	エラー番号
(38)	CHARACTER	4	KERNEL_ERROR_REASON	異常終了理由コード

表 342. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3C)	FULLWORD	4	KERNEL_ERROR_OFFSET_F	プログラムのオフセット
(3C)	UNSIGNED	2	*	エラー
(3E)	UNSIGNED	2	KERNEL_ERROR_OFFSET	
<p>一部の不明な理由により、コンパイルで以下のステートメントが不適切とされます。  DFHPGRE には、これに関する約 100 のコンパイル・エラーが含まれますが、mpu UAPV の他のすべてのモジュールは、これで問題ありません。  問題に対処するために、以下の構造に KERNEL_ERROR_REASON を配置しました。</p> <p>2 PTR、予約 - 64 ビット</p>				
(40)	CHARACTER	232	CICS_ERROR_DATA	CICS エラー・データ
(40)	BIT(128)	16	CICS_ERROR_16_PSW	PSW EC モード
(40)	BIT(16)	2	*	埋め込み
(42)	BIT(8)	1	CICS_ERROR_16_BYTE3	CICS AR モード・フラグ
(42)	1... ....		CICS_ERROR_AR_MODE	
(43)	BIT(40)	5	*	埋め込み
(48)	ADDRESS	8	CICS_ERROR_INSTRUCTION_ADDR	PSW アドレス
(50)	CHARACTER	8	CICS_ERROR_EC_ADD	整数コード、SDWAAEC2 からの ILC
(58)	ADDRESS	4	*	予約 - 64 ビット
(5C)	ADDRESS	4	*	予約 - 64 ビット PSW アドレス
(60)	UNSIGNED	1	CICS_ERROR_KEY	X'n0' 形式の PSW キー
(61)	BIT(8)	1	CICS_ERROR_FLAG	各種フラグ
(61)	1... ....		CICS_ERROR_BIT64_GPR	64_bit GPR
(61)	.111 1111		*	
(62)	UNSIGNED	2	*	埋め込み
(64)	ADDRESS	4	*	予約 - 64 ビット
(68)	CHARACTER	128	CICS_ERROR_REGST	64bit GPR
(68)	CHARACTER	128	CICS_ERROR_R32_STORAGE	
(68)	ADDRESS	4	CICS_ERROR_REGISTERS32 (16)	
(A8)	ADDRESS	4	CICS_ERROR_G64H (16)	
(68)	ADDRESS	8	CICS_ERROR_REGISTERS64 (16)	
(E8)	CHARACTER	64	CICS_ERROR_ACCESS_REGST	CICS アクセス・レジスター
(E8)	ADDRESS	4	CICS_ERROR_ACCESS_REGISTERS (16)	
(128)	CHARACTER	232	SYSTEM_ERROR_DATA	システム・エラー・データ

表 342. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(128)	BIT(128)	16	SYSTEM_ERROR_16_PSW	PSW EC モード
(128)	BIT(16)	2	*	埋め込み
(12A)	BIT(8)	1	SYSTEM_ERROR_16_BYTE3	SYSTEM AR モード・フラグ
(12A)	1... ..		SYSTEM_ERROR_AR_MODE	
(12B)	BIT(40)	5	*	埋め込み
(130)	ADDRESS	8	SYSTEM_ERROR_INSTRUCTION_ADDR	PSW アドレス
(138)	CHARACTER	8	SYSTEM_ERROR_EC_ADD	整数コード、SDWAAEC1 からの ILC
(140)	ADDRESS	4	*	予約 - 64 ビット
(144)	ADDRESS	4	*	予約 - 64 ビット
(148)	UNSIGNED	1	SYSTEM_ERROR_KEY	X'n0' 形式の PSW キー
(149)	BIT(8)	1	SYSTEM_ERROR_FLAG	64 ビット gpr
(149)	1... ..		SYSTEM_ERROR_BIT64_GPR	
(149)	.111 1111		*	埋め込み
(14A)	UNSIGNED	2	*	
(14C)	ADDRESS	4	*	予約 - 64 ビット
(150)	CHARACTER	128	SYSTEM_ERROR_REGST	64bit GPR
(150)	CHARACTER	128	SYSTEM_ERROR_R32_STORAGE	
(150)	ADDRESS	4	SYSTEM_ERROR_REGISTERS32 (16)	
(190)	ADDRESS	4	SYSTEM_ERROR_G64H (16)	
(150)	ADDRESS	8	SYSTEM_ERROR_REGISTERS64 (16)	
(1D0)	CHARACTER	64	SYSTEM_ERROR_ACCESS_REGST	システム・アクセス・レジスター
(1D0)	ADDRESS	4	SYSTEM_ERROR_ACCESS_REGISTERS (16)	
(210)	BIT(64)	8	KERNEL_ERROR_TIMESTAMP	エラーのタイム・スタンプ
(218)	CHARACTER	132	KERNEL_ERROR_FP_REGS	FP レジスター値:
(218)	CHARACTER	8	KERNEL_ERROR_FP_REG_0	FP レジスター 0
(220)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 1
(228)	CHARACTER	8	KERNEL_ERROR_FP_REG_2	FP レジスター 2
(230)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 3
(238)	CHARACTER	8	KERNEL_ERROR_FP_REG_4	FP レジスター 4
(240)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 5

表 342. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(248)	CHARACTER	8	KERNEL_ERROR_FP_REG_6	FP レジスター 6
(250)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 7
(258)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 8
(260)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 9
(268)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 10
(270)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 11
(278)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 12
(280)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 13
(288)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 14
(290)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 15
(298)	CHARACTER	4	KERNEL_ERROR_FPC_REGISTER	FPC レジスター
(29C)	CHARACTER	4	*	予約
以下の 2 つのフィールドは、KERNEL_ERROR_IN_SUBSPACE が設定されている場合にのみ有効です。				
(2A0)	CHARACTER	8	KERNEL_ERROR_STOKEN	サブスペースの Stoken
(2A8)	CHARACTER	4	KERNEL_ERROR_ALET	サブスペースの ALET
(2AC)	BIT(8)	1	KERNEL_ERROR_SUBSPACE_FLAGS	ss 時のエラー
(2AC)	1... ....		KERNEL_ERROR_IN_SUBSPACE	
(2AC)	.1.. ....		KERNEL_ACTIVE_IN_SUBSPACE	
(2AC)	..11 1111		*	予約
(2AD)	CHARACTER	3	*	予約
(2B0)	CHARACTER	8	KERNEL_ERROR_BEAR	BEAR
(2B8)	ADDRESS	4	KERNEL_ERROR_KTCB_POINTER	変換例外アドレス
(2BC)	CHARACTER	4	KERNEL_ERROR_TRAN_TRANNUM	
(2C0)	CHARACTER	8	KERNEL_ERROR_TEA	
(2C8)	UNSIGNED	2	KERNEL_ERROR_PASID	1 次スペース
(2CA)	UNSIGNED	2	KERNEL_ERROR_SASID	2 次スペース
(2CC)	UNSIGNED	2	KERNEL_ERROR_HASID	ホーム・スペース
(2CE)	CHARACTER	2	*	予約
(2D0)	CHARACTER	48	*	予約
(300)	CHARACTER	512	KERNEL_ERROR_VR_REGS	VR レジスター値:
(300)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_0	VR レジスター 0
(310)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_1	VR レジスター 1



表 342. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(320)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_2	VR レジスター 2
(330)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_3	VR レジスター 3
(340)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_4	VR レジスター 4
(350)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_5	VR レジスター 5
(360)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_6	VR レジスター 6
(370)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_7	VR レジスター 7
(380)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_8	VR レジスター 8
(390)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_9	VR レジスター 9
(3A0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_10	VR レジスター 10
(3B0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_11	VR レジスター 11
(3C0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_12	VR レジスター 12
(3D0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_13	VR レジスター 13
(3E0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_14	VR レジスター 14
(3F0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_15	VR レジスター 15
(400)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_16	VR レジスター 16
(410)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_17	VR レジスター 17
(420)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_18	VR レジスター 18
(430)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_19	VR レジスター 19
(440)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_20	VR レジスター 20
(450)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_21	VR レジスター 21
(460)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_22	VR レジスター 22
(470)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_23	VR レジスター 23
(480)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_24	VR レジスター 24
(490)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_25	VR レジスター 25
(4A0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_26	VR レジスター 26
(4B0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_27	VR レジスター 27
(4C0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_28	VR レジスター 28
(4D0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_29	VR レジスター 29
(4E0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_30	VR レジスター 30
(4F0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_31	VR レジスター 31
(500)	CHARACTER	0	*	

定数

表 343.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
カーネル・エラー・タイプ: 値定義				
1	DECIMAL	1	KERNEL_ERROR_PROGRAM_CHECK	
1	DECIMAL	2	KERNEL_ERROR_ABEND	
1	DECIMAL	3	KERNEL_ERROR_RUNAWAY	
1	DECIMAL	4	KERNEL_ERROR_REQUESTED	
1	DECIMAL	5	KERNEL_ERROR_PERCOLATE	
1	DECIMAL	6	KERNEL_ERROR_KERNERROR	
1	DECIMAL	7	KERNEL_ERROR_DEFERRED_ABEND	
1	DECIMAL	8	KERNEL_ERROR_LINKAGE	
1	DECIMAL	9	KERNEL_ERROR_ABEND_PERCOLATE	
1	DECIMAL	10	KERNEL_ERROR_ABEND_REQUESTED	
1	DECIMAL	11	KERNEL_ERROR_RUNNING_CANCEL	
1	DECIMAL	12	KERNEL_ERROR_KILL	
RB 実行中のカーネル・エラー : テスト値 - 以下の場合に CICS RB でエラーが発生しました。 SRB モードではない、 RB スタックに IRB がない、 および CICS RB が制御されていた。				
0	BIT	000	KERNEL_ERROR_CICS_RB	

## KPLEC - キーポイント・リスト・エレメント

CONTROL BLOCK NAME = DFHKPLEC  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (FILE) Keypoint List Element DSECT  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1994, 1995  
 FUNCTION =  
   キーポイント・リスト・エレメント (KPLE) の構造を宣言します。  
   キーポイント・リストにより、ファジー・イメージ・コピー  
   (別名、オープン中のバックアップ) のファイル制御の実装の  
   部分が形成されます。キーポイントごとに 1 つの KPLE が存在し、  
   関連レコードが書き込まれる開始時刻と終了時刻が記録されます。  
 LIFETIME =  
   キーポイント・リスト・エレメントは、DFHFCBW0 によって作成、処理、  
   および削除されます (それらのエレメントが冗長になった場合)。DFHFCBW0  
   は、RMKP がリカバリー・マネージャーからキーポイント呼び出しを受け取った後に、  
   ファイル制御リカバリー・プログラム DFHFCRC から呼び出されます。  
 LOCATION =  
   KPLE チェーンは、ファイル制御静的ストレージの fc\_kple\_chain  
   からアンカー処理されます。  
 STORAGE CLASS =  
   KPLE は、境界を超える可変長ファイル制御サブプールから  
   getmain されます。  
 INNER CONTROL BLOCKS =

なし。  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/390  
 RESTRICTIONS = None.  
 MODULE TYPE = Control block definition.

-----  
 EXTERNAL REFERENCES =  
 なし。  
 DATA AREAS =  
 なし。  
 CONTROL BLOCKS =  
 なし。  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =  
 なし。  
 -----

表 344.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	20	KPLE	キーポイント・リスト・エレメント
(0)	ADDRESS	4	KPLE_NEXT	次のエレメントを指すポインタ。最後の場合は NULL ポインタ。
(4)	CHARACTER	8	KPLE_START_WRITE_PACKED	TUR の書き込みを開始する時期
(4)	CHARACTER	4	KPLE_START_WRITE_DAY	OCYYDDDC
(8)	CHARACTER	4	KPLE_START_WRITE_TIME	HHMSSTC
(C)	CHARACTER	8	KPLE_END_WRITE_PACKED	TUR の書き込みを終了する時期
(C)	CHARACTER	4	KPLE_END_WRITE_DAY	OCYYDDDC
(10)	CHARACTER	4	KPLE_END_WRITE_TIME	HHMSSTC

## LDBDS - 公開 LIBRARY のローダー統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHLDBDS  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHLDBPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Loader Statistics for LIBRARYs  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 2006, 2013  
 FUNCTION =  
 このブロックは、ローダー・ドメインによって収集された統計を示します。  
 統計が要求された公開ライブラリーごとに、このブロックのインスタンスがあります。  
 LIFETIME = このブロックは、統計要求が満たされるまで存在します。  
 STORAGE CLASS =  
 LOCATION = ユーザーには、ブロックの先頭を指すポインタが渡されます。  
 INNER CONTROL BLOCKS = None  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition  
 -----  
 EXTERNAL REFERENCES = None  
 DATA AREAS = None  
 CONTROL BLOCKS = None  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None  
 -----

ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHLDBDS IS NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 345.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHLDBDS	ローダー・ライブラリー Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	LDBDS_LEN	ローダー・ライブラリー統計 レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	LDBDS_ID	ローダー・ライブラリー統計 の ID
(4)	CHARACTER	1	LDBDS_VERS	ローダー・ライブラリー統計 のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	LDB_LIBRARY_NAME	ライブラリー名
(10)	FULLWORD	4	LDB_LIBRARY_SEARCH_POS	ライブラリー検索位置
(14)	FULLWORD	4	LDB_LIBRARY_RANKING	ライブラリー・ランキング
(18)	BITSTRING	1	LDB_LIBRARY_CRITICAL	ライブラリーの重要性
(19)	BITSTRING	1	LDB_LIBRARY_ENABLE_STATUS	ライブラリーの使用可能状況
(1A)	BITSTRING	2		予約
(1C)	FULLWORD	4	LDB_LIBRARY_PROG_LOADS	ライブラリー・プログラム・ ロード
(20)	BITSTRING	4		予約
(24)	BITSTRING	4		予約
(28)	BITSTRING	4		予約
(2C)	BITSTRING	4		予約
(30)	CHARACTER	8	LDB_LIBRARY_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(38)	BITSTRING	8	LDB_LIBRARY_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(40)	CHARACTER	8	LDB_LIBRARY_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(48)	BITSTRING	2	LDB_LIBRARY_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(4A)	BITSTRING	2	LDB_LIBRARY_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(4C)	BITSTRING	8	LDB_LIBRARY_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(54)	CHARACTER	8	LDB_LIBRARY_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(5C)	BITSTRING	4		予約
(60)	BITSTRING	4		予約
(64)	FULLWORD	4	LDB_LIBRARY_NUMDSNAMES	ライブラリー番号 dsname
(64)	.11. 1...		LDBDS_END	""*
(64)	.11. 1...		LDBDS_LENGTH	"*-LDBDS_LEN" ローダー・ ライブラリー・レコードの 長さ

表 346.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	LDB_DSNAME	ライブラリー Dsname
(0)	CHARACTER	44	LDB_DSNAME	ライブラリー Dsname
LD ライブラリー統計レコードを示す定数				
(0)	...1 1111		LDBIDR	"31" ローダー公開ライブラリー resid 統計 ID
(0)	.... ...1		LDB_VERS	"X'01" レコード・バージョン番号
(0)	.... ...1		LDB_CRITICAL_NO	"X'01" ライブラリーの重要性 - いいえ
(0)	.... ..1.		LDB_CRITICAL_YES	"X'02" ライブラリーの重要性 - はい
(0)	.... ...1		LDB_LIBRARY_ENABLED	"X'01" ライブラリーの使用可能状況 - 使用可能
(0)	.... ..1.		LDB_LIBRARY_DISABLED	"X'02" ライブラリーの使用可能状況 - 使用不可
(0)	.... ...1		LDB_LIBRARY_CSDAPI_CHANGE	"0001" 変更エージェント - CSD API
(0)	.... ..1.		LDB_LIBRARY_CSDBATCH_CHANGE	"0002" 変更エージェント - DFHCSDUP
(0)	.... ...11		LDB_LIBRARY_DREPAPI_CHANGE	"0003" 変更エージェント - DREP API
(0)	.... ..1..		LDB_LIBRARY_CREATE_CHANGE	"0004" 変更エージェント - CREATE SPI
(0)	.... .111		LDB_LIBRARY_SYSTEM_CHANGE	"0007" 変更エージェント - SYSTEM
(0)	.... ...1		LDB_LIBRARY_CSDAPI_INSTALL	"0001" インストール・エージェント - CSD API
(0)	.... ..1..		LDB_LIBRARY_CREATE_INSTALL	"0004" インストール・エージェント - CREATE SPI
(0)	.... ..1.1		LDB_LIBRARY_GRPLIST_INSTALL	"0005" インストール・エージェント - GRPLIST
(0)	.... .111		LDB_LIBRARY_SYSTEM_INSTALL	"0007" インストール・エージェント - SYSTEM
(0)	.... 1..1		LDB_LIBRARY_BUNDLE_INSTALL	"0009" インストール・エージェント - BUNDLE

## LDGDS - ローダー統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHLDGDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHLDGPS  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Loader Statistics  
Licensed Materials - Property of IBM

Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1986, 2012  
FUNCTION =  
このブロックは、ローダーが保持する統計を示します。  
ローダーは、グローバル統計を表す、このブロックの  
単一インスタンスを保持します。  
LIFETIME = このブロックは、統計の要求を満たすためにローダー  
によって作成されます。  
STORAGE CLASS =  
LOCATION = ユーザーには、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。  
INNER CONTROL BLOCKS = none  
NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS = none  
MODULE TYPE = Control block definition  
-----  
EXTERNAL REFERENCES = none  
DATA AREAS = none  
CONTROL BLOCKS = Data from Loader domain  
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none  
-----

表 347.

オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHLDGDS	ローダー統計 (GLOBAL)
(0)	FULLWORD	4	(0)	予約
(0)	HALFWORD	2	LDGLEN	データ域の長さ
(0)	...1 111.		LDGIDE	"30" グローバル・ローダー 統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	LDGID	ローダー・ドメイン・グロ ーバル統計 ID
(2)	.... ....1		LDGVERS	"X'01'" DSECT バージョン 番号
(4)	CHARACTER	1	LDGDVERS	ドメイン・データ形式バー ジョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(5)	.... 1...		LDGHEND	"*" ヘッダーの末尾
(5)	.... 1...		LDGHLEN	"*-LDGLEN" ヘッダーの長 さ

表 348.

オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	LDGGLOBAL	グローバル統計 DSECT
(0)	FULLWORD	4	LDGLLR	LIBRARY ロード要求数
(4)	FULLWORD	4	LDGLLT	全ロードの合計時間
(8)	FULLWORD	4	LDGPUSES	プログラムの使用回数
(C)	FULLWORD	4	LDGWLR	待機中のローダー要求数
(10)	FULLWORD	4	LDGWLRHW	HWM 待機中のローダー要 求数

表 348. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	FULLWORD	4	LDGHWMT	HWM での回数
(18)	FULLWORD	4	LDGTTW	合計待機時間
(1C)	FULLWORD	4	LDGDREBS	LIBRARY DEB 再構築の数
(20)	FULLWORD	4	LDGWTDLR	待機状態のローダー要求数
(24)	FULLWORD	4	LDGLLRRO	RO TCB での LIBRARY ロード要求数
(28)	FULLWORD	4	LDGLLTRO	RO TCB でのロードの合計時間
(2C)	FULLWORD	4	LDGLWSOU	検索順序の更新が原因のロード待機数
(30)	BITSTRING	8	LDGLSORT	LIBRARY 検索順序の更新時間
(38)	FULLWORD	4	LDGLBSOU	LIBRARY 検索順序の更新
(38)	..11 11..		LDGGEND	"*" グローバル統計の末尾
(38)	..11 11..		LDGGLEN	"*-LDGGLOBAL" グローバル統計の長さ

表 349.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	LDGDSASTAT	DSA ベースのプログラム統計
(0)	FULLWORD	4	LDGSTGNIU	NIU プログラムが占有するストレージ容量
(4)	FULLWORD	4	LDGPROGNIU	NIU キューにあるプログラムの数
(8)	FULLWORD	4	LDGRECNIU	NIU キューから再使用されたプログラムの数
(C)	FULLWORD	4	LDGDPSCR	DPSC によって削除されたプログラムの数
(10)	BITSTRING	8	LDGDPSCCT	NIU キューの合計時間
(18)	BITSTRING	1	LDGDSAINDEX	DSA 索引
(19)	BITSTRING	3		予約
(1C)	FULLWORD	4		予約
(20)	FULLWORD	4		予約
(24)	FULLWORD	4		予約
(28)	FULLWORD	4		予約
(2C)	FULLWORD	4		予約

表 349. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2C)	..11 ....		LDGDSAEND	"*" DSA プログラム統計の末尾
(2C)	..11 ....		LDGDSALEN	"*-LDGDSASTAT" DSA プログラム統計の長さ
LDGDSASTAT 配列の等価物				
(2C)	.... .11.		LDGMAXDSA	"6" エLEMENT の数
(2C)	.... ...1		LDGCDSA	"1" CDSA
(2C)	.... ...1.		LDGECDSA	"2" ECDSA
(2C)	.... ..11		LDGSDSA	"3" SDSA
(2C)	.... .1..		LDGESDSA	"4" ESDSA
(2C)	.... .1.1		LDGRDSA	"5" RDSA
(2C)	.... .11.		LDGERDSA	"6" ERDSA

## LDPDS - 専用プログラムのローダー統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHLDPPS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHLDPPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Loader Statistics for private programs
                    Licensed Materials - Property of IBM
                    Restricted Materials of IBM
                    5655-Y04
                    (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2013
FUNCTION =
    このブロックは、ローダー・ドメインによって収集された統計を
    示します。
    統計が要求されたプログラムごとに、このブロックのインスタンス
    があります。
LIFETIME = このブロックは、統計要求が満たされるまで存在します。
STORAGE CLASS =
LOCATION = ユーザーには、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = none
DATA AREAS = none
CONTROL BLOCKS = Data from Loader Domain
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-----

```

表 350.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHLDPPS	ローダー統計 (RESID)
(0)	FULLWORD	4	(0)	予約
(0)	HALFWORD	2	LDPLEN	データ域の長さ
(0)	..1. .1..		LDPIDR	"36" ローダー統計 Resid マスク



表 350. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	ADDRESS	2	LDPID	ローダー・ドメイン統計の ID
(2)	.... ....1		LDPVERS	"X'01'" DSECT バージョン番号
(4)	CHARACTER	1	LDPDVERS	ドメイン・データ形式バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	64	LDP_PLATFORM_NAME	プラットフォーム名
(48)	CHARACTER	64	LDP_APPLICATION_NAME	アプリケーション名
(88)	FULLWORD	4	LDP_APPL_MAJOR_VER	アプリケーション・メジャー・バージョン
(8C)	FULLWORD	4	LDP_APPL_MINOR_VER	アプリケーション・マイナー・バージョン
(90)	FULLWORD	4	LDP_APPL_MICRO_VER	アプリケーション・マイクロ・バージョン
(94)	CHARACTER	8	LDPPNAME	プログラム名
(9C)	FULLWORD	4	LDPTU	最後のリセット以後の使用回数
(A0)	FULLWORD	4	LDPFC	Fetch count (取り出し回数)
(A4)	FULLWORD	4	LDPFT	すべての取り出しにかかった合計時間
(A8)	FULLWORD	4	LDPRPLO	LIBRARY DD ... までのオフセット
(AC)	FULLWORD	4	LDPTN	NEWCOPY された回数
(B0)	FULLWORD	4	LDPPSIZE	Program size (プログラム・サイズ)
(B4)	FULLWORD	4	LDPRPC	プログラム圧縮により削除された回数
(B8)	ADDRESS	1	LDPLOCN	現行コピーの位置
(B8)	.... ....		LDPNOCO	"X'00'" 現行コピーなし
(B8)	.... ....1		LDPCDCO	"X'01'" CDSA の現行コピー
(B8)	.... ..11		LDPLPACO	"X'03'" LPA の現行コピー
(B8)	.... .1..		LDPECDCO	"X'04'" ECDSA の現行コピー
(B8)	.... .11.		LDPERDCO	"X'06'" ERDSA の現行コピー
(B8)	.... .111		LDPELPCO	"X'07'" ELPA の現行コピー

表 350. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B8)	.... 1...		LDPSDCO	"X'08'" SDSA の現行コピー
(B8)	.... 1..1		LDPESDCO	"X'09'" ESDSA の現行コピー
(B8)	.... 1.1.		LDPRDCO	"X'0A'" RDSA の現行コピー
(B9)	ADDRESS	3		予約
(BC)	CHARACTER	8	LDPLBNM	プログラム・ライブラリー名
(C4)	CHARACTER	44	LDPLBDNM	プログラム・ライブラリー dsname
(F0)	CHARACTER	64	LDP_OPERATION_NAME	オペレーション名
(130)	CHARACTER	20		予約
(130)		0	LDPEND	"**"
(130)		0	LDPCLEN	"*-LDPLEN" DSECT の長さ

## LDRDS - 公開プログラムのローダー統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHLDRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHLDRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Loader Statistics for programs
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2007
FUNCTION =
    このブロックは、ローダー・ドメインによって収集された統計を
    示します。
    統計が要求されたプログラムごとに、このブロックのインスタンス
    があります。
LIFETIME = このブロックは、統計要求が満たされるまで存在します。
STORAGE CLASS =
LOCATION = ユーザーには、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = none
DATA AREAS = none
CONTROL BLOCKS = Data from Loader Domain
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-----

```

表 351.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHLDRDS	ローダー統計 (RESID)
(0)	FULLWORD	4	(0)	予約
(0)	HALFWORD	2	LDRLEN	データ域の長さ
(0)	...1 1..1		LDRIDR	"25" ローダー統計 Resid マスク

表 351. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	ADDRESS	2	LDRID	ローダー・ドメイン統計の ID
(2)	.... ....1		LDRVERS	"X'01'" DSECT バージョン番号
(4)	CHARACTER	1	LDRDVERS	ドメイン・データ形式バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	LDRPNAME	プログラム名
(10)	FULLWORD	4	LDRTU	最後のリセット以後の使用回数
(14)	FULLWORD	4	LDRFC	Fetch count (取り出し回数)
(18)	FULLWORD	4	LDRFT	すべての取り出しにかかった合計時間
(1C)	FULLWORD	4	LDRRPLO	LIBRARY DD ... までのオフセット
(20)	FULLWORD	4	LDRTN	NEWCOPY された回数
(24)	FULLWORD	4	LDRPSIZE	Program size (プログラム・サイズ)
(28)	FULLWORD	4	LDRRPC	プログラム圧縮により削除された回数
(2C)	ADDRESS	1	LDRLOCN	現行コピーの位置
(2C)	.... ....		LDRNOCO	"X'00'" 現行コピーなし
(2C)	.... ....1		LDRCDCO	"X'01'" CDSA の現行コピー
(2C)	.... ..11		LDRLPACO	"X'03'" LPA の現行コピー
(2C)	.... .1..		LDREDCO	"X'04'" ECDSA の現行コピー
(2C)	.... .11.		LDRERDCO	"X'06'" ERDSA の現行コピー
(2C)	.... .111		LDRELPCO	"X'07'" ELPA の現行コピー
(2C)	.... 1...		LDRSDCO	"X'08'" SDSA の現行コピー
(2C)	.... 1..1		LDRESDCO	"X'09'" ESDSA の現行コピー
(2C)	.... 1.1.		LDRRDCO	"X'0A'" RDSA の現行コピー
(2D)	ADDRESS	3		予約
(30)	CHARACTER	8	LDRLBNM	プログラム・ライブラリー名

表 351. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(38)	CHARACTER	44	LDRLBDNM	プログラム・ライブラリー dsname
(64)	CHARACTER	20		予約
(64)	.111 1...		LDREND	"**"
(64)	.111 1...		LDRCLN	"*-LDRLN" DSECT の長さ

## LDYDS - 専用 LIBRARY のローダー統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHLDYDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHLDYPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Loader Statistics for LIBRARYs
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 2006, 2013
FUNCTION =
    このブロックは、ローダー・ドメインによって収集された統計を
    示します。
    統計が要求された専用ライブラリーごとに、このブロックのインスタンス
    があります。
LIFETIME = このブロックは、統計要求が満たされるまで存在します。
STORAGE CLASS =
LOCATION = ユーザーには、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS = None
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-----
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHLDYDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

```

表 352.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHLDYDS	ローダー専用ライブラリー Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	LDYDS_LEN	ローダー・ライブラリー統 計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	LDYDS_ID	ローダー・ライブラリー統 計の ID
(4)	CHARACTER	1	LDYDS_VERS	ローダー・ライブラリー統 計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	64	LDY_LIBRARY_PLATFORM_NAME	プラットフォーム名
(48)	CHARACTER	64	LDY_LIBRARY_APPLICATION_NAME	アプリケーション名

表 352. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(88)	FULLWORD	4	LDY_LIBRARY_APPL_ MAJOR_VER	アプリケーション・メジャー・バージョン
(8C)	FULLWORD	4	LDY_LIBRARY_APPL_ MINOR_VER	アプリケーション・マイナー・バージョン
(90)	FULLWORD	4	LDY_LIBRARY_APPL_ MICRO_VER	アプリケーション・マイクロ・バージョン
(94)	CHARACTER	8	LDY_LIBRARY_NAME	ライブラリー名
(9C)	FULLWORD	4	LDY_LIBRARY_SEARCH_ POS	ライブラリー検索位置
(A0)	FULLWORD	4	LDY_LIBRARY_RANKING	ライブラリー・ランキング
(A4)	BITSTRING	1	LDY_LIBRARY_CRITICAL	ライブラリーの重要性
(A5)	BITSTRING	1	LDY_LIBRARY_ENABLE_ STATUS	ライブラリーの使用可能状況
(A6)	BITSTRING	2		予約
(A8)	FULLWORD	4	LDY_LIBRARY_PROG_ LOADS	ライブラリー・プログラム・ロード
(AC)	BITSTRING	4		予約
(B0)	BITSTRING	4		予約
(B4)	BITSTRING	4		予約
(B8)	BITSTRING	4		予約
(BC)	CHARACTER	8	LDY_LIBRARY_DEFINE_ SOURCE	グループのインストール元
(C4)	BITSTRING	8	LDY_LIBRARY_CHANGE_ TIME	変更/作成時刻
(CC)	CHARACTER	8	LDY_LIBRARY_CHANGE_ USERID	変更ユーザー ID
(D4)	BITSTRING	2	LDY_LIBRARY_CHANGE_ AGENT	変更したエージェント
(D6)	BITSTRING	2	LDY_LIBRARY_INSTALL_ AGENT	インストール・エージェント
(D8)	BITSTRING	8	LDY_LIBRARY_INSTALL_ TIME	インストール/作成時刻
(E0)	CHARACTER	8	LDY_LIBRARY_INSTALL_ USERID	インストール・ユーザー ID
(E8)	BITSTRING	4		予約
(EC)	BITSTRING	4		予約
(F0)	FULLWORD	4	LDY_LIBRARY_ NUMDSNAMES	ライブラリー番号 dsname
(F0)	1111 .1..		LDYDS_END	"*"
(F0)	1111 .1..		LDYDS_LENGTH	"*-LDYDS_LEN" ローダー・ライブラリー・レコードの長さ

表 353.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	LDY_DSNAME	ライブラリー Dsname
(0)	CHARACTER	44	LDY_DSNAME	ライブラリー Dsname
LD ライブラリー統計レコードを示す定数				
(0)	..1. ....		LDYIDR	"32" ローダー専用ライブラリー resid 統計 ID
(0)	.... ...1		LDY_VERS	"X'01" レコード・バージョン番号
(0)	.... ...1		LDY_CRITICAL_NO	"X'01" ライブラリーの重要性 - いいえ
(0)	.... ..1.		LDY_CRITICAL_YES	"X'02" ライブラリーの重要性 - はい
(0)	.... ...1		LDY_LIBRARY_ENABLED	"X'01" ライブラリーの使用可能状況 - 使用可能
(0)	.... ..1.		LDY_LIBRARY_DISABLED	"X'02" ライブラリーの使用可能状況 - 使用不可
(0)	.... ...1		LDY_LIBRARY_CSDAPI_CHANGE	"0001" 変更エージェント - CSD API
(0)	.... ..1.		LDY_LIBRARY_CSDBATCH_CHANGE	"0002" 変更エージェント - DFHCSDUP
(0)	.... ...11		LDY_LIBRARY_DREPAPI_CHANGE	"0003" 変更エージェント - DREP API
(0)	.... ..1..		LDY_LIBRARY_CREATE_CHANGE	"0004" 変更エージェント - CREATE SPI
(0)	.... ..111		LDY_LIBRARY_SYSTEM_CHANGE	"0007" 変更エージェント - SYSTEM
(0)	.... ...1		LDY_LIBRARY_CSDAPI_INSTALL	"0001" インストール・エージェント - CSD API
(0)	.... ..1..		LDY_LIBRARY_CREATE_INSTALL	"0004" インストール・エージェント - CREATE SPI
(0)	.... ..1.1		LDY_LIBRARY_GRPLIST_INSTALL	"0005" インストール・エージェント - GRPLIST
(0)	.... ..111		LDY_LIBRARY_SYSTEM_INSTALL	"0007" インストール・エージェント - SYSTEM
(0)	.... 1..1		LDY_LIBRARY_BUNDLE_INSTALL	"0009" インストール・エージェント - BUNDLE

## LESRV - サービス・ルーチン・ベクトル

言語環境に提供されるルーチンのベクトル

表 354.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	136	DFH_SERVICE_VECTOR	ベクトル長
(0)	FULLWORD	4	DFH_SERVICE_VECTOR_LENGTH	
(4)	BIT(32)	4	DFH_SERVICE_FLAGS	可用性 (availability)
(4)	BIT(8)	1	DFH_SERVICE_FLAG_BYTE1	
(4)	1... ..		DFHGCAA_AVAIL	
(4)	.1.. ..		DFHSCAA_AVAIL	
(4)	..1. ....		DFHLEGM_AVAIL	
(4)	...1. ...		DFHLEFM_AVAIL	
(4)	.... 1...		DFHLEAS_AVAIL	
(4)	.... .1..		DFHLEDS_AVAIL	
(4)	.... ..1.		DFHLEGQ_AVAIL	
(4)	.... ...1		DFHLEFQ_AVAIL	
(5)	BIT(8)	1	DFH_SERVICE_FLAG_BYTE2	
(5)	1... ..		DFHLETR_AVAIL	
(5)	.1.. ....		DFHLEDT_AVAIL	
(5)	..1. ....		DFHLERO_AVAIL	
(5)	...1 1111		*	予約済み
(6)	BIT(8)	1	DFH_SERVICE_FLAG_BYTE3	予約済み
(7)	BIT(8)	1	DFH_SERVICE_FLAG_BYTE4	予約済み
(8)	CHARACTER	128	DFH_SERVICE_ROUTINES	アンカーの取得
(8)	ADDRESS	4	DFHGCAA_ADDRESS	
(C)	ADDRESS	4	DFHSCAA_ADDRESS	アンカーの設定
(10)	ADDRESS	4	DFHLEGM_ADDRESS	getmain
(14)	ADDRESS	4	DFHLEFM_ADDRESS	freemain
(18)	ADDRESS	4	DFHLEAS_ADDRESS	サブプールの追加
(1C)	ADDRESS	4	DFHLEDS_ADDRESS	サブプールの削除
(20)	ADDRESS	4	DFHLEGQ_ADDRESS	高速セルの取得
(24)	ADDRESS	4	DFHLEFQ_ADDRESS	高速セルの解放
(28)	ADDRESS	4	DFHLETR_ADDRESS	trace
(2C)	ADDRESS	4	DFHLEDT_ADDRESS	トランザクション・ダンプ
(30)	ADDRESS	4	DFHLERO_ADDRESS	ランタイム・オプション
(34)	ADDRESS	4	* (21)	予約済み

## LGGDS - ログ・マネージャー・グローバル統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHLGGDS
NAME OF MATCHING PLX CONTROL BLOCK = DFHLGGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Log Manager Logstream Global Statistics
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 2000
FUNCTION =
    このデータ域には、ログ・マネージャー・ドメインによって提供される、
    ログ・ストリーム・グローバル統計が格納されます。
    これは、API または統計出口によって返される統計をマップするための
    ユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。
    このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
    このデータ・ブロックは、ログ・マネージャー・ドメインによって作成され、
    統計要求の応答でユーザーに渡す統計が保管されます。
    ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは
    解放されます。
    また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの
    一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
    ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
    渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Domain call buffer
-----
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = from logger domain
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-----
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHLGGDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

```

表 355.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHLGGDS	ログ・マネージャー・グローバル統計レコード
(0)	HALFWORD	2	LGGLLEN	レコード長
(2)	ADDRESS	2	LGGID	ログ・マネージャー・ログ・ストリーム統計の ID
(4)	CHARACTER	1	LGGDVERS	ログ・マネージャー統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	LGGAKPFREQ	キーポイント頻度
(C)	FULLWORD	4	LGGLGDEFER	Logdefer 間隔
(10)	FULLWORD	4	LGGAKPSTKN	取得キーポイント数
(14)	CHARACTER	4		予約
(18)	CHARACTER	4		予約
(18)	...1 11..		LGGEND	"*"
(18)	...1 11..		LGGDSLEN	"*-LGGLLEN" レコード長



表 355. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
LG ログ・ストリーム・グローバル統計レコードを示す定数				
(18)	.1.1 11..		LGGIDE	"92" ログ・マネージャー・グローバル統計の ID
(18)	.... ....1		LGGVERS	"X'01'" レコード・バージョン番号

# LGGF - 汎用ログ形式

Licensed Materials - Property of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1994, 1998 All Rights Reserved.

汎用ログは、CICS システム・ログ以外のすべての CICS ログです。これは、MVS ロガーまたは MVS SMF にある場合があります。このようなログは、一連の連続ブロックで構成されます。ブロックは、内部ログ・バッファをフラッシュするときの出力単位です。

各ブロックは、ブロック・ヘッダーとそれに続く可変数の CICS レコードで構成されます。ブロック・ヘッダーの形式は、dsect 「lgbh\_block\_header」によって定義されます。

各 CICS レコードは、レコード・ヘッダーとそれに続く呼び出し元データ部分で構成されます。レコード・ヘッダーは、dsect 「glrh\_record\_header」によって定義されます。

呼び出し元データ部分の形式は、ログ・マネージャー機能レベルでは不明です。これは、通常、1 つまたは複数の他の CICS コンポーネント・レコード・ヘッダーと、それに続く別の埋め込み呼び出し元データ部分で構成されます。レコード・ヘッダー・フィールド「glrh\_rec\_type」および「glrh\_rec\_compid」は、レコードのこの部分を定義するために、どの CICS コンポーネントが使用されるかを示します。

これが、レコードの元がアプリケーション・プログラムであることを意味する「UJ」である場合、このレコード・ヘッダーの後に「cl\_user\_header」で定義されるユーザー・ヘッダーが続きます。

次のダイアグラムは、汎用ログ・ブロックの物理レイアウトを示します。

```

汎用ログ
-- 最初の汎用ログ・ブロック
--   -- ブロック・ヘッダー (lgbh_block_header)
--   --   -- 最初の cics レコード
--   --   --   -- レコード・ヘッダー (glrh_record_header)
--   --   --   --   -- 呼び出し元データ
--   --   --   --   -- 次の cics レコード
--   --   --   --   -- ...
--   --   --   --   -- 最後の cics レコード
--   --   --   --   -- ...
--   --   --   --   -- 次の汎用ログ・ブロック
--   --   --   --   -- ...
--   --   --   --   -- 最後の汎用ログ・ブロック
--   --   --   --   -- ...

このコピーブックでは、汎用ログのブロック・ヘッダー、レコード・ヘッダー、
汎用ユーザー・ヘッダー、および「実行開始」レコード本体を定義します。

-----

各ブロックは、ここで定義されているブロック・ヘッダーから開始されます。

-----

```

表 356.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	40	LGBH_BLOCK_HEADER	
(0)	STRUCTURE が A( MVSLOG BLOCKHEAD ER)	40	*	
(0)	CHARACTER	8	LGBH_GLOBAL_INFO	
(0)	CHARACTER	4	LGBH_BLOCK_TYPE	
(0)	CHARACTER	1	LGBH_BT_ARROW	CICS を識別
(1)	CHARACTER	3	LGBH_BT_DFH	ブロック
(4)	CHARACTER	4	*	汎用ログまたはシステム・ ログ
(4)	UNSIGNED	1	LGBH_LOG_TYPE	
(5)	CHARACTER	1	LGBH_FLAGS	予約済み
(6)	UNSIGNED	2	LGBH_BLOCK_VER	ブロック形式のバージョン 番号
(8)	CHARACTER	24	LGBH_CICS_INFO	CICS 汎用アプリケーション ID
(8)	CHARACTER	8	LGBH_GENERIC_APPLID	
(10)	CHARACTER	8	LGBH_START_GMT	記録時刻 (GMT)
(18)	CHARACTER	8	LGBH_START_LOCAL	記録時刻 (LOCAL)
(20)	CHARACTER	8	LGBH_BLOCK_INFO	ブロックのシーケンス 番号
(20)	CHARACTER	8	LGBH_BLOCK_NUMBER	
(28)	CHARACTER	0	LGBH_DATA	その後のレコード

--

各レコードは、ここで定義されているレコード・ヘッダーから開始されます。

-----

表 357.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	56	GLRH_RECORD_HEADER	このレコードの包括的な長 さ
(0)	STRUCTURE IsA( GENLOGR ECORD)	56	*	
(0)	CHARACTER	12	*	
(0)	UNSIGNED	4	GLRH_RECORD_LENGTH	

表 357. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	UNSIGNED	4	GLRH_HEADER_LENGTH	このヘッダーの包括的な長さ
(8)	UNSIGNED	4	GLRH_REC_DATA_LEN	このヘッダーに続くデータの長さ
(C)	CHARACTER	16	GLRH_TIMESTAMP	タイム・スタンプ
(C)	CHARACTER	8	GLRH_GMT	記録時刻 (GMT)
(14)	CHARACTER	8	GLRH_LOCAL	記録時刻 (LOCAL)
(1C)	CHARACTER	12	GLRH_TASK_INFO	ロギング・タスク情報
(1C)	CHARACTER	4	GLRH_TRAN_ID	トランザクション ID
(20)	CHARACTER	4	GLRH_TASK_ID	タスク番号
(24)	CHARACTER	4	GLRH_TERM_ID	端末 ID
(28)	CHARACTER	12	GLRH_RECORD_ID	レコード ID
(28)	UNSIGNED	2	GLRH_REC_TYPE	start_of_run (sor) またはユーザー
(2A)	CHARACTER	2	GLRH_REC_COMPID	ロギング・コンポーネント ID
(2C)	CHARACTER	8	GLRH_REC_JOURNAL	ロギング・ジャーナル名
(34)	CHARACTER	4	GLRH_LGSSI	DFHLGSSI 変換 rtn 用
(34)	CHARACTER	1	GLRH_LGSSI_FLAGS	システム・ログに対して未設定
(34)	1... ..		GLRH_START_OF_TASK	JCSPSOTK と同等
(34)	.1.. ..		GLRH_START_OF_UOW	JCSPLSTK と同等
(35)	CHARACTER	3	GLRH_LGSSI_RSVD	予約済み
(38)	CHARACTER	0	GLRH_REC_DATA	

--

CICS は、MVS ロガー汎用ログに接続すると、CICS のこの実行中に書き込む最初のレコードとして「実行開始」レコードをログに書き込みます。このレコードは、上で定義されているレコード・ヘッダーとその後に続く dsect「gl\_sor\_body」で構成されます。

注:「gl\_sor\_body」は、上で参照されている「呼び出し元データ」の特定事例です。

次のダイアグラムは、汎用ログ・ブロック内で「実行開始」レコードがどのように編成されるかを示しています。

汎用ログ

```
-- ...
-- 汎用ログ・ブロック
-- -- ブロック・ヘッダー (lgbh_block_header)
-- -- -- 最初の cics レコード
-- -- -- -- レコード・ヘッダー (glrh_record_header)
-- -- -- -- 実行開始レコード本体 (gl_sor_body)
-- -- -- 次の cics レコード
-- -- -- ...
```

```

-- -- -- 最後の cics レコード
-- -- -- ...

```

表 358.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	20	GL_SOR_BODY	実行開始情報
(0)	STRUCTURE が A( STARTOFR UN DATA)	20	*	
(0)	CHARACTER	20	SOR_CICS_INFO	
(0)	CHARACTER	4	SOR_CICS_RELEASE	CICS のバージョンおよび リリース
(4)	CHARACTER	8	SOR_SPECIFIC_APPLID	CICS 固有のアプリケーシ ョン ID
(C)	CHARACTER	8	SOR_CICS_USERNAME	CICS ユーザー ID

--

CICS API は、EXEC CICS WRITE JOURNALNAME コマンドを使用した  
ユーザー・ジャーナル（これは汎用ログまたはシステム・ログの  
場合があります）への直接書き込みをサポートしています。  
入力としてジャーナル・タイプ、ユーザー・データ、および  
オプションのユーザー接頭部データを受け取ります。これらの  
エレメントは、dsect「cl\_user\_header」に示されているように  
編成されます。

注：「cl\_user\_header」は、上で参照されている「呼び出し元データ」の  
特定事例です。

この事例では「glrh\_rec\_compid」は「UJ」に設定されます。

次のダイアグラムは、汎用ログ・レコード内でユーザー・ヘッダーが  
どのように編成されるかを示しています。

汎用ログ

```

-- ...
-- 汎用ログ・ブロック
--   ブロック・ヘッダー (lgbh_block_header)
--   最初の cics レコード
--   ...
--   次の cics レコード
--     レコード・ヘッダー (glrh_record_header)
--     ユーザー・ヘッダー (cl_user_header)
--     残りの呼び出し元データ
--   最後の cics レコード
--   ...

```

注：「cl\_uh\_prefix\_length」は、ユーザー接頭部に含まれるデータの  
バイト数を示します。ユーザー接頭部データが存在する場合、その  
ユーザー接頭部データはこのヘッダーの直後に続き、その後に  
ユーザー・データが続きます。

表 359.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	CL_USER_HEADER	

表 359. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE IsA( GENLOGU SER)	12	*	このフィールドの包括的な 構造の長さ
(0)	UNSIGNED	4	CL_UH_LENGTH	
(4)	UNSIGNED	2	CL_UH_JOURNAL_TYPE	
(6)	CHARACTER	2	CL_UH_RSVD1	
(8)	UNSIGNED	4	CL_UH_PREFIX_LENGTH	
(C)	CHARACTER	0	CL_UH_END	
				ユーザー接頭部データ (存 在する場合) とその後に続 くユーザー・データ

### 定数

表 360.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	DECIMAL	1	LGBH_BLOCK_VERSION_NO	
3	CHARACTER	DFH	LGBH_BLOCK_TYPE_DFH	
1	CHARACTER	>	LGBH_BLOCK_TYPE_ARROW	
1	DECIMAL	0	LGBH_LOG_TYPE_GENERAL	
1	DECIMAL	1	LGBH_LOG_TYPE_SYSTEM	
2	DECIMAL	1	SOR_REC_TYPE	
2	DECIMAL	2	USER_REC_TYPE	

## LGMS - SMF ログ形式

Licensed Materials - Property of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1994, 1998 All Rights Reserved.

CICS ユーザー・ジャーナル（システム・ログではない）は、SMF（MVS SMF が管理する特殊ログ）に配置されるように定義できます。このログは、連続するブロックで構成されます。これらのブロックの一部は CICS によって構築および書き込まれます。

CICS によって構築および書き込まれる各ブロックは、SMF ブロック・ヘッダー、CICS SMF 製品セクション、その後の CICS データ・セクションで構成されます（CICS データ・セクションは、可変数の CICS レコードで構成されます）。ブロック・ヘッダーの形式は、dssect 「smf\_block\_header」によって定義されます。

完全性のために、開始アドレスのみ示す SMF CICS データ・セクションが組み込まれています。実際には、このセクションには可変数の CICS レコードが含まれます。

各 CICS レコードは、レコード・ヘッダーとそれに続く呼び出し元データ部分で

構成されます。レコード・ヘッダーの形式は、dsect 「glrh\_record\_header」によって定義されます。呼び出し元データ部分の形式は、ログ・マネージャー機能レベルでは不明です。これは、通常、1 つまたは複数の他の CICS コンポーネント・レコード・ヘッダーで構成されます。レコード・ヘッダー・フィールド「glrh\_rec\_type」および「glrh\_rec\_compid」は、レコードのこの部分を定義するために、どの CICS コンポーネントが使用されるかを示します。

次のダイアグラムは、SMF ログ・ブロックの物理レイアウトを示しています。

```
MVS SMF ログ
-- 最初のログ・ブロック
--   smf ブロック・ヘッダー (smf_header)
--   smf cics 製品セクション (smf_product_section)
--   smf cics データ・セクション (smf_data_section)
--   最初の cics レコード
--     レコード・ヘッダー (lgrh_record_header)
--     呼び出し元データ
--     次の cics レコード
--     ...
--   最後の cics レコード
--   ...
-- 次の汎用ログ・ブロック
--   ...
-- 最後の汎用ログ・ブロック
--   ...
```

このコピーブックは SMF ブロック・ヘッダーを定義します。レコード・ヘッダーおよびユーザー・ヘッダーを定義する汎用ログ・コピーブック DFHLGGFD と併用する必要があります。

各ブロックは、ここで定義されているブロック・ヘッダーから開始されます。

表 361.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	158	SMF_BLOCK_HEADER	レコード長
(0)	STRUCTURE IsA( SMFLOGB LOCK HEADER)	158	*	
(0)	CHARACTER	44	SMF_HEADER	
(0)	UNSIGNED	2	SMFH_LEN	
(2)	UNSIGNED	2	SMFH_SEG	セグメント記述子
(4)	CHARACTER	1	SMFH_FLG	オペレーティング・システム標識 (以下の smfh_flg という接頭部が付加された定数を参照)
(5)	CHARACTER	1	SMFH_RTY	レコード・タイプ (以下の smfh_rty という接頭部が付加された定数を参照)
(6)	CHARACTER	4	SMFH_TME	時刻レコードの移動 (HHMMSS+)
(A)	CHARACTER	4	SMFH_DTE	日付レコードの移動 (0CYYDDD+)
(E)	CHARACTER	4	SMFH_SID	システム ID

表 361. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(12)	CHARACTER	4	SMFH_SSI	サブシステム ID (以下の smfh_ssi という接頭部が付加された定数を参照)
(16)	UNSIGNED	2	SMFH_STY	レコード・サブタイプ (以下の smfh_sty という接頭部が付加された定数を参照)
(18)	UNSIGNED	2	SMFH_TRN	レコード内のトリプレットの数
(1A)	UNSIGNED	2	SMFH_RSVD1	予約済み
(1C)	UNSIGNED	4	SMFH_APS	CICS 製品セクションまでのオフセット
(20)	UNSIGNED	2	SMFH_LPS	CICS 製品セクションの長さ
(22)	UNSIGNED	2	SMFH_NPS	CICS 製品セクションの数
(24)	UNSIGNED	4	SMFH_ASS	CICS データ・セクションまでのオフセット
(28)	UNSIGNED	2	SMFH_ASL	CICS データ・セクションの長さ
(2A)	UNSIGNED	2	SMFH_ASN	CICS データ・セクションの数
(2C)	CHARACTER	0	*	レコード・バージョン形式 x'0vrn' v = バージョン、r = リリース、m = モディフィケーション (DFHSYS で &SMF に設定)
(2C)	CHARACTER	114	SMF_PRODUCT_SECTION	
(2C)	CHARACTER	2	SMFPS_VRM	
(2E)	CHARACTER	8	SMFPS_PRN	製品名 (汎用 APPLID)
(36)	CHARACTER	8	SMFPS_SPN	特定の APPLID
(3E)	CHARACTER	2	SMFPS_MFL	レコード保守指標
(40)	CHARACTER	2	SMFPS_RSVD2	予約済み
(42)	CHARACTER	52	SMFPS_RSVD3	予約済み
(76)	CHARACTER	8	SMFPS_JNM	ジャーナル名
(7E)	CHARACTER	8	SMFPS_JBN	jobname
(86)	CHARACTER	4	SMFPS_RSD	ジョブ日付
(8A)	CHARACTER	4	SMFPS_RST	ジョブ時間
(8E)	CHARACTER	8	SMFPS_UIF	ユーザー ID
(96)	CHARACTER	8	SMFPS_PDN	オペレーティング・システムの製品レベル

表 361. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(9E)	CHARACTER	0	*	CICS レコード その後のレコード
(9E)	CHARACTER	0	SMF_DATA_SECTION	
(9E)	CHARACTER	0	SMFDS_DATA	

## 定数

表 362.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
4	CHARACTER	CICS	SMFH_SSI_CICS	サブシステム ID
1	CHAR HEX	DE	SMFH_FLG_ESA4	MVS/ESA V4
1	CHAR HEX	6E	SMFH_RTY_110	CICS のレコード・タイプ 110
2	DECIMAL	0	SMFH_STY_LG	ジャーナリング用
2	DECIMAL	1	SMFH_STY_MN	モニター用
2	DECIMAL	2	SMFH_STY_ST	統計用
4	DECIMAL	2	SMFH_NUMBER_TRIPLETS	
4	DECIMAL	0	SMFH_MFL_ID	
2	DECIMAL	0	SMFPS_MFL_0	
4	DECIMAL	44	SMFH_PRD_SECT_OFFSET	
4	DECIMAL	114	SMFH_PRD_SECT_LENGTH	
4	DECIMAL	1	SMFH_PRD_SECT_NUMBER	
4	DECIMAL	158	SMFH_DATA_SECT_OFFSET	
4	DECIMAL	0	SMFH_DATA_SECT_LENGTH	
4	DECIMAL	1	SMFH_DATA_SECT_NUMBER	
4	DECIMAL	32756	SMF_MAX_BLOCK_LEN	
4	DECIMAL	32598	SMF_MAX_DATA_SECTION_LEN	

## LGRDS - ログ・マネージャー・ジャーナル統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHLGRDS  
 NAME OF MATCHING PLX CONTROL BLOCK = DFHLGRPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Log Manager Journal Statistics  
     Licensed Materials - Property of IBM  
     Restricted Materials of IBM  
     5655-Y04  
     (C) Copyright IBM Corp. 1994, 1995  
     CICS level at which this module was last updated  
 FUNCTION =  
     このデータ域には、ログ・マネージャー・ドメインによって提供される、  
     ジャーナル統計が格納されます。  
     これは、API または統計出口によって返される統計をマップするための  
     ユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。



このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。

LIFETIME =  
 このデータ・ブロックは、ログ・マネージャー・ドメインによって作成され、統計要求の応答でユーザーに渡す統計が保管されます。  
 ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは解放されます。  
 また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。

STORAGE CLASS =  
 LOCATION =  
 ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。

INNER CONTROL BLOCKS = none

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = none  
 MODULE TYPE = Domain call buffer

-----

EXTERNAL REFERENCES = none  
 DATA AREAS = none  
 CONTROL BLOCKS = from logger domain  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none

-----

ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHLGRDS IS NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 363.

オフセット 16進数	タイプ	長さ	名前(ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHLGRDS	ログ・マネージャー Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	LGRLEN	レコード長
(2)	ADDRESS	2	LGRID	ログ・マネージャー統計の ID
(4)	CHARACTER	1	LGRDVERS	ログ・マネージャー統計バ ージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	LGRJNLNAME	ジャーナル名
(10)	BITSTRING	1	LGRJTYPE	ジャーナル・タイプ (MVS、 SMF、ダミー)
(11)	CHARACTER	1		予約
(12)	CHARACTER	26	LGRSTREAM	ログ・ストリーム名
(2C)	FULLWORD	4	LGRWRITES	ジャーナル書き込み数
(30)	BITSTRING	8	LGRBYTES	書き込まれたバイトの合計 数
(38)	FULLWORD	4	LGRBUFLSH	バッファ・フラッシュ要 求の数
(3C)	CHARACTER	8		予約
(3C)	.1.. .1..		LGREND	"*"
(3C)	.1.. .1..		LGRDSLEN	"*-LGRLEN" レコード長
LG 統計レコードを示す定数				

表 363. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3C)	.1.1 11.1		LGRIDR	"93" ログ・マネージャー resid 統計の ID
(3C)	....1		LGRVERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
LGRJTYPE 列挙				
(3C)	....1		LGRJTYPEMVS	"1" MVS ログ・ストリーム
(3C)	....1.		LGRJTYPESMF	"2" SMF ログ
(3C)	....11		LGRJTYPEDMY	"3" ダミー・ログ

## LGSDS - ログ・マネージャー・ログ・ストリーム統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHLGSDS
NAME OF MATCHING PLX CONTROL BLOCK = DFHLGSPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Log Manager Logstream Statistics
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1994, 2001
FUNCTION =
    このデータ域には、ログ・マネージャー・ドメインによって提供される、
    ログ・ストリーム統計が格納されます。
    これは、API または統計出口によって返される統計をマップするための
    ユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。
    このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
    このデータ・ブロックは、ログ・マネージャー・ドメインによって作成され、
    統計要求の応答でユーザーに渡す統計が保管されます。
    ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは
    解放されます。
    また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの
    一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
    ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
    渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Domain call buffer
-----
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = from logger domain
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-----
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHLGSDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

```

表 364.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHLGSDS	ログ・マネージャー Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	LGSLEN	レコード長

表 364. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	ADDRESS	2	LGSID	ログ・マネージャー・ログ・ストリーム統計の ID
(4)	CHARACTER	1	LGSDVERS	ログ・マネージャー統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	26	LGSSTRNAM	ログ・ストリーム名
(22)	CHARACTER	2		予約
(24)	FULLWORD	4	LGSWRITES	ログ書き込みの数
(28)	BITSTRING	8	LGSBYTES	書き込まれたバイトの合計数
(30)	FULLWORD	4	LGSCUFWTRS	強制ウェイターの現行数
(34)	FULLWORD	4	LGSPKFWTRS	強制ウェイターのピーク数
(38)	FULLWORD	4	LGSTFCWAIT	強制待機の合計数
(3C)	FULLWORD	4	LGSBUFWAIT	バッファ満杯による待機数
(40)	FULLWORD	4	LGSBRWSTRT	ログ・ブラウズ開始数
(44)	FULLWORD	4	LGSBRWREAD	ログ・ブラウズ読み取り数
(48)	FULLWORD	4	LGSDELETES	ログ削除の数
(4C)	FULLWORD	4	LGSRTYERRS	再試行可能エラーの数
(50)	FULLWORD	4	LGSBUFAPP	バッファ付加要求の数
(54)	CHARACTER	1	LGSSYSLG	システム・ログ・フラグ
(55)	CHARACTER	1	LGSDONLY	DASD 専用フラグ
(56)	CHARACTER	2		予約
(58)	CHARACTER	16	LGSSTRUC	CF 構造名
(68)	FULLWORD	4	LGSMAXBL	最大ブロック長
(6C)	FULLWORD	4	LGSRETPD	データ保存期間
(70)	CHARACTER	1	LGSAUTOD	データ自動削除フラグ
(71)	CHARACTER	3		予約
(74)	FULLWORD	4	LGSQUERIES	ログ照会の数
(78)	CHARACTER	4		予約
(78)	.111 11..		LGSEND	"**"
(78)	.111 11..		LGSDSLEN	"*-LGSLEN" レコード長
LG ログ・ストリーム統計レコードを示す定数				
(78)	.1.1 111.		LGSIDR	"94" ログ・マネージャー resid 統計 ID

表 364. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(78)	.... ...1		LGSVERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
(78)	.... ...1		LGSSLYES	"X'01'" システム・ログ・フラグ - 可
(78)	.... ...1.		LGSSLNO	"X'02'" システム・ログ・フラグ - 不可
(78)	.... ...1		LGSDOYES	"X'01'" DASD 専用ログ・ストリーム - 可
(78)	.... ...1.		LGSDONO	"X'02'" DASD 専用ログ・ストリーム - 不可
(78)	.... ...1		LGSADYES	"X'01'" 自動削除ログ・ストリーム - 可
(78)	.... ...1.		LGSADNO	"X'02'" 自動削除ログ・ストリーム - 不可

## APLI - プログラム言語ブロック

このコピーブックには、プログラム言語ブロックの宣言が含まれます。

```

-----
CONTROL BLOCK Name = DFHLILBC
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Program Language Block
                This Copy Book describes the Program Language Block
Storage CLASS = CICS.
注:
  Dependencies = S/370
  Restrictions =
  Module Type = Control block definition
-----

```

表 365.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	76	PLB	
(0)	CHARACTER	8	PLB_PROGRAM_NAME	
(8)	FULLWORD	4	PLB_USE_COUNT	
(C)	CHARACTER	1	PLB_SUNDRY_FLAGS	
(C)	BIT(8)	1	*	
(C)	1... ....		PLB_DYING	
(C)	.1.. ....		PLB_DATALOC_ANY	データ・ロケーション適用
(C)	..1. ....		PLB_EXECKEY_CICS	実行キー = cics
(C)	...1. ...		PLB_OPENAPI	API(OPENAPI)
(C)	.... 1...		PLB_ENQ_LOCK	ENQ ロックがアクティブ

表 365. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	....1..		PLB_JVM	Java 仮想マシンで実行されるプログラム
(C)	....1.		PLB_WLP_SERVICE	WLP JVM
(C)	....1		PLB_XPLINK	xplink プログラム
(D)	CHARACTER	1	PLB_USERS_LANGUAGE	ユーザーによって定義される言語
(E)	CHARACTER	2	PLB_PROGRAM_MODE	プログラムの TCB モード
(10)	ADDRESS	4	PLB_LOAD_POINT	JVM プログラムのクラス・データのアドレス
(10)	ADDRESS	4	PLB_JVM_CLASS_PTR	
(14)	ADDRESS	4	PLB_ENTRY_POINT	自動ストレージ調整用
(18)	FULLWORD	4	PLB_PROGRAM_LENGTH	
(1C)	ADDRESS	4	PLB_LOCK_TOKEN	
(20)	CHARACTER	36	PLB_PGMINFO2	ERTLI プログラム拡張
(20)	FULLWORD	4	PLB_PRGINLEN	ERTLI 拡張の長さ
(24)	CHARACTER	4	PLB_RWA31	31 ビットの実行単位 w/a の長さ
(24)	BIT(8)	1	*	ON=31 ビットのストレージが必要 (C/370)
(24)	1... ..		PLB_RWA31_ABOVE	
(25)	UNSIGNED	3	PLB_RWA31_LEN	24 ビットの実行単位 w/a の長さ
(28)	FULLWORD	4	PLB_RWA24	
(2C)	CHARACTER	4	PLB_LANGUAGE	言語フラグ
(2C)	BIT(8)	1	PLB_LANG1	
(2C)	1... ..		PLB_CEE_ENABLED	
(2C)	.1.. ..		PLB_LANGUAGE_KNOWN	
(2C)	..1. ....		PLB_MIXED_LANGUAGE	
(2C)	...1. ....		PLB_COMPATIBILITY	
(2C)	.... 1...		PLB_CEE_EXECUTABLE	
(2C)	....1..		PLB_ASSEMBLER	
(2C)	....1.		PLB_C370	
(2C)	....1		PLB_COBOL2	
(2D)	BIT(8)	1	PLB_LANG2	
(2D)	1... ..		PLB_OSCOBOL	
(2D)	.1.. ..		PLB_PLI	

表 365. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2D)	..11 1111		*	予約済み
(2E)	BIT(8)	1	*	予約済み
(2F)	BIT(8)	1	*	予約済み
(2F)	1111 111.		*	
(2F)	.... ...1		PLB_UPDATE_PGMINFO2	更新調整情報
(30)	FULLWORD	4	PLB_MEMID	言語メンバー ID
(34)	ADDRESS	4	PLB_GLOBAL_OPTIONS	CEEEOPT のアドレス
(38)	ADDRESS	4	PLB_USER_OPTIONS	CEEUOPT のアドレス
(3C)	ADDRESS	4	PLB_STG_TUNE_ADDR	ストレージ調整域
(40)	ADDRESS	4	PLB_REAL_ENTRY_POINT	実際のエンタリー・ポイント
(44)	CHARACTER	8	PLB_JVMSEVER	jvmserver 名

表 366.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	257	PLB_JVM_CLASS	
(0)	HALFWORD	2	PLB_JVM_CLASS_LENGTH	
(2)	CHARACTER	255	PLB_JVM_CLASS_DATA	

## LLDC - TC ローカル論理装置コード・テーブル

CONTROL BLOCK NAME = DFHLLDC  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (TC) Local Logical Device Code Table  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1988

FUNCTION =

LOCAL LOGICAL DEVICE CODE  
AVAILABILITY LIST

ローカル論理装置コード (LLDC) は、システム論理装置コード (SLDC)  
テーブルで指定されている値をオーバーライドするために使用される  
オプション・テーブルです。LLDC テーブルは、DFHTCT TYPE=TERMINAL  
または DFHTCT TYPE=LDCLIST マクロ命令によって生成されます。

NOTES :

DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS = None  
MODULE TYPE = Control block definition

表 367.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHLLDC	フラグ
(0)	BITSTRING	1	LLDCFLGS	

表 367. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	1... ....		LLDCEXT	"X'80'" EXTENDED LOCAL LIST
(0)	CHARACTER	2	LLDCMN	LOGICAL DEVICE CODE MNEMONIC
(2)	BITSTRING	1	LLDCCD	LOGICAL DEVICE CODE
(2)	.... ..11		LLDCEND	"*" END OF LOCAL LOGICAL DEVICE CODE ENTRY
(2)	.... ..11		LLDCLEN	"*-DFHLLDC" LENGTH OF LOCAL LDC ENTRY

## LUC - パラメーター・リスト

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHLUCPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHLUC Parameter List
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1986, 2014
FUNCTION =
  DFHLUC マクロによって呼び出されるモジュールの要求および
  応答が格納されます。
  DFHLUC マクロを使用して LU6.2 要求が呼び出されると、
  パラメーター・リストの該当フィールドが設定され、
  モジュール DFHZARL が呼び出されます。DFHZARL に渡される情報、
  および DFHZARL から渡される情報はすべて、このパラメーター・
  リストで渡されます。
  また、特定の要求について DFHZARL から DFHZERH および DFHZARR に
  情報を渡すため、および LU6.2 トランザクション・ルーティングについて
  DFHZARL から DFHZXR3 に情報を渡すためにも使用されます。
LIFETIME =
STORAGE CLASS =
LOCATION =
  制御ブロックは、DFHLUC マクロを発行するモジュールの
  LIFO ストレージにあります。これは、呼び出されるモジュールの
  LIFO にコピーされる場合もあります。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS =
  MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None
  DATA AREAS = None
  CONTROL BLOCKS = None
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
  
```

表 368.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	20	DFHLUCDS	
パラメーター・リストの最初の部分は、すべての要求に共通です。				
(0)	CHARACTER	1	LUCOPN0	MAJOR REQUEST BYTE
(1)	CHARACTER	1	LUCOPN1	MINOR REQUEST BYTE 1

表 368. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1)	BIT(8)	1	*	ALLOCATE / ALLOCATE PRIV
(1)	1... ..		LUCNOQ	NOQUEUE の指定
(1)	.1.. ..		LUCASYSV	LUCASYS が有効
(1)	..1. ....		*	APROFILE の指定
(1)	...1. ...		*	
(1)	.... 1...		LUCAPRFV	
(1)	.... .1..		LUCNPRFV	
(1)	.... ..1.		*	NPROFILE の指定
(1)	.... ...1		*	
(1)	BIT(8)	1	*	
(1)	1... ..		LUCFROM	
(1)	.1.. ....		LUCLISTV	LLID データの指定
(1)	..1. ....		*	初期データの提供、または アプリケーション・データの 提供
(1)	...1. ...		*	
(1)	.... 1...		*	
(1)	.... .1..		*	
(1)	.... ..1.		*	
(1)	.... ...1		*	
(1)	BIT(8)	1	*	
(1)	1... ..		LUCABUSE	ISSUE ABEND/ISSUE ERROR
(1)	.1.. ....		*	ユーザー呼び出し
(1)	..1. ....		*	
(1)	...1. ...		*	
(1)	.... 1...		*	
(1)	.... .1..		*	
(1)	.... ..1.		*	
(1)	.... ...1		*	
(1)	BIT(8)	1	*	
(1)	1... ..		LUCNOCHK	ISSUE ATTACH 要求
(1)	.1.. ....		*	TPN チェックは不要



表 368. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1)	..1. ....		*	RECEIVE/RECEIVE FMH 要求
(1)	...1. ...		*	
(1)	.... 1...		*	
(1)	.... .1..		*	
(1)	.... ..1.		*	
(1)	.... ...1		*	
(1)	BIT(8)	1	*	
(1)	1... ....		LUCSET	SET オプションの指定
(1)	.1.. ....		LUCBELOW	DATALOC オプション
(1)	..1. ....		LUCNOLA	ルック・アヘッド・オプション
(1)	...1. ...		*	SYNC-COMMITTED 要求
(1)	.... 1...		*	
(1)	.... .1..		*	
(1)	.... ..1.		*	
(1)	.... ...1		*	
(1)	BIT(8)	1	*	
(1)	1... ....		LUCEXPF	明示的な FORGET の指定
(1)	.1.. ....		LUCIMPF	暗黙的な FORGET 指定
(1)	..1. ....		*	FREE 要求
(1)	...1. ...		*	
(1)	.... 1...		*	
(1)	.... .1..		*	
(1)	.... ..1.		*	
(1)	.... ...1		*	
(1)	BIT(8)	1	*	
(1)	1... ....		LUCFRIMP	IMPLICIT 解放
(1)	.1.. ....		*	
(1)	..1. ....		*	
(1)	...1. ...		*	
(1)	.... 1...		*	
(1)	.... .1..		*	
(1)	.... ..1.		*	
(1)	.... ...1		*	

表 368. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1)	.... 1		*	MINOR REQUEST BYTE 2
(2)	CHARACTER	1	LUCOPN2	
(2)	BIT(8)	1	*	ALLOCATE/ALLOCATE-PRIV
(2)	1... ..		LUCMODNV	LUCMODNM が有効
(2)	.1.. ..		LUCATI	'ATI' 割り振り
(2)	..1. ....		LUCPRIV	ALLOCATE PRIV 要求
(2)	...1. ...		LUCNETV	NETNAME= 指定
(2)	.... 1...		LUCMNPRF	プロファイル・モード名を使用するために設定されるモード名
(2)	.... .1..		*	ISSUE ERROR/ISSUE ABEND
(2)	.... ..1.		*	
(2)	.... ...1		*	
(2)	BIT(8)	1	*	
(2)	1... ..		LUCAMSGV	LUCAMSG、LUCLMSG 有効
(2)	.1.. ..		LUCSENSV	LUCSENSE が有効
(2)	..1. ....		LUCMSGNV	LUCMSGNO が有効
(2)	...1. ...		*	STATE=SEND の指定
(2)	.... 1...		LUCSEND	
(2)	.... .1..		LUCSRECV	STATE=RECEIVE の指定
(2)	.... ..1.		*	RECEIVE 要求
(2)	.... ...1		*	
(2)	BIT(8)	1	*	
(2)	1... ..		LUCLLID	
(2)	.1.. ..		LUCBUFR	受信 BUFFER
(2)	..1. ....		LUCIMMED	SUBTYPE=IMMEDIATE の指定
(2)	...1. ...		*	SEND/SEND-FMH 要求
(2)	.... 1...		*	
(2)	.... .1..		*	
(2)	.... ..1.		*	
(2)	.... ...1		*	
(2)	BIT(8)	1	*	

表 368. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	1... ....		LUCNVIT	INVITE オプション
(2)	.1.. ....		LUCLAST	LAST オプション (SYNC-PREPARE および SYNC-REQ-COMMIT に対しても使用されます)
(2)	..1. ....		LUCCONF	CONFIRM オプション
(2)	...1. ...		LUCFLSH	WAIT (または FLUSH!) オプション
(2)	... 1...		*	MINOR REQUEST BYTE 3
(2)	... .1..		*	
(2)	... ..1.		*	
(2)	... ...1		*	
(3)	CHARACTER	1	LUCOPN3	MINOR REQUEST BYTE 3
(3)	BIT(8)	1	*	システム呼び出し
(3)	1... ....		LUCSYSCL	
(3)	.1.. ....		LUCNOSIG	
(3)	..1. ....		LUCNOSF	
(3)	...1. ...		*	FEEDBACK FOR REQUEST RELATED ERRORS
(3)	... 1...		*	
(3)	... .1..		*	
(3)	... ..1.		*	
(3)	... ...1		*	
(4)	CHARACTER	6	LUCRCODE	FEEDBACK FOR REQUEST RELATED ERRORS
(4)	CHARACTER	1	LUCRCOD1	MAJOR ERROR BYTE
(5)	CHARACTER	1	LUCRCOD2	MINOR ERROR BYTE
(6)	CHARACTER	1	LUCRCOD3	MINOR ERROR BYTE
(7)	CHARACTER	1	LUCRCOD4	予約
(8)	CHARACTER	1	LUCRCOD5	予約
(9)	CHARACTER	1	LUCRCOD6	予約
(A)	CHARACTER	6	LUCSDBLK	FEEDBACK FOR Conversation 関連エラー
(A)	CHARACTER	1	LUCFDBK1	STORAGE DEFINITION
(A)	1... ....		LUCCIDCM	1 - DATA COMPLETE
(A)	.1.. ....		LUCCISYN	1 - SYNCPOINT REQ'D
(A)	..1. ....		LUCCIFRE	1 - FREE REQUESTED

表 368. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A)	...1. ...		LUCCIREC	1 - RECEIVE REQUIRED
(A)	... 1...		LUCCISIG	1 - SIGNAL RECEIVED
(A)	... .1..		LUCCICON	1 - CONFIRMATION REQ'D
(A)	... ..1.		LUCCIERR	1 - ERROR RECEIVED
(A)	... ...1		LUCCIRBK	1 - ROLLBACK REQUESTED
(B)	CHARACTER	1	LUCFDBK2	否定応答の受信
(B)	1... ....		LUCCINEG	
(B)	.1.. ....		LUCCINSU	RECEIVE IMMEDIATE が失敗
(B)	..1. ....		*	
(B)	...1. ...		*	
(B)	... 1...		*	
(B)	... .1..		*	
(B)	... ..1.		*	
(B)	... ...1		*	
(C)	CHARACTER	4	LUCCDRCD	受信したエラー・コード
(10)	ADDRESS	4	LUCTTERQ	ADDRESS OF TCTTE FOR THE CURRENT REQUEST
パラメーター・リストの 2 番目の部分は、一部の要求のみで使用され、また要求ごとに異なる方法で使用されます。				
(14)	CHARACTER	0	LUCORG	ADDITIONAL PARAMETERS ARE OVERLAID ON LUCORG

ALLOCATE および ALLOCATE-PRIV 要求のオーバーレイ

表 369.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	STRUCTURE	52	*	
入力				
(14)	ADDRESS	4	LUCASYS	SYSID (TCTSE) ADDRESS
(18)	CHARACTER	4	LUCNSYS	SYSID (TCTSE) NAME
(1C)	CHARACTER	8	LUCMODNM	MODENAME
出力				

表 369. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(24)	ADDRESS	4	LUCTTEAL	ADDRESS OF ALLOCATED TCTTE
追加入力				
(28)	ADDRESS	4	LUCAPROF	PROFILE のアドレス
(2C)	CHARACTER	8	LUCNPROF	PROFILE の名前
(34)	FULLWORD	4	LUCNETNL	ネット名の長さ
(38)	CHARACTER	8	LUCNETNM	ネット名
(40)	CHARACTER	8	LUCMGAL	モード・グループ割り振り

EXTRACT PROCESS 要求のオーバーレイ

表 370.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	STRUCTURE	92	*	
出力				
(14)	CHARACTER	1	LUCEPCON	CONVTYPE SPECIFIED IN LU6.2 ATTACH FMH RECEIVED
(15)	CHARACTER	1	LUCEPSYN	SYNLEVEL SPECIFIED IN LU6.2 ATTACH FMH RECEIVED
(16)	CHARACTER	1	LUCTTPNL	ACTUAL LENGTH OF TPN IN LU6.2 ATTACH FMH RECEIVED
(17)	CHARACTER	64	LUCTTPN	TPN IN LU6.2 ATTACH FMH RECEIVED
(57)	CHARACTER	1	*	位置合わせ
(58)	ADDRESS	4	LUCPIPDA	PIP リストのアドレス
(5C)	HALFWORD	2	LUCPIPD	LENGTH OF PIPLIST
(5E)	CHARACTER	8	LUCMODEN	モード名
(66)	HALFWORD	2	LUCLUNML	完全修飾 LU 名の長さ
(68)	CHARACTER	8	LUCLUNAM	修飾 LU 名

FREE STORAGE 要求のオーバーレイ

表 371.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	STRUCTURE	4	*	
入力				
(14)	ADDRESS	4	LUCASTG	ADDR STORAGE TO BE FREED

GET-MY-LUNAME 要求のオーバーレイ

表 372.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	STRUCTURE	4	*	
出力				
(14)	ADDRESS	4	LUCALUNM	ADDRESS OF QUALIFIED LUNAME - ONE BYTE LENGTH FOLLOWED BY QUALIFIED LUNAME

ISSUE-ABEND および ISSUE-ERROR 要求のオーバーレイ

表 373.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	STRUCTURE	12	*	
入力				
(14)	ADDRESS	4	LUCAMSG	MESSAGE TEXT ADDRESS
(18)	HALFWORD	2	LUCLMSG	MESSAGE TEXT LENGTH
(1A)	CHARACTER	2	LUCMSGNO	メッセージ番号
(1C)	CHARACTER	4	LUCSENSE	SENSE CODE

ISSUE-ATTACH 要求のオーバーレイ

表 374.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	STRUCTURE	68	*	
入力				
(14)	CHARACTER	1	LUCRQCON	CONVTYPE REQUIRED IN LU6.2 ATTACH FMH SENT

表 374. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(15)	CHARACTER	1	LUCRQSYN	SYNCLVCL REQUIRED IN LU6.2 ATTACH FMH SENT
(16)	CHARACTER	1	LUCFTPNL	LENGTH OF TPN FOR LU6.2 ATTACH FMH SENT
(17)	CHARACTER	64	LUCFTPN	TPN FOR LU6.2 ATTACH FMH SENT
(57)	CHARACTER	1	LUCPIP	PIP DATA TO BE SENT
(57)	1... ..		*	1 - PIP DATA PRESENT
(57)	.1.. ..		*	
(57)	..1. ....		*	
(57)	...1. ...		*	
(57)	.... 1...		*	
(57)	.... .1..		*	
(57)	.... ..1.		*	
(57)	.... ...1		LUCPIPI	

RECEIVE (R) および RECEIVE-FMH (RF) 要求のオーバーレイ

表 375.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	STRUCTURE	16	*	
入力				
(14)	ADDRESS	4	LUCTAREA	INTO AREA ADDR (R, RF)
(18)	FULLWORD	4	LUCTAREL	MAX. APPL LENG (R, RF)
出力				
(1C)	ADDRESS	4	LUCBFPTR	SET DATA ADDR (R, RF)
(20)	FULLWORD	4	LUCTDATL	ACT. DATA LENG (R, RF)

SEND (S)、SEND-FMH (SF)、および INITIAL-CALL 要求のオーバーレイ

表 376.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	STRUCTURE	16	*	
入力				

表 376. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	ADDRESS	4	LUCFDATA	DATA ADDRESS (S, SF)
(18)	FULLWORD	4	LUCFDATL	DATA LENGTH (S, SF)
(1C)	ADDRESS	4	LUCLISTA	LIST アドレス (送信)
(20)	FULLWORD	4	LUCLISTS	LIST サイズ

SYNC-PREPARE 要求のオーバーレイ

表 377.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	STRUCTURE	1	*	
出力				
(14)	CHARACTER	1	LUCSPRET	RESULT OF PREPARE
(14)	1... ....		LUCSPRQD	RQD2 の受信
(14)	.1.. ....		LUCSPFGT	FORGET の受信
(14)	..1. ....		LUCSPHM	HM の受信
(14)	...1. ...		LUCSPVUR	信頼できない応答の受信
(14)	.... 1...		*	
(14)	.... .1..		*	
(14)	.... ..1.		*	
(14)	.... ...1		*	

SYNC-REQ-COMMIT 要求のオーバーレイ

表 378.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	STRUCTURE	1	*	
出力				
(14)	CHARACTER	1	LUCSRRET	RESULT OF REQUEST COMMIT
(14)	1... ....		LUCSRDR2	DR2 の受信
(14)	.1.. ....		LUCSRNVL	無効な応答の受信
(14)	..1. ....		LUCSRHM	HM の受信
(14)	...1. ...		*	
(14)	.... 1...		*	



表 378. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	....1..		*	
(14)	....1.		*	
(14)	....1		*	

SYNC-COMMITTED 要求のオーバーレイ

表 379.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	STRUCTURE	1	*	
出力				
(14)	CHARACTER	1	LUCSCRET	RESULT OF COMMITTED
(14)	1... ..		LUCSCFGT	FORGET の受信
(14)	.1.. ..		LUCSCNVL	無効な応答の受信
(14)	..1. ....		LUCSCHM	HM の受信
(14)	...1. ...		*	
(14)	....1...		*	
(14)	....1..		*	
(14)	....1.		*	
(14)	....1		*	

## 定数

表 380.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
次の定数により、LUCOPN0（主要要求バイト）の値が定義されます。以下のように割り振られます。 X'01' - X'0F' - APPLICATION LEVEL CALLS TO DFHZARL X'10' - X'1F' - SYSTEM LEVEL CALLS TO DFHZARL X'20' - X'??' - FOR CALLS FROM DFHZARL				
1	HEX	01	LUCALLOC	ALLOCATE REQUEST
1	HEX	02	LUCTSIG	TEST-SIGNAL 要求
1	HEX	03	LUCEXTP	EXTRACT PROCESS REQUEST
1	HEX	05	LUCFREE	FREE REQUEST
1	HEX	06	LUCIABN	ISSUE ABEND REQUEST
1	HEX	07	LUCIATT	ISSUE ATTACH REQUEST
1	HEX	08	LUCICON	ISSUE CONFIRMATION REQ

表 380. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	09	LUCIERR	ISSUE ERROR REQUEST
1	HEX	0A	LUCISIG	ISSUE SIGNAL REQUEST
1	HEX	0B	LUCRECV	RECEIVE REQUEST
1	HEX	0C	LUCSEND	SEND REQUEST
1	HEX	0D	LUCWAIT	WAIT REQUEST
1	HEX	10	LUCFRST	FREE STORAGE REQUEST
1	HEX	11	LUCICAL	INITIAL CALL REQUEST
1	HEX	12	LUCPRVAL	ALLOCATE-PRIV REQUEST
1	HEX	13	LUCPREP	SYNC PREPARE REQUEST
1	HEX	14	LUCRQCM	SYNC REQUEST COMMIT REQ
1	HEX	15	LUCCMTD	SYNC COMMITTED REQUEST
1	HEX	16	LUCFGET	SYNC FORGET REQUEST
1	HEX	18	LUCGLUN	LUNAME 取得要求
1	HEX	19	LUCRBCK	SYNC ROLLBACK REQUEST
1	HEX	1A	LUCSFMH	SEND FMH 要求
1	HEX	1B	LUCRFMH	RECEIVE-FMH REQUEST
1	HEX	1C	LUCUNBDC	UNBIND-CLEANUP 要求
1	HEX	1D	LUCISPRE	ISSUE-PREPARE 要求
1	HEX	20	LUCRERP	ERP FMH RECEIVED
1	HEX	21	LUCRNEG	NEG RESP RECEIVED
1	HEX	22	LUCLSDST	CLSDST 呼び出し
1	HEX	23	LUCPRGSD	PURGE-SEND 呼び出し
以下の定数により、主要エラー・バイト LUCRCOD1 の値が定義されます。				
1	HEX	01	LUCEYSI	SYSID エラー
<p>LUCRCOD2 の次の値により、LUCRCOD1 のこの値が修飾されます: '08'X - SYSID はサービス休止です。これは、さらに LUCRCOD3 の次の値により修飾されます: '00'X - ローカル・キューイングは試行されませんでした。'04'X - ローカル・キューイングは成功しませんでした。'0C'X - SYSID は TCT で不明です。これは、さらに LUCRCOD3 の次の値により修飾されます: '00'X - SYSID 名は不明です。'04'X - SYSID 名は TCTSE の SYSID 名ではありません。'08'X - SYSID.MODENAME は不明です。'0C'X - SYSID.PROFILE は不明です。</p>				
1	HEX	02	LUCEYSB	SYSBUSY エラー
1	HEX	03	LUCEINVR	INVREQ ERROR

表 380. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
LUCRCOD2 の次の値により、LUCRCOD1 のこの値が修飾されます: '00'X - セッションは LU6.2 として定義されていません。 '04'X - 会話レベルが誤っています。'08'X - 状態エラー。'0C'X - 同期レベルをサポートできません。'0D'X - マイナスの受信長 (LUCTAREL)。 '10'X - LL カウント・エラー。'11'X - LL が無効です。'12'X - LL が不完全です。'14'X - 無効な要求。'18'X - TPN 送信チェックが失敗しました。 '24'X - ISSUE PREPARE に対する無効な要求。				
上記の LUCRCOD2 修飾子の等価物				
1	HEX	00	LUCERC00	マイナスの受信長
1	HEX	01	LUCERC01	
1	HEX	02	LUCERC02	
1	HEX	03	LUCERC03	
1	HEX	04	LUCERC04	
1	HEX	05	LUCERC05	
1	HEX	06	LUCERC06	
1	HEX	08	LUCERC08	
1	HEX	0C	LUCERC0C	
1	HEX	0D	LUCERC0D	
1	HEX	10	LUCERC10	NOTALLOC エラー
1	HEX	14	LUCERC14	
1	HEX	18	LUCERC18	
1	HEX	1C	LUCERC1C	
1	HEX	20	LUCERC20	
1	HEX	24	LUCERC24	
1	HEX	04	LUCENTAL	
1	HEX	05	LUCELENG	LENGERR ERROR
1	HEX	06	LUCEPROF	PROFILE が見つかりません
1	HEX	11	LUCERLLE	無効な LL
1	HEX	12	LUCERLLI	不完全な LL
LUCRQCON の定数値 (LUCEPCON にも使用されます)				
1	HEX	00	LUCUNMP	CONVTYPE IS UNMAPPED (GDS)
1	HEX	01	LUCMAPD	CONVTYPE IS MAPPED (ELM)
LUCRQSYN の定数値 (LUCEPSYN にも使用されます)				
1	HEX	00	LUCSYNC0	SYNCLEVEL 0 (NOSYNC)

表 380. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	01	LUCSYNC1	SYNCLEVEL 1 (CONFIRM)
1	HEX	02	LUCSYNC2	SYNCLEVEL 2 (SYNCPT)
制御ブロックの長さを定義します。				
4	DECIMAL	112	LUCLSTG	

## LUM - パラメーター・リスト

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHLUMPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHLUCM Parameter List
  Licensed Materials - Property of IBM
  Restricted Materials of IBM
  5655-Y04
  (C) Copyright IBM Corp. 1989, 1994
FUNCTION =
  DFHLUCM マクロによって呼び出されるモジュールの要求および応答が
  格納されます。
  DFHLUCM マクロを使用して LU6.2 マイグレーション要求が呼び出されると、
  パラメーター・リストの該当フィールドが設定され、モジュール DFHZARM
  が呼び出されます。
LIFETIME =
STORAGE CLASS =
LOCATION =
  制御ブロックは、DFHLUCM マクロを発行したモジュールの LIFO ストレージ
  にあります。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS =
  MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None
  DATA AREAS = None
  CONTROL BLOCKS = None
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
-----

```

表 381.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	16	DFHLUMDS	
MAJOR AND MINOR REQUEST BYTES				
(0)	BIT(8)	1	LUMOPN0	MAJOR REQUEST BYTE
(1)	BIT(8)	1	LUMOPN1	MINOR REQUEST BYTE 1
(2)	BIT(8)	1	LUMOPN2	MINOR REQUEST BYTE 2
(3)	BIT(8)	1	LUMOPN3	MINOR REQUEST BYTE 3
OTHER DEFINITIONS				
(4)	ADDRESS	4	LUMTTERQ	ADDRESS OF TCTTE FOR THE CURRENT REQUEST
(8)	CHARACTER	4	LUMCDRCD	ERROR CODE, IF ANY, THAT HAS OCCURRED

表 381. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	CHARACTER	4	LUMPARMS	OVERLAY FOR ADDITIONAL PARAMETERS WHERE NEEDED
(C)	CHARACTER	2	LUMGDSID	GDS ID THAT IS EITHER UNKNOWN OR UNSUPPORTED
(E)	CHARACTER	2	*	予約

## 定数

表 382.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
以下の定数により、バイトの値が定義されます。 LUMOPNO				
1	HEX	01	LUMSEND	SEND REQUEST
1	HEX	02	LUMWAIT	WAIT REQUEST
1	HEX	03	LUMRECV	RECEIVE REQUEST
1	HEX	04	LUMSIGN	SIGNAL REQUEST
1	HEX	06	LUMFREE	FREE REQUEST
1	HEX	07	LUMBDID	INVALID ID REQUEST
1	HEX	08	LUMRSET	RESET REQUEST

## LUSDS - ZCP LU サービス・マネージャー・パラメーター

CONTROL BLOCK NAME = DFHLUSPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (ZCP) LU services manager parameter list.

Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1989, 1993

FUNCTION =

この制御ブロックは、パラメーター情報を LU サービス・マネージャーに渡すために使用されます。

この制御ブロックの PLX バージョンは、アセンブラー・バージョンと若干異なりますので注意してください。

1. アセンブラー・バージョンには、DFHIC GET/PUT で使用される 2 つのハーフワードが接頭部として付加されます。PLX バージョンのユーザーは、その追加のストレージ自体の定義を管理する必要があります。この明白な問題点は、PLX バージョンの方がコマンド・レベルの使用で便利であるという点でバランスが保たれます。コマンド・レベルの使用では、長さがデータから論理的に分離されます。
2. アセンブラー・バージョンでは、DCE サインオフ構造が定義されません。これは、この構造を使用するアセンブラー・コードがないためです。

LIFETIME =  
 STORAGE CLASS =  
 LOCATION =  
 INNER CONTROL BLOCKS =  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS =

MODULE TYPE = Control block definition

EXTERNAL REFERENCES =

DATA AREAS =

CONTROL BLOCKS =

GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =

表 383.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	DFHLUSPS	2
(0)	CHARACTER	20	LUS_PV_PARM_LIST	
(0)	BIT(8)	1	LUSTYPE	CALL TYPE
(1)	BIT(8)	1	*	予約
(2)	HALFWORD	2	LUSUSERL	USERID II(SIGNOFF)
(4)	CHARACTER	4	LUSNSYS	SYSID NAME
(8)	CHARACTER	8	LUSUSER	USERID (SIGNOFF)
(10)	ADDRESS	4	LUSURDA	A(URD)
(0)	CHARACTER	*	LUS_DCE_PARM_LIST	データを示します。
(0)	CHARACTER	4	LUS_IDENTIFIER	
(4)	UNSIGNED	1	LUS_ITEM_COUNT	UUID の数
(5)	CHARACTER	54	UUID_ENTRIES (*)	LOFT または LOTT テーブル
(5)	UNSIGNED	1	LUS_TABLE_FLAG	
(6)	CHARACTER	4	LUS_CONNECTION	接続 ID
(A)	CHARACTER	16	LUS_CURRENT_UUID	現在の UUID
(1A)	CHARACTER	32	LUS_PARTNER_UUIDS	パートナーの UUID
(3A)	UNSIGNED	1	LUS_MECHANISM_ID	メカニズム

## 定数

表 384.

長さ	タイプ	値	名前	説明
以下の定数により、バイトの値が定義されます。 LUSTYPE				
1	HEX	05	LUSRSYNC	RESYNC
1	HEX	06	LUSOFF	SIGNOFF
1	HEX	07	LUSTOUT	TIMEOUT
以下の定数により、LUS_IDENTIFIER の値が定義されます。				
4	CHARACTER	*DCE	LUS_DCE	
以下の定数により、LUS_TABLE_FLAG の値が定義されます。				

表 384. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	01	LUS_SIGNED_ON_TO	
1	HEX	02	LUS_SIGNED_ON_FROM	
以下の定数により、LUS_MECHANISM_ID0 の値が定義されます。				
1	HEX	01	LUS_DCE_TICKET	

## MAP - BMS マップ・オブジェクト DSECT

DESCRIPTIVE NAME = CICS/ESA BMS MAP OBJECT DSECT  
 DUAL LANGUAGE DSECT  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1997, 1998  
 FUNCTION = BMS マップ・オブジェクトの二重言語 DSECT。  
 マップ・セット・ヘッダー、テーブル・マップ、マップ・ヘッダー、  
 マップ名の別名拡張域、およびフィールド仕様の個々のセクション  
 が含まれます。  
 このマップ・オブジェクトは、SYSPARM=MAP を指定するマップの  
 アセンブル時にマップ定義マクロによって作成されます。これは、  
 PPT エントリーを使用してプログラム・ライブラリーに保管されます。  
 DFHMCP によってメイン・メモリーにロードされます。  
 このマップ・オブジェクトは BMS モジュールによって参照されます。  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = NONE  
 MODULE TYPE = Control Block  
 EXTERNAL REFERENCES = NONE  
 MACROS = NONE

表 385.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	DFHMAPDS	DUMMY SECTION - MAP DESCRIPTION
MAP SET SPECIFICATIONS				
(0)	CHARACTER	8	BMSNAME	MAP SET NAME
(8)	UNSIGNED	1	BMSTRL	PAGE OVERFLOW TRAILER LENGTH
(9)	CHARACTER	1	*	RESERVED
(A)	CHARACTER	2	BMSDELDLM	DEFAULT LDC MNEMONIC
(C)	CHARACTER	0	BMSMSHEA	MAP SET HEADER ENDING ADDRESS

### TAB FORMAT MAP SPECIFICATIONS

表 386.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	18	BMSTABM	

表 386. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
FIELDS ARE SEQUENCE SENSITIVE WITH NORMAL MAP				
(0)	CHARACTER	1	BMSMTI	MAP TYPE INDICATOR
(1)	CHARACTER	3	*	RESERVED
(4)	BIT(8)	1	BMSTFMI	TAB MAP INDICATOR
(4)	1... ....		*	VERTICAL TAB MAP
(4)	.1.. ....		BMSTFMV	
(4)	..1. ....		BMSTFMH	
(5)	CHARACTER	3	*	RESERVED
(8)	CHARACTER	8	BMSTFN	TAB MAP NAME
(10)	HALFWORD	2	BMSTFL	TAB MAP LENGTH
(12)	CHARACTER	0	BMSTFEA	ENDING ADDRESS

#### MAP SPECIFICATIONS

表 387.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	79	BMSMAPH	
FIELDS ARE SEQUENCE SENSITIVE WITH TAB FORMAT MAP				
(0)	HALFWORD	2	BMSMHLL	MAP HEADER LENGTH 0 FOR PRE1.7 MAPS X'8100' FOR TAB MAPS
(0)	CHARACTER	1	BMSMT	MAP TYPE CODE
(1)	CHARACTER	1	*	RESERVED
(2)	CHARACTER	2	BMSIPR	NAME OF INPUT PARTITION
(4)	ADDRESS	4	BMSMDA	MAP DATA ADDRESS
(4)	CHARACTER	2	BMSOPR	NAME OF OUTPUT PARTITION
(6)	CHARACTER	2	BMSAPR	NAME OF ACTIVE PARTITION
(8)	CHARACTER	8	BMSMNAME	MAP NAME
(10)	HALFWORD	2	BMSMS	MAP LENGTH, INCLUDING ANY MAP HEADER EXTENSION AREA



表 387. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(12)	HALFWORD	2	BMSMSSL	IF BMSMODE(BMSMHEXT) IS SET ON THEN THIS IS THE OFFSET OF THE MAP HEADER EXTENSION AREA FROM THE START OF THE MAP HEADER. ON ENTRY TO DFHML1 IT HOLDS (NUMBER OF FIELDS)*10 AND DFHML1 USES THIS FIGURE OTHERWISE IT IS IGNORED
(14)	HALFWORD	2	BMSMSI	INPUT WORK AREA LENGTH
(16)	HALFWORD	2	BMSMSO	OUTPUT WORK AREA LENGTH
(18)	CHARACTER	1	BMSMODE	MAP DESCRIPTOR FLAG BYTE
(18)	1... ....		BMSMODO	MODE = OUT
(18)	.1.. ....		BMSMODI	MODE = IN
(18)	..1. ....		BMSMHEXT	THIS MAP OR MAP COPY HAS A MAP HEADER EXTENSION AREA
(18)	...1. ...		*	THIS MAP ELIGIBLE FOR OUTBOARD FORMATING, IF ON AT ASSEMBLY TIME. IF ON IN M32 - MAP IS USED FOR OUTBOARD FORMAT
(18)	.... 1...		BMSMODOF	
(18)	.... .1..		BMSMODOR	THIS MAP (COPY) WHICH IS USED WITH AN OUTBOARD FORMAT HAS BEEN RELOCATED BY PBP. SET BY PBP, TESTED BY M32
(18)	.... ..1.		BMSMODTC	THIS MAP (COPY) ALSO CONTAINS A TIOA COPY
(18)	.... ...1		BMSDATB	DATA = BLOCK
(19)	CHARACTER	1	BMSWCC	3270 WRITE CONTROL CHARACTER
(1A)	HALFWORD	2	BMSCURSR	3270 CURSOR POSITION
(1C)	CHARACTER	1	BMSMARG	MAP MARGIN
(1C)	1... ....		*	

表 387. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1C)	.1.. ....		*	JUSTIFY = BOTTOM
(1C)	..1. ....		*	
(1C)	...1. ...		*	
(1C)	.... 1...		BMSMARBG	
(1C)	.... .1..		BMSMARGR	
(1C)	.... ..1.		BMSMARGL	
(1C)	.... ...1		BMSMARGF	
(1D)	UNSIGNED	1	BMSML	MAP LENGTH - NUMBER OF LINES
(1E)	UNSIGNED	1	BMSMW	MAP WIDTH - NUMBER OF COLUMNS
(1F)	UNSIGNED	1	BMSMSL	MAP STARTING LINE NUMBER
(20)	UNSIGNED	1	BMSMSC	MAP STARTING COLUMN NUMBER
(21)	CHARACTER	1	BMSMI	MAP INDICATORS
(21)	1... ....		BMSMIXM	EXTENDED ATTRS IN MAP
(21)	.1.. ....		BMSMIXD	EXTENDED ATTRS IN APPLICATION STRUCTURE
(21)	..1. ....		BMSMIAL	1 = ALIGNED MAP, 0 = UNALIGNED MAP
(21)	...1. ...		BMSMI16	MAP ASSEMBLED AT CICS/VS 1.6 OR LATER
(21)	.... 1...		BMSMICL	CURSOR IN FIELD IND REQD *
(21)	.... .1..		BMSMIH	HEADER MAP
(21)	.... ..1.		BMSMIT	TRAILER MAP
(21)	.... ...1		BMSMIS	FIELDS ARE NOT IN SEQUENCE
(22)	CHARACTER	1	BMSMSTR2	TYPE REQUEST BYTE TWO FROM TCA
(23)	CHARACTER	1	BMSMSTR3	TYPE REQUEST BYTE THREE FROM TCA
(23)	1... ....		*	HONEYCOMB REQD ON O/P MAPPING * (EXEC I/F ONLY)
(23)	.1.. ....		*	
(23)	..1. ....		BMSMSHON	

表 387. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(23)	...1. ...		*	CURSOR = NUMBER
(23)	... 1...		BMSMSTC	
(23)	... .1..		BMSMSTCW	
(24)	CHARACTER	1	BMSMSTR4	TYPE REQUEST BYTE FOUR FROM TCA
(24)	1... ....		*	DATA = NO
(24)	.1.. ....		BMSMSTDN	
(24)	..1. ....		BMSMSTRS	
(24)	...1. ...		*	TYPE = MAP
(24)	... 1...		*	
(24)	... .1..		BMSMSTRM	
(24)	... ..1.		BMSMSTRE	
(24)	... ..1		BMSMSTRI	
(24)	... ..1		BMSMSTRI	
(25)	CHARACTER	1	BMSMSTR5	TYPE REQUEST BYTE FIVE FROM TCA
(25)	1... ....		BMSMSTRB	TYPE = PAGEBLD
(25)	.1.. ....		*	TYPE = OUT
(25)	..1. ....		*	
(25)	...1. ...		*	
(25)	... 1...		*	
(25)	... .1..		BMSMSTRO	
(25)	... .1..		BMSMSTRO	
(26)	HALFWORD	2	BMSMSCP	CURSOR POSITION FROM TCA
(26)	HALFWORD	2	BMSDESCO	ロードされたマップ・セットの ADS 記述子のオフセット (存在する場合)
(28)	CHARACTER	1	BMSMSWCC	WRITE CONTROL CHARACTERS FROM TCA
(29)	UNSIGNED	1	BMSATNO	FOR EXTENDED FORMAT MAPS, THE NUMBER OF BYTES IN BMSMATTS AND BMSDATTS =12 FOR RELEASE 1.7
(29)	CHARACTER	1	BMSMI2	MAP INDICATOR EXTENSION
(29)	1... ....		BMSMI2RM	KANJI EXTENDED ATTRS IN MAP *

表 387. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(29)	.1.. ....		BMSMI2RD	KANJI EXTENDED ATTRS IN APPLICATION STRUCTURE
(2A)	CHARACTER	0	BMSMSEA	MAP SPECIFICATION ENDING ADDRESS FOR PRE1.7 MAPS
EXTENDED FORMAT MAPS FOLLOWING FIELDS ARE ADDED FOR CICS R1.7 MAPS ASSEMBLED IN R170 AND AFTER WILL CONTAINS THESE FIELDS IN THE MAP HEADER				
(2A)	ADDRESS	4	BMSMCA	MAP CHAIN ADDRESS
(2E)	HALFWORD	2	BMSMAL	LENGTH OF ATTRIBUTES IN FIELD IN MAP
(30)	HALFWORD	2	BMSDAL	LENGTH OF ATTRIBUTES IN FIELD IN DATA STRUCTURE *
(32)	CHARACTER	12	BMSMATTS	MASK FOR ATTRIBUTES IN MAP FIELD: 00 - ATTR NOT IN FIELD NN - INDEX OF ATTR IN FLD *
(3E)	CHARACTER	12	BMSDATTS	MASK FOR ATTRIBUTES IN DATA STRUCTURE FIELD 00 - ATTR NOT IN FIELD NN - INDEX OF ATTR IN FLD *
(4A)	UNSIGNED	1	BMSFLDSL	LENGTH OF FIELD SEPARATOR 0 IF NOT SPECIFIED
(4B)	CHARACTER	4	BMSFLDSP	FIELD SEPARATOR UP TO FOUR CHARACTERS
(4F)	CHARACTER	0	BMSXMSEA	MAP SPECIFICATION ENDING ADDRESS FOR EXTENDED FORMAT MAPS

#### FIELD SPECIFICATIONS

表 388.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	BMSFLD	FIELD SPEC NO EXTATT
(0)	CHARACTER	8	BMSFSL	
(0)	HALFWORD	2	BMSFPP	
(0)	UNSIGNED	1	BMSFPP_BYTE1	

表 388. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1)	UNSIGNED	1	BMSFPP_BYTE2	FIELD PAGE BYTE2
(2)	HALFWORD	2	BMSFL	FIELD LENGTH
(4)	CHARACTER	1	BMSFDFB	FIELD DESCRIPTOR FLAG BYTE
(4)	1... ..		BMSFDCM	CASE = MIXED
(4)	.1.. ..		BMSFDGFE	GROUP FIELD ENTRY
(4)	..1. ....		BMSFDGFD	GROUP FIELD DESCRIPTOR
(4)	...1. ...		BMSFDPDA	ATTRB = DET
(4)	.... 1...		BMSFDJZ	JUSTIFY = ZERO
(4)	.... .1..		BMSFDJR	JUSTIFY = RIGHT
(4)	.... ..1.		BMSFDDD	INITIAL = ANY USER INFORMATION
(4)	.... ...1		BMSFDNF	DSECT ENTRY EXISTS
(5)	CHARACTER	1	BMSFA	FIELD ATTRIBUTE
(6)	HALFWORD	2	BMSFP	FIELD POSITION
(8)	CHARACTER	0	BMSFEA	FIELD ENDING ADDRESS
(8)	CHARACTER	4	BMSXATTR	EXTENDED ATTRIBUTES
(8)	CHARACTER	1	BMSFXC	FIELD COLOR ATTRIBUTE
(9)	CHARACTER	1	BMSFXP	FIELD PSS ATTRIBUTE
(A)	CHARACTER	1	BMSFXH	FIELD HIGHLIGHT ATTRIBUTE
(B)	CHARACTER	1	BMSFXV	FIELD VALIDATION ATTRIBUTE
(C)	CHARACTER	0	BMSFEAL	FIELD END ADDRESS IF EXTENDED ATTRIBUTES INCLUDED

ALIAS EXTENSION AREA  
 THIS IS THE FIRST USE OF A MAP HEADER EXTENSION AREA. THIS  
 FOLLOWS THE LAST FIELD IN A MAP, AND IS POINTED TO BY BMSMSS  
 THE FLAG BMSMODE(BMSMHEXT) IS SET ON IF THIS AREA IS PRESENT  
 THIS AREA CONTAINS A NUMBER OF EXTENSION RECORDS, EACH HEADE  
 BY ONE BYTE LENGTH AND TYPE FIELDS. IT IS THUS EXTENDABLE.  
 NOTE HOWEVER THAT THE CICS/VS 1.5 OBF CODE DOES NOT TEST THE  
 EXTENSION RECORD TYPE AND LENGTH. ANY FURTHER USE OF THIS  
 MAY REQUIRE REWORK OF THE OBF SUPPORT IN PBP AND M32.  
 THE MAP ALIAS EXTENSION RECORD IS USED FOR PASSING THE NAMES  
 OF OUTBOARD MAP-GROUP AND OUTBOARD FORMAT TO M32

表 389.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	19	BMSALIAS	LENGTH OF ALIAS EXTENSION
(0)	UNSIGNED	1	BMSALLNG	
(1)	CHARACTER	1	BMSALTYP	
(1)	1... ....		*	ALIAS EXTENSION TYPE CODE
(1)	.1.. ....		*	
(1)	..1. ....		*	
(1)	...1. ...		*	
(1)	.... 1...		*	
(1)	.... .1..		*	
(1)	.... ..1.		*	
(1)	.... ...1		BMSALTEQ	
(2)	CHARACTER	8	BMSOGNME	OUTBOARD MAP-GROUP NAME
(A)	CHARACTER	8	BMSOFNME	OUTBOARD FORMAT NAME
(12)	CHARACTER	1	BMSOFFLG	フラグ・バイト
(12)	1... ....		*	MAP-GROUP NAME SUFFIXED
(12)	.1.. ....		*	
(12)	..1. ....		*	
(12)	...1. ...		*	
(12)	.... 1...		*	
(12)	.... .1..		*	
(12)	.... ..1.		*	
(12)	.... ...1		BMSOFMGS	
(13)	CHARACTER	0	BMSALEND	END OF ALIAS EXTENSION AREA

#### 定数

表 390.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	81	BMSMTF	INDICATING TAB MAP
1	HEX	C0	BMSMODIO	MODE = INOUT

表 390. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	FF	BMSMSLN	LINE = NEXT
1	HEX	FE	BMSMSLS	LINE = SAME
1	HEX	FF	BMSMSCN	COLUMN = NEXT
1	HEX	FE	BMSMSCS	COLUMN = SAME
1	HEX	C0	BMSMSTDY	DATA = YES

## MBCA - 一時データ・バッファ制御

DESCRIPTIVE NAME = Transient Data Buffer Control  
CICS/ESA AP Domain

Licensed Materials - Property of IBM

Restricted Materials of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1982, 1994

FUNCTION =

コピーブック DFHMBCPS は、DFHMBCA、DFHMBCB、および DFHMQCB 構造を提供します。

DFHMBCA はバッファ共通域 (MBCA) を示します。1 つの MBCA のみが割り振られます。

DFHMBCB はバッファ制御ブロック (MBCB) を示します。入出力バッファごとに 1 つの MBCB が割り振られます。

DFHMQCB はキュー制御ブロック (MQCB) を示します。入出力バッファごとに 1 つの MQCB が割り振られます。MQCB は、所定のキューのレコードを格納する入出力バッファの検索を最適化するために使用されます。

LIFETIME =

制御ブロックおよび入出力バッファの存続期間は、基本的に CICS の存続期間と同じです。

STORAGE CLASS =

制御ブロックは、DFHTDG31 サブプールから割り振られたストレージに保管されます。

入出力バッファは、必要に応じて、DFHTDIOB サブプールから割り振られたストレージに保管されます。

入出力バッファの数は、SIT パラメーター/オーバーライドとして定義されるので注意してください。

また、割り振られる入出力バッファの数は、要求の数を超える場合がありますが、これが原因でさらにページが割り振られることはありません。

LOCATION =

MBCA は TDST から配置されます。

MBCB は、アンカーが MBCA に配置されている、次の 3 つの双方向チェーンのうちのいずれかに配置されます。

1. 未割り振り、入出力バッファは (論理的に) 空
2. 未割り振り、入出力バッファに有効なデータが含まれる
3. 割り振り済み、入出力バッファは (論理的に) 変更済み

MQCB は、多数の双方向チェーンのうちのいずれかに配置されます。

1. 関連する MBCB がチェーン 1 にある場合、アンカーは MBCA に配置
2. 関連する MBCB がチェーン 2 またはチェーン 3 にある場合、アンカーは関連する DCTE に配置

各 MQCB は、それに関連する MBCB から配置される場合と、その逆の場合があります。

INNER CONTROL BLOCKS =

内部制御ブロックはありません。

NOTES :

DEPENDENCIES =

S/370

RESTRICTIONS =

制約事項はありません。

MODULE TYPE =

制御ブロック定義。

MULTIPLE BUFFERS - BUFFER COMMON AREA (MBCA)

表 391.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	112	DFHMBCA	接頭部
(0)	CHARACTER	16	MBCA_PREFIX	
(0)	HALFWORD	2	MBCA_LENGTH	- 長さ
(2)	CHARACTER	1	MBCA_ARROW	- 値 - '>'
(3)	CHARACTER	3	MBCA_DFH	- 値 - 'DFH'
(6)	CHARACTER	2	MBCA_DOMID	- 値 - 'TD'
(8)	CHARACTER	8	MBCA_BLOCK	- 値 - 'MBCA'
(10)	CHARACTER	4	*	MBCA STATUS
(10)	CHARACTER	1	MBCAFLG0	- I/O BUFFERS
(10)	1... ....		MBCABFAL	- ALLOCATED
(10)	.1... ....		MBCABFRQ	- REQUIRED
(10)	..11 1111		*	- 予約済み
(11)	CHARACTER	1	MBCAFLG1	- 予約済み
(11)	BIT(8)	1	*	- 予約済み
(12)	CHARACTER	1	MBCAFLG2	- 予約済み
(12)	BIT(8)	1	*	- 予約済み
(13)	CHARACTER	1	MBCAFLG3	- 予約済み
(13)	BIT(8)	1	*	- 予約済み
(14)	CHARACTER	12	*	I/O BUFFERS
(14)	FULLWORD	4	MBCANBFR	- #(BUFFERS REQUESTED)
(18)	FULLWORD	4	MBCANBFA	- #(BUFFERS ALLOCATED)
(1C)	FULLWORD	4	MBCABFSZ	- L(EACH BUFFER)
(20)	CHARACTER	32	*	MBCB CHAIN ANCHORS
(20)	CHARACTER	8	MBCACHN1	- UNALLOC/EMPTY CHAIN
(20)	ADDRESS	4	MBCAFCN1	- A(FIRST MBCB)
(24)	ADDRESS	4	MBCABCN1	- A(LAST MBCB)
(28)	CHARACTER	8	MBCACHN2	- UNALLOC/VALID CHAIN
(28)	ADDRESS	4	MBCAFCN2	- A(FIRST MBCB)
(2C)	ADDRESS	4	MBCABCN2	- A(LAST MBCB)
(30)	CHARACTER	8	MBCACHN3	- ALLOCATED CHAIN
(30)	ADDRESS	4	MBCAFCN3	- A(FIRST MBCB)
(34)	ADDRESS	4	MBCABCN3	- A(LAST MBCB)
(38)	CHARACTER	8	MBCACHNS	- STATIC CHAIN
(38)	ADDRESS	4	MBCAFCNS	- A(FIRST MBCB)



表 391. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3C)	ADDRESS	4	*	- 予約済み
(40)	CHARACTER	8	*	MQCB CHAIN ANCHORS
(40)	CHARACTER	8	MBCACHNQ	- QUEUE INDEPENDENT CHAIN
(40)	ADDRESS	4	MBCAFCNQ	- A(FIRST MQCB)
(44)	ADDRESS	4	MBCABCNQ	- A(LAST MQCB)
(48)	CHARACTER	8	MBCA_SRC	MBCB 割り振りチェーン
(48)	ADDRESS	4	MBCA_TCA_P	- A(owning TCA) または 0
(4C)	ADDRESS	4	MBCA_MWCB_P	- A(first MWCB) または 0
(50)	CHARACTER	32	*	MBCB STATISTICS
(50)	CHARACTER	12	*	- ALLOCATION REQUESTS
(50)	FULLWORD	4	MBCATNAL	- TOTAL
(54)	FULLWORD	4	MBCACNAL	- CURRENT CONCURRENT
(58)	FULLWORD	4	MBCAMXAL	- MAXIMUM CONCURRENT
(5C)	CHARACTER	12	*	- QUEUED REQUESTS
(5C)	FULLWORD	4	MBCATNWT	- TOTAL
(60)	FULLWORD	4	MBCACNWT	- CURRENT CONCURRENT
(64)	FULLWORD	4	MBCAMXWT	- MAXIMUM CONCURRENT
(68)	CHARACTER	8	*	- # CONTAINING VALID DATA
(68)	FULLWORD	4	MBCACNIU	- CURRENT
(6C)	FULLWORD	4	MBCAMXIU	- MAXIMUM
(70)	CHARACTER	0	*	

MULTIPLE BUFFERS - BUFFER CONTROL BLOCK (MBCB)

表 392.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	56	DFHMBCB	MBCB CHAINS
(0)	CHARACTER	12	*	
(0)	CHARACTER	8	*	
(0)	ADDRESS	4	MBCBFCHN	- A(NEXT MBCB)
(4)	ADDRESS	4	MBCBBCHN	- A(PREVIOUS MBCB)
(8)	CHARACTER	4	*	- STATIC CHAIN
(8)	ADDRESS	4	MBCBSCHN	- A(NEXT MBCB) OR 0

表 392. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	CHARACTER	4	*	I/O BUFFER STATUS
(C)	CHARACTER	1	MBCBFLG0	- ALLOCATION
(C)	1... ....		MBCBLCKD	- PREEMPTED
(C)	.111 1111		*	- 予約済み
(D)	CHARACTER	1	MBCBFLG1	- CONTENTS
(D)	1... ....		MBCBVALD	- VALID
(D)	.111 1111		*	- 予約済み
(E)	CHARACTER	1	MBCBFLG2	- ACTIONS
(E)	1... ....		MBCBPTRQ	- WRITE
(E)	.1... ....		MBCBGTRQ	- READ
(E)	..11 1111		*	- 予約済み
(F)	CHARACTER	1	MBCBFLG3	- 予約済み
(F)	BIT(8)	1	*	- 予約済み
(10)	CHARACTER	24	*	I/O BUFFER PARAMETERS
(10)	CHARACTER	12	*	- LOCATION、DEFINED BY
(10)	ADDRESS	4	MBCBABFR	- A(I/O BUFFER)
(14)	FULLWORD	4	MBCBLBFR	- L(I/O BUFFER)
(18)	ADDRESS	4	MBCBACDF	- A(CIDF)
(1C)	CHARACTER	8	*	- CONTENTS、DEFINED BY
(1C)	FULLWORD	4	MBCBCRBA	- RBA(CI)
(20)	ADDRESS	4	MBCBMRCA	- A(MRCA)
(24)	ADDRESS	4	MBCB_DCTE_P	- A(DCTE) または 0
(28)	CHARACTER	8	*	関連付けられた制御ブロック
(28)	ADDRESS	4	MBCB_MQCB_P	- A(MQCB)
(2C)	ADDRESS	4	MBCB_MRCB_P	- A(MRCB) または 0
(30)	CHARACTER	8	MBCB_SRC	MBCB 優先使用チェーン
(30)	ADDRESS	4	MBCB_TCA_P	- A(owning TCA) または 0
(34)	ADDRESS	4	MBCB_MWCB_P	- A(first MWCB) または 0
(38)	CHARACTER	0	*	

MULTIPLE BUFFERS - QUEUE CONTROL BLOCK (MQCB)

表 393.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	16	DFHMQCB	QUEUE SPECIFIC CHAIN
(0)	CHARACTER	8	*	
(0)	ADDRESS	4	MQCBFCHN	- A(NEXT MQCB)
(4)	ADDRESS	4	MQCBBCHN	- A(PREVIOUS MQCB)
(8)	CHARACTER	8	*	関連付けられた制御ブロック
(8)	ADDRESS	4	MQCB_MBCB_P	- A(MBCB)
(C)	CHARACTER	4	*	- 予約済み
(10)	CHARACTER	0	*	

## MCA - マップ制御域記述

DESCRIPTIVE NAME = CICS TS MAP CONTROL AREA DESCRIPTION  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1984  
 FUNCTION = 3270 または LU1 SCS プリンター装置の BMS 出力データ・ストリーム  
 をセットアップするためのマップ制御域を示します。  
 この域には、3270 または LU1 SCS プリンター装置の  
 ページ・ビルド・プロセスで使用されるいずれかのマップに  
 関連する情報が格納されます。  
 データの 1 ページのマップ制御域は、現在の TTP に  
 含まれるフィールド TTPMMFCP にアンカー処理される  
 チェーンで維持されます。チェーンは、各マップで処理される  
 次のフィールドのフィールド位置の順番で維持されます。  
 チェーンの最後のマップ制御域は、ゼロ・チェーン・アドレスと  
 最大可能フィールド位置のみ含むダミー MCA に常になります。  
 各 MCA には、データ・ストリームを構築するのに必要な  
 マップ・ヘッダーのフィールドのコピーが含まれます。  
 データの 1 ページのすべてのマップ制御域は、最初の 1 つの  
 域がダミー MCA になるストレージの 1 つの域に格納  
 されます。  
 EXTERNAL REFERENCES :  
 NONE  
 TABLES :  
 NONE  
 MACROS :  
 NONE  
 METHOD :  
 USED BY DFHM32 AND DFHML1 TO HOLD INFORMATION  
 ABOUT A SINGLE MAP AND ITS FIELDS.

表 394.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMCADS	MCA SELF IDENTIFICATION. SET TO 'MCAD' WHEN AN MCA IS CREATED
(0)	CHARACTER	4	MCACBID	
(4)	ADDRESS	4	MCACHAIN	ADDRESS OF NEXT MCA IN CHAIN

表 394. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	HALFWORD	2		RESERVED
(A)	HALFWORD	2	MCAFPF	PAGE ADDRESS OF CURRENT FIELD (COPY OF BMSFPF)
(A)	.... 11..		MCADEL	"*-DFHMCADS" DUMMY MCA LENGTH
(C)	ADDRESS	4	MCAMAP	ADDRESS OF MAP
(10)	ADDRESS	4	MCATIOA	TIOA のアドレス
(14)	ADDRESS	4	MCADEA	ADDRESS OF END OF TIOA
THE FOLLOWING TWO WORDS ARE ACCESSED VIA LM AND STM INSTRUCTIONS				
(18)	ADDRESS	4	MCADATA	CURRENT DATA ADDRESS IN TIOA
(1C)	ADDRESS	4	MCAFIELD	CURRENT FIELD ADDRESS IN MAP
(20)	CHARACTER	1	MCAMODE	MAP DESCRIPTOR FLAG BYTE (COPY OF BMSMODE)
(21)	CHARACTER	1	MCAMSTR4	TYPE REQUEST BYTE FOUR FROM TCA (COPY OF BMSMSTR4)
(21)	1... ....		MCAMSTDT	"X'80" DATA CAN BE TAKEN FROM THE TIOA
(21)	.1... ....		MCAMSTDM	"X'40" DATA CAN BE TAKEN FROM THE MAP
(22)	CHARACTER	1	MCAMI	MAP INDICATORS (COPY OF BMSMI)
(23)	CHARACTER	1	MCAMI2	MAP INDICATORS (COPY OF BMSMI2)
(24)	CHARACTER	1		RESERVED
(25)	CHARACTER	1	MCAFLAG	FLAGS FOR INTERNAL USE
(25)	1... ....		MCAGMF	"X'80" MF (MODIFY FIELD) TO BE GENERATED RATHER THAN SFE(START FIELD EXTENDED)
(25)	.1... ....		MCANOSC	"X'40" NO SHIFT OUT / SHIFT IN CHARACTERS ALLOWED IN DATA
(25)	..1. ....		MCAMHSA	"X'20" MAP CONTAINS SOSI FIELD ATTRIBUTE

表 394. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(26)	HALFWORD	2	MCAMHLL	OFFSET TO FIRST MAP FIELD
(28)	HALFWORD	2	MCAMAL	NUMBER OF MAT ATTRIBUTES
(2A)	HALFWORD	2	MCADAL	NUMBER OF ADS ATTRIBUTES
(2C)	CHARACTER	12	MCATERMM	MAP/TERMINAL MASK
(31)	CHARACTER	1	MCATERSO	SOSI MASK BYTE
(38)	CHARACTER	12	MCATERMD	DSECT/TERMINAL MASK
(44)	CHARACTER	13	MCAMXAT0 (0)	MAP FIELD ATTRIBUTE WORK AREA
(44)	CHARACTER	1		THIS BYTE MUST BE ZERO
(45)	CHARACTER	12	MCAMXAT	COPY OF MAP FIELD ATTRIBUTES
(51)	CHARACTER	13	MCADXAT0 (0)	ADS FIELD ATTRIBUTE WORK AREA
(51)	CHARACTER	1		THIS BYTE MUST BE ZERO
(52)	CHARACTER	12	MCADXAT	COPY OF ADS FIELD ATTRIBUTES
(5E)	HALFWORD	2		RESERVED
INFORMATION ABOUT MCA EXTENSION, FILLED IN IF THE MAP CONTAINS FIELDS NOT IN ORDER OF PAGE POSITION				
(60)	FULLWORD	4	MCANXF	NEXT FIELD TO BE PROCESSED IN EXT
(64)	HALFWORD	2	MCAEXF	NUMBER OF FIELDS IN EXTENSION
(66)	HALFWORD	2	MCAEXL	EXTENSION LENGTH
(68)	HALFWORD	2	MCAEXT (0)	EXTENSION START
(68)	.11. 1...		MCAEL	"*-DFHMCADS" MCA ENTRY LENGTH
MCA EXTENSION: FORMAT OF FIELD INFORMATION				
(68)	HALFWORD	2	MCAPP	FIELD POSITION ON PAGE
(6A)	ADDRESS	4	MCADP	-> FIELD DATA IN TIOA USE ICM
(6E)	ADDRESS	4	MCAMP	-> FIELD DATA IN MAP DSECT USE ICM

## MCB - BMS メッセージ制御ブロック

DESCRIPTIVE NAME = CICS TS BMS MESSAGE CONTROL BLOCK

Licensed Materials - Property of IBM

Restricted Materials of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1980, 2016

FUNCTION = BMS 論理メッセージの状態を定義します。これは、  
 端末ページ取得プログラム DFHTPR によって使用されます。  
 ページ・チェーニングのレベルごとに 1 つの MCB があります。  
 MCB はチェーニングされ、BMS TCTTE 拡張内にアンカーが  
 あります。MCB は、DFHTPR によって割り振られ、解放されます。  
 これらは、共用ストレージに常駐します。  
 MCB には次のいくつかの部分があります。  
 A) TS キュー名などの情報を格納する共通部分。  
 B) 現在の LDC または区画の状況情報（現在のページ番号など）を  
 格納する部分。  
 C) LDC または区画の状況データ（現在のページ番号、  
 合計ページ数など）を格納する各 LDC または区画の  
 エントリー。LDC または区画が現行になると、  
 これが B にコピーされます。  
 D) メッセージのページごとに 1 つのエントリーがある  
 ページ/LDC テーブル。このエントリーは、このページの  
 LDC または区画を示します。  
 これが TS から取得された場合、MCB はメッセージ制御レコード  
 (MCR) から部分的に構築されます。その他の部分は、DFHTPR  
 によって維持されます。

NOTES :

DEPENDENCIES = S/370

RESTRICTIONS = NONE

REGISTER CONVENTIONS = SEE COMMENTS IN CODE

MODULE TYPE = DSECT

MODULE SIZE = NOT APPLICABLE

ATTRIBUTES = NOT APPLICABLE

ENTRY POINT = NOT APPLICABLE

PURPOSE = SEE FUNCTION

LINKAGE = NOT APPLICABLE

INPUT = NOT APPLICABLE

OUTPUT = NOT APPLICABLE

EXIT-NORMAL = NOT APPLICABLE

EXIT-ERROR = NOT APPLICABLE

EXTERNAL REFERENCES = NONE

CONTROL BLOCKS = NOT APPLICABLE

TABLES = NOT APPLICABLE

MACROS = NONE

表 395.

オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMCB	SHARED STORAGE ACCOUNTING
(0)	FULLWORD	4	MCBSAA	
(4)	FULLWORD	4	MCBCOMN (0)	START MCB COMMON CONTROL AREA
MCB COMMON CONTROL AREA				
(4)	ADDRESS	4	MCBNEXT	POINTER TO CHAINED MCB
FIELDS ABOVE OVERLAP THE BMS TCTTE EXTENSION FOR FINDING THE MCB CHAIN HEADER				

表 395. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	CHARACTER	8	MCBCBID	MCB SELF IDENTIFICATION. SET TO 'DFHMCBDS' WHEN MCB CREATED
(10)	ADDRESS	4	MCBCUREP	A(CURRENTLY ACTIVE REPEATED)
(14)	ADDRESS	4	MCBCURPG	A(CURRENT PAGING ENTRY)
(18)	ADDRESS	4	MCBPGLDC	POINTER TO PAGE/LDC TABLE
(1C)	ADDRESS	4	MCBAPSET	POINTER TO INCORE APPLICATION PARTITION SET
(20)	CHARACTER	12	MCBMSGID (0)	MESSAGE ID OF LOGICAL MESSAGE
(20)	CHARACTER	8	MCBTSID (0)	TEMPORARY STORAGE KEY
(20)	CHARACTER	2	MCBTSPFX	TEMPORARY STORAGE RECOVERY PREFIX
(22)	ADDRESS	1	MCBTSPKY	BMS IDENTIFIER -X'FD'
(23)	BITSTRING	3	MCBUNQID	MESSAGE ID OF THIS MSG
(26)	CHARACTER	1	MCBTTS	TERMINAL TYPE SUFFIX OF RECEIVING TERMINAL
(27)	BITSTRING	1	MCBTSQUL	TEMP. STORAGE QULAIFICATION
(28)	BITSTRING	1	MCBCHN	CHAIN NUMBER OF THIS MESSAGE
(29)	BITSTRING	1	MCBFLAGS	フラグ
NOTE -- DSECTS FOR THE MCR AND MCB SHOULD HAVE EQUIVALENT BIT PATTERNS FOR THE FOLLOWING FLAGS -- XXXTITLE - MESSAGE HAS A TITLE XXXWBCUR WTBK=CURR (2741) XXXWBALL WTBK=ALL (2741) XXXEODOP EODPURG=OPER WHERE XXX IS ONE OF MCR OR MCB				
(29)	1... ....		MCBTITLE	"X'80'" ...MESSAGE HAS A TITLE
(29)	.1.. ....		MCBWBCUR	"X'40'" ...WTBRK=CURRENT (2741 ONLY)
(29)	..1. ....		MCBWBALL	"X'20'" ...WTBRK=ALL (2741 ONLY)
(29)	...1. ...		MCBEODOP	"X'10'" ...EODPURG=OPER FOR THIS MESSAGE

表 395. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(29)	.... 1...		MCBOPCHK	"X'08'" ...OPERATOR CHECKING WITH MESSAGE
(29)	.... 1..		MCBMCRCK	"X'04'" ...MCR HAS BEEN CHECKED
(29)	.... ..1.		MCBCURR	"X'02'" ...THIS IS CURRENT CHAIN LEVEL
(29)	.... ..1		MCBACT	"X'01'" ...THIS MCB IS ACTIVE
THESE FIELDS POSITIONALLY DEPENDENT ON 'MCBMSGID' & 'MCBLDCL				
(2A)	HALFWORD	2	(0)	DESTINATION INFORMATION
(2A)	CHARACTER	18	MCBCLDCI (0)	
(2A)	HALFWORD	2	MCBPAG	PAGE NUMBER CURRENTLY BEING DISPLAYED
(2C)	CHARACTER	2	MCBCLDCM	CURRENTLY ACTIVE LDC MNEMONIC
(2E)	BITSTRING	1	MCBCLDCD	CURRENTLY ACTIVE LDC DEVICE CODE
(2F)	BITSTRING	1	MCBLDCF	CURRENTLY ACTIVE DESTINATION CODE
REFER TO 'MCBRLDCF' FOR VALUES				
(30)	HALFWORD	2	MCBPGCNT	TOTAL NUMBER OF PAGES PER DESTINATION
(32)	CHARACTER	8	MCBCDSN	CURRENTLY ACTIVE DESTINATION NAME
(3A)	BITSTRING	1	MCBCDSP	DATA STREAM PROFILE
(3C)	HALFWORD	2	MCBHCNT	NUMBER OF CHAIN LEVELS 01 CONNECTED TO TERMINAL 01 (FIRST MCB ONLY)
(40)	FULLWORD	4	(0)	ALIGNMENT
(40)	CHARACTER	2	MCBCPRTN	NAME OF CURRENT PARTITION
(42)	CHARACTER	1	MCBCPID	PID OF CURRENT PARTITION
(43)	BITSTRING	3		RESERVED
(46)	BITSTRING	1	MCBIND02	MCB INDICATOR TWO



表 395. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(46)	1... ....		MCBAPDUN	"X'80'" ALL AUTOMATIC PAGING COMPLETE
(46)	.1.. ....		MCBPNDUN	"X'40'" PAGING NOT COMPLETE
(46)	..1. ....		MCBFSDUN	"X'20'" FINAL SCAN COMPLETE
(46)	...1. ...		MCBQKPRG	"X'10'" MESSAGE ELIGIBLE FOR QUICK PURGE
(46)	.... 1...		MCBSCSZ	"X'08'" USE ALTERNATE SCREENSIZE
(46)	.... .1..		MCBTRAN	"X'04'" PAGES INCLUDE EXTRA BYTE FOR TRANSPARENT MODE
(46)	.... ..1.		MCBRDSPL	"X'02'" REDISPLAY CURRENT PAGE IN EACH PARTITION
(46)	.... ...1		MCBSCHED	"X'01'" この MCB の AID が DFHACP によってスケジュール変更されました。
(48)	FULLWORD	4	MCBCEND (0)	END COMMON MCB
(48)	.1.. 1...		MCBLEN	"MCBCEND-DFHMCB" LENGTH OF COMMON MCB AREA
MCB/LDC REPEATED ENTRY				
(48)	.... .1..		MCBDRLDC	"4" DEFAULT REPEATED ENTRY COUNT
THESE FIELDS POSITIONALLY DEPENDENT ON 'MCBCLDCI'				
(48)	.1.. 1...		MCBLDCL	"*" LDC REPEATED ENTRY LIST
(48)	HALFWORD	2	MCBRCPAG	CURRENT PAGE NUMBER
(4A)	CHARACTER	2	MCBRLDCM	LDC MNEMONIC
(4C)	BITSTRING	1	MCBRLDCD	LOGICAL DEVICE CODE
(4D)	BITSTRING	1	MCBRLDCF	PAGING STATUS FLAG ONLY
(4D)	1... ....		MCBPSTAT	"X'80'" (= TCTTEPGP ) PAGING STATUS

表 395. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4D)	.1.. ....		MCBTREV	"X'40'" (= TCTTEPGR ) PAGING STATUS TEMPORARILY REVERSED. LAST 6 BITS RESERVED
(4E)	HALFWORD	2	MCBRTPC	TOTAL PAGE COUNT FOR THIS LDC
(50)	CHARACTER	8	MCBRDSN	DESTINATION NAME
(58)	CHARACTER	1	MCBRDSP	データ・ストリームのプロ ファイル
(5A)	HALFWORD	2	(0)	ENSURE ALIGNMENT
(5A)	.1.1 1.1.		MCBRLDCE	"*" END REPEATED ENTRY
(5A)	...1 ..1.		MCBRLN	"MCBRLDCE-MCBLDCL" LDC REPEATED ENTRY LENGTH
(48)	CHARACTER	0	MCBLDCLL (0)	DEFINE MCB/LDC LIST
MCB'S PG/LDC TABLE				
(48)	.... 1...		MCBDLDCP	"8" PAGE/LDC TABLE SIZE (NUMBER OF ENTRIES)
DEFINE SPACE FOR THE PAGE/LDC TABLE				
(90)	CHARACTER	1	MCBEXEND	"*" END OF TABLE
(90)	1.1. ....			
(90)	1.1. ....		MCBEXLEN	"MCBEXEND-DFHMCB" LENGTH OF TABLE

## MCR - BMS メッセージ制御レコード DSECT

DESCRIPTIVE NAME = CICS TS BMS MESSAGE CONTROL RECORD DSECT  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1993, 2014

FUNCTION = BMS メッセージ制御レコード (MCR) を定義します。MCR は、  
 一時ストレージで BMS 論理メッセージを定義します。  
 これは、DFHMCP によって出力され、DFHTPS、DFHTPQ、および  
 DFHTPR によって読み取り/更新が行われます。  
 命名規則によって、MCR TS キュー ID が対応する  
 論理メッセージ・ページ TS キューに関連付けられます。

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = NONE  
 REGISTER CONVENTIONS = NOT APPLICABLE  
 MODULE TYPE = DSECT  
 MODULE SIZE = NOT APPLICABLE  
 ATTRIBUTES = DSECT  
 ENTRY POINT = NOT APPLICABLE  
 PURPOSE = SEE FUNCTION  
 LINKAGE = NOT APPLICABLE  
 INPUT = NOT APPLICABLE  
 OUTPUT = NOT APPLICABLE  
 EXIT-NORMAL = NOT APPLICABLE

EXIT-ERROR = NOT APPLICABLE  
 EXTERNAL REFERENCES = NONE  
 CONTROL BLOCKS = NOT APPLICABLE  
 TABLES = NOT APPLICABLE  
 MACROS = NONE  
 ALL DISPLACEMENTS ARE COMPUTED FROM 'DFHMCRRS'

表 396.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMCRRS	MCR DUMMY SECTION
(0)	DBL WORD	8	MCRSAAP	STORAGE ACCOUNTING INFORMATION; STORAGE CLASS=USER
(0)	.... 1...		MCRSTART	"*" START OF MCR
(8)	FULLWORD	4	MCRLLBB	VARIABLE-LENGTH RECORD INFORMATION (LLBB)
(C)	CHARACTER	8	MCRCBID	MCR SELF IDENTIFICATION. SET TO 'DFHMCRRS' WHEN MCR CREATED
(14)	HALFWORD	2	MCRPGCNT	TOTAL PAGE COUNT
(16)	HALFWORD	2	MCRIDCNT	COUNT OF TERMINALS TO RECEIVE MESSAGE
(18)	HALFWORD	2	MCRLSTRM	DISPLACEMENT TO LAST TERMINAL ENTRY IN THIS RECORD
(1A)	HALFWORD	2	MCRTTLD	DISPLACEMENT TO TITLE PAGE
(1C)	HALFWORD	2	MCRPLTD	DISPLACEMENT TO THE PAGE/LDC TABLE
(1E)	CHARACTER	2	MCRETLDC	ERROR TERMINAL'S LDC MNEMONIC
(20)	CHARACTER	4	MCRERRID	ID OF TERMINAL TO RECEIVE ERROR NOTIFICATION
(24)	CHARACTER	3	MCROPCL	オペレーター・クラス
(27)	BITSTRING	1	MCRPGCHN	PAGE CHAIN LEVEL
(28)	BITSTRING	1	MCRFLAGS	フラグ
NOTE -- DSECTS FOR THE MCR AND MCB SHOULD HAVE EQUIVALENT BIT PATTERNS FOR THE FOLLOWING FLAGS -- XXXTITLE - MESSAGE HAS A TITLE XXXWBCUR WTBK=CURR (2741) XXXWBALL WTBK=ALL (2741) XXXEODOP EODPURG=OPER WHERE XXX IS ONE OF MCR OR MCB				
(28)	1... ....		MCRTITLE	"X'80'" ...TITLE RECORD IN THIS MCR

表 396. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(28)	.1.. ....		MCRWBCUR	"X'40'" ...WTBRK=CURRENT (2741 ONLY)
(28)	..1. ....		MCRWBALL	"X'20'" ...WTBRK=ALL (2741 ONLY)
(28)	...1. ...		MCREODOP	"X'10'" ...EODPURG=OPER
(28)	.... 1...		MCRPAGE	"X'08'" ...MAKE TEMPORARILY PAGING
(28)	.... .1..		MCRAUTOP	"X'04'" ...MAKE TEMPORARILY AUTOPAGE
(28)	.... ..1.		MCRBMSSM	"X'02'" ...BMS - SYSTEM MESSAGE
(28)	.... ...1		MCRRTAIN	"X'01'" ...CTRL=RETAIN
(29)	BITSTRING	1	MCRSTAT	状況フラグ
(29)	1... ....		MCRQKPRG	"X'80'" MESSAGE ELIGIBLE FOR QUICK PURGE
(29)	.1.. ....		MCRMLDC	"X'40'" MCR CONTAINS MULTIPLE LDC'S
(29)	.... 1...		MCRSCSZ	"X'08'" USE ALTERNATE SCREENSIZE
(29)	.... .1..		MCRTRAN	"X'04'" PAGES CONTAIN EXTRA BYTE FOR TRANSPARENT MODE
(29)	..1. 11..		MCRIDLST	"*" START OF TERMINAL LIST TERMINAL ENTRY FOR ONE TERMINAL -
(2C)	CHARACTER	4	MCRTRMID	端末 ID
(30)	CHARACTER	2	MCRLDCMN	LDC MNEMONIC
(32)	HALFWORD	2	MCRLDCPG	PAGE COUNT PER LDC
(34)	BITSTRING	1	MCRLDCCD	LDC CODE
(35)	CHARACTER	3	MCROPID	OPERATOR ID
(38)	BITSTRING	1	MCRSF	状況フラグ
(38)	1... ....		MCRSFPG	"TCTTEPGP" PAGING STATUS
(38)	.1.. ....		MCRLFAIL	"X'40'" LOCATE FAILED - ENTRY IS SKIPPED ONLY IF MCRMLDC IS ON
(39)	BITSTRING	1	MCRTEYP	TYPE OF TERMINAL ENTRY
(39)	1... ....		MCRTEREM	"X'80'" REMOTE TERMINAL

表 396. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3A)	CHARACTER	8	MCRDSN (0)	DESTINATION NAME IF LOCALLY OWNED TERMINAL
(3A)	CHARACTER	4	MCRSYSID	ID OF TERMINAL OWNING SYSTEM (OR FIRST IN CHAIN) IF REMOTELY OWNED TERMINAL
(3E)	CHARACTER	4		RESERVED
(42)	BITSTRING	1	MCRDSP	データ・ストリームのプロファイル
(43)	BITSTRING	1		RESERVED
(43)	.1.. .1..		MCRIDNXT	"*" LOCATION OF NEXT ID ENTRY
(43)	...1 1...		MCRLNTRY	"MCRIDNXT-MCRIDLST" MCR TERMINAL LIST ENTRY LENGTH

## MGM - プロトタイプ・メッセージの MGM 形式

CONTROL BLOCK NAME = DFHMGM TYPE=DSECT  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS MGM Format of Prototype Messages  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1981, 2008  
FUNCTION =  
MGT エントリーは、発行されるメッセージを示します。  
この DSECT は MGT エントリーをマップします。  
NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS = none  
MODULE TYPE = Control block definition

表 397.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	ETMGDSCT	TYPE 0 NO TCTTE PASSED 1 TCTTE PASSED 2 IST TCTTE = SENT MSG TCTTE, 2ND TCTTE = TERM IN INSERTS
(0)	BITSTRING	1	ETMGCTYP	
THE OPTIONS SPECIFIED WITH THE MSG ARE ADDED TO THOSE PASSED BY THE CALLER NORMALLY NOTHING SHOULD BE SET				
(1)	ADDRESS	1	ETMGDEST	DESTINATION
FIELD SAME AS MGMGDEST				

表 397. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1)	..1. ....		ETMDTERM	"X'20'" DEST TERM
(1)	.... 1...		ETMDRETN	"X'08'" DEST RETURN TO CALLER
(1)	.... .1..		ETMDNNUM	"X'04'" PRODUCE NO NUMBER
(1)	.... ..1.		ETMDTIOA	"X'02'" OBTAIN A TIOA
(2)	HALFWORD	2	ETMGMGNO	MSG NO
(4)	BITSTRING	1	ETMGMCOD	I/A/ TYPE ETC
FIELD SAME AS MGMOPTN1				
(4)	1... ....		ETMGMCDI	"X'80'" I TYPE MESSAGE
(4)	.1.. ....		ETMGMCDA	"X'40'" A TYPE MESSAGE
(4)	..1. ....		ETMGMNLS	"X'20'" NLS MESSAGE
(4)	...1. ...		ETMGRESP	"X'10'" 必要な応答
(4)	.... 1...		ETMG1CID	"X'08'" 指定されたコンポーネント ID
(4)	.... .1..		ETMGMCNX	"X'04'" ERRATT=NEXT
(4)	.... ..1.		ETMGMCNL	"X'02'" ERRATT=LASTLINE
(4)	.... ...1		ETMGMCNE	"X'01'" ERRATT=NO
(5)	ADDRESS	1	ETMGINS2	INSERT INFO - MGMOPTN2
FIELD SAME AS MGMOPTN2				
(5)	...1. ...		ETMDDUMP	"X'10'" DUMP ON THIS MESSAGE
(6)	ADDRESS	1	ETMGPTN3	SWITCHES - MGMOPTN3
FIELD SAME AS MGMOPTN3				
(6)	1... ....		ETMG3PID	"X'80'" 指定された製品 ID
(7)	BITSTRING	1	ETMOFFV	OFFS OF MSG IN STG AREA
(8)	ADDRESS	1	ETMGDESX	DESTINATION EXTENTION BYTE
(9)	CHARACTER	2	ETMGCOMP	コンポーネント ID
(B)	CHARACTER	3	ETMGPROD	製品 ID
(E)	HALFWORD	2	ETMGTLN	TOTAL L OF MSG TEXTS.
(10)	CHARACTER	1	ETMGTSRT (0)	START OF TEXT

表 397. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10)	...1. ...		TEXTOFF	"*-ETMGDSCT" MSG TXT OFFSET

THIS DSECT DESCRIBES PARTIAL MESSAGES IN PROTOTYPE MSGS

表 398.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	ETMGTEXT	MSG TEXT.
(0)	HALFWORD	2	ETMGTYPL (0)	TYPE/LENGTH OF MSG TEXT
(0)	CHARACTER	1	ETMGTYPE	TYPE OF MSG TEXT.
(1)	CHARACTER	1	ETMGLEN	LENGTH OF MSG TEXT.
(2)	CHARACTER	1	ETMGMGDA	ACTUAL MSG

THIS DSECT DESCRIBES THE INPUT PLIST

表 399.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	MGMAMAP	*** MAP THE FW ADCONS IN DFHINS ***
(0)	ADDRESS	4	MGMAMSG	A(MGMMDEST)
(4)	ADDRESS	4	MGMAPARM	A(INSERT/MSG TABLE)
(4)	1... ....		MGMAMLST	"X'80'" LAST FLAG

THIS DSECT DESCRIBES THE FIRST PARAMETER,WHICH IS ALWAYS PRESENT

表 400.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	MGMMDEST	*** MESSAGE NO AND DESTINATION CODE ***
(0)	BITSTRING	1	MGMGTTYPE	TYPE OF MESSAGE
(0)	.... ..1		MGMGTCTE	"X'01'" MGMAPARM = A(TCTTE)
(1)	CHARACTER	1	MGMGDEST	DESTINATION/ACTION.
(1)	..1. ....		MGMDTERM	"X'20'" DEST TERM
(1)	.... 1...		MGMDRETN	"X'08'" DEST RETURN TO CALLER

表 400. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1)	....1..		MGMDNNUM	"X'04'" NO MSG NO. TO BE PRODUCED
(1)	....1.		MGMDTIOA	"X'02'" OBTAIN A TIOA
(1)	....1		MGMDIPIC	"X'01'" PLACE IN IPIC BUFFER
(2)	ADDRESS	2	MGMGNO	MSG NO
(4)	BITSTRING	1	MGMOPTN1	TYPE /I/A RESERVED
(4)	1... ..		MGMD1CDI	"X'80'" I TYPE MESSAGE
(4)	.1.. ..		MGMD1CDA	"X'40'" A TYPE MESSAGE
(4)	..1. ....		MGMD1NLS	"X'20'" NLS MESSAGE
(4)	...1. ...		MGMDRESP	"X'10'" 必要な MGP 応答コード
(4)	....1...		MGMD1CID	"X'08'" COMP ID PRESENT
(4)	....1..		MGMD1CNX	"X'04'" ERRATT=NEXT
(4)	....1.		MGMD1CNL	"X'02'" ERRATT=LASTLINE
(4)	....1		MGMD1CNE	"X'01'" ERRATT=NO
(5)	BITSTRING	1	MGMOPTN2	OPTION TWO
(5)	1... ..		MGMTERAS	"X'80'" ERASE REQUIRED *
(5)	.1.. ..		MGMTFMHP	"X'40'" FMH PRESENT
(5)	..1. ....		MGMTCONV	"X'20'" CONVERSE REQUIRED
(5)	...1. ...		MGMDDUMP	"X'10'" DUMP REQUIRED
(5)	....1...		MGMDOFFS	"X'08'" PUT MESSAGE AT AN OFFSET (GIVEN BY VALUE OF MGMOFFV) WITHIN STORAGE AREA *
(5)	....1..		MGMTUNLK	"X'04'" UNLOCK OPTION REQUIRED
(5)	....1.		MGMTLAST	"X'02'" LAST OPTION REQUIRED
(5)	....1		MGMTWAIT	"X'01'" WAIT OPTION REQUIRED *
(6)	BITSTRING	1	MGMOPTN3	OPTION THREE
(6)	1... ..		MGMO3PID	"X'80'" PRODUCT ID SPECIFIED
(7)	BITSTRING	1	MGMOFFV	VALUE OF OFFSET WITHIN STG AREA FOR START OF MSG



表 400. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	CHARACTER	1	MGMGDESX	DESTINATION EXTENTION BYTE
(9)	BITSTRING	1	MGMRESP	MGP 応答コード
(A)	CHARACTER	2	MGMGCOMP	COMPONENT ID
(C)	CHARACTER	3	MGMGPROD	PRODUCT ID
(C)	.... 1111		MGMMDLN	"*-MGMMDEST" LENGTH OF MGMMDEST PARM

表 401.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	MGINSERT	*** LENGTH AND 'TEXT' OF INSERT ***
(0)	ADDRESS	2	MGINSRL	LENGTH OF INSERT IF ANY
(2)	CHARACTER	1	MGINSRD	INSERT IF ANY

## MLRDS - XMLTRANSFORM リソース統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHMLRDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHMLRPS  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS ML Domain (Xmltransform) Statistics  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 2008, 2009

FUNCTION =  
このブロックは、ML ドメインによって収集された統計を示します。  
統計が要求された xmltransform ごとに、このブロックのインスタンスがあります。

LIFETIME = このブロックは、統計要求が満たされるまで存在します。

STORAGE CLASS =

LOCATION = ユーザーには、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。

INNER CONTROL BLOCKS = None

NOTES :

DEPENDENCIES = S/370

RESTRICTIONS = None

MODULE TYPE = Control block definition

-----  
EXTERNAL REFERENCES = None

DATA AREAS = None

CONTROL BLOCKS = None

GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None  
-----

ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHMLRDS IS NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 402.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMLRDS	Xmltransform Resid 統計レコード

表 402. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	HALFWORD	2	MLRDS_LEN	Xmltransform 統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	MLRDS_ID	Xmltransform 統計の ID
(4)	CHARACTER	1	MLRDS_VERS	Xmltransform 統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	32	MLR_XMLTRANSFORM_NAME	Xmltransform 名
(28)	BITSTRING	8		予約
(30)	BITSTRING	1	MLR_MSG_VALIDATION	Xmltransform メッセージ検証
(31)	BITSTRING	3		予約
(34)	BITSTRING	4		予約
(38)	CHARACTER	255	MLR_XSDBIND_FILE	XML binding file (XML バインディング・ファイル)
(137)	BITSTRING	1		予約
(138)	CHARACTER	255	MLR_XMLSCHEMA_FILE	XML schema file (XML スキーマ・ファイル)
(237)	BITSTRING	1	MLR_XMLTRNFM_USE_COUNT	Xmltransform 使用回数
(238)	FULLWORD	4		
(23C)	BITSTRING	4		予約
(240)	BITSTRING	8		予約
(248)	CHARACTER	8	MLR_XMLTRNFM_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(250)	BITSTRING	8	MLR_XMLTRNFM_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(258)	CHARACTER	8	MLR_XMLTRNFM_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(260)	BITSTRING	2	MLR_XMLTRNFM_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(262)	BITSTRING	2	MLR_XMLTRNFM_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(264)	BITSTRING	8	MLR_XMLTRNFM_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(26C)	CHARACTER	8	MLR_XMLTRNFM_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(26C)		0	MLRDS_END	"*"
(26C)		0	MLRDS_LENGTH	"*-MLRDS_LEN" Xmltransform レコード長
Xmltransform リソース統計レコードを示す定数				

表 402. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(26C)	.111 ...1		MLRIDR	"113" ML Xmltransform resid 統計 ID
(26C)	.... ...1		MLR_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
(26C)	.... ...1		MLR_VALIDATION_NO	"X'01'" Xmltransform メッセージ検証 - 否定
(26C)	.... ...1.		MLR_VALIDATION_YES	"X'02'" Xmltransform メッセージ検証 - 可、変更エージェント
(26C)	.... ...1		MLR_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(26C)	.... ...1.		MLR_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(26C)	.... ...11		MLR_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(26C)	.... .1..		MLR_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(26C)	.... 1...		MLR_DYNAMIC_CHANGE	"0008" 動的エージェントのインストール
(26C)	.... 1...		MLR_DYNAMIC_INSTALL	"0008" 動的
(26C)	.... 1..1		MLR_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE

## MLVIC - Xmltransform ベンダー・インターフェース

-----  
 コンバーター・プログラムへの入力の CNTR コンテナの内容  
 -----

表 403.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1384	MLVI_INPUT_DATA	
(0)	CHARACTER	32	MLVI_XMLTRANSFORM	
(20)	CHARACTER	16	MLVI_XMLCONTNR	
(30)	CHARACTER	16	MLVI_DATACONTNR	
(40)	CHARACTER	16	MLVI_NSCONTNR	
(50)	CHARACTER	8	MLVI_RUNLVL	
(58)	UNSIGNED	4	MLVI_APP_CCSDID	
(5C)	CHARACTER	1	MLVI_DIRECTION	
(5D)	CHARACTER	1	*	
(5E)	UNSIGNED	2	MLVI_ELEMNAME_LEN	
(60)	CHARACTER	256	MLVI_ELEMNAME	
(160)	UNSIGNED	2	MLVI_ELEMNS_LEN	

表 403. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(162)	CHARACTER	256	MLVI_ELEMNS	
(262)	UNSIGNED	2	MLVI_TYPENAME_LEN	
(264)	CHARACTER	256	MLVI_TYPENAME	
(364)	UNSIGNED	2	MLVI_TYPPENS_LEN	
(366)	CHARACTER	256	MLVI_TYPPENS	
(466)	UNSIGNED	2	MLVI_SCHEMA_LEN	
(468)	CHARACTER	256	MLVI_SCHEMA	

-----  
 コンバーター・プログラムからの出力の CNTR コンテナの内容  
 -----

表 404.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1	MLVI_OUTPUT_DATA	
(0)	UNSIGNED	1	MLVI_RESPONSE	

## 定数

表 405.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
----- XMLTRANSFORM ベンダー・インターフェースのコンテナ名 -----				
16	CHARACTER	DFHML-VNDOR-CNTR	MLVI_VDR_CN_CONT	
16	CHARACTER	DFHML-VNDOR-META	MLVI_VDR_MD_CONT	
----- mlvi_direction フィールドの定数 -----				
1	CHARACTER	T	MLVI_DIR_TO_XML	
1	CHARACTER	F	MLVI_DIR_FROM_XML	
----- mlvi_response フィールドの定数 -----				
1	DECIMAL	0	MLVI_OK	
1	DECIMAL	1	MLVI_XML_INVALID	
1	DECIMAL	2	MLVI_XML_CONV_ERROR	

表 405. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	3	MLVI_DATA_INVALID	
1	DECIMAL	4	MLVI_DATA_CONV_ERROR	
1	DECIMAL	5	MLVI_UNSUPPORTED_EL	
1	DECIMAL	6	MLVI_UNSUPPORTED_TY	
1	DECIMAL	7	MLVI_OTHER	

## MNADS - モニター関連データ・ブロック

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHMNADS
DESCRIPTIVE NAME = CICS Monitoring (MN) Domain
                    Association Data Control Block
                    Licensed Materials - Property of IBM
                    Restricted Materials of IBM
                    5655-Y04
                    (C) Copyright IBM Corp. 2006, 2011
FUNCTION = タスクの起点および開始情報。
          モニター・ドメインが所有および管理。
          MNADCB
          現在のタスクの起点に関連する情報が含まれます。
          この情報は、ユーザー出口 XAPADMGR に提供されます。
          この出口は、処理が CICS 環境に入った元のタスクで
          呼び出されます。この出口により、MNODR に追加される
          ユーザー関連データが返される場合があります。
          MNADCCB と呼ばれる場合もあります。
LIFETIME = 各非システム・タスクの存続中にモニター・ドメイン
           によって作成されます。
STORAGE CLASS = タスク
LOCATION =
INNER CONTROL BLOCKS = NONE
NOTES :
  DEPENDENCIES = S/390
  RESTRICTIONS = NONE
  MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = NONE
DATA AREAS = NONE
CONTROL BLOCKS = NONE
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = NONE
-----
Monitor Association Data Control Block -- MN AD CB --
THE MONITOR ASSOCIATION DATA CONTROL BLOCK CONTAINS:
  THE CURRENT TASK ORIGIN DESCRIPTOR FIELDS
  THE CURRENT TASK ADDITIONAL DATA FIELDS

```

表 406.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	300	MNADCB	
ASSOCIATED DATA CURRENT TASK				
(0)	CHARACTER	300	MNAD_CURRENT_TASK	
PASSED IN ORIGIN DESCRIPTOR				
(0)	CHARACTER	164	MNAD_DESCRIPTOR	
(0)	CHARACTER	8	MNAD_APPLID	
(8)	CHARACTER	21	MNAD_START_CLOCK	

表 406. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	CHARACTER	8	MNAD_START_DATE	!!
(8)	CHARACTER	4	MNAD_START_YEAR	
(C)	CHARACTER	2	MNAD_START_MONTH	
(E)	CHARACTER	2	MNAD_START_DAY	
(10)	CHARACTER	13	MNAD_START_TIME	
(10)	CHARACTER	2	MNAD_START_HOUR	
(12)	CHARACTER	2	MNAD_START_MIN	
(14)	CHARACTER	2	MNAD_START_SEC	
(16)	CHARACTER	1	MNAD_START_DECIMAL	
(17)	CHARACTER	6	MNAD_START_USEC	
(1D)	CHARACTER	7	MNAD_TASK_NUMBER	
(24)	CHARACTER	4	MNAD_1ST_TRANSID	
(28)	CHARACTER	8	MNAD_USERID2	
(30)	CHARACTER	8	MNAD_FACILITYTYPE	
(38)	CHARACTER	8	MNAD_FACILITYNAME	
(40)	CHARACTER	28	MNAD_TRANS_GRPID	
FOLLOWING ARE CONDITIONAL ON FACILITY TYPE				
(5C)	CHARACTER	16	MNAD_NQ_LUNAME	
(5C)	CHARACTER	8	MNAD_NETID	
(64)	CHARACTER	8	MNAD_NETNAME	
(6C)	CHARACTER	8	MNAD_TCIPSERVICE	
(74)	CHARACTER	4	MNAD_IPADDR_FAMILY	
(78)	CHARACTER	39	MNAD_CLIENT_IPADDR	
(9F)	CHARACTER	5	MNAD_CLIENT_PORT	
NOT PASSED IN ORIGIN DESCRIPTOR				
(A4)	CHARACTER	136	MNAD_ADDITIONAL	
(A4)	CHARACTER	8	MNAD_USERID1	
(AC)	CHARACTER	8	MNAD_PROGRAM_NAME	
FOLLOWING ARE CONDITIONAL ON FACILITY TYPE				
(B4)	CHARACTER	4	MNAD_PROTOCOL	
(B8)	CHARACTER	8	MNAD_IPCONN	
(C0)	CHARACTER	8	MNAD_MVSIMAGE	

表 406. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C8)	CHARACTER	8	MNAD_TCPIPJOB	
(D0)	CHARACTER	8	MNAD_TCPIP_ZONENAME	
(D8)	CHARACTER	39	MNAD_SERVER_IPADDR	
(FF)	CHARACTER	5	MNAD_SERVER_PORT	
(104)	CHARACTER	40	MNAD_TCPIP_APPLDATA	
(12C)	CHARACTER	0	*	

## MNEMP - モニター・ドメイン・ユーザー EMP 構造

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHMNEMP
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Monitoring Domain User EMP structure
definitions for EMP Qualifiers, EMP chaining, and EMP
options.
Monitoring Control Table (if any).
It contains the following structures...
  a) User EMP address list defined in an MCT.
  b) User EMP Qualifier and EMP chaining.
  c) User EMP Option definitions.
The MN Domain User Event Monitoring Point (EMP)
  The User Event Monitoring Point contains:
    The address of the next EMP with the same id
    The address of the EMP qualifier
    A sequence of EMP options
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS = None
  MODULE TYPE = Structure definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None
  DATA AREAS = None
  CONTROL BLOCKS = None
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-----

```

表 407.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	DFHMNEMP	
(0)	ADDRESS	4	MNEMP_NEXT_EMP_FOR_ID	
(4)	ADDRESS	4	MNEMP_QUALIFIER_PTR	

### EMP オプション

表 408.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	DFHMNOPT	
(0)	UNSIGNED	2	MNEMP_OPTION_TYPE	
(2)	UNSIGNED	2	MNEMP_OPTION_SOURCE	
(4)	ADDRESS	4	MNEMP_OPTION_OFFSET	

表 408. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	UNSIGNED	4	MNEMP_OPTION_CNSTANT	*

## 定数

表 409.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
EMP 定数				
2	DECIMAL	1	MNEMP_SCLOCK	
2	DECIMAL	2	MNEMP_PCLOCK	
2	DECIMAL	3	MNEMP_SCPUCLK	
2	DECIMAL	4	MNEMP_PCPUCLK	
2	DECIMAL	5	MNEMP_ADDCNT	
2	DECIMAL	6	MNEMP_SUBCNT	
2	DECIMAL	7	MNEMP_NACNT	
2	DECIMAL	8	MNEMP_ORCNT	
2	DECIMAL	9	MNEMP_EXCNT	
2	DECIMAL	10	MNEMP_MLTCNT	
2	DECIMAL	11	MNEMP_MOVE	
2	DECIMAL	12	MNEMP_DELIVER	
2	DECIMAL	65535	MNEMP_END	
2	DECIMAL	1	MNEMP_CONSTANT	
2	DECIMAL	2	MNEMP_DATA1	
2	DECIMAL	3	MNEMP_DATA2	

## MNEXC - モニター例外レコード

```

MACRO NAME = DFHMNEXC
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Monitoring Exception Record
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1987, 2013
FUNCTION =
    モニター例外レコードの DSECT を生成するために使用されます。
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None
    REGISTER CONVENTIONS = None
    MODULE TYPE = Object definition macro
    ATTRIBUTES = N/A
-----
PURPOSE = To generate the dsect for the Monitoring Exception
Record.
CALLERS = DFH$MOLS
SYNTAX = <name> DFHMNEXC <PREFIX=xxx>
INPUTS = None
OUTPUTS = Definition of the Monitoring Exception Record.

```



RETURN CODES = None  
 PROGRAMMING NOTES = None  
 MACRO MESSAGES =  
 DFHMNEXC - INVALID OVERRIDING PREFIX

-----  
 EXTERNAL REFERENCES =  
 MACROS (Macro pass) = None  
 ROUTINES (Generated code) = None  
 DATA AREAS (Generated code) = None  
 CONTROL BLOCKS (Generated code) = None  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None  
 -----

表 410.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	MNEXCDS	
(0)	CHARACTER	4	EXCMNTRN	トランザクション ID
(4)	BITSTRING	4	EXCMNTER	端末 ID
(8)	CHARACTER	8	EXCMNUSR	USER IDENTIFICATION
(10)	CHARACTER	4	EXCMNTST	TRANSACTION START TYPE
(14)	BITSTRING	8	EXCMNSTA	EXCEPTION START TIME
(1C)	BITSTRING	8	EXCMNSTO	EXCEPTION STOP TIME
(24)		4	EXCMNTNO	TRANSACTION NUMBER
(28)	BITSTRING	4	EXCMNTPR	TRANSACTION PRIORITY
(2C)	CHARACTER	4		RESERVED
(30)	CHARACTER	8	EXCMNLUN	LUNAME
(38)	CHARACTER	4		RESERVED
(3C)	BITSTRING	4	EXCMNEXN	EXCEPTION NUMBER
(40)	CHARACTER	8	EXCMNRTY	EXCEPTION RESOURCE TYPE
(48)	CHARACTER	8	EXCMNRID	EXCEPTION RESOURCE ID
(50)	BITSTRING	2	EXCMNTYP	EXCEPTION TYPE
(50)	.... ..1		EXCMNWT	"X'0001'" WAIT
(50)	.... ..1.		EXCMNBWT	"X'0002'" BUFFER WAIT
(50)	.... ..11		EXCMNSWT	"X'0003'" STRING WAIT
(50)	.... ..1..		EXCMNPOL	"X'0004'" POLICY
(52)	CHARACTER	2		RESERVED
(54)	CHARACTER	8	EXCMNTCN	TRANSACTION CLASS NAME
(5C)	CHARACTER	8	EXCMNSRV	SERVICE CLASS NAME
(64)	CHARACTER	8	EXCMNRPT	REPORT CLASS NAME

表 410. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6C)	CHARACTER	20	EXCMNNPX	NETWORK UNIT-OF-WORK PREFIX
(80)	BITSTRING	8	EXCMNNSX	NETWORK UNIT-OF-WORK SUFFIX
(88)	BITSTRING	8	EXCMNTRF	TRANSACTION FLAGS
(90)	CHARACTER	4	EXCMNFCN	TRANSACTION FACILITY NAME
(94)	CHARACTER	8	EXCMNCPN	CURRENT PROGRAM NAME
(9C)	CHARACTER	4	EXCMNBTR	BRIDGE TRANSACTION ID
(A0)	BITSTRING	16	EXCMNURI	RRMS/MVS UNIT OF RECOVERY ID
(B0)	FULLWORD	4	EXCMNRIL	EXCEPTION RESOURCE ID LENGTH
(B4)	BITSTRING	256	EXCMNRIX	EXCEPTION RESOURCE ID (EXTENDED)
(1B4)	CHARACTER	8	EXCMNNID	NETWORK ID
(1BC)	CHARACTER	8	EXCMNRLU	REAL LUNAME
END OF EXCEPTION RECORD ...				

## MNG - モニター・ドメイン統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHMNGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHMNGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Monitoring domain statistics
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2014
FUNCTION =
    このデータ域には、モニター・ドメインによって提供されるグローバル統計が
    格納されます。
    これは、統計ドメインによって SMF に書き込まれる統計をマップするための
    ユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。
    このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
    このデータ・ブロックは、モニター・ドメインが初期化されると作成され、
    ドメインがシャットダウンされるまで存続します。
LOCATION =
    ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS =
    MODULE TYPE = Domain call buffer
-----
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = none
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-----

```

表 411.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMNGDS	モニター・ドメイン統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	予約
(0)	HALFWORD	2	MNGLEN	データの長さ
(0)	.1.1 ...1		MNGIDE	"81" モニター・ドメイン ID マスク
(2)	ADDRESS	2	MNGID	モニター・ドメイン ID
(2)	.... ...1		MNGVERS	"X'01'" DSECT バージョン・マスク
(4)	CHARACTER	1	MNGDVERS	DSECT バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	MNGER	例外レコードの数
(C)	FULLWORD	4	MNGERS	終了によって抑制された例外レコードの数
(10)	FULLWORD	4	MNGPR	パフォーマンス・レコードの数
(14)	FULLWORD	4	MNGPRS	終了によって抑制されたパフォーマンス・レコードの数
(18)	FULLWORD	4	MNGSMFR	SMF レコードの数
(1C)	FULLWORD	4	MNGSMFE	SMF エラーの数
(20)	FULLWORD	4	MNGSMFNC	圧縮されていない SMF レコードの数
(24)	FULLWORD	4	MNGSMFCM	圧縮された SMF レコードの数
(28)	FULLWORD	4	MNGRR	リソース・レコードの数
(2C)	FULLWORD	4	MNGRRS	終了によって抑制されたリソース・レコードの数
(30)	FULLWORD	4	MNGIR	ID レコードの数
(34)	FULLWORD	4	MNGIRS	終了によって抑制された ID レコードの数
(38)	HALFWORD	2	MNGFRL	File Resource Limit (ファイル・リソース限界)
(3A)	HALFWORD	2	MNGTRL	Tsqueue Resource Limit (Tsqueue リソース限界)
(3C)	HALFWORD	2	MNGDPLRL	DPL Resource Limit (DPL リソース限界)
(3E)	HALFWORD	2	MNGURIRL	URIMAP リソース限界
(40)	HALFWORD	2	MNGWEBRL	WEBSVC リソース限界

表 411. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(42)	BITSTRING	1	MNGRMI	RMI オプション
(42)	.... ....		MNGRMIN	「X'00'」 0 = NO
(42)	.... ...1		MNGRMIY	「X'01'」 1 = YES
(43)	BITSTRING	1	MNGAPPNS	APPLNAME オプション
(43)	.... ....		MNGAPPLN	「X'00'」 0 = NO
(43)	.... ...1		MNGAPPLY	「X'01'」 1 = YES
(44)	BITSTRING	1	MNGMRCMP	Data Compression Option (データ圧縮オプション)
(44)	.... ....		MNGRCMPN	"X'00'" 0 = データ圧縮が非 アクティブ
(44)	.... ...1		MNGRCMPY	"X'01'" 1 = データ圧縮がア クティブ
(45)	BITSTRING	3		予約
(48)	FULLWORD	4	MNGAVURL	圧縮解除されたレコードの 平均長
(4C)	FULLWORD	4	MNGAVCRL	圧縮されたレコードの平均 長
(50)	BITSTRING	1	MNGWLMMD	ワークロード管理モード
(50)	.... ....		MNGCOMP	"X'00'" 0 = 互換モード
(50)	.... ...1		MNGGOAL	"X'01'" 1 = ゴール・モード
(51)	BITSTRING	1	MNGWLMST	WLM アドレス・スペース・ サーバー状況
(51)	.... ....		MNGNSRV	"X'00'" 0 = アドレス・ス ペースがサーバーではない
(51)	.... ...1		MNGSRV	"X'01'" 1 = アドレス・ス ペースがサーバーである
(52)	BITSTRING	2		予約
(54)	CHARACTER	8	MNGWLMSC	WLM サービス・クラス名 (ある場合)
(5C)	CHARACTER	8	MNGWLMWN	WLM 所有ワークロード名
(64)	CHARACTER	8	MNGWLMRG	WLM リソース・グループ名 (ある場合)
(6C)	CHARACTER	8	MNGWLMRC	WLM レポート・クラス名 (ある場合)
(74)	BITSTRING	1	MNGWLMGT	WLM ゴール・タイプ
(74)	.... ....		MNGGTNA	"X'00'" 0 = 適用不可
(74)	.... ...1		MNGGTVEL	"X'01'" 1 = 速度
(74)	.... ...1.		MNGGTDIS	"X'02'" 2 = 任意

表 411. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(74)	.... ..11		MNGGTSYS	"X'03'" 3 = システム
(75)	BITSTRING	1	MNGWLMCC	WLM CPU Critical (WLM CPU クリティカル)
(75)	.... ....		MNGCCNCR	"X'00'" 0 = クリティカルではない
(75)	.... ..1		MNGCCCRT	"X'01'" 1 = クリティカル
(76)	BITSTRING	1	MNGWLMSC	WLM Storage Critical (WLM ストレージ・クリティカル)
(76)	.... ....		MNGSCNCR	"X'00'" 0 = クリティカルではない
(76)	.... ..1		MNGSCCRT	"X'01'" 1 = クリティカル
(77)	BITSTRING	1	MNGWLMGM	WLM Address Space Goal Mgmt (WLM アドレス・スペース・ゴール管理)
(77)	.... ....		MNGASGTR	"X'00'" 0 = トランザクション・ゴール
(77)	.... ..1		MNGASGRG	"X'01'" 1 = 領域ゴール
(77)	.... ..1.		MNGASGBH	"X'02'" 2 = 両方のゴール
(78)	FULLWORD	4	MNGWLMGV	速度ゴール 0 の WLM ゴール値 (タイプが速度でない場合)
(7C)	HALFWORD	2	MNGWLMGI	WLM ゴール重要度
(7E)	HALFWORD	2		予約
(80)	CHARACTER	4	MNGCECTP	CEC マシン・タイプ
(84)	CHARACTER	16	MNGCECID	CEC モデル番号
(94)	CHARACTER	8	MNGMCTNM	MCT プログラム名
(9C)	BITSTRING	4		予約
(A0)	FULLWORD	4	MNGUTNUM	User transactions ended (終了ユーザー・トランザクション数)
(A4)	FULLWORD	4	MNGSTNUM	System transactions ended (終了システム・トランザクション数)
(A8)	BITSTRING	8	MNGGUTCL	最後のトランザクションが終了した時刻 (GMT)
(B0)	BITSTRING	8	MNGLUTCL	最後のトランザクションが終了した時刻 (ローカル)
(B8)	BITSTRING	8	MNGGUTAT	最後のトランザクションが接続した時刻 (GMT)

表 411. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C0)	BITSTRING	8	MNGLUTAT	最後のトランザクションが接続した時刻 (ローカル)
(C8)	FULLWORD	4	MNGMXUTA	最後のトランザクション接続時の MXT
(CC)	FULLWORD	4	MNGCAUTA	最終接続時刻での現行タスク数
(D0)	CHARACTER	6	MNGFREQ	頻度 (HHMMSS)
(D6)	HALFWORD	2		予約
(D8)	BITSTRING	8	MNGAUTRT	ユーザー・トランザクションの平均応答時間
(E0)	BITSTRING	8	MNGPUTRT	ユーザー・トランザクションのピークの応答時間
(E8)	BITSTRING	8	MNGGUTRT	ピーク時の応答時間 (GMT)
(F0)	BITSTRING	8	MNGLUTRT	ピーク時の応答時間 (ローカル)
(F8)	BITSTRING	16		予約
(108)	BITSTRING	8	MNGCPUT	合計 CPU 時間
(110)	BITSTRING	8	MNGTONCP	CP 上の CPU 時間合計
(118)	BITSTRING	8	MNGOFLCP	CP での CPU 時間オフロードの合計
(120)	BITSTRING	8		予約
(128)	BITSTRING	16		予約
(128)		0	MNGEND	"*"
(128)		0	MNGCLEN	"*-MNGLEN" 長さ

## MNI - トランザクション ID モニター・データ

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHMNIDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHMNIPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Monitoring Identity Record Descriptions
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 2008, 2016
FUNCTION =
    モニター ID レコード記述
LIFETIME = N/A
STORAGE CLASS = N/A
LOCATION = N/A
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None
DATA AREAS = None
CONTROL BLOCKS = None
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-----

```

表 412.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMNIDS	モニター ID レコード
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード調整
(0)	HALFWORD	2	MNI_LENGTH	ID データの長さ
(0)	..11 ..11		MNI_ID_EQUATE	"51" モニター・ドメイン ID マスク
(2)	ADDRESS	2	MNI_ID	モニター・ドメイン ID
(2)	.... ....1		MNI_VERSION	"X'01'" DSECT バージョン・マスク
(4)	CHARACTER	1	MNI_DSECT_VERS	DSECT バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	BITSTRING	32	MNI_HEADER (0)	ヘッダー・データ
(8)	HALFWORD	2	MNI_HDRLEN	ヘッダー・データの長さ
(A)	BITSTRING	2		予約
(C)	BITSTRING	8		予約
(14)	HALFWORD	2	MNI_TRN	レコード・トリプレットの数
(16)	BITSTRING	2		予約
(18)	BITSTRING	4	MNI_ISO	ID データに対するオフセット
(1C)	BITSTRING	2	MNI_ISL	ID エントリーの長さ
(1E)	BITSTRING	2	MNI_ISN	ID エントリーの数
(20)	BITSTRING	4	MNI_DSO	データ・エントリーに対するオフセット
(24)	BITSTRING	2	MNI_DSL	データ・エントリーの長さ
(26)	BITSTRING	2	MNI_DSN	データ・エントリーの数
(26)	..1. ....		MNI_HDR_LENGTH	"*-MNI_HEADER" ヘッダー・データの長さ

表 413.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	MNI_ID_DATA	ID データ・エントリー
(0)	CHARACTER	4	MNI_ID_TRANID	トランザクション ID
(4)	CHARACTER	4	MNI_ID_TERMID	端末 ID
(8)	CHARACTER	8	MNI_ID_USERID	ユーザー ID
(10)	CHARACTER	4	MNI_ID_STYPE	トランザクション開始タイプ

表 413. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	BITSTRING	8	MNI_ID_START	トランザクション開始時刻
(1C)	BITSTRING	8	MNI_ID_STOP	トランザクション停止時刻
(24)	BITSTRING	4	MNI_ID_TASKNO	トランザクション・シーケンス番号
(28)	CHARACTER	8	MNI_ID_LUNAME	VTAM LU 名
(30)	CHARACTER	8	MNI_ID_PGMNAME	最初のプログラム名
(38)	BITSTRING	20	MNI_ID_UOW_PX	ネットワーク作業単位接頭部
(4C)	BITSTRING	8	MNI_ID_UOW_SX	ネットワーク作業単位接尾部
(54)	CHARACTER	4	MNI_ID_RSYSID	経路指定されるリモート・システム ID
(58)	BITSTRING	8	MNI_ID_TRN_FLAGS	トランザクション・フラグ
(60)	CHARACTER	4	MNI_ID_FCTYNAME	トランザクション機能名
(64)	CHARACTER	4	MNI_ID_RTYPE	リソース・レコード・タイプ
(68)	BITSTRING	4	MNI_ID_TERMINFO (0)	端末情報
(68)	BITSTRING	1	MNI_ID_NATURE	Nature
(68)	.... ....		MNI_ID_NATURE_ NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(68)	.... ...1		MNI_ID_NATURE_ TERMINAL	"X'01'" 端末
(68)	.... ..1.		MNI_ID_NATURE_ SESSION	"X'02'" セッション
(69)	BITSTRING	1	MNI_ID_SESSTYPE	セッション・タイプ
(69)	.... ....		MNI_ID_SESSTYPE_ NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(69)	.... ...1		MNI_ID_SESSTYPE_ IRC	"X'01'" IRC
(69)	.... ..1.		MNI_ID_SESSTYPE_ IRC_ XM	"X'02'" IRC XM
(69)	.... ...11		MNI_ID_SESSTYPE_ IRC_ XCF	"X'03'" IRC XCF
(69)	.... .1..		MNI_ID_SESSTYPE_ LU61	"X'04'" LU61
(69)	.... .1.1		MNI_ID_SESSTYPE_ LU62_SING	"X'05'" LU62 SINGLE
(69)	.... .11.		MNI_ID_SESSTYPE_ LU62_PARA	"X'06'" LU62 PARALLEL
(6A)	BITSTRING	1	MNI_ID_ACMETH	アクセス方式
(6A)	.... ....		MNI_ID_ACMETH_ NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(6A)	.... ...1		MNI_ID_ACMETH_ VTAM	"X'01'" VTAM
(6A)	.... ..11		MNI_ID_ACMETH_ BSAM	"X'03'" BSAM
(6A)	.... .1..		MNI_ID_ACMETH_ TCAM	"X'04'" TCAM
(6A)	.... .11.		MNI_ID_ACMETH_ BGAM	"X'06'" BGAM



表 413. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6A)	....111		MNI_ID_ACMETH_CONSOLE	"X'07'" CONSOLE
(6B)	BITSTRING	1	MNI_ID_DEVCODE	装置タイプ・コード。 TYPETERM RDO 属性を参照。
(6C)	CHARACTER	4	MNI_ID_TERMCNNM	端末接続名
(70)	BITSTRING	4		予約
(74)	BITSTRING	8	MNI_ID_ISIPICNM	IPCONN 名
(7C)	BITSTRING	8		予約
(84)	BITSTRING	8		予約
(8C)	CHARACTER	40	MNI_ID_CLIPADDR	クライアント IP アドレス
(B4)	CHARACTER	8	MNI_ID_ORIGIN_NETWKID	発信ネットワーク ID
(BC)	CHARACTER	8	MNI_ID_ORIGIN_APPLID	発信アプリケーション ID
(C4)	CHARACTER	8	MNI_ID_ORIGIN_ATT_TIME	親タスク開始時刻
(CC)	CHARACTER	4	MNI_ID_ORIGIN_TRANNUM	発信トランザクション・シーケンス番号
(D0)	CHARACTER	4	MNI_ID_ORIGIN_TRANID	発信トランザクション ID
(D4)	CHARACTER	8	MNI_ID_ORIGIN_USERID	発信ユーザー ID
(DC)	CHARACTER	64	MNI_ID_ORIGIN_USER_CORR	発信ユーザー・データ
(11C)	CHARACTER	8	MNI_ID_ORIGIN_TCIPSERV	発信 TCP/IP サービス
(124)	BITSTRING	4	MNI_ID_ORIGIN_PORTNUM	発信ポート番号
(128)	CHARACTER	40	MNI_ID_ORIGIN_CLIPADDR	発信クライアント IP アドレス
(150)	BITSTRING	4	MNI_ID_ORIGIN_CLIPPORT	発信クライアント・ポート番号
(154)	BITSTRING	8	MNI_ID_ORIGIN_TRANFLAG	発信トランザクション・フラグ
(15C)	CHARACTER	8	MNI_ID_ORIGIN_FCTYNAME	発信機能名
(164)	CHARACTER	8		予約
(16C)	CHARACTER	8	MNI_PHD_NETWKID	直前のホップのデータ・ネットワーク ID
(174)	CHARACTER	8	MNI_PHD_APPLID	直前のホップのデータ・アプリケーション ID
(17C)	CHARACTER	8	MNI_PHD_ATTACH_TIME	直前のホップのデータのタスク開始
(184)	CHARACTER	4	MNI_PHD_TRANNUM	直前のホップのデータのトランザクション・シーケンス番号

表 413. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(188)	CHARACTER	4	MNI_PHD_TRANID	直前のホップのデータのトランザクション ID
(18C)	BITSTRING	4	MNI_PHD_COUNT	直前のホップのデータ・カウント
(190)	CHARACTER	4		予約
(194)	CHARACTER	8		予約
(19C)	CHARACTER	8	MNI_PTD_ATTACH_TIME	直前のトランザクションのタスク開始
(1A4)	CHARACTER	4	MNI_PTD_TRANNUM	直前のトランザクションのトランザクション・シーケンス番号
(1A8)	CHARACTER	4	MNI_PTD_TRANID	直前のトランザクションのトランザクション ID
(1AC)	BITSTRING	4	MNI_PTD_COUNT	直前のトランザクション・カウント
(1B0)	CHARACTER	4		予約
(1B4)	CHARACTER	8		予約
(1B4)		0	MNI_ID_LENGTH	"*-MNI_ID_DATA" ID エントリー・データの長さ

表 414.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	MNI_DATA_ENTRY	データ・エントリー
(0)	BITSTRING	2	MNI_ENTRY_IDENT	データ・エントリー ID
(2)	BITSTRING	2	MNI_ENTRY_LENGTH	データ項目の長さ
(4)	CHARACTER	1	MNI_ENTRY_FIELD (0)	データ・エントリー・フィールド

## PDA - モニター・パフォーマンス・データ・レコード

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHMNPDA
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS CICS/ESA Monitoring Facility (CMF)
    Performance Class record written by the DFH$MOLS program.
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1994, 2020
FUNCTION =
    この DSECT は、DFH$MOLS モニター・サンプル・プログラムの
    UNLOAD 機能によって作成される CICS/ESA モニター機能 (CMF)
    パフォーマンス・クラス・レコードの形式を示します。
LIFETIME = N/A
STORAGE CLASS = N/A
LOCATION = N/A
INNER CONTROL BLOCKS = N/A
NOTES :

```

DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition

EXTERNAL REFERENCES = None  
 DATA AREAS = N/A  
 CONTROL BLOCKS = N/A  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = N/A

表 415.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMPDA	アンロード済みパフォーマンス・データ・レコード
(0)	CHARACTER	8	PDRJOBNM	Jobname
(8)	CHARACTER	8	PDRGAPPL	汎用アプリケーション ID
(10)	CHARACTER	8	PDRSAPPL	特定のアプリケーション ID
(18)	CHARACTER	4	PDRSID	システム ID
(1C)	BITSTRING	2	PDRRVN	レコード・バージョン - x'0vrn'
(1E)	BITSTRING	2	PDRMFL	レコード保守指標
(20)	BITSTRING	4		予約 - 予備
(24)	BITSTRING	2	PDRCLASS	パフォーマンス・レコード・クラス
(26)	BITSTRING	10	PDRSRTKY (0)	システム間レポート・ソート・キー
(26)	BITSTRING	2	PDRSEQNO	同期点シーケンス番号
(28)	BITSTRING	8	PDRDETT2	トランザクション停止時刻
(30)		4	PDRDATE	停止日付 (符号なしパック)
(34)	BITSTRING	4	PDRTIME	停止時刻 (バイナリー)
(38)	BITSTRING	4	PDRRESP	RESPonse 時間 (停止 - 開始)
(3C)	BITSTRING	4	PDRIRESP	IRESPonse 時間 (resp - tciowtt)
(40)	BITSTRING	4		予備 - 予約
(44)	BITSTRING	22	PDRDB2TK	DB2 アカウンティング関連トークン
(5A)	BITSTRING	2		予備 - 予約
以下のフィールドは位置が重要です。				
(5C)	FULLWORD	4	PDRBEGIN (0)	トランザクション ID
(5C)	CHARACTER	4	PDRTRID	
(60)	CHARACTER	4	PDRTEID	端末 ID
(64)	CHARACTER	8	PDRUSID	ユーザー ID

表 415. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6C)	CHARACTER	2	PDRTRTY	トランザクション開始タイプ
(6E)	BITSTRING	2		予約
(70)	BITSTRING	8	PDRATTT	タスク開始時刻
(78)	BITSTRING	8	PDRDETT	タスク停止時刻
(80)	BITSTRING	4	PDRTRSN	トランザクション・シーケンス番号
(84)	BITSTRING	3		予約
(87)	BITSTRING	1	PDRTPRI	トランザクション優先順位
(88)	CHARACTER	8	PDRTCLSN	トランザクション・クラス名
(90)	CHARACTER	8	PDLRUNM	VTAM 論理装置名
(98)	CHARACTER	8	PDRPGNM	ネットワーク作業単位 ID を生成した最初のプログラム名
(A0)	CHARACTER	20	PDRNETPX	ネットワーク作業単位のネット名
(B4)	BITSTRING	8	PDRNETSX	ネットワーク作業単位のインスタンス/シーケンス番号
(BC)	CHARACTER	4	PDRRSYS	経路指定されるリモート・システム ID
(C0)	BITSTRING	4	PDRPRCNT	パフォーマンス・レコード・カウント
(C4)	BITSTRING	8	PDRRMUOW	リカバリー・マネージャー作業単位 ID
(CC)	CHARACTER	8	PDRSRVCL	ワークロード・マネージャー・サービス・クラス名
(D4)	CHARACTER	8	PDRRPTCL	ワークロード・マネージャー・レポート・クラス名
(DC)	BITSTRING	4	PDRFCTY	FCTYNAME - トランザクション機能名
(E0)	BITSTRING	8	PDRTRFLG (0)	TRANFLAG - トランザクション・フラグ
(E0)	BITSTRING	1	PDRTRFL1	トランザクション・フラグ 1
(E0)	1... ..		PDRTRFL1_NONE	"X'80" なし
(E0)	.1... ..		PDRTRFL1_TERM	"X'40" 端末機能
(E0)	..1. ....		PDRTRFL1_SURR	"X'20" 代理端末機能

表 415. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(E0)	...1. ...		PDRTRFL1_DEST	"X'10'" 宛先機能
(E0)	.... 1...		PDRTRFL1_BRDG	"X'08'" ブリッジ機能、EQU X'04' 予約、EQU X'02' 予約、EQU X'01' 予約
(E1)	BITSTRING	1	PDRTRFL2	トランザクション・フラグ 2
(E1)	1... ....		PDRTRFL2_SYSTEM	"X'80'" システム・トランザクション
(E1)	.1.. ....		PDRTRFL2_MIRROR	"X'40'" ミラー・トランザクション
(E1)	..1. ....		PDRTRFL2_DPL	"X'20'" ミラー・トランザクション - DPL
(E1)	...1. ...		PDRTRFL2_ONC_RPC	"X'10'" 別名トランザクション - ONC/RPC
(E1)	.... 1...		PDRTRFL2_WEB	"X'08'" 別名トランザクション - WEB
(E1)	.... .1..		PDRTRFL2_BRIDGE	"X'04'" ブリッジ・トランザクション、EQU X'02' 予約
(E1)	.... ...1		PDRTRFL2_RUN_TRAN	"X'01'" BTS 実行トランザクション
(E2)	BITSTRING	1	PDRTRFL3	トランザクション・フラグ 3
(E2)	1... ....		PDRTRFL3_RPT	"X'80'" WLM レポート
(E2)	.1.. ....		PDRTRFL3_NTFY_COMP	"X'40'" WLM 通知 - 完了
(E2)	..1. ....		PDRTRFL3_NTFY	"X'20'" WLM 通知
(E3)	BITSTRING	1	PDRTRFL4	トランザクション・フラグ 4
(E3)	1... ....		PDRTRFL4_LOC_BELOW	"X'80'" Taskdataloc=below
(E3)	.1.. ....		PDRTRFL4_CICS_KEY	"X'40'" Taskdatakey=cics
(E3)	..1. ....		PDRTRFL4_ISOLATE_NO	"X'20'" Isolate=no
(E3)	...1. ...		PDRTRFL4_DYNAMIC	"X'10'" Dynamic=yes、EQU X'08' 予約、EQU X'04' 予約、EQU X'02' 予約、EQU X'01' 予約
(E4)	BITSTRING	1	PDRTRFL5	トランザクション・フラグ 5 トランザクション起点タイプ
(E5)	BITSTRING	1	PDRTRFL6	トランザクション・フラグ 6 トランザクション
(E6)	BITSTRING	1	PDRTRFL7	トランザクション・フラグ 7 - 予約

表 415. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(E7)	BITSTRING	1	PDRTRFL8	トランザクション・フラグ 8
(E7)	1... ..		PDRTRFL8_WAIT_NO	"X'80'" 未確定待機 = 不可
(E7)	.1.. ..		PDRTRFL8_COMMIT	"X'40'" 未確定アクション = コミット
(E7)	..1. ....		PDRTRFL8_INDOUBT_ACT	"X'20'" UOW 未確定アクション
(E7)	...1. ...		PDRTRFL8_UOW_SHUNT	"X'10'" UOW 中断
(E7)	.... 1...		PDRTRFL8_UOW_UNSHUNT	"X'08'" UOW 未中断
(E7)	.... .1..		PDRTRFL8_INDBT_FAIL	"X'04'" 未確定障害
(E7)	.... ..1.		PDRTRFL8_RO_FAILURE	"X'02'" リソース所有者障害、EQU X'01' 予約
(E8)	BITSTRING	4	PDRTEINF (0)	TERMINFO - 端末情報
(E8)	BITSTRING	1	PDRNATUR	Nature
(E8)	.... ....		PDRNATUR_NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(E8)	.... ...1		PDRNATUR_TERMINAL	"X'01'" 端末
(E8)	.... ..1.		PDRNATUR_SESSION	"X'02'" セッション
(E9)	BITSTRING	1	PDRSESST	セッション・タイプ
(E9)	.... ....		PDRSESST_NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(E9)	.... ...1		PDRSESST_IRC	"X'01'" IRC
(E9)	.... ..1.		PDRSESST_IRC_XM	"X'02'" IRC XM
(E9)	.... ...11		PDRSESST_IRC_XCF	"X'03'" IRC XCF
(E9)	.... .1..		PDRSESST_LU61	"X'04'" LU61
(E9)	.... .1.1		PDRSESST_LU62_SING	"X'05'" LU62 SINGLE
(E9)	.... .11.		PDRSESST_LU62_PARA	"X'06'" LU62 PARALLEL
(EA)	BITSTRING	1	PDRACMTH	アクセス方式
(EA)	.... ....		PDRACMTH_NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(EA)	.... ...1		PDRACMTH_VTAM	"X'01'" VTAM
(EA)	.... ...11		PDRACMTH_BSAM	"X'03'" BSAM
(EA)	.... .1..		PDRACMTH_TCAM	"X'04'" TCAM
(EA)	.... .11.		PDRACMTH_BGAM	"X'06'" BGAM
(EA)	.... .111		PDRACMTH_CONSOLE	"X'07'" CONSOLE
(EB)	BITSTRING	1	PDRDVTCD	装置タイプ・コード。 TYPETERM RDO 属性を参照。
(EC)	CHARACTER	4	PDRTECNM	TERMCONM - 端末接続名

表 415. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(F0)	CHARACTER	4	PDRBTRID	BRDGTRAN - ブリッジ・トランザクション ID
(F4)	BITSTRING	16	PDRURID	RRMSURID - RRMS/MVS リカバリー単位
(104)	CHARACTER	36	PDRPNAME	PRCSNAME - 処理名
(128)	CHARACTER	8	PDRPTYPE	PRCSTYPE - 処理タイプ
(130)	CHARACTER	52	PDRPRCID	PRCSID - プロセス ID
(164)	CHARACTER	52	PDRACTID	ACTVTYID - アクティビティ ID
(198)	CHARACTER	16	PDRACTNM	ACTVTYNM - アクティビティ名
(1A8)	CHARACTER	40	PDRICIPAD	CLIPADDR - クライアント IP アドレス
(1D0)	BITSTRING	28	PDRTGPID	TRNGRPID - トランザクション・グループ ID
(1EC)	CHARACTER	8	PDRNETID	NETID - ネットワーク ID
(1F4)	CHARACTER	8	PDRRLUNM	RLUNAME - 実際の LUNAME
(1FC)	CHARACTER	8	PDRTCPV	TCPSRVCE - TCP/IP サービス名
(204)	BITSTRING	4	PDRPORTN	PORTNUM - TCP/IP ポート番号
(208)	BITSTRING	128	PDROTSID	OTSTID - OTS トランザクション id
(288)	BITSTRING	4	PDRICIPOR	CLIPPORT - クライアント IP ポート
(28C)	CHARACTER	8	PDRISCNM	ISIPICNM - IPCONN 名
(294)	CHARACTER	8	PDRONWID	発信ネットワーク ID
(29C)	CHARACTER	8	PDROAPID	発信アプリケーション ID
(2A4)	BITSTRING	8	PDROATTT	親タスク開始時刻
(2AC)	CHARACTER	4	PDROTRSN	発信トランザクション・シーケンス番号
(2B0)	CHARACTER	4	PDROTRID	発信トランザクション ID
(2B4)	CHARACTER	8	PDROUSID	発信ユーザー ID
(2BC)	CHARACTER	64	PDROUSRC	発信ユーザー固有データ
(2FC)	CHARACTER	8	PDROTCPS	発信 TCP/IP サービス
(304)	BITSTRING	4	PDROPRTN	発信ポート番号

表 415. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(308)	CHARACTER	40	PDROCIPA	発信クライアント IP アドレス
(330)	BITSTRING	4	PDROCPNO	発信クライアント・ポート番号
(334)	BITSTRING	8	PDROTRFG	発信トランザクション・フラグ
(33C)	CHARACTER	8	PDROFCTY	発信機能名
(344)	CHARACTER	8	PDRURIMN	URIMAP 名
(34C)	CHARACTER	8	PDRPIPLN	パイプライン名
(354)	CHARACTER	8	PDRATMSN	Atomservice 名
(35C)	CHARACTER	32	PDRWSVCN	Webservice 名
(37C)	CHARACTER	64	PDRWSOPN	Web サービス・オペレーション名
(3BC)	CHARACTER	32	PDRNJAPN	Node.js アプリケーション名
(3DC)	CHARACTER	8	PDRWPGMN	プログラム名
(3E4)	CHARACTER	8	PDRPHNWD	直前のホップのデータ・ネットワーク ID
(3EC)	CHARACTER	8	PDRPHAPL	直前のホップのデータ・アプリケーション ID
(3F4)	CHARACTER	8	PDRPHATT	直前のホップのデータのタスク開始時刻
(3FC)	CHARACTER	4	PDRPHTSN	直前のホップのデータのトランザクション・シーケンス番号
(400)	CHARACTER	4	PDRPHTID	直前のホップのデータのトランザクション ID
(404)	BITSTRING	4	PDRPHCNT	直前のホップのデータ・カウント
(408)	CHARACTER	64	PDRADPID	発信アダプター ID
(448)	CHARACTER	64	PDRADPD1	発信アダプター・データ 1
(488)	CHARACTER	64	PDRADPD2	発信アダプター・データ 2
(4C8)	CHARACTER	64	PDRADPD3	発信アダプター・データ 3
(508)	BITSTRING	4	PDRSOCPH	選択されたインバウンド暗号
(50C)	CHARACTER	4	PDRCECTP	CEC マシン・タイプ
(510)	CHARACTER	16	PDRCECID	CEC モデル・タイプ
(520)	CHARACTER	8	PDRLPARN	LPAR 名



表 415. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(528)	BITSTRING	4	PDRMTSKS	トランザクション接続時の MXT
(52C)	BITSTRING	4	PDRCTSKS	トランザクション接続時の 現行タスク
(530)	CHARACTER	64	PDRAPPLN	現行アプリケーション名
(570)	CHARACTER	64	PDRPLATN	現行プラットフォーム名
(5B0)	BITSTRING	4	PDRMAJVR	アプリケーション・メジャー・バージョン
(5B4)	BITSTRING	4	PDRMINVR	アプリケーション・マイナー・バージョン
(5B8)	BITSTRING	4	PDRMICVR	アプリケーション・マイクロ・バージョン
(5BC)	CHARACTER	64	PDROPERN	現行オペレーション名
(5FC)	CHARACTER	8	PDRPTATT	直前のトランザクションの 開始時刻
(604)	CHARACTER	4	PDRPTTSN	直前のトランザクションの トランザクション・シーケンス番号
(608)	CHARACTER	4	PDRPTTID	直前のトランザクションの トランザクション ID
(60C)	BITSTRING	4	PDRPTCNT	直前のトランザクション・ カウント
(610)	BITSTRING	4	PDRERROR	TASKFLAG - トランザクション・エラー・フラグ
(614)	CHARACTER	4	PDRABCD0	元のトランザクション異常 終了コード
(618)	CHARACTER	4	PDRABCDC	現在のトランザクション異常 終了コード
(61C)	BITSTRING	3		予約
(61F)	CHARACTER	1	PDRRTYPE	パフォーマンス記録タイプ
(61F)	11...11		PDRRTYPE_CONVERSE	"C'C'" 会話
(61F)	11...1..		PDRRTYPE_DELIVER	"C'D'" 送信
(61F)	11...11.		PDRRTYPE_FREQUENCY	"C'F'" 頻度
(61F)	111...1.		PDRRTYPE_SYNCPOINT	"C'S'" 同期点
(61F)	111...11		PDRRTYPE_TERMINATE	"C'T'" 終了
(620)	BITSTRING	4	PDRPINMC	1 次 TC メッセージ - イン
(624)	BITSTRING	4	PDRTCI1C	1 次 TC 文字 - イン
(628)	BITSTRING	4	PDRPOUMC	1 次 TC メッセージ - アウト

表 415. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(62C)	BITSTRING	4	PDRTC01C	1 次 TC 文字 - アウト
(630)	BITSTRING	4	PDRSINMC	2 次 TC メッセージ - イン
(634)	BITSTRING	4	PDRTCI2C	2 次 TC 文字 - イン
(638)	BITSTRING	4	PDRSOUTMC	2 次 TC メッセージ - アウト
(63C)	BITSTRING	4	PDRTC02C	2 次 TC 文字 - アウト
(640)	BITSTRING	4	PDR62IMC	LU6.2 の 2 次 TC メッセージ - イン
(644)	BITSTRING	4	PDR62ICH	LU6.2 の 2 次 TC 文字 - イン
(648)	BITSTRING	4	PDR62OMC	LU6.2 の 2 次 TC メッセージ - アウト
(64C)	BITSTRING	4	PDR62OCH	LU6.2 の 2 次 TC 文字 - アウト
(650)	BITSTRING	4	PDRTAC	TCTTE 割り振り要求の数
(654)	BITSTRING	4	PDRSCUGB	16 M 未満のユーザー・ストレージの getmain 数
(658)	BITSTRING	4	PDRSCUGA	16 M を超えるユーザー・ストレージの getmain 数
(65C)	BITSTRING	4	PDRSCCGB	16 M 未満の CDSA ストレージの getmain 数
(660)	BITSTRING	4	PDRSCCGA	16 M を超える ECDSA ストレージの getmain 数
(664)	BITSTRING	4	PDRUSHWB	16M 未満のユーザー・タスク・ストレージ HWM
(668)	BITSTRING	4	PDRUSHWA	16M を超えるユーザー・タスク・ストレージ HWM
(66C)	BITSTRING	4	PDRCHWMB	16 M 未満の CDSA ストレージ HWM
(670)	BITSTRING	4	PDRCHWMA	16 M を超える ECDSA ストレージ HWM
(674)	BITSTRING	8	PDRUTSOB	16 M 未満のユーザー・タスク・ストレージの「占有」
(67C)	BITSTRING	8	PDRUTSOA	16 M を超えるユーザー・タスク・ストレージの「占有」
(684)	BITSTRING	8	PDRCOCCB	16 M 未満の CDSA ストレージの「占有」
(68C)	BITSTRING	8	PDRCOCCA	16 M を超える ECDSA ストレージの「占有」

表 415. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(694)	BITSTRING	4	PDRSC24S	16 M 未満の共用ストレージの getmain 数
(698)	BITSTRING	4	PDRSC24G	getmain された共用ストレージ・バイト
(69C)	BITSTRING	4	PDRSC24F	freemain された共用ストレージ・バイト
(6A0)	BITSTRING	4	PDRSC31S	16 M を超える共用ストレージの getmain 数
(6A4)	BITSTRING	4	PDRSC31G	getmain された共用ストレージ・バイト
(6A8)	BITSTRING	4	PDRSC31F	freemain された共用ストレージ・バイト
(6AC)	BITSTRING	4	PDRSCCGG	GCDSA ストレージの getmain の数
(6B0)	BITSTRING	4	PDRCHWMG	2 G を超える GCDSA ストレージ HWM
(6B4)	BITSTRING	4	PDRSCUGG	GUDSA ストレージの getmain の数
(6B8)	BITSTRING	4	PDRUHWMG	2 G を超える GUDSA ストレージ HWM
(6BC)	BITSTRING	4	PDRSC64S	共用ストレージの getmain
(6C0)	BITSTRING	4	PDRSC64G	共用ストレージ・バイトの getmain
(6C4)	BITSTRING	4	PDRSC64F	共用ストレージ・バイトの freemain
(6C8)	BITSTRING	4	PDRPCUSE	プログラム・ストレージ HWM
(6CC)	BITSTRING	4	PDRPC31A	16M を超えるプログラム・ストレージ HWM
(6D0)	BITSTRING	4	PDRPCUSB	16M 未満のプログラム・ストレージ HWM
(6D4)	BITSTRING	4	PDRPCCAH	ECDSA CICS プログラム・ストレージ HWM
(6D8)	BITSTRING	4	PDRPCCBH	CDSA CICS プログラム・ストレージ HWM
(6DC)	BITSTRING	4	PDRPCRAH	ERDSA R/O プログラム・ストレージ HWM
(6E0)	BITSTRING	4	PDRPCRBH	RDSA R/O プログラム・ストレージ HWM
(6E4)	BITSTRING	4	PDRPCSAH	ESDSA 共用プログラム・ストレージ HWM

表 415. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6E8)	BITSTRING	4	PDRPCSBH	SDSA 共用プログラム・ストレージ HWM
(6EC)	BITSTRING	4	PDRFCGC	ファイル取得回数
(6F0)	BITSTRING	4	PDRFCPC	ファイル・プット回数
(6F4)	BITSTRING	4	PDRFCBC	ファイル・ブラウズ回数
(6F8)	BITSTRING	4	PDRFCAC	ファイル追加回数
(6FC)	BITSTRING	4	PDRFCDC	ファイル削除回数
(700)	BITSTRING	4	PDRFCTC	合計 FC 要求数
(704)	BITSTRING	4	PDRFCAMC	アクセス方式要求の数
(708)	BITSTRING	4	PDRTDGC	一時データ取得回数
(70C)	BITSTRING	4	PDRTDPC	一時データ・プット回数
(710)	BITSTRING	4	PDRTDRC	一時データ・ページ回数
(714)	BITSTRING	4	PDRTDTC	合計 TD 要求数
(718)	BITSTRING	4	PDRTSGC	一時ストレージ取得回数
(71C)	BITSTRING	4	PDRTSPAC	一時ストレージ・プット回数 - aux
(720)	BITSTRING	4	PDRTSPMC	一時ストレージ・プット回数 - main
(724)	BITSTRING	4	PDRTSGSC	一時ストレージ取得回数 - shr
(728)	BITSTRING	4	PDRTSPSC	一時ストレージ・プット回数 - shr
(72C)	BITSTRING	4	PDRTSTC	合計 TS 要求数
(730)	BITSTRING	4	PDRBMMC	BMS マップ要求数
(734)	BITSTRING	4	PDRBMIC	BMS イン要求数
(738)	BITSTRING	4	PDRBMOC	BMS アウト要求数
(73C)	BITSTRING	4	PDRBMTc	合計 BMS 要求数
(740)	BITSTRING	4	PDRPCLIC	プログラム・リンク数
(744)	BITSTRING	4	PDRPCXC	プログラム xctl 数
(748)	BITSTRING	4	PDRPCLOC	プログラム・ロード数
(74C)	BITSTRING	4	PDRPCLUC	URM へのプログラム・リンクの数
(750)	BITSTRING	4	PDRPCDPL	DPL プログラム・リンク数
(754)	BITSTRING	4	PDRPCDLL	チャンネル・オプションを使用した DPL プログラム・リンクのデータ長

表 415. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(758)	BITSTRING	4	PDRPCDRL	チャネル・オプションを使用した DPL プログラム戻りのデータ長
(75C)	BITSTRING	4	PDRPCLCC	チャネル・オプションを使用したプログラム・リンクの数
(760)	BITSTRING	4	PDRPCXCC	チャネル・オプションを使用したプログラム xctl の数
(764)	BITSTRING	4	PDRPCDCC	チャネル・オプションを使用した DPL プログラム・リンクの数
(768)	BITSTRING	4	PDRPCRCC	チャネル・オプションを使用したプログラム戻りの数
(76C)	BITSTRING	4	PDRPCRCL	チャネル・オプションを使用したプログラム戻りのデータ長
(770)	BITSTRING	4	PDRJNLCT	ジャーナル書き込み要求数
(774)	BITSTRING	4	PDRLGWCT	CICS ロガー書き込み要求数
(778)	BITSTRING	4	PDRICC	インターバル制御開始数
(77C)	BITSTRING	4	PDRICTC	合計間隔制御要求数
(780)	BITSTRING	4	PDRICSCC	チャネル・オプションを使用したインターバル制御開始要求の数
(784)	BITSTRING	4	PDRICSCD	チャネル・オプションを使用したインターバル制御開始要求のデータ長
(788)	BITSTRING	4	PDRICSRC	チャネル・オプションを使用したインターバル制御開始要求の数 - リモート
(78C)	BITSTRING	4	PDRICSRD	チャネル・オプションを使用したインターバル制御開始要求のデータ長 - リモート
(790)	BITSTRING	4	PDRSPPC	同期点要求の数
(794)	BITSTRING	4	PDRCFACT	OO クラス・ライブラリー API 要求の数
(798)	BITSTRING	4	PDRSZACT	FEPI 割り振りの数
(79C)	BITSTRING	4	PDRSZRCT	FEPI 受信の数
(7A0)	BITSTRING	4	PDRSZSCT	FEPI 送信の数
(7A4)	BITSTRING	4	PDRSZTCT	FEPI 開始の数

表 415. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(7A8)	BITSTRING	4	PDRSZCOT	FEPI を介して送信された文字数
(7AC)	BITSTRING	4	PDRSZCIN	FEPI を介して受信された文字数
(7B0)	BITSTRING	4	PDRSZATO	FEPI 割り振りタイムアウトの回数
(7B4)	BITSTRING	4	PDRSZRTO	FEPI 受信タイムアウトの回数
(7B8)	BITSTRING	4	PDRSZTOT	FEPI 要求の合計数
(7BC)	BITSTRING	4	PDRBARSC	プロセス/アクティビティー実行の同期の数
(7C0)	BITSTRING	4	PDRBARAC	プロセス/アクティビティー実行の非同期の数
(7C4)	BITSTRING	4	PDRBALKC	プロセス/アクティビティー・リンク要求の数
(7C8)	BITSTRING	4	PDRBADPC	プロセス定義要求の数
(7CC)	BITSTRING	4	PDRBADAC	アクティビティー 定義要求の数
(7D0)	BITSTRING	4	PDRBTPAC	プロセス/アクティビティー・リセット要求の数
(7D4)	BITSTRING	4	PDRBSPAC	プロセス/アクティビティー中断要求の数
(7D8)	BITSTRING	4	PDRBRPAC	プロセス/アクティビティー再開要求の数
(7DC)	BITSTRING	4	PDRBDCPC	削除/キャンセル要求の数
(7E0)	BITSTRING	4	PDRBAAPC	プロセス獲得要求の数
(7E4)	BITSTRING	4	PDRBATPC	プロセス/アクティビティー要求の合計数
(7E8)	BITSTRING	4	PDRBAPDC	プロセス・コンテナー要求の数
(7EC)	BITSTRING	4	PDRBAADC	アクティビティー・コンテナー要求の数
(7F0)	BITSTRING	4	PDRBATCC	コンテナー要求の合計数
(7F4)	BITSTRING	4	PDRBAREC	再接続イベント要求の数
(7F8)	BITSTRING	4	PDRBADIC	入力定義イベント要求の数
(7FC)	BITSTRING	4	PDRBATAAC	タイマー関連イベント要求の数
(800)	BITSTRING	4	PDRBATEC	イベント要求の合計数
(804)	BITSTRING	4	PDRWBRCT	WEB 受信要求の数

表 415. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(808)	BITSTRING	4	PDRWBCIN	WEB 要求を介して受信され た文字数
(80C)	BITSTRING	4	PDRWBSCT	WEB 送信要求の数
(810)	BITSTRING	4	PDRWBCOT	WEB 要求を介して送信され た文字数
(814)	BITSTRING	4	PDRWBTC	WEB 要求の合計数
(818)	BITSTRING	4	PDRWBRPR	リポジトリ読み取りの数
(81C)	BITSTRING	4	PDRWBRPW	リポジトリ書き込みの数
(820)	BITSTRING	4	PDRWBERC	WEB 抽出要求の数
(824)	BITSTRING	4	PDRWBBRC	WEB ブラウズ要求の数
(828)	BITSTRING	4	PDRWBRRC	WEB 読み取り要求の数
(82C)	BITSTRING	4	PDRWBWRC	WEB 書き込み要求の数
(830)	BITSTRING	4	PDRDHCRC	文書作成要求の数
(834)	BITSTRING	4	PDRDHINC	文書挿入要求の数
(838)	BITSTRING	4	PDRDHSTC	文書設定要求の数
(83C)	BITSTRING	4	PDRDHRTC	文書検索要求の数
(840)	BITSTRING	4	PDRDHDLC	文書削除要求の数
(844)	BITSTRING	4	PDRDHTC	文書要求の合計数
(848)	BITSTRING	4	PDRDHTDL	作成された文書の合計長
(84C)	BITSTRING	4	PDRSOBEN	暗号化されたバイト数
(850)	BITSTRING	4	PDRSOBDE	暗号化解除されたバイト数
(854)	BITSTRING	4	PDRSOERC	TCP/IP 抽出要求および証 明書抽出要求の数
(858)	BITSTRING	4	PDRSOCNS	非永続ソケット作成要求の 数
(85C)	BITSTRING	4	PDRSOCPS	永続ソケット作成要求の数
(860)	BITSTRING	4	PDRSONHW	非永続ソケット HWM
(864)	BITSTRING	4	PDRSOPHW	永続ソケット HWM
(868)	BITSTRING	4	PDRSORCT	ソケット受信要求の数
(86C)	BITSTRING	4	PDRSOCIN	受信された文字数
(870)	BITSTRING	4	PDRSOSCT	ソケット送信要求の数
(874)	BITSTRING	4	PDRSOCOT	送信された文字数
(878)	BITSTRING	4	PDRSOTC	ソケット要求の合計数
(87C)	BITSTRING	4	PDRSOIMC	インバウンド・ソケット受 信要求の数

表 415. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(880)	BITSTRING	4	PDRSOI1C	受信されたインバウンド・ソケット文字数
(884)	BITSTRING	4	PDRSOOMC	インバウンド・ソケット送信要求の数
(888)	BITSTRING	4	PDRSOO1C	送信されたインバウンド・ソケット文字数
(88C)	BITSTRING	4	PDRIMSRC	IMS 要求の合計数
(890)	BITSTRING	4	PDRDB2RC	DB2 要求の合計数
(894)	BITSTRING	4	PDRWMQRC	WebSphere MQ 要求の合計数
(898)	BITSTRING	4	PDRTCBAC	CICS ディスパッチャー TCB 接続の数
(89C)	BITSTRING	4	PDRDSTHW	CICS Dispatcher TCB HWM
(8A0)	BITSTRING	4	PDRWBROC	Web 読み取り要求の数
(8A4)	BITSTRING	4	PDRWBWOC	Web 書き込み要求の数
(8A8)	BITSTRING	4	PDRWBIRC	Web 受信要求の数
(8AC)	BITSTRING	4	PDRWBI1C	Web 要求で受信されたバイト数
(8B0)	BITSTRING	4	PDRWBOSC	Web 送信要求の数
(8B4)	BITSTRING	4	PDRWBO1C	Web 送信要求で送信されたバイト数
(8B8)	BITSTRING	4	PDRWBPRC	Web 解析要求の数
(8BC)	BITSTRING	4	PDRWBBOC	Web ブラウズ要求の数
(8C0)	BITSTRING	4	PDRWBIWC	Web サービス呼び出し要求の数
(8C4)	BITSTRING	4	PDRWBRDL	リポジトリ読み取りデータ長
(8C8)	BITSTRING	4	PDRWBWDL	リポジトリ書き込みデータ長
(8CC)	BITSTRING	4	PDRPGCTC	チャンネル・データ・コンテナ要求の合計数
(8D0)	BITSTRING	4	PDRPGBCC	コンテナ・チャンネル・ブラウズ要求の数
(8D4)	BITSTRING	4	PDRPGGCC	コンテナ・チャンネル取得要求の数
(8D8)	BITSTRING	4	PDRPGPCC	コンテナ・チャンネル・プット要求の数
(8DC)	BITSTRING	4	PDRPGMCC	コンテナ・チャンネル移動要求の数



表 415. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8E0)	BITSTRING	4	PDRPGGCL	コンテナ・チャネル取得のデータ長
(8E4)	BITSTRING	4	PDRPGPCL	コンテナ・チャネル・プットのデータ長
(8E8)	BITSTRING	4	PDRPGCCC	作成されたコンテナの数
(8EC)	BITSTRING	4	PDRPGCSH	コンテナ・ストレージ HWM
(8F0)	BITSTRING	4	PDRISACT	IPCONN 割り振り要求の数
(8F4)	BITSTRING	4	PDREICTC	EXEC CICS 要求の合計数
(8F8)	BITSTRING	4	PDRECSGE	SIGNAL EVENT 要求の数
(8FC)	BITSTRING	4	PDRECFOC	イベント・フィルタ操作の数
(900)	BITSTRING	4	PDRECEVC	キャプチャーされた EVENT の数
(904)	BITSTRING	4	PDRECSEC	同期発行 EVENT の数
(908)	BITSTRING	4	PDRTIATC	EXEC CICS ASKTIME 要求の数
(90C)	BITSTRING	4	PDRTITC	EXEC xxxxxxTIME 要求の合計数
(910)	BITSTRING	4	PDRBFDGC	BIF DIGEST 要求の数
(914)	BITSTRING	4	PDRBFTC	BIF 要求の合計数
(918)	BITSTRING	4	PDRMLTDL	合計文書長
(91C)	BITSTRING	4	PDRMLXTC	EXEC CICS TRANSFORM 要求の数
(920)	BITSTRING	4	PDRWSCBC	WSACONTEXT BUILD 要求の数
(924)	BITSTRING	4	PDRWSCGC	WSACONTEXT GET 要求の数
(928)	BITSTRING	4	PDRWSEPC	WSAEPR CREATE 要求の数
(92C)	BITSTRING	4	PDRWSATC	WS-Addressing 要求の合計数
(930)	BITSTRING	4	PDRWSFCC	SOAPFAULT CREATE 要求の数
(934)	BITSTRING	4	PDRWSFTC	SOAPFAULT 要求の合計数
(938)	BITSTRING	4	PDRWSSFC	INVOKE xxxSERVICE SOAP フィルタの数
(93C)	BITSTRING	4	PDRWSQBL	SOAP 要求本体の長さ
(940)	BITSTRING	4	PDRWSRBL	SOAP 応答本体の長さ

表 415. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(944)	BITSTRING	4	PDRJSRQL	JSON 要求本体の長さ
(948)	BITSTRING	4	PDRJSRPL	JSON 応答本体の長さ
(94C)	BITSTRING	4	PDRMPPTX	管理対象プラットフォーム - ポリシー規則のしきい値 の超過
(950)	BITSTRING	4	PDRNCGET	NCGETCT- EXEC CICS GET COUNTER および DCOUNTER 要求の数
(954)	BITSTRING	4	PDRASTC	非同期 API コマンドの合計 数
(958)	BITSTRING	4	PDRASRNC	EXEC CICS RUN TRANSID の数
(95C)	BITSTRING	4	PDRASFTC	EXEC CICS FETCH の数
(960)	BITSTRING	4	PDRASFRC	EXEC CICS FREE CHILD の 数
(964)	BITSTRING	4	PDRMPSRE	システム・ルール評価の数
(968)	BITSTRING	4	PDRMPSRA	システム・ルール・アクシ ョンの数
(96C)	CHARACTER	4	PDRSOCON	接続での最初のメッセージ を示す
(970)	BITSTRING	12	PDRDIST	ユーザー・タスク・ディス パッチ時刻
(97C)	BITSTRING	12	PDRCPUT	ユーザー・タスクの CPU 時 間
(988)	BITSTRING	12	PDRONCPT	標準 CP の CPU 時間
(994)	BITSTRING	12	PDROFCPT	標準 CP のオフロード
(9A0)	BITSTRING	12	PDRSUST	タスク一時停止時間
(9AC)	BITSTRING	12	PDRDWT	ディスパッチ待ち時間
(9B8)	BITSTRING	12	PDRQRDSP	ユーザー・タスク QR モード のディスパッチ時間
(9C4)	BITSTRING	12	PDRQRCPU	ユーザー・タスク QR モード の CPU 時間
(9D0)	BITSTRING	12	PDRMSDSP	ユーザー・タスクのその他 のモードのディスパッチ時 間
(9DC)	BITSTRING	12	PDRMSCPU	ユーザー・タスクのその他 のモードの CPU 時間
(9E8)	BITSTRING	12	PDRRODSP	ユーザー・タスク RO モー ド・ディスパッチ時間

表 415. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(9F4)	BITSTRING	12	PDRROCPU	ユーザー・タスク RO モードの CPU 時間
(A00)	BITSTRING	12	PDRKY8DS	ユーザー・タスク Key 8 モード・ディスパッチ時間
(A0C)	BITSTRING	12	PDRKY8CP	ユーザー・タスク Key 8 モード CPU 時間
(A18)	BITSTRING	12	PDRKY9DS	ユーザー・タスク Key 9 モード・ディスパッチ時間
(A24)	BITSTRING	12	PDRKY9CP	ユーザー・タスク Key 9 モード CPU 時間
(A30)	BITSTRING	12	PDRL8CPU	ユーザー・タスク L8 モードの CPU 時間
(A3C)	BITSTRING	12	PDRL9CPU	ユーザー・タスク L9 モードの CPU 時間
(A48)	BITSTRING	12	PDRS8CPU	ユーザー・タスク S8 モードの CPU 時間
(A54)	BITSTRING	12	PDRX8CPU	ユーザー・タスク X8 モードの CPU 時間
(A60)	BITSTRING	12	PDRX9CPU	ユーザー・タスク X9 モードの CPU 時間
(A6C)	BITSTRING	12	PDRT8CPU	ユーザー・タスク T8 モードの CPU 時間
(A78)	BITSTRING	12	PDRQRDLY	QR モード遅延時間
(A84)	BITSTRING	12	PDROTDLY	オープン TCB 最大遅延時間
(A90)	BITSTRING	12	PDRXTDLY	XPLink TCB 最大遅延時間
(A9C)	BITSTRING	12	PDRSTDLY	SSL TCB 最大遅延時間
(AA8)	BITSTRING	12	PDRTTDLY	Thrd TCB 最大遅延時間
(AB4)	BITSTRING	12	PDRDSMWT	Dispatcher TCB ミスマッチ待機時間
(AC0)	BITSTRING	12	PDRCMDLY	CICS TCB 変更モード遅延時間
(ACC)	BITSTRING	12	PDREXWT	例外待ち時間
(AD8)	BITSTRING	12	PDRTCWT	TC 入出力待機時間
(AE4)	BITSTRING	12	PDRFCWT	FC 入出力待機時間
(AF0)	BITSTRING	12	PDRFCXWT	FC 排他制御の待機時間
(AFC)	BITSTRING	12	PDRFCSWT	FC VSAM ストリング待ち時間
(B08)	BITSTRING	12	PDRJCWT	JC 入出力待機時間
(B14)	BITSTRING	12	PDRTSWT	TS 入出力待機時間

表 415. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B20)	BITSTRING	12	PDIRIWT	IR 入出力待機時間
(B2C)	BITSTRING	12	PDRTDWT	TD 入出力待機時間
(B38)	BITSTRING	12	PDRPCLT	プログラム・ロード時間
(B44)	BITSTRING	12	PDRFDDLY	初回ディスパッチ遅延 - TCLASS、MXT など
(B50)	BITSTRING	12	PDRFDTCL	TCLASS が原因の初回ディス パッチ遅延
(B5C)	BITSTRING	12	PDRFDMXT	MXT が原因の初回ディスパ ッチ遅延
(B68)	BITSTRING	12	PDRNQDLY	ローカル ENQ 遅延時間
(B74)	BITSTRING	12	PDRGQDLY	グローバル ENQ 遅延時間
(B80)	BITSTRING	12	PDR61WT	LU61 入出力待機時間
(B8C)	BITSTRING	12	PDR62WT	LU62 入出力待機時間
(B98)	BITSTRING	12	PDRSZWT	FEPI 一時停止時間
(BA4)	BITSTRING	12	PDRRMIT	合計 RMI 経過時間
(BB0)	BITSTRING	12	PDRRMIS	合計 RMI 一時停止時間
(BBC)	BITSTRING	12	PDRSYNCT	同期点経過時間
(BC8)	BITSTRING	12	PDRRLSWT	RLS 待ち時間
(BD4)	BITSTRING	12	PDRRLSCP	RLS SRB CPU 時間
(BE0)	BITSTRING	12	PDRLMDLY	ロック・マネージャー遅延 時間
(BEC)	BITSTRING	12	PDRWTXWT	外部待ち時間
(BF8)	BITSTRING	12	PDRWCEWT	CICS/イベント待ち時間
(C04)	BITSTRING	12	PDRICDLY	間隔制御遅延時間
(C10)	BITSTRING	12	PDRGVPWT	放棄制御待ち時間
(C1C)	BITSTRING	12	PDRTSHWT	共用 TS 待機時間
(C28)	BITSTRING	12	PDRCDTWT	CF データ表待機時間
(C34)	BITSTRING	12	PDRSYWTT	サーバー同期点待ち時間
(C40)	BITSTRING	12	PDRRRSWT	RRMS/MVS 待ち時間
(C4C)	BITSTRING	12	PDRRTRWT	トランザクションの実行待 ち時間
(C58)	BITSTRING	12	PDRSYDLY	同期点遅延時間
(C64)	BITSTRING	12	PDRSOWT	ソケット入出力待ち時間
(C70)	BITSTRING	12	PDRIMSWT	IMS 待機時間
(C7C)	BITSTRING	12	PDRRDQWT	DB2 ReadyQ 待ち時間

表 415. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C88)	BITSTRING	12	PDRCONWT	DB2 接続待ち時間
(C94)	BITSTRING	12	PDRMQGWT	WebSphere MQ Getwait 待ち時間
(CA0)	BITSTRING	12	PDRJVMT	合計 JVM 経過時間
(CAC)	BITSTRING	12	PDRJVMS	合計 JVM 中断時間
(CB8)	BITSTRING	12	PDRSOOWT	アウトバウンド・ソケット 入出力待ち時間
(CC4)	BITSTRING	12	PDRRQRWT	要求受信側待ち時間
(CD0)	BITSTRING	12	PDRRQPWT	要求プロセッサ待ち時間
(CDC)	BITSTRING	12	PDROIDWT	OTS 未確定待ち時間
(CE8)	BITSTRING	12	PDRJVMIT	JVM 経過時間 - 初期化
(CF4)	BITSTRING	12	PDRJVMRT	JVM 経過時間 - リセット
(D00)	BITSTRING	12	PDRPTPWT	パートナー待ち時間
(D0C)	BITSTRING	12	PDRDSCWT	DS ストレージ制約待ち時間
(D18)	BITSTRING	12	PDRISWT	IS IPCONN 入出力待機時間
(D24)	BITSTRING	12	PDRJSTWT	JVMSERVER スレッド待ち時間
(D30)	BITSTRING	12	PDRMQAST	WebSphere MQ API SRB 時間
(D3C)	BITSTRING	12	PDRTDILW	TD 区画内ロック待ち時間
(D48)	BITSTRING	12	PDRTDELW	TD 区画外ロック待ち時間
(D54)	BITSTRING	12	PDRRODLY	RO TCB 遅延時間
(D60)	BITSTRING	12	PDRSODLY	SO TCB 遅延時間
(D6C)	BITSTRING	12	PDRISAWT	IS 割り振り待ち時間
(D78)	BITSTRING	12	PDRTCAWT	TC 割り振り待ち時間
(D84)	BITSTRING	12	PDRDSAWT	DS 割り振り Pthread 待機
(D90)	BITSTRING	12	PDRASFWT	AS FETCH 待ち時間
(D9C)	BITSTRING	12	PDRASRWT	AS RUN 遅延時間
(DA8)	BITSTRING	12	PDRURIOP	WEB OPEN URIMAP 経過時間
(DB4)	BITSTRING	12	PDRURIRC	WEB RECEIVE 経過時間
(DC0)	BITSTRING	12	PDRURISN	WEB SEND 経過時間
(DCC)	BITSTRING	12	PDRWSINV	INVOKE SERVICE 経過時間
(DD8)	BITSTRING	12	PDRXSVPW	XS パスワード検査
(DE4)	BITSTRING	12	PDRXSVKE	XS Kerberos 検査

表 415. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(DF0)	BITSTRING	12	PDRXSVBA	VERIFY TOKEN BASIC 時刻
(DFC)	BITSTRING	12	PDRXSVJW	VERIFY TOKEN JWT 時刻
(E08)	BITSTRING	12	PDRSMMWT	MVS SOS 待機時間
(E14)	FULLWORD	4	PDRUEND (0)	"-DFHMNPDA" パフォーマンス・データ・レコードの長さ
(E14)		0	MNPDRLEN	

## MNR - トランザクション・リソース・モニター・データ

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHMNRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHMNRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Monitoring Resource Record Descriptions
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 2002, 2016
FUNCTION =
  モニター・リソース・レコード記述
LIFETIME = N/A
STORAGE CLASS = N/A
LOCATION = N/A
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS = None
  MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None
DATA AREAS = None
CONTROL BLOCKS = one
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-----

```

表 416.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMNRDS	モニター・リソース・レコード
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード調整
(0)	HALFWORD	2	MNR_LENGTH	リソース・データの長さ
(0)	.1.. 1111		MNR_ID_EQUATE	"79" モニター・ドメイン ID マスク
(2)	ADDRESS	2	MNR_ID	モニター・ドメイン ID
(2)	.... ....1		MNR_VERSION	"X'01" DSECT バージョン・マスク
(4)	CHARACTER	1	MNR_DSECT_VERS	DSECT バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	BITSTRING	48	MNR_HEADER (0)	ヘッダー・データ
(8)	HALFWORD	2	MNR_HDRLLEN	ヘッダー・データの長さ

表 416. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A)	BITSTRING	2		予約
(C)	BITSTRING	8		予約
(14)	HALFWORD	2	MNR_TRN	レコード・トリプレットの 数
(16)	BITSTRING	2		予約
(18)	BITSTRING	4	MNR_ISO	ID データに対するオフセッ ト
(1C)	BITSTRING	2	MNR_ISL	ID エントリーの長さ
(1E)	BITSTRING	2	MNR_ISN	ID エントリーの数
(20)	BITSTRING	4	MNR_FSO	ファイル・データへのオフ セット
(24)	BITSTRING	2	MNR_FSL	ファイル・エントリーの長 さ
(26)	BITSTRING	2	MNR_FSN	ファイル・エントリーの数
(28)	BITSTRING	4	MNR_TSO	TSQueue データへのオフセ ット
(2C)	BITSTRING	2	MNR_TSL	TSQueue エントリーの長さ
(2E)	BITSTRING	2	MNR_TSN	TSQueue エントリーの数
(30)	BITSTRING	4	MNR_DSO	DPL データへのオフセット
(34)	BITSTRING	2	MNR_DSL	DPL エントリーの長さ
(36)	BITSTRING	2	MNR_DSN	DPL エントリーの数
(38)	BITSTRING	4	MNR_USO	URIMAP データに対するオ フセット
(3C)	BITSTRING	2	MNR_USL	URIMAP エントリーの長さ
(3E)	BITSTRING	2	MNR_USN	URIMAP エントリーの数
(40)	BITSTRING	4	MNR_WSO	WEBSVC データに対するオ フセット
(44)	BITSTRING	2	MNR_WSL	WEBSVC エントリーの長さ
(46)	BITSTRING	2	MNR_WSN	WEBSVC エントリーの数
(46)	.1.. ....		MNR_HDR_LENGTH	"*-MNR_HEADER" ヘッダ ー・データの長さ

表 417.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	MNR_ID_DATA	ID データ・エントリー
(0)	CHARACTER	4	MNR_ID_TRANID	トランザクション ID

表 417. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	CHARACTER	4	MNR_ID_TERMID	端末 ID
(8)	CHARACTER	8	MNR_ID_USERID	ユーザー ID
(10)	CHARACTER	4	MNR_ID_STYPE	トランザクション開始タイ プ
(14)	BITSTRING	8	MNR_ID_START	トランザクション開始時刻
(1C)	BITSTRING	8	MNR_ID_STOP	トランザクション停止時刻
(24)	BITSTRING	4	MNR_ID_TASKNO	トランザクション・シーケ ンス番号
(28)	CHARACTER	8	MNR_ID_LUNAME	VTAM LU 名
(30)	CHARACTER	8	MNR_ID_PGMNAME	最初のプログラム名
(38)	BITSTRING	20	MNR_ID_UOW_PX	ネットワーク作業単位接頭 部
(4C)	BITSTRING	8	MNR_ID_UOW_SX	ネットワーク作業単位接尾 部
(54)	CHARACTER	4	MNR_ID_RSYSID	経路指定されるリモート・ システム ID
(58)	BITSTRING	8	MNR_ID_TRN_FLAGS	トランザクション・フラグ
(60)	CHARACTER	4	MNR_ID_FCTYNAME	トランザクション機能名
(64)	CHARACTER	4	MNR_ID_RTYPE	リソース・レコード・タイ プ
(68)	BITSTRING	4	MNR_ID_TERMINFO (0)	端末情報
(68)	BITSTRING	1	MNR_ID_NATURE	Nature
(68)	.... ....		MNR_ID_NATURE_NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(68)	.... ...1		MNR_ID_NATURE_TERMINAL	"X'01'" 端末
(68)	.... ..1.		MNR_ID_NATURE_SESSION	"X'02'" セッション
(69)	BITSTRING	1	MNR_ID_SESSTYPE	セッション・タイプ
(69)	.... ....		MNR_ID_SESSTYPE_NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(69)	.... ...1		MNR_ID_SESSTYPE_IRC	"X'01'" IRC
(69)	.... ..1.		MNR_ID_SESSTYPE_IRC_XM	"X'02'" IRC XM
(69)	.... ...11		MNR_ID_SESSTYPE_IRC_XCF	"X'03'" IRC XCF
(69)	.... .1..		MNR_ID_SESSTYPE_LU61	"X'04'" LU61
(69)	.... .1.1		MNR_ID_SESSTYPE_LU62_SING	"X'05'" LU62 SINGLE
(69)	.... .11.		MNR_ID_SESSTYPE_LU62_PARA	"X'06'" LU62 PARALLEL
(6A)	BITSTRING	1	MNR_ID_ACMETH	アクセス方式
(6A)	.... ....		MNR_ID_ACMETH_NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(6A)	.... ...1		MNR_ID_ACMETH_VTAM	"X'01'" VTAM



表 417. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6A)	....11		MNR_ID_ACMETH_BSAM	"X'03'" BSAM
(6A)	....1..		MNR_ID_ACMETH_TCAM	"X'04'" TCAM
(6A)	....11.		MNR_ID_ACMETH_BGAM	"X'06'" BGAM
(6A)	....111		MNR_ID_ACMETH_CONSOLE	"X'07'" CONSOLE
(6B)	BITSTRING	1	MNR_ID_DEVCODE	装置タイプ・コード。 TYPETERM RDO 属性を参照。
(6C)	CHARACTER	4	MNR_ID_TERMCNNM	端末接続名
(70)	BITSTRING	4	MNR_ID_RES_FLAGS (0)	リソース・フラグ
(70)	BITSTRING	1	MNR_ID_RES_FLAG1	リソース・フラグ 1
(70)	1... ..		MNR_FILE_LIMIT_EXCEEDED	"X'80'" リソース・ファイル 限度超過
(70)	.1... ..		MNR_TSQUEUE_LIMIT_EXCEEDED	"X'40'" リソース TSQueue 限度超過
(70)	..1. ....		MNR_DPL_LIMIT_EXCEEDED	"X'20'" リソース DPL 限度 超過
(70)	...1. ...		MNR_URIMAP_LIMIT_EXCEEDED	"X'10'" 応答 URIMAP 限度 超過
(70)	.... 1...		MNR_WEBSVC_LIMIT_EXCEEDED	"X'08'" 応答 WEBSVC 限度 超過
(71)	BITSTRING	3		予約
(74)	BITSTRING	8	MNR_ID_ISIPICNM	IPCONN 名
(7C)	BITSTRING	8		予約
(84)	BITSTRING	8		予約
(8C)	CHARACTER	40	MNR_ID_CLIPADDR	クライアント IP アドレス
(B4)	CHARACTER	8	MNR_ID_ORIGIN_NETWORKID	発信ネットワーク
(BC)	CHARACTER	8	MNR_ID_ORIGIN_APPLID	発信アプリケーション ID
(C4)	BITSTRING	8	MNR_ID_ORIGIN_ATT_TIME	親タスク開始時刻
(CC)	CHARACTER	4	MNR_ID_ORIGIN_TRANNUM	発信トランザクション・シ ーケンス番号
(D0)	CHARACTER	4	MNR_ID_ORIGIN_TRANID	発信トランザクション ID
(D4)	CHARACTER	8	MNR_ID_ORIGIN_USERID	発信ユーザー ID
(DC)	CHARACTER	64	MNR_ID_ORIGIN_USER_CORR	発信ユーザー・データ
(11C)	CHARACTER	8	MNR_ID_ORIGIN_TCIPSERV	発信 TCP/IP サービス
(124)	BITSTRING	4	MNR_ID_ORIGIN_PORTNUM	発信ポート番号
(128)	CHARACTER	40	MNR_ID_ORIGIN_CLIPADDR	発信クライアント IP アド レス

表 417. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(150)	BITSTRING	4	MNR_ID_ORIGIN_CLIPPORT	発信クライアント・ポート番号
(154)	BITSTRING	8	MNR_ID_ORIGIN_TRANFLAG	発信トランザクション・フラグ
(15C)	CHARACTER	8	MNR_ID_ORIGIN_FCTYNAME	発信機能名
(164)	CHARACTER	8		予約
(16C)	CHARACTER	8	MNR_PHD_NETWKID	直前のホップのデータ・ネットワーク ID
(174)	CHARACTER	8	MNR_PHD_APPLID	直前のホップのデータ・アプリケーション ID
(17C)	CHARACTER	8	MNR_PHD_ATTACH_TIME	直前のホップのデータのタスク開始
(184)	CHARACTER	4	MNR_PHD_TRANNUM	直前のホップのデータのトランザクション・シーケンス番号
(188)	CHARACTER	4	MNR_PHD_TRANID	直前のホップのデータのトランザクション ID
(18C)	BITSTRING	4	MNR_PHD_COUNT	直前のホップのデータ・カウント
(190)	CHARACTER	4		予約
(194)	CHARACTER	28	MNR_ID_TRNGRPID	トランザクション・グループ ID
(1B0)	CHARACTER	4		予約
(1B4)	CHARACTER	8		予約
(1BC)	CHARACTER	8	MNR_PTD_ATTACH_TIME	直前のトランザクションのタスク開始
(1C4)	CHARACTER	4	MNR_PTD_TRANNUM	直前のトランザクションのトランザクション・シーケンス番号
(1C8)	CHARACTER	4	MNR_PTD_TRANID	直前のトランザクションのトランザクション ID
(1CC)	BITSTRING	4	MNR_PTD_COUNT	直前のトランザクション・カウント
(1D0)	CHARACTER	4		予約
(1D4)	CHARACTER	8		予約
(1D4)		0	MNR_ID_LENGTH	"*-MNR_ID_DATA" ID エントリー・データ長

表 418.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	MNR_FILE_ENTRY	ファイル・エントリー
(0)	CHARACTER	8	MNR_FILE_NAME	ファイル名 (File name)
(8)	BITSTRING	8	MNR_FILE_GET	ファイル Get 時間/カウン ト
(10)	BITSTRING	8	MNR_FILE_PUT	ファイル Put 時間/カウン ト
(18)	BITSTRING	8	MNR_FILE_BRWSE	ファイル Browse 時間/カウ ント
(20)	BITSTRING	8	MNR_FILE_ADD	ファイル Add 時間/カウン ト
(28)	BITSTRING	8	MNR_FILE_DEL	ファイル Delete 時間/カウ ント
(30)	BITSTRING	8	MNR_FILE_TOTAL	ファイル合計時間/カウン ト
(38)	BITSTRING	4	MNR_FILE_AM_RQ	ファイル・アクセス方式要 求カウント
(3C)	BITSTRING	4		予約
(40)	BITSTRING	8	MNR_FILE_IO_WT	ファイル入出力待ち時間
(48)	BITSTRING	8	MNR_RLS_FILE_IO_WT	RLS ファイル入出力待ち時 間
(50)	BITSTRING	8	MNR_CFDI_IO_WT	CFDI 入出力待ち時間
(58)	BITSTRING	8	MNR_FILE_XC_WT	ファイルの排他的待機
(60)	BITSTRING	8	MNR_FILE_VS_WT	ファイルの VSAM ストリン グの待機
(68)	BITSTRING	8		予約
(68)	.111 ....		MNR_FILE_LEN	"*-MNR_FILE_ENTRY" ファ イル・エントリー・データ 長

表 419.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	MNR_TSQUEUE_ENTRY	TSQueue エントリー
(0)	CHARACTER	16	MNR_TSQUEUE_NAME	TSQueue Name (TS キュー 名)
(10)	BITSTRING	8	MNR_TSQUEUE_GET	TSQueue Get 時間/カウン ト
(18)	BITSTRING	8	MNR_TSQUEUE_PUT_AUX	補助 TSQueue Put 時間/カ ウント

表 419. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	BITSTRING	8	MNR_TSQUEUE_PUT_MAIN	主 TSQueue Put 時間/カウント
(28)	BITSTRING	8	MNR_TSQUEUE_TOTAL	TSQueue 合計時間/カウント
(30)	BITSTRING	4		予約
(34)	BITSTRING	4	MNR_TSQUEUE_GET_ITEML	TSQueue Get 項目長
(38)	BITSTRING	4	MNR_TSQUEUE_PUT_AUX_ITEML	補助 TSQueue Put 項目長
(3C)	BITSTRING	4	MNR_TSQUEUE_PUT_MAIN_ITEML	主 TSQueue Put 項目長
(40)	BITSTRING	8		予約
(48)	BITSTRING	8	MNR_TSQUEUE_IO_WT	TSQueue 入出力待ち時間
(50)	BITSTRING	8	MNR_SHR_TSQUEUE_IO_WT	共用 TSQueue 入出力待ち時間
(58)	BITSTRING	8		予約
(60)	BITSTRING	8	MNR_TSQUEUE_GET_SHR	TSQueue Get Shr 時間/ct
(68)	BITSTRING	8	MNR_TSQUEUE_PUT_SHR	TSQueue Put Shr 時間/ct
(70)	BITSTRING	4	MNR_TSQUEUE_GET_SHR_ITEML	TSQueue Get Shr 項目長
(74)	BITSTRING	4	MNR_TSQUEUE_PUT_SHR_ITEML	TSQueue Put Shr 項目長
(74)	.111 1...		MNR_TSQUEUE_LEN	"*-MNR_TSQUEUE_ENTRY" TSQueue エントリー・データ長

表 420.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	MNR_DPL_ENTRY	DPL エントリー
(0)	CHARACTER	8	MNR_DPL_PROGRAM_NAME	DPL プログラム名
(8)	CHARACTER	4	MNR_DPL_SYSID	DPL システム ID
(C)	CHARACTER	4		予約
(10)	BITSTRING	8		予約
(18)	BITSTRING	4	MNR_DPL_LINK_REQS	DPL LINK 要求
(1C)	BITSTRING	4		予約
(20)	BITSTRING	8		予約
(20)	..1. 1...		MNR_DPL_LEN	"*-MNR_DPL_ENTRY" DPL エントリー・データ長

表 421.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	MNR_URIMAP_ENTRY	URIMAP エントリー
(0)	CHARACTER	8	MNR_URIMAP_NAME	URIMAP Name (URIMAP 名)
(8)	BITSTRING	4	MNR_URIMAP_CIPHER	使用中の暗号
(C)	BITSTRING	4		予約
(10)	BITSTRING	8	MNR_URIMAP_WEBOPEN	WEB OPEN URIMAP 時間/ct
(18)	BITSTRING	8	MNR_URIMAP_WEBRECV	WEB RECEIVE 時間/ct
(20)	BITSTRING	8	MNR_URIMAP_WEBSEND	WEB SEND 時間/ct
(28)	BITSTRING	8		予約
(28)	..11 ....		MNR_URIMAP_LEN	"*-MNR_URIMAP_ENTRY" UIRMAP エントリー・データの長さ

表 422.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	MNR_WEBSVC_ENTRY	WEBSERVICE エントリー
(0)	CHARACTER	32	MNR_WEBSVC_NAME	Web service 名
(20)	CHARACTER	8	MNR_WEBSVC_PIPE	パイプライン名
(28)	BITSTRING	8	MNR_WEBSVC_INVK	INVOKE SERVICE 時間/ct
(30)	BITSTRING	8		予約
(30)	..11 1...		MNR_WEBSVC_LEN	"*-MNR_WEBSVC_ENTRY" Web サービス・エントリー・データの長さ

## MNSMF - SMF ヘッダーおよび SMF 製品セクション

```

MACRO NAME = DFHMNSMF
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS SMF Header and SMF Product Section
                    for Monitoring
                    Licensed Materials - Property of IBM
                    Restricted Materials of IBM
                    5655-Y04
                    (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2005
FUNCTION =
    モニター SMF レコードの SMF ヘッダーおよび SMF 製品セクション DSECT を生成します。
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None
    REGISTER CONVENTIONS = None
    MODULE TYPE = DSECT DEFINITION MACRO
    ATTRIBUTES = N/A
-----
PURPOSE = GENERATE THE DSECT FOR THE MONITORING RECORD SMF HEADER
          AND SMF PRODUCT SECTION.
CALLERS = DFH$MOLS
SYNTAX = <name> DFHMNSMF <TYPE=xxx>
INPUTS = NONE

```

OUTPUTS = DEFINITION FOR SMF HEADER AND SMF PRODUCT SECTION  
 RETURN CODES = NONE  
 PROGRAMMING NOTES = NONE

-----  
 OPERAND = TYPE=xxx  
 FUNCTION = オーバーライドする側のフィールド名接頭部を提供します。  
 DEFAULT = None  
 RESTRICTIONS = None  
 NOTES = None  
 EXAMPLES  
 TYPE=ABC  
 MACRO MESSAGES =  
 DFHMNSMF - INVALID OVERRIDING PREFIX  
 MACRO EXAMPLES =  
 GENERATED CODE = NONE  
 -----

EXTERNAL REFERENCES = NONE  
 MACROS (MACRO PASS) = NONE  
 ROUTINES (GENERATED CODE) = NONE  
 DATA AREAS (GENERATED CODE) = NONE  
 CONTROL BLOCKS (GENERATED CODE) = NONE  
 GLOBAL VARIABLES (MACRO PASS) = NONE

表 423.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	MNSMFDS	
(0)	BITSTRING	2	SMFMNLEN	レコード長
(2)	BITSTRING	2	SMFMNSEG	SEGMENT DESCRIPTOR
(4)	BITSTRING	1	SMFMNFLG	OPERATING SYSTEM INDICATOR
(4)	11.. ....		SMFMNESA	"X'C0'" SMF SYSTEM INDICATOR
(5)	BITSTRING	1	SMFMNRTY	RECORD TYPE 110 FOR CICS
(6)	BITSTRING	4	SMFMNTME	TIME RECORD MOVED
(A)	BITSTRING	4	SMFMNDTE	DATE RECORD MOVED
(E)	BITSTRING	4	SMFMNSID	SYSTEM IDENTIFICATION
(12)	CHARACTER	4	SMFMNSSI	SUB-SYSTEM IDENTIFICATION
(16)	BITSTRING	2	SMFMNSTY	RECORD SUBTYPE - X'0000' FOR JOURNALING - X'0001' FOR MONITORING - X'0002' FOR STATISTICS
(18)	BITSTRING	2	SMFMNTRN	NUMBER OF TRIPLETS IN RECORD
(1A)	BITSTRING	2		RESERVED
(1C)	BITSTRING	4	SMFMNAPS	OFFSET TO CICS PRODUCT SECTION
(20)	BITSTRING	2	SMFMNLPS	LENGTH OF CICS PRODUCT SECTION

表 423. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(22)	BITSTRING	2	SMFMNPS	NUMBER OF CICS PRODUCT SECTIONS
(24)	BITSTRING	4	SMFMNASS	OFFSET TO CICS DATA SECTION
(28)	BITSTRING	2	SMFMNASL	LENGTH OF CICS DATA SECTION
(2A)	BITSTRING	2	SMFMNASN	NUMBER OF CICS DATA SECTIONS
END OF SMF-HEADER ... ... START OF SMF PRODUCT-SECTION ...				
(2C)	BITSTRING	2	SMFMNRVN	RECORD VERSION, FORMAT X'OVRM' V = VERSION R = RELEASE M = MODIFICATION
(2E)	CHARACTER	8	SMFMNPRN	PRODUCT NAME (APPLID)
(36)	CHARACTER	8	SMFMNSPN	SPECIFIC APPLID
(3E)	BITSTRING	2	SMFMNMFL	RECORD MAINTENANCE INDICATOR
(40)	BITSTRING	2		RESERVED
(42)	BITSTRING	2	SMFMNCL	CLASS OF DATA
(44)	BITSTRING	4	SMFMNDCA	OFFSET TO CICS FIELD CONNECTORS
(48)	BITSTRING	2	SMFMNDCL	LENGTH OF EACH CICS FIELD CONNECTOR
(4A)	BITSTRING	2	SMFMNDCN	NUMBER OF CICS FIELD CONNECTORS
(4C)	BITSTRING	4	SMFMNDRA	OFFSET TO FIRST CICS DATA RECORD
(50)	BITSTRING	2	SMFMNDRL	LENGTH OF EACH CICS DATA RECORD
(52)	BITSTRING	2	SMFMNDRN	NUMBER OF CICS DATA RECORDS
(54)	BITSTRING	18		予約
(66)	BITSTRING	2	SMFMNCRL	圧縮されたレコードの長さ
(68)	BITSTRING	4	SMFMNTAD	ローカル TOD クロック調整値
(6C)	BITSTRING	8	SMFMNLISO	うるう秒オフセット TOD 形式
(74)	BITSTRING	8	SMFMNDTO	ローカル時刻/日付オフセット

表 423. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(7C)	BITSTRING	1		RESERVED
(7D)	BITSTRING	1	SMFMNOPN	モニター・オプション
(7E)	CHARACTER	8	SMFMNJBN	JOBNAME
(86)	BITSTRING	4	SMFMNRSD	JOB DATE
(8A)	BITSTRING	4	SMFMNRST	JOB TIME
(8E)	CHARACTER	8	SMFMNUIF	USER IDENTIFICATION
(96)	CHARACTER	8	SMFMNPDN	OPERATING SYSTEM PRODUCT LEVEL
... END OF SMF PRODUCT-SECTION.				

## MNT - トランザクション・モニター・データ

CONTROL BLOCK NAME = DFHMNTDS  
 NAME OF MATCHING PL/AS CONTROL BLOCK = DFHMNTPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Transaction Monitoring data  
     コピーブック  
     Licensed Materials - Property of IBM  
     Restricted Materials of IBM  
     5655-Y04  
     (C) Copyright IBM Corp. 1987, 2020  
 FUNCTION = このコピーブックは、トランザクション・モニター・データ・レコードを示します。このレコードは、モニター・ドメインによって作成されます。トランザクションごとに 1 つのレコードがあります。  
 LIFETIME = トランザクション・モニター・データに関する要求が行われると、レコードのストレージが取得されます。これは、要求が満たされると解放されます。  
 LOCATION = 呼び出し元には、レコードの先頭を指すポインターが渡されます。  
 INNER CONTROL BLOCKS = None  
 NOTES :  
     DEPENDENCIES = S/370  
     RESTRICTIONS = None  
     MODULE TYPE = Control block definition  
 -----  
 EXTERNAL REFERENCES = None  
     DATA AREAS = None  
     CONTROL BLOCKS = In monitoring domain  
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None  
 -----

表 424.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMNTDS	,
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	MNTLEN	データの長さ
(0)	.1.1 .1..		MNTIDE	"84" モニター・ドメイン ID マスク
(2)	ADDRESS	2	MNTID	モニター・ドメイン ID
(2)	.... ..1		MNTVERS	"X'01'" DSECT バージョン・マスク



表 424. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	CHARACTER	1	MNTDVERS	DSECT バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	HALFWORD	2	TMRBEGIN (0)	TRAN - トランザクション ID
(8)	CHARACTER	4	TMRTRID	
(C)	CHARACTER	4	TMRTEID	TERM - 端末識別名
(10)	CHARACTER	8	TMRUSID	USERID - ユーザー識別
(18)	CHARACTER	4	TMRTRTY	TTYTYPE - トランザクション・タイプ
(1C)	CHARACTER	8	TMRATTT	START - タスク開始時刻
(24)	CHARACTER	8	TMRDETT	STOP - タスク停止時刻
(2C)	CHARACTER	4	TMRTRSN	TRANNUM - トランザクション・シーケンス番号
(30)	BITSTRING	4	TM RTPRI	TRANPRI - トランザクション優先順位
(34)	CHARACTER	8	TM RTCLSN	TCLSNNAME - トランザクション・クラス名
(3C)	CHARACTER	8	TM RLUNM	LUNAME - VTAM 論理装置名
(44)	CHARACTER	8	TM RPGNM	PGMNAME - ネットワーク作業単位 ID を生成した最初のプログラム名
(4C)	CHARACTER	20	TM RNETPX	NETUOWPX - ネットワーク作業単位のネット名
(60)	BITSTRING	8	TM RNETSX	NETUOWSX - ネットワーク作業単位のインスタンス/シーケンス番号
(68)	CHARACTER	4	TM RRSYS	RSYSID - 経路指定されるリモート・システム ID
(6C)	BITSTRING	4	TM RPRCNT	PERRECNT - パフォーマンス・レコード・カウント
(70)	CHARACTER	8	TM RRMUOW	RMUOWID - リカバリー・マネージャー作業単位 ID
(78)	CHARACTER	8	TM RSRVCL	SRVCLSNM - ワークロード・マネージャー・サービス・クラス名
(80)	CHARACTER	8	TM RRPTCL	RPTCLSNM - ワークロード・マネージャー・レポート・クラス名
(88)	CHARACTER	4	TM RFCTY	FCTYNAME - トランザクション機能名

表 424. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8C)	BITSTRING	8	TMRTFLG (0)	TRANFLAG - トランザクション・フラグ
(8C)	BITSTRING	1	TMRTFL1	トランザクション・フラグ 1
(8C)	1... ..		TMRTFL1_NONE	"X'80'" なし
(8C)	.1.. ..		TMRTFL1_TERM	"X'40'" 端末機能
(8C)	..1. ....		TMRTFL1_SURR	"X'20'" 代理端末機能
(8C)	...1. ...		TMRTFL1_DEST	"X'10'" 宛先機能
(8C)	.... 1...		TMRTFL1_BRDG	"X'08'" ブリッジ機能、EQU X'04' 予約、EQU X'02' 予約、EQU X'01' 予約
(8D)	BITSTRING	1	TMRTFL2	トランザクション・フラグ 2
(8D)	1... ..		TMRTFL2_SYSTEM	"X'80'" システム・トランザクション
(8D)	.1.. ..		TMRTFL2_MIRROR	"X'40'" ミラー・トランザクション
(8D)	..1. ....		TMRTFL2_DPL	"X'20'" ミラー・トランザクション - DPL
(8D)	...1. ...		TMRTFL2_ONC_RPC	"X'10'" 別名トランザクション - ONC/RPC
(8D)	.... 1...		TMRTFL2_WEB	"X'08'" 別名トランザクション - WEB
(8D)	.... .1..		TMRTFL2_BRIDGE	"X'04'" ブリッジ・トランザクション、EQU X'02' 予約
(8D)	.... ..1		TMRTFL2_RUN_TRAN	"X'01'" BTS 実行トランザクション
(8E)	BITSTRING	1	TMRTFL3	トランザクション・フラグ 3
(8E)	1... ..		TMRTFL3_RPT	"X'80'" WLM レポート
(8E)	.1.. ..		TMRTFL3_NOTIFY_COMP	"X'40'" WLM 通知 - 完了
(8E)	..1. ....		TMRTFL3_NOTIFY	"X'20'" WLM 通知
(8F)	BITSTRING	1	TMRTFL4	トランザクション・フラグ 4
(8F)	1... ..		TMRTFL4_LOC_BELOW	"X'80'" Taskdataloc=below
(8F)	.1.. ..		TMRTFL4_CICS_KEY	"X'40'" Taskdatakey=cics
(8F)	..1. ....		TMRTFL4_ISOLATE_NO	"X'20'" Isolate=no

表 424. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8F)	...1. ...		TMRTREFL4_DYNAMIC	"X'10'" Dynamic=yes、EQU X'08' 予約、EQU X'04' 予約、EQU X'02' 予約、EQU X'01' 予約
(90)	BITSTRING	1	TMRTREFL5	トランザクション・フラグ 5 トランザクション起点タイプ
(91)	BITSTRING	1	TMRTREFL6	トランザクション・フラグ 6 トランザクション
(92)	BITSTRING	1	TMRTREFL7	トランザクション・フラグ 7 - 予約
(93)	BITSTRING	1	TMRTREFL8	トランザクション・フラグ 8
(93)	1... ....		TMRTREFL8_WAIT_NO	"X'80'" 未確定待機 = 不可
(93)	.1.. ....		TMRTREFL8_COMMIT	"X'40'" 未確定アクション = コミット
(93)	..1. ....		TMRTREFL8_INDOUBT_ACT	"X'20'" UOW 未確定アクション
(93)	...1. ...		TMRTREFL8_UOW_SHUNT	"X'10'" UOW 中断
(93)	.... 1...		TMRTREFL8_UOW_UNSHUNT	"X'08'" UOW 未中断
(93)	.... .1..		TMRTREFL8_INDBT_FAIL	"X'04'" 未確定障害
(93)	.... ..1.		TMRTREFL8_RO_FAILURE	"X'02'" リソース所有者障害、EQU X'01' 予約
(94)	BITSTRING	4	TMRTEINF (0)	TERMINFO - 端末情報
(94)	BITSTRING	1	TMRNATUR	Nature
(94)	.... ....		TMRNATUR_NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(94)	.... ...1		TMRNATUR_TERMINAL	"X'01'" 端末
(94)	.... ..1.		TMRNATUR_SESSION	"X'02'" セッション
(95)	BITSTRING	1	TMRSESST	セッション・タイプ
(95)	.... ....		TMRSESST_NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(95)	.... ...1		TMRSESST_IRC	"X'01'" IRC
(95)	.... ..1.		TMRSESST_IRC_XM	"X'02'" IRC XM
(95)	.... ...11		TMRSESST_IRC_XCF	"X'03'" IRC XCF
(95)	.... .1..		TMRSESST_LU61	"X'04'" LU61
(95)	.... .1.1		TMRSESST_LU62_SING	"X'05'" LU62 SINGLE
(95)	.... .11.		TMRSESST_LU62_PARA	"X'06'" LU62 PARALLEL
(96)	BITSTRING	1	TMRACMTH	アクセス方式
(96)	.... ....		TMRACMTH_NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外

表 424. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(96)	....1		TMRACMTH_VTAM	"X'01'" VTAM
(96)	....11		TMRACMTH_BSAM	"X'03'" BSAM
(96)	....1..		TMRACMTH_TCAM	"X'04'" TCAM
(96)	....11.		TMRACMTH_BGAM	"X'06'" BGAM
(96)	....111		TMRACMTH_CONSOLE	"X'07'" CONSOLE
(97)	BITSTRING	1	TMRDVTCD	装置タイプ・コード。 TYPETERM RDO 属性を参照。
(98)	CHARACTER	4	TMRTECNM	TERMCONM - 端末接続名
(9C)	CHARACTER	4	TMRBTRID	BRDGTRAN - ブリッジ・トランザクション ID
(A0)	CHARACTER	16	TMRURID	RRMSURID - RRMS/MVS リカバリー単位 ID
(B0)	CHARACTER	36	TMRPNAME	PRCSNAME - 処理名
(D4)	CHARACTER	8	TMRPTYPE	PRCSTYPE - 処理タイプ
(DC)	CHARACTER	52	TMRPRCID	PRCSID - プロセス ID
(110)	CHARACTER	52	TMRACTID	ACTVTYID - アクティビティ ID
(144)	CHARACTER	16	TMRACTNM	ACTVTYNM - アクティビティ名
(154)	CHARACTER	40	TMRCIPAD	CLIPADDR - クライアント IP アドレス
(17C)	BITSTRING	28	TMRTGPID	TRNGRPID - トランザクション・グループ ID
(198)	CHARACTER	8	TMRNETID	NETID - ネットワーク ID
(1A0)	CHARACTER	8	TMRRLUNM	RLUNAME - 実際の LUNAME
(1A8)	CHARACTER	8	TMRTCPV	TCPSRVCE - TCP/IP サービス名
(1B0)	BITSTRING	4	TMRPORTN	PORTNUM - TCP/IP サービス・ポート番号
(1B4)	BITSTRING	128	TMROTSID	OTSTID - OTS トランザクション id
(234)	BITSTRING	4	TMRCIPOR	CLIPPORT - クライアント IP ポート
(238)	CHARACTER	8	TMRISCNM	ISIPICNM - IPCONN 名
(240)	CHARACTER	8	TMRONWID	ONETWKID - 発信ネットワーク ID

表 424. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(248)	CHARACTER	8	TMROAPID	OAPPLID - 発信アプリケーション ID
(250)	CHARACTER	8	TMROATTT	OSTART - 親タスク開始時刻
(258)	CHARACTER	4	TMROTRSN	OTRANNUM - 発信トランザクション・シーケンス番号
(25C)	CHARACTER	4	TMROTRID	OTRAN - 発信トランザクション ID
(260)	CHARACTER	8	TMROUSID	OUSERID - 発信ユーザー ID
(268)	CHARACTER	64	TMROUSRC	OUSERCOR - 発信ユーザー固有データ
(2A8)	CHARACTER	8	TMROTCPS	OTCPSVCE - 発信 TCIPSERVICE
(2B0)	BITSTRING	4	TMROPRTN	OPORTNUM - 発信ポート番号
(2B4)	CHARACTER	40	TMROCIPIA	OCLIPADR - 発信クライアント IP アドレス
(2DC)	BITSTRING	4	TMROCPNO	OCLIPORT - 発信クライアント・ポート番号
(2E0)	BITSTRING	8	TMROTRFG	OTRANFLG - 発信トランザクション・フラグ
(2E8)	CHARACTER	8	TMROFCTY	OFCTYNME - 発信機能名
(2F0)	CHARACTER	8	TMRURIMN	WBURIMNM - URIMAP 名
(2F8)	CHARACTER	8	TMRPIPLN	WBPIPLNM - パイプライン名
(300)	CHARACTER	8	TMRATMSN	WBATMSNM - ATOMSERVICE 名
(308)	CHARACTER	32	TMRWSVCN	WBSVCENM - Web サービス名
(328)	CHARACTER	64	TMRWSOPN	WBSVOPNM - Web サービス・オペレーション名
(368)	CHARACTER	32	TMRNJAPN	NJSAPPNM - Node.js アプリケーション名
(388)	CHARACTER	8	TMRWPBMN	WBPROGNM - プログラム名
(390)	CHARACTER	8	TMRPHNWD	PHNTWKID - 直前のホップのデータ・ネットワーク ID
(398)	CHARACTER	8	TMRPHAPL	PHAPPLID - 直前のホップのデータ・アプリケーション ID

表 424. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3A0)	CHARACTER	8	TMRPHATT	PHSTART - 直前のホップのデータのタスク開始時刻
(3A8)	CHARACTER	4	TMRPHTSN	PHTRANNO - 直前のホップのデータのトランザクション・シーケンス番号
(3AC)	CHARACTER	4	TMRPHTID	PHTRAN - 直前のホップのデータのトランザクション ID
(3B0)	BITSTRING	4	TMRPHCNT	PHCOUNT - 直前のホップのデータ・カウント
(3B4)	CHARACTER	64	TMRADPID	OADID - 発信アダプター ID
(3F4)	CHARACTER	64	TMRADPD1	OADATA1 - 発信アダプター・データ 1
(434)	CHARACTER	64	TMRADPD2	OADATA2 - 発信アダプター・データ 2
(474)	CHARACTER	64	TMRADPD3	OADATA3 - 発信アダプター・データ 3
(4B4)	BITSTRING	4	TMRSOCPH	SOCIPHER - 選択されたインバウンド暗号
(4B8)	CHARACTER	4	TMRCECTP	CECMCHTP - CEC マシン・タイプ
(4BC)	CHARACTER	16	TMRCECID	CECMDLID - CEC モデル ID
(4CC)	CHARACTER	8	TMRLPARN	LPARNAME - LPAR 名
(4D4)	BITSTRING	4	TMRMTSKS	MAXTASKS - トランザクション接続時の MXT
(4D8)	BITSTRING	4	TMRCTSKS	CURTASKS - トランザクション接続時の現行タスク
(4DC)	CHARACTER	64	TMRAPPLN	ACAPPLNM - 現行アプリケーション名
(51C)	CHARACTER	64	TMRPLATN	ACPLATNM - 現行プラットフォーム名
(55C)	BITSTRING	4	TMRMAJVR	ACMAJVER - アプリケーション・メジャー・バージョン番号
(560)	BITSTRING	4	TMRMINVR	ACMINVER - アプリケーション・マイナー・バージョン番号
(564)	BITSTRING	4	TMRMICVR	ACMICVER - アプリケーション・マイクロ・バージョン番号
(568)	CHARACTER	64	TMROPERN	ACOPERNM - 現行オペレーション名

表 424. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5A8)	CHARACTER	8	TMRPTATT	PTSTART - 直前のトランザクションの開始時刻
(5B0)	CHARACTER	4	TMRPTTSN	PTTRANNO - 直前のトランザクションのトランザクション・シーケンス番号
(5B4)	CHARACTER	4	TMRPTTID	PTTRAN - 直前のトランザクションのトランザクション ID
(5B8)	BITSTRING	4	TMRPTCNT	PTCOUNT - 直前のトランザクション・カウント
(5BC)	CHARACTER	4	TMRERROR	TASKFLAG - トランザクション・エラー・フラグ
(5C0)	CHARACTER	4	TMRABCDO	ABCODEO - 元のトランザクション異常終了コード
(5C4)	CHARACTER	4	TMRABCDC	ABCODEC - 現在のトランザクション異常終了コード
(5C8)	CHARACTER	4	TMRTYPE	RTYPE - レコード・タイプ
(5C8)	11.. ..11		TMRRTYPE_CONVERSE	"C'C'" 会話
(5C8)	11.. .1..		TMRRTYPE_DELIVER	"C'D'" 送信
(5C8)	11.. .11.		TMRRTYPE_FREQUENCY	"C'F'" 頻度
(5C8)	111. .1.		TMRRTYPE_SYNCPOINT	"C'S'" 同期点
(5C8)	111. .11		TMRRTYPE_TERMINATE	"C'T'" 終了
(5CC)	BITSTRING	4	TMRPINMC	TCMSGIN1 - 1 次 TC メッセージ - イン
(5D0)	BITSTRING	4	TMRTCI1C	TCCHRIN1 - 1 次 TC 文字 - イン
(5D4)	BITSTRING	4	TMRPOUMC	TCMSGOU1 - 1 次 TC メッセージ - アウト
(5D8)	BITSTRING	4	TMRTCO1C	TCCHROU1 - 1 次 TC 文字 - アウト
(5DC)	BITSTRING	4	TMR SINMC	TCMSGIN2 - 2 次 TC メッセージ - イン
(5E0)	BITSTRING	4	TMRTCI2C	TCCHRIN2 - 2 次 TC 文字 - イン
(5E4)	BITSTRING	4	TMR SOUMC	TCMSGOU2 - 2 次 TC メッセージ - アウト
(5E8)	BITSTRING	4	TMRTCO2C	TCCHROU2 - 2 次 TC 文字 - アウト
(5EC)	BITSTRING	4	TMR62IMC	TCM62IN2 - LU6.2 の 2 次 TC メッセージ - イン

表 424. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5F0)	BITSTRING	4	TMR62ICH	TCC62IN2 - LU6.2 の 2 次 TC 文字 - イン
(5F4)	BITSTRING	4	TMR62OMC	TCM62OU2 - LU6.2 の 2 次 TC メッセージ - アウト
(5F8)	BITSTRING	4	TMR62OCH	TCC62OU2 - LU6.2 の 2 次 TC 文字 - アウト
(5FC)	BITSTRING	4	TMRTAC	TCALLOCT - TCTTE 割り振り要求の数
(600)	BITSTRING	4	TMRSCUGB	SCUGETCT - 境界より下のユーザー・ストレージ getmain の数
(604)	BITSTRING	4	TMRSCUGA	- 境界より上のユーザー・ストレージ getmain の数
(608)	BITSTRING	4	TMRSCCGB	SCCGETCT - 境界より下の CDSA ストレージ getmain の数
(60C)	BITSTRING	4	TMRSCCGA	- 境界より上の ECDSA ストレージ getmain の数
(610)	BITSTRING	4	TMRUSHWB	SCUSRHWM - 境界より下のユーザー・タスク・ストレージ HWM
(614)	BITSTRING	4	TMRUSHWA	- 境界より上のユーザー・タスク・ストレージ HWM
(618)	BITSTRING	4	TMRCHWMB	SC24CHWM - 境界より下の CDSA ストレージ HWM
(61C)	BITSTRING	4	TMRCHWMA	SC31CHWM - 境界より上の ECDSA ストレージ HWM
(620)	BITSTRING	8	TMRUTSOB	SCUSRSTG - 境界より下のユーザー・タスク・ストレージの「占有」
(628)	BITSTRING	8	TMRUTSOA	- 境界より上のユーザー・タスク・ストレージの「占有」
(630)	BITSTRING	8	TMRCOCCB	SC24COCC - 境界より下の CDSA ストレージの「占有」
(638)	BITSTRING	8	TMRCOCCA	SC31COCC - 境界より上の ECDSA ストレージの「占有」
(640)	BITSTRING	4	TMRSC24S	SC24SGCT - 16 M 未満の共用ストレージ getmain 数
(644)	BITSTRING	4	TMRSC24G	SC24GSHR - getmain された共用ストレージ・バイト
(648)	BITSTRING	4	TMRSC24F	SC24FSHR - freemain された共用ストレージ・バイト



表 424. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(64C)	BITSTRING	4	TMRSC31S	SC31SGCT - 16 M を超える 共用ストレージの getmain 数
(650)	BITSTRING	4	TMRSC31G	SC31GSHR - getmain され た共用ストレージ・バイト
(654)	BITSTRING	4	TMRSC31F	SC31FSHR - freemain され た共用ストレージ・バイト
(658)	BITSTRING	4	TMRSCCGG	SC64CGCT - GCDSA ストレ ージの getmain の数
(65C)	BITSTRING	4	TMRCHWMG	SC64CHWM - 2 G を超える GCDSA ストレージ HWM
(660)	BITSTRING	4	TMRSCUGG	SC64UGCT - GUDSA ストレ ージの getmain の数
(664)	BITSTRING	4	TMRUHWMG	SC64UHWG - 2 G を超える GUDSA ストレージ HWM
(668)	BITSTRING	4	TMRSC64S	SC64SGCT - 2 G を超える 共用ストレージの getmain
(66C)	BITSTRING	4	TMRSC64G	SC64GSHR - 共用ストレ ージ・バイトの getmain
(670)	BITSTRING	4	TMRSC64F	SC64FSHR - 共用ストレ ージ・バイトの freemain
(674)	BITSTRING	4	TMRPCUSE	PCSTGHWM - プログラム・ ストレージ HWM
(678)	BITSTRING	4	TMRPC31A	PC31AHWM - 境界より上の プログラム・ストレージ HWM
(67C)	BITSTRING	4	TMRPCUSB	PC24BHWG - 境界より下の プログラム・ストレージ HWM
(680)	BITSTRING	4	TMRPCCAH	PC31CHWM - 上の ECDSA プログラム・ストレージ HWM
(684)	BITSTRING	4	TMRPCCBH	PC24CHWM - 下の CDSA プ ログラム・ストレージ HWM
(688)	BITSTRING	4	TMRPCRAH	PC31RHWG - 上の R/O プ ログラム・ストレージ HWM
(68C)	BITSTRING	4	TMRPCRBH	PC24RHWG - 下の R/O プ ログラム・ストレージ HWM
(690)	BITSTRING	4	TMRPCSAH	PC31SHWM - 上の共用プロ グラム・ストレージ HWM
(694)	BITSTRING	4	TMRPCSBH	PC24SHWM - 下の共用プロ グラム・ストレージ HWM

表 424. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(698)	BITSTRING	4	TMRFCGC	FCGETCT - ファイル取得回数
(69C)	BITSTRING	4	TMRFCPC	FCPUTCT - ファイル・プット回数
(6A0)	BITSTRING	4	TMRFCBC	FCBRWCT - ファイル・ブラウズ回数
(6A4)	BITSTRING	4	TMRFCAC	FCADDCT - ファイル追加回数
(6A8)	BITSTRING	4	TMRFCDC	FCDELCT - ファイル削除回数
(6AC)	BITSTRING	4	TMRFCTC	FCTOTCT - 合計 FC 要求数
(6B0)	BITSTRING	4	TMRFCAMC	FCAMCT - アクセス方式要求の数
(6B4)	BITSTRING	4	TMRTDGC	TDGETCT - 一時データ取得回数
(6B8)	BITSTRING	4	TMRTDPC	TDPUTCT - 一時データ・プット回数
(6BC)	BITSTRING	4	TMRTDRC	TDPURCT - 一時データ・ページ回数
(6C0)	BITSTRING	4	TMRTDTC	TDTOTCT - 合計 TD 要求数
(6C4)	BITSTRING	4	TMRTSGC	TSGETCT - 一時ストレージ取得回数
(6C8)	BITSTRING	4	TMRTSPAC	TSPUTACT - 一時ストレージ・プット回数 - aux
(6CC)	BITSTRING	4	TMRTSPMC	TSPUTMCT - 一時ストレージ・プット回数 - main
(6D0)	BITSTRING	4	TMRTSGSC	TSGETSCT - 一時ストレージ取得回数 - shr
(6D4)	BITSTRING	4	TMRTSPSC	TSPUTSCT - 一時ストレージ・プット回数 - shr
(6D8)	BITSTRING	4	TMRTSTC	TSTOTCT - 合計 TS 要求数
(6DC)	BITSTRING	4	TMRBMMC	BMSMAPCT - BMS マップ要求数
(6E0)	BITSTRING	4	TMRBMIC	BMSINCT - BMS イン要求数
(6E4)	BITSTRING	4	TMRBMOC	BMSOUTCT - BMS アウト要求数
(6E8)	BITSTRING	4	TMRBMTC	BMSTOTCT - 合計 BMS 要求数
(6EC)	BITSTRING	4	TMRPCLIC	PCLINKCT - プログラム・リンク数

表 424. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6F0)	BITSTRING	4	TMRPCXC	PCXCTLCT - プログラム xctl 数
(6F4)	BITSTRING	4	TMRPCLOC	PCLOADCT - プログラム・ロード数
(6F8)	BITSTRING	4	TMRPCLUC	PCLURMCT - URM へのプログラム・リンクの数
(6FC)	BITSTRING	4	TMRPCDPL	PCDPLCT - DPL プログラム・リンクの数
(700)	BITSTRING	4	TMRPCDLL	PCDLCSDL - チャンネル・オプションを使用した DPL プログラム・リンクのデータ長
(704)	BITSTRING	4	TMRPCDRL	PCDLCRDL - チャンネル・オプションを使用した DPL プログラム戻りのデータ長
(708)	BITSTRING	4	TMRPCLCC	PCLNKCCT - チャンネル・オプションを使用したプログラム・リンクの数
(70C)	BITSTRING	4	TMRPCXCC	PCXCLCCT - チャンネル・オプションを使用したプログラム xctl の数
(710)	BITSTRING	4	TMRPCDCC	PCDPLCCT - チャンネル・オプションを使用した DPL プログラム・リンク
(714)	BITSTRING	4	TMRPCRCC	PCRTNCCT - チャンネル・オプションを使用したプログラム戻りの数
(718)	BITSTRING	4	TMRPCRCL	PCRTNCDL - チャンネル・オプションを使用したプログラム戻りのデータ長の数
(71C)	BITSTRING	4	TMRJNLCT	JNLWRTCT - ジャーナル書き込み要求数
(720)	BITSTRING	4	TMRLGWCT	LOGWRTCT - CICS ロガー書き込み要求数
(724)	BITSTRING	4	TMRICC	ICPUINCT - インターバル制御開始数
(728)	BITSTRING	4	TMRICTC	ICTOTCT - 合計間隔制御要求数
(72C)	BITSTRING	4	TMRICSCC	ICSTACCT - チャンネル・オプションを使用したインターバル制御開始要求の数

表 424. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(730)	BITSTRING	4	TMRICSCD	ICSTACDL - チャネル・オプションを使用したインターバル制御開始要求のデータ長
(734)	BITSTRING	4	TMRICSRC	ICSTRCCT - チャネル・オプションを使用したインターバル制御開始要求の数 - リモート
(738)	BITSTRING	4	TMRICSRD	ICSTRCDL - チャネル・オプションを使用したインターバル制御開始要求のデータ長 - リモート
(73C)	BITSTRING	4	TMRSPPC	SPSYNCCT - 同期点要求の数
(740)	BITSTRING	4	TMRCFACT	CFCAPICT - OO クラス・ライブラリー API 要求の数
(744)	BITSTRING	4	TMRSZACT	SZALLOCT - FEPI 割り振りの数
(748)	BITSTRING	4	TMRSZRCT	SZRCVCT - FEPI 受信の数
(74C)	BITSTRING	4	TMRSZSCT	SZSENDCT - FEPI 送信の数
(750)	BITSTRING	4	TMRSZTCT	SZSTRTCT - FEPI 開始の数
(754)	BITSTRING	4	TMRSZCOT	SZCHROUT - FEPI を介して送信された文字数
(758)	BITSTRING	4	TMRSZCIN	SZCHRIN - FEPI を介して受信された文字数
(75C)	BITSTRING	4	TMRSZATO	SZALLCTO - FEPI 割り振りタイムアウトの数
(760)	BITSTRING	4	TMRSZRTO	SZRCVTO - FEPI 受信タイムアウトの数
(764)	BITSTRING	4	TMRSZTOT	SZTOTCT - FEPI 要求の合計数
(768)	BITSTRING	4	TMRBARSC	BARSYNCT - プロセス/アクティビティー実行の同期の数
(76C)	BITSTRING	4	TMRBARAC	BARASYCT - プロセス/アクティビティー実行の非同期の数
(770)	BITSTRING	4	TMRBALKC	BALKPACT - プロセス/アクティビティー・リンク要求の数
(774)	BITSTRING	4	TMRBADPC	BADPROCT - プロセス定義要求の数

表 424. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(778)	BITSTRING	4	TMRBADAC	BADACTCT - アクティビティ定義要求の数
(77C)	BITSTRING	4	TMRBTPAC	BARSPACT - プロセス/アクティビティ・リセット要求の数
(780)	BITSTRING	4	TMRBSPAC	BASUPACT - プロセス/アクティビティ中断要求の数
(784)	BITSTRING	4	TMRBRPAC	BARMPACT - プロセス/アクティビティ再開要求の数
(788)	BITSTRING	4	TMRBDCPC	BADCPACT - アクティビティの削除要求およびプロセス/アクティビティの取り消し要求の数
(78C)	BITSTRING	4	TMRBAAPC	BAACQPCT - プロセス獲得要求の数
(790)	BITSTRING	4	TMRBATPC	BATOTPCT - プロセス/アクティビティ要求の合計数
(794)	BITSTRING	4	TMRBAPDC	BAPRDCCT - プロセス・データ・コンテナー要求の数
(798)	BITSTRING	4	TMRBAADC	BAACDCCT - アクティビティ・データ・コンテナー要求の数
(79C)	BITSTRING	4	TMRBATCC	BATOTCCT - データ・コンテナー要求の合計数
(7A0)	BITSTRING	4	TMRBAREC	BARATECT - 再接続検索イベント要求の数
(7A4)	BITSTRING	4	TMRBADIC	BADFIECT - 入力定義イベント要求の数
(7A8)	BITSTRING	4	TMRBATAAC	BATIAECT - タイマー関連イベント要求の数
(7AC)	BITSTRING	4	TMRBATEC	BATOTECT - イベント要求の合計数
(7B0)	BITSTRING	4	TMRWBRCT	WBRCVCT - WEB 受信要求の数
(7B4)	BITSTRING	4	TMRWBCIN	WBCHRIN - WEB 要求を介して受信された文字数
(7B8)	BITSTRING	4	TMRWBSCT	WBSSENDCT - WEB 送信要求の数
(7BC)	BITSTRING	4	TMRWBCOT	WBCHROUT - WEB 要求を介して送信された文字数

表 424. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(7C0)	BITSTRING	4	TMRWBTC	WBTOTCT - WEB 要求の合計数
(7C4)	BITSTRING	4	TMRWBRPR	WBREPRCT - リポジトリー読み取りの数
(7C8)	BITSTRING	4	TMRWBRPW	WBREPWCT - リポジトリー書き込みの数
(7CC)	BITSTRING	4	TMRWBERC	WBEXTRCT - WEB 抽出要求の数
(7D0)	BITSTRING	4	TMRWBBRC	WBBRWCT - WEB ブラウズ要求の数
(7D4)	BITSTRING	4	TMRWBRRC	WBREADCT - WEB 読み取り要求の数
(7D8)	BITSTRING	4	TMRWBWRC	WBWRITET - WEB 書き込み要求の数
(7DC)	BITSTRING	4	TMRDHCRC	DHCRECT - 文書作成要求の数
(7E0)	BITSTRING	4	TMRDHINC	DHINSCT - 文書挿入要求の数
(7E4)	BITSTRING	4	TMRDHSTC	DHSETCT - 文書設定要求の数
(7E8)	BITSTRING	4	TMRDHRTC	DHRETCT - 文書検索要求の数
(7EC)	BITSTRING	4	TMRDHDLC	DHDELCT - 文書削除要求の数
(7F0)	BITSTRING	4	TMRDHTC	DHTOTCT - 文書要求の合計数
(7F4)	BITSTRING	4	TMRDHTDL	DHTOTDCL - 作成された文書の合計長
(7F8)	BITSTRING	4	TMRSOBEN	SOBYENCT - 暗号化されたバイト数
(7FC)	BITSTRING	4	TMRSOBDE	SOBYDECT - 暗号化解除されたバイト数
(800)	BITSTRING	4	TMRSOERC	SOEXTRCT - TCP/IP 抽出要求および証明書抽出要求の数
(804)	BITSTRING	4	TMRSOCNS	SOCNPST - 非永続ソケット作成要求の数
(808)	BITSTRING	4	TMRSOCPS	SOCPSCT - 永続ソケット作成要求の数
(80C)	BITSTRING	4	TMRSONHW	SONPSHWM - 非永続ソケット HWM

表 424. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(810)	BITSTRING	4	TMR SOPHW	SOPSHWM - 永続ソケット HWM
(814)	BITSTRING	4	TMR SORCT	SORCVCT - ソケット受信要求の数
(818)	BITSTRING	4	TMR SOCIN	SOCHRIN - 受信された文字数
(81C)	BITSTRING	4	TMR SOSCT	SOSENDCT - ソケット送信要求の数
(820)	BITSTRING	4	TMR SOCOT	SOCHROUT - 送信された文字数
(824)	BITSTRING	4	TMR SOTC	SOTOTCT - ソケット要求の合計数
(828)	BITSTRING	4	TMR SOIMC	SOMSGIN1 - インバウンド・ソケット受信要求の数
(82C)	BITSTRING	4	TMR SOI1C	SOCHRIN1 - 受信されたインバウンド・ソケット文字数
(830)	BITSTRING	4	TMR SOOMC	SOMSGOU1 - インバウンド・ソケット送信要求の数
(834)	BITSTRING	4	TMR SOO1C	SOCHROU1 - 送信されたインバウンド・ソケット文字数
(838)	BITSTRING	4	TMR IMSRC	IMSREQCT - IMS 要求の合計数
(83C)	BITSTRING	4	TMR DB2RC	DB2REQCT - DB2 要求の合計数
(840)	BITSTRING	4	TMR WMQRC	WMQREQCT - WebSphere MQ 要求の合計数
(844)	BITSTRING	4	TMRTCBAC	TCBATTCT - CICS ディスパッチャー TCB 接続の数
(848)	BITSTRING	4	TMR DSTHW	DSTCBHWM - CICS ディスパッチャー TCB HWM
(84C)	BITSTRING	4	TMR WBROC	WBREDOCT - Web 読み取り要求の数
(850)	BITSTRING	4	TMR WBWOC	WBWRTOCT - Web 書き込み要求の数
(854)	BITSTRING	4	TMR WBIRC	WBRCVIN1 - Web 受信要求の数
(858)	BITSTRING	4	TMR WBI1C	WBCHRIN1 - Web 要求で受信されたバイト数
(85C)	BITSTRING	4	TMR WBOSC	WBSNDOU1 - Web 送信要求の数

表 424. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(860)	BITSTRING	4	TMRWBO1C	WBCHROU1 - Web 送信要求で送信されたバイト数
(864)	BITSTRING	4	TMRWBPRC	WBPARSCT - Web 解析要求の数
(868)	BITSTRING	4	TMRWBBOC	WBBRWOC - Web ブラウズ要求の数
(86C)	BITSTRING	4	TMRWBIWC	WBIWBSCT - Web サービス呼び出し要求の数
(870)	BITSTRING	4	TMRWBRDL	WBREPRDL - リポジトリ読み取りデータ長
(874)	BITSTRING	4	TMRWBWDL	WBREPWDL - リポジトリ書き込みデータ長
(878)	BITSTRING	4	TMRPGCTC	PGTOTCCT - チャンネル・データ・コンテナー要求の合計数
(87C)	BITSTRING	4	TMRPGBCC	PGBRWCCT - コンテナー・チャンネル・ブラウズ要求の数
(880)	BITSTRING	4	TMRPGGCC	PGGETCCT - コンテナー・チャンネル取得要求の数
(884)	BITSTRING	4	TMRPGPCC	PGPUTCCT - コンテナー・チャンネル・プット要求の数
(888)	BITSTRING	4	TMRPGMCC	PGMOVCCT - コンテナー・チャンネル移動要求の数
(88C)	BITSTRING	4	TMRPGGCL	PGGETCDL - コンテナー・チャンネル取得のデータ長
(890)	BITSTRING	4	TMRPGPCL	PGPUTCDL - コンテナー・チャンネル・プットのデータ長
(894)	BITSTRING	4	TMRPGCCC	PGCRECCT - 作成されたコンテナーの数
(898)	BITSTRING	4	TMRPGCSH	PGCSTHWM - コンテナー・ストレージ HWM
(89C)	BITSTRING	4	TMRISACT	ISALLOCT - IPCONN 割り振り要求の数
(8A0)	BITSTRING	4	TMREICTC	EICTOTCT - EXEC CICS 要求の合計数
(8A4)	BITSTRING	4	TMRECSGE	ECSIGECT - SIGNAL EVENT 要求の数
(8A8)	BITSTRING	4	TMRECFOC	ECEFOPCT - イベント・フィルター操作の数
(8AC)	BITSTRING	4	TMRECEVC	ECEVNTCT - キャプチャーされた EVENT の数



表 424. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8B0)	BITSTRING	4	TMRECSEC	ECSEVCCT - 同期発行 EVENT の数
(8B4)	BITSTRING	4	TMRTIATC	TIASKTCT - EXEC CICS ASKTIME 要求の数
(8B8)	BITSTRING	4	TMRTITC	TITOTCT - EXEC xxxxxxTIME 要求の合計数
(8BC)	BITSTRING	4	TMRBFDGC	BFDGSTCT - BIF DIGEST 要求の数
(8C0)	BITSTRING	4	TMRBFTC	BFTOTCT - BIF 要求の合計 数
(8C4)	BITSTRING	4	TMRMLTDL	MLXSSTD - 文書の全長
(8C8)	BITSTRING	4	TMRMLXTC	MLXMLTCT - EXEC CICS TRANSFORM 要求の数
(8CC)	BITSTRING	4	TMRWSCBC	WSACBLCT - WSACONTEXT BUILD 要求 の数
(8D0)	BITSTRING	4	TMRWSCGC	WSACGTCT - WSACONTEXT GET 要求の 数
(8D4)	BITSTRING	4	TMRWSEPC	WSAEPCT - WSAEPR CREATE 要求の数
(8D8)	BITSTRING	4	TMRWSATC	WSATOTCT - WS- Addressing 要求の合計数
(8DC)	BITSTRING	4	TMRWSFCC	WBSFCRCT - SOAPFAULT CREATE 要求の数
(8E0)	BITSTRING	4	TMRWSFTC	WBSFTOCT - SOAPFAULT 要求の合計数
(8E4)	BITSTRING	4	TMRWSSFC	WBISSFCT - INVOKE xxxSERVICE SOAP 障害の 数
(8E8)	BITSTRING	4	TMRWSQBL	WBSREQBL - SOAP 要求の 本体の長さ
(8EC)	BITSTRING	4	TMRWSRBL	WBSRSPBL - SOAP 応答の 本体の長さ
(8F0)	BITSTRING	4	TMRJSRQL	WBJSNRQL - JSON 要求本 体の長さ
(8F4)	BITSTRING	4	TMRJSRPL	WBJSNRPL - JSON 応答本 体の長さ
(8F8)	BITSTRING	4	TMRMPPTX	MPPRTXCD - 管理対象プラ ットフォーム - ポリシー規 則のしきい値の超過

表 424. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8FC)	BITSTRING	4	TMRNCGET	NCGETCT - EXEC CICS GET COUNTER および DCOUNTER 要求の数
(900)	BITSTRING	4	TMASTC	ASTOTCT - 非同期 API コマンドの合計数
(904)	BITSTRING	4	TMRASRNC	ASRUNCT - EXEC CICS RUN TRANSID の数
(908)	BITSTRING	4	TMRASFTC	ASFTCHCT - EXEC CICS FETCH コマンドの数
(90C)	BITSTRING	4	TMRASFRC	ASFREETCT - EXEC CICS FREE CHILD の数
(910)	BITSTRING	4	TMRMPSRE	MPSRECT - システム・ルール評価の数
(914)	BITSTRING	4	TMRMPSRA	MPSRACT - システム・ルール・アクションの数
(918)	CHARACTER	4	TMRSOCNM	SOCONMSG - 接続での最初のメッセージを示す
(91C)	BITSTRING	12	TMRDIST	USRDISPT - ユーザー・タスク・ディスパッチ時間
(928)	BITSTRING	12	TMRCPUT	USRCPUT - ユーザー・タスク CPU 時間
(934)	BITSTRING	12	TMRONCPT	CPUTONCP - 標準 CP の CPU 時間
(940)	BITSTRING	12	TMROFCPT	OFFLCPUT - 標準 CP のオフロード
(94C)	BITSTRING	12	TMRST	SUSPTIME - タスク一時停止時間
(958)	BITSTRING	12	TMRDWT	DISPWTT - ディスパッチ待ち時間
(964)	BITSTRING	12	TMRQRDSP	QRDISPT - ユーザー・タスク QR モード・ディスパッチ時間
(970)	BITSTRING	12	TMRQRCPU	QRCPUT - ユーザー・タスク QR モードの CPU 時間
(97C)	BITSTRING	12	TMRMSDSP	MSDISPT - ユーザー・タスクのその他のモードのディスパッチ時間
(988)	BITSTRING	12	TMRMSCPU	MSCPUT - ユーザー・タスクのその他のモードの CPU 時間

表 424. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(994)	BITSTRING	12	TMRRODSP	RODISPT - ユーザー・タスク RO モード・ディスパッチ時間
(9A0)	BITSTRING	12	TMRROCPU	ROCPUT - ユーザー・タスク RO モードの CPU 時間
(9AC)	BITSTRING	12	TMRKY8DS	KY8DISPT - ユーザー・タスク Key 8 モード・ディスパッチ時間
(9B8)	BITSTRING	12	TMRKY8CP	KY8CPUT - ユーザー・タスク Key 8 モード CPU 時間
(9C4)	BITSTRING	12	TMRKY9DS	KY9DISPT - ユーザー・タスク Key 9 モード・ディスパッチ時間
(9D0)	BITSTRING	12	TMRKY9CP	KY9CPUT - ユーザー・タスク Key 9 モード CPU 時間
(9DC)	BITSTRING	12	TMRL8CPU	L8CPUT - ユーザー・タスク L8 モードの CPU 時間
(9E8)	BITSTRING	12	TMRL9CPU	L9CPUT - ユーザー・タスク L9 モードの CPU 時間
(9F4)	BITSTRING	12	TMRS8CPU	S8CPUT - ユーザー・タスク S8 モードの CPU 時間
(A00)	BITSTRING	12	TMRX8CPU	X8CPUT - ユーザー・タスク X8 モードの CPU 時間
(A0C)	BITSTRING	12	TMRX9CPU	X9CPUT - ユーザー・タスク X9 モードの CPU 時間
(A18)	BITSTRING	12	TMRT8CPU	T8CPUT - ユーザー・タスク T8 モードの CPU 時間
(A24)	BITSTRING	12	TMRQRDLY	QRMODDLY - QR モード遅延時間
(A30)	BITSTRING	12	TMROTDLY	MAXOTDLY - オープン TCB 最大遅延時間
(A3C)	BITSTRING	12	TMRXTDLY	MAXXTDLY - XPLink TCB 最大遅延時間
(A48)	BITSTRING	12	TMRSTDLY	MAXSTDLY - SSL TCB 最大遅延時間
(A54)	BITSTRING	12	TMRTTDLY	MAXTTDLY - Thrd TCB 最大遅延時間
(A60)	BITSTRING	12	TMRDSMWT	DSTCBMWT - Dispatcher TCB ミスマッチ待機時間
(A6C)	BITSTRING	12	TMRCMDLY	DSCHMDLY - CICS TCB 変更モード遅延時間
(A78)	BITSTRING	12	TMREXWT	EXWTTIME - 例外待ち時間

表 424. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A84)	BITSTRING	12	TMRTCWT	TCIOWTT - TC 入出力待機 時間
(A90)	BITSTRING	12	TMRFCWT	FCIOWTT - FC 入出力待機 時間
(A9C)	BITSTRING	12	TMRFCXWT	FCXCWTT - FC 排他制御の 待ち時間
(AA8)	BITSTRING	12	TMRFCSWT	FCVSWTT - FC VSAM スト リング待ち時間
(AB4)	BITSTRING	12	TMRJCWT	JCIOWTT - JC 入出力待機 時間
(AC0)	BITSTRING	12	TMRTSWT	TSIOWTT - TS 入出力待機 時間
(ACC)	BITSTRING	12	TMRIRWT	IRIOWTT - IR 入出力待機時 間
(AD8)	BITSTRING	12	TMRTDWT	TDIOWTT - TD 入出力待機 時間
(AE4)	BITSTRING	12	TMRPCLT	PCLOADTM - プログラム・ ロード時間
(AF0)	BITSTRING	12	TMRFDDLY	DSPDELAY - 初回ディスパ ッチ遅延 - TCLASS、MXT な ど
(AFC)	BITSTRING	12	TMRFDTCL	TCLDELAY - TCLASS が原因 の初回ディスパッチ遅延
(B08)	BITSTRING	12	TMRFDMXT	MXTDELAY - MXT が原因の 初回ディスパッチ遅延
(B14)	BITSTRING	12	TMRNQDLY	ENQDELAY - ローカル ENQ 遅延時間
(B20)	BITSTRING	12	TMRGQDLY	GNQDELAY - グローバル ENQ 遅延時間
(B2C)	BITSTRING	12	TMR61WT	LU61WTT - LU61 入出力待 機時間
(B38)	BITSTRING	12	TMR62WT	LU62WTT - LU62 入出力待 機時間
(B44)	BITSTRING	12	TMRSZWT	SZWAIT - FEPI 中断時間
(B50)	BITSTRING	12	TMRRMIT	RMITIME - RMI 合計経過時 間
(B5C)	BITSTRING	12	TMRRMIS	RMISUSP - 合計 RMI 一時 停止時間
(B68)	BITSTRING	12	TMRSYNCT	SYNCTIME - 同期点経過時 間
(B74)	BITSTRING	12	TMRRLSWT	RLSWAIT - RLS 待ち時間

表 424. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B80)	BITSTRING	12	TMRRLSCP	RLSCPUT - RLS SRB CPU 時間
(B8C)	BITSTRING	12	TMRLMDLY	LMDELAY - ロック・マネージャ遅延時間
(B98)	BITSTRING	12	TMRWTXWT	WTEXWAIT - WAIT EXTERNAL 待ち時間
(BA4)	BITSTRING	12	TMRWCEWT	WTCEWAIT - 待機 CICS/イベント待ち時間
(BB0)	BITSTRING	12	TMRICDLY	ICDELAY - 間隔制御遅延時間
(BBC)	BITSTRING	12	TMRGVPWT	GVUPWAIT - 放棄制御待ち時間
(BC8)	BITSTRING	12	TMRTSHWT	TSSHWAIT - 共用 TS 待機時間
(BD4)	BITSTRING	12	TMRCDTWT	CFDTWAIT - CF データ表待機時間
(BE0)	BITSTRING	12	TMRSYWTT	SRVSYWTT - サーバー同期点待ち時間
(BEC)	BITSTRING	12	TMRRRSWT	RRMSWAIT - RRMS/MVS 待ち時間
(BF8)	BITSTRING	12	TMRRTWWT	RUNTRWTT - トランザクションの実行待ち時間
(C04)	BITSTRING	12	TMRSYDLY	SYNCDLY - 同期点遅延時間
(C10)	BITSTRING	12	TMRSOWT	SOIOWTT - ソケット入出力待ち時間
(C1C)	BITSTRING	12	TMRIMSWT	IMSWAIT - IMS 待ち時間
(C28)	BITSTRING	12	TMRRDQWT	DB2RDYQW - DB2 ReadyQ 待ち時間
(C34)	BITSTRING	12	TMRCONWT	DB2CONWT - DB2 接続待機時間
(C40)	BITSTRING	12	TMRMQGWT	WMQGETWT - WebSphere MQ Getwait 待ち時間
(C4C)	BITSTRING	12	TMRJVMT	JVMTIME - 合計 JVM 経過時間
(C58)	BITSTRING	12	TMRJVMS	JVMSUSP - 合計 JVM 中断時間
(C64)	BITSTRING	12	TMRSOOWT	SOOIOWTT - アウトバウンド・ソケット入出力待ち時間
(C70)	BITSTRING	12	TMRRQRWT	RQRWAIT - 要求受信側待ち時間

表 424. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C7C)	BITSTRING	12	TMRRQPWT	RQPWAIT - 要求プロセッサ待ち時間
(C88)	BITSTRING	12	TMROIDWT	OTSINDWT - OTS 未確定待ち時間
(C94)	BITSTRING	12	TMRJVMIT	JVMITIME - JVM 経過時間 - 初期化
(CA0)	BITSTRING	12	TMRJVMRT	JVMRTIME - JVM 経過時間 - リセット
(CAC)	BITSTRING	12	TMRPTPWT	PTPWAIT - パートナー待ち時間
(CB8)	BITSTRING	12	TMRDSCWT	DSMMSCWT - DS ストレージ制約待ち時間
(CC4)	BITSTRING	12	TMRISWT	ISIWTT - IS IPCONN I/O 待ち時間
(CD0)	BITSTRING	12	TMRJSTWT	JVMTHDWT - JVMSERVER スレッド待ち時間
(CDC)	BITSTRING	12	TMRMQAST	WMQASRB - WebSphere MQ API SRB 時間
(CE8)	BITSTRING	12	TMRTDILW	TDILWTT - TD 区画内ロック待ち時間
(CF4)	BITSTRING	12	TMRTDELW	TDELWTT - TD 区画外ロック待ち時間
(D00)	BITSTRING	12	TMRRODLY	ROMODDLY - RO TCB 遅延時間
(D0C)	BITSTRING	12	TMRSDLY	SOMODDLY - SO TCB 遅延時間
(D18)	BITSTRING	12	TMRISAWT	ISALWTT - IS 割り振り待ち時間
(D24)	BITSTRING	12	TMRTCAWT	TCALWTT - TC 割り振り待ち時間
(D30)	BITSTRING	12	TMRDSAWT	DSAPTHWT - DS 割り振り Pthread 待機
(D3C)	BITSTRING	12	TMRASFWT	ASFTCHWT - AS FETCH 待ち時間
(D48)	BITSTRING	12	TMRASRWT	ASRNATWT - AS RUN 遅延時間
(D54)	BITSTRING	12	TMRURIOP	WBURIOPN - WEB OPEN 経過時間
(D60)	BITSTRING	12	TMRURIRC	WBURIRCV WEB RECEIVE SESSTOKEN 経過時間

表 424. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(D6C)	BITSTRING	12	TMRURISN	WBURISND - WEB SEND SESSTOKEN 経過時間
(D78)	BITSTRING	12	TMRWSINV	WBSVINVK - INVOKE SERVICE 経過時間
(D84)	BITSTRING	12	TMRXSVPW	XSVFYPWD - パスワード検 査
(D90)	BITSTRING	12	TMRXSVKE	XSVFYKER - Kerberos 検査
(D9C)	BITSTRING	12	TMRXSVBA	XSVFYBAS - VERIFY TOKEN BASIC
(DA8)	BITSTRING	12	TMRXSVJW	XSVFYJWT - VERIFY TOKEN JWT
(DB4)	BITSTRING	12	TMRSMWWT	SMMVSSWT - MVS SOS 待 機時間
(DB4)		0	MNTCLEN	"*-MNTLEN" DSECT の長さ

## MPFEC - ポリシー・フラット化イベント

=====

EPFE - CICS フラット化イベント  
 このコピーブックでは、CICS フラット化イベント (CFE) と  
 CICS コンテナ・ベース・イベント (CCE) の両方に含まれる  
 CICS イベント処理コンテキスト・ヘッダーについて説明します。  
 CFE イベントには、コンテキスト・ヘッダーが含まれ、その直後に  
 キャプチャーされたイベント・データがあります。  
 イベント内の各データ項目は、キャプチャー仕様に従ってフォーマット  
 設定され、イベント・バインディングで指定された順序でイベント・  
 データに追加されます。  
 CCE イベントでは、このデータがコンテキスト・コンテナ  
 DFHEP.CCECONTEXT に含まれています。

=====

表 425.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	228	EPFE	EPFE
(0)	CHARACTER	228	EPFE_CONTEXTDATA	イベント・コンテキスト
(0)	CHARACTER	4	EPFE_STRUCID	構造体 ID EPFE
(4)	CHARACTER	4	EPFE_VERSION	バージョン
(8)	CHARACTER	32	EPFE_EVENTBINDING	イベント・バインディング 名
(28)	CHARACTER	8	EPFE_EBUSERTAG	イベント・バインディング・ ユーザー・タグ
(30)	CHARACTER	32	EPFE_BUSINESSEVENT	ビジネス・イベント名
(50)	CHARACTER	54	EPFE_NETWORKUOWID	ネットワーク作業単位 ID

表 425. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(86)	CHARACTER	17	EPFE_NETQUALAPPLID	ネットワーク修飾アプリケーション ID
(97)	CHARACTER	29	EPFE_DATETIME	キャプチャー日時
(B4)	CHARACTER	32	EPFE_CSNAME	キャプチャー仕様名
(D4)	HALFWORD	2	EPFE_ITEMCOUNT	項目数
(D6)	CHARACTER	14	*	予約
(E4)	CHARACTER	0	EPFE_EVENTDATA	イベント・データの開始

表 426.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	9282	MPFE	MP イベント
(0)	CHARACTER	228	MPFE_CONTEXT_DATA	イベント・コンテキスト
(0)	CHARACTER	228	EPFE_CONTEXTDATA	
(0)	CHARACTER	4	EPFE_STRUCID	
(4)	CHARACTER	4	EPFE_VERSION	
(8)	CHARACTER	32	EPFE_EVENTBINDING	
(28)	CHARACTER	8	EPFE_EBUSERTAG	
(30)	CHARACTER	32	EPFE_BUSINESSEVENT	
(50)	CHARACTER	54	EPFE_NETWORKUOWID	
(86)	CHARACTER	17	EPFE_NETQUALAPPLID	
(97)	CHARACTER	29	EPFE_DATETIME	
(B4)	CHARACTER	32	EPFE_CSNAME	
(D4)	HALFWORD	2	EPFE_ITEMCOUNT	
(D6)	CHARACTER	14	*	
(E4)	CHARACTER	0	EPFE_EVENTDATA	
(E4)	CHARACTER	371	MPFE_COMMON_DATA	共通イベント・データ
(E4)	CHARACTER	10	MPFE_VERSION	MPFE バージョン
(EE)	CHARACTER	7	MPFE_TASK_ID	タスクの ID
(F5)	CHARACTER	4	MPFE_TRAN_ID	トランザクション ID
(F9)	CHARACTER	8	MPFE_USER_ID	ユーザー ID
(101)	CHARACTER	8	MPFE_PROGRAM_NAME	プログラム名
(109)	CHARACTER	64	MPFE_POLICY_NAME	ポリシー名
(149)	CHARACTER	64	MPFE_RULE_NAME	規則名
(189)	CHARACTER	16	MPFE_RULE_GROUP	ルール・グループ



表 426. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(199)	CHARACTER	16	MPFE_RULE_TYPE	規則タイプ
(1A9)	CHARACTER	8	MPFE_BUNDLE_NAME	ポリシーのバンドル名
(1B1)	CHARACTER	10	MPFE_BUNDL_VER_MAJOR	バンドル・メジャー・バージョン
(1BB)	CHARACTER	10	MPFE_BUNDL_VER_MINOR	バンドル・マイナー・バージョン
(1C5)	CHARACTER	10	MPFE_BUNDL_VER_MICRO	バンドル・マイクロ・バージョン
(1CF)	CHARACTER	64	MPFE_BUNDLE_ID	バンドルの ID
(20F)	CHARACTER	8	MPFE_POLICY_USER_TAG	ポリシー・ユーザー・タグ
(217)	CHARACTER	64	MPFE_PLATFORM_NAME	プラットフォーム名
(257)	CHARACTER	8683	MPFE_RULE_SPECIFIC_DATA	アプリケーション名
(257)	CHARACTER	208	MPFE_TASK	
(257)	CHARACTER	64	MPFE_APPL_NAME	
(297)	CHARACTER	10	MPFE_APPL_VER_MAJOR	アプリケーションのメジャー・バージョン
(2A1)	CHARACTER	10	MPFE_APPL_VER_MINOR	アプリケーションのマイナー・バージョン
(2AB)	CHARACTER	10	MPFE_APPL_VER_MICRO	アプリケーションのマイクロ・バージョン
(2B5)	CHARACTER	64	MPFE_OPERATION	Operation (操作)
(2F5)	CHARACTER	16	MPFE_RULE_CATEGORY	ルール・カテゴリー
(305)	CHARACTER	2	MPFE_RULE_OPERATOR	ルール演算子
(307)	CHARACTER	16	MPFE_RULE_THRESHOLD	ルールしきい値
(317)	CHARACTER	16	MPFE_CURRENT_COUNT	現在のカウンタ
(257)	CHARACTER	10	MPFE_AID_THRESHOLD	
(257)	CHARACTER	10	MPFE_AT_THRESHOLD	しきい値
(257)	CHARACTER	539	MPFE_BUNDLE_AVAILABLE	
(257)	CHARACTER	8	MPFE_BA_BUNDLE_NAME	バンドル名
(25F)	CHARACTER	12	MPFE_BA_FROM_AVAILSTATUS	from_availstatus
(26B)	CHARACTER	12	MPFE_BA_TO_AVAILSTATUS	to_availstatus
(277)	CHARACTER	64	MPFE_BA_BUNDLE_ID	バンドル ID
(2B7)	CHARACTER	10	MPFE_BA_BUNDLE_VER_MAJOR	バンドルのメジャー・バージョン
(2C1)	CHARACTER	10	MPFE_BA_BUNDLE_VER_MINOR	バンドルのマイナー・バージョン

表 426. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2CB)	CHARACTER	10	MPFE_BA_BUNDLE_VER_ MICRO	バンドルのマイクロ・バージョン
(2D5)	CHARACTER	255	MPFE_BA_BUNDLE_DIR	Bundle directory (バンドル・ディレクトリー)
(3D4)	CHARACTER	64	MPFE_BA_PLATFORM_NAME	プラットフォーム名
(414)	CHARACTER	64	MPFE_BA_APPLICATION_ NAME	アプリケーション名
(454)	CHARACTER	10	MPFE_BA_APPL_VER_ MAJOR	アプリケーションのメジャー・バージョン
(45E)	CHARACTER	10	MPFE_BA_APPL_VER_ MINOR	アプリケーションのマイナー・バージョン
(468)	CHARACTER	10	MPFE_BA_APPL_VER_ MICRO	アプリケーションのマイクロ・バージョン
(257)	CHARACTER	539	MPFE_BUNDLE_ENABLE	
(257)	CHARACTER	8	MPFE_BE_BUNDLE_NAME	バンドル名
(25F)	CHARACTER	12	MPFE_BE_FROM_ ENABLESTATUS	from_enablestatus
(26B)	CHARACTER	12	MPFE_BE_TO_ ENABLESTATUS	to_enablestatus
(277)	CHARACTER	64	MPFE_BE_BUNDLE_ID	バンドル ID
(2B7)	CHARACTER	10	MPFE_BE_BUNDLE_VER_ MAJOR	バンドルのメジャー・バージョン
(2C1)	CHARACTER	10	MPFE_BE_BUNDLE_VER_ MINOR	バンドルのマイナー・バージョン
(2CB)	CHARACTER	10	MPFE_BE_BUNDLE_VER_ MICRO	バンドルのマイクロ・バージョン
(2D5)	CHARACTER	255	MPFE_BE_BUNDLE_DIR	Bundle directory (バンドル・ディレクトリー)
(3D4)	CHARACTER	64	MPFE_BE_PLATFORM_NAME	プラットフォーム名
(414)	CHARACTER	64	MPFE_BE_APPLICATION_ NAME	アプリケーション名
(454)	CHARACTER	10	MPFE_BE_APPL_VER_ MAJOR	アプリケーションのメジャー・バージョン
(45E)	CHARACTER	10	MPFE_BE_APPL_VER_ MINOR	アプリケーションのマイナー・バージョン
(468)	CHARACTER	10	MPFE_BE_APPL_VER_ MICRO	アプリケーションのマイクロ・バージョン
(257)	CHARACTER	36	MPFE_DB2_CONNECTION	DB2 ID
(257)	CHARACTER	4	MPFE_DC_DB2_ID	
(25B)	CHARACTER	4	MPFE_DC_DB2_GROUP_ID	DB2 グループ ID
(25F)	CHARACTER	4	MPFE_DC_DB2_RELEASE	DB2 リリース
(263)	CHARACTER	12	MPFE_DC_FROM_ CONNECTST	From_connectst

表 426. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(26F)	CHARACTER	12	MPFE_DC_TO_CONNECTST	To_connectst
(257)	CHARACTER	28	MPFE_DBCTL_CONNECTION	
(257)	CHARACTER	12	MPFE_DT_FROM_CONNECTST	From_connectst
(263)	CHARACTER	12	MPFE_DT_TO_CONNECTST	To_connectst
(26F)	CHARACTER	4	MPFE_DT_DBCTL_ID	DBCTL ID
(257)	CHARACTER	88	MPFE_FILE_ENABLE	ファイル名
(257)	CHARACTER	8	MPFE_FE_FILE_NAME	
(25F)	CHARACTER	44	MPFE_FE_DSNAME	dsname
(28B)	CHARACTER	12	MPFE_FE_FROM_ENABLESTATUS	from_enablestatus
(297)	CHARACTER	12	MPFE_FE_TO_ENABLESTATUS	to_enablestatus
(2A3)	CHARACTER	12	MPFE_FE_OPENSTATUS	openstatus
(257)	CHARACTER	88	MPFE_FILE_OPEN	ファイル名
(257)	CHARACTER	8	MPFE_FO_FILE_NAME	
(25F)	CHARACTER	44	MPFE_FO_DSNAME	dsname
(28B)	CHARACTER	12	MPFE_FO_FROM_OPENSTATUS	from_openstatus
(297)	CHARACTER	12	MPFE_FO_TO_OPENSTATUS	to_openstatus
(2A3)	CHARACTER	12	MPFE_FO_ENABLESTATUS	enablestatus
(257)	CHARACTER	177	MPFE_IPIC_CONNECTION	
(257)	CHARACTER	8	MPFE_IP_IPCONN_NAME	IPCONN 名
(25F)	CHARACTER	12	MPFE_IP_FROM_CONNECTST	From_connectst
(26B)	CHARACTER	12	MPFE_IP_TO_CONNECTST	To_connectst
(277)	CHARACTER	8	MPFE_IP_APPLID	Applid (アプリケーション ID)
(27F)	CHARACTER	116	MPFE_IP_HOST	Host
(2F3)	CHARACTER	8	MPFE_IP_HOSTTYPE	ホスト・タイプ
(2FB)	CHARACTER	5	MPFE_IP_PORT	ポート
(300)	CHARACTER	8	MPFE_IP_NETWORKID	ネットワーク ID
(257)	CHARACTER	8683	MPFE_MESSAGE	メッセージ ID
(257)	CHARACTER	9	MPFE_ME_MESSAGE_ID	
(260)	CHARACTER	1024	MPFE_ME_MESSAGE_TEXT	メッセージ・テキスト
(660)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT1	メッセージ挿入 1
(75F)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT2	メッセージ挿入 2
(85E)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT3	メッセージ挿入 3
(95D)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT4	メッセージ挿入 4

表 426. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A5C)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT5	メッセージ挿入 5
(B5B)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT6	メッセージ挿入 6
(C5A)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT7	メッセージ挿入 7
(D59)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT8	メッセージ挿入 8
(E58)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT9	メッセージ挿入 9
(F57)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT10	メッセージ挿入 10
(1056)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT11	メッセージ挿入 11
(1155)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT12	メッセージ挿入 12
(1254)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT13	メッセージ挿入 13
(1353)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT14	メッセージ挿入 14
(1452)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT15	メッセージ挿入 15
(1551)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT16	メッセージ挿入 16
(1650)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT17	メッセージ挿入 17
(174F)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT18	メッセージ挿入 18
(184E)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT19	メッセージ挿入 19
(194D)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT20	メッセージ挿入 20
(1A4C)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT21	メッセージ挿入 21
(1B4B)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT22	メッセージ挿入 22
(1C4A)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT23	メッセージ挿入 23
(1D49)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT24	メッセージ挿入 24
(1E48)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT25	メッセージ挿入 25
(1F47)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT26	メッセージ挿入 26
(2046)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT27	メッセージ挿入 27
(2145)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT28	メッセージ挿入 28
(2244)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT29	メッセージ挿入 29
(2343)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT30	メッセージ挿入 30
(257)	CHARACTER	39	MPFE_MRO_CONNECTION	
(257)	CHARACTER	4	MPFE_MR_CONNECTION_NAME	接続名
(25B)	CHARACTER	12	MPFE_MR_FROM_CONNECTST	From_connectst
(267)	CHARACTER	12	MPFE_MR_TO_CONNECTST	To_connectst
(273)	CHARACTER	3	MPFE_MR_ACCESSMETHOD	アクセス方式
(276)	CHARACTER	8	MPFE_MR_NETNAME	ネット名
(257)	CHARACTER	36	MPFE_MQ_CONNECTION	
(257)	CHARACTER	12	MPFE_MC_FROM_CONNECTST	From_connectst

表 426. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(263)	CHARACTER	12	MPFE_MC_TO_CONNECTST	To_connectst
(26F)	CHARACTER	4	MPFE_MC_MQ_NAME	MQ 名
(273)	CHARACTER	4	MPFE_MC_MQ_QMGR	MQ キュー・マネージャー
(277)	CHARACTER	4	MPFE_MC_MQ_RELEASE	MQ リリース
(257)	CHARACTER	52	MPFE_PIPELINE_ENABLE	
(257)	CHARACTER	8	MPFE_PI_PIPELINE_NAME	パイプライン名
(25F)	CHARACTER	12	MPFE_PI_FROM_ENABLESTATUS	from_enablestatus
(26B)	CHARACTER	12	MPFE_PI_TO_ENABLESTATUS	to_enablestatus
(277)	CHARACTER	12	MPFE_PI_MODE	mode
(283)	CHARACTER	8	MPFE_PI_MSG_FORMAT	メッセージ形式
(257)	CHARACTER	318	MPFE_PROGRAM_ENABLE	
(257)	CHARACTER	8	MPFE_PE_PROGRAM_NAME	プログラム名
(25F)	CHARACTER	12	MPFE_PE_FROM_ENABLESTATUS	from_enablestatus
(26B)	CHARACTER	12	MPFE_PE_TO_ENABLESTATUS	to_enablestatus
(277)	CHARACTER	4	MPFE_PE_REMOTE_SYSTEM	リモート・システム
(27B)	CHARACTER	8	MPFE_PE_REMOTE_NAME	to_enablestatus
(283)	CHARACTER	8	MPFE_PE_LIBRARY_NAME	ライブラリー名
(28B)	CHARACTER	44	MPFE_PE_LIBRARY_DSN	ライブラリー DSN
(2B7)	CHARACTER	64	MPFE_PE_PLATFORM_NAME	プラットフォーム名
(2F7)	CHARACTER	64	MPFE_PE_APPLICATION_NAME	アプリケーション名
(337)	CHARACTER	10	MPFE_PE_APPL_VER_MAJOR	アプリケーションのメジャー・バージョン
(341)	CHARACTER	10	MPFE_PE_APPL_VER_MINOR	アプリケーションのマイナー・バージョン
(34B)	CHARACTER	10	MPFE_PE_APPL_VER_MICRO	アプリケーションのマイクロ・バージョン
(355)	CHARACTER	64	MPFE_PE_OPERATION	操作
(257)	CHARACTER	8	MPFE_TRAN_ABEND	トランザクション ID
(257)	CHARACTER	4	MPFE_TA_TRANSACTION	
(25B)	CHARACTER	4	MPFE_TA_ABCODE	異常終了コード
(257)	CHARACTER	48	MPFE_TRANCLASS_TASK	Tranclass
(257)	CHARACTER	8	MPFE_TC_TRANCLASS	
(25F)	CHARACTER	10	MPFE_TC_FROM_ACTIVE	アクティブから
(269)	CHARACTER	10	MPFE_TC_TO_ACTIVE	アクティブへ
(273)	CHARACTER	10	MPFE_TC_MAXACTIVE	Maxactive

表 426. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(27D)	CHARACTER	10	MPFE_TC_PERCENT_MAXACTIVE	% maxactive
(257)	CHARACTER	40	MPFE_USER_TASK	タスクから
(257)	CHARACTER	10	MPFE_UT_FROM_TASKS	
(261)	CHARACTER	10	MPFE_UT_TO_TASKS	
(26B)	CHARACTER	10	MPFE_UT_MAXTASKS	Maxtasks
(275)	CHARACTER	10	MPFE_UT_PERCENT_MAXTASKS	% maxtasks

## 定数

表 427.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
EPFE_StrucId の値				
4	CHARACTER	EPFE	EPFE_STRUC_ID	
EPFE_Version の値				
4	CHARACTER	0001	EPFE_VERSION_1	
4	CHARACTER	0002	EPFE_VERSION_2	

## MPR - POLICY 統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHMPRDS
NAME OF MATCHING PLX CONTROL BLOCK = DFHMPRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS POLICY Statistics
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 2017, 2018
FUNCTION =
    このデータ域には、MP ドメインが提供する、CICS ポリシーに
    関するリソース統計が含まれます。
    これは、API または統計出口によって返される統計をマップするための
    ユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されて
    います。
    このデータ・ブロックのインスタンスは複数である場合があります。
LIFETIME =
    このデータ・ブロックは、MP によって作成され、統計の要求への
    応答でユーザーに渡す統計が保管されます。ユーザーが切り離されると、
    ストレージは解放されます。
    また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの
    一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
    ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
    渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Statistics record dsect
-----
EXTERNAL REFERENCES = none
DATA AREAS = none
CONTROL BLOCKS = none
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none

```

-----  
 ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY, DFHMPRDS IS  
 NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO  
 PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 428.

オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMPRDS	POLICY 統計
(0)	HALFWORD	2	MPRLEN	レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	MPRID	レコード ID フィールド
(2)	1..1 ...1		MPRIDR	"145" レコード ID 値
(4)	CHARACTER	1	MPRDVERS	バージョン番号
(4)	.... ....1		MPRVERS	"X'01" 現行バージョン番 号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	CHARACTER	64	MPR_POLICY_NAME	ポリシー・リソース名
(48)	CHARACTER	64	MPR_RULE_NAME	ポリシー規則名
(88)	CHARACTER	8	MPR_POLICY_USERTAG	ポリシー・ユーザー・タグ
(90)	CHARACTER	8	MPR_BUNDLE_NAME	ポリシー・バンドル名
(98)	CHARACTER	255	MPR_BUNDLE_DIR	ポリシー・バンドル・ディ レクトリー
(197)	CHARACTER	1		ファイラー
(198)	CHARACTER	16	MPR_RULE_TYPE	規則タイプ
(1A8)	CHARACTER	16	MPR_RULE_SUBTYPE	規則のサブタイプ
(1B8)	CHARACTER	16		ファイラー
(1C8)	CHARACTER	16	MPR_ACTION_TYPE	アクション・タイプ
(1D8)	CHARACTER	16		ファイラー
(1E8)	FULLWORD	4	MPR_ACTION_COUNT	規則アクション・カウント
(1EC)	CHARACTER	8	MPR_ACTION_TIME	規則の最後のアクション時 刻
(1F4)	CHARACTER	16		ファイラー
(1F4)		0	MPRDS_END	"*"
(1F4)		0	MPRDS_LENGTH	"*-MPRLEN" POLICY 統計 レコードの長さ

## MQG - WebSphere MQ 接続統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHMQGDS  
 NAME OF MATCHING PLX CONTROL BLOCK = DFHMQGPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS MQCONN Statistics  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 2006, 2009  
 FUNCTION =  
 このデータ域には、AP ドメインが提供する、CICS/MQ 接続に関する

グローバル統計が含まれます。  
 これは、API または統計出口によって返される統計をマップするための  
 ユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されて  
 います。  
 このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。

LIFETIME =  
 このデータ・ブロックは、AP によって作成され、統計の要求への応答で  
 ユーザーに渡す統計が保管されます。ユーザーが切り離されると、  
 ストレージは解放されます。  
 また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの  
 一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。

STORAGE CLASS =  
 LOCATION =  
 ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが  
 渡されます。

INNER CONTROL BLOCKS = none  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = none  
 MODULE TYPE = Statistics record dsect

-----  
 EXTERNAL REFERENCES = none  
 DATA AREAS = none  
 CONTROL BLOCKS = none  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none  
 -----

ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY, DFHMQGDS IS  
 NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO  
 PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 429.

オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMQGDS	MQCONN 統計
(0)	HALFWORD	2	MQGLEN	レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	MQGID	レコード ID フィールド
(2)	.1.. 1.1.		MQGIDR	"74" レコード ID 値
(4)	CHARACTER	1	MQGDVERS	バージョン番号
(4)	.... ....1		MQGVERS	"X'01" 現行バージョン番 号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
MQCONN 統計フィールドは、ここから始まります。				
(8)	CHARACTER	4	MQG_QMGR_NAME	キュー・マネージャー名
(C)	CHARACTER	4	MQG_MQ_RELEASE	MQ のリリース (vvrr)
(10)	CHARACTER	1	MQG_CONNECTION_STATUS	接続状況
(10)	.... ....1		MQG_CONNECTED	"X'01" 接続状況は接続済 み
(10)	.... ..1.		MQG_NOT_CONNECTED	"X'02" 接続状況は未接続
(11)	CHARACTER	1	MQG_RESYNCMEMBER	Resyncmember 設定
(11)	.... ....		MQG_RESYNCMEMBER_RESYNC	"X'00" uow の再同期
(11)	.... ....1		MQG_RESYNCMEMBER_ NORESYNC	"X'01" uow の再同期なし
(11)	.... ..1.		MQG_RESYNCMEMBER_ GROUPRESYNC	"X'02" グループの再同期



表 429. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(12)	CHARACTER	2		ファイラー
(14)	CHARACTER	48	MQG_INITIATION_QUEUE	開始キュー名
(44)	FULLWORD	4	MQG_TTASKS	Number of current tasks (現在のタスク数)
(48)	FULLWORD	4	MQG_TFUTILEATT	Number of futile attempts (失敗した試行の数)
(4C)	FULLWORD	4	MQG_TAPIO	呼び出しの合計数
(50)	FULLWORD	4	MQG_TAPIOK	正常に完了した呼び出しの 合計数
(54)	FULLWORD	4	MQG_TCALL	フローの合計数
(58)	FULLWORD	4	MQG_TCALLSYNCCOMP	完全同期した呼び出しの合 計数
(5C)	FULLWORD	4	MQG_TCALLIO	入出力が必要な呼び出しの 合計数
(60)	FULLWORD	4	MQG_TWAITMSG	実際の GETWAIT の合計数
(64)	FULLWORD	4	MQG_TSUBTASKED	切り替えられた呼び出しの 合計数
(68)	FULLWORD	4	MQG_TOPEN	OPEN の合計数
(6C)	FULLWORD	4	MQG_TCLOSE	CLOSE の合計数
(70)	FULLWORD	4	MQG_TGET	GET の合計数
(74)	FULLWORD	4	MQG_TGETWAIT	GETWAIT の合計数
(78)	FULLWORD	4	MQG_TPUT	PUT の合計数
(7C)	FULLWORD	4	MQG_TPUT1	PUT1 の合計数
(80)	FULLWORD	4	MQG_TINQ	INQ の合計数
(84)	FULLWORD	4	MQG_TSET	SET の合計数
(88)	FULLWORD	4	MQG_INDOUBTUOW	未確定の作業単位の数
(8C)	FULLWORD	4	MQG_UNRESOLVEDUOW	未解決の作業単位の数
(90)	FULLWORD	4	MQG_RESOLVECOMM	解決されたコミット済み UOW の数
(94)	FULLWORD	4	MQG_RESOLVEBACK	解決されたバックアウト UOW の数
(98)	FULLWORD	4	MQG_TBACKUOW	バックアウト UOW の合計 数
(9C)	FULLWORD	4	MQG_TCOMMUOW	コミットされた UOW の合 計数
(A0)	FULLWORD	4	MQG_TTASKEND	合計タスク数
(A4)	FULLWORD	4	MQG_TSPCOMM	単一フェーズ通信の合計数

表 429. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A8)	FULLWORD	4	MQG_T2PCOMM	2 フェーズ通信の合計数
(AC)	FULLWORD	4	MQG_TCB	CB の合計数
(B0)	FULLWORD	4	MQG_TCONSUME	コンシュームされたメッセージの合計数
(B4)	FULLWORD	4	MQG_TCTL	CTL の合計数
(B8)	FULLWORD	4	MQG_TSUB	SUB の合計数
(BC)	FULLWORD	4	MQG_TSUBRQ	SUBRQ の合計数
(C0)	FULLWORD	4	MQG_TSTAT	STAT の合計数
(C4)	FULLWORD	4	MQG_TCRTMH	CRTMH の合計数
(C8)	FULLWORD	4	MQG_TDLTMH	DLTMH の合計数
(CC)	FULLWORD	4	MQG_TSETMP	SETMP の合計数
(D0)	FULLWORD	4	MQG_TINQMP	INQMP の合計数
(D4)	FULLWORD	4	MQG_TDLTMP	DLTMP の合計数
(D8)	FULLWORD	4	MQG_TMHBUFF	MHBUFF の合計数
(DC)	FULLWORD	4	MQG_TBUFMH	BUFMH の合計数
(E0)	FULLWORD	4	(7)	予約
(FC)	CHARACTER	8	MQG_MQCONN_NAME	MQCONN の名前
(104)	CHARACTER	4	MQG_MQNAME	MQCONN で指定された MQNAME
(108)	BITSTRING	8	MQG_CONNECT_TIME_GMT	接続時刻 (GMT)
(110)	BITSTRING	8	MQG_CONNECT_TIME_LOCAL	接続時刻 (現地時間)
(118)	BITSTRING	8	MQG_DISCONNECT_TIME_GMT	切断時刻 (GMT)
(120)	BITSTRING	8	MQG_DISCONNECT_TIME_LOCAL	切断時刻 (現地時間)
(128)	CHARACTER	8	MQG_MQCONN_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(130)	BITSTRING	8	MQG_MQCONN_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(138)	CHARACTER	8	MQG_MQCONN_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(140)	BITSTRING	2	MQG_MQCONN_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(142)	BITSTRING	2	MQG_MQCONN_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(144)	BITSTRING	8	MQG_MQCONN_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(14C)	CHARACTER	8	MQG_MQCONN_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(154)	BITSTRING	4		予約
(154)		0	MQGDS_END	"*"
(154)		0	MQGDS_LENGTH	"*-MQGlen" MQCONN 統計レコードの長さ

表 429. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
テスト MQG_Mqconn_change_agent の等価物				
(154)	....1		MQG_MQCONN_CSDAPI_CHANGE	"X'01'" 変更エージェント - CSD API
(154)	....1.		MQG_MQCONN_CSDBATCH_CHANGE	"X'02'" 変更エージェント - DFHCSDUP
(154)	....11		MQG_MQCONN_DREPAPI_CHANGE	"X'03'" 変更エージェント - DREP API
(154)	....1..		MQG_MQCONN_CREATE_CHANGE	"X'04'" 変更エージェント - CREATE SPI
テスト MQG_Mqconn_install_agent の等価物				
(154)	....1		MQG_MQCONN_CSDAPI_INSTALL	"X'01'" インストール・エージェント - CSD API
(154)	....1..		MQG_MQCONN_CREATE_INSTALL	"X'04'" インストール・エージェント - CREATE SPI
(154)	....1.1		MQG_MQCONN_GRPLIST_INSTALL	"X'05'" インストール・エージェント - GRPLIST

## MQR - WebSphere MQ モニター統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHMQRDS
NAME OF MATCHING PLX CONTROL BLOCK = DFHMQRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS MQMONITOR Statistics
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 2016, 2016
FUNCTION =
    このデータ域には、AP ドメインが提供する、CICS/MQ モニターに
    関するリソース統計が含まれます。
    これは、API または統計出口によって返される統計をマップするための
    ユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されて
    います。
    このデータ・ブロックのインスタンスは複数である場合があります。
LIFETIME =
    このデータ・ブロックは、AP によって作成され、統計の要求への応答で
    ユーザーに渡す統計が保管されます。ユーザーが切り離されると、
    ストレージは解放されます。
    また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの
    一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
    ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
    渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Statistics record dsect
-----
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = none
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-----
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY, DFHMQRDS IS

```

表 430.

オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMQRDS	MQMONITOR 統計
(0)	HALFWORD	2	MQRLN	レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	MQRID	レコード ID フィールド
(2)	1..1 .1..		MQRIDR	"148" レコード ID 値
(4)	CHARACTER	1	MQRDVERS	バージョン番号
(4)	.... ....1		MQRVERS	"X'01" 現行バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	CHARACTER	8	MQR_NAME	リソース名
(10)	CHARACTER	48	MQR_QNAME	MQ キュー名
(40)	CHARACTER	4	MQR_TRANID	モニター・トランザクシ ョン ID
(44)		4	MQR_TASKNUM	モニター・タスク番号
(48)	CHARACTER	8	MQR_MONUSERID	モニター・ユーザー ID
(50)	CHARACTER	8	MQR_USERID	ユーザー ID
(58)	CHARACTER	1	MQR_MONSTATUS	モニター状況
(59)	CHARACTER	3		ファイラー
(5C)	FULLWORD	4	MQR_TOPEN	OPEN の合計数
(60)	FULLWORD	4	MQR_TCLOSE	CLOSE の合計数
(64)	FULLWORD	4	MQR_TGET	GET の合計数
(68)	FULLWORD	4	MQR_TGETWAIT	GETWAIT の合計数
(6C)	FULLWORD	4	MQR_TPUT	PUT の合計数
(70)	FULLWORD	4	MQR_TPUT1	PUT1 の合計数
(74)	FULLWORD	4	MQR_TINQ	INQ の合計数
(78)	FULLWORD	4	MQR_TINQL	INQL の合計数
(7C)	FULLWORD	4	MQR_TSET	SET の合計数
(80)	FULLWORD	4	MQR_TCOMMUOW	コミットされた UOW の合 計数
(84)	FULLWORD	4	MQR_TBACKUOW	バックアウト UOW の合計 数
(88)	FULLWORD	4	MQR_TOTHER	その他の呼び出しの合計数
(8C)	FULLWORD	4	(4)	予約
(9C)	BITSTRING	8	MQR_START_TIME_GMT	開始時刻 (GMT)
(A4)	BITSTRING	8	MQR_START_TIME_LOCAL	開始時刻 (ローカル)

表 430. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(AC)	BITSTRING	8	MQR_STOP_TIME_GMT	停止時刻 (GMT)
(B4)	BITSTRING	8	MQR_STOP_TIME_LOCAL	停止時刻 (ローカル)
(BC)	CHARACTER	8	MQR_MQMON_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(C4)	BITSTRING	8	MQR_MQMON_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(CC)	CHARACTER	8	MQR_MQMON_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(D4)	BITSTRING	2	MQR_MQMON_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(D6)	BITSTRING	2	MQR_MQMON_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(D8)	BITSTRING	8	MQR_MQMON_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(E0)	CHARACTER	8	MQR_MQMON_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(E8)	BITSTRING	4		予約
(E8)	111.11..		MQRDS_END	"*"
(E8)	111.11..		MQRDS_LENGTH	"*-MQRlen" MQMONITOR 統計レコードの長さ
テスト MQR_Mqmonstatus の等価物				
(E8)	....1		MQR_MQMON_STARTED	"X'01" 開始済み
(E8)	....1.		MQR_MQMON_STARTING	"X'02" 開始中
(E8)	....11		MQR_MQMON_STOPPED	"X'03" 停止済み
(E8)	....1..		MQR_MQMON_STOPPING	"X'04" 停止中
テスト MQR_Mqmon_change_agent の等価物				
(E8)	....1		MQR_MQMON_CSDAPI_CHANGE	"X'01" 変更エージェント - CSD API
(E8)	....1.		MQR_MQMON_CSDBATCH_CHANGE	"X'02" 変更エージェント - DFHCSDUP
(E8)	....11		MQR_MQMON_DREPAPI_CHANGE	"X'03" 変更エージェント - DREP API
(E8)	....1..		MQR_MQMON_CREATE_CHANGE	"X'04" 変更エージェント - CREATE SPI
(E8)	....1...		MQR_MQMON_DYNAMIC_CHANGE	"X'08" 変更エージェント - DYNAMIC
テスト MQR_Mqmon_install_agent の等価物				
(E8)	....1		MQR_MQMON_CSDAPI_INSTALL	"X'01" インストール・エー ジェント - CSD API
(E8)	....1..		MQR_MQMON_CREATE_INSTALL	"X'04" インストール・エー ジェント - CREATE SPI

表 430. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(E8)	....1.1		MQR_MQMON_GRPLIST_INSTALL	"X'05'" インストール・エージェント - GRPLIST
(E8)	....1...		MQR_MQMON_DYNAMIC_INSTALL	"X'08'" インストール・エージェント - DYNAMIC

## MRC - 一時データ VSAM 制御

DESCRIPTIVE NAME = Transient Data VSAM Control  
CICS/ESA AP Domain  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1982, 1994

FUNCTION =  
コピーブック DFHMRCPS は、DFHMRCA、DFHMRCB、および DFHMRSO 構造を提供します。  
DFHMRCA は、ストリング共通域 (MRCA) を示します。  
1 つの MRCA のみが割り振られます。  
DFHMRCB は、ストリング制御ブロック (MRCB) を示します。  
VSAM ストリングごとに 1 つの MRCB が割り振られます。  
DFHMRSO は、セグメント記述子 (MRSD) を示します。  
割り振られる MRSD の数は、区画内データ・セットのサイズによって決まります。

LIFETIME =  
制御ブロックおよび入出力バッファの存続期間は、基本的に CICS の存続期間と同じです。

STORAGE CLASS =  
制御ブロックは、DFHTDG31 サブプールから割り振られたストレージに保管されます。  
VSAM ストリングの数は、SIT パラメーター/オーバーライドとして定義されるので注意してください。

LOCATION =  
MRCA は TDST から配置されます。  
MRCB が割り振り解除される場合、MRCB は、アンカーが MRCA に配置されたチェーンに配置されます。  
MRSD は、アンカーが MRCA に配置されたチェーンに配置されます。  
更新 ACB および出力 ACB は MRCA から配置されるので注意してください。  
また、RPL および VSAM エラー・メッセージ領域 (VEMA) は、関連する MRCB から配置されるので注意してください。

INNER CONTROL BLOCKS =  
内部制御ブロックはありません。

NOTES :  
DEPENDENCIES =  
S/370  
RESTRICTIONS =  
制約事項はありません。  
MODULE TYPE =  
制御ブロック定義。  
MULTIPLE STRINGS - STRING COMMON AREA (MRCA)

表 431.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	212	DFHMRCA	接頭部
(0)	CHARACTER	16	MRCA_PREFIX	
(0)	HALFWORD	2	MRCA_LENGTH	- 長さ
(2)	CHARACTER	1	MRCA_ARROW	- 値 - '>'

表 431. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3)	CHARACTER	3	MRCA_DFH	- 値 - 'DFH'
(6)	CHARACTER	2	MRCA_DOMID	- 値 - 'TD'
(8)	CHARACTER	8	MRCA_BLOCK	- 値 - 'MRCA'
(10)	CHARACTER	4	MRCA_DFP	DFP リリース・レベル
(10)	BIT(8)	1	MRCA_DFP_VR	- バージョン、リリース
(11)	BIT(8)	1	MRCA_DFP_M0	- 変更、0
(12)	BIT(16)	2	*	- 予約済み
(14)	CHARACTER	64	MRCA_ACB	ACB
(14)	CHARACTER	8	MRCA_DDNAME	- DDNAME
(1C)	CHARACTER	44	MRCA_DSNAME	- DSNAME
(48)	FULLWORD	4	MRCA_STR_N	- #(ストリング)
(4C)	ADDRESS	4	MRCA_UACB_P	- A(更新 ACB)
(50)	ADDRESS	4	MRCA_OACB_P	- A(出力 ACB)
(54)	CHARACTER	24	MRCA_DS	データ・セット
(54)	FULLWORD	4	MRCA_CI_L	- L(制御間隔)
(58)	FULLWORD	4	MRCA_MIN_L	- L(ユーザー・データ) - 最小
(5C)	FULLWORD	4	MRCA_MAX_L	- L(ユーザー・データ) - 最大
(60)	FULLWORD	4	MRCA_I_RBA	- 最初の RBA
(64)	FULLWORD	4	MRCA_N_RBA	- 次の RBA
(68)	FULLWORD	4	MRCA_H_RBA	- 高位の RBA
(6C)	CHARACTER	8	MRCA_CSM	CI 状況マップ
(6C)	ADDRESS	4	MRCA_MRSD_P	- A(最初の MRSD) または 0
(70)	FULLWORD	4	MRCA_MRSD_N	- #(割り振られた MRSD)
(74)	CHARACTER	8	MRCA_SRC_1	MRCB 割り振りチェーン
(74)	ADDRESS	4	MRCA_TCA_P	- A(owning TCA) または 0
(78)	ADDRESS	4	MRCA_MWCB_P	- A(first MWCB) または 0
(7C)	CHARACTER	8	MRCA_SRC_2	CI フォーマット設定チェーン
(7C)	ADDRESS	4	*	- A(owning TCA) または 0
(80)	ADDRESS	4	*	- A(first MWCB) または 0
(84)	CHARACTER	4	MRCAECB	ECB WORD
(84)	1... ....		*	- ECB BYTE
(84)	.1.. ....		MRCACSMI	- CSM BUILD COMPLETE

表 431. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(84)	BIT(22) POS(3)	3	*	RESERVED
(87)	UNSIGNED	1	MRCAERC1	- RETURN CODE
(88)	CHARACTER	4	*	MRCA STATUS
(88)	CHARACTER	1	MRCAFLG0	- DATASET
(88)	1... ..		MRCAOPEN	- OPENED
(88)	.1.. ..		MRCAESDS	- VSAM ESDS
(88)	..1. ....		MRCADDST	- DD STATEMENT
(88)	...1 1111		*	- RESERVED
(89)	CHARACTER	1	MRCAFLG1	- CONTENTS
(89)	1... ..		MRCAMPTY	- EMPTY (INITIALLY)
(89)	.1.. ..		MRCAFULL	- FULL
(89)	..11 1111		*	- RESERVED
(8A)	CHARACTER	1	MRCAFLG2	- CSM INITIALIZATION
(8A)	1... ..		MRCACSMR	- REQUIRED
(8A)	.1.. ..		MRCACSMP	- IN PROGRESS
(8A)	..1. ....		MRCACSMC	- COMPLETE
(8A)	...1 1111		*	- RESERVED
(8B)	CHARACTER	1	MRCAFLG3	- RESERVED
(8B)	BIT(8)	1	*	- RESERVED
(8C)	CHARACTER	16	*	MRCB CHAIN ANCHORS
(8C)	CHARACTER	8	MRCACHN1	- UNALLOCATED CHAIN
(8C)	ADDRESS	4	MRCAFCN1	- A(FIRST MRCB)
(90)	ADDRESS	4	MRCABCN1	- A(LAST MRCB)
(94)	CHARACTER	8	MRCACHNS	- STATIC CHAIN
(94)	ADDRESS	4	MRCAFCNS	- A(FIRST MRCB)
(98)	ADDRESS	4	*	- RESERVED
(9C)	CHARACTER	24	*	MRCB STATISTICS
(9C)	CHARACTER	12	*	- ALLOCATION REQUESTS
(9C)	FULLWORD	4	MRCATNAL	- TOTAL
(A0)	FULLWORD	4	MRCACNAL	- CURRENT CONCURRENT
(A4)	FULLWORD	4	MRCAMXAL	- MAXIMUM CONCURRENT
(A8)	CHARACTER	12	*	- QUEUED REQUESTS
(A8)	FULLWORD	4	MRCATNWT	- TOTAL



表 431. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(AC)	FULLWORD	4	MRCACNWT	- CURRENT CONCURRENT
(B0)	FULLWORD	4	MRCAMXWT	- MAXIMUM CONCURRENT
(B4)	CHARACTER	32	*	DATASET STATISTICS
(B4)	FULLWORD	4	MRCANCIS	- CURRENT CIS FORMATTED
(B8)	FULLWORD	4	MRCACTCI	- CURRENT CIS ALLOCATED
(BC)	FULLWORD	4	MRCAMXCI	- MAXIMUM CIS ALLOCATED
(C0)	FULLWORD	4	MRCANOSP	- NOSPACE RETURNED
(C4)	FULLWORD	4	MRCACTPT	- PUT REQUESTS
(C8)	FULLWORD	4	MRCACTGT	- GET REQUESTS
(CC)	FULLWORD	4	MRCACTFT	- FORMAT REQUESTS
(D0)	FULLWORD	4	MRCACTIO	- I/O ERRORS
(D4)	CHARACTER	0	*	

MULTIPLE STRINGS - STRING CONTROL BLOCK (MRCB)

表 432.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	32	DFHMRCB	MRCB チェーン
(0)	CHARACTER	16	*	
(0)	ADDRESS	4	MRCBFCHN	- A(次の非アクティブ MRCB)
(4)	ADDRESS	4	MRCBBCHN	- A(前の非アクティブ MRCB)
(8)	ADDRESS	4	MRCBSCHN	- A(次の静的 MRCB) または 0
(C)	ADDRESS	4	*	- 予約済み
(10)	CHARACTER	16	*	関連付けられた制御ブロック
(10)	ADDRESS	4	MRCB_RPL_P	- A(RPL)
(14)	ADDRESS	4	MRCB_VEMA_P	- A(VSAM エラー・メッセージ領域)
(18)	ADDRESS	4	MRCB_MBCB_P	- A(MBCB) または 0
(1C)	ADDRESS	4	MRCB_MWCB_P	- A(MWCB) または 0
(20)	CHARACTER	0	*	

表 433.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	576	DFHMRSD	接頭部
(0)	CHARACTER	16	MRSD_PREFIX	
(0)	HALFWORD	2	MRSD_LENGTH	- 長さ
(2)	CHARACTER	1	MRSD_ARROW	- 値 - '>'
(3)	CHARACTER	3	MRSD_DFH	- 値 - 'DFH'
(6)	CHARACTER	2	MRSD_DOMID	- 値 - 'TD'
(8)	CHARACTER	8	MRSD_BLOCK	- 値 - 'MRSD'
(10)	CHARACTER	8	MRSD_STATS	割り振られた CI
(10)	FULLWORD	4	MRSD_CIS_ALLOCATED	
(14)	FULLWORD	4	*	予約
(18)	CHARACTER	20	MRSDPFIX	SEGMENT PREFIX
(18)	CHARACTER	4	MRSDPFID	- EYE CATCHER
(1C)	FULLWORD	4	MRSDPFLN	- LENGTH
(20)	FULLWORD	4	MRSDPFLL	- #(FIRST CI IN SEGMENT)
(24)	FULLWORD	4	MRSDPFUL	- #(LAST CI IN SEGMENT)
(28)	ADDRESS	4	MRSDPFCN	- A(NEXT SEGMENT) OR 0
(2C)	CHARACTER	512	*	SEGMENT DATA
(2C)	CHARACTER	256	MRSDSEGM	- MASTER AS SCALAR
(2C)	CHARACTER	1	MRSDSARM (0:255)	- MASTER AS ARRAY
(12C)	CHARACTER	256	MRSDSEGB	- BACK-UP AS SCALAR
(12C)	CHARACTER	1	MRSDSARB (0:255)	- BACK-UP AS ARRAY
(22C)	CHARACTER	20	MRSDSFIX	SEGMENT SUFFIX
(22C)	CHARACTER	4	MRSDSFID	- EYE CATCHER
(230)	FULLWORD	4	MRSDSFLN	- LENGTH
(234)	FULLWORD	4	MRSDSFLL	- #(FIRST CI IN SEGMENT)
(238)	FULLWORD	4	MRSDSFUL	- #(LAST CI IN SEGMENT)
(23C)	ADDRESS	4	MRSDSFCN	- A(NEXT SEGMENT) OR 0
(240)	CHARACTER	0	*	

## 定数

表 434.

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	21	MRCA_DFP_21	- V2 R1

表 434. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	22	MRCA_DFP_22	- V2 R2
1	HEX	23	MRCA_DFP_23	- V2 R3

## MWCB - 一時データ待機制御

DESCRIPTIVE NAME = Transient Data Wait Control  
 CICS/ESA AP Domain  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1982, 2005  
 FUNCTION =  
 コピーブック DFHMWCPS は構造体 DFHMWCB を提供します。  
 DFHMWCB は待機制御ブロック (MWCB) を示します。  
 MWCB は、必要に応じて割り振られます。  
 LIFETIME =  
 制御ブロックの存続期間は、基本的に待機の存続期間と  
 同じです。タスクを一時停止する必要があるときに割り振られ、  
 タスクが再開されると解放されます。  
 STORAGE CLASS =  
 この制御ブロックは、DFHTDWCB サブプールから割り振られるストレージに  
 配置されます。  
 LOCATION =  
 MWCB は、以下から配置されます  
 1. DCTE  
 2. MBCA  
 3. MBCB  
 2. MRCA  
 3. MRCB  
 これは、待機しているイベントによって異なります。  
 INNER CONTROL BLOCKS =  
 内部制御ブロックはありません。  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES =  
 S/370  
 RESTRICTIONS =  
 制約事項はありません。  
 MODULE TYPE =  
 制御ブロック定義。  
 MULTIPLE BUFFERS - WAIT CONTROL BLOCK (MWCB)

表 435.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	40	DFHMWCB	接頭部
(0)	CHARACTER	16	MWCB_PREFIX	
(0)	HALFWORD	2	MWCB_LENGTH	- 長さ
(2)	CHARACTER	1	MWCB_ARROW	- 値 - '>'
(3)	CHARACTER	3	MWCB_DFH	- 値 - 'DFH'
(6)	CHARACTER	2	MWCB_DOMID	- 値 - 'TD'
(8)	CHARACTER	8	MWCB_BLOCK	- 値 - 'MWCB'
(10)	ADDRESS	4	MWCB_MWCB_P	A (次の MWCB) または 0
(14)	FULLWORD	4	MWCB_TASK_TOKEN	- タスク・トークン
(18)	ADDRESS	4	MWCB_SR_TOK	- SUSPEND/RESUME トークン

表 435. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1C)	CHARACTER	4	MWCB_TXN_NUMBER	- 所有トランザクション番号
(20)	BIT(8)	1	MWCB_TDQ_FLAG	- 関連 tdq の完了
(20)	1111 111.		*	
(20)	....1		MWCB_TDQ_DISCARDED	
(21)	CHARACTER	3	*	- 予約済み
(24)	CHARACTER	4	*	- 予約済み
(28)	CHARACTER	0	*	

## NCS4D - 名前付きカウンター・サーバー CF 統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHNCS4D  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Named Counter Server List Str Stats  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1998, 2006  
 FUNCTION = NC サーバー・リスト構造の使用状況とアクセスの統計。  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----

表 436.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHNCS4D	NC リスト構造の統計レコード
(0)	FULLWORD	4	S4 (0)	レコードの開始
(0)	HALFWORD	2	S4LEN	データ域の長さ
(0)	.111 11..		S4IDE	"0124" リスト構造統計マスク
(2)	ADDRESS	2	S4ID	リスト構造統計の ID
(2)	....1		S4VERS	"X'01" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	S4DVERS	リスト構造統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
カップリング・ファシリティー・リスト構造の状況情報				
(8)	CHARACTER	16	S4NAME (0)	リスト構造のフルネーム
(8)	CHARACTER	8	S4PREF	構造名の最初の部分
(10)	CHARACTER	8	S4POOL	構造名のプール名のパート

表 436. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(18)	CHARACTER	16	S4CNNAME (0)	構造への接続名
(18)	CHARACTER	8	S4CNPREF	接続名の接頭部
(20)	CHARACTER	8	S4CNSYSN	CVTSNAME からの独自の MVS システム名
(28)	ADDRESS	4	S4SIZE	構造サイズ (4K ページ)
(2C)	ADDRESS	4	S4SIZEMX	最大サイズ (4K ページ)
使用状況の統計。 エントリーの使用状況の統計。 最大値は ALTER の影響を受ける可能性があるため、最大使用回数だけでなく、最小フリー・カウントも保持されることに注意してください。				
(30)	FULLWORD	4	S4ENTRCT	現在使用中のエントリー数
(34)	FULLWORD	4	S4ENTRHI	使用中のエントリーの最大数
(38)	FULLWORD	4	S4ENTRLO	フリー・エントリーの最小数
(3C)	FULLWORD	4	S4ENTRMX	IXLCONN によって返されるエントリーの最大数
カップリング・ファシリティ入出力統計。 CF 要求の主なタイプごとの統計。				
(40)	FULLWORD	4	S4CRECT	作成のカウンター
(44)	FULLWORD	4	S4GETCT	取得および増分のカウンター
(48)	FULLWORD	4	S4SETCT	設定のカウンター
(4C)	FULLWORD	4	S4DELCT	削除のカウンター
(50)	FULLWORD	4	S4KEQCT	問い合わせ KEQ
(54)	FULLWORD	4	S4KGETCT	問い合わせ KGE
内部 CF 要求の統計。				
(58)	FULLWORD	4	S4ASYCT	非同期要求の数
内部応答値によって索引付けされた IXLLIST 完了統計。				
(5C)	FULLWORD	4	S4RSP1CT	通常応答、すべて OK
(60)	FULLWORD	4	S4RSP2CT	一致するエントリーが見つかりませんでした
(64)	FULLWORD	4	S4RSP3CT	エントリー・バージョンが一致しませんでした
(68)	FULLWORD	4	S4RSP4CT	リスト権限比較が一致しません

表 436. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6C)	FULLWORD	4	S4RSP5CT	リスト構造はスペース不足です
(70)	FULLWORD	4	S4RSP6CT	上記で説明されていない IXLLIST 戻りコードが発生しました
(74)	FULLWORD	4	S4RSP7CT	システムによって管理されている再ビルドの実行中、構造が一時的に使用不可
(74)	.111 1...		S4END	"*"
(74)	.111 1...		S4CLEN	"*-S4LEN" この DSECT の長さ

## NCS5D - 名前付きカウンター・サーバー・ストレージ統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHNCS5D  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Named Counter Server Storage Statistics  
     Licensed Materials - Property of IBM  
     Restricted Materials of IBM  
     5655-Y04  
     (C) Copyright IBM Corp. 1998, 2002  
 FUNCTION = 名前付きカウンター・サーバーの主ストレージの使用状況の統計。  
 NOTES :  
     DEPENDENCIES = S/370  
     MODULE TYPE = Control block definition

-----

表 437.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHNCS5D	NC サーバー主ストレージ統計
(0)	FULLWORD	4	S5 (0)	レコードの開始
(0)	ADDRESS	2	S5LEN	データ域の長さ
(0)	.111 11.1		S5IDE	"0125" NC サーバー主ストレージ統計マスク
(2)	ADDRESS	2	S5ID	NC サーバー主ストレージ統計の ID
(2)	.... 1		S5VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	ADDRESS	1	S5DVERS	NC サーバー主ストレージ統計のバージョン
(5)	BITSTRING	3		予約

表 437. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
<p>これらは、プール AXMPGANY およびプール AXMPGLOW に対し、AXM ページ・プール管理ルーチンによって返される統計です。          これらのプールのストレージは、4K を下限とした、4K ページの倍数で割り振られます。          LIFO スタック・ストレージのセグメントに対して最も頻繁に使用されます。          ストレージは、最初にビットマップを使用してプールから割り振られます。          より高速な割り振りの場合、通常、フリー域はプールに返されませんが、フリー域のサイズ (1 から 32 ページ) に応じてフリー・チェーンのベクトルに追加されます。          ストレージが獲得されると、プール・ビットマップに移動する前にこのベクトルがチェックされます。          適切なサイズのフリー域がない場合やプールに十分なストレージが残っていない場合は、最小の端から始まり、十分な大きさの領域が作成されるまで、ベクトルのフリー域がプールに書き戻されます。          このアクションは、圧縮の試行として統計に現れます。この時点で要求を満たすストレージがない場合、要求は失敗します。          LOC=ANY ストレージ・プールの統計。</p>				
(8)	CHARACTER	8	S5ANYNAM	プール名 AXMPGANY
(10)	FULLWORD	4	S5ANYSIZ	ストレージ・プール域のサイズ。
(14)	ADDRESS	4	S5ANYPTR	ストレージ・プール域のアドレス
(18)	FULLWORD	4	S5ANYMX	ストレージ・プール内の合計ページ数
(1C)	FULLWORD	4	S5ANYUS	プール内で使用されているページの数
(20)	FULLWORD	4	S5ANYFR	プール内のフリー・ページ数
(24)	FULLWORD	4	S5ANYLO	最小フリー・ページ数 (リセット以降)
(28)	FULLWORD	4	S5ANYRQG	ストレージ GET 要求数
(2C)	FULLWORD	4	S5ANYRQF	ストレージ FREE 要求数
(30)	FULLWORD	4	S5ANYRQS	ストレージの獲得に失敗した GET 数
(34)	FULLWORD	4	S5ANYRQC	圧縮 (デフラグ) の試行数
LOC=BELOW ストレージ・プールの統計。				
(38)	CHARACTER	8	S5LOWNAM	プール名 AXMPGLOW
(40)	FULLWORD	4	S5LOWSIZ	ストレージ・プール域のサイズ。
(44)	ADDRESS	4	S5LOWPTR	ストレージ・プール域のアドレス
(48)	FULLWORD	4	S5LOWMX	ストレージ・プール内の合計ページ数
(4C)	FULLWORD	4	S5LOWUS	プール内で使用されているページの数
(50)	FULLWORD	4	S5LOWFR	プール内のフリー・ページ数

表 437. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(54)	FULLWORD	4	S5LOWLO	最小フリー・ページ数 (リセット以降)
(58)	FULLWORD	4	S5LOWRQG	ストレージ GET 要求数
(5C)	FULLWORD	4	S5LOWRQF	ストレージ FREE 要求数
(60)	FULLWORD	4	S5LOWRQS	ストレージの獲得に失敗した GET 数
(64)	FULLWORD	4	S5LOWRQC	圧縮 (デフラグ) の試行数
(64)	.11. 1...		S5END	"**"
(64)	.11. 1...		S5CLEN	"*-S5LEN" この DSECT の長さ

## NEPCA - ノード・エラー・プログラム通信域

```

MACRO NAME = DFHNEPCA
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHZNEP - Node Error Program
                    Commarea Mapper and Descriptor
                    Licensed Materials - Property of IBM
                    Restricted Materials of IBM
                    5655-Y04
                    (C) Copyright IBM Corp. 1989, 2002
FUNCTION =
    このマクロでは、NEP COMMAREA の DSECT 記述および
    ストレージ・マップが提供されます。
NOTES
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS =
    See OPERANDS sections
MODULE TYPE = Executable macro

```

-----

- . \$01 APAR 修正 DELETED BY APAR のために予約済み
- . \$02 APAR 修正 DELETED BY APAR のために予約済み
- . \$03 APAR 修正 DELETED BY APAR のために予約済み

表 438.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHNEPCA	
呼び出しディスクリプター。 - NEP ユーザー置き換え可能モジュールの COMMAREA これらのフィールドは読み取り専用です。				
(0)	BITSTRING	158	NEPCABEG (0)	呼び出しディスクリプター
(0)	BITSTRING	4	NEPCAHDR (0)	
(0)	BITSTRING	1	NEPCAFNC	ローカル・ディスクリプター
(1)	BITSTRING	2	NEPCACMP	グローバル・ディスクリプター
(3)	BITSTRING	1		予約
端末の ID、およびそれに関連するエラー・コード。 これらのフィールドは読み取り専用です。				



表 438. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	BITSTRING	1	TWAEC	エラー・コード
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	4	TWANID	端末 ID
(C)	CHARACTER	8	TWANETN	ネット名
アクション・バイト。デフォルト・アクションに初期設定されます。 ユーザーは、これらのデフォルト・アクションを変更できます。				
(14)	BITSTRING	4	TWAROPTL (0)	予約
(14)	BITSTRING	3	TWAOPTL (0)	ユーザー・オプション・バイト
(14)	BITSTRING	1	TWAROPT1 (0)	ユーザー・オプション・バイト 1
(14)	BITSTRING	1	TWAOPT1	ユーザー・オプション・バイト 1
(14)	1... ..		TWAOAF	"X'80'" アクション・フラグを出力
(14)	.1.. ..		TWAORPL	"X'40'" VTAM RPL を出力
(14)	..1. ....		TWAOCTE	"X'20'" TCTTE を出力
(14)	...1. ...		TWAOIOA	"X'10'" TIOA を出力
(14)	.... 1...		TWAOBIND	"X'08'" BIND 域を出力
(14)	.... .1..		TWAODNTA	"X'04'" 関連するタスクがない場合にシステム・ダンプ
(14)	.... ..1.		TWAONQN	"X'02'" NQNAME を出力
(14)	.... ...1		TWAOINA	"X'01'" TNADDR を出力
(15)	BITSTRING	1	TWAROPT2 (0)	ユーザー・オプション・バイト 2
(15)	BITSTRING	1	TWAOPT2	ユーザー・オプション・バイト 2
(15)	1... ..		TWAOAS	"X'80'" この端末の送信を中止
(15)	.1.. ..		TWAOAR	"X'40'" " " の受信を中止
(15)	..1. ....		TWAOAT	"X'20'" TCTTE に関連付けられているタスクを異常終了
(15)	...1. ...		TWAOCT	"X'10'" TCTTE へのタスク関連付けを取り消し
(15)	.... 1...		TWAOGMM	"X'08'" 送信される Good Morning メッセージ

表 438. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(15)	....1..		TWAOPBP	"X'04'" この TCTTE のすべての BMS ページをページ
(15)	....1.		TWAOASM	"X'02'" SIMLOGON が必要
(16)	BITSTRING	1	TWAROPT3 (0)	ユーザー・オプション・バイト 3
(16)	BITSTRING	1	TWAOPT3	ユーザー・オプション・バイト 3
(16)	1... ..		TWAOINT	"X'80'" INTLOG の設定をただちに許可
(16)	.1.. ..		TWAONINT	"X'40'" 内部汎用ログオンを設定しない
(16)	...1. ...		TWAONCN	"X'10'" 通常の CLSDST (リセットを許可しない)
(16)	....1...		TWAOSCN	"X'08'" 通常の CLSDST (リセットを許可)
(16)	....1..		TWAONEGR	"X'04'" 否定応答を送信
(16)	....1.		TWAOOS	"X'02'" ノードのサービス休止を保持
(16)	....1		TWAOCN	"X'01'" CLSDST ノード
(17)	BITSTRING	1		予約
VTAM センスおよび RPL コード。 これらのフィールドは読み取り専用です。				
(18)	BITSTRING	12	TWAVTAM (0)	VTAM 情報
(18)	HALFWORD	2	TWARPLCD	VTAM RPL フィードバック・コード
(1A)	HALFWORD	2		予約
(1C)	FULLWORD	4	TWASENSS (0)	送信されるセンス・コード
(1C)	BITSTRING	1	TWASS1	システム・センス・バイト第 1
(1D)	BITSTRING	1	TWASS2	システム・センス・バイト第 2
(1E)	BITSTRING	1	TWAUS1	ユーザー・センス・バイト第 1
(1F)	BITSTRING	1	TWAUS2	ユーザー・センス・バイト第 2
(20)	FULLWORD	4	TWASENSR (0)	センス・コードを受信
(20)	BITSTRING	1	TWASR1	システム・センス・バイト第 1

表 438. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(21)	BITSTRING	1	TWASR2	システム・センス・バイト 第 2
(22)	BITSTRING	1	TWAUR1	ユーザー・センス・バイト 第 1
(23)	BITSTRING	1	TWAUR2	ユーザー・センス・バイト 第 2
NEP のその他の有益な情報。 以下のフィールドは、TWANLD、TWANLDL、および TWANPFW を除いて読み取り専用です。				
(24)	BITSTRING	22	TWAADINF (0)	予約
(24)	FULLWORD	4		
(28)	BITSTRING	1	TWACTLB	汎用制御バイト
(28)	..1. ....		TWACSC	"X'20'" センス・コード標識 をクリア
(28)	...1. ...		TWAPSC	"X'10'" VTAM センス・コード を出力
(28)	.... 1...		TWATIOA	"X'08'" 入出力域の部分を 出力
(28)	.... ..1.		TWAVTRTC	"X'02'" VTAM 戻りコードが 使用可能
(29)	BITSTRING	1	TWANEPR	NEP 戻りコード・バイト
(29)	1... ....		TWANPFW	"X'80'" FORCE=YES を使用 して書き込みを再試行
(2A)	BITSTRING	1	TWAREASN	VTAM 理由コード
(2B)	BITSTRING	1	TWASTAT	VTAM 状況コード
(2A)	BITSTRING	1	TWATRSN	CICS 端末管理の端末エラ ー理由コード
(2C)	HALFWORD	2	TWAXRSN	例外応答のシーケンス番号 を受信
(2C)	..1. 111.		TWAR	"*"
(2E)	BITSTRING	1	TWAPFLG	CLSDST 受け渡しフラグ
(2E)	1... ....		TWAPIP	"X'80'" 進行中の CLSDST 受け渡し
(2F)	BITSTRING	1	TWANEPC	NEP クラス・フラグ
(30)	BITSTRING	1	TWAEISAB	スタンドアロンのブラケッ ト開始標識
(30)	.... .1..		TWAEESAB	"X'04'" スタンドアロンの 開始ブラケット
(31)	BITSTRING	3		予約

表 438. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(34)	ADDRESS	4	TWANLD	NEP データ・ポインター
(38)	HALFWORD	2	TWANLDL	NEP データの長さ
追加システム・パラメーター。 以下のフィールドは、TWAPNETN、TWAPNTID、および TWAUPRRRC を除いて読み取り専用です。				
(3C)	FULLWORD	4	(0)	処理中の TCTTE のアドレス
(3C)	BITSTRING	68	TWASYSPM (0)	
(3C)	ADDRESS	4	TWATCTA	
(40)	ADDRESS	4	TWARPL	VTAM RPL のアドレス
(44)	ADDRESS	4	TWATIOAA	TIOA のデータ部分のアドレス
(48)	HALFWORD	2	TWATIOAL	TIOA のデータ部分の長さ
(4A)	HALFWORD	2	TWACOMML	TCTTE の通信域データの長さ
(4C)	CHARACTER	4	TWACOMMA	TCTTE の通信域データのアドレス
(50)	ADDRESS	4	TWATECIA	TCTTE USER AREA のアドレス
(54)	HALFWORD	2	TWATECIL	TCTTE USER AREA の長さ
(56)	CHARACTER	8	TWAPPNTN	1 次 3270 プリンターのネット名
(5E)	CHARACTER	4	TWAPPTID	1 次 3270 プリンターの端末 ID
(62)	BITSTRING	1	TWAPPELG	1 次プリンターの適格標識
(62)	.... ....1		TWAPPELY	"X'01'" 1 次プリンターが適格フラグ
(63)	CHARACTER	8	TWASPNTN	2 次 3270 プリンターのネット名
(6B)	CHARACTER	4	TWASPTID	2 次 3270 プリンターの端末 ID
(6F)	BITSTRING	1	TWASPELG	2 次プリンターの適格標識
(6F)	.... ....1		TWASPELY	"X'01'" 2 次プリンターが適格フラグ
(70)	CHARACTER	8	TWAPNETN	選択された 3270 プリンターのネット名
(78)	CHARACTER	4	TWAPNTID	選択された 3270 プリンターの端末 ID
(7C)	BITSTRING	1	TWAUPRRRC	使用不可のプリンターの rtn 戻りコード

表 438. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(7C)	.... ....		TWAUPRNP	"X'00'" プリンターが未選択
(7C)	.... ....1		TWAUPRPS	"X'01'" プリンターが選択済み
(7C)	1111 1111		TWAUPRDD	"X'FF'" データ廃棄が完了
(7C)	1111 111.		TWAUPRPE	"X'FE'" PUT 要求でエラー
(7D)	BITSTRING	1	TWAERRF1	エラー・フラグ・バイト 1
(7D)	1... ....		TWALXS	"X'80'" ログオンがクロスした simlogon
(7E)	BITSTRING	2		予約済み
XRF リカバリー通知データ。 ユーザーは、これらのデフォルト・アクションを変更できます。				
(80)	BITSTRING	1	TWAXRNOT	リカバリー通知オプション
(80)	1... ....		TWAXRNON	"X'80'" リカバリー通知 = なし
(80)	.1.. ....		TWAXRMSG	"X'40'" リカバリー通知 = メッセージ
(80)	..1. ....		TWAXRTRN	"X'20'" リカバリー通知 = トランザクション
(81)	BITSTRING	3		予約
(84)	CHARACTER	8	TWAXMSTN	リカバリー・マップ・セット名
(8C)	CHARACTER	8	TWAXMAPN	リカバリー・マップ名
(94)	CHARACTER	4	TWAXTRAN	リカバリー・トランザクション ID
追加システム・パラメーター。				
(98)	ADDRESS	4	TWACINIT	CINIT RU アドレス
(9C)	BITSTRING	2	TWACINIL	CINIT RU の長さ
(9C)	1..1 111.		NEPCALEN	"*-NEPCABEG" この DSECT の長さ

## NQG - エンキュー・マネージャー・グローバル統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHNQGDS  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHNQGPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Enqueue Manager Statistics  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1994, 2002  
 CICS level at which this module was last updated  
 FUNCTION =  
 このデータ域には、エンキュー・マネージャー・ドメインによって

提供されるグローバル統計が格納されます。  
 これは、API、統計出口、またはオフライン・フォーマット設定製品  
 によって返される統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーション  
 で使用するために提供されています。  
 このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。

LIFETIME =  
 このデータ・ブロックは、エンキュー・マネージャー・ドメイン  
 によって作成され、統計要求の応答でユーザーに渡される統計が保管  
 されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは  
 解放されます。

STORAGE CLASS =  
 LOCATION =  
 ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが  
 渡されます。

INNER CONTROL BLOCKS = none  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = none  
 MODULE TYPE = Domain call buffer

-----  
 EXTERNAL REFERENCES = none  
 DATA AREAS = none  
 CONTROL BLOCKS = from enqueue manager domain  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none  
 -----

ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHNQGDS IS  
 NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO  
 PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 439.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHNQGDS	エンキュー・マネージャー・ グローバル統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	NQGLLEN	データ域の長さ
(0)	.11. ...1		NQGIDE	"0097" エンキュー・マネー ジャー統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	NQGID	エンキュー・マネージャー 統計の ID
(2)	.... ...1		NQGVERS	"X'01'" 統計バージョン番 号 ID マスク
(4)	CHARACTER	1	NQGDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(5)	.... 1...		NQGHEND	"*" ヘッダーの末尾
(5)	.... 1...		NQGHLEN	"*-NQGLLEN" ヘッダーの長 さ
(8)	FULLWORD	4	NQGNPOOL	後に続く ENQ プールの数
(8)	.... 11..		NQGGEND	"*" グローバル部分の末尾
(8)	.... 11..		NQGGLEN	"*-DFHNQGDS" ヘッダーお よびグローバル部分の長さ

以下の DSECT は ENQ プールごとに繰り返されます。NQGBODY DSECT の繰り返し数は NQGNPOOL にあります。

表 440.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	NQGBODY	個々の ENQ プール統計
(0)	CHARACTER	8	NQGPOOL	ENQ プール ID
(8)	FULLWORD	4	NQGTNQSI	発行されたエンキューの合計数
(C)	FULLWORD	4	NQGTNQSW	待ち状態になったエンキューの合計数
(10)	CHARACTER	8	NQGTNQWT	エンキューが待ち状態であった時間 (STCK)
(18)	FULLWORD	4	NQGCNQSW	現在待ち状態のエンキュー数
(1C)	CHARACTER	8	NQGCNQWT	現在のエンキューの待ち時間 (STCK)
(24)	FULLWORD	4	NQGGNQSW	待ち状態になった sysplex ENQ の合計数
(28)	CHARACTER	8	NQGGNQWT	sysplex ENQ が待ち状態であった時間 (STCK)
(30)	FULLWORD	4	NQGSNQSW	現在待ち状態の sysplex ENQ の数
(34)	CHARACTER	8	NQGSNQWT	現在の sysplex ENQ の待ち時間 (STCK)
次のフィールドは、エンキュー保存アクティビティを示します。				
(3C)	FULLWORD	4	NQGTNQSR	保存されたエンキューの合計数
(40)	CHARACTER	8	NQGTNQRT	エンキューが保存された時間 (STCK)
(48)	FULLWORD	4	NQGCNQSR	現在保存されているエンキューの数
(4C)	CHARACTER	8	NQGCNQRT	現在のエンキューの保存時間 (STCK)
以下のフィールドは、ENQ の要求が成功しなかったことの考えられる理由の詳細を示します。				
(54)	FULLWORD	4	NQGTIRJB	ただちに拒否された ENQBUSY の合計
(58)	FULLWORD	4	NQGTIRJR	ただちに拒否され保存された ENQ の合計
(5C)	FULLWORD	4	NQGTWRJR	拒否され保存された待機 ENQ の合計
(60)	FULLWORD	4	NQGTWPOP	オペレーターによってパーズされた待機 ENQ の合計

表 440. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(64)	FULLWORD	4	NQGTWPTO	タイムアウトによってパージされた待機 ENQ の合計
(64)	.11. 1...		NQGBEND	"*" 個々の ENQ プール統計の末尾
(64)	.11. 1...		NQGBLEN	"*-NQGBODY" 本体の長さ

## NQUE - Enq/Deq EXEC パラメーター・リスト

CONTROL BLOCK NAME = DFHNQUEC  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EXEC argument list for ENQ/DEQ  
 user exits.

Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1997

DFHNQUEC は、汎用ライブラリーで提供されていますが、汎用プログラミング・インターフェースとして使用するものではありません。用途を確認する場合は、製品資料を参照してください。

以下のフィールドが、プロダクト・センシティブ・プログラミング・インターフェースに含まれます。

NQ\_ADDR0  
 NQ\_ADDR1  
 NQ\_ADDR2  
 NQ\_ADDR3  
 NQ\_GROUP  
 NQ\_FUNC  
 NQ\_BITS1  
 NQ\_BITS2  
 NQ\_EIDOPT5  
 NQ\_EIDOPT6  
 NQ\_EIDOPT7  
 NQ\_EIDOPT8  
 NQ\_ENQ  
 NQ\_DEQ  
 NQ\_RESOURCE  
 NQ\_LENGTH  
 NQ\_MAXLIFETIME

EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 の値のすべての等価値が、汎用プログラミング・インターフェースの一部を形成します。

Exec パラメーター・リストの定義で使用する残りのすべてのフィールドはプロダクト・センシティブであり、CICS リリース間で異なる場合があります。

FUNCTION =

ENQ/DEQ 要求の EXEC パラメーター・リストを定義するために、出口点 XNQEREQ および XNQEREQC でグローバル・ユーザー・出口プログラムによって使用されます。

XNQEREQ および XNQEREQC ユーザー出口に入ると、UEPCLPS によって EXEC パラメーター・リストが指し示されます。

ENQ/DEQ の EXEC パラメーター・リストは 4 つのアドレスで構成されます。

4 つのアドレスは NQ\_ADDR0 から NQ\_ADDR3 で定義されます。

この DSECT により、これらのアドレスと、アドレスが指し示す域が定義されます。

XNQEREQ および XNQEREQC ユーザー出口に入ると、UEPRCODE によって EIBRCODE のコピーが指し示され、UEPRES によって EIBRESP のコピーが指し示され、UEPRES2 によって EIBRESP2 のコピーが指し示されます。

この DSECT には、ENQ/DEQ で使用される EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 の値の等価物も含まれます。

LIFETIME = NQ コマンド要求の存続時間と同等です。

STORAGE CLASS = マップされるストレージはユーザーのアプリケーション・プログラム内の変換済みソースであるため、ストレージは 16 MB 境界より上である場合と下である場合があります。

LOCATION = (1) EXEC パラメーター・リストは UEPCLPS によってアドレス指定されます。

(2) EIB からコピーされるフィールドは UEPRCODE、



UEPRES、および UEPRESP2 によってアドレス指定  
されます。

(3) XNQEREQ と XNQEREQC の間の通信で使用するトークンは、  
UEPNQTOK によってアドレス指定されます。

INNER CONTROL BLOCKS =  
  NQ\_ADDR\_LIST declares the EXEC addresses.  
  NQ\_EID defines the EID pointed to by NQ\_ADDR0.

NOTES :  
  DEPENDENCIES = S/370 ESA  
  RESTRICTIONS = None  
  MODULE TYPE = Control Block definition

-----

EXTERNAL REFERENCES =  
  なし。  
  DATA AREAS =  
  なし。  
  CONTROL BLOCKS =  
  なし。  
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =  
  なし。

-----

コマンド・パラメーター・リストは、この EXEC CICS  
コマンドの引数値を参照するアドレスのリストです。  
アドレスは、引数がこのコマンドに適用できる場合にのみ  
有効です。  
EID コンポーネントの存在ビット (NQ\_BITS1) により、有効な  
これらのアドレスが指定され、見出し語ビット (NQ\_EIDOPT5 から  
NQ\_EIDOPT7) により、EXEC CICS コマンドで付与されたキーワード  
が指定されます。  
したがって、コマンド機能 (NQ\_FUNCT) とともにこれらのビットを  
テストすることで、各アドレスの使用量を推測できます。

表 441.

オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	16	NQ_ADDR_LIST	NQ_ADDR_LIST は以下で 構成されます。
(0)	ADDRESS	4	NQ_ADDR0	EID
(4)	ADDRESS	4	NQ_ADDR1	RESOURCE
(8)	ADDRESS	4	NQ_ADDR2	LENGTH
(C)	ADDRESS	4	NQ_ADDR3	MAXLIFETIME

(NQ\_ADDR0 でアドレス指定される) NQ\_EID によりコマンド機能が付与されます。  
NQ\_EID には、存在ビットおよび見出し語ビットが含まれます。  
注: NQ\_GROUP、NQ\_FUNCT、EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 の各値の  
等価物がこのデータ構造の末尾で定義されます。

表 442.

オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	NQ_EID	ENQ/DEQ の '12'X
(0)	CHARACTER	1	NQ_GROUP	
(1)	CHARACTER	1	NQ_FUNCT	ENQ の '04'X

表 442. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
DEQ の '06' ----- 存在ビット (NQ_BITS1) により、このコマンドに対して有効なパラメーターが指定されます。 例えば、オンに設定されている NQ_EXIST2 は、NQ_ADDR2 が有効であること、つまり、NQ_ADDR2 により LENGTH 値のアドレスが指定されることを示します。 NQ_ADDR0 は常に有効で、存在ビットはありません。 -----				
(2)	BIT(8)	1	NQ_BITS1	
(2)	1... ..		NQ_EXIST1	
(2)	1... ..		NQ_RESOURCE_V	
(2)	.1.. ..		NQ_EXIST2	
(2)	.1.. ..		NQ_LENGTH_V	
(2)	..1. ....		NQ_EXIST3	
(2)	..1. ....		NQ_MAXLIFETIME_V	
(2)	...1 1111		*	予約
(3)	BIT(16)	2	*	予約
----- 次の 3 バイト (NQ_EIDOPT5 から NQ_EIDOPT7) は見出し語ビットです。 XNQEREQ のユーザー出口プログラムにより、ENQ コマンドの NQ_NOSUSPEND_X ビットを設定できます。 -----				
(5)	BIT(8)	1	NQ_EIDOPT5	予約
(5)	BIT(8)	1	*	
(6)	BIT(8)	1	NQ_EIDOPT6	予約
(6)	BIT(8)	1	*	
(7)	BIT(8)	1	NQ_EIDOPT7	予約
(7)	1111 1...		*	
(7)	.... .1..		NQ_NOSUSPEND_X	NOSUSPEND が指定済み
(7)	.... ..11		*	予約

以下の定義は、NQ\_ADDR\_LIST の NQ\_ADDR1 から NQ\_ADDR3 でアドレス指定される、EXEC パラメーター・リストの残りの引数の定義です。

表 443.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	NQ_DATA1	RESOURCE
(0)	CHARACTER	*	NQ_RESOURCE	

表 444.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	2	NQ_DATA2	LENGTH
(0)	HALFWORD	2	NQ_LENGTH	

表 445.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	NQ_DATA3	MAXLIFETIME
(0)	FULLWORD	4	NQ_MAXLIFETIME	

## 定数

表 446.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
NQ_GROUP の等価物。 すべての ENQ/DEQ 要求はグループ・コード '12' です。				
1	HEX	12	NQ_ENQDEQ_GROUP	
NQ_FUNCT 値の等価物。				
1	HEX	04	NQ_ENQ	Enq
1	HEX	06	NQ_DEQ	Deq
汎用プログラミング・インターフェースの開始。 Enq/Deq で使用される EIBRCODE 値の等価物。				
1	HEX	00	NQ_OK_EIBRCODE	
1	HEX	E0	NQ_INVREQ_EIBRCODE	
1	HEX	E1	NQ LENGERR_EIBRCODE	
1	HEX	32	NQ_ENQBUSY_EIBRCODE	
Enq/Deq で使用される EIBRESP 値の等価物。				
1	DECIMAL	0	NQ_OK_EIBRESP	
1	DECIMAL	16	NQ_INVREQ_EIBRESP	
1	DECIMAL	22	NQ LENGERR_EIBRESP	
1	DECIMAL	55	NQ_ENQBUSY_EIBRESP	
Enq/Deq で使用される EIBRESP2 値の等価物				
1	DECIMAL	0	NQ_OK_EIBRESP2	OK
1	DECIMAL	1	NQ LENGERR_EIBRESP2	LENGERR

表 446. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	2	NQ_INVREQ_EIBRESP2	INVREQ *-_*-**-**-**-**-**-**- **-**-**-**-**-**-**-**-**- **-**-**-**-**-**-**- 汎用 **-* *-* プログラミング・インタ ーフェースの末尾 *-_*-**- **-**-**-**-**-**-**-*

## OSPWA - BMS 作業域

DESCRIPTIVE NAME = CICS TS BMS WORK AREA  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1980, 2016  
 FUNCTION = 主要 BMS 制御ブロックを定義します。これは、TCA  
 システム域からチェーニングされます。トランザクションの  
 最初の BMS 要求で DFHMCP によって構築され、タスク終了時に  
 解放されます。OSPWA のほとんどの部分は、SEND PAGE の  
 DFHMCP によってクリアされます。  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = NONE  
 REGISTER CONVENTIONS = SEE COMMENTS IN CODE  
 MODULE TYPE = DSECT  
 MODULE SIZE = NOT APPLICABLE  
 ATTRIBUTES = DSECT  
 ENTRY POINT = NOT APPLICABLE  
 PURPOSE = SEE FUNCTION  
 LINKAGE = NOT APPLICABLE  
 INPUT = NOT APPLICABLE  
 OUTPUT = NOT APPLICABLE  
 EXIT-NORMAL = NOT APPLICABLE  
 EXIT-ERROR = NOT APPLICABLE  
 EXTERNAL REFERENCES = NOT APPLICABLE  
 CONTROL BLOCKS = NOT APPLICABLE  
 TABLES = NOT APPLICABLE  
 MACROS = NONE  
 OUTPUT SERVICES PROCESSOR WORK AREA (OSPWA)  
 BASIC MAPPING SUPPORT WORK AREA  
 THE OSPWA IS USED BY ALL BMS ROUTINES TO TRANSMIT DATA  
 BETWEEN ROUTINES AND ACROSS BMS CALLS.

表 447.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHOSPWA	DUMMY SECTION - BMS WORK AREA
(0)	DBL WORD	8	OSPSAAP	STORAGE ACCOUNTING INFORMATION STORAGE CLASS=USER
(0)	.... 1...		OSPSTART	"*" OSPWA START
(8)	CHARACTER	8	OSPCBID	OSPWA SELF IDENTIFICATION. SET TO 'DFHOSPWA' WHEN OSPWA CREATED
(8)	...1. ...		OSPSTRT1	"*" OSPWA START
REGISTER SAVE AREAS - PART ONE				

表 447. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10)	FULLWORD	4	OSPRLRSA (2)	ROUTE LIST RESOLUTION SAVE AREA
(18)	FULLWORD	4	OSPMAPSA (2)	MAPPING SAVE AREA
(18)	...1 1...		OSPIIPSA	"OSPMAPSA" INPUT MAPPING SAVE AREA
(20)	FULLWORD	4	OSPPFSA (2)	PAGE FORMATTING SAVE AREA
(28)	FULLWORD	4	OSPDSBSA (2)	DATA STREAM BUILD SAVE AREA
(30)	FULLWORD	4	OSPTPPSA (2)	TERMINAL PAGE PROCESSOR SAVE AREA
(38)	FULLWORD	4	OSPTPRS1 (2)	DFHTPR REGISTER SAVE AREA
(40)	FULLWORD	4	OSPTPRS2 (2)	DFHTPR REGISTER SAVE AREA
(20)	FULLWORD	4	OSPTPRS3	DFHTPR REGISTER SAVE AREA
(24)	FULLWORD	4	OSPTPRS4	DFHTPR REGISTER SAVE AREA
(28)	FULLWORD	4	OSPTPRS5	DFHTPR REGISTER SAVE AREA
(2C)	FULLWORD	4	OSPTPRS6	DFHTPR REGISTER SAVE AREA
SAVE AREAS FOR R14 TO GIVE RLR CALLING PROCEDURE CONSISTENCY				
(28)	FULLWORD	4	OSPLIS14	SAVE AREA FOR RETURN REGISTER FOR RLRLCID
(2C)	FULLWORD	4	OSPINS14	SAVE AREA FOR RETURN REGISTER FOR RLRLINIT
(30)	FULLWORD	4	OSPBLS14	SAVE AREA FOR RETURN REGISTER FOR RLRLBLD
(48)	FULLWORD	4	(2)	RESERVED
DATA SAVED FROM TCA REQUEST AREA				
(48)	.1.1 ....		OSPSVDTA	"*" BMS REQUEST DATA FROM TCA
(50)	BITSTRING	1	OSPTR1	TYPE OF REQUEST BYTE 1
(50)	1... ....		OSPTRR	"X'80'" TYPE = ROUTE
(50)	.1.. ....		OSPREO	"X'40'" ERRTERM = ORIG

表 447. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(50)	..1. ....		OSPRETI	"X'20'" ERRTERM = TERMINAL ID
(50)	...1. ...		OSPRI	"X'10'" INTRVAL = NUMERIC VALUE
(50)	.... 1...		OSPRT	"X'08'" TIME = NUMERIC VALUE
(50)	.... .1..		OSPRA	"X'04'" LIST = ALL
(50)	.... ..1.		OSPRLSA	"X'02'" LIST = SYMBOLIC ADDRESS
(50)	.... ...1		OSPROC	"X'01'" OPCLASS = OPERATOR CLASS
(51)	BITSTRING	1	OSPTR2	TYPE OF REQUEST BYTE 2
(51)	1... ....		OSPRTL	"X'80'" TITLE = SYMBOLIC ADDRESS
(51)	.1.. ....		OSPTOPT	"X'40'" PROPT = NLEOM
(51)	..1. ....		OSPRQI	"X'20'" REQID = ALPHANUMERIC VALUE
(51)	...1. ...		OSPTLD	"X'10'" LDC = MNEMONIC OR YES
(51)	.... 1...		OSPIOT	"X'08'" IOTYPE = IMMED
(51)	.... .1..		OSPLPS	"X'04'" SEND PARTNSET
(51)	.... ..1.		OSPRIN	"X'02'" RECV INTO EXEC COMMAND
(51)	.... ...1		OSPTRG	"X'01'" TYPE = PURGE
(52)	BITSTRING	1	OSPTR3	TYPE OF REQUEST BYTE 3
(52)	1... ....		OSPTLST	"X'80'" TYPE = LAST
(52)	.1.. ....		OSPRPR	"X'40'" RECEIVE PARTITION
(52)	..1. ....		OSPTRT	"X'20'" TYPE=TEXT ON INPUT MAPPING
(52)	..1. ....		OSPHON	"X'20'" HONEOM REQUESTED ON OUTPUT MAPPING (EXEC INTERFACE ONLY)
(52)	...1. ...		OSPTC	"X'10'" CURSOR = NUMBER
(52)	.... 1...		OSPTCWCC	"X'08'" CTRL = ANY 3270 WRITE CONTROL CHARACTER
(52)	.... .1..		OSPTMN	"X'04'" MAP = MAP NAME

表 447. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(52)	....1.		OSPTSA	"X'02'" MSETADR = SYMBOLIC ADDRESS OR PSETADR = ADDRESS
(52)	....1		OSPTSN	"X'01'" MAPSET = MAP SET NAME
(53)	BITSTRING	1	OSPTR4	TYPE OF REQUEST BYTE 4
(53)	11.. ....		OSPTDY	"X'C0'" DATA = YES
(53)	.1.. ....		OSPTDN	"X'40'" DATA = NO
(53)	..1. ....		OSPTRS	"X'20'" TYPE = SAVE
(53)	...1. ...		OSPTMA	"X'10'" MAPADR = SYMBOLIC ADDRESS
(53)	....1...		OSPTRW	"X'08'" TYPE = WAIT
(53)	....1..		OSPTRM	"X'04'" TYPE = MAP
(53)	....1.		OSPTRE	"X'02'" TYPE = ERASE
(53)	....1		OSPTRI	"X'01'" TYPE = IN
(54)	BITSTRING	1	OSPTR5	TYPE REQUEST BYTE 5
(54)	1... ....		OSPTRB	"X'80'" TYPE = PAGEBLD
(54)	.1.. ....		OSPTOF	"X'40'" OFLOW = SYMBOLIC ADDRESS
(54)	..1. ....		OSPTEU	"X'20'" TYPE = ERASEAUP
(54)	...1. ...		OSPTFF	"X'10'" TYPE = FORMFEED
(54)	....1...		OSPTRLOC	"X'08'" TYPE = LOCATE_MAP
(54)	....1..		OSPTR0	"X'04'" TYPE = OUT
(54)	....1.		OSPTRF	"X'02'" TYPE = STORE
(54)	....1		OSPTRU	"X'01'" TYPE = RETURN
(55)	BITSTRING	1	OSPTR6	TYPE REQUEST BYTE 6
(55)	1... ....		OSPTRP	"X'80'" TYPE = PAGEOUT
(55)	.1.. ....		OSPTCAPG	"X'40'" CTRL = AUTOPAGE
(55)	..1. ....		OSPTCPG	"X'20'" CTRL = PAGE
(55)	...1. ...		OSPTCRET	"X'10'" CTRL = RETAIN
(55)	....1...		OSPTCREL	"X'08'" CTRL = RELEASE
(55)	....1..		OSPTWBC	"X'04'" WTBK = CURRENT
(55)	....1.		OSPTWBA	"X'02'" WTBK = ALL
(55)	....1		OSPEODOP	"X'01'" EODPURG=OPER
(56)	BITSTRING	1	OSPTR7	TYPE REQUEST BYTE 7

表 447. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(56)	1... ....		OSPTRX	"X'80'" TYPE = TEXTBLD
(56)	.1.. ....		OSPTHDR	"X'40'" HEADER = SYMBOLIC ADDRESS
(56)	..1. ....		OSPTTRL	"X'20'" TRAILER = SYMBOLIC ADDRESS
(56)	...1. ...		OSPJUST	"X'10'" JUSTIFY = FIRST, LAST, OR VALUE
(56)	.... 1...		OSPOPRT	"X'08'" API SPECIFIES OUTPARTN
(56)	.... .1..		OSPAPRT	"X'04'" API SPECIFIES ACTPARTN
(56)	.... ..1.		OSPPGAS	"X'02'" PGA SUPPLIED AT END OF DATA. NOTE: TIOATDL MUST INCLUDE THE LENGTH OF THE PGA IF THIS IS SET
(56)	.... ...1		OSPTRN	"X'01'" TYPE = NOEDIT
(57)	BITSTRING	1	OSPTR8	TYPE REQUEST BYTE 8
(57)	1... ....		OSPIprt	"X'80'" API SPECIFIES INPARTN
(57)	.1.. ....		OSPMGM	"X'40'" MSR SPECIFIED ON API
(57)	..1. ....		OSPEIC	"X'20'" EXEC INTERFACE COMMAND
(57)	...1. ...		OSPTFP	"X'10'" FMHPARM = YES OR PARM
(57)	.... 1...		OSPRDA	"X'08'" RDATT = SYMBOLIC ADDRESS
(57)	.... .1..		OSPWRB	"X'04'" WRBRK = SYMBOLIC ADDRESS
(57)	.... ..1.		OSPSIG	"X'02'" SIGNAL = SYMBOLIC ADDRESS
(57)	.... ...1		OSPMGC	"X'01'" SEND CONTROL SPECIFIED
(57)	.1.1 1...		OSPTREND	"*" END REQUEST BYTE INFORMATION
(57)	.... 1...		OSPTRLN	"OSPTREND-OSPSVDTA" REQUEST BYTES' LENGTH
(58)	ADDRESS	4	OSPTA (0)	TITLE ADDRESS
(58)	CHARACTER	4	OSPTRMID (0)	TERMINAL ID FOR PURGE



表 447. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	ADDRESS	4	OSPIOA	ALTERNATE I/O AREA ADDRESS
(5C)	CHARACTER	4	OSPFSC (0)	FIELD SEPARATOR CHARACTERS
(5C)	CHARACTER	1	OSPWCC	WRITE CONTROL CHARACTER
(5D)	BITSTRING	1	OSPJFLV	JUSTIFY = FIRST, LAST, OR VALUE
(5D)	1111 1111		OSPJF	"X'FF'" JUSTIFY = FIRST
(5D)	1111 111.		OSPJL	"X'FE'" JUSTIFY = LAST
(5E)	HALFWORD	2	OSPRPL (0)	RECEIVE PARTN LENGTH VALUE
(5E)	HALFWORD	2	OSPCP	カーソル位置
(60)	ADDRESS	4	OSPMMA (0)	MAP ADDRESS
(60)	CHARACTER	8	OSPMN (0)	MAP NAME
(60)	CHARACTER	8	OSPPSN (0)	PARTITION SET NAME
(60)	CHARACTER	8	OSPMCRID (0)	MCR TS DATA ID FOR PURGE
(60)	ADDRESS	4	OSPHDRA (0)	HEADER ADDRESS
(60)	ADDRESS	4	OSPRLA	ROUTE OR RETURNED PAGE LIST ADDRESS
(64)	ADDRESS	4	OSPTRLA (0)	TRAILER ADDRESS
(64)		4	OSPRTI	TIME OR INTERVAL FOR TYPE=ROUTE
(68)	ADDRESS	4	OSPMMA (0)	MAP SET OR PARTNSET ADDRESS
(68)	CHARACTER	8	OSPMN (0)	MAP SET NAME
(68)	CHARACTER	4	OSPRETID	ROUTE ERROR TERMINAL ID
(6C)	BITSTRING	1	OSPFLAG	PROGRAM SWITCH TPP/TPR
(6D)	CHARACTER	3	OSPOC	オペレーター・クラス
(70)	CHARACTER	2	OSPLDM	LDC OR OUTPARTN LDC MNEMONIC IF LDC ON API, OR OUTPARTN NAME IF LDC NOT ON API AND SEND REQUEST, OR INPARTN IF RECEIVE MAP, OR PARTN IF RECEIVE PARTN

表 447. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(72)	BITSTRING	1	OSPLDC	LDC CODE
(73)	CHARACTER	2	OSPREQID	TEMPORARY STORAGE RECOVERY PREFIX
(75)	CHARACTER	2	OSPAPNM	ACTPARTN NAME
(77)	CHARACTER	1	OSPAPID	ACTPARTN PID
(78)	CHARACTER	8	OSPFMP	FMHPARM FROM DFHBMS
(80)	CHARACTER	4	OSPMSR	MSR OPTION BYTES
(84)	FULLWORD	4	OSPR14SV	SAVE R14 TPP/TPR
(88)	CHARACTER	4		RESERVED
(88)	1... 11..		OSPSVEND	"*" END BMS DATA FROM TCA
(88)	..11 11..		OSPSVLEN	"OSPSVEND-OSPSVDTA" MACRO REQUEST INFORMATION LENGTH
BUILD AREA FOR TEMP STORAGE KEYS				
(8C)	CHARACTER	12	OSPTSKEY (0)	TEMP STG KEY OF PAGE OR MCR + CHAIN LEVEL + PAGE NO
(8C)	CHARACTER	8	OSPTSID (0)	TEMPORARY STORAGE KEY OF PAGE OR MACRO
(8C)	CHARACTER	2	OSPTSPFX	T. S. RECOVERY PREFIX
(8E)	BITSTRING	1	OSPTSPID	TEMPORARY STORAGE IDENTIFICATION FOR PAGES
(8E)	1111 11.1		OSPBMTSI	"X'FD'" BMS TEMPORARY STORAGE GENERIC ID
(8F)	BITSTRING	3	OSPLMID	LOGICAL MESSAGE ID
(92)	CHARACTER	1	OSPLMTTS	TERMINAL TYPE SUFFIX OF PAGE
(93)	BITSTRING	1	OSPTSQUL	TEMP STORAGE QUALIFICATION EVEN NO. FOR MCR ODD NO. FOR PAGE QUEUE
(93)	.... ...1		OSPX01	"X'01'" TO CHANGE MCR'S ID TO ONE FOR CORRESPONDING PAGE QUEUE
(94)	BITSTRING	1	OSPPGCN	PAGE CHAIN NUMBER FOR OUTPUT CHAINING
(96)	HALFWORD	2	OSPPGNO	PAGE NUMBER

表 447. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
BMS WORK AREAS				
(98)	DBL WORD	8	OSPWADW	DOUBLE-WORD WORK AREA
(A0)	FULLWORD	4	OSPWAF1	FULLWORD WORK AREA
(A4)	FULLWORD	4	OSPWAF2	FULLWORD WORK AREA
(A8)	ADDRESS	4	OSPCTTP	ADDRESS OF CURRENTLY ACTIVE TTP
(AC)	ADDRESS	4	OSPDTTTP	ADDRESS OF FIRST DIRECT TTP
(B0)	ADDRESS	4	OSPTTP	ADDRESS OF FIRST ROUTING TTP
(B4)	ADDRESS	4	OSPOFTTP	A(TTP DURING PAGEBLD OVERFLOW)
(B8)	ADDRESS	4	OSPDFTTP	SAVED A(ORIGINAL DEFAULT TTP)
(BC)	ADDRESS	4	OSPDLTTP	A(TTP WITH MAPSET'S DEFAULT LOCATION)
(C0)	ADDRESS	4	OSPTIOA	TIOA ADDRESS
(C4)	ADDRESS	4	OSPSIOA	REMEMBER WHERE WE GOT USER DATA
(C8)	ADDRESS	4	OSPTITLE	TITLE RECORD SAVE AREA ADDRESS
(CC)	ADDRESS	4	OSPSREQ	SUSPENDED REQUEST INFORMATION SAVE AREA
(D0)	ADDRESS	4	OSPDWE	DWE ADDRESS
(D4)	ADDRESS	4	OSPDWEOD	DWE FOR EODS ON BATCH LU
(D8)	ADDRESS	4	OSPRETPG	RETURNED PAGE LIST ADDRESS
(DC)	ADDRESS	4	OSPSFWSV	->ATTR.STRIP 3270E O/B.
(E0)	ADDRESS	4	OSPPLT1	A(1ST SEGMENT OF PAGE/LDC TABLE)
(E4)	ADDRESS	4	OSPPLTL	A(LAST SEGMENT OF PAGE/LDC TABLE)
(E4)	.... ..1.		OSPPLTES	"2" EXTENDED PAGE/LDC TABLE ENTRY SIZE
(E4)	1... ....		OSPPLTNE	"128" NUMBER OF ENTRIES IN PAGE/LDC TABLE

表 447. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
OSPPLTES OSPPLTNE MUST NOT EXCEED 256				
(E8)	ADDRESS	4	OSP_BRIDGE_FACILITY	ADDRESS OF BFB
SHORT TERM WORKAREAS, USED ONLY IN RLRLDCTT SUBROUTINE				
(EC)	CHARACTER	1	OSPWKB1	RLRLDCTT WORK AREA 1
(ED)	CHARACTER	1	OSPWKB2	RLRLDCTT WORK AREA 2
(EE)	CHARACTER	2	OSPDELDM	DEFAULT LDC MNEMONIC FROM MAP SET
(F0)	CHARACTER	2	OSPETLDC	ERROR TERMINAL'S LDC MNEMONIC
(F2)	HALFWORD	2	OSPTTCNT	TERMINAL TYPE PARAMETER COUNT
(F4)	HALFWORD	2	OSPTOTPG	TOTAL PAGE COUNT (3601)
(F6)		4	OSPTDEL	INTERVAL OR TIME OF DELIVERY
(FA)	CHARACTER	4	OSPDDEL	DATE OF DELIVERY
(FE)	CHARACTER	4	OSPTERID	ID OF TERMINAL TO GET ERROR NOTICE
(102)	CHARACTER	3	OSPOPRCL	オペレーター・クラス
(105)	BITSTRING	1	OSPIND01	OUTPUT SERVICE PROCESSOR (OSP)
(105)	1... ....		OSPOPPND	"X'80'" OUTPUT PENDING IN PAGE BUFFERS
(105)	.1.. ....		OSPRTE	"X'40'" LOGICAL MESSAGE UNDER ROUTE REQUEST
(105)	..1. ....		OSPDELI	"X'20'" DELIVERY TIME IS INTERVAL
(105)	...1. ...		OSPIRPGL	"X'10'" INITIATE RETURN PAGE LIST, IF NECESSARY
(105)	.... 1...		OSPLMPB	"X'08'" LOGICAL MESSAGE IN PAGEBLD MODE
(105)	.... .1..		OSPLMTB	"X'04'" LOGICAL MESSAGE IN TEXTBLD MODE
(105)	.... ..1.		OSPWAPGO	"X'02'" PAGE OVERFLOW IN PROCESS
(105)	.... ....1		OSPDWEP	"X'01'" DWE PROCESSING IN PROGRESS

表 447. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(106)	BITSTRING	1	OSPIND02	OSPWA INDICATOR BYTE 02
(106)	1... ....		OSPBMSM	"X'80'" BMS - SYSTEM MESSAGE
(106)	.1.. ....		OSPPL1	"X'40'" REQUESTING PROGRAM IS PL/I
(106)	..1. ....		OSPLTA	"X'20'" LEAVE TCTTEDA - BECAUSE TPP ISSUED WRITE WITHOUT A WAIT
(106)	...1. ...		OSPRUWA	"X'10'" RESET UWA STRFIELD HAS BEEN USED IN THIS TRANSACTION
(106)	.... 1...		OSPSRTA	"X'08'" SUCCESSFUL 'RESET TO AUTOMATIC PAGING
(106)	.... .1..		OSPLDCOB	"X'04'" LDC MNEMONIC ORIGINLY BLANK
(106)	.... ..1.		OSPNOMDL	"X'02'" DO NOT USE MAPSET DEF LDC
(106)	.... ....1		OSPASCSZ	"X'01'" USE ALTERNATE SCREEN/PAGE SIZE
(107)	BITSTRING	1	OSPIND03	OSPWA INDICATOR BYTE 03
(107)	1... ....		OSPLMLDC	"X'80'" LOGICAL MESSAGE USES LDCS
(107)	.1.. ....		OSPLMPRT	"X'40'" LOGICAL MESSAGE USES PARTITIONS
(107)	..1. ....		OSP3270E	"X'20'" 3270E INBOUND, SET BY MCP TESTED BY MIN
(107)	...1. ...		OSPNDDS	"X'10'" DEVICE DEPENDENT SUFFIXING NOT REQD
(107)	.... 1...		OSPTRAN	"X'08'" TIOA ALLOWS FOR TRANS- PARENCY. PASSED BY DFHTOM TO DFHPHP
(107)	.... .1..		OSPDFMAL	"X'04'" PRE 1.6 MAPS ALIGNED
(107)	.... ..1.		OSPCUMAL	"X'02'" CURRENT MAP IS ALIGNED
(107)	.... ....1		OSPNOMAP	"X'01'" BYPASS INPUT MAPPING - SET

表 447. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(108)	BITSTRING	1	OSPIND04	OSPWA INDICATOR BYTE 04
(108)	1... ....		OSPDFHE	"X'80'" PRE R1.7 EDF MAP
(108)	.1.. ....		OSPNOSC	"X'40'" REMOVE SO/SI CHARS IN DATA BY MCP RECEIVE ROUTINE
(108)	..1. ....		OSPSOSIM	"X'20'" SO/SI ATTRIBUTE EXISTENCE
(108)	...1. ...		OSPFOLD	"X'10'" UPPER CASE TRANSLATION NEEDED
(108)	.... 1...		OSPUEDIT	"X'08'" GLUE を呼び出すことができます。
(109)	BITSTRING	1	OSPADISP	CURRENTLY ACTIVE DISPOSITION
(10A)	BITSTRING	1	OSPDDISP	DIRECT (ORIGINATING TERMINAL) DISPOSITION
(10B)	BITSTRING	1	OSPRDISP	ROUTING DISPOSITION
(10C)	HALFWORD	2	OSPMAL	MAP ATTRIBUTE LENGTH
(10E)	HALFWORD	2	OSPDAL	DATA STRUCTURE ATTRIBUTE LENGTH
(110)	HALFWORD	2	OSPMHLL	OFFSET TO FIRST MAP FIELD
(112)	BITSTRING	4	OSPPFWRK (0)	PAGE FORMATTING WORK AREA
OSPPFWRK'S FIELDS ARE SEQUENCE SENSITIVE TO THE FIELDS IN TTPPFWRK				
(112)	BITSTRING	1	OSPPFCL	CURRENT LINE POINTER
(113)	BITSTRING	1	OSPPFNFL	NEXT AVAILABLE FULL LINE POINTER
(114)	BITSTRING	1	OSPPFNCL	NEXT AVAILABLE COLUMN FROM LEFT
(115)	BITSTRING	1	OSPPFNCR	NEXT AVAILABLE COLUMN FROM RIGHT
TERMINAL PAGE RETRIEVAL PROGRAM COMMAND BUILD AREA				
(115)		0	OSPTPCBA	***
(116)	BITSTRING	1	OSPTPC01	COMMAND BYTE 1
(117)	BITSTRING	1	OSPTPC02 (0)	COMMAND BYTE 2
(117)	BITSTRING	1	OSPTPOS	POSITION BYTE (RETRIEVE, PURGE)

表 447. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(118)	BITSTRING	1	OSPTPCHN	CHAIN NUMBER
(11A)	HALFWORD	2	OSPTPPAG	PAGE NUMBER
(11A)	....11.		OSPTPLEN	"*-OSPTPCBA" COMMAND BUILD AREA LENGTH
BMS RETURN INFORMATION				
(11A)		0	OSPRISTR	"*"
(11C)	BITSTRING	1	OSPRC1	RETURN CODE BYTE ONE
(11C)	1... ..		OSPRF	"X'80'" ROUTE FAILED - NO RESOLUTIONS
(11C)	.1.. ..		OSPRW	"X'40'" ROUTE WORKED - SOME RESOLUTIONS
(11C)	..1. ....		OSPIET	"X'20'" INVALID ERROR TERMINAL
(11C)	....1...		OSPMTL	"X'08'" MAP TOO LARGE
(11C)	....1..		OSPCBM	"X'04'" I/O AREA CANNOT BE MAPPED
(11C)	....1.		OSPRPI	"X'02'" PAGE RETURNED INDICATOR
(11C)	....1		OSPIR	"X'01'" INVALID REQUEST
(11C)	....		OSPNR1	"X'00'" NORMAL RESPONSE
(11D)	BITSTRING	1	OSPRC2	RETURN CODE BYTE TWO
(11D)	1... ..		OSPTSIOE	"X'80'" TEMPORARY STORAGE I/O ERROR
(11D)	.1.. ..		OSPREQCD	"X'40'" REQUEST CHANGE DIRECTION ERROR
(11D)	..1. ....		OSPUXI	"X'20'" UNEXPECTED INPUT
(11D)	...1. ...		OSPIMN	"X'10'" INVALID LDC MNEMONIC
(11D)	....1...		OSPIPS	"X'08'" INVALID PARTITION SET NAME
(11D)	....1..		OSPIPn	"X'04'" INVALID PARTITION NAME
(11D)	....1.		OSPIPF	"X'02'" PARTITION FAIL
(11D)	....1		OSPDSS	"X'01'" DATASET STATUS CHANGE
(11E)	BITSTRING	1	OSPRC3	RETURN CODE BYTE THREE

表 447. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(11E)	..1. ....		OSPTSITM	"X'20'" TS ITEMERR CODE
(11E)	...1. ...		OSPIGRQI	"X'10'" SPECIFIED 'REQID' IGNORED
(11E)	.... 1...		OSPEOC	"X'08'" END-OF-CHAIN IN LAST INPUT
(11E)	.... .1..		OSPEODS	"X'04'" END-OF-DATA-SET LAST INPUT
(11E)	.... ..1.		OSPIFH	"X'02'" INBOUND FMH IN LAST INPUT
(11E)	.... ...1		OSPOI	"X'01'" PAGEBLD OVERFLOW INDICATOR
(11F)	BITSTRING	1	OSPRI1	RETURN INFORMATION BYTE ONE CONTAINS TERMINAL CODE (TC)
(120)	BITSTRING	4	OSPPOF (0)	PAGEBLD OVERFLOW INFORMATION
(120)	BITSTRING	2	OSPPGN	CURRENT PAGE NUMBER
(122)	BITSTRING	2	OSPOCN	OVERFLOW CONTROL NUMBER
(122)		0	OSPCRIE	"*" END TCA CONTIG RETURN INFO
(122)	.... 1...		OSPCRIL	"OSPCRIE-OSPRISTR" CONTIG RETURN INFO LENGTH
(124)	CHARACTER	2	OSPMSLDM	PARTNPAGE/LDC MNEMONIC
(126)	BITSTRING	1		RESERVED
(126)		0	OSPRIEND	"*"
(126)	.... 1.11		OSPRILEN	"OSPRIEND-OSPRISTR" BMS RETURN INFORMATION LENGTH
REGISTER SAVE AREAS - PART TWO				
(128)	FULLWORD	4	OSPRSA (14)	APPLICATION PROGRAM REGISTER SAVE AREA
(160)	FULLWORD	4	OSPCPSA (14)	BMS CONTROL PROGRAM REGISTER SAVE AREA
(198)	CHARACTER	256	OSPTRTWA	TRT TABLE & WORK AREA
WORK AREAS AND STATUS DATA WHICH IS NOT CLEARED ON SEND PAGE OR PURGE MESSAGE				



表 447. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(298)	FULLWORD	4	OSPLBR6	R6 VALUE AT LAST BLANK
(29C)	FULLWORD	4	OSPLBR8	R8 VALUE AT LAST BLANK
(2A0)	FULLWORD	4	OSPLBR9	R9 VALUE AT LAST BLANK
(2A4)	BITSTRING	1	OSPLBNCL	NEXT AVAILABLE COL FROM LEFT AT LAST BLANK
(2A5)	BITSTRING	3		RESERVED
(2A8)	ADDRESS	4	OSPCPSTP	ADDRESS OF INCORE PARTITION SET
(2AC)	CHARACTER	2	OSPINPNM	NAME OF ACTUAL INPUT PARTITION
(2AE)	CHARACTER	1	OSPINPID	PID OF ACTUAL INPUT PARTITION
(2AF)	CHARACTER	1	OSPRCODE	DFHPPH RETURN CODE VALUE
(2B0)	HALFWORD	2	OSPRCVCT	RECEIVE MAP COUNT FOR EXPECTED INPUT PARTITION TRAP
(2B2)	CHARACTER	1	OSPXIPID	PID OF EXPECTED INPUT PARTITION
(2B4)	ADDRESS	4	OSPMCPIN	DFHMCPIP ENTRY ADDRESS
(2B8)	FULLWORD	4	OSPMLRG (8)	REGISTER SAVE AREA FOR ML1 SORT
(2D8)	ADDRESS	4	OSPMLNL	ADDR OF ML1 NEW LINE CHARACTER
(2DC)	ADDRESS	4	OSPMLTV	ADDRESS OF VERTICAL TABRACK
(2E0)	ADDRESS	4	OSPMLTH	ADDRESS OF HORIZONTAL TABRACK
(2E4)	BITSTRING	1	OSPMLCO	ML1 SAVE COLOR ATTRIBUTE
(2E5)	BITSTRING	1	OSPMLPS	RESERVED
(2E6)	BITSTRING	1	OSPMLSW	ML1 FLAGS
(2E6)	1... ....		OSPMLVB	"X'80'" VERTICAL TABS USED
(2E6)	.1.. ....		OSPMLHB	"X'40'" HORIZONTAL TABS USED
(2E7)	BITSTRING	1	OSPMLFR	ML1 SAVE OUTLINE ATTRIBUTE

表 447. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2E8)	ADDRESS	4	OSPMCBSV	MCB SAVE ADDRESS
(2EC)	HALFWORD	2	OSPMCAAP	OFFSET IN MCB OF APPLICATION PSET
(2EE)	CHARACTER	2	OSPTPID	INPUT PID FOR TPR
(2F0)	HALFWORD	2	OSPTPTDL	INPUT DATA LENGTH (LESS 3270E INBOUND CONTROLS) FOR TPR
(2F4)	ADDRESS	4	OSPTPUDA	ADDRESS OF TPR INPUT DATA
(2F8)	CHARACTER	1	OSPTPAID	TPR INPUT AID
(2F9)	CHARACTER	1	OSPETBSV	SAVED IN TOM ATTR.STRIP
(2FA)	CHARACTER	2	OSPCPRTN	LAST PARTN= SLOT_VALUE
(2FC)	ADDRESS	4	OSPTOPTR	PTR-> INPUT MAPPING TIOA IN M32
(300)	ADDRESS	4	OSPCROSP	A(SAVED OSPWA), IF TPR USES BMS WHILE CTRL=RETAIN
(304)	ADDRESS	4	OSPOVTTP	OVERFLOW TTP
(308)	ADDRESS	4	OSPSVTTP	REQUEST TTP WHILE OFTTP IS CURRENT.
(30C)	CHARACTER	12	OSPLBXA (0)	EXTENDED ATTR VALUES AT BLANK
(30C)	BITSTRING	5	OSPLBX	
(311)	BITSTRING	7		RESERVED
(318)	FULLWORD	4	OSPDCRSA (6)	DOMAIN CALL REGISTER SAVE AREA
(330)	HALFWORD	2	OSPCUAMC	MODIFIED CURSOR POSITION
(332)	BITSTRING	1	OSPCUA	FLAG BYTE FOR CUA SUPPORT
(332)	1... ....		OSPCUACL	"X'80'" INDICATES CURSOR LOCATED
(332)	.1.. ....		OSPCUAEP	"X'40'" INDICATES END OF CUA PROCESSING
(332)	..1. ....		OSPCUASR	"X'20'" INDICATES SHORT READ
(332)	...1. ...		OSPCUAIF	"X'10'" INDICATES CUR IN THIS FLD

表 447. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
次の域では、BMS グローバル・ユーザー出口の 3270 データ・フィールド情報が累積されます。 この域の変更は、DFHMCPE および DFHXBMS に反映させる必要があります。				
(334)	HALFWORD	2	BMXMAPCT	マップのフィールドの数
(336)	HALFWORD	2	BMXCOUNT	この要求で GLUE に渡され るフィールドの数
(338)	HALFWORD	2	BMXINDEX	VALIDN 属性値の索引
(33C)	ADDRESS	4	BMXARRAY	フィールド情報配列のア ドレス
(340)	ADDRESS	4	BMXNEXT	次のエレメントのアドレ ス
(344)	HALFWORD	2	BMXELEM (0)	フィールド情報エレメント
(344)	CHARACTER	8	BMXMAPST	マップ・セット名
(34C)	CHARACTER	7	BMXMAP	マップ名
(353)	BITSTRING	1	BMXFDFB	フィールド・データ・フラ グ・バイト
(354)	HALFWORD	2	BMXMAPLN	マップのフィールドの長さ
(356)	HALFWORD	2	BMXACTLN	受信/送信対象のデータの 長さ
(358)	ADDRESS	4	BMXDATA	TIOA のフィールドのア ドレス
(35C)	ADDRESS	4	BMXATTR	TIOA の属性のアドレス
(360)	HALFWORD	2	BMXMAPOF	MAP のフィールドのオフ セット
(362)	HALFWORD	2	BMXBUF	バッファのフィールドの オフセット
(362)	..1. ....		BMXLEN	"*-BMXELEM" エレメント の長さ
(362)	...1. ..1		BMXVAR	"*-BMXFDFB" 可変情報の 長さ
(364)	CHARACTER	256	BMXINTAB (8)	内部配列
(464)	HALFWORD	2	MAXCOUNT	BMXCOUNT の最大サイズ
(466)	HALFWORD	2		予約
(466)		0	OSPEN	"*" OSPWA END
(466)		0	OSPLEN	"OSPEN-OSPSTART" LENGTH OF OSPWA

## PCE - プログラム制御 EXEC 引数リスト

CONTROL BLOCK NAME = DFHPCEDS  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Program Control EXEC argument list  
Licensed Materials - Property of IBM

Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1990, 2004  
PROGRAMMING INTERFACES

以下のフィールドが、プロダクト・センシティブ・プログラミング・インターフェースに含まれます。

PC\_ADDR0  
PC\_ADDR1  
PC\_ADDR2  
PC\_ADDR3  
PC\_ADDR4  
PC\_ADDR5  
PC\_ADDR6  
PC\_ADDR7  
PC\_ADDR8  
PC\_ADDR9  
PC\_ADDRA  
PC\_GROUP  
PC\_FUNC  
PC\_BITS1  
PC\_BITS2  
PC\_EIDOPT5  
PC\_EIDOPT6  
PC\_PROGRAM  
PC\_LENGTH  
PC\_INPUTMSGLEN  
PC\_DATALENGTH  
PC\_SYSID  
PC\_TRANSID  
PC\_CHANNEL

EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 の値のすべての等価値が、汎用プログラミング・インターフェースの一部を形成します。

FUNCTION =

プログラム制御ユーザー出口に対して使用できる次のフィールドを定義するために使用します。

- (1) コマンド・レベル・パラメーター・リスト
- (2) EIBRCODE 値、EIBRESP 値、および EIBRESP2 値
- (3) アプリケーション環境標識

XPCREQ および XPCREQC ユーザー出口に入ると、UEPCLPS によって EXEC パラメーター・リストが指し示されます。プログラム制御の EXEC パラメーター・リストは、最大 11 個のアドレスで構成されます。11 個のアドレスは、PC\_ADDR0 から PC\_ADDRA で定義されます。この DSECT により、PC\_ADDR0 から PC\_ADDRA と、それらが指し示す領域が定義されます。

XPCREQ および XPCREQC ユーザー出口に入ると、UEPRCODE によって EIBRCODE のコピーが指し示され、UEPRES2 によって EIBRESP のコピーが指し示され、UEPRES2 によって EIBRESP2 のコピーが指し示されます。UEPINDS によって指し示されるアプリケーション環境フラグ・バイトのアドレスもユーザー出口プログラムに渡されます。これには、PC\_INDS DSECT によってマップされるフラグが含まれます。これらのフラグにより、出口プログラムは、ユーザー・アプリケーションが 16 M 境界よりも上のストレージにアクセスできるか、下のストレージにアクセスできるか判別すること、および CICS キーまたは USER キーのどちらのストレージでアプリケーションが実行されるかを判別することができます。このコピーブックには、プログラム制御によって使用される EIBRCODE 値、EIBRESP 値、および EIBRESP2 値の等価物も含まれます。

LIFETIME = PC コマンド要求の存続時間と同等です。

STORAGE CLASS = マップ対象のストレージの一部は、ユーザーのアプリケーション・プログラムの変換済みソースであるため、ストレージは、境界よりも上または下の場合があります。

LOCATION = (1) EXEC パラメーター・リストは UEPCLPS によってアドレス指定されます。

- (2) EIB からコピーされるフィールドは UEPRCODE、UEPRES2、および UEPRESP2 によってアドレス指定されます。
- (3) 出口トークンは UEPCTOK によってアドレス指定されます。

INNER CONTROL BLOCKS =

PC\_ADDR\_LIST declares the EXEC addresses  
PC\_EID defines Argument 0 pointed to by PC\_ADDR0

NOTES :

DEPENDENCIES = S/370 ESA  
RESTRICTIONS = None  
MODULE TYPE = Control Block definition

---

コマンド・パラメーター・リスト  
PC\_ADDR\_LIST により、プログラム制御の EXEC パラメーター・リストを形成する 11 個のアドレスが定義されます。

さらに、PC\_ADDR1 から PC\_ADDR8 および PC\_ADDRA は、ユーザー出口によって変更される場合があります。  
PC\_ADDR9 は使用されません。  
PC\_ADDR0 の変更試行は無視されます。

表 448.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	PC_ADDR_LIST	EXEC パラメーター・リスト
(0)	ADDRESS	4	PC_ADDR0	アドレス 0
(4)	ADDRESS	4	PC_ADDR1	アドレス 1
(8)	ADDRESS	4	PC_ADDR2	アドレス 2
(C)	ADDRESS	4	PC_ADDR3	アドレス 3
(10)	ADDRESS	4	PC_ADDR4	アドレス 4
(14)	ADDRESS	4	PC_ADDR5	アドレス 5
(18)	ADDRESS	4	PC_ADDR6	アドレス 6
(1C)	ADDRESS	4	PC_ADDR7	アドレス 7
(20)	ADDRESS	4	PC_ADDR8	アドレス 8
(24)	ADDRESS	4	PC_ADDR9	アドレス 9
(28)	ADDRESS	4	PC_ADDRA	アドレス 10
(28)	..1. 11..		PC_ADDR_LIST_LEN	"*-PC_ADDR_LIST"

PC\_EID により以下が定義されます。

- (1) 要求のタイプ
  - (2) EXEC パラメーター・リスト内のどのアドレスが有効を示す存在ビット
  - (3) 指定されたキーワードを示すビット
- PC\_ADDR0 には、PC\_EID のアドレスが格納されます。  
以下のビットは、プログラム制御ユーザー出口で変更される場合があります。
- (1) 存在ビット PC\_EXIST2、  
PC\_EXIST3、  
PC\_EXIST4、  
PC\_EXIST5、  
PC\_EXIST6、  
PC\_EXIST7、  
PC\_EXIST8、および  
PC\_EXISTA
  - (2) キーワード記述子 PC\_SYNCONRET\_X
- PC\_EID の他の部分の変更試行は無視されます。

表 449.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	PC_EID	プログラム制御のための引数 0
(0)	CHARACTER	1	PC_GROUP	グループ・コード
(0)	.... 111.		PC_PROGRAM_GRP	"X'0E'" すべてのプログラム制御要求 ...
(1)	CHARACTER	1	PC_FUNCT	機能コード
(1)	.... ..1.		PC_LINK	"X'02'" LINK 要求

表 449. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
<p>次の 2 バイトには、EXEC パラメーター・リスト内のアドレスの存在ビットが含まれます。          例えば、PC_EXIST1 がオンに設定されている場合を除いて、PC_ADDR1 は使用されません。          PC_ADDR0 は、常に有効で、存在ビットはありません。</p>				
(2)	BITSTRING	1	PC_BITS1	最初の 8 個の存在ビット
(2)	1... ....		PC_EXIST1	"X'80" コマンドで PROGRAM が指定されている場合、PC_ADDR1 は有効です。
(2)	.1.. ....		PC_EXIST2	"X'40" コマンドで COMMAREA が指定されている場合、PC_ADDR2 は有効です。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(2)	..1. ....		PC_EXIST3	"X'20" コマンドで LENGTH が指定されている場合、PC_ADDR3 は有効です。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(2)	...1. ...		PC_EXIST4	"X'10" コマンドで INPUTMSG が指定されている場合、PC_ADDR4 は有効です。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(2)	.... 1...		PC_EXIST5	"X'08" コマンドで INPUTMSGLEN が指定されている場合、PC_ADDR5 は有効です。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(2)	.... .1..		PC_EXIST6	"X'04" コマンドで DATALENGTH が指定されている場合、PC_ADDR6 は有効です。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(2)	.... ..1.		PC_EXIST7	"X'02" コマンドで SYSID が指定されている場合、PC_ADDR7 は有効です。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。

表 449. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	.... ....1		PC_EXIST8	"X'01" コマンドで TRANSID が指定されている場合、PC_ADDR8 は有効です。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(3)	BITSTRING	1	PC_BITS2	2 番目の 8 個の存在ビット
(3)	1... ....		PC_EXIST9	"X'80" このビットは未使用
(3)	.1... ....		PC_EXISTA	"X'40" コマンドで CHANNEL が指定されている場合、PC_ADDRA は有効です。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
次のバイトは予約されています。				
(4)	BITSTRING	1	PC_EIDOPT4	予約
次の 2 バイトは、コマンドのキーワードを示します。 例えば、PC_SYNCONRET_X がオンに設定されている場合、コマンドには SYNCONRETURN キーワードが含まれています。PC_SYNCONRET_X がオフに設定されている場合、コマンドには SYNCONRETURN キーワードは含まれていません。				
(5)	BITSTRING	1	PC_EIDOPT5	オプション・バイト 1
(6)	BITSTRING	1	PC_EIDOPT6	オプション・バイト 2
(6)	1... ....		PC_SYNCONRET_X	"X'80" SYNCONRETURN が指定されています。

以下の定義は、EXEC パラメーター・リストの残りの部分でアドレス指定される変数を定義します。

PC\_ADDR1 アドレス・プログラム名

表 450.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	PC_DATA1	PC_ADDR1 によってアドレス指定
(0)	CHARACTER	8	PC_PROGRAM	プログラム名

PC\_ADDR2 によって、長さが PC\_ADDR3 で指定される

COMMAREA がアドレス指定されます。

PC\_ADDR3 によって、COMMAREA の長さがアドレス指定されます。

表 451.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	PC_DATA3	PC_ADDR3 によってアドレス指定
(0)	HALFWORD	2	PC_LENGTH	LENGTH の値

PC\_ADDR4 によって、長さが PC\_ADDR5 で指定される  
INPUTMSG がアドレス指定されます。  
PC\_ADDR5 によって、INPUTMSG の長さがアドレス指定されます。

表 452.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	PC_DATA5	PC_ADDR5 によってアドレス指定
(0)	HALFWORD	2	PC_INPUTMSGLEN	INPUTMSG の LENGTH の域

PC\_ADDR6 により、送信される COMMAREA の長さがアドレス指定されます。

表 453.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	PC_DATA6	PC_ADDR6 によってアドレス指定
(0)	HALFWORD	2	PC_DATALENGTH	DATALENGTH の域

PC\_ADDR7 により、SYSID がアドレス指定されます。

表 454.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	PC_DATA7	PC_ADDR7 によってアドレス指定
(0)	CHARACTER	4	PC_SYSID	SYSID の領域

PC\_ADDR8 により、TRANSID がアドレス指定されます。

表 455.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	PC_DATA8	PC_ADDR8 によってアドレス指定
(0)	CHARACTER	4	PC_TRANSID	TRANSID の域

PC\_ADDRA により、CHANNEL がアドレス指定されます。



表 456.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	PC_DATAA	PC_ADDRA によってアドレス指定
(0)	CHARACTER	16	PC_CHANNEL	CHANNEL 名の域
汎用プログラミング・インターフェースの開始。 EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 プログラム制御で使用される EIBRCODE 値の等価物。				
(10)	BITSTRING	6	PC_OK_EIBRCODE	OK
(10)	.... ...1		PC_PGMIDERR_EIBRCODE	"X'01"
(10)	.111 1.1.		PC_CHANNELERR_EIBRCODE	"X'7A"
(10)	11.1 ....		PC_SYSIDERR_EIBRCODE	"X'D0"
(10)	111. ....		PC_INVREQ_EIBRCODE	"X'E0"
(10)	111. ...1		PC LENGERR_EIBRCODE	"X'E1"
(10)	1111 ...1		PC_TERMERR_EIBRCODE	"X'F1"
(10)	11.1 1..1		PC_RESUNAVAIL_EIBRCODE	"X'D9"
プログラム制御で使用される EIBRESP 値の等価物。				
(10)	.... ....		PC_OK_EIBRESP	"0" OK
(10)	...1. ...		PC_INVREQ_EIBRESP	"16" 無効な要求
(10)	...1 .11.		PC LENGERR_EIBRESP	"22" 長さエラー
(10)	...1 1.11		PC_PGMIDERR_EIBRESP	"27" プログラム ID エラー
(10)	..11 .1.1		PC_SYSIDERR_EIBRESP	"53" システム ID エラー
(10)	.1.. .11.		PC_NOTAUTH_EIBRESP	"70" 未許可
(10)	.1.1 ...1		PC_TERMERR_EIBRESP	"81" 端末エラー
(10)	.111 1..1		PC_RESUNAVAIL_EIBRESP	"121" リソースが使用不可
(10)	.111 1.1.		PC_CHANNELERR_EIBRESP	"122" チャンネル・エラー
プログラム制御で使用される EIBRESP2 値の等価物。				
(10)	.... ....		PC_OK_EIBRESP2	"0" OK
(10)	.... ...1		PC_CHANNELERR_EIBRESP2	"1" 無効な CHANNEL 名
(10)	.... ...1		PC_PGMIDERR_1_EIBRESP2	"1" PPT エントリーが未配置
(10)	.... ...1.		PC_PGMIDERR_2_EIBRESP2	"2" プログラムが無効
(10)	.... ...11		PC_PGMIDERR_3_EIBRESP2	"3" ロード・ライブラリーでプログラムが未検出
(10)	.... 1...		PC_INVREQ_1_EIBRESP2	"8" 端末なしの INPUTMSG
(10)	.... 1.11		PC LENGERR_1_EIBRESP2	"11" LENGTH < 0

表 456. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10)	.... 11..		PC LENGERR_2_EIBRESP2	"12" DATALENGTH < 0
(10)	.... 11.1		PC LENGERR_3_EIBRESP2	"13" DATALENGTH > LENGTH
(10)	.... 111.		PC INVREQ_2_EIBRESP2	"14" SYNCONRETURN が無効
(10)	.... 1111		PC INVREQ_3_EIBRESP2	"15" TRANSID が無効
(10)	...1. ...		PC INVREQ_4_EIBRESP2	"16" TRANSID がブランク
(10)	...1. ..1		PC TERMERR_1_EIBRESP2	"17" TERMERR が発生
(10)	...1 ..1.		PC SYSIDERR_1_EIBRESP2	"18" SYSIDERR が発生
(10)	...1 ..11		PC INVREQ_5_EIBRESP2	"19" INPUTMSG が DPL 要求で指定済み
(10)	...1 .1..		PC SYSIDERR_2_EIBRESP2	"20" DPL が LU6.1 では非サポート
(10)	...1 .1.1		PC SYSIDERR_3_EIBRESP2	"21" 要求のタイプが受信側でサポートされていない。 例えば、CHANNEL をサポートしない CICS で LINK CHANNEL が実行される。
(10)	.11. .1.1		PC NOTAUTH_1_EIBRESP2	"101" リソース・セキュリティ検査が失敗
汎用プログラミング・インターフェースの終わり。				

## PEP - プログラム・エラー・プログラム通信域

Descriptive Name = Commarea for User Program Error Program  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1989, 2015  
 Function =  
 DFHACP によって作成され、ユーザー PEP に渡される PEP の通信域。

注:  
 Dependencies = S/370  
 Restrictions = none  
 Register Conventions = none  
 Module Type = copy  
 Attributes = copy

-----  
 Entry Point = none  
 Purpose = copybook  
 Linkage = none  
 Input = none  
 Output = none  
 Exit-normal = none  
 Exit-error = none  
 -----

External References =  
 Routines =  
 Data Areas = none  
 Control Blocks = none  
 Global Variables = none  
 Tables = none  
 Macros =  
 -----

表 457.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1072	DFHPEP_COMMAREA	
標準ヘッダー・セクション				
(0)	CHARACTER	4	PEP_COM_STANDARD	
(0)	CHARACTER	1	PEP_COM_FUNCTION	常に '1'
(1)	CHARACTER	2	PEP_COM_COMPONENT	常に 'PC'
(3)	CHARACTER	1	PEP_COM_RESERVED	予約
異常終了コードおよび EIB				
(4)	CHARACTER	4	PEP_COM_CURRENT_ABEND_CODE	現在の異常終了コード
(8)	CHARACTER	4	PEP_COM_ORIGINAL_ABEND_CODE	元の異常終了コード
(C)	CHARACTER	85	PEP_COM_USERS_EIB	異常終了時の EIB
Debugging information				
(64)	CHARACTER	84	PEP_COM_DEBUG	
(64)	CHARACTER	8	PEP_COM_ABPROGRAM	異常終了プログラム
(6C)	CHARACTER	8	PEP_COM_PSW	異常終了時の PSW
(74)	UNSIGNED	4	PEP_COM_REGISTERS (16)	異常終了時のレジスター
(B4)	UNSIGNED	1	PEP_COM_KEY	x'0n' 形式の実行キー (ASRA および ASRB)
(B5)	UNSIGNED	1	PEP_COM_STORAGE_HIT	0C4 によるストレージ・ヒット (ASRA のみ)
(B6)	UNSIGNED	1	PEP_COM_SPACE	サブ/基本スペース
(B7)	CHARACTER	1	PEP_COM_PADDING	予約
戻りコード - OK を戻す、またはトランザクションを無効にする				
(B8)	UNSIGNED	4	PEP_COM_RETURN_CODE	
追加の PSW EC モード情報				
(BC)	CHARACTER	8	PEP_COM_INT	PSW 割り込みコード
(C4)	ADDRESS	4	*	予約
ブレーク・イベント・アドレス				
(C8)	ADDRESS	8	PEP_COM_BEAR	ブレーク・イベント・アドレス

表 457. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
追加のレジスタ情報				
(D0)	BIT(8)	1	PEP_COM_FLAG1	存在ビット
(D0)	1... ....		PEP_COM_GP64_REGS_AVAIL	64 ビット GPR
(D0)	.1.. ....		PEP_COM_ACCESS_REGS_AVAIL	アクセス・レジスター
(D0)	..1. ....		PEP_COM_ORIGINAL_FPR_AVAIL	元の FPR
(D0)	...1. ...		PEP_COM_ADDITIONAL_FPR_AVAIL	追加の FPR
(D0)	.... 1111		*	64 ビット GPR
(D1)	CHARACTER	7	*	
(D8)	ADDRESS	8	PEP_COM_GP64_REGISTERS (16)	
(158)	CHARACTER	132	PEP_COM_FP_REGISTERS	FPR 値
(158)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER0	FP レジスター 0
(160)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER1	FP レジスター 1
(168)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER2	FP レジスター 2
(170)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER3	FP レジスター 3
(178)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER4	FP レジスター 4
(180)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER5	FP レジスター 5
(188)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER6	FP レジスター 6
(190)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER7	FP レジスター 7
(198)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER8	FP レジスター 8
(1A0)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER9	FP レジスター 9
(1A8)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER10	FP レジスター 10
(1B0)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER11	FP レジスター 11
(1B8)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER12	FP レジスター 12
(1C0)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER13	FP レジスター 13
(1C8)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER14	FP レジスター 14
(1D0)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER15	FP レジスター 15
(1D8)	ADDRESS	4	PEP_COM_FPC_REGISTER	FPC レジスター
(1DC)	ADDRESS	4	PEP_COM_ACCESS_REGISTERS (16)	アクセス・レジスター
(21C)	ADDRESS	4	*	予備
異常終了時の 16 バイト PSW				
(220)	CHARACTER	16	PEP_COM_PSW16	16 バイト PSW

表 457. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
ベクトル・レジスター情報 @R106414A				
(230)	CHARACTER	512	PEP_COM_VR_REGISTERS	VRR 値
(230)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER0	VR レジスター 0
(240)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER1	VR レジスター 1
(250)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER2	VR レジスター 2
(260)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER3	VR レジスター 3
(270)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER4	VR レジスター 4
(280)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER5	VR レジスター 5
(290)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER6	VR レジスター 6
(2A0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER7	VR レジスター 7
(2B0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER8	VR レジスター 8
(2C0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER9	VR レジスター 9
(2D0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER10	VR レジスター 10
(2E0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER11	VR レジスター 11
(2F0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER12	VR レジスター 12
(300)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER13	VR レジスター 13
(310)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER14	VR レジスター 14
(320)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER15	VR レジスター 15
(330)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER16	VR レジスター 16
(340)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER17	VR レジスター 17
(350)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER18	VR レジスター 18
(360)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER19	VR レジスター 19
(370)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER20	VR レジスター 20
(380)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER21	VR レジスター 21
(390)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER22	VR レジスター 22
(3A0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER23	VR レジスター 23
(3B0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER24	VR レジスター 24
(3C0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER25	VR レジスター 25
(3D0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER26	VR レジスター 26
(3E0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER27	VR レジスター 27
(3F0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER28	VR レジスター 28
(400)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER29	VR レジスター 29
(410)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER30	VR レジスター 30

表 457. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(420)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER31	VR レジスター 31

## 定数

表 458.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
PEP_COM_RETURN_CODE 値				
4	DECIMAL	4	PEP_COM_RETURN_DISABLE	無効にする
4	DECIMAL	0	PEP_COM_RETURN_OK	OK
PEP_COM_STORAGE_HIT 値				
1	DECIMAL	0	PEP_COM_NO_HIT	ヒットなし、または 0C4 なし
1	DECIMAL	1	PEP_COM_CDSA_HIT	CDSA ヒット
1	DECIMAL	2	PEP_COM_ECDSA_HIT	ECDSA ヒット
1	DECIMAL	3	PEP_COM_ERDSA_HIT	ERDSA ヒット
1	DECIMAL	4	PEP_COM_RDSA_HIT	RDSA ヒット
1	DECIMAL	5	PEP_COM_EUDSA_HIT	EUDSA ヒット
1	DECIMAL	6	PEP_COM_UDSA_HIT	UDSA ヒット
1	DECIMAL	7	PEP_COM_ETDSA_HIT	ETDSA ヒット
1	DECIMAL	8	PEP_COM_GCDSA_HIT	GCDSA ヒット
1	DECIMAL	9	PEP_COM_GUDSA_HIT	GUDSA ヒット
PEP_COM_KEY 値				
1	DECIMAL	9	PEP_COM_USER_KEY	USER キー
1	DECIMAL	8	PEP_COM_CICS_KEY	CICS キー
PEP_COM_SPACE_ACTIVE 値				
1	DECIMAL	10	PEP_COM_SUBSPACE	サブスペースのエラー
1	DECIMAL	11	PEP_COM_BASESPACE	基本スペースのエラー

## PCUES - プログラム制御ユーザー出口 DSECT

CONTROL BLOCK NAME = DFHPCUES  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Program control user exits DSECT  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1990, 2018  
 このデータ・ブロックは、プログラム制御ユーザー出口 XPCFTCH、

XPCTA、および XPCHAIR に渡されるフィールドを示します。  
 DFHLI1 で、ストレージが獲得され、フィールドに入力が行われます。  
 LIFETIME = ストレージ域は、有効なプログラム制御出口が呼び出されると  
 作成され、出口からプログラム制御に制御が返されると解放  
 されます。

LOCATION =  
 ストレージは DFHLI1 で GETMAIN されます。

INNER CONTROL BLOCKS = none

NOTES :

DEPENDENCIES = S/370

RESTRICTIONS =

MODULE TYPE = Control block definition

EXTERNAL REFERENCES = none

DATA AREAS = none

CONTROL BLOCKS = none

GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none

表 459.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	88	DFHPCUES	プログラム制御ユーザー出 口の作業域
(0)	HALFWORD	2	PCUE_LENGTH_OF_DSECT	
(2)	BIT(8)	1	PCUE_CONTROL_BITS	
(2)	1... ..		PCUECBTE	
(2)	.1.. ..		PCUENOTX	タスクに端末 ID がある
(2)	..1. ....		PCUE_REAL	プログラムの EXEC レベル ではない
(2)	...1. ...		PCUE_NO_RESUME	実際のエンタリー・ポイン トが存在する
(2)	.... 1...		PCUE_NO_MODIFY	レジューム・アドレスがサ ポート対象外
(2)	.... .1..		PCUE_NO_RESUME_ AMODE64	変更されたエンタリー・ア ドレスがサポート対象外
(2)	.... ..11		*	予約済み
(3)	BIT(8)	1	*	予約済み
(4)	CHARACTER	3	PCUE_TASK_NUMBER	タスク識別番号
(7)	CHARACTER	1	*	予約済み
(8)	CHARACTER	4	PCUE_TRANSACTION_ID	トランザクション ID
(C)	CHARACTER	4	PCUE_TERMINAL_ID	端末 ID
(10)	CHARACTER	8	PCUE_PROGRAM_NAME	プログラム名
(18)	CHARACTER	3	PCUE_PROGRAM_LANGUAGE	プログラム言語
(1B)	CHARACTER	1	*	予約済み
(1C)	ADDRESS	4	PCUE_LOAD_POINT	プログラム・ロード・アド レス
(20)	ADDRESS	4	PCUE_ENTRY_POINT	プログラムのエンタリー・ ポイントのアドレス

表 459. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	1... ....		PCUEAMOD	AMODE(31)
(20)	1... ....		PCAEAMOD_31	AMODE(31)
(20)	BIT(30) POS(2)	4	*	AMODE(64)
(23)	.... ...1		PCUEAMOD_64	
(24)	FULLWORD	4	PCUE_PROGRAM_SIZE	Program size (プログラム・サイズ)
(28)	ADDRESS	4	PCUE_COMMAREA_ADDRESS	通信域アドレス (存在する場合)
(2C)	FULLWORD	4	PCUE_COMMAREA_SIZE	通信域サイズ
(30)	FULLWORD	4	PCUE_LOGICAL_LEVEL	チェーニングされた DFHRSADS
(34)	ADDRESS	4	PCUE_BRANCH_ADDRESS	代替ブランチ・アドレス
(34)	1... ....		PCUE_BRANCH_AMODE	ブランチでのプログラムの AMODE
(34)	BIT(31) POS(2)	4	*	変更されたアドレスで使用する実行キー
(38)	BIT(8)	1	PCUE_BRANCH_EXECKEY	
(39)	CHARACTER	3	*	予約
(3C)	ADDRESS	4	PCUE_REAL_ENTRY	LE プログラムの実際のエントリー・ポイント
(40)	CHARACTER	16	PCUE_CHANNEL_NAME	チャンネル名
(50)	CHARACTER	8	PCUE_INVOKING_PROGRAM_NAME	呼び出し側プログラムの名前

## 定数

表 460.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
XPCFTCH、XPCHAIR、および XPCTA で使用される定数				
1	HEX	80	PCUE_BRANCH_USER	XPCTA のユーザー・キー
1	HEX	40	PCUE_BRANCH_CICS	XPCTA の CICS キー

## PGACC - プログラム・マネージャー自動インストール通信域

CONTROL BLOCK NAME = DFHPGACC  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS/ESA (PG) Program Manager Autoinstall  
 exit program parameter list  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04



(C) Copyright IBM Corp. 1993, 2012

FUNCTION = プログラム・マネージャー自動インストール機能が  
 自動インストール出口プログラムに渡す通信域を定義します。  
 PGAC 制御ブロックは、プログラム・マネージャー (PG) ドメイン  
 に属します。この制御ブロックは、プログラムの名前および  
 モジュール・タイプを出口プログラムに渡すために使用されます。  
 この制御ブロックにより、ユーザーは、自動インストールする  
 プログラムの情報を返すことができます。この制御ブロックの  
 ストレージは、自動インストール機能 (DFHPGAI) によって取得  
 されます。

LIFETIME =  
 自動インストール機能 (DFHPGAI) が呼び出されると、制御ブロックが  
 作成されます。自動インストール機能からのリターン時にストレージは  
 解放されます。

STORAGE CLASS =  
 この制御ブロックでは、DFHPGAI の自動ストレージが使用されます。  
 このストレージは境界より上です。

LOCATION =  
 DFHPGAI の自動ストレージ内 (ラベル PGAC)。  
 この制御ブロックのアドレスおよび長さは、通信域を介して  
 プログラム自動インストール出口プログラムに渡されます。

NOTES :  
 この制御ブロックは、サンプルとして提供されており、汎用  
 プログラミング・インターフェースとして使用するための  
 ものではありません。「CICS/ESA Customisation Guide」を  
 参照して、目的の使用方法を確認してください。  
 一致するアセンブラ制御ブロックは DFHPGACD です。  
 一致する PL/I 制御ブロックは DFHPGACL です。  
 一致する COBOL 制御ブロックは DFHPGACO です。  
 一致する C 制御ブロックは DFHPGACH です。  
 この制御ブロックには、次のフィールドが含まれます。

入力フィールド:  
 PGAC\_PROGRAM - 自動インストールするプログラムの名前  
 PGAC\_MODULE\_TYPE - プログラム (program)、  
 マップ・セット (mapset)、または区画セット (partitionset)

出力フィールド:  
 PGAC\_MODEL\_NAME - 自動インストール・モデル・プログラム名  
 PGAC\_LANGUAGE - アセンブラ (assembler)、cobol、C370、LE370、PL/I  
 PGAC\_CEDF\_STATUS - CEDF 状況、可 (yes) または不可 (no)  
 PGAC\_DATA\_LOCATION - データ・ロケーション、下 (below) または任意 (any)  
 PGAC\_EXECUTION\_KEY - 実行キー、CICS またはユーザー (user)  
 PGAC\_LOAD\_ATTRIBUTE - 再ロード (reload)、一時 (transient)、  
 常駐 (resident)、再使用可能 (reusable)  
 PGAC\_USE\_LPA\_COPY - LPA コピーの使用、可 (yes) または不可 (no)  
 PGAC\_EXECUTION\_SET - DPL サブセットまたは全機能 API の使用  
 PGAC\_REMOTE\_SYSID - リモート・システム ID  
 PGAC\_REMOTE\_PROGID - リモート・プログラム名  
 PGAC\_REMOTE\_TRANSID - リモート・トランザクション ID  
 PGAC\_DYNAMIC\_STATUS - DPL 動的または非動的  
 PGAC\_CONCURRENCY - QUASIRENT または THREADSAFE または REQUIRED  
 PGAC\_API - CICSAPI または OPENAPI  
 PGAC\_JVM - プログラムを JVM で実行  
 PGAC\_JVM\_CLASS\_LENGTH - JVM クラス名データの長さ  
 PGAC\_JVM\_CLASS\_DATA - 256 バイト・フィールドとして、呼び出す  
 OSGi サービスまたは Java クラスの名前を指定  
 できます (@R36025C)。  
 PGAC\_JVM\_JVMSERV - JVMSERVER リソース (@R36025C)  
 PGAC\_RETURN\_CODE - OK、またはプログラムを定義しない。  
 自動インストール出口プログラムに入ると、  
 戻りフィールドはブランクに初期化されます。

DEPENDENCIES = S/390  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----

EXTERNAL REFERENCES = None  
 DATA AREAS = No fields in the operating system data areas  
 are referenced.  
 CONTROL BLOCKS = No reference to other control blocks.

-----

表 461.

オフセット ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	312	PGAC	
(0)	CHARACTER	8	PGAC_PROGRAM	
(8)	CHARACTER	1	PGAC_MODULE_TYPE	
(9)	CHARACTER	34	PGAC_RETURN_INFORMATION	
(9)	CHARACTER	8	PGAC_MODEL_NAME	
(11)	CHARACTER	1	PGAC_LANGUAGE	
(12)	CHARACTER	1	PGAC_CEDF_STATUS	
(13)	CHARACTER	1	PGAC_DATA_LOCATION	
(14)	CHARACTER	1	PGAC_EXECUTION_KEY	
(15)	CHARACTER	1	PGAC_LOAD_ATTRIBUTE	
(16)	CHARACTER	1	PGAC_USE_LPA_COPY	
(17)	CHARACTER	1	PGAC_EXECUTION_SET	
(18)	CHARACTER	4	PGAC_REMOTE_SYSID	
(1C)	CHARACTER	8	PGAC_REMOTE_PROGID	
(24)	CHARACTER	4	PGAC_REMOTE_TRANSID	
(28)	CHARACTER	1	PGAC_RETURN_CODE	
(29)	CHARACTER	1	PGAC_DYNAMIC_STATUS	
(2A)	CHARACTER	1	PGAC_CONCURRENCY	
Java リターン情報				
(2B)	CHARACTER	1	PGAC_JVM	予約済み
(2C)	HALFWORD	2	PGAC_JVM_CLASS_LEN	
(2E)	CHARACTER	256	PGAC_JVM_CLASS_DATA	
(12E)	CHARACTER	1	*	
(12F)	CHARACTER	8	PGAC_JVM_JVMSERV	
(137)	CHARACTER	1	PGAC_RETURN_INFORMATION2	
(137)	CHARACTER	1	PGAC_API	

## 定数

表 462.

長さ	タイプ	値	名前	説明
モジュール・タイプの定数				
1	CHARACTER	1	PGAC_TYPE_PROGRAM	
1	CHARACTER	2	PGAC_TYPE_MAPSET	

表 462. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	CHARACTER	3	PGAC_TYPE_PARTITIONSET	
言語の定数				
1	CHARACTER	1	PGAC_ASSEMBLER	
1	CHARACTER	2	PGAC_COBOL	
1	CHARACTER	3	PGAC_PLI	
1	CHARACTER	4	PGAC_C370	
1	CHARACTER	5	PGAC_LE370	
CEDF 状況の定数				
1	CHARACTER	1	PGAC_CEDF_YES	
1	CHARACTER	2	PGAC_CEDF_NO	
データ・ロケーションの定数				
1	CHARACTER	1	PGAC_LOCATION_BELOW	
1	CHARACTER	2	PGAC_LOCATION_ANY	
実行キーの定数				
1	CHARACTER	1	PGAC_CICS_KEY	
1	CHARACTER	2	PGAC_USER_KEY	
ロード属性の定数				
1	CHARACTER	1	PGAC_RELOAD	
1	CHARACTER	2	PGAC_RESIDENT	
1	CHARACTER	3	PGAC_TRANSIENT	
1	CHARACTER	4	PGAC_REUSABLE	
LPA 状況の定数				
1	CHARACTER	1	PGAC_LPA_YES	
1	CHARACTER	2	PGAC_LPA_NO	
実行セットの定数				
1	CHARACTER	1	PGAC_DPLSUBSET	
1	CHARACTER	2	PGAC_FULLAPI	
DYNAMIC 状況の定数				
1	CHARACTER	1	PGAC_DYNAMIC_YES	
1	CHARACTER	2	PGAC_DYNAMIC_NO	

表 462. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
CONCURRENCY の定数				
1	CHARACTER	1	PGAC_QUASIRENT	
1	CHARACTER	2	PGAC_THREADSafe	
1	CHARACTER	3	PGAC_REQUIRED	
API の定数				
1	CHARACTER	1	PGAC_CICSAPI	
1	CHARACTER	2	PGAC_OPENAPI	
JVM の定数				
1	CHARACTER	1	PGAC_JVM_YES	
1	CHARACTER	2	PGAC_JVM_NO	
戻りコードの定数				
1	CHARACTER	1	PGAC_RETURN_OK	
1	CHARACTER	2	PGAC_RETURN_DONT_DEFINE_PROGRAM	

## PGA - BMS ページ制御域 DSECT

DESCRIPTIVE NAME = CICS TS BMS PAGE CONTROL AREA DSECT  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1981, 2014  
 FUNCTION = BMS ページ制御域を定義します。これは、DFHTPP によって、データ・ストリームのページの末尾に付加されます。TIOATDL によって PGA が除外されます。したがって、TIOATDL を使用してこれに対処できます。  
 PGA には、ページの WCC および削除フラグが格納されます。また PGA により、どの拡張属性がこのページで使用されるか示されます。

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = NONE  
 REGISTER CONVENTIONS = SEE COMMENTS IN CODE  
 MODULE TYPE = DSECT  
 MODULE SIZE = NOT APPLICABLE  
 ATTRIBUTES = NOT APPLICABLE  
 ENTRY POINT = NOT APPLICABLE  
 PURPOSE = SEE FUNCTION  
 LINKAGE = NOT APPLICABLE  
 INPUT = NOT APPLICABLE  
 OUTPUT = NOT APPLICABLE  
 EXIT-NORMAL = NOT APPLICABLE  
 EXIT-ERROR = NOT APPLICABLE  
 EXTERNAL REFERENCES = NONE  
 CONTROL BLOCKS = NOT APPLICABLE  
 TABLES = NOT APPLICABLE  
 MACROS = NONE

表 463.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHPGADS	DUMMY SECTION-PAGE CONTROL AREA NO BASE REGISTER ESTABLISHED
(0)	BITSTRING	1	PGAEAUS2	KJ EXT ATTRS USED IN PAGE BIT SETTINGS ARE AS FOR TTPEAUS2
(1)	BITSTRING	1	PGAEAUSE	EXTENDED ATTRS USED IN PAGE BIT SETTINGS ARE AS FOR TTPEAUSE
(2)	BITSTRING	1	PGAFLAG	PAGE CONTROL FLAG
(2)	1... ..		PGAERASE	"X'80'" ...ERASE WITH WRITE
(2)	.1.. ..		PGAOBFYS	"X'40'" ...OBF USED IN THIS PAGE
(2)	.1.. ..		PGAFF	"X'40'" ...FORM FEED ON THIS PAGE
(2)	..1. ....		PGAML1	"X'20'" ...ML1 FORMATTED THIS PAGE
(2)	.... .1..		PGA16BIT	"X'04'" ...14- OR 16-BIT SBAS
(2)	.... ..1.		PGAWSFYS	"X'02'" ...WSF NEEDED FOR THIS PAGE
(2)	.... ....1		PGAFMHYS	"X'01'" ...FMH PRESENT IN THIS PAGE
(3)	BITSTRING	1	PGAWCC	3270 WRITE CONTROL CHARACTER
(3)	.... .1..		PGAEND	"*" END OF PAGE CONTROL AREA
(3)	.... .1..		PGALEN	"PGAEND-DFHPGADS" LENGTH OF DSECT

## PGDDS - 公開プログラム定義リソース統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHPGDDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHPGDPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Public Programdef (PG Domain) Stats
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 2007, 2016
FUNCTION =
    このデータ域には、PG ドメインによって提供される公開 Programdef
    統計が格納されます。
    これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される
    統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで
    使用するために提供されています。
    このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
    このデータ・ブロックは、PG ドメインによって作成され、
  
```

PROGRAMDEF 統計要求の応答でユーザーに渡される統計が保管  
されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは解放されます。  
また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの  
一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。

STORAGE CLASS =  
LOCATION =  
ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが  
渡されます。  
INNER CONTROL BLOCKS = None  
NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS = None  
MODULE TYPE = Control block definition

表 464.

オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHPGDDS	Programdef Resid 統計レ コード
(0)	HALFWORD	2	PGDDS_LEN	Programdef 統計レコード の長さ
(2)	ADDRESS	2	PGDDS_ID	Programdef 統計の ID
(4)	CHARACTER	1	PGDDS_VERS	Programdef 統計のバージ ョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	PGD_PROGRAM_NAME	Program Name (プログラム 名)
(10)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_TYPE	プログラム・タイプ
(11)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_EXEC_KEY	プログラム CICS/USER キ ー
(12)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_DATA_LOC	プログラム・データ・ロケ ーション
(13)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_EXECUTION_SET	プログラム実行セット
(14)	CHARACTER	4		予約
(18)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_LANG_DEDUCED	プログラム言語の推定
(19)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_LANGUAGE	プログラム言語
(1A)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_RUNTIME_ENV	プログラム・ランタイム環 境
(1B)	CHARACTER	5		予約
(20)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_CONCURRENCY	Program Concurrency (プロ グラム並行性)
(21)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_API	プログラム API
(22)	CHARACTER	3		予約
(25)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_REMOTE	プログラム・リモート
(26)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_DYNAMIC	プログラム動的
(27)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_JVM	プログラム JVM
(28)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_ENTRYPOINT	アプリケーション入り口点

表 464. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(29)	CHARACTER	3		予約
(2C)	CHARACTER	8	PGD_PROGRAM_REMOTE_ NAME	リモート・プログラム名
(34)	CHARACTER	4	PGD_PROGRAM_TRAN_ID	リモート・トランザクション ID
(38)	CHARACTER	4	PGD_PROGRAM_REMOTE_ SYSID	リモート・システム名
(3C)	CHARACTER	4		予約
(40)	CHARACTER	8		予約
(48)	CHARACTER	8	PGD_PROGRAM_JVMSEVER	プログラム JVM サーバー名
(50)	CHARACTER	8		予約
(58)	CHARACTER	8	PGD_PROGRAM_DEFINE_ SOURCE	グループのインストール元
(60)	BITSTRING	8	PGD_PROGRAM_CHANGE_ TIME	変更/作成時刻
(68)	CHARACTER	8	PGD_PROGRAM_CHANGE_ USERID	変更ユーザー ID
(70)	BITSTRING	2	PGD_PROGRAM_CHANGE_ AGENT	変更したエージェント
(72)	BITSTRING	2	PGD_PROGRAM_INSTALL_ AGENT	インストール・エージェント
(74)	BITSTRING	8	PGD_PROGRAM_INSTALL_ TIME	インストール/作成時刻
(7C)	CHARACTER	8	PGD_PROGRAM_INSTALL_ USERID	インストール・ユーザー ID
(84)	BITSTRING	4		予約
(84)	1... 1...		PGDDS_END	"*"
(84)	1... 1...		PGDDS_LENGTH	"*-PGDDS_LEN" Programdef レコードの長さ
公開 PG Programdef 統計レコードを示す定数				
(84)	.111 1...		PGD_IDR	"120" Programdef resid 統計 ID
(84)	.... ...1		PGD_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
PGD_PROGRAM_TYPE テストの等価物				
(84)	.... ...1		PGD_TYPE_PROGRAM	"1" プログラム
(84)	.... ...1.		PGD_TYPE_MAPSET	"2" マップ・セット
(84)	.... ...11		PGD_TYPE_PARTITIONSET	"3" 区画セット
PGD_PROGRAM_EXEC_KEY テストの等価物				
(84)	.... ....		PGD_EXEC_KEY_ NOTAPPLIC	"0" exec キーの非適用

表 464. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(84)	.... ..1		PGD_EXEC_KEY_CICS	"1" CICS exec キー
(84)	.... ..1.		PGD_EXEC_KEY_USER	"2" USER exec キー
PGD_PROGRAM_DATA_LOC テストの等価物				
(84)	.... ....		PGD_DATA_LOC_NOTAPPLIC	"0" Dataloc の非適用
(84)	.... ..1		PGD_DATA_LOC_BELOW	"1" Dataloc 下
(84)	.... ..1.		PGD_DATA_LOC_ANY	"2" Dataloc 任意
PGD_PROGRAM_EXECUTION_SET テストの等価物				
(84)	.... ....		PGD_EXEC_SET_NOTAPPLIC	"0" 実行セットの非適用
(84)	.... ..1		PGD_EXEC_SET_DPLSUBSET	"1" 実行セットの DPL サブ セット
(84)	.... ..1.		PGD_EXEC_SET_FULLAPI	"2" 実行セットの全機能 API
PGD_PROGRAM_LANG_DEDUCED テストの等価物				
(84)	.... ....		PGD_LANG_NOTAPPLIC	"0" 言語推定の非適用
(84)	.... ..1		PGD_LANG_NOT_DEDUCED	"1" 言語が推定されない
(84)	.... ..1.		PGD_LANG_NOT_DEFINED	"2" 言語が未定義
(84)	.... ..11		PGD_LANG_ASSEMBLER	"3" 言語アセンブラー
(84)	.... .1..		PGD_LANG_C	"4" 言語 C
(84)	.... .1.1		PGD_LANG_COBOL	"5" 言語 COBOL
(84)	.... .11.		PGD_LANG_LE	"6" 言語 LE
(84)	.... .111		PGD_LANG_PLI	"7" 言語 PL1
(84)	.... 1...		PGD_LANG_JAVA	"8" 言語 JAVA
PGD_PROGRAM_LANGUAGE テストの等価物				
(84)	.... ....		PGD_LANGUAGE_NOTAPPLIC	"0" 言語の非適用
(84)	.... ..1		PGD_LANGUAGE_NOT_DEFINED	"1" 言語が未定義
(84)	.... ..1.		PGD_LANGUAGE_ASSEMBLER	"2" 言語アセンブラー
(84)	.... ..11		PGD_LANGUAGE_C	"3" 言語 C
(84)	.... .1..		PGD_LANGUAGE_COBOL	"4" 言語 COBOL
(84)	.... .1.1		PGD_LANGUAGE_LE	"5" 言語 LE
(84)	.... .11.		PGD_LANGUAGE_PLI	"6" 言語 PL1
PGD_PROGRAM_RUNTIME_ENV テストの等価物				
(84)	.... ....		PGD_RUNTIME_NOTAPPLIC	"0" ランタイムの非適用



表 464. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(84)	....1		PGD_RUNTIME_ENV_JVM	"1" ランタイム JVM
(84)	....1.		PGD_RUNTIME_ENV_LE	"2" ランタイム LE
(84)	....11		PGD_RUNTIME_ENV_NONLE	"3" ランタイム 非 LE
(84)	....1..		PGD_RUNTIME_ENV_XPLINK	"4" ランタイム XPLink
PGD_PROGRAM_CONCURRENCY テストの等価物				
(84)	....		PGD_CONC_NOTAPPLIC	"0" 並行性の非適用
(84)	....1		PGD_CONC_QUASIREENTRANT	"1" 並行性の疑似再入
(84)	....1.		PGD_CONC_THREADSafe	"2" 並行性のスレッド・セーフ
(84)	....11		PGD_CONC_REQUIRED	"3" 並行性必須
PGD_PROGRAM_API テストの等価物				
(84)	....1		PGD_API_OPENAPI	"1" OPENAPI
(84)	....1.		PGD_API_CICSAPI	"2" CICSAPI
PGD_PROGRAM_REMOTE テストの等価物				
(84)	....1		PGD_REMOTE_NO	"1" リモート不可
(84)	....1.		PGD_REMOTE_YES	"2" リモート可
PGD_PROGRAM_DYNAMIC テストの等価物				
(84)	....1		PGD_DYNAMIC_NO	"1" 動的不可
(84)	....1.		PGD_DYNAMIC_YES	"2" 動的可
PGD_PROGRAM_JVM テストの等価物				
(84)	....1		PGD_JVM_NO	"1" JVM 不可
(84)	....1.		PGD_JVM_YES	"2" JVM 可
PGD_PROGRAM_ENTRYPOINT テストの等価物				
(84)	....1		PGD_ENTRYPOINT_NO	"1" エントリー・ポイント不可
(84)	....1.		PGD_ENTRYPOINT_YES	"2" エントリー・ポイント可
PGD_PROGRAM_CHANGE_AGENT および INSTALL_AGENT 変更エージェントのテストの等価物				
(84)	....1		PGD_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(84)	....1.		PGD_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(84)	....11		PGD_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(84)	....1..		PGD_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI

表 464. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(84)	....11.		PGD_AUTOINSTALL_CHANGE	"0006" AUTOINSTALL
(84)	....111		PGD_SYSTEM_CHANGE	"0007" SYSTEM
(84)	....1...		PGD_DYNAMIC_CHANGE	"0008" DYNAMIC エージェントのインストール
(84)	....1		PGD_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(84)	....1..		PGD_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(84)	....1.1		PGD_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(84)	....11.		PGD_AUTOINSTALL_INSTALL	"0006" AUTOINSTALL
(84)	....111		PGD_SYSTEM_INSTALL	"0007" SYSTEM
(84)	....1...		PGD_DYNAMIC_INSTALL	"0008" DYNAMIC
(84)	....1.1		PGD_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE

## PGEDS - 専用プログラム定義リソース統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHPGEDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHPGEPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Private Programdef (PG Domain) Stats
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 2007, 2013
FUNCTION =
    このデータ域には、PG ドメインによって提供される専用 Programdef
    統計が格納されます。
    これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される
    統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで
    使用するために提供されています。
    このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
    このデータ・ブロックは、PG ドメインによって作成され、
    PROGRAMDEF 統計要求の応答でユーザーに渡される統計が保管
    されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは解放されます。
    また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの
    一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
    ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
    渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None
    MODULE TYPE = Control block definition
-----

```

表 465.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHPGEDS	Programdef Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	PGEDS_LEN	Programdef 統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	PGEDS_ID	Programdef 統計の ID

表 465. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	CHARACTER	1	PGEDS_VERS	Programdef 統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	64	PGE_PROGRAM_PLATFORM_NAME	プラットフォーム名
(48)	CHARACTER	64	PGE_PROGRAM_APPLICATION_NAME	アプリケーション名
(88)	FULLWORD	4	PGE_PROGRAM_APPL_MAJOR_VER	アプリケーション・メジャー・バージョン
(8C)	FULLWORD	4	PGE_PROGRAM_APPL_MINOR_VER	アプリケーション・マイナー・バージョン
(90)	FULLWORD	4	PGE_PROGRAM_APPL_MICRO_VER	アプリケーション・マイクロ・バージョン
(94)	CHARACTER	8	PGE_PROGRAM_NAME	Program Name (プログラム名)
(9C)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_TYPE	プログラム・タイプ
(9D)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_EXEC_KEY	プログラム CICS/USER キー
(9E)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_DATA_LOC	プログラム・データ・ロケーション
(9F)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_EXECUTION_SET	プログラム実行セット
(A0)	CHARACTER	4		予約
(A4)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_LANG_DEDUCED	プログラム言語の推定
(A5)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_LANGUAGE	プログラム言語
(A6)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_RUNTIME_ENV	プログラム・ランタイム環境
(A7)	CHARACTER	5		予約
(AC)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_CONCURRENCY	Program Concurrency (プログラム並行性)
(AD)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_API	プログラム API
(AE)	CHARACTER	3		予約
(B1)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_REMOTE	プログラム・リモート
(B2)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_DYNAMIC	プログラム動的
(B3)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_JVM	プログラム JVM
(B4)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_ENTRYPOINT	アプリケーション入り口点
(B5)	CHARACTER	3		予約
(B8)	CHARACTER	8	PGE_PROGRAM_REMOTE_NAME	リモート・プログラム名

表 465. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C0)	CHARACTER	4	PGE_PROGRAM_TRAN_ID	リモート・トランザクション ID
(C4)	CHARACTER	4	PGE_PROGRAM_REMOTE_SYSID	リモート・システム名
(C8)	CHARACTER	4		予約
(CC)	CHARACTER	8		予約
(D4)	CHARACTER	8	PGE_PROGRAM_JVMSEVER	プログラム JVM サーバー名
(DC)	CHARACTER	8		予約
(E4)	CHARACTER	8	PGE_PROGRAM_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(EC)	BITSTRING	8	PGE_PROGRAM_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(F4)	CHARACTER	8	PGE_PROGRAM_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(FC)	BITSTRING	2	PGE_PROGRAM_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(FE)	BITSTRING	2	PGE_PROGRAM_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(100)	BITSTRING	8	PGE_PROGRAM_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(108)	CHARACTER	8	PGE_PROGRAM_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(110)	CHARACTER	64	PGE_PROGRAM_OPERATION_NAME	オペレーション名
(150)	BITSTRING	4		予約
(150)		0	PGEDS_END	"*"
(150)		0	PGEDS_LENGTH	"*-PGEDS_LEN" Programdef レコードの長さ
専用 PG Programdef 統計レコードを示す定数				
(150)	1..1 ..11		PGE_IDR	"147" 専用 Programdef resid 統計 ID
(150)	.... ..1		PGE_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
PGE_PROGRAM_TYPE テストの等価物				
(150)	.... ..1		PGE_TYPE_PROGRAM	"1" プログラム
(150)	.... ..1.		PGE_TYPE_MAPSET	"2" マップ・セット
(150)	.... ..11		PGE_TYPE_PARTITIONSET	"3" 区画セット
PGE_PROGRAM_EXEC_KEY テストの等価物				
(150)	.... ....		PGE_EXEC_KEY_NOTAPPLIC	"0" exec キーの非適用
(150)	.... ..1		PGE_EXEC_KEY_CICS	"1" CICS exec キー

表 465. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(150)	.... ..1.		PGE_EXEC_KEY_USER	"2" USER exec キー
PGE_PROGRAM_DATA_LOC テストの等価物				
(150)	.... ....		PGE_DATA_LOC_NOTAPPLIC	"0" Dataloc の非適用
(150)	.... ..1		PGE_DATA_LOC_BELOW	"1" Dataloc 下
(150)	.... ..1.		PGE_DATA_LOC_ANY	"2" Dataloc 任意
PGE_PROGRAM_EXECUTION_SET テストの等価物				
(150)	.... ....		PGE_EXEC_SET_NOTAPPLIC	"0" 実行セットの非適用
(150)	.... ..1		PGE_EXEC_SET_DPLSUBSET	"1" 実行セットの DPL サブ セット
(150)	.... ..1.		PGE_EXEC_SET_FULLAPI	"2" 実行セットの全機能 API
PGE_PROGRAM_LANG_DEDUCED テストの等価物				
(150)	.... ....		PGE_LANG_NOTAPPLIC	"0" 言語推定の非適用
(150)	.... ..1		PGE_LANG_NOT_DEDUCED	"1" 言語が推定されない
(150)	.... ..1.		PGE_LANG_NOT_DEFINED	"2" 言語が未定義
(150)	.... ..11		PGE_LANG_ASSEMBLER	"3" 言語アセンブラー
(150)	.... .1..		PGE_LANG_C	"4" 言語 C
(150)	.... .1.1		PGE_LANG_COBOL	"5" 言語 COBOL
(150)	.... .11.		PGE_LANG_LE	"6" 言語 LE
(150)	.... .111		PGE_LANG_PLI	"7" 言語 PL1
(150)	.... 1...		PGE_LANG_JAVA	"8" 言語 JAVA
PGE_PROGRAM_LANGUAGE テストの等価物				
(150)	.... ....		PGE_LANGUAGE_NOTAPPLIC	"0" 言語の非適用
(150)	.... ..1		PGE_LANGUAGE_NOT_DEFINED	"1" 言語が未定義
(150)	.... ..1.		PGE_LANGUAGE_ASSEMBLER	"2" 言語アセンブラー
(150)	.... ..11		PGE_LANGUAGE_C	"3" 言語 C
(150)	.... .1..		PGE_LANGUAGE_COBOL	"4" 言語 COBOL
(150)	.... .1.1		PGE_LANGUAGE_LE	"5" 言語 LE
(150)	.... .11.		PGE_LANGUAGE_PLI	"6" 言語 PL1
PGE_PROGRAM_RUNTIME_ENV テストの等価物				
(150)	.... ....		PGE_RUNTIME_NOTAPPLIC	"0" ランタイムの非適用
(150)	.... ..1		PGE_RUNTIME_ENV_JVM	"1" ランタイム JVM

表 465. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(150)	.... ..1.		PGE_RUNTIME_ENV_LE	"2" ランタイム LE
(150)	.... ..11		PGE_RUNTIME_ENV_NONLE	"3" ランタイム非 LE
(150)	.... ..1..		PGE_RUNTIME_ENV_XPLINK	"4" ランタイム XPLink
PGE_PROGRAM_CONCURRENCY テストの等価物				
(150)	.... ....		PGE_CONC_NOTAPPLIC	"0" 並行性の非適用
(150)	.... ....1		PGE_CONC_QUASIREENTRANT	"1" 並行性の疑似再入
(150)	.... ..1.		PGE_CONC_THREADSafe	"2" 並行性のスレッド・セーフ
(150)	.... ..11		PGE_CONC_REQUIRED	"3" 並行性必須
PGE_PROGRAM_API テストの等価物				
(150)	.... ....1		PGE_API_OPENAPI	"1" OPENAPI
(150)	.... ..1.		PGE_API_CICSAPI	"2" CICSAPI
PGE_PROGRAM_REMOTE テストの等価物				
(150)	.... ....1		PGE_REMOTE_NO	"1" リモート不可
(150)	.... ..1.		PGE_REMOTE_YES	"2" リモート可
PGE_PROGRAM_DYNAMIC テストの等価物				
(150)	.... ....1		PGE_DYNAMIC_NO	"1" 動的不可
(150)	.... ..1.		PGE_DYNAMIC_YES	"2" 動的可
PGE_PROGRAM_JVM テストの等価物				
(150)	.... ....1		PGE_JVM_NO	"1" JVM 不可
(150)	.... ..1.		PGE_JVM_YES	"2" JVM 可
PGE_PROGRAM_CHANGE_AGENT および INSTALL_AGENT 変更エージェントのテストの等価物				
(150)	.... ....1		PGE_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(150)	.... ..1.		PGE_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(150)	.... ..11		PGE_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(150)	.... ..1..		PGE_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(150)	.... ..11.		PGE_AUTOINSTALL_CHANGE	"0006" AUTOINSTALL
(150)	.... ..111		PGE_SYSTEM_CHANGE	"0007" SYSTEM インストール・エージェント
(150)	.... ....1		PGE_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(150)	.... ..1..		PGE_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI

表 465. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(150)	....1.1		PGE_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(150)	....11.		PGE_AUTOINSTALL_INSTALL	"0006" AUTOINSTALL
(150)	....111		PGE_SYSTEM_INSTALL	"0007" SYSTEM
(150)	....1..1		PGE_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE

## PGGPC - プログラム・マネージャー統計

表 466.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	20	DFHPGGPS	pg グローバル統計
(0)	HALFWORD	2	PGG_STATS_LENGTH	レコードの長さ
(2)	HALFWORD	2	PGG_STATS_ID	pg グローバル統計 ID、pgg_dcl_id を含める必要がある
(4)	UNSIGNED	1	PGG_STATS_VERSION	pg グローバル統計のバージョン
(5)	UNSIGNED	3	*	ファイラー
(8)	FULLWORD	4	PGG_AUTO_ATTEMPTS	試行された自動インストールの数
(C)	FULLWORD	4	PGG_AUTO_REJECTS	拒否された自動インストールの数
(10)	FULLWORD	4	PGG_AUTO_FAILURES	失敗した自動インストールの数

### 定数

表 467.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
以下のフィールドはレコードを定義します。				
1	HEX	01	PGG_DCL_VERSION	バージョン番号
2	DECIMAL	23	PGG_DCL_ID	PG グローバル ID 統計 ID

## PGPDS - 専用 JVM プログラム・リソース統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHPGPDS  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHPGPPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Private Jvmprogram (PG) Statistics  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 2002, 2013  
 FUNCTION =  
 このデータ域には、PG ドメインによって提供される専用 Jvmprogram 統計が

格納されます。  
これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される  
統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで  
使用するために提供されています。  
このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。

LIFETIME =  
このデータ・ブロックは、PG ドメインによって作成され、JVMPROGRAM 統計の  
応答でユーザーに渡す統計が保管されます。このストレージは、ユーザー・タスク  
が切り離されたときに解放されます。  
また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの  
一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。

STORAGE CLASS =  
LOCATION =  
ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが  
渡されます。

INNER CONTROL BLOCKS =  
NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS = None  
MODULE TYPE = Control block definition

-----00-----

表 468.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHPGPDS	Jvmprogram Resid 統計レ コード
(0)	HALFWORD	2	PGPDS_LEN	Jvmprogram 統計レコード の長さ
(2)	ADDRESS	2	PGPDS_ID	Jvmprogram 統計の ID
(4)	CHARACTER	1	PGPDS_VERS	Jvmprogram 統計のバージ ョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	64	PGP_JVMPROGRAM_ PLATFORM_NAME	プラットフォーム名
(48)	CHARACTER	64	PGP_JVMPROGRAM_ APPLICATION_NAME	アプリケーション名
(88)	FULLWORD	4	PGP_JVMPROGRAM_APPL_ MAJOR_VER	アプリケーション・メジャ ー・バージョン
(8C)	FULLWORD	4	PGP_JVMPROGRAM_APPL_ MINOR_VER	アプリケーション・マイナ ー・バージョン
(90)	FULLWORD	4	PGP_JVMPROGRAM_APPL_ MICRO_VER	アプリケーション・マイク ロ・バージョン
(94)	CHARACTER	8	PGP_JVMPROGRAM_NAME	Jvmprogram 名
(9C)	CHARACTER	7		予約
(A3)	BITSTRING	1	PGP_JVMPROGRAM_ENTRYPOINT	アプリケーション入り口点
(A4)	FULLWORD	4	PGP_JVMPROGRAM_USECOUNT	Jvmprogram 使用回数
(A8)	BITSTRING	1	PGP_JVMPROGRAM_EXEC_KEY	Jvmprogram CICS/USER キ ー
(A9)	CHARACTER	3		予約
(AC)	CHARACTER	255	PGP_JVMPROGRAM_JVMCLASS	Jvmprogram Jvmclass 名



表 468. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1AB)	CHARACTER	1		予約
(1AC)	CHARACTER	8	PGP_JVMPROGRAM_SERVER	Jvmserver 名
(1B4)	CHARACTER	64	PGP_JVMPROGRAM_OPERATION_NAME	オペレーション名
(1F4)	CHARACTER	16		予約
(1F4)		0	PGPDS_END	"*"
(1F4)		0	PGPDS_LENGTH	"*-PGPDS_LEN" Jvmprogram レコードの長さ
PG 専用 Jvmprogram 統計レコードを示す定数				
(1F4)	1..1 ..1.		PGP_IDR	"146" 専用 Jvmprogram resid 統計 ID
(1F4)	.... ..1		PGP_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
PGP_JVMPROGRAM_EXEC_KEY テストの等価物				
(1F4)	.... ..1		PGP_CICS_KEY	"1" CICS exec キー
(1F4)	.... ..1.		PGP_USER_KEY	"2" USER exec キー
PGP_JVMPROGRAM_ENTRYPOINT テストの等価物				
(1F4)	.... ..1		PGP_ENTRYPOINT_NO	"1" エントリー・ポイント不可
(1F4)	.... ..1.		PGP_ENTRYPOINT_YES	"2" エントリー・ポイント可

## PGRDS - 公開 JVM プログラム・リソース統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHPGRDS  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHPGRPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Public Jvmprogram (PG) Statistics  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 2002, 2013  
 FUNCTION =  
 このデータ域には、PG ドメインによって提供される公開 Jvmprogram 統計が格納されます。  
 これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。  
 このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。  
 LIFETIME =  
 このデータ・ブロックは、PG ドメインによって作成され、JVMPROGRAM 統計の応答でユーザーに渡す統計が保管されます。このストレージは、ユーザー・タスクが切り離されたときに解放されます。  
 また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。  
 STORAGE CLASS =  
 LOCATION =  
 ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。

```

INNER CONTROL BLOCKS =
NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS = None
  MODULE TYPE = Control block definition

```

-----00-----

表 469.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHPGRDS	Jvmprogram Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	PGRDS_LEN	Jvmprogram 統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	PGRDS_ID	Jvmprogram 統計の ID
(4)	CHARACTER	1	PGRDS_VERS	Jvmprogram 統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	PGR_JVMPROGRAM_NAME	Jvmprogram 名
(10)	CHARACTER	7		予約
(17)	BITSTRING	1	PGR_JVMPROGRAM_ENTRYPOINT	アプリケーション入り口点
(18)	FULLWORD	4	PGR_JVMPROGRAM_USECOUNT	Jvmprogram 使用回数
(1C)	BITSTRING	1	PGR_JVMPROGRAM_EXEC_KEY	Jvmprogram CICS/USER キー
(1D)	CHARACTER	3		予約
(20)	CHARACTER	255	PGR_JVMPROGRAM_JVMCLASS	Jvmprogram Jvmclass 名
(11F)	CHARACTER	1		予約
(120)	CHARACTER	8	PGR_JVMPROGRAM_SERVER	Jvmserver 名
(128)	CHARACTER	16		予約
(128)		0	PGRDS_END	"*"
(128)		0	PGRDS_LENGTH	"*-PGRDS_LEN" Jvmprogram レコードの長さ
PG 公開 Jvmprogram 統計レコードを示す定数				
(128)	.111 .111		PGR_IDR	"119" 公開 Jvmprogram resid 統計 ID
(128)	.... ....1		PGR_VERS	"X'01" レコード・バージョン番号
PGR_JVMPROGRAM_EXEC_KEY テストの等価物				
(128)	.... ....1		PGR_CICS_KEY	"1" CICS exec キー
(128)	.... ...1.		PGR_USER_KEY	"2" USER exec キー
PGR_JVMPROGRAM_ENTRYPOINT テストの等価物				

表 469. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(128)	.... ...1		PGR_ENTRYPOINT_NO	"1" エントリー・ポイント不可
(128)	.... ...1.		PGR_ENTRYPOINT_YES	"2" エントリー・ポイント可

## PIRDS - パイプライン・リソース統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHPIRDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHPIRPS  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Pipeline Domain (Pipeline) Statistics  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 2004, 2015

FUNCTION =  
このデータ域には、PI ドメインによって提供されるパイプライン統計が格納されます。  
これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。  
このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。

LIFETIME =  
このデータ・ブロックは、パイプライン・ドメインによって作成され、パイプライン統計の応答でユーザーに渡す統計が保管されます。  
ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは解放されます。  
また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。

STORAGE CLASS =  
LOCATION =  
ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。

INNER CONTROL BLOCKS = None

NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS = None  
MODULE TYPE = Control block definition

-----  
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHPIRDS IS NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 470.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHPIRDS	パイプライン Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	PIRDS_LEN	パイプライン統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	PIRDS_ID	パイプライン統計の ID
(4)	CHARACTER	1	PIRDS_VERS	パイプライン統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	PIR_PIPELINE_NAME	パイプライン名
(10)	BITSTRING	1	PIR_PIPELINE_MODE	パイプライン・モード
(11)	BITSTRING	7		予約
(18)	BITSTRING	8		予約

表 470. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	BITSTRING	255	PIR_CONFIGURATION_ FILE	パイプライン構成ファイル
(11F)	BITSTRING	1		予約
(120)	BITSTRING	255	PIR_SHELF_DIRECTORY	パイプライン・シェルフ・ ディレクトリー
(21F)	BITSTRING	1		予約
(220)	BITSTRING	255	PIR_WSDIR_DIRECTORY	パイプライン WSDIR ピッ クアップ・ディレクトリー
(31F)	BITSTRING	1		予約
(320)	FULLWORD	4	PIR_PIPELINE_USE_ COUNT	パイプラインの使用回数
(324)	BITSTRING	1	PIR_JSON_JAVA_PARSER	パイプライン JSON パーサ ー
(325)	BITSTRING	3		予約
(328)	BITSTRING	8		予約
(330)	BITSTRING	8		予約
(338)	BITSTRING	8		予約
(340)	BITSTRING	255		予約
(43F)	BITSTRING	1		予約
(440)	BITSTRING	16		予約
(450)	CHARACTER	8	PIR_PIPELINE_DEFINE_ SOURCE	グループのインストール元
(458)	BITSTRING	8	PIR_PIPELINE_CHANGE_ TIME	変更/作成時刻
(460)	CHARACTER	8	PIR_PIPELINE_CHANGE_ USERID	変更ユーザー ID
(468)	BITSTRING	2	PIR_PIPELINE_CHANGE_ AGENT	変更したエージェント
(46A)	BITSTRING	2	PIR_PIPELINE_ INSTALL_AGENT	インストール・エージェン ト
(46C)	BITSTRING	8	PIR_PIPELINE_ INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(474)	CHARACTER	8	PIR_PIPELINE_ INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(47C)	CHARACTER	8	PIR_PIPELINE_ MSGFORMAT	メッセージ形式
(47C)		0	PIRDS_ END	"*"
(47C)		0	PIRDS_ LENGTH	"*-PIRDS_LEN" パイプライ ン・レコードの長さ
PI パイプライン統計レコードを示す定数				
(47C)	.11. 1..1		PIRIDR	"105" パイプライン resid 統計 ID
(47C)	.... ..1		PIR_VERS	"X'01'" レコード・バージョ ン番号

表 470. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(47C)	.... ....		PIR_MODE_UNKNOWN	"X'00'" パイプライン・モード - 不明
(47C)	.... ...1		PIR_MODE_PROVIDER	"X'01'" パイプライン・モード - プロバイダー
(47C)	.... ...1.		PIR_MODE_REQUESTER	"X'02'" パイプライン・モード - リクエスター変更エージェント
(47C)	.... ...1		PIR_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(47C)	.... ...1.		PIR_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(47C)	.... ...11		PIR_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(47C)	.... .1..		PIR_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI インストール・エージェント
(47C)	.... ...1		PIR_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(47C)	.... .1..		PIR_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(47C)	.... .1.1		PIR_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(47C)	.... 1..1		PIR_BUNDLE_INSTALL	"0009" インストール・エージェント - BUNDLE
(47C)	.... ....		PIR_JSON_JAVA_PARSER_NOTAPPLIC	"X'00'" パーサー適用外
(47C)	.... ...1		PIR_JSON_JAVA_PARSER_YES	"X'01'" JAVA パーサー
(47C)	.... ...1.		PIR_JSON_JAVA_PARSER_NO	"X'02'" ネイティブ・パーサー

## PIWDS - Web サービス・リソース統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHPIWDS  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHPIWPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Pipeline Domain (Webservice) Statistics  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 2004, 2009  
 FUNCTION =  
 このデータ域には、PI ドメインによって提供される Web サービス統計が格納されます。  
 これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。  
 このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。  
 LIFETIME =  
 このデータ・ブロックは、パイプライン・ドメインによって作成され、Web サービス統計の応答でユーザーに渡す統計が保管されます。  
 ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは解放されます。  
 また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。  
 STORAGE CLASS =  
 LOCATION =  
 ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。  
 INNER CONTROL BLOCKS = None

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----  
 ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHPIWDS IS  
 NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO  
 PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 471.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHPIWDS	Web サービス Resid 統計レ コード
(0)	HALFWORD	2	PIWDS_LEN	Web サービス統計レコード の長さ
(2)	ADDRESS	2	PIWDS_ID	Web サービス統計の ID
(4)	CHARACTER	1	PIWDS_VERS	Web サービス統計のバージ ョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	32	PIW_WEBSERVICE_NAME	Web service 名
(28)	BITSTRING	1	PIW_PROGRAM_INTERFACE	Web サービス・プログラ ム・インターフェース
(29)	BITSTRING	1	PIW_MSG_VALIDATION	Web サービス・メッセージ 検証
(2A)	BITSTRING	6		予約
(30)	CHARACTER	8	PIW_PIPELINE_NAME	Web サービス・パイプライン 名
(38)	CHARACTER	8	PIW_URIMAP_NAME	Web サービス urimap 名
(40)	BITSTRING	8		予約
(48)	BITSTRING	255	PIW_WSBIND_FILE	Web サービスの WSBind フ ァイル
(147)	BITSTRING	1		予約
(148)	BITSTRING	255	PIW_WSDL_FILE	Web サービスの WSDL フ ァイル
(247)	BITSTRING	1		予約
(248)	BITSTRING	255	PIW_WSDL_BINDING	Web サービス WSDL バイ ンディング
(347)	BITSTRING	1		予約
(348)	BITSTRING	255	PIW_ENDPOINT_URI	Web サービスの ENDPOINT URI
(447)	BITSTRING	1		予約
(448)	BITSTRING	8		予約
(450)	CHARACTER	8	PIW_WEBSERVICE_PROGRAM	Web サービス・プログラム 名

表 471. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(458)	CHARACTER	16	PIW_CONTAINER_NAME	Web サービスのコンテナ名
(468)	CHARACTER	16		予約
(478)	FULLWORD	4	PIW_WEBSERVICE_USE_COUNT	Web サービスの使用回数
(47C)	BITSTRING	4		予約
(480)	BITSTRING	8		予約
(488)	BITSTRING	8		予約
(490)	BITSTRING	255	PIW_ARCHIVE_FILE	Web service アーカイブ・ファイル
(58F)	BITSTRING	1		予約
(590)	BITSTRING	16		予約
(5A0)	CHARACTER	8	PIW_WEBSERVICE_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(5A8)	BITSTRING	8	PIW_WEBSERVICE_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(5B0)	CHARACTER	8	PIW_WEBSERVICE_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(5B8)	BITSTRING	2	PIW_WEBSERVICE_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(5BA)	BITSTRING	2	PIW_WEBSERVICE_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(5BC)	BITSTRING	8	PIW_WEBSERVICE_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(5C4)	CHARACTER	8	PIW_WEBSERVICE_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(5C4)		0	PIWDS_END	"*"
(5C4)		0	PIWDS_LENGTH	"*-PIWDS_LEN" Web サービス・レコードの長さ
PI Web サービス統計レコードを示す定数				
(5C4)	.11. 1.1.		PIWIDR	"106" Web サービス resid 統計 ID
(5C4)	.... ..1		PIW_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
(5C4)	.... ..		PIW_INTERFACE_ NOTAPPLIC	"X'00'" プログラム・インターフェース - 適用外
(5C4)	.... ..1		PIW_INTERFACE_CHANNEL	"X'01'" プログラム・インターフェース - チャンネル
(5C4)	.... ..1.		PIW_INTERFACE_ COMMAREA	"X'02'" プログラム・インターフェース - 通信域

表 471. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5C4)	.... 1		PIW_VALIDATION_NO	"X'01" Web サービス・メッセージ検証 - 不可
(5C4)	.... 1.		PIW_VALIDATION_YES	"X'02" Web サービス・メッセージ検証 - 可、変更エージェント
(5C4)	.... 1		PIW_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(5C4)	.... 1.		PIW_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(5C4)	.... 11		PIW_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(5C4)	.... 1..		PIW_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(5C4)	.... 1...		PIW_DYNAMIC_CHANGE	"0008" DYNAMIC エージェントのインストール
(5C4)	.... 1		PIW_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(5C4)	.... 1..		PIW_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(5C4)	.... 1.1		PIW_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(5C4)	.... 1...		PIW_DYNAMIC_INSTALL	"0008" DYNAMIC
(5C4)	.... 1..1		PIW_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE

## PLT - プログラム・リスト・テーブル・エントリー

CONTROL BLOCK NAME = DFHPLTDS  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Program List Table Entry  
     Licensed Materials - Property of IBM  
     Restricted Materials of IBM  
     5655-Y04  
     (C) Copyright IBM Corp. 1993  
 FUNCTION =  
     PLT (呼び出すプログラムのリスト) のエントリーを定義します。  
 NOTES :  
     DEPENDENCIES = S/370  
     RESTRICTIONS = None  
     MODULE TYPE = Control block definition  
 PN= REASON REL YYMMDD HDXXIII : REMARKS

表 472.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHPLTDS	DUMMY SECTION - PGM LIST TABLE
(0)	CHARACTER	8	PLTPID	PROGRAM IDENTIFICATION
(0)	.... 1...		PLTEL	"(*-PLTPID)" PGM LST TABLE ENTRY LENGTH



## PFT - プロファイル・テーブル・エントリー

表 473.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	106	DFHPPFPS	PROFILE NAME
(0)	CHARACTER	106	PPFED	
(0)	CHARACTER	8	PPFNAME	
(8)	UNSIGNED	2	PPFENL	ENTRY LENGTH
(A)	UNSIGNED	1	PPFTYPE	TYPE OF ENTRY, 3=PROFILE
(B)	CHARACTER	1	*	(SPACER)
(C)	BIT(8)	1	PPFFLAGS	フラグ
(C)	1... ....		PPFDYNA	ENTRY DYNAMICALLY ADDED
(C)	.111 1111		*	RESERVED
(D)	CHARACTER	3	*	RESERVED
(10)	CHARACTER	5	PPFJINF	5 BYTES MOVED TO TCTTE
(10)	BIT(8)	1	PPFMIOAJ	TERMINAL MSG I/O & JOURNAL
(10)	1... ....		PPFMFMHA	ALL FMH'S TO APPLICATION
(10)	.1.. ....		PPFMFMHE	(EODS)
(10)	..1. ....		PPFMIMIO	RESERVED
(10)	...1. ...		PPFMDLIO	RESERVED
(10)	.... 1...		PPFMFMHD	(DIP)
(10)	.... .1..		PPFMLRQ	LOGICAL REC PRESENT REQUIRED
(10)	.... ..1.		PPFMJLI	AUTO INPUT MSG JOURNALLING
(10)	.... ...1		PPFMJLO	AUTO OUTPUT MSG JOURNALLING
(11)	BIT(8)	1	PPFEXTOP	EXTRACT OPTIONS
(11)	1... ....		PPFEXNO	EXTRACT=NO
(11)	.1.. ....		PPFEXAT	EXTRACT=ATTACH
(11)	..1. ....		*	RESERVED
(11)	...1. ...		*	RESERVED
(11)	.... 1...		*	RESERVED
(11)	.... .1..		*	RESERVED
(11)	.... ..1.		*	RESERVED

表 473. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(11)	.... 1		*	RESERVED
(12)	BIT(8)	1	PPFOPT2	EXTRA OPTIONS
(12)	1... ..		PPFSRAQ	READ AHEAD QUEUING SUPPORT
(12)	.1... ..		PPFUCTRN	UPPER CASE TRANSLATE REQUIRED *
(12)	..1. ....		*	RESERVED
(12)	...1. ...		*	RESERVED
(12)	.... 1...		*	RESERVED
(12)	.... .1..		*	RESERVED
(12)	.... ..1.		*	RESERVED
(12)	.... ...1		*	RESERVED
(13)	UNSIGNED	1	PPFMSJID	TERM MSG JOURNAL FILE ID
(14)	UNSIGNED	1	PPFNEPC	NODE ERROR PROGRAM CLASS
(15)	CHARACTER	2	PPFMPCRQ	TERMINAL MSG PROT.REQUIRED
(15)	BIT(8)	1	*	最初のバイト
(16)	BIT(8)	1	PPFMPFLG	2ND BYTE - SUPPORTED BITS:
(16)	111. ....		*	RESERVED
(16)	...1. ...		PPFMPCTL	X'10' = CHAIN CONTROL(NOT SPI)
(16)	.... 1...		*	RESERVED
(16)	.... .1..		PPFMPMSG	X'04' = MESSAGE INTEGRITY
(16)	.... ..1.		*	RESERVED
(16)	.... ...1		PPFMPONW	X'01' = ONE WRITE OPTION
(17)	CHARACTER	2	PPFMPCOP	TERMINAL MSG PROT.OPTIONAL (NOT SUPPORTED IN SPI)
(17)	BIT(8)	1	*	最初のバイト
(18)	BIT(8)	1	PPFMOFLG	2ND BYTE - SUPPORTED BITS:
(18)	111. ....		*	RESERVED
(18)	...1. ...		PPFMOCTL	X'10' = CHAIN CONTROL

表 473. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(18)	.... 1...		*	RESERVED
(18)	.... .1..		PPFMOMSG	X'04' = MESSAGE INTEGRITY
(18)	.... ..1.		*	RESERVED
(18)	.... ...1		PPFMOONW	X'01' = ONE WRITE OPTION
(19)	UNSIGNED	2	PPFTRTO	READ TIMEOUT
(1B)	CHARACTER	8	PPFMODEN	MODENAME
(23)	BIT(8)	1	PPFMDVSP	TERMINAL DEVICE SUPPORT
(23)	1... ....		*	RESERVED
(23)	.1.. ....		*	RESERVED
(23)	..1. ....		*	RESERVED
(23)	...1. ...		*	RESERVED
(23)	.... 1...		*	RESERVED
(23)	.... .1..		*	RESERVED
(23)	.... ..1.		PPFMDVNO	NON-VTAM DEVICES ONLY
(23)	.... ...1		PPFMDVTM	VTAM DEVICES ONLY
(24)	UNSIGNED	1	*	RESERVED
(25)	BIT(8)	1	PPFSCS	SCREEN SIZE SELECTION
(25)	1... ....		*	RESERVED
(25)	.1.. ....		*	RESERVED
(25)	..1. ....		*	RESERVED
(25)	...1. ...		*	RESERVED
(25)	.... 1...		PPFSCSZ	ALTERNATE SCREEN SIZE
(25)	.... .1..		*	RESERVED
(25)	.... ..1.		PPFPRTCM	PRINTER COMPATIBILITY
(25)	.... ...1		*	RESERVED
(26)	CHARACTER	4	PPFFACLK	FACILITYLIKE
(2A)	OBJECT	64	PPFRESSIG	RESOURCE SIGNATURE
(2A)	CHARACTER	64	DFHAMSIG_INSTANCE	RESOURCE SIGNATURE
(2A)	STRUCTURE IsA( DFHAMSI G_DEFINE_ SIGNATURE)	38	DEFINE_SIGNATURE	RESOURCE SIGNATURE

表 473. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2A)	CHARACTER	8	DEFINE_SOURCE	GROUP リソースのインストール元
(32)	CHARACTER	8	DEFINE_TIME	リソースが定義された時刻
(3A)	CHARACTER	8	CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(42)	CHARACTER	8	CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(4A)	UNSIGNED	2	CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(4C)	CHARACTER	4	AGENT_LEVEL	変更エージェントの CICS レベル
(50)	STRUCTURE IsA( DFHAMSI G_INSTALL_ SIGNATURE)	18	INSTALL_SIGNATURE	RESOURCE SIGNATURE
(50)	CHARACTER	8	INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(58)	CHARACTER	8	INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(60)	UNSIGNED	2	INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(62)	CHARACTER	8	*	RESOURCE SIGNATURE

## PSD - 区画セット定義ブロック

DESCRIPTIVE NAME = CICS TS PARTITION SET DEFINITION DSECT  
 DUAL LANGUAGE DSECT  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1980  
 FUNCTION = 区画セット・オブジェクトを定義します。これは、DFHPSD  
 および DFHPDI マクロによって構築されます。接尾部が付加され、  
 PPT エントリーを使用して CICS/VS プログラム・ライブラリーに  
 保管されます。DFHMCP によってメイン・メモリーにロードされます。  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = NONE  
 MODULE TYPE = STRUCTURE  
 EXTERNAL REFERENCES = NONE  
 CONTROL BLOCKS = NOT APPLICABLE  
 TABLES = NOT APPLICABLE  
 MACROS = NONE

表 474.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	30	DFHPSDDS	DUMMY SECTION - PARTITION SET DESCRIPTION
(0)	CHARACTER	0	PSDSTART	定義の開始
区画セット・ヘッダー記述				
(0)	HALFWORD	2	PSDPSETL	PARTITION SET LENGTH

表 474. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	CHARACTER	2	*	BLANK SO PARTITION SET IS CORRECT FORMAT FOR OUTPUT TO CICS TEMP STORAGE
(4)	HALFWORD	2	PSDPSL	PARTITION SET HEADER LENGTH OF PARTITION SET HEADER
(6)	CHARACTER	8	PSDSLFIG	STRING '*DFHPSD ' IDENTIFIES OBJECT AS A PARTITION SET
(E)	CHARACTER	7	PSDPSNME	PARTITION SET NAME
(15)	CHARACTER	1	PSDPSSFX	PARTITION SET SUFFIX, USED FOR PARTITION SET SELECTION BLANK IF NOT SUFFIXED
(16)	HALFWORD	2	PSDPNUM	NUMBER OF PARTITIONS IN THIS PARTITION SET
(18)	HALFWORD	2	PSDUACOL	ALTSCRN COLUMNS
(1A)	HALFWORD	2	PSDUALNE	ALTSCRN LINES
(1C)	CHARACTER	1	PSDCICSV	CICS/VS VERSION ON WHICH THE PARTITION SET WAS ASSEMBLED
(1D)	BIT(8)	1	PSDPSFLG	フラグ・バイト
(1D)	1... ..		PSDPSERR	THIS PARTITION SET CONTAINS A CICS/VS ERROR MESSAGE PARTITION

PARTITION DESCRIPTION  
TWO RECORD FOR EACH PARTITION IN THIS PARTITION SET  
THE FIRST RECORD CONTAINS CICS/VS SPECIFIC DATA. THE SECOND  
RECORD IS A COPY OF THE CREATE PARTITION STRUCTURED FIELD

表 475.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	6	PSDPCICS	
CICS SPECIFIC PARTITION DATA				
(0)	HALFWORD	2	PSDCICSL	LENGTH OF CICS/VS DATA
(2)	CHARACTER	2	PSDCINME	THE PARTITION NAME
(4)	BIT(8)	1	PSDCIFLG	PARTITION FLAGS 1
(4)	1... ..		PSDCIERR	THIS IS A CICS/VS ERROR MESSAGE PARTITION

表 475. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5)	CHARACTER	1	PSDMPSFX	BMS MAPSET SUFFIX

表 476.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	30	PSDPCRT	
COPY OF THE ARCHITECTED CREATE PARTITION STRUCTURED FIELD THIS CAN BE SENT UNCHANGED TO THE TERMINAL				
(0)	HALFWORD	2	PSDPL	LENGTH OF CREATE PARTITION STRUCTURED FIELD
(2)	CHARACTER	1	PSDPTYPE	STRUCTURED FIELD TYPE
(3)	CHARACTER	1	PSDPID	HARDWARE PARTITION-ID
(4)	BIT(8)	1	PSDPAM	FLAG BYTE INDICATING UNIT OF MEASURE AND ADDRESS MODE
(4)	1... ....		*	UNIT OF MEASURE IS PELS
(4)	.1.. ....		*	
(4)	..1. ....		*	
(4)	...1. ...		PSDUMPEL	
(4)	.... 1...		*	ADDRESS MODE IS 16 BIT
(4)	.... .1..		*	
(4)	.... ..1.		*	
(4)	.... ...1		PSDAM16	
(5)	BIT(8)	1	PSDPFLG	フラグ・バイト
(5)	1... ....		*	PARTITION IS PROTECTED
(5)	.1.. ....		PSDPPROT	
(6)	CHARACTER	2	PSDPBUFH	HEIGHT OF THE PARTITION BUFFER
(8)	CHARACTER	2	PSDPBUFW	WIDTH OF THE PARTITION BUFFER
(A)	CHARACTER	2	PSDVIEWR	ROW ORIGIN OF THE PARTITION VIEWPORT
(C)	CHARACTER	2	PSDVIEWC	COLUMN ORIGIN OF THEPARTITION VIEWPORT
(E)	CHARACTER	2	PSDVIEWH	VIEWPORT HEIGHT
(10)	CHARACTER	2	PSDVIEWW	VIEWPORT WIDTH

表 476. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(12)	CHARACTER	2	PSDWNDR	INITIAL WINDOW POSITION ROW
(14)	CHARACTER	2	PSDWNDC	INITIAL WINDOW POSITION COL
(16)	CHARACTER	2	PSDSCRR	VERTICAL SCROLL AMOUNT
(18)	CHARACTER	2	PSDSCRC	HORIZONTAL SCROLL AMOUNT
(1A)	CHARACTER	2	PSDCELLW	CHARACTER CELL PEL WIDTH
(1C)	CHARACTER	2	PSDCELLH	CHARACTER CELL PEL HEIGHT

## 定数

表 477.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	07	PSDCI160	CICS/VS 160
1	HEX	0C	PSDPCRPF	CREATE PARTITION TYPE CODE
1	HEX	00	PSDUMCHR	UNIT OF MEASURE IS CHARS
1	HEX	00	PSDAM12	ADDRESS MODE IS 12/14 BIT

## PSG - システム・スプーリング・インターフェース

CONTROL BLOCK NAME = DFHPSGPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS System Spooling Interface  
                             Global Control Block.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2014

FUNCTION =  
 DFHPSGPS (PSG) は、システム・スプーリング・インターフェース機能の  
 マスター制御ブロックです。

説明  
 PSG - このブロックには、システム・スプーリング・インターフェースの  
 動作時に使用される中央制御情報が格納されます。  
 これは、CSA オプション機能リストの CSAPSCBA からアンカー処理  
 されます。

LIFETIME =  
 CICS 初期化で SP00L=YES が指定されている場合、DFHSIJ1 から DFHPSIP に  
 制御が渡されます。PSIP により DFHPSGPS が構成および初期化されます。  
 これは、CICS が実行されている間存続します。

STORAGE CLASS = 共用

LOCATION =  
 チェーニングがオフにされた、CSAPSCBA による CSA オプション機能リスト

INNER CONTROL BLOCKS = NONE

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = NONE

MODULE TYPE = PLS copy-book

EXTERNAL REFERENCES = none

DATA AREAS = none

CONTROL BLOCKS = none

GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none

getmaind by JES as commarea

D90390 700 140804 HDLISJH : Correct duff 3-byte filler

R138636 720 171019 HDDLCRP: Security Check on JCL submission

表 478.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	204	DFHPSGPS	ストレージ・アカウンティング域
(0)	CHARACTER	4	*	
(4)	CHARACTER	8	PSGID	制御ブロック ID - DFHPSGPS。後続の VSAM 情報は DFHPSIP および DFHPSPS によって使用されます。
(C)	HALFWORD	2	PSGACBL	VSAM ACB の長さ
(E)	HALFWORD	2	PSGRPLL	VSAM RPL の長さ
(10)	HALFWORD	2	PSGEXLL	VSAM EXIT LIST の長さ
(12)	HALFWORD	2	*	予約
(14)	FULLWORD	4	PSGOPNCT	OPEN された JES ファイルの数
(18)	FULLWORD	4	PSGCLSCT	CLOSE された JES ファイルの数
(1C)	ADDRESS	4	*	予約
(20)	ADDRESS	4	*	予約
(24)	FULLWORD	4	PSGNXTK	次のレポート・トークン
(28)	CHARACTER	4	PSGJTFL	ジョブ転送フラグ
(28)	CHARACTER	1	PSGTHRD	SGL スレッドの使用フラグ
(29)	CHARACTER	3	*	予約
(2C)	CHARACTER	4	*	追加サービス機能
(2C)	BIT(8)	1	PSGFE	
(2C)	1... ..		PSGFETR	追加のトレースが必要
(2C)	.111 111.		*	予約
(2C)	.... ..1		PSGFECH	FE チェーニング・チェックの有効化
(2D)	CHARACTER	3	*	予約
(30)	ADDRESS	4	PSGCRB	予約
(34)	ADDRESS	4	PSGCSAA	CSA アドレス保管域



表 478. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(38)	HALFWORD	2	PSGOSLC	オペレーティング・システムのページ当たり行数
(3A)	CHARACTER	8	PSGFLGS	CICS サブシステム・インターフェース 制御状況フラグ
(3A)	CHARACTER	1	PSGIACT	CICS SSI がアクティブ/有効
(3B)	CHARACTER	1	PSGIENA	CICS SSI が有効
(3C)	CHARACTER	1	PSGIDIS	CICS SSI が無効
(3D)	CHARACTER	1	PSGITRM	CICS SSI が終了
(3E)	CHARACTER	1	PSGIDIP	予約
(3F)	CHARACTER	1	PSGIDPP	予約
(40)	CHARACTER	1	PSGCLAS	予約
(41)	CHARACTER	1	PSGSYSID	予約
(42)	CHARACTER	2	*	予約
(44)	ADDRESS	4	PSGRRB	予約
(48)	ADDRESS	4	PSGTRB	予約
(4C)	ADDRESS	4	PSGWRB	予約
(50)	ADDRESS	4	*	予約
(54)	ADDRESS	4	*	予約
(58)	ADDRESS	4	*	予約
(5C)	CHARACTER	47	PSGSTAT	CICS SSI 統計領域
(5C)	CHARACTER	3	PSGSCRS	予約
(5F)	CHARACTER	3	PSGSCRR	予約
(62)	CHARACTER	3	PSGSCRC	予約
(65)	CHARACTER	4	PSGSOR	予約
(69)	CHARACTER	3	PSGSERS	予約
(6C)	CHARACTER	3	PSGSERC	予約
(6F)	CHARACTER	3	PSGSLR	予約
(72)	CHARACTER	3	PSGSPI	予約
(75)	CHARACTER	3	PSGSTD	予約
(78)	CHARACTER	3	PSGSER	予約
(7B)	CHARACTER	4	PSGDDAT	SSI の最終終了日付
(7F)	CHARACTER	4	PSGDTIM	SSI の最終終了時刻
(83)	CHARACTER	4	PSGEDAT	SSI の最終開始日付
(87)	CHARACTER	4	PSGETIM	SSI の最終開始時刻

表 478. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8B)	CHARACTER	10	PSGIDENT	予約
(8B)	CHARACTER	8	PSGXIDK	予約
(93)	CHARACTER	2	PSGITID	予約
(95)	BIT(8)	1	PSGNFYE	予約
(96)	CHARACTER	2	*	予約
(98)	ADDRESS	4	PSGCXPB	CXPB TCA アドレス
(9C)	CHARACTER	44	PSGIDSN	入力 DSNAME
(C8)	ADDRESS	4	*	予約

### 定数

表 479.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
PSGFLAG - 汎用サブシステム・インターフェース・フラグ				
1	HEX	FF	PSGON	フラグがオン
1	HEX	00	PSGOFF	フラグがオフ

## PSP - プリンター・スプーリング・サブシステム

DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Printer Spooling Subsystem  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1985, 2014

Function =

DFHPSPPS は、DFHPSP などへのインターフェースのためのパラメーター域マップです。

Dependencies = S/370

Restrictions = none

Register conventions = N/A

Module type = PLS copy-book

Attributes = N/A

Entry point = N/A

表 480.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	120	DFHPSPPS	DFHPS マクロ・パラメーター域
(0)	UNSIGNED	1	PSPREQ	要求コード
(1)	CHARACTER	2	*	予約
(3)	BIT(8)	1	PSOPT2	オプション 2 標識
(3)	1111 11..		*	予約
(3)	.... ..1.		PSPROUT	出力の OPEN/CLOSE
(3)	.... ..1		PSPRINP	入力の OPEN/CLOSE

表 480. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	CHARACTER	1	*	予約
(5)	BIT(8)	1	PPOPT4	オプション 4 標識
(5)	111. ....		*	予約
(5)	...1. ....		PSPRAPA	CPDS データ・ストリーム
(5)	.... 1...		*	予約
(5)	.... .1..		PSPRASA	ASA 形式
(5)	.... ..1.		PSPRMCC	マシン形式
(5)	.... ...1		PSPRNCC	非 CC 形式
(6)	CHARACTER	1	*	予約
(7)	BIT(8)	1	PSPQUE	予約
(7)	11.. ....		*	予約
(7)	..1. ....		PSPQPUN	予約
(7)	...1 1111		*	予約
(8)	CHARACTER	6	*	予約
(E)	CHARACTER	1	PSPCLASS	CLASS 文字
(F)	UNSIGNED	1	*	予約
(10)	BIT(8)	1	PSPDISP	設定する DISPOSITION
(11)	CHARACTER	11	*	予約
(1C)	ADDRESS	4	PSPTOKEN	トークン値を指すポインター
(20)	CHARACTER	4	*	予約
(24)	ADDRESS	4	PSPDATA	データ域を指すポインター
(28)	ADDRESS	4	PSPLENG	長さの WRITE/READ
(2C)	ADDRESS	4	PSPMLNG	最大長の READ または OPEN のレコード長
(30)	CHARACTER	4	*	予約
(34)	ADDRESS	4	PSPUSRID	ユーザー ID を指すポインター
(38)	CHARACTER	4	*	予約
(3C)	ADDRESS	4	PSPNODE	ノード名を指すポインター
(40)	CHARACTER	52	*	予約
(74)	ADDRESS	4	PSPOTDES	OUTDES LIST を指すポインター

## 定数

表 481.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
PSPREQ 要求コード値				
1	DECIMAL	3	PSPTCLSE	CLOSE
1	DECIMAL	5	PSPTDISL	DISABLE
1	DECIMAL	6	PSPTENBL	ENABLE
1	DECIMAL	11	PSPTOPN	OPEN
1	DECIMAL	14	PSPTREAD	READ
1	DECIMAL	18	PSPTTERM	TERMINATE
1	DECIMAL	20	PSPTWRT	WRITE
2	DECIMAL	120	PSPLNG	

## PTANC - パートナー・ドメイン制御ブロック

このコピーブックには、アンカー・ブロック、状態ブロック、プール・ブロックの定義、およびドメインによって使用されるすべてのトレース ID が含まれます。現時点では、これは PT ドメインの専用コピーブックです。このドメインは非常に小さいため、すべてが単一のコピーブック内にあります。今後ドメインが拡大した場合、各種定義が個別のコピーブックに分離される場合があります。

表 482.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	28	PT_ANCHOR_BLOCK	目印
(0)	CHARACTER	8	PTANC_EYECATCHER	
(8)	UNSIGNED	4	PTANC_LENGTH	アンカー・ブロックの長さ
(C)	CHARACTER	8	PTANC_STATE_STG_POOL	ストレージ・マネージャー・サブプール
(14)	CHARACTER	4	PTANC_POOL_DIR_TOKEN	プールのディレクトリー・マネージャー・トークン
(18)	CHARACTER	4	PTANC_STATE_DIR_TOKEN	状態のディレクトリー・マネージャー・トークン

-----  
 プール・ブロック  
 -----

表 483.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	28	PTTW_POOL_BLOCK	目印
(0)	CHARACTER	8	PTTWPB_EYECATCHER	

表 483. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	UNSIGNED	4	PTTWPB_LENGTH	ブロックの長さ
(C)	UNSIGNED	4	PTTWPB_STATE	プールの状態
(10)	CHARACTER	8	PTTWPB_NAME	Pool name (プール名)
(18)	UNSIGNED	4	PTTWPB_USECOUNT	状態トークンの数

-----  
状態ブロック  
-----

表 484.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	76	PTTW_STATE_BLOCK	目印
(0)	CHARACTER	8	PTTWSB_EYECATCHER	
(8)	UNSIGNED	4	PTTWSB_LENGTH	ブロックの長さ
(C)	UNSIGNED	4	PTTWSB_STATE	パートナーシップの状態
(10)	ADDRESS	4	PTTWSB_SUSPENDTOK	中断トークン
(14)	CHARACTER	8	PTTWSB_DDTOKEN	ディレクトリー・マネージャー・トークン
(1C)	CHARACTER	8	PTTWSB_POOLTOKEN	プール・トークン
(24)	ADDRESS	4	PTTWSB_POOLPTR	プール・ブロック・アドレス
(28)	CHARACTER	4	PTTWSB_USERTOKEN	ユーザー・トークン
(2C)	CHARACTER	16	PTTWSB_PARTNERS (2)	パートナーの定義
(2C)	UNSIGNED	4	PTTWSB_TRIGSTATE	トリガー状態
(30)	UNSIGNED	4	PTTWSB_COMPCODE	完了コード
(34)	CHARACTER	8	PTTWSB_XMTOK	XM トークン

## 定数

表 485.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
pttwpb_eyecatcher の値				
8	CHARACTER	>PTTWPB	PTTWPB_EYE_VALUE	
<p>pttwpb_state の値。これは、発生する可能性のある、プール・ブロックのすべての状態のリストです。  プール、パートナーシップ、およびトリガーの状態の数値はそれぞれ異なります。  このため、例えば、パートナー状態にプール状態を誤って割り当てるコードのバグなどは、見つかる可能性がより高くなります。</p>				

表 485. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	0	PTTWPB_STATE_UNDEFINED	
4	DECIMAL	1	PTTWPB_STATE_EMPTY	
4	DECIMAL	2	PTTWPB_STATE_NOT_EMPTY	
4	DECIMAL	3	PTTWPB_STATE QUIESCING	
pttwsb_eyecatcher の値。				
8	CHARACTER	>PTTWSB	PTTWSB_EYE_VALUE	
pttwsb_state の値。これは、発生する可能性のある、状態ブロックのすべての状態のリストです。				
4	DECIMAL	0	PTTWSB_STATE_UNDEFINED	
4	DECIMAL	4	PTTWSB_STATE_CREATED	
4	DECIMAL	5	PTTWSB_STATE_ PARTIALLY_MADE	
4	DECIMAL	6	PTTWSB_STATE_MADE	
4	DECIMAL	7	PTTWSB_STATE_DELETED	
pttwsb_trigstate の値。これは、発生する可能性のある、各パートナーのトリガー・オブジェクトのすべての状態のリストです。				
4	DECIMAL	1	PTTWSB_TRIGSTATE_ UNDEFINED	
4	DECIMAL	2	PTTWSB_TRIGSTATE_VALID	
4	DECIMAL	4	PTTWSB_TRIGSTATE_ WAITING	
4	DECIMAL	3	PTTWSB_TRIGSTATE_ TRIGGERED	
4	DECIMAL	5	PTTWSB_TRIGSTATE_ RESUMED	
----- 範囲が 0000 から 00FF の PTDM のトレース・ポイント ID。 -----				
2	NUMB HEX	0000	TID_PTDM_ENTRY	
2	NUMB HEX	0001	TID_PTDM_EXIT	
2	NUMB HEX	0002	TID_PTDM_RECOVERY	
2	NUMB HEX	0003	TID_PTDM_ADD_SUBPOOL_ FAILED	
2	NUMB HEX	0004	TID_PTDM_GETMAIN_ FAILED	
2	NUMB HEX	0005	TID_PTDM_SET_ANCHOR_ FAILED	
2	NUMB HEX	0006	TID_PTDM_CREATE_DIR_ FAILED	
2	NUMB HEX	0007	TID_PTDM_ADD_GATE_ FAILED	
----- 範囲が 0100 から 01FF の PTTW のトレース・ポイント ID。 -----				

表 485. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	NUMB HEX	0100	TID_PTTW_ENTRY	
2	NUMB HEX	0101	TID_PTTW_EXIT	
2	NUMB HEX	0102	TID_PTTW_EXC_INV_FORMAT	
2	NUMB HEX	0103	TID_PTTW_EXC_INV_FUNCTION	
2	NUMB HEX	0104	TID_PTTW_EXC_INV_TIMED_OUT	
2	NUMB HEX	0105	TID_PTTW_EXC_PURGED	
2	NUMB HEX	0106	TID_PTTW_EXC_GETMAIN_FAILED	
2	NUMB HEX	0107	TID_PTTW_EXC_ADD_ENTRY_FAILED	
2	NUMB HEX	0108	TID_PTTW_EXC_DEL_ENTRY_FAILED	
2	NUMB HEX	0109	TID_PTTW_EXC_POOL_NOT_FOUND	
2	NUMB HEX	010A	TID_PTTW_EXC_STATE_NOT_FOUND	
2	NUMB HEX	010B	TID_PTTW_EXC_LOCATE_FAILED	
2	NUMB HEX	010C	TID_PTTW_EXC_CORRUPT_POOL	
2	NUMB HEX	010D	TID_PTTW_EXC_CORRUPT_STATE	
2	NUMB HEX	010E	TID_PTTW_EXC_ADD_SUS_FAILED	
2	NUMB HEX	010F	TID_PTTW_EXC_DEL_SUS_FAILED	
2	NUMB HEX	0110	TID_PTTW_EXC_INQ_TXN_FAILED	
2	NUMB HEX	0111	TID_PTTW_EXC_RESUME_FAILED	
2	NUMB HEX	0112	TID_PTTW_EXC_SUSPEND_FAILED	
2	NUMB HEX	0113	TID_PTTW_EXC_RESUME_TIMED_OUT	
2	NUMB HEX	0114	TID_PTTW_RECOVERY	
2	NUMB HEX	0115	TID_PTTW_WHOAMI	
2	NUMB HEX	0116	TID_PTTW_STATE_BLOCK_FOUND	
2	NUMB HEX	0117	TID_PTTW_TRIGSTATE_CHANGE	
2	NUMB HEX	0118	TID_PTTW_EXC_INV_STATE	

## RCS - リカバリー管理静的ストレージ

CONTROL BLOCK NAME = DFHRCSPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS RECOVERY CONTROL STATIC STORAGE  
 Licensed Materials - Property of IBM

Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1984, 1994  
FUNCTION =  
スレッド管理用の ECBS およびアンカーのためにリカバリー  
管理コンポーネントで使用する静的ストレージ。  
CICS システムにこの制御ブロックの単一インスタンスが  
あります。  
DFHSIB1 で割り振られ、16 進数のゼロに初期化されます。

存続期間は CICS システムと同じです。  
LIFETIME =  
DFHSIB1 で割り振られ、16 進数のゼロに初期化されます。

存続期間は CICS システムと同じです。  
STORAGE CLASS =  
CICS 静的ストレージ。  
LOCATION =  
静的ストレージ・アドレス・リストからのアドレス。  
INNER CONTROL BLOCKS =  
NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS =  
MODULE TYPE = Control block definition

EXTERNAL REFERENCES = None  
DATA AREAS = None  
CONTROL BLOCKS = None  
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None

#### RECOVERY CONTROL PROGRAM STATIC STORAGE

表 486.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	24	RCSTATIC	予約
(0)	CHARACTER	9	*	
(9)	BIT(8)	1	*	
(9)	1... ..		*	予約
(9)	.1.. ....		RCSCPPST	再起動完了の post ビット
(A)	BIT(8)	1	*	予約
(A)	1... ..		*	
(A)	.1.. ....		RCS_STP_END_EVENT	
(B)	BIT(8)	1	*	予約
(B)	1... ..		*	
(B)	.1.. ....		RCS_WARM_KEYPOINT_EVENT	
(C)	FULLWORD	4	RCS_RECORD_COUNT	ユーザー・ログ・レコード の数
(10)	ADDRESS	4	RCS_AID_CHAIN	AID チェーン
(14)	CHARACTER	4	*	予約
(18)	CHARACTER	0	RCSTATLN	終了

## RLRDS - リソース・ライフサイクル・リソース統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHRLRDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHRLRPS  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS ResLife Statistics for BUNDLEs



Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 2008, 2012

FUNCTION =  
 このブロックは、ResLife ドメインによって収集された統計を示します。  
 統計が要求されたバンドルごとに、このブロックのインスタンスがあります。  
 LIFETIME = このブロックは、統計要求が満たされるまで存在します。  
 STORAGE CLASS =  
 LOCATION = ユーザーには、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。  
 INNER CONTROL BLOCKS = None  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----  
 EXTERNAL REFERENCES = None  
 DATA AREAS = None  
 CONTROL BLOCKS = None  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None  
 -----

ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHRLRDS IS  
 NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO  
 PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 487.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHRLRDS	ResLife バンドル Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	RLRDS_LEN	ResLife バンドル統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	RLRDS_ID	ResLife バンドル統計の ID
(4)	CHARACTER	1	RLRDS_VERS	ResLife バンドル統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	RLR_BUNDLE_NAME	Bundle name (バンドル名)
(10)	BITSTRING	8		予約
(18)	CHARACTER	255	RLR_BUNDLE_DIRECTORY	Bundle directory (バンドル・ディレクトリー)
(117)	BITSTRING	1		予約
(118)	CHARACTER	255	RLR_BUNDLE_BASESCOPE	バンドル basescope
(217)	BITSTRING	1		予約
(218)	BITSTRING	16		予約
(228)	BITSTRING	16		予約
(238)	CHARACTER	8	RLR_BUNDLE_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(240)	BITSTRING	8	RLR_BUNDLE_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(248)	CHARACTER	8	RLR_BUNDLE_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(250)	BITSTRING	2	RLR_BUNDLE_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(252)	BITSTRING	2	RLR_BUNDLE_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント

表 487. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(254)	BITSTRING	8	RLR_BUNDLE_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(25C)	CHARACTER	8	RLR_BUNDLE_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(25C)		0	RLRDS_END	"**"
(25C)		0	RLRDS_LENGTH	"*-RLRDS_LEN" ResLife バンドル・レコードの長さ
RL バンドル統計レコードを示す定数				
(25C)	.11..1..		RLRIDR	"100" ResLife バンドル resid 統計の ID
(25C)	.... ....1		RLR_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
(25C)	.... ....1		RLR_BUNDLE_CSDAPI_CHANGE	"0001" 変更エージェント - CSD API
(25C)	.... ...1.		RLR_BUNDLE_CSDBATCH_CHANGE	"0002" 変更エージェント - DFHCSDUP
(25C)	.... ...11		RLR_BUNDLE_DREPAPI_CHANGE	"0003" 変更エージェント - DREP API
(25C)	.... .1..		RLR_BUNDLE_CREATE_CHANGE	"0004" 変更エージェント - CREATE SPI
(25C)	.... ....1		RLR_BUNDLE_CSDAPI_INSTALL	"0001" インストール・エージェント - CSD API
(25C)	.... .1..		RLR_BUNDLE_CREATE_INSTALL	"0004" インストール・エージェント - CREATE SPI
(25C)	.... .1.1		RLR_BUNDLE_GRPLIST_INSTALL	"0005" インストール・エージェント - GRPLIST
(25C)	.... 1.11		RLR_BUNDLE_CLOUD_INSTALL	"0011" インストール・エージェント - CLOUD

## RMG - リカバリー・マネージャー・グローバル統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHRMGDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHRMGPS  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Recovery Manager Statistics  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1994

FUNCTION =  
このデータ域には、リカバリー・マネージャー・ドメインによって提供されるグローバル統計が格納されます。  
これは、API、統計出口、またはオフライン・フォーマット設定製品によって返される統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。  
このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。

LIFETIME =  
このデータ・ブロックは、リカバリー・マネージャー・ドメインによって作成され、統計要求の応答でユーザーに渡す統計が保管されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは解放されます。

```

STORAGE CLASS =
LOCATION =
    ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
    渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Domain call buffer

```

```

-----
EXTERNAL REFERENCES = none
DATA AREAS = none
CONTROL BLOCKS = from recovery manager domain
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-----

```

ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHRMGDS IS  
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO  
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 488.

オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHRMGDS	リカバリー・マネージャー: グローバル統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	RMGLEN	データ域の長さ
(0)	.11. ..11		RMGIDE	"0099" リカバリー・マネー ジャー統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	RMGID	リカバリー・マネージャー 統計の ID
(2)	.... ..1		RMGVERS	"X'01" 統計バージョン番 号 ID マスク
(4)	CHARACTER	1	RMGDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	FULLWORD	4	RMGSYFWD	順方向同期点数の合計
(C)	FULLWORD	4	RMGSYBWD	逆方向同期点数の合計
(10)	FULLWORD	4	RMGRESYN	合計再同期数
(14)	FULLWORD	4	RMGTSHIN	未確定のために中断された 合計 UOW 数
(18)	CHARACTER	8	RMGTSHTI	未確定のために中断された 合計時間 (STCK)
(20)	FULLWORD	4	RMGCSHIN	未確定のために中断された 現在の UOW 数
(24)	CHARACTER	8	RMGCSHTI	未確定で中断された現在の 時間 (STCK)
(2C)	FULLWORD	4	RMGTSHRO	RO コミット失敗のために 中断された合計 OUW 数
(30)	CHARACTER	8	RMGTSHTR	RO 失敗のために中断され た合計時間 (STCK)
(38)	FULLWORD	4	RMGCSHRO	RO コミット失敗のために 中断された現在の OUW 数

表 488. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3C)	CHARACTER	8	RMGCSHTR	RO 失敗のために中断された現在の時間 (STCK)
以下のフィールドは、未確定待機の強制終了が原因で発生する可能性のある保全性の露出の詳細を示します。				
(44)	FULLWORD	4	RMGIAFTR	強制終了された未確定アクションの合計数 - trandef
(48)	FULLWORD	4	RMGIAFTI	強制終了された未確定アクションの合計数 - タイムアウト
(4C)	FULLWORD	4	RMGIAFNW	強制終了された未確定アクションの合計数 - 待機なし
(50)	FULLWORD	4	RMGIAFOP	強制終了された未確定アクションの合計数 - オペレーター
(54)	FULLWORD	4	RMGIAFOT	強制終了された未確定アクションの合計数 - その他
(58)	FULLWORD	4	RMGIAMIS	未確定アクションの合計不一致数
以下のフィールドは、未確定待機の強制終了が原因で発生する可能性のある保全性の露出の詳細を示します。 この強制終了の原因は、通信システム/リソース・マネージャーまたはリソースが未確定待機をサポートできないことです。 したがって、これは RMGIAFNW のサブセットです。				
(5C)	FULLWORD	4	RMGNWTD	待機なしの強制終了の合計数 (TD)
(60)	FULLWORD	4	RMGNW61	待機なしの強制終了の合計数 (LU61)
(64)	FULLWORD	4	RMGNWMRO	待機なしの強制終了の合計数 (MRO)
(68)	FULLWORD	4	RMGNWRMI	待機なしの強制終了の合計数 (RMI)
(6C)	FULLWORD	4	RMGNWOTH	待機なしの強制終了の合計数 (その他)
(6C)	.111 ....		RMGEND	***

## RMUXC - リカバリー・マネージャー・ドメイン・インライン・アクセス

表 489.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	229	RMUX_INLINE_ACCESS_STRUCTURE	
(0)	CHARACTER	8	RMUX_LOCAL_UOW_ID	

表 489. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	CHARACTER	27	RMUX_REMOTE_UOW_ID	最適なクライアントのみがこの UOW に含まれます。
(8)	UNSIGNED	1	RMUX_REMOTE_ID_LENGTH	
(9)	UNSIGNED	1	RMUX_REMOTE_ID_LU_NAME_LENGTH	
(A)	CHARACTER	25	*	
(23)	BIT(8)	1	RMUX_FLAGS	
(23)	1... ..		OPTIMAL_CLIENTS_ONLY	
(23)	.1... ..		CALL_NOTIFY_END_OF_UOW	enduow での dfhdyp の呼び出し
(24)	CHARACTER	4	*	ローカル側でコミットされました。
(28)	ADDRESS IsA(RM_WORK_TOKEN)	8	RMUX_WORK_TOKEN_ARRAY (21)	
(28)	CHARACTER	4	*	
(2C)	ADDRESS	4	SHORT	
(D0)	CHARACTER	21	RMUX_CLIENT_STATES	
(D0)	BIT(8)	1	CLIENT_STATE (21)	
(D0)	1... ..		COMMIT_COMPLETE	
(D0)	.111 1111		*	

#### 定数

表 490.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	21	RMUX_MAX_RO	

## SAA - ストレージ・アカウンティング域

CONTROL BLOCK NAME = DFHSAAPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Storage Accounting Area.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1991  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----

表 491.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	DFHSAADS	STORAGE CLASS IDENTIFICATION
(0)	CHARACTER	1	SAASCI	
(1)	CHARACTER	1	SAASFI	STORAGE FORMAT IDENTIFICATION
(2)	UNSIGNED	2	SAASAD	STORAGE AREA SIZE
(4)	ADDRESS	4	SAASACA	STORAGE ACCOUNTING CHAIN

## SAB - サブシステム・アンカー・ブロック

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHSABDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSABPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Subsystem Anchor Block
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1985, 2004
FUNCTION =
    再 IPL まで存在する CICS コンポーネント制御ブロック・ストレージの
    アドレスが格納されます。
    特定の CICS コンポーネントには、CEC で実行されるすべての CICS システムが
    アクセスできる制御ブロックが必要です。
    このような制御ブロック・ストレージをアンカーするために SAB が使用されます。
    MVS SSCT を使用して SAB がアンカー処理され、また CICS コンポーネントにより、
    MVS SSI VERIFY 要求を使用して SSCT 自体のアドレスが取得されます。
    1 つの SAB のみが存在します。これは、IPL の後に、それを必要とする
    最初の CICS コンポーネントによって作成されます。以降の CICS
    コンポーネントは必要に応じてこれを更新します。
    ユーザー・コンポーネントを以下に示します。
        IRC - DFHIRP
        XRF - DFHWTI
LIFETIME =
    IPL の後、最初のユーザーによって作成されます。
    再 IPL まで存在します。
STORAGE CLASS =
    MVS 共通サービス域ストレージ。
LOCATION =
    MVS SSCTSUSE のアドレス。
INNER CONTROL BLOCKS =
    None
NOTES :
    DEPENDENCIES = none
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
    None
DATA AREAS =
    None
CONTROL BLOCKS =
    None
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
    None
-----

```

表 492.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSABDS	

表 492. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	ADDRESS	4	SABCDD	XRF CEC 非活動データのアドレス
(4)	ADDRESS	4	SABSCTE	IRC SCTE のアドレス
(8)	CHARACTER	6	SABACRON	目印 'DFHSAB'
(E)	FULLWORD	1	SABVERSN	制御ブロックのバージョン
(E)	.... ..1		SABV211	"1" バージョン 2.1.1 SPE SAB
(E)	.... ..1.		SABV620	"2" バージョン 6.2.0 SPE SAB
(F)	BITSTRING	1	SABFLAG1	最初のフラグ・バイト
(F)	1... ..		SAB1FMT	"X'80'" - CICS メッセージの再形式設定
(F)	.1.. ..		SAB1SEC	"X'40'" - セキュリティー・メッセージの保護
(F)	..1. ....		SAB1GRC	"X'20'" - 提供された総称経路コード
(10)	ADDRESS	4	SABSSCT	サブシステム CVT のアドレス
(14)	ADDRESS	4	SABPNDPW	保留中のパスワード要求
(18)	ADDRESS	4	SABMAPPT	アドレス・スペース・ビットマップのアドレス
(1C)	FULLWORD	4	SABMAPLN	アドレス・スペース・ビットマップの長さ
(20)	BITSTRING	16	SABGROUT	総称経路コード
(30)	FULLWORD	4	SABLGIM	アドレス・スペースの実際のログオン制限
(30)	.11. .1..		SABLGDFI	"100" アドレス・スペースのデフォルトのログオン制限
(30)	.11. .1..		SABLGMIN	"100" アドレス・スペースの最小ログオン制限
(30)	1111 1.1.		SABLGMAX	"250" アドレス・スペースの最大ログオン制限
(30)	..11 .1..		SABL	"*-DFHSABDS" 長さ

SUBSYSTEM CONTROL TABLE EXTENSION  
 THE SCTE IS USED BY THE SVC TO CONTROL THE EXISTENCE  
 OF THE LACB (LOGON ADDRESS CONTROL BLOCK).

表 493.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	SCTE	LACB のアドレス
(0)	ADDRESS	4	SCTELACB	
(4)	FULLWORD	3	SCTECNT	'ASSOCIATED' アドレス・スペースの数
(7)	FULLWORD	1	SCTEMOD#	SCTE 変更の数 - 動的 LPA 機能を使用することで、IPL なしでの LACB 作成時に DFHIRP 制御ブロックまたはアルゴリズムの変更が潜在的に許可されますが、XCF DIE ページ修正の問題に注意してください。
(7)	.... ...1		SCTEMOD1	"1" SCTE 変更 1 - CICS/TS 2.2
(8)	FULLWORD	4		予約済み - 削除しないでください。
(C)	HALFWORD	2	SCTESVCI	INSTRUCTION TO INVOKE CICS SVC - オフセットは変更しないでください (SDB、バッチ DPL)。
(E)	ADDRESS	1	SCTEVER#	SCTE バージョン番号 - 関連する DFHIRP 制御ブロックのレベルを示します。
(E)	.... ...1		SCTEVER1	"1" SCTE バージョン 1 - CICS 4.1
(E)	.... ...1.		SCTEVER2	"2" SCTE バージョン 2 - CICS 5.1
(E)	.... ...11		SCTEVER3	"3" SCTE バージョン 3 - CICS/TS 2.2
(F)	BITSTRING	1	SCTEFLGS	各種フラグ
(F)	1... ....		SCTEFSP4	"X'80'" MVS には XCF サポートが含まれます (SP4 プラス)。
(F)	.1.. ....		SCTEFXCF	"X'40'" XCF レベルにより、すべての IRP のニーズが満たされます。
(F)	...1. ....		SCTELEN	"*-SCTE" LENGTH OF SCTE ENTRY

## SDG - ダンプ・ドメイン・グローバル統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHSDGDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSDGPS  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Dump Domain Global Statistics  
(System dumps)  
Licensed Materials - Property of IBM



Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1987, 1991  
FUNCTION = ダンプ・ドメイン・グローバル統計を格納するレコード。  
この DSECT は、ダンプ・ドメインによって生成される  
グローバル・システム・ダンプ統計を示します。  
ダンプ・ドメインによってデータの単一インスタンスが  
生成されます。統計ドメイン、統計ユーティリティ・  
プログラム、またはユーザー・プログラムによって追加の  
コピーが作成される場合があります。  
データは、ヘッダーとダンプ・ドメインの統計のブロックで  
構成されます。  
LIFETIME = ダンプ・ドメインが初期化されると作成され、  
ドメイン・マネージャーの存続期間中は存在します。  
STORAGE CLASS = 各種  
LOCATION = ユーザーに、ストレージを指すポインターが渡されます。  
INNER CONTROL BLOCKS = None  
NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS = None  
MODULE TYPE = Control block definition  
-----  
EXTERNAL REFERENCES = None  
DATA AREAS = None  
CONTROL BLOCKS = In Dump Domain  
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None  
-----

表 494.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSDGDS	システム・ダンプ・グロー バル統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	予約
(0)	HALFWORD	2	SDGLEN	データ域の長さ
(0)	.1.1 1.1.		SDGIDE	"90" システム・ダンプ・グ ローバル統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	SDGID	システム・ダンプ・グロー バル統計の ID
(2)	.... ....1		SDGVERS	"X'01" 統計バージョン番 号マスク
(4)	CHARACTER	1	SDGDVERS	ダンプ・ドメイン・グロー バル統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	SYS_DUMPS_TAKEN	システム・ダンプ実施回数
(C)	FULLWORD	4	SYS_DUMPS_SUPPR	システム・ダンプの抑止回 数
(C)	...1. ...		SDGEND	"*"
(C)	...1. ...		SDGCLEN	"*-DFHSDGDS" DSECT の長 さ

## SDR - ダンプ・ドメイン・システム・ダンプ統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHSDRDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSDRPS  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Dump Domain System Dump Statistics  
(by dumpcode)  
Licensed Materials - Property of IBM

Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1987, 1991  
FUNCTION = ダンプ・ドメイン・システム・ダンプ統計を格納するレコード。  
この DSECT は、ダンプ・ドメインによってシステム・ダンプ・コードごとに  
生成される統計を示します。統計が要求された対象のダンプ・コードごとに  
データのインスタンスが 1 つあります。  
データは、ヘッダーとダンプ・ドメインの統計のブロックで  
構成されます。  
LIFETIME = ダンプ・ドメインが初期化されると作成され、  
ダンプ・ドメインの存続期間中は存在します。  
STORAGE CLASS =  
LOCATION = ユーザーに、ストレージを指すポインタが渡されます。  
INNER CONTROL BLOCKS = None  
NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS = None  
MODULE TYPE = Control block definition  
-----  
EXTERNAL REFERENCES = None  
DATA AREAS = None  
CONTROL BLOCKS = In Dump Domain  
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None  
-----

表 495.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSDRDS	ダンプ・ドメイン・システ ム・ダンプ統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	予約
(0)	HALFWORD	2	SDRLEN	データ域の長さ
(0)	.1.1 1...		SDRIDE	"88" ダンプ・ドメイン・シ ステム統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	SDRID	ダンプ・ドメイン・システ ム統計の ID
(2)	.... 1		SDRVERS	"X'01'" DSECT バージョン 番号
(4)	CHARACTER	1	SDRDVERS	ドメイン・データ形式バー ジョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	SDRCODE	Dumpcode (ダンプ・コー ド)
(10)	FULLWORD	4	SDRSTKN	システム・ダンプ実施回数
(14)	FULLWORD	4	SDRSSUPR	システム・ダンプの抑止回 数
(18)	FULLWORD	4	SDRTTKN	トランザクション・ダンプ の実施回数 (未使用)
(1C)	FULLWORD	4	SDRTSUPR	抑止されたトランザクショ ン・ダンプ数
(1C)	..1. ....		SDREND	"*"
(1C)	..1. ....		SDRCLEN	"*-SDRLEN" 長さ

## SETCC - SET ストレージ管理 (FLAB および FRTE)

CONTROL BLOCK NAME = DFHSETCC  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Set Storage Control  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1993

FUNCTION =  
 DFHSSC は、SET ストレージ管理域の DSECT を示します。この域は、キーワード SET を指定している要求の応答で返されるストレージのアドレス、長さ、ロケーション（上または下）、およびキー（CICS または USER）を示します。  
 SET ストレージ管理 DSECT は、他の DSECT 内に組み込まれるように設計されています。SET ストレージを割り振るコンポーネントによって使用される場合があります。  
 例えば、SET ストレージ管理 DSECT は、ファイル制御で使用されます。FRTE 内に組み込まれ、そこで、READ UPDATE SET、READNEXT SET、および READPREV SET 要求によって獲得される SET ストレージを示すために使用されます。また、FLAB 内に組み込まれ、そこで、READ SET 要求によって獲得されるストレージを示すために使用されます。

LIFETIME =  
 DFHSETCC を組み込む制御ブロックの存続期間。該当する制御ブロックの記述のコメントを参照してください。

STORAGE CLASS =  
 DFHSETCC を組み込む制御ブロックを参照してください。

LOCATION =  
 DFHSETCC を組み込む制御ブロックを参照してください。

INNER CONTROL BLOCKS =  
 なし。

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition.

表 496.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	DFHSSC	SET ストレージ・アドレス
(0)	ADDRESS	4	SSC_SET_ADDRESS	
(4)	HALFWORD	2	SSC_SET_LENGTH	SET ストレージの長さ
(6)	BIT(8)	1	SSC_SET_FLAGS	フラグ・バイト
(6)	1... ..		SSC_SET_BELOW	境界より下のストレージ
(6)	.1.. ..		SSC_SET_CICS	CICS キーのストレージ
(6)	..11 1111		*	予約
(7)	CHARACTER	1	*	予約

## SIP - システム初期設定プログラム

DESCRIPTIVE NAME = CICS TS SYSTEM INITIALIZATION PROGRAM  
 COMMUNICATION AREA  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1993

FUNCTION = 初期化のための通信域。  
 MACROS = DFHSIPD

表 497.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSIPDS	LABEL FOR ADDRESSABILITY
(0)	DBL WORD	8	SIPCOM (0)	
INITIALIZATION SUBROUTINE ADDRESSES				
(0)	ADDRESS	4	SIPOSUP	ADDRESS OF OVERLAY SUPERVISOR
(4)	ADDRESS	4		予約
(8)	ADDRESS	4	SIPLDER	ADDRESS OF LOADER ROUTINE IN APSIP
(C)	ADDRESS	4	SIPPUT	ADDRESS OF CONSOLE PUT ROUTINE
(10)	ADDRESS	4	SIPCORE	ADDRESS OF GETMAIN ROUTINE
CONTROL AREA AND PROGRAM ADDRESSES				
(14)	ADDRESS	4	SIPCSA	ADDRESS OF DFHCSA
(18)	ADDRESS	4	SIPSIT	ADDRESS OF DFHSIT
(1C)	ADDRESS	4	SIPBASER	DFHSIP BASE ADDRESS
(20)	ADDRESS	4	SIPDMSTK	SIP へのエントリーでの A (カーネル・スタック)
(24)	ADDRESS	4	SIPDMPLP	SIP へのエントリーでのカーネル plist ポインター
(28)	ADDRESS	4	SIPSTACK	DFHSIP の閉じたサブルーチンのいずれかに入るタスクの A(カーネル・スタック)
(2C)	ADDRESS	4	(6)	予約
(44)	ADDRESS	4	SIPDMSRA	A(SIPDMSR) = DOMAIN MANAGER TASK SYNCHRONIZATION ROUTINE
(48)	ADDRESS	4	(3)	予約
(54)	ADDRESS	4	SIPDMPRA	A(SIPGFTCT - TCP タスクによってストレージ不足が検出された場合に APDM タスクをポストするルーチン)
(58)	ADDRESS	4	(2)	予約
REGISTER SAVE AREAS FOR USE BY DFHSIP				
(60)	FULLWORD	4	SIPSAVE (16)	GENERAL REGISTER SAVE AREA

表 497. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A0)	FULLWORD	4	SIPUTSV (16)	PUTSAVE REGISTER SAVE AREA
プログラム・ロードを制御するためのフラグ・バイト。 これらの等価物が DFHSIB1 の SIPNUCTB で使用されます。				
(E0)	BITSTRING	2		予約
(E2)	BITSTRING	1	SIPFLAG	フラグ・バイト
(E2)	1... ....		SIPBLNUC	"X'80'" .. BLDL FOR NUCLEUS MODULE
(E2)	.1.. ....		SIPPRVMD	"X'40'" .. MODULE MUST BE IN PRIVATE AREA (AND NOT SHARED)
(E2)	..1. ....		SIPSHRMD	"X'20'" .. MODULE MUST BE IN SHARED AREA
(E2)	...1. ...		SIPSHRPL	"X'10'" .. SHARED PL/I MODULES FLAG
(E2)	....1..		SIPBLNAB	"X'04'" .. NUCLEUS-BUILD ABEND FLAG
(E2)	....1.		SIPBLERR	"X'02'" .. MODULE NOT FOUND
(E2)	....1.		SIPERR	"X'02'" .. ERROR RESPONSE
(E2)	....1		SIPSFXBL	"X'01'" .. SUFFIXABLE MODULE FLAG
(E3)	BITSTRING	1	SIPERFLG	INITIALIZATION/ERROR FLAGS
(E3)	1... ....		SIPCNCLR	"X'80'" .. CANCEL REQUESTED AFTER MSG DFH1596
(E3)	....1...		SIPLDERR	"X'08'" .. LOAD ERROR FLAG (OS-ONLY)
(E4)	BITSTRING	1	SIPFLAG3	フラグ・バイト 3
(E4)	1... ....		SIP2PLT	"X'80'" .. A PLT PROGRAM EXISTS THAT RUNS DURING THE 2ND STAGE OF INITIALIZATION
(E4)	.1.. ....		SIP3PLT	"X'40'" .. A PLT PROGRAM EXISTS THAT RUNS DURING THE 3RD STAGE OF INITIALIZATION
(E5)	BITSTRING	1	SIPFLAG4	FLAG BYTE 4

表 497. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(E5)	...1. ...		SIPF31B	"X'10'" ..GET DOMAIN STORAGE FROM 31BIT SUBPOOL
(E5)	.... ..1.		SIPFDOSA	"X'02'" ..GETMAIN TO RETURN ADDR PAST LENGTH FD
PARAMETER PASSING FIELDS				
(E8)	FULLWORD	4	SIPARMP1	PARAMETER PASS FIELDS
(EC)	FULLWORD	4	SIPARMP2	PARAMETER PASS FIELDS
(F0)	FULLWORD	4	SIPARMP3	PARAMETER PASS FIELDS
(F4)	FULLWORD	4	SIPARMP4	PARAMETER PASS FIELDS
(F8)	FULLWORD	4	SIPARMP5	PARAMETER PASS AREA
(FC)	FULLWORD	4	SIPARMP6	PARAMETER PASS AREA
(100)	FULLWORD	4	SIPARMP7	PARAMETER PASS AREA
(104)	FULLWORD	4	SIPARMP8	PARAMETER PASS AREA
(108)	FULLWORD	4	SIPARMP9	PARAMETER PASS AREA
プログラム・ローダー/オーバーレイ監視プログラム -- 処理およびパラメーター				
(10C)	CHARACTER	8	SILISTID	PROGRAM ID
マルチタスク制御域				
(114)	FULLWORD	4		予約
(118)	FULLWORD	4	SIPDMTEC	DOMAIN MANAGER TASK ECB
SM ドメインのドメイン・ストレージ・トークン				
(11C)	CHARACTER	8	SIPDS24B	16 M 未満のストレージ・ト ークン CICS キー
(124)	CHARACTER	8	SIPDSANY	16 M を超えるストレージ・ トークン CICS キー
(12C)	CHARACTER	16	SIPDS64A	境界を超えるストレージ・ トークン CICS キー
(13C)	CHARACTER	8	SIPDU24B	16 M 未満のストレージ・ト ークン・ユーザー・キー
(144)	CHARACTER	8	SIPDUANY	16 M を超えるストレージ・ トークン・ユーザー・キー
(14C)	CHARACTER	16	SIPDU64A	境界を超えるストレージ・ トークン・ユーザー・キー

表 497. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
COMMUNICATION AREA - DFHSIH1 TO DFHSII1 TO DFHSIJ1				
(15C)	FULLWORD	4	CHKRLSAV	SAVE SIPBAR
(160)	ADDRESS	4	SIPCICNA	A(著作権表示、レベル標識など)
(164)	ADDRESS	4	SIPITCAP	A(初期化時に必要な TCA)
(168)	FULLWORD	4	SIPPLTAD	ADDRESS OF PLTPI ENTRY POINT
(16C)	FULLWORD	4	(4)	予約
(17C)	FULLWORD	4	SIPPLTE1	初期 PLT での ECB の完了
(180)	FULLWORD	4	SIPPLTE2	後期 PLT の ECB の開始
(184)	FULLWORD	4	SIPPLTE3	後期 PLT での ECB の完了
(184)		0	SIPCOMEAS	"*" END OF INITIALIZATION COMMUNICATIONS AREA

## SIT - システム初期設定テーブル

CONTROL BLOCK NAME = DFHSITPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS SYSTEM INITIALIZATION TABLE  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2020  
 FUNCTION =  
     CICS システム初期設定テーブルのマッピング  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = NONE  
 REGISTER CONVENTIONS = NOT APPLICABLE  
 MODULE TYPE = MACRO  
 MODULE SIZE = NOT APPLICABLE  
 ATTRIBUTES = NOT APPLICABLE  
 MACROS : None

表 498.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	3912	DFHSITPS	システム 初期設定テーブル
(0)	CHARACTER	0	SITPSBAS	テーブル・エントリー・ポイント
オペレーティング・システムと CICS レベル				
(0)	CHARACTER	1	SITOPSYS	オペレーティング・システム
(1)	CHARACTER	1	SITOPREL	オペレーティング・システムのリリース
(2)	CHARACTER	1	SITCICS	CICS システム

表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3)	UNSIGNED	1	SITCIREL	CICS リリース
(4)	UNSIGNED	1	SITCIMOD	CICS モディフィケーション・レベル
(5)	CHARACTER	3	*	予約
SIT および CWA の長さ				
(8)	HALFWORD	2	SITLEN	SIT の長さ
(A)	HALFWORD	2	SITCWA	必要な CWA サイズ
(C)	FULLWORD	4	*	予約
アドレス定数				
(10)	ADDRESS	4	DFHDL	DL/I リンク・リストのアドレス
(14)	FULLWORD	4	DFHAPT	予約
(18)	ADDRESS	4	SITCOMA	通信域アドレス
(1C)	ADDRESS	4	SITOV RPM	オーバーライド・パラメーターのアドレス
(20)	ADDRESS	4	SITINTPM	SITINIT パラメーターのアドレス
(24)	ADDRESS	4	SITSRPAE	予約
(28)	ADDRESS	4	SITPRVMA	prvmod リストのアドレス
時間管理値				
(2C)	HALFWORD	2	SITWBTIP	Web 端末入出力期間
(2E)	HALFWORD	2	SITWBGCI	Web ガーベッジ・コレクションの間隔
(30)	HALFWORD	2	*	予約
(32)	HALFWORD	2	SITTSDTI	端末スキャンの遅延
(34)	FULLWORD	4	SITRICVL	ランナウェイ・タスク時間間隔
(38)	FULLWORD	4	SITICVAL	システム時間間隔
(3C)	UNSIGNED	2	SITDFINT	LG 延期間隔
(3E)	HALFWORD	2	*	予約
その他のサイズ、カウンタ、およびフラグ				
(40)	FULLWORD	4	SITESDSA	ESDSASZE
(44)	FULLWORD	4	SITERDSA	ERDSASZE



表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(48)	FULLWORD	4	SITOPTIM	オペレーター宛メッセージ・タイムアウト値
(4C)	FULLWORD	4	SITTRTSZ	トレース・テーブルのエントリー数
(50)	CHARACTER	1	*	予約済み
(51)	CHARACTER	1	SIT_PS_TYPE	MNPS の場合 M
(52)	UNSIGNED	2	SITAKPFR	アクティビティー・キーポイントの頻度
(54)	CHARACTER	1	SIT_VT_PREFIX	共通クライアント 端末接頭部
(55)	BIT(8)	1	SITTRNTY	トランザクション・ダンプ・トレース・オプション
(55)	1... ....		SITTRALL	オプション ALL
(55)	.111 1111		*	使用されていない
(56)	BIT(8)	1	SITSRCVY	ストレージ・リカバリー・バイト
(56)	1... ....		SITSRYES	ストレージ・リカバリーの要求
(56)	.1.. ....		*	予約
(56)	..1. ....		*	予約
(56)	...1. ...		*	予約
(56)	.... 1...		*	予約
(56)	.... .1..		*	予約
(56)	.... ..1.		*	予約
(56)	.... ...1		*	予約
(57)	UNSIGNED	1	SITTC SWT	TC シャットダウン待機
(58)	BIT(8)	1	SITTC SAN	TC シャットダウン・アクション
(58)	1... ....		SITTC SUB	TC シャットダウン・アクションのアンバインド
(58)	.1.. ....		SITTC SFO	TC シャットダウン・アクションの強制
(58)	..11 1111		*	予約
(59)	CHARACTER	4	SITVDLY	自動インストールの削除の遅延時間
(5D)	BIT(8)	1	SITC HTSK	CHKSTSK オプション
(5D)	1... ....		*	予約

表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5D)	.1... ....		SITTSKCR	現在のタスク・ストレージの検査
(5D)	..11 1111		*	予約
(5E)	BIT(8)	1	SITCHTRM	CHKSTRM オプション
(5E)	1... ....		SITTRMCR	現在の端末ストレージの検査
(5E)	.111 1111		*	予約
(5F)	BIT(8)	1	SITRRMS	RRMS オプション
(5F)	1... ....		SITRRMSYES	RRMS=YES
(5F)	.111 1111		*	PSDI オプション (HHMMSS)
(60)	FULLWORD	4	SITPSDI	
監視プログラム呼び出しリスト				
(64)	UNSIGNED	1	SITSVSNO	サービスの svc 番号
(65)	UNSIGNED	1	SITSISNO	サービス初期化の svc 番号
(66)	HALFWORD	2	*	予約
(68)	HALFWORD	2	*	予約
その他のオプション				
(6A)	BIT(8)	1	SITSTRCD	統計記録の ON/OFF
(6A)	1... ....		SITSTRCDO	予約
(6A)	.111 1111		*	
(6B)	CHARACTER	1	SITTCUA	TCTTE ユーザー域のロケーション
(6C)	UNSIGNED	2	SITPMULT	ディスパッチャー 優先度の乗数
(6E)	UNSIGNED	1	SITSBTSK	サブタスクの数
(6F)	CHARACTER	1	SITPMIR	MROLRM: SESSION RETAINS MIR
(70)	HALFWORD	2	SITDMPRT	ダンプ再試行値 (DURETRY=)
(72)	CHARACTER	1	SITMROB	MRO BATCHING VALUE
(73)	UNSIGNED	1	SITASW	補助トレース自動切り替えオプション
(73)	1... ....		SITASWC	補助トレース自動切り替え (継続的)

表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(73)	.1.. ....		SITASW1	補助トレース自動切り替え (1 回)
(73)	..11 1111		*	予約
(74)	CHARACTER	4	SITFLDSP	フィールド区切り文字
(78)	CHARACTER	1	SITFLDST	フィールド開始文字
(79)	UNSIGNED	1	SITCONF	CONF フィールド・オプション
(79)	1... ....		SITCONFTXT_YES	CONFTXT=YES
(79)	.1.. ....		SITCONFDATA_HIDETC	CONFDATA=HIDETC
(79)	..11 1111		*	予約
(7A)	UNSIGNED	1	SITTROP	トレース・オプション
(7A)	1... ....		SITITRO	内部トレースが必要
(7A)	.1.. ....		*	予約
(7A)	..1. ....		SITUTRO	ユーザー・トレースが必要
(7A)	...1. ...		SITSTRO	システム・トレースが必要
(7A)	.... 1...		SITATRO	補助トレースが必要
(7A)	.... .1..		SITATPE	補助トレース磁気テープ装置 (DOS)
(7A)	.... ..1.		SITGTRO	GTF トレースが必要
(7A)	.... ...1		*	予約
(7B)	BIT(8)	1	SITSMDNO	システム・ダンプ・オプション (DUMP=)
(7B)	1... ....		SITSMDYS	ダンプ = 可
(7B)	.1.. ....		SITDAE	DAE = 可
(7B)	..1. ....		SITSMDTB	ダンプ = テーブルのみ
(7B)	...1 1111		*	予約
(7C)	CHARACTER	1	SITDMPDS	ダンプ・データ・セット接尾部または X
(7D)	UNSIGNED	1	SITDMPSW	トランザクション・ダンプ自動切り替えオプション
(7D)	1... ....		SITDSWY	自動切り替えが必要
(7D)	.1.. ....		SITDSWYA	すべて自動切り替えが必要
(7D)	..11 1111		*	予約
(7E)	UNSIGNED	1	SITPRINT	印刷キー・オプション
(7F)	CHARACTER	1	SITMSGLV	コンソール・メッセージ・レベル標識

表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(80)	BIT(8)	1	SITRUWA	LE ストレージ管理オプション
(80)	1... ....		SITRUWPL	ruwapool 可
(80)	.1.. ....		SITAUTST	autodst 可
(80)	..11 1111		*	使用されていない
(81)	UNSIGNED	1	SITMINTLS	MINTLSLEVEL
(82)	BIT(8)	1	SITMSGCS	メッセージ大/小文字標識
(82)	1... ....		SITMSGUP	大文字メッセージのみ
(82)	.1.. ....		SITMSGMX	大/小文字混合メッセージ
(82)	..11 1111		*	予約
(83)	BIT(8)	1	SITDATFM	CSA 日付形式
(83)	1... ....		*	予約
(83)	.1.. ....		*	予約
(83)	..1. ....		*	予約
(83)	...1. ...		*	予約
(83)	.... 1...		*	予約
(83)	.... .1..		SITDTYMD	YYMMDD
(83)	.... ..1.		SITDTDMY	DDMMYY
(83)	.... ...1		SITDTMDY	MMDDYY
(84)	CHARACTER	1	SITFRCQR	FORCEQR オプション
(85)	CHARACTER	1	SITIRCS	IRC セッション開始オプション
(86)	CHARACTER	1	SITHPO	HPO オプション
(87)	CHARACTER	1	SITLPA	リンク・パック域オプション
(88)	UNSIGNED	1	SITFERS	予約
(89)	CHARACTER	1	SITEODI	シーケンス装置 EOD 標識
(8A)	CHARACTER	1	*	予約
(8B)	CHARACTER	1	SITDTBO	DTB バッファ (M A) (DOS のみ)
(8C)	BIT(8)	1	SITTRAP	F.E. トラップ・オプション
(8C)	1... ....		SITTRAPO	グローバル・トラップが必要
(8C)	.1.. ....		*	予約
(8C)	..1. ....		*	予約

表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8C)	...1. ...		*	予約
(8C)	.... 1...		*	予約
(8C)	.... .1..		*	予約
(8C)	.... ..1.		*	予約
(8C)	.... ...1		*	予約
(8D)	BIT(8)	1	SITMONCL	モニター・オプション
(8D)	1... ....		SITMONY	モニター = オン
(8D)	.1.. ....		SITMONPR	パフォーマンス・クラスが必要
(8D)	..1. ....		SITMONEX	例外クラスが必要
(8D)	...1. ...		SITMONRS	リソース・クラスが必要
(8D)	.... 1...		SITMONID	ID クラスが必要
(8D)	.... .1..		*	予約
(8D)	.... ..1.		*	予約
(8D)	.... ...1		*	予約
(8E)	BIT(8)	1	SITMONOP	モニター操作
(8E)	1... ....		SITMONCO	逆モニターが必要
(8E)	.1.. ....		SITMONSY	同期点モニターが必要
(8E)	..1. ....		SITMONTM	ローカル STCK のモニター時間
(8E)	...1. ...		*	予約
(8E)	.... 1...		*	予約
(8E)	.... .1..		*	予約
(8E)	.... ..1.		*	予約
(8E)	.... ...1		SITWLMHO	WLM ヘルスのオンまたはオフ
(8F)	CHARACTER	4	SITMONFR	MN 頻度 (0HHMMSSC)
(93)	UNSIGNED	1	SITWLMHA	WLM ヘルスの調整
(94)	HALFWORD	2	SITWLMHI	WLM ヘルスの間隔
(96)	CHARACTER	5	*	以前は MNSUBSYS (廃止)
(9B)	CHARACTER	8	SITGRPLI	SPI グループ・リスト ID
セキュリティ・オプション				
(A3)	CHARACTER	7	SITXPSB	PSB のクラス名
(AA)	CHARACTER	7	SITXTRAN	TRANSATTACH のクラス名

表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B1)	CHARACTER	7	SITXFCT	FILE のクラス名
(B8)	CHARACTER	7	SITXJCT	JOURNALNAME のクラス名
(BF)	CHARACTER	7	SITXDCT	TDQUEUE のクラス名
(C6)	CHARACTER	7	SITXTST	TSQUEUE のクラス名
(CD)	CHARACTER	7	SITXPPT	PROGRAM のクラス名
(D4)	CHARACTER	7	SITXPCT	TRANSACTION のクラス名
(DB)	CHARACTER	7	SITXRES	汎用のクラス名
(E2)	CHARACTER	7	SITXCMD	SPCOMMAND のクラス名
(E9)	CHARACTER	8	SITXDB2E	DB2ENTRY のクラス名
(F1)	CHARACTER	3	*	予約
(F4)	BIT(8)	1	SITSECFL	セキュリティ・フラグ・バイト
(F4)	1... ..		SITSECEX	外部セキュリティの要求
(F4)	.1.. ..		SITSECPR	リソース接頭部が必要
(F4)	..1. ....		*	予約
(F4)	...1. ....		SITXAPPC	RACLIST クラス APPCLU が必要
(F4)	.... 1...		SITESMIN	ESM INSTLN データが必要
(F4)	.... .1..		SITXUSER	代理ユーザー検査が必要
(F4)	.... ..1.		SITRESSE	リソース検査を常に実行
(F4)	.... ...1		SITCMDSE	コマンド検査を常に実行
(F5)	BIT(8)	1	SITSECF2	セキュリティ・フラグ・バイト NO. 2
(F5)	1... ..		*	予約 - 以前は XEJB
(F5)	.1.. ..		SITXHFS	HFS ファイル・セキュリティが必要
(F5)	..1. ....		SITENF71	RACFSYNC Listen enf 71
(F5)	...1. ....		*	予約
(F5)	.... 1...		SITXPTKT	XPTKT
(F5)	.... .1..		SITSNPSH	SNPRESET=SHARED
(F5)	.... ..11		*	予約
(F6)	BIT(8)	1	SITPLTSC	PLTPI セキュリティ・オプション
(F6)	1... ..		SITPLTCM	コマンド・レベルの検査
(F6)	.1.. ..		SITPLTRS	リソース・レベルの検査

表 498. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(F6)	..11 1111		*	予約
(F7)	UNSIGNED	1	SITSCOPE	サインオン有効範囲の検査
(F8)	CHARACTER	8	SITDFUSR	デフォルトのセキュリティー・ユーザー ID
(100)	HALFWORD	2	SITUOTIM	ユーザー・ディレクトリー・タイムアウトの調整パラメーター値
(102)	HALFWORD	2	SITLUIT	LUIT 調整パラメーター値
(104)	CHARACTER	8	SITSECPX	セキュリティー・リソース接頭部
(10C)	CHARACTER	8	SITPLTID	PLTPI ユーザー ID
(114)	CHARACTER	8	SITKBUSR	Kerberos ユーザー ID
(11C)	CHARACTER	8	*	予約済み - ROLE PREFIX
(124)	CHARACTER	1	SITEMIR	MROFSE: ミラー保存
(125)	CHARACTER	2	*	RESERVED
(127)	BIT(8)	1	SITENQOP	NQ ドメイン・オプション
(127)	1... ....		SITNQRNL	NQRNL=YES
(127)	.111 1111		*	予約
ダンプ・オプション				
(128)	FULLWORD	4	SITTRNSZ	トランザクション・ダンプ・トレースのサイズ
(12C)	CHARACTER	2	*	RESERVED
基本マッピング・サポート・オプション				
(12E)	UNSIGNED	1	SITPGCHN	Pgchain の長さ
(12F)	CHARACTER	7	*	Pgchain データ
(136)	UNSIGNED	1	SITPGCPY	Pgcopy の長さ
(137)	CHARACTER	7	*	Pgcopy データ
(13E)	UNSIGNED	1	SITPGPRG	Pgpurge の長さ
(13F)	CHARACTER	7	*	Pgpurge データ
(146)	UNSIGNED	1	SITPGRET	Pgret の長さ
(147)	CHARACTER	7	*	Pgret データ
(14E)	CHARACTER	2	SITFCOMP	予約
(150)	BIT(24)	3	SITPRGD	ページ遅延間隔 HHMM
(153)	BIT(8)	1	SITPOPT	BMS プロセス・オプション

表 498. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(153)	1... ..		*	予約
(153)	.1.. ..		SITALGN	デフォルト・マップが位置 合わせ済み
(153)	..1. ....		SITNDDS	装置依存の接尾部なし
(153)	...1. ...		*	予約
(153)	.... 1...		*	予約
(153)	.... .1..		*	予約
(153)	.... ..1.		*	予約
(153)	.... ...1		*	予約
(154)	CHARACTER	1	SITBMSO	BMS オプション (M S F)
BMS オプションの終了				
(155)	CHARACTER	1	SITDISM	ASRD の後のトランザクシ ョンを無効化
テーブルの接尾部				
(156)	CHARACTER	2	*	予約
(158)	CHARACTER	2	*	予約
(15A)	CHARACTER	2	SITFCTSF	ファイル管理テーブル
(15C)	CHARACTER	2	*	予約
(15E)	CHARACTER	2	*	予約
(160)	CHARACTER	2	*	予約
(162)	CHARACTER	8	SITPLTPI	PLT (プログラムの初期化)
(16A)	CHARACTER	8	SITPLTSD	PLT (シャットダウン)
(172)	CHARACTER	2	*	予約
(174)	CHARACTER	2	SITSRTSF	システム・リカバリー・テ ーブル
(176)	CHARACTER	2	SITTCTSF	端末管理テーブル
(178)	CHARACTER	2	SITTSTSF	一時記憶域テーブル
(17A)	CHARACTER	2	SITXLTSF	トランザクション・リスト・ テーブル
(17C)	CHARACTER	2	SITMCTSF	モニター管理テーブル
(17E)	CHARACTER	2	*	予約
DSA サイズ、クッション・サイズ、およびストレージ保護パラメーター				
(180)	FULLWORD	4	SITDSA	DSA の上限



表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(184)	FULLWORD	4	SITEDSA	EDSA の上限
(188)	FULLWORD	4	SITCDSA	CDSASZE
(18C)	FULLWORD	4	SITUDSA	UDSASZE
(190)	FULLWORD	4	SITSDSA	SDSASZE
(194)	FULLWORD	4	SITRDSA	RDSASZE
(198)	FULLWORD	4	SITECDSA	ECDSASZE
(19C)	FULLWORD	4	SITEUDSA	EUDSASZE
(1A0)	FULLWORD	4	SITTRDUMAX	ダンプ・テーブル最大
(1A4)	FULLWORD	4	SITSYDUMAX	ダンプ・テーブル最大
(1A8)	BIT(8)	1	SITCICSF	ストレージ保護フラグ
(1A8)	1... ....		SITSTPRO	STGPROT 0=NO 1=YES
(1A8)	.1.. ....		SITCWAKY	CWAKEY 0=USER 1=CICS
(1A8)	..1. ....		SITTCTUA	TCTUAKEY 0=USER 1=CICS
(1A8)	...1. ...		SITRNTPGM	RENTPGM 0=PROT 1=NOPROT
(1A8)	.... 1...		SITTRNISO	TRANISO 0=NO 1=YES
(1A8)	.... .1..		SITCMDPRO	CMDPROT 0=NO 1=YES
(1A8)	.... ..1.		SITSLDYES	SLD? 0=NO 1=YES
(1A8)	.... ...1		*	予約
(1A9)	CHARACTER	3	*	予約
TS 主要制限				
(1AC)	UNSIGNED	4	SITTSLM	TS 主ストレージ制限
NUCLEUS MODULE SUFFICES THE FOLLOWING 7 FIELDS ARE USED BY CICS BUT THEY ARE NOT AVAILABLE TO THE USER				
(1B0)	CHARACTER	2	SITMCPSF	CICS によって設定される BMS MCP 接尾部
(1B2)	CHARACTER	2	SITRLRSF	CICS によって設定される BMS RLR 接尾部
(1B4)	CHARACTER	2	SITPBPSF	CICS によって設定される BMS PBP 接尾部
(1B6)	CHARACTER	2	SITM32SF	CICS によって設定される BMS M32 接尾部
(1B8)	CHARACTER	2	SITTPPSF	CICS によって設定される BMS TPP 接尾部

表 498. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1BA)	CHARACTER	2	SITIIPSF	CICS によって設定される BMS IIP 接尾部
(1BC)	CHARACTER	2	SITDSBSF	CICS によって設定される BMS DSB 接尾部
(1BE)	CHARACTER	2	SITTCPSF	端末管理プログラム (BTAM)
(1C0)	CHARACTER	2	*	予約
(1C2)	CHARACTER	2	*	予約
(1C4)	CHARACTER	2	*	予約
(1C6)	CHARACTER	2	SITDIPSF	データ交換オプション/接 尾部
(1C8)	CHARACTER	2	*	予約
(1CA)	CHARACTER	2	SITDL1	DL/I 接尾部
ISC の SIT パラメーター				
(1CC)	CHARACTER	2	SITISCSF	汎用 ISC 接尾部
(1CE)	CHARACTER	2	*	予約
(1D0)	CHARACTER	2	*	予約
(1D2)	CHARACTER	2	*	予約
実行インターフェースの SIT オプション				
(1D4)	CHARACTER	2	*	予約
(1D6)	CHARACTER	6	*	予約
(1DC)	CHARACTER	8	SITTBPX6	TBP 出口プログラム 6
(1E4)	CHARACTER	8	SITGRNME	汎用リソース・アプリケー ション ID
(1EC)	CHARACTER	8	SITTBPX1	TBP 出口プログラム 1
(1F4)	CHARACTER	8	SITTBPX2	TBP 出口プログラム 2
(1FC)	CHARACTER	6	*	予約
始動オプション				
(202)	CHARACTER	1	SITSTRTA	START(Y N) で ALL が指定 済み *
(203)	CHARACTER	1	SITSTART	CICS/ESA 始動オプション

表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
'A' - START=AUTO 'U' - START=(AUTO,ALL) 'S' - START=STANDBY 'T' - START=(STANDBY,ALL) 'C' - START=COLD 'I' - START=(COLD,ALL) 'I' - START=INITIAL 'I' - START=(INITIAL,ALL) 'E' - START=EMER 'R' - START=(EMER,ALL) 'W' - START=WARM 'H' - START=(WARM,ALL)				
(204)	CHARACTER	1	SITIND	緊急標識
(205)	CHARACTER	1	SITFEPOP	FEPI が必要 Y/N
SITFEPIN CONSTANT('Y') - 必要 SITFEPOU CONSTANT('N') - 不在				
(206)	CHARACTER	1	SITSINIT	START=INITIAL 標識
SITSINIY CONSTANT('Y') - はい、SITSTART=I を修飾 SITSININ CONSTANT('N') - いいえ				
(207)	BIT(8)	1	SITSOFFS	OFFSITE 設定:-
(207)	1... ..		SITOFFSI	これはオフサイト再始動です。
(207)	.111 1111		*	予約
(208)	BIT(8)	1	SITDCTOP	TDINTRA オプション状況
(208)	1... ..		SITINTRA	TDINTRA=EMPTY が指定済み
(208)	.111 1111		*	予約
(209)	BIT(8)	1	SITFSSTA	機能シップ開始オプション
(209)	1... ..		SITFSSTY	リンク類縁性が必要
(209)	.111 1111		*	予約
(20A)	BIT(8)	1	*	予約 - 以前は TD サブタスキング
@R302C				
(20B)	UNSIGNED	1	SITICPOP	始動オプション
(20C)	UNSIGNED	1	SITTSPOP	始動オプション
(20D)	CHARACTER	1	SITDBCOP	DBCTL 接続が必要 Y N
(20E)	CHARACTER	1	SITDB2OP	DB2 接続が必要 Y N
(20F)	UNSIGNED	1	SITBMSOP	始動オプション
(210)	CHARACTER	1	SITMQOP	MQ 接続が必要 Y N
(211)	BIT(8)	1	SITFEAT	その他の機能

表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(211)	1... ....		SITFEAWB	Web インターフェース 機能
(211)	.1.. ....		*	予約
(211)	..1. ....		*	予約
(211)	...1. ...		*	予約
(211)	.... 1...		*	予約
(211)	.... .1..		*	予約
(211)	.... ..1.		*	予約
(211)	.... ...1		*	予約
(212)	UNSIGNED	1	SITPSOPT	システム・スプーリング・オプション
(213)	CHARACTER	1	SITPSID	特殊機構 ID
(214)	CHARACTER	1	SITPSCLS	特殊機構クラス
(215)	CHARACTER	4	SITGMMNM	Good Morning トランザクション
(219)	CHARACTER	4	SITGNITE	Good Night トランザクション
(21D)	BIT(8)	1	SITGMGN_OPT	GM/GN トランザクション・オプション
(21D)	1... ....		SITGNITE_DISCARD	GN トランザクション DISCARD
(21D)	.1.. ....		SITGMMNM_DISCONNECT	GM トランザクション DISCONNECT
(21D)	..1. ....		*	予約
(21D)	...1. ...		*	予約
(21D)	.... 1...		*	予約
(21D)	.... .1..		*	予約
(21D)	.... ..1.		*	予約
(21D)	.... ...1		*	予約
最大タスク数				
(21E)	HALFWORD	2	SITMXOTS	オープン TCB 最大制限
(220)	HALFWORD	2	SITMXTSK	最大タスク数、パック 10 進数 *
シャットダウン補助トランザクション				
(222)	CHARACTER	4	SITSDTRN	SHUT DOWN TRANSACTION

表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(226)	CHARACTER	8	SITNCPLD	NAMED COUNTER POOL DEFAULT
(22E)	CHARACTER	8	SITCODPG	デフォルトの文書コード・ ページ
VALUES FROM OLD DFHTCT TYPE=INITIAL MACRO				
(236)	CHARACTER	2	*	予約
(238)	ADDRESS	4	SITGMTAD	Good morning メッセージ のアドレス
(23C)	CHARACTER	4	SITSYSID	ローカル・システムのエン トリー名
(240)	HALFWORD	2	SITRAPL	VTAM 任意受信の RPL 数
(242)	HALFWORD	2	SITRAMAX	任意受信の最大入出力域
(244)	HALFWORD	2	SITOPNDL	最大 opndst/clsdst 数
(246)	BIT(8)	1	SITACMTH	アクセス方式フラグ
(246)	1... ..		SITVTAM	VTAM=YES
(246)	.1.. ..		SITLGNMS	LOGONMSG=YES
(246)	..1. ....		*	予約
(246)	...1. ...		*	予約
(246)	.... 1...		SITTCPIP	TCPIP=YES
(246)	.... .1..		*	予約 (以前は IIOPLISTENER) R41257C
(246)	.... ..1.		*	予約
(246)	.... ...1		*	予約
(247)	BIT(8)	1	SITRESP	論理装置の応答タイプ
(247)	1... ..		SITFME	機能管理の末尾
(247)	.1.. ..		SITRRN	到達したリカバリー・ノ ード
(247)	..1. ....		*	予約
(247)	...1. ...		*	予約
(247)	.... 1...		*	予約
(247)	.... .1..		*	予約
(247)	.... ..1.		*	予約
(247)	.... ...1		*	予約
単一キー検索テーブル				

表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(248)	CHARACTER	624	SITSKRTB	39 キー x 16 バイト SKR コマンド・テーブル
その他のサイズおよびカウンター				
(4B8)	HALFWORD	2	SITTD BNO	I/P TD のバッファの数
(4BA)	HALFWORD	2	SITTD SNO	I/P TD のストリングの数
(4BC)	HALFWORD	2	SITTS BNO	補助 TS のバッファの数
(4BE)	HALFWORD	2	SITTS SNO	補助 TS のストリングの数
(4C0)	FULLWORD	4	SITVMXWE	自動インストール WE の最大数
(4C4)	CHARACTER	8	SITVAXIT	自動インストール・ユーザー・プログラム名
(4CC)	CHARACTER	8	SITTB PX3	TBP 出口プログラム 3
(4D4)	CHARACTER	8	SITTB PX4	TBP 出口プログラム 4
(4DC)	CHARACTER	8	SITTB PX5	TBP 出口プログラム 5
(4E4)	CHARACTER	8	SITUOWNQ	UOW ネットワーク品質 (VTAM=NO)
(4EC)	CHARACTER	1	SITVAICN	コンソール自動インストール (YES NO AUTO)
(4ED)	BIT(8)	1	SITCSMOP	CPSMCONN 要求/タイプ
(4ED)	1... ....		SITCSMCM	
(4ED)	.1.. ....		SITCSMNO	
(4ED)	..1. ....		SITCSMLM	
(4ED)	...1. ...		SITCSMWU	
(4ED)	.... 1...		SITCSMRM	
(4ED)	.... .1..		*	CPSM のために予約済み
(4ED)	.... ..1.		*	CPSM のために予約済み
(4ED)	.... ...1		*	CPSM のために予約済み
(4EE)	CHARACTER	2	*	RESERVED
XRF - アクティブおよびバックアップの定義				
(4F0)	CHARACTER	1	SITXRFFN	XRF 機能
(4F1)	CHARACTER	1	SITXRSNS	CICS (XRF) サインオン状態
(4F2)	CHARACTER	8	SITGAPLD	汎用アプリケーション ID
(4FA)	CHARACTER	8	SITSAPLD	特定のアプリケーション ID
XRF - アクティブの定義				

表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(502)	HALFWORD	2	*	予約
(504)	FULLWORD	4	SITPDI	アクション遅延間隔
XRF - バックアップの定義				
(508)	CHARACTER	1	SITTAKE	テークオーバー・オプション
(509)	CHARACTER	8	SITCLT	コマンド・リスト・テーブル
(509)	CHARACTER	6	*	- 接頭部
(50F)	CHARACTER	2	SITCLTSF	- 接尾部
(511)	CHARACTER	3	*	予約
(514)	FULLWORD	4	SITADI	アクション遅延間隔
(518)	FULLWORD	4	SITJDI	JES 遅延間隔
(51C)	CHARACTER	4	SITRMTRN	リカバリー・トランザクション
XRF - 両方の定義と XRF=NO				
(520)	FULLWORD	4	SITACOND	自動接続遅延
再構築のために予約済み				
(524)	BIT(8)	1	SITPMERR	初期設定パラメーター・エラー
(524)	1... ....		SITPMACT	op
(524)	.1.. ....		SITPMIGN	
(524)	..1. ....		SITPMABN	
(524)	...1. ...		*	予約
(524)	.... 1...		*	予約
(524)	.... .1..		*	予約
(524)	.... ..1.		*	予約
(524)	.... ...1		*	予約
(525)	BIT(8)	1	SITNEW	NEWSIT= オーバーライド?
(525)	1... ....		SITNEWY	
(525)	.1.. ....		*	予約
(525)	..1. ....		*	予約
(525)	...1. ...		*	予約
(525)	.... 1...		*	予約

表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(525)	....1..		*	予約
(525)	....1.		*	予約
(525)	....1		*	予約
(526)	BIT(8)	1	SITXSIGN	XRF サインオン・バイト
(526)	1... ..		SITXSFR	強制サインオンの要求
(526)	.1.. ..		*	予約
(526)	..1. ....		*	予約
(526)	...1. ...		*	予約
(526)	...1...		*	予約
(526)	....1..		*	予約
(526)	....1.		*	予約
(526)	....1		*	予約
(527)	BIT(8)	1	SITMISC	その他のビット
(527)	1... ..		SITRAPLF	RAPOOL FORCE が指定済み
(527)	.1.. ....		SITICMNR	AUTORESETTIME=YES
(527)	..1. ....		SITICARI	AUTORESETTIME=IMMEDIATE
(528)	FULLWORD	4	SITXSFI	PS/XRF サインオンのタイムアウト
(52C)	FULLWORD	4	*	予約
(530)	CHARACTER	8	SITAXI	AXI テーブル
(530)	CHARACTER	6	*	- 接頭部 (DFHAXI またはブランク)
(536)	CHARACTER	2	SITAXISF	- 接尾部
(538)	CHARACTER	8	SITDRPGN	動的ルーティング・プログラム
(540)	HALFWORD	2	SITHRAPL	HPO rapool 値
(542)	HALFWORD	2	*	予約
(544)	CHARACTER	4	SITRTRN2	XRF サインオン・トランザクション
(548)	CHARACTER	4	SITDRTRN	動的ルーティング・トランザクション *
SIT オーバーライド存在ビット - SIT フィールドごとに 1 つ				
(54C)	CHARACTER	44	SIT_EXISTENCE_BITS	
(54C)	BIT(8)	1	*	



表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(54C)	1... ....		SITOPSYS_X	「オペレーティング・システム・レベル (Operating system level)」
(54C)	.1.. ....		SITOPREL_X	オペレーティング・システムのリリース
(54C)	..1. ....		SITCICS_X	CICS システム
(54C)	...1. ...		SITCIREL_X	CICS リリース
(54C)	.... 1...		SITLEN_X	SIT の長さ
(54C)	.... .1..		SITCWA_X	WRKAREA= 存在ビット
(54C)	.... ..1.		DFHDDL_X	DL/I リンク・リストのアドレス
(54C)	.... ...1		DFHAPT_X	予約
(54D)	BIT(8)	1	*	通信域のアドレス
(54D)	1... ....		SITCOMA_X	
(54D)	.1.. ....		SITOVRPM_X	オーバーライド・パラメータのアドレス
(54D)	..1. ....		*	予約
(54D)	...1. ...		SITSRPAE_X	予約
(54D)	.... 1...		SITPRVMA_X	PRVMOD= 存在ビット
(54D)	.... .1..		SITICVAL_X	ICV= 存在ビット
(54D)	.... ..1.		SITRICVL_X	ICVR= 存在ビット
(54D)	.... ...1		SITDFINT_X	LGDFINT= ビットのために予約済み
(54E)	BIT(8)	1	*	ICVTSD= 存在ビット
(54E)	1... ....		SITTSDTI_X	
(54E)	.1.. ....		SITFTIMO_X	FTIMEOUT= 存在ビット
(54E)	..1. ....		SITQTIMO_X	QUIESTIM= 存在ビット
(54E)	...1. ...		SITSYDUMAX_X	SYDUMAX= 存在ビット
(54E)	.... 1...		SITTRDUMAX_X	TRDUMAX= 存在ビット
(54E)	.... .1..		SITTRTSZ_X	TRTABSZ= 存在ビット
(54E)	.... ..1.		*	予約
(54E)	.... ...1		SITAKPFR_X	AKPFREQ= 存在ビット
(54F)	BIT(8)	1	*	DBP= 存在ビット
(54F)	1... ....		SITDBLBL_X	
(54F)	.1.. ....		SITSRCVY_X	STGRCVY= 存在ビット
(54F)	..1. ....		*	予約

表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(54F)	...1. ...		SITPSDI_X	PSDI= 存在ビット
(54F)	... 1...		*	予約
(54F)	... .1..		SITTSTG_X	SVC= 存在ビット
(54F)	... ..1.		SITSVSNO_X	
(54F)	... ...1		SITSISNO_X	
(550)	BIT(8)	1	*	FLDSEP= 存在ビット
(550)	1... ....		SITFLDSP_X	
(550)	.1.. ....		SITSTR_X	
(550)	..1. ....		SITUTR_X	USERTR= 存在ビット
(550)	...1. ...		SITITR_X	INTTR= 存在ビット
(550)	... 1...		SITGTR_X	GTFTR= 存在ビット
(550)	... .1..		SITATR_X	AUXTR= 存在ビット
(550)	... ..1.		SITASW_X	AUXTRSW= 存在ビット
(550)	... ...1		*	予約
(551)	BIT(8)	1	*	DUMP 存在ビット
(551)	1... ....		SITSDUMP_X	DUMP= 存在ビット
(551)	.1.. ....		SITDMPDS_X	DUMPDS= 存在ビット
(551)	..1. ....		SITDMPRT_X	DURETRY= 存在ビット
(551)	...1. ...		SITDMPSW_X	DUMPSW= 存在ビット
(551)	... 1...		SITMSGCS_X	MSGCASE= 存在ビット
(551)	... .1..		SITGRNME_X	GRNAME= 存在ビット
(551)	... ..1.		SITDAE_X	DAE= 存在ビット
(551)	... ...1		*	予約
(552)	BIT(8)	1	*	PRINT= 存在ビット
(552)	1... ....		SITPRINT_X	
(552)	.1.. ....		SITMSGLV_X	
(552)	..1. ....		SITPL1_X	RUWAPOOL が存在
(552)	...1. ...		SITRUWPL_X	
(552)	... 1...		SITDTYMD_X	
(552)	... .1..		SITDTDMY_X	DATFORM=DDMMYY が存在
(552)	... ..1.		SITDTMDY_X	DATFORM=MMDDYY が存在
(552)	... ...1		SITVSPLI_X	

表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(553)	BIT(8)	1	*	IRC= 存在ビット
(553)	1... ..		SITIRCS_X	
(553)	.1.. ..		SITHPO_X	
(553)	..1. ....		SITLPA_X	
(553)	...1. ...		*	予約
(553)	.... 1...		SITEODI_X	EODI= 存在ビット
(553)	.... .1..		SITTCAMO_X	TCAM= 存在ビット
(553)	.... ..1.		*	予約
(553)	.... ...1		SITTRAPO_X	TRAP= 存在ビット
(554)	BIT(8)	1	*	MN= 存在ビット
(554)	1... ..		SITMONY_X	
(554)	.1.. ..		SITMONPR_X	
(554)	..1. ....		SITMONEX_X	
(554)	...1. ...		SITMONRS_X	MNRES= 存在ビット
(554)	.... 1...		SITMONID_X	MNIDN= 存在ビット
(554)	.... .1..		SITPGCPY_X	PGCOPY= 存在ビット
(554)	.... ..1.		SITPGPRG_X	PGPURGE= 存在ビット
(554)	.... ...1		SITPGRET_X	PGRET= 存在ビット
(555)	BIT(8)	1	*	PRGDLAY= 存在ビット
(555)	1... ..		SITFCOMP_X	
(555)	.1.. ..		SITPRGD_X	
(555)	..1. ....		SITALGN_X	
(555)	...1. ...		SITNDDS_X	NODDS= 存在ビット
(555)	.... 1...		SITMCTSF_X	MCT= 存在ビット
(556)	BIT(8)	1	*	CDSASZE 存在ビット
(556)	1... ..		SITCDSA_X	
(556)	.1.. ..		SITUDSA_X	
(556)	..1. ....		SITSDSA_X	
(556)	...1. ...		SITRDSA_X	RDSASZE 存在ビット
(556)	.... 1...		SITECDSA_X	ECDSASZE 存在ビット
(556)	.... .1..		SITEUDSA_X	EUDSASZE 存在ビット
(556)	.... ..1.		SITESDSA_X	ESDSASZE 存在ビット
(556)	.... ...1		SITERDSA_X	ERDSASZE 存在ビット
(557)	CHARACTER	1	*	予約 *

表 498. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(558)	FULLWORD	4	*	予約
(55C)	BIT(8)	1	*	予約
(55C)	1... ....		*	
(55C)	.1.. ....		SITSTRTA_X	予約
(55C)	..1. ....		*	
(55C)	...1. ...		SITSTART_X	START= 存在ビット
(55C)	.... 1...		SITIND_X	TCT 開始オプション
(55C)	.... .1..		SITTCTOP_X	
(55C)	.... ..1.		SITDCTOP_X	DCT 開始オプション
(55C)	.... ...1		*	予約
(55D)	BIT(8)	1	*	PPT 開始オプション
(55D)	1... ....		SITPPTOP_X	
(55D)	.1.. ....		SITPCTOP_X	PCT 開始オプション
(55D)	..1. ....		SITCSAOP_X	CSA 開始オプション
(55D)	...1. ...		SITICPOP_X	ICP 開始オプション
(55D)	.... 1...		SITTSPOP_X	TSP 開始オプション
(55D)	.... .1..		*	予約
(55D)	.... ..1.		SITBMSOP_X	BMS 開始オプション
(55D)	.... ...1		*	予約
(55E)	BIT(8)	1	*	MAXSSLTCBS オーバーラ イドのコード化
(55E)	1... ....		SITMXSTS_X	
(55E)	.1.. ....		*	予約
(55E)	..1. ....		*	予約
(55E)	...1. ...		*	予約
(55E)	.... 1...		*	予約
(55E)	.... .1..		SITPMULT_X	PYTRAGE= 存在ビット
(55E)	.... ..1.		SITSBTSK_X	SUBTSKS= 存在ビット
(55E)	.... ...1		SITGMMNM_X	GMTRAN= 存在ビット
(55F)	BIT(8)	1	*	予約 (wbhttp 不要)
(55F)	1... ....		*	
(55F)	.1.. ....		SITMXTSK_X	MXT= 存在ビット
(55F)	..1. ....		SITWBTIP_X	WEBDELAY(1) 存在ビット
(55F)	...1. ...		SITWBGCI_X	WEBDELAY(2) 存在ビット

表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(55F)	....1...		SITFEAT1_X	その他の機能 1
(55F)	....1..		SITFEAT2_X	その他の機能 2
(55F)	....1.		SITFEAT3_X	その他の機能 3
(55F)	....1		SITFEAT4_X	その他の機能 4
(560)	BIT(8)	1	*	その他の機能 5
(560)	1... ..		SITFEAT5_X	
(560)	.1.. ..		SITFEAT6_X	
(560)	..1. ....		SITFEAT7_X	
(560)	...1. ...		SITFEAT8_X	
(560)	....1...		SITGMTAD_X	CSECT アドレス
(560)	....1..		SITSYSID_X	SYSIDNT= 存在ビット
(560)	....1.		SITRAPL_X	RAPOOL= 存在ビット
(560)	....1		SITHRAPL_X	HPO RAPOOL= 存在ビット
(561)	BIT(8)	1	*	OPNDLIM= 存在ビット
(561)	1... ..		SITOPNDL_X	
(561)	.1.. ..		SITVTAM_X	
(561)	..1. ....		SITLGNMS_X	
(561)	...1. ...		SITSKRTB_X	
(561)	....1...		SITTDBNO_X	
(561)	....1..		SITTDNO_X	
(561)	....1.		SITTSBNO_X	
(561)	....1		SITTSSNO_X	TS= 存在ビット開始
(562)	BIT(8)	1	*	AIQMAX= 存在ビット
(562)	1... ..		SITVMXWE_X	
(562)	.1.. ..		SITVAXIT_X	
(562)	..1. ....		SITRAPLF_X	
(562)	...1. ...		*	
(562)	....1...		*	
(562)	....1..		SITUOWNQ_X	
(562)	....1.		SITXRFFN_X	
(562)	....1		SITXRSNS_X	APPLID= 存在ビット
(563)	BIT(8)	1	*	
(563)	1... ..		SITGAPLD_X	

表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(563)	.1.. ....		SITSAPLD_X	APPLID= 存在 2 番目
(563)	..1. ....		SITPDI_X	PDI= 存在ビット
(563)	...1. ...		SITTAKE_X	TAKEOVR= 存在ビット
(563)	.... 1...		SITCLT_X	CLT= 存在ビット
(563)	.... .1..		SITCLTSF_X	CLT= 存在ビット
(563)	.... ..1.		SITADI_X	ADI= 存在ビット
(563)	.... ...1		SITJDI_X	JESDI= 存在ビット
(564)	BIT(8)	1	*	RMTRAN= 存在ビット
(564)	1... ....		SITRMTRN_X	
(564)	.1.. ....		SITPMERR_X	
(564)	..1. ....		SITNEW_X	
(564)	...1. ...		SITDSRPM_X	
(564)	.... 1...		SITTRNTY_X	
(564)	.... .1..		SITTRNSZ_X	
(564)	.... ..1.		SITAXI_X	
(564)	.... ...1		SITLANGS_X	
(565)	BIT(8)	1	*	STNTR= 存在ビット 標準
(565)	1... ....		SITGTRST_X	
(565)	.1.. ....		SITGTRSP_X	
(565)	..1. ....		SITMROB_X	
(565)	...1. ...		SITTCUA_X	
(565)	.... 1...		SITINIT_X	
(565)	.... .1..		SITDISM_X	
(565)	.... ..1.		SITSTRCD_X	
(565)	.... ...1		SITUDTIM_X	UDTIM 存在ビット
(566)	BIT(8)	1	*	LUITTIME 存在ビット
(566)	1... ....		SITLUIT_X	
(566)	.1.. ....		SITDSA_X	
(566)	..1. ....		SITEDSA_X	
(566)	...1. ...		SITLLACP_X	
(566)	.... 1...		SITSLD_X	
(566)	.... .1..		SITGRPL2_X	
(566)	.... ..1.		SITGRPL3_X	GRPLIST = 存在ビット 3

表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(566)	....1		SITGRPL4_X	GRPLIST = 存在ビット 4
(567)	BIT(8)	1	*	リモート削除のアイドル時間 リモート削除インターバル CMDPROT が存在 TCTUAKEY が存在 CWAKEY が存在 STORPROT が存在 RENTPGM が存在 TRANISO が存在
(567)	1... ..		SITREMDL_X	
(567)	.1.. ..		SITREMDI_X	
(567)	..1. ....		SITCMDPRO_X	
(567)	...1. ...		SITTCUAKY_X	
(567)	....1...		SITCWAKY_X	
(567)	....1..		SITSTPRO_X	
(567)	....1.		SITRNTPGM_X	
(567)	....1		SITTRNISO_X	
(568)	BIT(8)	1	*	会話モニターが存在 同期点モニターが存在 MNTIME が存在 頻度モニターが存在 以前は MNSUBSYS (廃止) PG 自動インストール状態 PG 自動インストール・カタログ PG 自動インストール出口
(568)	1... ..		SITMONCO_X	
(568)	.1.. ..		SITMONSY_X	
(568)	..1. ....		SITMONTM_X	
(568)	...1. ...		SITMONFR_X	
(568)	....1...		*	
(568)	....1..		SITAPGM_X	
(568)	....1.		SITACTG_X	
(568)	....1		SITAPXT_X	
(569)	BIT(8)	1	*	FORCEQR オーバーライドのコード化 MAXOPENTCBS オーバーライド 予約 MAXXPTCBS オーバーライド MAXSOCKETS オーバーライドのコード化 STATEOD オーバーライドのコード化 STATINT オーバーライドのコード化 AUTODST オーバーライドのコード化
(569)	1... ..		SITFRCQR_X	
(569)	.1.. ..		SITMXOTS_X	
(569)	..1. ....		*	
(569)	...1. ...		SITMXXTS_X	
(569)	....1...		SITMXSOC_X	
(569)	....1..		SITSTEOD_X	
(569)	....1.		SITSTINT_X	
(569)	....1		SITAUTST_X	

表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(56A)	BIT(8)	1	*	予約、JVMLEVEL0TRAC
(56A)	1... ....		*	
(56A)	.1.. ....		*	
(56A)	..1. ....		*	
(56A)	...1. ...		*	
(56A)	.... 1...		*	
(56A)	.... .1..		*	
(56A)	.... ..1.		*	
(56A)	.... ...1		SITICMNR_X	AUTORESETTIME オーバーライドのコード化
(56B)	BIT(8)	1	*	DEBUGTOOL オーバーライドのコード化
(56B)	1... ....		SITDEBU0_X	
(56B)	.1.. ....		SITINFO_X	
(56B)	..1. ....		SITTSMLM_X	
(56B)	...1. ...		SITNIST_X	
(56B)	.... 111.		*	
(56B)	.... ...1		SITNQRNL_X	
(56C)	BIT(8)	1	*	HTTPSERVERHDR のコード化
(56C)	1... ....		SITSVRHDR_X	
(56C)	.1.. ....		SITUAHDR_X	
(56C)	..1. ....		SITSOTUN_X	
(56C)	...1 1...		*	
(56C)	.... .1..		SITWLMHS_X	
(56C)	.... ..1.		SITWLMHI_X	
(56C)	.... ...1		SITWLMHA_X	
(56D)	CHARACTER	11	*	予備 - 位置合わせ
次のテーブルでは、標準トレースの 64 トレース選択度ビットが定義されます。ドメインごとに 1 つのビットがあります。				
(578)	BIT(64)	8	SITTRXST	標準トレースが存在
次のテーブルでは、特殊トレースの 64 トレース選択度ビットが定義されます。ドメインごとに 1 つのビットがあります。				



表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(580)	BIT(64)	8	SITTRXSP	特殊トレースが存在
トレース選択度テーブル				
(588)	CHARACTER	1024	SITTRSTB	テーブルの先頭
(588)	BIT(64)	8	SITTRSTN (64)	標準トレース・フラグ
(788)	BIT(64)	8	SITTRSPC (64)	特殊トレース・フラグ
各国語リスト				
(988)	CHARACTER	36	SITLANGS	各国語リスト
CSD パラメーター				
(9AC)	CHARACTER	44	SITCSDSN	CSDDSN ie 44 文字の DSNAME
(9D8)	FULLWORD	4	SITCSDST	CSDSTRNO
(9DC)	FULLWORD	4	SITCSDBI	CSDBUFNI
(9E0)	FULLWORD	4	SITCSDBD	CSDBUFND
(9E4)	HALFWORD	2	SITCSDLS	CSDLSRNO
(9E6)	HALFWORD	2	SITCSDJI	CSDJID
(9E8)	HALFWORD	2	SITCSDFR	CSDFRLOG
(9EA)	BIT(8)	1	SITCSDRC	CSDRECOV
(9EB)	BIT(8)	1	SITCSIMG	CSDIMAGE
(9EC)	BIT(8)	1	SITCSDAC	CSDACC
(9ED)	BIT(8)	1	SITCSDIS	CSDDISP
(9EE)	BIT(8)	1	*	RLS フラグ
(9EE)	1... ....		SITCSRLS	CSD で RLS を使用
(9EE)	.1.. ....		SITCSNRI	保全性 = 非コミット
(9EE)	..1. ....		SITCSCR	保全性 = 整合
(9EE)	...1. ...		SITCSRR	保全性 = 反復可能
(9EE)	.... 1111		*	予約
(9EF)	BIT(8)	1	SITFCFLG	FC フラグ
(9EF)	1... ....		SITRLS	この CICS に対して RLS が有効
(9EF)	.1.. ....		SITRTOL	プール・ビルドでの RLS ファイル
(9EF)	..1. ....		SITFCNRR	非 RLS での LOG の無視
(9EF)	...1 1...		*	予約

表 498. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(9EF)	....1..		SITFCTH	FC スレッド・セーフが有効
(9EF)	....1.		*	予約
(9EF)	....1		SITCILK	この CICS に対して CI ロックが設定済み
AILDELAY キーワード				
(9F0)	CHARACTER	4	SITDDL	AIDELAY DELETE DELAY TIME
CLSDSTP キーワード				
(9F4)	CHARACTER	1	SITCLSP	CLSDST NOTIFY/ NONOTIFY
LLACOPY キーワード				
(9F5)	BIT(8)	1	SITLLACP	LLACOPY OPTION
(9F5)	1... ..		SITLLAY	LLACOPY=YES
(9F5)	.1.. ..		SITLLAN	LLACOPY=NO
(9F5)	..1. ....		SITLLANC	LLACOPY=NEWCOPY
PGAIPGM キーワード				
(9F6)	CHARACTER	1	SITAPGM	PG 自動インストール状態
PGAICTLG キーワード				
(9F7)	CHARACTER	1	SITACTG	PG 自動インストール・カタログ
PGAEXIT キーワード				
(9F8)	CHARACTER	8	SITAPXT	PG 自動インストール出口
拡張 GRPLIST パラメーター				
(A00)	CHARACTER	8	SITGRPL2	SPI グループ・リスト 2
(A08)	CHARACTER	8	SITGRPL3	SPI グループ・リスト 3
(A10)	CHARACTER	8	SITGRPL4	SPI グループ・リスト 4
端末アイドル時間のキーワード				
(A18)	UNSIGNED	4	SITREMDL	リモート削除のアイドル時間
間隔のキーワード				
(A1C)	CHARACTER	4	SITREMDI	リモート削除インターバル

表 498. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
SIT の RLS セクション				
(A20)	UNSIGNED	2	SITFTIMO	RLS タイムアウト
(A22)	UNSIGNED	2	SITQTIMO	RLS 静止タイムアウト
分散 ルーティング・プログラム				
(A24)	CHARACTER	8	SITDSPGN	分散ルーティング・プログラム
SECURE SOCKETS LAYER パラメーター				
(A2C)	UNSIGNED	4	SITSSLTI	SSL V3 タイムアウト値
(A30)	UNSIGNED	1	SITSSCCH	SSLCACHE 1=CICS 2=シスプレックス
(A31)	UNSIGNED	3	*	予約
(A34)	HALFWORD	2	SITSSCRP	CRL サーバー・ポート番号
(A36)	HALFWORD	2	SITSSCRN	CRL サーバーの長さ
(A38)	CHARACTER	256	SITSSCRL	CRL LDAP サーバーの名前
(B38)	CHARACTER	48	SITSSKYF	SSL 鍵リング
(B68)	HALFWORD	2	SITMXSSL	最大 S8 TCB (MAXSSLTCBS)
(B6A)	HALFWORD	2	*	予約済み
MAXSOCKET パラメーター				
(B6C)	UNSIGNED	4	SITMAXSOCKS	MAXSOCKETS
(B70)	FULLWORD	4	*	位置合わせ
(B74)	UNSIGNED	4	SITBRMAXKEEPTIME	BRMAXKEEPTIME
(B78)	CHARACTER	1	SITAIBRIDGE	AIBRIDGE 可/自動
(B79)	CHARACTER	3	*	予約
(B7C)	CHARACTER	4	SITSTEOD	ST 1 日の終わり (0HHMMSSC)
(B80)	CHARACTER	4	SITSTINT	ST 間隔 (0HHMMSSC)
(B84)	CHARACTER	8	*	予約
DISPATCHER パラメーター				
(B8C)	HALFWORD	2	*	予約
(B8E)	HALFWORD	2	SITMXXTS	最大 XPLink TCB 制限
(B90)	CHARACTER	8	*	予約

表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
JVM トレース・オプション・ストリング				
(B98)	ADDRESS	4	*	予約
JVMPROFILEDIR - JVM プロファイルの HFS のディレクトリー				
(B9C)	CHARACTER	244	SITJVMPD	JVMPROFILEDIR
JVM クラス・キャッシュ				
(C90)	CHARACTER	8	*	予約
(C98)	CHARACTER	8	*	予約
(CA0)	CHARACTER	1	*	予約
(CA1)	CHARACTER	3	*	位置合わせのために予約済み
DEBUGTOOL キーワードと INFOCENTER キーワード				
(CA4)	BIT(8)	1	SITDBTL	DEBUGTOOL 設定
(CA4)	1... ..		SITDBTLY	デバッグ・ツールが必要
(CA4)	.1.. ..		SITINFOY	Infocentre URL が指定済み
(CA4)	..11 1111		*	予約
(CA5)	BIT(24)	3	*	予約
(CA8)	CHARACTER	256	SITINFOC	infocentre の URL
DFHCNV のシステム・デフォルト				
(DA8)	FULLWORD	4	SITCLICP	デフォルトの CLINTCP 索引
(DAC)	FULLWORD	4	SITSRVCP	デフォルトの SRVERCP 索引
LOCAL CCSID パラメーター				
(DB0)	FULLWORD	4	SITCCSID	領域全体のデフォルト CCSID
XCF グループ名				
(DB4)	CHARACTER	8	SITXCFGP	XCF グループ名
USSCONFIG ディレクトリー				
(DBC)	ADDRESS	4	SITUSS_CONFIG_ADDR	USSCONFIG 拡張のアドレス
USSHOME ディレクトリー名				

表 498. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(DC0)	UNSIGNED	1	SITCHOML	USSHOME の長さ
(DC1)	CHARACTER	255	SITCHOME	USSHOME ディレクトリー
NISTSP800131A キーワード				
(EC0)	BIT(8)	1	SITNIST800	NIST800-131A
(EC0)	1... ..		SITNIST800131A	
(EC0)	.111 1111		*	予約
SOTUNING				
(EC1)	BIT(8)	1	SITSOTUN	限界時に acc を遅延
(EC1)	1... ..		SITSOTDA	
(EC1)	.1... ..		SITSOTNP	限界時に pers をオフ
(EC1)	..1. ....		SITSOTPD	定期的切断
(EC1)	...1 1111		*	予約
(EC2)	CHARACTER	6	*	予約 - 位置合わせ
HTTPSERVERHDR 値と HTTPUSRAGENTHDR 値				
(EC8)	CHARACTER	64	SITSVRHDR	HTTPSERVERHDR 値
(F08)	CHARACTER	64	SITUAHDR	HTTPUSRAGENTHDR 値
(F48)	CHARACTER	0	DFHSITEA	テーブル・ラベルの末尾

再定義されたトレース選択度テーブル

表 499.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(588)	STRUCTURE	1024	SITTRSTA	テーブルの再定義
(588)	BIT(64)	8	SITTRST1 (15)	最初の 15 ドメインの標準 トレース・フラグ
(600)	BIT(64)	8	SITAPSTN	AP 標準トレース・フラグ
(608)	BIT(64)	8	SITA1STN	A1 標準トレース・フラグ
(610)	BIT(64)	8	SITA2STN	A2 標準トレース・フラグ
(618)	BIT(64)	8	SITTRST2 (46)	次の 46 ドメインの標準 トレース・フラグ
(788)	BIT(64)	8	SITTRSP1 (15)	最初の 15 ドメインの特殊 トレース・フラグ
(800)	BIT(64)	8	SITAPSPC	AP 特殊トレース・フラグ
(808)	BIT(64)	8	SITA1SPC	A1 特殊トレース・フラグ

表 499. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(810)	BIT(64)	8	SITA2SPC	A2 特殊トレース・フラグ
(818)	BIT(64)	8	SITTRSP2 (46)	次の 46 ドメインの特殊トレース・フラグ

## SIT の DL/I 拡張

表 500.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	DFHLISTA	フラグ値
(0)	BIT(8)	1	DLIFLG	
(0)	1... ....		*	予約
(0)	.1.. ....		*	予約
(0)	..1. ....		*	予約
(0)	...1. ...		*	予約
(0)	.... 1...		*	予約
(0)	.... .1..		*	予約
(0)	.... ..1.		DLIPSBCK	PSB 検査が必要
(0)	.... ...1		*	予約
(1)	BIT(8)	1	*	予約
(2)	CHARACTER	2	DLPDIRSF	PDIR 接尾部

## GOOD MORNING メッセージ

表 501.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	248	DFHGMMS	メッセージ長
(0)	HALFWORD	2	SITGMTXL	
(2)	CHARACTER	246	SITGMTXT	メッセージ番号
(2)	CHARACTER	13	*	
(F)	CHARACTER	19	*	デフォルト・メッセージ
(22)	CHARACTER	5	*	Trailer
(27)	CHARACTER	209	*	ファイラー
(F8)	CHARACTER	0	SITGMTXE	メッセージの末尾

## USSCONFIG 拡張 @D87597C

表 502.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	256	DFHCONFD	USSCONFIG の長さ
(0)	UNSIGNED	1	SITCONF DL	
(1)	CHARACTER	255	SITCONF D	USSCONFIG ディレクトリ

#### INITPARM チェーン構造

表 503.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	SITINIT	チェーンの次のエントリーを指す PTR
(0)	ADDRESS	4	INITC PTR	
(4)	CHARACTER	8	INITPGMID	INIT プログラム ID 名
(C)	UNSIGNED	1	INITPSLEN	INIT パラメーター・ストリングの長さ
(D)	CHARACTER	*	INITPSTRG	INIT パラメーター・ストリング

#### PRVMOD リスト

表 504.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	DFHPRVMOD	リスト長
(0)	FULLWORD	4	SITPRVML	
(4)	FULLWORD	4	SITPRVMN	モジュールの数
(8)	CHARACTER	*	SITPRVMNAME	モジュール名がここに存在

#### SITICPOP、SITSPOP、および SITBMSOP の開始標識

表 505.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1	SITSTOPT	ウォーム・スタート
(0)	1... ..		WARMST	
(0)	.1.. ..		COLDST	コールド・スタート
(0)	..1. ....		*	コールド実行
(0)	...1. ...		COLDEX	
(0)	.... 1...		*	

表 505. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	....1..		EMEREX	緊急スタート
(0)	....11		*	

## 定数

表 506.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
定数 TCUALOC (TCTTE ユーザー域のロケーション) 定数。SITTCUA				
1	CHARACTER	B	SITTCUAB	下
1	CHARACTER	A	SITTCUAA	任意
オペレーティング・システム定数。SITOPSYS				
1	CHARACTER	X	SITMVX	MVS/XA
リリース・レベル定数。SITOPREL 以下の定数のリストは完全なものではありません。 OPREL のその他の可能な値は、制御プログラムの 公式の製品名から同様に作成されます。				
1	HEX	11	SITE11	DOS/VSE リリース 1.1
1	HEX	12	SITE12	DOS/VSE リリース 1.2
1	HEX	13	SITE13	DOS/VSE リリース 1.3
1	HEX	37	SITM37	OS/MVS リリース 3.7
1	HEX	38	SITM38	OS/MVS リリース 3.8
1	HEX	17	SITX17	MVS/XA リリース 2.1.7
1	HEX	20	SITX20	MVS/XA リリース 2.2.0
1	HEX	21	SITX21	MVS/XA リリース 2.2.1
1	HEX	10	SITE10	MVS/ESA リリース 3.1.0
1	HEX	22	SITE22	MVS/ESA リリース 4.2.2
CICS システム定数。SITCICS				
1	CHARACTER	E	SITELS	予約
1	CHARACTER	F	SITFULL	全 CICS
CICS リリース定数。SITCIREL				
1	HEX	14	SITC14	バージョン 1、リリース 4
1	HEX	15	SITC15	バージョン 1、リリース 5
1	HEX	16	SITC16	バージョン 1、リリース 6



表 506. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	17	SITC17	バージョン 1、リリース 7
1	HEX	21	SITC21	バージョン 2、リリース 1
1	HEX	31	SITC31	バージョン 3、リリース 1
1	HEX	32	SITC32	バージョン 3、リリース 2
1	HEX	33	SITC33	バージョン 3、リリース 3
1	HEX	41	SITC41	バージョン 4、リリース 1
1	HEX	51	SITC51	バージョン 5、リリース 1
1	HEX	52	SITC52	バージョン 5、リリース 2
1	HEX	53	SITC53	バージョン 5、リリース 3
1	HEX	61	SITC61	バージョン 6、リリース 1
1	HEX	62	SITC62	バージョン 6、リリース 2
1	HEX	63	SITC63	バージョン 6、リリース 3
1	HEX	64	SITC64	バージョン 6、リリース 4
1	HEX	65	SITC65	バージョン 6、リリース 5
1	HEX	66	SITC66	バージョン 6、リリース 6
1	HEX	67	SITC67	バージョン 6、リリース 7
1	HEX	68	SITC68	バージョン 6、リリース 8
1	HEX	69	SITC69	バージョン 6、リリース 9
1	HEX	70	SITC70	バージョン 7、リリース 0
1	HEX	71	SITC71	バージョン 7、リリース 1
CICS モディフィケーション・レベル定数。SITCIMOD				
1	HEX	00	SITMOD00	モディフィケーション・レベル 0
1	HEX	01	SITMOD01	モディフィケーション・レベル 1
1	HEX	02	SITMOD02	モディフィケーション・レベル 2
1	HEX	03	SITMOD03	モディフィケーション・レベル 3
スプーラー制御定数。SITPSOPT				
1	HEX	80	YSPPOOL	スプーリング = 可
1	HEX	00	NSPOOL	スプーリング = 不可
XRF 機能およびサインオン状態定数。SITXRFFN および SITXRSNS				
1	CHARACTER	Y	SITXRFY	XRF 機能が有効

表 506. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	CHARACTER	N	SITXRFN	XRF 機能が無効
1	CHARACTER	N	SITXRNO	未サインオン
1	CHARACTER	A	SITXRACT	アクティブとしてサインオン済み
1	CHARACTER	B	SITXRALT	代替としてサインオン済み
XRF テークオーバー定数。SITTAKE				
1	CHARACTER	A	SITTAKEA	自動テークオーバー
1	CHARACTER	C	SITTAKEC	コマンド・テークオーバー
1	CHARACTER	M	SITTAKEM	手動テークオーバー
SITCSDRC、SITCSDAC、および SITCSDIS の CSD 定数				
1	HEX	80	SITCSRCA	All (すべて)
1	HEX	40	SITCSRCN	なし
1	HEX	20	SITCSRCB	バックアウトのみ
1	HEX	00	SITCSSHA	静的
1	HEX	80	SITCSFUZ	Dynamic (動的)
1	HEX	80	SITCSDRO	読み取り専用
1	HEX	40	SITCSDRW	読み取り/書き込み
1	HEX	80	SITCSDSH	Shr
1	HEX	40	SITCSDOL	Old
SITFEP0P のフロントエンド・プログラミング・インターフェース定数				
1	CHARACTER	Y	SITFEPIN	FEPI が必要
1	CHARACTER	N	SITFEPOU	FEPI が不在
SITSINIT (START=INITIAL) の定数。 SITSINIT によって、コールド・スタートか初期スタートか示す SITSTART='I' が修飾されます。				
1	CHARACTER	Y	SITSINIY	開始 = 初期
1	CHARACTER	N	SITSININ	未開始 = 初期
DBCTL 接続で SITDBC0P の定数が必要				
1	CHARACTER	Y	SITDBCTY	必要
1	CHARACTER	N	SITDBCTN	不要
DB2 接続で SITDB20P の定数が必要				
1	CHARACTER	Y	SITDB2Y	必要
1	CHARACTER	N	SITDB2N	不要

表 506. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
MQ 接続で SITMQOP の定数が必要				
1	CHARACTER	Y	SITMQY	必要
1	CHARACTER	N	SITMQN	不要
SITMINTLS のセキュリティ定数				
1	HEX	10	SITTLS10	TLS 1.0
1	HEX	11	SITTLS11	TLS 1.1
1	HEX	12	SITTLS12	TLS 1.2
1	HEX	1F	SITT100N	TLS 1.0 のみ
SITSCOPE のセキュリティ定数				
1	DECIMAL	1	SITSNS_N	SIGNON SCOPE=NONE
1	DECIMAL	2	SITSNS_C	SIGNON SCOPE=CICS
1	DECIMAL	3	SITSNS_M	SIGNON SCOPE=MVSIMAGE *
1	DECIMAL	4	SITSNS_S	SIGNON SCOPE=SYSPLEX
プログラム・マネージャー定数				
1	CHARACTER	I	SITAPGMI	INACTIVE
1	CHARACTER	A	SITAPGMA	ACTIVE
1	CHARACTER	M	SITACTGM	MODIFY
1	CHARACTER	N	SITACTGN	なし
1	CHARACTER	A	SITACTGA	ALL

## SJCON - Java VM ドメイン制御ブロック

表 507.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	968	SJA	
ブロック・ヘッダー -----				
(0)	CHARACTER	16	SJA_PREFIX	====> 目印 <====
(0)	HALFWORD	2	SJA_LENGTH	sja の長さ
(2)	CHARACTER	14	SJA_PREFIX_TEXT	>DFHSJAnchor

表 507. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
ドメイン状態情報				
-----				
----- -! ダブルワードで調整された全フィールドがここから始まります。----- -----				
(10)	CHARACTER	8	SJA_GENERAL_SPTOKEN	汎用サブプール
(18)	CHARACTER	8	SJA_SJLRB_SPTOKEN	ライブラリー要求ブロック
(20)	CHARACTER	8	SJA_SJLLB_SPTOKEN	ライブラリー・リスナー
(28)	CHARACTER	16	SJA_GENERAL64_SPTOKEN	64 ビット・サブプール
----- -! フルワードで調整された全フィールドがここから始まります。----- -----				
(38)	ADDRESS	4	SJA_LOCK_TOKEN	グローバル・ロック・トークン
(3C)	ADDRESS	4	*	予約済み
(40)	FULLWORD	4	SJA_PROFILE_DIR_LEN	長さ JVMPROFILEDIR
(44)	CHARACTER	12	SJA_STATS_DATA	SJ 統計データ
(44)	ADDRESS	4	SJA_STATS_BUFFER_PTR	統計バッファ
(48)	CHARACTER	8	SJA_STATS_LAST_RESET_TIME	統計の最終リセット時刻
JVM Servers !@M6A jcb のマスター制御ブロック = JVM Server 制御ブロック !@M6A				
(50)	ADDRESS	4	SJA_JCB_PTR	OSGi ICM エントリー・ポイント
(54)	ADDRESS	4	SJA_DFHSJOI_ENTRY	
(58)	ADDRESS	4	SJA_DFHSJWR_ENTRY	
(5C)	ADDRESS	4	SJA_DFHSJEB_ENTRY	EBA ICM エントリー・ポイント
(60)	ADDRESS	4	SJA_DFHSJEA_ENTRY	EAR ICM エントリー・ポイント
(64)	ADDRESS	4	SJA_DFHSJXS_ENTRY	JVM SERVER ICM
(68)	ADDRESS	4	SJA_DFHSJNX_ENTRY	NODEJSAPP ICM
(6C)	ADDRESS	4	SJA_BUNDLE_TO_SJ_DIR_TOKEN	ディレクトリー・トークン・バンドル
(70)	UNSIGNED	1	SJA_SECURITY_STANDARDS	セキュリティー・フラグ
(70)	1... ....		SJA_SECURITY_SP800131A	NIST SP800-131A
(70)	.111 1111		*	予約済み

表 507. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(71)	CHARACTER	3	*	予約済み
----- -! ハーフワードで調整された全フィールドがここから始まります。----- -----! すべて 未調整のフィールドがここから始まります。----- -----				
(74)	CHARACTER	244	SJA_PROFILE_DIR	SIT JVMPROFILEDIR
(168)	CHARACTER	9	SJA_APPLID	ヌル終了
(168)	CHARACTER	8	SJA_APPLID_AREA	アプリケーション ID + ヌル
(170)	CHARACTER	1	SJA_APPLID_TERMINATOR	8 バイト・アプリケーション ID 用
(171)	UNSIGNED	1	SJA_SJ_STATE	SJ ドメイン状態の初期化、静止、または終了
(172)	UNSIGNED	1	SJA_FLAGS	フラグ
(172)	1... ....		SJA_COLD_START	1=CICS コールド・スタート
(172)	.1.. ....		*	sja_first_jvm
z/OS プラットフォームで WLP JVM サーバーが有効になっている場合、 次のビットが設定されます (領域ごとに 1 つのみ許可されます)。				
(172)	..1. ....		*	sja_wlp_zos_plat
(172)	...1. ...		SJA_IN_RESYNC	SOS 標識
(172)	.... 11..		*	
(172)	.... ..1.		SJA_SOS_INDICATOR	
(172)	.... ...1		SJA_MXT_QUEUEING	
(173)	CHARACTER	255	SJA_USS_HOME_DIR	USSHOME SIT PARM
(272)	UNSIGNED	1	SJA_USS_HOME_LEN	USSHOME の長さ
(273)	CHARACTER	1	*	予約
(274)	CHARACTER	64	SJA_KEYRING_NAME	KEYRING SIT PARM
(2B4)	UNSIGNED	1	SJA_KEYRING_LEN	KEYRING の長さ
(2B5)	CHARACTER	3	*	予約
(2B8)	UNSIGNED	4	SJA_NODEJSAPP_DIR_TOKEN	Nodeapp ディレクトリー・トークン
(2BC)	ADDRESS	4	SJA_NODEBUN_TO_SJ_DIR_TOKEN	ディレクトリー・トークン・バンドル
(2C0)	ADDRESS	4	SJA_NODEJSAPP_DIR_LOCK	チェーンのロック
(2C4)	CHARACTER	255	SJA_USS_CONFIG_DIR	USSCONFIG SIT
(3C3)	UNSIGNED	1	SJA_USS_CONFIG_LEN	

表 507. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3C4)	CHARACTER	4	*	予約
(3C8)	CHARACTER	0	SJA_END	

## 定数

表 508.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
メッセージ番号およびシステム・ダンプ・コード値				
-----メッセージ番号-----				
@D160665C - 統合、順序付け、編成が行われたメッセージ定数				
1	DECIMAL	1	MNO_ABEND	
8	CHARACTER	SJ0001	DCD_ABEND	
1	DECIMAL	2	MNO_SEVERE_ERROR	
8	CHARACTER	SJ0002	DCD_SEVERE_ERROR	
1	DECIMAL	3	MNO_NO_STORAGE	
8	CHARACTER	SJ0003	DCD_NO_STORAGE	
8	CHARACTER	SJ0004	DCD_LOOP	
1	DECIMAL	4	MNO_LOOP	
SJPTI 初期 Pthread 異常終了 (Java) 定数 (005) 初期 Pthread 異常終了 (Node) 定数 (006) 初期 Pthread シグナル受信定数 (007) IPT 予期しない終了 (Java) 定数 (008) SJDM 101 - 199				
2	DECIMAL	101	MSG_SJDM_INIT_START	
2	DECIMAL	102	MSG_SJDM_INIT_END	
2	DECIMAL	103	MSG_SJDM_INIT_FAIL	
8	CHARACTER	SJ0103	MSG_SJDM_INIT_FAIL_ABEND	
SJIN 201 から 299 201 から 205 は D66881 により削除				
2	DECIMAL	207	MSG_SJIN_RUNNING_JAVA_VERSION	
2	DECIMAL	210	MSG_SJIN_START_JVM_FAILED	
2	DECIMAL	211	MSG_SJIN_START_JVM_THREW_EXCEPTION	

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	DECIMAL	212	MSG_SJIN_JVM_TERMINATION_ERROR	
2	DECIMAL	213	MSG_SJIN_TERM_JVM_THREW_EXCEPTION	
2	DECIMAL	214	MSG_SJIN_SYSTEM_EXIT_INVOKED	
2	DECIMAL	215	MSG_SJIN_OSGI_INIT_EXCEPTION	
2	DECIMAL	216	MSG_SJIN_ENCLAVE_INIT_EXCEPTION	
<div>SJIS 301 から 399 使用されていない</div> <div>SJST 401 から 499 使用されていない</div> <div>SJ 500-599 使用中</div> <div>SJ 600-599 com.ibm.cics.server.FileBrowse? 定数 (600)</div> <div>SJ 700-799 使用中</div> <div>SJ 800-899 使用中</div> <div>WRAPPER.JAVA 0900 - 0909 廃止された定数 (0900) ラッパー initWrapper()、initOSGiWrapper() 定数 (0901) 廃止された定数 (0902) ラッパー call_main() 定数 (0903) ラッパー handleReturnCode() 定数 (0904) ラッパー handleReturnCode() 定数 (0905) ラッパー processArgs() 定数 (0906) ラッパー processArgs() 定数 (0907) 未使用の定数 (0908) 未使用の定数 (0909) SJJS 0910 - 0999</div>				
4	DECIMAL	910	MSG_JVMSERVER_CREATED	
4	DECIMAL	911	MSG_JVMSERVER_CREATE_FAILED	
4	DECIMAL	912	MSG_JVMSERVER_DISCARDED	
4	DECIMAL	913	MSG_JVMSERVER_DISCARDING	
4	DECIMAL	914	MSG_JVMSERVER_DISABLED	
4	DECIMAL	915	MSG_JVMSERVER_ENABLED	
4	DECIMAL	916	MSG_JVMSERVER_THREADS_LIMITED	
4	DECIMAL	917	MSG_JVMSERVER_USER_DISABLED	
4	DECIMAL	918	MSG_JVMSERVER_DISABLING	
4	DECIMAL	919	MSG_START_BUNDLES_INITIALISATION	

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
廃止された定数 (0920)				
4	DECIMAL	921	MSG_WLP_TRANID_DISABLED	
4	DECIMAL	922	MSG_WLP_TRANID_NOTFOUND	
4	DECIMAL	923	MSG_WLP_URIMAP_DISABLED	
4	DECIMAL	924	MSG_WLP_URIMAP_SCHEME_ERROR	
ラッパー interpretSystemException() 定数 (0925) ラッパー handleReturnCode() 定数 (0926) 未使用の定数 (0927)				
4	DECIMAL	928	MSG_DIAGS_GATHER_STARTING	
4	DECIMAL	932	MSG_DIAGS_GATHER_TAR_NAME2LONG	
4	DECIMAL	933	MSG_DIAGS_GATHER_DISABLED	
4	DECIMAL	934	MSG_DIAGS_GATHER_NOT_ENABLED	
4	DECIMAL	935	MSG_DIAGS_GATHER_WORKDIR2LONG	
4	DECIMAL	936	MSG_DIAGS_GATHER_COMPLETED_OK	
4	DECIMAL	937	MSG_DIAGS_GATHER_FAILED	
SJSC 1001 - 1099				
2	DECIMAL	1001	MSG_SJSC_ATTACH_THREAD_FAILED	
2	DECIMAL	1002	MSG_SJSC_CLASS_NOT_FOUND	
2	DECIMAL	1003	MSG_SJSC_METHOD_NOT_FOUND	
2	DECIMAL	1004	MSG_SJSC_JVM_THREW_EXCEPTION	
2	DECIMAL	1005	MSG_SJSC_DETACH_THREAD_FAILED	
SJRL 1100 - 1149 ! 50 SRJL メッセージ・サンプルと仮定				
2	DECIMAL	1100	MSG_BUNDLE_INSTALL_FAILED	
2	DECIMAL	1101	MSG_BUNDLE_ENABLE_FAILED	
2	DECIMAL	1102	MSG_BUNDLE_DISABLE_FAILED	
2	DECIMAL	1104	MSG_BUNDLE_JVMSERVER_DISABLED	



表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	DECIMAL	1105	MSG_BUNDLPART_INSTALLED	
2	DECIMAL	1106	MSG_BUNDLPART_DISCARDED	
2	DECIMAL	1107	MSG_BUNDLPART_ENA_OR_DIS	
2	DECIMAL	1108	MSG_BUNDLPART_VERSIONRANGE_INV	
2	DECIMAL	1109	MSG_BUNDLE_FIND_HIGHEST_FAILED	
2	DECIMAL	1110	MSG_BUNDLE_PHASEIN_COMPLETE	
2	DECIMAL	1111	MSG_BUNDLEPARTS_UNUSABLE	
SJRL 1200 - 1299				
2	DECIMAL	1200	MSG_JVMSERVER_INSTALLED_OK	
2	DECIMAL	1201	MSG_JVMSERVER_INSTALL_FAILED	
2	DECIMAL	1202	MSG_JVMSERVER_NAME_INVALID	
SJNA 1300 - 1399				
2	DECIMAL	1300	MSG_SJNA_CREATE_NODEJSAPP_OK	
2	DECIMAL	1301	MSG_SJNA_CREATE_NODEJSAPP_FAIL	
2	DECIMAL	1302	MSG_SJNA_DISCARD_NODEJSAPP_FAIL	
2	DECIMAL	1303	MSG_SJNA_STATE_NODEJSAPP	
2	DECIMAL	1304	MSG_SJNA_STATE_BADEXIT	
2	DECIMAL	1305	MSG_SJRT_SIGNAL_FAILED	
2	DECIMAL	1306	MSG_SJRT_LE_RUNOPTS_FAIL	
2	DECIMAL	1307	MSG_SJNA_SIGKILL_SOON	
2	DECIMAL	1308	MSG_SJNA_NODESTART_FAIL	
2	DECIMAL	1309	MSG_SJNA_URIMAP_FAIL	
2	DECIMAL	1310	MSG_SJNA_TRANSACTION_FAIL	
2	DECIMAL	1311	MSG_SJNA_URIMAP_NOTFND	

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	DECIMAL	1312	MSG_SJNA_STATE_BADEXIT2	
2	DECIMAL	1313	MSG_SJNA_WRONG_VERSION	
SJSC 1400-1499				
2	DECIMAL	1400	MSG_SJSC_NO_ANGEL_ERROR	
2	DECIMAL	1401	MSG_SJSC_NO_NAMED_ANGEL_ERROR	
2	DECIMAL	1402	MSG_SJSC_NO_ANGEL_WARNING	
2	DECIMAL	1403	MSG_SJSC_NO_NAMED_ANGEL_WARNING	
2	DECIMAL	1404	MSG_SJSC_NO_ANGEL_WTOR	
診断スクリプト 1500-1599（両端を含む） - 予約済み。 SJRT 1600-1699				
2	DECIMAL	1600	MSG_SJRT_SCRIPT_STARTED	
2	DECIMAL	1601	MSG_SJRT_SCRIPT_START_FAILED	
2	DECIMAL	1602	MSG_SJRT_SCRIPT_WAIT_FAILED	
2	DECIMAL	1603	MSG_SJRT_SCRIPT_SUCCESS	
2	DECIMAL	1604	MSG_SJRT_SCRIPT_FAILURE	
2	DECIMAL	1605	MSG_SJRT_SCRIPT_TIMEOUT	
-----メッセージ理由----- MSG SJ0210 のメッセージ理由定数（JVM 開始の失敗）				
1	DECIMAL	1	MSG_SJIN_ERROR_PROCESSING_PROFILE	
1	DECIMAL	2	MSG_SJIN_ERROR_OPENING_JVM_DLL	
1	DECIMAL	3	MSG_SJIN_JNI_CREATE_NOT_FOUND	
1	DECIMAL	4	MSG_SJIN_SETUP_CLASS_NOT_FOUND	
1	DECIMAL	5	MSG_SJIN_TERMINATION_CLASS_NOT_FOUND	
1	DECIMAL	6	MSG_SJIN_CREATE_JVM_FAILED	
1	DECIMAL	7	MSG_SJIN_CHDIR_FAILED	

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	8	MSG_SJIN_WORK_DIR_READONLY	
1	DECIMAL	9	MSG_SJIN_ERROR_LOCATING_MAIN	
1	DECIMAL	10	MSG_SJIN_ATTACH_FAILED	
1	DECIMAL	11	MSG_SJIN_SETUP_CLASS_TIMEDOUT	
1	DECIMAL	12	MSG_SJIN_ENCLAVE_INIT_FAILED	
1	DECIMAL	13	MSG_SJIN_VOLUME_CHECK_FAILED	
1	DECIMAL	14	MSG_SJIN_REDIRECT_IO_FAILED	
1	DECIMAL	15	MSG_SJIN_ANGEL_UNAVAILABLE	
1	DECIMAL	20	MSG_SJIN_INTERNAL_ERROR	
1	DECIMAL	21	MSG_SJIN_WORKDIR_TOO_LONG	
MSG SJ0212 のメッセージ理由定数 (JVM 終了エラー)				
1	DECIMAL	1	MSG_SJIN_TERM_CLASS_NOT_FOUND	
1	DECIMAL	2	MSG_SJIN_TERM_ERROR_LOCATING_MAIN	
1	DECIMAL	3	MSG_SJIN_TERM_INTERNAL_ERROR	
1	DECIMAL	4	MSG_SJIN_TERM_CLASS_TIMEDOUT	
1	DECIMAL	5	MSG_SJIN_TERM_TIMEOUT	
0911 のメッセージ理由定数 (JVM サーバーの作成失敗) 対応する「値」の挿入については DFHMESJE を参照してください。				
1	DECIMAL	1	MSG_CREATE_FAIL_MEM_ERROR	
1	DECIMAL	2	MSG_CREATE_FAIL_DIR_ERROR	
1	DECIMAL	3	MSG_CREATE_FAIL_LOCK_ERROR	
1	DECIMAL	4	MSG_CREATE_FAIL_CATALOG_ERROR	
1	DECIMAL	5	MSG_CREATE_FAIL_DUPLICATE_JVM	
1	DECIMAL	6	MSG_CREATE_FAIL_PROFIEDIR_TOO_LONG	

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
0914 のメッセージ理由定数 (JVM サーバーが無効)				
1	DECIMAL	1	MSG_DISABLED_JVMSERVER_NOT_FOUND	
1	DECIMAL	2	MSG_DISABLED_JVMPROFILE_NOT_AUTH	
1	DECIMAL	3	MSG_DISABLED_CJSR_FAILED_ATTACH	
1	DECIMAL	4	MSG_DISABLED_INSUFFICIENT_STORAGE	
1	DECIMAL	5	MSG_DISABLED_ACTIVATE_MODE_FAILED	
1	DECIMAL	6	MSG_DISABLED_ADD_TP_TCB_FAILED	
1	DECIMAL	7	MSG_DISABLED_CHANGE_MODE_TP_FAILED	
1	DECIMAL	8	MSG_DISABLED_CREATE_ENCLAVE_FAILED	
1	DECIMAL	9	MSG_DISABLED_RUNOPTS_FAILED	
Update_profile は推奨されません。 dcl msg_disabled_update_profile_failed bin(8) 定数 (10)				
1	DECIMAL	11	MSG_DISABLED_INSUFFICIENT_THREADS	
1	DECIMAL	12	MSG_DISABLED_CJSL_FAILED_ATTACH	
MSG SJ1100 のメッセージ理由定数 (OSGi バンドル・インストール・エラー)				
1	DECIMAL	1	MSG_BUNDLE_INSTALL_UNKNOWN_ERROR	QDXC
1	DECIMAL	2	MSG_BUNDLE_INSTALL_NO_JVMSERVER	
1	DECIMAL	3	MSG_BUNDLE_INSTALL_EXC_FROM_JVMSERVER	
1	DECIMAL	4	MSG_BUNDLE_INSTALL_NO_OSGI	
1	DECIMAL	5	MSG_BUNDLE_INTERNAL_ERROR	
1	DECIMAL	6	MSG_BUNDLE_DUPLICATE_BUNDLE	
1	DECIMAL	7	MSG_BUNDLE_JVMSERVER_NOT_LIBERTY	

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	8	MSG_BUNDLE_JVMSERVER_IS_LIBERTY	
MSG SJ1101 のメッセージ理由定数 (OSGi バンドル使用可能化エラー)				
1	DECIMAL	1	MSG_BUNDLE_ENABLE_NO_JVMSERVER	
1	DECIMAL	2	MSG_BUNDLE_ENABLE_EXC_FROM_JVMSERVER	
MSG SJ1102 のメッセージ理由定数 (OSGi バンドル使用可能化エラー)				
1	DECIMAL	1	MSG_BUNDLE_DISABLE_NO_JVMSERVER	
1	DECIMAL	2	MSG_BUNDLE_DISABLE_EXC_FROM_JVMSERVER	
メッセージ SJ1104 のメッセージ定数 (JVMSERVER 無効化)				
1	DECIMAL	1	MSG_BUNDLE_INSTALL_OP_FAILED	
1	DECIMAL	2	MSG_BUNDLE_ENABLE_OP_FAILED	
MSG SJ1108 のメッセージ理由定数 (OSGi バンドル検出最高エラー)				
1	DECIMAL	1	MSG_BUNDLE_INSTALL_INV_VERSION_RANGE	
MSG SJ1109 のメッセージ理由定数 (OSGi バンドル検出最高エラー)				
1	DECIMAL	1	MSG_FIND_HIGHEST_NO_JVMSERVER	
1	DECIMAL	2	MSG_FIND_HIGHEST_JVMSERVER_NOT_ENA	
1	DECIMAL	3	MSG_FIND_HIGHEST_NO_BUNDLE_IN_RANGE	
1	DECIMAL	4	MSG_FIND_HIGHEST_VERSION_FAILED	
1	DECIMAL	5	MSG_FIND_HIGHEST_INTERNAL_ERROR	
DFHSJ1301 の定数を挿入				
1	DECIMAL	1	MSG_SJNA_INTERNAL_ERROR	
1	DECIMAL	2	MSG_SJNA_DUPLICATE	

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	3	MSG_SJNA_SCRIPT_NOT_FOUND	
1	DECIMAL	4	MSG_SJNA_PROFILE_NOT_FOUND	
1	DECIMAL	5	MSG_SJNA_SCRIPT_NOT_AUTH	
1	DECIMAL	6	MSG_SJNA_PROFILE_NOT_AUTH	
1	DECIMAL	7	MSG_SJNA_SCRIPT_TOO_LONG	
1	DECIMAL	8	MSG_SJNA_PROFILE_TOO_LONG	
1	DECIMAL	9	MSG_SJNA_NAME_INVALID	
DFHSJ1302 の定数を挿入 dcl msg_sjna_internal_error fixed bin(8) constant(1);				
1	DECIMAL	2	MSG_SJNA_NOT_FOUND	
DFHSJ1303 の定数を挿入				
1	DECIMAL	1	MSG_SJNA_STATE_ENABLED	
1	DECIMAL	2	MSG_SJNA_STATE_DISABLED	
1	DECIMAL	3	MSG_SJNA_STATE_DISCARDED	
DFHSJ1305 の定数を挿入				
1	DECIMAL	1	MSG_SJRT_INSERT_EINVAL	
1	DECIMAL	2	MSG_SJRT_INSERT_EMVSSAF2ERR	
1	DECIMAL	3	MSG_SJRT_INSERT_EPERM	
DFHSJ1306 の定数を挿入				
1	DECIMAL	1	MSG_SJRT_INSERT_RESOURCE	
1	DECIMAL	2	MSG_SJRT_INSERT_LENGTH	
1	DECIMAL	3	MSG_SJRT_INSERT_OTHER	
DFHSJ1308 の定数を挿入				
1	DECIMAL	1	MSG_SJNA_1308_MALLOC	
1	DECIMAL	2	MSG_SJNA_1308_THR_CREATE	

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	3	MSG_SJNA_1308_THR_JOIN	
1	DECIMAL	4	MSG_SJNA_1308_PROFILE	
1	DECIMAL	5	MSG_SJNA_1308_OTHER	
1	DECIMAL	6	MSG_SJNA_1308_CHDIR	
1	DECIMAL	7	MSG_SJNA_1308_WORKDIR	
1	DECIMAL	8	MSG_SJNA_1308_VOLUME	
1	DECIMAL	9	MSG_SJNA_1308_REDIRECT	
1	DECIMAL	10	MSG_SJNA_1308_HOME_EMPTY	
1	DECIMAL	11	MSG_SJNA_1308_HOME_INVALID	
1	DECIMAL	12	MSG_SJNA_1308_HOMELIB_INVALID	
1	DECIMAL	13	MSG_SJNA_1308_HOMEBIN_INVALID	
1	DECIMAL	14	MSG_SJNA_1308_PREFIX_INVALID	
1	DECIMAL	15	MSG_SJNA_1308_SUFFIX_INVALID	
1	DECIMAL	16	MSG_SJNA_1308_TIMEOUT_INVALID	
1	DECIMAL	17	MSG_SJNA_1308_TIMEOUT_SML	
1	DECIMAL	18	MSG_SJNA_1308_TIMEOUT_BIG	
1	DECIMAL	19	MSG_SJNA_1308_MANY_CMD_OPTS	
1	DECIMAL	20	MSG_SJNA_1308_STDERR_ZFS	
1	DECIMAL	21	MSG_SJNA_1308_STDOUT_ZFS	
1	DECIMAL	22	MSG_SJNA_1308_WORKDIR_LONG	
DFHSJ1309 の定数を挿入				
1	DECIMAL	1	MSG_SJNA_1309_URIM_DISABLED	
1	DECIMAL	2	MSG_SJNA_1309_URIM_USAGE	

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
DFHSJ1310 の定数を挿入				
1	DECIMAL	1	MSG_SJNA_1310_TRAN_NOTFND	
DFHSJ1601 の挿入定数				
1	DECIMAL	1	MSG_SJRT_1601_NOT_AUTH	
1	DECIMAL	2	MSG_SJRT_1601_ENV_ERROR	
1	DECIMAL	3	MSG_SJRT_1601_INVALID	
1	DECIMAL	4	MSG_SJRT_1601_INVALID_FILE	
1	DECIMAL	5	MSG_SJRT_1601_FILE_NOTFND	
1	DECIMAL	6	MSG_SJRT_1601_NOT_EXECUTE	
1	DECIMAL	7	MSG_SJRT_1601_UNKNOWN	
2	HEX	0101	TID_SJDM_ENTRY	
2	HEX	0102	TID_SJDM_EXIT	
2	HEX	0103	TID_SJDM_RECOVERY	
2	HEX	0104	TID_SJDM_INVALID_FORMAT	
2	HEX	0105	TID_SJDM_INVALID_FUNCTION	
2	HEX	0106	TID_SJDM_RELEASE_LOCK_ERROR	
2	HEX	0107	TID_SJDM_NO_STORAGE_FOR_SJA	
2	HEX	0108	TID_SJDM_NO_STORAGE_FOR_STATS	
2	HEX	010B	TID_SJDM_NO_STORAGE_FOR_JCB	
2	HEX	010D	TID_SJDM_CREATE_BUNDLE_DIRECTORY_ERROR	
2	HEX	0201	TID_SJIN_ENTRY	
2	HEX	0202	TID_SJIN_EXIT	
2	HEX	0203	TID_SJIN_RECOVERY	
2	HEX	0204	TID_SJIN_INVALID_FORMAT	
2	HEX	0205	TID_SJIN_INVALID_FUNCTION	
2	HEX	0206	TID_SJIN_GET_LOCK_ERROR	



表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0207	TID_SJIN_RELEASE_LOCK_ERROR	
2	HEX	0208	TID_SJIN_INVALID_DSAT_FUNCTION	
2	HEX	0209	TID_SJIN_INTERNAL_ERROR	
2	HEX	020E	TID_SJIN_RUNNING_JAVA_VERSION	
DFHSJIN での JVMSERVER 関連のトレース・ポイント				
2	HEX	0239	TID_SJIN_PTHREAD_CREATE_FAIL	
2	HEX	023A	TID_SJIN_ERROR_PROCESSING_PROFILE	
2	HEX	023B	TID_SJIN_ERROR_OPENING_JVM_DLL	
2	HEX	023C	TID_SJIN_JNI_CREATE_NOT_FOUND	
2	HEX	023D	TID_SJIN_SETUP_CLASS_NOT_FOUND	
2	HEX	023E	TID_SJIN_CREATE_JVM_FAILED	
2	HEX	023F	TID_SJIN_CHDIR_FAILED	
2	HEX	0240	TID_SJIN_WORK_DIR_READONLY	
2	HEX	0241	TID_SJIN_ERROR_LOCATING_MAIN	
2	HEX	0242	TID_SJIN_MAIN_METHOD_EXCEPTION	
2	HEX	0243	TID_SJIN_TERMINATION_CLASS_NOT_FOUND	
2	HEX	0244	TID_SJIN_ATTACH_FAILED	
2	HEX	0245	TID_SJIN_SETUP_CLASS_TIMEDOUT	
2	HEX	0246	TID_SJIN_TERM_CLASS_TIMEDOUT	
2	HEX	0247	TID_SJIN_ENCLAVE_INIT_FAILED	
2	HEX	0248	TID_SJIN_OSGI_INIT_FAILED	
2	HEX	0249	TID_SJIN_VOLUME_CHECK_FAILED	
2	HEX	024A	TID_SJIN_JVMSERVER_EXITING	
2	HEX	024B	TID_SJIN_REDIRECT_IO_FAILED	

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	024C	TID_SJIN_JVM_termination_error	
2	HEX	024D	TID_SJIN_PTHREAD_create_timeout	
2	HEX	024E	TID_SJIN_ANGEL_unavailable	
2	HEX	024F	TID_SJIN_PTHREAD_create_wait_again	
2	HEX	0250	TID_SJIN_WORKDIR_TOO_LONG	
2	HEX	0301	TID_SJIS_ENTRY	
2	HEX	0302	TID_SJIS_EXIT	
2	HEX	0303	TID_SJIS_RECOVERY	
2	HEX	0304	TID_SJIS_INVALID_FORMAT	
2	HEX	0305	TID_SJIS_INVALID_FUNCTION	
2	HEX	0306	TID_SJIS_GET_LOCK_ERROR	
2	HEX	0307	TID_SJIS_RELEASE_LOCK_ERROR	
2	HEX	0401	TID_SJST_ENTRY	
2	HEX	0402	TID_SJST_EXIT	
2	HEX	0403	TID_SJST_RECOVERY	
2	HEX	0404	TID_SJST_INVALID_FORMAT	
2	HEX	0405	TID_SJST_INVALID_FUNCTION	
2	HEX	0406	TID_SJST_INVALID_PARMS	
2	HEX	0407	TID_SJST_GET_EXC_LOCK_ERROR	
2	HEX	0408	TID_SJST_RELEASE_EXC_LOCK_ERROR	
2	HEX	0409	TID_SJST_GET_SHR_LOCK_ERROR	
2	HEX	0410	TID_SJST_RELEASE_SHR_LOCK_ERROR	
2	HEX	0411	TID_SJST_RECOVERY_RELEASE_LOCK_ERROR	
2	HEX	0412	TID_SJST_UNKNOWN_KEY_ERROR_CODE	
2	HEX	0601	TID_SJNT_ENTRY	
2	HEX	0602	TID_SJNT_EXIT	
2	HEX	0603	TID_SJNT_RECOVERY	

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0604	TID_SJNT_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	0605	TID_SJNT_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	0901	TID_SJSM_ENTRY	
2	HEX	0902	TID_SJSM_EXIT	
2	HEX	0903	TID_SJSM_RECOVERY	
2	HEX	0904	TID_SJSM_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	0905	TID_SJSM_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	0A01	TID_SJDS_ENTRY	
2	HEX	0A02	TID_SJDS_EXIT	
2	HEX	0A03	TID_SJDS_RECOVERY	
2	HEX	0A04	TID_SJDS_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	0A05	TID_SJDS_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	0A06	TID_SJDS_INTERNAL_ ERROR	
2	HEX	0A07	TID_SJDS_EXCEPTION_ DATA	
2	HEX	0B01	TID_SJJS_ENTRY	
2	HEX	0B02	TID_SJJS_EXIT	
2	HEX	0B03	TID_SJJS_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	0B04	TID_SJJS_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	0B05	TID_SJJS_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	0B07	TID_SJJS_INTERNAL_ ERROR	
dcl tid_sjjs_le_runopts bit(16) constant('0B08'x);				
2	HEX	0B09	TID_SJJS_GETMAIN_ ERROR	
2	HEX	0B0A	TID_SJJS_ATTACH_ ERROR	
2	HEX	0B0B	TID_SJJS_URI_ ERROR	
2	HEX	0B0C	TID_SJJS_URIMAP_ ERROR	
2	HEX	0B0D	TID_SJJS_ATTACH_ PARMS	
2	HEX	0B0E	TID_SJJS_ATTACH_ DISABLED_ ERROR	
2	HEX	0B0F	TID_SJJS_ATTACH_ NOTFOUND_ ERROR	
2	HEX	0B10	TID_SJJS_JVMSERVER_ REQUEST	
2	HEX	0B11	TID_SJJS_URIMAP_ DISABLED_ ERROR	
2	HEX	0B12	TID_SJJS_URIMAP_ SCHEME_ ERROR	

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0B13	TID_SJJS_INQUIRE_BUNDLE_FAILED	
2	HEX	0B14	TID_SJJS_DELETED_TCB	
2	HEX	0B15	TID_SJJS_SWITCH_CONTEXT	
2	HEX	0B16	TID_SJJS_URIMAP_UNAVAIL	
2	HEX	0B17	TID_SJJS_PROFILEDIR_TOO_LONG	
2	HEX	0B18	TID_SJJS_THREADLIMIT	
2	HEX	0B19	TID_SJJS_WRONG_TCB	
2	HEX	0B1A	TID_SJJS_BAD_REQUEST_TYPE	
2	HEX	0B20	TID_SJJS_SHUTDOWN_TIMEOUT	
2	HEX	0B21	TID_SJJS_CJSR_STILL_ACTIVE	
2	HEX	0B22	TID_SJJS_STATSCOL_ERROR	
2	HEX	0B23	TID_SJJS_RECOVERY_ENTERED_2	
2	HEX	0B24	TID_SJJS_DISABLE_INCOMPLETE	
2	HEX	0B25	TID_SJJS_DISABLING	
tid_sjxm_sjke_invoid を tid_sjjs_sjke_invalid に名前変更				
2	HEX	0B26	TID_SJJS_SJKE_INVALID	
2	HEX	0B27	TID_SJJS_UNEXPECTED_ESCALATION	
2	HEX	0B28	TID_SJJS_JVMSERVER_NOT_FOUND	
2	HEX	0B29	TID_SJJS_BPXSPAWN_FAILED	
2	HEX	0B2A	TID_SJJS_BPXWAIT_FAILED	
2	HEX	0B2B	TID_SJJS_CHILD_PROCESS_STARTED	
2	HEX	0B2C	TID_SJJS_CHILD_PROCESS_FINISHED	
2	HEX	0B2D	TID_SJJS_DIAGS_GATHER_NO_LOCNS	

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0B2E	TID_SJJS_ARCHIVE_PATH_BUILT	
2	HEX	0C01	TID_SJTH_ENTRY	
2	HEX	0C02	TID_SJTH_EXIT	
2	HEX	0C03	TID_SJTH_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	0C04	TID_SJTH_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	0C05	TID_SJTH_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	0C06	TID_SJTH_FAILURE	
2	HEX	0C07	TID_SJTH_UNKNOWN_KE_ ERROR_CODE	
2	HEX	0C08	TID_SJTH_LOCK_ERROR	
2	HEX	0C09	TID_SJTH_UNLOCK_ERROR	
2	HEX	0C0A	TID_SJTH_RETURN_FROM_ NATIVE	
2	HEX	0C0B	TID_SJTH_INTERNAL_ ERROR	
2	HEX	0C0C	TID_SJTH_ALLOC_THREAD	
2	HEX	0C0D	TID_SJTH_WAIT_FOR_ THREAD	
2	HEX	0C0E	TID_SJTH_DEALLOC_ THREAD	
2	HEX	0C0F	TID_SJTH_CLEAN_ORPHAN	
2	HEX	0D01	TID_SJSC_NATIVE_ENTRY	
2	HEX	0D02	TID_SJSC_NATIVE_EXIT	
2	HEX	0D03	TID_SJSC_ATTACH_ THREAD_FAILED	
2	HEX	0D04	TID_SJSC_CLASS_NOT_ FOUND	
2	HEX	0D05	TID_SJSC_METHOD_NOT_ FOUND	
2	HEX	0D06	TID_SJSC_JVM_THREW_ EXCEPTION	
2	HEX	0D07	TID_SJSC_DETACH_ THREAD_FAILED	
2	HEX	0D10	TID_SJSC_PTHREAD_ENTRY	
2	HEX	0D11	TID_SJSC_PTHREAD_EXIT	
2	HEX	0D12	TID_SJSC_PTHREAD_WAIT_ FOR_WORK	
2	HEX	0D13	TID_SJSC_INVOKING_SJ_ PTHREAD	
2	HEX	0D14	TID_SJSC_SJ_PTHREAD_RC	
->@D55806A				

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0D20	TID_SJSC_NOT_LIBERTY_SERVER	
2	HEX	0D21	TID_SJSC_FILE_OPEN_FAILED	
2	HEX	0D22	TID_SJSC_FILE_READ_FAILED	
2	HEX	0D23	TID_SJSC_BAD_INSTALLEDAPPS_FILE	
2	HEX	0D24	TID_SJSC_BAD_FILE_STATUS	
2	HEX	0D25	TID_SJSC_DUPLICATE_WLP_BUNDLE	
2	HEX	0D26	TID_SJSC_ENVVAR_NOT_SET	
<-@D55806A				
2	HEX	0D27	TID_SJSC_JAVAPROP_NOT_SET	
2	HEX	0D28	TID_SJSC_FILE_WRITE_FAILED	
2	HEX	0E01	TID_SJRL_ENTRY	
2	HEX	0E02	TID_SJRL_EXIT	
DFHSJRL のエラー・トレース・ポイント				
2	HEX	0E03	TID_SJRL_INVALID_FORMAT	
2	HEX	0E04	TID_SJRL_INVALID_FUNCTION	
2	HEX	0E05	TID_SJRL_RECOVERY_ENTERED	
2	HEX	0E07	TID_SJRL_UNKNOWN_KEY_ERROR_CODE	
2	HEX	0E0A	TID_SJRL_XML_GETMAIN_FAILED	
2	HEX	0E0B	TID_SJRL_BUNDLEPART_GETMAIN_FAILED	
2	HEX	0E0C	TID_SJRL_CONVERT_FAILED	
2	HEX	0E0D	TID_SJRL_BAD_XML_DATA	
2	HEX	0E0E	TID_SJRL_LDLD_DEFINE_FAILED	
2	HEX	0E0F	TID_SJRL_LDLD_ACQUIRE_FAILED	
2	HEX	0E10	TID_SJRL_CREATE_CHANNEL_FAILED	
2	HEX	0E11	TID_SJRL_BUNDLE_INSTALL_FAILED	
2	HEX	0E12	TID_SJRL_BUNDLE_ENABLE_FAILED	
2	HEX	0E13	TID_SJRL_GET_CONTAINER_FAILED	

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0E14	TID_SJRL_FIND_HIGHEST_FAILED	
2	HEX	0E15	TID_SJRL_PHASEIN_INSTALL_FAILED	
2	HEX	0E17	TID_SJRL_JVMSERVER_NOT_ENABLED	
2	HEX	0E18	TID_SJRL_GETMAIN_USEFUL_FAILED	
DFHSJRL の正常トレース・ポイント				
2	HEX	0E30	TID_SJRL_PARSED_XML	
2	HEX	0E31	TID_SJRL_OSGIBUNDLE_INFO	
2	HEX	0E32	TID_SJRL_WARBUNDLE_INFO	
2	HEX	0E33	TID_SJRL_EBABUNDLE_INFO	
2	HEX	0E34	TID_SJRL_EARBUNDLE_INFO	
2	HEX	0E35	TID_SJRL_OSGIBUNDLE_INFO_RANGE	
2	HEX	0E36	TID_SJRL_HIGH_VERSION_FOUND	
2	HEX	0E37	TID_SJRL_FREE_NEW_SJBUN	
SJRL からの SJBD トレース				
2	HEX	0E41	TID_SJRL_DUPLICATE_BUNDLE_FOUND	
2	HEX	0E61	TID_SJBD_ENTRY	
2	HEX	0E62	TID_SJBD_EXIT	
DFHSJBD のエラー・トレース・ポイント				
2	HEX	0E63	TID_SJBD_INVALID_FORMAT	
2	HEX	0E64	TID_SJBD_INVALID_FUNCTION	
2	HEX	0E65	TID_SJBD_RECOVERY_ENTERED	
2	HEX	0E66	TID_SJBD_NEW_SJBUN	
2	HEX	0E67	TID_SJBD_FIND_HIGHEST_FAILED	
2	HEX	0F01	TID_SJXM_ENTRY	
2	HEX	0F02	TID_SJXM_EXIT	
2	HEX	0F03	TID_SJXM_RECOVERY	

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0F04	TID_SJXM_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	0F05	TID_SJXM_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	1001	TID_SJRM_ENTRY	
2	HEX	1002	TID_SJRM_EXIT	
2	HEX	1003	TID_SJRM_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	1004	TID_SJRM_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	1005	TID_SJRM_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	1006	TID_SJRM_REPLY_DO_ COMMIT_CALLED	
2	HEX	1007	TID_SJRM_SEND_DO_ COMMIT_CALLED	
2	HEX	1008	TID_SJRM_ATTACH_ FAILURE	
2	HEX	1009	TID_SJRM_INQUIRE_LINK_ FAILURE	
2	HEX	100A	TID_SJRM_XID	
2	HEX	100B	TID_SJRM_INQUIRE_UOW_ FAILURE	
2	HEX	1101	TID_SJRE_ENTRY	
2	HEX	1102	TID_SJRE_EXIT	
2	HEX	1103	TID_SJRE_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	1104	TID_SJRE_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	1105	TID_SJRE_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	1106	TID_SJRE_START_BROWSE_ ERROR	
2	HEX	1107	TID_SJRE_LINK_ COORDINATOR_ERROR	
2	HEX	1108	TID_SJRE_GET_NEXT_ LINK_ERROR	
2	HEX	1109	TID_SJRE_INQUIRE_UOW_ ERROR	
2	HEX	110A	TID_SJRE_END_BROWSE_ ERROR	
WLPLink.c から発行されたトレース・ポイント				
2	HEX	110B	TID_SJWL_WLPLINK_ENTRY	
2	HEX	110C	TID_SJWL_WLPLINK_EXIT	
2	HEX	1201	TID_SJRT_ENTRY	
2	HEX	1202	TID_SJRT_EXIT	



表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	1203	TID_SJRT_RECOVERY	
2	HEX	1204	TID_SJRT_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	1205	TID_SJRT_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	1206	TID_SJRT_INSUFFICIENT_ STG	
2	HEX	1207	TID_SJRT_IPT_ATTACH_ FAILURE	
2	HEX	1208	TID_SJRT_LE_RUNOPTS_ LOAD_FAILURE	
2	HEX	1209	TID_SJRT_LE_RUNOPTS	
2	HEX	1301	TID_SJNR_ENTRY	
2	HEX	1302	TID_SJNR_EXIT	
2	HEX	1303	TID_SJNR_RECOVERY	
2	HEX	1304	TID_SJNR_INV_RLCB_ FORMAT	
2	HEX	1305	TID_SJNR_INV_RLCB_ FUNCTION	
2	HEX	1306	TID_SJNR_CONVERT_ FAILED	
2	HEX	1307	TID_SJNR_BAD_XML_DATA	
2	HEX	1401	TID_SJNA_ENTRY	
2	HEX	1402	TID_SJNA_EXIT	
2	HEX	1403	TID_SJNA_RECOVERY	
2	HEX	1404	TID_SJNA_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	1405	TID_SJNA_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	1406	TID_SJNA_INTERNAL_ ERROR	
2	HEX	1407	TID_SJNA_NO_REQUESTS	
2	HEX	1408	TID_SJNA_INVALID_ REQUEST	
2	HEX	1409	TID_SJNA_RESP_BLOCK	
2	HEX	140A	TID_SJNA_RESPONSE_SENT	
2	HEX	140B	TID_SJNA_BAD_PCRB	
2	HEX	1501	TID_SJIX_ENTRY	
2	HEX	1502	TID_SJIX_EXIT	
2	HEX	1503	TID_SJIX_RECOVERY	

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	1504	TID_SJIX_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	1505	TID_SJIX_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	1506	TID_SJIX_BAD_PCRB	
4	CHARACTER	ASJA	ABEND_ASJA	
4	CHARACTER	ASJB	ABEND_ASJB	
4	CHARACTER	ASJC	ABEND_ASJC	
4	CHARACTER	ASJD	ABEND_ASJD	
4	CHARACTER	ASJE	ABEND_ASJE	
4	CHARACTER	ASJF	ABEND_ASJF	
4	CHARACTER	ASJG	ABEND_ASJG	
4	CHARACTER	ASJH	ABEND_ASJH	
8	CHARACTER	ASJS	ABEND_ASJS	
4	CHARACTER	ASJU	ABEND_ASJU	
4	CHARACTER	ASJ7	ABEND_ASJ7	
ヌル終了ストリングとしての最小 Java バージョン 1.8.0				
6	CHAR HEX	F14BF84B F000	SJ_MIN_JAVA_VERSION	
4	NUMB HEX	00000000	SJ_CALLBACK_NONE	
4	NUMB HEX	00000001	SJ_CALLBACK_ DIAGNOSTICS_GATHER	
4	NUMB HEX	00000002	SJ_CALLBACK_LIBERTY_ DUMP	
4	NUMB HEX	00000000	SJ_CALLBACK_STATE_OK	
4	NUMB HEX	00000001	SJ_CALLBACK_STATE_ SCRIPT_FAILED	
4	NUMB HEX	00000002	SJ_CALLBACK_STATE_ WAIT_FAILED	
4	NUMB HEX	00000003	SJ_CALLBACK_STATE_ TIMED_OUT	
4	NUMB HEX	00000004	SJ_CALLBACK_STATE_ LAUNCH_FAILED	
8	CHARACTER	SYSTEM	DEFINESOURCE_SYSTEM	
8	CHAR HEX	00000000 00000000	NULL_TIME	
2	DECIMAL	0	AMSIG_UNKNOWN_AGENT	
2	DECIMAL	1	AMSIG_CSDAPI	

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	DECIMAL	2	AMSIG_CSDBATCH	
2	DECIMAL	3	AMSIG_DREPAPI	
2	DECIMAL	4	AMSIG_CREATE_SPI	
2	DECIMAL	5	AMSIG_GRPLIST	
2	DECIMAL	6	AMSIG_AUTOINSTALL	
2	DECIMAL	7	AMSIG_SYSTEM	
2	DECIMAL	8	AMSIG_DYNAMIC	
2	DECIMAL	9	AMSIG_BUNDLE	
2	DECIMAL	10	AMSIG_TABLE	
2	DECIMAL	11	AMSIG_CLOUD	
2	DECIMAL	12	AMSIG_OVERRIDE	
1	HEX	FF	HOP_TRUE	
1	HEX	00	HOP_FALSE	
SJ ドメイン状態（フォーマット済みダンプで出力）				
-----				
1	DECIMAL	1	SJ_STATE_INITIALISING	
1	DECIMAL	2	SJ_STATE_INITIALISED	
1	DECIMAL	3	SJ_STATE QUIESCING	
1	DECIMAL	4	SJ_STATE QUIESCED	
1	DECIMAL	5	SJ_STATE_TERMINATED	
sj_request_reply_ecb の MVS POST で使用されるエラー・コード				
-----				
3	NUMB HEX	000000	SJ_POST_OK	
3	NUMB HEX	000001	SJ_POST_GETMAIN_ERROR	
3	NUMB HEX	000002	SJ_POST_ATTACH_ERROR	
3	NUMB HEX	000003	SJ_POST_ABEND	
3	NUMB HEX	000004	SJ_POST_THREADLIMIT	
3	NUMB HEX	000005	SJ_POST_DISABLING	
リテラル				
-----				
2	CHARACTER	SJ	COMPID	
8	CHARACTER	SJGENRAL	SPNAME_GENERAL	
8	CHARACTER	SJGENR64	SPNAME_GENERAL64	

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
8	CHARACTER	SJLRB	SJ_SJLRB_SP	
8	CHARACTER	SJLLB	SJ_SJLLB_SP	
14	CHARACTER	>DFHSJANCH OR	SJA_EYE_CATCHER	
14	CHARACTER	>DFHSJLRBBL K	SJLRB_EYE_CATCHER	
8	CHARACTER	SJGLOBAL	SJ_LOCK	
8	CHARACTER	JCB_LOCK	SJ_JCB_LOCK	
8	CHARACTER	NODEAPPS	NODEJSAPP_DIR_LOCK	
8	CHARACTER	DFHSJTHP	SJ_THREADJOINER_PROG	
4	CHARACTER	OSGi	SJ_BUNDLETYPE_OSGI	
3	CHARACTER	WAR	SJ_BUNDLETYPE_WAR	
3	CHARACTER	EBA	SJ_BUNDLETYPE_EBA	
3	CHARACTER	EAR	SJ_BUNDLETYPE_EAR	
4	CHARACTER	JVMS	SJ_BUNDLETYPE_JVMS	
その他の定数 -----				
4	DECIMAL	4096	SJ_STATS_BUFFER_SIZE	
4	DECIMAL	32	SJ_HISTORY_LIST_SIZE	
2	DECIMAL	16384	SJ_JVM PROF_SIZE	
エラー・コード (DFHKERN RECOVERY_REQUEST 用) -----				
4	CHARACTER	ASJA	LOCK_ERROR_CODE	
4	CHARACTER	ASJB	UNLOCK_ERROR_CODE	
4	CHARACTER	ASJL	NO_LINK_STACK_ERROR_CODE	
4	CHARACTER	ASJR	NO_JVM_ERROR_CODE	
42	CHARACTER	http:// www.ibm.c om/xmlns/ prod/ci cs/ bundle/	CICS_BUNDLE_NAMESPACE	
52	CHARACTER	http:// www.ibm.c om/xmlns/ prod/ci cs/ bundle/ OSGIBU NDLE	SJ_OSGI_BUNDLE_TYPE_NAME	

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
51	CHARACTER	http:// www.ibm.c om/xmlns/ prod/ci cs/ bundle/ WARBUN DLE	SJ_WAR_BUNDLE_TYPE_ NAME	
51	CHARACTER	http:// www.ibm.c om/xmlns/ prod/ci cs/ bundle/ EBABUN DLE	SJ_EBA_BUNDLE_TYPE_ NAME	
51	CHARACTER	http:// www.ibm.c om/xmlns/ prod/ci cs/ bundle/ EARBUN DLE	SJ_EAR_BUNDLE_TYPE_ NAME	
51	CHARACTER	http:// www.ibm.c om/xmlns/ prod/ci cs/ bundle/ JVMSE R VER	SJ_JVMS_BUNDLE_TYPE_ NAME	
51	CHARACTER	http:// www.ibm.c om/xmlns/ prod/ci cs/ bundle/ NODEJS APP	SJ_NODEJSAPP_BUNDLE_ TYPE_ NAME	
<p>このスレッド・セットはスレッドの単純配列です。最大 256 のスレッドがサポートされていますが、JVMServer リソース定義でこれよりも少ない初期作動可能制限を指定できます。この制限は、SPI コマンドで変更できます。</p> <p>配列の各スレッドは、ディスパッチャー T8 TCB (etoken によって識別) とその現行所有者 (フリーの場合はヌル) のレコードです。</p> <p>-----</p> <p>各 JVMServer には、256 スレッド・スロットの固定配列があります。 重要: この値を変更する場合、DFHDTCTH と DFHSJJS も参照してください。</p>				
4	DECIMAL	256	SJTH_THREAD_ARRAY_DIM	
8	CHAR HEX	00000000 00000000	NULL_THREAD	
4	CHAR HEX	00000000	NO_OWNER	
1	NUMB HEX	00	RESET_NO	

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	NUMB HEX	01	RESET_YES	
1	NUMB HEX	00	DATA_NO	
1	NUMB HEX	01	DATA_YES	
1	DECIMAL	0	NORMAL_THREAD	
1	DECIMAL	1	SYS_THREAD	
1	DECIMAL	1	IS_OSGIBUNDLE	
1	DECIMAL	2	IS_WARBUNDLE	
1	DECIMAL	3	IS_EBABUNDLE	
1	DECIMAL	4	IS_EARBUNDLE	
4	DECIMAL	1	SJ_OK	
4	DECIMAL	2	SJ_EXCEPTION	
4	DECIMAL	3	SJ_DISASTER	
4	DECIMAL	4	SJ_INVALID	
4	DECIMAL	6	SJ_PURGED	
4	DECIMAL	1	SJ_DUPBUNDLE	
4	DECIMAL	2	SJ_JVMSERVER_NOT_ENABLED	
4	DECIMAL	3	SJ_JVMSERVER_NOT_FOUND	
4	DECIMAL	4	SJ_INVALID_VERSION_RANGE	
4	DECIMAL	5	SJ_NO_BUNDLE_IN_RANGE	
4	DECIMAL	6	SJ_FIND_HIGHEST_VERSION_FAILED	
4	DECIMAL	7	SJ_INTERNAL_ERROR	
次に共通ビット可変定数を宣言します。 -----				
0	BIT	1	TRUE	
0	BIT	0	FALSE	
0	BIT	1	YES	
0	BIT	0	NO	
0	BIT	1	ON	
0	BIT	0	OFF	
2	DECIMAL	2000	MAXTHRDTCBS	
2	DECIMAL	1	RESERVED_SYSTEM_THREADS	
4	CHARACTER	AKC3	PURGED_ABCODE	

表 508. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
4	CHARACTER	SJRL	BUNDLE_DIRECTORY	
4	CHARACTER	SJNR	BUNDLE_DIRECTORY_NODE	
<div>目的 スクリプト呼び出し制御ブロックの構成</div> <div>鍵 CICS</div> <div>存続期間 この構造は SJRT INVOKE_USS_SCRIPT の呼び出し元が割り振る必要があります。これは INVOKE_USS_SCRIPT の処理の一部として解放されます。</div> <div>サブプール SJ_GENERAL64</div> <div>作成元 INVOKE_USS_SCRIPT 呼び出しの前のコード</div> <div>削除元 DFHSJRT</div> <div>-----</div>				
4	DECIMAL	1023	SJ_SCB_MAX_PATH_LEN	
4	DECIMAL	20	SJ_SCB_MAX_ARGS	
4	DECIMAL	356	SJ_SCB_MAX_ARG_LEN	
4	DECIMAL	5	SJ_SCB_MAX_ENVS	
4	DECIMAL	256	SJ_SCB_MAX_ENV_LEN	
4	NUMB HEX	0000FADE	SJ_SCB_EYECATCHER_VAL	

## SJNJS - SJ NODEJSAPP 制御ブロック

sj\_nodejsapp は NODEJSAPP バンドル・パーツです。

-----

表 509.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	2556	SJ_NODEJSAPP	'>'
(0)	CHARACTER	16	SJ_NODEJSAPP_PREFIX	
(0)	HALFWORD	2	SJ_NODEJSAPP_LENGTH	
(2)	CHARACTER	1	SJ_NODEJSAPP_ARROW	
(3)	CHARACTER	9	SJ_NODEJSAPP_EYECATCHER	'NODEJSAPP'
(C)	CHARACTER	4	*	
(10)	CHARACTER	828	SJ_NODEJSAPP_RESOURCE_ATTRIBUTES	
(10)	CHARACTER	32	SJ_NODEJSAPP_NAME	
(30)	CHARACTER	255	SJ_NODEJSAPP_SCRIPT_PATH	
(12F)	CHARACTER	255	SJ_NODEJSAPP_BUNDLE_ROOT	
(22E)	CHARACTER	255	SJ_NODEJSAPP_PROFILE_PATH	
(32D)	CHARACTER	3	*	

表 509. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(330)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_BUNDLE_ROOT_LENGTH	
(334)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_SCRIPT_PATH_LENGTH	
(338)	BIT(32)	4	SJ_NODEJSAPP_FLAGS	
(338)	CHARACTER	1	BYTE_1	
(338)	1... ..		SJ_NODEJSAPP_CREATED	
(338)	.1.. ..		SJ_NODEJSAPP_INITED_RUNTIME	
(338)	..1. ....		SJ_NODEJSAPP_STARTED_RUNTIME	
(338)	...1. ...		SJ_NODEJSAPP_TERM_SIGNALLED	
(338)	.... 1...		SJ_NODEJSAPP_TERM_TIMER	
(338)	.... .1..		SJ_NODEJSAPP_TERM_SUSPEND_RESUMED	
(338)	.... ..1.		SJ_NODEJSAPP_CLEARED_RUNTIME	
(338)	.... ...1		SJ_NODEJSAPP_KILL_ISSUED	
(339)	CHARACTER	1	BYTE_2	
(339)	1... ..		SJ_NODEJSAPP_LE_EXITED	
(339)	.1.. ..		SJ_NODEJSAPP_COLLECTING_STATS	
(339)	..1. ....		SJ_NODEJSAPP_APPMETRICS_STARTED	
(339)	...1. ...		SJ_NODEJSAPP_V12PLUS	
(339)	.... 1...		SJ_NODEJSAPP_CICSSTATS_INIT	
(339)	.... .1..		SJ_NODEJSAPP_CICSSTATS_INITED	
(339)	.... ..1.		SJ_NODEJSAPP_SIGABRT_HANDLER	
(339)	.... ...1		SJ_NODEJSAPP_SIGABRT_OCCURED	
(33A)	CHARACTER	1	BYTE_3	
(33A)	1... ..		SJ_NODEJSAPP_API_INIT	
(33A)	.1.. ..		SJ_NODEJSAPP_API_INITED	
(33A)	..11 1111		*	
(33B)	BIT(8)	1	*	



表 509. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(33C)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_PROFILE_PATH_LENGTH	
(340)	CHARACTER	8	SJ_NODEJSAPP_RUNOPTS_MODULE_NAME	
(348)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_ENABLE_STATE	
(34C)	ADDRESS	4	SJ_NODEJSAPP_RES_LOCK	監査シグニチャー
(350)	OBJECT	64	SJ_NODEJSAPP_RESOURCE_SIG	
(350)	CHARACTER	64	DFHAMSIG_INSTANCE	
(350)	STRUCTURE IsA( DFHAMSI G_DEFINE_ SIGNATURE)	38	DEFINE_SIGNATURE	監査シグニチャー
(350)	CHARACTER	8	DEFINE_SOURCE	GROUP リソースのインストール元
(358)	CHARACTER	8	DEFINE_TIME	リソースが定義された時刻
(360)	CHARACTER	8	CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(368)	CHARACTER	8	CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(370)	UNSIGNED	2	CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(372)	CHARACTER	4	AGENT_LEVEL	変更エージェントの CICS レベル
(376)	STRUCTURE IsA( DFHAMSI G_INSTALL_ SIGNATURE)	18	INSTALL_SIGNATURE	監査シグニチャー
(376)	CHARACTER	8	INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(37E)	CHARACTER	8	INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(386)	UNSIGNED	2	INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(388)	CHARACTER	8	*	監査シグニチャー
(390)	CHARACTER	8	SJ_NODEJSAPP_BUNDLE_TOKEN	
(398)	CHARACTER	8	SJ_NODEJSAPP_BUNDLE_NAME	
(3A0)	CHARACTER	8	SJ_NODEJSAPP_RESOURCE_TOKEN	
(3A8)	ADDRESS	4	SJ_NODEJSAPP_SJKI_PTR	
(3AC)	CHARACTER	4	SJ_NODEJSAPP_LISTENER_TASK	
(3B0)	CHARACTER	4	SJ_NODEJSAPP_DISABLEMENT_TASK	
(3B4)	ADDRESS	4	SJ_NODEJSAPP_DISABLEMENT_SUSPEND_TOKEN	

表 509. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3B8)	CHARACTER	64	SJ_NODEJSAPP_BUNDLE_ID	
(3F8)	CHARACTER	255	SJ_NODEJSAPP_STDOUT	
(4F7)	UNSIGNED	1	SJ_NODEJSAPP_STDOUT_LENGTH	
(4F8)	CHARACTER	255	SJ_NODEJSAPP_STDERR	
(5F7)	UNSIGNED	1	SJ_NODEJSAPP_STDERR_LENGTH	
(5F8)	CHARACTER	255	SJ_NODEJSAPP_TRACE	
(6F7)	UNSIGNED	1	SJ_NODEJSAPP_TRACE_LENGTH	
(6F8)	CHARACTER	255	SJ_NODEJSAPP_LOG	
(7F7)	UNSIGNED	1	SJ_NODEJSAPP_LOG_LENGTH	
(7F8)	CHARACTER	255	SJ_NODEJSAPP_NODEHOME	
(8F7)	UNSIGNED	1	SJ_NODEJSAPP_NODEHOME_LENGTH	
(8F8)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_DISABLE_TIMEOUT	
(8FC)	ADDRESS	4	SJ_NODEJSAPP_CMD_LINE_OPTIONS	
(900)	CHARACTER	32	SJ_NODEJSAPP_TIMESTAMPS	
(900)	CHARACTER	8	SJ_NODEJSAPP_CREATE_TIME	
(908)	CHARACTER	8	SJ_NODEJSAPP_ENABLE_TIME	
(910)	CHARACTER	8	SJ_NODEJSAPP_DISABLE_REQUEST_TIME	
(918)	CHARACTER	8	SJ_NODEJSAPP_DISABLE_COMPLETE_TIME	
(920)	CHARACTER	48	SJ_NODEJSAPP_RUNTIME_STATUS_HISTORY	事後分析プロセス ID
(920)	FULLWORD	4	SJ_NODEJSAPP_RC	
(924)	FULLWORD	4	SJ_NODEJSAPP_PIP1_RETCODE	
(928)	FULLWORD	4	SJ_NODEJSAPP_RETCODE	
(92C)	FULLWORD	4	SJ_NODEJSAPP_REASON	
(930)	CHARACTER	16	SJ_NODEJSAPP_FEEDBACK	
(940)	FULLWORD	4	SJ_NODEJSAPP_OLD_PID	
(944)	FULLWORD	4	SJ_NODEJSAPP_NODESTART_ERR_CODE	
(948)	CHARACTER	1	SJ_NODEJSAPP_SJNDI_PROGRESS	
(948)	1... ....		SJ_NODEJSAPP_SJNDI_ENTERED	

表 509. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(948)	.1.. ....		SJ_NODEJSAPP_SJNDI_ESTAE	
(948)	..1. ....		SJ_NODEJSAPP_SJNDI_INITING	
(948)	...1. ...		SJ_NODEJSAPP_SJNDI_INITED	
(948)	.... 1...		SJ_NODEJSAPP_SJNDI_CALLING	
(948)	.... .1..		SJ_NODEJSAPP_SJNDI_CALLED	
(948)	.... ..1.		SJ_NODEJSAPP_SJNDI_ENDED	
(948)	.... ...1		SJ_NODEJSAPP_SJNDI_NOESTAE	
(949)	CHARACTER	1	SJ_NODEJSAPP_NODESTART_PROGRESS	
(949)	1... ....		SJ_NODEJSAPP_NODST_ENTERED	
(949)	.1.. ....		SJ_NODEJSAPP_NODST_IO	
(949)	..1. ....		SJ_NODEJSAPP_NODST_PTHREAD	
(949)	...1. ...		SJ_NODEJSAPP_NODST_READY	
(949)	.... 1...		SJ_NODEJSAPP_NODST_START	
(949)	.... .1..		SJ_NODEJSAPP_NODST_NODE_START	
(949)	.... ..1.		SJ_NODEJSAPP_NODST_NODE_END	
(949)	.... ...1		SJ_NODEJSAPP_NODST_JOINED	
(94A)	CHARACTER	6	*	
(950)	CHARACTER	104	SJ_NODEJSAPP_API_BLOCK	
(950)	CHARACTER	16	SJ_NODEJSAPP_API_REQUEST_CHAIN	
(950)	ADDRESS	8	SJ_NODEJSAPP_API_REQUEST_CHAIN_HEAD	
(958)	UNSIGNED	8	SJ_NODEJSAPP_API_REQUEST_CHAIN_GUARD	
(960)	CHARACTER	16	SJ_NODEJSAPP_API_COMPLETED_CHAIN	
(960)	ADDRESS	8	SJ_NODEJSAPP_API_COMPLETED_CHAIN_HEAD	
(968)	UNSIGNED	8	SJ_NODEJSAPP_API_COMPLETED_CHAIN_GUARD	
(970)	CHARACTER	16	SJ_NODEJSAPP_API_RESPONSE_CHAIN	
(970)	ADDRESS	8	SJ_NODEJSAPP_API_RESPONSE_CHAIN_HEAD	

表 509. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(978)	UNSIGNED	8	SJ_NODEJSAPP_API_RESPONSE_CHAIN_GUARD	
(980)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_WORK_ECB	
(984)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_CICS_EVENT_ECB	
(988)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_SIGNAL_ECB	
(98C)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_V8_RESPONSE_ECB	
(990)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_API_NATIVE_MODULE_VERSION	
(994)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_API_WRAPPER_MAJOR_VERSION	
(998)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_API_WRAPPER_MINOR_VERSION	
(99C)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_API_WRAPPER_MICRO_VERSION	
(9A0)	ADDRESS	8	SJ_NODEJSAPP_API_MUTEX_PTR	
(9A8)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_API_INFLIGHT_COUNT	
(9AC)	CHARACTER	1	SJ_NODEJSAPP_CICS_EVENT_FLAG	
(9AC)	1... ....		SJ_NODEJSAPP_CICS_EVENT_RESPONSE	
(9AC)	.1.. ....		SJ_NODEJSAPP_CICS_EVENT_STATS	
(9AC)	..11 1111		*	
(9AD)	UNSIGNED	3	*	
(9B0)	ADDRESS	8	SJ_NODEJS_API_UV_HANDLE_PTR	
(9B8)	CHARACTER	32	SJ_NODEJSAPP_V8_STATS_BLOCK	
(9B8)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_V8_TOTAL_HEAP_SIZE	
(9BC)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_V8_TOTAL_HEAP_SIZE_EXE	
(9C0)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_V8_USED_HEAP_SIZE	
(9C4)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_V8_HEAP_SIZE_LIMIT	

表 509. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(9C8)	UNSIGNED	8	SJ_NODEJSAPP_V8_CUMULATIVE_CPU_USAGE	
(9D0)	ADDRESS	8	SJ_NODEJSAPP_V8_INSTANCE_PTR	
(9D8)	CHARACTER	16	SJ_NODEJSAPP_INVOKE_STATS	
(9D8)	FULLWORD	4	SJ_NODEJSAPP_INVK_COMPLETE	完了
(9DC)	FULLWORD	4	SJ_NODEJSAPP_INVK_COMPLETE_ERR	エラー状態
(9E0)	FULLWORD	4	SJ_NODEJSAPP_INVK_PROG_CUR	進行中
(9E4)	FULLWORD	4	SJ_NODEJSAPP_INVK_PROG_PEAK	ピークが進行中
(9E8)	CHARACTER	20	SJ_NODEJSAPP_NODE_VERSION	

Node.js 呼び出しの要求形式

表 510.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	88	SJ_NODEJS_API_REQUEST_BLOCK	
(0)	ADDRESS	8	SJ_NODEJS_API_REQUEST_NEXT	
(8)	CHARACTER	14	SJ_NODEJS_API_REQUEST_PREFIX	
(8)	HALFWORD	2	SJ_NODEJS_API_REQUEST_LENGTH	
(A)	CHARACTER	1	SJ_NODEJS_API_REQUEST_ARROW	'>'
(B)	CHARACTER	10	SJ_NODEJS_API_REQUEST_EYECATCHER	'NODEAPIREQ'
(15)	CHARACTER	1	*	
(16)	HALFWORD	2	SJ_NODEJS_API_REQUEST_TYPE	
(18)	CHARACTER	1	SJ_NODEJS_API_REQUEST_FLAGS	
(18)	1... ..		SJ_NODEJS_API_REQUEST_COMPLETED	
(18)	.111 1111		*	
(19)	CHARACTER	7	*	
(20)	ADDRESS	4	SJ_NODEJS_API_REQUEST_URI_PTR	

表 510. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(24)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJS_API_REQUEST_URI_LENGTH	
(28)	ADDRESS	8	SJ_NODEJS_API_REQUEST_DATA_PTR	
(30)	UNSIGNED	8	SJ_NODEJS_API_REQUEST_DATA_LENGTH	
(38)	ADDRESS	8	SJ_NODEJS_API_REQUEST_CALLBACK_PTR	
(40)	ADDRESS	8	SJ_NODEJS_API_REQUEST_RECEIVER_PTR	
(48)	CHARACTER	8	SJ_NODEJS_API_REQUEST_TIME_RECEIVED	
(50)	CHARACTER	4	SJ_NODEJS_API_REQUEST_TASK_NUMBER	
(54)	CHARACTER	4	SJ_NODEJS_API_REQUEST_TRANSID	

Node.js 呼び出しの応答形式

表 511.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	76	SJ_NODEJS_API_RESPONSE_BLOCK	'>'
(0)	ADDRESS	8	SJ_NODEJS_API_RESPONSE_NEXT	
(8)	CHARACTER	12	SJ_NODEJS_API_RESPONSE_PREFIX	
(8)	HALFWORD	2	SJ_NODEJS_API_RESPONSE_LENGTH	
(A)	CHARACTER	1	SJ_NODEJS_API_RESPONSE_ARROW	
(B)	CHARACTER	8	SJ_NODEJS_API_RESPONSE_EYECATCHER	'NODERESP'
(13)	CHARACTER	1	*	C パッドの一致
(14)	CHARACTER	1	SJ_NODEJS_API_RESPONSE_FLAGS	
(14)	1... ..		SJ_NODEJS_API_RESPONSE_COMPLETED	
(14)	.1.. ..		SJ_NODEJS_API_RESPONSE_CALLED	

表 511. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	..11 1111		*	
(15)	CHARACTER	3	*	C パッドの一致
(18)	ADDRESS	8	SJ_NODEJS_API_RESPONSE_REQBLOCK_PTR	
(20)	ADDRESS	8	SJ_NODEJS_API_RESPONSE_DATA_PTR	
(28)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJS_API_RESPONSE_DATA_LENGTH	
(2C)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJS_API_RESPONSE_HTTP_EQUIV_CODE	
(30)	CHARACTER	4	SJ_NODEJS_API_RESPONSE_TRANSID	
(34)	CHARACTER	4	SJ_NODEJS_API_RESPONSE_TASK_NUMBER	
(38)	CHARACTER	8	SJ_NODEJS_API_RESPONSE_USERID	
(40)	CHARACTER	8	SJ_NODEJS_API_RESPONSE_CREATE_TIME	
(48)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJS_API_RESPONSE_ERROR_CODE	

### 定数

表 512.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
sj_nodejs_api_request_type の定数				
2	DECIMAL	1	NODEJS_API_REQUEST_INVOKE	
10	CHARACTER	NODEAPIREQ	SJ_NODEJS_API_REQUEST_EYECATCHER_VALUE	
8	CHARACTER	NODERESP	SJ_NODEJS_API_RESPONSE_EYECATCHER_VALUE	
API エラー・コード。ほぼ内部障害状態				
4	DECIMAL	0	SJ_NODEJS_API_ERROR_OK	
4	DECIMAL	1	SJ_NODEJS_API_ERROR_PRIM_CLIENT_ALLOC	
4	DECIMAL	2	SJ_NODEJS_API_ERROR_URI_PARSE_ERROR	
4	DECIMAL	3	SJ_NODEJS_API_ERROR_PURGED	

表 512. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	4	SJ_NODEJS_API_ERROR_URIMAP_FAILURE	
4	DECIMAL	5	SJ_NODEJS_API_ERROR_URIMAP_NOT_FOUND	
4	DECIMAL	6	SJ_NODEJS_API_ERROR_URIMAP_DISABLED	
4	DECIMAL	7	SJ_NODEJS_API_ERROR_URIMAP_WRONG_MODE	
4	DECIMAL	8	SJ_NODEJS_API_ERROR_TRANS_ATTACH_FAIL	
4	DECIMAL	9	SJ_NODEJS_API_ERROR_TRANS_NOT_FOUND	
4	DECIMAL	10	SJ_NODEJS_API_ERROR_TRANS_DISABLED	
4	DECIMAL	11	SJ_NODEJS_API_ERROR_TRANS_ATTACH_ABEND	
4	DECIMAL	12	SJ_NODEJS_API_ERROR_CREATE_CHANNEL	
4	DECIMAL	13	SJ_NODEJS_API_ERROR_CREATE_NODE_CONT	
4	DECIMAL	14	SJ_NODEJS_API_ERROR_CREATE_REQUEST_CONT	
4	DECIMAL	15	SJ_NODEJS_API_ERROR_CREATE_URI_CONT	
4	DECIMAL	16	SJ_NODEJS_API_ERROR_PIPELINE_FAIL	
4	DECIMAL	17	SJ_NODEJS_API_ERROR_PIPELINE_NOT_FOUND	
4	DECIMAL	18	SJ_NODEJS_API_ERROR_PIPELINE_DISABLED	
4	DECIMAL	19	SJ_NODEJS_API_ERROR_PIPELINE_WRONG_MODE	
4	DECIMAL	20	SJ_NODEJS_API_ERROR_HANDLER_FAIL	
4	DECIMAL	21	SJ_NODEJS_API_ERROR_HANDLER_UNAVAILABLE	
4	DECIMAL	22	SJ_NODEJS_API_ERROR_READ_RESP_CONT	
4	DECIMAL	23	SJ_NODEJS_API_ERROR_BINDING	
4	DECIMAL	24	SJ_NODEJS_API_ERROR_AUTH	



表 512. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	25	SJ_NODEJS_API_ERROR_INVALID_HOSTNAME	
4	DECIMAL	26	SJ_NODEJS_API_ERROR_AUTH_DEFERRED	
HTTP 状況コードと同等の意味を持つエラー・コード				
4	DECIMAL	200	SJ_NODEJS_API_HTTP_EQUIV_OK	
4	DECIMAL	400	SJ_NODEJS_API_HTTP_EQUIV_BAD_REQUEST	
4	DECIMAL	403	SJ_NODEJS_API_HTTP_EQUIV_FORBIDDEN	
4	DECIMAL	404	SJ_NODEJS_API_HTTP_EQUIV_NOT_FOUND	
4	DECIMAL	500	SJ_NODEJS_API_HTTP_EQUIV_INTERNAL_ERROR	
4	DECIMAL	503	SJ_NODEJS_API_HTTP_EQUIV_UNAVAILABLE	
メッセージ DFHSJ1308 で解釈される、sj_nodejsapp_nodestart_err_code の値。				
4	DECIMAL	-1	NODESTART_ERR_MALLOC	
4	DECIMAL	-2	NODESTART_ERR_THREAD_CREATE	
4	DECIMAL	-3	NODESTART_ERR_THREAD_JOIN	
4	DECIMAL	-4	NODESTART_ERR_PROFILE_PARSE	
4	DECIMAL	-5	NODESTART_ERR_UNKNOWN	
4	DECIMAL	-6	NODESTART_ERR_CHDIR_FAILED	
4	DECIMAL	-7	NODESTART_ERR_WORK_DIR_READONLY	
4	DECIMAL	-8	NODESTART_ERR_VOLUME_CHECK_FAILED	
4	DECIMAL	-9	NODESTART_ERR_REDIRECT_IO_FAILED	
4	DECIMAL	-10	NODESTART_ERR_NODE_HOME_EMPTY	
4	DECIMAL	-11	NODESTART_ERR_NODE_HOME_INVAL	
4	DECIMAL	-12	NODESTART_ERR_NODE_HOME_LIB_INVAL	
4	DECIMAL	-13	NODESTART_ERR_NODE_HOME_BIN_INVAL	

表 512. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	-14	NODESTART_ERR_LIBPREFIX_INVAL	
4	DECIMAL	-15	NODESTART_ERR_LIBSUFFIX_INVAL	
4	DECIMAL	-16	NODESTART_ERR_DISABLE_TIMEOUT_INVAL	
4	DECIMAL	-17	NODESTART_ERR_DISABLE_TIMEOUT_TOO_SML	
4	DECIMAL	-18	NODESTART_ERR_DISABLE_TIMEOUT_TOO_BIG	
4	DECIMAL	-19	NODESTART_ERR_TOO_MANY_CMD_OPTIONS	
4	DECIMAL	-20	NODESTART_ERR_STDERR_NOT_ZFS	
4	DECIMAL	-21	NODESTART_ERR_STDOUT_NOT_ZFS	
4	DECIMAL	-22	NODESTART_ERR_WORKDIR_TOO_LONG	
統計ネイティブ・アドオンは、正しくないバージョンの Node.js を検出すると、このコードで終了します				
4	DECIMAL	-23	NODESTAT_ERR_WRONG_NODE_VERSION	
1	CHARACTER	8	SJ_NODEJS_REQUIRED_NODE_VERSION	

## SJNDS - NODEJSAPP リソース統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHSJNDS  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSJNPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS NODEJSAPP statistics record  
     Licensed Materials - Property of IBM  
     Restricted Materials of IBM  
     5655-Y04  
     (C) Copyright IBM Corp. 2018  
 FUNCTION =  
     このデータ域には、SJ ドメインによって提供される NODEJSAPP 統計が含まれます。  
     これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される  
     統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで  
     使用するために提供されています。  
     このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。  
 LIFETIME =  
     このデータ・ブロックは、SJ ドメインによって作成され、  
     NODEJSAPP 統計の応答でユーザーに渡す統計が保管されます。  
     このストレージは、ユーザー・タスク  
     が切り離されたときに解放されます。  
     また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの  
     一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。  
 STORAGE CLASS =  
 LOCATION =  
     ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが  
     渡されます。  
 INNER CONTROL BLOCKS = None

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition

表 513.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSJNDS	NODEJSAPP Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	SJNDS_LEN	NODEJSAPP 統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	SJNDS_ID	NODEJSAPP 統計 ID
(4)	CHARACTER	1	SJNDS_VERS	NODEJSAPP 統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	32	SJN_NODEJSAPP_NAME	NODEJSAPP 名 (NODEJSAPP name)
(28)	CHARACTER	8	SJN_NODEJSAPP_LE_RUNOPTS	NODEJSAPP LE RUNOPTS
(30)	CHARACTER	1	SJN_NODEJSAPP_STATE	NODEJSAPP 状態 (NODEJSAPP state)
(31)	CHARACTER	3		予約
RDO				
(34)	CHARACTER	8	SJN_NODEJSAPP_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(3C)	BITSTRING	8	SJN_NODEJSAPP_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(44)	CHARACTER	8	SJN_NODEJSAPP_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(4C)	BITSTRING	2	SJN_NODEJSAPP_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(4E)	BITSTRING	2	SJN_NODEJSAPP_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(50)	BITSTRING	8	SJN_NODEJSAPP_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(58)	CHARACTER	8	SJN_NODEJSAPP_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(60)	CHARACTER	8	SJN_NODEJSAPP_CREATION_LCL	作成時刻 (ローカル)
(68)	FULLWORD	4	SJN_NODEJSAPP_PID	NODEJSAPP プロセス ID
(6C)	CHARACTER	8	SJN_NODEJSAPP_BUNDLE_NAME	Bundle name (バンドル名)
(74)	CHARACTER	4		予約
(78)	BITSTRING	8	SJN_NODEJSAPP_CPU	合計 CPU 時間
(80)	BITSTRING	8	SJN_NODEJSAPP_HEAP_CURRENT	割り振られたヒープ
(88)	BITSTRING	8	SJN_NODEJSAPP_HEAP_RUNTIME	ランタイムで使用するヒープ

表 513. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(90)	BITSTRING	8	SJN_NODEJSAPP_HEAP_APP_DATA	データに使用されるヒープ
(98)	BITSTRING	8	SJN_NODEJSAPP_HEAP_MAX	可能な最大ヒープ
(A0)	FULLWORD	4	SJN_NODEJSAPP_INVK	完了した呼び出し数
(A4)	FULLWORD	4	SJN_NODEJSAPP_INVK_ERR	エラーで完了した呼び出し数
(A8)	FULLWORD	4	SJN_NODEJSAPP_INVK_CUR	進行中の現在の呼び出し数
(AC)	FULLWORD	4	SJN_NODEJSAPP_INVK_PEAK	進行中のピーク呼び出し数
(B0)	CHARACTER	255	SJN_NODEJSAPP_NODEHOME	Nodehome プロファイル項目
(1AF)	CHARACTER	255	SJN_NODEJSAPP_PROFILE	Profile (プロファイル)
(2AE)	CHARACTER	255	SJN_NODEJSAPP_STARTSCRIT	エントリー JavaScript
(3AD)	CHARACTER	255	SJN_NODEJSAPP_STDERR	STDERR ファイル
(4AC)	CHARACTER	255	SJN_NODEJSAPP_STDOUT	STDOUT ファイル
(5AB)	CHARACTER	255	SJN_NODEJSAPP_TRACE	トレース・ファイル
(6AA)	CHARACTER	255	SJN_NODEJSAPP_LOG	ログ・ファイル
(7A9)	CHARACTER	16		予約
(7A9)		0	SJNDS_END	"**"
(7A9)		0	SJNDS_LENGTH	"*-SJNDS_LEN" NODEJSAPP レコード長
NODEJSAPP 統計レコードを示す定数				
(7A9)	1..1 .11.		SJNIDR	"150" NODEJSAPP resid 統計 ID
(7A9)	.... ...1		SJN_VERS	"X'01" レコード・バージョン番号、変更エージェント
(7A9)	.... ....		SJN_UNKNOWN_CHANGE	"0000" 不明
(7A9)	.... ...1		SJN_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(7A9)	.... ...1.		SJN_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(7A9)	.... ...11		SJN_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(7A9)	.... .1..		SJN_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI インストール・エージェント
(7A9)	.... ....		SJN_UNKNOWN_INSTALL	"0000" 不明
(7A9)	.... 1..1		SJN_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE 状態
(7A9)	.... ...1		SJN_NODEJSAPP_STATE_DISABLED	"01"

表 513. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(7A9)	....1.		SJN_NODEJSAPP_STATE_ENABLED	"02"
(7A9)	....11		SJN_NODEJSAPP_STATE_FAILED	"03"
(7A9)	....1..		SJN_NODEJSAPP_STATE_DISABLING	"04"
(7A9)	....1.1		SJN_NODEJSAPP_STATE_ENABLING	"05"
(7A9)	....11.		SJN_NODEJSAPP_STATE_CREATING	"06"

## SJSDS - JVMSERVER リソース統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHSJSDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSJSPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS JVMSERVER statistics record
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 2008, 2013
FUNCTION =
    このデータ域には、SJ ドメインによって提供される JVMSERVER 統計
    が含まれます。
    これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される
    統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで
    使用するために提供されています。
    このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
    このデータ・ブロックは、SJ ドメインによって作成され、JVMSERVER 統計の
    応答でユーザーに渡す統計が保管されます。このストレージは、ユーザー・タスク
    が切り離されたときに解放されます。
    また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの
    一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
    ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
    渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None
    MODULE TYPE = Control block definition
-----

```

表 514.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSJSDS	JVMSERVER Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	SJSDS_LEN	JVMSERVER 統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	SJSDS_ID	JVMSERVER 統計の ID
(4)	CHARACTER	1	SJSDS_VERS	JVMSERVER 統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約

表 514. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	CHARACTER	8	SJS_JVMSERVER_NAME	JVMSERVER name (JVMSERVER 名)
(10)	CHARACTER	8	SJS_JVMSERVER_JVMPROFILE	JVMSERVER JVMPROFILE
(18)	CHARACTER	8	SJS_JVMSERVER_LE_RUNOPTS	JVMSERVER LE RUNOPTS
(20)	BITSTRING	8		予約
(28)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_USE_COUNT	JVMSERVER use count (JVMSERVER の使用回数)
(2C)	CHARACTER	1	SJS_JVMSERVER_STATE	JVMSERVER 状況
(2D)	BITSTRING	3		予約
ユーザー・スレッド				
(30)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_THREAD_LIMIT	スレッドの最大数
(34)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_THREAD_CURRENT	現在のスレッド数
(38)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_THREAD_HWM	Peak threads (ピーク・スレッド数)
(3C)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_THREAD_WAITS	スレッドの待機数
(40)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_THREAD_WAIT_TIME	スレッド待機時間の合計
(48)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_THREAD_WAIT_CUR	現在の待機スレッド
(4C)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_THREAD_WAIT_HWM	ピークの待機スレッド
(50)	CHARACTER	32		予約
RDO				
(70)	CHARACTER	8	SJS_JVMSERVER_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(78)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(80)	CHARACTER	8	SJS_JVMSERVER_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(88)	BITSTRING	2	SJS_JVMSERVER_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(8A)	BITSTRING	2	SJS_JVMSERVER_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(8C)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(94)	CHARACTER	8	SJS_JVMSERVER_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID

表 514. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
システム・スレッド				
(9C)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_SYS_USE_COUNT	システム・スレッド使用カウント
(A0)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_SYS_WAITED	システム・スレッドでの待機回数
(A4)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_SYS_WAITED_TIME	待機時間の合計
(AC)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_SYS_WAIT_CUR	システム・スレッドでの待機数
(B0)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_SYS_WAIT_HWM	システム・スレッドでのピーク待機
(B4)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_JVM_CREATION_GMT	JVM 作成時間 GMT
(BC)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_JVM_CREATION_LCL	JVM 作成 LOCAL
ヒープ統計				
(C4)	BITSTRING	4		予約
(C8)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_CURRENT_HEAP	現在のヒープ
(D0)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_INITIAL_HEAP	初期ヒープ
(D8)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_MAX_HEAP	最大ヒープ
(E0)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_PEAK_HEAP	ピーク・ヒープ
(E8)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_OCCUPANCY	ヒープ占有
ガーベッジ・コレクション関連の統計				
(F0)	CHARACTER	32	SJS_JVMSERVER_GC_POLICY	GC ポリシー
メジャー・コレクション				
(110)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_MJR_GC_EVENTS	メジャー GC 収集数
(114)	BITSTRING	4		予約
(118)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_MJR_GC_CPU	Elapsed time in major GC (メジャー GC における経過時間)
(120)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_MJR_HEAP_FREED	GC に解放されたストレージ
マイナー・コレクション (gencon のみ)				

表 514. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(128)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_MNR_GC_EVENTS	マイナー GC 収集数
(12C)	BITSTRING	4	SJS_JVMSERVER_MNR_GC_CPU	Elapsed time in minor GC (マイナー GC における経過時間)
(130)	BITSTRING	8		
(138)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_MNR_HEAP_FREED	GC に解放されたストレージ
(138)		0	SJSDS_END	"*"
(138)		0	SJSDS_LENGTH	"*-SJSDS_LEN" JVMSERVER レコード長
SJ JVMSERVER 統計レコードを示す定数				
(138)	.111 .1..		SJSIDR	"116" JVMSERVER resid 統計 ID
(138)	.... ..1		SJS_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号、変更エージェント
(138)	.... ..1		SJS_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(138)	.... ..1.		SJS_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(138)	.... ..11		SJS_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(138)	.... .1..		SJS_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI インストール・エージェント
(138)	.... ..1		SJS_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(138)	.... .1..		SJS_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(138)	.... .1.1		SJS_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(138)	.... 1..1		SJS_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE
(138)	.... ..1		SJS_JVMSERVER_STATE_DISABLED	"01"
(138)	.... ..1.		SJS_JVMSERVER_STATE_ENABLED	"02"
(138)	.... ..11		SJS_JVMSERVER_STATE_DISCARDING	"03"
(138)	.... .1..		SJS_JVMSERVER_STATE_DISABLING	"04"
(138)	.... .1.1		SJS_JVMSERVER_STATE_ENABLING	"05"



## SKRQ - サブタスク管理パラメーター・ブロック

表 515.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSKRQ	,

FUNCTION =  
 サブタスク管理パラメーター・ブロック (SKRQ) は、  
 サブタスク管理モジュールのパラメーター・リストです。

表 516.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	BITSTRING	1	SKRQTR	V*1 FUNCTION REQUEST BYTE
REQUEST TYPE VALUES				
(0)	....1		SKRQPER	"X'01'" PERFORM
(0)	....1.		SKRQWAIT	"X'02'" WAIT
(0)	....11		SKRQRET	"X'03'" RETURN
(0)	....1..		SKRQTER	"X'04'" TERMINATE
(0)	....1.1		SKRQDWE	"X'05'" DWE TO BE PROCESSED
(1)	BITSTRING	1	SKRQRM	V*2 REQUEST MODIFIER
BITS DEFINED FOR REQUEST MODIFIER				
(1)	....1		SKRQAY	"X'01'" AUTH=YES SPECIFIED
(1)	....1.		SKRQCI	"X'02'" CLASS=I/O SPECIFIED
(1)	....1..		SKRQSS	"X'04'" SAVAREA SPECIFIED
(1)	....1...		SKRQSY	"X'08'" SYNC=YES SPECIFIED
(2)	BITSTRING	1		V*3 RESERVED
(3)	BITSTRING	1	SKRQRC	V*4 RESPONSE CODE
RESPONSE CODE VALUES				
(3)	....		SKRQNORM	"0" NORMAL RESPONSE
(3)	....1..		SKRQUCF	"4" USER CODE FAILED
(3)	....1...		SKRQSCF	"8" SUBTASK CODE FAILED
(3)	....11..		SKRQUPR	"12" UNABLE TO PERFORM REQUEST

表 516. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3)	...1. ...		SKRQRNC	"16" REQUEST NEVER COMPLETED
(3)	...1 .1..		SKRQINV	"20" INVALID REQUEST
(3)	...1 1...		SKRQIES	"24" INVALID ECB ADDRESS SUPPLIED
(3)	...1 11..		SKRQTWC	"28" USER TASK WAS CANCELLED
SUBTASK IDENTIFIERS				
(3)	.... ...1		SKSUBXX1	"1" GENERAL SUBTASK/ FALLBACK
(3)	.... ...1.		SKSUBFS1	"2" FILE CONTROL/ SECURITY SUBTASK
(3)	.... ...11		SKSUBSP1	"3" SPOOLER SUBTASK NUMBER 1
(3)	.... .1..		SKSUBSP2	"4" SPOOLER SUBTASK NUMBER 2
(4)	ADDRESS	4	SKRQRTN	ADDRESS OF ROUTINE TO EXECUTE
(8)	FULLWORD	4	SKRQPARM	ADDRESS OF PARM FIELD
(C)	ADDRESS	4	SKRQECBA	ADDRESS OF ECB
(10)	ADDRESS	4	SKRQTACB	ADDRESS OF TACB SLOT
(14)	ADDRESS	4	SKRQSUBI	ADDRESS OF SUBTASK ID FIELD
(18)	ADDRESS	4	SKRQPRTY	ADDRESS OF PRIORITY HALFWORD
(18)	...1 11..		SKRQSIZE	"*-DFHSKRQ" SIZE IN BYTES

## SKA - SKP サブタスク制御域

CONTROL BLOCK NAME = DFHSKAPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (SKP) Subtask Control Area.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1983, 2014  
 FUNCTION =  
 「サブタスクごと」のストレージ定義を示します。  
 DFHSKAPS は、CICS の汎用サブタスキング機能に属します。  
 この制御ブロックの各インスタンスは、1 つのサブタスクの  
 状態を示します。  
 LIFETIME =  
 CICS 静的ストレージの存続期間と同じです。  
 STORAGE CLASS = CICS 静的ストレージ。  
 LOCATION =  
 モジュール DFHSKP の静的ストレージにあります。  
 INNER CONTROL BLOCKS = None.  
 NOTES :

DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None.  
 MODULE TYPE = Control block definition  
 EXTERNAL REFERENCES = None.  
 DATA AREAS = None.  
 CONTROL BLOCKS = None.  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None.  
 SUBTASK CONTROL AREA

表 517.

オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	176	DFHSKAPS	サブタスク制御域
SKASKENA には、DFHSKE (サブタスク実行プログラム) のエントリー・ポイントが格納されます。このフィールドは、DFHSKAPS の先頭に存在し続ける必要があります。SKC によって設定され、MVS の SIP、および DOS の SKC によって参照されます。				
(0)	ADDRESS	4	SKASKENA	DFHSKENA エントリー・ポイント
SKASTGP には、SKE によって使用される自動ストレージのアドレスが格納されます。				
(4)	ADDRESS	4	SKASTGP	サブタスク自動ストレージのアドレス
SKAQUES には、サブタスクの WQE キューが格納されます。SKAWORKQ には、サブタスクによってまだ処理されていない WQE が格納されます。SKAPROGQ には、現在処理中の WQE が格納されます。SKAWAITQ には、DFHSK CTYPE= WAIT マクロを発行した WQE が格納されます。				
(8)	CHARACTER	12	SKAQUES	サブタスクの WQE キュー
(8)	ADDRESS	4	SKAWORKQ	作業
(C)	ADDRESS	4	SKAPROGQ	in_progress
(10)	ADDRESS	4	SKAWAITQ	待機
SKAINWQE には、SKE によって現在処理されている WQE のアドレスが格納されます。				
(14)	ADDRESS	4	SKAINWQE	処理中の WQE
SKAEWRK はサブタスクの作業 ECB です。WQE が作業キューに追加されると、SKM によってポストされます。SKE に実行する作業がない場合、この ECB を待機します。				
(18)	UNSIGNED	4	SKAEWRK	サブタスクの作業 ECB
SKASCOMP は、サブタスク完了 ECB です。SKC はこれを待機し、サブタスクが終了すると、オペレーティング・システムはこれをポストします。				
(1C)	CHARACTER	4	SKASCOMP	サブタスク完了 ECB
SKC がサブタスクを DETACH する (MVS) か、サブタスクがそれ自体を DETACH する (DOS) と、SKC によって SKADTECB がポストされます。DFHSK CTYPE=TERMINATE を処理する SKM は、DFHSTP の続行を許可する前にサブタスクが除去されるのを待機します。				

表 517. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	UNSIGNED	4	SKADTECB	サブタスクに対して発行された MVS DETACH
SKAINECB は、サブタスクが付加されたことを示すために、サブタスクによってポストされる ECB です。サブタスクの実行が予定される前に、SKC はこれがポストされるのを待機します。				
(24)	UNSIGNED	4	SKAINECB	サブ初期化のための ECB
SKASRETC には、サブタスクの完了コードが格納されます。SKASRETC は、SKC に完了のタイプを示すために使用されます。				
(28)	UNSIGNED	1	SKASRETC	サブタスク完了コード
SKAESFCD には、ESTAE または STXIT AB マクロの完了コードが格納されます (ゼロではない場合)。サブタスクで終了マクロが失敗した場合、SKC により、このフィールドが検査され、メッセージで出力されます。				
(29)	UNSIGNED	1	SKAESFCD	ESTAE/STXIT 障害コード
SKAFAILS は、SKE コード (SK 出口コードではない) の実行時に発生した障害の数です。これは、SKE によって設定され、参照されます。				
(2A)	HALFWORD	2	SKAFAIL	コード障害の数
SKAFLAG1 はフラグ・バイトで、DFHSKC でのみ更新されます。				
(2C)	BIT(8)	1	SKAFLAG1	フラグ - TRUE は以下を意味します。
共用ストレージを同時に更新する複数のプロセッサに 対処するために、SKAFLAG1 は、FLAG1、2、および 3 に 分割されています。 以下の 5 つのフラグは予備です。				
(2C)	1... ..		*	FLAG2 に移動
APAR によって削除 APAR によって削除				
(2C)	.1.. ....		*	FLAG2 に移動
APAR によって削除 APAR によって削除 APAR によって削除				
(2C)	..1. ....		*	FLAG2 に移動
APAR によって削除 APAR によって削除				
(2C)	...1. ...		*	FLAG3 に移動
----- APAR によって削除 以下のフラグは予備です。APAR によって削除				

表 517. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2C)	.... 1...		*	予約済み
SKASINIT は、このサブタスクが初期化済みであり、実行中であることを示します。				
(2C)	.... .1..		SKASINIT	サブタスクが初期化済み
APAR によって削除 以下のフラグは予備です。				
(2C)	.... ..1.		*	FLAG2 に移動
SKASDEAD は、サブタスクでエラーが発生し、サブタスクをそれ以上実行できないことを示します。これは、SKC によって設定され、SKM によって参照されます。				
(2C)	.... ...1		SKASDEAD	サブタスクが非活動
SKAFLAG2 はフラグ・バイトで、DFHSKE でのみ更新されます。				
(2D)	BIT(8)	1	SKAFLAG2	FLAGS - TRUE MEANS..
SKARGPSW は、DFHSKAPS の障害時にレジスターおよび PSW が存在していたことを示します。これは、SKE 出口コードで設定され、その後 SKE メインライン・コードでテストされます。				
(2D)	1... ....		SKARGPSW	レジスターおよび psw が SKA に存在
SKAABCP は、DFHSKAPS にオペレーティング・システム異常終了コードが存在することを示します。				
(2D)	.1.. ....		SKAABCP	異常終了コードが SKA に存在
SKARUNNG は、開始時に SKE によって設定され、終了時に SKE からオフにされます。SKC は、このフィールドを参照して、終了時にサブタスクが実行されていたかどうか確認します。				
(2D)	..1. ....		SKARUNNG	サブタスクが実行中
以下の 3 つのフラグは予備です。				
(2D)	...1 11..		*	予備フラグ
SKAUSCOD は、このサブタスクで現在 SK 出口ルーチンが実行されていることを示します。				
(2D)	.... ..1.		SKAUSCOD	ユーザー・コードが進行中
以下のフラグは予備です。				
(2D)	.... ...1		*	予備フラグ
SKAFLAG3 はフラグ・バイトで、DFHSM でのみ更新されます。				

表 517. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2E)	BIT(8)	1	SKAFLAG3	FLAGS - TRUE MEANS..
以下の 3 つのフラグは予備です。				
(2E)	111. ....		*	予備フラグ
SKAQUIES は、サブタスクで処理を終了する必要があることを示すために SKM によって設定されます。				
(2E)	...1. ...		SKAQUIES	静止を要求
以下の 4 つのフラグは予備です。				
(2E)	.... 1111		*	予備フラグ
(2F)	CHARACTER	1	*	予約
SKAMWLST は、オペレーティング・システムの複数の待機のために使用されるポインターのリストです。これは DFHSKE によって使用されます。MVS では、このリストは、最後の ECB ポインターの先頭ビットがオンになると終了し、DOS では、最後の ECB ポインターの後のバイトは非ゼロ ('FF'X) です。				
(30)	ADDRESS	4	SKAMWLST (6)	複数の WAIT リスト
(30)	CHARACTER	1	SKAMFB	各アドレスの最初のバイト
(30)	1... ....		SKAMEOL	関連する最初のビット
SKASAV13 は、開始時に MVS 保管域を示すために、SKE によって設定されます。				
(48)	UNSIGNED	4	SKASAV13	ADDR(MVS 保管域)
SKAPICA は、SKE によって使用される MVS プログラム割り込み制御域です。				
(4C)	UNSIGNED	4	SKAPICA (4)	サブタスク MVS PICA (ESPIE)
SKAABC には、オペレーティング・システム異常終了コードが格納されます。SKAABC は SKE によって使用されます。存在ビットは SKAFLAG1 にあります。				
(5C)	CHARACTER	4	SKAABC	オペレーティング・システム異常終了コード
SKAPSAV には、障害時にレジスターが格納されます。SKAPSAV は SKE によって使用されます。存在ビットは SKAFLAG1 にあります。				
(60)	CHARACTER	64	SKAPSAV	プログラム検査保管域
(60)	FULLWORD	4	* (16)	レジスター
SKAPSW には、障害時に PSW が格納されます。SKAPSW は SKE によって使用されます。存在ビットは SKAFLAG1 にあります。				
(A0)	CHARACTER	8	SKAPSW	EC モード・プログラム検査 PSW

表 517. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
SKAINT には、追加の割り込み情報が格納されます。SKAINT は SKE によって使用されます。				
(A8)	CHARACTER	8	SKAINT	割り込み情報
(A8)	HALFWORD	2	SKAINTL	命令長
(AA)	HALFWORD	2	SKAINTC	命令コード
(B0)	CHARACTER	0	SKAEND	DFHSKAPS の末尾

## SKW - SKP 作業キュー・エレメント

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHSKWPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (SKP) Work Queue Element (WQE)
  Licensed Materials - Property of IBM
  Restricted Materials of IBM
  5655-Y04
  (C) Copyright IBM Corp. 1983
FUNCTION = WQE を示す PLS 構造。
  この構造は、CICS 汎用サブタスキング・メカニズムで
  使用されます。
  この制御ブロックの各インスタンスは、(通常はサブタスクによって)
  実行される作業の一部を表します。
  WQE の各インスタンスは、DFHSK PERFORM マクロ呼び出しごとに
  作成されます。
LIFETIME = WQE 用のスペースは、DFHSKP 静的ストレージで割り振られます。
  必要に応じて、追加の WQE が CICS 実行中に取得されます。
  WQE は CICS 終了時に解放されます。
STORAGE CLASS =
  静的初期 WQE および後続の WQE は、SHARED ストレージで
  取得されます。
LOCATION =
  WQE は、サブタスク・マネージャー (SKM) およびサブタスク実行プログラム (SKE)
  によって制御されるキューに存在します。キューは、SKP に属する静的ストレージ
  (nb CICS STATIC STORAGE) からアンカー処理されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
  なし。
NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS = None.
  MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None.
  DATA AREAS = None.
  CONTROL BLOCKS = None.
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None.
-----
WORK QUEUE ELEMENT

```

表 518.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	100	DFHSKWPS	作業キュー・エレメント (WQE)
SKWCHAIN - チェーン内の次の WQE のアドレスが格納されます。				
(0)	ADDRESS	4	SKWCHAIN	次の WQE へのチェーン
SKWUPARM - DFHSK CTYPE=PERFORM マクロで指定された PARM フィールドの内容が格納されます。				

表 518. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	ADDRESS	4	SKWUPARM	SK 待機で指定された PARM
SKWUCADD - SK EXIT ルーチン (SK CTYPE=PERFORM マクロの ROUTINE キーワードで指定されたラベル) のアドレスが格納されます。				
(8)	ADDRESS	4	SKWUCADD	実行するユーザー・コード・アドレス
SKWSREGS - SKM (同期) および SKE (非同期) によって SK EXIT ルーチンに分岐する前にレジスターを保管するために使用されます。				
(C)	CHARACTER	64	SKWSREGS	SKM/SKE レジスター保管域
SKWCECB - これは、SKM と SKE の間で通信するために使用される ECB です。WQE がサブタスク作業キューに入れられると、SKM はこれを待機します。WQE が処理されると、SKE はこれをポストします。				
(4C)	UNSIGNED	4	SKWCECB	CICS 作業完了 ECB
SKWOECB - これには、SK EXIT ルーチンで実行される SK CTYPE=WAIT マクロで指定された ECB のアドレスが格納されます。				
(50)	ADDRESS	4	SKWOECBA	SK WAIT の ECB を指すポインター
SKWOABC - SKE で異常終了出口に入ったときのオペレーティング・システム異常終了コードが格納されます。				
(54)	UNSIGNED	4	SKWOABC	オペレーティング・システム異常終了コード
SKWOABSP - プログラム・チェックまたは異常終了に関する情報を保持するために SKE によって取得されたオペレーティング・システム・ストレージの一部のアドレスが格納されます。この内容は SKM によって TACB にコピーされます。				
(58)	ADDRESS	4	SKWOABSP	OS 異常終了ストレージを指すポインター
SKWESAVE - SK CTYPE=WAIT マクロ実行時に SK EXIT ルーチンで指定された保管域のアドレスが格納されます。				
(5C)	ADDRESS	4	SKWESAVE	A(SK 出口レジスターの保管域)
SKWFLAGS - フラグ・バイト				
(60)	BIT(8)	1	SKWFLAGS	フラグ - TRUE は以下を意味します。
SKWTCANC - 実行されている CICS タスクが代わりにページされた場合に SKM によって設定されます。SKE は、この設定を通知すると、WQE の処理を停止します。				
(60)	1... ....		SKWTCANC	CICS タスクのキャンセルが完了



表 518. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
SKWFABST - 障害時にレジスターおよび PSW を格納するストレージを、次に WQE が表示されたときに SKE によって解放できることを示すために SKM によって設定されます。				
(60)	.1.. ....		SKWFABST	OS 異常終了ストレージを解放する必要あり
SKWWAIT - この SK EXIT が ECB での SKE 待機を要求したことを示すために SKE によって設定されます。				
(60)	..1. ....		SKWWAIT	WQE が WAIT キューにある
SKWTACBE - エラー時にレジスターおよび PSW を格納するオペレーティング・ストレージが存在することを示します。				
(60)	...1. ...		SKWTACBE	TACB がチェーニングされている (OS ストレージ)
SKWRC - SKE による WQE 実行からの SKE への戻りコード				
(61)	UNSIGNED	1	SKWRC	戻りコード
(62)	CHARACTER	2	*	フルワード位置合わせ

## SLDC - システム論理装置コード・テーブル

CONTROL BLOCK NAME = DFHSLDC  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS System Logical Device Code Table.  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1993

FUNCTION =  
論理装置コード (LDC) 構造は、CICS が SNA 環境で出力メッセージの宛先を識別するために使用するメカニズムです。SLDC テーブルは、DFHTCT TYPE=LDC マクロ命令によって生成されます。システムによって使用される LDC ニーモニックごとにエントリが格納されます。出力メッセージの形式を制御するために、BMS によって論理ページ・サイズ、ページ後処理、および端末タイプが使用されます。

表 519.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSLDC	LDC MNEMONIC
(0)	CHARACTER	2	SLDCMN	
(2)	BITSTRING	1	SLDCCD	LOGICAL DEVICE CODE
(3)	BITSTRING	1	SLDCTM	TERMINAL MODEL (MEDIA)...
3601				
(3)	...1. ...1		SLD3604	"X'11'" KEYBOARD DISPLAY

表 519. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3)	...1 .111		SLD3610	"X'17'" DOCUMENT PRINTER
(3)	...1 1..1		SLD3612	"X'19'" PASSBOOK & DOCUMENT PRINTER
(3)	..1. ....		SLD3618	"X'20'" ADMINISTRATIVE LINE PRINTER
(3)	..1. ...1		SLD3618P	"X'21'" LINE PRINTER PRIMARY CARRIAGE
(3)	..1. ..1.		SLD3618S	"X'22'" LINE PRINTER SECONDARY CARRIAGE
(3)	..1. ..11		SLD3618B	"X'23'" LINE PRINTER BOTH CARRIAGES
(3)	.... ....		SLDCBLCO	"X'00'" CONSOLE (DEFAULT IF NO LDC)
(3)	...1. ...		SLDCBLD1	"X'10'" DISK 1
(3)	...1. ..1		SLDCBLD2	"X'11'" DISK 2
(3)	..1. ....		SLDCBLR1	"X'20'" READER (INPUT ONLY)
(3)	..1. ....		SLDCBLH1	"X'20'" PUNCH (OUTPUT ONLY)
(3)	..11 ....		SLDCBLP1	"X'30'" PRINTER (OUTPUT ONLY)
(3)	1... ....		SLDCWPM1	"X'80'" WORD PROCESSING MEDIUM 1
(3)	1..1 ....		SLDCWPM2	"X'90'" WORD PROCESSING MEDIUM 2
(3)	1.1. ....		SLDCWPM3	"X'A0'" WORD PROCESSING MEDIUM 3
(3)	11.. ....		SLDCWPM4	"X'C0'" WORD PROCESSING MEDIUM 4
(4)	ADDRESS	1	SLDCROW	NUMBER OF DISPLAY ROWS
(5)	ADDRESS	1	SLDCCLM	NUMBER OF DISPLAY COLUMNS
(6)	BITSTRING	1	SLDCSTAT	LDC STATUS BYTE
(6)	1... ....		SLDCSPGP	"X'80'" PAGE STATUS
(7)	CHARACTER	8	SLDCDSN	DESTINATION NAME
(F)	BITSTRING	1	SLDCDSP	DATA STREAM PROFILE ...
(F)	.... ....		SLDCPDEF	"X'00'" DEFAULT PROFILE

表 519. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(F)	....1		SLDCPBS	"X'01'" BASE PROFILE
(F)	....11		SLDCPJOB	"X'03'" JOB PROFILE
(F)	....1..		SLDCPRAW	"X'04'" WP RAW PROFILE
(F)	....11.		SLDCPOI1	"X'06'" OII レベル 1
(F)	....111		SLDCPOI2	"X'07'" OII LEVEL 2
(F)	....1...		SLDCPOI3	"X'08'" OII LEVEL 3
その他の値は予約済みです。				
(F)	...1. ...		SLDCEND	"*" END OF SYSTEM LDC ENTRY
(F)	...1. ...		SLDCLEN	"*-DFHSLDC" LENGTH OF SYSTEM LDC ENTRY

## SMD - ドメイン・サブプール・ストレージ統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHSMDDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSMDDPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Storage statistics for domain subpools.
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1986, 2006
FUNCTION = この DSECT は、ストレージ・マネージャーが提供する
           ドメイン・サブプール統計を示します。
           これは、統計出口または SMF によって返される統計をマップする
           ためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用する
           ために提供されています。
           このデータ域のインスタンスは、いずれかのドメイン・サブプールの
           の統計を表す場合があります。
           このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME = このデータ・ブロックは、ドメイン・サブプール統計を保持する
           ためにストレージ・マネージャーによって作成されます。これは、
           統計の要求が満たされると解放されます。
LOCATION = 呼び出し元に、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS = none
MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None
DATA AREAS = None
CONTROL BLOCKS From storage manager domain.
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-----

```

表 520.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSMDDS	ドメイン・サブプール統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード調整
(0)	HALFWORD	2	SMDLEN	データ域の長さ

表 520. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	...1 ..11		SMDIDE	"19" ドメイン・サブプール ID マスク
(2)	ADDRESS	2	SMDID	ドメイン・サブプール統計 ID
(2)	.... ....1		SMDVERS	"X'01" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	SMDDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	SMDSPN	サブプール名
(10)	CHARACTER	8	SMDDSANAME	DSA 名
(18)	BITSTRING	1	SMDETYPE	エレメント・タイプ (固定/可変)
(19)	CHARACTER	3		予約
(1C)	FULLWORD	4	SMDFLEN	長さ (固定の場合)
(20)	BITSTRING	1	SMDELCHN	エレメント・チェーニング (可/不可)
(21)	CHARACTER	3		予約
(24)	FULLWORD	4	SMDBNDRY	境界
(28)	BITSTRING	1	SMDLOCN	16 MB 境界より上/下
(29)	BITSTRING	1	SMDACCESS	Access (アクセス)
(2A)	BITSTRING	1	SMDDSAINDEX	DSA 索引
(2B)	CHARACTER	1		予約
(2C)	FULLWORD	4	SMDIFREE	初期フリー値
(30)	FULLWORD	4	SMDGMREQ	Getmain 要求の数
(34)	FULLWORD	4	SMDFMREQ	Freemain 要求の数
(38)	FULLWORD	4	SMDCES	全エレメント長の合計
(3C)	FULLWORD	4	SMDCPS	現在のページ・ストレージ
(40)	FULLWORD	4	SMDCELEM	現在のエレメント数
(44)	FULLWORD	4	SMDHWMPs	上限基準点ページ・ストレージ
(48)	FULLWORD	4		予約
(4C)	FULLWORD	4		予約
(4C)	.1.1 ....		SMDEND	"*"
(4C)	.1.1 ....		SMDCLEN	"*-SMDLEN" DSECT の長さ
SMDETYPE テストの等価物				

表 520. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4C)	....1		SMDFIXED	"1"
(4C)	....1.		SMDVARIABLE	"2"
SMDLOCN テストの等価物				
(4C)	....1		SMDBELOW	"1"
(4C)	....1.		SMDABOVE	"2"
(4C)	....11		SMDABOVEBAR	"3"
SMDACCESS テストの等価物				
(4C)	....1		SMDCICS	"1"
(4C)	....1.		SMDUSER	"2"
(4C)	....11		SMDREADONLY	"3"
(4C)	....1..		SMDTRUSTED	"4"
SMDDSAINDEX テストの等価物				
(4C)	....1		SMDCDSA	"1"
(4C)	....11		SMDSDSA	"3"
(4C)	....1..		SMDRDSA	"4"
(4C)	....1.1		SMDECDSA	"9"
(4C)	....1.11		SMDESDSA	"11"
(4C)	....11..		SMDERDSA	"12"
(4C)	....11.1		SMDETDSA	"13"
(4C)	...1.1		SMDGCDSA	"17"
(4C)	...1.11		SMDGSDSA	"19"

## SMF - SMF ヘッダーおよび SMF 製品セクション

CONTROL BLOCK NAME = DFHSMFDS  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS SMF Header and SMF Product Section  
     DSECT for the SMF 110 records written by Journaling,  
     Monitoring, and Statistics.  
     Licensed Materials - Property of IBM  
     Restricted Materials of IBM  
     5655-Y04  
     (C) Copyright IBM Corp. 1988, 2015  
 FUNCTION =  
     この DSECT は、CICS によって SMF に書き込まれる SMF 110  
     レコードの、各種形式の SMF ヘッダーおよび SMF 製品セクション  
     を示します。これらの SMF レコードは、ジャーナリング、モニター、  
     および統計によって作成され、CICS モニター・サンプル・プログラム  
     DFH\$MOLS および統計ユーティリティ・プログラム DFHSTUP によって  
     読み取られます。  
 LIFETIME = N/A  
 STORAGE CLASS = N/A  
 LOCATION = N/A  
 INNER CONTROL BLOCKS = None

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----  
 EXTERNAL REFERENCES = None  
 DATA AREAS = None  
 CONTROL BLOCKS = None  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None  
 -----

SMF の時間およびユーザー ID

表 521.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSMFDS	レコード長
(0)	BITSTRING	2	SMFLEN	
(2)	BITSTRING	2	SMFSEG	セグメント記述子
(4)	BITSTRING	1	SMFFLG	オペレーティング・システム 標識
(4)	11.. ....		SMFESA	"X'C0'" MVS/ESA 固定標識
(5)	BITSTRING	1	SMFRTY	CICS のレコード・タイプ 110
(6)	BITSTRING	4	SMFTME	時刻レコードの移動
(A)	BITSTRING	4	SMFDTE	日付レコードの移動 (0CYYDDD+)
(E)	BITSTRING	4	SMFSID	システム ID
(12)	CHARACTER	4	SMFSSI	サブシステム ID
(16)	BITSTRING	2	SMFSTY	レコード・サブタイプ
(16)	.... ....		SMFJCSTY	"X'0000'" - X'0000' ジャー ナリング用
(16)	.... ...1		SMFMNSTY	"X'0001'" - X'0001' モニタ ー用
(16)	.... ...1.		SMFSTSTY	"X'0002'" - X'0002' 統計用
(16)	.... ...11		SMFXQSTY	"X'0003'" - X'0003' TS デー タ共用用
(16)	.... .1..		SMFCFSTY	"X'0004'" - X'0004' CFDT サーバー統計用
(16)	.... .1.1		SMFNCSTY	"X'0005'" - X'0005' 名前付 き制御サーバー用
(18)	BITSTRING	2	SMFTRN	レコード内のトリプレットの 数
(1A)	BITSTRING	2		予約
(1C)	BITSTRING	4	SMFAPS	CICS 製品セクションまで のオフセット
(20)	BITSTRING	2	SMFLPS	CICS 製品セクションの長さ

表 521. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(22)	BITSTRING	2	SMFNPS	CICS 製品セクションの数
(24)	BITSTRING	4	SMFASS	CICS データ・セクションまでのオフセット
(28)	BITSTRING	2	SMFASL	CICS データ・セクションの長さ
(2A)	BITSTRING	2	SMFASN	CICS データ・セクションの数
SMF ヘッダーの末尾。 JC SMF 製品セクションの先頭。				
(2C)	BITSTRING	2	SMFPSRVN	レコード・バージョン形式 x'0vrm'、v = バージョン、r = リリース、m = モディフィケーション
(2E)	CHARACTER	8	SMFPSPRN	製品名 (汎用 APPLID)
(36)	CHARACTER	8	SMFPSSPN	特定の APPLID
(3E)	BITSTRING	2	SMFPSMFL	レコード保守指標
(40)	BITSTRING	2		予約
JC SMF 製品セクション・フィールド SMFPSRSN、SMFPSJID、SMFPSBKN、SMFPSLBW、および SMFPSBAL は、 CICS/ESA バージョン 4.1 および前の CICS/ESA バージョン 3.x リリースに適用されます。 JC SMF 製品セクション・フィールド SMFPSJNM は、CICS/ESA バージョン 5.1 から適用できます。				
(42)		4	SMFPSRSN	ジャーナル内のレコード番号
(46)	BITSTRING	1	SMFPSJID	ジャーナル ID
(47)		3	SMFPSBKN	データ・セット内のレコード番号
(4A)	BITSTRING	4	SMFPSLBW	最終レコード・アドレス (形式は MVS での TTRO)
(4E)	ADDRESS	2	SMFPSBAL	トラック・バランス (バイト単位)
(50)	BITSTRING	38		予約
(76)	CHARACTER	8	SMFPSJNM	Journal Name (ジャーナル名)
(7E)	CHARACTER	8	SMFPSJBN	Jobname
(86)	BITSTRING	4	SMFPSRSD	ジョブ日付
(8A)	BITSTRING	4	SMFPSRST	ジョブ時間
(8E)	CHARACTER	8	SMFPSUIF	ユーザー ID
(96)	CHARACTER	8	SMFPSPDN	オペレーティング・システムの製品レベル

表 521. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(96)	1..1 111.		SMFJCIDA	"**"
SMF 製品セクションの末尾。 MN SMF 製品セクションの先頭。				
(2C)	BITSTRING	2	SMFMNRVN	レコード・バージョン形式 x'0vrn', v = バージョン、r = リリース、m = モディフィ ケーション
(2E)	CHARACTER	8	SMFMNPRN	製品名 (汎用 APPLID)
(36)	CHARACTER	8	SMFMNSPN	特定の APPLID
(3E)	BITSTRING	2	SMFMNMFL	レコード保守指標
(40)	BITSTRING	2		予約
(42)	BITSTRING	2	SMFMNCL	データのクラス
(44)	BITSTRING	4	SMFMNDCA	CICS フィールド・コネク ターまでのオフセット
(48)	BITSTRING	2	SMFMNDCL	各 CICS フィールド・コネク ターの長さ
(4A)	BITSTRING	2	SMFMNDCN	CICS フィールド・コネク ターの長さ
(4C)	BITSTRING	4	SMFMNDRA	最初の CICS データ・レコ ードまでのオフセット
(50)	BITSTRING	2	SMFMNDRL	各 CICS データ・レコードの 長さ
(52)	BITSTRING	2	SMFMNDRN	CICS データ・レコードの数
(54)	BITSTRING	18		予約
(66)	BITSTRING	2	SMFMNCRL	圧縮されたレコードの長さ
(68)	BITSTRING	4	SMFMNTAD	ローカル TOD クロック調 整
(6C)	BITSTRING	8	SMFMNLISO	うるう秒オフセット TOD 形式
(74)	BITSTRING	8	SMFMNDTO	ローカル時刻/日付オフセ ット
(7C)	BITSTRING	1		予約
(7D)	BITSTRING	1	SMFMNOPN	モニター・オプション
(7D)	1... ..		SMFMNAPL	"X'80'" ... APPLNAME=YES
(7D)	.1.. ..		SMFMNRMI	"X'40'" ... RMI=YES
(7D)	..1. ....		SMFMNCMP	"X'20'" ... COMPRESS=YES
(7E)	CHARACTER	8	SMFMNJBIN	Jobname
(86)	BITSTRING	4	SMFMNRSD	ジョブ日付



表 521. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8A)	BITSTRING	4	SMFMNRST	ジョブ時間
(8E)	CHARACTER	8	SMFMNUIF	ユーザー ID
(96)	CHARACTER	8	SMFMNPDN	オペレーティング・システムの製品レベル
(96)	1..1 111.		SMFMNIDA	***
<p>MN SMF 製品セクションの末尾。</p> <p>ST SMF 製品セクションの先頭。</p> <p>TS データ共用サーバー (XQ)、CFDT サーバー (CF)、および名前付きカウンター・サーバー (NC) によって生成される統計では、同じレイアウトが使用されますが、サーバー・タイプ (DFHXQ、DFHCF、または DFHNC) およびプール名が APPLID の代わりに保管されます。</p>				
(2C)	BITSTRING	2	SMFSTRVN	レコード・バージョン形式 x'0vrml'、v = バージョン、r = リリース、m = モディフィケーション
(2E)	CHARACTER	8	SMFSTPRN	製品名 (汎用 APPLID)
(36)	CHARACTER	8	SMFSTSPN	特定の APPLID
(3E)	BITSTRING	2	SMFSTMFL	レコード保守指標
(40)	BITSTRING	2		予約
(42)	BITSTRING	2		予約
(44)	BITSTRING	4	SMFSTDTK	ドメイン・トークン
(48)	CHARACTER	2	SMFSTDID	ドメイン ID
(4A)	CHARACTER	3	SMFSTRQT	USS/EOD/REQ/INT/RRT 統計タイプ
(4D)	CHARACTER	3	SMFSTICD	不完全なデータが記録された場合は YES
(50)	CHARACTER	8	SMFSTDAT	収集日付 MMDDYYYY
(58)	CHARACTER	6	SMFSTCLT	収集時刻 HHMMSS
(5E)	CHARACTER	6	SMFSTINT	間隔 HHMMSS
(64)	BITSTRING	4	SMFSTINO	間隔 NUMBER
(68)	BITSTRING	8	SMFSTRTK	要求トークン
(70)	CHARACTER	6	SMFSTLRT	最終リセット時刻 HHMMSS
(76)	BITSTRING	8	SMFSTCST	CICS 開始時刻 STCK
(7E)	CHARACTER	8	SMFSTJBN	Jobname
(86)	BITSTRING	4	SMFSTRSD	ジョブ日付
(8A)	BITSTRING	4	SMFSTRST	ジョブ時間
(8E)	CHARACTER	8	SMFSTUIF	ユーザー ID

表 521. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(96)	CHARACTER	8	SMFSTPDN	オペレーティング・システムの製品レベル
(96)	1..1 111.		SMFSTIDA	***
ST SMF 製品セクションの末尾。				

## SMS - ページ・プールのストレージ統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHMSDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHMSDPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Storage statistics for Pagepools and
                    subspaces.
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1986, 2020
FUNCTION = この DSECT は、DSA 統計、ストレージ・マネージャー状態データ、
            およびストレージ・マネージャーが提供するサブスペース統計を
            示します。
            これは、統計出口または SMF によって返される統計をマップする
            ためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用する
            ために提供されています。
            このデータ域のインスタンスは、いずれかの DSA の統計を
            表す場合があります。
LIFETIME = このデータ・ブロックは、ページ・プール統計、状態データ、
            およびサブスペース統計を保持するためにストレージ・マネージャー
            によって作成されます。これは、統計の要求が満たされると解放
            されます。
LOCATION = 呼び出し元に、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS = none
MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None
DATA AREAS = None
CONTROL BLOCKS From storage manager domain.
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-----

```

表 522.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMSDS	ストレージ統計ヘッダー
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード調整
(0)	HALFWORD	2	SMSLEN	データ域の長さ
(0)	...1 11.1		SMSIDE	"29" DSA ストレージ統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	SMSID	DSA ストレージ統計 ID
(2)	.... ....1		SMSVERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	SMSDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約

表 522. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5)	.... 1...		SMSHEND	"*" 統計ヘッダーの末尾
(5)	.... 1...		SMSHLEN	"*-SMSLEN" 統計ヘッダーの長さ

表 523.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	SMSGLOBAL	ストレージ・マネージャー・グローバル統計ヘッダー
(0)	FULLWORD	4	SMSHDR (0)	
(0)	HALFWORD	2	SMSGBLLEN	グローバル統計の長さ (8 バイトの標準統計ヘッダーの長さを含む)
(2)	HALFWORD	2	SMSNPAGP	ページ・プールの数
(4)	BITSTRING	1	SMSSTGPROT	STGPROT の状態
(5)	BITSTRING	1	SMSRENTPGM	RENTPGM の状態
(6)	BITSTRING	1	SMSTRANISO	TRANISO の状態
(7)	BITSTRING	1	SMSMEMLIMITSRC	MEMLIMIT ソース
ストレージ・マネージャー統計フィールドは、ここから始まります。				
(8)	FULLWORD	4	SMSSTATS (0)	ストレージ・マネージャー・グローバル統計
(8)	FULLWORD	4	SMSUSSCUR	固有サブスペース・ユーザーの現行数
(C)	FULLWORD	4	SMSUSSCUM	固有サブスペース・ユーザーの累計数
(10)	FULLWORD	4	SMSUSSHWM	固有サブスペース・ユーザーの HWM
(14)	FULLWORD	4	SMSCSSCUR	共通サブスペース・ユーザーの現行数
(18)	FULLWORD	4	SMSCSSCUM	共通サブスペース・ユーザーの累計数
(1C)	FULLWORD	4	SMSCSSHWM	共通サブスペース・ユーザーの HWM
(20)	FULLWORD	4	SMSDSALIMIT	Current DSA limit (現在の DSA 限界)
(24)	FULLWORD	4	SMSEDSALIMIT	Current EDSA limit (現在の EDSA 限界)
(28)	FULLWORD	4	SMSDSATOTAL	Current DSA total (現在の DSA 合計)

表 523. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2C)	FULLWORD	4	SMSSEDSATOTAL	Current EDSA total (現在の EDSA 合計)
(30)	FULLWORD	4	SMSHWMDSATOTAL	HWM DSA 合計
(34)	FULLWORD	4	SMSHWMEDSATOTAL	HWM EDSA 合計
(38)	CHARACTER	8	SMSTIMEWAITMVS	MVS ストレージ待ちの合計時間
(40)	FULLWORD	4	SMSMVSSTGREQWAITS	MVS ストレージ待ちの原因となった要求数
(44)	FULLWORD	4		予約
(48)	FULLWORD	4		予約
(4C)	FULLWORD	4		予約
(50)	BITSTRING	8	SMSMEMLIMIT	MEMLIMIT Size (MEMLIMIT サイズ)
(58)	BITSTRING	8	SMSGETSTORSize	GETSTOR request size (GETSTOR 要求サイズ)
(60)	BITSTRING	8	SMSASACTIVE	アドレス指定可能な現在のアドレス・スペース
(68)	BITSTRING	8	SMSHWMASACTIVE	アドレス指定可能な HWM アドレス・スペース
(70)	BITSTRING	8	SMSGDSAACTIVE	Current GDSA active (アクティブな現行の GDSA)
(78)	BITSTRING	8	SMSHWMGDSAACTIVE	アクティブな HWM GDSA
(80)	BITSTRING	8	SMSGDSAALLOC	Current GDSA allocated (割り振られている現在の GDSA)
(88)	BITSTRING	8	SMSHWMGDSAALLOC	割り振り済み HWM GDSA
(90)	FULLWORD	4		予約
(94)	FULLWORD	4		予約
(98)	BITSTRING	8		予約
(A0)	BITSTRING	8		予約
(A8)	BITSTRING	8		予約
(B0)	BITSTRING	8	SMSLVABYTES	Bytes Allocated to Private Memory Objects (専用メモリー・オブジェクトに割り振られたバイト数)
(B8)	BITSTRING	8	SMSLVHBYTES	Bytes Hidden within Private Memory Objects (専用メモリー・オブジェクト内の隠されているバイト数)

表 523. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C0)	BITSTRING	8	SMSLVGBYTES	専用メモリー・オブジェクトで使用可能な HWM バイト
(C8)	BITSTRING	8	SMSLVNMEMOBJ	Number of Private Memory Objects (専用メモリー・オブジェクトの数)
(D0)	BITSTRING	8		予約
(D8)	BITSTRING	8	SMSFROMGUARDFAIL	Number of FROMGUARD Failures (FROMGUARD 失敗の数)
(E0)	BITSTRING	8	SMSFROMGUARDFAILSIZE	FROMGUARD 障害サイズ
(E8)	BITSTRING	8		予約
(F0)	BITSTRING	8	SMSLVSHRBYTES	Shared Bytes from Large Memory Objects (大容量メモリー・オブジェクトからの共用バイト数)
(F8)	BITSTRING	8	SMSLVSHRGBYTES	大規模メモリー・オブジェクト内の HWM 共有バイト
(100)	BITSTRING	8	SMSLVSHRNMEMOBJ	Number of Shared Memory Objects (共用メモリー・オブジェクトの数)
(108)	BITSTRING	8		予約
(110)	BITSTRING	8	SMSHVAUXSLOTS	64 ビット専用メモリー・オブジェクトの補助スロット
(118)	BITSTRING	8	SMSHVGAXSLOTS	64 ビット専用メモリー・オブジェクトの HWM 補助スロット
(120)	BITSTRING	8	SMSHVPAGESINREAL	64 ビット専用メモリー・オブジェクトの実フレーム
(128)	BITSTRING	8	SMSHVGPPAGESINREAL	64 ビット専用メモリー・オブジェクトの HWM 実フレーム
(130)	BITSTRING	8	SMSLARGEMEMOBJ	大規模メモリー・オブジェクト数
(138)	BITSTRING	8	SMSLARGEPPAGESINREAL	実ストレージで戻された大規模ページ数
(140)	BITSTRING	8		予約
(148)	BITSTRING	8		予約
(150)	BITSTRING	8		予約
(158)	BITSTRING	8		予約
(228)		0	SMSGEND	"*" 末尾

表 523. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(228)		0	SMSGLEN	"*-SMSGLOBAL" グローバル域の長さ

表 524.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	SMSBODY	ストレージ統計本体
(0)	CHARACTER	8	SMSDSANAME	DSA 名
(8)	BITSTRING	1	SMSLOCN	ロケーション (below/above/abovebar)
(9)	BITSTRING	1	SMSACCESS	Access (アクセス)
(A)	BITSTRING	1	SMSDSAINDEX	DSA 索引
(B)	CHARACTER	1		予約
(C)	FULLWORD	4	SMSDSASZ	現在の DSA サイズ
(10)	FULLWORD	4	SMSHWMDSASZ	DSA の HWM サイズ
(14)	FULLWORD	4	SMSCSIZE	現在のクッション・サイズ
(18)	FULLWORD	4	SMSGMREQ	Getmain 要求の数
(1C)	FULLWORD	4	SMSFMREQ	Freemain 要求の数
(20)	FULLWORD	4	SMSASR	サブプール追加要求の数
(24)	FULLWORD	4	SMSDSR	サブプール削除要求の数
(28)	FULLWORD	4	SMSCRISS	不十分な stg を返す条件付き要求
(2C)	FULLWORD	4	SMSUCSS	中断された無条件要求
(30)	FULLWORD	4	SMSCSS	ストレージの現行要求の中断
(34)	FULLWORD	4	SMSHWMSS	ストレージの HWM 要求の中断
(38)	FULLWORD	4	SMSPWWS	ストレージ待機中にパージされたタスク数
(3C)	FULLWORD	4	SMSCREL	クッション解放数
(40)	FULLWORD	4	SMSSOS	SOS の発生回数
(44)	FULLWORD	4		予約
(48)	DBL WORD	8	SMSTSOS	Total time SOS (SOS の合計時間)
(50)	FULLWORD	4	SMSCSUBP	現在のサブプール数
(54)	FULLWORD	4	SMSFSTG	フリー・ストレージ (クッションを含む)

表 524. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	FULLWORD	4	SMSHWMFSTG	HWM フリー・ストレージ (クッションを含む)
(5C)	FULLWORD	4	SMSLWMFSTG	LWM フリー・ストレージ (クッションを含む)
(60)	FULLWORD	4	SMSLFA	DSA での最大フリー域
(64)	FULLWORD	4	SMSSV	記憶保護違反の数
(68)	FULLWORD	4	SMSEXTS	Current number of extents (現在のエクステント数)
(6C)	FULLWORD	4	SMSEXTSA	Number of extents added (追加されたエクステント数)
(70)	FULLWORD	4	SMSEXTSR	Number of extents released (解放されたエクステント数)
(74)	FULLWORD	4		予約
(78)	FULLWORD	4		予約
(7C)	FULLWORD	4		予約
(7C)	1... ..		SMSBEND	"*"
(7C)	1... ..		SMSBLEN	"*-SMSBODY" 本体の長さ
SMSSTGPROT テストの等価物				
(7C)	.... ..		SMSSTGPROTNA	"0" STGPROT 非アクティブ
(7C)	.... ...1		SMSSTGPROTA	"1" STGPROT アクティブ
SMSRENTPGM テストの等価物				
(7C)	.... ..		SMSRENTPGMNP	"0" RENTPGM プロジェクト以外
(7C)	.... ...1		SMSRENTPGMP	"1" RENTPGM プロジェクト
SMSSTRANISO テストの等価物				
(7C)	.... ..		SMSTRANISONA	"0" TRANISO 非アクティブ
(7C)	.... ...1		SMSTRANISOA	"1" TRANISO アクティブ
SMSMEMLIMITSRC テストの等価物				
(7C)	.... ...1		SMSMEMLSRCSMF	"1" SMFPRMxx によって設定される MEMLIMIT
(7C)	.... ...1.		SMSMEMLSRCJCL	"2" JCL によって設定される MEMLIMIT

表 524. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(7C)	....11		SMSMEMLSRCREG	"3" JCL 領域によって設定 される MEMLIMIT
(7C)	....1..		SMSMEMLSRCUSI	"4" IEFUSI 出口によって設 定される MEMLIMIT
(7C)	....1..1		SMSMEMLSRCAUTH	"9" AUTHORISED コードに よって設定される MEMLIMIT
(7C)	....1..1.		SMSMEMLSRCURG	"10" IEFUSI 領域によって 設定される MEMLIMIT
SMSLOCN テストの等価物				
(7C)	....1		SMSBELOW	"1"
(7C)	....1.		SMSABOVE	"2"
(7C)	....11		SMSABOVEBAR	"3"
SMSACCESS テストの等価物				
(7C)	....1		SMSCICS	"1"
(7C)	....1.		SMSUSER	"2"
(7C)	....11		SMSREADONLY	"3"
(7C)	....1..		SMSTRUSTED	"4"
SMSDSAINDEX テストの等価物				
(7C)	....1		SMSCDSA	"1"
(7C)	....1.		SMSUDSA	"2"
(7C)	....11		SMSSDSA	"3"
(7C)	....1..		SMSRDSA	"4"
(7C)	....1..1		SMSECDSA	"9"
(7C)	....1..1.		SMSEUDSA	"10"
(7C)	....1..11		SMSSEDSA	"11"
(7C)	....11..		SMSERDSA	"12"
(7C)	....11.1		SMSETDSA	"13"
(7C)	...1..1		SMSGCDSA	"17"
(7C)	...1..1.		SMSGUDSA	"18"
(7C)	...1..11		SMSGSDSA	"19"
smsmvs24state テストの等価物				
smsmvs31state テストの等価物				



## SMT - ストレージ・サブプール・ストレージ統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHSMTDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSMDDPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Storage statistics for task subpools.
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1986, 1993
FUNCTION = この DSECT は、ストレージ・マネージャーが提供するタスク・サブプール
            統計を示します。
            これは、統計出力または SMF によって返される統計をマップする
            ためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用する
            ために提供されています。
            このデータ域のインスタンスは、16 MB 境界より上のタスク・サブプール、
            または 16 MB 境界より下のタスク・サブプールのいずれかの統計を表す
            場合があります。
            このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME = このデータ・ブロックは、タスク・サブプール統計を保持するために
            ストレージ・マネージャーによって作成されます。これは、
            統計の要求が満たされると解放されます。
LOCATION = 呼び出し元に、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None
DATA AREAS = None
CONTROL BLOCKS From storage manager domain.
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-----

```

表 525.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSMTDS	タスク・サブプール統計ヘッダー
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード調整
(0)	HALFWORD	2	SMTLEN	データ域の長さ
(0)	...1 .1..		SMTIDE	"20" タスク・サブプール ID マスク
(2)	ADDRESS	2	SMTID	タスク・サブプール統計 ID
(2)	.... ....1		SMTVERS	"X'01" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	SMTDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(5)	.... 1...		SMTHEND	"*" ヘッダーの末尾
(5)	.... 1...		SMTHLEN	"*-SMTLEN" ヘッダーの長さ

表 526.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	SMTGLOBAL	グローバル統計
(0)	HALFWORD	2	SMTNTASK	タスク・サブプールの数

表 526. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	HALFWORD	2		予約済み
(2)	....1..		SMTGEND	"*" 末尾
(2)	....1..		SMTGLEN	"*-SMTGLOBAL" グローバル域の長さ

表 527.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	SMTBODY	タスク・サブプール統計の本体
(0)	CHARACTER	8	SMTDSANAME	DSA 名
(8)	BITSTRING	1	SMTLOCN	ロケーション - 境界より上/下
(9)	BITSTRING	1	SMTACCESS	アクセス - CICS/USER
(A)	BITSTRING	1	SMTDSAINDEX	DSA 索引
(B)	CHARACTER	1		予約
(C)	FULLWORD	4	SMTGMREQ	Getmain 要求の数
(10)	FULLWORD	4	SMTFMREQ	Freemain 要求の数
(14)	FULLWORD	4	SMTCES	全エレメント長の合計
(18)	FULLWORD	4	SMTCPSP	現在のページ・ストレージ
(1C)	FULLWORD	4	SMTCNE	現在のエレメント数
(20)	FULLWORD	4	SMTHWMPSP	上限基準点ページ・ストレージ
(20)	..1.1..		SMTBEND	"*" 本体の末尾
(20)	..1.1..		SMTBLEN	"*-SMTBODY" 本体 DSECT の長さ
テスト SMTLOCATION の等価物				
(20)	....1		SMTBELOW	"1"
(20)	....1.		SMTABOVE	"2"
(20)	....11		SMTABOVEBAR	"3"
SMTACCESS テストの等価物				
(20)	....1		SMTCICS	"1"
(20)	....1.		SMTUSER	"2"
SMTDSAINDEX テストの等価物				
(20)	....1		SMTCDSA	"1"

表 527. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	.... ..1.		SMTUDSA	"2"
(20)	.... 1..1		SMTECDSA	"9"
(20)	.... 1.1.		SMTEUDSA	"10"
(20)	...1. ..1		SMTGCDSA	"17"
(20)	...1 ..1.		SMTGUDSA	"18"

## SNEX - サインオン拡張ブロック

CONTROL BLOCK NAME = DFHSNEXC  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Sign-on Extension to the TCTTE  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1993, 2001  
 FUNCTION =  
     サインオン拡張は、AD ドメインのサインオン・コンポーネント  
     が所有します。この拡張には、サインオン処理と端末タイムアウト  
     処理に関連する情報が格納されます。  
     各 TCTTE には、TCTESNEX ポインターによって示される独自の  
     サインオン拡張があります。  
 LIFETIME =  
     SNEX は、端末定義のインストール時に TCTTE が作成されるのと  
     同時に作成されます。  
 STORAGE CLASS =  
     サブプール「SNEX」の 16 MB 境界より上の CICS ストレージ。  
     エレメント・チェーニングはありません。  
 LOCATION =  
     SNEX は、TCTTE の TCTESNEX ポインターを使用して位置指定  
     されます。  
 NOTES :  
     DEPENDENCIES = S/390  
     MODULE TYPE = Control block definition

表 528.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	56	DFHSNEX	SNEX 制御ブロックの先頭
ユーザー ID: SNEX_USERID:  このフィールドは、マクロ定義端末の 事前設定ユーザー ID のみを格納する ために使用されます。端末がインストール され、ユーザー ID によりサインオンが 行われると、このフィールドは、基本 ユーザー・トークンおよびセッション・ ユーザー・トークン (ヌル) によって オーバーレイされます。 フラグ SNEX_PRESET_USERID_PRESENT は、 このフィールドにユーザー ID または トークンが現在格納されているかどうかを 示します。				
(0)	CHARACTER	8	SNEX_USERID	

表 528. (続き)				
オフセット ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
<div>ユーザー・トークン: SNEX_PRINCIPAL_USER_TOKEN:  SNEX_SESSION_USER_TOKEN:</div> <div>このフィールドには、この端末に現在サインオンしているユーザーに関連するユーザー・トークンが格納されます。  この端末がセッションを表す場合、このフィールドには、この端末にサインオンしたユーザー ID に関連するユーザー・トークンが格納されます。</div>				
(0)	UNSIGNED	4	SNEX_PRINCIPAL_USER_TOKEN	
(4)	UNSIGNED	4	SNEX_SESSION_USER_TOKEN	
<div>端末タイムアウト情報: SNEX_TIMEOUT_TIME:  SNEX_TIMEOUT_INTERVAL:  SNEX_TIMEOUT_FLAGS: SNEX_TIMEOUT_ELIGIBLE</div> <div>これは、タイムアウトが原因でこの端末が次となる時間（STCK 形式）です。  これは、現在サインオンしているユーザーのタイムアウト間隔です。STCK 値のトップ・ワードとして表されます。  このフラグは、端末がタイムアウト処理に対して適格である場合にのみ、オンです。端末を適格にするには、以下の条件を満たす必要があります。<ul style="list-style-type: none"><li>- 端末を SIGNOFF=NO を使用して定義していない。</li><li>- 端末で事前設定セキュリティーを使用していない。</li><li>- 端末にサインオンしている。</li><li>- ゼロ以外のタイムアウト間隔が設定されたユーザー ID で端末にサインオンしている。</li><li>- CRTE トランザクション下でない限り、端末でトランザクション・ルーティングを実行していない。</li></ul></div> <div>SNEX_TIMEOUT_ENABLED:  SNEX_TIMEOUT_TIMEDOUT:  SNEX_SAVED_ATI_STATUS:</div> <div>ON の場合、このフラグは、端末が TIMEOUT ENABLED 状態であることを示します。OFF の場合、このフラグは、端末が TIMEOUT DISABLED 状態であることを示します。  ON の場合、このフラグは、端末が現在タイムアウト中であることを示します。  このフラグは、グッドナイト・トランザクションのスケジュール中に端末の ATI 状況の設定を保管するために使用されます。</div>				
(8)	CHARACTER	8	SNEX_TIMEOUT_TIME	
(8)	UNSIGNED	4	HIGH_WORD	
(C)	UNSIGNED	4	LOW_WORD	
(10)	UNSIGNED	4	SNEX_TIMEOUT_INTERVAL	
(14)	BIT(8)	1	SNEX_TIMEOUT_FLAGS	
(14)	1... ....		SNEX_TIMEOUT_ELIGIBLE	
(14)	.1.. ....		SNEX_TIMEOUT_ENABLED	
(14)	..1. ....		SNEX_TIMEOUT_TIMEDOUT	

表 528. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	...1. ...		SNEX_SAVED_ATI_STATUS	予約
(14)	.... 1111		*	
<div>XRF 情報 SNEX_XRF_FLAGS: SNEX_XRF_REFLECTABLE:</div> <div>このフラグは、端末で、そのサインオン状態を ALTERNATE XRF システムに反映させる必要があるかどうかを示します。 このフラグを ON にする場合、XRFSOFF SIT パラメーターを NOFORCE に設定する必要があります。端末の TYPETERM 定義の XRF SIGNOFF フラグを NOFORCE に設定する必要があります。および、RACF のユーザー CICS セグメントで、XRF テークオーバーの後にユーザーをサインオフしないことを示す必要があります。 以上の条件のいずれかが満たされない場合、このフラグは OFF に設定されます。</div>				
(15)	BIT(8)	1	SNEX_XRF_FLAGS	PS 再始動のためにユーザー・データをカタログに書き込み
(15)	1... ....		SNEX_XRF_REFLECTABLE	
(15)	.1.. ....		SNEX_SIGNON_CATLGD	
(15)	..1. ....		SNEX_AWAITING_SIGNON	PS 再始動の後にまだサインオンしない
(15)	...1 1111		*	
<div>ユーザー ID の長さ SNEX_USERID_LENGTH</div> <div>このフィールドには、SNEX_USERID に格納されるユーザー ID の長さが格納されます。 このフィールドは、マクロ定義端末に対してのみ有効です。端末が CICS によってインストールされた後、このフィールドはゼロに戻ります。</div>				
(16)	UNSIGNED	1	SNEX_USERID_LENGTH	予約
(17)	CHARACTER	1	*	
<div>トランザクション統計情報 SNEX_TXN_COUNT:</div> <div>現在のサインオンの期間中に、この端末でこのユーザーが実行したトランザクションの数の計算が保持されます。</div> <div>SNEX_TXN_ERROR_COUNT:</div> <div>このサインオン・セッションのトランザクション・エラーの数の計算が保持されます。</div>				
(18)	FULLWORD	4	SNEX_TXN_COUNT	
(1C)	FULLWORD	4	SNEX_TXN_ERROR_COUNT	

表 528. (続き)

オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
<p>その他のフラグ</p> <p>SNEX_PRESET_SECURITY: この端末で事前設定セキュリティが使用されているかどうか示すために使用されるフラグ。このフラグは、事前設定セッション・ユーザー ID を使用しているセッションに対してもオンに設定されます。</p> <p>SNEX_SESSION_SIGNED_ON: このセッションがサインオン済みのセッション (リンク) であることを示すために使用されるフラグ。</p> <p>SNEX_PRESET_USERID_PRESENT: SNEX_USERID フィールドに事前設定ユーザー ID が存在することを示すために使用されるフラグ。これは、端末インストール時に事前設定サインオンを実行するために使用されます。これは、マクロ定義端末の場合にのみ使用されます。</p> <p>SNEX_SESSION_SIGNED_ON_AS_DEFAULT: このセッションがデフォルト属性を使用してサインオンされたセッション (リンク) であることを示すために使用されるフラグ。これは、不要なユーザー削除処理を停止するために、サインオフ・セッション・ユーザー ID で使用されます。</p> <p>SNEX_SESSION_USER_TOKEN_X: この SNEX に、SNEX_SESSION_USER_TOKEN フィールドの有効なユーザー・トークンが格納されていることを示すために使用されるフラグ。セッション・ユーザー・トークンはヌルの場合がありますが、これは有効なセッション・ユーザー・トークンになる場合があります。これは、デフォルトのユーザーに対してリンク・セキュリティ検査を実施する必要がある場合に発生します。</p> <p>SNEX_LUIT_TABLE_UPDATED: signon_attach_header 中に LUIT テーブルが更新されたかどうかを示すために使用されるフラグ。このフラグは、持続検査 FMH-5 のサインオン付加ヘッダー処理中にのみオンに設定する必要があります。この端末が接続サインオフされた場合、このフラグは、この端末の次のユーザーの準備のためにオフにする必要があります。</p> <p>SNEX_EQUIVALENT_SYSTEMS: このセッションで snex 事前設定セキュリティ・フラグがオンになっていない一方で、事前設定セッション・ユーザー ID があり、それが、このシステムのジョブ・ステップ・ユーザー ID と同じであることを、DFHZNCA が認識できるようにするために使用されるフラグ。これは、LU6.1 および LU6.2 の等価システムとして知られていますが、等価システムの MRO に対しては異なる検査が行われます。したがって、リンク・セキュリティ名は、接続システムのジョブ・ステップ・ユーザー ID と同じになります。接続者のユーザー ID が判明している場合に限り等価検査を実行できるため、このフラグは MRO では不要です。これは、接続が獲得されたときに DFHCRNP で実行されます。</p>				
(20)	CHARACTER	1	SNEX_FLAGS	
(20)	1... ....		SNEX_PRESET_SECURITY	
(20)	.1.. ....		SNEX_SESSION_SIGNED_ON	
(20)	..1. ....		SNEX_PRESET_USERID_PRESENT	
(20)	...1. ...		SNEX_SESSION_SIGNED_ON_AS_DEFAULT	
(20)	.... 1...		SNEX_SESSION_USER_TOKEN_X	
(20)	.... .1..		SNEX_LUIT_TABLE_UPDATED	

表 528. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	.... ..1.		SNEX_EQUIVALENT_ SYSTEMS	予約
(20)	.... ..1		*	
(21)	CHARACTER	1	SNEX_FLAGS2	
コンソール・サポート・フラグ SNEX_CONSOLE_REFLECT_FIRST_USER: ユーザーが、コンソールの TERMINAL 定義で USERID( FIRST) を指定した 場合に設定されます。インストール時 に、MVS が CIB でノミネートした実 ユーザーが事前設定ユーザー ID として サインオンされます。 SNEX_CONSOLE_REFLECT EVERY_USER: ユーザーが、コンソールの TERMINAL 定義で USERID( EVERY) を指定した 場合に設定されます。インストール時 および以後のすべてのメッセージ時に、 ユーザーが事前設定ユーザー ID として サインオンされます (変更された場合)。				
(21)	CHARACTER	1	SNEX_CONSOLE	予約
(21)	1... ....		SNEX_CONSOLE_ REFLECT_FIRST_USER	
(21)	.1.. ....		SNEX_CONSOLE_ REFLECT EVERY_USER	
(21)	..11 1111		*	
(22)	CHARACTER	1	SNEX_LUIT_USERID_LEN	PV ユーザー ID の長さ
(23)	CHARACTER	8	SNEX_LUIT_USERID	PV ユーザー ID
(2B)	CHARACTER	1	*	予約
(2C)	ADDRESS	4	SNEX_SIGNON_DATA_ADDR	PS サインオン保存のため のデータ・アドレス
(30)	HALFWORD	2	SNEX_SIGNON_DATA_LENGTH	PS サインオン保存のため のデータ長
(32)	UNSIGNED	2	SNEX_ERR_RESPONSE	メッセージの応答コード
(34)	UNSIGNED	2	SNEX_ERR_REASON	メッセージの理由コード
(36)	CHARACTER	2	*	予約
(38)	CHARACTER	0	SNEX_END	SNEX の末尾

## SNGN - CEGN の GNTRAN スタブ・パラメーター・リスト

DFHSNGNC コピーブック

表 529.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	24	DFHSNGN	CEGN パラメーター・リスト
(0)	CHARACTER	8	CEGN_EYECATCHER	CESC による CEGN の開始の確認
(8)	CHARACTER	8	CEGN_TIMEOUT_TIME	STCK 形式のタイムアウト時間
(10)	ADDRESS	4	CEGN_TCTTE_ADDR	-> タイムアウトした端末の TCTTE
(14)	CHARACTER	1	CEGN_TIMEOUT_REASON	タイムアウトの原因となったメカニズム
(15)	CHARACTER	3	*	予約
(18)	CHARACTER	0	*	パラメーター・リストの末尾

## 定数

表 530.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
8	CHARACTER	>>CEGN>>	CEGN_EYECATCHER_VALUE	

## SNGS - グッドナイト・トランザクション・パラメーター・リスト

Licensed Materials - Property of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1992, 2014 All Rights Reserved.

DFHSNGSC Copybook

-----

表 531.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	DFHSNGS	GNTRAN パラメーター・リスト
(0)	CHARACTER	64	DFHSNGS_FIXED	固定部分
(0)	CHARACTER	4	GNTRAN_START_TRANSID	常に "CEGN" と同等
(4)	CHARACTER	1	GNTRAN_PSEUDO_CONV_FLAG	タイムアウト時に端末が疑似会話状態: 'Y' または 'N'
(5)	CHARACTER	1	GNTRAN_SCREEN_TRUNCATED	3270 画面バッファーを切り捨てる必要があった: 'Y' または 'N'



表 531. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	CHARACTER	1	GNTRAN_TRANSLATE_TIOA	GNTRAN への TIOA 入力で大文字変換が必要なことを示すフラグ
(7)	CHARACTER	9	*	予約
(10)	CHARACTER	8	GNTRAN_TIMEOUT_TIME	端末がタイムアウトになった時刻 (CICS ABSTIME 形式)
(18)	CHARACTER	1	GNTRAN_TIMEOUT_REASON	タイムアウトを引き起こすメカニズム: 端末タイムアウトの場合は 'T'、XRF テークオーバー・タイムアウトの場合は 'X'
(19)	CHARACTER	11	*	予約
(24)	CHARACTER	4	GNTRAN_PSEUDO_CONV_TRANSID	この端末で実行される次のトランザクションはタイムアウトにならなかった。
(28)	HALFWORD	2	GNTRAN_SCREEN_LENGTH	前のトランザクションによって残された画面バッファの長さ
(2A)	HALFWORD	2	GNTRAN_CURSOR_POSITION	前のトランザクションによって残されたカーソル位置
(2C)	HALFWORD	2	GNTRAN_SCREEN_WIDTH	前のトランザクションによって残された画面の幅
(2E)	HALFWORD	2	GNTRAN_SCREEN_HEIGHT	前のトランザクションによって残された画面の高さ
(30)	CHARACTER	16	GNTRAN_USER_FIELD	ユーザーが使用可能
(40)	CHARACTER	*	DFHSNGS_VARIABLE	変数部分
(40)	CHARACTER	*	GNTRAN_SCREEN_BUFFER	画面の内容を格納する可変長フィールド

## SNSTA - サインオン LUIT および SNT 統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHSNSTA  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (SIGNON)  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1990, 2014

FUNCTION =  
 この制御ブロックは、LU6.2 タイプの接続に関連する SIGNON 中に LUIT テーブルの管理によって生成される統計を保管するために使用されます。  
 この制御ブロックのストレージは DFHTCRP で GETMAIN されます。  
 この制御ブロックのインスタンスは、CICS システムごとに 1 つのみあり、LUIT に対してユーザーが追加/再使用または削除されるたびに更新されます。

LIFETIME =  
 ストレージは、セキュリティの初期化中に GETMAIN され、CICS の終了時に解放されます。

STORAGE CLASS =

この制御ブロックは AMODE(31) RMODE(ANY) です。  
LOCATION =  
この制御ブロックは、CSA からチェーニングされます。  
INNER CONTROL BLOCKS = None  
NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS = None  
MODULE TYPE = Control block definition

-----  
EXTERNAL REFERENCES = None  
DATA AREAS = None  
CONTROL BLOCKS = None  
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None  
-----

表 532.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	DFHSNSTA	SNT および テーブルの開始
2 SNT_TOTAL_REUSES BIN(31 DELETED BY APAR DELETED BY APAR 2 SNT_TOTAL_TIMEOUTS BIN(31 DELETED BY APAR DELETED BY APAR 2 SNT_AV_REUSE_TIME BIN(31 EN DELETED BY APAR DELETED BY APAR				
(0)	FULLWORD	4	LUIT_TOTAL_REUSES	LUIT テーブルで再使用されたエントリー ** の合計数
(4)	FULLWORD	4	LUIT_TOTAL_TIMEOUTS	LUIT テーブルでタイムアウトになったエントリー * * の合計数
(8)	FULLWORD	4	LUIT_AV_REUSE_TIME	LUIT テーブルの ** エントリー間の平均再使用时间

#### 定数

表 533.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	DECIMAL	12	SNSTA_LENGTH	

## SOGDS - ソケット・グローバル統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHSOGDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSORPS  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Sockets Global Statistics  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1999, 2016  
FUNCTION =  
このデータ域には、ソケット・ドメインによって提供されるソケット・グローバル統計が格納されます。  
これは、API または統計グローバル・ユーザー・インターフェイスによって返される統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。  
このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。  
LIFETIME =  
このデータ・ブロックは、ソケット・ドメインによって作成され、ソケット統計要求の応答でユーザーに渡される統計が保管されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは解放されます。  
また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの一部の内容がマップされます。DSECT は統計出力で使用されます。

STORAGE CLASS =  
LOCATION =  
ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが  
渡されます。  
INNER CONTROL BLOCKS = None  
NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS = None  
MODULE TYPE = Control block definition

-----  
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHSOGDS IS  
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO  
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 534.

オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSOGDS	ソケット・グローバル統計 レコード
(0)	HALFWORD	2	SOGDS_LEN	ソケット・グローバル統計 レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	SOGDS_ID	ソケット・グローバル統計 の ID
(4)	CHARACTER	1	SOGDS_VERS	ソケット・グローバル統計 のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	SOG_MAXSOCKETS_LIMIT	MAXSOCKETS 限度
(C)	FULLWORD	4	SOG_CURR_INBOUND_SOCKETS	現在のインバウンド・ソケ ット数
(10)	FULLWORD	4	SOG_PEAK_INBOUND_SOCKETS	アウトバウンド・ソケット 数のピーク
(14)	FULLWORD	4	SOG_CURR_OUTB_SOCKETS	現在のアウトバウンド・ソ ケット数
(18)	FULLWORD	4	SOG_PEAK_OUTB_SOCKETS	アウトバウンド・ソケット 数のピーク
(1C)	FULLWORD	4	SOG_CURR_PERS_OUTB_ SOCKETS	現在のパーシスタント・ア ウトバウンド・ソケット数
(20)	FULLWORD	4	SOG_PEAK_PERS_OUTB_ SOCKETS	パーシスタント・アウトバ ウンド・ソケット数のピー ク
(24)	FULLWORD	4	SOG_INB_SOCKETS_CREATED	作成されたインバウンド・ ソケットの数
(28)	FULLWORD	4	SOG_OUTB_SOCKETS_CREATED	作成されたアウトバウン ド・ソケットの数
(2C)	FULLWORD	4	SOG_OUTB_SOCKETS_CLOSED	クローズされたアウトバウ ンド・ソケットの数
(30)	FULLWORD	4	SOG_TIMES_AT_MAX_SOCKETS	MAXSOCKETS の回数
(34)	FULLWORD	4	SOG_DELAYED_AT_MAX_ SOCKETS	MAXSOCKETS による遅延 数の合計

表 534. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(38)	CHARACTER	8	SOG_QTIME_AT_MAX_SOCKETS	MAXSOCKETS による遅延時間の合計
(40)	FULLWORD	4	SOG_TIMEDOUT_AT_MAX_SOCKETS	MAXSOCKETS 中のタイムアウト回数
(44)	FULLWORD	4	SOG_CURR_DELAYED_AT_MAX	MAXSOCKETS による現在の遅延数
(48)	FULLWORD	4	SOG_PEAK_DELAYED_AT_MAX	MAXSOCKETS による遅延数のピーク
(4C)	CHARACTER	8	SOG_CURRENT_QTIME_AT_MAX	MAXSOCKETS による現在の遅延時間
(54)	CHARACTER	8		予約
(5C)	BITSTRING	1	SOG_SSLCACHE	SSLCACHE setting (SSLCACHE の設定)
(5D)	BITSTRING	1	SOG_SOTUNING	SOTUNING が設定されているかどうか
(5E)	BITSTRING	1	SOG_PAUSING_HTTP_LISTENING	HTTP listen を一時停止するかどうか
(5F)	BITSTRING	1	SOG_STOPPING_PERSISTENCE	パーシスタンスを停止するかどうか
(60)	CHARACTER	4		予約
(64)	FULLWORD	4	SOG_TIMES_AT_ACCEPT_LIMIT	限界により通知が行われた回数
(68)	CHARACTER	8	SOG_TIME_LAST_PAUSED_HTTP_LISTENING	受け入れ限界により HTTP listen が一時停止した最終時刻
(70)	FULLWORD	4	SOG_TIMES_STOPPED_PERSISTENT	パーシスタンスが停止した回数
(74)	CHARACTER	8	SOG_TIME_LAST_STOPPED_PERSISTENT	パーシスタンスが停止した最終時刻
(7C)	FULLWORD	4	SOG_TIMES_MADE_NON_PERSISTENT	接続が非パーシスタンスになった回数
(80)	FULLWORD	4	SOG_TIMES_CONN_DISCONNECTED_AT_MAX	接続が切断された回数
(84)	FULLWORD	4	SOG_PERS_OUTBOUND_CREATED	パーシスタンス・アウトバウンド・ソケットの合計数
(88)	FULLWORD	4	SOG_PEAK_BOTH_OUTB_SOCKETS	アウトバウンド・ソケット数のピーク
(8C)	FULLWORD	4	SOG_PEAK_PERS_INB_SOCKETS	パーシスタント・インバウンドのピーク
(90)	FULLWORD	4	SOG_PEAK_NPERS_INB_SOCKETS	非パーシスタント・インバウンドのピーク

表 534. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(94)	FULLWORD	4	SOG_CURR_NPERS_INB_SOCKETS	現在の非パーシスタント・インバウンド
(98)	FULLWORD	4	SOG_NPERS_INB_SOCKETS_CREATED	非パーシスタント・インバウンドの合計
(9C)	FULLWORD	4	SOG_TIMES_OUTB_REUSED	アウトバウンドが再使用された回数
(A0)	CHARACTER	16		予約
(A0)	1.11 ....		SOGDS_END	"*"
(A0)	1.11 ....		SOGDS_LENGTH	"*-SOGDS_LEN" ソケット統計レコードの長さ
S0 グローバル統計レコードを示す定数				
(A0)	.11. 1.11		SOGIDR	"107" ソケット・グローバル統計の ID
(A0)	.... ...1		SOG_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
(A0)	.... ...1		SOG_SOTUNING_YES	"X'01'" SOTUNING = YES
(A0)	.... ...1.		SOG_SOTUNING_V520	"X'02'" SOTUNING = V520
(A0)	.... ...1		SOG_STOPPING_PERSISTENCE_ON	"X'01'" パーシスタンスを停止
(A0)	.... ...1.		SOG_STOPPING_PERSISTENCE_OFF	"X'02'" パーシスタンスを停止しない
(A0)	.... ...1		SOG_PAUSING_LISTENING_ON	"X'01'" listen を一時停止
(A0)	.... ...1.		SOG_PAUSING_LISTENING_OFF	"X'02'" listen を一時停止しない
(A0)	.... ...1		SOG_SSLCACHE_CICS	"X'01'" SSLCACHE = CICS
(A0)	.... ...1.		SOG_SSLCACHE_SYSPLEX	"X'02'" SSLCACHE = SYSPLEX

## SORDS - TCP/IP サービス (ソケット) 統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHSORDS  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSORPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS TCP/IP Service (Sockets) Statistics  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1998, 2020  
 FUNCTION =  
 このデータ域には、ソケット・ドメインによって提供される専用 TCP/IP サービス (ソケット) 統計が格納されます。これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。  
 LIFETIME =  
 このデータ・ブロックは、ソケット・ドメインによって作成され、TCP/IP サービス統計の応答でユーザーに渡す統計が保管されます。

ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは解放されます。  
 また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。  
 STORAGE CLASS =  
 LOCATION =  
 ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。  
 INNER CONTROL BLOCKS = None  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----  
 ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHSORDS IS  
 NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO  
 PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 535.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSORDS	TCP/IP サービス Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	SORDS_LEN	TCP/IP サービス統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	SORDS_ID	TCP/IP サービス統計の ID
(4)	CHARACTER	1	SORDS_VERS	TCP/IP サービス統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	SOR_SERVICE_NAME	TCP/IP サービス名
(10)	FULLWORD	4	SOR_TRANS_ATTACHED	接続されたトランザクションの数
(14)	FULLWORD	4	SOR_CURRENT_CONNS	Current number of Connections (現在の接続数)
(18)	FULLWORD	4	SOR_PEAK_CONNS	Peak number of Connections (接続のピーク数)
(1C)	BITSTRING	8	SOR_OPEN_GMT	サービスのオープン時刻 (GMT)
(24)	BITSTRING	8	SOR_OPEN_LOCAL	サービスのオープン時刻 (ローカル)
(2C)	BITSTRING	8	SOR_CLOSE_GMT	サービスのクローズ時刻 (GMT)
(34)	BITSTRING	8	SOR_CLOSE_LOCAL	サービスのクローズ時刻 (ローカル)
(3C)	BITSTRING	2	SOR_PORT_NUMBER	TCP/IP サービス・ポート番号
(3E)	BITSTRING	1	SOR_SSL_SUPPORT	TCP/IP サービス SSL サポート
(3F)	BITSTRING	1		予約

表 535. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(40)	FULLWORD	4	SOR_BACKLOG	TCP/IP サービス・バックログ設定
(44)	FULLWORD	4	SOR_SENDS	送信の数 (すべてのソケット)
(48)	BITSTRING	8	SOR_BYTES_SENT	送信バイト数 (すべてのソケット)
(50)	FULLWORD	4	SOR_RECEIVES	受信の数 (すべてのソケット)
(54)	BITSTRING	8	SOR_BYTES_RECEIVED	受信バイト数 (すべてのソケット)
(5C)	BITSTRING	16		予約済み DS
(6C)	CHARACTER	18	SOR_WLM_GROUP	予約済み TCP/IP サービス
(7E)	CHARACTER	2		予約
(80)	CHARACTER	8	SOR_PROTOCOL	TCP/IP サービス・プロトコル
(88)	BITSTRING	1	SOR_AUTHENTICATE	TCP/IP サービス認証
(89)	BITSTRING	1	SOR_PRIVACY	TCP/IP サービス・プライバシー
(8A)	BITSTRING	1	SOR_ATTACHSEC	TCP/IP サービス Attachsec
(8B)	CHARACTER	5		予約
(90)	CHARACTER	8		予約
(98)	FULLWORD	4	SOR_MAXDATA_LENGTH	TCP/IP サービスの最大データ長
(9C)	CHARACTER	4	SOR_TCPIPS_TRANID	TCP/IP サービスのトランザクション ID
(A0)	CHARACTER	8	SOR_TCPIPS_URM	TCP/IP サービスの URM
(A8)	FULLWORD	4	SOR_TCPIPS_MAX_PERSIST	Maximum Persistent Connections (最大持続接続数)
(AC)	FULLWORD	4	SOR_TCPIPS_NON_PERSIST	非パーシステント 接続数
(B0)	CHARACTER	8		予約
(B8)	CHARACTER	8		予約
(C0)	CHARACTER	39	SOR_IP_ADDRESS	TCP/IP サービスの IP アドレス
(E7)	CHARACTER	1	SOR_IP_FAMILY	IP ファミリー
(E8)	CHARACTER	116	SOR_HOSTNAME	ホスト名
(15C)	CHARACTER	4		予約
(160)	CHARACTER	8	SOR_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元

表 535. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(168)	BITSTRING	8	SOR_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(170)	CHARACTER	8	SOR_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(178)	BITSTRING	2	SOR_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(17A)	BITSTRING	2	SOR_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(17C)	BITSTRING	8	SOR_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(184)	CHARACTER	8	SOR_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(18C)	FULLWORD	4	SOR_TOTAL_CONNS	接続の合計数
(190)	FULLWORD	4	SOR_NONP_AT_MAXPERSIST	MAXPERSIST に達したために非永続になった数
(194)	FULLWORD	4	SOR_NONP_AT_TASK_LIMIT	タスク制限の超過時に非永続になった新規接続の数
(198)	FULLWORD	4	SOR_DISC_AT_TASK_LIMIT	タスク制限の超過時に切断された既存の接続の数
(19C)	FULLWORD	4	SOR_DISC_AT_MAX_USES	切断された接続の数 (その数の接続が超過制限を使用したとき)
(1A0)	FULLWORD	4	SOR_CURR_BACKLOG	現在のバックログ・キューの深さ
(1A4)	FULLWORD	4	SOR_CONNS_DROPPED	ドロップされた接続の数
(1A8)	BITSTRING	8	SOR_CONN_LAST_DROPPED	接続が最後にドロップされた日付/時刻
(1B0)	FULLWORD	4	SOR_CURR_MAX_BACKLOG	現在使用中のバックログ
(1B4)	FULLWORD	4	SOR_REQUESTS	処理された要求の数
(1B8)	CHARACTER	8	SOR_TCIPIS_OPTIONSPGM	OPTIONS ハンドラー名
(1C0)	CHARACTER	56		予約
(1C0)		0	SORDS_END	"*"
(1C0)		0	SORDS_LENGTH	"*-SORDS_LEN" TCP/IP サービス・レコードの長さ
SO TCP/IP サービス統計レコードを示す定数				
(1C0)	.11. 11..		SORIDR	"108" TCP/IP サービス resid 統計 ID
(1C0)	.... ..1		SOR_VERS	"X'01" レコード・バージョン番号
(1C0)	.... ..1		SOR_SSL_YES	"X'01" SSL = 可
(1C0)	.... ..1.		SOR_SSL_NO	"X'02" SSL = 不可



表 535. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1C0)	....11		SOR_SSL_CLI_AUTH	"X'03'" SSL = クライアント 認証
(1C0)	....1..		SOR_SSL_ATTLSAWR	"X'04'" SSL = ATTLSAWARE
(1C0)	....		SOR_AUTHENT_NONE	"X'00'" 認証 = なし
(1C0)	....1		SOR_AUTHENT_BASIC	"X'01'" 認証 = 基本
(1C0)	....1.		SOR_AUTHENT_CERT	"X'02'" 認証 = 証明書
(1C0)	....11		SOR_AUTHENT_AUTOREG	"X'03'" 認証 = 自動登録
(1C0)	....1..		SOR_AUTHENT_AUTO	"X'04'" 認証 = 自動
(1C0)	....1.1		SOR_AUTHENT_ASSERTED	"X'05'" 認証 = Asserted
(1C0)	....		SOR_PRIVACY_NOTSUPPORTED	"X'00'" プライバシー = 非 サポート
(1C0)	....1		SOR_PRIVACY_SUPPORTED	"X'01'" プライバシー = サ ポート
(1C0)	....1.		SOR_PRIVACY_REQUIRED	"X'02'" プライバシー = 必 須
(1C0)	....1		SOR_ATTACHSEC_LOCAL	"X'01'" Attachsec = ローカ ル
(1C0)	....1.		SOR_ATTACHSEC_VERIFY	"X'02'" Attachsec = 検証
(1C0)	....		SOR_IP_FAMILY_UNKNOWN	"X'00'" IP ファミリー = 不 明
(1C0)	....1		SOR_IP_FAMILY_IPV4	"X'01'" IP ファミリー = IPv4
(1C0)	....1.		SOR_IP_FAMILY_IPV6	"X'02'" IP ファミリー = IPv6
(1C0)	....1		SOR_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(1C0)	....1.		SOR_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(1C0)	....11		SOR_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(1C0)	....1..		SOR_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(1C0)	....111		SOR_SYSTEM_CHANGE	"0007" SYSTEM インスト ール・エージェント
(1C0)	....1		SOR_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(1C0)	....1..		SOR_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(1C0)	....1.1		SOR_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(1C0)	....1.1		SOR_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE !

## SRA - SRB インターフェース・マッピング

DESCRIPTIVE NAME = CICS TS SRB INTERFACE MAPPING

表 536.

オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSRADS	FLAGS FIELD
(0)	BITSTRING	1	SRAFLAGS	
NB BIT SRAVTAM IS REFERENCED BY DFHDSSUB AND MUST NOT BE MOVED!!				
(0)	1... ..		SRAVTAM	"X'80'" VTAM AUTH. PATH INSTALLED
NB BIT SRAVTAM IS REFERENCED BY DFHDSSUB AND MUST NOT BE MOVED!!				
(0)	.1.. ....		SRAICIP	"X'40'" VSAM ICIP INSTALLED
(1)	BITSTRING	1	SRAFLAG2	FLAGS FIELD
(1)	1... ..		SRASCHED	"X'80'" SRB SCHEDULED FLAG
(2)	BITSTRING	2		RESERVED
(4)	ADDRESS	4		予約済み - SRANXHTA
(8)	DBL WORD	8	(0)	DOUBLE WORD ALIGN FOR CDS
(8)	ADDRESS	4	SRARQCHN	HEAD OF SRB REQUEST CHAIN
(C)	FULLWORD	4		COUNTER FOR CDS PAIR
(10)	ADDRESS	4	SRARQEND	LAST ITEM IN REQUEST CHAIN
(14)	ADDRESS	4	(2)	RESERVED
(1C)	ADDRESS	4	SRASRXA	ADDRESS OF SRX BLOCK
(20)	FULLWORD	4		RESERVED
COUNTERS TO CONTROL SRB SCHEDULING				
(24)	FULLWORD	4	SRALRQCT	OUTSTANDING LONG REQUESTS
(28)	DBL WORD	8	(0)	ALIGN ON DWORD BOUNDARY. FOLLOWING TWO FIELDS FORM A CDS PAIR
(28)	FULLWORD	4	SRASRQXS	EXCESS OF OUTSTANDING SHORT REQUESTS OVER LIMIT (SET INITIALLY TO - SRARQLIM)

表 536. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2C)	FULLWORD	4	SRASHORT	EXCESS OF SHORT RUN SRBS OVER LIMIT (INIT - SRASRLIM)
(30)	FULLWORD	4	SRATOTAL	TOTAL RUNNING SRB'S
(34)	FULLWORD	4	SRARQLIM	SHORT TERM REQUEST THRESHOLD
(38)	FULLWORD	4	SRASRLIM	SHORT TERM SRB THRESHOLD
(38)	.... ..1.		SRARQLMV	"2" REQUEST COUNT THRESHOLD
(38)	.... ..1.		SRASRLMV	"2" SHORT RUN SRB THRESHOLD
(38)	..11 11..		SRAAD	"*-DFHSRADS" LENGTH OF SRA

## SRB - サービス要求ブロック

```

%PLSSRB1;;
%If IHASRB_PLXMAP = 'YES' %then
  %GOTO PLSSRB2;
  START OF SPECIFICATIONS
  01 PROPRIETARY STATEMENT =
      LICENSED MATERIALS - PROPERTY OF IBM
      5694-A01 COPYRIGHT IBM CORP. 1977, 2011
  01 STATUS: HBB7780
  01 DESCRIPTIVE NAME: Service Request Block
  02 ACRONYM: SRB
  01 EXTERNAL CLASSIFICATION:
  02 DMTI:BASE
  02 GUPI:FIELDS
      SRBASCB
      SRBCPAFF
      SRBEP
      SRBFRRRA
      SRBID
      SRBPARM
      SRBPASID
      SRBPKF
      SRBPTCB
      SRBRMTR
  01 END OF EXTERNAL CLASSIFICATION:
  01 MACRO NAME: IHASRB
  01 DSECT NAME:
      SRBSECT
  01 COMPONENT: SUPERVISOR CONTROL (SC1C5)
  01 EYE-CATCHER: SRB
  02 OFFSET: 0
  02 LENGTH: 4
  01 STORAGE ATTRIBUTES:
  02 SUBPOOL: Common, Fixed Storage
  02 KEY: 0
  02 RESIDENCY: ABOVE OR BELOW THE 16M LINE
  01 SIZE: 44 BYTES
  01 CREATED BY:
      制御プログラム・ルーチン
  01 POINTED TO BY:
      ユーザー割り振りストレージで構築および初期化され、
      パラメーターとして SCHEDULE マクロに渡されます。
      アドレスが SRBEP にある SRB ルーチンに入ると、
      レジスター 0 によって指し示されます。
      ASCBXMPQ FIELD OF THE ASCB DATA AREA
      ASXBFSRB FIELD OF THE ASXB DATA AREA

```

```

ASXBLSRB FIELD OF THE ASXB DATA AREA
IOSSRB FIELD OF THE IOSB DATA AREA
PCBSRB FIELD OF THE PCB DATA AREA
SRBFLNK FIELD OF THE SRB DATA AREA
SVTGSMQ FIELD OF THE SVT DATA AREA
SVTLSEQ FIELD OF THE SVT DATA AREA
SVTSRBA FIELD OF THE SVT DATA AREA
TQESRB FIELD OF THE TQE DATA AREA
TVCSSRBA FIELD OF THE TVCS DATA AREA
WEB データ域の WEBUPTR フィールド
01 SERIALIZATION:
 所有者のシリアライズ。
01 FUNCTION:
 非同期実行のルーチンをスケジュールするとき、
  SCHEDULE マクロの入力として使用されます。
01 METHOD OF ACCESS =
  BAL- DSECT ALWAYS PRODUCED, PERFORM USING ON SRBSECT
  BAL LISTING - SPECIFY LIST=YES OR NO ON MACRO CALL
  PL/S - SRBSECT WILL BE BASED(SRBPTR) .
    1. IF YOU WISH TO APPEND THE SRB TO THE END OF
      ANOTHER CONTROL BLOCK, SET %SRBLEVEL='N'
      WHERE N IS AN INTEGER BETWEEN 2 AND 3, INCLUSIVE.
      SRBSECT WILL THEN BE AN UNBASED LEVEL N VARIABLE.
    2. IF YOU WISH TO APPEND ANOTHER CONTROL BLOCK TO THE END
      OF THE SRB, SET %SRB9999=',', AND THE SEMICOLON AT
      THE END OF THE SRB WILL BE REPLACED WITH A COMMA.
  EXAMPLE OF PLACING SRB BETWEEN TWO OTHER BLOCKS:
    %SRBLEVEL='2'
    %SRB9999=', '
  DECLARE 1 MYBLOCK,
    2 MYFIELD,
    %INCLUDE SYSLIB(IHASRB)
    2 MYFIELD2
  PL/S LISTING - SPECIFY %IHALIST='YES' BEFORE %INCLUDE
01 COMPONENT = SC1C5 (SUPERVISOR CONTROL)
01 DISTRIBUTION LIBRARY = AMACLIB
END OF SPECIFICATIONS
  %GOTO PLSSRB2;

```

表 537.

オフセット 16進数	タイプ	長さ	名前(ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	SRBSECT	EBCDIC ACRONYM FOR SRB OR SSRB.
(0)	ADDRESS	4	SRB (0)	
(0)	CHARACTER	4	SRBID	
(4)	ADDRESS	4	SRBFLNK	FORWARD CHAIN FIELD
(8)	ADDRESS	4	SRBASC (0)	PTR TO ASCB OF ADDRESS SPACE SRB IS TO BE DISPATCHED TO
(8)	BITSTRING	1		RESERVED. DO NOT USE.
(9)	ADDRESS	3	SRBASC24	24 ビットの ASCB アドレス
(C)	CHARACTER	8	SRBFLC (0)	SRB AREA MOVED TO LOW CORE
(C)	BITSTRING	2	SRBCPAFF	CPU AFFINITY MASK
(E)	HALFWORD	2	SRBPASID	PURGEDQ ASID IDENTIFIER
(10)	ADDRESS	4	SRBPTCB	PURGEDQ TCB IDENTIFIER
(14)	ADDRESS	4	SRBEP (0)	ENTRY POINT OF ROUTINE

表 537. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	ADDRESS	4	SRBEPA	ADDRESS OF ENTRY POINT (31-BIT USERS)
(14)	1... ....		SRBMODE	"X'80'" ADDRESSING MODE INDICATOR
(18)	ADDRESS	4	SRBRMTR (0)	ADDRESS OF RESOURCE MANAGER ROUTINE
(18)	ADDRESS	4	SRBRMTRA (0)	ADDRESS OF RESOURCE MANAGER ROUTINE (31-BIT USERS)
(18)	BITSTRING	1	SRBRMTR0	Byte 0 of SRBRMTR
(18)	1... ....		SRBRMODE	"X'80'" ADDRESSING MODE INDICATOR
(19)	BITSTRING	1	(2)	SRBRMTR のバイト 3
(1B)	BITSTRING	1	SRBRMTR3	
(1B)	.... ....1		SRBRMTLL	"X'01'" オンの場合、制御が RMTR に与えられたときにローカル・ロックが保持されます。RMTR はリターン前にローカル・ロックを解放できますが、これは必須ではありません。
(1C)	ADDRESS	4	SRBPARM	USER PARAMETER
(20)	ADDRESS	4	SRBWEB (0)	この SRB の WEB のアドレス。SERIALIZATION: OWNERSHIP なし: 監視プログラム制御
(20)	ADDRESS	4	SRBSAVE	予約済み。ゼロでなければなりません。 SERIALIZATION: OWNERSHIP なし: 監視プログラム制御
(24)	BITSTRING	1	SRBPKF	PROTECT KEY INDICATION
(25)	BITSTRING	1	SRBPRIOR (0)	PRIORITY LEVEL INDIC
(25)	BITSTRING	1	SRBFLGS	SRB OPTION FLAGS
(25)	1... ....		SRBLLREQ	"X'80'" LOCAL LOCK REQUIRED
(25)	.1.. ....		SRBLLHLD	"X'40'" LOCAL LOCK HELD
(25)	..1. ....		SRBFRREQ	"X'20'" FRR REQUESTED

表 537. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(25)	...1. ...		SRBFRRCL	"X'10'" THIS BIT IS OBSOLETE SINCE FRR PARM AREA ALWAYS CLEARED BY DISPATCHER. RETAINED FOR COMPATIBILITY.
(25)	.... 1...		SRBSUSP	"X'08'" SUSPENDED SRB ONLY ON FOR SSRB
(25)	.... .1..		SRBPNONQ	"X'04'" NON QUIESCABLE SRB
(25)	.... ....		SRBPSYS	"X'00'" SYSTEM PRIORITY LEVEL
(26)	BITSTRING	1	SRBHLHI	INDICATION OF SUSPEND LOCKS HELD AT SRB SUSPENSION
(27)	BITSTRING	1	SRBFLGS1	SRB TYPE FLAGS.
(27)	1... ....		SRBMAIN	"X'80'" SRB/SSRB MUST BE FREEMAINED.
(27)	.1.. ....		SRBSP245	"X'40'" SRB/SSRB FROM SUBPOOL 245.
(27)	..1. ....		SRBBLK24	"X'20'" SRB BELOW THE LINE
(27)	...1. ...		SRBXESF	"X'10'" モード = 1 次 FRR - SRBFRREQ が設定されている場合に限り有効です。
(27)	.... 1...		SRB1STS	"X'08'" この SSRB は、作業単位の初期スケジュールを表し、ディスパッチされたことはありません。
(27)	.... .1..		SRBPMCS	"X'04'" この SRB はプロセス必須完了モードです。
(27)	.... ..1.		SRBMSCHD	"X'02'" この SRB は IEAMSCHD マクロを通じてスケジュールされました。
(27)	.... ....1		SRBTOKNP	"X'01'" この SSRB は、SPTOKEN を使用して SUSPEND に対して作成されたプールに属します。
(28)	ADDRESS	4	SRBFRA (0)	FRR ROUTINE ADDRESS
(28)	CHARACTER	3		アドレスの上位 3 バイト
(2B)	CHARACTER	1	SRBFRA3	アドレスの下位バイト

表 537. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2B)	.... ....1		SRBSD31	"X'01'" FRR で 31 ビット・ストレージの SDWA に対応できることを示すには、このフラグを設定します。これは、SETFRR SDWALOC31=YES パラメーターと同等です。
(2C)	FULLWORD	4	SRBEND (0)	END OF SRB
(2C)	..1. 11..		SRBSIZE	"SRBEND-SRBSECT" SIZE OF SRB
(2C)	.... ....		DFHSRXDS	"SRBSECT" CICS NAME FOR SECTION
(30)	DBL WORD	8	(0)	ALIGN START OF CICS FIELDS ON DOUBLE WORD BOUNDARY
START OF CICS EXTENSION AREA				
(30)	ADDRESS	4	SRXRTNA	MVS SRB RETURN ADDRESS
(34)	ADDRESS	4	SRXCSAA	CICS CSA のアドレス
(38)	ADDRESS	4	SRXEXLA	ADDRESS OF VTAM EXIT LIST, WHICH IS PROTECTED FOR SRB MODE USE
(3C)	ADDRESS	4	SRXKCSPA	ADDRESS OF KCSP ENTRY LIST
(40)	ADDRESS	4	SRXRSCA	ADDRESS OF OS REGISTER SAVE AREA POOL CONTROL AREA
(44)	ADDRESS	4	SRXVAA	ATTACH-SRB VALIDATION
(48)	ADDRESS	4	SRXVEA	ENTER-SRB VALIDATION
(4C)	ADDRESS	4	SRXVTA	VTAM VALIDATION DATA
(50)	ADDRESS	4	SRXVSA	VSAM VALIDATION DATA
(54)	BITSTRING	1	SRXPPKEY	CICS PP STATE PROTECT KEY
(58)	DBL WORD	8	(0)	DOUBLE WORD ALIGN FOR CDS
(58)	ADDRESS	4	SRXNXSVA	HEAD OF FREE SAVE AREA
(5C)	FULLWORD	4		CHAIN AND COUNTER (CDS PAIR) *
(60)	FULLWORD	4	SRXSAVE (16)	SAVE AREA FOR KCSP FOR BRANCH ENTRY TO POST *

表 537. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A0)	DBL WORD	8	(0)	ROUND UP TO DOUBLE WORD
(A0)	1.1. ....		SRXAAD	"*-DFHSRXDS" LENGTH OF SRX
(A0)	1111.1.1		SRXSBPL	"245" SUBPOOL FOR SRX (SQA)
DEFINITIONS OF OFFSETS IN SAVE AREAS				
(A0)	.1.. 1...		RSCSVCHN	"72" FREE CHAIN FIELD (HEAD OF CHAIN IS IN SRXNXSVA) *
(A0)	.1.. 1...		RSCSVFRR	"72" FRR PARAMETER AREA ADDR WHEN SAVE AREA IN USE *
(A0)	.1.1 ....		RSCSVLTH	"80" LENGTH OF SAVE AREA
(A0)	1111 11..		RSCSBPL	"252" SUBPOOL FROM WHICH SAVE AREAS ARE OBTAINED *
FRR パラメーター域でのオフセットの定義				
(A0)	.... 1..		FRRPSRX	"4" SRX アドレス
(A0)	.... 1...		FRRPRSCS	"8" OS レジスター保管域アドレス
(A0)	.... 11..		FRRPRSA	"12" FRR コードで使用されるレジスター保管域
(A0)	...1.111		FRRPISDW	"23" SDWA 標識
(A0)	.... 11..		FRRPSDW	"X'0C" SDWA が渡されませんでした。

## SRED - システム・リカバリー・エラー・データ

CONTROL BLOCK NAME = DFHSREDS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS System Recovery Error Data  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1989, 2015  
 FUNCTION = SRP\_ERROR\_DATA 構造体を宣言します。この構造体は  
 MVS 異常終了に関する情報を格納し、グローバル・ユーザー出口  
 XSRAB に渡されます。

表 538.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1344	SRP_ERROR_DATA	SRP エラー・データ



表 538. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	4	SRP_ERROR_TYPE	異常終了タイプ 'ASRB'
(4)	BIT(16)	2	SRP_SYS_ABCODE	システム 異常終了コード
(6)	BIT(16)	2	SRP_USER_ABCODE	ユーザー 異常終了コード
(8)	CHARACTER	4	SRP_ERROR_TRANID	トランザクション ID
(C)	CHARACTER	8	SRP_ERROR_STACK_NAME	カーネル・スタック・プログラム
(14)	CHARACTER	8	SRP_ERROR_PPT_NAME	PPT プログラム
(1C)	FULLWORD	4	SRP_ERROR_OFFSET	プログラムのオフセット
(20)	BIT(8)	1	SRP_ERROR_FLAGS	フラグ
(20)	1... ..		SRP_CICS_CODE	CICS コードでの異常終了
(20)	.1... ..		SRP_USER_CODE	ユーザー・コードでの異常終了
(20)	..1. ....		SRP_PPT_ENTRY	PPT プログラムが存在
(20)	...1. ...		SRP_VALID_OFFSET	有効なオフセットが存在
(20)	.... 1...		SRP_VALID_REASON	異常終了の理由が存在
(20)	.... .1..		SRP_NOT_CICS_RB	エラー時に CICS RB が非制御
(20)	.... ..11		*	予約
(21)	CHARACTER	4	SRP_ERROR_REASON	異常終了理由コード
(25)	CHARACTER	3	*	予約
(28)	CHARACTER	152	SRP_CICS_ERROR_DATA	CICS エラー・データ
(28)	CHARACTER	8	SRP_CICS_EC_PSW	CICS EC PSW
(28)	CHARACTER	2	*	埋め込み
(2A)	1... ..		SRP_CICS_AR_MODE	AR モード
(30)	CHARACTER	8	SRP_CICS_EC_INT	CICS 割り込みデータ
(38)	CHARACTER	64	SRP_CICS_REGST	CICS GP レジスター
(78)	CHARACTER	64	SRP_CICS_AC_REGST	CICS アクセス・レジスター
(B8)	UNSIGNED	1	SRP_CICS_EXEC_KEY	X'0N' 形式の CICS PSW キー N
(B9)	CHARACTER	7	*	予約
(C0)	CHARACTER	152	SRP_SYSTEM_ERROR_DATA	システム・エラー・データ
(C0)	CHARACTER	8	SRP_SYSTEM_EC_PSW	システム EC PSW
(C0)	CHARACTER	2	*	埋め込み
(C2)	BIT(8)	1	*	埋め込み
(C3)	1... ..		SRP_SYSTEM_AR_MODE	AR モード

表 538. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C8)	CHARACTER	8	SRP_SYSTEM_EC_INT	システム 割り込みデータ
(D0)	CHARACTER	64	SRP_SYSTEM_REGST	システム GP レジスター
(110)	CHARACTER	64	SRP_SYSTEM_AC_REGST	システム・アクセス・レジスター
(150)	UNSIGNED	1	SRP_SYSTEM_EXEC_KEY	X'0N' 形式のシステム PSW キー N
(151)	CHARACTER	7	*	予約
(158)	CHARACTER	32	SRP_ERROR_FP_REGS	FP レジスター
(158)	CHARACTER	8	SRP_FP_REG_0	FP レジスター 0
(160)	CHARACTER	8	SRP_FP_REG_2	FP レジスター 2
(168)	CHARACTER	8	SRP_FP_REG_4	FP レジスター 4
(170)	CHARACTER	8	SRP_FP_REG_6	FP レジスター 6
(178)	CHARACTER	16	SRP_ERROR_SUBSPACE_INFO	ALET
(178)	CHARACTER	4	SRP_ALET	
(17C)	CHARACTER	8	SRP_SUBSPACE_TOKEN	サブスペース・トークン
(184)	BIT(8)	1	SRP_SUBSPACE_FLAGS	サブスペース/基本スペース
(184)	1... ....		SRP_SUBSPACE_ACTIVE	
(184)	.111 1111		*	予約
(185)	CHARACTER	3	*	予約
(188)	CHARACTER	8	*	予約
(190)	CHARACTER	264	SRP_ADDITIONAL_REGS_INFO	データ存在フラグ
(190)	BIT(8)	1	SRP_ADDITIONAL_REGS_FLAGS	
(190)	1... ....		SRP_CICS_GPR64_AVAIL	
(190)	.1.. ....		SRP_SYSTEM_GPR64_AVAIL	
(190)	..1. ....		SRP_ADDITIONAL_FPR_AVAIL	
(190)	...1. ...		SRP_ERROR_VR_REGS_AVAIL	
(190)	.... 1111		*	
(191)	CHARACTER	7	*	CICS 64 ビット GPR
(198)	CHARACTER	128	SRP_CICS_GP64_REGS	
(218)	CHARACTER	128	SRP_SYSTEM_GP64_REGS	システム 64 ビット GPR
(298)	CHARACTER	132	SRP_ADDITIONAL_FPR_INFO	すべての FP レジスター
(298)	CHARACTER	128	SRP_FP_REGS	
(318)	CHARACTER	4	SRP_FPC_REG	FPC レジスター
(31C)	CHARACTER	4	*	予約

表 538. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(320)	CHARACTER	16	SRP_CICS_PSW16	CICS PSW16
(330)	CHARACTER	16	SRP_SYSTEM_PSW16	システム PSW16
(340)	CHARACTER	512	SRP_ERROR_VR_REGS	すべての VR レジスター

## SRT - システム・リカバリー・テーブル

CONTROL BLOCK NAME = DFHSRTDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS System Recovery Table.  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1988  
PN= REASON REL YYMMDD HDXIII : REMARKS  
FUNCTION =  
システム・リカバリー・テーブルには、リカバリー・プログラム (DFHSRP) が  
インターセプトするシステム異常終了コードのリストが含まれます。  
ユーザーは、DFHSRT マクロを使用することで、特別な要件を満たすように  
このテーブルを変更することができます。  
このテーブルは、CICS/MVS の初期化時にロードされます。

表 539.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSRTDS	SYSTEM RECOVERY TABLE DSECT
(0)	CHARACTER	4	SRTABCID	ABEND CODE IDENTIFICATION
(0)	....1..		SRTED	"(*-DFHSRTDS)" ENDING DISPLACEMENT

## SSA - 静的ストレージ域アドレス・リスト

MACRO NAME = DFHSSAD  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS STATIC STORAGE AREA ADDRESS LIST  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1980, 2014  
FUNCTION = DFHSSAD により、静的ストレージ域アドレスのリストを  
参照する CICS/ESA で使用される DSECT が生成されます。  
NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS = NONE  
REGISTER CONVENTIONS = NOT APPLICABLE  
MODULE TYPE = MACRO  
MODULE SIZE = NOT APPLICABLE  
ATTRIBUTES = NOT APPLICABLE  
MACRO NAME = DFHSSAD  
DESCRIPTIVE NAME = STATIC STORAGE AREA ADDRESS LIST  
DSECT NAME: DFHSSADS  
FUNCTION =  
静的ストレージ域アドレス・リストは、各種 CICS モジュールで使われる  
静的ストレージ域のアドレスのリストです。  
CSA オプション機能リスト (CSAOPFL) の CSASSA は、SSA アドレス・リストを  
処理します。

表 540.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSSADS	STATIC STORAGE AREA ADDRESS LIST
(0)	ADDRESS	4	SSACPI	CPI 静的ストレージ・アドレス
(4)	ADDRESS	4	SSAAITM	AITM 静的ストレージ・アドレス
(8)	ADDRESS	4	SSAPRM	パートナー・マネージャーの静的ストレージ・アドレス
(C)	ADDRESS	4	SSAEC	イベント・キャプチャーの静的ストレージ・アドレス
(10)	ADDRESS	4	SSADLI	DLP PARAMETER AREA & DFHDLI STORAGE ADDRESS
(14)	ADDRESS	4	SSATMP	TABLE MANAGER STATIC STORAGE AREA ADDRESS
(18)	BITSTRING	4		予約
(1C)	ADDRESS	4	SSACRL	DFHCRL のアンカー・ブロック (緊急時再始動時のみ使用)
(20)	ADDRESS	4	SSATSP	TEMPORARY STORAGE STATIC STORAGE AREA ADDRESS (VSAM ACB)
(24)	ADDRESS	4	SSAAPRD	RDAB の APRD アドレス
(28)	ADDRESS	4	SSAKCP	トランザクション・マネージャーの静的ストレージ・アドレス
(2C)	ADDRESS	4	SSASKM	SUBTASK MANAGER STATIC STORAGE ADDR
(30)	ADDRESS	4	SSASZ	フロントエンド・プログラミング・インターフェース 静的
(34)	ADDRESS	4	SSADB2	CICS/DB2 静的ストレージ
(38)	ADDRESS	4	SSARCP	RECOVERY CONTROL STATIC STORAGE ADDR
(3C)	ADDRESS	4	SSAWU	SM Restful API 静的ストレージ・アドレス
(40)	ADDRESS	4	SSAXRF	XRF 静的ストレージ域アドレス
(44)	ADDRESS	4	SSAXRP	XRP 静的ストレージ域アドレス (XRA によって割り振られるストレージ)

表 540. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(48)	ADDRESS	4	SSAAPLX	APLX 静的ストレージ域アドレス
(4C)	ADDRESS	4	SSAICP	ICP 静的ストレージ域アドレス
(50)	ADDRESS	4	SSAAPDM	DFHAPDM 静的ストレージ域
(54)	ADDRESS	4	SSAMQ	CICS/MQ 静的ストレージ
(58)	ADDRESS	4	SSATDSTA	一時データ・ストレージ
(5C)	FULLWORD	4	SSASTOP	END STOPPER
(5C)	.11. ....		SSALEN	"*-DFHSSADS" LENGTH OF STATIC AREA ADDRESS LIST

## STG - 統計ドメイン統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHSTGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSTGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Statistics domain statistics
                    Licensed Materials - Property of IBM
                    Restricted Materials of IBM
                    5655-Y04
                    (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2000
FUNCTION =
    この DSECT は、統計ドメインでその独自の操作に関して
    保持される統計を示します。
    この制御ブロックは、統計ドメインに属します。各統計間隔で
    SMF にコピーされる制御ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
    この制御ブロックは、統計ドメインが初期化されると作成され、
    ドメインがシャットダウンされると破棄されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
    この制御ブロックは、統計ドメイン・アンカー・ブロックの一部です。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = none
DATA AREAS = none
CONTROL BLOCKS = none
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-----

```

表 541.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSTGDS	統計ドメイン統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	予約
(0)	HALFWORD	2	STGLEN	データの長さ
(0)	.1.. ..1.		STGIDE	"66" 統計ドメイン ID マスク

表 541. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	ADDRESS	2	STGID	統計ドメイン ID
(2)	....1		STGVERS	"X'01" 統計バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	STGDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	STGNC	インターバル収集数
(C)	FULLWORD	4	STGSMFW	SMF 書き込み数
(10)	FULLWORD	4	STGLDW	書き込まれた統計データ長
(14)	FULLWORD	4		予約
(18)	FULLWORD	4	STGSMFS	抑制された SMF 書き込み数
(1C)	FULLWORD	4	STGSMFE	SMF エラーの数
(20)	FULLWORD	4	STGINTR	INT 統計レコードの数
(24)	FULLWORD	4	STGEODR	EOD 統計レコードの数
(28)	FULLWORD	4	STGUSSR	USS 統計レコードの数
(2C)	FULLWORD	4	STGREQR	REQ 統計レコードの数
(30)	FULLWORD	4	STGRRTTR	RRT 統計レコードの数
(34)	FULLWORD	4		予約
(38)	BITSTRING	8	STGCSTRT	統計 CICS 開始時刻
(40)	BITSTRING	8	STGLRT	Statistics Last Reset Time (前回統計リセット時刻)
(48)	BITSTRING	8	STGINTVL	統計収集間隔
(50)	CHARACTER	6	STGEODT	Statistics End-of-Day Time (統計終了時刻)
(56)	BITSTRING	1	STGSTRCD	STATRCD 設定
(57)	BITSTRING	1		予約
(57)	.1.1 1...		STGEND	"*"
(57)	.1.1 1...		STGCLEN	"*-STGLEN" 統計の長さ

## STI - 統計レコード ID

CONTROL BLOCK NAME = DFHSTIDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSTIPS  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Statistics Record Identifiers.  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1987, 2016  
FUNCTION = このコピーブックには、統計レコードの一般的な  
5 バイト・ヘッダー、および CICS SMF レコード・タイプ 110、  
サブタイプ 2 統計レコードのすべての有効な統計レコード ID の  
リスト (等価物として) が含まれます。CICS SMF レコード・タイプ 110、

サブタイプ 3、4、および 5 の統計レコード ID は、カスタマイズ・ガイドの CICS 統計に関する章にのみ記載されており、この dsect には記載されていません。  
 このコピーブックは、統計出口、SMF データ・セット、または EXEC API で現れる統計レコードのソースを特定するための CICS トランザクションとユーザー・トランザクションの両方で使用するために提供されています。

LIFETIME = このコピーブック専用のストレージはありません。

STORAGE CLASS = 該当なし

LOCATION = 該当なし

INNER CONTROL BLOCKS = None

NOTES :

DEPENDENCIES = S/370

RESTRICTIONS = None

MODULE TYPE = Control block definition

EXTERNAL REFERENCES = None

DATA AREAS = None

CONTROL BLOCKS = None

GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None

表 542.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSTIDS	統計レコード・ヘッダー
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	STILEN	レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	STID	統計 ID
(4)	CHARACTER	1	STIVERS	統計レコードのバージョン
(4)	.... 1.1.		STIXMG	"10" トランザクション・マネージャー (グローバル) ID
(4)	.... 1.11		STIXMR	"11" トランザクション・マネージャー (トランザクション) ID
(4)	.... 11..		STIXMC	"12" トランザクション・マネージャー (Tclass) ID
(4)	...1. ...		STIFEPIP	"16" FEPI プール ID
(4)	...1. ...1		STIFEPIC	"17" FEPI 接続 ID
(4)	...1 ..1.		STIFEPIT	"18" FEPI ターゲット ID
(4)	...1 ..11		STISMD	"19" ストレージ・マネージャー・ドメイン・サブプール ID
(4)	...1 .1..		STISMT	"20" ストレージ・マネージャー・タスク・サブプール ID
(4)	...1 .1.1		STIVT	"21" VTAM 統計 ID
(4)	...1 .111		STIPAUTO	"23" プログラム自動インストール ID
(4)	...1 1...		STIAUTO	"24" 端末自動インストール統計 ID
(4)	...1 1..1		STILDR	"25" 公開ローダー (Resid) ID

表 542. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	...1 11..		STIDBUSS	"28" DBCTL USS ID
(4)	...1 11.1		STISMDSA	"29" ストレージ・マネージャー DSA ID
(4)	...1 111.		STILDG	"30" ローダー (グローバル) ID
(4)	...1 1111		STILDB	"31" 公開ライブラリー (リソース) ID
(4)	..1. ....		STILDY	"32" 専用ライブラリー (リソース) ID
(4)	..1. ..1.		STITCR	"34" 端末管理 (Resid) ID
(4)	..1. .1..		STILDP	"36" 専用ローダー (Resid) ID
(4)	..1. .111		STILSRR	"39" LSRPOOL プール統計 (resid) ID
(4)	..1. 1...		STILSRFR	"40" LSRPOOL ファイル統計 (ファイル別) ID
(4)	..1. 1.1.		STITDQR	"42" TDQUEUE (Resid) ID
(4)	..1. 11.1		STITDQG	"45" TDQUEUE (グローバル) ID
(4)	..1. 111.		STISECUR	"46" セキュリティー・ドメイン統計 ID
(4)	..11 ....		STITSQ	"48" TSQUEUE 統計 ID
(4)	..11 .1..		STICONSR	"52" ISC/IRC システム・エントリー (resid) ID
(4)	..11 .11.		STICONSS	"54" ISC 接続 - システム・セキュリティ
(4)	..11 11.1		STIUSG	"61" ユーザー・ドメイン統計 ID
(4)	..11 111.		STIDS	"62" ディスパッチャー統計 ID
(4)	..11 1111		STITM	"63" テーブル・マネージャー統計 ID
(4)	.1.. ....		STIDST	"64" ディスパッチャー TCB (グローバル) ID
(4)	.1.. ...1		STIDSR	"65" ディスパッチャー TCB (リソース) ID
(4)	.1.. ..1.		STIST	"66" 統計の統計 ID
(4)	.1.. ..11		STIFCR	"67" ファイル制御 (Resid) ID



表 542. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	.1.. 1.1.		STIMQG	"74" MQ 接続統計 (グローバル) ID
(4)	.1.. 11..		STICONMR	"76" ISC/IRC モード・エン トリー (resid) ID
(4)	.1.1 ...1		STIM	"81" モニター統計 (グローバル) ID
(4)	.1.1 .1..		STIMNR	"84" モニター統計 (Resid) ID
(4)	.1.1 .1.1		STITDR	"85" トランザクション・ダ ンプ (Resid) ID
(4)	.1.1 .111		STITDG	"87" トランザクション・ダ ンプ (グローバル) ID
(4)	.1.1 1...		STISDR	"88" システム・ダンプ (Resid) ID
(4)	.1.1 1.1.		STISDG	"90" システム・ダンプ (グロ ーバル) ID
(4)	.1.1 11..		STILGG	"92" ログ・ストリーム統計 (グローバル) ID
(4)	.1.1 11.1		STILGR	"93" ロガー統計 (リソース) ID
(4)	.1.1 111.		STILGS	"94" ログ・ストリーム統計 (リソース) ID
(4)	.11. ...1		STINQG	"97" ENQ マネージャー統 計 (グローバル) ID
(4)	.11. ..11		STIRMG	"99" リカバリー・マネージ ャー統計 (グローバル) ID
(4)	.11. .1..		STIRLR	"100" BUNDLE (リソース) ID
(4)	.11. .1.1		STIWBG	"101" URIMAP (グローバ ル) ID
(4)	.11. .11.		STID2G	"102" DB2 接続統計 (グロ ーバル) ID
(4)	.11. .111		STID2R	"103" DB2 エントリー統計 (リソース) ID
(4)	.11. 1...		STIWBR	"104" URIMAP (リソース) ID
(4)	.11. 1..1		STIPIR	"105" PIPELINE (リソース) ID
(4)	.11. 1.1.		STIPIW	"106" WEBSERVICE (リソ ース) ID

表 542. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	.11. 1.11		STISOG	"107" TCP/IP (グローバル) ID
(4)	.11. 11..		STISOR	"108" TCP/IP サービス (リソース) ID
(4)	.11. 11.1		STIISR	"109" IPCONN (リソース) ID
(4)	.11. 111.		STIW2R	"110" ATOMSERVICE (リソース) ID
(4)	.111 ....		STIDHD	"112" Doctemplate (リソース) ID
(4)	.111 ...1		STIMLR	"113" XMLTRANSFORM (リソース) ID
(4)	.111 .1..		STISJS	"116" JVMSERVER 統計 (リソース) ID
(4)	.111 .1.1		STISJG	"117" JVMPOOL 統計 (グローバル) ID
(4)	.111 .11.		STISJR	"118" JVMPROFILE 統計 (リソース) ID
(4)	.111 .111		STIPGR	"119" 公開 JVMPROGRAM (リソース)
(4)	.111 1...		STIPGD	"120" 公開 PROGRAMDEF (リソース)
(4)	1... 11..		STIECG	"140" EVENTBINDING (グローバル) ID
(4)	1... 11.1		STIECR	"141" EVENTBINDING (リソース) ID
(4)	1... 111.		STIEPG	"142" EVENTPROCESS (グローバル) ID
(4)	1... 1111		STIECC	"143" CAPTURESPEC (リソース) ID
(4)	1..1 ....		STIEPR	"144" EPADAPTER (リソース) ID
(4)	1..1 ...1		STIMPR	"145" POLICY (リソース) ID
(4)	1..1 ..1.		STIPGP	"146" 専用 JVMPROGRAM (リソース)
(4)	1..1 ..11		STIPGE	"147" 専用 PROGRAMDEF (リソース)
(4)	1..1 .1..		STIMQR	"148" MQMONITOR (リソース) ID

表 542. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	1..1 .1.1		STIASG	"149" ASYNCSERVICE (グローバル) ID
(4)	1..1 .11.		STINDJ	"150" NODEJSAPP (リソース) ID
(4)	.... .1.1		STIEND	"**"
(4)	.... .1.1		STICLEN	"*-STILEN" DSECT の長さ

## TACB - トランザクション異常終了制御ブロック

CONTROL BLOCK NAME = DFHTACBS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Transaction Abend Control Block  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1983, 2015

FUNCTION =  
 トランザクション異常終了制御ブロックは、通常、異常終了処理が実行されると DFHPCP によって作成されます。これには、異常終了コードなど異常終了の詳細が格納されます。タスクの最新 TACB のアドレスは、TCA の TCAPCACB にあります。複数の異常終了が発生した場合、異常終了ごとに 1 つの TACB が作成されます。

TACB は、TACB 内の ABNDNXT を使用してチェーニングされます。ASRA、ASRB、ASRD、および AICA の異常終了の場合、TACB は DFHSRP によって作成されます。このため、(1) プログラム検査、MVS 異常終了、またはランナウェイ時に PSW およびレジスターをキャプチャーすること、および (2) 0C4 によるストレージ・ヒット、プログラム検査のオフセット、プログラムの MVS 異常終了など、DFHSRP が提供する診断をキャプチャーすることができます。

リモート DPL サーバー・プログラムの異常終了は、ローカル・システムの同じ異常終了コードを使用して再発行されます。PSW およびレジスターは、このような再発行された異常終了に対しては無効です。TACB に、これを示す REMOTE 目印が格納されます。このような異常終了の TACB は、DFHEPC によって作成されます。

表 543.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1360	DFHABND	トランザクション異常終了制御ブロック
(0)	CHARACTER	8	*	目印情報
(0)	HALFWORD	2	ABNDSAAC	- dsect の長さ
(2)	CHARACTER	1	ABNDSAAS	- 矢印(>)
(3)	CHARACTER	5	ABNDSAAL	- DSECT 名 ('TACB')
(8)	ADDRESS	4	ABNDNXT	A(NEXT TACB) OR 0
(C)	HALFWORD	2	*	RESERVED
(E)	CHARACTER	2	ABNDFLGS	- VALID FIELDS
(E)	CHARACTER	1	ABNDFLG1	
(E)	1... ....		ABNDREQI	- REQUEST ID
(E)	.1.. ....		ABNDNXTI	- NEXT TACB

表 543. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(E)	..1. ....		ABNDRSRI	- FAILING RESOURCE
(E)	...1. ...		ABNDPRGI	- FAILING PROGRAM
(E)	.... 1...		ABNDREGI	- ABEND REGISTERS
(E)	.... .1..		ABNDSNSI	- SENSE BYTES
(E)	.... ..1.		ABNDMSGI	- A(MESSAGE)
(E)	.... ...1		ABNDSYSI	- SYSID
(F)	CHARACTER	1	ABNDFLG2	- VALID FIELDS
(F)	1... ....		*	- ABEND CODE SET
(F)	.1.. ....		ABNDCDE	
(F)	..1. ....		ABNDOCDE	
(F)	...1. ...		ABNDREMT	
(F)	.... 1...		ABNDIGNORE	- IGNORE HANDLES
(F)	.... .1..		ABNDSTART	- ABEND RECORD COMPLETE, START_ABEND ISSUED
(F)	.... ..1.		ABNDDMP	- DUMP REQUESTED
(F)	.... ...1		ABND_DUMP_TAKEN	- ダンプの取得
(10)	CHARACTER	8	ABNDNAME	'DFHTACB' EYECATCHER
(18)	CHARACTER	4	*	ABEND CODE
(1C)	CHARACTER	4	ABNDCODE	
(20)	CHARACTER	8	ABNDPRG	FAILING PROGRAM
(20)	CHARACTER	8	ABNDPGM	- ALIAS
(28)	CHARACTER	4	ABNDREQ	要求 ID
(2C)	CHARACTER	8	ABNDRSRC	FAILING RESOURCE
(34)	CHARACTER	4	ABNDSYST	IF ABNDREMT IS SET, THIS FIELD CONTAINS THE SYSID OF THE SYSTEM FROM WHICH THE DPL SERVER ABEND WAS RECEIVED
(38)	ADDRESS	4	*	SENSE BYTES
(3C)	CHARACTER	4	ABNDSENS	
(3C)	BIT(8)	1	ABNDSSN1	- SYSTEM SENSE 1
(3D)	BIT(8)	1	ABNDSSN2	- SYSTEM SENSE 2
(3E)	BIT(8)	1	ABNDUSN1	- USER SENSE 1

表 543. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3F)	BIT(8)	1	ABNDUSN2	- USER SENSE 2
(40)	CHARACTER	6	*	ERROR MESSAGE DATA
(40)	ADDRESS	4	ABNDAMSG	- A(ERROR MESSAGE)
(44)	HALFWORD	2	ABNDMLN	- L(ERROR MESSAGE)
(46)	CHARACTER	2	*	EXTRA ASRA/ASRB INFO
(46)	UNSIGNED	1	ABNDKEY	- EXECUTION KEY N AT ABEND, HELD IN FORM X'NO'. (ASRA AND ASRB)
(47)	UNSIGNED	1	ABNDSTG	- STORAGE TYPE HIT BY 0C4. (ASRA ONLY)
(48)	CHARACTER	4	ABNDOCOD	OP SYS ABEND CODE
(4C)	FULLWORD	4	ABNDOFF	OFFSET OF ERROR IN FAILING PROGRAM. 'FFFFFFF' MEANS ERROR OCCURRED OUTSIDE PROG. (ASRA, ASRB, ASRD)
(50)	CHARACTER	152	*	「レジスターおよび psw」の EYECATCHER
(50)	CHARACTER	8	ABNDPSNM	
(58)	CHARACTER	64	ABNDGPRS	GP REGISTERS 0 - 15 ON ENTRY TO ABEND
(58)	CHARACTER	64	ABNDREGS	GP REGISTERS 0 - 15 - HIGH WRDS ON ENTRY TO ABEND
(58)	FULLWORD	4	ABNDREGX (0:15)	
(98)	CHARACTER	64	ABNDGPRH	
(98)	CHARACTER	64	ABNDREGH	EC MODE PSW ON ENTRY TO ABEND (ASRA, ASRB, ASRD, AICA)
(98)	FULLWORD	4	ABNDRGXH (0:15)	
(D8)	CHARACTER	8	ABNDPSW	EC MODE PSW ON ENTRY TO ABEND (ASRA, ASRB, ASRD, AICA)
(E0)	CHARACTER	8	ABNDINT	ADDITIONAL EC MODE INFO (ASRA, ASRB, ASRD, AICA)
(E8)	CHARACTER	32	ABNDFPRS	FP REGISTERS 0, 2, 4, 6 (ASRA, ASRB, ASRD, AICA)
(E8)	CHARACTER	8	ABNDFPR0	- FP REGISTER 0
(F0)	CHARACTER	8	ABNDFPR2	- FP REGISTER 2
(F8)	CHARACTER	8	ABNDFPR4	- FP REGISTER 4

表 543. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(100)	CHARACTER	8	ABNDFPR6	- FP REGISTER 6
(108)	CHARACTER	64	ABNDACRS	アクセス・レジスター
(108)	FULLWORD	4	ABNDACREGS (0:15)	異常終了時の ALET
(148)	CHARACTER	4	ABNDALET	
(14C)	CHARACTER	8	ABNDSTOKEN	異常終了時の STOKEN *
(154)	CHARACTER	1	ABNDSPACE	スペース (異常終了時に ABAB インターフェースで渡される基本スペース/サブスペース *)
(155)	CHARACTER	1	ABNDFLGX	- VALID FIELDS
(155)	CHARACTER	1	ABNDFLG3	
(155)	1... ....		ABNDREGV	- ABEND REGISTERS - HIGH *
(155)	.1... ....		ABNDGPR64A	異常終了の入りで使用できる 64 ビット汎用レジスター値
(155)	..1. ....		ABNDAFPRA	異常終了の入りで使用できる追加 FP レジスター値
(155)	...1. ...		ABNDGPR32A	異常終了の入りで使用できる 32 ビット汎用レジスター値
(155)	.... 1...		ABNDOFPRA	異常終了の入りで使用できる元の浮動小数点レジスター (0、2、4、および 6) 値
(155)	.... .1..		ABNDACRA	異常終了の入りで使用できるアクセス・レジスター値
(155)	.... ..1.		ABNDAFPCA	異常終了の入りで使用できる FPC レジスター値
(155)	.... ...1		ABNDVRRRA	異常終了の入りで使用できるベクトル・レジスター値
(156)	CHARACTER	2	*	予約済み
(158)	CHARACTER	8	ABNDBEAR	ブレーク・イベント・アドレス
(160)	CHARACTER	128	ABNDGPR64	異常終了の入りの 64 ビット汎用レジスター (0 から 15) 値 (ABNDGPR64A がオンの場合)
(160)	CHARACTER	8	ABNDREG64 (0:15)	
(1E0)	CHARACTER	132	ABNDAFPR	追加の浮動小数点

表 543. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1E0)	CHARACTER	8	ABNDAFPREGS (0:15)	異常終了の入り口の値 (0 から 15) (ABNDAFPRA がオンの場合)
(260)	FULLWORD	4	ABNDFPCR	異常終了の入り口の浮動小数点制御レジスター値 (ABNDAFPRA がオンの場合)
(264)	CHARACTER	4	*	予備
(268)	CHARACTER	16	ABNDPSW16	異常終了 (ASRA、ASRB、ASRD、AICA) の入り口の 16 バイト PSW
(278)	CHARACTER	8	ABNDTEA	64 ビットの例外アドレス
アプリケーション・コンテキスト・フィールド。コンテキストがない場合はヌル。				
(280)	CHARACTER	64	ABNDPLAT	プラットフォーム名
(2C0)	CHARACTER	64	ABNDAPPL	アプリケーション名
(300)	CHARACTER	64	ABNDOPER	オペレーション名
(340)	UNSIGNED	4	ABNDAMAJ	メジャー・バージョン番号
(344)	UNSIGNED	4	ABNDAMIN	マイナー・バージョン番号
(348)	UNSIGNED	4	ABNDAMIC	マイクロ・バージョン番号
(34C)	CHARACTER	4	*	予約
(350)	CHARACTER	512	ABNDVRRS	ベクトル・レジスター
(350)	CHARACTER	16	ABNDVRREGS (0:31)	
(550)	CHARACTER	0	ABNDMSGT	MESSAGE TEXT (IF ANY)

## 定数

表 544.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
ABNDSTG 値				
1	DECIMAL	0	ABNDNOHIT	ヒットなし、または非 0C4
1	DECIMAL	1	ABNDCDSA	CDSA ヒット
1	DECIMAL	2	ABNDECDSA	ECDSA ヒット
1	DECIMAL	3	ABNDERDSA	ERDSA ヒット
1	DECIMAL	4	ABNDRDSA	RDSA ヒット
1	DECIMAL	5	ABNDEUDSA	EUDSA ヒット
1	DECIMAL	6	ABNDUDSA	UDSA ヒット

表 544. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	7	ABNDETDSA	ETDSA ヒット
1	DECIMAL	8	ABNDGCDSA	GCDSA ヒット
1	DECIMAL	9	ABNDGUDSA	GUDSA ヒット
ABNDKEY 値				
1	DECIMAL	144	ABNDUSERKEY	USER キー x'90'
1	DECIMAL	128	ABNDCICSKEY	CICS キー x'80'

## TACLE - 端末異常条件行エントリー

CONTROL BLOCK NAME = DFHTCTLE  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Terminal Abnormal Condition Line Entry  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1991  
FUNCTION =  
端末管理テーブル行エントリーの接頭部。

表 545.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTCTLE	DUMMY SECTION - LINE PREFIX
(0)	FULLWORD	4	TCTLEPSA	ストレージ・アカウンティング域
(4)	FULLWORD	4	TCTLEPCH	エラー・チェーン・ポインター
TERMINAL ERROR CODES				
(8)	CHARACTER	1	TCTLEPFL	エラー・フラグ
(8)	.... ..1		TCECTIO	"X'01'" 端末入出力エラー・コード
(8)	1... ..1		TCEMCMTL	"X'81'" 長すぎるメッセージを示すエラー・コード
(8)	1... .1..		TCEMCTCT	"X'84'" TCT 検索エラー・コード
(8)	1... .1.1		TCEMCROT	"X'85'" 出力拒否 - 読み取り専用
(8)	1... .111		TCEMCUI	"X'87'" 制御 UN の非送信請求入力
(8)	1... 1...		TCEMCIER	"X'88'" 入力イベント拒否のエラー・コード
(8)	1... 11..		TCEMCOER	"X'8C'" 出力イベント拒否のコード



表 545. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	1... 11.1		TCEMCOLZ	"X'8D'" ゼロ・エラーの出力長
(8)	1... 111.		TCEMCNOA	"X'8E'" 出力域なしを示すエラー・コード
(8)	1... 1111		TCEMCOAE	"X'8F'" 出力域超過を示すエラー・コード
(8)	1..1 .1..		TCEMCUC	"X'94'" 装置チェック
(8)	1..1 .1.1		TCEMCUCS	"X'95'" 装置チェック - 発生不可
(8)	1..1 .11.		TCEMCUE	"X'96'" 装置例外
(8)	1..1 .111		TCEMCUES	"X'97'" 装置例外の発生不可
(8)	1..1 1..1		TCEMCUDT	"X'99'" 判別不能装置エラー
(8)	1..1 1111		TCEMIDR	"X'9F'" 無効な DEST -- TCAM リターン
(9)	CHARACTER	1	TCTLEPF2	フラグ 2
(9)	.... ...1		TCEIDTD	"X'01'" ダミー端末変位標識
(9)	.... ...1.		TCEIRE	"X'02'" 反復エラー標識
(9)	.... .1..		TACCUER	"X'04'" 制御装置エラー・フラグ
(9)	.... 1...		TACNPRO	"X'08'" プロセスなしを示すエラー・フラグ
(9)	...1. ...		TCTECHLE	"X'10'" エラー・チェーン最終エントリー・フラグ
(9)	..1. ....		TACNTEP	"X'20'" 最終 TEP 呼び出し標識
(A)	HALFWORD	2		予約
(C)	FULLWORD	4	TCTLEPTE	端末入力アドレス
(C)	...1. ...		TCTLEPRE	"*-DFHTCTLE" 接頭部の長さ

## TCA - タスク制御域

CONTROL BLOCK NAME = DFHTCAPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS TASK CONTROL AREA  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1980, 2019  
 FUNCTION = DFHTCAPS コピーブックでは、TASK CONTROL AREA (TCA) の構造が宣言されます。TCA は、CICS が AP ドメイン内のトランザクションを表すために使用する 1 次制御ブロック

です。  
TCA は、DFHUSTCA 構造で示されるストレージの単一域です。  
ただし、2 つの個別構造である DFHUSTCA (ユーザー域) および  
DFHTCADY (システム域) として TCA にアクセスすることも  
できます。DFHUSTCA の TCASYAA フィールドには、この目的の  
ために、DFHTCADY のアドレスが格納されます。  
TCA フィールドを処理するコードを読み取る場合、どのアクセス  
方式が使用されるか判別することが重要です。

NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS = NONE  
REGISTER CONVENTIONS = NOT APPLICABLE  
PATCH LABEL = NOT APPLICABLE  
MODULE TYPE = COPY  
MODULE SIZE = NOT APPLICABLE  
ATTRIBUTES = NOT APPLICABLE  
PRODUCT-SENSITIVE PROGRAMMING INTERFACE  
以下のフィールドにより、プロダクト・センシティブ・プログラミング・  
インターフェースの一部が形成されます。  
TCAICTR

表 546.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	648	DFHUSTCA	
タスク制御域				
(0)	ADDRESS	4	TCASYAA	TCA SYSTEM AREA ADDRESS
(4)	BIT(8)	1	TCAXMSRF	XM 2 次要求フラグ *
(4)	1... ....		TCAENQ31	1 - ENQ 引数が境界より上 * 0 - ENQ 引数が境界より下
(4)	.1.. ....		TCAENQTA	1 - MAXLIFETIME=TASK 0 - MAXLIFETIME=LUW
(4)	..11 1111		*	予約
(5)	UNSIGNED	1	TCATCQL4	ENQ 引数の長さ (31 ビット 引数)
(5)	UNSIGNED	1	TCATCQLN	ENQ 引数の長さ (24 ビット 引数)
(6)	UNSIGNED	1	TCAGFLG1	TCA 汎用フラグ 1
(6)	1... ....		TCAACPAC	WEB に対して DFHACP が アクティブ
(6)	.1.. ....		TCASDTSK	シャットダウン・タスク
(6)	..11 1111		*	予約
(7)	BIT(8)	1	TCAFCI	装置管理標識 x'00' が NONE を提示
(7)	111. ....		*	予約
(7)	...1. ...		TCAFCAID	AID FACILITY MASK.
(7)	.... 1...		TCAFCDCM	宛先制御標識 *
(7)	.... .1..		TCAFCICM	インターバル制御標識 *

表 546. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(7)	....1.		TCAFCMCM	K C P MACRO FILE MASK
(7)	....1		TCAFCTRM	端末管理標識 *
(8)	ADDRESS	4	TCAFCAAA	FACILITY CONTROL AREA ADDRESS, CONTENTS RELATED TO THE SYSTEM OR TASK-DEPENDENT FACILITY ASSOCIATED WITH THE TASK
(8)	ADDRESS	4	TCAFCPTR	装置制御域のアドレス *
(C)	ADDRESS	4	TCACSOAD	A(CSA OPTIONAL FEATURES LIST)
(10)	ADDRESS	8	TCALCDSA	A(CURRENT KERNEL STACK ENTRY)
TASK CONTROL SECTION				
(18)	CHARACTER	0	TCAKCPBA	TCTTE ADDRESS, DCI=TERMINAL
(18)	CHARACTER	4	TCATCTFA	
(18)	CHARACTER	4	TCATCEA	TASK CONTROL EVENT CONTROL BLOCK ADDRESS
(18)	ADDRESS	4	TCATCQA4	ENQ 引数のアドレス (31 ビット)
(18)	ADDRESS	4	TCATCQA	ENQ 引数のアドレス (24 ビット)
(1C)	CHARACTER	1	TCATCEI	TASK CONTROL EVENT CONTROL INDICATOR
(1C)	BIT(8)	1	TCATCDC	TASK CONTROL DISPATCH CONTROL INDICATOR MASK MASK ABEND REQUESTED
(1D)	BIT(8)	1	TCATCTR	TASK CONTROL TYPE OF REQUEST
(1D)	111. ....		*	予約
(1D)	...1. ...		TCATOM	接続要求
(1D)	.... 1111		*	予約
(1E)	CHARACTER	1	*	予約
(1F)	CHARACTER	1	TCAPCABR	PROGRAM CONTROL TASK ABEND REQUEST
(1F)	BIT(8)	1	TCAPCDMP	PROGRAM CONTROL TASK DUMPED INDICATOR

表 546. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	BIT(8)	1	TCAPURGI	TASK PURGE INDICATOR
(20)	1... ....		*	予約 (以前は TCATPURG)
(20)	.1.. ....		TCASPURG	システム・パーズ可能マスク
(20)	..11 1...		*	予約
(20)	.... .1..		TCAJOURN	制御状態のジャーナル
(20)	.... ..11		*	予約 (以前は TCASTGFZ)
(21)	CHARACTER	2	*	予約
(23)	BIT(8)	1	TCASYABI	SYSTEM ABEND REQUEST INDICATOR
(23)	1... ....		TCAABIPM	タスク終了時に使用された ABEND IN PROGRESS MASK
(23)	.1.. ....		TCAABREC	ループの異常終了を検出するために使用された ABEND RECOVERY IN PROGRESS *
(23)	..1. ....		TCAABDPM	ABEND DUMP IN PROGRESS MASK
(23)	...1. ...		TCAABRAM	RECURSIVE ABEND MASK
(23)	.... 1...		TCAABRPC	RECURSIVE PROG INT.
(23)	.... .1..		TCAABPAA	POLICY ABEND MASK
(23)	.... ..1.		TCAA0C4	HANDLING 0C4 ABEND
(23)	.... ...1		*	予約
その他				
(24)	CHARACTER	0	*	XM 提供のトランザクション番号
(24)	CHARACTER	4	TCATXNO	
(28)	CHARACTER	4	TCASVTRN	TRANSID が保管済み
(2C)	BIT(8)	1	TCASAVE1	機能タイプが保管済み
(2C)	1... ....		TCASVEFT	
(2C)	.111 1111		*	JDBC 同期点で使用
(2D)	BIT(8)	1	TCAJDBC	
(2D)	1... ....		TCASYNCP	同期点が発生
(2D)	.1.. ....		TCAROLLB	ロールバックが発生
(2D)	..11 1111		*	

表 546. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2E)	HALFWORD	2	TCAECSEQ	イベント・キャプチャーのシーケンス番号
ストレージ管理セクション				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUSC NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHSC TYPE=USERTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHSC USER OVERLAY OF THE DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1985, 2010 STATUS = 7.3.0				
(30)	ADDRESS	4	TCASCSA	ADDRESS OF STORAGE AFTER IT HAS BEEN OBTAINED BY STORAGE CONTROL AND INITIALIZED TO REQUESTED CONFIGURATION
(34)	BIT(8)	1	TCASCTR	STORAGE CONTROL TYPE OF REQUEST
(34)	1... ..		TCASCGET	Getmain 要求
(34)	.1.. ..		TCASCFRE	Freemain 要求
(34)	..11 1...		*	予約
(34)	....1..		TCASCUSR	ユーザー・ストレージの freemain
(34)	....11		*	予約
(35)	CHARACTER	1	TCASCIB	VALUE TO WHICH STORAGE IS TO BE INITIALIZED: ZERO, BLANKS, ETC.
(36)	UNSIGNED	2	TCASCNB	16-BIT UNSIGNED BINARY INTEGER REPRESENTING NUMBER OF BYTES REQUESTED FOR NON-PROGRAM STORAGE OR NUMBER OF DOUBLEWORDS REQUESTED FOR PROGRAM STORAGE.
レジスター・ストレージ				
(38)	ADDRESS	4	TCASCRS (8)	STORAGE CONTROL REGISTER STORAGE AREA: STORES REGISTERS 14 - 5

表 546. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
共通制御				
(58)	FULLWORD	4	TCACCCA (13)	一部の AP ドメイン・モジュールによってパラメーター域として使用される共通制御通信域 *
(8C)	FULLWORD	4	TCACCRS (5)	一部の AP ドメイン・モジュールによって使用される共通制御レジスター保管域
(A0)	ADDRESS	8	TCARTNSV	内部リターン・レジスター保管域
(A8)	ADDRESS	8	TCALGR1	R1 の保管域
(B0)	ADDRESS	8	TCALGR14	DFHLFM UNSTACK の R14
(B8)	FULLWORD	4	* (3)	予約
(C4)	HALFWORD	2	TCACCSV1	SAVE AREA FOR BYTES OVERLAID BY DFHDC
(C6)	HALFWORD	2	*	予約
(C8)	FULLWORD	4	TCACCSV2	SAVE AREA FOR BYTES OVERLAID BY DUMP CODE
(CC)	CHARACTER	0	TCACCEA	COMMON CONTROL ENDING ADDRESS
TRACE				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUTR NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHTR TYPE=USERTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHTR USER OVERLAY OF THE DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1983, 1990 STATUS = 7.3.0				
(CC)	CHARACTER	8	TCATRF	データ域 1 および 2
(CC)	FULLWORD	4	TCATRF1	TRACE ENTRY DATA AREA 1
(D0)	FULLWORD	4	TCATRF2	TRACE ENTRY DATA AREA 2
(D4)	BIT(8)	1	TCATRTR	TYPE OF TRACE REQUEST
(D4)	11.. ....		TCATRET	エントリー・タイプ。'00' トレース・エントリーを作成、'01' トレースをオフ、'10' トレースをオン、'11' 拡張インターフェース
(D4)	..1. ....		TCATRSM	システム・マクロ要求
(D4)	...1. ...		*	予約

表 546. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(D4)	.... 1111		TCATRST	要求サブタイプ。X'F' 予約、X'E' 予約、X'D' トレースのオン/オフ、X'C' 予約、X'B' 予約、X'A' 予約、X'9' 予約
(D4)	.... 1...		*	X'8' PP エントリー、X'7' 予約、X'6' 予約、X'5' LIFO 出口トレース
(D4)	.... .1..		TCATRSYS	X'4' システム・トレース、X'3' LIFO 入力トレース
(D4)	.... ..1.		TCATRUSE	X'2' ユーザー・トレース
(D4)	.... ...1		*	X'1' 予約、X'0' 予約
(D5)	BIT(8)	1	TCATRID	TRACE ENTRY IDENTIFICATION
(D6)	BIT(8)	1	TCATRMF	TCA TRACE CONTROL
(D6)	1... ....		TCATRSI	単一タスクのユーザー・トレース
(D6)	.111 1111		*	予約
(D7)	BIT(8)	1	TCATRID1	TRACE ENTRY I.D.EXTENSION
(D8)	ADDRESS	8	TCAEISTG	COMMAND LEVEL ASSEMBLER STORAGE
(E0)	FULLWORD	4	*	予約
(E4)	ADDRESS	4	TCAJCAAD	JOURNAL CONTROL AREA (JCA) ADDRESS
(E8)	ADDRESS	4	TCACSAAD	CSA アドレス
(EC)	ADDRESS	4	TCATWAAD	ユーザー・ストレージの TWA のアドレス *
(F0)	FULLWORD	4	TCATWALN	TWA の長さ
(F4)	ADDRESS	4	TCAPCMEA	XPCTA、XPCHAIR、XPCFTCH 変更済みアドレス
(F8)	BIT(8)	1	TCAPCRFL	XPCTA 再試行実行キー
(F9)	BIT(8)	1	TCAPCSTG	ASRA 0C4 によるストレージ・ヒット
(FA)	BIT(8)	1	TCAAPM	アプリケーション・プログラム・マスク
(FB)	BIT(8)	1	TCAMFLAG	その他フラグ
(FB)	1... ....		TCADUPAB	重複異常終了

表 546. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(FB)	.1.. ....		TCAADPTY	アダプター・フィールドが 設定済み
(FB)	..1. ....		TCAADPTN	アダプター・フィールドが 未設定
(FB)	...1 1111		*	予約
(FC)	ADDRESS	4	TCAPRUWA	APLI ruwa プール
(100)	CHARACTER	0	*	ユーザー域の末尾
(100)	CHARACTER	0	DFHTCADY	
システム域				
(100)	CHARACTER	0	DFHSYTCA	現在のプログラム名
(100)	CHARACTER	8	TCACPROG	
TASK CONTROL SECTION				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSKC NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHKC TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHKC system overlay of the DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1985, 2014 STATUS = 7.3.0				
(108)	CHARACTER	4	TCATXNUM	TXN MGR トランザクショ ン番号
(108)	BIT(8)	1	*	X'00'
(109)	CHARACTER	3	TCAKCTTA	TASK IDENTIFICATION NUM
(10C)	CHARACTER	8	TCASPOOL	TCA サブプール ID
(114)	ADDRESS	4	*	予約
(118)	ADDRESS	4	TCARSTSK	RESUME TASK'S TCA ADDRESS
(11C)	ADDRESS	4	TCADWLBA	DEFERRED WORK LIST BEGIN ADDRESS
インターバル制御セクション				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSIC NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHIC TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHIC System Overlay of the DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2014 STATUS = 7.3.0 インターバル制御セクション				



表 546. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(120)	ADDRESS	4	TCAICEAD	INTERVAL CONTROL ELEMENT ADDRESS
(124)	ADDRESS	4	*	予約
プログラム制御セクション				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSPC NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHPC TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Section used by PROGRAM CONTROL Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1983, 2012 STATUS = 7.3.0				
(128)	ADDRESS	4	TCAPCSA	リンクを介して ap 情報を蓄積するために使用される PESA のチェーンの先頭
(12C)	ADDRESS	4	*	予約
(130)	CHARACTER	16	TCAPCTWA	PROGRAM CONTROL WORK AREA
(130)	ADDRESS	8	TCAPCHS	HLL 保管域
TCAPCDSA IS THE HEAD OF THE CHAIN OF DYNAMIC STORAGE USED BY ASSEMBLER APPLICATION PROGRAMS TO MAKE THEM REENTRANT.				
(138)	ADDRESS	8	TCAPCDSA	動的ストレージ Hdr
(140)	ADDRESS	4	TCALEDT	トランザクション・ダンプに追加されるデータのアドレス
(144)	CHARACTER	8	TCAPCIPN	クライアントからの DPL の後に起動するプログラムの名前
一時データ・セクション				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSTD NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHTD TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHTD system overlay of the DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2014 STATUS = 7.3.0 一時データ・セクション				
(14C)	ADDRESS	4	TCAIDAA	TD INPUT AREA
基本マッピング・サポート				

表 546. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSBM NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHBMS TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHBMS System Overlay of the DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1993, 2016 STATUS = 7.3.0				
(150)	ADDRESS	4	TCAOSPWA	OUTPUT SERVICE PROCESSOR WORK AREA ADDRESS (BMS)
(154)	CHARACTER	3	*	予約
(157)	BIT(8)	1	TCADLII	DL/I INDICATOR
(157)	1... ..		TCADLISI	DL/I SCHEDULING INITIATED
(157)	.111 1111		*	予約
リカバリー/再始動セクション				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSSP NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHSP TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHSP SYSTEM OVERLAY OF THE DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1985, 2010 STATUS = 7.3.0 リカバリー/再始動セクション				
(158)	BIT(8)	1	TCAZLUWD	TASK'S LOGICAL UNIT OF WORK (LUW) DEFINITION
(158)	1... ..		TCAZAKPT	アクティビティ・キーポイント
(158)	.111 1111		*	予約
(159)	BIT(8)	1	TCAZLUWT	TASK'S LUW STATUS
(159)	1... ..		TCAZRRD	A READ HAS OCCURRED IN THIS LUW
(159)	.1.. ..		TCAZRWRT	A WRITE HAS OCCURRED IN THIS LUW
(159)	..1. ....		TCAZINDT	次の SHUNT が「未確定」
(159)	...1 1...		*	予約
(159)	....1..		TCAZDLIC	DL/I-SYNCHRONOUS 4 COMMUNICATION ESTABLISHED
(159)	....11		*	予約
(15A)	BIT(8)	1	TCABRPS	ロールバック状況
(15A)	1... ..		*	RESERVED

表 546. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(15A)	.1.. ....		TCATXBCK	TEXCI BACKOUT
(15A)	..1. ....		TCABRPSR	バックアウト必須プログラムの状態
(15A)	...1 1111		*	予約
(15B)	CHARACTER	1	*	予約
(15C)	ADDRESS	4	TCADWASV	SAVE ADDR OF DWE CHN.
(160)	CHARACTER	4	*	予約
(164)	CHARACTER	4	TCAORABC	ORIGINAL ABEND CODE
(164)	CHARACTER	4	TCADBABC	ABEND CODE OF APPLICATION.
(168)	BIT(8)	1	TCATRTO	TERMINAL READ TIME OUT VALUE
(169)	BIT(8)	1	TCAFLAGS	MISCELLANEOUS FLAGS
(169)	1... ....		TCACONF	CONFDATA
(169)	.1.. ....		TCANOTRC	SUPPRESS TRACE FOR TASK
(169)	..1. ....		*	予約
(169)	...1. ...		TCASZUSE	タスクの FEPI アクセス
(169)	.... 1...		*	予約
(169)	.... .1..		TCAUKCAL	MAKE CALL IN USER KEY
(169)	.... ..11		*	予約
(16A)	BIT(8)	1	TCASCS	SCREEN SIZE SELECTION ETC
(16A)	1... ....		TCAFASTL	DFHMIRS への FAST LINK
(16A)	.111 ....		*	ALTERNATE SCREEN SIZE
(16A)	.... 1...		TCASCSZ	
(16A)	.... .1..		*	BMS TEXT PRINTER COMPATIBILITY
(16A)	.... ..1.		TCAPRTCM	
(16A)	.... ...1		TCATCABT	DFHACP 異常終了フラグ
(16B)	BIT(8)	1	TCAIRTC	INTER REGION RETURN CODE
(16C)	ADDRESS	4	TCARLB	TMP ロック・ブロックのアドレス
(170)	ADDRESS	4	TCAEMSSV	SAVE AREA FOR DFHEMS
(174)	CHARACTER	3	*	予約

表 546. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(177)	BIT(8)	1	TCAEISFL	EXEC CICS I/F FLAG
(178)	ADDRESS	4	TCAEISA	EXEC CICS I/F STRUCT ADDR
(17C)	ADDRESS	4	TCACAAAD	LE/370 アンカー・アドレス
(180)	ADDRESS	4	TCACEEPT	LE/370 パラメーター・リスト・アドレス *
(184)	ADDRESS	4	TCIIIIRE	III タスク・リターン・アドレス
(188)	ADDRESS	8	TCAREGPT	EXEC CICS レジスター
(190)	FULLWORD	4	TCAXTCB	XPTCB または SJTCB ブロック・アドレス
(194)	ADDRESS	4	TCATBLD	トランザクション・ビルド
(198)	CHARACTER	4	TCAKCTTI	割り当てられたトランザクション ID
(19C)	ADDRESS	4	TCATCUCN	TCTTE USER CHAIN FIELD.
(1A0)	ADDRESS	4	TCAXFS23	XFSTG FOR TRANSFORMATION 2 AND 3
(1A4)	ADDRESS	4	TCARSBA	ADDRESS OF REMOTE SCHEDULING BLOCK
(1A8)	CHARACTER	4	TCAKCOID	ID WHICH ORIGINATED TASK
(1AC)	BIT(8)	1	TCADLIST	DLI STATUS INFORMATION
(1AC)	1... ....		TCAUIBAQ	UIB ACQUIRED
(1AC)	.111 ....		*	予約
(1AC)	.... 1...		TCAEXDLI	EXEC DLI
(1AC)	.... .1..		*	予約
(1AC)	.... ..1.		TCAREMOT	REMOTE
(1AC)	.... ...1		TCADBCTL	DBCTL
(1AD)	CHARACTER	2	TCAACMSG	DFHACP MSG NUMBER
(1AF)	BIT(8)	1	TCAAPFLG	AP DOMAIN FLAGS
(1AF)	1... ....		TCARSREQ	RESUME REQUIRED
(1AF)	.1.. ....		TCAXMSOT	APXMI による APXM の呼び出しが必要
(1AF)	..1. ....		TCAROUTE	トランザクション・ルート接続をリモート CICS システムに送信完了

表 546. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1AF)	...1. ...		TCADSAUT	場合により監査 SPI を無効化
(1AF)	.... 1...		TCATSUSP	DFHAPIN の中断
(1AF)	.... .1..		TCACSDAI	処理中の EXEC CSD 要求 *
(1AF)	.... ..11		*	予約
(1B0)	CHARACTER	3	*	予約
(1B3)	BIT(8)	1	TCAAAM	APPLICATION ADDRESSING MODE NB BITS 1 - 6 OF BYTE TCAAAM MUST BE ZERO
(1B3)	1... ....		TCAAAM31	31-BIT MODE
(1B3)	.1.. ....		TCAAAM64	64-BIT MODE
(1B4)	FULLWORD	4	TCADB2TK	DB2 スレッド・トークン
(1B8)	CHARACTER	4	TCACRABC	CURRENT ABEND CODE
(1B8)	CHARACTER	4	TCAPCABC	CURRENT ABEND CODE
(1BC)	CHARACTER	3	*	予約
(1BF)	CHARACTER	1	TCAIACB	ABEND CONTROL BLOCK STATUS *
(1C0)	ADDRESS	4	TCAPCACB	ABEND CONTROL BLOCK ADDRESS
(1C4)	CHARACTER	4	TCASENSE	SENSE FIELDS
(1C4)	CHARACTER	2	TCASS1	SYSTEM SENSE
(1C6)	CHARACTER	2	TCAUS1	USER MSG NO.
(1C8)	ADDRESS	4	TCATIEBA	TIE CHAIN FOR API ROUTER
(1CC)	ADDRESS	4	TCADMTLA	ADDRESS OF CSD MANAGER TASK LOCAL STORAGE
(1D0)	FULLWORD	4	TCATRRC	トランザクション・ルーティング RC
(1D4)	CHARACTER	3	*	予約
(1D7)	CHARACTER	5	TCAJVM	JVM 情報
(1D7)	BIT(8)	1	TCACJVMF	DFHCJVM フラグ
(1D7)	1... ....		*	予約
(1D7)	.1.. ....		*	予約
(1D7)	..1. ....		TCAJVMXT	JVM からのシステム 出口
(1D7)	...1 1111		*	予約

表 546. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1D8)	CHARACTER	4	TCAJVMTK	JVM インスタンスのトークン
(1DC)	ADDRESS	4	TCAPCXA	PROGRAM LOAD POINT ADDRESS
(1E0)	CHARACTER	8	TCATRRSN	リソース名
基本マッピング・サポートのファスト・パス・フィールド				
(1E8)	CHARACTER	8	TCABMMSN	SUFFIXED NAME OF MOST RECENTLY LOADED BMS MAPSET
(1F0)	ADDRESS	4	TCABMMSA	ADDRESS OF MOST RECENT BMS MAPSET
(1F4)	CHARACTER	1	TCABMMW	WIDTH OF MOST RECENT BMS MAP
(1F5)	CHARACTER	1	TCABMMH	HEIGHT OF MOST RECENT BMS MAP
(1F6)	CHARACTER	1	TCABMMC	COLUMN POSITION MOST RECENT BMS MAP
(1F7)	CHARACTER	1	TCABMML	LINE POSITION MOST RECENT BMS MAP
LU6.2 情報				
(1F8)	ADDRESS	4	TCAALUCX	ADDRESS OF LU6.2 EXTENSION
(1FC)	FULLWORD	4	TCATMRLP	TMP 読み取りロック・リスト・アドレス
(200)	CHARACTER	4	TCAICREQ	IC START からの REQID
タスク制御 - テーブル・マネージャー・インターフェース				
(204)	BIT(8)	1	TCAALFLG	DFHALP で使用されるフラグ・バイト
(204)	1... ....		TCAALRES	RESUME が必要
(204)	.111 1111		*	予約
(205)	CHARACTER	3	*	予約
(208)	ADDRESS	4	TCADOMPM	plist アドレスとして使用
(20C)	CHARACTER	8	TCATRIDQ	TRACE ID QUALIFIER
一時データ				

表 546. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
CONTROL BLOCK NAME = DFHTC2TD NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHTD TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHTD system overlay of the DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2014 STATUS = 7.3.0 一時データ - 新規 1.7 フィールド				
(214)	CHARACTER	4	TCADSTID	TRANSIENT DATA DESTID
特殊機能				
(218)	ADDRESS	4	TCAPSDBA	BASE POINTER FOR TASK PDB CHAIN FOR MVS *
(21C)	CHARACTER	2	*	予約
トランザクション・ルーティング・パラメーター (DFHAPRT->DFHZIS2) および PF 開始のための ATI ルーティング				
(21E)	BIT(8)	1	TCAAPRTF	トランザクション・ルー ティング・パラメーター・フ ラグ
(21E)	1... ....		TCAPRIP	優先順位が AOR に渡され る
(21E)	.1.. ....		TCASYSNP	アプリケーション ID が存 在
(21E)	..1. ....		TCARTST	ルーティング可能な開始
(21E)	...1. ...		TCATRMNP	端末ネット名が存在
(21E)	.... 1111		*	予約
(21F)	UNSIGNED	1	TCATRPRI	AOR に渡される優先順位の 値
(220)	ADDRESS	4	TCADSBA	DBCTL SCHEDULING BLOCK ADDRESS *
(224)	CHARACTER	4	TCADLUIB	USER INTERFACE BLOCK (UIB) *
(224)	ADDRESS	4	TCADLIBA	UIB ADDRESS
(228)	ADDRESS	4	TCAAPRET	DETACH のリターン・アド レス
(22C)	CHARACTER	8	TCAPLAN	使用中の DB2 計画 (存在す る場合)
(234)	CHARACTER	8	TCATRMNE	端末ネット名
(23C)	CHARACTER	4	TCASUTOK	汎用 AP 使用のための中断/ 再開トークン

表 546. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(240)	ADDRESS	8	TCAEIUSA	A(EIUS)。EXEC CICS インターフェース 構造のユーザー部分
(248)	CHARACTER	8	TCASYSNE	所有端末のアプリケーション ID
CPI-C				
(250)	ADDRESS	4	TCACPCCN	CPC チェーンの基本ポインター
(254)	ADDRESS	4	TCATRU24	TRUE 保管域の先頭
(258)	CHARACTER	1	TCAFCNOM	FCN OLDMODE のコピー
(259)	CHARACTER	3	*	予約
(25C)	ADDRESS	4	*	予約
DFHSRP で使用するフィールド (24 バイト)				
(260)	CHARACTER	24	TCASRDAT	SRP 専用のフィールド
(260)	CHARACTER	8	TCASRPGM	異常終了したプログラムの名前
(268)	CHARACTER	8	TCASRPCD	カーネル・エラー・コード xxx/yyyy
(268)	CHARACTER	3	TCASYABD	xxx
(26B)	CHARACTER	1	*	/
(26C)	CHARACTER	4	TCATRABD	yyyy
(270)	FULLWORD	4	TCASROFF	プログラムの異常終了のオフセット
(270)	ADDRESS	4	TCAKEDAD	-> カーネル・エラー・データのコピー
(274)	BIT(8)	1	TCASRFLG	SRP フラグ・バイト
(274)	1... ....		TCASRDMP	システム・ダンプが必要
(274)	.1.. ....		TCAEMSIC	EMS 計画的プログラム検査
(274)	..11 ....		*	予約
(274)	.... 1...		TCASRAP	DFHSRP によって発行された AP0001 異常終了
(274)	.... .1..		TCACHKAD	EDF DELIBERATE ABEND
(274)	.... ..1.		TCAFCNFO	FO TCB での FCN 異常終了
(274)	.... ...1		TCACNCHK	進行中のチャンネル・ストレージ検査 ... ..
(275)	UNSIGNED	1	TCASRLOC	アプリケーションの異常終了



表 546. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(276)	BIT(16)	2	TCASREXC	EXC トレース・ポイント ID
リモート・システム名およびリモート・トランザクション名のフィールド				
(278)	CHARACTER	4	TCARMTRA	リモート・トランザクション名
(27C)	CHARACTER	4	TCARMSYS	リモート・システム名
コマンド監査のフィールド				
(280)	CHARACTER	8	TCAWUIID	USERID PASSED FROM WUI
システム域の末尾				
(288)	CHARACTER	0	TCAEND	TCA STORAGE AREA DISPLACEMENT

CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUKC  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHKC USER OVERLAY OF THE DFHTCA  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2014

表 547.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	STRUCTURE	36	*	ORIGIN TO COMMON CONTROL COMMUNICATION AREA
(58)	CHARACTER	1	TCAKCRC	SYST.MACRO RTN.CODE FROM CHANGE FROM ATT/AVAIL/REDISP
(58)	1111 11..		*	SECONDARY REQUEST BYTE
(59)	CHARACTER	1	TCAKCSRB	
(5A)	CHARACTER	1	TCAKCRC2	2 次応答標識 (マクロ互換性の XMxx 理由) *
(5B)	CHARACTER	1	TCATOMOP	接続オプション
(5B)	1... ....		TCATOMCN	条件付き接続
(5B)	.1.. ....		TCATOMEPP	エントリー・ポイント接続
(5B)	..1. ....		TCATOMST	システム・タスクの接続
(5B)	...1. ...		TCATOTON	データ・オーバーライドの追跡不可
(5B)	.... 1...		TCATOTOY	データ・オーバーライドの追跡可

表 547. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5B)	....111		*	予約
(5C)	ADDRESS	4	TCAKCEPA	ENTRY POINT ADDRESS
(60)	CHARACTER	8	*	予約
(68)	CHARACTER	4	TCAKCDST	T.D. DESTINATION ID
(6C)	ADDRESS	4	TCAKCPA	ATTPARM アドレス
(6C)	CHARACTER	4	TCAKCSYS	REMOTE SYSTEM IDENTIFICATION *
(70)	CHARACTER	4	TCAKCTI	トランザクション ID
(74)	UNSIGNED	1	TCAKCPL	ATTPARM の長さ
(75)	CHARACTER	2	*	RESERVED
(77)	BIT(8)	1	TCAKCFI	FACILITY CONTROL INDICATOR *
(77)	111. ....		*	RESERVED
(77)	...1. ...		TCAKCAID	AID FACILITY MASK.
(77)	... 1...		TCAKCDCM	宛先管理テーブル
(77)	....1..		TCAKCICM	NON-TERMINAL FACILITY MASK *
(77)	....1.		TCAKCMCM	K C P MACRO FILE MASK
(77)	....1		TCAKCTRM	TERMINAL FACILITY MASK
(78)	CHARACTER	4	TCAKCTA	TASK CONTROL AREA ADDRESS
(78)	ADDRESS	4	TCAKCFA	FACILITY CONTROL ADDRESS
(78)	ADDRESS	4	TCAKCPTR	FACILITY CONTROL ID

CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUIC  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHIC USER OVERLAY OF THE DFHTCA  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1985, 2014  
 TCAICTR

表 548.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	STRUCTURE	44	*	TYPE OF REQUEST/ RESPONSE
(58)	CHARACTER	1	TCAICTR	
(59)	CHARACTER	1	*	RESERVED

表 548. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5A)	HALFWORD	2	TCAICMSC	ミリ秒単位の遅延フィールド
(5C)	CHARACTER	4	TCAICTEC	ICP 'POST' TIMER EVENT CONTROL ADDRESS
(5C)	ADDRESS	4	TCAICDA	ICP MACRO SERVICE-DATA ADDRESS
(60)	CHARACTER	8	TCAICQPX	REQUEST ID PREFIX
(60)	CHARACTER	8	TCAICQID	ICP REQUEST IDENTIFICATION
(68)	FULLWORD	4	TCAICRT	REQUESTED TIME INTERVAL OR EXPIRATION TIME-OF-DAY
(6C)	CHARACTER	4	TCAICFA	ICP FACILITY CONTROL ADDR.
(6C)	CHARACTER	4	TCAICTI	ICP TRANSACTION IDENT.
(70)	CHARACTER	4	TCAICUSA	ADDRESS OF US PARAMETER STORAGE WHICH IS 11 BYTE FIELD OF: 1 BYTE USERID LENGTH 10 BYTE FIELD FOR USERID
(70)	CHARACTER	4	TCAICTID	ICP SYMBOLIC TERMINAL IDENTIFICATION
(74)	CHARACTER	1	TCAICCLS	UNIQUE ID OF REQUESTED ID
(75)	CHARACTER	1	TCAICTR2	SECOND REQUEST/RESPONSE BYTE
(75)	1... ..		TCAICHDR	DATA RETURNED BY IC GET CONTAINS A USER-BUILT HDR. (INTERNAL)
(75)	.1.. ..		TCAICHSZ	FEPI 開始 - 開始コード SZ
(75)	..1. ....		TCAICTKX	XM トランザクション・トークン・フラグ
(75)	...1. ...		TCAICRTC	ルーター通信域が存在
(75)	.... 1...		TCAICUSS	ユーザー ID がシステムと同じ
(75)	.... .1..		TCAICUSR	US ドメイン・パラメーター
(75)	.... ..1.		TCAICDFS	据え置き動的開始
(76)	HALFWORD	2	TCAICRTL	ルーター通信域の長さ
(78)	ADDRESS	4	TCAICRTR	ルーターの通信域のアドレス

表 548. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(7C)	ADDRESS	4	TCAICTKA	XM トランザクション・トークンのアドレス *
(80)	UNSIGNED	4	TCAICITK	チャンネル・トークン

CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUTC  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHTC USER OVERLAY OF THE DFHTCA  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2010

表 549.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	STRUCTURE	40	*	ORIGIN TO COMMON COMMUNICATION AREA
一部の ZC レベル 1 トレース形式では、この域 (TCATP_TRACE から TCATP_TRACE_LEN まで) がトレースされます。				
(58)	CHARACTER	32	TCATP_TRACE	TCA パラメーター・リストのトレース域
(58)	BIT(8)	1	TCATPAPR	APPLICATION REQUEST RESPONSE CODE
(58)	BIT(8)	1	TCATPLRC	LOCATE RETURN CODE FOR PAGE STATUS TERMINAL INTERPARTITION SESSION
(58)	1... ....		TCATPEB	END BRACKET RECEIVED (ISC) *
(58)	.1.. ....		TCATPSNC	PREPARE/SPR RECEIVED (ISC) *
(58)	..1. ....		*	CANCELLED DURING ALLOC
(58)	...1. ...		TCATPR10	
(58)	.... 1...		TCATPRC8	BAD REQUEST RETURN
(58)	.... .1..		TCATPRC4	POSSIBLE RETRY RETURN
(59)	BIT(8)	1	*	RESERVED
(5A)	BIT(8)	1	TCATPOS1	EXTERNAL OPERATOR REQUEST - バイト 1
(5B)	BIT(8)	1	TCATPOS2	EXTERNAL OPERATOR REQUEST - バイト 2

表 549. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
LDC によってオーバーレイ - レベル 4 ZARQ (アプリケーション要求) の場合 - レベル 5 ZISP の場合 - レベル 6 および 7				
(5B)	BIT(8)	1	TCATPLDC	論理装置コード
(5B)	1... ..		TCATPOER	ERASE REQUEST
(5B)	1... ..		TCATPQAF	ALLOC OP FREE
(5B)	1... ..		TCATPFSY	FREE OP 暗黙的な解放
(5B)	.1.. ..		TCATPOSS	SAVE TERMINAL STORAGE
(5B)	.1.. ..		*	予約
(5B)	..1. ....		TCATPOLA	LINE ADDRESSING REQUEST
(5B)	..1. ....		TCATPQAR	ALLOC OP FREE AT RESTART
(5B)	...1. ...		TCATPORR	READ REQUEST
(5B)	...1. ...		TCATPQAU	ALLOC OP NOT PROTECTED AT
(5B)	.... 1...		TCATPODR	DISCONNECT REQUEST
(5B)	.... 1...		TCATPQUE	QUEUE REQUEST(0=NQ)
(5B)	.... .1..		TCATPOSR	SYNCHRONIZATION REQUEST
(5B)	.... .1..		*	予約
(5B)	.... ..1.		TCATPCVS	CONVERSE REQUEST
(5B)	.... ..1.		*	予約
(5B)	.... ...1		TCATPOWR	WRITE REQUEST
(5B)	.... ...1		TCATPIDT	ID IS CHAR (0=ADDR SPEC)
(5C)	BIT(8)	1	TCATPCS1	EXTERNAL CONTROL REQUEST - バイト 1
ZARQ (アプリケーション要求) の場合 - レベル 4 ZSTU (状況変更) の場合 - レベル 5				
(5C)	1... ..		TCATPNNI	NOATNI=YES
(5C)	1... ..		TCATPPG	PAGE
(5C)	.1.. ..		TCATPNAB	NOABEND=YES
(5C)	.1.. ..		TCATPAU	AUTOMATIC PAGING
(5C)	..11 1...		*	予約済み
(5C)	..1. ....		TCATPINP	INPUT

表 549. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5C)	...1. ...		TCATPNOP	NO POLL
(5C)	.... 1...		TCATPSAI	AUTOMATIC INITIATION
(5C)	.... .1..		TCATPBPQ	BYP QUIESCE FOR PASS
(5C)	.... .1..		TCATPTSA	TRANSACTION
(5C)	.... ..11		*	予約済み
(5C)	.... ..1.		TCATPINS	IN SERVICE
(5C)	.... ...1		TCATPOOS	OUT OF SERVICE
(5D)	BIT(8)	1	TCATPCS2	EXTERNAL CONTROL REQUEST - バイト 2
ZARQ (アプリケーション要求) の場合 - レベル 4 ZSTU (状況変更) の場合 - レベル 5				
(5D)	1... ....		TCATPCRB	READ BUFFER REQUEST
(5D)	1... ....		TCATNVTA	DON'T ISSUE VTAM CMDS
(5D)	.1.. ....		TCATPCEU	ERASE ALL UNPROTECTED
(5D)	.1.. ....		TCATALGI	REQUEST INTLOG
(5D)	..1. ....		TCATPCWL	WRITE LOCK REQUEST
(5D)	..1. ....		TCATNLGI	REQUEST NOINTLOG
(5D)	...1. ...		TCATPCRL	READ LOCK REQUEST
(5D)	...1. ...		TCATTFOR	FORCEPURGE
(5D)	.... 1...		TCATPCPY	COPY REQUEST
(5D)	.... 1...		TCATTPUR	PURGE TASK
(5D)	.... .1..		TCATPCPT	PRINT REQUEST
(5D)	.... .1..		TCATPREL	RELEASE
(5D)	.... ..1.		TCATPCNT	NOTRANSLATE REQUEST
(5D)	.... ..1.		TCATPRSO	RESYNCHRONIZATION OVERRIDE
(5D)	.... ...1		TCATPCPB	PSEUDO BINARY MODE
(5D)	.... ...1		TCATPACQ	ACQUIRE
(5E)	BIT(8)	1	TCATPOC1	OPERATION CONTROL BYTE 1
ZARQ (アプリケーション要求) の場合 - 以下の定数を参照 ZSTU (状況変更) の場合 - 以下の定数を参照				
(5F)	BIT(8)	1	TCATPOC2	OPERATION CONTROL BYTE 2
ZARQ (アプリケーション要求) の場合 - レベル 4				

表 549. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5F)	1... ..		TCATPFRC	FORCE=YES
(5F)	.1.. ..		TCATPSWR	WAIT ON INBOUND SIGNAL
(5F)	..1. ....		TCATPLMP	LOGICAL DEVICE CODE (LDC) MNEMONIC PRESENT
(5F)	...1. ...		TCATPFDP	FUNCTION MANAGEMENT HEADER (FMH) PROVIDED WITH DATA
(5F)	.... 1...		TCATPLWT	LAST WRITE FROM TASK
(5F)	.... .1..		TCATPOAO	OVERRIDE ASYNCHRONOUS OPERATION NOT USED
(5F)	.... ..1.		TCATPOSO	OVERRIDE SYNCHRONOUS OPERATION NOT USED
(5F)	.... ...1		TCATPWRO	WAIT REQUEST WITH OPERATION
(60)	CHARACTER	2	TCATPLDM	論理デバイス・ニーモニッ ク
(62)	BIT(8)	1	TCATPCON	CONNECTION TYPE FLAG
(62)	1111 111.		*	NON-COMMUNICATION INDICATOR
(62)	.... ...1		TCATPNCM	
(63)	BIT(8)	1	TCATPOC3	OPERATION CONTROL BYTE 3
ZARQ (アプリケーション要求) の場合 - レベル 4 ZLOC (状況変更) の場合 - レベル 5				
(63)	1... ..		TCATPNEC	WRITE WITH CCOMPL=NO
(63)	1... ..		TCATTMID	TRMIDNT VALUE SUPPLIED
(63)	.1.. ..		TCATPTTA	TCTTE ADDRESS SUPPLIED.
(63)	.1.. ..		TCATSTAT	STATUS KEYWORD SUPPLIED
(63)	..1. ....		TCATPCND	CONDITIONAL REQUEST FLAG.
(63)	..1. ....		TCATSELC	SELECT KEYWORD SUPPLIED
(63)	...1. ...		TCATPOWS	WRITE STRFIELD
(63)	...1. ...		TCATTRMT	TRMTYPE SUPPLIED

表 549. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(63)	.... 1...		TCATPTTO	TRANSP TIOA OBTAINED
(63)	.... 1...		TCATOPNW	OPTION=NOWAIT REQUESTED
(63)	.... .1..		TCATPDWR	DEFER REQUEST FLAG
(63)	.... .1..		TCATCMPN	TCTCOMP=NO REQUESTED
(63)	.... ..1.		TCATPINV	INVITE REQUEST FLAG
(63)	.... ..1.		TCATSIND	SCAN INDIRECTS, DOM'N=SYS
(63)	.... ...1		*	X'01' RESERVED
(63)	.... ...1		*	X'01' RESERVED
(64)	CHARACTER	20	TCATPPNM	PROGRAM NAME FIELD
(64)	ADDRESS	4	TCATPTA	TMNL ID OR A(FULL  MODEL TE)
(68)	CHARACTER	16	TCATPREQ	REQUEST ID PARAMETER.
(68)	CHARACTER	16	TCATPAID	AID ADDRESS
(68)	ADDRESS	4	TCATPLDA	LOGIC DEVICE CODE ELEMENT ADDRESS
(6C)	CHARACTER	12	TCATPRMT	REMOTENAME OF FOUND TERM'L
(6C)	ADDRESS	4	TCATPPFL	TERMINAL PROFILE ADDRESS
(70)	CHARACTER	8	TCATPAPL	APPLID OF REMOTE REGION
(70)	CHARACTER	4	TCATPSYS	SYSID OF REMOTE REGION
(74)	ADDRESS	4	TCATPSKA	A(SKELETON TCTTE)
(74)	ADDRESS	4	TCATPFS	FS パラメーター plist
パラメーター・リスト・トレース域の TCATP_TRACE_LEN 末尾				
(78)	CHARACTER	8	TCATPZTR	ZC トレース作業域
(78)	CHARACTER	4	TCATPZT1	TCT 出口フットプリントのコピー
(7C)	ADDRESS	4	TCATPZT2	TCT アドレスのコピー

CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUPC  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHPC USER OVERLAY OF THE DFHTCA  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1983, 2010



表 550.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	STRUCTURE	32	*	ORIGIN TO COMMON CONTROL COMMUNICATION AREA
(58)	CHARACTER	1	TCAPCTR	TYPE OF REQUEST / RESPONSE
(59)	CHARACTER	1	TCAPCSR	PROGRAM CONTROL SECONDARY REQUEST
(5A)	CHARACTER	2	*	予約
(5C)	CHARACTER	8	TCAPCPI	PROGRAM IDENTIFICATION
(5C)	CHARACTER	4	TCAPCERA	ABEND EXIT RETURN ENTRY ADDRESS
(64)	CHARACTER	4	TCAPCEA	LOADED PROGRAM ENTRY ADDRESS AND PC BROWSE ENTRY ADDRESS
(64)	CHARACTER	4	TCAPCAC	ABNORMAL TERMINATION CODE
(68)	ADDRESS	4	TCAPGENT	プログラムのエントリー・ポイント (GLUE)
(6C)	ADDRESS	4	TCAPGTKN	プログラム・トークン (GLUE)
(70)	CHARACTER	8	TCAPCEPI	APCT を異常終了させたプログラム

CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUPH  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHPH User Overlay of the DFHTCA  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1985

表 551.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	STRUCTURE	22	*	OVERLAY THE TCA COMMON COMMUNICATION AREA
(58)	CHARACTER	22	TCAPH	FOR ZEROING REQUEST BYTES
(58)	ADDRESS	4	TCAPHRC	ADDRESS OF RETURN CODE
(5C)	ADDRESS	4	TCAPHPSN	ADDRESS OF PRTNSET NAME
(60)	ADDRESS	4	TCAPHPN	ADDRESS OF PARTITION NAME

表 551. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(64)	ADDRESS	4	TCAPHPID	ADDRESS OF PARTITION ID
(68)	ADDRESS	4	TCAPHTIO	TIOA のアドレス
(6C)	CHARACTER	1	TCAPHTR	REQUEST TYPE
(6D)	CHARACTER	1	TCAPHRCV	RETURN CODE VALUE

CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUBM  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHBMS USER OVERLAY OF THE DFHTCA  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1987, 2016

表 552.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	STRUCTURE	8	*	ORIGIN TO COMMON CONTROL COMMUNICATION AREA
(58)	BIT(8)	1	TCAMSRC1	RETURN CODE BYTE ONE
(58)	1... ..		TCAMSRF	ROUTE FAILED - NO RESOLUTIONS
(58)	.1.. ..		TCAMSRW	ROUTE WORKED - SOME RESOLUTIONS
(58)	..1. ....		TCAMSIET	INVALID ERROR TERMINAL
(58)	...1. ...		*	MAP TOO LARGE
(58)	... 1...		TCAMSMTL	
(58)	.... .1..		TCAMSCBM	
(58)	.... ..1.		TCAMSPRI	
(58)	.... ...1		TCAMSIR	INVALID REQUEST
(59)	BIT(8)	1	TCAMSRC2	RETURN CODE BYTE TWO
(59)	1... ..		TCAMSTSE	TEMP STORAGE I/O ERROR
(59)	.1.. ..		TCAMSRCD	REQUEST CHANGE DIRECN ERROR
(59)	..1. ....		TCAMSUXI	UNEXPECTED INPUT
(59)	...1. ...		TCAMSIMN	INVALID LDC MNEMONIC
(59)	... 1...		TCAMSIPS	INVALID PARTITION SET NAME

表 552. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(59)	....1..		TCAMSIPN	INVALID PARTITION NAME
(59)	....1.		TCAMSIPF	PARTNFIL ERROR
(59)	....1		TCAMSDSS	DATASET STATUS CHANGE
(5A)	BIT(8)	1	TCAMSRC3	RETURN CODE BYTE THREE
(5A)	11.. ....		*	
(5A)	..1. ....		TCATSITM	TS ITEMERR コード
(5A)	...1. ...		TCAMSIGR	SPECIFIED 'REQID' IGNORED
(5A)	....1...		TCAMSEOC	END-OF-CHAIN IN LAST INPUT
(5A)	....1..		TCAMSEOD	END-OF-DATA-SET LAST INPUT
(5A)	....1.		TCAMSIFH	INBOUND FMH IN LAST INPUT
(5A)	....1		TCAMSOI	PAGE OVERFLOW INDICATOR
(5B)	BIT(8)	1	TCAMSRI1	RETURN INFORMATION BYTE ONE
(5C)	CHARACTER	4	TCAMSPOF	PAGEBLD OVERFLO INFORMATION
(5C)	HALFWORD	2	TCAMSPGN	CURRENT PAGE NUMBER
(5E)	HALFWORD	2	TCAMSOCN	OVERFLOW CONTROL NUMBER

表 553.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	STRUCTURE	64	*	ORIGIN TO COMMON CONTROL COMMUNICATION AREA
(58)	BIT(8)	1	TCAMSTR1	TYPE REQUEST BYTE ONE
(58)	1... ....		TCAMSTRR	TYPE = ROUTE
(58)	..1. ....		TCAMSEO	ERRTERM = ORIG
(58)	..1. ....		TCAMSETI	ERRTERM = TERMINAL ID
(58)	...1. ...		TCAMSRI	INTRVAL = NUMERIC VALUE
(58)	....1...		TCAMSRT	TIME = NUMERIC VALUE
(58)	....1..		TCAMSRA	LIST = ALL

表 553. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	....1.		TCAMSRSA	LIST = SYMBOLIC ADDRESS
(58)	....1		TCAMSROC	OPCLASS = OPERATOR CLASS
(59)	BIT(8)	1	TCAMSTR2	TYPE REQUEST BYTE TWO
(59)	1... ..		TCAMSRTL	TITLE = SYMBOLIC ADDRESS
(59)	.1.. ..		TCAMSOPT	PROPT = NLEOM
(59)	..1. ....		TCAMSRQI	REQID = ALPHANUMERIC VALUE
(59)	...1. ...		TCAMSTLD	LDC = MNEMONIC OR YES
(59)	....1...		TCAMSIOT	IOTYPE = IMMED
(59)	....1..		TCAMSLPS	SEND PARTNSET
(59)	....1.		TCAMSRIN	RECV INTO EXEC COMMAND
(59)	....1		TCAMSTRG	TYPE = PURGE
(5A)	BIT(8)	1	TCAMSTR3	TYPE REQUEST BYTE THREE
(5A)	1... ..		TCAMSLST	TYPE = LAST
(5A)	.1.. ..		TCAMSRPT	RECEIVE PARTN
(5A)	..1. ....		TCAMSTRT	TYPE = TEXT
(5A)	...1. ...		TCAMSTC	CURSOR = NUMBER
(5A)	....1...		TCAMSTCW	CTRL = ANY 3270 WCC
(5A)	....1..		TCAMSTMN	MAP = MAP NAME
(5A)	....1.		TCAMSTSA	MSETADR = SYMBOLIC ADDRESS OR PSETADR = ADDRESS
(5A)	....1		TCAMSTSN	MAPSET = MAP SET NAME
(5B)	BIT(8)	1	TCAMSTR4	TYPE REQUEST BYTE FOUR
(5B)	1... ..		*	DATA = NO
(5B)	.1.. ..		TCAMSTDN	
(5B)	..1. ....		TCAMSTRS	TYPE = SAVE
(5B)	...1. ...		TCAMSTMA	MAPADR = SYMBOLIC ADDRESS
(5B)	....1...		TCAMSTRW	TYPE = WAIT
(5B)	....1..		TCAMSTRM	TYPE = MAP

表 553. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5B)	....1.		TCAMSTRE	TYPE = ERASE
(5B)	....1		TCAMSTRI	TYPE = IN
(5C)	BIT(8)	1	TCAMSTR5	TYPE REQUEST BYTE FIVE
(5C)	1... ..		TCAMSTRB	TYPE = PAGEBLD
(5C)	.1.. ..		TCAMSTOF	OFLOW = SYMBOLIC ADDRESS
(5C)	..1. ....		TCAMSTEU	TYPE = ERASEAUP
(5C)	...1. ...		TCAMSTFF	TYPE = FORMFEED
(5C)	....1...		TCAMSTRLOC	TYPE = LOCATE_MAP
(5C)	....1..		TCAMSTRO	TYPE = OUT
(5C)	....1.		TCAMSTRF	TYPE = STORE
(5C)	....1		TCAMSTRU	TYPE = RETURN
(5D)	BIT(8)	1	TCAMSTR6	TYPE REQUEST BYTE SIX
(5D)	1... ..		TCAMSTRP	TYPE = PAGEOUT
(5D)	.1.. ..		TCAMSTCA	CTRL = AUTOPAGE
(5D)	..1. ....		TCAMSTCP	CTRL = PAGE
(5D)	...1. ...		TCAMSTCK	CTRL = RETAIN
(5D)	....1...		TCAMSTCR	CTRL = RELEASE
(5D)	....1..		TCAMSWBC	WTBRK = CURRENT
(5D)	....1.		TCAMSWBA	WTBRK = ALL
(5D)	....1		TCAMSEPO	EODPURG = OPER
(5E)	BIT(8)	1	TCAMSTR7	TYPE REQUEST BYTE SEVEN
(5E)	1... ..		TCAMSTRX	TYPE = TEXTBLD
(5E)	.1.. ..		TCAMSTH	HEADER = SYMBOLIC ADDRESS
(5E)	..1. ....		TCAMSTT	TRAILER = SYMBOLIC ADDRESS
(5E)	...1. ...		TCAMSTJ	JUSTIFY = FIRST, LAST, OR VALUE
(5E)	....1...		TCAMSOPR	API SPECIFIES OUTPARTN
(5E)	....1..		TCAMSAPR	API SPECIFIES ACTPARTN
(5E)	....1.		TCAMSPGS	PGA SUPPLIED WITH DATA
(5E)	....1		TCAMSTRN	TYPE = NOEDIT

表 553. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
N.B. TIOATDL SHOULD GIVE THE LENGTH INCLUDING THE PGA IF SET.				
(5F)	BIT(8)	1	TCAMSTR8	TYPE REQUEST BYTE EIGHT
(5F)	1... ....		TCAMSIPR	API SPECIFIES INPARTN
(5F)	.1.. ....		TCAMSMGM	MSR OPTION SPECIFIED
(5F)	..1. ....		TCAMSEIC	EXEC INTERFACE COMMAND
(5F)	...1. ...		TCAMSTFP	FMHPARM = YES OR PARM
(5F)	.... 1...		TCAMSRDA	RDATT = SYMBOLIC ADDRESS
(5F)	.... .1..		TCAMSWRB	WRBRK = SYMBOLIC ADDRESS
(5F)	.... ..1.		TCAMSSIG	SIGNAL
(5F)	.... ...1		TCAMSMGC	SEND CONTROL
(60)	CHARACTER	4	TCAMSTA	TITLE ADDRESS
(60)	ADDRESS	4	TCAMSIOA	ALTERNATE I/O AREA ADDRESS
(64)	CHARACTER	4	TCAMSFSC	FIELD SEPARATOR CHARACTERS
(64)	CHARACTER	0	TCABMSFB	WCC AND FLAG BYTE
(64)	CHARACTER	1	TCAMSWCC	WRITE CONTROL CHARACTERS
(65)	BIT(8)	1	TCAMSJ	JUSTIFY = FIRST, LAST, OR VALUE
(66)	CHARACTER	2	TCAMSRPL	RETURNED LENGTH FROM RECEIVE PARTN
(66)	HALFWORD	2	TCABMSCP	カーソル位置
(68)	CHARACTER	8	TCABMSMN	MAP NAME
(68)	CHARACTER	8	TCAMSPSN	PARTITION SET NAME
(68)	ADDRESS	4	TCABMSMA	MAP ADDRESS
(68)	ADDRESS	4	TCAMSHDR	HEADER ADDRESS
(68)	ADDRESS	4	TCAMSRLA	ROUTE OR RETURNED PAGE LIST ADDRESS
(6C)	ADDRESS	4	TCAMSTRL	TRAILER ADDRESS
(6C)	ADDRESS	4	TCABMSDA	ADS 記述子のアドレス
(6C)	CHARACTER	4	TCAMSRTI	TIME OR INTERVAL OF TIME

表 553. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(70)	CHARACTER	8	TCAMMSA	MAP SET OR PARTNSET ADDRESS
(70)	CHARACTER	8	TCAMMSN	MAP SET NAME
(70)	CHARACTER	4	TCAMSTI	ROUTE ERROR TERMINAL ID
(74)	BIT(8)	1	*	RESERVED
(75)	CHARACTER	3	TCAMSOC	オペレーター・クラス
(78)	CHARACTER	2	TCAMSLDM	LOGICAL DEVICE CODE MNEMONIC IF LDC ON API ELSE OUTPARTN IF SEND OR INPARTN IF RECEIVE MAP OR PARTN IF RECEIVE PARTN
(7A)	BIT(8)	1	TCAMSLDC	LOGICAL DEVICE CODE
(7B)	CHARACTER	2	TCAMSRID	REQID - TEMPORARY STORAGE RECOVERY PREFIX
(7D)	CHARACTER	2	TCAMAPNM	ACTPARTN VALUE
(7F)	CHARACTER	1	*	RESERVED FOR BMS
(80)	CHARACTER	8	TCAMSFMP	FUNCTION MANAGEMENT HEADER (FMH) PARAMETER
(88)	CHARACTER	4	TCAMMSR	MSR CONTROL VALUE
(8C)	CHARACTER	8	TCAMSRQS	作業域
(94)	CHARACTER	1	TCAMCPY	FLAG INDICATING COPY REQUIRED
(95)	CHARACTER	3	*	RESERVED

表 554.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8C)	STRUCTURE	20	*	ORIGIN TO COMMON CONTROL REGISTER STORAGE
レジスター・ストレージ				
(8C)	FULLWORD	4	* (4)	OVERLAID BY BMS REQUEST BYTES
(9C)	FULLWORD	4	TCAMSRs	BMS REGISTER SAVE AREA

CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUSP  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHSP User Overlay of the DFHTCA  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1985, 2010

表 555.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	STRUCTURE	11	*	ORIGIN TO COMMON CONTROL COMMUNICATION AREA
(58)	BIT(8)	1	TCASPTR	SYNC POINT REQUEST
(58)	1... ..		*	予約
(58)	.1.. ..		TCASPREP	SEND PREPARE
(58)	..11 ..		*	予約
(58)	... 1...		TCASPROL	TYPE=ROLLBACK
(58)	... .1..		TCASPRAB	リモート・ロールバックの異常終了なし
(58)	... ..1.		TCASPEXP	明示的な EXEC SYNCPOINT
(58)	... ...1		TCASPUSR	TYPE=USER
(59)	CHARACTER	3	*	予約
(5C)	ADDRESS	4	TCASPSDA	DFHSP PHASE_1/2 呼び出しの RMRO パラメーター域のアドレス
(60)	CHARACTER	2	*	予約
(62)	CHARACTER	1	TCASPRC	戻りコード

CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUDC  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHDC USER OVERLAY OF THE DFHTCA  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2010  
 TCADCRS と同じ

表 556.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	STRUCTURE	16	*	ORIGIN TO COMMON CONTROL COMMUNICATION AREA
(58)	CHARACTER	2	TCADCTR	TYPE OF REQUEST
REQUEST BYTE 1				
(58)	1... ..		TCADCCSA	DUMP THE CSA
(58)	.1.. ..		TCADCTCA	DUMP THE TCA



表 556. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	..1. ....		TCADCPGM	DUMP THE PROGRAM AREAS
(58)	...1. ...		TCADCTRT	DUMP THE TRACE TABLE
(58)	.... 1...		TCADCIOA	DUMP TERMINAL I/O AREAS
(58)	.... .1..		TCADCTRN	DUMP TRANSACTION AREAS
(58)	.... ..1.		*	RESERVED
(58)	.... ...1		TCADCSEG	DUMP USER SPECIFIED AREA
REQUEST BYTE 2				
(59)	1... ....		*	RESERVED
(59)	.1.. ....		TCADCSIT	DUMP THE SIT
(59)	..1. ....		TCADCPPT	DUMP THE PPT
(59)	...1. ...		*	RESERVED
(59)	.... 1...		TCADCPCT	DUMP THE PCT
(59)	.... .1..		TCADCTCT	DUMP THE TCT
(59)	.... ..1.		TCADCFCT	DUMP THE FCT
(59)	.... ...1		TCADCDC	DUMP THE DCT
(5A)	HALFWORD	2	TCADCNB	DUMP CONTROL NUMBER OF BYTES
(5C)	ADDRESS	4	TCADCSA	DUMP CONTROL STORAGE ADDRESS
(60)	CHARACTER	4	*	RESERVED
(64)	CHARACTER	4	TCADCDC	DUMP IDENTIFICATION CODE

CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUDL  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS DL/I TCA Communication Area Overlay  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1983, 2010  
 FUNCTION =  
 TCA のユーザー部分の DL/I サポート通信域オーバーレイと論理的に同等です。これには、各種 DL/I 要求の要求および応答フィールドが含まれます。  
 LOCATION =  
 ユーザー TCA の先頭からのオフセット (リリースごとに異なります)。  
 LIFETIME =  
 要求フィールドには、要求に関する情報を入力する必要があります。  
 応答フィールドには、戻りコードが格納されます。  
 次の要求では、フィールドに再入力する必要があります。  
 STORAGE CLASS =  
 ユーザー TCA と同じです。  
 INNER CONTROL BLOCKS = none.

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = none.  
 EXTERNAL REFERENCES = none.

表 557.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	STRUCTURE	36	*	ORIGIN TO COMMON CONTROL COMMUNICATION AREA
(58)	CHARACTER	1	TCADLRC	DL/I 応答コード
(59)	CHARACTER	1	TCADLTR	DL/I 理由コード
(5A)	CHARACTER	2	*	予約
(5C)	ADDRESS	4	TCADLPAR	DL/I パラメーター・リストのアドレス
(60)	CHARACTER	8	TCADLPSB	DL/I PSB 名
(68)	CHARACTER	4	TCADLFUN	DL/I 機能コード
(6C)	ADDRESS	4	TCADLPCB	DL/I PCB のアドレス
(70)	ADDRESS	4	TCADLIO	DL/I 作業域のアドレス
(74)	ADDRESS	4	TCADLSSA	DL/I SSA リスト・アドレス
(78)	CHARACTER	4	TCADLLAN	DL/I 言語フラグ

CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUTD  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHTD USER OVERLAY OF THE DFHTCA  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2014

表 558.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	STRUCTURE	32	*	TCA 共通制御通信域のオーバーレイ
(58)	BIT(8)	1	TCATDTR	- 要求/応答のタイプ
(58)	1... ....		*	- 予約済み
(58)	.1.. ....		TCATDPUT	- TYPE=PUT
(58)	..11 1111		*	- 予約済み
(59)	CHARACTER	3	*	- 予約済み
(5C)	CHARACTER	4	TCATDDI	キュー ID - N(キュー) または A(DCTE)
(60)	CHARACTER	24	TCATDROA	- CTYPE=... オーバーレイ 域

表 559.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(60)	STRUCTURE	4	*	DFHTD TYPE=PUT, ..., GET, ... のオーバーレイ 域
(60)	ADDRESS	4	TCATDAA	- A(データ域)

表 560.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(60)	STRUCTURE	8	*	DFHTD CTYPE=OPEN, ..., PUT, ... のオーバーレイ 域
(60)	ADDRESS	4	TCATDDA	- A(DCTE) または 0 - いずれの場合も TCATDDI に N(キュー) が含まれます。
(64)	ADDRESS	4	TCATDOCP	- A(TDOC パラメーター・リスト)
(64)	ADDRESS	4	TCATDTDP	- A(TDTD パラメーター・リスト)

CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUTS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHTS User Overlay of the DFHTCA  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2010

表 561.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	STRUCTURE	32	*	ORIGIN TO COMMON CONTROL COMMUNICATION AREA
(58)	BIT(8)	1	TCATSTR	TYPE OF REQUEST/RESPONSE *
(58)	1... ....		TCATSGET	get(q) 要求
(58)	.1.. ....		TCATSPUT	put(q) 要求
(58)	..1. ....		TCATSREL	ページ/解放要求
(58)	...1. ...		TCATSADR	get で指定されたアドレス
(58)	...1. ...		TCATSCND	条件付き要求
(58)	.... 1...		TCATSENT	get で指定されたエン트리番号
(58)	.... 1...		TCATSMST	主ストレージ要求
(58)	.... .1..		TCATSUPD	更新要求
(58)	.... ..1.		TCATSSYS	システム要求

表 561. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	....1		TCATSQUE	キュー・タイプ要求
(59)	BIT(8)	1	TCATSTR2	TYPE OF REQUEST (SECONDARY) *
(59)	1... ..		TCATSICE	ice の付加
(59)	.1... ..		TCATSPUN	固有の put
(59)	..1. ....		TCATSWRM	リストアのウォーム・スタート
(59)	...1. ...		TCATSEMR	リストアの緊急スタート
(59)	....1...		TCATSBMS	クラス = bms
(59)	....1..		TCATSTRM	ストレージ・クラス = 端末
(59)	....1.		TCATSFLB	バッファのフラッシュ
(59)	....1		TCATSES2	ESCAPE BIT (TCATSTR3 VALID) *
(5A)	CHARACTER	2	*	予約
(5C)	ADDRESS	4	TCATSDA	TEMPORARY STORAGE DATA ADDRESS *
(60)	CHARACTER	8	TCATSDI	TEMPORARY DATA IDENTIFICATION
(68)	HALFWORD	2	TCATSRN	TEMPORARY STORAGE RECORD NUMBER
(6A)	CHARACTER	1	TCATSTR3	TYPE OF REQUEST(TERTIARY)
(6A)	1... ..		TCATSHDO	HEADER PRESENT IN OUTPUT DATA
(6A)	.1... ..		TCATSHLL	REQUEST ISSUED BY HLL - I.E. BY DFHETS
(6A)	..1. ....		TCATSEXT	EXTENDS TCA AFTER TCATSSTA
(6A)	...1. ...		TCATSPRV	PRIVILEGED REQUEST - DO NOT WAIT FOR OPEN-FOR-BUSINESS
(6A)	....1...		TCATSINI	CTYPE=INITIALIZE REQUEST
(6A)	....1..		TCATSWTI	CTYPE=WAITINIT REQUEST
(6A)	....1.		TCATSRST	RESTART TASK
(6A)	....1		TCATSGDB	DWE リカバリー
(6B)	CHARACTER	1	TCATSR2	2ND RESPONSE BYTE

表 561. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6B)	1... ..		TCATSHDI	HEADER PRESENT IN INPUT DATA
(6C)	FULLWORD	4	TCATSSTA	ADDRESS OF PREVIOUSLY ACQUIRED STORAGE
(70)	FULLWORD	4	TCATSLI	LL00 FIELD WHEN SEPARATE OR CONCAT = L'(LL00) + L'(DATA)
(74)	BIT(8)	1	TCATSCMD	COMMAND MODIFIER.
(74)	1... ..		TCATSLRE	長いレコードの拡張キュー
(74)	.1.. ..		TCATSLRH	長いレコードのヘッダー
(74)	..1. ....		TCATSLRU	長いレコードのヘッダーの更新
(74)	...1 1111		*	予約済み
(75)	CHARACTER	1	*	予約済み
(76)	HALFWORD	2	TCATSTNR	TOTAL NUMBER OF RECORDS
(78)	CHARACTER	0	*	

CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUDI  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHDI USER OVERLAY OF THE DFHTCA  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1989, 1990

表 562.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	STRUCTURE	24	*	CURRENT RETURN CODE
(58)	CHARACTER	2	TCADIRC	
(58)	BIT(8)	1	TCADIRC1	CLASS OF ERROR
(58)	111. ....		*	UNKNOWN SENSE ERROR
(58)	...1. ...		TCADIQSN	
(58)	.... 1...		TCADIQFU	FUNCTION ERROR
(58)	.... .1..		TCADIQDS	DESTINATION CHANGE RESPONSE
(59)	BIT(8)	1	TCADIRC2	VALUE OF ERROR CODE
(5A)	BIT(8)	1	TCADIFL1	OPERATION TYPE
(5B)	BIT(8)	1	TCADIFL2	OPERATION FLAGS
(5B)	1... ..		TCADIFNV	VOLADDR SPECIFIED
(5B)	.1.. ..		TCADIFNM	SELECT SPECIFIED

表 562. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5B)	..1. ....		TCADIFNP	PROFILE SPECIFIED
(5B)	...1. ...		TCADIFND	DSN NOT SPECIFIED
(5C)	BIT(8)	1	TCADIFL3	OPERATION FLAGS
(5C)	1... ....		TCADIFNF	DEFRESP=YES
(5C)	..1. ....		TCADIFSS	TYPE=SAVE SPECIFIED
(5C)	..1. ....		TCADIFNK	KEY SPECIFIED
(5C)	...1. ...		TCADIFNR	RRN SPECIFIED
(5C)	.... 1...		TCADIFKN	KEYNUMBER SPECIFIED
(5C)	.... .1..		*	RESERVED
(5C)	.... ..1.		TCADIFRR	
(5C)	.... ...1		TCADIFWT	
(5D)	BIT(8)	1	TCADIFL4	OPERATION FLAGS RESERVED FOR FUTURE USE
(5E)	BIT(8)	1	TCADINRS	NUMBER OF RECORDS IN REQUEST
(5F)	BIT(8)	1	TCADISEL	SELECT VALUE
(60)	CHARACTER	4	TCADIRNA	RECORD ID
(60)	ADDRESS	4	TCADIKYA	キーのアドレス
(64)	ADDRESS	4	TCADIDNA	DATA SET NAME ADDRESS
(68)	ADDRESS	4	TCADIVNA	VOLUME NAME ADDRESS
(6C)	BIT(8)	1	TCADIDSP	データ・ストリームのプロ ファイル
(6D)	CHARACTER	1	*	RESERVED
(6E)	HALFWORD	2	TCADIKYN	KEYNUMBER VALUE
(70)	CHARACTER	0	TCADIPND	END OF PLIST MARKER

## 定数

表 563.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
定数 MISCELLANEOUS				
1	HEX	80	TCAEISUN	TCA CONTAINS A(UNINITIALISED EIS)

表 563. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	80	TCAACB	ABEND CONTROL BLOCK BUILT
定数				
1	DECIMAL	12	TCACBAR	TASK CONTROL AREA COMMON
TASK CONTROL SECTION THE FOLLOWING BELONG TO FIELD TCATCDC				
1	HEX	13	TCADCITW	DCI=TERMINAL WAIT
1	HEX	20	TCADCIDT	DISPATCHABLE MASK
1	HEX	40	TCADCIEL	EVENT CONTROL LIST ADDRESS
1	HEX	80	TCADCISE	SINGLE EVENT CONTROL ADDRESS
1	HEX	88	TCADCISY	C I C S SYSTEM EVENT CONTROL
THE FOLLOWING BELONG TO FIELD TCATCTR				
1	HEX	10	TCATOMX	付加要求 (attach request)
1	HEX	40	TCATWM	待機要求
1	HEX	08	TCATRM	TASK RESUME MASK
1	HEX	05	TCACEM	CONDITIONAL ENQUEUE MASK *
1	HEX	02	TCATDM	TASK DEQUEUE MASK
1	HEX	01	TCATEM	TASK ENQUEUE MASK
1	HEX	31	TCADUPQ	DUPLICATE ENQUEUE RESPONSE *
1	HEX	32	TCATCONQ	COND ENQ FAILED RESP
1	HEX	00	TCATCOK	COND ENQ SUCCESSFUL RESP *
1	HEX	2C	TCAPROFL	LOCATE PROFILE
1	HEX	2D	TCAPROB	BROWSE PROFILES
1	HEX	2E	TCAPROBU	BROWSE PROFILES UNLOCK PREVIOUS
1	HEX	2F	TCAKCREP	REPLACE PCT ELEMENT
1	HEX	2F	TCAKCSRQ	KCP SECONDARY REQUEST
THE FOLLOWING BELONG TO FIELD TCAPURGI				
1	HEX	BF	TCASNPRG	STALL NO PURGE MASK

表 563. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
EXIT XSRAB ABEND RECOVERY OPTION (TCAPCARO) VALUES				
1	HEX	00	TCAPCAGO	ASRB を異常終了し、出口をキャンセルしない
1	HEX	C3	TCAPCANC	ASRB を異常終了し、出口をキャンセル
1	HEX	C1	TCAPCAAC	CICS を強制終了
STORAGE TYPE HIT BY ASRA 0C4 (TCAPCSTG) VALUES				
1	HEX	00	TCANOHIT	ヒットなし、または非 0C4
1	HEX	01	TCACDSA	CDSA ヒット
1	HEX	02	TCAECDSA	ECDSA ヒット
1	HEX	03	TCAERDSA	ERDSA ヒット
1	HEX	04	TCARDSA	RDSA ヒット
1	HEX	05	TCAEUDSA	EUDSA ヒット
1	HEX	06	TCAUDSA	UDSA ヒット
1	HEX	10	TCADYCSA	ダミー CSA/TCA のヒット
1	HEX	20	TCADYRCT	ダミー RCT のヒット
EXIT XPCTA RETRY EXECUTION KEY (TCAPCRFL) VALUES				
1	HEX	80	TCAPCUSK	USER キーでの再試行
1	HEX	40	TCAPCCIK	CICS キーでの再試行
NOTE THAT THESE DEFINITIONS ARE LOGICALLY BYTE DEFINITIONS THE FOLLOWING BELONG TO FIELD TCAFCI				
1	HEX	00	TCAFCTDM	TASK-DEPENDENT FACILITY MASK (例えば NONE)
定数 THE FOLLOWING BELONG TO TCAKCRC				
1	HEX	00	TCAKCOK	SUCCESS
1	HEX	08	TCAKCWRN	WARNING MESSAGE ISSUED
1	HEX	00	TCAKCATS	ATTACH SUCCESSFUL
1	HEX	31	TCAKCATF	ATTACH FAILED
THE FOLLOWING BELONG TO TCAKCSRB				
1	HEX	01	TCAKCSRR	CTYPE=REPLACE
1	HEX	02	TCAKCSRI	CTYPE=INITIALIZE



表 563. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	03	TCAKCSRW	CTYPE=WAITINIT
1	HEX	04	TCAKCSRK	RESTART TASK
定数 THE FOLLOWING BELONG TO TCAICTR				
1	HEX	10	TCAICGTM	'GETIME' TYPE OF REQUEST
1	HEX	20	TCAICWTM	'WAIT' TYPE OF REQUEST
1	HEX	30	TCAICPST	'POST' TYPE OF REQUEST
1	HEX	40	TCAICINT	'INITIATE' TYPE OF REQUEST
1	HEX	50	TCAICPUT	'PUT' TYPE OF REQUEST
1	HEX	60	TCAICIND	'INITIATE' DEFERRED
1	HEX	70	TCAICPTH	'PUT WITH HEADER' TYPE OF REQUEST (CICS INTERNAL)
1	HEX	80	TCAICGET	'GET' TYPE OF REQUEST
1	HEX	81	TCAICGNR	'GET-NO RELEASE' REQUEST
1	HEX	90	TCAICRTY	'RETRY' TYPE OF REQUEST
1	HEX	A0	TCAICRST	'RESET' CICS INTERNAL
1	HEX	B0	TCAICSCH	'SCHEDULE' (CICS INTERNAL)
1	HEX	C0	TCAICTXA	EXPIRY ANALYSIS, APTIX Call *
1	HEX	D0	TCAICRVY	DWE DRIVEN ACTIONS.
1	HEX	E0	TCAICSCD	2 次要求の TCAICTR2 がコードを含有
1	HEX	F0	TCAICCNL	'CANCEL' TYPE OF REQUEST
1	HEX	01	TCAICPFM	PACKED TIME-OF-DAY REQUEST MASK
1	HEX	01	TCAICTFM	AUTOMATIC TASK INITIATION - TERMINAL FACILITY MASK
1	HEX	01	TCAICNRL	'NO RELEASE' MASK
1	HEX	01	TCAICDWE	SCHEDULE BUILDS DWE.
1	HEX	02	TCAICUDA	RETURN DATA TO USER MASK

表 563. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	02	TCAICRAM	RETURN 'GET' DATA ADDRESS
1	HEX	02	TCAICRIP	'REQID='PREFIX" REQUEST
1	HEX	06	TCAICCSA	'CLASS=' (CICS INTERNAL)
1	HEX	04	TCAICIDM	ICP REQUEST IDENTIFIER GIVEN MASK
1	HEX	08	TCAICXTM	EXPIRATION TIME GIVEN MASK
1	HEX	08	TCAICGWT	'WAIT' OPTION ON GET.
1	HEX	40	TCAICFND	SEARCH, TRAN FOUND RESPONSE *
1	HEX	08	TCAICNFD	SEARCH, TRAN NOT FOUND RESP *
定数 THE FOLLOWING BELONG TO TCAICTR2 NOTE: バイト定義を追加する前に、上記の TCAICTR2 の定義を参照してください。				
1	HEX	01	TCAICSRC	検索
1	HEX	02	TCAICRGW	Get ウェイターを再開
定数 THE FOLLOWING REFER TO FIELD TCATPAPR				
1	HEX	0C	TCATPRCC	BAD REQUEST RETURN
1	HEX	14	TCATPR14	MODE GP OUT OF SERVICE
1	HEX	18	TCATPR18	LUC DRAIN=ALL
1	HEX	1C	TCATPR1C	RM ADD_LINK 失敗
THE FOLLOWING REFER TO FIELD TCATPLRC				
1	HEX	00	TCATPLNR	NORMAL RETURN
1	HEX	F0	TCATPLLE	LAST ENTRY
1	HEX	F1	TCATPLIR	INVALID REQUEST
1	HEX	F2	TCATPLII	INVALID TERMINAL ID
1	HEX	F3	TCATPLIA	INVALID ADDRESS
1	HEX	F4	TCATPLIL	INVALID LOGICAL DEVICE CODE
1	HEX	F5	TCATPNAT	ATI REQUIRED ON NON-ATI
1	HEX	F6	TCATPVAL	RESOURCE PROBLEM FOR
1	HEX	F7	TCATPNVL	INVALID PROGRAM NAME

表 563. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	F8	TCATPRFL	UNABLE TO PERFORM REQUEST
1	HEX	F9	TCATPLNL	TYPE IS NOT LUC
1	HEX	FA	TCATPBSY	BUSY
1	HEX	FB	TCATPUSR	INVALID USERID
1	HEX	FC	TCATPDFR	ページが延期された
1	HEX	FD	TCATPKIL	強制終了が拒否された
THE FOLLOWING REFER TO FIELD TCATPOS1 ZARQ REQUEST FLAGS				
1	HEX	00	TCATPIOR	I/O REQUEST TYPE
1	HEX	01	TCATPISG	ISSUE SIGNAL REQUEST
1	HEX	20	TCATPASS	CLSDST PASS
1	HEX	40	TCATPPGM	PROGRAM REQUEST
1	HEX	80	TCATPEOD	EOD REQUEST
ZISP REQUEST FLAGS				
1	HEX	01	TCATPALL	ALLOCATE REQUEST.
POINT ロジックがインラインで ISP に移動				
1	HEX	03	TCATPFRE	FREE REQUEST.
1	HEX	04	TCATPFRD	FREE DETACH REQUEST
1	HEX	05	TCATPFRR	FREE RELEASE REQUEST
1	HEX	06	TCATPLUA	DFHLUC ALLOC REQUEST
1	HEX	07	TCATPLUF	DFHLUC FREE REQUEST
ZIS1 CTYPE REQUEST FLAGS				
1	HEX	01	TCATPPRP	PREPARE REQUEST.
1	HEX	02	TCATPSPR	SPR REQUEST.
1	HEX	03	TCATPCMM	COMMIT REQUEST.
1	HEX	04	TCATPABT	ABORT REQUEST.
1	HEX	05	TCATPSRB	ROLLBACK 要求
1	HEX	06	TCATPERR	ISSUE-ERROR 要求
1	HEX	07	TCATPABN	ISSUE-ABEND 要求
1	HEX	08	TCATPSHU	SHUNT 要求
ZLOC REQUEST FLAGS				
1	HEX	01	TCATPLOC	LOCATE REQUEST

表 563. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	02	TCATPATI	AUTOMATIC TASK INITIATION
1	HEX	05	TCATPUNL	UNLOCK REQUEST
1	HEX	08	TCATPLDR	LOGICAL DEVICE CODE REQUEST
1	HEX	20	TCATPSYN	SYNC-POINT REQUEST
1	HEX	21	TCATPRCY	RECOVER REQUEST
1	HEX	10	TCATPXLT	TRANSLATE ID TO UNIQUENAME (REQUEST)
ZDET REQUEST FLAGS				
1	HEX	10	TCATPDET	DETACH REQUEST
ZSTU REQUEST FLAGS				
1	HEX	02	TCATPFOR	FORCEPURGE
1	HEX	03	TCATPPUR	TASK PURGE REQ(TCATPTA=TCA)
1	HEX	04	TCATPTST	STATUS REQUEST
THE FOLLOWING REFER TO FIELD TCATPOS2 ZLOC REQUEST SETTINGS WITH CTYPE=LOCATE, 3 BITS SPECIFY THE FORM OF SEARCH ARGUMENT: THE INTERPRETATION OF THE 2 LOW-ORDER BITS IS MAINTAINED IN THE FOLLOWING, FOR COMPATIBILITY WITH CALLS IN OLD MODULES.				
1	HEX	00	TCATPLCL	LOCAL DOMAIN IE THIS CICS.
1	HEX	08	TCATPSTM	THE SYTEMS ENTRIES.
1	HEX	10	TCATPREM	REMOTE DOMAIN (ALL REGIONS)
1	HEX	18	TCATPGBL	ALL REGIONS, LOCAL & REMOTE
1	HEX	20	TCATPNIB	TERMINAL SESSION, IDENTIFIED VIA
1	HEX	28	TCATPSES	SESSIONS, DEPENDENT ON SPECIFIED
1	HEX	30	TCATPGRP	LUC SESSIONS, DEPENDENT UPON A
1	HEX	38	TCATPMOD	MODE GROUP ENTRIES, DEPENDENT UPON
1	HEX	40	TCATPLUC	LUC SYSTEM OR SESSION DOMAIN
1	HEX	48	TCATPOOL	POOL TERMINALS DOMAIN

表 563. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	50	TCATPIRC	IRC SYSTEM DOMAIN
1	HEX	58	TCATPSUR	SURROGATE TCTTE DOMAIN
1	HEX	60	TCATPPRT	PRINTER SPOOLER DOMAIN
1	HEX	00	TCATPADR	ADDR OF PASSED TE SE.
1	HEX	01	TCATPTID	ID REQUEST -- 4 BYTES GIVEN
1	HEX	02	TCATPNXT	ADDR GIVEN, NEXT REQUESTED
1	HEX	03	TCATPUNQ	UNIQUE COMPOUND NAME GIVEN
1	HEX	04	TCATPFST	FIRST-IN-DOMAIN REQUEST.
1	HEX	05	TCATPNET	PTR TO VTAM NETNAME GIVEN.
1	HEX	06	TCATPSID	COMPARE SIDS.
1	HEX	07	TCATPFM7	8TH FORMAT UNDEFINED.
THE FOLLOWING REFER TO FIELD TCATPOC1				
1	HEX	01	TCATPWCI	CONTROL CHARACTER SUPPLIED
1	HEX	02	TCATPOFR	END OF FILE REQUEST
1	HEX	04	TCATPPBK	PASSBOOK REQUEST
1	HEX	08	TCATPCBR	COMMON BUFFER REQUEST
1	HEX	10	TCATPRAR	READ ATTENTION ANALYSIS
1	HEX	20	TCATPWBR	WRITE BREAK ANALYSIS
1	HEX	40	TCATP120	PLIST IS AT V1.2.0 LEVEL
1	HEX	80	TCATPDRR	DEFINITE RESPONSE REQUESTED
1	HEX	08	TCATOTTI	TTI ALLOWED
1	HEX	04	TCATNTTI	NO TTI ALLOWED
1	HEX	02	TCATOATI	ATI ALLOWED
1	HEX	01	TCATNATI	NO ATI ALLOWED
1	HEX	00	TCATPCOM	COMMUNICATION INDICATOR
PROGRAM CONTROL PRIMARY REQUEST BYTE VALUES				

表 563. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	01	TCAPCLNK	LINK
1	HEX	20	TCAPCEXT	SETEXIT
1	HEX	40	TCAPCABD	ABEND
1	HEX	41	TCAPCADC	ABEND AND CANCEL ALL EXITS *
1	HEX	60	TCAPCABA	ABEND WITH ABCODE
1	HEX	61	TCAPCACA	ABEND CANCEL EXITS WITH ACODE *
RESPONSE RETURN CODES				
1	HEX	00	TCAPCROK	NORMAL RESPONSE
1	HEX	02	TCAPCINV	INVALID PROGRAM CNTRL REQUEST *
1	HEX	03	TCAPCFFA	FAILURE FROM FETCH
1	HEX	04	TCAPCABN	ABEND RETURNED TO URM
1	HEX	01	TCAPCWAM	WRONG AMODE FOR LINK
1	HEX	02	TCAPCNON	PPT NOTFND, NOT PCLASS
PROGRAM CONTROL SECONDARY REQUEST BYTE VALUES				
1	HEX	02	TCAPCEXR	EXIT IS ROUTINE (SETEXIT) *
1	HEX	08	TCAPCREX	RESETEXIT (SETEXIT)
1	HEX	80	TCAPCNOD	SUPPRESS DUMP (WITH ABEND) *
定数 TCAPHTR EQUATES				
1	HEX	01	TCAPHPSI	TYPE=PSETLOAD
1	HEX	02	TCAPHpsc	TYPE=PSETCRT
1	HEX	03	TCAPHpin	DECOMPOSE 3270E INBOUND
1	HEX	04	TCAPHpxe	INPUT FROM WRONG PARTITION
TCAPHRC EQUATES				
1	HEX	00	TCAPHROK	GOOD RETURN CODE
1	HEX	04	TCAPHNPS	PARTITION SET NOT KNOWN
1	HEX	08	TCAPHIPS	INVALID PARTITION SET

表 563. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	0C	TCAPHNP	PARTITION NOT KNOWN
1	HEX	10	TCAPHERR	IRRECOVERABLE ERROR
定数 THE FOLLOWING BELONG TO THE BYTE TCAMSRC1				
1	HEX	00	TCAMSNR1	NORMAL RESPONSE
THE FOLLOWING BELONG TO THE BYTE TCAMSTR4				
1	HEX	C0	TCAMSTDY	DATA = YES
THE FOLLOWING BELONG TO THE BYTE TCAMSJ				
1	HEX	FF	TCAMSJF	JUSTIFY = FIRST
1	HEX	FE	TCAMSJL	JUSTIFY = LAST
THE FOLLOWING CONSTANTS REFER TO TCASPRC				
1	HEX	00	TCASPRC0	NORMAL RETURN
1	HEX	01	TCASPRC1	ロールバック済み
1	HEX	08	TCASPRC8	STATE ERROR
DL/I 関連要求の結果を示すために TCADLRC および TCADLTR が使用されます。TCADLRC には応答コードが格納され、 該当する場合、TCADLTR には、その応答コードを詳しく 説明するための理由コードが格納されます。				
TCADLRC には、以下の応答コードが格納される場合があります。				
1	HEX	00	TCADLNR	通常応答
1	HEX	08	TCADLINV	無効な要求 (TCADLTR に理 由)
1	HEX	0C	TCADLNOP	開けない (TCADLTR に理 由)
TCADLTR には、以下の応答コードが格納される場合があります。 通常応答の場合 - TCADLRC=TCADLNR TCADLTR には、通常応答を示すために TCADLNR も格納されます。 無効な要求の場合 - TCADLRC=TCADLINV				
1	HEX	00	TCADLINA	無効な引数
1	HEX	00	TCADLPIN	PI トレースがオン (CEMT PITRACE のみ)
1	HEX	01	TCADLPNF	PDIR で PSB が未検出
1	HEX	03	TCADLSFS	スケジュールの失敗 - PSB が既にスケジュール済み
1	HEX	04	TCADLPIF	PI トレースがオフ (CEMT PITRACE のみ)

表 563. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	05	TCADLSFI	スケジュールの失敗 - IMS が PSB をスケジュールできない
1	HEX	07	TCADLTEF	終了の失敗 - PSB がスケジュールされていない
1	HEX	08	TCADLFUF	機能障害 - PSB がスケジュールされていない
1	HEX	08	TCADLNPI	PI が使用されない (CEMT PITRACE のみ)
1	HEX	10	TCADLSFP	スケジュールの失敗 - 無効なシステム・サービス・パラメーター
1	HEX	14	TCADLFPX	機能がユーザー出口 XDLIPRE によって阻止
1	HEX	1C	TCADLSTG	ストレージを獲得できない
以下のコードは TCADLTR に適用されます。				
1	HEX	FF	TCADLNA	DL/I サポートが使用不可
開けない場合 - TCADLRC=TCADLNOP				
1	HEX	00	TCADLDBC	データベースを開けない
1	HEX	02	TCADLISC	意図的なスケジューリングの競合
1	HEX	E1	TCATDCLO	- CTYPE=LOCATE
1	HEX	E4	TCATDBRW	- CTYPE=BROWSE
1	HEX	FC	TCATDCPT	- CTYPE=PUT
1	HEX	FD	TCATDCGT	- CTYPE=GET
1	HEX	FE	TCATDCPR	- CTYPE=PURGE
<div>定数</div> 以下は TCATSTR を参照します。				
1	HEX	00	TCATSNML	通常応答
1	HEX	01	TCATSENE	エントリー番号エラー
1	HEX	02	TCATSIDE	ID エラー
1	HEX	04	TCATSIOE	入出力エラー
1	HEX	08	TCATSNOS	スペースなしエラー
1	HEX	20	TCATSINV	無効要求エラー
1	HEX	80	TCATSDUP	重複 ID エラー
THE FOLLOWING REFER TO TCATSCMD				



表 563. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	00	TCATSNRM	NORMAL
1	HEX	C0	TCATSHDR	SPECIAL HEADER. SPHDR.
定数 THE FOLLOWING BELONG TO THE BYTE TCADIRC1				
1	HEX	00	TCADIQNM	NORMAL RESPONSE
1	HEX	0C	TCADIQSL	SELECTION ERROR
THE FOLLOWING BELONG TO THE BYTE TCADIRC2				
1	HEX	01	TCADIQBE	BEGIN DESTINATION
1	HEX	02	TCADIQRE	RESUME DESTINATION
1	HEX	11	TCADIQEN	END DESTINATION
1	HEX	12	TCADIQSU	SUSPEND DESTINATION
1	HEX	13	TCADIQAB	ABORT DESTINATION INBOUND
1	HEX	14	TCADIQAY	ABORT DESTINATION OUTBOUND
1	HEX	15	TCADIQCN	CURRENTLY NO DATA TO SEND
1	HEX	21	TCADIQIF	INVALID FUNCTION
1	HEX	22	TCADIQLF	RECORD TOO LONG
1	HEX	23	TCADIQFD	DATA SET FULL
1	HEX	24	TCADIQIK	INVALID RECORD KEY OR
1	HEX	25	TCADIQID	I/O ERROR ON OUTBOARD DISK
1	HEX	26	TCADIQIB	INVALID NUMERICAL RECORD
1	HEX	28	TCADIQIR	INSUFFICIENT RESOURCE
1	HEX	29	TCADIQND	DATA SET NOT FOUND
1	HEX	2A	TCADIQTD	DATA SET ALREADY EXISTS
1	HEX	2B	TCADIQCD	REQUEST CHANGE DIRECTION ERROR
1	HEX	41	TCADIQXD	DESTINATION DOES NOT EXIST
1	HEX	42	TCADIQBD	BUSY DATA SET
1	HEX	43	TCADIQXM	SELECT VALUE NOT SUPPORTED

表 563. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	44	TCADIQLD	DESTINATION NAME LENGTH
1	HEX	45	TCADIQIV	INVALID VOLUME
1	HEX	46	TCADIQLV	VOLUME NAME LENGTH ERROR
1	HEX	47	TCADIQTT	TRANSMIT DATASET ATERM
1	HEX	48	TCADIQAV	ACTIVE DESTINATION SELECTED
1	HEX	60	TCADIQTS	TEMPORARY STORAGE ERROR
1	HEX	F1	TCADIQUF	UNEXPECTED SENSE CODE RECV
1	HEX	F2	TCADIQUA	INVALID INPUT RECEIVED
1	HEX	F3	TCADIQUI	UNSUPPORTED INPUT RECEIVED
THE FOLLOWING BELONG TO THE BYTE TCADIFL1				
1	HEX	01	TCADIFOA	TYPE=ADD
1	HEX	02	TCADIFOE	TYPE=ERASE
1	HEX	03	TCADIFOR	TYPE=REPLACE
1	HEX	04	TCADIFAB	TYPE=ABORT
1	HEX	05	TCADIFOQ	TYPE=QUERY
1	HEX	06	TCADIFEN	TYPE=END
1	HEX	07	TCADIFIR	TYPE=RECEIVE
1	HEX	08	TCADIFNT	TYPE=NOTE
1	HEX	09	TCADIFDT	TYPE=DETACH
1	HEX	0A	TCADIFIB	TYPE=ATTACH
1	HEX	0B	TCADIFOS	TYPE=SEND
1	HEX	0C	TCADIFCK	TYPE=WAIT
1	HEX	0D	TCADIFCA	CTYPE=ABORT
1	HEX	00	TCADIRLE	RELEASE LEVEL

## TCADY - タスク制御域 - システム域

DESCRIPTIVE NAME = TASK CONTROL AREA - SYSTEM AREA  
 FUNCTION = DFHTCADY 構造を個別にアドレス指定すると、この構造が反復され、オフセットが提供されます。

表 564.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	392	DFHTCADY	
システム域				
(0)	CHARACTER	0	DFHSYTCA	現在のプログラム名
(0)	CHARACTER	8	TCACPROG	
TASK CONTROL SECTION				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSKC NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHKC TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHKC system overlay of the DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1985, 2014 STATUS = 7.3.0				
(8)	CHARACTER	4	TCATXNUM	TXN MGR トランザクション番号
(8)	BIT(8)	1	*	X'00'
(9)	CHARACTER	3	TCAKCTTA	TASK IDENTIFICATION NUM
(C)	CHARACTER	8	TCASPOOL	TCA サブプール ID
(14)	ADDRESS	4	*	予約
(18)	ADDRESS	4	TCARSTSK	RESUME TASK'S TCA ADDRESS
(1C)	ADDRESS	4	TCADWLBA	DEFERRED WORK LIST BEGIN ADDRESS
インターバル制御セクション				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSIC NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHIC TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHIC System Overlay of the DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2014 STATUS = 7.3.0 インターバル制御セクション				
(20)	ADDRESS	4	TCAICEAD	INTERVAL CONTROL ELEMENT ADDRESS
(24)	ADDRESS	4	*	予約
プログラム制御セクション				

表 564. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSPC NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHPC TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Section used by PROGRAM CONTROL Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1983, 2012 STATUS = 7.3.0				
(28)	ADDRESS	4	TCAPCSA	リンクを介して ap 情報を蓄積するために使用される PESA のチェーンの先頭
(2C)	ADDRESS	4	*	予約
(30)	CHARACTER	16	TCAPCTWA	PROGRAM CONTROL WORK AREA
(30)	ADDRESS	8	TCAPCHS	HLL 保管域
TCAPCDSA IS THE HEAD OF THE CHAIN OF DYNAMIC STORAGE USED BY ASSEMBLER APPLICATION PROGRAMS TO MAKE THEM REENTRANT.				
(38)	ADDRESS	8	TCAPCDSA	動的ストレージ Hdr
(40)	ADDRESS	4	TCALEDT	トランザクション・ダンプに追加されるデータのアドレス
(44)	CHARACTER	8	TCAPCIPN	クライアントからの DPL の後に起動するプログラムの名前
一時データ・セクション				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSTD NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHTD TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHTD system overlay of the DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2014 STATUS = 7.3.0 一時データ・セクション				
(4C)	ADDRESS	4	TCAIDAA	TD INPUT AREA
基本マッピング・サポート				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSBM NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHBMS TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHBMS System Overlay of the DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1993, 2016 STATUS = 7.3.0				
(50)	ADDRESS	4	TCAOSPWA	OUTPUT SERVICE PROCESSOR WORK AREA ADDRESS (BMS)

表 564. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(54)	CHARACTER	3	*	予約
(57)	BIT(8)	1	TCADLII	DL/I INDICATOR
(57)	1... ..		TCADLISI	DL/I SCHEDULING INITIATED
(57)	.111 1111		*	予約
リカバリー/再始動セクション				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSSP NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHSP TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHSP SYSTEM OVERLAY OF THE DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1985, 2010 STATUS = 7.3.0 リカバリー/再始動セクション				
(58)	BIT(8)	1	TCAZLUWD	TASK'S LOGICAL UNIT OF WORK (LUW) DEFINITION
(58)	1... ..		TCAZAKPT	アクティビティ・キーポイント
(58)	.111 1111		*	予約
(59)	BIT(8)	1	TCAZLUWT	TASK'S LUW STATUS
(59)	1... ..		TCAZRRD	A READ HAS OCCURRED IN THIS LUW
(59)	.1.. ..		TCAZRWRT	A WRITE HAS OCCURRED IN THIS LUW
(59)	..1. ....		TCAZINDT	次の SHUNT が「未確定」
(59)	...1 1...		*	予約
(59)	.... 1..		TCAZDLIC	DL/I-SYNCHRONOUS 4 COMMUNICATION ESTABLISHED
(59)	.... ..11		*	予約
(5A)	BIT(8)	1	TCABRPS	ロールバック 状況
(5A)	1... ..		*	RESERVED
(5A)	.1.. ..		TCATXBCK	TEXCI BACKOUT
(5A)	..1. ....		TCABRPSR	バックアウト必須プログラムの状態
(5A)	...1 1111		*	予約
(5B)	CHARACTER	1	*	予約
(5C)	ADDRESS	4	TCADWASV	SAVE ADDR OF DWE CHN.
(60)	CHARACTER	4	*	予約

表 564. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(64)	CHARACTER	4	TCAORABC	ORIGINAL ABEND CODE
(64)	CHARACTER	4	TCADBABC	ABEND CODE OF APPLICATION.
(68)	BIT(8)	1	TCATRTO	TERMINAL READ TIME OUT VALUE
(69)	BIT(8)	1	TCAFLAGS	MISCELLANEOUS FLAGS
(69)	1... ..		TCACONF	CONFDATA
(69)	.1.. ..		TCANOTRC	SUPPRESS TRACE FOR TASK
(69)	..1. ....		*	予約
(69)	...1. ...		TCASZUSE	タスクの FEPI アクセス
(69)	... 1...		*	予約
(69)	.... .1..		TCAUKCAL	MAKE CALL IN USER KEY
(69)	.... ..11		*	予約
(6A)	BIT(8)	1	TCASCS	SCREEN SIZE SELECTION ETC
(6A)	1... ..		TCAFASTL	DFHMIRS への FAST LINK
(6A)	.111 ....		*	ALTERNATE SCREEN SIZE
(6A)	... 1...		TCASCSZ	
(6A)	.... .1..		*	
(6A)	.... ..1.		TCAPRTCM	BMS TEXT PRINTER COMPATIBILITY
(6A)	.... ...1		TCATCABT	DFHACP 異常終了フラグ
(6B)	BIT(8)	1	TCAIRTC	INTER REGION RETURN CODE
(6C)	ADDRESS	4	TCARLB	TMP ロック・ブロックのアドレス
(70)	ADDRESS	4	TCAEMSSV	SAVE AREA FOR DFHEMS
(74)	CHARACTER	3	*	予約
(77)	BIT(8)	1	TCAEISFL	EXEC CICS I/F FLAG
(78)	ADDRESS	4	TCAEISA	EXEC CICS I/F STRUCT ADDR
(7C)	ADDRESS	4	TCACAAAD	LE/370 アンカー・アドレス
(80)	ADDRESS	4	TCACEEPT	LE/370 パラメーター・リスト・アドレス *
(84)	ADDRESS	4	TCAIIRE	III タスク・リターン・アドレス

表 564. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(88)	ADDRESS	8	TCAREGPT	EXEC CICS レジスター
(90)	FULLWORD	4	TCAXXTCB	XPTCB または SJTCB ブロック・アドレス
(94)	ADDRESS	4	TCATBLD	トランザクション・ビルド
(98)	CHARACTER	4	TCAKCTTI	割り当てられたトランザクション ID
(9C)	ADDRESS	4	TCATCUCN	TCTTE USER CHAIN FIELD.
(A0)	ADDRESS	4	TCAXFS23	XFSTG FOR TRANSFORMATION 2 AND 3
(A4)	ADDRESS	4	TCARSBA	ADDRESS OF REMOTE SCHEDULING BLOCK
(A8)	CHARACTER	4	TCAKCOID	ID WHICH ORIGINATED TASK
(AC)	BIT(8)	1	TCADLIST	DLI STATUS INFORMATION
(AC)	1... ....		TCAUIBAQ	UIB ACQUIRED
(AC)	.111 ....		*	予約
(AC)	.... 1...		TCAEXDLI	EXEC DLI
(AC)	.... .1..		*	予約
(AC)	.... ..1.		TCAREMOT	REMOTE
(AC)	.... ...1		TCADBCTL	DBCTL
(AD)	CHARACTER	2	TCAACMSG	DFHACP MSG NUMBER
(AF)	BIT(8)	1	TCAAPFLG	AP DOMAIN FLAGS
(AF)	1... ....		TCARSREQ	RESUME REQUIRED
(AF)	.1.. ....		TCAXMSOT	APXMI による APXM の呼び出しが必要
(AF)	..1. ....		TCAROUTE	トランザクション・ルート接続をリモート CICS システムに送信完了
(AF)	...1. ....		TCADSAUT	場合により監査 SPI を無効化
(AF)	.... 1...		TCATSUSP	DFHAPIN の中断
(AF)	.... .1..		TCACSDAI	処理中の EXEC CSD 要求 *
(AF)	.... ..11		*	予約
(B0)	CHARACTER	3	*	予約

表 564. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B3)	BIT(8)	1	TCAAAM	APPLICATION ADDRESSING MODE NB BITS 1 - 6 OF BYTE TCAAAM MUST BE ZERO
(B3)	1... ....		TCAAAM31	31-BIT MODE
(B3)	.1.. ....		TCAAAM64	64-BIT MODE
(B4)	FULLWORD	4	TCADB2TK	DB2 スレッド・トークン
(B8)	CHARACTER	4	TCACRABC	CURRENT ABEND CODE
(B8)	CHARACTER	4	TCAPCABC	CURRENT ABEND CODE
(BC)	CHARACTER	3	*	予約
(BF)	CHARACTER	1	TCAIACB	ABEND CONTROL BLOCK STATUS *
(C0)	ADDRESS	4	TCAPCACB	ABEND CONTROL BLOCK ADDRESS
(C4)	CHARACTER	4	TCASENSE	SENSE FIELDS
(C4)	CHARACTER	2	TCASS1	SYSTEM SENSE
(C6)	CHARACTER	2	TCAUS1	USER MSG NO.
(C8)	ADDRESS	4	TCATIEBA	TIE CHAIN FOR API ROUTER
(CC)	ADDRESS	4	TCADMTLA	ADDRESS OF CSD MANAGER TASK LOCAL STORAGE
(D0)	FULLWORD	4	TCATRRC	トランザクション・ルーティング RC
(D4)	CHARACTER	3	*	予約
(D7)	CHARACTER	5	TCAJVM	JVM 情報
(D7)	BIT(8)	1	TCACJVMF	DFHCJVM フラグ
(D7)	1... ....		*	予約
(D7)	.1.. ....		*	予約
(D7)	..1. ....		TCAJVMXT	JVM からのシステム出口
(D7)	...1 1111		*	予約
(D8)	CHARACTER	4	TCAJVMTK	JVM インスタンスのトークン
(DC)	ADDRESS	4	TCAPCXA	PROGRAM LOAD POINT ADDRESS
(E0)	CHARACTER	8	TCATRRSN	リソース名
基本マッピング・サポートのファスト・パス・フィールド				



表 564. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(E8)	CHARACTER	8	TCABMMSN	SUFFIXED NAME OF MOST RECENTLY LOADED BMS MAPSET
(F0)	ADDRESS	4	TCABMMSA	ADDRESS OF MOST RECENT BMS MAPSET
(F4)	CHARACTER	1	TCABMMW	WIDTH OF MOST RECENT BMS MAP
(F5)	CHARACTER	1	TCABMMH	HEIGHT OF MOST RECENT BMS MAP
(F6)	CHARACTER	1	TCABMMC	COLUMN POSITION MOST RECENT BMS MAP
(F7)	CHARACTER	1	TCABMML	LINE POSITION MOST RECENT BMS MAP
LU6.2 情報				
(F8)	ADDRESS	4	TCAALUCX	ADDRESS OF LU6.2 EXTENSION
(FC)	FULLWORD	4	TCATMRLP	TMP 読み取りロック・リスト・アドレス
(100)	CHARACTER	4	TCAICREQ	IC START からの REQID
タスク制御 - テーブル・マネージャ・インターフェース				
(104)	BIT(8)	1	TCAALFLG	DFHALP で使用されるフラグ・バイト
(104)	1... ....		TCAALRES	RESUME が必要
(104)	.111 1111		*	予約
(105)	CHARACTER	3	*	予約
(108)	ADDRESS	4	TCADOMPM	plist アドレスとして使用
(10C)	CHARACTER	8	TCATRIDQ	TRACE ID QUALIFIER
一時データ				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTC2TD NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHTD TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHTD system overlay of the DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2014 STATUS = 7.3.0 一時データ - 新規 1.7 フィールド				
(114)	CHARACTER	4	TCADSTID	TRANSIENT DATA DESTID
特殊機能				

表 564. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(118)	ADDRESS	4	TCAPSDBA	BASE POINTER FOR TASK PDB CHAIN FOR MVS *
(11C)	CHARACTER	2	*	予約
トランザクション・ルーティング・パラメーター (DFHAPRT->DFHZIS2) および PF 開始のための ATI ルーティング				
(11E)	BIT(8)	1	TCAAPRTF	トランザクション・ルーティング・パラメーター・フラグ
(11E)	1... ....		TCAPRIP	優先順位が AOR に渡される
(11E)	.1.. ....		TCASYSNP	アプリケーション ID が存在
(11E)	..1. ....		TCARTST	ルーティング可能な開始
(11E)	...1. ...		TCATRMNP	端末ネット名が存在
(11E)	.... 1111		*	予約
(11F)	UNSIGNED	1	TCATRPRI	AOR に渡される優先順位の値
(120)	ADDRESS	4	TCADSBA	DBCTL SCHEDULING BLOCK ADDRESS *
(124)	CHARACTER	4	TCADLUIB	USER INTERFACE BLOCK (UIB) *
(124)	ADDRESS	4	TCADLIBA	UIB ADDRESS
(128)	ADDRESS	4	TCAAPRET	DETACH のリターン・アドレス
(12C)	CHARACTER	8	TCAPLAN	使用中の DB2 計画 (存在する場合)
(134)	CHARACTER	8	TCATRMNE	端末ネット名
(13C)	CHARACTER	4	TCASUTOK	汎用 AP 使用のための中断/再開トークン
(140)	ADDRESS	8	TCAEIUSA	A(EIUS)。EXEC CICS インターフェース構造のユーザー部分
(148)	CHARACTER	8	TCASYSNE	所有端末のアプリケーション ID
CPI-C				
(150)	ADDRESS	4	TCACPCCN	CPC チェーンの基本ポインター
(154)	ADDRESS	4	TCATRU24	TRUE 保管域の先頭
(158)	CHARACTER	1	TCAFCNOM	FCN OLDMODE のコピー

表 564. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(159)	CHARACTER	3	*	予約
(15C)	ADDRESS	4	*	予約
DFHSRP で使用するフィールド (24 バイト)				
(160)	CHARACTER	24	TCASRDAT	SRP 専用のフィールド
(160)	CHARACTER	8	TCASRPGM	異常終了したプログラムの名前
(168)	CHARACTER	8	TCASRPCD	カーネル・エラー・コード xxx/yyyy
(168)	CHARACTER	3	TCASYABD	xxx
(16B)	CHARACTER	1	*	/
(16C)	CHARACTER	4	TCATRABD	yyyy
(170)	FULLWORD	4	TCASROFF	プログラムの異常終了のオフセット
(170)	ADDRESS	4	TCAKEDAD	-> カーネル・エラー・データのコピー
(174)	BIT(8)	1	TCASRFLG	SRP フラグ・バイト
(174)	1... ..		TCASRDMP	システム・ダンプが必要
(174)	.1.. ..		TCAEMSIC	EMS 計画的プログラム検査
(174)	..11 ..		*	予約
(174)	... 1...		TCASRAP	DFHSRP によって発行された AP0001 異常終了
(174)	.... .1..		TCACHKAD	EDF DELIBERATE ABEND
(174)	.... ..1.		TCAFCNFO	FO TCB での FCN 異常終了
(174)	.... ...1		TCACNCHK	進行中のチャネル・ストレージ検査 ... ..
(175)	UNSIGNED	1	TCASRLOC	アプリケーションの異常終了
(176)	BIT(16)	2	TCASREXC	EXC トレース・ポイント ID
リモート・システム名およびリモート・トランザクション名のフィールド				
(178)	CHARACTER	4	TCARMTRA	リモート・トランザクション名
(17C)	CHARACTER	4	TCARMSYS	リモート・システム名
コマンド監査のフィールド				
(180)	CHARACTER	8	TCAWUIID	USERID PASSED FROM WUI

表 564. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
システム域の末尾				
(188)	CHARACTER	0	TCAEND	TCA STORAGE AREA DISPLACEMENT

## ZRPL - CICS VTAM RPL 拡張

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHTCLPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS VTAM RPL and CICS Extension
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1989, 1999
FUNCTION = HPO の VTAM 要求パラメーター・リストに対する CICS 拡張
    (VTAM 許可パス - SRB モード要求)。

RPL は、VTAM 要求マクロに対して使用されるパラメーター・リスト
です。HPO を使用して行われる要求に対して主に使用される
CICS 拡張がこれに付加されます。RPL と拡張は、
常に一緒に getmain されますが、拡張の長さは
(VTAM API で使用される) RPLLEN には影響しません。
LIFETIME = 任意受信 RPL は、DFHZRPL によって初期化時に getmain され、
freemain されることはありません。
その他の VTAM 要求の RPL には、タスク存続期間があり、
ZGET/ZFRE によって getmain/freemain されます。
STORAGE CLASS = 任意受信 RPL は、サブプール DFHAPD24 の
RAPOOL にあります。
その他の VTAM RPL はサブプール ZCRPL にあります。
LOCATION = RAPOOL は、TCTVRVRA によってアドレス指定されます。
その他の RPL は、TCTERPLA によってアドレス指定されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS =
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
    DATA AREAS =
    CONTROL BLOCKS =
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = VTAM AMSI globals are set
-----
CICS VTAM RPL 拡張
- フルワード境界に位置合わせされるアセンブラー dsect に
  合わせるために、この定義は、VTAM RPL 拡張の末尾の後の、
  次のフルワードから開始する必要があります。

```

表 565.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	36	ZRPLEXTN	完了アドレス (SRB からの出口)
(0)	ADDRESS	4	ZRPLCOMP	
(0)	ADDRESS	4	ZRPLLINK	出口リンク・レジスターの保管
(4)	ADDRESS	4	ZRPLTCTE	実 TCTTE アドレス
(8)	ADDRESS	4	ZRPLRETA	ZHPSR からのリターン・アドレス

表 565. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	ADDRESS	4	ZRPLERXA	LERAD または SYNAD エントリー・ポイント
(10)	ADDRESS	4	ZRPLSCHN	SRB チェーン
(14)	ADDRESS	4	ZRPLRSAX	SRB レジスター保管域のアドレス
(18)	ADDRESS	4	ZRPLHPXA	SRB RPL 実行プログラム ep のアドレス
(1C)	ADDRESS	4	ZRPLWRK1	SRB 作業フィールド
(20)	BIT(8)	1	*	ZDSP から呼び出される出口
(20)	1... ..		ZRPLZCL	
(20)	.1.. ..		ZRPLECB	ZDSP によってポストされる ECB
(20)	..1. ....		ZRPLNHT	要求で HTA を使用しない
(20)	...1. ...		ZRPLL RQ	長期間 SRB
(20)	.... 1...		ZRPLSRB	SRB モードでの RPL の実行
(20)	.... .1..		ZRPLQIP	ZRLP のキュー完了時の RPL
(20)	.... ..1.		ZRPLNRC	キュー完了時に通知
(20)	.... ...1		ZRPLNRE	呼び出し元による TCT なしエラーの処理
(21)	BIT(8)	1	*	ZHPCH で出口 (ZSYX/ ZLEX) を呼び出すことが必要
(21)	1... ..		ZRPLERR	
(22)	CHARACTER	2	*	予約
(24)	CHARACTER	0	*	位置合わせ

## TCPRA - 任意受信制御エレメント

BI-LINGUAL Control Block

=====

DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Receive Any Control Element

FUNCTION =

任意受信制御エレメント (RACE) は、DFHZRPL によって初期化時に取得されます。

各エレメントは、任意受信 RPL の処理時に使用される制御ブロックです。RACE には、ECB と、RPL を指すポインターが格納されます。RACE は、端末管理テーブル接頭部の TCTVRVA フィールドによって示されるプールに格納されます。

=====

任意のプールの受信

=====

表 566.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	32	DFHTCPRA	任意のプール受信の開始
(0)	CHARACTER	4	TCTVRAPS	
(0)	UNSIGNED	1	TCTVRAB	任意受信制御バイト
(0)	1... ..		TCTVRRS	特定受信が必要
(0)	.1.. ..		TCTVRQP	キュー受信のパージ
(0)	..1. ....		TCTVRAG	TIOA GETMAIN が必要
(0)	...1. ...		TCTVLRP	プール・フラグの最終 RPL
(0)	.... 1...		TCTVRAI	RAIA GETMAIN が必要
(0)	.... .1..		TCTVROL	長さが超過したデータの GETMAIN が必要
(0)	.... ..1.		TCTVRGM	RPL GETMAIN が必要
(0)	.... ...1		TCTVRAA	任意受信が非アクティブ
(1)	UNSIGNED	1	TCTVRAB2	任意受信制御バイト 2
(1)	1... ..		TCTVWBC	BID 完了の待機
(1)	.1.. ..		TCTVCMR	コマンド応答が未解決
(1)	..1. ....		TCTVRSN	RECEIVE SPECIFIC NQ からのデータ
(1)	...1. ...		TCTVSR A	RECEIVE ANY 発行の停止
(1)	.... 1...		TCTVIAP	無効な TCTTE アドレスの受け渡し
(1)	.... .1..		TCTVSAS	非同期要求送信が未解決
(1)	.... ..1.		TCTVEXC	*exc* トレースが既に関き込み済み
(1)	.... ...1		TCTVCFO	CLSDST 強制の発行
(2)	HALFWORD	2	TCTVRAGN	GETMAIN のバイト数
(4)	ADDRESS	4	TCTVRAL	任意受信 RPL アドレス
(8)	UNSIGNED	4	TCTVRAEB	任意受信 ECB
(8)	1... ..		TCTVRAEB_WAITING	待ち状態の ECB

表 566. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	.1.. ....		TCTVRAEB_POSTED	ポスト済み状態の ECB
(8)	BIT(30) POS(3)	4	*	
(C)	ADDRESS	4	TCTVRAF1	予約
(10)	ADDRESS	4	TCTVRAF2	予約
(14)	ADDRESS	4	TCTVRAF3	予約
(18)	CHARACTER	8	TCTVRATI	送信発行時の TOD

## TCRWE - リモート・インストール作業エレメント

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHTCRWE
DESCRIPTIVE NAME = CICS/ESA Remote Install Work Element
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1990, 1995
FUNCTION = モジュール DFHZATS で使用されるリモート・インストール/
    リモート削除データを保管します。この DSECT は、DFHZTSP DFHCRS
    および DFHZATS によって排他的に使用されます。
    WE には以下が含まれます。
    FIELD LENGTH
    =====
    要求タイプ 1 バイト
    ECB 1 バイト
    予約域 2 バイト
    端末 ID 4 バイト
    リモート・システム ID 4 バイト
    TCSE アドレス 4 バイト
    ネット名 8 バイト
    BPS を指すポインター 4 バイト
    新規 TCTTE アドレス 4 バイト
    トークン 8 バイト
LIFETIME = ストレージは、呼び出し側モジュール (DFHZTSP または DFHCRS) で
    実行される GETMAIN によって取得され、リモート・インストール
    またはリモート削除の完了または失敗の後の FREEMAIN によって
    解放されます。リモート・インストールまたは削除の完了前に、
    呼び出し側プログラムの ABEND が発生すると、ストレージは DFHZATS
    によって解放されます。
STORAGE CLASS = 共用
LOCATION = アドレスは、DFHZATS による取得のために TCAFCAAA に
    配置されます。
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = NONE
    MODULE TYPE = DSECT
-----
    PLS DECLARATION OF THE REMOTE WORK ELEMENT

```

表 567.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	56	TCTRWE	要求タイプ
(0)	CHARACTER	1	RWETYPE	
(1)	CHARACTER	1	RWEECB	ECB
(1)	1... ....		RWEIHA	開始プログラムが ABEND

表 567. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1)	.1.. ....		RWEPOST	TCTTE ビルドが正常
(1)	..1. ....		RWESHA	リモート・インストール・プログラムが ABEND
(1)	...1. ...		RWEDUP	重複する TCTTE の検出
(1)	.... 1...		*	予約
(1)	.... .1..		RWETOK	TCTTE にトークンあり
(1)	.... ..1.		RWEBITM	RT ビットマップの使用
(1)	.... ...1		*	予約
(2)	BIT(8)	1	RWE_FLAG	入力フラグ
(2)	1... ....		RWERSE	リモート・システム・エンタリー
(2)	.1.. ....		RWESTERM	シップされた端末定義
(2)	..1. ....		RWE_VT	仮想端末
(3)	CHARACTER	1	RWEPAD	予約
(4)	CHARACTER	52	RWEVAR	端末 ID
(4)	CHARACTER	4	RWETERM	
(8)	CHARACTER	4	RWESID	リモート・システム ID
(C)	ADDRESS	4	RWESADDR	TCSE アドレス
(10)	CHARACTER	8	RWENETN	ネット名
(18)	ADDRESS	4	RWEBPS	BPS のアドレス
(1C)	ADDRESS	4	RWETCTAD	新規 TCTTE アドレス
(20)	CHARACTER	8	RWETOKEN	トークン
(28)	CHARACTER	8	RWECORID	端末の相関 ID
(30)	CHARACTER	8	RWENETOR	TOR ネット名

## 定数

表 568.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	08	RWEINST	インストール要求
1	HEX	04	RWEDEL	リモート削除要求
1	HEX	02	RWEMDEL	一括削除要求
1	HEX	01	RWEFDEL	大量フラグ要求

## TCTFX - 端末管理テーブル接頭部

CONTROL BLOCK NAME = DFHTCTFS



DESCRIPTIVE NAME = CICS TS TERMINAL CONTROL TABLE PREFIX  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2016  
 FUNCTION = TCT 接頭部は、端末管理のためのアンカー・ブロック  
 です。ほとんどの TC および ZC モジュールで使用されます。  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = none  
 MODULE TYPE = Control block definition

EXTERNAL REFERENCES =  
 DATA AREAS =  
 CONTROL BLOCKS =  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =

TCTVFRPA, TCTVFRMX, TCTVFRCX  
 R132566 710 161011 HDAFDRB: BMS パフォーマンスのための対象物の追加

表 569.

オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	904	DFHTCTFX	TCT 接頭部
キー域のアドレス				
(0)	ADDRESS	4	TCTVWLA	待機リストのアドレス
(4)	ADDRESS	4	TCTVWLA1	最初の非 VTAM 待機リス ト・エントリー
(8)	ADDRESS	4	TCTVCSAA	CSA アドレスを指すポイン ター
(C)	ADDRESS	4	TCTVCSAD	SIF1 によって保管された CSA アドレス
(10)	ADDRESS	4	TCTVADCB	A(非 VTAM OPN/CLS リス ト)
(14)	ADDRESS	4	TCTVTIHA	端末 ID ハッシュ・リストの アドレス
(18)	ADDRESS	4	TCTVTATA	端末 ID アドレス・テーブル のアドレス
(1C)	ADDRESS	4	TCTVTEBA	最初の TCTTE のアドレス
(20)	FULLWORD	4	TCTVDRSA	ディスパッチャー 基底レジ スター保管
(24)	ADDRESS	4	TCTVDMTE	ダミー端末のアドレス
(28)	ADDRESS	4	TCTVRSAA	レジスター保管スタックの アドレス
(2C)	FULLWORD	4	TCTVCNTE	現在の NACP 端末エントリ ー・アドレス
(30)	CHARACTER	8	TCTVLVLR	必須の CICS 機能
(38)	ADDRESS	4	TCTVMODL	モジュール・リストのアド レス
(3C)	ADDRESS	4	TCTVSEBA	最初のシステム・エントリ ーのアドレス

表 569. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(40)	CHARACTER	4	TCTVZQTI	BPS トレースのリソース名
(44)	ADDRESS	4	TCTVATTB	接続テーブルのアドレス
(48)	CHARACTER	4	TCTVLVL	ASM 時間リリース・レベル
(4C)	CHARACTER	8	TCTVLVLI	ASM 時間機能サポート
(54)	CHARACTER	8	TCTVLVLM	CICS 機能のサポート
(5C)	CHARACTER	8	TCTVLVLB	RUN-TIME 機能のサポート
(5C)	BIT(8)	1	TCTVLVL0	機能サポート・バイト 0
(5D)	BIT(8)	1	TCTVLVL1	機能サポート・バイト 1
(5D)	1... ..		*	80
(5D)	.1.. ..		*	40
(5D)	..1. ....		*	20
(5D)	...1. ...		*	10
(5D)	.... 1...		TCTVUSFD	08 ACB USERFLD のサポート
(5D)	.... .1..		*	04
(5D)	.... ..1.		*	02
(5D)	.... ...1		TCTVLUNS	01 リソース ID ベクトル
(5E)	BIT(8)	1	TCTVLVL2	機能サポート・バイト 2
(5E)	1... ..		*	80
(5E)	.1.. ..		*	40
(5E)	..1. ....		*	20
(5E)	...1. ...		TCTVXRFS	10 VTAM API が XRF 対応
(5E)	.... 1...		TCTVCLSS	08 CLSDST センス・コードのサポート
(5E)	.... .1..		TCTVSSON	04 送信 SONCODE のサポート
(5E)	.... ..1.		TCTVSLHO	02 SETLOGON HOLD のサポート
(5E)	.... ...1		*	01
(5F)	BIT(8)	1	TCTVLVL3	機能サポート・バイト 3
(5F)	1... ..		TCTV31BA	80 31 ビット・アドレスのサポート
(5F)	.1.. ..		TCTVQRN	40 キューに入れられた応答 NOTFN
(5F)	..1. ....		*	20

表 569. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5F)	...1...		TCTVUVAR	10 INQUIRE USERVAR サポート
(5F)	... 1...		*	08
(5F)	... .1..		*	04
(5F)	... ..1.		*	02
(5F)	... ...1		*	01
(60)	BIT(8)	1	TCTVLVL4	機能サポート・バイト 4
(60)	1... ....		*	80
(60)	.1.. ....		TCTVPLUS	40 持続セッションの端末のサポート
(60)	..1. ....		*	20
(60)	...1. ...		*	10
(60)	... 1...		TCTVPLUT	08 持続セッションの APPC、LU61、および端末のサポート
(60)	... .1..		*	04
(60)	... ..1.		*	02
(60)	... ...1		*	01
(61)	BIT(8)	1	TCTVLVL5	機能サポート・バイト 5
(61)	1... ....		*	80
(61)	.1.. ....		*	40
(61)	..1. ....		*	20
(61)	...1. ...		*	10
(61)	... 1...		*	08
(61)	... .1..		*	04
(61)	... ..1.		*	02
(61)	... ...1		*	01
(62)	BIT(8)	1	TCTVLVL6	機能サポート・バイト 6
(62)	1... ....		*	80
(62)	.1.. ....		*	40
(62)	..1. ....		TCTVIDS	20 3270 IDS API サポート
(62)	...1. ...		*	10
(62)	... 1...		*	08
(62)	... .1..		*	04
(62)	... ..1.		*	02

表 569. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(62)	.... ...1		*	01
(63)	BIT(8)	1	TCTVLVL7	機能サポート・バイト 7
(63)	1... ....		*	80
(63)	.1.. ....		*	40
(63)	..1. ....		*	20
(63)	...1. ...		*	10
(63)	.... 1...		*	08
(63)	.... .1..		*	04
(63)	.... ...1.		*	02
(63)	.... ...1		*	01
(64)	BIT(8)	1	TCTVPNTK	印刷キー値
(65)	BIT(8)	1	TCTVEODI	装置標識の BSAM 末尾
(66)	UNSIGNED	2	TCTVSKLN	リモート端末の数
(68)	ADDRESS	4	TCTVSKAD	'REMOTE' 索引のアドレス
(68)	ADDRESS	4	TCTVPOOL	TCRP までの PIPELINE POOLS のチェーンのアンカー
(6C)	ADDRESS	4	TCTVMDAD	モデル端末エントリーのアドレス
(70)	ADDRESS	4	TCTVMDND	モデル・エントリーの末尾
(74)	ADDRESS	4	TCTVDSPA	ZDSP DSSR plist のアドレス
(78)	ADDRESS	4	TCTVSUT	DFHZNAC の中断トークン
(7C)	ADDRESS	4	TCTVVPLS	保管済み VTAM パラメーター・リスト・アドレス
(80)	ADDRESS	4	TCTV_APPC_BITMAP	APPC セッション BITMAP ポインター
(84)	ADDRESS	4	TCTV_MRO_BITMAP	MRO セッション名 BITMAP
(88)	ADDRESS	4	TCTVADEF	AUTODEF 「拡張」のアドレス
(8C)	HALFWORD	2	TCTVTCNT	ZRAC タスク数
(8E)	HALFWORD	2	TCTVNQCT	TCTI NAMESPACE の ENQ 数
(90)	HALFWORD	2	TCTVNPRC	「プライム状態ではない」RPL の数

一部の ZC レベル 1 トレース形式では、この域 (TCTV\_TRACE から TCTV\_TRACE\_LEN まで) がトレースされます。

表 569. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(92)	CHARACTER	14	TCTV_TRACE	TCT 接頭部トレース域
(92)	BIT(8)	1	*	HPO およびシャットダウン・フラグ
(92)	1... ....		TCTVHPOA	システムでの 80 HPO アクティブ
(92)	.1.. ....		TCTVSLS	40 DFHZSLS 開始
(92)	..1. ....		TCTV_RA_STALL	20 すべての RA スタック
(92)	...1. ...		TCTVSLR	10 進行中のシャットダウン LR CNOS
(92)	.... 1...		TCTVSHM	08 シャットダウン・メッセージの発行
(92)	.... .1..		TCTVSLG	04 SETLOGON 静止の発行
(92)	.... ..1.		TCTVSHU	02 DFHZSHU 制御フラグ
(92)	.... ...1		TCTVNATF	01 このディスパッチを接続しない
(93)	BIT(8)	1	TCTVSDST	シャットダウン・ステージのシャットダウン静止コード。ステージ完了として、あるステージから別のステージに移行します。X'00' シャットダウンなしなど。
(94)	BIT(8)	1	TCTVSCSW	開始と終了の切り替え
(94)	1... ....		TCTVDC	80 TPEND 出口の呼び出し
(94)	.1.. ....		TCTVDO	40 DYNAMIC OPEN の呼び出し
(94)	..1. ....		TCTVVSG	20 VTAM TCTTE の生成
(94)	...1. ...		TCTVOA	10 ACB オープン
(94)	.... 1...		TCTVVFQ	08 VTAM の静止
(94)	.... .1..		TCTVVTHA	04 VTAM ABENDED
(94)	.... ..1.		TCTVVTHQ	02 即時 VTAM 終了
(94)	.... ...1		TCTVVTHO	01 正常 VTAM 終了
TCTVVTQS EQU TCTVVTHO+TCTVVTHQ+TCTVVTHA VTAM 静止。				
(95)	BIT(8)	1	TCTVRESP	SYS + resp レベルで使用されたバイト
(95)	1... ....		TCTVFC	80 FORCECLOSE の要求
(95)	.1.. ....		TCTVAF	40 ACB 終了の失敗
(95)	..1. ....		TCTVCIQ	20 CICS INIT'D ZC CLOSE

表 569. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(95)	...1. ...		TCTVIDSU	10 IDS API のサポート
(95)	.... 1...		TCTVFME	08 FME アウトバウンドの使用
(95)	.... .1..		TCTVRRN	04 RRN アウトバウンドの使用
(95)	.... ..1.		TCTVISC	02 ISC モジュールのロード
(95)	.... ...1		TCTVBFQ	01 非 VTAM 静止
(96)	BIT(8)	1	TCTVSQUE	システム・サービス・キュー制御
(96)	1... ....		TCTVNAC	80 NACP が既にスケジュール済み
(96)	.1.. ....		*	40
(96)	..1. ....		TCTVVAP	20 VTAM 許可パス
(96)	...1. ...		TCTVVRZ	10 ZHPRX からの ZDSP の RPL
(96)	.... 1...		TCTVXNP	08 NACP の新規処理
(96)	.... .1..		TCTVNSU	04 DFHZNAC の中断
(96)	.... ..1.		TCTVNOP	02 OPDLIM NOT REQ.
(96)	.... ...1		*	01
(97)	BIT(8)	1	TCTVAPPL	APPLID の長さ
(98)	CHARACTER	8	TCTVAPPN	VTAM APPLID
接頭部トレース域の TCTV_TRACE_LEN 末尾				
(A0)	ADDRESS	4	TCTVLUN	VTAM LU 名のアドレス
(A4)	ADDRESS	4	TCTVIRCH	最初の IRC TCSE のアドレス
(A4)	ADDRESS	4	TCTV_MRO_HEAD	TCTVIRCH の代替名
(A8)	ADDRESS	4	TCTVSLUT	LDC ルックアップ・テーブルのアドレス
(AC)	CHARACTER	3	TCTVNQTI	TCTI NAMESPACE ロックのある TASKID
(AF)	BIT(8)	1	*	XRF ビット
(AF)	1... ....		TCTVXBC	80 DFHTCBP の完了
(AF)	.1.. ....		TCTVXRT	40 CEMT P SHUT TAKEOVER
(AF)	..1. ....		TCTVXTS	20 端末 sw スキャンの開始
(AF)	...1. ...		*	10

表 569. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(AF)	.... 1...		*	08
(AF)	.... .1..		*	04
(AF)	.... ..1.		*	02
(AF)	.... ...1		*	01
(B0)	HALFWORD	2	TCTVXSBC	STANDBY BOUND セッションの数
(B2)	CHARACTER	2	TCTVCUID	現在/直前の XRF キャッチアップ ID
(B4)	ADDRESS	4	TCTVMGRP	最初のモード・エントリーのアドレス
3270 コマンド定数域				
(B8)	CHARACTER	0	*	位置合わせ
(B8)	BIT(8)	1	TCTV32EA	無保護 '6F' の削除
(B9)	BIT(8)	1	TCTV32RB	バッファの読み取り 'F2'
(BA)	BIT(16)	2	TCTV32PT	印刷 'F1F8'
(BC)	BIT(16)	2	TCTV32P4	印刷モデル 1 'F1D8'
(BE)	HALFWORD	2	TCTVSLCT	LDC ルックアップ数
(C0)	ADDRESS	4	TCTVTRTA	変換テーブルのアドレス
OS コンソール・サポート域				
(C4)	ADDRESS	4	TCTVSECB	システム通信 ECB
(C8)	ADDRESS	4	TCTVCACL	コマンド・スケジューラ通信リスト
(CC)	ADDRESS	4	TCTVWLSE	待機リスト・エントリー
(D0)	ADDRESS	4	TCTVCCE	最初のコンソール制御エレメント
(D4)	ADDRESS	4	TCTVCTCT	最初のコンソール TCTTE
(D8)	ADDRESS	4	TCTVCDME	ダミー ECB
(DC)	ADDRESS	4	TCTVCWA	コンソール作業域
(E0)	CHARACTER	8	TCTVJBNM	CICS システム・ジョブ名
OS コンソール・フラグ				
(E8)	BIT(8)	1	TCTVCONF	コンソール・フラグ・バイト
(E8)	1... ....		*	80
(E8)	.1.. ....		*	40

表 569. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(E8)	..1. ....		TCTV_CCE_TASK	20 ZCNA タスク・ループが必要
(E8)	...1. ...		TCTV_CCE_ATI	10 ZCNA ATI ループが必要
(E8)	.... 1...		TCTVCFQ	08 静止が COMPLETE
(E8)	.... .1..		TCTVCSQ	04 静止が IN PROGRESS
(E8)	.... ..1.		TCTVCNE	02 DFHZCNC が ACTIVE
(E8)	.... ...1		TCTVCAC	01 コンソール異常条件
(E9)	CHARACTER	3	*	予約
END OF COMMON SECTION				
(EC)	FULLWORD	4	TCTVSDXT	TC シャットダウン、しきい 値有効期限時刻
(F0)	ADDRESS	4	TCTVRVRA	'RVCE ANY' RPL プールのア ドレス
(F4)	ADDRESS	4	TCTVLNIB	NIB リストのアドレス (INC IRC)
(F8)	ADDRESS	4	TCTVCNIB	LOGON X の固定 NIB
(FC)	ADDRESS	4	TCTVACBA	VTAM ACB/EXLST のアドレ ス
(100)	ADDRESS	4	TCTVCRPL	LOGON X の CLSDST RPL
(104)	ADDRESS	4	TCTVSLDC	システム・デフォルト LDC テーブル
(108)	ADDRESS	4	TCTVSLSS	SETLOGON START 保管域
(108)	ADDRESS	4	TCTVASRR	ACTIVATE SCAN の保管域
(10C)	ADDRESS	4	TCTVTCTE	TCT の末尾
TCP のチェーン・ポインター				
(110)	CHARACTER	0	*	ダブルワード位置合わせの VTAM アクティブ化プロセ ス・チェーン
(110)	FULLWORD	4	TCTVAA1	最初のエントリー
(114)	FULLWORD	4	TCTVAA2	最後のエントリーの VTAM アクティブ化キューイン グ・チェーン
(118)	FULLWORD	4	TCTVAA3	最初のエントリー
(11C)	FULLWORD	4	TCTVAA4	最後のエントリーの LOGGING/ERROR キュー・ チェーン
(120)	ADDRESS	4	TCTV_LU61_HEAD	LU61 システム・チェーン



表 569. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(124)	ADDRESS	4	TCTV_REMDEL_HEAD	RemDel システム・チェーン
(128)	FULLWORD	4	TCTCATWE	コンソール自動インストール WE
(12C)	FULLWORD	4	TCTZGINE	DFHZGIN RPL ELEMENTS
(130)	FULLWORD	4	TCTVSRQ	NACP ファースト・オン・キューのシステム・エラー・キュー
(134)	FULLWORD	4	TCTVSRQE	NACP ラスト・オン・キューのシステム・エラー・キュー
(138)	FULLWORD	4	TCTVPOAC	アクション・チェーンの直前 TCTTE
(13C)	FULLWORD	4	TCTVRPLA	RPL QUICK-CELL チェーン・アンカーのファースト・オン・フリー・キュー
(140)	UNSIGNED	1	TCTV_ZBLX_ERR_OFFSET	SCIP のエラー・オフセット
(141)	CHARACTER	7	*	予約
VTAM 制御域ポインタ				
(148)	ADDRESS	4	TCTVMNIB	モデル NIBS のアドレス
(14C)	ADDRESS	4	TCTVRPL2	VTAM 3270 の RPL のアドレス
(150)	ADDRESS	4	TCTVRPLS	RESETSR の RPL のアドレス
(154)	ADDRESS	4	TCTVXQOA	XRF TRACKINQ Q'S のアンカー
(158)	HALFWORD	2	TCTVRPLN	RPL の長さ
(15A)	HALFWORD	2	TCTVDOC	Dynamic open count (動的オープン・カウント)
プロセス制御の切り替え				
(15C)	UNSIGNED	1	TCTVSDWT	SIT TCSWAIT からの TC シャットダウン待機
(15D)	BIT(8)	1	*	TC シャットダウン・フラグ・バイト
(15D)	1... ..		TCTVSDUB	SIT TCSACTN からの 80 アクション、オン = UNBIND、オフ = NONE または FORCE
(15D)	.1... ..		TCTVSDTFO	SIT TCSACTN からの 40 アクション、オン = FORCE、オフ = NONE または UNBIND

表 569. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(15D)	..1. ....		TCTVSDTX	20 しきい値の有効期限切れ、オン = TC シャットダウンの終了時刻の有効期限切れ (セッション・ハング)、オフ = TC シャットダウン終了時刻は有効期限が切れていない
(15D)	...1. ...		TCTVSDTD	10 しきい値の無効化、オン = TC シャットダウンしきい値の無効化 (メッセージ非生成)、オフ = TC シャットダウンしきい値の有効化 (メッセージ生成)
(15D)	.... 1...		TCTVSDTD6	08 LU62 および LU61 のしきい値の無効化、オン = TC シャットダウンしきい値の無効化 (メッセージ非生成)、オフ = TC シャットダウンしきい値の有効化 (メッセージ生成)
(15D)	.... .1..		TCTVSDTI	04 しきい値の開始、オン = TS シャットダウンの開始および終了時刻の計算、オフ = TC シャットダウンの非開始、終了時刻なし
(15D)	.... ..1.		TCTVRAPLF	02 オン = RAPOOL FORCE
(15D)	.... ...1		TCTV_RA_2118_ISSUED	01 RA STALL の場合オン
(15E)	HALFWORD	2	TCTVRMAX	'RCVE ANY' 最大サイズ
(160)	HALFWORD	2	TCTVRMIN	'RCVE ANY' 最小サイズ
(162)	CHARACTER	2	TCTVRASW	'RCVE ANY' 統計作業域 PL2
(164)	CHARACTER	2	TCTVRAHC	'RCVE ANY' 最高水準点 PL2
(166)	CHARACTER	2	TCTVOCC	OPNDST/CLSDST 要求制限 PL2
(168)	CHARACTER	4	TCTVRANT	最高水準ヒットの回数 PL4
(16C)	FULLWORD	4	TCTVAPCC	アクション・プロセス・チェーン DOS CCB
(16C)	FULLWORD	4	TCTVAPCE	VTAM アクション・プロセス・チェーン ECB
(170)	CHARACTER	128	TCTVXRPL	RPL 初期化マスク域
VIO トレース				
(1F0)	UNSIGNED	1	TCTVIOBL	最大 L2 VIO bufflst エントリー

表 569. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1F1)	UNSIGNED	1	TCTVIOL1	最大レベル 1 VIO データの長さ
(1F2)	HALFWORD	2	TCTVIOL2	最大レベル 2 VIO データの長さ
始動時に ZSLS の前に ZGRP が実行されないようにするための ECB				
(1F4)	UNSIGNED	4	TCTV_ZSLS_ECB	ZSLS の後に ZGRP を実行
SRB 出口のアドレス				
(1F8)	FULLWORD	4	TCTVZHPR	ZHPRX のロック・フィールド
SRB モード 'RCVE ANY' の数				
(1FC)	CHARACTER	2	TCTVRAVC	現在のアクティブ RA RPL の数
(1FE)	CHARACTER	2	TCTVRAVL	アクティブ SRB モード RA の制限
TCTVRARP は、RPL のチェーンのアンカー・アドレスです。				
(200)	FULLWORD	4	TCTVRARP	ZHPRX の 'RCVE ANY' RPL Q
(204)	FULLWORD	4	TCTVRINC	'RCVE ANY' RPL CDS カウンター
AUTOINSTALL データ				
(208)	FULLWORD	4	TCTVMXWE	並行要求の制限
(20C)	FULLWORD	4	TCTVACWE	現在のアクティブ数
(210)	ADDRESS	4	TCTVANWE	最初の WE ON チェーンのアドレス
(214)	BIT(8)	1	TCTVADFG	フラグ・バイト
(214)	1... ..		TCTVADEN	80 外部 ENA DIS 標識
(214)	.1.. ..		TCTVADIN	40 内部 ENA DIS 標識
(214)	..1. ....		TCTVADDF	20 遅延削除の失敗
(214)	...1. ...		TCTVNONO	10 CLSDST PASS 非通知
(214)	.... 1...		TCTVAIRU	08 TCTTE を再利用可能 (AILDELAY ≠ 0)
(214)	.... .1..		TCTVSLHI	04 SETLOGON HOLD 完了
(214)	.... ..1.		TCTVAITR	02 自動インストールのトレース
(215)	CHARACTER	8	TCTVAXIT	ユーザー・プログラム名

表 569. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(21D)	BIT(8)	1	TCTVAICN	コンソールの自動インストール
(21D)	1... ....		TCTVAICE	80 外部 ENA DIS
(21D)	.1.. ....		TCTVAICA	40 外部 AUTO
(21D)	..1. ....		TCTVAICY	20 外部 YES NO
AUTOINSTALL 統計情報				
(21E)	HALFWORD	2	TCTVADSH	最大値に達した回数
(220)	FULLWORD	4	TCTVADRJ	要求が拒否された回数
(224)	FULLWORD	4	TCTVADLO	削除の回数
(228)	HALFWORD	2	TCTVADAT	要求が試行された合計数
(22A)	HALFWORD	2	TCTVADPK	並行要求数のピーク
(22C)	HALFWORD	2	TCTVADPX	要求数のピークの発生
完全修飾 LU 名				
(22E)	BIT(8)	1	TCTVQLUL	完全修飾 LU 名の長さ
(22F)	CHARACTER	17	TCTVQLUN	完全修飾 LU 名
TCP へのエントリーのための RSA				
(240)	CHARACTER	72	TCTVKRSA	TCP に対するレジスター保管域 KCP
VTAM 出口呼び出しの RSA				
(288)	FULLWORD	4	TCTVEVRA	保管域 VTAM のリターン・アドレス
(28C)	CHARACTER	12	TCTVERSA	VTAM 出口の RSA
(298)	FULLWORD	4	TCTVER14	レジスター 14
(29C)	FULLWORD	4	TCTVER15	レジスター 15
(2A0)	FULLWORD	4	TCTVER0	レジスター 0
(2A4)	FULLWORD	4	TCTVER1	レジスター 1
(2A8)	FULLWORD	4	TCTVER2	レジスター 2
(2AC)	FULLWORD	4	TCTVER3	レジスター 3
(2B0)	FULLWORD	4	TCTVER4	レジスター 4
(2B4)	FULLWORD	4	TCTVER5	レジスター 5
(2B8)	FULLWORD	4	TCTVER6	レジスター 6
(2BC)	FULLWORD	4	TCTVER7	レジスター 7
(2C0)	FULLWORD	4	TCTVER8	レジスター 8

表 569. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2C4)	FULLWORD	4	TCTVER9	レジスター 9
(2C8)	FULLWORD	4	TCTVER10	レジスター 10
(2CC)	FULLWORD	4	TCTVER11	レジスター 11
(2D0)	FULLWORD	4	TCTVER12	レジスター 12
(2D4)	CHARACTER	8	TCTVWK1	SYNAD 出口の RSA
(2DC)	CHARACTER	80	TCTVERS2	
(2DC)	CHARACTER	12	TCTVER2H	SYNAD 出口の RSA
(2E8)	FULLWORD	4	TCTVER2E	レジスター 14
(2EC)	FULLWORD	4	TCTVER2F	レジスター 15
(2F0)	FULLWORD	4	TCTVER20	レジスター 0
(2F4)	FULLWORD	4	TCTVER21	レジスター 1
(2F8)	FULLWORD	4	TCTVER22	レジスター 2
(2FC)	FULLWORD	4	TCTVER23	レジスター 3
(300)	FULLWORD	4	TCTVER24	レジスター 4
(304)	FULLWORD	4	TCTVER25	レジスター 5
(308)	FULLWORD	4	TCTVER26	レジスター 6
(30C)	FULLWORD	4	TCTVER27	レジスター 7
(310)	FULLWORD	4	TCTVER28	レジスター 8
(314)	FULLWORD	4	TCTVER29	レジスター 9
(318)	FULLWORD	4	TCTVER2A	レジスター 10
(31C)	FULLWORD	4	TCTVER2B	レジスター 11
(320)	FULLWORD	4	TCTVER2C	レジスター 12
(324)	CHARACTER	1	TCTVERS2_FLAG	RSA のフラグ・バイト
(324)	1111 111.		*	予約
(324)	.... ...1		TCTVERS2_IN_USE	この RSA は使用中
(325)	CHARACTER	7	*	予約
TCP 呼び出しの RSA スタック				
(32C)	ADDRESS	4	TCTVRSAP	RSA ポインターの初期値
(330)	CHARACTER	0	*	ワード位置合わせ
(330)	HALFWORD	2	TCTVVMOF	アセンブリーの自体のオフセット
(332)	HALFWORD	2	TCTVSUFx	TCT 接尾部
(334)	CHARACTER	4	*	ダブルワード位置合わせ

表 569. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(338)	FULLWORD	4	TCTVRSPC	TCP 呼び出し保管スタックの開始
(338)	FULLWORD	4	TCTVRSBA	RSA スタックの開始アドレス
(338)	FULLWORD	4	TCTVRSID	オプション・スタック・エントリー・トレース ID
(33C)	FULLWORD	4	TCTVRSRG	保管レジスタのスタックの開始
(33C)	FULLWORD	4	TCTVRS14	レジスター 14
(340)	FULLWORD	4	TCTVRS15	レジスター 15
(344)	FULLWORD	4	TCTVRS0	レジスター 0
(348)	FULLWORD	4	TCTVRS1	レジスター 1
(34C)	FULLWORD	4	TCTVRS2	レジスター 2
(350)	FULLWORD	4	TCTVRS3	レジスター 3
(354)	FULLWORD	4	TCTVRS4	レジスター 4
(358)	FULLWORD	4	TCTVRS5	レジスター 5
(35C)	FULLWORD	4	TCTVRS6	レジスター 6
(360)	FULLWORD	4	TCTVRS7	レジスター 7
(364)	FULLWORD	4	TCTVRS8	レジスター 8
(368)	FULLWORD	4	TCTVRS9	レジスター 9
(36C)	FULLWORD	4	TCTVRS10	レジスター 10
(370)	CHARACTER	24	*	RSA の予約スペース
(388)	CHARACTER	0	TCTVRSEA	RSA スタック・エントリーの終了アドレス

1 つの保存域の TCTVRSZ EQU (TCTVRSEA-TCTVRSBA) サイズ = 80

表 570.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(338)	STRUCTURE	822	*	TCP 呼び出しの 4 つの保管域
(338)	CHARACTER	320	*	
TC タスク ECBS				
(478)	ADDRESS	4	TCTVINIT	TC 初期化 TCA アドレス (TCRP によってポスト)
(47C)	ADDRESS	4	TCTVSTAT	

表 570. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(47C)	ADDRESS	4	TCTVCECB	TC 再開完了 ECB
(480)	ADDRESS	4	TCTVOECB	TC ビジネス開始 ECB
(480)	BIT(8)	1	*	ビジネス・ポスト・ビット の TC オープン *
(480)	1... ..		*	
(480)	.1.. ..		TCTVOPST	
(484)	BIT(8)	1	TCTVRSTC	TC 再開の戻りコード
(485)	CHARACTER	1	TCTVSTYP	TC 再開の開始タイプ
(486)	HALFWORD	2	TCTVXREN	現在の XRF 再接続試行回数
(488)	UNSIGNED	1	TCTVSAPL	APPLID の長さ
(489)	CHARACTER	8	TCTVSAPN	VTAM APPLID
(491)	BIT(8)	1	*	80 ローカル・システム・エ ントリー出口
(491)	1... ..		TCTVLSY	
(491)	.1.. ..		TCTVRCC	
(491)	..1. ....		TCTVALT	20 TCRP は代替
(491)	...1. ...		TCTVUALC	10 TCTUA ANY BELOW
(491)	.... 1...		TCTVALTT	08 代替トラッキング
(491)	.... .1..		*	01 CICS キーを示します。
(491)	.... ..1.		*	
(491)	.... ...1		TCTVUAKY	
(492)	HALFWORD	2	TCTVXPLC	処理待ちの S/B ログオン数
(494)	ADDRESS	4	TCTVXPLE	処理待ちの S/B ログオン ECB
XRF 端末クリーンアップ統計				
(498)	HALFWORD	2	TCTVX001	CLEANUP ACTION=NONE
(49A)	HALFWORD	2	TCTVX002	CLEANUP ACTION=CLEAR/SDT
(49C)	HALFWORD	2	TCTVX003	CLEANUP ACTION=UNBIND
(49E)	HALFWORD	2	TCTVX004	予約
(4A0)	CHARACTER	2	TCTVXSLM	スイッチ CMD ページング 制限 (PL2)
(4A2)	CHARACTER	2	*	予約 - 位置合わせ
(4A4)	ADDRESS	4	TCTVXTSE	トラック・ストリーム開始 ECB

表 570. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
ZC ストレージ管理				
(4A8)	ADDRESS	4	TCTVSUBP	SUBPOOL トークンのアド レス
VTAM 出口トレース				
(4AC)	ADDRESS	4	TCTVTRF	NETNAME チェーンのアド レス
(4B0)	ADDRESS	4	TCTVTRV	可変 S/POOL TOKEN ポイ ンター
(4B4)	ADDRESS	4	TCTVTRXA	トレース・エントリー・ビ ルド域ポインター A
(4B8)	ADDRESS	4	TCTVTRXB	トレース・エントリー・ビ ルド域ポインター B
(4BC)	ADDRESS	4	TCTVTRXC	トレース・エントリー・ビ ルド域ポインター C
(4C0)	ADDRESS	4	TCTVTRXD	トレース・エントリー・ビ ルド域ポインター D
(4C4)	ADDRESS	4	TCTVTRXE	トレース・エントリー・ビ ルド域ポインター E *
(4C8)	FULLWORD	4	TCTVTRC	端末出口トレース数
(4CC)	FULLWORD	4	TCTVRLCT	OPNDLIM 数
(4D0)	BIT(8)	1	*	出口トレース・フラグ
(4D0)	1... ....		TCTVTRA	80 - すべての出口のトレ ース
(4D0)	.1.. ....		TCTVTRX	40 - 非端末出口のトレ ース
(4D0)	..1. ....		*	20 - 予約
(4D0)	...1. ....		*	10 - 予約
(4D0)	.... 1...		*	08 - 予約
(4D0)	.... .1..		*	04 - 予約
(4D0)	.... ..1.		*	02 - 予約
(4D0)	.... ...1		*	01 - 予約
(4D1)	CHARACTER	3	*	ワード位置合わせ
延期自動インストール・ログオン・フィールド				
(4D4)	ADDRESS	4	TCTVAPWE	延期自動インストール作業 エレメント・アンカー
(4D8)	FULLWORD	4	TCTVADQC	延期自動インストール作業 の現行数



表 570. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4DC)	FULLWORD	4	TCTVADQT	延期ログオンの合計数
(4E0)	HALFWORD	2	TCTVADQK	同時延期ログオン数のピーク
(4E2)	HALFWORD	2	TCTVADQX	延期ログオン数のピークの発生
スケジュール再開削除フィールド				
(4E4)	UNSIGNED	4	TCTVAECB	スケジュール再開削除 ECB
(4E8)	FULLWORD	4	TCTVASDC	スケジュール再開削除の数
TCRP 前に追加されたサブプールの初期 ZC SUBPOOL TOKEN				
(4EC)	CHARACTER	8	TCTVTOKR	RAIA サブプール・トークン
追加 BITMAP				
(4F4)	CHARACTER	4	*	予約
(4F8)	ADDRESS	4	TCTV_MRO2_BITMAP	2 番目の MRO 名前セット
(4FC)	ADDRESS	4	TCTV_APPC2_BITMAP	2 番目の LU62 名前セット
RPL 完了キュー・アンカー				
(500)	FULLWORD	4	TCTVRPLQ	ZHPRX からの DSP の RPL のキュー
(504)	FULLWORD	4	TCTVRPLC	DSP CDS の RPL のキューのカウンター
持続セッション・フィールド				
(508)	BIT(8)	1	TCTVPRB1	持続セッション使用のフラグ
(508)	1... ..		TCTV_PRSS_AVAILABLE	持続セッションのために使用できる VTAM サポート
(508)	.1.. ....		TCTV_PRSS_SUBSET	VTAM 3.4.0 は使用中
(508)	..1. ....		TCTV_PRSS_PRED_ TAKEOVER	略奪的なテークオーバー
(508)	...1. ...		TCTV_PRSS_PRED_VICTIM	現在のテークオーバー被害者
(508)	.... 1...		TCTV_PRSS_VTAM_ABEND	VTAM 異常終了の発生
(508)	.... .1..		TCTV_PSTYPE_OFF	PSTYPE=NOPS の指定
(508)	.... ..1.		TCTV_PSTYPE_MNPS	PSTYPE=MNPS = オン、 PSTYPE=SNPS = オフ
(509)	UNSIGNED	1	TCTVPRB2	持続セッション・フラグのバイト 2

表 570. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(509)	1... ....		TCTV_ZGRP_FAILED	障害の SII1 通知 SIJ1
(509)	.1.. ....		TCTV_RA_DONE	RA 開始の完了
(50A)	UNSIGNED	1	TCTVPRB3	持続セッション・フラグの バイト 3
(50B)	UNSIGNED	1	TCTVPRB4	持続セッション・フラグの バイト 4
持続セッション関連フィールド				
(50C)	FULLWORD	4	TCTV_PRSS_CHUNK	持続セッションの NIBLIST サイズ
(510)	FULLWORD	4	TCTV_PRSS_INQUIRE_ THRESHOLD	CO TCB の NIB
(514)	FULLWORD	4	TCTV_PRSS_UNBIND_ THRESHOLD	NIBS FOR ZGUB CO
(518)	BIT(64)	8	TCTV_ZCNIBLST_TOKEN	サブプール・トークン - 持 続セッション
(520)	FULLWORD	4	TCTV_ZGRP_FIN_ECB	ZGRP の終了
(524)	FULLWORD	4	TCTV_PSDI	PSDI 値 (秒)
(528)	ADDRESS	4	TCTV_PRSS_RPL_POOL_ PTR	持続セッションの RPL プー ル
(52C)	ADDRESS	4	TCTV_PRSS_UNBIND_ RPLS_PTR	上内の RPL プール
(530)	ADDRESS	4	TCTV_FIRST_NIBLIST_ PTR	チェーン内の最初の NIBLIST
(534)	ADDRESS	4	TCTV_PRSS_LNKTABLE_ PTR	持続セッションの LINK テ ーブル
持続セッションの統計フィールド				
(538)	FULLWORD	4	TCTV_PRSS_NIB_COUNT	持続セッションの NIB 数
(53C)	FULLWORD	4	TCTV_PRSS_INQUIRE_ COUNT	持続セッションの発行済み INQUIRE 数
(540)	FULLWORD	4	TCTV_PRSS_OPNDST_ COUNT	OPNDST された持続セッシ ョン数
(544)	FULLWORD	4	TCTV_PRSS_UNBIND_ COUNT	アンバインドされた持続セ ッション数
(548)	FULLWORD	4	TCTV_PRSS_ERROR_COUNT	閉じている持続セッション 数
(54C)	ADDRESS	4	TCTV_NIB_EXLST_PTR	TCTV3600 ポインター
RA 停止ディスパッチャーの数				
(550)	FULLWORD	4	TCTV_RA_STALL_COUNT	停止状態の TCP ディスパッ チャー

表 570. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
エントリー・ポイント・アドレス				
(554)	ADDRESS	4	TCTV_ZGTI	DFHZGTI エントリー・ポイント
(558)	ADDRESS	4	TCTV_ZGTA	DFHZGTA エントリー・ポイント
(55C)	ADDRESS	4	TCTV_ZGCH	DFHZGCH エントリー・ポイント
(560)	ADDRESS	4	TCTV_ZGIN	DFHZGIN エントリー・ポイント
(564)	ADDRESS	4	TCTV_ZCN2	DFHZCN2 エントリー・ポイント
(568)	ADDRESS	4	*	DFHZGxx エントリー・ポイント
追加のセッション名ビットマップ・アドレス				
(56C)	ADDRESS	4	TCTV_IS_BITMAP1	IS セッション・ビットマップ 1
(570)	ADDRESS	4	TCTV_IS_BITMAP2	IS セッション・ビットマップ 2
ZLGX 作業域				
(574)	CHARACTER	8	TCTV_ZLGX_SLUNAME	SLU/メンバー名
(57C)	ADDRESS	4	TCTV_ZLGX_TOKEN	Nibsrch トークン
ZLGX/ZSCX の保管済み UDSS03				
(580)	CHARACTER	8	TCTV_SAVE_GRNAME	保管済み GR 名
追加のセッション名ビットマップ・アドレス				
(588)	ADDRESS	4	TCTV_RT_BITMAP	リモート端末名
(58C)	ADDRESS	4	TCTV_VIRTTERM_BITMAP	CICS クライアント端末名
(590)	ADDRESS	4	TCTV_BRIDGE_BITMAP	ローカル BR 機能
(594)	ADDRESS	4	TCTV_CONS_BITMAP	コンソール名
(598)	ADDRESS	4	TCTV_ZC_ENQ_POOL_TOKEN	ZC ENQ プール・トークン
(59C)	ADDRESS	4	TCTV_BRIDGE2_BITMAP	共用 BR 機能
(5A0)	BIT(8)	1	TCTV_GRQL	完全修飾 GR 名の長さ
(5A1)	CHARACTER	17	TCTV_GRQN	完全修飾 GR 名
(5B2)	CHARACTER	8	TCTV_GENRNAME	汎用リソース名
(5BA)	BIT(8)	1	TCTV_GRSTATUS	汎用リソース状況

表 570. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5BB)	CHARACTER	1	*	予約
(5BC)	ADDRESS	4	TCTV_ZGXA	DFHZGXA エントリー・ポイント
(5C0)	ADDRESS	4	TCTV_ZGPR	DFHZGPR エントリー・ポイント
端末タイムアウト (CESC) 統計ストレージ域				
(5C4)	CHARACTER	8	TCTV_CESC_TIME	CESC 実行の時刻
(5CC)	UNSIGNED	1	TCTV_CESC_FUNCTION	CESC に渡された機能コード
(5CD)	BIT(8)	1	TCTV_CESC_FLAGS	CESC フラグ
(5CD)	1... ..		TCTV_CESC_SCHEDULED	CESC はスケジュール済み
(5CD)	.111 1111		*	予約
(5CE)	UNSIGNED	2	*	予約
ZC ドメイン・サブルーチンのエントリー・ポイント・アドレス				
(5D0)	ADDRESS	4	*	DFHZGxx エントリー・ポイント
(5D4)	ADDRESS	4	TCTV_ZGRP	DFHZGRP エントリー・ポイント
(5D8)	ADDRESS	4	TCTV_ZGSL	DFHZGSL エントリー・ポイント
(5DC)	ADDRESS	4	TCTV_ZGUB	DFHZGUB エントリー・ポイント
(5E0)	ADDRESS	4	TCTV_ZGCC	DFHZGCC エントリー・ポイント
(5E4)	ADDRESS	4	TCTV_ZGPC	DFHZGPC エントリー・ポイント
(5E8)	ADDRESS	4	TCTV_ZGDA	DFHZGDA エントリー・ポイント
(5EC)	ADDRESS	4	TCTV_ZGCN	DFHZGCN エントリー・ポイント
(5F0)	ADDRESS	4	TCTV_ZGCA	DFHZGCA エントリー・ポイント
(5F4)	ADDRESS	4	TCTV_ZGAI	DFHZGAI エントリー・ポイント
VTAM 統計				
(5F8)	FULLWORD	4	TCTLUNUM	LU の現行数
(5FC)	FULLWORD	4	TCTLUHWM	LU の HWM 数

表 570. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
リモート削除タイムアウト・メカニズムの接頭部フィールド				
(600)	FULLWORD	4	TCTV_IDLE_COUNT	合計再利用数
(604)	CHARACTER	8	TCTV_MAXIMUM_IDLETIME	最大スケルトン・アイドル時間
(60C)	CHARACTER	8	TCTV_TOTAL_IDLETIME	最大合計アイドル時間
(614)	FULLWORD	4	TCTV_REMDINT	シップされた削除インターバル
(618)	FULLWORD	4	TCTV_REMDIDLE	シップされた削除アイドル時間
(61C)	FULLWORD	4	TCTV_SKELETONS_BUILT	ビルドされたスケルトンの数
(620)	FULLWORD	4	TCTV_SKELETONS_CURRENT	インストールされたスケルトンの数
(624)	FULLWORD	4	TCTV_SKELETONS_DELETED	削除数
(628)	FULLWORD	4	TCTV_FLAG_DELETES	CRMF が呼び出された回数
(62C)	FULLWORD	4	TCTV_REMDELS_IN	リモート削除イン
(630)	FULLWORD	4	TCTV_REMDELS_OUT	リモート削除アウト
(634)	FULLWORD	4	TCTV_REMDEL_DELETES	リモート削除アウト
PS サインオン保存ストレージ				
(638)	CHARACTER	8	TCTV_PSTIM	システム 障害の時間
(640)	CHARACTER	8	TCTV_PSTTOKEN	保管済みタイマー・トークン
(648)	BIT(8)	1	TCTV_PSSIGN_FLGS	PS サインオン保存フラグ
(648)	1... ..		TCTV_CATLG_ON_SHUTDOWN	PSDI = 0 の場合、シャットダウンでカタログする
(648)	.1.. ..		TCTV_CATLG_NOT_NEEDED	PSDI > 0 の場合、シャットダウンでカタログしない
(649)	CHARACTER	3	*	予約
追加の DFHZLGX 作業域				
(64C)	FULLWORD	4	TCTV_ZLGX_TNADDR_LENGTH	自動インストール時に使用される
(650)	ADDRESS	4	TCTV_ZLGX_CV64_PTR	自動インストール時に使用される
(654)	CHARACTER	8	TCTV_ZLGX_WORK1	TNADDR の CVD 用
(65C)	CHARACTER	8	TCTV_ZLGX_WORK2	TNADDR の EDMK 用
(664)	CHARACTER	9	TCTVST81	ISTVACBV ベクトル域

表 570. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(66D)	BIT(8)	1	TCTVVTFL	VTAM のフラグ・バイト
(66D)	1... ....		TCTVIDS	IDS サポート使用可能
(66D)	.111 1111		*	予約
(66E)	CHARACTER	0	TCTPFXLN	TCT PREFIX の長さ

## 定数

表 571.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	70	TCTVLMPE	LMPEO + BUFLST + USERRH フラグ
1	HEX	00	TCTVSDNO	進行中のシャットダウンなし
1	HEX	01	TCTVSDOP	オペレーター端末の静止
1	HEX	02	TCTVSDAI	ATI オペレーター端末の静止
1	HEX	03	TCTVSDIS	システム間静止
1	HEX	04	TCTVSDMT	マスター端末の静止
1	HEX	05	TCTVSDFN	最終静止の全端末
1	HEX	40	TCTVECBC	ECB ポストの完了
1	HEX	80	TCTVCCBC	CCB ポストの完了
1	DECIMAL	4	TCTVRSAN	保管域スタックの数
1	HEX	40	TCTVCPST	TC 再始動完了の post ビット
1	DECIMAL	11	TCTV_RPL_NUMBER	持続セッション・プール CESC 機能コードの RPL の数
1	DECIMAL	1	TCTV_CESC_TERM_TIMEOUT	端末
1	DECIMAL	2	TCTV_CESC_XRF_TIMEOUT	XRF
1	DECIMAL	3	TCTV_CESC_ENABLE_TIMEOUT	使用可能
汎用リソース状況コード				
1	HEX	80	TCTV_GR_REGD	
VTAM 汎用リソースとして登録されています。				

表 571. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	40	TCTV_GR_REGERR	
登録試行が失敗しました。				
1	HEX	20	TCTV_GR_NOTAVAIL	
機能はサポートされていません。				
1	HEX	08	TCTV_GR_DEREGD	
VTAM から正常に登録解除されました。				
1	HEX	04	TCTV_GR_DEREGERR	
登録解除の試行が失敗しました。				
1	HEX	02	TCTV_GR_NOTAPPL	
機能は必要ありません。				
1	HEX	00	TCTV_GR_NOTREG	

## TCTLE - 端末管理テーブル行エントリー

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHTCTLS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Terminal Control Table Line Entry.
  Licensed Materials - Property of IBM
  Restricted Materials of IBM
  5655-Y04
  (C) Copyright IBM Corp. 1987, 2015
FUNCTION = DFHTCTLE の代わりに、マスター端末モジュール DFHEIQMT で使用される
           場合があります。
LIFETIME =
STORAGE CLASS =
LOCATION =
INNER CONTROL BLOCKS =
NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS = None
  MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
  DATA AREAS =
  CONTROL BLOCKS =
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
-----

```

表 572.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	112	DFHTCTLE	イベント制御ブロック (event control block)
(0)	CHARACTER	4	TCTLEECB	
(4)	CHARACTER	2	TCTLETOP	操作のタイプ
(6)	UNSIGNED	2	TCTLEIOL	入力/出力データの長さ

表 572. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	ADDRESS	4	TCTLEDCB	データ制御ブロックのアドレス
(8)	ADDRESS	4	TCTLEDTF	D T F アドレス
(C)	ADDRESS	4	TCTLEIOA	入力/出力域のアドレス
(10)	CHARACTER	96	*	
(10)	CHARACTER	12	*	BSAM OVERLAY
(10)	ADDRESS	4	TCTLEIOB	入出力ブロックのアドレス
(14)	ADDRESS	4	TCTLESID	BSAM 入力 DCB のアドレス
(18)	ADDRESS	4	TCTLESOD	BSAM 出力 DCB のアドレス
(10)	CHARACTER	12	*	TCAM OVERLAY
(10)	CHARACTER	4	*	
(14)	ADDRESS	4	TCTLEOQ	出力 TCTLE のアドレス
(18)	CHARACTER	1	TCTLEFL	TCAM フラグ
(18)	1... ....		TCTLEFL1	POOL=YES が指定済み
(18)	.1.. ....		TCTLESNA	TCAM SNA
(18)	..1. ....		TCTLEFL3	予約済み
(18)	...1. ...		TCTLEFL4	予約済み
(18)	.... 1...		TCTLEFL5	deact キュー
(19)	CHARACTER	3	*	
(10)	CHARACTER	96	*	BTAM OVERLAY
(10)	CHARACTER	1	TCTLESM1	リモート状況メッセージ・バイト 1
(11)	CHARACTER	1	TCTLESM2	リモート状況メッセージ・バイト 2
(12)	UNSIGNED	2	TCTLETRC	残余数
(14)	CHARACTER	1	TCTLECC	コマンド・コード
(15)	CHARACTER	3	TCTLETLA	端末リスト・アドレス
(18)	CHARACTER	1	TCTLESF	状況フラグ
(19)	CHARACTER	1	TCTLERLN	相対回線番号
(1A)	CHARACTER	1	TCTLERSP	アドレッシングへの応答
(1B)	CHARACTER	1	TCTLELRC	VRC/LRC への応答
(1C)	CHARACTER	1	TCTLETPO	TP - OP コード
(1D)	CHARACTER	1	TCTLEES	エラー状況
(1E)	CHARACTER	2	TCTLECSW	CSW 状況



表 572. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	ADDRESS	4	TCTLEALP	現在のアドレッシング・リスト・ポインター
(24)	CHARACTER	3	*	予約済み
(27)	CHARACTER	1	TCTLELRL	ローカル端末索引
(28)	CHARACTER	2	*	予約済み
(2A)	UNSIGNED	2	TCTLEOL	出力の長さ
(2C)	CHARACTER	4	TCTLEOA	出力域
(30)	BIT(8)	1	TCTLESI	回線状況標識
(30)	1... ..		TCTLESEP	エラー保留標識
(30)	.1.. ..		TCTLESAK	ダイヤル回線の確認応答
(30)	..1. ....		TCTLESPO	回線の永続的なサービス休止
(30)	...1. ...		TCTLESIR	中断可能な読み取りの開始
(30)	.... 1...		TCTLESLC	交換回線の接続
(30)	.... .1..		TCTLESTR	端末読み取りの開始
(30)	.... ..1.		TCTLESLI	回線の開始
(30)	.... ...1		TCTLESOS	回線サービス休止
(31)	BIT(8)	1	TCTLEMI	複数の標識バイト
(31)	1... ..		TCTLELPI	プール標識の最後の行
(31)	.1.. ....		TCTLEMWL	ラップ・リスト標識
(31)	..1. ....		TCTLETCM	アクセス方式が TCAM
(31)	...1. ...		TCTLEMFP	最初のプール回線の標識
(31)	.... 1...		TCTLEMET	エラー・タスク開始の標識
(31)	.... .1..		TCTLEATA	通信アクセス方式
(31)	.... ..1.		TCTLEAGA	ローカル回線
(31)	.... ...1		TCTLEASA	順次アクセス方式
(32)	UNSIGNED	2	TCTLEAL	入力データ域の長さ
(34)	ADDRESS	4	TCTLERA	入力域アドレスの保存
(38)	CHARACTER	4	TCTLENP	発行されたポーリングの数
(3C)	UNSIGNED	4	TCTLEBC	バイパス制御カウンター
(40)	ADDRESS	4	TCTLEPLA	ポーリング・リスト・アドレス
(40)	BIT(8)	1	TCTLELF	回線機能
(40)	1... ..		TCTLEFLO	読み取りロック
(40)	.1.. ....		TCTLEFWL	ラップ・リスト機能

表 572. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(40)	..1. ....		TCTLEFSC	端末局制御機能
(40)	...1. ...		TCTLEFCK	チェック機能
(40)	.... 1...		TCTLEFBR	バッファ受信機能
(40)	.... .1..		TCTLEFAP	自動ポーリング機能
(40)	.... ..1.		TCTLEFAC	自動呼び出し機能
(40)	.... ...1		TCTLEFAA	自動応答機能
(44)	ADDRESS	4	TCTLETEA	アクティブ期間テーブル・エントリー・アドレス
(48)	BIT(8)	1	*	ページ・データ要求標識
(48)	1... ....		*	
(48)	.1.. ....		TCTLEPUI	
(48)	..1. ....		TCTLEDP2	既存接続ページの期間
(48)	...1. ...		TCTLEDP1	サービス休止ページの期間
TCTLEDP1+TCTLEDP2 = TCTLEDP3 ... 非ポーリング状況ページの期間				
(48)	.... 1111		*	回線クラス
(49)	BIT(8)	1	TCTLECL	
(49)	1... ....		TCTLELS	回線スキャン標識
(49)	.11. ....		*	2 進同期
(49)	...1. ...		TCTLECBS	
(49)	.... 1111		*	送信エラーの数
(4A)	CHARACTER	2	TCTLELE	
(4C)	ADDRESS	4	TCTLEECA	回線エラー・チェーン・アドレス
(50)	UNSIGNED	1	TCTLELEC	回線エラー件数
(51)	CHARACTER	3	TCTLEPP	前のポーリング・リスト・ポインター
(54)	ADDRESS	4	TCTLEPA	端末プール・アドレス
(54)	ADDRESS	4	TCTLEEA	回線項目終了アドレス
(58)	ADDRESS	4	TCTLEETE	エラー端末入力ポインター
(5C)	CHARACTER	8	TCTLEBAA	2 進同期補助域
(64)	CHARACTER	2	TCTLEBRA	2 進同期応答入出力域
(66)	CHARACTER	1	TCTLEBTO	操作の最終 2 進同期タイプ
(67)	BIT(8)	1	TCTLEBEI	2 進同期イベント標識
(68)	BIT(8)	1	TCTLESBI	BSC 回線状況

表 572. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(69)	BIT(8)	1	TCTLEIBS	索引バイト保管域
(6A)	BIT(8)	1	TCTLERPS	循環ポーリング保管域
(6B)	BIT(8)	1	*	標識バイト
(6B)	11.. ....		*	回線使用中マスク
(6B)	..1. ....		TCTLEMLU	
(6B)	...1 1111		*	予約済み
(6C)	UNSIGNED	2	TCTLESWL	3270 セグメント・サイズ
(6E)	CHARACTER	2	*	予約済み

## TCTTE - TCT 端末入力

表 573.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	313	DFHTCTTE	ダミー・セクション
TERMINAL DATA CONTROL INFORMATION この域 (TCTE_TRACE_1 から TCTE_TRACE_1_LEN まで) がトレースされます。				
(0)	CHARACTER	24	TCTE_TRACE_1	TCTTE トレース域 1
(0)	CHARACTER	4	TCTTETI	端末名 (Terminal name)
TERMINAL TYPE CODES				
(4)	CHARACTER	1	TCTTETT	端末タイプ - 定数を参照
(5)	CHARACTER	1	TCTTETM	端末形式番号
(6)	BIT(8)	1	*	予約
TERMINAL STATUS CODES				
(7)	CHARACTER	1	TCTTETS	端末状況
(7)	1... ....		TCTTEATP	APT のダミー TCTTE
(7)	.1.. ....		TCTTESRO	READ 専用
(7)	..1. ....		TCTTESPO	永続的 OUT OF SERVICE
(7)	...1. ...		TCTTESQC	端末の QUIESCING
(7)	.... 1...		TCTTESNP	RECEIVE 専用
(7)	.... .1..		TCTTESAT	AUTO TRANSACTION 開始
(7)	.... ..1.		TCTTESTA	端末の ATTENDED
(7)	.... ...1		TCTTESOS	OUT OF SERVICE
OPERATION DATA				

表 573. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	ADDRESS	4	TCTTESC	1 つのタスクの最初の TIOA のアドレス
(C)	ADDRESS	4	TCTTEDA	TIOA のアドレス
(10)	ADDRESS	4	TCTTECA	この端末を使用する TCA のアドレス。TCA が現在使用不可の場合は 0。
(14)	CHARACTER	4	TCTE_TRANNUM	この端末機能で実行されるトランザクションのトランザクション番号
TCTTE トレース域 1 の TCTE_TRACE_1_LEN 末尾				
(18)	ADDRESS	4	TCTTECIA	USER AREA のアドレス
(1C)	BIT(8)	1	TCTTECIL	USER AREA の長さ
(1D)	BIT(8)	1	*	ストレージ割り振り
(1D)	1... ..		TCTTEPCR	PASSBOOK が読み取りに存在
(1D)	1... ..		TCTTERMC	WRITE 再送メッセージ
(1D)	.1.. ..		TCTTEPCW	PASSBOOK が WRITE に存在
(1D)	.1.. ..		TCTTERMS	スケジュールされた再送メッセージ
(1D)	..1. ....		TCTTERMI	再送メッセージ制御
(1D)	..1. ....		TCTTERMT	透過的な再送メッセージ
(1D)	...1. ...		TCTTERMQ	キューに入れられた再送メッセージ
(1D)	...1. ...		TCTTEEOD	DATASET の末尾
(1D)	.... 1..		TCTEMOPU	不在モード
(1D)	.... .1..		TCTTEOFC	ファイルの終わり
(1D)	.... ..1.		TCTRO2	WRITE の中断が発生
(1D)	.... ...1		TCTRO1	READ アテンションが発生
(1E)	CHARACTER	1	*	予約
(1F)	BIT(8)	1	*	予約
(20)	ADDRESS	4	TCTTERVT	Address (アドレス)
(20)	FULLWORD	4	TCTTEDES	TCAM 宛先名
(24)	CHARACTER	1	TCTTERC	(パック 10 進数)
(24)	CHARACTER	1	TCTTETCM	TCAM OPTCD フラグ

表 573. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
OPERATOR DATA CONTROL INFORMATION				
(25)	CHARACTER	3	TCTTEOI	オペレーター ID
(28)	CHARACTER	3	TCTTENLI	使用中の各国語
(2B)	UNSIGNED	1	TCTTEOP	オペレーター優先順位
VTAM FMH BUILD AREA				
(2C)	CHARACTER	2	TCTEFMH1	3600 DEVICES の FMH 域
(2C)	BIT(8)	1	TCTEVTC	タイプ・コード名の定義
(2C)	1111 ....		TCTEVTCT	論理装置コード
(2C)	.... 1...		*	OUTPUT 形式の PARM が存在
(2C)	.... .1..		TCTEOFP	
(2C)	.... ..1.		TCTEIFP	
(2C)	.... ...1		TCTEFPP	FORMS パラメーターが存在する場合のタイプ・コード STRG ALLOC
(2D)	BIT(8)	1	*	論理装置コード
(2D)	BIT(8)	1	TCTEVLDC	
DATA STREAM TYPE				
(2E)	BIT(8)	1	TCTETDST	DATA STREAM タイプ・バイト
(2E)	1... ....		TCTESCSB	SCS 基本 DATASTREAM 標識 (GRAPHICS + NL)
(2E)	.1.. ....		*	AID が TCTTE に存在
(2E)	..1. ....		*	
(2E)	...1. ...		*	
(2E)	.... 1...		TCTEAIDP	
(2E)	.... .1..		TCTEASC7	ASCII-7 標識
(2E)	.... ..1.		TCTEASC8	ASCII-8 標識
(2E)	.... ...1		TCTETTSI	3270 DATA STREAM 標識
SESSION CHARACTERISTICS CONTINUED				
(2F)	CHARACTER	1	TCTEILUC	LUC SESSION 標識
(2F)	BIT(8)	1	TCTESEST	TCTTE SESSION 状況

表 573. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2F)	1... ..		TCTESLGI	1=CICS SIMLOGON OK (INTLOG) 0=CICS SIMLOG 不許可 (NO INTLOG)
(2F)	.1.. ..		TCTESLGT	INTLOG 値を記憶
(2F)	..1. ....		TCTEACT	これは APPC 端末です。
(2F)	...1. ....		TCTESOPR	作動可能
(2F)	.... 1...		TCTELUC	これは LUC 式です。
(2F)	.... .1..		TCTEFPX	使用中の FAST PATH XFORMER
(2F)	.... ..1.		TCTEFCTK	FC トークンを許可
(2F)	.... ...1		TCTE_CLONE	APPC クローン
TERMINAL DEPENDENT OVERLAY AREA 次のフィールドは、以下によってオーバーレイされます。 TCTE3270 : 3270 定義 TCTE2980 : 2980 定義 TCTE3600 : 3600 2 進データ同期定義 TCTE05 : 05 コンソール・サポート				
(30)	CHARACTER	12	TCTTETDO	
3270 DEFINITIONS 端末依存オーバーレイ				
(30)	CHARACTER	12	TCTE3270	3270 定義
(30)	HALFWORD	2	TCTTECAD	BINARY の CURSOR アドレス
(32)	BIT(8)	1	TCTTEAID	ATTENTION ID
(33)	BIT(8)	1	TCTTEFIB	端末機能フラグ・バイト
(33)	1... ..		TCTTEFSP	SELECTOR PEN
(33)	.1.. ..		TCTTELPR	LOCAL PRINT 機能
(33)	..1. ....		TCTTEFDK	上下両段キーボード
(33)	...1. ....		TCTTEFTU	大文字変換
(33)	.... 1...		TCTTEFCV	COPY 有効
(33)	.... .1..		TCTTEFAA	AUDIBLE ALARM
(33)	.... ..1.		TCTTEFP7	印刷適格プリンター
(33)	.... ...1		TCTTEFPA	モデル 3 プリンター・アダプター
(34)	CHARACTER	8	TCTTELUN	CLSDST PASS の LUNAME
(34)	UNSIGNED	1	TCTEDMYE	ダミー・オーバーレイ - エラー・コード

表 573. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(35)	CHARACTER	5	TCTEDMMN	ダミー・オーバーレイ - mod 名
(3A)	UNSIGNED	1	TCTEDMGC	ダミー・オーバーレイ - getmn rc
(3B)	CHARACTER	1	*	ダミー・オーバーレイ - 予約
2980 DEFINITIONS 端末依存オーバーレイ				
(30)	CHARACTER	5	TCTE2980	2980 定義
(30)	BIT(8)	1	*	予約
(31)	BIT(8)	1	*	予約
(32)	BIT(8)	1	TCTTESID	2980 ステーション ID
(33)	BIT(8)	1	TCTTETAB	2980 TAB ファクター
(34)	BIT(8)	1	TCTTETID	2980 モデル 4 TELLER ID
3600 BINARY SYNCHRONOUS DEFINITIONS 端末依存オーバーレイ				
(30)	CHARACTER	12	TCTE3600	3600 定義
(30)	CHARACTER	8	*	予約
(38)	BIT(8)	1	TCTTEDLM	入力区切り文字の末尾
(39)	CHARACTER	3	*	
OS CONSOLE SUPPORT 端末依存オーバーレイ				
(30)	CHARACTER	12	TCTEOS	OS 定義
(30)	ADDRESS	4	TCTTECCE	コンソール制御エレメント
(30)	1... ....		TCTTEPL	エラー・コンソール
(30)	BIT(31) POS(2)	4	*	予約
(34)	FULLWORD	4	TCTTEMID	メッセージの識別
(38)	FULLWORD	4	TCTTECNI	コンソール ID
VTAM DEFINITIONS				
(3C)	CHARACTER	0	TCTTEVDA	域
(3C)	CHARACTER	4	TCTESIDI	データ
(40)	CHARACTER	4	TCTESIDO	データ
(44)	CHARACTER	3	TCTTECRE	拡張

表 573. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
注: X'80' は、COBOL での算術計算操作のために制限されます。				
(44)	BIT(8)	1	TCTEUSE1	バイト・ストレージ割り振り
(44)	1... ..		*	COBOL 算術計算により制限
(44)	.1.. ..		TCTEFMH	FMH 受信テスト・マスク
(44)	..1. ....		TCTEEOC	EOC、OC 受信テスト・マスク
(44)	...1. ...		TCTEASE	SESSION エラーの通知
(44)	.... 1...		TCTESIG	SIGNAL 受信テスト・マスク
(44)	.... .1..		TCTEUFRT	TCTTE を解放 (EB 受信)
(44)	.... ..1.		TCTEUCOM	ユーザーがただちに SYNC POINT を行う必要あり
(44)	.... ...1		TCTERCDI	REQCD 条件
(45)	BIT(8)	1	*	3270 TEXT 機能フラグ・バイト
(46)	BIT(8)	1	TCTETXTF	
(46)	1... ..		TCTE327E	3270 拡張範囲
(46)	.1.. ..		TCTEAPTX	APL TEXT 機能
(46)	..1. ....		TCTETXKB	TEXT キーボード
(46)	...1. ...		TCTEAPKB	APL キーボード
(46)	.... 1...		TCTETXPR	3288 TEXTPRINT
(46)	.... .1..		TCTETXT6	KATAKANA
(46)	.... ..1.		TCTETXT7	予約
(46)	.... ...1		TCTETXT8	予約
3270 SIZE DEFINITIONS				
(47)	BIT(8)	1	TCTE32SF	3270 サイズ・フラグ
(47)	1... ..		TCTEWA	代替サイズを使用可能
(47)	.1.. ..		TCTEALW	代替サイズを使用中
(47)	..1. ....		TCTELEWA	代替サイズを最後に使用
(47)	...1. ...		TCTEEWN	EW/EWA が次に必要
(47)	.... 1...		*	3270 - 予約
(47)	.... .1..		TCTTE_ROUTABLE_START	ルーティング可能な START
次の 2 ビット定義は TRANSACTION ROUTING 用です。				



表 573. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(47)	....1.		TCTECRTF	呼び出し元が ROUTING SESSION の最初のトランザクションを実行中
(47)	....1		TCTECERT	呼び出し元が EXPLICIT ROUTING SESSION を実行中
(48)	HALFWORD	2	TCTEDSCZ	3270 デフォルト画面サイズ
(4A)	UNSIGNED	1	TCTEDSCL	3270 デフォルト・サイズの行
(4B)	UNSIGNED	1	TCTEDSCC	3270 デフォルト・サイズの列
(4C)	HALFWORD	2	TCTEASCZ	3270 代替画面サイズ
(4E)	UNSIGNED	1	TCTEASCL	3270 代替サイズ of 行
(4F)	UNSIGNED	1	TCTEASCC	3270 代替サイズの列
3270 EXTENDED FEATURES				
(50)	BIT(8)	1	TCTE32EF	3270 拡張機能
(50)	1... ..		TCTTEEDS	EXT DATA STREAM がサポート対象
(50)	.1.. ..		TCTTECOL	COLOUR がサポート対象
(50)	..1. ....		TCTTEPSS	PSS がサポート対象
(50)	...1. ...		TCTTEHIL	HIGHLIGHT がサポート対象
(50)	.... 1...		TCTTEVAL	VALIDATION がサポート対象
(50)	.... .1..		TCTTEPRN	PARTITIONS がサポート対象
(50)	.... ..1.		TCTTEMSR	MSR CONTROL がサポート対象
(51)	BIT(8)	1	TCTE32E2	3270 拡張機能 #2
(51)	1... ..		TCTTEFRL	フィールド OUTLINING がサポート対象
(51)	.1.. ....		TCTTEMIX	MIXED フィールドがサポート対象
(51)	..1. ....		TCTTEBTR	背景透明
(51)	...1 11..		*	予約
(51)	.... ..1.		TCTTERMP	照会応答の応答モード構造化フィールド
(51)	.... ..1		TCTTESA	属性設定がサポート対象

表 573. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(52)	BIT(8)	1	TCTE32E3	3270 拡張機能
(52)	1... ....		TCTTEQYA	QUERY 常時
(52)	.1.. ....		TCTTEQYC	QUERY COLD-STARTS のみ
(52)	..1. ....		TCTTEQYN	LOGON の次の QUERY
(52)	...1. ...		TCTTEQYP	QUERY 保留
(52)	.... 1111		*	
拡張ユーザー INFORMATION フィールド				
(53)	BIT(8)	1	TCTEUSE2	バイト・ストレージ割り振り
(53)	1... ....		TCTEABP	ABEND が保留中
(53)	.1.. ....		TCTEUERR	0889 SENSE REC'D マスク
(53)	..1. ....		TCTEUCFM	ユーザーがただちに CONFIRM する必要あり
(53)	...1. ...		TCTEUSRB	ユーザーがただちに ROLL BACK する必要あり
(53)	.... 1...		TCTESRBR	他の側から ROLLBACK を 受信
(53)	.... .1..		TCTEUNUL	ユーザー・データ ID を未受 信
(53)	.... ..1.		TCTEUSMD	SEND モードのユーザー・フ ラグ
(53)	.... ....1		TCTEURCV	RECEIVE モードのユーザ ー・フラグで RECEIVE の発 行が必要
(54)	CHARACTER	4	TCTTEUSE	ユーザー域の末尾
SYSTEM AREA STARTS HERE GENERAL INFORMATION				
(54)	HALFWORD	2	TCTTETEL	テーブル・エントリーの長 さ
(56)	HALFWORD	2	TCTTETEN	端末エントリー番号
(58)	ADDRESS	4	TCTEDIBA	データ交換ブロックのアド レス
(5C)	ADDRESS	4	TCTESNEX	サインオン拡張のアドレス
(60)	CHARACTER	11	TCTESCUR	セキュリティー・レベル
(60)	CHARACTER	4	*	CGCSGID-1
(60)	UNSIGNED	2	TCTECSG1	
(62)	UNSIGNED	2	TCTECSG2	

表 573. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(64)	BIT(8)	1	TCTESCFL	セキュリティー・フラグ・バイト
(64)	1... ....		TCTEGNXT	トランザクション ID の次の GNTRAN
(64)	.1.. ....		*	予約
(64)	..1. ....		TCTETOFB	BID のタイムアウトが失敗
(64)	...1. ...		TCTESCFM	事前設定のサインオン・エラー・フィールド
(64)	.... 1...		TCTESCST	SIGN-OFF のタイムアウトを許可
(64)	.... .1..		TCTESCLG	SIGNOFF = LOGOFF
(64)	.... ..1.		TCTESTAR	トランザクション・アクセスの取り消し
(64)	.... ...1		TCTESCTO	サインオフのタイムアウトが必要
(65)	CHARACTER	4	TCTEELGM	A(EXTRACTED LOGON DATA)
(69)	BIT(8)	1	*	シップ可能定義
(69)	1... ....		TCTEMROS	
(69)	.1.. ....		TCTEMROP	いずれかのユーザーに対してシップが完了
(69)	..1. ....		TCTTETMC	TCTE に対して TMP アクションを実行
(69)	...1. ...		TCTESKSH	定義によりシップされたデータ・セットの再始動時に保管
(69)	.... 1...		TCTENTA	通知を受信
(69)	.... .1..		TCTEIRFR	TEDA->TIOA を再使用可能
(69)	.... ..1.		TCTERMDL	Remdel がスケジュール済み
(69)	.... ...1		TCTTETSC	TCSE に対して TMP アクションを実行
(6A)	BIT(8)	1	TCTEANDX	SNA-ASCII 方向標識
(6A)	1111 1...		*	予約
(6A)	.... .1..		TCTES7TX	S/7 RETRANSLATE 標識なし
(6A)	.... ..1.		TCTEASCO	出力 (EBCDIC から ASCII)
(6A)	.... ...1		TCTEASCI	入力 (ASCII から EBCDIC)
(6B)	BIT(8)	1	TCTEUCTB	変換テーブルの索引

表 573. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6C)	ADDRESS	4	TCTENIBA	NIB 記述子のアドレス
(6C)	ADDRESS	4	TCTTERLA	RELAY LINK TCTTE のアドレス (この TCTTE が SURROGATE の場合)
(6C)	ADDRESS	4	TCTTETA	書き込み MACRO 指示のための物理アドレスおよび端末装置
(6C)	BIT(8)	1	TCTTEGU	相対回線番号
(70)	ADDRESS	4	TCTTESKA	SKELETON TCTTE のアドレス (この TCTTE が SURROGATE の場合)
(70)	ADDRESS	4	TCTERPLA	RPL アドレス
(70)	ADDRESS	4	TCTTELEA	LINE ENTRY アドレス
(74)	ADDRESS	4	TCTTERST	トランザクション再始動拡張のアドレス
(78)	ADDRESS	4	TCTTETEA	BMS 拡張のアドレス
(7C)	CHARACTER	4	TCTTETC	端末トランザクション・コード
(80)	ADDRESS	4	TCTEEILR	A(EIP の最後に保持された TIOA)
(84)	ADDRESS	4	TCTEEIEX	A(EXEC 端末 CB ETCB)
(84)	ADDRESS	4	TCTTESUA	SURROGATE TCTTE のアドレス (この TCTTE が RELAY LINK の場合)
(88)	ADDRESS	4	TCTTEEIA	実行インターフェース PARM のアドレス
(8C)	ADDRESS	4	TCTTECTK	チャンネル・トークン
(90)	BIT(8)	1	TCTTECHN	チャンネル・プロパティ
(90)	1... ..		TCTECHAN	MRO リンクのもう一方の終端でチャンネルがサポートされる
(90)	.1.. ....		TCTEEWLM	EWLM 相関関係子をサポート
(90)	..1. ....		TCTE_CHAN_SENT_FMH	DFHAPCR で FMH が送信済み
(90)	...1. ...		TCTE_IPIC_CHAN_WAITING	受信対象のチャンネル
(90)	.... 1...		TCTEICRX	ICRX をサポート
(90)	.... .1..		TCTEODRP	元のデータ・プロパティをサポート

表 573. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(90)	.... ..1.		TCTEXCHAN	トランザクション・チャネルをサポート
(90)	.... ..1		TCTEX32KC	32K 通信域をサポート
(91)	BIT(8)	1	TCTTESYP	システム・プロパティ
(91)	1... ....		TCTESTIX	開始で ICRX をサポート
(91)	.1.. ....		TCTEACTX	初期アプリケーションの ctxt をサポート
(91)	..1. ....		TCTECACX	現在のアプリケーションの ctxt をサポート
(91)	...1. ...		TCTEDISC	ディスクに対する CESN と CESF
(91)	.... 1111		*	予約
(92)	CHARACTER	2	*	予約
(94)	ADDRESS	4	TCTE_IPIC_SESSION_TOKEN	IPIC セッション・トークン
(98)	ADDRESS	4	TCTTEUCN	ISC ユーザー所有権チェーン
(9C)	ADDRESS	4	TCTTEIST	ISC INTERSYSTEM テーブルのアドレス
(A0)	BIT(8)	1	TCTTEEDF	EDF デバッグ・モード
(A1)	CHARACTER	1	TCTEMRST	MRO/LU6.1 Apl 状態 - 現在
(A2)	CHARACTER	1	TCTEMRSV	MRO/LU6.1 Apl 状態 - 前
(A3)	CHARACTER	1	*	MRO/LU6.1 標識
(A3)	1111 ....		TCTEMRSX	
(A3)	1... ....		TCTENNQI	IMS セッション標識
(A3)	.111 ....		*	予約
(A3)	.... 1111		TCTTEDII2	DYNAMIC INSTALL フラグ
(A3)	.... 111.		*	予約
(A3)	.... ..1		TCTEDAB	自動インストール削除の異常終了
(A4)	BIT(8)	1	TCTTEDII	DYNAMIC INSTALL 標識 *
(A4)	1... ....		TCTTEDAP	DYNAMIC ADD を保留中
(A4)	.1.. ....		TCTTEDDP	削除が必要
(A4)	..1. ....		*	予約
(A4)	...1. ...		*	予約
(A4)	.... 1...		*	予約
(A4)	.... .1..		*	予約

表 573. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A4)	.... ..1.		TCTPNDAC	保留中の AUTOCONNECT
(A4)	.... ..1		TCTETTRAN	一時端末
(A5)	BIT(8)	1	*	DYNAMIC INSTALL 標識 S-2 *
(A5)	1... ....		TCTEDEL P	AUTOINSTALL ZACT で INITIATE が発行済み
(A5)	..1.. ....		TCTEDEL Q	再始動の後の AUTOINSTALL 削除
(A5)	..1. ....		TCTELUSM	特殊 LUS の 1 番目のセッション
(A5)	...1. ...		TCTENDEL	AUTOINSTALL で削除しない
(A5)	.... 1...		TCTEXDEL	ZCLX または ZNSP 実行およびアクションが simlogon の場合にオン
(A5)	.... ..1..		TCTECLG	CLSDST および LOGON が進行中
(A5)	.... ..1.		TCTEPSN	CLSDST PASS 通知を待機中
(A5)	.... ..1		TCTEDZIP	CATD 削除が進行中
(A6)	CHARACTER	4	TCTEXTOK	ZXQO トークン
(AA)	HALFWORD	2	TCTEEIDL	残余データの長さ
(AC)	HALFWORD	2	TCTTECCU	物理ハードウェア・アドレス
(AE)	CHARACTER	1	TCTESONS	SCIP の SON コード
端末読み取りタイムアウトの VALUE				
(AF)	BIT(8)	1	TCTTEDPO	Sense0831 数
(B0)	BIT(8)	1	TCTTESCV	記憶保護違反数
このバイトは、サロゲートがリレーの状態を記録するために使用します。 link				
(B1)	CHARACTER	1	TCTE_RELAY_LINK_STATUS	リレー・リンクが IPIC
(B1)	1... ....		TCTE_IPIC_RELAY_LINK	
(B1)	..1.. ....		TCTE_IPIC_IS7_SENT	IS7 を IPIC リンクで送信
(B1)	..1. ....		TCTE_IPIC_IS7_RECEIVED	IS7 を IPIC リンクで受信
(B1)	...1. ...		*	予約ビット 3
(B1)	.... 1...		*	予約ビット 4
(B1)	.... ..1..		TCTE_RECOV_STATUS_DEFERRED	リカバリー処理状況なし

表 573. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B1)	.... ..1.		TCTE_RELAY_LINK_ ACTIVE	リレー・リンクがアクティ ブ
(B1)	.... ..1		TCTE_RELAY_LINK_ ASSIGNED	リレー・リンクが割り当て 済み
(B2)	UNSIGNED	2	TCTETRTO	読み取りタイムアウト値
次のフィールドは、以下によってオーバーレイされます。 TCTTEZ1 : NON-VTAM 状況フィールド TCTTEZ2 : PIPELINE 統計 TCTTEZ3 : 機能シップのためのセッション固有フィールド				
(B4)	CHARACTER	8	TCTTEZ0	
NON - VTAM 状況フィールド				
(B4)	CHARACTER	8	TCTTEZ1	NON-VTAM 状況フィール ド
(B4)	FULLWORD	4	TCTTEBC	バイパス制御カウンタ
(B8)	HALFWORD	2	TCTTELPL	(端末タイプが CARD READER または LINE PRINTER)
(BA)	BIT(8)	1	TCTTEPRC	イベント (SYSTEM/7 サポ ートの場合、端末タイプ)
(BB)	UNSIGNED	1	*	NON-VTAM 予約済み
PIPELINE 統計				
(B4)	CHARACTER	8	TCTTEZ2	PIPELINE 統計
(B4)	HALFWORD	2	TCTETCNT	合計ランナウェイ数
(B6)	HALFWORD	2	TCTESCNT	回数 (連続ランナウェイ数)
(B8)	HALFWORD	2	TCTECCNT	現在のランナウェイ数
(BA)	HALFWORD	2	TCTEMCNT	最大ランナウェイ数
機能シップに使用されるセッション固有フィールド				
(B4)	CHARACTER	4	TCTTEZ3	セッション専用フィールド
(B4)	CHARACTER	4	TCTESERV	現在のミラー・トランザク ション ID
TERMINAL STATISTICS				
(BC)	FULLWORD	4	TCTTENI	この端末から (BINARY)
(C0)	FULLWORD	4	TCTTEN0	この端末へ (BINARY)
(C4)	CHARACTER	2	TCTEDVSC	VTAM ストレージ不足 (SOS)

表 573. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C4)	CHARACTER	2	TCTTETE	伝送エラーまたは IRC 切断要求の数 (BINARY)
OPERATOR STATISTICS				
(C6)	CHARACTER	4	TCTTEOT	トランザクション数
(CA)	CHARACTER	2	TCTTEOE	トランザクション・エラー数
汎用ビット				
(CC)	BIT(8)	1	*	予約
(CC)	1... ..		*	
(CC)	.1.. ..		TCTTEPEP	DFHPEP が実行中
(CC)	..1. ....		TCTECLRQ	INSERV 要求での CLSDST
(CC)	...1. ...		TCTEPABP	異常終了の保留をページ
(CC)	.... 1...		TCTETABP	異常終了の保留をタイムアウト
(CC)	.... .1..		TCTE_CONFDATA_YES	ユーザー・データを抑制
(CC)	.... ..1.		TCTEDIBS	DIB が非アクティブ
(CC)	.... ...1		TCTTEGWI	GET WAIT が発行済み *
TERMINAL CONTROL INDICATORS				
(CD)	BIT(8)	1	TCTTETC1	バイト名定義
(CD)	1... ..		TCTTECLT	グループの最後の端末
(CD)	.1.. ..		TCTTECPF	互換端末
(CD)	..1. ....		TCTTECUI	制御装置が OUT OF SERVICE
(CD)	...1. ...		TCTTEPOS	制御装置が PERMANENTLY OUT OF SERVICE
(CD)	.... 1...		TCTTESUS	タスクが ZC により中断状態
(CD)	.... .1..		TCTTECTC	端末が接続済み
(CD)	.... ..1.		TCTTECRS	端末読み取りをスキップ
(CD)	.... ...1		TCTTECSF	スキップ・フラグ状況標識
(CE)	BIT(8)	1	TCTTEIO	内部操作要求バイト
OPERATION STATUS				
(CE)	1... ..		TCTTEONR	NEGATIVE 応答
(CE)	.1.. ..		TCTTEOAO	AUTO 出力メッセージ



表 573. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(CE)	..1. ....		TCTTEOAT	AUTO 出力トランザクション
(CE)	...1. ...		TCTTECG	読み取りアテンションのための条件付き GETMAIN
(CE)	.... 1...		TCTTEOGA	GRAPHIC アテンション 標識
(CE)	.... 1...		TCTTERPI	READ 保留
(CE)	.... .1..		TCTTEOIC	TIME 制御トランザクション
(CE)	.... ..1.		TCTTEOTI	開始対象の TASK
(CE)	.... ...1		TCTTEXAC	透過トランザクション
(CE)	.... ...1		TCTTESCW	SEGMENTED 書き込み
(CF)	BIT(8)	1	TCTTEIO2	バイト 2 名前定義
(CF)	1... ....		TCTTECAI	永続トランザクション・コード
(CF)	.1.. ....		*	予約済み
(CF)	..1. ....		*	
(CF)	...1. ...		*	
(CF)	.... 1...		TCTERORT	再始動タスクを開始
(CF)	.... .1..		TCTERORN	端末に通知
(CF)	.... ..1.		TCTEROCS	CICS LOGON の再開
(CF)	.... ...1		TCTEROS	SIMLOGON に対する再開
ACCESS METHOD FLAGS				
(D0)	BIT(8)	1	TCTEAMIB	アクセス方式フラグ
OPERATION REQUESTS				
(D1)	BIT(8)	1	TCTTEOS	外部操作要求
(D1)	1... ....		TCTTEOER	消去
(D1)	.1.. ....		TCTTEOSS	端末ストレージを保管
(D1)	..1. ....		TCTTEOLA	回線アドレス指定要求
(D1)	...1. ...		TCTTEORR	Read (読み取り)
(D1)	.... 1...		TCTTEODR	切断
(D1)	.... .1..		TCTTEOSR	待機
(D1)	.... ..1.		TCTTECVS	Converse
(D1)	.... ...1		TCTTEOWR	Write (書き込み)

表 573. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
OPERATION MODIFIERS				
(D2)	BIT(8)	1	TCTTECS	外部制御要求
(D2)	1... ..		TCTTERBI	バッファーを読み取り
(D2)	.1.. ..		TCTTEEFI	全無保護域消去
(D2)	..1. ....		TCTTEOWL	書き込みロック
(D2)	...1. ...		TCTTEORL	読み取りロック
(D2)	... 1...		TCTTECYI	コピー
(D2)	.... .1..		TCTTERPR	透過モード
(D2)	.... .1.		TCTTETRM	
(D2)	.... .1.		TCTTENTR	変換なし
(D2)	.... ..1		TCTTEPBM	PSEUDO-BINARY モード
(D2)	.... ..1		TCTTETRY	BISYNCH 透過
(D3)	BIT(8)	1	TCTTEOC	バイト 2 ストレージ割り振り
(D3)	1... ..		TCTEDRR	DEF RESP を使用した書き込みの要求 *
(D3)	.1.. ....		TCTTETWW	TCAM 書き込み WORK フラグ
(D3)	..1. ....		TCTRA2	書き込み BREAK 分析要求
(D3)	...1. ...		TCTRA1	読み取り ATTN 分析要求
(D3)	... 1...		TCTTECBW	COMMON BUFFER 要求
(D3)	.... .1..		TCTTEPBK	PASSBOOK 要求
(D3)	.... .1.		TCTTEOFR	END OF FILE 要求
(D3)	.... ..1		TCTTEWCI	制御文字が指定済み
(D4)	BIT(8)	1	TCTEOCB	バイト 3 ストレージ割り振り
(D4)	1... ..		TCTEFRFC	FORCE=YES を使用した書き込み
(D4)	.1.. ....		TCTEWSR	SIGNAL の受信まで待機
(D4)	..1. ....		TCTELMP	LDC 簡略記号が存在
(D4)	...1. ...		TCTEFPD	FMH にデータが提供済み
(D4)	... 1...		TCTELST	タスクからの LAST 書き込み
(D4)	.... .1..		TCTEORAS	IMMED オプション
(D4)	.... .1.		TCTEORSY	DELAY オプション

表 573. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(D5)	BIT(8)	1	TCTEIKPC	バイト 4 ストレージ割り振り
(D5)	1... ....		*	予約
(D5)	.1.. ....		*	予約
(D5)	..1. ....		TCTESFU	USR SP で SPP ISSUE TC 解放
(D5)	...1. ...		TCTESFR	RSTRT の場合に SPP ISSUE TC 解放
(D5)	.... 1...		*	SYNCPOINT PHASE 1 が完了
(D5)	.... .1..		TCTEPH1	
(D5)	.... ..1.		TCTEPH2	
(D6)	BIT(8)	1	TCTEOC3	バイト 5 ストレージ割り振り
(D6)	1... ....		TCTENEC	CCOMPL=NO を使用した書き込み
(D6)	.1.. ....		*	ユーザーがすべての条件を処理
(D6)	..1. ....		TCTEHDA	
(D6)	..1. ....		TCTTECND	COND 要求
(D6)	..1. ....		TCTECND	COND 要求
(D6)	...1. ...		TCTTEOWS	構造化フィールドの書き込み
(D6)	.... 1...		TCTTETTO	TRANSP TIOA を取得済み
(D6)	.... .1..		TCTEDWP	据え置きを要求済み
(D6)	.... .1..		TCTTEDWR	据え置きを要求済み
(D6)	.... ..1.		TCTTEINV	送信勧誘を要求済み
(D6)	.... ...1		TCTEDRD	ロードを据え置き
(D7)	BIT(8)	1	TCTEOC4	バイト 6 ストレージ割り振り
(D7)	1... ....		*	PASS の静止をバイパス
(D7)	.1.. ....		*	
(D7)	..1. ....		*	
(D7)	...1. ...		*	
(D7)	.... 1...		*	
(D7)	.... .1..		TCTEBYPQ	

表 573. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(D7)	....1.		TCTENOA	NOABEND を要求済み
(D7)	....1		TCTEINN	TERMERR フラグ・バイト
(D8)	BIT(8)	1	TCTETSU	TCTTE 端末共用
(D8)	1... ..		TCTESUR	SURROGATE として使用
(D8)	.1.. ..		TCTERLX	トランザクション側で RELAY LINK として使用
(D8)	..1. ....		TCTERLT	端末側で RELAY LINK として 使用
(D8)	...1. ...		TCTETRT	リモート・トランザクショ ンのために端末として使用
(D8)	....1...		TCTEMDL	モデル TCTTE と同等
(D8)	....1..		TCTERTNT	ルーティング対象の TCTTE 指定トランザクション
(D8)	....1.		TCTERTE	ルーティング・トランザク ションの実行 (CRTE)
(D8)	....1		TCTEERT	明示的に実行
(D9)	BIT(8)	1	TCTEERAF	3270 エラー MSG フラグ ROUTING SESSION
(D9)	1... ..		TCTEERAL	最終行のエラー MSGS
(D9)	.1.. ..		TCTEERAI	3270 エラー MSGS を強調
(D9)	..1. ....		TCTEPROP	TOR への異常終了の伝搬
(DA)	BIT(8)	1	TCTEERAH	3270 エラー MSG HILIGHT ATTR
(DB)	BIT(8)	1	TCTEERAC	3270 エラー MSG COLOR ATTR
(DC)	CHARACTER	4	TCTESYID	トランザクション所有シス テムの SYSID
(E0)	BIT(8)	1	TCTETSU2	端末共用
(E0)	1... ..		TCTESPRR	SYNC POINT を端末所有シ ステムに送信する必要あり
(E0)	.1.. ..		TCTERTEC	これがサロゲートの場合に ROUTING SESSION をキャン セル:
(E0)	..1. ....		TCTTEMBI	モデルが BIND-IMAGE を 所有
(E0)	...1. ...		TCTTEMND	モデルが NIB- DESCRIPTOR を所有
(E0)	....1...		TCTERTBC	バックエンド CRTE キャン セル

表 573. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(E0)	....1..		TCTETECH	チャンネルをサポート
(E0)	....1.		TCTEIPCT	TOR からの IPIC CRTE
(E0)	....1		TCTEIPCA	AOR への IPIC CRTE
(E1)	BIT(8)	1	TCTETSU3	汎用ビット
(E1)	1... ..		TCTTEUIP	制限付きのインプレース更新
(E1)	.1.. ..		TCTECDSY	オンの場合 SAVED TCTECDSV
(E1)	..1. ....		TCTEUCTR	TRANID を U/C に変換
(E1)	...1. ...		TCTE_STORAGE_FREEZE	すべての端末ストレージを いつ保存する必要があるか 指示
(E1)	....1...		TCTTESRE	スケジュール済み RESETSR
(E1)	....1..		TCTELXS	ログオンがクロスした simlog
(E1)	....1.		TCTEOPSE	SET TERM OPERID によっ て設定された TCTTEOI 値
(E1)	....1		TCTEDTR	動的ルーターで異常終了通 知が必要
(E2)	UNSIGNED	2	TCTTERTK	RTT エントリー・キー
(E4)	UNSIGNED	1	TCTTEEN	POLL リスト・エントリー番 号
(E5)	CHARACTER	1	TCTTETP	端末優先順位
(E6)	BIT(8)	1	*	トレース・ビット
(E6)	1... ..		TCTETRX	出口トレースがアクティブ
(E6)	.1.. ..		TCTETRS	標準または特殊トレース OFF = STAN、ON = SPECIAL
(E6)	..11 1111		*	トレース - 予約
(E7)	UNSIGNED	1	TCTENLS	各国語サポート・コード
(E8)	ADDRESS	4	TCTECELPL	実行単位の初期設定時に CICS から CEL に渡される CEL パラメーター・リスト のアドレス
(EC)	CHARACTER	8	TCTTE_START_DATA_ID	開始データ ID
(EC)	ADDRESS	4	TCTTE_START_DATA_ADDRESS	セッションのデータ
(F0)	BIT(8)	1	TCTTE_START_DATA_FLAGS	開始フラグ
(F0)	1... ..		TCTTE_START_DATA_HEADER	データのヘッダー

表 573. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(F0)	.1.. ....		TCTTE_START_DATA	データのみ
(F0)	..11 1111		*	予約
(F1)	CHARACTER	3	*	予約
(F4)	HALFWORD	2	TCTTE_START_DATA_LEN	開始データの長さ
(F6)	CHARACTER	1	*	予約
(F7)	BIT(8)	1	TCTE_RZ	Requeststream フラグ
(F7)	1... ....		TCTERZS	Requeststream セッション
(F7)	.1.. ....		TCTERZJS	Requeststream 結合セッション
(F7)	..1. ....		TCTE_RZ_INVITE_DONE	APTC 発行の送信勧誘
(F8)	ADDRESS	4	TCTE_USER_TOKEN	ユーザー・トークンの通知
(F8)	ADDRESS	4	TCTE_RQSBLKA	Requeststream Blk のアドレス
(FC)	CHARACTER	4	*	未使用 - 使用可能
次のフィールドは、以下によってオーバーレイされます。 TCTTEX1 : 2 進同期データ TCTETCM1 : TCAM 域				
(100)	CHARACTER	12	TCTTEX0	SNA システム 域
BISYNCHRONOUS DATA				
(100)	CHARACTER	12	TCTTEX1	BISYNCH データ
(100)	CHARACTER	4	TCTTEBSB	BISYNCH データ開始アドレス
(100)	HALFWORD	2	TCTTEBDL	BISYNCH データ域の長さ
(102)	BIT(8)	1	*	予約
(103)	BIT(8)	1	*	予約
(104)	ADDRESS	4	*	予約
(108)	ADDRESS	4	TCTTEBIA	ブロックされた入力レコードのアドレス
(10C)	CHARACTER	0	TCTTEBEA	Address (アドレス)
TCAM AREA (0S)				
(100)	CHARACTER	12	TCTETCM1	TCAM 域
(100)	HALFWORD	2	TCTTETML	最小長の TIOA TCAM
(102)	BIT(8)	1	*	予約
(103)	BIT(8)	1	*	予約
(104)	CHARACTER	8	TCTTETQN	TCAM QUEUE 名

表 573. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10C)	CHARACTER	20	*	予約
(120)	CHARACTER	0	TCTEGET6	OS CONSOLE の長さ
TERMINAL - DEPENDENT EXTENSION OVERLAY AREA 次のフィールドは、以下によってオーバーレイされます。 TCTTEY1 : 2980 制御拡張 TCTTEY2 : 3270 表示データ TCTTEY3 : 3735 拡張域 TCTTEY5 : 3600 2 進データ同期拡張域				
(120)	CHARACTER	25	TCTTETDE	端末依存拡張オーバーレイ域
2980 CONTROL EXTENSION 端末依存拡張オーバーレイ域				
(120)	CHARACTER	2	TCTTEY1	2980 制御拡張
(120)	BIT(8)	1	TCTTEFLG	2980 制御フラグ
(120)	1... ..		*	作業要因
(120)	.1.. ..		TCTTEWKF	
(120)	..1. ....		*	
(120)	...1. ...		*	予約
(120)	... 1...		TCTTESEG	SEGMENTED 書き込み
(120)	.... .1..		TCTTEPBI	PASSBOOK が POLL に挿入済み
(120)	.... ..1.		TCTTEAAI	ステーション・アドレスが使用中
(120)	.... ...1		TCTTEXLT	データ変換
(121)	BIT(8)	1	TCTTETTV	VECTOR
3270 DISPLAY DATA 端末依存拡張オーバーレイ域				
(120)	CHARACTER	25	TCTTEY2	3270 表示域
(120)	ADDRESS	4	*	予約
(124)	HALFWORD	2	*	予約
(126)	BIT(8)	1	TCTTEDOC	バイト 1 ストレージ割り振り
(127)	BIT(8)	1	*	予約
(128)	BIT(8)	1	TCTTEDOS	バイト 2 ストレージ割り振り
(128)	1... ..		TCTTEDBI	装置が BUSY
(128)	.1.. ....		*	予約

表 573. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(128)	..1. ....		*	予約
(128)	...1. ...		*	予約
(128)	.... 1...		TCTTERKI	キーボード
(128)	.... .1..		*	予約
(128)	.... ..1.		TCTTEIRF	INTERVENTION が必要
(128)	.... ...1		*	予約
3270 SEGMENTED WRITE AREA				
(129)	BIT(8)	1	*	予約
(12A)	CHARACTER	2	*	予約
(12C)	CHARACTER	4	*	予約
3270 COMPATIBILITY AREA				
(130)	CHARACTER	1	*	予約
(131)	CHARACTER	1	*	予約
(132)	CHARACTER	1	*	予約
(133)	CHARACTER	1	*	予約
(134)	BIT(8)	1	*	予約
(135)	BIT(8)	1	*	予約
(136)	HALFWORD	2	*	予約
(138)	BIT(8)	1	*	予約
3735 EXTENSION AREA 端末依存拡張オーバーレイ域				
(120)	CHARACTER	4	TCTTEY3	3735 拡張域
(120)	CHARACTER	1	*	予約
(121)	CHARACTER	3	TCTTEDMP	データ保存域
3600 BINARY SYNCHRONOUS EXTENSION AREA 端末依存拡張オーバーレイ域				
(120)	CHARACTER	15	TCTTEY5	3600 拡張域
(120)	FULLWORD	4	*	予約
(124)	ADDRESS	4	*	予約
(128)	ADDRESS	4	*	予約
(12C)	HALFWORD	2	*	予約
(12E)	BIT(8)	1	TCTTEMFL	3600 BSC 制御フラグ



表 573. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(12E)	1... ....		TCTTEMWR	書き込み保留
(12E)	.1.. ....		TCTTEMTD	出力セグメントが作成済み
(12E)	..1. ....		TCTTEMSG	SEGMENTED 書き込み

SNA SYSTEM AREA

表 574.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(100)	STRUCTURE	416	*	AREAS
(100)	CHARACTER	4	TCTEVTSA	VTAM システム 域の先頭
(100)	HALFWORD	2	TCTESOAL	端末データの長さ
(102)	HALFWORD	2	TCTEGRS	キューに入れられた GETMAIN 要求のサイズ
この域 (TCTE_TRACE_3 から TCTE_TRACE_3_LEN まで) はトレースされます。				
(104)	CHARACTER	44	TCTE_TRACE_3	TCTTE トレース域 3
SENSE DATA				
(104)	CHARACTER	8	TCTEVSSS	システム・センスおよび状況域
(104)	CHARACTER	4	TCTEVSDA	センス域
(104)	BIT(8)	1	TCTESS1	定義修飾子システム・センス・コード
(105)	BIT(8)	1	TCTESS2	定義
(106)	BIT(8)	1	TCTEUS1	ユーザー・センス・バイト 1
(107)	BIT(8)	1	TCTEUS2	ユーザー・センス・バイト 2
(108)	CHARACTER	4	TCTEVNSS	ノード・センスおよび状況域 *
(108)	BIT(8)	1	TCTENSS1	ノード・システム・センス・バイト 1
(109)	BIT(8)	1	TCTENSS2	ノード・システム・センス・バイト 2
(10A)	BIT(8)	1	TCTENUS1	ノード・ユーザー・センス・バイト 1
(10B)	BIT(8)	1	TCTENUS2	ノード・ユーザー・センス・バイト 2

表 574. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前(ディメンション)	説明
(10C)	ADDRESS	4	TCTESLNK	ISC システム OWNERSHIP CHAIN *
(10C)	ADDRESS	4	TCTENEXT	TCTTE (セッション) の次の アドレス *
(10C)	ADDRESS	4	TCTE_NEXT_APPC_SURROG	次の PS APPC サロゲート
(110)	CHARACTER	4	TCTETRND	ISC トランザクション ID
(114)	BIT(8)	1	TCTE_SENSE_RC	084C0000 の理由
(115)	BIT(8)	1	TCTESPS	ISC SYNC POINT フラグ
(115)	1... ....		TCTESPSH	ISC SHUNT を受信
(115)	.1.. ....		TCTESPAB	ISC ISSUE ABEND を受信
(115)	..1. ....		TCTESPER	ISC ISSUE ERROR を受信
(115)	...1. ...		TCTESPRB	ISC SYNC ROLLBACK を受 信 *
(115)	.... 1...		TCTESPSS	ISC SYNC PT 要求を送信
(115)	.... .1..		TCTESPID	ISC IN DOUBT 標識
(115)	.... ..1.		TCTESPSR	受信済み
(115)	.... ...1		TCTESPPR	ISC PREPARE を受信
(116)	BIT(8)	1	TCTESPSA	ADDITIONAL SYNC PT フラ グ
(116)	1... ....		*	PREPARE を送信
(116)	.1.. ....		TCTESPRP	
(116)	..1. ....		TCTESPRC	'PREPARE INVITE' を送信
(116)	...1. ...		TCTESPRL	'PREPARE REQUEST EB' を 送信
(116)	.... 1...		TCTERPRC	'PREPARE INVITE' を受信
(116)	.... .1..		TCTERPRL	'PREPARE REQUEST EB' を 受信
SYNCH POINT 状況 - PROTOCOL FLAGS ではなく AUW LIFETIME				
(117)	BIT(8)	1	TCTESPST	SYNC 点状況
(117)	1... ....		*	
(117)	.1.. ....		*	
(117)	..1. ....		*	
(117)	...1. ...		*	
(117)	.... 1...		*	
(117)	.... .1..		*	

表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(117)	.... 1.		*	セッションが PROTECTED ACTIONS を完了していないことが認識される
(117)	.... 1		TCTESPUN	
(118)	BIT(8)	1	TCTESARB	予約
(118)	1... ..		*	
(118)	.1.. ..		*	
(118)	..1. ....		*	
(118)	...1. ...		*	
(118)	.... 1...		*	
次のフラグは、TCSEAR0I がオンの場合にのみ使用されます（新規ルール）。				
(118)	.... 1..		TCTESARR	ロールバック・フラグがオン = 受信オフに移行 = 送信に移行の後の状態
(118)	.... 1.		*	予約
(118)	.... 1		*	予約
(119)	BIT(8)	1	*	予約
(11A)	BIT(8)	1	*	予約
(11A)	1... ..		TCTESABC	完全 ABORT
(11A)	.1.. ..		TCTESABR	ABORT を受信
(11A)	..1. ....		TCTESABS	ABORT を送信
(11A)	...1. ...		TCTESABP	ABORT が保留中
(11A)	.... 1...		*	ERP MSG が予期される
(11A)	.... 1..		*	
(11A)	.... 1.		TCTEEMX	
(11A)	.... 1		TCTESER	エラー処理状態
(11B)	CHARACTER	1	TCTEATPN	接続済み処理メモリー
(11C)	ADDRESS	4	TCTEMII	MESSAGE INSERT 情報アドレス
次のフィールドの BIT 定義は、LU6 BIND IMAGE の BYTES 16 および 17 の BIT 割り当てに一致します。				
(120)	CHARACTER	2	TCTEARC	情報
(120)	BIT(8)	1	TCTEARC1	アーカイブ情報 1 X'80' および X'40' が予約済み
(120)	1... ..		*	

表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(120)	.1.. ....		*	システム・メッセージ・モデル
(120)	..1. ....		TCTESYSM	
(120)	...1. ...		TCTESCHM	
(120)	.... 1...		TCTEQM	
(120)	.... .1..		TCTELFM	
(120)	.... ..1.		TCTEDL1M	
(120)	.... ...1		TCTEFDM	
(121)	BIT(8)	1	TCTEARC2	アーカイブ情報 2
(121)	1... ....		TCTEOPCM	OPERATOR CONTROL モデルのその他のビットが予約済み
(122)	BIT(8)	1	TCTEISC1	ISC のフラグ
(122)	1... ....		TCTE1RY	CICS が PRIMARY
(122)	.1.. ....		TCTE2RY	CICS が SECONDARY
(122)	..1. ....		TCTEDYN	PRI/SEC が DYNAMIC
(122)	...1. ...		*	LUC CONTENTION WINNER
(122)	.... 1...		TCTEWIN	
(122)	.... .1..		TCTELSE	
(122)	.... ..1.		*	CONTENTION LOSER としての BINDING
(122)	.... ...1		TCTEBCL	
(123)	BIT(8)	1	TCTENEPS	NEPCLASS 静的定義
(124)	CHARACTER	2	TCTESQNS	シーケンス番号 BUCKETS
(124)	HALFWORD	2	TCTESQIP	PHYSICAL INBOUND シーケンス番号
(126)	HALFWORD	2	TCTESQOP	PHYSICAL OUTBOUND シーケンス番号
(128)	HALFWORD	2	TCTESQIL	LOGICAL INBOUND シーケンス番号
(12A)	HALFWORD	2	TCTESQOL	LOGICAL OUTBOUND シーケンス
(12C)	HALFWORD	2	TCTESQR1	OUR BB SEQ が未送信
(12E)	HALFWORD	2	TCTESQR2	HIS BB SEQ が未送信
TCTTE トレース域 3 の TCTE_TRACE_3_LEN 末尾				

表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
ATTACH REQUIRED FIELDS				
TASK REQUEST COLLECTOR (1)				
(130)	BIT(8)	1	TCTETRC1	バイト 2 ストレージ割り振り
TASK REQUEST COLLECTOR (2)				
(131)	BIT(8)	1	TCTETRC2	バイト 3 ストレージ割り振り
(131)	1... ....		*	OUTBOUND チェーン制御
(131)	.1.. ....		*	
(131)	..1. ....		*	
(131)	...1. ...		TCTEOCC	
(131)	.... 1...		*	メッセージ INTEGRITY(POSITIVE 応答)
(131)	.... .1..		TCTEMI	
(131)	.... ..1.		*	
(131)	.... ...1		TCTEOWO	ONE WRITE ONLY 標識
(132)	BIT(8)	1	TCTESUP1	必須機能 (1)
(133)	BIT(8)	1	TCTESUP2	必須機能 (2)
(134)	BIT(8)	1	TCTENSP1	非サポート機能 (1)
(135)	BIT(8)	1	TCTENSP2	非サポート機能 (2)
(136)	CHARACTER	5	TCTEJINF	5 バイト後の GROUP と KCP で、PCT からのコピーの TCTEJINF を使用
JOURNALLING および入出力定義 (注 - TCTEJINF による次の 2 フィールドがある CONCATENATION)				
(136)	BIT(8)	1	TCTEJSA	JOURNALLING および入出力定義
(136)	1... ....		TCTEFHA	APPLN プログラムに対するすべての FMH
(136)	1... ....		TCTEEXNO	EXTRACT=NO
(136)	.1.. ....		TCTEFHE	APPLN プログラムに対する EODS FMH
(136)	.1.. ....		TCTEEXAT	EXTRACT=ATTACH
(136)	..1. ....		TCTEAIIO	ASYNCHRONOUS I/O
(136)	...1. ...		TCTESIO	SYNCHRONOUS I/O

表 574. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(136)	.... 1...		TCTEFHD	FMH を処理するための DFHDIP
(136)	.... .1..		TCTELRQ	トランザクションで論理レ コードが必要
(136)	.... ..1.		TCTEIMJ	INPUT での自動メッセージ JOURNALLING
(136)	.... ...1		TCTEOMJ	OUTPUT での自動メッセー ジ JOURNALLING
(137)	BIT(8)	1	TCTEXTOP	EXTRACT オプション
(138)	BIT(8)	1	TCTEOPT2	EXTRA オプション
(138)	1... ....		TCTESRAQ	RAQ=YES が指定済み
(138)	.1.. ....		TCTETUCT	UC 変換が必要
(138)	..1. ....		*	
(138)	...1. ...		*	
(138)	.... 1...		*	
(138)	.... .1..		*	
(138)	.... ..1.		*	
(138)	.... ...1		*	
(139)	BIT(8)	1	TCTEJID	JOURNALLING JOURNAL ID
(13A)	BIT(8)	1	TCTENEPC	ノード・エラー・プログラ ム・クラス ID
PCT からの COPIED FIELDS の末尾				
(13B)	BIT(8)	1	*	NIB が無効 - ZCLS クリー ンアップが必要
(13B)	1... ....		TCTENBD	
(13B)	.1.. ....		TCTECRQ	実際の CLSDST が必要
(13C)	CHARACTER	4	TCTEIRET	アクセス方式 RETCODE
(140)	CHARACTER	8	TCTENET	TOR のアプリケーション ID
(140)	CHARACTER	8	TCTE_TITOKEN	リモート削除のトークン
通信リカバリー・サービス・ストレージ				
(148)	CHARACTER	38	CR_STORAGE	
アクセス方式非依存の通信リカバリー・サービス・ストレージ				
(148)	CHARACTER	20	CR_COMMON_STG	

表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
アクセス方式依存の通信リカバリー・サービス・ストレージ				
(15C)	CHARACTER	12	CR_OVERLAY_STG1	次のハーフワードに切り上げ
(15C)	CHARACTER	2	*	
(15E)	CHARACTER	9	*	
(167)	CHARACTER	1	*	
(168)	CHARACTER	6	CR_OVERLAY_STG2	予約済み
(16E)	CHARACTER	2	*	
(170)	CHARACTER	19	TCTE_TNADDR	TN3270 クライアント・アドレス
(170)	CHARACTER	16	TCTE_IPV6_TPADDR	IPv6 TP アドレス
(170)	CHARACTER	4	TCTE_TPADDR	IPv4 TP アドレス
(174)	CHARACTER	12	*	残りの IPv6 アドレス
(180)	UNSIGNED	2	TCTE_PORT	port
(182)	UNSIGNED	1	TCTE_TPADDR_TYPE	IP アドレス・タイプ
(183)	CHARACTER	13	TCTE_RES_SNA1	予約
アクセス方式のオーバーレイがここから開始 - ここより上は拡張 DFHTCTZE、および DFHZS1DS と DFHZS1PS の LARGE 定義に対応します。				
(190)	CHARACTER	4	TCTEACSA	SNA システム域のアクセス方式 SPECIFIC OVERLAY 部分
VTAM SYSTEM AREA				
(190)	ADDRESS	4	TCTEFMSA	解放される域のアドレス
(194)	ADDRESS	4	TCTEASRA	ASYNCH TCP RESUME アドレス
(198)	ADDRESS	4	TCTEHACP	ACTIVATE チェーン・アドレス
(19C)	FULLWORD	4	TCTECID	VTAM 通信 ID
(1A0)	ADDRESS	4	TCTEVSSC	SYST SERVICE チェーン・アドレス
(1A4)	HALFWORD	2	TCTELDCI	ルックアップ・テーブルに対する LDC 索引
(1A6)	BIT(8)	1	TCTEPRUS	PRIMARY RU SIZE
(1A7)	BIT(8)	1	TCTESRUS	SECONDARY RU SIZE
(1A8)	HALFWORD	2	TCTESQOS	番号

表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1AA)	HALFWORD	2	TCTESQRP	送受反転数フィールド
(1AC)	HALFWORD	2	TCTESQSC	番号
(1AE)	HALFWORD	2	TCTESQER	ERROR SEQUENCE 番号
(1B0)	HALFWORD	2	TCTEOAL	最大許容出力
(1B2)	HALFWORD	2	TCTECHMX	最大チェーン・サイズ
(1B4)	HALFWORD	2	TCTERUSZ	最大 RU サイズ
(1B6)	HALFWORD	2	TCTELROF	次の論理 REC のオフセット
(1B8)	ADDRESS	4	TCTELRTA	非ブロック化
(1BC)	ADDRESS	4	TCTELLDC	使用可能なローカル LDC テーブル
(1C0)	FULLWORD	4	TCTEEIDA	EXIT ID TRACE 域
(1C0)	BIT(8)	1	TCTEEIDO	EXIT ID キャプチャー域
(1C1)	BIT(8)	1	TCTEEID1	EXIT ID 1
(1C2)	BIT(8)	1	TCTEEID2	EXIT ID 2
(1C3)	CHARACTER	1	TCTEMDID	MODULE ID
(1C3)	BIT(8)	1	TCTEEID3	EXIT ID 3
(1C4)	CHARACTER	4	TCTECDSV	直接入出力を変更した場合の A(TEDA)
(1C4)	FULLWORD	4	TCTERCSV	エラー保管域
この域 (TCTE_TRACE_5 から TCTE_TRACE_5_LEN まで) はトレースされます。				
(1C8)	CHARACTER	57	TCTE_TRACE_5	TCTTE トレース域 5
INTERNAL ERROR CODE AREA				
(1C8)	BIT(64)	8	TCTE_ZNAC_ERRCODE	CDS の BDY
(1C8)	BIT(16)	2	TCTEERI5	内部エラー・コード 5
(1C8)	BIT(8)	1	TCTEVR5	内部エラー・コード 5
(1C9)	BIT(8)	1	TCTEMID5	エラー・コード 5 のプログラム ID
(1CA)	BIT(16)	2	TCTEERI6	内部エラー・コード 6
(1CA)	BIT(8)	1	TCTEVR6	内部エラー・コード 6
(1CB)	BIT(8)	1	TCTEMID6	エラー・コード 6 のプログラム ID
(1CC)	BIT(16)	2	TCTEERI7	内部エラー・コード 7
(1CC)	BIT(8)	1	TCTEVR7	内部エラー・コード 7



表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1CD)	BIT(8)	1	TCTEMID7	エラー・コード 7 のプログラム ID
(1CE)	BIT(16)	2	TCTEERI8	内部エラー・コード 8
(1CE)	BIT(8)	1	TCTEVRC8	内部エラー・コード 8
(1CF)	BIT(8)	1	TCTEMID8	エラー・コード 8 のプログラム ID
<p>次の 2 つの内部エラー・コード・スロットは、DFHZERRM TYPE=OVERFLOW_1 マクロ呼び出しでのみ使用されます。これらのスロットは、 4 つの標準内部スロットがすべて使用されたときに、 「オーバーフロー」として使用されます。</p>				
(1D0)	BIT(16)	2	TCTEERI9	内部エラー 9
(1D0)	BIT(8)	1	TCTEVRC9	内部エラー 9
(1D1)	BIT(8)	1	TCTEMID9	エラー 9 のプログラム ID
(1D2)	BIT(16)	2	TCTEERIA	内部エラー 10 (A)
(1D2)	BIT(8)	1	TCTEVRCA	内部エラー 10 (A)
(1D3)	BIT(8)	1	TCTEMIDA	エラー 10 のプログラム ID
(1D4)	ADDRESS	4	TCTEAWEA	AWE アドレス
(1D4)	ADDRESS	4	TCTE_CTINDATA_PTR	CTIN データを指すポインター
ACTIVATE CHAIN REQUESTS				
(1D8)	CHARACTER	4	TCTEACR	要求バイトをアクティブ化
(1D8)	BIT(8)	1	TCTEACR1	バイト 1 ストレージ割り振り
(1D8)	1... ..		TCTECGR	GETMAIN
(1D8)	.1.. ..		TCTECFR	FREEMAIN
(1D8)	..1. ....		TCTECAT	ATTACH
(1D8)	...1. ...		TCTECRC	制御の ASYNCH リターン
(1D8)	.... 1...		TCTECRR	RESUME
(1D8)	.... .1..		TCTERCS	RECEIVE SPECIFIC
(1D8)	.... ..1.		*	予約
(1D8)	.... ...1		*	予約
(1D9)	BIT(8)	1	TCTEACR2	バイト 2 ストレージ割り振り
(1D9)	1... ..		TCTECSS	SEND SYNC データ・フロー
(1D9)	.1.. ....		TCTECSA	SEND ASYNCH コマンド
(1D9)	..1. ....		TCTECSC	SESSIONC

表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1D9)	...1. ...		TCTECSR	SEND 応答
(1D9)	.... 1...		TCTECSR	RESETSR
(1D9)	.... .1..		TCTEBYP	TCTTE の ACTIVATE SCAN の遅延
(1D9)	.... ..1.		TCTECXA	EXIT が追加済み
(1D9)	.... ...1		TCTECDT	DETACH
(1DA)	BIT(8)	1	TCTEACR3	バイト 3 ストレージ割り振り
(1DA)	1... ....		TCTECOR	OPNDST
(1DA)	.1.. ....		TCTECCT	CLSDST
(1DA)	..1. ....		TCTECTI	自動タスク開始
(1DA)	...1. ...		TCTECSL	SIMLOGON
(1DA)	.... 1...		TCTECRY	RESYNCH
(1DA)	.... .1..		TCTECEA	NACP
(1DA)	.... ..1.		TCTEDEL	AUTOINSTALL により、スキ ャンのアクティブ化が削除 の準備状態にある
(1DA)	.... ...1		TCTECKR	コマンドに応答を送信
(1DB)	BIT(8)	1	TCTEACR4	バイト 4 ストレージ割り振り
(1DB)	1... ....		TCTETRA	TRACE ENTRY が必要
(1DB)	.1.. ....		TCTESDL	SEND SYNC LUTYPE 6.2
(1DB)	..1. ....		TCTERVL	RECEIVE SPEC LUTYPE 6.2
(1DB)	...1. ...		TCTEXRC	XRF セッション状態分析
(1DB)	.... 1111		*	ZACT 予約済み
(1DC)	BIT(8)	1	TCTERIND	内部エラー標識
(1DC)	1... ....		TCTERFB	VTAM FEEDBACK が使用可 能
(1DC)	.1.. ....		TCTERLS	LUS の後に SEND が必要
(1DC)	..1. ....		TCTERLR	LUS の後に RECEIVE が必 要
(1DC)	...1. ...		TCTESRV	ユーザー RECEIVE フラグ を記憶
(1DC)	.... 1...		TCTECDH	HARD SIGNAL RCD を受信
(1DC)	.... .1..		*	予約済み
(1DC)	.... ..1.		TCTERDS	dvend の後に RECEIVE が 必要

表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1DC)	.... ...1		TCTERDR	dvend の後に SEND が必要
(1DD)	BIT(8)	1	TCTEVPAC	V-PACING 定数
(1DE)	BIT(8)	1	*	予約済み
(1DF)	BIT(8)	1	TCTEVIR1	バイト 1 ストレージ割り振り
PACING AND RU COUNT BYTES VTAM INTERNAL REQUESTS ZSDS ROUTINE 用				
(1DF)	1... ....		TCTECHS	CHASE
(1DF)	.1.. ....		TCTECNCL	CANCEL
(1DF)	..1. ....		TCTEQCM	QUIESCE が完了
(1DF)	...1. ...		TCTECBD	BID
(1DF)	.... 1...		TCTELUS	論理装置の状況
(1DF)	.... .1..		TCTESXC	SEND COMMAND EXCEPTION
(1DF)	.... ...1.		TCTERTR	RTR
(1DF)	.... ...1		TCTETBIS	BIS SEND REQUEST
(1E0)	BIT(8)	1	TCTEVIR2	バイト 2 ストレージ割り振り
(1E0)	1... ....		TCTECLR	CLEAR
(1E0)	.1.. ....		TCTESDT	開始データ・トラフィック
(1E0)	..1. ....		TCTESTSN	設定/テスト順序番号
(1E0)	...1. ...		TCTESNU	SEND ゼロ・データ長
(1E0)	.... 1...		TCTEDR2	DR2 を要求
(1E0)	.... .1..		TCTESAB	3270 に対して STAND ALONE BB が必要
(1E0)	.... ...1.		TCTEBSS	BEGIN BRACKET 要求
(1E0)	.... ...1		TCTEESS	END BRACKET 要求
(1E1)	BIT(8)	1	TCTEVIR3	バイト 3 ストレージ割り振り
(1E1)	1... ....		TCTERSP	RECEIVE SPECIFIC
(1E1)	.1.. ....		TCTEWDA	SEND DATA
(1E1)	..1. ....		TCTESCM	SEND COMMAND
(1E1)	...1. ...		TCTEORSP	SEND RESP タイプ 0=+ VE 1=-VE
(1E1)	.... 1...		TCTEDCA	CA モードに変更

表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1E1)	....1..		TCTERAT	読み取りアテンション
(1E1)	....1.		CTECWT	CTYPE 待機要求
(1E1)	....1		TCTESXD	SEND DATA EXCEPTION
(1E2)	BIT(8)	1	TCTEVIR4	バイト 4 ストレージ割り振り
(1E2)	1... ..		TCTECRP	GETMAIN - RPL
(1E2)	.1.. ..		TCTECTA	GETMAIN - TIOA
(1E2)	..1. ....		TCTECRAS	GETMAIN - RECEIVE ANY
(1E2)	...1. ...		TCTEGNB	GETMAIN - NIB/BIND
(1E2)	....1...		TCTEGBF	GETMAIN - BUFFLST
(1E2)	....1..		TCTEGLC	GETMAIN - LUC 制御ブロック
(1E3)	BIT(8)	1	TCTEVIR5	バイト 5 ストレージ割り振り
(1E3)	1... ..		TCTERPL	FREEMAIN - RPL
(1E3)	.1.. ..		TCTECFA	FREEMAIN - すべて
(1E3)	..1. ....		TCTECFS	FREEMAIN - 固有
(1E3)	...1. ...		TCTEFNB	FREEMAIN - NIB/BIND
(1E3)	....1...		TCTEFBF	FREEMAIN - BUFFLST
(1E3)	....1..		TCTEFLC	FREEMAIN - LUC 制御ブロック
(1E3)	....1.		TCTEFNL	FREEMAIN - EXTR'D LOGON データ
(1E3)	....1		TCTEFRS	FREEMAIN - RPL 固有
(1E4)	BIT(8)	1	TCTEVIR6	バイト 6 ストレージ割り振り
(1E4)	1... ..		TCTECTS	CLSDST のシンボル名を使用
(1E4)	.1.. ..		TCTECVI	IMMEDIATE が使用可能
(1E4)	..1. ....		TCTECVD	DEFERRED が使用可能
(1E4)	...1. ...		TCTEPAS	CLSDST の受け渡し
(1E4)	....1...		TCTECVR	BID の拒否
(1E4)	....1..		TCTEBWD	データのある BIDDING
(1E4)	....1.		TCTEPRT	RTR SEND の保留
(1E4)	....1		TCTESWT	XRF SWITCH が必要

表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1E5)	BIT(8)	1	TCTERSRR	バイト 7 ストレージ割り振り
(1E5)	11.. ....		TCTERCMO	CONTINUE モード
(1E5)	..11 1...		*	BB まで RU を拒否
(1E5)	.... 1..		TCTERUB	
(1E5)	.... ..11		TCTERMOD	
SYSTEM SERVICE QUEUE FLAG				
(1E6)	BIT(8)	1	TCTEISSQ	バイト・ストレージ割り振り
(1E6)	1... ....		TCTESNQ	システム・エラー・キュー
(1E6)	.1.. ....		*	予約
(1E6)	..1. ....		*	予約
(1E6)	...1. ...		TCTEOPQ	処理キューをアクティブ化
(1E6)	.... 1...		*	
(1E6)	.... .1..		*	
(1E6)	.... ..1.		*	
(1E6)	.... ...1		*	
EMW REQUEST AND STATUS FLAGS				
(1E7)	BIT(8)	1	TCTEEMF	バイト・ストレージ割り振り
(1E7)	1... ....		TCTEPUR	PURGE 要求
(1E7)	.1.. ....		TCTESEM	SEND MESSAGE 要求
(1E7)	..1. ....		TCTESNR	SEND NEGATIVE 応答
(1E7)	...1. ...		*	エラー・メッセージ書き込み機能がアクティブ
(1E7)	.... 1...		*	
(1E7)	.... .1..		*	
(1E7)	.... ..1.		TCTEEMW	
(1E7)	.... ...1		*	
RECEIVE フラグ				
(1E8)	BIT(8)	1	*	バイト・ストレージ割り振り
(1E8)	1... ....		TCTERVR	応答を RECEIVE
(1E8)	.1.. ....		TCTERVD	データを RECEIVE

表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1E8)	..1. ....		TCTERBP	BID PURGE が進行中
(1E8)	...1. ...		TCTERRU	ONE RU を RECEIVE および PURGE
(1E8)	.... 1...		TCTEXSC	クリアの後に SDT が必要
(1E8)	.... .1..		TCTEXPU	XRF RECEIVE PURGE
(1E8)	.... ..1.		TCTEQRQ	QRI タイプの応答がキューイング済み *
(1E8)	.... ...1		TCTENRQ	NORMAL 応答がキューイング済み
(1E9)	BIT(8)	1	TCTEIXRP	XRF フラグ
(1E9)	1... ....		TCTEXNR	XRF 端末が未リカバリー
(1E9)	.1.. ....		TCTEXRM	XRF リカバリー・メッセージが必要
(1E9)	..1. ....		TCTEXRT	XRF リカバリー・トランザクションが必要
(1E9)	...1. ...		TCTEXPT	XRF パージ・タスク
(1E9)	.... 1111		TCTEXCC	クリーンアップ・アクション・フラグ
(1E9)	.... 1...		TCTEXNO	クリーンアップ・アクションが NONE
(1E9)	.... .1..		TCTEXEB	クリーンアップ・アクションが SEND-EB
(1E9)	.... ..1.		TCTEXCL	クリーンアップ・アクションが CLEAR/SDT *
(1E9)	.... ...1		TCTEXUB	クリーンアップ・アクションが UNBIND
ASYNCH REQUEST FLAGS ZSDA /ZSAX 専用				
(1EA)	BIT(8)	1	*	ASYNCHRONOUS 要求バイト
(1EA)	1... ....		*	SHUTDOWN を要求
(1EA)	.1.. ....		*	
(1EA)	..1. ....		TCTERSH	
(1EA)	...1. ...		TCTEESG	E-SIGNAL
(1EA)	.... 1...		TCTETSBI	SBI SEND 要求
(1EA)	.... .1..		TCTERLSQ	RELEASE QUIESCE
(1EA)	.... ..1.		TCTEQEOC	チェーンの終わりで QUIESCE

表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1EA)	....1		TCTERSD	SHUTDOWN を要求
(1EB)	BIT(8)	1	TCTELTEC	LOSTERM エラー・コード
LRP REQUEST AND STATUS FLAGS				
(1EC)	BIT(8)	1	TCTELRPF	バイト・ストレージ割り振り
(1EC)	1... ..		TCTELRP	論理 REC PRESENTATION
(1EC)	.1.. ..		TCTELRD	非ブロック化が進行中
(1EC)	..1. ....		TCTELRN	入力単位で区切り文字なし
(1EC)	...1. ...		*	EOC 標識の SAVE フラグ
(1EC)	....1...		TCTELRC	
(1EC)	....1..		TCTELRZ	EODS 標識の SAVE フラグ
VTAM PROCESS STATUS OPERATION IN PROGRESS				
(1ED)	BIT(8)	1	TCTEVTPS	バイト・ストレージ割り振り
(1ED)	1... ..		TCTECIP	COMMAND が進行中
(1ED)	.1.. ..		TCTEDIP	DATA が進行中
(1ED)	..1. ....		TCTEAIP	ATI BID が進行中
(1ED)	...1. ...		TCTENIP	NACP が進行中
(1ED)	....1...		TCTERSI	RESYNCH/RECOVERY が進行中
(1ED)	....1..		TCTECAP	CHAIN ASSEMBLY が進行中
(1ED)	....1.		TCTERNW	INPUT JOURNAL 必須フラグ
(1ED)	....1		TCTECCV	1=TASK VIA AVAIL、0=VIA INPUT
(1EE)	BIT(8)	1	TCTEVOP2	バイト 2 ストレージ割り振り
(1EE)	1... ..		TCTEDRQ	STAND ALONE FMH の後にデータが必要
(1EE)	.1.. ..		*	予約
(1EE)	..1. ....		TCTEQE2	RESP + 宛先 REQ2 が未処理
(1EE)	...1. ...		TCTENND	通常のデータ・フローが未許可

表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1EE)	.... 1...		TCTERAQ	READ-AHEAD QUEUEING が必要
(1EE)	.... .1..		TCTERAD	READ-AHEAD DATA が使用可能
(1EE)	.... ..1.		TCTERAP	READ-AHEAD PURGE が必要
(1EE)	.... ...1		TCTERV	RECEIVE PURGE が必要
NODE SESSION STATUS				
(1EF)	BIT(8)	1	TCTEVTSS	ノード・セッション状況の 1 バイト
(1EF)	111. ....		TCTENIS	ノードが現在セッション中
(1EF)	1... ....		TCTELOS	LOGGED がオン
(1EF)	.1.. ....		TCTEOPD	OPNDST
(1EF)	..1. ....		TCTENSD	開始データ・トラフィックが送信済み
(1EF)	...1. ...		TCTESLP	SIMLOGON が進行中
(1EF)	.... 1...		TCTEREO	RESPONSE が未処理
(1EF)	.... .1..		*	予約
(1EF)	.... ..1.		TCTESHP	CICS によって SHUTDOWN が送信済み
(1EF)	.... ...1		TCTERELR	RELEASE 要求を受信済み
(1F0)	BIT(8)	1	TCTEVTSS2	ノード・セッション状況バイト 2
(1F0)	1... ....		TCTENQS	CICS によってノードが QUIESCED
(1F0)	.1.. ....		TCTEHQS	ノードによって CICS が QUIESCED
(1F0)	..1. ....		TCTECMS	モード (CS=X'20' CA= ー X'20')
(1F0)	...1. ...		TCTEOLD	OVERLENGTH データ
(1F0)	.... 1...		TCTEBPE	BRACKET PROTOCOL が必要
(1F0)	.... .1..		TCTEERS	EMERGENCY 再始動
(1F0)	.... ..1.		TCTEPSA	PREVIOUS SESSION ABEND
(1F0)	.... ...1		TCTERPR	RESYNCHRONIZATION が必要



表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
SESSION CHARACTERISTICS				
(1F1)	BIT(8)	1	TCTEVISC	バイト・ストレージ割り振り
(1F1)	1... ..		TCTEERL	解放対象として適格
(1F1)	.1.. ..		TCTIQSL	キューイング対象の SIMLOGON
(1F1)	..1. ....		TCTEDRI	切断対象として適格
(1F1)	...1. ...		TCTEXCA	現在のセッションが XRF 対応 *
(1F1)	.... 1...		TCTEXCM	EXC. RESP. コマンドが有効
(1F1)	.... .1..		TCTEXRE	必要に応じてスイッチまたは BIND によってテークオーバーで再接続する必要あり *
(1F1)	.... ..1.		TCTEXCS	最後の OPNDST が OPTCD=BACKUP *
(1F1)	.... ...1		TCTECAR	チェーン・アセンブリーを 端末が要求
PENDING EVENT STATUS				
(1F2)	BIT(8)	1	TCTEVIPS	バイト・ストレージ割り振り
(1F2)	1... ..		TCTEORRN	保留中の RRN 応答
(1F2)	.1.. ..		TCTEOFME	保留中の FME 応答
(1F2)	..1. ....		TCTEBNS	BIND TIME セキュリティー が未定義
(1F2)	...1. ...		TCTEPRA	POSITIVE 応答を待機中
(1F2)	.... 1...		TCTEOEXM	応答 (0=+ VE & -VE 1=-VE)
(1F2)	.... .1..		*	予約
(1F2)	.... ..1.		TCTEQRI	QRI タイプ応答
(1F2)	.... ...1		TCTEDEF	DEFINITE 応答送信が進行 中 (以前は TCTEDRS)
(1F3)	BIT(8)	1	TCTEVIP2	バイト 2 ストレージ割り振り
(1F3)	1... ..		TCTEWGS	タスクで INBOUND SIGNAL を待機中
(1F3)	.1.. ..		TCTELGX	LOGON EXIT が進行中
(1F3)	..1. ....		*	予約

表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1F3)	...1. ...		TCTECDS	CHANGE DIRECTION を送信済み
(1F3)	.... 1...		TCTECMT	SPR に対する RESPOND POSITIVE
(1F3)	.... .1..		TCTESQA	開始タスク REQ でアクティブ要求なし
(1F3)	.... ..1.		TCTESEO	EXCEPTION 応答が未処理
(1F3)	.... ...1		TCTECDV	CHANGE DIRECTION 保管 TIOA
BRACKET PROTOCOL STATUS				
(1F4)	BIT(8)	1	TCTEBPS	バイト・ストレージ割り振り
(1F4)	1... ....		TCTEINB	BRACKET 状態
(1F4)	.1.. ....		TCTEBBP	BEGIN BRACKET 保留中
(1F4)	..1. ....		TCTEEEB	BB EB 送信状態
(1F4)	...1. ...		TCTEBBS	BEGIN BRACKET を送信
(1F4)	.... 1...		TCTEEBS	END BRACKET を送信
(1F4)	.... .1..		TCTEBBR	BEGIN BRACKET を受信
(1F4)	.... ..1.		TCTEBBA	BEGIN BRACKET を受信
(1F4)	.... ...1		TCTEBTB	BETWEEN BRACKETS
EXTENDED BRACKET STATE FLAGS				
(1F5)	BIT(8)	1	*	RTR 保留状態
(1F5)	1... ....		TCTERTP	
(1F5)	.1.. ....		TCTEBRT	BID TO BE RETRIED 標識
(1F5)	..1. ....		TCTEBRP	BIDDING が進行中
(1F5)	...1. ...		TCTEBRS	REBID (必要な場合)
(1F5)	.... 1...		TCTETBR	TERMINATE BRACKET
(1F5)	.... .1..		TCTEEBM	END BRACKET メモリー・フラグ
(1F5)	.... ..1.		TCTEEBR	EB を受信
(1F5)	.... ...1		TCTEBEB	BB EB 受信状態
ZRAC フラグ・バイト				
(1F6)	BIT(8)	1	*	NULL RU / LUS 6 を受信
(1F6)	1... ....		TCTERNU	

表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1F6)	.1.. ....		TCTERCM	コマンドを受信
(1F6)	..1. ....		TCTERDT	データを受信
(1F6)	...1. ...		TCTERRS	応答を受信
(1F6)	.... 1...		TCTEBSC	BIND セキュリティーが完了
(1F6)	.... .1..		TCTERAE	EXECUTE 対象の ZRAC
(1F6)	.... ..1.		TCTERAN	RUN 対象の可能性のある ZRAC
(1F6)	.... ...1		TCTESKI	SKIP 対象の ZRAC
TRANSMISSION PROTOCOL STATUS				
(1F7)	BIT(8)	1	TCTEVTP	バイト・ストレージ割り振り
(1F7)	1... ....		TCTESMP	SEND モードの保留中
(1F7)	.1.. ....		TCTEPRC	処理チェーン状態
(1F7)	..1. ....		TCTESMA	SEND モードが前提
(1F7)	...1. ...		TCTESMD	SEND モード
(1F7)	.... 1...		TCTEECN	OUTBOUND 処理チェーン状態
(1F7)	.... .1..		TCTEABD	ABNORMAL END 条件
(1F7)	.... ..1.		TCTERMD	RECEIVE モード
(1F7)	.... ...1		TCTECPG	CHAIN PURGED 標識
CLSDEST STATUS				
(1F8)	BIT(8)	1	TCTECLST	CLSDEST 状況バイト
(1F8)	1... ....		TCTESBIS	SBI を送信
(1F8)	.1.. ....		TCTEMTO	TERM により SHUTDOWN が発行済み
(1F8)	..1. ....		TCTEBISI	BIS SEND が進行中
(1F8)	...1. ...		TCTEFBIS	最初の BIS がユーザーによって送信済み
(1F8)	.... 1...		*	SBI を受信
(1F8)	.... .1..		TCTESBIR	
(1F8)	.... ..1.		TCTEBISS	
(1F8)	.... ...1		TCTEBISR	
SEND RESPONSE TO COMMAND REQUEST				

表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1F9)	BIT(8)	1	*	SEND NEGATIVE 応答 SEND SDT 応答 SEND BIND 応答 SEND SMD 応答 CA モード SEND STSN 応答 スキャンのアクティブ化を中断 MIC への応答を送信
(1F9)	1... ..		TCTEKNE	
(1F9)	.1.. ..		TCTEKSD	
(1F9)	..1. ....		TCTEKBD	
(1F9)	...1. ...		TCTEKCA	
(1F9)	.... 1...		TCTEKST	
(1F9)	.... .1..		TCTESUS	
(1F9)	.... ..1.		TCTERMC	
LUTYPE6.2 状態マシン				
(1FA)	BIT(8)	1	TCTEUSRS	CONVERSATION 状態マシン
(1FB)	BIT(8)	1	TCTEBKTS	BRACKET 状態マシン
(1FC)	BIT(8)	1	TCTECNTS	CONTENTION 状態マシン
(1FD)	BIT(8)	1	TCTECHSS	CHAIN 状態マシン
(1FE)	BIT(8)	1	TCTEACC	ACC FIELDS が必要
(1FE)	1... ..		TCTEACC1	ACC フィールド 1 が必要
(1FE)	.1.. ..		TCTEACC2	ACC フィールド 2 が必要
(1FE)	..1. ....		TCTEACC3	ACC フィールド 3 が必要
(1FE)	...1. ...		TCTEACC4	ACC フィールド 4 が必要
(1FE)	.... 1...		TCTEACC5	ACC フィールド 5 が必要
(1FE)	.... .1..		TCTEACC6	ACC フィールド 6 が必要
(1FE)	.... ..1.		TCTEACC7	ACC フィールド 7 が必要
(1FE)	.... ...1		TCTEACC8	ACC フィールド 8 が必要
以下のバイトは BIND RU と同じ形式です。				
(1FF)	CHARACTER	1	TCTESSPL	SPL、LU_SVC バイト DEF
(1FF)	1... ..		*	--- すべて --- コミット --- 再始動をサポート
(1FF)	.1.. ..		TCTESP2	
(1FF)	..1. ....		TCTESP1	
(1FF)	...1. ...		TCTERS1	
(1FF)	.... 1...		*	SECONDARY REINIT
(1FF)	.... .1..		*	PRIMARY REINIT
(1FF)	.... ..1.		TCTEPAR	PARALLEL SESSION

表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1FF)	.... ...1		TCTECNO	CNOS をサポート
(200)	BIT(8)	1	TCTEL62A	LUTYPE 6.2 MISCELLANY
(200)	1... ....		TCTESBB	CURR BB SEQ NO = OURS
(200)	.1.. ....		TCTENIT	セッションを初期化
(200)	..1. ....		TCTEESR	BIND で拡張セクションを受信
(200)	...1. ...		TCTENOB	この割り振りに対して BB なし
(200)	.... 1...		*	限定リソース
(200)	.... .1..		*	
(200)	.... ...1.		TCTE_LR	
(200)	.... ...1		*	
TCTTE トレース域 5 の TCTE_TRACE_5_LEN 末尾				
次のバイトは、保留中のユーザー SYNCPT INFO を保管するために使用されます。				
(201)	BIT(8)	1	TCTEUSRV	TCTEUSRS 保留情報
(202)	UNSIGNED	1	TCTE_ZBAN_RESPONSE	ZNAC メッセージの応答
(203)	UNSIGNED	1	TCTE_ZBAN_REASON	ZNAC メッセージの理由
(204)	ADDRESS	4	TCTTEMOD	-> モード・エントリー
(204)	ADDRESS	4	TCTE_PREV_APPC_SURROG	次の PS APPC サロゲート
(208)	ADDRESS	4	TCTE_ACQUIRE_DATA	ユーザー・データを獲得
(20C)	ADDRESS	4	TCTEBIMG	-> BIND イメージ
(210)	BIT(8)	1	*	予約
XRF フラグ				
(211)	BIT(8)	1	*	トラッキングなし
(211)	1... ....		TCTEXON	
(211)	.1.. ....		TCTEXOD	クリーンアップ : END BRACKET を送信 *
(211)	..1. ....		TCTEXOC	クリーンアップ : CLEAR コマンドを発行
(211)	...1. ...		TCTEXOR	クリーンアップ : UNBIND セッション
(211)	.... 1...		TCTEXOT	無条件 UNBIND
(211)	.... .1..		TCTEXNN	RecovNotify = なし
(211)	.... ...1.		TCTEXNM	RecovNotify = メッセージ

表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(211)	.... ...1		TCTEXNT	RecovNotify = トランザクション
他の域から収集された XRF フラグ				
(212)	BIT(8)	1	*	その他の XRF ビット
(212)	1... ....		TCTEXNG	NETNAME を TMP から削除
(212)	.1.. ....		TCTEXSB	OPNDST が STANDBY
(212)	..1. ....		TCTEXSW	XRF 分析 R(スイッチ)
(212)	...1. ...		TCTEXNC	XRF ZNAC リカバリー・プロセス
(212)	.... 1...		*	予約
(212)	.... .1..		*	予約
(212)	.... ...1.		TCTEXS1	テークオーバー・サインオン・フラグ OFF = NOFORCE、ON = FORCE
(212)	.... ...1		TCTEXRO	XRF - XRF 対応のオーバーライド。1 に設定した場合、ログオン終了の後に XRF ペクトルは作成されない。
TCTE ACQUIRE OPTIONS				
(213)	BIT(8)	1	TCTE_ACQUIRE_OPTIONS	獲得オプション
(213)	1... ....		TCTE_SIMLOG_RQD	SIMLOGON 要求
(213)	.1.. ....		TCTE_QALL_RQD	QALL オプション
(213)	..1. ....		TCTE_QSESSLIM_RQD	QSESSLIM オプション
(213)	...1. ...		TCTE_QNOTENAB_RQD	QNOTENAB OPTION
(213)	.... 1...		TCTE_RELREQ_RQD	RELREQ オプション
(213)	.... .111		*	予約
SESSION FUNCTIONS DEFINITION				
(214)	FULLWORD	4	*	位置合わせを確保
(214)	BIT(8)	1	TCTETSPB	端末セッション・プール・バイト
(214)	1... ....		TCTEXSL	スタンバイ LOGON の保留
(214)	.1.. ....		TCTESPLI	プール/セッション・リーダー
(214)	..1. ....		TCTETPSI	セッション端末標識
(214)	...1. ...		TCTECLE	CLSDST クリーンアップが終了

表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(214)	.... 1...		TCTEPTI	プール端末標識
(214)	.... .1..		TCTEXSN	スタンバイ・セッションを カウント
(215)	BIT(8)	1	*	標識
(215)	1... ....		TCTEPTBI	
(215)	.1.. ....		TCTEPRQ	PROGRAM 要求標識
(215)	..1. ....		TCTEOWCI	ON WRITE COMPLETEDIND.
(215)	...1. ...		TCTENCD	CD NOT REQUIRED
(215)	.... 1...		TCTE_ZCNIBISC	ZCNIBISC から Nib を取得
(215)	.... .1..		TCTERLM	LUSTAT の後に再開
(215)	.... ..1.		TCTE_REM_EOD	非 EOD の記憶をサポート
(215)	.... ...1		TCTE_REM_FRI	非 FMH の記憶が必要
(216)	BIT(8)	1	TCTESFFB	セッション機能フラグ・バ イト
(216)	1... ....		TCTECSNI	CSSN 機能標識
(216)	.1.. ....		TCTEFUP	ユーザーに FMH を受け渡 し
(216)	..1. ....		TCTESNS	SIMLOGON INVALID 標識
(216)	...1. ...		TCTELIRI	IR の後に LUSTATUS を送 信
(216)	.... 1...		TCTEVTSI	VTAM サポート対象の 3270 標識
(216)	.... .1..		TCTECPMI	3270 COMPATIBILITY モー ド IND
(216)	.... ..1.		TCTEGMMI	GOOD MORNING メッセー ジが必要
(216)	.... ...1		TCTERYCF	RECOVERY で CLSDST が必 要
(217)	BIT(8)	1	*	セッション機能定義
(217)	1... ....		TCTECSRI	COLD START 要求標識
(217)	.1.. ....		TCTEEOD	EOD 非サポート標識
(217)	..1. ....		TCTENOCI	出力チェーン非サポート IND
(217)	...1. ...		TCTENASI	ATI 非サポート端末
(217)	.... 1...		TCTENFRI	FMH 不要標識
(217)	.... .1..		TCTENFSI	FMH 非サポート端末

表 574. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(217)	.... ..1.		TCTESEB	すべての書き込みで END BRACKET
(217)	.... ..1		TCTESDA	すべての書き込みで CONTINUE ANY
(218)	BIT(8)	1	TCTESD2	バイト・ストレージ割り振り
(218)	1... ....		TCTESDBP	HALF-DUPLEX FLIP-FLOP
(218)	.1.. ....		TCTESDEM	EMW - タイプ・セッション
(218)	..1. ....		TCTESDLD	LDC - タイプ・セッション
(218)	...1. ...		TCTENQCI	出力で QEC 非サポート
(218)	.... 1...		TCTESDED	DEFINITE 応答で SEND EB が必要
(218)	.... .1..		TCTESDIS	INBOUND SIGNAL サポート
(218)	.... ..1.		TCTESBDI	LONG TYPE1 FMH サポート
(218)	.... ..1		TCTETRC	ACTIVATE SCAN をトレース
(219)	BIT(8)	1	TCTESD3	バイト・ストレージ割り振り
(219)	1... ....		TCTES2EB	SECONDARY で SEND EB が可能
(219)	.1.. ....		TCTESRPI	SENDER ERP RESPONSIBILITY
(219)	..1. ....		TCTESBIF	SBI/BIS サポート
(219)	...1. ...		TCTEFNSP	SPR サポート
(219)	.... 1...		TCTEFNPR	PREPARE サポート
(219)	.... .1..		TCTEFLUS	LUSTAT SENDING サポート
(219)	.... ..1.		TCTEFST	FAST PATH セッション
(219)	.... ..1		TCTENCK	BB、EB サポート
(21A)	CHARACTER	2	TCTEINSH	
(21A)	BIT(8)	1	TCTESD4	バイト・ストレージ割り振り
(21A)	1... ....		TCTENDT	SDT 非サポート
(21A)	.1.. ....		TCTENSH	SHUTD 非サポート
(21A)	..1. ....		TCTEQRS	QRI 応答サポート
(21A)	...1. ...		TCTECDX	RQE での SEND CD
(21A)	.... 1...		TCTEBID	BB = BID での NULL RU



表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(21A)	....1..		TCTESDN	SIGNAL で NACP を駆動
(21A)	....1.		TCTEESC	HARD SIGNAL RCD を強制
(21A)	....1		TCTECON	競合論理装置
(21B)	BIT(8)	1	TCTESD5	バイト・ストレージ割り振り
(21B)	1... ..		TCTERIB	RESET 状態が INB
(21B)	.1.. ..		TCTEPSS	セッション開始時の PRIMARY SEND 状態
(21B)	..1. ....		TCTEL06	NULL RU = LUSTAT 0006
(21B)	...1. ...		TCTESQI	QRI サポート
(21B)	....1...		TCTEL07	THR ZNAC ではなく LUSTAT 0007
(21B)	....1..		*	SECONDARY RECEIVE STACK、B'00' = 1 - レベル、 B'01' = 2 - レベル、B'10' は 予約済み、B'11' = 3 - レベル
(21B)	....11		TCTESTL	
(21C)	BIT(8)	1	*	バイト・ストレージ割り振り
(21C)	1... ..		TCTEEBX	OUTSTAND REQ の場合に EB DEFINITE
(21C)	.1.. ..		TCTERIR	CICS が再開対応
(21C)	..1. ....		TCTERIN	CICS が再開非対応
(21C)	...1. ...		TCTESTR	RTR を非送信
(21C)	....1...		TCTERIS	保留を再開
(21C)	....1..		TCTENBK	ブラケット (不可)
(21D)	BIT(8)	1	TCTELSB	LU タイプ・サブ設定フラグ B *
(21D)	1... ..		TCTELS25	LU タイプ・サブ設定ビット 25
(21D)	.1.. ..		TCTELS26	LU タイプ・サブ設定ビット 26
(21D)	..1. ....		TCTELS27	LU タイプ・サブ設定ビット 27
(21D)	...1. ...		TCTELS28	LU タイプ・サブ設定ビット 28
(21D)	....1...		TCTELS29	LU タイプ・サブ設定ビット 29

表 574. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(21D)	....1..		TCTELS30	LU タイプ・サブ設定ビット 30
(21D)	....1.		TCTELS31	LU タイプ・サブ設定ビット 31
(21D)	....1		TCTELS32	LU タイプ・サブ設定ビット 32
(21E)	BIT(8)	1	TCTEACT	伝送
(21F)	BIT(8)	1	TCTECLIM	伝送
(220)	ADDRESS	4	TCTESPPA	セッション・プール・アド レス
(220)	ADDRESS	4	TCTETPPA	端末プール・アドレス
VTAM 3270 CONTROL INFORMATION				
(224)	BIT(8)	1	*	バイト・ストレージ割り振 り
(224)	1... ..		TCTEEXI	EXCEPTIONAL 入力を受信
(224)	.1.. ..		TCTEXIP	EXCEPTIONAL 入力プログ ラムが進行中
(224)	..1. ....		TCTEPRP	PRINT コマンドが進行中
(224)	...1. ...		TCTEINT	INTERVENTION が必要
(224)	....1...		TCTERRT	TEXT での RESTORE 読み取 り
(224)	....1..		TCTERRI	RESTORE 読み取り標識
(224)	....1.		TCTECPY	PRINTTO=(X, COPY)
(224)	....1		TCTECPA	ALTPRT=(X, COPY)
MISCELLANEOUS 制御情報				
(225)	BIT(8)	1	*	独自エラーの処理
(225)	1... ..		TCTEHOR	
(225)	.1.. ..		TCTEWPD	BMS 入力パススルー
(225)	..1. ....		TCTERED	EDS FMH を受信
(225)	...1. ...		TCTEF12	FMH 12 の受信を待機
(225)	....1...		TCTEDLG	OPNDST アクティブで LOGON
(225)	....1..		TCTETIA	送信バッファが TIOA
(225)	....1.		TCTEBIR	BIND を受信
(225)	....1		TCTEUBR	UNBIND を受信

表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
持続セッション状態マシン - 値の定数を参照				
(226)	BIT(8)	1	TCTE_PRSS	持続セッション状態
汎用リソース・フラグ				
(227)	BIT(8)	1	TCTE_GR_FLAGS	汎用リソース・フラグ
(227)	1... ..		TCTE_GR_LOGGEDON_BY_MEMBERNAME	端末でメンバー名を使用してログオン
<p>関連 ID 非 LUC 端末の関連 ID を以下に示します。</p> <p>LUC 端末の関連 ID は LUC 拡張に含まれます。</p>				
(228)	CHARACTER	8	TCTECORR	関連 ID
<p>TCTTENNM は、端末ネット名を保持するために、自動インストールされた端末の削除時に使用されます。このフィールドは、NIB が Freemain される前に DFHBSTZV で設定され、統計収集中に DFHBSSUB で使用されます。</p>				
(228)	CHARACTER	8	TCTTENNM	ネット名のコピー
(230)	CHARACTER	8	TCTTETIM	STCK ログオン時間
(238)	ADDRESS	4	TCTEBFLA	VTAM バッファ・リスト・アドレス
(23C)	ADDRESS	4	TCTE_PRSS_CV29_PTR	最終 PRSS フローなど
(240)	ADDRESS	4	TCTELUCX	A(TCTTE LUC 拡張)
(240)	CHARACTER	0	TCTEPIPE	PIPELINE オーバーレイ
(244)	CHARACTER	0	TCTESESS	セッション・オーバーレイ
<p>VTAM 3270 システム域は、VTAM 3270 および 3270 互換モードの場合に限り存在します。</p>				
(244)	CHARACTER	4	TCTEPTO	PRINTTO 名
(248)	CHARACTER	4	TCTEAPT	ALTPRT 名
(24C)	ADDRESS	4	TCTEFRM	コピーのソース 端末アドレス
VTAM 3270 のプリンターおよび代替プリンター・ネット名				
(250)	CHARACTER	8	TCTEPNET	プリンター・ネット名
(258)	CHARACTER	8	TCTEANET	代替プリンター・ネット名
ZC 端末の長さ				
(260)	CHARACTER	64	*	予約
(2A0)	CHARACTER	0	TCTEGET1	ZC 端末の長さ

表 574. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2A0)	CHARACTER	0	TCTEGET2	ZC 端末の長さ

-----  
 3 つのセッション・タイプを使用した TCTTE のオーバーレイ部分。  
 NB. このコードは共用アセンブラー・コードで、対応する  
 アセンブラー DSECTS に一致します。  
 -----

表 575.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(148)	STRUCTURE	31	CR_COMMON	
(148)	STRUCTURE IsA( RMC_SHARED)	31	*	
(148)	STRUCTURE IsA( RMC_COMMON)	20	*	
(148)	STRUCTURE IsA( DFHCRES I_STATE)	10	*	
<p>これは、ADD_LINK によって返されるトークンで、&amp;rm..s リンク状態を表します。&amp;rm..on の後続の呼び出しに提供されます。</p> <p>-----</p>				
(148)	BIT(32)	4	CR_CURRENT_LINK	
<p>このフィールドは、削除した一方で廃棄していないリンクの &amp;rm..s トークンを保持するために使用されます（例えば、会話がブラケットから削除されても、暗黙的な廃棄フローはまだ受け取られていません）。</p> <p>このフィールドに加えて、PERFORM_COMMIT への応答で FORGET(NO) を設定したこと、したがって、次のインバウンド・フローでリンク状況を廃棄できることを &amp;rm.. に通知する必要があること（または、セッションが失われてもリンク状況を記憶している必要があること）を示すフラグがあります。</p> <p>また、セッションに対して DFHRLNM ADD_LINK が発行されていないという意味で、セッションが「ダミー」であることを示すフラグがあります。これは、バインド処理（DFHCRR）を実行するために使用される MRO セッションに対して発生します。バインド・セッションは、リカバリー・マネージャー・アクションを必要とせず、同期点に参加しません（障害状態でも）。業務開始時に多数の同時バインド・セッションが発生する場合があります、それらのすべてに対して ADD_LINK を発行すると、RM が機能しなくなる場合があります。</p> <p>-----</p>				
(14C)	BIT(32)	4	CR_PENDING_LINK	
(150)	1... ....		CR_FORGET_NEEDED	
(150)	.1.. ....		CR_DUMMY_LINK	
(150)	..11 1111		*	

表 575. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
リンクを追加/設定するための PENDING メカニズムは、セッションに関連する新しい状態の一部である CR_PEND_RECOVERY_STATUS によって管理されます。 -----				
(151)	UNSIGNED	1	CR_PEND_RECOVERY_STATUS	Prepare SPR の送信中にセ ッション障害
(152)	STRUCTURE IsA( RMC_ COMMON_ LOGNAME)	9	*	
(152)	CHARACTER	9	CR_LOGNAME	
(152)	UNSIGNED	1	CR_LOGNAME_LEN	
(153)	CHARACTER	8	CR_LOGNAME_DATA	
(15B)	STRUCTURE IsA( REMEMBE RED_STATE)	1	*	
(15B)	1... ....		CR_2PC_SESS_FAIL	
(15B)	.1.. ....		CR_SHUNT_RECEIVED	注 - 必ず ASM のバイトの 最初の 2 ビット
(15B)	..1. ....		CR_ABORT_RECEIVED	
(15B)	...1. ...		CR_ABORT_FORBIDDEN	
(15C)	STRUCTURE IsA( RMC_ SHARED_ IRC61)	9	*	
(15C)	STRUCTURE IsA( SEQUENC E_NUMBERS)	9	*	
(15C)	CHARACTER	8	CR_SEQ_NOS	
(15C)	CHARACTER	4	CR_BACKOUT_SEQ_NOS	
(15C)	HALFWORD	2	CR_BACKOUT_SEQ_INPUT	
(15E)	HALFWORD	2	CR_BACKOUT_SEQ_OUTPUT	
(160)	CHARACTER	4	CR_COMMIT_SEQ_NOS	
(160)	HALFWORD	2	CR_COMMIT_SEQ_INPUT	
(162)	HALFWORD	2	CR_COMMIT_SEQ_OUTPUT	
(164)	11.. ....		CR_UOW_DISPOSITION	
(165)	STRUCTURE IsA( RMC_ SHARED_ IRC62)	2	*	

表 575. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(165)	STRUCTURE IsA( RESYNC_ TYPE)	1	*	どの再同期タイプがパートナーであるか
(165)	11.. ....		CR_RESYNC_TYPE	
(166)	STRUCTURE IsA( RECOVER Y_ PROTOCOL)	1	*	
(166)	1... ....		CR_PROTOCOL	

表 576.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(168)	STRUCTURE	1	CR_LU62	
(168)	STRUCTURE IsA( RMC_ LU62_ SPECIFIC)	1	*	
(168)	STRUCTURE IsA( PA_ RELIABILITY)	1	*	
(168)	1... ....		CR_RELIABILITY_VOTE	インバウンド rqc によって決定

表 577.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(168)	STRUCTURE	2	CR_LU61	
(168)	STRUCTURE IsA( RMC_ LU61_ SPECIFIC)	2	*	
(168)	STRUCTURE IsA( LU61_ SYNCPPOINT_ CONTROL)	1	*	
(168)	1... ....		CR_LU61_INBOUND_ PREPARE	
(168)	.1.. ....		CR_LU61_INBOUND_SPR	
(169)	STRUCTURE IsA( LU61_ RESYNC_ CONTROL)	1	*	

表 577. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(169)	1... ....		CR_LU61_RESYNC_REQUIRED	
(169)	.1.. ....		CR_LU61_PARTNER_COLD	
(169)	..1. ....		CR_LU61_RESYNC_DONE	
(169)	...1. ...		CR_LU61_SECOND_STSN_EXPECTED	

表 578.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(168)	STRUCTURE	6	CR_IRC	
(168)	STRUCTURE IsA( RMC_ IRC_ SPECIFIC)	6	*	
(168)	STRUCTURE IsA( IRC_ BIND_ STATE)	1	*	
(168)	111. ....		CR_BIND_LEG_NUM	どの会話レグであるか。 注- レグ番号は必ずバイト の最初の 3 ビット
(168)	...1. ...		CR_BIND_LOGGING	バインド・ロギングが完了 済みかどうか
(169)	STRUCTURE IsA( IRC_ CONV_ CORRELATOR)	5	*	
(169)	UNSIGNED	1	CR_CONV_CORRELATOR_LEN	
(16A)	CHARACTER	4	CR_CONV_CORRELATOR	

PIPELINE POOL ENTRIES (TCTEPTI) OVERLAY

表 579.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(240)	STRUCTURE	12	*	パイプライン固有データ
(240)	ADDRESS	4	TCTEPLCH	リーダー * および 3650 パイプライン・セッションの場合のパイプライン・プール・チェーン
(244)	CHARACTER	0	TCTEGET9	パイプライン端末の長さ
(244)	CHARACTER	8	TCTEPLID	プール・エン트리・リーダーの場合のプール ID *

表 579. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(244)	ADDRESS	4	TCTEPLLP	-> プール・エントリー・リーダー
(248)	FULLWORD	4	TCTEPLI	カタログのプール・エントリー ID
(24C)	CHARACTER	0	TCTEGET8	L(パイプライン・プール・チェーン)
(24C)	CHARACTER	0	TCTEGET7	パイプライン・プールの長さ

## セッション・オーバーレイ域 (非パイプライン)

表 580.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(244)	STRUCTURE	4	*	セッション・データ
(244)	ADDRESS	4	TCTEPREV	前の TCTTE
(248)	CHARACTER	0	TCTEGET3	LUC セッションの長さ

## IRC オーバーレイ域

表 581.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(190)	STRUCTURE	176	*	OVERLAY アクセス方式固有の IRC オーバーレイ域
(190)	CHARACTER	3	TCTESRHI	INBOUND 要求ヘッダー
(190)	CHARACTER	1	TCTESRI1	最初のバイト
(190)	1... ..		TCTESRSP	=1 (RESPONSE の場合)、=0 (REQUEST の場合)
(190)	.1... ..		TCTESDFC	=1 (データ・フロー制御ヘッダーの場合)
(190)	..1. ....		*	形式標識 =1 (FMH が存在する場合)
(190)	...1. ...		*	
(190)	.... 1...		TCTESFI	
(190)	.... .1..		TCTESSDI	=1 (センス・データが存在する場合)
(191)	CHARACTER	1	TCTESRI2	2 番目のバイト
(191)	1... ..		TCTESDR1	DEFINITE 応答 1
(191)	.1... ..		*	



表 581. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(191)	..1. ....		TCTESDR2	DEFINITE 応答 2
(191)	...1. ...		TCTESERI	EXCEPTION 応答
(191)	...1. ...		TCTESRTI	0= + VE 応答の場合、1= -VE の場合
(192)	CHARACTER	1	TCTESRI3	M-M BRACKET バイト
(192)	1... ....		TCTESBBI	BEGIN BRACKET 標識
(192)	.1.. ....		TCTESEBI	END BRACKET 標識
(192)	..1. ....		TCTESCDI	CHANGE DIRECTION 標識
(193)	CHARACTER	3	TCTESRHO	OUTBOUND 要求ヘッダー
(193)	CHARACTER	1	TCTESRO1	最初のバイト。TCTESRI1 としてのビット
(194)	CHARACTER	1	TCTESRO2	2 番目のバイト。TCTESRI2 としてのビット
(195)	CHARACTER	1	TCTESRO3	3 番目のバイト。TCTESRI3 としてのビット
(196)	HALFWORD	2	*	予約
(198)	BIT(8)	1	TCTESRQ	IRC 要求フラグ
(198)	1... ....		TCTESQWR	WRITE 要求
(198)	.1.. ....		TCTESQSY	WAIT 要求
(198)	..1. ....		TCTESQRD	READ 要求
(198)	...1. ...		*	セグメント化データ
(198)	.... 1...		*	
(198)	.... .1..		TCTESQSG	
(198)	.... ..1.		TCTESQAT	
(198)	.... ...1		TCTESQWP	WRITE 保留
(199)	BIT(8)	1	*	その他の IRC フラグ
(199)	1... ....		TCTE_USE_MRO_BITMAP	BITMAP でのセッション名
(19A)	BIT(8)	1	TCTESBRS	BRACKET 状況バイト
(19B)	BIT(8)	1	*	予約
(19C)	CHARACTER	4	*	予約済みモニター・フィールド
(1A0)	FULLWORD	4	TCTETHNO	IRC SVC の THREAD NO.
(1A4)	FULLWORD	4	TCTETHID	IRC SVC の THREAD ID
(1A8)	ADDRESS	4	TCTESCCB	THREAD の SCCB のアドレス
(1AC)	CHARACTER	4	TCTEIRDA	切り替えのためのデータ

表 581. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1AC)	ADDRESS	4	TCTEIRRA	RH のアドレス
(1B0)	FULLWORD	4	TCTEIRRL	RH の長さ
(1B4)	ADDRESS	4	TCTEIRTA	LU6.2 FMH のアドレス
(1B8)	FULLWORD	4	TCTEIRTL	LU6.2 FMH の長さ
(1BC)	ADDRESS	4	TCTEIRFA	FMH のアドレス
(1C0)	FULLWORD	4	TCTEIRFL	FMH の長さ
(1C4)	FULLWORD	4	TCTEIRTT	その他のシステム・レベル 標識 *
(1C8)	CHARACTER	4	TCTEIRFS	フラグ・バイト
(1C8)	BIT(8)	1	TCTEIRF1	フラグ・バイト 1
(1C8)	1... ....		TCTEIRGI	GET DATA ALREADY を発行
(1C8)	.1.. ....		TCTEIRSR	SESSION RECOVERY を実行
(1C8)	..1. ....		TCTEIRWL	最後の書き込みの発行完了
(1C8)	...1. ...		TCTEIRJL	JUST を割り振り
(1C8)	.... 1...		TCTEIRCO	もう一方の側で制御
(1C8)	.... .1..		TCTEIRDP	処理対象のデータ
(1C8)	.... ..1.		TCTEIRUT	TIOA を使用するように IOR に通知
(1C8)	.... ...1		TCTEIRAO	AVAIL 未処理
(1C9)	BIT(8)	1	TCTEIRF2	フラグ・バイト 2
(1C9)	1... ....		TCTEIRCD	この側の CD
(1C9)	.1.. ....		TCTEIRXM	CROSS-MEMORY を使用中
(1C9)	..1. ....		TCTEIRAA	CRNP ATTACH SEC 検査が 失敗 *
(1C9)	...1. ...		TCTEIRDL	WRITE LAST が発行された が EB が延期 *
(1C9)	.... 1...		TCTEIRSS	トランザクション EXCI を サポート
(1C9)	.... .1..		TCETXCHK	TEXCI BACKOUT IF ABEND
(1CA)	CHARACTER	2	*	予約
(1CC)	ADDRESS	4	TCTEURAD	MVS UR アドレス
(1D0)	BIT(8)	1	TCTEIRST	BIN 状況
(1D0)	1... ....		*	予約
(1D0)	.1.. ....		TCTEIRBN	EXCI セッション

表 581. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1D0)	..1. ....		*	TRANS. EXCI のために RESERVED
(1D0)	...1. ...		TCTE_UR_INIT_NEEDED	UR クライアント INIT が必要
(1D0)	.... 1...		TCTE_UR_BIND_NEEDED	UR クライアント BIND が必要
(1D1)	CHARACTER	3	*	位置合わせ用
(1D4)	FULLWORD	4	TCTEICRA	ICRX アドレス
(1D8)	ADDRESS	2	TCTEICRL	ICRX の長さ
(1DA)	CHARACTER	57	*	予約
(213)	CHARACTER	0	TCTEGET4	IRC 会話の長さ
LL00ID の FORM での LUWID (WTO が有効な場合)				
(213)	CHARACTER	1	*	予約
(214)	HALFWORD	2	TCTESLWN	LUW ID の LTH + 4
(216)	HALFWORD	2	TCTESL00	ZEROS
(218)	CHARACTER	35	TCTESLWD	LUWID
(23B)	CHARACTER	5	TCTEDLAB	DL/I ABEND コード
(240)	CHARACTER	0	TCTEGET5	IRC バッチの長さ

DESCRIPTIVE NAME = Terminal Control Table System Entry  
 PRODUCT-SENSITIVE PROGRAMMING INTERFACE.  
 以下のフィールドにより、プロダクト・センシティブ・プログラミング・インターフェースの一部が形成されます。  
 TCSACCM TCSELUC TCSESID TCSESKA TCSESUR TCSETYPE

表 582.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	344	DFHTCTSE	
(0)	CHARACTER	8	*	
AID CHAIN HEADER FIELDS				
(8)	ADDRESS	4	TCSEDAID	ダミー AID を指すポインター

表 582. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
<p>以下のフィールドにより、この TCTSE の AID チェーンのアンカーとして動作するダミー AID の一部が形成されます。このダミー AID に実際に存在するフィールドは、順方向および逆方向チェーン・ポインターのみです。ダミー AID の順方向ポインターは、チェーンの最初の AID を指します。ダミー AID の逆方向ポインターは、チェーンの最後の AID を指します。最初の AID の逆方向ポインターは、ダミー AID を指します。最後の AID の順方向ポインターは、ダミー AID を指します。チェーンが空の場合、ダミー AID の順方向および逆方向ポインターは、どちらもダミー AID 自体を指します。</p> <p>フィールド TCSEDAID は、ダミー AID の名目上の開始を指します。</p>				
(C)	ADDRESS	4	TCSESUSF	FORWARD AID チェーン
(10)	ADDRESS	4	TCSESUSB	BACKWARDS AID チェーン
END OF AID CHAIN HEADER FIELDS				
(14)	CHARACTER	1	TCSETYPE	別のもの (DAISY-CHAINING による IE) を通じて到達する必要がある領域の後方フィールド VTAM または M-M LINKS の INTERPRETATION
(15)	CHARACTER	1	TCSEILUC	LUC フラグ・バイト
(15)	BIT(8)	1	TCSEFLGS	LUC 状況
(15)	1... ..		TCSELUC	これが LUC システム
(15)	.1.. ..		TCSELU6	これが LU6 システム
(15)	..1. ....		TCSEMRO	これが MRO システム
(15)	...1. ...		TCSESNG	機能 =SINGLE
(15)	.... 1...		TCSESHU	SHUTDOWN が進行中
(15)	.... .1..		TCSEXLA	XLNaction パラメーター。 オン = 強制
(15)	.... ..1.		TCSESUR	代理
(15)	.... ....1		TCSECNS	CHANGE_NO_SESS をサポート
(16)	HALFWORD	2	TCSELEN	項目の長さ
(18)	CHARACTER	8	TCSESID	システム NETWORK 名
(20)	CHARACTER	8	TCSE_SECURITYNAME	カタログ済み SECURITYNAME
(28)	CHARACTER	8	TCSEMM	共用データベース会話 *
(28)	ADDRESS	4	TCSESES1	LUC のみ - 1 番目のセッション
(28)	ADDRESS	4	TCSEVC1	VTAM - 1 次セッション
(2C)	ADDRESS	4	TCSEMODE	LUC のみ - モード ENTRY

表 582. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2C)	ADDRESS	4	TCSEVC2	VTAM - 2 次セッション
TCTTE フィールドの TCTEAMID と同じアクセス方式値				
(30)	BIT(8)	1	TCSACCM	アクセス方式フラグ
(31)	BIT(8)	1	TCSEDSP	DATA-STREAM
(32)	BIT(8)	1	TCSEDBA	非ブロック化アルゴリズム
(33)	BIT(8)	1	TCSEI_AI	APPC 自動インストール・フラグ
(33)	1... ..		TCSETRAN	一時システム
(33)	.1.. ..		TCSE_CLONE	クローン・システム
(33)	..1. ....		TCSE_CATLG_NO	AI が未カタログ
(33)	...1. ...		TCSE_IMPLICIT_DELETE	AI 削除
(33)	.... 1..		TCSE_DELETE_AT_RESTART	EMER の後に AI 削除
(33)	.... .1..		TCSE_DELETE_SCHEDULED	AI DFHC CATD がスケジュール済み
(33)	.... ..1.		TCSE_DELETE_STARTED	AI DFHZATD が開始
(33)	.... ...1		TCSE_DELETE_AND_LOGON	削除中の AI BIND
(34)	ADDRESS	4	TCSE_TFUS_PTR	-> セキュア拡張
(38)	CHARACTER	12	*	予約
SYSTEM ENTRY - VTAM SPECIFIC CURRENT STATISTICS				
(44)	FULLWORD	4	TCSEALL	チェーン内の AID の数
(48)	HALFWORD	2	TCSESALL	非特定 AID の数
(4A)	HALFWORD	2	TCSEBID	進行中の BIDS の数
(4C)	HALFWORD	2	TCSE2RY	現在使用中の 2 次局
(4E)	UNSIGNED	2	TCSERTK	RTT エントリー番号
HIGH WATER MARKS				
(50)	HALFWORD	2	TCSESTAM	未処理の割り振りの最大数
(52)	HALFWORD	2	TCSE2HWM	使用中の 2 次局
(54)	HALFWORD	2	TCSEBHWM	BIDS の最大数
(56)	CHARACTER	2	*	位置合わせ
(58)	FULLWORD	4	TCSEAHWM	AID 最高水準点
ACCUMULATORS				
(5C)	FULLWORD	4	TCSES2	2 次局による ATI'S SAT

表 582. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(60)	FULLWORD	4	TCSES1	1 次局による ATI'S SAT
(64)	FULLWORD	4	TCSESBID	送信された BIDS の数
ISC LINK STATISTICS				
(68)	FULLWORD	4	TCSESTAS	LINK の割り振りの数
(6C)	FULLWORD	4	TCSESTAQ	キューに入れられた割り振りの数
(70)	FULLWORD	4	TCSESTAF	割り振りの失敗 - LINK SHUT
(74)	FULLWORD	4	TCSESTAO	割り振りの失敗 - OTHER
(78)	FULLWORD	4	TCSESTFC	FC 要求の数
(7C)	FULLWORD	4	TCSESTIC	IC 要求の数
(80)	FULLWORD	4	TCSESTD	TD 要求の数
(84)	FULLWORD	4	TCSESTTS	TS 要求の数
(88)	FULLWORD	4	TCSESTD	DL/1 要求の数
(8C)	FULLWORD	4	TCSESTTC	TERM SHR REQS の数
(90)	HALFWORD	2	TCSEMXQT	キュー時間の割り振り
(92)	HALFWORD	2	TCSEQPCT	MAXQTIME キューのページ数 *
(94)	HALFWORD	2	TCSEMQPC	ページされた MAXQTIME 割り振り
(96)	CHARACTER	2	*	予約
(98)	FULLWORD	4	TCSEZQRJ	XZIQUE のリジェクト数
(9C)	HALFWORD	2	TCSEZQPU	XZIQUE ページ接続数
(9E)	HALFWORD	2	TCSEZQPC	ページされた XZIQUE 割り振り
汎用リソース・フラグ				
(A0)	BIT(8)	1	TCSEI_GR	汎用リソース・フラグ
(A0)	1... ..		TCSE_GR	両側の GR が登録済み
(A0)	.1.. ..		TCSE_GRNAME_CONN	1 = TCSESID が GR 名の TCSEX62N メンバー名、0 = TCSESID メンバー名 TCSEX62N が GR 名
(A0)	..1. ....		TCSE_USE_OUR_MEMBER_ NAME	パートナーがメンバー名を使用
(A0)	...1. ...		TCSE_MSG179_ISSUED	ZC0179 メッセージを発行

表 582. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A0)	.... 1...		TCSE_CATLG_DONE	類縁性による定義済み接続がカタログ済み
(A0)	.... .1..		TCSE_MSG177_ISSUED	メッセージ ZC0177 を発行
(A0)	.... ..1.		TCSE_RUN_ZGCH	類縁性を終了させる必要あり
(A1)	BIT(8)	1	TCSE_MISC	その他
(A1)	1... ....		TCSESSRE	再開後にシャントを受信
(A1)	.1.. ....		TCSE_SD_HANG_REPORTED	ZC2352 が書き込まれた場合にオン
(A1)	..1. ....		TCSEUDU	デフォルト・ユーザーを使用
(A1)	...1. ...		TCSE_CNOS_SHUT	CNOS シャットダウンを処理
(A1)	.... 1...		TCSE_CNOS2	CNOS インスタンス 2 を処理
(A1)	.... .1..		TCSE_CHECK_IPIC_AIDS	IPIC AID の検査
(A2)	HALFWORD	2	TCSE1RY	現在使用中の 1 次局
(A4)	HALFWORD	2	TCSE1HWM	使用された 1 次局のピーク数
(A6)	HALFWORD	2	TCSEARC8	RC8 XZIQUE の後の割り振り
(A8)	ADDRESS	4	TCSENEXT	次の TCTSE のアドレス
(AC)	CHARACTER	5	*	タスクの ENQ 数
(AC)	UNSIGNED	2	TCSENQCT	
(AE)	CHARACTER	3	TCSENQTI	ENQ ホルダーのタスク ID
(B1)	BIT(8)	1	TCSEDII	DYNAMIC INSTALL 標識
(B1)	1... ....		TCSEDAP	DYNAMIC ADD が保留中
(B1)	.1.. ....		TCSEDDP	DYNAMIC DELETE が保留中
(B1)	..1. ....		TCSEPNAC	保留中の AUTOCONNECT
(B1)	...1. ...		*	予約
(B1)	.... 1...		TCSEORIS	間接システムが作動不能
(B1)	.... .1..		TCSEPNOS	INSERVICE が保留中
(B1)	.... ..1.		TCSEPNLG	CREATESESS が保留中
(B1)	.... ...1		TCSEPNAA	AUTOCONNECT がすべて保留中
(B2)	CHARACTER	2	TCSEINUC	(パック) 間接システム数

表 582. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B4)	ADDRESS	4	TCSE_REMDEL_CHAIN	次の REMDEL システムのアドレス
(B4)	ADDRESS	4	TCSESKA	スケルトン・アドレス
(B8)	UNSIGNED	2	TCSESRTK	(例えば、APPC 端末の) 保管 済み RTT エントリー数
(BA)	BIT(8)	1	TCSEDII2	DYNAMIC INSTALL 標識
(BA)	1... ..		TCSERDLR	リモート削除が必要
(BA)	.1.. ..		TCSETMC	TCTS に対して TMP アクシ ョンを実行
(BA)	..1. ....		TCSEMROP	このシステムに対して SHIP を実行
(BA)	...1. ...		TCSEMROG	シップ済みリモートを取得
(BA)	.... 1...		TCSECRRD	リモート・リセットが完了
(BA)	.... .1..		TCSECRSR	DFHCRS が実行中
(BA)	.... ..1.		TCSEUIP	制限付きの XRF インプレー ス更新
(BA)	.... ...1		TCSEACT	以下として定義されるリモ ート APPC
(BB)	CHARACTER	1	TCSEDII3	再開後にパートナーに問い 合わせ
(BB)	1... ..		TCSECSRE	
(BB)	.1.. ....		TCSERC8	XZIQUE からの RC8
(BB)	..1. ....		TCSEQLIM	キュー限度が設定済みかど うか
(BB)	...1. ...		TCSEQTIM	最大キュー時間が設定済み
以下は、LU6.2 同期点処理の改訂済みルールを示します。 次のフラグは、会話相関関係子およびロールバック後状態に対して改訂済みルールが 使用されるかどうかを示します。				
(BB)	.... 1...		TCSEAROI	オン = FQCC をサポート
オフ = FQCC を非サポート				
(BB)	.... .1..		TCSECRTE	CRTE アクティビティー・フ ラグ
(BB)	.... ..1.		TCSEPGIP	ページが進行中
(BB)	.... ...1		TCSE_SYSTEM_ SUPPORTS_TIMEOUT	タイムアウトをサポート
(BC)	HALFWORD	2	TCSEALIM	CEDA 割り振りキュー限度
(BE)	HALFWORD	2	TCSEACNT	キューに入れられた割り振 りを処理



表 582. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C0)	CHARACTER	8	TCSEAQTS	時間割り振りキューを開始
(C8)	CHARACTER	4	TCSETAQ	キューに入れられた割り振りの数
(CC)	CHARACTER	4	TCSEALRJ	QLIMIT 割り振りを拒否
(D0)	FULLWORD	4	TCSESTPC	PC 要求の数
(D4)	CHARACTER	2	TCSE_SUPPORTS_ FUNCTION	関数ストリング
(D4)	BIT(8)	1	TCSE_SUPPORTS_FLG1	フラグ 1
(D4)	1... ....		TCSE_ROUTABLE_START	ルーティング可能な START
(D4)	.1.. ....		TCSE_REQUESTSTREAMS	要求ストリーム
(D5)	BIT(8)	1	TCSE_SUPPORTS_FLG2	フラグ 2
(D6)	CHARACTER	2	TCSE_RESERVED	予約
(D8)	CHARACTER	8	TCSE_LINK_CHAN_SENT	LINK CHANNEL バイトを送信
(E0)	CHARACTER	8	TCSE_LINK_CHAN_RCVD	LINK CHANNEL バイトを受信
(E8)	CHARACTER	8	TCSE_STRT_CHAN_SENT	START CHANNEL バイトを送信
(F0)	CHARACTER	8	TCSE_STRT_CHAN_RCVD	START CHANNEL バイトを受信
(F8)	CHARACTER	8	TCSE_TSHR_CHAN_SENT	送信された端末共用チャンネルのバイト数
(100)	CHARACTER	8	TCSE_TSHR_CHAN_RCVD	受信された端末共用チャンネルのバイト数
(108)	FULLWORD	4	TCSE_LINK_CHAN	LINK CHANNEL の数
(10C)	FULLWORD	4	TCSE_STRT_CHAN	START CHANNEL の数
(110)	FULLWORD	4	TCSE_TSHR_CHAN	端末共有チャンネル要求数
(114)	FULLWORD	4	TCSE_RSVD2	予約
(118)	OBJECT	64	TCSE_RESSIG	リソース・シグニチャー
(118)	CHARACTER	64	DFHAMSIG_INSTANCE	リソース・シグニチャー
(118)	STRUCTURE IsA( DFHAMSI G_ DEFINE_ SIGNATURE)	38	DEFINE_SIGNATURE	リソース・シグニチャー
(118)	CHARACTER	8	DEFINE_SOURCE	GROUP リソースのインストール元
(120)	CHARACTER	8	DEFINE_TIME	リソースが定義された時刻
(128)	CHARACTER	8	CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(130)	CHARACTER	8	CHANGE_USERID	変更ユーザー ID

表 582. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(138)	UNSIGNED	2	CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(13A)	CHARACTER	4	AGENT_LEVEL	変更エージェントの CICS レベル
(13E)	STRUCTURE IsA( DFHAMSI G_INSTALL_ SIGNATURE)	18	INSTALL_SIGNATURE	リソース・シグニチャー
(13E)	CHARACTER	8	INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(146)	CHARACTER	8	INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(14E)	UNSIGNED	2	INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(150)	CHARACTER	8	*	リソース・シグニチャー
(158)	CHARACTER	0	TCSECOMN	共通部分の末尾
(158)	CHARACTER	0	TCSEGET1	ZC インストールの長さ

SYSTEM ENTRY - LU 6.1 および LU6.2

表 583.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(158)	STRUCTURE	92	*	予約
(158)	CHARACTER	8	*	
(160)	CHARACTER	8	TCSEX62N	XRF 固有名
(160)	CHARACTER	8	TCSEX61N	GR 名またはメンバー名
(168)	BIT(8)	1	*	PSH フラグ・バイトをサポート
(168)	1... ..		TCSEPSF	
(168)	.1.. ..		TCSEWRS	セッションがバインドされていない。次の接触時に再同期をスキャン*
(168)	..1. ....		TCSEXLD	EXCHANGE LOGNAME が完了
(168)	...1. ...		TCSEPR	想定される異常終了のサポート
(168)	.... 1...		TCSE_LR	限定リソース
(168)	.... .1..		TCSEANB	ACQ、ただし、バインド済みセッションなし
(168)	.... ..1.		TCSE_PRSS_RECOV	持続セッション・リカバリーが必要
(168)	.... ...1		TCSE_XLN_COLD	ホット/コールド XLN 障害

表 583. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(169)	UNSIGNED	1	TCSE_VTAM_MISC	その他のフラグ
(169)	1... ..		TCSE_ALIAS_IN_USE	VTAM 別名割り当て
(169)	.1.. ..		TCSE_DIFF_NETWORK	異なるネット ID からの別名
(169)	..1. ....		TCSE_POSS_INVALID_ALIAS	場合により削除が必要
(16A)	BIT(8)	1	*	LU6.2 セキュリティー・フラグ
(16A)	1... ..		TCSEPNAR	パートナー SPM が非アクティブ
(16A)	.1.. ..		TCSE_PRSS_REC_ACT	持続リソースを追跡
(16A)	..1. ....		TCSE_PRSS_REL_CONN	接続を解放
(16A)	...1. ...		TCSE_CLPEND	XLNaction レース制御
(16A)	.... 1...		TCSEFBN	セッションが既にバインド済み
(16A)	.... .1..		TCSEBTCH	一括再同期をサポート
(16A)	.... ..1.		TCSECAL	CONNECT=ALL
(16A)	.... ...1		TCSEBSY	BINDSECURITY キーワードを使用
<p>どの ATTACH_SECURITY を当方およびパートナーがサポートするか示す LU 6.2 セキュリティー・ビット。CEDA DEFINE CONNECTION または TERMINAL パネルの ATTACH_SEC キーワードからのマッピングを以下に示します。</p> <pre> :XMP       ATTACH_SEC   バインド標識                     UP   AV   PV         ----- ----- ----- -----  LOCAL   0   0   0   VERIFY   1   0   0   IDENTIFY   1   1   0   PERSISTENT   1   0   1   MIXED   1   1   1   </pre> <p>:EXMP</p>				
(16B)	BIT(8)	1	TCSE_ATTACH_SEC	LU6.2 セキュリティー・フラグ
(16B)	1... ..		TCSE_MY_UP	ローカル UP 設定
(16B)	.1.. ..		TCSE_MY_AV	ローカル AV 設定
(16B)	..1. ....		TCSE_MY_PV	ローカル PV 設定
(16B)	...1. ...		TCSE_HIS_UP	リモート UP 設定
(16B)	.... 1...		TCSE_HIS_AV	リモート AV 設定
(16B)	.... .1..		TCSE_HIS_PV	リモート PV 設定
(16B)	.... ...11		*	予約

表 583. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
ユーザー ID テーブル域 TCSEUTA は、TCSE 内の 内部制御ブロックです。これには、接続、4 文字の SYSID、および LUIT の状態を 定義する一部のフラグに関連するローカル・ユーザー ID テーブル (LUIT) を指す ポインターが格納されます。				
(16C)	CHARACTER	12	TCSEUTA	ユーザー ID テーブル域
(16C)	ADDRESS	4	TCSELUIT	ローカル・ユーザー ID テーブルを指すポインター。 LOCAL_USERID_TABLE_AREA のコピー
(170)	CHARACTER	4	TCSESYSI	SYSID
(174)	BIT(8)	1	TCSELFLG	LUIT グローバル・フラグ
(174)	1... ..		TCSETOIP	タイムアウト進行中フラグ
(174)	.111 1111		*	予約
(175)	CHARACTER	3	*	ZCUT のために予約済み
OTHER TCSE FIELDS.....				
(178)	BIT(8)	1	TCSE_PRSS_FLAGS	持続セッション・フラグ
(178)	1... ..		TCSE_REL_REQD	接続をシャットダウン
(178)	.1.. ..		TCSE_PRSS_PS_REQD	状態レコードが未検出
(178)	..1. ....		TCSE_LR_CATLGED	LR ビットがグローバル・カタログで設定済み
(178)	...1. ...		TCSE_PRSS_OPNDST_RESTORE_FAILED	すべてをアンバインド
(178)	.... 1...		TCSE_PRSS_WAS_SHUTTING	
(178)	.... .111		*	予約
(179)	BIT(24)	3	*	位置合わせのために予約済み
(17C)	UNSIGNED	4	TCSE_PRA	永続リソース数
(180)	CHARACTER	8	TCSE_AI_CREATE_TIME	自動インストールの GMT 時刻
(188)	ADDRESS	4	TCSE_DISTINGUISHED_NAME_PTR	固有名
(18C)	CHARACTER	8	TCSE_TITOKEN	リモート削除のトークン
(194)	HALFWORD	2	TCSE_APPC_CONV	アクティブな会話
(196)	BIT(8)	1	TCSEI_CC_FLAG	CICS クライアント・フラグ・バイト
(196)	1... ..		TCSECCIN	CCIN が実行済み
(196)	.111 1111		*	予約

表 583. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(197)	UNSIGNED	1	TCSEXLNC	XLN 再試行カウンター
(198)	ADDRESS	4	TCSE_CCINDATA_PTR	PTR CICS クライアント・データ
(19C)	ADDRESS	4	TCSE_LU61_CHAIN	次の LU61 システム
(1A0)	BIT(8)	1	TCSE_CQP_FLAGS	接続静止プロトコルのフラグ
(1A0)	1... ..		TCSE_CQP_SUPPORTED	CQP をサポート
(1A0)	.1.. ..		TCSE_ENDAFFIN_REQD	CQP で ENDAFFIN を要求
(1A0)	..1. ....		TCSE_CQPI_COMPLETE	インバウンド CQP が完了
(1A0)	...1. ...		TCSE_CQPO_ATTACHED	アウトバウンド CQP が接続済み
(1A0)	.... 1...		TCSE_CQP_COMPLETE	CQP が完了
(1A0)	.... .1..		TCSE_CQP_FAILED	CQP が失敗
(1A0)	.... ..11		*	予約済み
(1A1)	CHARACTER	3	*	位置合わせのために予約済み
(1A4)	CHARACTER	8	TCSE_NETID	ネットワーク ID
(1AC)	CHARACTER	8	TCSE_REAL_NETNAME	NQN ネット名
(1B4)	CHARACTER	0	TCSEGET6	LU6.1 tcse の長さ
(1B4)	CHARACTER	0	TCSEGET4	ZC インストールの長さ

SYSTEM ENTRY - M-M SPECIFIC

表 584.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(158)	STRUCTURE	4	*	2 次局セッションの数 *
(158)	HALFWORD	2	TCSESECN	
(15A)	HALFWORD	2	TCSEPRMN	1 次局セッションの数

表 585.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(158)	STRUCTURE	20	*	前の 2 つのための空間を確保 *
(158)	CHARACTER	4	*	
(15C)	ADDRESS	4	TCSEIRCH	IRC システム・エントリーのチェーン *

表 585. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(15C)	ADDRESS	4	TCSE_MRO_CHAIN	IRCH の代替名
(160)	BIT(8)	1	TCSEIRCF	フラグ
(160)	1... ..		TCSEIRNP	接続されていない (ポリシー)
(160)	.1... ..		TCSEIRNC	非接続
(160)	..1... ..		TCSEIRMD	PRI/SEC MISMATCH DIAGNOSED *
(160)	...1... ..		TCSEIDEF	IRC に対して定義済み
(160)	.... 1...		TCSEIRXM	クロスメモリーを許容可能
(160)	.... .1..		TCSEIRSF	FIRST ATTACH OK
(160)	.... ..1.		TCSEINBT	EXCI 接続
(160)	.... ...1		TCSEIAID	USERSEC=IDENTIFY が必要
(161)	BIT(8)	1	TCSEIRF2	フラグ
(161)	1... ..		TCSEIRXU	クロスメモリーが使用中
(161)	.1... ..		TCSEIRIC	接続が最後に切断されたから、このシステムに対して開始されたアウトバウンド接続 *
(161)	..1... ..		TCSEIRXC	XCF 接続
(161)	...1... ..		TCSEIRCQ	CONNECT 作業エレメントが既にキュー入り
(162)	CHARACTER	8	TCSESTOD	最新の CONNECT タイム・スタンプ
(16A)	CHARACTER	2	*	予約
(16C)	CHARACTER	0	TCSEGET3	ZC インストールの長さ

SYSTEM ENTRY - INDIRECT ROUTE

表 586.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(158)	STRUCTURE	8	*	リモート域へのルートでの、別のシステム・エントリーのアドレス
(158)	ADDRESS	4	TCSEINDA	
(15C)	CHARACTER	4	TCSEINDN	他のシステムの名前 *
(160)	CHARACTER	0	TCSEGET2	ZC インストールの長さ

表 587.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	138	DFHTCTME	モード・グループ名
(0)	CHARACTER	8	*	
(8)	CHARACTER	8	TCMEMODE	
(10)	ADDRESS	4	TCMENXT	このシステムの次のモード・グループのアドレス
(14)	ADDRESS	4	TCMESESA	このグループの 1 番目のセッションのアドレス
(18)	ADDRESS	4	TCMESYSA	システム・エントリーのアドレス
(1C)	HALFWORD	2	TCMELEN	このモード・エントリーの長さ
SYSTEM STATISTICS				
(1E)	HALFWORD	2	TCMELMAX	LOCAL_MAX_ALLOWED
(20)	HALFWORD	2	TCMEMCON	このモード・グループに対して許容可能なコンテンション WINNERS の MINIMUM 数
(22)	HALFWORD	2	TCMEMAXS	MAX_SESSION_COUNT
CURRENT STATISTICS				
(24)	HALFWORD	2	TCMECONW	現在の CNOS ネゴシエーション・コンテンション WINNERS
(26)	HALFWORD	2	TCMECONL	現在の CNOS ネゴシエーション・コンテンション LOSERS
(28)	ADDRESS	4	TCMELST	このグループの最後のセッションのアドレス
(2C)	HALFWORD	2	TCMEZQPC	XZIQUE 割り振りをパージ
(2E)	HALFWORD	2	TCMEBID	進行中の BIDS の数
(30)	HALFWORD	2	TCME2RY	LUC コンテンション WINNERS の数
(32)	HALFWORD	2	TCMEBND	現在のバインド済みセッション
(34)	HALFWORD	2	TCME1RY	使用中の敗者の現行数
HIGH WATER MARKS				
(36)	HALFWORD	2	TCMESTAM	未処理の割り振りの最大数

表 587. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(38)	HALFWORD	2	TCME2HWM	LUC MAX 数の WINNERS
(3A)	HALFWORD	2	TCMEBHWM	BIDS の最大数
(3C)	UNSIGNED	2	TCMERTK	RTT エントリー番号
(3E)	HALFWORD	2	TCME1HWM	コンテンション敗者のピーク数
ACCUMULATORS				
(40)	FULLWORD	4	TCMES2	WINNERS による LUC ATI'S SAT
(44)	FULLWORD	4	TCMES1	LOSERS による LUC ATI'S SAT
(48)	FULLWORD	4	TCMESBID	送信された BIDS の数
ISC LINK STATISTICS				
(4C)	FULLWORD	4	TCMESTAS	LINK の割り振りの数
(50)	FULLWORD	4	TCMESTAQ	キューに入れられた割り振りの数
(54)	FULLWORD	4	TCMESTAF	割り振りの失敗 - LINK SHUT
(58)	FULLWORD	4	TCMESTAO	割り振りの失敗 - OTHER
(5C)	FULLWORD	4	TCMESTAG	汎用割り振りの充足
(60)	FULLWORD	4	TCMESTAP	特定割り振りの充足
(64)	BIT(8)	1	TCMEICOM	通信障害フラグ
(64)	1... ....		TCMENWF	ネットワーク障害
(64)	.111 1111		*	RESERVED
(65)	BIT(8)	1	TCMEDII	DYNAMIC INSTALL 標識
(65)	1... ....		TCMEDAP	DYNAMIC ADD が保留中
(65)	.1.. ....		TCMEDDP	DYNAMIC DELETE が保留中
(65)	..1. ....		TCMEPNAC	保留中の AUTOCONNECT
(65)	...1 1...		*	TCME - 予約
(65)	.... 1..		TCMEPNOS	INSERVICE が保留中
(65)	.... ..1.		TCMEPNLG	CREATESESS が保留中
(65)	.... ...1		TCMEPNAA	AUTOCONNECT がすべて保留中
(66)	BIT(8)	1	TCMEDII2	DYNAMIC INSTALL 標識
(66)	1... ....		*	RESERVED



表 587. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(66)	.1.. ....		TCMEUIP	インプレース更新
(66)	..11 1111		*	RESERVED
(67)	CHARACTER	1	*	TCME - 予約
(68)	HALFWORD	2	TCMEPMAX	潜在的な LOCAL_MAX_ALLOW
(6A)	HALFWORD	2	TCMEPMCO	潜在的な MAX CON_WINNERS
(6C)	ADDRESS	4	TCMEDPGR	MACRO バージョンのアドレス
(70)	BIT(8)	1	TCMEIFG1	フラグ - 1
(70)	1... ....		TCMELSM	LU SERVICES MANAGER TCTME
(70)	.1.. ....		TCMETDY	実行対象の TCPLR TIDYUP かどうか
(70)	..1. ....		TCMECON	CONNECT=AUTO
(70)	...1. ...		TCMECNO	初期 CNOS を送信
(70)	.... 1...		TCMEBCL	BIND CON_LOSERS に対する CICS
(70)	.... .1..		TCMEPCN	延期 CNOS が必要
(70)	.... ..1.		TCMEOUT	モード・グループが OUT OF SERVICE
(70)	.... ...1		TCMECLO	モード・グループの一時的 なクローズ
(71)	BIT(8)	1	TCMEIFG2	フラグ - 2
(71)	1... ....		TCMETRM	TERMINATION を実行
(71)	.1.. ....		TCMEACT	ACTIVATE SCAN フラグ
(71)	..1. ....		TCMESHU	SHUTDOWN が進行中
(71)	...1. ...		TCMEINT	初期 CNOS 交換が完了
(71)	.... 1...		TCMEERR	モード・グループの永続エ ラー
(71)	.... .1..		TCMER12	RC12 が XZIQUE によって 発行
(71)	.... ..1.		TCME_LOCK_DENIED	CNOS ターゲット・システム がビジー
(71)	.... ...1		TCMEPGIP	ページが進行中
(72)	HALFWORD	2	TCMEACNT	キューに入れられた割り振 り処理
(74)	HALFWORD	2	TCMEAR12	RC12 の後の割り振り

表 587. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(76)	HALFWORD	2	TCMEQPCT	XZIQUE パージ・モード数
(78)	CHARACTER	8	TCMEAQTS	時間割り振りキューを開始
(80)	ADDRESS	4	TCME_LOCK_TOKEN	CNOS ロックの LM トークン
(84)	HALFWORD	2	TCME_ORD_COUNT	未処理のリモート非活動化数
(86)	HALFWORD	2	TCME_WTL_COUNT	勝者から敗者への切り替えに対して予測されるアンバインド
(88)	HALFWORD	2	TCME_LTW_COUNT	敗者から勝者への切り替えに対して予測されるアンバインド
(8A)	CHARACTER	0	TCMEGET	ZC インストールの長さ

DESCRIPTIVE NAME = TCTTE BMS Extension

表 588.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	56	TCTTETTE	TCTTE BMS 拡張
(0)	UNSIGNED	1	TCTTEELN	エントリー長 (BTAM の PARTITION 拡張を含む)
(1)	BIT(8)	1	*	予約
(2)	CHARACTER	3	TCTTEOCL	オペレーター・クラス・コード
(5)	BIT(16)	2	TCTTETFS	端末機能
(5)	BIT(8)	1	TCTTEFMB	BMS フラグ・バイト
(5)	1... ....		TCTTEOBO	OBOPID が指定済み
(5)	.1.. ....		TCTTETFV	VERTICAL 形式機能
(5)	..1. ....		TCTTETFH	FORM FEED 機能
(5)	...1. ...		TCTTENRA	LIST = ALL を使用してルーティングしない
(5)	.... 1...		TCTTENR	この端末にルーティングしない
(5)	.... .1..		TCTTEFMP	ユーザー FMH PARAMS をサポート
(5)	.... ..1.		TCTTEOBF	OUTBOARD FORMATTING サポート・データ
(5)	.... ...1		TCTTETFM	2780 MULTI-RECORD 機能
(6)	BIT(8)	1	*	

表 588. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	1... ....		TCTTELDC	BMS LDC 装置
(6)	.1.. ....		*	HORIZONTAL 形式機能
(6)	..1. ....		*	
(6)	...1. ...		*	
(6)	.... 1...		*	
(6)	.... .1..		*	
(6)	.... ..1.		*	
(6)	.... ...1		TCTTETFF	
(7)	UNSIGNED	1	TCTTEPGL	3270 デフォルト PAGE サイズ ROWS *
(8)	UNSIGNED	1	TCTTEPGC	3270 デフォルト PAGE サイズ COLS *
(9)	UNSIGNED	1	TCTEAPGL	3270 代替 PAGE サイズ ROWS *
(A)	UNSIGNED	1	TCTEAPGC	3270 代替 PAGE サイズ COLS *
(B)	BIT(8)	1	TCTTEPGB	端末ページング状況
(B)	1... ....		TCTTEPGP	TRMSTAT=PAGE
(B)	.1.. ....		TCTTEPGR	TRMSTAT TEMP INVERTED
(B)	..1. ....		TCTTEPGD	DISPLAY 状況
(B)	...1. ...		TCTTEPGI	DISPLAY 状況タスク
(B)	.... 1...		TCTTEPGG	CONVERSATIONAL ページ
(B)	.... .1..		TCTTEPGO	一部の MCB に EODPURG=OPER あり
(B)	.... ..1.		TCTTEPG3	端末が 3270
(B)	.... ...1		TCTTEPGA	ATNI の後の PURGE BMS PAGE
(C)	CHARACTER	3	*	予約済み BMS 拡張
(F)	CHARACTER	1	TCTTEDDS	DEVICE DEPENDENCE 接尾部
(10)	CHARACTER	1	TCTTEMSS	MAP SET 接尾部
(11)	CHARACTER	1	TCTTEAMS	ALTERNATE MAP SET 接尾部
(12)	HALFWORD	2	TCTTEBFS	バッファ接尾部
(14)	ADDRESS	4	TCTTEPSA	システム SPOOLING EXTN. アドレス *
(18)	ADDRESS	4	TCTTETPA	(DFHTCTPE) アドレス

表 588. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1C)	ADDRESS	4	TCTTEXHN	-> TCTTE (動的エントリーの場合) *
(20)	ADDRESS	4	TCTTEPGM	最初のメッセージ CB のアドレス
(24)	CHARACTER	8	TCTTEBMN	最後のマップ・セットの名前
(2C)	CHARACTER	7	TCTTEMAP	最後のマップの名前
(33)	BIT(8)	1	TCTTETF3	フラグ・ビット
(33)	1... ....		TCTTESMF	マップ送信フラグ
(33)	.111 1111		*	予約済み
(34)	ADDRESS	4	TCTTEBFL	BMS 検査テーブル
(38)	CHARACTER	0	TCTTEEXE	拡張の末尾

DESCRIPTIVE NAME = TCTTE Special Features Extension

表 589.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	28	TCTTEPSE	拡張の長さ
(0)	UNSIGNED	1	TCTTEQLN	
(1)	BIT(8)	1	TCTTEQSL	プリンター RSL
(2)	CHARACTER	2	TCTTEQPT	プリンター・タイプ、X'32XX'
(4)	CHARACTER	8	TCTTEQST	スプーリング・ターゲット・プリンター
(4)	CHARACTER	8	TCTTEQSD	スプーリング・プリンターの宛先 ID *
(C)	CHARACTER	4	TCTTEQF	スプーリング形式 ID
(10)	ADDRESS	4	TCTTEQAP	スプーリング制御ブロック・アドレス *
(14)	HALFWORD	2	TCTTEQLC	スプーリング・ラインアップ・カウンター
(16)	CHARACTER	1	TCTTEQCL	スプーリング装置クラス
(17)	BIT(8)	1	*	スプーリング・フラグ・バイト
(17)	1... ....		TCTTEQPM	出力メッセージなし *
(18)	CHARACTER	4	*	予約 *
(1C)	CHARACTER	0	TCTTEPXE	SYS.SPOOLING EXTN の末尾

表 590.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前(ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	236	TCTTELUC	LUC 拡張の先頭
一部の ZC レベル 1 トレース形式では、この域 (TCTE_LUCX_TRACE から TCTE_LUCX_TRACE_LEN まで) がトレースされます。				
(0)	CHARACTER	64	TCTE_LUCX_TRACE	LUCX トレース域
(0)	CHARACTER	1	*	拡張の長さ
(0)	UNSIGNED	1	TCTTELUL	
(1)	CHARACTER	3	TCTESTAT	
(1)	BIT(8)	1	TCTELUC1	フラグ・バイト 1
(1)	1... ..		TCTEPLL	PARTIAL LL カウント設定
(1)	.1.. ..		TCTECEBS	送信対象の CEB
(1)	..1. ....		TCTECEBR	CEB を受信
(1)	...1. ...		TCTECCDS	送信対象の CD
(1)	.... 1...		TCTECCDR	CD を受信
(1)	.... .1..		TCTECDR2	送信対象の DR2
(1)	.... ..1.		TCTECDR1	送信対象の DR1
(1)	.... ...1		TCTESDR	DR1 RQD を記憶
(2)	BIT(8)	1	TCTELUC2	フラグ・バイト 2
(2)	1... ..		TCTEFMS	送信対象の FMH
(2)	.1.. ..		TCTEFMR	FMH を受信
(2)	..1. ....		TCTEDEX	-ER* を受信
(2)	...1. ...		TCTERCR	-ZLSX の所定の戻りコード
(2)	.... 1...		TCTEBUF	バッファ・タイプ RECEIVE
(2)	.... .1..		TCTERCL	ZRVL が ZRLX によって再呼び出し
(2)	.... ..1.		TCTELLK	LL が呼び出し側によって設定済み
(2)	.... ...1		TCTEIMP	IMPLICIT SEND
(3)	BIT(8)	1	TCTELUC3	フラグ・バイト 3
(3)	1... ..		TCTELUN	NULL RU の LUSTAT
(3)	.1.. ..		TCTUAXFI	TOR からの TCTUA XFRMD
(3)	..1. ....		TCTELIC	LUSTAT CEB、RQD2 o/s に対する Resp
(3)	...1. ...		TCTERES	送信対象の応答

表 590. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3)	.... 1...		TCTEAHB	ATT FMH を生成
(3)	.... .1..		TCTERQD2	RQD2 での SEND
(3)	.... ..1.		TCTERQD1	RQD1 での SEND
(3)	.... ...1		TCTERQE	ER1 での SEND
(4)	ADDRESS	4	*	予約 (以前は TCTEURDA)
(8)	ADDRESS	4	*	予約 (以前は TCTEPURD)
(C)	ADDRESS	4	*	予約 (以前は TCTEHURD)
(10)	CHARACTER	1	TCTESPL	CONV SYNCPOINT レベル
(11)	CHARACTER	1	TCTECVT	会話タイプ
(11)	1... ....		*	
(11)	.1.. ....		*	
(11)	..1. ....		*	
(11)	...1. ...		*	
(11)	.... 1...		*	
(11)	.... .1..		*	
(11)	.... ..1.		*	
(11)	.... ...1		TCTEMAPD	"MAPPED"
(12)	UNSIGNED	1	TCTEPLLC	PARTIAL LL 数
(13)	UNSIGNED	1	TCTECCL	CONV. CORRELATOR の長さ
(14)	CHARACTER	8	TCTECC	会話 CORRELATOR
(1C)	ADDRESS	4	TCTESBA	SEND バッファ・アドレス
(20)	FULLWORD	4	TCTESBL	SEND バッファの長さ
(24)	ADDRESS	4	TCTESBDA	SEND バッファの次のスロット
(28)	FULLWORD	4	TCTESBDL	SEND BFR の DATA 長
(2C)	ADDRESS	4	TCTERBA	RECEIVE バッファのアドレス
(30)	FULLWORD	4	TCTERBL	RECEIVE バッファの長さ
(34)	ADDRESS	4	TCTERDA	RECV バッファの次のスロット
(38)	FULLWORD	4	TCTERBDL	RECV バッファのデータ長
(3C)	HALFWORD	2	TCTELLC	LL 数
(3E)	HALFWORD	2	TCTENLLC	新規 LL 数

表 590. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3E)	UNSIGNED	1	TCTELSED	RCVD シードの長さ
(3F)	UNSIGNED	1	TCTELENC	RCVD TRANSFRMD PWD の長さ
LUCX トレース域の TCTE_LUCX_TRACE_LEN 末尾				
(40)	ADDRESS	4	TCTEAPBF	APPL バッファのアドレス
(44)	FULLWORD	4	TCTEAPBL	APPL バッファの長さ
(48)	CHARACTER	8	TCTERENC	bnd で受信された BIND PASSWORD シード
(48)	FULLWORD	4	TCTEMAXL	ユーザー MAX データが必要
(4C)	FULLWORD	4	TCTEDATL	データの長さを受信
(50)	ADDRESS	4	TCTEFMHA	FMH のアドレスを受信
(54)	HALFWORD	2	TCTELLCT	LL が必要
(56)	BIT(8)	1	TCTECUSR	会話使用フラグ
(56)	1111 11..		*	予約
(56)	.... ..1.		TCTECPIC	会話が CPIC
(56)	.... ..1		TCTENCPC	会話が CPIC ではない
(57)	CHARACTER	1	*	その他のビット
(57)	1... ..		TCTEIIR	応答に関連
(57)	.1.. ..		TCTE_PRSS_MATCHED	TCTTE が NIB に一致
(57)	..1. ....		TCTE_PRSS_REJ_ATTACH	接続拒否フラグ
(57)	...1. ...		TCTE_PRSS_REM_SCHED	リモート・スケジュール・フラグ
(57)	.... 1...		TCTENRI	即時受信しない
(57)	.... .1..		TCTE_FLOW_FORGET	廃棄フローが必要
(57)	.... ..11		*	予約済み
(58)	ADDRESS	4	TCTERCSA	RECEIVE SET アドレス
(5C)	ADDRESS	4	TCTELHNP	-> TCTTE
(60)	CHARACTER	1	TCTESIL	SESSION INSTANCE の長さ
(61)	CHARACTER	8	TCTESII	SESSION INST ID
(69)	CHARACTER	3	TCTESECA	予約
(6C)	ADDRESS	4	*	予約
(70)	CHARACTER	8	TCTETPWA	BIND セキュリティー作業域

表 590. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(78)	CHARACTER	1	TCTESONC	CLSDST SON コード
(79)	CHARACTER	2	TCTESSNS	システム・センス・コード
(7B)	CHARACTER	2	TCTEUSNS	ユーザー・センス・コード
(7D)	CHARACTER	1	TCTETLD	ETL 据え置きデータ・フラグ
(7D)	1... ..		TCTETLDD	ETL でデータを据え置き
(7D)	.111 1111		*	使用されていない
(7E)	HALFWORD	2	TCTE_BID_SEQ	持続セッション BB シーケンス番号保管域
(80)	CHARACTER	32	TCTEBLST	バッファ・リスト
(A0)	CHARACTER	8	TCTEPENC	1 次暗号化シード
(A8)	FULLWORD	4	TCTEPClk	LU62 バインドの前の TOD クロック・ビット
(AC)	ADDRESS	4	TCTERPLB	2 番目の RPL
(B0)	FULLWORD	4	TCTEMINL	受信する最小 ll
(B4)	BIT(8)	1	TCTEVOP3	操作が進行中
(B4)	1... ..		TCTERIP	受信が進行中
(B5)	BIT(8)	1	TCTERPBS	LU62 RPL_B 状態マシン
(B6)	BIT(8)	1	TCTE_BID_STATUS	LU62 リカバリーの持続セッション状況
(B7)	BIT(8)	1	TCTE_RESP_STATUS	持続セッション状況のリカバリー
(B8)	CHARACTER	8	TCTESEED	bnd で送信された BIND PASSWORD シード
(C0)	CHARACTER	8	TCTERSED	bnd で受信された BIND PASSWORD シード
(C8)	ADDRESS	4	TCTERERA	LU62 RPL_in_error アドレス
(CC)	ADDRESS	4	TCTERBLA	論理 LU62 受信バッファのアドレス
(D0)	UNSIGNED	4	TCTERBLL	論理 LU62 受信バッファの長さ
(D4)	ADDRESS	4	TCTECPCA	CPC アドレス
(D8)	CHARACTER	4	TCTERSFR	RELAY SESSION 失敗の理由コード
(DC)	CHARACTER	8	TCTE_MY_ATT_SEQ	ローカル接続のシーケンス番号



表 590. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(E4)	CHARACTER	8	TCTE_HIS_ATT_SEQ	パートナー接続のシーケンス番号
(EC)	CHARACTER	0	TCTTELCE	LUC 拡張の末尾

DESCRIPTIVE NAME = TCTTE NIB Descriptor Extension

表 591.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	116	TCTENIB	NIB DESCRIPTOR の先頭
一部の ZC レベル 1 トレース形式では、この域 (TCTE_NIBD_TRACE から TCTE_NIBD_TRACE_LEN まで) がトレースされます。				
(0)	CHARACTER	20	TCTE_NIBD_TRACE	NIBD トレース域
(0)	CHARACTER	3	*	ALIGN 長フィールド
(3)	UNSIGNED	1	TCTENLEX	DESCRIPTOR の長さ
(4)	ADDRESS	4	TCTENPTR	NIB のアドレス
(8)	ADDRESS	4	TCTENUSA	ユーザー域
(C)	CHARACTER	8	TCTENNAM	シンボリック・ノード名
NIBD トレース域の TCTE_NIBD_TRACE_LEN 末尾				
(14)	CHARACTER	8	TCTENLOG	LOGMODE
(1C)	UNSIGNED	1	*	予約
(1D)	UNSIGNED	1	TCTENIBN	NIB モデルの INDEX 番号
(1E)	UNSIGNED	1	TCTENBDR	BIND ルーチン・タイプ番号
(1F)	UNSIGNED	1	TCTENDVP	NIB からコピーされた装置アドレス
(20)	ADDRESS	4	TCTENBDS	A(SAVED BIND AREA)
(24)	FULLWORD	4	TCTENBDL	LENGTH OF THE BIND SESSION PARAMETERS SAVED BY SCIP
(28)	CHARACTER	4	TCTEKSS	コマンド・センス・コード
(28)	CHARACTER	1	TCTEKSS1	システム・センス 1
(29)	CHARACTER	1	TCTEKSS2	システム・センス 2
(2A)	CHARACTER	1	TCTEKUS1	ユーザー・センス 1
(2B)	CHARACTER	1	TCTEKUS2	ユーザー・センス 2
(2C)	CHARACTER	6	TCTESTNR	番号 (STSN) 標識の BUILD/RECEIVE 域
(2C)	CHARACTER	1	TCTESTRI	FLOW

表 591. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2D)	CHARACTER	1	TCTESTAC	STSN アクション
TCTTE フィールドは、RPL の対応するフィールドをコピーすることで設定されるため、TCTTE で設定される STSN 応答コードの値は、VTAM RPL の対応するコードの値と同等である必要があります。				
(2D)	CHARACTER	1	TCTESTRP	STSN 応答バイト・ストレージ *
(2E)	HALFWORD	2	TCTESTIB	番号
(30)	HALFWORD	2	TCTESTOP	番号
(32)	HALFWORD	2	TCTESQCI	MY INBOUND FLOW の論理 SEQ. 番号の COMPLEMENTARY バージョン
(34)	HALFWORD	2	TCTESQCO	MY OUTBOUND FLOW の論理 SEQ. 番号の COMPLIMENTARY バージョン
(36)	HALFWORD	2	TCTESQCM	コマンド・シーケンス番号
(38)	CHARACTER	8	TCTENRBD	BIND 応答の ECHOED BYTES が無効
(40)	BIT(8)	1	*	その値
(40)	1... ....		TCTEPSES	
(40)	.1.. ....		TCTENBLE	NEG BIND が指定済み
(40)	..1. ....		TCTENBLR	NEGOTIABLE 応答が必要
(40)	...1. ...		TCTETNNB	NEG BIND を TRY しない
(40)	.... 1...		TCTE_ALIAS_IN_USE	VTAM 別名を検出
(40)	.... .1..		TCTE_DIFF_NETWORK	異なるネットワークからの別名
(40)	.... ..1.		TCTE_POSS_INVALID_ALIAS	場合により削除が必要
(41)	BIT(8)	1	TCTEERPV	エラー処理の REASONCODE
(42)	CHARACTER	16	TCTESQP	セッション QUALIFIER PAIR
(42)	CHARACTER	1	TCTESQPL	SQP フィールドの長さ
(43)	BIT(8)	1	*	SQP フィールド ID - X'01'

表 591. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
SESSION QUALIFIER PAIR IS の形式:  L PSQ L SSQ . ここで L は 1 バイト長。 TCTEPSQ と TCTESSQ の長さはどちらも 0 から 8 で、 したがって、TCTESSQL の位置は、TCTEPSQ のアドレス + TCTEPSQL の CONTENTS として計算されます。 CICS が PRIMARY SESSION である場合、PSQ の LENGTH は 4 であり、CICS が SECONDARY SESSION である場合、SSQ の LENGTH は 4 IE です。CICS SESSION NAME の LENGTH は常に 4 であり、一方 OTHER SESSION NAME の LENGTH は 0 から 8 です。				
(44)	CHARACTER	1	TCTEPSQS	PSQ の先頭
(52)	BIT(8)	1	*	PASSWORD の長さ (X'00')
(53)	BIT(8)	1	*	TCNT に対して TMP アクションを実行
(53)	1... ....		TCTNNTMC	
(54)	ADDRESS	4	TCTENNCH	-> NETNAME チェーン内の次の対象
(58)	CHARACTER	8	TCTE_LOGON_LOGMODE	VTAM LOGON 出口の LOGMODE 名
(60)	CHARACTER	8	TCTE_NETID	別名が存在する場合の NQN NETID
(68)	CHARACTER	8	TCTE_REAL_NETNAME	別名が存在する場合の NQN NETNAME
(70)	FULLWORD	4	TCTENIBE	NIB DESCRIPTOR の末尾

表 592.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	TCTEPSQR	TCTEPSQS に基づく PSQ レコード
(0)	BIT(8)	1	TCTEPSQL	PSQ の長さ
(1)	CHARACTER	*	TCTEPSQ	PSQ (最大 8 文字)

表 593.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	TCTESSQR	TCTEPSQ + PSQ の値に基づく SSQ レコード
(0)	BIT(8)	1	TCTESSQL	SSQ の長さ
(1)	CHARACTER	*	TCTESSQ	SSQ (最大 8 文字)

DESCRIPTIVE NAME = TCTTE Dummy Work Element  
 この DSECT は、不明 LOGONS に関する情報を保持するために GETMAIN  
 される WORK ELEMENT を示します。

ZNAC による各 WE の処理が可能になる前にこのエラーが何回も発生する  
 場合があるため、WE は DUMMY TCTTE からチェーニングされます  
 (TCTTECIA フィールドを通じて)。  
 各エレメントは、不明 LU(NETNAME.2NDARY\_SESSION\_QUALIFIER) を示す  
 修飾名、およびその他の各種データ項目を保持するために使用されます。

表 594.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	TCTEDMWE	ログオン作業エレメント
(0)	ADDRESS	4	TCTEDMCH	次の WE に対するチェー ン・フィールド
(4)	BIT(8)	1	TCTEDMER	エラー・タイプ・バイト 1
(4)	1... ....		TCTEDMCL	CLSDST が失敗 - ログオン 出口
(4)	.1.. ....		TCTEDMRA	エラーを受信 - ZRAC
(4)	..1. ....		*	予約
(4)	...1. ...		TCTEDMLG	VTAM が論理エラーを検出
(4)	.... 1...		TCTEDMSM	ストレージ・メッセージを 発行
(4)	.... .1..		TCTEDMSL	BIND に対する否定応答が 失敗
(4)	.... ..1.		TCTEVTMQ	VTAM を静止中
(4)	.... ...1		TCTEVTMP	VTAM の強制的なテークオ ーバー
(5)	BIT(8)	1	TCTEDME2	エラー・タイプ・バイト 2
(5)	1... ....		TCTEDMPD	TCTTE 削除を保留中
(5)	.1.. ....		TCTEDMAX	AUTOINSTALL の最大に到 達
(5)	..1. ....		TCTEDMGF	O/S getmain が失敗
(5)	...1. ...		TCTEDMUL	不明 LU LOGON
(5)	.... 1...		TCTEDMAI	自動インストールが非アク ティブ
(5)	.... .1..		TCTEDMIT	無効な LOGON トークン
(5)	.... ..1.		TCTEDMRY	端末リカバリーが進行中
(5)	.... ...1		*	予約
(6)	CHARACTER	17	TCTEDMQN	修飾ネットワーク名
(6)	CHARACTER	8	TCTEDMNN	NETNAME
(E)	CHARACTER	1	TCTEDMDT	'!' SEPARATOR
(F)	CHARACTER	8	TCTEDMSQ	2NDARY SESSION QUALIFIER
(17)	CHARACTER	4	TCTEDMID	端末 ID

表 594. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1B)	CHARACTER	1	TCTEDMMI	モジュール・インスタンス ID
(1C)	ADDRESS	4	TCTEDMBD	保存済み BIND のアドレス
(20)	FULLWORD	4	TCTEDMBL	保存済み BIND の長さ
(24)	UNSIGNED	4	TCTEDMSN	センス・データ
(24)	UNSIGNED	1	TCTEDMS1	システム・センス・バイト 1
(25)	UNSIGNED	1	TCTEDMS2	システム・センス・バイト 2
(26)	UNSIGNED	1	TCTEDMU1	ユーザー・センス・バイト 1
(27)	UNSIGNED	1	TCTEDMU2	ユーザー・センス・バイト 2
(28)	CHARACTER	8	TCTE_DUMMY_NETID	DFHZC2411 の場合
(30)	CHARACTER	8	TCTE_DUMMY_REAL_NETNAME	DFHZC2411 の場合
(38)	FULLWORD	4	TCTE_DUMMY_TNADDR_LENGTH	DFHZC2411 の場合
(3C)	CHARACTER	*	TCTE_DUMMY_TNADDR	DFHZC2411 (最大 256) 用

DESCRIPTIVE NAME = Terminal Control Table Skeleton Entry  
TCT スケルトンは、別の CICS アドレス・スペースに接続され、  
端末共用機能を通じてこの CICS アドレス・スペースと対話  
できる端末を表します。

テーブル管理索引「TCTN」のキーを形成する 2 つのフィールドにより  
TCTSE が示され、その TCTSE により、この CICS は端末所有アドレス・  
スペース、および端末がその所有アドレス・スペースで保持している  
名前にアクセスします。

スケルトンは「TCTE」テーブル管理索引にも存在します。

このスケルトンは、トランザクション・ルーティング（場合により、  
端末シップと呼ばれます）コンポーネントが、INSTALL とタスク接続  
の間の定義情報を保持するために使用します。このスケルトンには、  
エントリーに固有の名前のみが含まれ、その他のパラメーターは、  
スケルトンによって参照される「モデル」にあります。

モデルは、スケルトン間で共用可能です。

スケルトンは「アプリケーション」システムに存在し、一致する通常  
の端末エントリーが「端末」システムに存在する必要があります。

トランザクションが実行される場合、タスク接続で「代理」TCTTE が  
作成されます。トランザクション・プログラムでは通常の方法でこれ  
を認識できます。

この代理の参照は存在しますが、スケルトンに配置されます。

LIFETIME = ZC INSTALL によって作成され、ZC DELETE によって  
破棄されます。

DFHZCQ00 を参照してください。

表 595.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	64	DFHTCTSK	端末 ID (ローカル)
(0)	CHARACTER	4	TCTSKID	

表 595. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	CHARACTER	1	TCTSKTT	TCTTETT にぴったりと収まり、TCTTESKE を格納
(5)	CHARACTER	1	*	システム・エントリーが未完了
(5)	1... ....		TCTSKSIF	
(5)	.1.. ....		TCTSKAIP	
(5)	..1. ....		TCTSKNDL	
(5)	...1. ...		TCTSKSHI	
(5)	.... 1...		TCTSKSAN	
(5)	.... .1..		TCTSKINF	
(5)	.... ..1.		TCTSKPSH	
(5)	.... ...1		TCTSKSHO	
(6)	CHARACTER	1	*	削除を開始
(6)	1... ....		TCTSKDDP	
(6)	.1.. ....		TCTSK_VIRTUAL_ TERMINAL	CICS クライアント・スケルトン
(6)	..1. ....		TCTSK_VT_BITMAP_USED	CICS 割り当て名
(6)	...1. ...		TCTSK_RT_BITMAP_USED	CICS 割り当ての RT 名
(6)	.... 1...		TCTSKNDF	TCTSKNET がデフォルト
(6)	.... .1..		TCTSK_VT_SO_CAPABLE	この仮想端末に対してサインオンをサポート
(6)	.... ..1.		TCTSKIPC	IPIC 接続で使用
(6)	.... ...1		*	予約
(7)	UNSIGNED	1	*	予約済み。
(8)	ADDRESS	4	TCTSKSYS	システムの TCTSE または名前を所有
(C)	CHARACTER	4	TCTSKHID	独自領域の端末 ID
(10)	ADDRESS	4	TCTSKMDE	モデル TCTTE のアドレス
(14)	ADDRESS	4	TCTSKSRE	代理 TCTTE のアドレス
(18)	CHARACTER	8	TCTSKNET	TOR のネット名
(20)	CHARACTER	8	TCTSK_TITOKEN	リモート削除のトークン
(28)	CHARACTER	8	TCTSK_TASK_DETACH_ TIME	タイム・スタンプ
(30)	CHARACTER	8	TCTSK_TERMINAL_ NETNAME	端末の NETNAME
(38)	CHARACTER	8	TCTSK_TOR_GRNAME	TOR の GR 名

DESCRIPTIVE NAME = Terminal Control Table Transaction  
Restart Extension

トランザクションが再開適格として定義されている場合、トランザクションが再開される場合のために、TCTUA および最初の TIOA のコピーを保持する必要があります。

トランザクションが再開可能として定義されている場合、TCTUA の TCTTE (TCTTERST) コピーからトランザクション再開拡張が getmain およびハングされ、初期 TIOA が取得されます。この拡張は、コピーのアドレスと、その後続くコピー・データ自体で構成されます。TCTUA または TIOA が終了しない場合、関連アドレスはゼロです。TCTUA と TIOA のどちらも終了しない場合、拡張は getmain されません。

LIFETIME = トランザクション開始時に DFHZSUP によって作成され、トランザクションが終了して再開されない場合に DFHZISP によって削除されます。

この構造に対する変更は、DFHTCTZE A に反映させる必要があります。

表 596.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	24	DFHTCTRS	拡張の固定部分
(0)	CHARACTER	24	TCTRSFIX	
(0)	CHARACTER	8	TCTRSEYE	目印
(8)	FULLWORD	4	TCTRSLEN	再開データの長さ
(C)	ADDRESS	4	TCTRSTUA	TCTUA コピーのアドレス
(10)	ADDRESS	4	TCTRSFMH	FMH5 コピーのアドレス
(14)	ADDRESS	4	TCTRSTIO	TIOA コピーのアドレス
(18)	CHARACTER	0	TCTRSCOP	コピー域の先頭

=====

TCSE\_CCINDATA\_PTR によって指し示される、TCTSE からハングされる CCIN データ。

=====

表 597.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	68	TCSE_CCINDATA	
(0)	FULLWORD	4	TCSE_DATA_LENGTH	
(4)	CHARACTER	12	TCSE_HEADER_BLOCK	
(4)	FULLWORD	4	TCSE_HEADER_LENGTH	
(8)	UNSIGNED	1	TCSE_GROUP	
(9)	UNSIGNED	1	TCSE_FUNCTION	
(A)	UNSIGNED	1	TCSE_VERSION	
(B)	UNSIGNED	1	TCSE_RESPONSE	
(C)	UNSIGNED	2	TCSE_REASON	
(E)	UNSIGNED	2	TCSE_NUM_PARMS	
(10)	CHARACTER	13	TCSE_APPLID_PARM	
(10)	FULLWORD	4	TCSE_APPLID_LENGTH	

表 597. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	UNSIGNED	1	TCSE_APPLID_PARM_TYPE	
(15)	CHARACTER	8	TCSE_APPLID	
(1D)	CHARACTER	3	*	
(20)	CHARACTER	15	TCSE_CODEPAGE_PARM	
(20)	FULLWORD	4	TCSE_CODEPAGE_LENGTH	
(24)	UNSIGNED	1	TCSE_CODEPAGE_PARM_TYPE	
(25)	CHARACTER	10	TCSE_CODEPAGE	
(2F)	CHARACTER	1	*	
(30)	CHARACTER	8	TCSE_CAPABILITIES_PARM	
(30)	FULLWORD	4	TCSE_CAPABILITIES_LENGTH	
(34)	UNSIGNED	1	TCSE_CAPABILITIES_PARM_TYPE	
(35)	BIT(8)	1	TCSE_ENVIRON	
(35)	1111 11..		*	
(35)	.... 1.		TCSE_EBCDIC	
(35)	.... 1		TCSE_BIGENDIAN	
(36)	BIT(16)	2	TCSE_CLIENT_CAPABILITIES	
(36)	BIT(8)	1	*	
(36)	1... ..		TCSE_EXIT_PROCESSING	
(36)	.1.. ..		TCSE_TRANSLATE_CAPABLE	
(36)	..1. ....		TCSE_DELETE_ENTRIES	
(36)	...1. ...		TCSE_TCTUA_COMMAREA	
(36)	.... 1111		*	
(37)	BIT(8)	1	*	
(38)	CHARACTER	10	TCSE_SECURITY_PARM	
(38)	FULLWORD	4	TCSE_SECURITY_LENGTH	
(3C)	UNSIGNED	1	TCSE_SECURITY_PARM_TYPE	
(3D)	UNSIGNED	1	TCSE_ECIATTACH_USERID	
(3E)	UNSIGNED	1	TCSE_ECIATTACH_PASSWORD	
(3F)	UNSIGNED	1	TCSE_EPIATTACH_USERID	
(40)	UNSIGNED	1	TCSE_EPIATTACH_PASSWORD	
(41)	UNSIGNED	1	TCSE_CTINATTACH_REQS	
(42)	HALFWORD	2	TCSE_CTIN_INSTALL_COUNT	

=====



TCTE\_CTINDATA\_PTR によって指し示される、仮想端末代理 TCTTE から  
 ハングされる CTIN データ。

=====

表 598.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	19	TCTE_CTINDATA	
(0)	CHARACTER	8	TCTE_CODEPAGE_TOKEN	
(8)	CHARACTER	10	TCTE_CODEPAGE	
(12)	BIT(8)	1	TCTE_VT_INDICATOR	
(12)	1... ....		TCTE_VT_UNINSTALL	
(12)	.111 1111		*	予約済み

## 定数

表 599.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
TERMINAL TYPE CODES TCTTETT FIELD				
1	HEX	01	TCTTET77	7770
1	HEX	02	TCTTES7	システム 7
1	HEX	08	TCTTECON	コンソール
1	HEX	12	TCTTETSD	SEQUENTIAL DISK
1	HEX	14	TCTTETMT	MAGNETIC TAPE
1	HEX	18	TCTTETCR	CARD READER/LINE プリ ンター
1	HEX	19	TCTTETSY	SPOOLING システム・プリ ンター
1	HEX	1A	TCTTETIN	SPOOLING INTERNAL READER
1	HEX	20	TCTTETHC	HARD COPY TERMINALS
1	HEX	21	TCTTETWX	33/35 型 TWX
1	HEX	22	TCTTETLX	TELETYPEWRITER
1	HEX	24	TCTTET50	1050
1	HEX	28	TCTTET40	2740
1	HEX	2A	TCTTET4C	2741 CORRESPONDENCE
1	HEX	2B	TCTTET4E	2741 EBCDIC
1	HEX	40	TCTTETVO	VIDEO TERMINALS
1	HEX	41	TCTTET6L	2260 ローカル
1	HEX	48	TCTTET6R	2260 リモート

表 599. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	4A	TCTTET53	1053
1	HEX	4C	TCTTET65	2265
1	HEX	50	TCTTETAM	TCAM
1	HEX	80	TCTTETBI	BI-SYNCHRONOUS
1	HEX	82	TCTTET70	2770
1	HEX	84	TCTTET80	2780
1	HEX	85	TCTTE378	3780
1	HEX	86	TCTTE298	2980
1	HEX	88	TCTTET35	3735
1	HEX	89	TCTTET74	3740
1	HEX	8A	TCTTET36	3600 BISYNCH
1	HEX	91	TCTTET37	3277 リモート BTAM およ び REMOTE/LOCAL VTAM
1	HEX	92	TCTTET75	3275 リモート
1	HEX	93	TCTTET84	BTAM 3284 リモートおよ び VTAM 3270P すべて
1	HEX	94	TCTTET86	BTAM 3286 リモート
1	HEX	99	TCTTETL7	3277 ローカル BTAM
1	HEX	9B	TCTTETL4	BTAM 3284 ローカル
1	HEX	9C	TCTTETL6	BTAM 3286 ローカル
1	HEX	A0	TCTTETPD	BISYNCH - PROGRAMMABLE
1	HEX	A1	TCTTES3	システム/3
1	HEX	A4	TCTTE370	システム/370
1	HEX	A6	TCTTES7B	システム/7 (BSCA 付き)
1	HEX	A6	TCTTEPUB	PROGRAMMABLE 装置
1	HEX	A5	TCTTE113	予約済み PROGRAMMABLE DEVICE
1	HEX	B0	TCTESDLC	SDLC 装置クラス
1	HEX	B1	TCTE3601	3601
1	HEX	B2	TCTE3614	3614
1	HEX	B4	TCTE3790	3790
1	HEX	B5	TCTE90UP	3790 USERPROGRAM
1	HEX	B6	TCTE90PR	3790 SCS プリンター
1	HEX	B8	TCTE50PL	3650 PIPELINE

表 599. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	B9	TCTE53HC	3653 HOST CONVERSATIONAL
1	HEX	BA	TCTE70HC	3650 ATTACHED 3270 H.C.
1	HEX	BB	TCTE50UP	3650 USERPROGRAM
1	HEX	BD	TCTETCLU	CONTENTION 論理装置
1	HEX	BE	TCTETILU	INTERACTIVE 論理装置
1	HEX	BF	TCTETBLU	バッチ論理装置
1	HEX	C0	TCTELU6	LUTYPE 6
1	HEX	C1	TCTELU4	LUTYPE 4
1	HEX	D0	TCTTEISL	システム・エントリー
1	HEX	D1	TCTTEISC	MRO 会話
1	HEX	D2	TCTTEMGP	LUC モード・グループ項目
1	HEX	D3	TCTTELUS	LUC セッション
1	HEX	DF	TCTT3750	1750/3750 切り替えシステム
1	HEX	E2	TCTTESKE	スケルトン・エントリー
1	HEX	E3	TCTTECWE	一時コンソール
1	HEX	E4	TCTTEAWE	一時端末 *
ACCESS METHOD FLAGS				
1	HEX	00	TCTELCL	ローカル TERMINATOR-TCSE のみ
1	HEX	80	TCTEVTAM	アクセス方式 - VTAM
1	HEX	40	TCTEBTAM	アクセス方式 - BTAM
1	HEX	20	TCTEBSAM	アクセス方式 - BSAM
1	HEX	10	TCTETCAM	アクセス方式 - TCAM
1	HEX	08	TCTEGAM	アクセス方式 - GAM
1	HEX	02	TCTEISMM	アクセス方式 - ISMM
1	HEX	01	TCTETMSN	アクセス方式 - TCAM SNA (ビット・テストのみ)
1	HEX	11	TCTETCSN	アクセス方式 - TCAM SNA (バイト・テストのみ)
VTAM BUILD AREA CONSTANTS				
1	HEX	10	TCTENMA	MSG 使用不可、および LDC なし *
1	HEX	20	TCTEALM	ALARM

表 599. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	40	TCTEFOD	定様式データ
1	HEX	80	TCTESYM	システム・メッセージの汎用 MSK *
1	HEX	90	TCTEABI	異常開始
1	HEX	A0	TCTEABT	異常終了
1	HEX	C0	TCTEIFM	情報メッセージ
1	HEX	D0	TCTERPM	再試行 PROTOCOL MSG
1	HEX	04	TCTE_TPADDR_IPV4	IPv4
1	HEX	06	TCTE_TPADDR_IPV6	IPv6
1	DECIMAL	0	CR_PEND_RECOVERY_IGNORE	コールド・スタート
1	DECIMAL	1	CR_PEND_RECOVERY_NECESSARY	
1	DECIMAL	2	CR_PEND_RECOVERY_UNNECESSARY	
0	BIT	00	CR_UOW_COLD	
0	BIT	01	CR_UOW_COMMITTED	
0	BIT	10	CR_UOW_BACKED_OUT	
0	BIT	11	CR_UOW_INDOUBT	
0	BIT	11	CR_UOW_DISPOSITION_MASK	
0	BIT	0	PRESUMED_ABORT	
0	BIT	1	PRESUMED_NOTHING	
0	BIT	00	CR_RESYNC_UNKNOWN	
0	BIT	01	CR_RESYNC_OLD	
0	BIT	10	CR_RESYNC_NEW	
0	BIT	11	CR_RESYNC_MASK	
0	BIT	000	CR_1ST_LEG	
0	BIT	001	CR_2ND_LEG	
0	BIT	010	CR_3RD_LEG	
0	BIT	0	UNRELIABLE	
0	BIT	1	RELIABLE	
TCTECHSS の ?DFHZCHM TYPE(DECLARE) 値				
1	DECIMAL	1	TCTE_BETWEEN_CHAINS_SEND	
1	DECIMAL	2	TCTE_IN_CHAIN_SEND	

表 599. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	3	TCTE_AWAITING_RESPONSE_SEND	
1	DECIMAL	4	TCTE_PENDING_RESPONSE_SEND	
1	DECIMAL	5	TCTE_NEGATIVE_RESPONSE_RECEIVED	
1	DECIMAL	6	TCTE_BETWEEN_CHAINS_RECEIVE	
1	DECIMAL	7	TCTE_IN_CHAIN_RECEIVE	
1	DECIMAL	8	TCTE_PENDING_RESPONSE_RECEIVE	
1	DECIMAL	9	TCTE_AWAITING_RESPONSE_RECEIVE	
1	DECIMAL	10	TCTE_NEGATIVE_RESPONSE_SEND	
TCTEBKTS の ?DFHZBSM TYPE(DECLARE) 値				
1	DECIMAL	1	TCTE_BETWEEN_BRACKETS	
1	DECIMAL	2	TCTE_IN_BRACKET	
1	DECIMAL	3	TCTE_IN_BRACKET_TERM_SEND	
1	DECIMAL	4	TCTE_IN_BRACKET_TERM_RECEIVE	
TCTECNTS の ?DFHZCNM TYPE(DECLARE) 値				
1	DECIMAL	1	TCTE_NOT_BOUND	
1	DECIMAL	2	TCTE_NOT_BOUND_CON_WIN	
1	DECIMAL	3	TCTE_NOT_BOUND_CON_LOSE	
1	DECIMAL	4	TCTE_BOUND_CON_WIN	
1	DECIMAL	5	TCTE_BOUND_CON_WIN_ALLOCATED	
1	DECIMAL	6	TCTE_BOUND_CON_WIN_RTR_SENT	
1	DECIMAL	7	TCTE_BOUND_CON_WIN_RTR_PEND	
1	DECIMAL	8	TCTE_BOUND_CON_LOSE	
1	DECIMAL	9	TCTE_BOUND_CON_LOSE_ALLOCATED	
1	DECIMAL	10	TCTE_BOUND_CON_LOSE_BIDDING	

表 599. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	11	TCTE_BOUND_CON_LOSE_BB_CROSSING	
1	DECIMAL	12	TCTE_BOUND_CON_LOSE_RTR_PEND	
1	DECIMAL	13	TCTE_BOUND_CON_LOSE_REBID_PEND	
1	DECIMAL	14	TCTE_BOUND_CON_LOSE_AWAITING_ACTIVITY	
1	DECIMAL	15	TCTE_BOUND_CON_WIN_BID_ACCEPTED	
TCTERPBS の ?DFHZCRM TYPE(DECLARE) 値				
1	DECIMAL	1	TCTE_INACTIVE	
1	DECIMAL	2	TCTE_INCOMP_REC_WAIT	
1	DECIMAL	3	TCTE_COMP_REC_WAIT	
1	DECIMAL	4	TCTE_INCOMP_REC_IMM	
1	DECIMAL	5	TCTE_COMP_REC_IMM	
1	DECIMAL	6	TCTE_PROCESSED	
1	DECIMAL	7	TCTE_READ_AHEAD	
1	DECIMAL	8	TCTE_RESETSR	
TCTEUSRS の ?DFHZUSRM TYPE(DECLARE) 値				
1	DECIMAL	1	TCTE_NOT_ALLOCATED	
1	DECIMAL	2	TCTE_ALLOCATE_IN_PROGRESS	
1	DECIMAL	3	TCTE_ALLOCATED_SEND	
1	DECIMAL	4	TCTE_ALLOCATED_RECEIVE_PENDING	
1	DECIMAL	5	TCTE_ALLOCATED_RECEIVE	
1	DECIMAL	6	TCTE_FREE_PENDING_SEND	
1	DECIMAL	7	TCTE_FREE_REQUIRED	
1	DECIMAL	8	TCTE_IN_SYNCPT_SENDER_ONE_PHASE	
1	DECIMAL	9	TCTE_IN_SYNCPT_RCVER_ONE_PHASE	
1	DECIMAL	10	TCTE_IN_SYNCPT_SENDER_TWO_PHASE	
1	DECIMAL	11	TCTE_IN_SYNCPT_RCVER_TWO_PHASE	

表 599. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	12	TCTE_IN_SYNCPT_BACKOUT_SENDER	
1	DECIMAL	13	TCTE_IN_SYNCPT_BACKOUT_RECEIVER	
1	DECIMAL	14	TCTE_ALLOCATED_CONFIRM_SENDER	
1	DECIMAL	15	TCTE_ALLOCATED_CONFIRM_RECEIVER	
TCTE_PRSS の持続セッション状態の定数				
1	HEX	00	TCTE_NO_PRSS_RECOVERY	
1	HEX	01	TCTE_NIB_MATCHED	
1	HEX	02	TCTE_OPNDST_RESTORE_COMPLETED	
1	HEX	20	TCTE_ZXRC_CLEANUP	
1	HEX	21	TCTE_ZXRC_ISSUE_RECOVERY_MSG	
1	HEX	30	TCTE_ZXPS_CLEANUP	
1	HEX	31	TCTE_ZXPS_DEALLOCATE_ABEND	
1	HEX	32	TCTE_ZXPS_SEND_IN_PROGRESS	
1	HEX	33	TCTE_ZXPS_ISSUE_RECOVERY_MSG	
1	HEX	34	TCTE_ZXPS_RECEIVE_IN_PROGRESS	
1	HEX	41	TCTE_ZGDA_FMH7_SEND	
1	HEX	42	TCTE_ZGDA_FMH7_COMP	
1	HEX	43	TCTE_ZGDA_FMH7_REC	
1	HEX	44	TCTE_ZGDA_FMH7_REC_EOC	
1	HEX	45	TCTE_ZGDA_RESP	
1	HEX	FF	TCTE_PRSS_CLSDST_SCHEDULED	
1	HEX	FF	TCTE_CLSDST_SCHEDULED	
3735 モード制御バイト TCTTEMCI で使用				
1	HEX	00	TCTTEMCO	初期設定イメージ
3740 モード制御バイト TCTTENCI で使用				
1	HEX	00	TCTTENC0	初期設定イメージ
IRC ブラケット状況バイト TCTESBRS で使用				

表 599. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	00	TCTESOB	OUT OF BRACKET
1	HEX	80	TCTESIB	IN BRACKET
1	HEX	40	TCTESBBR	BEGIN BRACKET を受信
1	HEX	10	TCTESBBS	BEGIN BRACKET を送信
1	HEX	08	TCTESEBS	END BRACKET を送信
1	HEX	04	TCTESEBR	END BRACKET を受信
SYSTEM TABLE ENTRY DEFINITIONS				
TCSETYPE で使用				
1	CHARACTER	S へ	TCSETSYS	全システム・エントリー
1	CHARACTER	L	TCSETLOC	ローカル領域、リンクなし
1	CHARACTER	I	TCSETIND	INDIRECT システム・エントリー
TCSEDSP (DATA-STREAM) で使用				
1	HEX	40	TCSEDSLM	LMS
1	HEX	30	TCSEDSST	構造化フィールド
1	HEX	20	TCSEDS32	3270
1	HEX	10	TCSEDSSC	SCS
1	HEX	00	TCSEDSUS	ユーザー
TCSEDBA (非ブロック化アルゴリズム) で使用				
1	HEX	04	TCSEDBUS	ユーザーが定義済み
1	HEX	01	TCSEDBVB	可変長ブロック化
VTAM INTERNAL REQUESTS ZSDS ROUTINE 用 TCTERCMO で使用:-				
1	HEX	40	TCTERCSM	CONTINUE SPECIFIC モード
1	HEX	C0	TCTERCA	CONTINUE ANY モード
TCTERMOD で使用:-				
1	HEX	00	TCTERSYN	RTYPE DFSYN のリセット
1	HEX	01	TCTERRSP	RTYPE RESP リセット
1	HEX	03	TCTERASY	RTYPE DFASY のリセット
LUC 定数 DFHZXPS で使用される TCTE_BID_STATUS 定数:-				



表 599. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	01	TCTE_SEND_POSITIVE_RESPONSE	
1	HEX	02	TCTE_SEND_NEGATIVE_RESPONSE	
1	HEX	03	TCTE_SEND_RTR	
1	HEX	04	TCTE_SENT_RTR	
1	HEX	05	TCTE_SEND_LUSTAT_EB	
1	HEX	06	TCTE_AWAITING_BB_RESPONSE	
1	HEX	07	TCTE_SENT_POSITIVE_RESPONSE	
1	HEX	08	TCTE_0814_RECEIVED	
1	HEX	09	TCTE_0813_RECEIVED	
1	HEX	0A	TCTE_SEND_RECOVERY_MESSAGE	
1	HEX	0D	TCTE_SEND_LUSTAT_BB_EB	
DFHZXPS で使用される TCTE_RESP_STATUS 定数				
1	HEX	01	TCTE_DR1_OUTSTANDING	
1	HEX	02	TCTE_DR1_EXPECTED	
NIB 記述子の定数 TCTESTAC で使用:-				
1	HEX	00	TCTEACIG	STSN ACTION - IGNORE
1	HEX	01	TCTEACSE	STSN ACTION - SET
1	HEX	02	TCTEACIV	STSN ACTION - INVALID
1	HEX	03	TCTEACST	STSN ACTION - STSN
1	DECIMAL	0	TCTESPL0	--- NONE
1	DECIMAL	1	TCTESPL1	--- COMMIT
1	DECIMAL	2	TCTESPL2	--- すべて
1	HEX	00	TCTEUNMP	"UNMAPPED"
1	HEX	FF	TCTECV0	CONV. タイプが未設定
TCTESTRP で使用:-				
1	HEX	20	TCTERPRR	STSN 応答 - RESET *
1	HEX	08	TCTERPTP	STSN 応答 + ve RPLOPOS *
1	HEX	04	TCTERPTN	STSN 応答 -ve RPLONEG *
1	HEX	02	TCTERPIV	STSN 応答 inv RPLOINV *

表 599. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
スケルトン・エントリーの長さ				
4	DECIMAL	64	TCTSKDSP	
再開拡張の固定部分の長さ				
4	DECIMAL	24	TCTRSFLN	

## TCTWA - TCT トランザクション作業域

DESCRIPTIVE NAME = CICS TS TCT Transaction Work Area  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1994  
 FUNCTION = この DSECT は、端末管理トランザクション自体のトランザクション  
 作業域を定義します。このトランザクションは、端末サービスの  
 要求に対して応答します。

表 600.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTCTWA	TWA アドレスは TCATWAAD に存在
(0)	DBL WORD	8	TCTWA (0)	TC TWA の開始
(0)	ADDRESS	4	TCSPTA	端末入力アドレスの読み取 り
(4)	CHARACTER	1	TCPIND	ポーリング標識
(5)	CHARACTER	3	TCERRSA	端末エラー・コード保管域
(8)	ADDRESS	4	TCTXTPA	端末プール・アドレス
(C)	BITSTRING	1	TCTXLPAF (0)	プール可用性フラグ・バイ トの行
(C)	1... ....		TCTXLPAV	"X'80'" プール可用性の行 (3170L)
(C)	ADDRESS	4	TCTXLPA	プール・ポインター保管の 1 番目の行
(10)	ADDRESS	4	TCTRNTA	変換テーブル・アドレス
(14)	ADDRESS	4	TCL3PTSV	ローカル 3270 ポーリング の端末保管
(18)	ADDRESS	4	TCTSPRA	特定ポーリングのリター ン・アドレス
(1C)	ADDRESS	4	TCTWLA	アクティブ待ちリスト・ア ドレス
(20)	BITSTRING	1	TWASDCF	単一ドロップ制御フラグ
(21)	BITSTRING	1	(3)	予約

表 600. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(24)	FULLWORD	4	TWATDRSV	TCP ディスパッチャー・リターン保管
(28)	FULLWORD	4	TWACTIOE	2260 TIOA 終了保管域
(2C)	FULLWORD	4	TWACFWD1	フルワード作業域
(30)	FULLWORD	4	TWACFWD2	フルワード作業域
(34)	FULLWORD	4	TWACFWD3	フルワード作業域
(38)	FULLWORD	4	TWACFWD4	フルワード作業域
(3C)	BITSTRING	1	TWATEPF	タイマー完了
(3C)	.1.. ....		TWATEPI	"X'40'" タイマー・ポスト・フラグ
(3C)	..1. ....		TWALSEI	"X'20'" ローカル行スキャン標識
(3D)	BITSTRING	1	TWACFLAG	互換性制御フラグ
(3D)	.... ...1		TWACDSCI	"X'01'" DAT スキャン完了標識
(3D)	.... ...1.		TWACWSI	"X'02'" ラップ画面標識
(3D)	.... .1..		TWACSLI	"X'04'" 短い線の標識
(3D)	.... 1...		TWACSSFI	"X'08'" SMI 文字検出標識
(3D)	...1. ...		TWACWSIT	"X'10'" ラップ画面疑似標識テーブル
(3E)	HALFWORD	2	TWAC2260	2260 の文字/行の数
(40)	HALFWORD	2	TWAC3270	3270 の文字/行の数
(42)	HALFWORD	2	TWAFDLBA	最初の表示行の開始アドレス
(44)	HALFWORD	2	TWALDLBA	最後の表示行の開始アドレス
(46)	HALFWORD	2	TWAIBDL	表示行間の増分
(48)	HALFWORD	2	TWACNBEO	消去のバイト数
(48)	.... 11..		TWACAL	"*-TWAC2260" 互換域の長さ
(4A)	HALFWORD	2	TWACBAP	現在のバッファー・アドレス位置
(4C)	HALFWORD	2	TWACLSA	現在の行開始アドレス
(4E)	CHARACTER	256	TCTTT	入力データ長の T & T 表
(50)	DBL WORD	8	RCLOCK	時刻クロック
(58)	FULLWORD	4	OCLOCK	内部クロックを保管するためのワード

表 600. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5C)	FULLWORD	4	MSGNTNM (0)	GENERATE LENGTH
(5C)	ADDRESS	1		
(5D)	ADDRESS	1		
(5E)	BITSTRING	1		
(5F)	BITSTRING	1		RESERVED
(60)	CHARACTER	10	NETNAME2	
(6A)	CHARACTER	8		
(72)	CHARACTER	3		
(75)	CHARACTER	35	JOBNAME2	
(75)	1..1 1...		MSGE0001	***
(75)	1..1 1...		MSGNTNME	***
-----				
(150)	FULLWORD	4	TWAXRPL (0)	V*1 要求バイト
(150)	BITSTRING	1		
(151)	BITSTRING	1		V*2 要求バイト修飾子
(152)	BITSTRING	1		V*3 MVS システム 標識
(153)	BITSTRING	1		V*4 応答バイト
(154)	BITSTRING	1		V*5 XRF
(155)	BITSTRING	1		V*6 TAKEOVR
(156)	CHARACTER	1		V*7 SURVEILLANCE
(157)	CHARACTER	1		V*8 サインオン状況
(158)	CHARACTER	8	(0)	総称 applid
(158)	CHARACTER	8	(0)	'time' xx ECB のポスト
(158)	CHARACTER	8	(0)	プログラム名
(158)	CHARACTER	4		- ドメイン ID
(15C)	CHARACTER	4		- 予約済み
(160)	CHARACTER	8	(0)	特定のアプリケーション ID
(160)	CHARACTER	4		- エラー ID
(164)	FULLWORD	4		- グローバル・データ・アド レス
(168)	FULLWORD	4	(0)	ADI
(168)	CHARACTER	4		- MVS ID
(16C)	FULLWORD	4	(0)	JESDI

表 600. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(16C)	CHARACTER	4		- JES サブシステム ID
(170)	FULLWORD	4	(0)	PDI
(170)	FULLWORD	4		下位クロックの差異
(174)	FULLWORD	4		上位クロックの差異
(178)	CHARACTER	8		XCF シスプレックス名
(180)	CHARACTER	8		MVS システム名
(188)	CHARACTER	4		MVS インスタンス・トークン
(188)		0	TCTWALEN	"*-TCTWA" TCP'S TWA 長
(0)	FULLWORD	4	TCRAFDA	最初のデータ・レコードのアドレス
(0)	.... ..1.		TCRAAREC	"X'02" 再入力された標識定数

## TCTWE - VTAM 自動インストール作業エレメント

Bilingual Control block

=====

CONTROL BLOCK NAME = DFHTCTWE

DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (VTAM) AUTOINSTALL WORK EMENT

Licensed Materials - Property of IBM

Restricted Materials of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1983, 2004

FUNCTION = 自動インストール作業エレメント・コンポーネントのマッピングを提供します。

この DSECT は、ZCP DOMAIN 内で単独で使用されます。

進行中の自動インストール要求と同数の WE があります。

WE は、CINIT\_RU または BIND を保管するために使用され、これにより、DFHZATA がログオンを試行できます。

WE に TCTTE アドレスが含まれる場合、これは、現在削除中の TCTTE の LOGON がある場合に DFHZLGX によって作成された延期自動インストール作業エレメント (PWE) です。

WE に TCTTEWE セットがある場合、それは、コンソールを自動インストールするため、および既知のコンソールに対して自動的にサインオフまたはサインオンするために使用される自動インストール作業エレメントです。

LIFETIME = この WE は、不明の端末、コンソール、または APPC 装置が LOGON または BIND を試行したとき、あるいは不明のコンソールが MVS MODIFY を発行したときに、DFHZLGX (LOGON-EXIT)、DFHZSCX (SCIP 出口)、または DFHZCNA

(コンソール入力) によって発行される GETMAIN によって作成されます。また、既知のコンソールに対して自動的にサインオフまたはサインオンする必要がある場合も作成されます。  
さらに、特定の制限に従って既知の端末に対しても作成されます。WE は、OPNDST 条件 TWAEC=TCSOPSIN に対して DFHZNEP がドリブンされた後、または CLSDST 条件 TWAEC=TCZCLSIN に対して DFHZNEP がドリブンされる前に DFHZNCA によって解放されます。

要求が処理されると、WE は DFHZATA によって解放されます。

STORAGE CLASS = USER(OS - SUBPOOL 1)

LOCATION = 不明の端末の場合、各 WE は前の WE からチェーンニングされ、最初の WE は、TCT 接頭部の TCTVANWE からアンカー処理されます。自動インストール適格装置に対して DFHZATA によって TCTTE が構築された後、WE アドレスが TCTEAWEA に保管されます。既知の端末の場合、DFHZLGX によって TCTEAWEA が更新されます。

INNER CONTROL BLOCKS = NONE

NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS = NONE  
MODULE TYPE = DSECT

EXTERNAL REFERENCES = NONE

DATA AREAS = NONE

CONTROL BLOCKS = NONE

GLOBAL VARIABLES (MACRO PASS) = NONE

PN= REASON REL YYMMDD HDXIII : REMARKS

AUTOINSTALL WORK - ELEMENT DSECT

表 601.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	DFHTCTWE	自動インストール作業エレメント!
(0)	ADDRESS	4	TCTWECHN	- AWE チェーン・フィールド!
(4)	ADDRESS	4	TCTWE_VTAM_BIND	- VTAM 読み取り専用バインドのアドレス
(8)	UNSIGNED	1	TCTWETYP	- データ・タイプ ID!
(9)	UNSIGNED	3	TCTWELEN	- このブロックの長さ!
(C)	ADDRESS	4	TCTWETEA	- TCTTE ポインター (PWE の場合)!
(10)	CHARACTER	8	TCTWE_TEMPLATE_ NETNAME	- GR テンプレートの NETNAME

表 601. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(18)	CHARACTER	8	TCTWE_NETNAME	- CICS 使用のための NETNAME。使用可能な別名。
(20)	CHARACTER	8	TCTWE_NETID	- ネットワーク ID
(28)	CHARACTER	8	TCTWE_REAL_NETNAME	- NRINPLU からの NETNAME
(30)	CHARACTER	4	TCTWECID	- VTAM CID !
(34)	UNSIGNED	2	TCTWE_RPLSEQNO	- opnsec 用 !
(36)	UNSIGNED	1	*	- フラグ・バイト 1 !
(36)	1... ..		TCTWE_BIND_CLONING	- APPC バインド入力の場合 オン !
(36)	.1.. ..		TCTWE_GR	- 両側で GR が登録済みの場合 オン
(36)	..1. ....		TCTWE_GRNAME_CONN	- この GR 接続がその GR 名で認識される場合オン。この GR がそれ自体によって認識される GR の場合オフ。
(36)	...1. ...		TCTWE_USE_OUR_MEMBER_NAME	- パートナーが当方を認識しており、GR 名を認識している場合 オン
(36)	.... 1...		TCTWE_DIFF_NETWORK	- 検出された別名の元の出口
(36)	.... .1..		TCTWE_INSTALL_UDSS04	- バインドの udss04 からのインストール・ネット名
(37)	UNSIGNED	1	*	- フラグ・バイト 1 !
(38)	HALFWORD	2	TCTWE_TNADDR_LENGTH	- AWE の tnaddr の長さ
(3A)	HALFWORD	2	TCTWECLN	- CINIT_RU の長さ または !
(3A)	HALFWORD	2	TCTWE_BIND_LENGTH	- APPC BIND の長さ !
(3C)	CHARACTER	*	TCTWECRU	- CINIT_RU または !
(3C)	CHARACTER	*	TCTWE_BIND	- APPC BIND !

表 602.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	TCTWE_TNADDR_S	CINIT の後の TNADDR ストリング
(0)	CHARACTER	1	*	
(1)	CHARACTER	*	TCTWE_TNADDR	IP アドレス、ポート、ホスト名

表 603.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(30)	STRUCTURE	*	TCTCWE	コンソール作業エレメント
(30)	HALFWORD	2	TCTCWE_DATA1	- 入力の長さ
(32)	UNSIGNED	1	TCTCWE_FLG	- フラグ・バイト
(32)	1... ....		TCTCWE_EXT	- Ext コンソール・サポート
(32)	.1.. ....		TCTCWE_SEC	- ユーザー ID が存在
(32)	..1. ....		TCTCWE_SGN	- サインオフ/サインオン
(32)	...1 1111		*	予約
(33)	CHARACTER	1	*	予約
(34)	CHARACTER	8	TCTCWE_CART	- 保管済み CIBXCART
(3C)	CHARACTER	4	TCTCWE_CNID	- CIBXCNID CIBXOCID
(40)	CHARACTER	8	TCTCWE_CNNM	- 保管済み CIBXCNNM
(40)	CHARACTER	1	TCTCWE_CONID	- 保管済み CIBCONID
(41)	CHARACTER	7	*	予約
(48)	CHARACTER	10	TCTCWE_USERID	- サインオンしたユーザー ID
(52)	HALFWORD	2	TCTCWE_USERID_LEN	- ユーザー ID の長さ
(54)	CHARACTER	4	TCTCWE_TERMID	- サインオンの端末 ID
(58)	ADDRESS	4	TCTCWE_CHAIN	- アクティブ WE チェーン
(5C)	CHARACTER	*	TCTCWE_DATA	- コンソールからの入力

## TCX - LU6.2 の TCA 拡張

CONTROL BLOCK NAME = DFHTCXDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS TCA Extension For LU6.2  
FUNCTION =  
この DSECT は、LU6.2 接続で追加データを渡すために  
EXEC CICS CONNECT PROCESS および EXTRACT PROCESS で  
使用されるプロセス初期設定パラメーター (PIP) および  
トランザクション・プログラム名 (TPN) を定義します。

表 604.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTCXDS	,
(0)	FULLWORD	4		STGE ACNTG CONTROL DATA
(4)	ADDRESS	4		STGE ACNTG CHAIN ADDRESS



表 604. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	HALFWORD	2	TCAXPIPL	PIP LENGTH
(A)	CHARACTER	1	TCAXTPNL	TPN LENGTH
(B)	CHARACTER	64	TCAXTPN (0)	TPN
(0)	FULLWORD	4	TCAXPIP (0)	PIP DATA
(0)	CHARACTER	8	TCAXMODN (0)	MODENAME
(0)	.... ..11		TCAXGETL	"TCAXTPN-TCAXPIPL" PREFIX LENGTH FOR GETMAIN

## TDCI - 一時データ制御インターバル

NAME OF MATCHING PL/S MODULE = NONE  
 DESCRIPTIVE NAME = Transient Data Control Intervals  
 CICS/ESA AP Domain  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1983, 1991

FUNCTION =

コピーブック DFHTDCI は、以下を示す dsect DFHTDCI  
 を提供します。

1. 制御インターバル 0 の TD 制御レコード
2. 制御インターバル m ( $m > 0$ ) の  
キュー制御レコード
3. レコード定義フィールド (例えば VSAM RDF)
4. 制御インターバル定義フィールド (例えば VSAM CIDF)

区画内データ・セットの各制御インターバルは、  
 VSAM ルールに従って管理されます。以下に形式を  
 示します。

1. n レコード ( $n \geq 1$ )。最初のレコードは  
TD 制御レコードまたはキュー制御レコード。
2. フリー・スペース
3. n レコード定義フィールド
4. 制御インターバル定義フィールド

LIFETIME =

制御ブロックの存続期間は、基本的に区画内データ・セットの  
 存続期間と同じです。

STORAGE CLASS =

適用外

LOCATION =

適用外

INNER CONTROL BLOCKS =

内部制御ブロックはありません。

NOTES :

DEPENDENCIES =

S/370

RESTRICTIONS =

制約事項はありません。

MODULE TYPE =

制御ブロック定義。

表 605.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTDCI	TD-VSAM CONTROL INT'VAL MAP
(0)	.... ..		TDFSTCI	"*" MAP OF FIRST CI OF DATA SET

表 605. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	10	TDID	ID TO BE CHECKED WHEN RESTARTING.
(A)	HALFWORD	2	TDNUMCI	NUMBER OF CIS USED TO SIZE CI BIT MAP.
(C)		4	TDDATED	DATE INFO FROM CSAJYDP
(10)	FULLWORD	4	TDRESRV (3)	RESERVED
(10)	.... ....		TDCHREC	"*"
(0)	CHARACTER	4	TDCHDI	CHAIN RECORD DESTID
(4)	FULLWORD	4	TDCHFC	CHAIN RECORD FORWARD CHAIN
(8)	CHARACTER	8	TDCHCLK	CHAIN RECORD CONTROL INTERVAL GENERATION ID
(8)	...1. ....		TDCHL	"*-TDCHREC" CHAIN RECORD LENGTH
DATA RECORDS AND FREE SPACE : : :				
(10)	CHARACTER	3	TDRDF (0)	RECORD DEFINITION FIELD
(10)	BITSTRING	1	TDCF	CONTROL FIELD (FLAG BYTE)
FLAG BYTE VALUES:				
(10)	.... ....		TDRSINGL	"X'00'" RDF GIVES LENGTH OF SINGLE RECORD.
(11)	CHARACTER	2	TDLENREC	LENGTH OF RECORD
(11)	.... ..11		TDRDFLN	"*-TDRDF" LENGTH OF RDF
(13)	CHARACTER	4	TDCIDF (0)	CI DEFINITION FIELD
(13)	CHARACTER	2	TDOUS	OFFSET OF UNUSED SPACE
(15)	CHARACTER	2	TDLUS	LENGTH OF UNUSED SPACE (L'CI-L'(CIDF+RDFS)-TDOUS))
(15)	.... .1..		TDCIDFLN	"*-TDCIDF" LENGTH OF CIDF
(15)	...1 .111		TDCIEND	"*" END OF CI

## DUGS - ダンプ・ドメイン・グローバル統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHTDGDS
NAME OF MATCHING PL/AS CONTROL BLOCK = DFHTDGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Dump Domain Global Statistics
                    (Transaction dumps)
                    Licensed Materials - Property of IBM
                    Restricted Materials of IBM
                    5655-Y04
                    (C) Copyright IBM Corp. 1987, 1991
FUNCTION = ダンプ・ドメイン・グローバル統計を格納するレコード。
          この DSECT は、ダンプ・ドメインによって生成される
          グローバル・トランザクション・ダンプ統計を示します。
          ダンプ・ドメインによってデータの単一インスタンスが
          生成されます。
          統計ドメイン、統計ユーティリティ・プログラム、
          またはユーザー・プログラムによって追加のコピーが
          作成される場合があります。
          データは、ヘッダーとダンプ・ドメインの統計のブロックで
          構成されます。
LIFETIME = ダンプ・ドメインが初期化されると作成され、
          ドメイン・マネージャーの存続期間中は存在します。
STORAGE CLASS = 各種
LOCATION = ユーザーに、ストレージを指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
          DEPENDENCIES = S/370
          RESTRICTIONS = None
          MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None
          DATA AREAS = None
          CONTROL BLOCKS = In Dump Domain
          GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
          -----

```

表 606.

オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTDGDS	トランザクション・ダンプ・ グローバル統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	予約
(0)	HALFWORD	2	TDGLEN	データ域の長さ
(0)	.1.1 .111		TDGIDE	"87" グローバル・システ ム・ダンプ統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	TDGID	ダンプ・ドメイン・グロー バル統計の ID
(2)	.... ....1		TDGVERS	"X'01" 統計バージョン番 号マスク
(4)	CHARACTER	1	TDGDVERS	ダンプ・ドメイン・グロー バル統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	TRANS_DUMP_TAKEN	トランザクション・ダンプ が実施された回数
(C)	FULLWORD	4	TRANS_DUMP_SUPP	トランザクション・ダンプ が抑止された回数
(C)	...1. ...		TDGEND	***

表 606. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	...1. ...		TDGCLEN	"*-DFHTDGDS" DSECT の長さ

## TDIA - 一時データ入力域

DESCRIPTIVE NAME = Transient Data Input Area  
                           CICS/ESA AP Domain  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1989, 2014  
 FUNCTION =  
   コピーブック DFHTDIPS は構造体 DFHTDIA を提供します。  
   DFHTDIA は、CICS で使用される一時データ入力域 (TDIA)  
   の形式を示します。各 TDIA は、ヘッダー、その後に続く記述、  
   およびアプリケーション定義データで構成されます。  
 LIFETIME =  
   TDIA は、EXEC CICS READQ TD QUEUE(...) SET(...) の  
   一時データから渡されるデータを保持するために割り振られます。  
   TDIA (割り振られている場合) は、遅くともタスク終了時に解放  
   されます。  
   タスクに割り振られる TDIA は 1 つのみです。  
 STORAGE CLASS =  
   TDIA は USER24 または USER31 タスク・サブプールから  
   割り振られます。  
 LOCATION =  
   TDIA は、TCA の TCZIDAA からアドレス指定されます。  
 INNER CONTROL BLOCKS =  
   内部制御ブロックはありません。  
 NOTES :  
   DEPENDENCIES =  
     S/370  
   RESTRICTIONS =  
     制約事項はありません。  
   MODULE TYPE =  
     制御ブロック定義。

表 607.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	DFHTDIA	一時データ入力域
(0)	CHARACTER	16	TDIA_PREFIX	- 接頭部
(0)	UNSIGNED	2	TDIA_LENGTH	- 長さ
(2)	CHARACTER	1	TDIA_ARROW	- 値 - '>'
(3)	CHARACTER	3	TDIA_DFH	- 値 - 'DFH'
(6)	CHARACTER	2	TDIA_DOMID	- 値 - 'TD'
(8)	CHARACTER	8	TDIA_BLOCK	- 値 - 'TDIA '
(10)	CHARACTER	*	TDIA_DATA	- アプリケーション・データ

## TDOA - 一時データ出力域

DESCRIPTIVE NAME = CICS/MVS AP Domain  
                           Transient Data Output Area  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1984, 1992

FUNCTION =  
 コピーブック DFHTDOPS は構造体 DFHTDOA を提供します。  
 DFHTDOA は、CICS で使用される一時データ出力域 (TDOA) の  
 形式を示します。各 TDOA は、ヘッダー、その後に続く  
 記述、およびアプリケーション定義データで構成されます。

LIFETIME =  
 TDOA は、DFHTD TYPE=PUT,DESTID=...  
 の一時データに渡されるデータを保持する  
 ために割り振られる場合があります。  
 ただし、これは必須ではありません。  
 TDOA (割り振られている場合) は、  
 遅くともタスク終了時に解放されます。

STORAGE CLASS =  
 TDOA は、CLASS=TRANSDATA ストレージ (例えば、タスクの  
 ローカル AMODE(24) ストレージ) から割り振られます。

LOCATION =  
 アプリケーション定義。

INNER CONTROL BLOCKS =  
 内部制御ブロックはありません。

NOTES :  
 DEPENDENCIES =  
 S/370  
 RESTRICTIONS =  
 制約事項はありません。

MODULE TYPE =  
 制御ブロック定義。

表 608.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	DFHTDOA	一時データ出力域
(0)	CHARACTER	8	TDOAPFX1	- ストレージ・アカウンティ ングの接頭部
(0)	BIT(8)	1	TDOASCI	- クラス
(1)	BIT(8)	1	TDOASFI	- 形式
(2)	HALFWORD	2	TDOASAL	- 長さ
(4)	ADDRESS	4	TDOASCA	- チェーン
(8)	CHARACTER	4	TDOAPFX2	- 可変レコードの接頭部
(8)	HALFWORD	2	TDOAVRL	- LL
(A)	HALFWORD	2	TDOAVBB	- BB
(C)	CHARACTER	*	TDOADBA	- データ、TDOAVRL での長 さ

## DUTD - ダンプ・ドメイン・トランザクション・ダンプ統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHTDRDS  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHTDRPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Dump Domain Transaction Dump Stats  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1987, 1991

FUNCTION = ダンプ・ドメイン・トランザクション・ダンプ統計を格納するレコード。  
 (ダンプ・コード別)  
 この DSECT は、ダンプ・ドメインによってトランザクション・ダンプ・コード  
 ごとに生成される統計を示します。統計が要求された対象のダンプ・コードごとに  
 データのインスタンスが 1 つあります。  
 データは、ヘッダーとダンプ・ドメインの統計のブロックで  
 構成されます。

LIFETIME = ダンプ・ドメインが初期化されると作成され、  
 ダンプ・ドメインの存続期間中は存在します。

STORAGE CLASS =  
 LOCATION = ユーザーに、ストレージを指すポインターが渡されます。  
 INNER CONTROL BLOCKS = None  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----  
 EXTERNAL REFERENCES = None  
 DATA AREAS = None  
 CONTROL BLOCKS = In Dump Domain  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None  
 -----

表 609.				
オフセット ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTDRDS	ダンプ・ドメイン・トランザクション・ダンプ統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード調整
(0)	HALFWORD	2	TDRLEN	データ域の長さ
(0)	.1.1 .1.1		TDRIDE	"85" トランザクション・ダンプ統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	TDRID	トランザクション・ダンプ統計の ID
(2)	.... ....1		TDRVERS	"X'01" DSECT バージョン番号
(4)	CHARACTER	1	TDRDVERS	ドメイン・データ形式バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	CHARACTER	4	TDRCODE	Dumpcode (ダンプ・コード)
(C)	FULLWORD	4	TDRSTKN	システム・ダンプの実施回数
(10)	FULLWORD	4	TDRSSUPR	システム・ダンプの抑止回数
(14)	FULLWORD	4	TDRTTKN	トランザクション・ダンプの実施回数
(18)	FULLWORD	4	TDRTSUPR	トランザクション・ダンプの抑止回数
(18)	...1 11..		TDREND	"*"
(18)	...1 11..		TDRCLN	"*-TDRLEN" 長さ

## TDST - 一時データ静的ストレージ

DESCRIPTIVE NAME = Transient Data Static Storage.  
 %PRODUCT AP Domain  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1982, 2015  
 FUNCTION =

コピーブック DFHTDSPA は構造体 DFHTDST を提供します。  
 DFHTDST は、一時データ静的ストレージ (TDST) を示します。  
 1 つの TDST のみが割り振られます。

LIFETIME =  
 制御ブロックの存続期間は、基本的に CICS の存続期間と  
 同じです。

STORAGE CLASS =  
 制御ブロックは、DFHTDG31 サブプールから割り振られた  
 ストレージに保管されます。

LOCATION =  
 TDST は CSA から配置されます。

INNER CONTROL BLOCKS =  
 内部制御ブロックはありません。

NOTES :  
 DEPENDENCIES =  
 S/370  
 RESTRICTIONS =  
 制約事項はありません。

MODULE TYPE =  
 制御ブロック定義。  
 TRANSIENT DATA STATIC STORAGE

表 610.

オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	216	DFHTDST	接頭部
(0)	CHARACTER	16	TDST_PREFIX	
(0)	HALFWORD	2	TDST_LENGTH	
(2)	CHARACTER	1	TDST_ARROW	- 長さ
(3)	CHARACTER	3	TDST_DFH	- 値 - 'DFH'
(6)	CHARACTER	2	TDST_DOMID	- 値 - 'TD'
(8)	CHARACTER	8	TDST_BLOCK	- 値 - 'TDST '
(10)	CHARACTER	16	TDST_ENTRIES	エントリー・ポイント
(10)	ADDRESS	4	TDST_TDANA	- TDA - 区画外 ...
(14)	ADDRESS	4	TDST_TDBNA	- TDB - 区画内
(18)	ADDRESS	4	TDST_TDRM	- TD リカバリー・マネージャー
(1C)	ADDRESS	4	TDST_EXITLIST	- TD 出口リスト R30208A
(20)	CHARACTER	64	TDST_ETOKENS	サブプール・トークン
(20)	CHARACTER	8	TDST_G31	- 汎用 - AMODE 31
(28)	CHARACTER	8	TDST_SDS	- 実際の SDSCI - AMODE 24 - 4 DCTE タイプ - AMODE 31
(30)	CHARACTER	8	TDST_EXTRA_DCTE_STG_ SUBPOOL	
(38)	CHARACTER	8	TDST_INTRA_DCTE_STG_ SUBPOOL	
(40)	CHARACTER	8	TDST_INDIR_DCTE_STG_ SUBPOOL	
(48)	CHARACTER	8	TDST_REMOTE_DCTE_ STG_SUBPOOL	

表 610. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(50)	CHARACTER	8	TDST_IOB	- 特定使用 - 入出力バッファ
(58)	CHARACTER	8	TDST_WCB	- 特定使用 - MWCB プール
(60)	CHARACTER	16	TDST_GENBLKS	汎用制御ブロック
(60)	ADDRESS	4	TDST_MBCA_P	- A(バッファ共通域)
(64)	ADDRESS	4	TDST_MRCA_P	- A(ストリング共通域)
(68)	ADDRESS	4	*	- 予約済み
(6C)	ADDRESS	4	*	- 予約済み
(70)	CHARACTER	16	TDST_SPEBLKS	特定制御ブロック
(70)	ADDRESS	4	TDST_CXRF_P	- A(CXRF の DCTE)
(74)	ADDRESS	4	*	- 予約済み
(78)	ADDRESS	4	*	- 予約済み
(7C)	ADDRESS	4	*	- 予約済み
(80)	CHARACTER	4	TDST_STATUS	TD 状況
(80)	CHARACTER	1	TDSTFLG0	- DCT に ... が含まれる
(80)	1... ....		TDSTNTRA	- 区画内
(80)	.1.. ....		TDSTLREC	- 論理リカバリー
(80)	..1. ....		TDSTPREC	- 物理リカバリー
(80)	...1. ...		*	- 予約済み
(80)	.... 1...		TDSTXTRA	- 区画外
(80)	.... .1..		TDSTOPIN	- OPEN=INITIAL
(80)	.... ..1.		TDSTNDIR	- 間接
(80)	.... ...1		TDSTUSER	- Add_User を必要とするエントリー *
(81)	CHARACTER	1	TDSTFLG1	- TD 開始が ...
(81)	1... ....		TDSTCOLD	- コールド
(81)	.1.. ....		TDSTWARM	- ウォーム
(81)	..1. ....		TDSTEMER	- 緊急
(81)	...1. ...		TDSTINOP	- DFHINTRA がオープン
(81)	.... 1...		TDST_CLOSED_FOR_REC	TD がクローズ、ウォーム・キーポイント処理
(81)	.... .1..		TDST_COLD_IN_PROGRESS	コールド・スタートが進行中
(81)	.... ..1.		TDST_CLEAR_INTRA_QUEUES	DCT=EMPTY 要求
(81)	.... ...1		TDFULLMSG	- TD0245 の発行



表 610. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(82)	CHARACTER	1	TDSTFLG2	- 予約済み
(82)	1111 111.		*	
(82)	.... 1		TD0247MSG	- TD0247 の発行
(83)	CHARACTER	1	TDSTFLG3	- 予約済み
(83)	BIT(8)	1	*	- 予約済み
(84)	CHARACTER	16	TDST_TD_INIT	TD 初期化
(84)	CHARACTER	4	TDST_ECB	- ECB
(84)	1... ..		TDST_DCT_INST	- インストール済みのすべての DCT
(84)	.1.. ..		TDST_POST	- (CICS) wait/post ビット
(84)	BIT(22) POS(3)	3	*	- 戻りコード
(87)	CHARACTER	1	TDST_RESP	
(87)	1... ..		TDST_RESP_DISASTER	- 災害
(87)	.1.. ..		TDST_RESP_INVALID	- 無効
(87)	..1. ....		TDST_RESP_EXCEPTION	- 例外
(87)	...1 1111		*	- 予約済み
(88)	CHARACTER	12	TDST_SRC	- 中断状態の要求チェーン
(88)	ADDRESS	4	TDST_TCA_P	- A(owning TCA) または 0
(8C)	ADDRESS	4	TDST_MWCB_P	- A(first MWCB) または 0
(90)	CHARACTER	4	*	- 情報 PLX メッセージの削除
(94)	CHARACTER	44	TDST_RECOVERY_DATA	RM に関連するデータ
(94)	CHARACTER	8	TDST_TDUA_STG_SUBPOOL	ストレージ・サブプール・トークン
(9C)	CHARACTER	8	TDST_TDQUB_STG_SUBPOOL	ストレージ・サブプール・トークン
(A4)	CHARACTER	8	TDST_TDCUB_STG_SUBPOOL	ストレージ・サブプール・トークン
(AC)	CHARACTER	8	*	TDUA チェーンの見出し
(AC)	ADDRESS	4	TDST_TDUA_FIRST	最初の TDUA
(B0)	ADDRESS	4	TDST_TDUA_LAST	最後の TDUA
(B4)	ADDRESS	4	TDST_NQ_POOL_TOKEN	NQ プール・トークン
(B8)	CHARACTER	8	TDST_LAST_CLEAR_TIME	EMPTY が指定された最終時刻 DCT=xx

表 610. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C0)	CHARACTER	4	TDST_LM_TOKEN	ロック・マネージャー・トークン
(C4)	CHARACTER	4	TDST_DIRECTORY_TOKEN	ディレクトリー・マネージャー・トークン
(C8)	FULLWORD	4	TDST_DCTE_INDIRECTS	間接 DCTE 数
(CC)	ADDRESS	4	TDST_QR_TCB	アドレス QR TCB
(D0)	CHARACTER	4	TDST_INTRA_LM_TOKEN	INTRA LM トークン
(D4)	CHARACTER	4	*	位置合わせ用
(D8)	CHARACTER	0	*	

## TDUE - 一時データ EXEC パラメーター・リスト

CONTROL BLOCK NAME = DFHTDUEC  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EXEC argument list for Transient  
Data user exits.  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1992, 1993  
DFHTDUEC は、汎用ライブラリーで提供されていますが、汎用プログラミング・インターフェースとして使用するものではありません。用途を確認する場合は、製品資料を参照してください。  
以下のフィールドが、プロダクト・センシティブ・プログラミング・インターフェースに含まれます。

TD\_ADDR0  
TD\_ADDR1  
TD\_ADDR2  
TD\_ADDR3  
TD\_ADDR4  
TD\_ADDR5  
TD\_ADDR6  
TD\_ADDR7  
TD\_GROUP  
TD\_FUNC  
TD\_BITS1  
TD\_EIDOPT5  
TD\_EIDOPT6  
TD\_EIDOPT7  
TD\_QUEUE  
TD\_WRITEQ\_QUEUE  
TD\_READQ\_QUEUE  
TD\_DELETEQ\_QUEUE  
TD\_READQ\_SET  
TD\_READQ\_INT0  
TD\_WRITEQ\_FROM  
TD\_LENGTH  
TD\_WRITEQ\_LENGTH  
TD\_READQ\_LENGTH  
TD\_SYSID  
TD\_WRITEQ\_SYSID  
TD\_READQ\_SYSID  
TD\_DELETEQ\_SYSID

EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 の値のすべての等価値が、汎用プログラミング・インターフェースの一部を形成します。  
Exec パラメーター・リストの定義で使用する残りのすべてのフィールドはプロダクト・センシティブであり、CICS リリース間で異なる場合があります。

FUNCTION =  
一時データ要求の EXEC パラメーター・リストを定義するために、出口点 XTDEREQ および XTDEREQC でグローバル・ユーザー出口プログラムによって使用されます。  
XTDEREQ および XTDEREQC ユーザー出口に入ると、UEPCLPS によって EXEC パラメーター・リストが指し示されます。

一時データの EXEC パラメーター・リストは 8 つのアドレスで構成されます。  
 8 つのアドレスは TD\_ADDR0 から TD\_ADDR7 によって定義されます。  
 この DSECT により、これらのアドレスと、アドレスが指し示す域が定義されます。  
 XTDEREQ および XTDEREQC ユーザー出口に入ると、UEPRCODE によって EIBRCODE のコピーが指し示され、UEPRESF によって EIBRESP のコピーが指し示され、UEPRESF2 によって EIBRESP2 のコピーが指し示されます。  
 この DSECT には、一時データで使用する EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 の値の等価物も含まれます。  
 LIFETIME = TD コマンド要求の存続時間と同じです。  
 STORAGE CLASS = マップされるストレージはユーザーのアプリケーション・プログラム内の変換済みソースであるため、ストレージは 16 MB 境界より上である場合と下である場合があります。  
 LOCATION = (1) EXEC パラメーター・リストは UEPCPLPS によってアドレス指定されます。  
 (2) EIB からコピーされるフィールドは UEPRCODE、UEPRESF、および UEPRESF2 によってアドレス指定されます。  
 (3) XTDEREQ と XTDEREQC の間の通信で使用するトークンは、UEPTDTOK によってアドレス指定されます。  
 INNER CONTROL BLOCKS =  
 TD\_ADDR\_LIST declares the EXEC addresses.  
 TD\_EID defines the EID pointed to by TD\_ADDR0.  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370 ESA  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control Block definition

---

EXTERNAL REFERENCES =  
 なし。  
 DATA AREAS =  
 なし。  
 CONTROL BLOCKS =  
 なし。  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =  
 なし。

---

コマンド・パラメーター・リストは、この EXEC CICS コマンドの引数値を参照するアドレスのリストです。アドレスは、引数がこのコマンドに適用できる場合にのみ有効です。  
 例えば、アドレス 1 は、すべての TD コマンドの TD QUEUE 名のアドレスですが、一方、アドレス 2 は、WRITEQ コマンドの FROM データ域のアドレス、あるいは READQ コマンドの SET アドレスまたは INTO データ域のアドレスであるため、DELETEQ コマンドでは無効です。  
 EID コンポーネントの存在ビット (TD\_BITS1) により、有効なこれらのアドレスが指定され、見出し語ビット (TD\_EIDOPT5 から TD\_EIDOPT7) により、EXEC CICS コマンドで付与されたキーワードが指定されます。  
 したがって、コマンド機能 (TD\_FUNCT) とともにこれらのビットをテストすることで、各アドレスの使用量を推測できます。

表 611.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	32	TD_ADDR_LIST	TD_ADDR_LIST は以下で構成される。
(0)	ADDRESS	4	TD_ADDR0	EID
(4)	ADDRESS	4	TD_ADDR1	QUEUE 名
(8)	ADDRESS	4	TD_ADDR2	FROM データ域 (WRITEQ)
INTO データ域 (READQ) SET アドレス (READQ)				
(C)	ADDRESS	4	TD_ADDR3	LENGTH 値
(10)	ADDRESS	4	TD_ADDR4	予約

表 611. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	ADDRESS	4	TD_ADDR5	予約
(18)	ADDRESS	4	TD_ADDR6	予約
(1C)	ADDRESS	4	TD_ADDR7	SYSID

TD\_EID (TD\_ADDR0 でアドレス指定される) によりコマンド機能が付与されます。  
TD\_EID には、存在ビットおよび見出し語ビットが含まれます。  
注: TD\_GROUP、TD\_FUNCT、EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 の各値の  
等価物がこのデータ構造の末尾で定義されます。

表 612.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	TD_EID	TD の '08'X  '02'X (WRITEQ の場合)
(0)	CHARACTER	1	TD_GROUP	
(1)	CHARACTER	1	TD_FUNCT	
<div>'04'X (READQ の場合) '06'X (DELETEQ の場合)</div> <div>-----</div> <div>存在ビット (TD_BITS1) により、このコマンドに対して有効なパラメーターが 指定されます。 例えば、オンに設定されている TD_EXIST7 は、TD_ADDR7 が有効であること、 つまり、TD_ADDR7 により SYSID 値のアドレスが指定されることを示します。 TD_ADDR0 は常に有効で、存在ビットはありません。</div> <div>TD_EXIST3 は、SET オプションを使用した READQ コマンドに対して起動された ユーザー出口プログラムによって変更される場合があります。 TD_EXIST7 は、TD 要求に対して起動されたユーザー出口プログラムによって 変更される場合があります。 その他のビットは変更されません。</div> <div>-----</div>				
(2)	BIT(8)	1	TD_BITS1	
(2)	1... ..		TD_EXIST1	
(2)	1... ..		TD_QUEUE_V	
(2)	1... ..		TD_WRITEQ_QUEUE_V	
(2)	1... ..		TD_READQ_QUEUE_V	
(2)	1... ..		TD_DELETEQ_QUEUE_V	
(2)	.1.. ..		TD_EXIST2	
(2)	.1.. ..		TD_WRITEQ_FROM_V	
(2)	.1.. ..		TD_READQ_SET_INT0_V	
(2)	..1. ....		TD_EXIST3	
(2)	..1. ....		TD_LENGTH_V	
(2)	..1. ....		TD_WRITEQ_LENGTH_V	
(2)	..1. ....		TD_READQ_LENGTH_V	

表 612. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	...1 11..		*	予約
(2)	.... ..1.		TD_EXIST7	
(2)	.... ..1.		TD_SYSID_V	
(2)	.... ..1.		TD_WRITEQ_SYSID_V	
(2)	.... ..1.		TD_READQ_SYSID_V	
(2)	.... ..1.		TD_DELETEQ_SYSID_V	
(2)	.... ..1		*	予約
(3)	BIT(16)	2	*	予約
----- 次の 3 バイト (TD_EIDOPT5 から TD_EIDOPT7) は見出し語ビットです。 XTDEREQ のユーザー出口プログラムにより、すべての READQ 要求に対して TD_READQ_NOSUSPEND_X ビットを設定でき、またすべての READQ 要求に対して TD_READQ_SET_X ビットをテストできます (変更はできません)。これらのビットは、WRITEQ および DELETEQ コマンドでは意味がありません。 -----				
(5)	BIT(8)	1	TD_EIDOPT5	予約
(5)	1111 111.		*	
(5)	.... ..1		TD_READQ_SET_X	SET が指定済み
(6)	BIT(8)	1	TD_EIDOPT6	予約
(6)	BIT(8)	1	*	
(7)	BIT(8)	1	TD_EIDOPT7	予約
(7)	11.. ....		*	
(7)	..1. ....		TD_READQ_NOSUSPEND_X	NOSUSPEND が指定済み
(7)	...1 1111		*	予約

以下の定義は、TD\_ADDR\_LIST の TD\_ADDR1 から TD\_ADDR7 でアドレス指定される、EXEC パラメーター・リストの残りの引数の定義です。

表 613.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	TD_DATA1	キュー名
(0)	CHARACTER	8	TD_QUEUE	
(0)	CHARACTER	8	TD_WRITEQ_QUEUE	
(0)	CHARACTER	8	TD_READQ_QUEUE	
(0)	CHARACTER	8	TD_DELETEQ_QUEUE	

表 614.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	TD_DATA2	SET アドレス
(0)	ADDRESS	4	TD_READQ_SET	
(0)	CHARACTER	*	TD_READQ_INT0	INT0 域
(0)	CHARACTER	*	TD_WRITEQ_FROM	FROM 域

表 615.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	2	TD_DATA3	データの LENGTH
(0)	HALFWORD	2	TD_LENGTH	
(0)	HALFWORD	2	TD_WRITEQ_LENGTH	
(0)	HALFWORD	2	TD_READQ_LENGTH	

表 616.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	TD_DATA7	SYSID 名
(0)	CHARACTER	4	TD_SYSID	
(0)	CHARACTER	4	TD_WRITEQ_SYSID	
(0)	CHARACTER	4	TD_READQ_SYSID	
(0)	CHARACTER	4	TD_DELETEQ_SYSID	

## 定数

表 617.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
TD_GROUP の等価物。 すべての一時データ要求には、グループ・コード '08' があります。				
1	HEX	08	TD_TRANDATA_GROUP	
TD_FUNC 値の等価物				
1	HEX	02	TD_WRITEQ	Writeq
1	HEX	04	TD_READQ	Readq
1	HEX	06	TD_DELETEQ	Deleteq
汎用プログラミング・インターフェースの開始。 一時データで使用される EIBRCODE 値の等価物。				
1	HEX	00	TD_OK_EIBRCODE	

表 617. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	01	TD_QZERO_EIBRCODE	
1	HEX	02	TD_QIDERR_EIBRCODE	
1	HEX	04	TD_IOERR_EIBRCODE	
1	HEX	08	TD_NOTOPEN_EIBRCODE	
1	HEX	10	TD_NOSPACE_EIBRCODE	
1	HEX	C0	TD_QBUSY_EIBRCODE	
1	HEX	D0	TD_SYSIDERR_EIBRCODE	
1	HEX	D1	TD_ISCINVREQ_EIBRCODE	
1	HEX	D6	TD_NOTAUTH_EIBRCODE	
1	HEX	D7	TD_DISABLED_EIBRCODE	
1	HEX	E0	TD_INVREQ_EIBRCODE	
1	HEX	E1	TD LENGERR_EIBRCODE	
一時データで使用される EIBRESP 値の等価物				
1	DECIMAL	0	TD_OK_EIBRESP	
1	DECIMAL	23	TD_QZERO_EIBRESP	
1	DECIMAL	44	TD_QIDERR_EIBRESP	
1	DECIMAL	17	TD_IOERR_EIBRESP	
1	DECIMAL	19	TD_NOTOPEN_EIBRESP	
1	DECIMAL	18	TD_NOSPACE_EIBRESP	
1	DECIMAL	25	TD_QBUSY_EIBRESP	
1	DECIMAL	53	TD_SYSIDERR_EIBRESP	
1	DECIMAL	54	TD_ISCINVREQ_EIBRESP	
1	DECIMAL	70	TD_NOTAUTH_EIBRESP	
1	DECIMAL	84	TD_DISABLED_EIBRESP	
1	DECIMAL	16	TD_INVREQ_EIBRESP	
1	DECIMAL	22	TD LENGERR_EIBRESP	
一時データで使用される EIBRESP2 値の等価物				
1	DECIMAL	0	TD_OK_EIBRESP2	OK
1	DECIMAL	101	TD_NOTAUTH_EIBRESP2	NOTAUTH *-**-**-**-**- **-**-**-**-**-**-**-**- **-**-**-**-**-**-**-* 汎用 プログラミング・インター フェース *-**-*-の末尾 *- *_**-**-**-**-**-**-**- *

## TEPCA - TEP 通信域マップーおよびディスクリプター

MACRO NAME = DFHTEPCA  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS TEP commarea mapper and descriptor  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1989  
 FUNCTION =  
 このマクロは、端末エラー・プログラム (TEP) 通信域の  
 DSECT 記述およびストレージ・マップーを提供します。  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS =  
 See OPERANDS sections.  
 MODULE TYPE = Executable macro

許可される TYPE オペランドの意味:

DSECT

DFHTEPCA という名前の DSECT を作成します。

STORAGE

DSECT が既に作成されている場合、DFHTEPCA

を保持するためのストレージ域を定義します。

作成されていない場合、名前付きの DSECT

フィールドを使用してストレージ域を作成します。

表 618.

オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTEPCA	
呼び出しディスクリプター。TEP ユーザー置き換え可能モジュールの COMMAREA				
(0)	BITSTRING	1	TEPCALDS	ローカル・ディスクリプター
(1)	BITSTRING	2	TEPCAGDS	グローバル・ディスクリプター
(3)	BITSTRING	1		予約
TEP で必要な制御ブロックのアドレス				
(4)	ADDRESS	4	TEPCATCA	TACLE のアドレス
(8)	ADDRESS	4	TEPCECIA	TCTUA のアドレス
(C)	HALFWORD	2	TEPCECIL	TCTUA の長さ
アクション・バイト。デフォルト・アクションに初期設定されます。 ユーザーは、これらのデフォルト・アクションを変更できます。				
(E)	BITSTRING	1	TEPCAACT	ユーザー・アクション
(E)	1... ....		LINEOS	"X'80'" 回線サービス休止
(E)	.1.. ....		NONPRGT	"X'40'" パージ不可タスク
(E)	..1. ....		TERMOS	"X'20'" 端末サービス休止
(E)	...1. ...		ABENDT	"X'10'" トランザクション の異常終了
(E)	.... 1...		ABORTWR	"X'08'" 書き込みの打ち切り



表 618. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(E)	....1..		RELTIOA	"X'04'" TIOA の解放
(E)	....1.		SIGNOFF	"X'02'" 端末サインオフ
有用な情報。以下のフィールドは TEP または TET に役立つ場合があります。以下のフィールドはすべて読み取り専用です。				
(F)	CHARACTER	4	TEPCATID	端末 ID
(14)	FULLWORD	4	TEPCATDB	現在時刻のバイナリー
(14)	...11...		TEPCADLN	"*-TEPCALDS" この DSECT の長さ

## TIE - タスク・インターフェース・エレメント

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHTIEPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Task Interface Element
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1994, 2010
FUNCTION =
CICS タスク (TCA) と、タスク関連ユーザー出口 (TRUE) によって
表される名前付き外部リソース・マネージャーとの交点を表す、
TIE の PLX 構造。有効な TRUE は、ユーザー出口プログラム・
ブロック (EPB) によって表されます。
TIE により、CICS タスクと名前付き外部リソース・マネージャー
の間で受け渡されるタスク存続期間情報がすべて保持されます。
TIE は、外部リソース・マネージャー・モジュール DFHERM に
属します。CICS タスクごとに多数の TIE が存在する場合があります。
TIE は TCA からチェーニングされます。
LIFETIME =
TIE は、TRUE が CICS タスクによって初めて呼び出されたときに
獲得されます。タスクで呼び出される TRUE ごとに 1 つの TIE が
存在します。
タスクのすべての TIE は、タスク終了時に DFHERM によって
freemain されます。
STORAGE CLASS =
TIE は、各 TRUE の専用サブプールから getmain されます。
TIE の末尾には、TRUE のタスク・ローカル作業域が付加されます。
このサイズは、TRUE の有効化時に指定されます。したがって、
各 TRUE の TIE は、それぞれサイズが異なります。
TRUE が LINKEDITMODE を指定して ENABLED された場合に限り
TIE サブプールは境界より上に配置されます。また TRUE は、
amode(31) でリンク・エディットされているため、TRUE は
常に amode(31) で呼び出されます。
LOCATION =
TIE チェーンの前頭は、システム TCA の TCATIEBA です。
TIE 内には、タスクのチェーンの次の TIE を指す TIECHNA
があります。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
DEPENDENCIES = S/390
RESTRICTIONS = None
MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None
DATA AREAS = None
CONTROL BLOCKS = None
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-----

```

表 619.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	128	DFHTIEDS	標準接頭部
(0)	CHARACTER	16	TIE_PREFIX	
(0)	HALFWORD	2	TIE_LEN	
(2)	CHARACTER	14	TIE_EYE	目印
(2)	CHARACTER	6	TIE_EYE1	'>TIE--'
(8)	CHARACTER	8	TIE_EYE2	リソース・マネージャー名
(10)	ADDRESS	4	TIECHNA	TCA チェーンの次の TIE のアドレス
(14)	ADDRESS	4	TIEUTCA	TCA (ユーザー TCA) のアドレス
(18)	ADDRESS	4	TIETRUEP	TRUE の現行 UEPAR plist のアドレス - ダンプ用
(1C)	ADDRESS	4	TIESECBK	ユーザー・セキュリティー・ブロックのアドレス
(20)	BIT(8)	1	TIESECFLG	セキュリティー・フラグ
(20)	1... ..		TIENOSEC	セキュリティーが非アクティブ
(20)	.1.. ..		*	予約
(20)	..1. ....		TIESEC	システムのセキュリティーがアクティブ
(20)	...1 1111		*	予約
(21)	BIT(8)	1	TIEEISFG	TRUE の EIS 設定
(21)	1... ..		TIEVALID	TIEEISFG 設定が有効
(21)	.1.. ..		TIEDAT31	TRUE に DATALOCATION(ANY) あり
(21)	..1. ....		TIECEDFY	TRUE に CEDF(YES) あり
(21)	...1. ...		TIECICS	TRUE に tdatakey(CICS) あり
(21)	.... 1111		*	予約
(22)	BIT(8)	1	TIETRACE	TRUE のトレース・フラグ
(22)	1... ..		TIETRLV1	RMI レベル 1 トレースがアクティブ
(22)	.1.. ..		TIETRLV2	RMI レベル 2 トレースがアクティブ
(22)	..11 1111		*	予約
(23)	BIT(8)	1	*	予約
(24)	UNSIGNED	4	TIEPBOK	WLM PB トークン

表 619. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(28)	FULLWORD	4	TIERCNT	TRUE 再帰カウント
(2C)	ADDRESS	4	TIEEPAD	EIP 転送ベクトルのアドレス
TIE のリカバリー・セクション。これらのフィールドは、DFHERM と DFHERMSP の間で共用されます。DFHERMSP は、リカバリー・マネージャー・ドメインによって呼び出される RMI 同期点プロセッサです。				
(30)	CHARACTER	68	TIERECOV	TIE のリカバリー・セクション
(30)	CHARACTER	8	TIERTKN	現在の UOW ID
(38)	CHARACTER	27	TIE62UOW	ネットワーク全体の (LU 6.2) UOWID
(53)	CHARACTER	1	*	ワード位置合わせのためのファイラー
(54)	CHARACTER	8	TIEEPN	リソース・マネージャー名
(5C)	CHARACTER	8	TIERMQUA	リソース・マネージャー修飾子
(64)	BIT(32)	4	TIELTOK	RM によって返されるリンク・トークン
(68)	ADDRESS	4	TIEEPBA	この TRUE の EPB のアドレス
(6C)	BIT(8)	1	TIEFOOTP	RM ドメイン呼び出しのフットプリント
(6C)	1... ..		TIEADDLK	RMLN ADD_LINK の発行
(6C)	.1.. ..		TIERNEC	Recovery(necessary) の設定
(6C)	..1. ....		TIESINGU	Single_updater(yes) の設定
(6C)	...1. ...		TIESETTK	作業トークン設定の発行
(6C)	.... 1...		TIESETHR	heurism(yes) 設定の発行
(6C)	.... .1..		TIESETLI	SET_LINK LINK_ID の発行
(6C)	.... ..1.		TIETRABD	TRUE が異常終了
(6C)	.... ...1		TIENOLNK	Add_link が過度に遅い
(6D)	BIT(8)	1	TIESYNCP	TRUE の同期点パラメーター
(6D)	1... ..		TIESUPDR	TRUE が単一の .. アップデーター・プロトコルを理解
(6D)	.1.. ....		TIEREADO	TRUE が読み取り専用プロトコルを理解
(6D)	..11 1111		*	予約

表 619. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6E)	BIT(16)	2	*	予約
TIEFLAGS は、RMI 実行時の UEPFLAGS のターゲットです。 これは、EPB (EPBFLAGS) の TRUE のインタレスト・プロファイル から初期化されます。TIEFLAGS の最初のバイトは、CICS/VS 1.5 の互換性のために予約されています。				
(70)	BIT(32)	4	TIEFLAGS	TRUE インタレスト・プロファイル
(70)	BIT(8)	1	TIEFLAG0	バイト 0
(71)	BIT(8)	1	TIEFLAG1	バイト 1
(72)	BIT(8)	1	TIEFLAG2	バイト 2
(72)	111. ....		*	EDF のインタレスト
(72)	...1. ...		TIEMFEDF	
(72)	.... 1...		*	シャットダウンのインタレスト
(72)	.... .1..		TIEMCTER	
(72)	.... ..1.		*	タスクの開始/終了のインタレスト
(72)	.... ...1		TIEMTASK	
(73)	BIT(8)	1	TIEFLAG3	バイト 3
(73)	111. ....		*	同期点のインタレスト
(73)	...1. ...		TIEMSYNC	
(73)	.... 1...		TIEMRORM	未中断の回避
(73)	.... .1..		TIEMAPPL	API 呼び出しのインタレスト
(73)	.... ..1.		TIEMSPI	SPI 呼び出しのインタレスト
(73)	.... ...1		*	
リカバリー・セクションの末尾				
(74)	HALFWORD	2	TIEGAL	グローバル作業域の長さ
(76)	HALFWORD	2	TIETAL	タスク・ローカル作業域の長さ
(78)	ADDRESS	4	TIEFREE	フリーの TIE 順方向チェーン
注: TIELWAA のオフセットは変更しないでください。				
(7C)	ADDRESS	4	TIELWAA	LWA のアドレス
タスク・インターフェース・エレメントの末尾				

表 619. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(80)	CHARACTER	0	TIEENDA	TIE の末尾
TRUE のタスク・ローカル作業域の先頭 (この作業域が存在する場合)				
(80)	CHARACTER	0	TIELWA	TRUE の作業域の先頭 - ダブルワードで位置合わせする必要があります。

## 定数

表 620.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
RMI トレース・ポイント DFHERMSP				
2	HEX	2500	ERMSP_ENTRY	ERMSP 入り口
2	HEX	2501	ERMSP_EXIT	ERMSP 出口
2	HEX	2502	ERMSP_INV_FORMAT	無効なフォーマット
2	HEX	2503	ERMSP_INV_RMRO_FUNCTION	無効な rmro 関数
2	HEX	2504	ERMSP_INV_RMLK_FUNCTION	無効な rmlk 関数
2	HEX	2505	ERMSP_RECOVERY	リカバリー・ルーチンへの入りが完了
2	HEX	2506	ERMSP_RMWTI_SET_FAIL	SET WORK_TOKEN from ERMSP が失敗
2	HEX	2507	ERMSP_RMUWM_INQ_UOW_FAIL	ERMSP からの INQ UOW が失敗
2	HEX	2508	ERMSP_XMAT_ATTACH_FAIL	ERMSP からの接続が失敗
2	HEX	2509	ERMSP_RMI_BEFORE	ERMSP が RMI の呼び出しを開始中
2	HEX	2510	ERMSP_RMI_AFTER	制御が RMI から ERMSP にリターン
DFHERM				
2	HEX	2520	ERM_ENTRY	入り口トレース
2	HEX	2521	ERM_EXIT	出口トレース
2	HEX	2522	ERM_ABOUT_TO_CALL_TRUE	TRUE への制御の受け渡し

表 620. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	2523	ERM_RETURN_FROM_TRUE	TRUE からの制御の受け取り
2	HEX	2524	ERM_RM_NOT_AVAILABLE	TRUE の無効化
2	HEX	2525	ERM_ADD_LINK_FAIL	ERM からの ADD LINK が失敗
2	HEX	2526	ERM_SET_LINK_FAIL	ERM からの SET LINK が失敗
2	HEX	2527	ERM_RMWTI_SET_FAIL	ERM からの SET WORK_TOKEN が失敗
2	HEX	2528	ERM_RMUWI_INQ_FAIL	ERM からの INQ UOW ID が失敗
2	HEX	2529	ERM_SET_UOW_FAIL	ERM からの SET UOW が失敗
2	HEX	2530	ERM_PGEX_ERROR_BEFORE	TRUE の呼び出し前に PGEX エラー
2	HEX	2531	ERM_PGEX_ERROR_AFTER	TRUE の呼び出し後に PGEX エラー
2	HEX	2532	ERM_PGEX_ERROR_RECOV	リカバリー処理中に PGEX エラー
2	HEX	2533	ERM_RECOVERY_ENTERED	ERM のリカバリー・ルーチンの呼び出し
2	HEX	2534	ERM_CHAIR_MODIFIED	DFHERM 変更済みハンドル・アドレスの XPCHAIR 出口
2	HEX	2535	ERM_CHANGE_MODE_FAILED	
DFHRMSY				
2	HEX	2540	RMSY_ENTRY	RMSY 入り口
2	HEX	2541	RMSY_EXIT	RMSY 出口
2	HEX	2542	RMSY_XMIQM_INQ_TRAN_FAIL	RMSY からの XMIQM が失敗
2	HEX	2543	RMSY_RMUWM_INQ_UOW_FAIL	RMSY からの RMUWM inq uow が失敗
2	HEX	2544	RMSY_RMDMM_INQ_STARTUP_FAIL	RMSY からの RMDM 呼び出しが失敗

表 620. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	2545	RMSY_UNEXPECTED_RMLN_REASON	RMSY が、rmln initiate_rec から例外応答の予期しない理由を受信
2	HEX	2546	RMSY_BAD_RMLN_RESPONSE	RMSY が rmln 呼び出しから重大なエラーを受信
2	HEX	2547	RMSY_RMLN_TERMINATE_FAIL	RMSY によって実行されたりリカバリーの強制終了が失敗
2	HEX	2548	RMSY_RMI_BEFORE	RMSY が RMI の呼び出しを開始中
2	HEX	2549	RMSY_RMI_AFTER	制御が RMI から RMSY にリターン
DFHERMRS				
2	HEX	2560	ERMRS_ENTRY	ERMRS 入り口
2	HEX	2561	ERMRS_EXIT	ERMRS 出口
2	HEX	2562	ERMRS_INV_EIP_FUNCTION	誤った EIP 機能に対する ERMRS の呼び出し
2	HEX	2563	ERMRS_INV_FUNCTION	無効な eiei 関数
2	HEX	2564	ERMRS_RMLN_START_LINK_FAIL	ERMRS からの RMLN 開始リンクのブラウズが失敗
2	HEX	2565	ERMRS_RMLN_GET_NEXT_LINK_FAIL	ERMRS からの RMLN getnext_link が失敗
2	HEX	2566	ERMRS_RMLN_END_LINK_BROWSE_FAIL	ERMRS からの RMLN 終了リンクのブラウズが失敗
2	HEX	2567	ERMRS_RECOVERY	リカバリー・ルーチンへの入りが完了
2	HEX	2568	ERMRS_RMUWM_INQ_UOW_FAIL	ERMRS からの INQ UOW が失敗

表 620. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	2569	ERMRS_UNEXPECTED_RMLN_REASON	ERMRS が、rmln initiate_rec から例外応答の予期しない理由を受信
2	HEX	2570	ERMRS_BAD_RMLN_RESPONSE	ERMRS が、rmln initiate_rec から重大なエラーを受信
2	HEX	2571	ERMRS_RMLN_TERMINATE_FAIL	RMLN による、ERMRS からのリカバリーの強制終了が失敗
2	HEX	2572	ERMRS_RMLN_SET_MARK_FAIL	RMLN による、ERMRS からのマークの設定が失敗
2	HEX	2573	ERMRS_XMAT_ATTACH_FAIL	ERMRS からの接続が失敗

## TIOA - 端末入出力域

DESCRIPTIVE NAME = CICS TS TERMINAL INPUT/OUTPUT AREA  
 DUAL LANGUAGE DSECT  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1993, 2014

FUNCTION = 端末入出力域を定義します。

NOTES :

DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = NONE  
 REGISTER CONVENTIONS = NOT APPLICABLE  
 MODULE TYPE = DSECT  
 MODULE SIZE = NOT APPLICABLE  
 ATTRIBUTES = NOT APPLICABLE  
 ENTRY POINT = NOT APPLICABLE  
 PURPOSE = DEFINE THE TERMINAL INPUT/OUTPUT AREA  
 LINKAGE = NOT APPLICABLE  
 INPUT = NOT APPLICABLE  
 OUTPUT = NOT APPLICABLE  
 EXIT-NORMAL = NOT APPLICABLE  
 EXIT-ERROR = NOT APPLICABLE  
 EXTERNAL REFERENCES = NOT APPLICABLE  
 CONTROL BLOCKS = NOT APPLICABLE  
 TABLES = NOT APPLICABLE  
 MACROS = NONE

以下のフィールドは、ユーザーが使用できます。

TIOATDL TIOAWCI TIOACLCR  
 TIOALAC TIOADBA

表 621.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	DFHTIOA	DUMMY SECTION - TERMINAL I/O AREA



表 621. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	8	TIOASAA	ストレージ・アカウント ング域
(0)	CHARACTER	2	*	STORAGE CLASS - TERMINAL
(2)	UNSIGNED	2	TIOASAL	STORAGE ACCOUNTING AREA LENGTH
(4)	ADDRESS	4	TIOASCA	CHAIN ADDRESS OF NEXT TERMINAL STORAGE ENTRY FOR THIS TASK
(8)	HALFWORD	2	TIOATDL	TERMINAL DATA LENGTH
(A)	BIT(8)	1	TIOAWCI	WRITE CONTROL INDICATOR
(B)	CHARACTER	1	TIOACLCR	WCC OR CCC CHARACTER
(B)	BIT(8)	1	TIOALAC	LINE ADDRESS CONTROL
(C)	CHARACTER	0	TIOADBA	TERMINAL DATA BEGIN ADDRESS

## TMELD - テーブル・マネージャー読み取りロック・ブロック

CONTROL BLOCK NAME = DFHTMELD  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = LBSEG,LBLOCK SLOT (in DFHTMPPS)  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS - Table Management Read Lock Block.  
FUNCTION =  
テーブル管理読み取りロック・ブロックは、1 次ディレクトリー・エントリーでの、  
一連の読み取りロックと割り当てられたロックの数で構成されます。  
タスクで検出機能が使用されるたびに、検出されたテーブル・エントリーに  
対応する 1 次ディレクトリー・エントリーに対して、検出機能によって  
読み取りロックが作成されます。読み取りロックがある  
ディレクトリー・エントリーは、ロックが解除されるまで  
変更できません。読み取りロックは、タスク終了時または  
特定の要求時に解除されます。  
LIFETIME =  
初期読み取りロック・ブロックは、AP ドメイン・トランザクションの初期化時に  
割り振られ、AP ドメイン・トランザクションの終了時に解放されるため、  
ロック・ブロックは AP トランザクション環境の一部です。  
タスクにより、1 次テーブル・エントリーに対するロックが必要な機能  
(検索機能など) が実行されると、TMP によりロック・ブロック用のストレージが  
獲得されます。ロック・ブロック内のすべてのロックが解除されても、  
ロック・ブロックのストレージは解放されません。ただし、ストレージは  
再初期化され、再利用可能になります。タスクの再始動が必要に  
なった場合、使用されていないロック・ブロックのストレージは  
解放されます。その他の場合、すべての読み取りロック・ブロックの  
ストレージはタスク終了時に解放されます。  
STORAGE CLASS = 16 M 境界より上または下の CICS ストレージ (CSATCA31/24)。  
LOCATION =  
TCA では、TCARLB が最初の読み取りロック・ブロックのアドレスです。  
その後の読み取りロック・ブロックは、読み取りロック・ブロック自体  
にある TMELPTR によってチェーニングされます。  
INNER CONTROL BLOCKS = None.  
NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS = None.  
MODULE TYPE = Control block definition  
-----  
EXTERNAL REFERENCES = None.  
DATA AREAS = None.

CONTROL BLOCKS = None.  
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None.

表 622.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTMELD	,
(0)	ADDRESS	4	TMELPTR	POINTER TO NEXT BLOCK
(4)	ADDRESS	4	TMENUMRL	NUMBER OF LOCK SLOTS IN BLOCK
(4)	.... 1...		TMELKSTR	"*" START OF LOCK SLOTS
(8)	ADDRESS	4	TMELOCKG (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(10)	ADDRESS	4	TMELOCKF (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(18)	ADDRESS	4	TMELOCKE (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(20)	ADDRESS	4	TMELOCKD (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(28)	ADDRESS	4	TMELOCKC (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(30)	ADDRESS	4	TMELOCKB (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(38)	ADDRESS	4	TMELOCKA (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(40)	ADDRESS	4	TMELOCK9 (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(48)	ADDRESS	4	TMELOCK8 (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(50)	ADDRESS	4	TMELOCK7 (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(58)	ADDRESS	4	TMELOCK6 (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(60)	ADDRESS	4	TMELOCK5 (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(68)	ADDRESS	4	TMELOCK4 (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(70)	ADDRESS	4	TMELOCK3 (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(78)	ADDRESS	4	TMELOCK2 (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(80)	ADDRESS	4	TMELOCK1 (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(80)	1... 1...		TMELKEND	"*" END OF LOCK SLOTS

表 622. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(80)	.... 1...		TMEKSIIZ	"TMELOCK1-TMELOCK2" SIZE OF ONE LOCK SLOT
(80)	...1. ...		TMENUMSL	"(TMELKEND-TMELKSTR)/TMEKSIIZ" NUMBER OF SLOTS ACCORDING TO DSECT
(80)	1... 1...		TMELSIZE	"*-DFHTMELD" SIZE OF READ LOCK BLOCK

## TMDEL - テーブル・マネージャー・ディレクトリー・エレメント

CONTROL BLOCK NAME = DFHTMDEL  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Table Manager Directory Element  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1992, 1995

FUNCTION =  
 テーブル管理ディレクトリー・エレメントは、ディレクトリー・エレメントのチェーンのメンバーをアドレス指定するポインター、および対応するディレクトリー・セグメントを指すポインターのセットです。テーブルの SKTFDEA は、最初のディレクトリー・エレメントを指し、各ディレクトリー・エレメントの DIRGNCHN はその後続を指します。DIRGPCHN は先行エレメントを指し、チェーンの先頭にある場合は、0 になります。

LIFETIME =  
 ディレクトリー・エレメントはディレクトリー・セグメントにグループ化されるため、ストレージ割り振りについて詳しくは、DFHTMDSG (ディレクトリー・セグメント) の Prolog を参照してください。ディレクトリー・エレメントのストレージは、CICS が実行されている間、存続します。ただし、テーブル・エントリーが削除されると、それに対応するディレクトリー・エレメントは再利用可能としてマークされ、フリー・ディレクトリー・エレメントのチェーンに配置されます。

STORAGE CLASS =  
 16 M 境界より上の共用ストレージ。

LOCATION =  
 分散テーブルの SKTFDEA は、最初のディレクトリー・エレメントを指し、各ディレクトリー・エレメントの DIRGNCHN はその後続を指します。ディレクトリー・セグメントの DIRELEMA は、ディレクトリー・エレメントのグループの開始部分を指します。分散テーブルの SKTFRDE は、最初のフリー・ディレクトリー・エレメントを指します。後続のフリー・ディレクトリー・エレメントは、ディレクトリー・エレメントの DIROWCHN フィールドによってチェーンニングされます。

INNER CONTROL BLOCKS = None.  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None.

-----  
 EXTERNAL REFERENCES = None.  
 CONTROL BLOCKS = None.  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None.  
 -----

表 623.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	DIRELEM	ディレクトリー・エレメント

表 623. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
ディレクトリー・エレメント情報				
(0)	CHARACTER	28	DIREINFO	ディレクトリー・エレメント情報
(0)	ADDRESS	4	DIRTEA	テーブル・エントリー・アドレス
(4)	ADDRESS	4	DIRHSCHN	ハッシュ・チェーン
(8)	ADDRESS	4	DIROWCHN	所有権チェーン
(C)	ADDRESS	4	DIRPRIME	1 次 DE を指すポインター
(10)	ADDRESS	4	DIRGNCHN	次のチェーン・ポインターを取得
(14)	ADDRESS	4	DIRGPCHN	前のチェーン・ポインターを取得
(18)	UNSIGNED	1	DIRETTC	テーブル・タイプ・コード
(19)	BIT(8)	1	DIRSTATS	ディレクトリー・エントリーの状況
(19)	1... ..		DIRBFREE	ディレクトリー・エントリーがフリー
(19)	.1.. ..		DIRBTEAQ	DE が静止状態
(19)	..1. ....		DIRBFIXD	テーブル・エントリーの解放の禁止
(19)	...1. ...		*	予約
(19)	.... 1...		*	予約
(19)	.... .1..		*	予約
(19)	.... ..1.		DIRBADD	ADD 要求のアンコミット
(19)	.... ...1		DIRBDEL	DELETE 要求のアンコミット
(1A)	BIT(8)	1	DIRTYPE	エントリーのタイプ
(1A)	1... ..		DIRBPRIM	1 次エントリー
(1A)	.1.. ..		DIRBALI	別名エントリー
(1A)	..1. ....		DIRBINDX	索引エントリー
(1A)	...1 1111		*	予約
(1B)	BIT(8)	1	*	予約
ディレクトリー・エントリー・キー				
(1C)	CHARACTER	*	DIRKEY	このエントリーのキー

## TMDSG - テーブル・マネージャー・ディレクトリー・セグメント

CONTROL BLOCK NAME = DFHTMDSG  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Table Manager Directory Segment.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1992

FUNCTION =  
 テーブル管理ディレクトリー・セグメントには、ディレクトリー・エレメントのグループが保持されます（テーブル・エントリーごとにディレクトリー・エレメントがあります。別名のあるテーブル・エントリーの場合、別名ごとにディレクトリー・エレメントがあります）。ストレージ割り振りの要求数を削減するために、この方法でディレクトリー・エレメントはグループ化されます。ディレクトリー・セグメントあたりのディレクトリー・エレメントの数は、テーブル・マネージャー静的ストレージの TMNDESG によって制御されます。

LIFETIME =  
 ディレクトリー・セグメントのストレージは、テーブル・エントリーの追加時、既存のテーブル・エントリーへの別名の追加時、または 2 次テーブル（例えば、リモート・オブジェクトのエントリーを格納するテーブル）へのエントリーの追加時に獲得されます。テーブルへの以後の追加では、既存のセグメントにフリー・ディレクトリー・エレメントがない場合に限り、新規ディレクトリー・セグメントのストレージが獲得されます。ディレクトリー・セグメントは、作成された後、CICS が実行される間存続します。テーブル・エントリーが削除されると、そのディレクトリー・エレメントは再使用可能としてマークされるので、注意してください。

STORAGE CLASS =  
 16 M 境界より上の共用ストレージ。

LOCATION =  
 最初のセグメントは、分散テーブルの SKTDIRSA によって配置されます。後続のセグメントは、ディレクトリー・セグメント自体の DIRSGCHN によってチェーニングされます。

INNER CONTROL BLOCKS = DFHTMDEL (directory element).

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None.  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----

EXTERNAL REFERENCES = None.  
 DATA AREAS = None.  
 CONTROL BLOCKS = None.  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None.

-----

表 624.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	DIRSEG	ディレクトリー・セグメント
標準ヘッダー				
(0)	CHARACTER	16	DIRHDR	Standard header
(0)	HALFWORD	2	DIRLNTH	テーブルの全長
(2)	CHARACTER	1	DIRARRW	目印パート 1: >
(3)	CHARACTER	3	DIRDFH	目印パート 2: DFH
(6)	CHARACTER	2	DIRTM	目印パート 3: TM
(8)	CHARACTER	8	DIREYEC	ブロック ID: 'DIRSEG '
ディレクトリー・セグメント情報				
(10)	CHARACTER	8	DIRINFO	ディレクトリー・セグメント情報

表 624. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10)	ADDRESS	4	DIRSGCHN	次のディレクトリー・セグメント・ポインター
(14)	HALFWORD	2	*	予約
(16)	HALFWORD	2	*	予約
(18)	CHARACTER	256	DIRELEMA (*)	ディレクトリー・エレメント

## TMRQ - テーブル・マネージャー・パラメーター・リスト

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHTMRQ
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Table Manager Parameter List
    code and working storage for DFHTMP.
LIFETIME =
STORAGE CLASS =
LOCATION =
INNER CONTROL BLOCKS =
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS =
    MODULE TYPE = Control block definition

```

```

-----
EXTERNAL REFERENCES =
    DATA AREAS =
    CONTROL BLOCKS =
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
    -----

```

表 625.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	20	TMRQLIST	トレース・データ
(0)	UNSIGNED	4	TMRQTW1	
(0)	UNSIGNED	1	TMRQTR	要求タイプ
(1)	BIT(8)	1	TMRQRM	要求修飾子
(1)	1... ..		TMRQRMCM	即時コミット
(1)	.1.. ..		TMRQRMMLL	ローカル・ロック操作
(1)	..1. ....		TMRQRMNC	テーブル・エントリーのコピー不可
(1)	...1. ...		TMRQRMNF	エントリー・ストレージの固定
(1)	.... 1...		TMRQNOLK	エントリーのロック不可
(1)	.... .1..		TMRQRMCN	条件付き要求
(1)	.... .1..		TMRQRNXB	次の最適を取得
(1)	.... ..1.		TMRQRMUL	次のロック解除を取得
(1)	.... ...1		TMRQRMNU	非固有エントリーを許可
(1)	.... ...1		TMRQRBTE	ブラウズ・トークンが存在

表 625. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	UNSIGNED	1	TMRQTTC	テーブル・タイプ・コード
(3)	UNSIGNED	1	TMRQRC	応答コード
(4)	ADDRESS	4	TMRQKEYP	キーのアドレス
(4)	HALFWORD	2	TMRQHASH	初期ハッシュ・テーブル・サイズ
(8)	ADDRESS	4	TMRQATE	テーブル・エントリーのアドレス
(8)	ADDRESS	4	TMRQLDA	ロック・データ・リストのアドレス
(8)	HALFWORD	2	TMRQKEYL	キーの長さ
(A)	HALFWORD	2	TMRQMLLN	最大平均検出長
(C)	ADDRESS	4	TMRQALIP	エイリアス名のアドレス
(C)	HALFWORD	2	*	予約
(E)	UNSIGNED	1	TMRQTTCP	1 次テーブル・タイプ
(10)	ADDRESS	4	TMRQBRTK	ブラウズ・トークンのアドレス
(10)	HALFWORD	2	TMRQTEL	テーブル・エントリーの長さ
(10)	UNSIGNED	1	TMRULRC	理由コード (ロック解除)

#### 定数

表 626.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
テーブル・タイプ・コードの値				
1	DECIMAL	1	TMRQPCT	PCT エントリー
1	DECIMAL	2	TMRQPCTR	PCT リモート・エントリー
1	DECIMAL	3	TMRQPPT	PPT エントリー
1	DECIMAL	4	TMRQPFT	PFT エントリー
1	DECIMAL	5	TMRQFCT	FCT エントリー
1	DECIMAL	6	TMRQDCT	DCT エントリー
1	DECIMAL	7	TMRQTCTE	TCT 端末エントリー
1	DECIMAL	8	TMRQTCTN	TCT スケルトン・エントリー
1	DECIMAL	9	TMRQTCTS	TCT システム・エントリー
1	DECIMAL	10	@NM00002	予約
1	DECIMAL	11	TMRQDSN	DSNAME ブロック

表 626. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	12	TMRQDSNA	DSNAME 代替索引
1	DECIMAL	13	TMRQPRT	PRT エントリー
1	DECIMAL	14	TMRQTPNT	TPNT エントリー
1	DECIMAL	15	TMRQTCNT	TCNT エントリー
1	DECIMAL	16	TMRQAITM	AITM エントリー
1	DECIMAL	17	TMRQSNT	SNT エントリー
1	DECIMAL	18	TMRQTCSE	TCSE エントリー
1	DECIMAL	19	TMRQTCSR	TCSR エントリー
1	DECIMAL	20	TMRQTCSE	TCSR エントリー
1	DECIMAL	20	TMRQTCSE	TCSR エントリー
1	DECIMAL	21	TMRQTCSE	TCSR エントリー
1	DECIMAL	21	TMRQTCSE	TCSR エントリー
1	DECIMAL	22	TMRQTCSE	TCSR エントリー
1	DECIMAL	23	TMRQTCSE	TCSR エントリー
1	DECIMAL	24	TMRQTCSE	TCSR エントリー
要求バイトの値				
1	DECIMAL	1	TMRQLOC	検出
1	DECIMAL	2	TMRQGTN	次を取得
1	DECIMAL	3	TMRQGNA	次のエイリアスを取得
1	DECIMAL	4	TMRQADD	追加
1	DECIMAL	5	TMRQDEL	削除
1	DECIMAL	6	TMRQALI	別名
1	DECIMAL	7	TMRQLOK	ロック
1	DECIMAL	8	TMRQULK	アンロック
1	DECIMAL	9	TMRQCRI	索引の作成
1	DECIMAL	10	TMRQNDX	索引
1	DECIMAL	11	TMRQQUI	静止
1	DECIMAL	13	TMRQDWE	DWE
1	DECIMAL	14	TMRQRST	リセット
1	DECIMAL	15	TMRQUNQ	静止解除
1	DECIMAL	16	TMRQGSK	2 次キーの取得
応答コードの値				
1	DECIMAL	0	NORMRESP	通常応答
1	DECIMAL	4	NOTFND	Not found
1	DECIMAL	8	DUPFND	重複の検出



表 626. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	12	INVREQ	Invalid request
1	DECIMAL	16	TEBUSY	テーブル・エントリーが使用中
1	DECIMAL	20	PROTECT	保護されたエントリー
1	DECIMAL	24	RLHELD	保留されている読み取りロック
1	DECIMAL	28	RLNOTED	注釈付き読み取りロック
1	DECIMAL	32	NORLHELD	現在読み取りロックなし

## TMSKT - テーブル・マネージャー分散テーブル

CONTROL BLOCK NAME = DFHTMSKT  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Table Manager Scatter Table.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1992, 1995

FUNCTION =  
 テーブル管理分散テーブルには、テーブル・マネージャー・プログラムで使用するディレクトリー・エレメントへのポインターが保持されています。テーブル管理静的ストレージ域の TMSKTx には、この領域のアドレスが保持されています。

LIFETIME =  
 CICS システムの期間だけ存在します。  
 (テーブル・マネージャーでサポートされる各 CICS テーブルの) 分散テーブルのストレージは、CICS 初期化時に割り振られます。  
 ただし、テーブル・マネージャーは、TMCOUNT (テーブル・エントリー数) が TMTRIGR (再ハッシュのトリガー値) 以上の場合に分散テーブルを動的に再ハッシュする権利を保持しています。再ハッシュ時に、(16 MB 境界より上の) ストレージが新しいハッシュ・テーブル用に取得され、古いハッシュ・テーブルで使用されるストレージは解放されます。

STORAGE CLASS =  
 16 M 境界より上の共用ストレージ。

LOCATION =  
 テーブル・マネージャー静的ストレージの TMSKTx によって示されます。

INNER CONTROL BLOCKS = None.

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None.  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----

EXTERNAL REFERENCES = None.  
 DATA AREAS = None.  
 CONTROL BLOCKS = None.  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None.

-----

表 627.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	SKTTBLE	分散テーブル
標準ヘッダー				
(0)	CHARACTER	20	SKTHDR	Standard header
(0)	FULLWORD	4	SKTLNTH	テーブルの全長
(4)	CHARACTER	1	SKTARRW	目印パート 1: >

表 627. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5)	CHARACTER	3	SKTDFH	目印パート 2: DFH
(8)	CHARACTER	2	SKTTM	目印パート 3: TM
(A)	CHARACTER	8	SKTEYEC	ブロック ID: 'SCATTER '
(12)	HALFWORD	2	*	予約
分散テーブル情報				
(14)	CHARACTER	28	SKTINFO	分散テーブル情報
(14)	BIT(8)	1	SKTFLAG1	フラグ・バイト 1
(14)	1... ..		SKTNUEA	非固有エントリーを許可
(14)	.111 1111		*	予約
(15)	BIT(8)	1	SKTFLAG2	フラグ・バイト 2
(15)	BIT(8)	1	*	予約
(16)	UNSIGNED	1	SKTTTC	テーブル・タイプ・コード
(17)	UNSIGNED	1	SKTTTCP	1 次用のテーブル・タイプ・コード
(18)	HALFWORD	2	SKTDELN	ディレクトリー項目の長さ
(1A)	HALFWORD	2	SKTKEYLN	キーの長さ
(1C)	FULLWORD	4	SKTMAXN	項目の最大数
(20)	ADDRESS	4	SKTDIRSA	最初のディレクトリー・セグメント・ポインター
(24)	ADDRESS	4	SKTFDEA	最初のディレクトリー・エレメント・ポインター
(28)	ADDRESS	4	SKTFRDE	最初のフリー・ディレクトリー・エレメント・ポインター
(2C)	FULLWORD	4	SKTNUMDS	ディレクトリー・セグメント数
(30)	CHARACTER	16	SKTRANGE	GetNext 範囲テーブル
(30)	FULLWORD	4	SKTRNG_NUM	範囲数
(34)	ADDRESS	4	SKTRNG_ADDR	範囲テーブルのアドレス
(38)	FULLWORD	4	SKTRNG_SIZE	最適な範囲サイズ
(3C)	FULLWORD	4	SKTRNG_USED	使用中のスロットの数
分散テーブル・ポインター				
(40)	ADDRESS	4	SKTDIREA (*)	ディレクトリー・エレメントへのハッシュ・テーブル・ポインター

表 628.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	SKTRANGES	範囲テーブル
(0)	CHARACTER	8	SKTRNG_HEAD	エラーを検出するためのバッファ
(8)	CHARACTER	8	SKTRNGE (*)	次の範囲テーブルを取得
(8)	FULLWORD	4	SKTRNG_COUNT	範囲 1 のエレメント数
(C)	ADDRESS	4	SKTRNG_PTR	範囲開始へのポインター

## TMS - テーブル・マネージャー 静的ストレージ域

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHTMSSA
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Table Manager Static Storage Area.
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1992, 1996
FUNCTION =
    テーブル管理静的ストレージ域には、テーブル・マネージャー・
    プログラムのグローバル・データが保持されています。CSA の
    静的ストレージ域リストの SSATMP には、この領域のアドレスが
    保持されています。
LIFETIME =
    初期化時に割り振られ、16 進数のゼロに
    初期化されます。存続期間は CICS システムと同じです。
STORAGE CLASS =
    CICS 静的ストレージ。
LOCATION =
    静的ストレージ・アドレス・リストの SSATMP によってアドレス
    指定されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None.
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None.
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None.
    DATA AREAS = None.
    CONTROL BLOCKS = None.
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None.
    -----

```

表 629.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1124	TMSTATIC	TMP の静的ストレージ
(0)	BIT(8)	1	*	予約
(1)	BIT(16)	2	*	予約
(3)	UNSIGNED	1	*	予約
(4)	FULLWORD	4	*	予約

表 629. (続き)

オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
テーブル・タイプと TMATTV 配列内の位置 1- 予約 2- 予約 3- 予約 4- PFT 5- FCT 6- 予約 7- TCTE 8- TCTN 9- TCTS 10- AFCT 11- DSN 12- DSNA 13- PRT 14- 予約 15- TCNT 16- AITM 17- SNT 18- TCSE 19- TCSR 20- TCSI 21- TCSN 22- TCTR 23- TCSM 24- TCNR				
(8)	CHARACTER	32	TMATTV (24)	テーブル情報の配列
(8)	ADDRESS	4	TMASKT	分散テーブルのアドレス
(C)	HALFWORD	2	TMNDESG	セグメント当たりのエレメント数
(E)	HALFWORD	2	*	予約
(10)	FULLWORD	4	TMHSIZE	ハッシュ・テーブルのサイズ
(14)	FULLWORD	4	TMCOUNT	項目数
(18)	FULLWORD	4	TMTRIGR	再ハッシュするトリガー値
(1C)	BIT(16)	2	TMBITS	その他フラグ
(1C)	1... ..		TMREHASH	テーブルの再ハッシュが必要
(1C)	BIT(15) POS(2)	2	*	予約
(1E)	BIT(16)	2	*	予約
(20)	ADDRESS	4	TMABORD	アルファベット順の配置
(24)	FULLWORD	4	TMRNGPOS	範囲索引
(308)	ADDRESS	4	TMENQHLD	エンキューの TCA アドレス
(30C)	ADDRESS	4	TMQEQHD	エンキュー・チェーン・ポインターの静止
(310)	ADDRESS	4	*	予約
(314)	ADDRESS	4	TMCLHD	チェーンのリスト・ヘッドの変更

表 629. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(318)	ADDRESS	4	TMCLLAST	リストの最新エレメントの変更
グローバル・ロック・ブロック				
(31C)	CHARACTER	132	TMGRLSEG	最初のセグメント・グローバル・ロック
(31C)	ADDRESS	4	TMGLCHPT	次のブロックへのポインター
(320)	CHARACTER	8	TMGLLOCK (16)	最初のセグメント・グローバル・ロック
(320)	ADDRESS	4	TMGLVALU	ロックの値
(324)	UNSIGNED	4	TMGLCNT	ロックの数
各テーブルの最終再ハッシュ時間				
(3A0)	BIT(64)	8	TMRHTIME (24)	TM のロック・トークン
(460)	ADDRESS	4	TMLOCK_TOKEN	
(464)	CHARACTER	0	TMSTATLN	
ブロックの終わりの定義				

## TPE - 端末区画拡張

DESCRIPTIVE NAME = CICS TS TERMINAL PARTITION EXTENSION  
 DUAL LANGUAGE DSECT  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1980, 2014  
 FUNCTION = TCTTE 区画拡張を定義します。端末で  
 区画がサポートされている場合は、TCTTE BMS 拡張から  
 チェーン解除されます。DFHTCTPR マクロで作成されます。

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = NONE  
 REGISTER CONVENTIONS = NOT APPLICABLE  
 MODULE TYPE = DSECT  
 MODULE SIZE = NOT APPLICABLE  
 ATTRIBUTES = DSECT  
 ENTRY POINT = NOT APPLICABLE  
 PURPOSE = DEFINE THE TCTTE PARTITION EXTENSION  
 LINKAGE = NOT APPLICABLE  
 INPUT = NOT APPLICABLE  
 OUTPUT = NOT APPLICABLE  
 EXIT-NORMAL = NOT APPLICABLE  
 EXIT-ERROR = NOT APPLICABLE  
 EXTERNAL REFERENCES = NONE  
 CONTROL BLOCKS = NOT APPLICABLE  
 TABLES = NOT APPLICABLE  
 MACROS = NONE  
 PLSSTART

表 630.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	20	DFHTPE	ダミー・セクション - TCT 区画拡張

表 630. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	0	TPESTART	定義の開始
(0)	HALFWORD	2	TPELL	DFHTCT マクロで設定される拡張の長さ
(2)	BIT(8)	1	TPEFLG1	フラグ・バイト - DFHTCT で設定。すべてのフラグに対して、デフォルトでオフになります
(2)	1... ..		*	予約
(2)	.1.. ..		*	
(2)	..1. ....		*	
(2)	...1. ...		*	
(2)	.... 1...		TPEVCHAR	区画に基づく文字セル・サイズ
(3)	CHARACTER	17	TPEPSETS	PSET 名をシップするための端末共用コードの名前
(3)	CHARACTER	8	TPECPSET	現在 (またはアプリケーション) の区画セットの接尾部なしの名前
(3)	CHARACTER	6	TPECPST6	DFHEEI の APPL PSET 名
(9)	CHARACTER	2	*	RESERVED
(B)	CHARACTER	9	TPETPSET	端末区画セット
(B)	CHARACTER	8	TPELPSET	端末が基本状態にある場合にゼロに設定されるロード済み (または端末) 区画の接尾部なしの名前。端末状態が未確定の場合はブランクです
(13)	BIT(8)	1	TPEFLG2	動的フラグ・バイト
(13)	1... ..		TPELPER	端末 PSET にエラー・メッセージ区画があります

## TQR - 一時データ統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHTQRDS  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHTQRPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Transient Data Queue Statistics  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1995, 2014  
 CICS level at which this module was last updated  
 FUNCTION =  
 このデータ域には、一時データ機能領域で提供される TD キュー統計が含まれています。  
 これは、API、統計出口、またはオフライン・フォーマット設定製品によって返される統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。

このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。

LIFETIME =  
 このデータ・ブロックは、統計の要求に応答してユーザーに渡される統計を保管するために一時データ機能領域で作成されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは解放されます。

STORAGE CLASS =  
 LOCATION =  
 ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。

INNER CONTROL BLOCKS = none

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = none  
 MODULE TYPE = Domain call buffer

-----

EXTERNAL REFERENCES = none  
 DATA AREAS = none  
 CONTROL BLOCKS = from Transient Data  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none

-----

ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHTQRDS IS NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 631.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTQRDS	一時データ・キュー統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	TQRLN	データ域の長さ
(0)	..1. 1.1.		TQRIDE	"0042" TD キュー resid 統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	TQRID	TD キュー resid 統計 ID
(2)	.... ....1		TQRVERS	"X'01" 統計バージョン番号 ID マスク
(4)	CHARACTER	1	TQRDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	CHARACTER	4	TQRQID	TD キュー ID
(C)	BITSTRING	1	TQRQTYPE	TD キュー宛先タイプ
(D)	CHARACTER	3		予約
(10)	FULLWORD	4	TQRWRITE	キューへの書き込み数の合計
(14)	FULLWORD	4	TQRREAD	キューからの読み取り数の合計
(18)	FULLWORD	4	TQRDELET	キューの削除数の合計
区画内の特定のフィールド。				
(1C)	HALFWORD	2	TQRTRIGL	ATI トランザクション ID トリガー・レベル
(1E)	BITSTRING	1	TQRRTYPE	リカバリー処理タイプ
(1F)	BITSTRING	1	TQRFTYPE	ATI 機能タイプ
(20)	CHARACTER	4	TQRFNAME	ATI ファシリティー名

表 631. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(24)	BITSTRING	1	TQRWAIT	未確定待機がサポートされる
(25)	BITSTRING	1	TQRWAITA	未確定アクション (リジェクト/キュー)
(26)	CHARACTER	2		予約
(28)	CHARACTER	4	TQRATRAN	ATI トランザクション ID
(2C)	FULLWORD	4	TQRTRIGN	triglev トリガーの数
(30)	FULLWORD	4	TQRCCIOUS	このキューで使用中の現在の CI 数
(34)	FULLWORD	4	TQRPCIOUS	このキューで使用中のピークの CI 数
(38)	FULLWORD	4	TQRCNITM	キュー内の項目の現在の数
リモートの特定のフィールド。				
(3C)	CHARACTER	4	TQRRSYS	Remote sysid (リモート・システム 識別名)
(40)	CHARACTER	4	TQRRQID	リモート・キュー ID
間接の特定のフィールド。				
(44)	CHARACTER	4	TQRIQID	間接キュー ID
区画外の特定のフィールド。				
(48)	BITSTRING	1	TQRIOTYP	I/O タイプ (入力/出力/リードバック)
(49)	CHARACTER	3		予約
(4C)	CHARACTER	8	TQRDDNM	区画外キューの DD 名
(54)	CHARACTER	44	TQRDSNNM	区画外キューのデータ・セット名
(80)	CHARACTER	8	TQRPDSMN	PDS メンバー名
(88)	CHARACTER	8	TQR_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(90)	BITSTRING	8	TQR_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(98)	CHARACTER	8	TQR_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(A0)	BITSTRING	2	TQR_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(A2)	BITSTRING	2	TQR_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(A4)	BITSTRING	8	TQR_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(AC)	CHARACTER	8	TQR_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(B4)	CHARACTER	8		予約



表 631. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
キュー内の項目の区画内のピーク数				
(BC)	FULLWORD	4	TQRPNITM	キュー内の項目のピーク数
(BC)	11.. ....		TQREND	"*"
(BC)	11.. ....		TQRCLN	"*-TQRLN" dsect の長さ
テスト TD キュー・タイプ (TQRQTYPE) と等価。				
(BC)	.... ..1		TQRQTEXT	"1" 区画外キュー
(BC)	.... ..1.		TQRQTINT	"2" 区画内キュー
(BC)	.... ..11		TQRQTIND	"3" 間接キュー
(BC)	.... ..1..		TQRQTREM	"4" リモート・キュー
ATI のテスト TD 機能タイプ (TQRFTYPE) と等価。				
(BC)	.... ....		TQRFTNA	"0" 適用外
(BC)	.... ....1		TQRFTTRM	"1" 端末
(BC)	.... ....1.		TQRFTSYS	"2" システム
(BC)	.... ....11		TQRFTNTE	"3" 端末なし
テスト区画外入出力タイプ (TQRIOTYP) と等価。				
(BC)	.... ....		TQRIONA	"0" 適用外
(BC)	.... ....1		TQRIOIN	"1" 入力
(BC)	.... ....1.		TQRIOOUT	"2" 出力
(BC)	.... ....11		TQRIORDB	"3" リードバック
キューのテスト・リカバリー処理タイプ (TQRRTYPE) と等価。				
(BC)	.... ....		TQRRTNA	"0" 適用外
(BC)	.... ....1		TQRRTPH	"1" 物理的にリカバリー可能
(BC)	.... ....1.		TQRRTLGL	"2" 論理的にリカバリー可能
(BC)	.... ....11		TQRRTNR	"3" リカバリー不能
キューのテスト未確定待機オプション (TQRWAIT) と等価。				
(BC)	.... ....		TQRWTNA	"0" 適用外
(BC)	.... ....1		TQRWYES	"1" キューは未確定待機をサポートしています
(BC)	.... ....1.		TQRWTNO	"2" 未確定待機をサポートしていません

表 631. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
キューのテスト未確定待機アクション (TQRWAITA) と等価。				
(BC)	.... ....		TQRWANA	"0" 適用外
(BC)	.... ...1		TQRWAREJ	"1" これ以上の要求はリジェクトされます
(BC)	.... ...1.		TQRWAQUE	"2" これ以上の要求はキューに入れられます
キューのテスト変更エージェント (TQR_CHANGE_AGENT) と等価。				
(BC)	.... ...1		TQR_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(BC)	.... ...1.		TQR_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(BC)	.... ...11		TQR_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(BC)	.... .1..		TQR_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(BC)	.... .111		TQR_SYSTEM_CHANGE	"0007" SYSTEM
キューのテスト・インストール・エージェント (TQR_INSTALL_AGENT) と等価。				
(BC)	.... ...1		TQR_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(BC)	.... .1..		TQR_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(BC)	.... .1.1		TQR_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(BC)	.... .111		TQR_SYSTEM_INSTALL	"0007" SYSTEM

## TQG - 一時データ・グローバル統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHTQGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHTQGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Global statistics for Transient data.
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1995
FUNCTION = このデータ・ブロックは、グローバル一時データ統計に関する情報を示します。
    ここに記述されたデータは、DFHAPST によってストレージに
    入れられます。
    この DSECT は、DFHSTUP およびユーザー・プログラムが
    統計ブロックをマップする際にも使用されます。
LIFETIME = AP ドメインの一時データ統計に対する要求の受信時に、
    ストレージ域が作成されます。このストレージ域は、
    呼び出し元がデータの受信を確認すると解放されます。
LOCATION = 呼び出し元に、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None
DATA AREAS = None
CONTROL BLOCKS = DFHMBBCDS MBCANBFA
                  DFHMBBCDS MBCACNIU
                  DFHMBBCDS MBCAMXIU
                  DFHMBBCDS MBCATNAL
                  DFHMBBCDS MBCACNAL
                  DFHMBBCDS MBCAMXAL

```

DFHMBBCDS MBCATNWT  
 DFHMBBCDS MBCACNWT  
 DFHMBBCDS MBCAMXWT  
 DFHMRBCDS MBCACISZ  
 DFHMRBCDS MBCANCIS  
 DFHMRBCDS MBCACTCI  
 DFHMRBCDS MBCAMXCI  
 DFHMRBCDS MBCANOSP  
 DFHMRBCDS MBCACTPT  
 DFHMRBCDS MBCACTFT  
 DFHMRBCDS MBCACTGT  
 DFHMRBCDS MBCACTIO  
 DFHMRBCDS MBCANSTA  
 DFHMRBCDS MBCATNAL  
 DFHMRBCDS MBCACNAL  
 DFHMRBCDS MBCAMXAL  
 DFHMRBCDS MBCATNWT  
 DFHMRBCDS MBCACNWT  
 DFHMRBCDS MBCAMXWT

GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None

表 632.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTQGDS	一時データ統計 (グローバル)
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	TQGLN	データ域の長さ
(0)	..1. 11.1		TQGIDE	"45" 一時データ統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	TQGID	一時データ ID
(2)	.... ....1		TQGVRS	"X'01" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	TQGDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
区画内バッファ統計				
(8)	FULLWORD	4	TQGANBFA	バッファ数
(C)	FULLWORD	4	TQGAMXIU	有効なデータを含むピーク
(10)	FULLWORD	4	TQGATNAL	バッファ・アクセス数
(14)	FULLWORD	4	TQGAMXAL	ピーク同時アクセス数
(18)	FULLWORD	4	TQGATNWT	バッファ待機発生数
(1C)	FULLWORD	4	TQGAMXWT	バッファ待機数のピーク
区画内データ・セット統計				
(20)	FULLWORD	4	TQGACISZ	Control interval size (制御間隔サイズ)
(24)	FULLWORD	4	TQGANCIS	制御間隔数
(28)	FULLWORD	4	TQGAMXCI	使用制御間隔のピーク数
(2C)	FULLWORD	4	TQGANOSP	Times NOSPACE occurred (NOSPACE の発生回数)

表 632. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(30)	FULLWORD	4	TQGACTPT	データ・セットへの書き込み数
(34)	FULLWORD	4	TQGACTGT	データ・セットからの読み取り数
(38)	FULLWORD	4	TQGACTFT	フォーマット書き込み数
(3C)	FULLWORD	4	TQGACTIO	入出力エラー数
複数のストリングの統計				
(40)	FULLWORD	4	TQGSNSTA	ストリング数
(44)	FULLWORD	4	TQGSTNAL	Times string accessed (ストリング・アクセス数)
(48)	FULLWORD	4	TQGSMXAL	ピーク同時アクセス数
(4C)	FULLWORD	4	TQGSTNWT	Times string wait occurred (ストリング待機発生数)
(50)	FULLWORD	4	TQGSMXWT	Peak string waits (ピークのストリング待機数)
現在の一時データ統計				
(54)	FULLWORD	4	TQGACNAL	現在の同時バッファ・アクセス数
(58)	FULLWORD	4	TQGACNWT	現在のバッファ待機数
(5C)	FULLWORD	4	TQGACNIU	Current buffers containing valid data (有効なデータを含む現在のバッファ数)
(60)	FULLWORD	4	TQGSCNAL	現在の同時ストリング・アクセス数
(64)	FULLWORD	4	TQGSCNWT	現在のストリング待機数
(68)	FULLWORD	4	TQGACTCI	使用中の制御間隔数
(68)	.11. 11..		TQGEND	"*"
(68)	.11. 11..		TQGCLEN	"*-TQGLN" DSECT の長さ

## TRA - トレース・ドメイン - 共通の構造

CONTROL BLOCK NAME = DFHTRA  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Trace Domain - Common structures and constants  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2020  
 FUNCTION = 以下の構造が含まれます。 -  
     DFHTRA - TR アンカー・ブロック  
     TR ドメイン・アンカー・ブロック・ストレージ定義

表 633.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	808	DFHTRA	標準制御ブロックの接頭部 *
(0)	CHARACTER	16	TRA_PREFIX	
(0)	HALFWORD	2	TRA_LENGTH	アンカー・ブロックの長さ
(2)	CHARACTER	1	TRA_ARROW	'>'
(3)	CHARACTER	3	TRA_DFH	'DFH'
(6)	CHARACTER	2	TRA_DOMID	'TR'
(8)	CHARACTER	8	TRA_BLOCK_NAME	'ANCHOR'
(10)	ADDRESS	4	TRA_ATTACH_PLIST (2)	DFHTRTCB サブタスクの PLIST
(18)	UNSIGNED	4	TRA_INTTABSIZ	内部トレース・テーブル・サイズ
(1C)	UNSIGNED	4	TRA_GUARD_SIZE	テーブル保護領域のサイズ
(20)	CHARACTER	16	TRA_TCBTOKEN	IARV64 TCB トークン
(30)	CHARACTER	8	TRA_CELL_POOL_64	トレース (64 ビット) のセル・プール ID
(38)	ADDRESS	8	TRA_INTTAB_PTR	
テーブルの開始のアドレス				
(40)	ADDRESS	8	TRA_ENDTAB_PTR	
テーブルの後の最初のバイト				
(48)	CHARACTER	8	TRA_TIME_BASE	最後の現地時間午前 0 時の STCK *
(50)	BIT(32)	4	TRA_STATUS_FLAGS	状況フラグ
(50)	1... ..		TRA_MASTER	マスター・フラグの内部コピー *
(50)	.1.. ..		TRA_INT_STATUS	内部トレース状況
(50)	..1. ....		TRA_GTF_STATUS	GTF トレース状況
(50)	...1. ...		TRA_LOCK_TABLE	テーブル・ロックの強制使用
(50)	.... 1...		TRA_TRAP_ACTIVE	DFHTRAP アクティブ
(50)	.... .1..		TRA_CONFDATA	1 = 表示 0 = 非表示
(50)	.... ..1.		*	予約
(50)	.... ...1		TRA_AVAILABLE	トレース PUT 使用可能
(51)	1... ..		TRA_TERMINATING	トレース・ドメインを終了中

表 633. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(51)	.1.. ....		*	予約
(51)	..1. ....		*	予約
(51)	...1. ...		*	予約
(51)	.... 1...		TRA_PA_IN_CONTROL	制御下にあるパラメーター・マネージャー
(51)	.... .1..		TRA_TRAP_UNUSABLE	DFHTRAP でプログラム・チェックを実行
(51)	.... ..1.		TRA_TRAP_DISABLED	無効化を要求
(51)	.... ...1		TRA_TRAP_INIT_STAT	DFHTRAP 初期状況
(52)	1... ....		TRA_INITIALISING	トレース・ドメインを初期化中
(52)	.1.. ....		*	予約
(52)	..1. ....		*	予約
(52)	...1. ...		TRA_FT_ERR_BEFORE	FT エラーの再発を防ぐ
(52)	BIT(12) POS(5)	2	*	予約
(54)	ADDRESS	4	*	予約
(58)	ADDRESS	8	TRA_TRAP_WA_PTR	
DFHTRAP 作業域ポインター				
(60)	ADDRESS	4	TRA_DFHTRAP_PTR	DFHTRAP 入り口点
(64)	ADDRESS	4	*	予約
(68)	ADDRESS	8	TRA_GTF_BUF_PTR	
GTF バッファのアドレス				
(70)	ADDRESS	4	TRA_SM_ISOLATION_TOKEN	分離トークン
(74)	CHARACTER	0	TRA_PAD1	境界をキャッシュするための埋め込み
(74)	CHARACTER	140	*	DFHKERN のトレース・ロック・ブロック
(100)	CHARACTER	8	TRA_LOCK_BLOCK	
(108)	ADDRESS	4	TRA_DFHTRAO_PTR	補助出力ルーチン
(10C)	ADDRESS	4	TRA_DFHTRAOX_PTR	補助 DCB 異常終了出口
(110)	ADDRESS	4	TRA_AUX_BUF_PTR	補助トレース・バッファ・アドレス
(114)	ADDRESS	4	TRA_AUX_DCB_PTR	補助トレース DCB のアドレス

表 633. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(118)	UNSIGNED	4	TRA_AUX_DCB_LEN	補助トレース DCB の長さ
(11C)	ADDRESS	4	TRA_AUX_DECB_PTR	補助トレース DECB のアドレス
(120)	UNSIGNED	4	TRA_AUX_DECB_LEN	補助トレース DECB の長さ
(124)	ADDRESS	4	TRA_AUX_EXLST_PTR	補助 EXLST のアドレス
(128)	UNSIGNED	4	TRA_AUX_EXLST_LEN	補助 EXLST の長さ
(12C)	ADDRESS	4	TRA_AUX_DCBE_PTR	補助 DCBE のアドレス
(130)	UNSIGNED	4	TRA_AUX_DCBE_LEN	補助 DCBE の長さ
(134)	CHARACTER	8	TRA_AUX_EXTENT	現在の補助トレース・エクステント
(13C)	UNSIGNED	1	TRA_AUTOSW_STATUS	自動切り替えの状況
(13D)	UNSIGNED	1	TRA_AUX_STATUS	補助トレース状況
(13E)	UNSIGNED	1	TRA_AUX_INIT_STAT	補助トレースの初期状況 *
(13F)	UNSIGNED	1	*	予約
(140)	FULLWORD	4	TRA_TRAO_WORK_LEN	TRAO 作業用ストレージ
長さ @R137370A				
(144)	ADDRESS	4	*	予約
(148)	ADDRESS	8	TRA_TRAO_WORK_PTR	TRAO 作業用ストレージのアドレス
(150)	UNSIGNED	4	TRA_ATS_ECB	補助サブタスクで待機
(154)	UNSIGNED	4	TRA_MAIN_ECB	CICS TCB で待機
(158)	CHARACTER	144	TRA_ATS_REGSAVE	補助サブタスク・レジスタ ー保管域
(1E8)	UNSIGNED	1	TRA_TRAO_REQ	DFHTRAO 要求バイト
(1E9)	UNSIGNED	1	TRA_TRAO_RC	DFHTRAO 戻りコード
(1EA)	CHARACTER	2	*	予約
(1EC)	ADDRESS	4	TRA_TRAO_PARMS	TRAO パラメーター・リスト
(1F0)	ADDRESS	8	TRA_TRAO_BPTR	
書き込まれる TR ブロック				
(1F8)	UNSIGNED	4	TRA_AUX_TERMINATE_ECB	補助トレース終了 ECB
(1F8)	1... ....		TRA_AUX_TERM_ECB_WAIT	WAIT ビット
(1F8)	.1.. ....		TRA_AUX_TERM_ECB_POST	POST ビット
(1F8)	..11 1111		*	予約
(1F9)	CHARACTER	3	*	予約

表 633. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1FC)	ADDRESS	4	TRA_ATS_TCB	補助サブタスク TCB アドレス
(200)	BIT(32)	4	TRA_AUX_FLAGS	補助フラグ
(200)	1... ....		TRA_AUX_FIF	次のブロック (先入れファイル)
(200)	.1... ....		TRA_AUX_EOF	次のブロック (後入れファイル)
(200)	..1. ....		TRA_AUX_IO_PENDING	補助への出力保留中
(200)	...1. ...		TRA_AUX_DCB_DECB_OK	獲得済 DCB/DECB の初期化*
(200)	.... 1...		TRA_TRAO_RLSE_REQD	RELEASE DFHTRAO が必要
(200)	.... .1..		TRA_AUX_STARTING	補助トレースを開始中
(200)	.... ..1.		TRA_RETAIN_AUX_DCB	将来の使用のために DCB を保持
(200)	BIT(25) POS(8)	4	*	予約
(204)	CHARACTER	2	TRA_TRAO_ABCODE	TRAO DCB 異常終了出口の異常終了コード
(206)	UNSIGNED	1	TRA_TRAO_ERRCODE	TRAO DCB 異常終了出口のエラー・コード
(207)	CHARACTER	1	*	位置合わせ
(208)	CHARACTER	8	TRA_TRAP_LST_RUN	DFHTRAP が最後に実行された時刻
(210)	CHARACTER	0	TRA_PAD2	境界をキャッシュするための埋め込み
(210)	CHARACTER	240	*	スペースで使用された 4 倍長ワード
(300)	CHARACTER	16	TRA_NAB_INFO	
(300)	ADDRESS	8	TRA_NAB	
内部テーブル @L2C の次のバイト				
(308)	UNSIGNED	8	TRA_AVLEN	現在のブロックで使用可能
(310)	ADDRESS	8	TRA_TASK_TABLE	タスク・トレースのアドレス
(318)	ADDRESS	8	TRA_TASK_NEXT_BLOCK	次のブロックのアドレス
(320)	ADDRESS	8	TRA_TASK_TABLE_END	テーブルの終わりのアドレス
(328)	CHARACTER	0	*	



## 定数

表 634.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
TRA_TRAO_REQ の値				
1	DECIMAL	1	TRA_TRAO_TERM	
1	DECIMAL	2	TRA_TRAO_OPEN	
1	DECIMAL	3	TRA_TRAO_CLOSE	
1	DECIMAL	4	TRA_TRAO_WRITE	
1	DECIMAL	5	TRA_TRAO_CHECK	
TRA_TRAO_RC の値				
1	DECIMAL	1	TRA_TRAO_OK	
1	DECIMAL	2	TRA_TRAO_INVALID	
1	DECIMAL	3	TRA_TRAO_OPEN_FAILED	
1	DECIMAL	4	TRA_TRAO_END_OF_EXTENT	
1	DECIMAL	5	TRA_TRAO_AUX_ABEND	
1	DECIMAL	6	TRA_TRAO_AUX_IO_ERROR	
1	DECIMAL	7	TRA_TRAO_DCB_NOT_FOUND	
TRA_INT_STATUS の値				
0	BIT	1	TRA_INT_STARTED	
0	BIT	0	TRA_INT_STOPPED	
TRA_AUX_STATUS の値				
1	DECIMAL	1	TRA_AUX_STARTED	
1	DECIMAL	2	TRA_AUX_STOPPED	
1	DECIMAL	3	TRA_AUX_PAUSED	
TRA_GTF_STATUS の値				
0	BIT	1	TRA_GTF_STARTED	
0	BIT	0	TRA_GTF_STOPPED	
TRA_AUTOSW_STATUS の値				
1	DECIMAL	1	TRA_AUTOSW_OFF	
1	DECIMAL	2	TRA_AUTOSW_ONCE	
1	DECIMAL	3	TRA_AUTOSW_CONTINUOUS	

## TRAP - トレース・パラメーター・リスト

CONTROL BLOCK NAME = DFHTRADS

PERSONNEL  
adding a PL/AS version

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	120	DFHTRADS	ダミー・セクション・トラップする PLIST
<p>TRAF LGSA - 戻りアクション・フラグ・ワードのアドレス          戻りアクション・フラグ設定は、DFHTRAP へのパラメーター・リストのフィールド TRAF LGSA からアドレス指定されるバイトにあります。          個々のフラグ設定は次のとおりです</p> <p>TRAPFTRE EQU X'80' .. 2 GB 境界より下のデータを使用して、          トラップ出口のためにトレース・エントリーをさらに作成します</p> <p>TRAPDUMP EQU X'40' .. システム・ダンプをとります</p> <p>TRAPTR64 EQU X'20' .. 64 ビット・データを使用して、トラップ          出口のためにトレース・エントリーを          さらに作成します</p> <p>TRAPCABD EQU X'10' .. CICS を異常終了させます (ダンプをとる)</p> <p>TRAPDISA EQU X'08' .. 再活動化されるまで使用できないように          トラップを無効にします</p> <p>TRAPDMPL EQU X'04' .. トレース・ロックを保持している          システム・ダンプをとります</p> <p>これらのフラグの任意の組み合わせを設定することができます。          また、要求されたすべてのアクションは、可能な限り、トレース・ドメインへの戻り時に有効になります。          CICS を異常終了させる要求の戻り時にトラップが無効になることにも          注意してください。</p>				
(0)	ADDRESS	8	TRAF LGSA	A(戻りアクション・フラグ・ワード) *
(8)	ADDRESS	8	*	予約

表 635. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
TRACURTA - 内部トレース・テーブル内の現在のエントリーのアドレス このフィールドは、DFHTRAP を呼び出す同じ読み出しで DFHTRPT によって構成されるトレース・エントリーを指します。このエントリーは DFHTRAP で変更することはできません。その構造は DSECT DFHTREN によってマップされます。				
(10)	ADDRESS	8	TRACURTA	A(現在のエントリー)
TRAWORKA - DFHTRAP の 80 バイトの作業域のアドレス。 この作業域は DFHTRAP がアクティブになったときに獲得され、DFHTRAP が非アクティブになるまで CICS によって変更されません。したがって、DFHTRAP の呼び出し間で情報を保管するために使用できます。				
(18)	ADDRESS	8	TRAWORKA	A(80 バイトの作業域)
TRAD1A/L、TRAD2A/L および TRAD3A/L 以下の 6 つのフィールドは、戻りアクション・フラグ・バイトで TRAPFTRE の設定と組み合わせて使用します。このフラグは、DFHTRPT がさらにトレース・エントリーを作成する必要があることを示します。TRADnA/L は、このエントリーに含めるデータ・フィールドのアドレスと長さのペアです。TRAPFTRE が設定されている場合、DFHTRPT は長さフィールドを順に調べます。長さがゼロの最初のフィールドまでのすべてのフィールドが追加のトレース・エントリーに含まれます。一致するアドレス/長さのペアのセット TRADnA_64/L_64 は、トラップで 2 GB 境界より上のデータを渡せるようにするために提供されます。				
(20)	CHARACTER	72	TRATRDAT	データ・フィールドの全長
(20)	ADDRESS	4	TRAD1A	DATA1 情報のアドレス
(24)	UNSIGNED	4	TRAD1L	DATA1 情報の長さ
(28)	ADDRESS	4	TRAD2A	DATA2 情報のアドレス
(2C)	UNSIGNED	4	TRAD2L	DATA2 情報の長さ
(30)	ADDRESS	4	TRAD3A	DATA3 情報のアドレス
(34)	UNSIGNED	4	TRAD3L	DATA3 情報の長さ
(38)	ADDRESS	8	TRAD1A_64	DATA1 の 64 ビット・アドレス
(40)	UNSIGNED	8	TRAD1L_64	DATA1 の 64 ビットの長さ
(48)	ADDRESS	8	TRAD2A_64	DATA2 の 64 ビット・アドレス
(50)	UNSIGNED	8	TRAD2L_64	DATA2 の 64 ビットの長さ
(58)	ADDRESS	8	TRAD3A_64	DATA3 の 64 ビット・アドレス
(60)	UNSIGNED	8	TRAD3L_64	DATA3 の 64 ビットの長さ
TRACSAAD - CSA アドレス CSA のアドレスまたはゼロ。これは、初期化の早い段階 (CSA がセットアップされる前) の DFHTRAP の呼び出しの場合にのみゼロになります。				
(68)	ADDRESS	4	TRACSAAD	CSA アドレス

表 635. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
TRATCAAD - TCA アドレス 現在の TCA のアドレスまたはゼロ。これは、準再入可能な TCB 以外で 実行しているか、非トランザクション・マネージャー・タイプの タスクで実行している場合にゼロになります。				
(6C)	ADDRESS	4	TRATCAAD	TCA アドレス
TRARSAAD - レジスター保管域のアドレス DFHTRAP の呼び出し時に R13 で示されるレジスター保管域の アドレス。				
(70)	ADDRESS	8	TRARSAAD	RSA アドレス
(78)	CHARACTER	0	TRAEND	終了アドレス

## TRBL - トレース・ドメイン - 共通の構造

CONTROL BLOCK NAME = DFHTRBL  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Trace Domain - Common structures  
 and constants  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2019  
 from original within DFHTRDS  
 R144459 730 190401 HDAFDRB: トレース・テーブルの最小サイズの変更  
 FUNCTION = 以下の構造が含まれます。 -  
 DFHTRBL - TR 内部テーブル・ブロック  
 内部トレース・テーブルは、ループでチェーニングされた  
 この形式のブロックで構成されています。補助トレース・  
 データ・セット・ブロックもこの形式です。ただし、最初の  
 12 個のバイトには日付と日付形式が含まれます。

表 636.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4096	DFHTRBL	トレース・ブロック
(0)	CHARACTER	32	TRBL_HEADER	ブロック・ヘッダー
(0)	CHARACTER	20	*	順方向チェーン
(0)	CHARACTER	20	TRBL_CHAIN	
(0)	ADDRESS	8	TRBL_FWD	
(8)	ADDRESS	8	TRBL_BWD	逆方向チェーン
(10)	ADDRESS	4	*	予約
(0)	CHARACTER	20	TRBL_AUX	補助トレース・ヘッダー
(0)	CHARACTER	3	TRBL_DATE	トレース開始日
(3)	CHARACTER	8	TRBL_APPLID	特定の APPLID
(B)	CHARACTER	1	TRBL_DATE_FORMAT	日付形式
(C)	CHARACTER	8	*	予約

表 636. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	CHARACTER	4	TRBL_FLAGS	フラグ - テーブルでは常にゼロ
(14)	1... ..		TRBL_EOF	補助のファイル終了ブロック
(14)	.1... ..		TRBL_FIF	補助の先入れファイル・ブロック
(14)	BIT(30) POS(3)	4	*	予約
(18)	CHARACTER	8	TRBL_TIME_BASE	最後の現地時間午前 0 時の STCK
(20)	CHARACTER	4064	TRBL_DATA	残りのブロックがデータである

## 定数

表 637.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
各種定数				
4	DECIMAL	4096	TRBLOCK_SIZE	トレース・ブロックのサイズ
4	DECIMAL	4064	TRBLOCK_DATA LIM	1 ブロックの最大データ
4	DECIMAL	1048576	MIN_TABLE_SIZE	対象の内部の最小サイズ
4	DECIMAL	1048576	MAX_TABLE_SIZE	... 内部トレース・テーブルの最大サイズ (K 単位)
2	DECIMAL	256	GTF_MAX	GTF 項目の最大長
0	BIT	1	ON	
0	BIT	0	OFF	
0	BIT	1	YES	
0	BIT	0	NO	

## TREN - トレース・エントリー

```

=====
CONTROL BLOCK NAME = DFHTREN
NAME OF MATCHING ASM CONTROL BLOCK = DFHTREN
DESCRIPTIVE NAME = CICS trace entry
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2020
FUNCTION = CICS トレース・エントリーのヘッダーの説明。
LIFETIME = 各 TRACE_PUT の内部トレース・テーブルで DFHTRPT によって
    作成されます。次のトレース・テーブル・ラップ後に
    上書きされた場合に破棄されます。トレース・エントリーは、
    補助トレース・データ・セットと GTF データ・セットでも保持されます。
STORAGE CLASS = MVS ストレージの内部トレース・テーブルで保持されます。

```

LOCATION = 各トレース・テーブル・ブロックにはブロック・ヘッダーが  
含まれ、その後に残りのブロックに収まるだけの数のエントリーが  
続きます。

INNER CONTROL BLOCKS = None

NOTES :

DEPENDENCIES = S/370

RESTRICTIONS = None

MODULE TYPE = Control block definition

-----  
EXTERNAL REFERENCES = None

DATA AREAS = None

CONTROL BLOCKS = None

GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None  
-----  
=====

表 638.

オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	DFHTREN	トレース・エントリー
(0)	CHARACTER	40	TREN_HEADER	Standard header
(0)	CHARACTER	2	TREN_MARKER	目印 '<>'
(2)	UNSIGNED	2	TREN_LEN	ヘッダーを含むエントリー の長さ
(4)	UNSIGNED	2	TREN_CALLER	トレース呼び出し元のドメ イン ID
(6)	UNSIGNED	2	TREN_POINTID	ドメインのトレース・ポイ ントの ID
(8)	UNSIGNED	1	TREN_TYPE	エントリー・タイプ
(8)	1... ....		*	トレースのリリースに
(8)	.1.. ....		*	上位ビットを
(8)	..1. ....		*	使用します。
(8)	...1. ...		*	タイプに下位ビットを
(8)	.... 1...		*	
(8)	.... .1..		*	使用します。タイプを以下 に
(8)	.... ..1.		*	リストします。
(8)	.... ...1		*	トランザクション・マネー ジャー・タスク番号
(9)	BIT(24)	3	TREN_TASK	
(C)	UNSIGNED	2	TREN_KE_NUM	カーネル・タスク番号
(E)	UNSIGNED	2	TREN_OWNING_DOM	システム・タスクの所有ド メイン
(10)	UNSIGNED	2	TREN_HEADER_LENGTH	この TREN_HEADER_LENGTH のヘッダー・オフセットの 長さは変更しないでくださ い。このフィールドの後に 新しいヘッダー・フィール ドを追加します

表 638. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(12)	CHARACTER	5	TREN_TCB_ID	TCB ID
(17)	UNSIGNED	1	TREN_CPU_TYPE	CPU (CP、zAAP、zIIP)
(18)	ADDRESS	4	TREN_TCBADDR	TCB アドレス
(1C)	ADDRESS	4	TREN_RETADDR	トレース呼び出し元に対する呼び出しのアドレス
(20)	CHARACTER	8	TREN_TIME	エントリーの時刻 - 8 バイトの STCK
(28)	CHARACTER	*	TREN_DATA	トレース・データ
(28)	UNSIGNED	2	TREN_FIELD_LEN	データ・フィールドの長さ
(2A)	CHARACTER	*	TREN_FIELD_DATA	データ・フィールド

## 定数

表 639.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
<p>=====</p> <p>トレース・エントリー・タイプの定数。</p> <p>TREN_TYPE の上位ビットはリリース用に使用されます。</p> <p> X'1?' = R730  X'0?' = R720  X'F?' = R710  X'E?' = R700  X'D?' = R690  X'C?' = R680  X'B?' = R670  X'A?' = R660  X'9?' = R650  X'8?' = R640  X'7?' = R630  X'6?' = R620  X'5?' = R610 </p> <p>これらの値は、後のリリースで再使用されるため、以下でコメント化されます。将来の参照用にここに残しています。</p> <p> X'4?' = R530  X'3?' = R520  X'2?' = R510  X'1?' = R410  X'0?' = R330 以下 </p> <p>TREN_TYPE の下位ビットはトレース・タイプ用に使用されます。</p> <p>下のタイプはリリース用に更新する必要があります。</p> <p>例えば、5.1.0 後のリリースでは上位ビットが '2?'X のように設定されます。</p> <p>新しいリリースのフィールドは下位にも追加されます。</p> <p>新しい TREN_TYPE が追加された場合は、必ず、DFHTRFCA の GTF_TYPE_NUM を変更してください。</p> <p>=====</p>				
1	HEX	10	TREN_TYPE_NORMAL	
1	HEX	1E	TREN_TYPE_LE_PIPI_EXIT	
1	HEX	1D	TREN_TYPE_RRS_CALL	
1	HEX	1C	TREN_TYPE_RRMS_EXIT	
1	HEX	1B	TREN_TYPE_DB2_SUBTASK	

表 639. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	1A	TREN_TYPE_DBCTL_RESUME_EXIT	R133871C
1	HEX	19	TREN_TYPE_RLS_QUIESCE_EXIT	
1	HEX	18	TREN_TYPE_EXCI	
1	HEX	17	TREN_TYPE_LERADSYNAD_HPO	
1	HEX	16	TREN_TYPE_VTAM_EXIT_HPO	
1	HEX	15	TREN_TYPE_TP_END	
1	HEX	14	TREN_TYPE_LERAD_SYNAD	
1	HEX	13	TREN_TYPE_VTAM_EXIT	
1	HEX	12	TREN_TYPE_MONITORING	
1	HEX	11	TREN_TYPE_SDUMP_EXIT	
1	HEX	10	TREN_TYPE_R730	
1	HEX	00	TREN_TYPE_R720	
1	HEX	F0	TREN_TYPE_R710	
1	HEX	E0	TREN_TYPE_R700	
1	HEX	D0	TREN_TYPE_R690	
1	HEX	C0	TREN_TYPE_R680	
1	HEX	B0	TREN_TYPE_R670	
1	HEX	A0	TREN_TYPE_R660	
1	HEX	90	TREN_TYPE_R650	
1	HEX	80	TREN_TYPE_R640	
1	HEX	70	TREN_TYPE_R630	
1	HEX	60	TREN_TYPE_R620	
1	HEX	50	TREN_TYPE_R610	

## TRFCA - トレース・フォーマット制御域

表 640.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	2604	DFHTRFCA	トレース・フォーマット制御域
共通データ				
(0)	ADDRESS	4	TRFCA_PL_PTR	TRF_PRINT_LINE ルーチン・アドレス
(4)	ADDRESS	4	TRFCA_PBUF_PTR	132 文字の印刷バッファ



表 640. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	UNSIGNED	4	TRFCA_ENTRY_COUNT	処理されたエントリーの数
(C)	UNSIGNED	4	TRFCA_PRINT_COUNT	印刷されたエントリーの数
DFHTRFPP のパラメーター				
(10)	ADDRESS	4	TRFCA_PARM_PTR	-> 選択的印刷パラメーター
(14)	UNSIGNED	4	TRFCA_PARM_	印刷パラメーターの長さ
(18)	ADDRESS	4	TRFCA_BUFF_PTR	-> TRFPP (4096n) バイト・バッファ
DFHTUxxx または AMDUSREF に渡される、エンコード形式の選択的印刷パラメーター。				
(1C)	CHARACTER	4	TRFCA_SEL_PRINT_FLAGS	選択的印刷フラグ
(1C)	1... ..		TRFCA_SEL_ACTIVE	選択はアクティブか?
(1C)	.1.. ..		TRFCA_TRFPP_INIT	DFHTRFPP 初期化フラグ
(1C)	..1. ....		TRFCA_PARM_ERR	パラメーターのエラー
(1C)	...1. ...		TRFCA_NOT_SELECTED	トレースが未選択
(1C)	BIT(28) POS(5)	4	*	予約
(20)	ADDRESS	4	TRFCA_TERMLIST_PTR	エンコードされた TERMID リスト
(24)	ADDRESS	4	TRFCA_TERMTASK_PTR	選択された TERMID でのタスク
(28)	ADDRESS	4	TRFCA_TRANLIST_PTR	エンコードされた TRANID リスト
(2C)	ADDRESS	4	TRFCA_TRANTASK_PTR	選択された TRANID を持つタスク
(30)	ADDRESS	4	TRFCA_TIMELIST_PTR	エンコードされた時刻範囲
(34)	ADDRESS	4	TRFCA_TASKLIST_PTR	エンコードされた TASKID リスト
(38)	ADDRESS	4	TRFCA_KENUM_PTR	エンコードされた KE_NUM リスト
(3C)	ADDRESS	4	TRFCA_ENTRYNUM_PTR	エンコードされた ENTRY_NUM リスト
(40)	ADDRESS	4	TRFCA_TYPETR_PTR	TYPETR のドメイン・ポインターと長さ
DFHTRFPB のパラメーター				
(44)	ADDRESS	4	TRFCA_CURRBL_PTR	DFHTRFPB の現在のブロック

表 640. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(48)	UNSIGNED	4	TRFCA_BLOCK_AVLEN	最後のブロックに残っているスペース
DFHTRFFE のパラメーター				
(4C)	ADDRESS	4	TRFCA_CURREN_PTR	DFHTRFFE の現在のエンタリー
(50)	CHARACTER	8	TRFCA_TIME_BASE	最後の現地時間午前 0 時の STCK
(58)	CHARACTER	8	TRFCA_LAST_TIME	最後のエンタリーの STCK
DFHTRFFD のパラメーター				
(60)	UNSIGNED	2	TRFCA_TRACE_CALLER	トレース呼び出し元のドメイン ID
(62)	CHARACTER	1	*	DFHTT610 が見つかりません DFHTT620 が見つかりません DFHTT630 が見つかりません DFHTT640 が見つかりません DFHTT650 が見つかりません DFHTT660 が見つかりません DFHTT670 が見つかりません DFHTT680 が見つかりません
(62)	1... ..		TRFCA_TT610_LOAD_FAILED	
(62)	.1... ..		TRFCA_TT620_LOAD_FAILED	
(62)	..1. ....		TRFCA_TT630_LOAD_FAILED	
(62)	...1. ...		TRFCA_TT640_LOAD_FAILED	
(62)	.... 1...		TRFCA_TT650_LOAD_FAILED	
(62)	.... .1..		TRFCA_TT660_LOAD_FAILED	
(62)	.... ..1.		TRFCA_TT670_LOAD_FAILED	
(62)	.... ....1		TRFCA_TT680_LOAD_FAILED	
(63)	CHARACTER	1	*	現在使用
(63)	1... ..		TRFCA_TT690_LOAD_FAILED	DFHTT690 が見つかりません
(63)	.1... ..		TRFCA_TT700_LOAD_FAILED	DFHTT700 が見つかりません
(63)	..1. ....		TRFCA_TT710_LOAD_FAILED	DFHTT710 が見つかりません
(63)	...1. ...		TRFCA_TT720_LOAD_FAILED	DFHTT720 が見つかりません
(63)	.... 1...		TRFCA_TT730_LOAD_FAILED	DFHTT730 が見つかりません

表 640. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(63)	.... .111		*	予約
(64)	ADDRESS	4	*	CDURUN へのポインター
(68)	ADDRESS	4	TRFCA_TT730_PTR	CDURUN 7.3 へのポイン ター
トレース・サマリー・テーブルの DFHTRDUF および DFHTRFFE で 使用されるストレージ。				
(6C)	ADDRESS	4	TRFCA_SUMMARY_TABLE_ ADDRESS	最終トレース時刻
(70)	CHARACTER	20	TRFCA_LAST_ENTRY_TIME	
(84)	CHARACTER	8	TRFCA_FIRST_ENTRY_STCK	
#未使用# 領域 - 新しいフィールドをここに追加できますが、既存の フィールドのオフセットを維持する必要があります				
(8C)	CHARACTER	12	*	使用可能
(98)	UNSIGNED	4	TRFCA_LAST_BLOCKS	最後から印刷するブロック
(9C)	CHARACTER	3	*	予約
(9F)	UNSIGNED	1	TRFCA_DAY	日番号
(A0)	UNSIGNED	1	TRFCA_MON	月番号
(A1)	UNSIGNED	1	TRFCA_YER	年番号
(A2)	UNSIGNED	1	TRFCA_PREV_HOURS	前のエントリーの時間
(A3)	CHARACTER	1	TRFCA_DATE_FORMAT	TRFCA_DATE の形式
(A4)	ADDRESS	4	TRFCA_TCBIDLST_PTR	エンコードされた TCBID リスト
(A8)	ADDRESS	4	TRFCA_TCBADLST_PTR	エンコードされた TCBADDR リスト
TRFPRL で使用されるストレージ- 印刷行ルーチン				
(AC)	CHARACTER	4	*	フラグ・ワード
(AC)	1... ....		TRFCA_SPACE	印刷後のスペース
(AC)	.1.. ....		TRFCA_NEW_DAY	午前 0 時ちょうどに発生
(AC)	BIT(30) POS(3)	4	*	予約
(B0)	ADDRESS	4	TRFCA_DUFSTG_PTR	DFHTRDUF の DUF_STG ポ インター
(B0)	ADDRESS	4	TRFCA_ABDPL_PTR	AMDUSREF の ABDPL ポイ ンター
(B4)	ADDRESS	4	TRFCA_PRDCB_PTR	印刷 DCB
(B8)	FULLWORD	4	TRFCA_PAGE_COUNT	ページ数

表 640. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(BC)	FULLWORD	4	TRFCA_LINE_COUNT	行数
(C0)	FULLWORD	4	TRFCA_PAGE_SIZE	行/ページ数
解釈領域および制御フィールド				
(C4)	ADDRESS	4	TRFCA_CDED_TOKEN	変換ルーチン・トークン
(C8)	ADDRESS	4	TRFCA_IA_NAB	解釈領域内の次のバイト
(CC)	UNSIGNED	4	TRFCA_IA_LEN_LEFT	解釈領域に残っている長さ
(D0)	CHARACTER	1024	TRFCA_IA	解釈領域
警告: DFHTRIP のオフセットではリリース 3.3 以降との互換性を変更することはできません。これは、GTF の複数のリリースを対象としています。 DFHXXTRI のパラメーターであり、DFHTRIP でマップされます。 DFHTRFFD で使用されるデータ・フィールドのアドレスと長さ。				
(4D0)	CHARACTER	300	TRFCA_TRIP	DFHTRIP と一致する必要があります
(4D0)	CHARACTER	140	TRIP_CICS_WORKAREA	
(4D0)	ADDRESS	4	TRIP_FCA_PTR	
(4D4)	UNSIGNED	2	TRIP_POINTID	
(4D4)	UNSIGNED	1	TRIP_POINTID_BYTE1	
(4D5)	UNSIGNED	1	TRIP_POINTID_BYTE2	
(4D6)	UNSIGNED	1	*	
(4D7)	BIT(8)	1	TRIP_FIELD_T	
(4D8)	ADDRESS	4	TRIP_FIELD_P (8)	
(4F8)	CHARACTER	28	*	
(514)	FULLWORD	4	TRIP_FIELD_N (8)	
(534)	CHARACTER	28	*	
(550)	CHARACTER	12	TRIP_TRIB_PLIST	
(550)	ADDRESS	4	TRIP_DATA_P	
(554)	UNSIGNED	2	TRIP_DATA_N	
(556)	UNSIGNED	1	TRIP_DATA_TYPE	
(557)	UNSIGNED	1	TRIP_PLIST_TYPE	
(558)	UNSIGNED	1	TRIP_SPACE	
(559)	UNSIGNED	1	TRIP_FT_TYPE	
(55A)	CHARACTER	2	*	
(55C)	CHARACTER	20	*	
(570)	CHARACTER	108	TRIP_FT_WORKAREA	

表 640. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(570)	CHARACTER	108	TRIP_FT_WORK	UNUSED
(570)	ADDRESS	4	TRFTW_FORMATTING_ ADDRESS (6)	
(588)	CHARACTER	8	TRFTW_FORMATTING_ NAME (6)	
(5B8)	CHARACTER	4	*	
(5BC)	CHARACTER	32	TRFTW_WIPE_AREA	
(5BC)	UNSIGNED	1	TRFTW_TRACE_TYPE	
(5BD)	BIT(8)	1	TRFTW_FLAGS	
(5BD)	1... ..		TRFTW_INTERPRETATION	
(5BD)	.1.. ..		TRFTW_LOAD_FAILED	
(5BD)	..1. ....		TRFTW_NO_NAME	
(5BD)	...1. ...		TRFTW_FEATURE_ABEND	
(5BD)	.... 1...		TRFTW_INT_OVERFLOW	
(5BD)	.... .111		*	
(5BE)	UNSIGNED	2	TRFTW_LEN_LEFT	
(5C0)	ADDRESS	4	TRFTW_NAB	
(5C4)	ADDRESS	4	TRFTW_DFHTTRIB_ADDRESS	
(5C8)	ADDRESS	4	TRFTW_CDPFTAB_ADDRESS	
(5CC)	CHARACTER	8	TRFTW_MODULE_NAME	
(5D4)	CHARACTER	8	*	
(5DC)	CHARACTER	32	*	
(5FC)	CHARACTER	188	*	
(6B8)	CHARACTER	22	*	使用されていない
(6CE)	UNSIGNED	2	TRFCA_STALLED_KENUM	出力するタスクの ID
各種フラグ				
(6D0)	CHARACTER	4	*	解釈オーバーフロー
(6D0)	1... ..		TRFCA_INT_OVERFLOW	
(6D0)	.1.. ..		TRFCA_EXTRA_LINE	追加のジョブ名行
(6D0)	..1. ....		TRFCA_FULL_ABBREV	互換性維持のため
(6D0)	...1. ...		TRFCA_LAST_BLOCK	最終トレース・ブロック・インディケーター
(6D0)	.... 1...		TRFCA_GTF_TRACE	GTF トレースを実行
(6D0)	.... .1..		TRFCA_SELECT_ALL	すべてのパラメーターを要求

表 640. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6D0)	.... ..1.		TRFCA_UPPERCASE_REQ	大文字で出力
(6D0)	.... ..1		TRFCA_EXCEPTION	例外トレースのみ印刷
(6D1)	1... ....		TRFCA_PDX_TRACE	システム・ダンプ・トレースを実行
(6D1)	.1.. ....		TRFCA_AUX_TRACE	AUX トレースを実行
(6D1)	..1. ....		TRFCA_FULL_TRACE	全要求
(6D1)	...1. ...		TRFCA_ABBREV_TRACE	省略要求
(6D1)	.... 1...		TRFCA_SHORT_TRACE	短い要求
(6D1)	.... .1..		TRFCA_FULL_DO	すべて完了
(6D1)	.... ..1.		TRFCA_ABBREV_DO	省略完了
(6D1)	.... ..1		TRFCA_SHORT_DO	短い処理の完了
(6D2)	1... ....		TRFCA_TRACE_DONE_ ALREADY	トレースは既に印刷済みです
(6D2)	BIT(15) POS(2)	2	*	使用可能
(6D4)	ADDRESS	4	TRFCA_JOB_LINE_PTR	ジョブ名行バッファへのポインター
(6D8)	ADDRESS	4	TRFCA_INTERVAL_PTR	時間間隔パラメーター。
<p>これ以降、複数のリリースが依存しないすべての新しいフィールドを追加できます。その他の場合は、上記の予約スペースを参照してください。  注：ペンダーが使用するフィールドはこれより前に追加する必要があります。  以降のフィールドではオフセットを保証する必要はありません。  さまざまなリリースフォーマッターへのポインター</p>				
(6DC)	CHARACTER	52	*	バージョン 7 リリース 3
(6DC)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R730	
(6E0)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R720	バージョン 7 リリース 2
(6E4)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R710	バージョン 7 リリース 1
(6E8)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R700	バージョン 7 リリース 0
(6EC)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R690	バージョン 6 リリース 9
(6F0)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R680	バージョン 6 リリース 8
(6F4)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R670	バージョン 6 リリース 7
(6F8)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R660	バージョン 6 リリース 6
(6FC)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R650	バージョン 6 リリース 5
(700)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R640	バージョン 6 リリース 4
(704)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R630	バージョン 6 リリース 3
(708)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R620	バージョン 6 リリース 2

表 640. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(70C)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R610	バージョン 6 リリース 1
(710)	UNSIGNED	1	TRFCA_FREE_BUFFER (15)	各タイプの最初の空きバッファの添字値
(71F)	CHARACTER	5	*	予約
(724)	ADDRESS	4	TRFCA_RECORD_BUFFER (15,5)	セグメント化されたエン트리再構成領域へのポインタ - タイプと領域/システムごとに 1 つ
(850)	ADDRESS	4	TRFCA_NEXT_BYTE (15,5)	再構成領域の次の空バイトへのポインタ
(97C)	UNSIGNED	2	TRFCA_LEN_REM (15,5)	継続レコードの長さ (予定)
(A12)	CHARACTER	8	TRFCA_DATE	Date
(A1A)	CHARACTER	8	TRFCA_APPLID	Applid (アプリケーション ID)
(A22)	CHARACTER	1	*	DFHTR610 が見つかりません DFHTR620 が見つかりません DFHTR630 が見つかりません DFHTR640 が見つかりません DFHTR650 が見つかりません DFHTR660 が見つかりません DFHTR670 が見つかりません DFHTR680 が見つかりません
(A22)	1... ..		TRFCA_R610_LOAD_FAIL	
(A22)	.1.. ..		TRFCA_R620_LOAD_FAIL	
(A22)	..1. ....		TRFCA_R630_LOAD_FAIL	
(A22)	...1. ...		TRFCA_R640_LOAD_FAIL	
(A22)	.... 1...		TRFCA_R650_LOAD_FAIL	
(A22)	.... .1..		TRFCA_R660_LOAD_FAIL	
(A22)	.... ..1.		TRFCA_R670_LOAD_FAIL	
(A22)	.... ...1		TRFCA_R680_LOAD_FAIL	
(A23)	CHARACTER	1	*	
(A23)	1... ..		TRFCA_R690_LOAD_FAIL	DFHTR680 が見つかりません
(A23)	.1.. ....		TRFCA_R700_LOAD_FAIL	DFHTR700 が見つかりません
(A23)	..1. ....		TRFCA_R710_LOAD_FAIL	DFHTR710 が見つかりません
(A23)	...1. ...		TRFCA_R720_LOAD_FAIL	DFHTR720 が見つかりません

表 640. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A23)	.... 1...		TRFCA_R730_LOAD_FAIL	DFHTR730 が見つかりません
(A23)	.... .111		*	除去された古いフォーマッター
ベンダー製品との互換性を維持するために、TRFCA の長さを固定します。新しいフィールドが追加された場合は、以下の使用領域の長さを変更してください。				
(A24)	CHARACTER	8	*	使用領域
(A2C)	CHARACTER	0	*	FCA の終わり

レコード選択データを含むコア・ブロックの構造

表 641.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	TRFPPWA	ブロックのサイズ
(0)	FULLWORD	4	WA_LEN	
(4)	FULLWORD	4	WA_CNT	使用しているエントリーの数
(8)	FULLWORD	4	WA_IT_LEN	各エントリーの長さ
(C)	CHARACTER	*	WA_DATA	この領域は配列と見なされます。WA_IT_LEN は各エlementの長さ、WA_CNT は配列のディメンションを表します。

表 642.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	300	DFHTRIP	これは TRFCA_TRIP と一致する必要があります
(0)	CHARACTER	140	TRIP_CICS_WORKAREA	フォーマット制御域のアドレス
(0)	ADDRESS	4	TRIP_FCA_PTR	
(4)	UNSIGNED	2	TRIP_POINTID	エントリーのポイント ID
(4)	UNSIGNED	1	TRIP_POINTID_BYTE1	ポイント ID の前半
(5)	UNSIGNED	1	TRIP_POINTID_BYTE2	ポイント ID の後半
(6)	UNSIGNED	1	*	予約
(7)	BIT(8)	1	TRIP_FIELD_T	TRIP_FIELD タイプ '0'B=EBCDIC '1'B=ASCII のビットマップ



表 642. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	ADDRESS	4	TRIP_FIELD_P (8)	データ・フィールド・アドレスのデータ 1 から 7 およびフィーチャー・トレース・ヘッダー
(28)	CHARACTER	28	*	データ・フィールドの拡張用に予約済みです。
(44)	FULLWORD	4	TRIP_FIELD_N (8)	データ・フィールド長のデータ 1 から 7 およびフィーチャー・トレース・ヘッダー
(64)	CHARACTER	28	*	データ・フィールドの拡張用に予約済みです。
(80)	CHARACTER	12	TRIP_TRIB_PLIST	DFHTRIB のパラメーター
(80)	ADDRESS	4	TRIP_DATA_P	DFHTRIB のデータ・ポインター
(84)	UNSIGNED	2	TRIP_DATA_N	DFHTRIB のデータ長
(86)	UNSIGNED	1	TRIP_DATA_TYPE	DFHTRIB のデータ型。以下の定数定義を参照してください
(87)	UNSIGNED	1	TRIP_PLIST_TYPE	データ型 CDPLIST の場合のみ。以下の定数定義を参照してください
(88)	UNSIGNED	1	TRIP_SPACE	データを追加する前のスペース
(89)	UNSIGNED	1	TRIP_FT_TYPE	フィーチャー・タイプ・トレース
(8A)	CHARACTER	2	*	予約
(8C)	CHARACTER	20	*	予約
(A0)	CHARACTER	108	TRIP_FT_WORKAREA	
(A0)	CHARACTER	108	TRIP_FT_WORK	
(A0)	ADDRESS	4	TRFTW_FORMATTING_ADDRESS (6)	
(B8)	CHARACTER	8	TRFTW_FORMATTING_NAME (6)	
(E8)	CHARACTER	4	*	
(EC)	CHARACTER	32	TRFTW_WIPE_AREA	
(EC)	UNSIGNED	1	TRFTW_TRACE_TYPE	
(ED)	BIT(8)	1	TRFTW_FLAGS	
(ED)	1... ..		TRFTW_INTERPRETATION	
(ED)	.1.. ..		TRFTW_LOAD_FAILED	

表 642. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(ED)	..1. ....		TRFTW_NO_NAME	
(ED)	...1. ...		TRFTW_FEATURE_ABEND	
(ED)	.... 1...		TRFTW_INT_OVERFLOW	
(ED)	.... .111		*	
(EE)	UNSIGNED	2	TRFTW_LEN_LEFT	
(F0)	ADDRESS	4	TRFTW_NAB	
(F4)	ADDRESS	4	TRFTW_DFHTTRIB_ADDRESS	
(F8)	ADDRESS	4	TRFTW_CDPFTAB_ADDRESS	
(FC)	CHARACTER	8	TRFTW_MODULE_NAME	
(104)	CHARACTER	8	*	
(10C)	CHARACTER	32	*	予約

CONTROL BLOCK NAME = DFHTRFTC  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS/ESA (TR) Feature Trace Entry Header  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1995, 2010

FUNCTION = これは、DFHTRFTM TRACE\_PUT インターフェースが  
 使用されているときにフィーチャーで作成される  
 トレース・エントリーのヘッダーです。  
 TREN\_DATA の最初の部分として、  
 フィーチャー・トレース・エントリーの TREN\_HEADER の  
 直後に表示されます。TRFT TRACE\_PUT 呼び出し時に  
 TRFT\_DATAn (この n は 1 から 7 までの数字です) として  
 フィーチャーによって提供される、残りのトレース・  
 エントリー・データは、TRFTE\_HEADER のすぐ後に続きます。

LIFETIME = 各 TRACE\_PUT の内部トレース・テーブルで DFHTRFT によって  
 作成されます。次のトレース・テーブル・ラップ後に  
 上書きされた場合に破棄されます。トレース・エントリーは、  
 補助トレース・データ・セットと GTF データ・セットでも保持されます。

STORAGE CLASS = MVS ストレージの内部トレース・テーブルで保持されます。

LOCATION = 各トレース・テーブル・ブロックにはブロック・ヘッダーが  
 含まれ、その後に残りのブロックに収まるだけの数のエントリーが  
 続きます。

INNER CONTROL BLOCKS =  
 これは DFHTREN に対する内部制御ブロックです。  
 DFHTRFTE に内部制御ブロック自体はありません。

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/390  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----

EXTERNAL REFERENCES = None  
 DATA AREAS = None  
 CONTROL BLOCKS = None  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None

-----

表 643.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	94	TRFTE	フィーチャー・トレース・エントリー

表 643. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	UNSIGNED	2	TRFTE_HEADER_LEN	フィーチャー・トレース・ヘッダー長 - このフィールド自体の長さは含まれません
(2)	CHARACTER	92	TRFTE_HEADER	フィーチャー・トレース・ヘッダー
(2)	UNSIGNED	1	TRFTE_VERSION	フィーチャー・トレース・ヘッダー・バージョン
(3)	UNSIGNED	1	*	SPARE
(4)	CHARACTER	30	TRFTE_COMPANY_NAME	フィーチャーの会社名
(22)	CHARACTER	30	TRFTE_FEATURE_NAME	フィーチャー名
(40)	CHARACTER	10	TRFTE_FEATURE_LEVEL	フィーチャー・リリース・レベル
(4A)	CHARACTER	8	TRFTE_FORMATTING_ROUTINE	フィーチャー・トレース・フォーマット・ルーチン
(52)	CHARACTER	9	TRFTE_ABBREV_NAME	フォーマット済みトレースの名前
(5B)	BIT(8)	1	TRFTE_FLAGS	フィーチャー・トレース・エントリー・フラグ
(5B)	1... ..		TRFTE_EXCEPTION_TRACE	例外トレース・フラグ
(5B)	.111 1111		*	予備
(5C)	CHARACTER	2	*	予備

表 644.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	108	TRFTW	フィーチャー・トレース・エントリー
(0)	ADDRESS	4	TRFTW_FORMATTING_ADDRESS (6)	保管アドレス
(18)	CHARACTER	8	TRFTW_FORMATTING_NAME (6)	保管名
(48)	CHARACTER	4	*	SPARE
(4C)	CHARACTER	32	TRFTW_WIPE_AREA	消去された各呼び出し
(4C)	UNSIGNED	1	TRFTW_TRACE_TYPE	以下のタイプ
(4D)	BIT(8)	1	TRFTW_FLAGS	外部コード
(4D)	1... ..		TRFTW_INTERPRETATION	
(4D)	.1... ..		TRFTW_LOAD_FAILED	MVS ロード
(4D)	..1. ....		TRFTW_NO_NAME	フォーマットなし

表 644. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4D)	...1. ...		TRFTW_FEATURE_ABEND	フォーマットなし
(4D)	.... 1...		TRFTW_INT_OVERFLOW	SPARE
(4D)	.... .111		*	
(4E)	UNSIGNED	2	TRFTW_LEN_LEFT	作業域
(50)	ADDRESS	4	TRFTW_NAB	ポインター作業域
(54)	ADDRESS	4	TRFTW_DFHTTRIB_ADDRESS	TRIB アドレス
(58)	ADDRESS	4	TRFTW_CDPFTAB_ADDRESS	CDURUN テーブル
(5C)	CHARACTER	8	TRFTW_MODULE_NAME	FT モジュール名
(64)	CHARACTER	8	*	SPARE

## 定数

表 645.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
フォーマット設定で使用する各種定数				
2	DECIMAL	7	TRF_NUM_FIELDS	データの最大数
2	DECIMAL	32	TRF_BPL	データのバイト数
1	DECIMAL	15	GTF_TYPE_NUM	TREN_TYPE の数
1	DECIMAL	0	TRFTW_ENTRY	ENTRY
1	DECIMAL	1	TRFTW_EXIT	EXIT
1	DECIMAL	2	TRFTW_EXCEPTION	EXCEPTION
1	DECIMAL	3	TRFTW_DATA	DATA
1	DECIMAL	4	TRFTW_EVENT	EVENT
1	DECIMAL	9	TRFTW_RUB	OK
1	DECIMAL	0	TRFTW_RC_OK	
1	DECIMAL	1	TRFTW_RC_OVERFLOW	オーバーフロー
TRIP_DATA_TYPE の値				
1	DECIMAL	0	TRI_CHAR	DFHTRIBM の CHAR
1	DECIMAL	1	TRI_HEX	DFHTRIBM の HEX
1	DECIMAL	2	TRI_DEC	DFHTRIBM の DEC
1	DECIMAL	3	TRI_BIN	DFHTRIBM の BIN
1	DECIMAL	4	TRI_CDPLIST	DFHTRIBM の CDPLIST
1	DECIMAL	5	TRI_ASCII	DFHTRIBM の ASCII

表 645. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
TRIP_PLIST_TYPE の値				
1	DECIMAL	0	TRI_IN	DFHTRIBM の IN
1	DECIMAL	1	TRI_OUT	DFHTRIBM の OUT
TRIP_SPACE の値				
1	DECIMAL	0	TRI_NO	DFHTRIBM の NO
1	DECIMAL	1	TRI_YES	DFHTRIBM の YES
2	DECIMAL	40960	TR_BLOCK_SIZE_TRAN_DU	TRXDF で使用されるブロック・サイズ

## TRFTE - フィーチャー・トレース・エンタリー・ヘッダー

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHTRFTC
DESCRIPTIVE NAME = CICS/ESA (TR) Feature Trace Entry Header
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1995, 2010
FUNCTION = これは、DFHTRFTM TRACE_PUT インターフェースが
            使用されているときにフィーチャーで作成される
            トレース・エンタリーのヘッダーです。
            TREN_DATA の最初の部分として、
            フィーチャー・トレース・エンタリーの TREN_HEADER の
            直後に表示されます。TRFT TRACE_PUT 呼び出し時に
            TRFT_DATAn (この n は 1 から 7 までの数字です) として
            フィーチャーによって提供される、残りのトレース・
            エンタリー・データは、TRFTE_HEADER のすぐ後に続きます。
LIFETIME = 各 TRACE_PUT の内部トレース・テーブルで DFHTRFT によって
            作成されます。次のトレース・テーブル・ラップ後に
            上書きされた場合に破棄されます。トレース・エンタリーは、
            補助トレース・データ・セットと GTF データ・セットでも保持されます。
STORAGE CLASS = MVS ストレージの内部トレース・テーブルで保持されます。
LOCATION = 各トレース・テーブル・ブロックにはブロック・ヘッダーが
            含まれ、その後に残りのブロックに収まるだけの数のエンタリーが
            続きます。
INNER CONTROL BLOCKS =
            これは DFHTREN に対する内部制御ブロックです。
            DFHTRFTE に内部制御ブロック自体はありません。
NOTES :
DEPENDENCIES = S/390
RESTRICTIONS = None
MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None
DATA AREAS = None
CONTROL BLOCKS = None
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-----

```

表 646.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	94	TRFTE	フィーチャー・トレース・エンタリー

表 646. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	UNSIGNED	2	TRFTE_HEADER_LEN	フィーチャー・トレース・ヘッダー長 - このフィールド自体の長さは含まれません
(2)	CHARACTER	92	TRFTE_HEADER	フィーチャー・トレース・ヘッダー
(2)	UNSIGNED	1	TRFTE_VERSION	フィーチャー・トレース・ヘッダー・バージョン
(3)	UNSIGNED	1	*	SPARE
(4)	CHARACTER	30	TRFTE_COMPANY_NAME	フィーチャーの会社名
(22)	CHARACTER	30	TRFTE_FEATURE_NAME	フィーチャー名
(40)	CHARACTER	10	TRFTE_FEATURE_LEVEL	フィーチャー・リリース・レベル
(4A)	CHARACTER	8	TRFTE_FORMATTING_ROUTINE	フィーチャー・トレース・フォーマット・ルーチン
(52)	CHARACTER	9	TRFTE_ABBREV_NAME	フォーマット済みトレースの名前
(5B)	BIT(8)	1	TRFTE_FLAGS	フィーチャー・トレース・エントリー・フラグ
(5B)	1... ..		TRFTE_EXCEPTION_TRACE	例外トレース・フラグ
(5B)	.111 1111		*	予備
(5C)	CHARACTER	2	*	予備

表 647.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	108	TRFTW	フィーチャー・トレース・エントリー
(0)	ADDRESS	4	TRFTW_FORMATTING_ADDRESS (6)	保管アドレス
(18)	CHARACTER	8	TRFTW_FORMATTING_NAME (6)	保管名
(48)	CHARACTER	4	*	SPARE
(4C)	CHARACTER	32	TRFTW_WIPE_AREA	消去された各呼び出し
(4C)	UNSIGNED	1	TRFTW_TRACE_TYPE	以下のタイプ
(4D)	BIT(8)	1	TRFTW_FLAGS	外部コード
(4D)	1... ..		TRFTW_INTERPRETATION	
(4D)	.1... ..		TRFTW_LOAD_FAILED	MVS ロード
(4D)	..1. ....		TRFTW_NO_NAME	フォーマットなし

表 647. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4D)	...1. ...		TRFTW_FEATURE_ABEND	フォーマットなし
(4D)	.... 1...		TRFTW_INT_OVERFLOW	SPARE
(4D)	.... .111		*	
(4E)	UNSIGNED	2	TRFTW_LEN_LEFT	作業域
(50)	ADDRESS	4	TRFTW_NAB	ポインター作業域
(54)	ADDRESS	4	TRFTW_DFHTTRIB_ADDRESS	TRIB アドレス
(58)	ADDRESS	4	TRFTW_CDPFTAB_ADDRESS	CDURUN テーブル
(5C)	CHARACTER	8	TRFTW_MODULE_NAME	FT モジュール名
(64)	CHARACTER	8	*	SPARE

## 定数

表 648.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	0	TRFTW_ENTRY	ENTRY
1	DECIMAL	1	TRFTW_EXIT	EXIT
1	DECIMAL	2	TRFTW_EXCEPTION	EXCEPTION
1	DECIMAL	3	TRFTW_DATA	DATA
1	DECIMAL	4	TRFTW_EVENT	EVENT
1	DECIMAL	9	TRFTW_RUB	OK
1	DECIMAL	0	TRFTW_RC_OK	
1	DECIMAL	1	TRFTW_RC_OVERFLOW	オーバーフロー

## TRGTW - グローバル・トラップ作業用ストレージ

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHTRGTW
NAME OF MATCHING ASM CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Global Trap (DFHTRAP) Working Storage
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1988, 2014
FUNCTION = グローバル・トラップ (DFHTRAP) に関連付けられた
    作業用ストレージ域やレジスタ保管域などすべて。
LIFETIME = TRAP=ON コマンドが SIT または CSFE によって発行されたときに、
    DFHTRSR によって作成されます。CSFE TRAP=OFF 処理中に
    DFHTRSR によって解放されます。
STORAGE CLASS = 16M を超える MVS GETMAIN されたストレージ内。
LOCATION = アドレスは、TR ドメイン・アンカー・ブロック (TRA) の
    TRA_TRAP_WA_PTR に保持されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS = None

```

表 649.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	905	DFHTRGTW	グローバル・トラップ (DFHTRAP)..
(0)	CHARACTER	216	TRAP_REGSAVE	DFHTRAP の F7SA
(D8)	CHARACTER	120	TRAP_PLIST	DFHTRADS ストレージ
(150)	BIT(32)	4	TRAP_FLAGS	トラップの戻りアクション・フラグ
(150)	1... ....		TRAP_TRACE	追加のトレース・エントリーが必要 *
(150)	.1... ....		TRAP_DUMP	システム・ダンプが必要
(150)	..1... ....		TRAP_TRACE_64	64 ビット・データを渡すトレース・エントリーが必要
(150)	...1... ..		TRAP_ABCICS	CICS を異常終了させる
(150)	.... 1...		TRAP_DISABLE	トラップを無効にします
(150)	.... .1..		TRAP_DUMP_WITH_LOCK	ロックを保持しているシステム・ダンプ
(150)	BIT(26) POS(7)	4	*	予約
(154)	CHARACTER	112	TRAP_TRPLIST	要求されたエントリーの TRPT フォーマット・パラメーター
(1C4)	CHARACTER	168	TRAP_TRPLIST_64	要求されたエントリーの TRP4 フォーマット・パラメーター
(26C)	CHARACTER	4	*	予約
(270)	CHARACTER	281	TRAP_WORK	対象の D ワード位置合わせを強制
(270)	CHARACTER	16	TRAP_WORK_EYEC	'DFHTRAP_WORKAREA' 目印
(280)	CHARACTER	265	TRAP_WORKAREA	DFHTRAP の作業域

## TSG - 一時記憶域ドメイン統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHTSGDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHTSGPS  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Temporary Storage statistics record.  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1995  
FUNCTION = 一時記憶域統計レコード。  
LIFETIME = レコードは DFHSTTS で構成されてから、統計ドメインに渡されます。  
STORAGE CLASS =  
LOCATION =  
INNER CONTROL BLOCKS = none



NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = none  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----  
 EXTERNAL REFERENCES =  
 DATA AREAS =  
 CONTROL BLOCKS =  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =  
 -----

表 650.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTSGDS	一時記憶域統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	TSGLEN	データ域の長さ
(0)	..11 ....		TSGIDE	"0048" TS 統計マスク
(2)	ADDRESS	2	TSGID	TS 統計 ID
(2)	.... ...1		TSGVERS	"X'01'" DSECT バージョン 番号マスク
(4)	CHARACTER	1	TSGDVERS	TS 統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	TSGSTA5F	PUT/PUTQ 主ストレージ要求数
(C)	FULLWORD	4	TSGNMG	GET/GETQ 主ストレージ要求数
(10)	FULLWORD	4		使用中止
(14)	FULLWORD	4	TSGSTA7F	PUT/PUTQ 補助ストレージ要求数
(18)	FULLWORD	4	TSGNAG	GET/GETQ 補助ストレージ要求数
(1C)	FULLWORD	4	TSGQNUMH	使用中の TS 名ピーク数
(20)	FULLWORD	4	TSGQINH	最長キュー・エントリー
(24)	HALFWORD	2		予約
(26)	HALFWORD	2		予約
(28)	FULLWORD	4	TSGSTA3F	キュー作成回数
(2C)	FULLWORD	4		予約
(30)	FULLWORD	4	TSGCSZ	Control interval size (制御 間隔サイズ)
(34)	FULLWORD	4	TSGSTABF	Writes more than control interval (制御間隔より大きい書き込み)
(38)	FULLWORD	4	TSGNCI	TS データ・セットの CI
(3C)	FULLWORD	4	TSGNCIAH	使用 CI のピーク数

表 650. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(40)	FULLWORD	4	TSGSTA8F	補助記憶域を使い果たした回数
(44)	HALFWORD	2	TSGNBCA	TS バッファース数
(46)	HALFWORD	2		予約
(48)	FULLWORD	4	TSGBWTN	バッファータ機数
(4C)	FULLWORD	4	TSGBUWTH	Peak users waiting on buffer (バッファータ待機中のピーク・ユーザー数)
(50)	FULLWORD	4	TSGTWTN	Buffer writes (バッファータ書き込み数)
(54)	FULLWORD	4	TSGTWTNR	リカバリーに対する強制書き込み
(58)	FULLWORD	4	TSGTRDN	Buffer reads (バッファータ読み取り数)
(5C)	FULLWORD	4	TSGTWTNF	Format writes (フォーマット書き込み数)
(60)	HALFWORD	2	TSGNVCA	TS スtring数
(62)	HALFWORD	2		予約
(64)	FULLWORD	4	TSGNVCAH	使用中のピーク・String数
(68)	FULLWORD	4	TSGVWTN	Times string wait occurred (String待機発生数)
(6C)	FULLWORD	4	TSGVUWTH	Peak users waiting on string (Stringで待機中のピーク・ユーザー数)
(70)	FULLWORD	4	TSGSTA8F	TS データ・セットの入出力エラー数
(74)	FULLWORD	4		使用中止
(78)	FULLWORD	4	TSGSTA9F	TS 圧縮数
(7C)	FULLWORD	4	TSGNCIA	現在の使用中の CI 数
(80)	FULLWORD	4	TSGVUWT	Stringで待機中のユーザー数
(84)	FULLWORD	4	TSGBUWT	バッファータ待機中のユーザー数
(88)	FULLWORD	4	TSGQNUM	使用中の TS 名数
(8C)	FULLWORD	4	TSGLAR	最長の補助レコード長
(90)	FULLWORD	4	TSGNAVB	CI 当たりの使用可能なバイト数
(94)	FULLWORD	4	TSGSPCI	CI 当たりのセグメント数

表 650. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(98)	FULLWORD	4	TSGBPSEG	Bytes per segment (セグメントあたりのバイト数)
(9C)	FULLWORD	4	TSGSHPDF	Shared pools defined (定義済み共用プール)
(A0)	FULLWORD	4	TSGSHPCN	接続されている共用プール
(A4)	FULLWORD	4	TSGSHRDS	Shared read requests (共用読み取り要求数)
(A8)	FULLWORD	4	TSGSHWTS	Shared write requests (共用書き込み要求数)
(AC)	FULLWORD	4	TSGTSLHT	TSMMAINLIMIT ヒット数のカウント
(B0)	BITSTRING	8	TSGTSMML	TSMMAINLIMIT 設定
(B8)	BITSTRING	8	TSGTSMUS	現在の TSMMAIN 使用率
(C0)	BITSTRING	8	TSGTSMAX	TS ストレージの最大使用
(C8)	FULLWORD	4	TSGTSQDL	Number of queues auto deleted (自動削除されたキューの数)
(CC)	FULLWORD	4	TSGTSCTR	Count of cleanup task runs (クリーンアップ・タスクの実行回数)
(CC)	11.1 ....		TSGEND	"*"
(CC)	11.1 ....		TSGCLEN	"*-TSGLEN" DSECT の長さ

## TSIOA - 一時記憶域入出力域

CONTROL BLOCK NAME = DFHTSIOA  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Temporary Storage Input/Output Area.  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1993  
TEMPORARY STORAGE INPUT/OUTPUT AREA (TSIOA)  
TSIOA はユーザー・ストレージのクラスであり、TCA (TCASCCA) からチェーン解除されます。ユーザーが獲得できます。また、GET 要求または GETQ 要求に応答して、TSDADDR が指定されていない場合は一時ストレージ・プログラムによって獲得されます。ユーザー・タスクによって、またはユーザー・タスクのために獲得された TSIOA は、通常、タスクによって解放されます。それ以外の場合、領域はタスクの終了時にタスク制御プログラムによって解放されます。  
必要に応じて、拡張ヘッダーがユーザー・データより前の TSIOA に挿入されます。この拡張は、EXEC CICS START コマンド (PROTECT FMH RTRANSID など) に指定された情報を伝えます。

表 651.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTSIOA	ダミー・セクション - 使用する一時記憶域入出力域

表 651. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	HALFWORD	2		ストレージ・アカウンティング (クラス=一時記憶域)
(2)	HALFWORD	2	TSIOASAL	ストレージ・アカウンティング - 領域長
(4)	ADDRESS	4	TSIOASCA	トランザクション・ストレージ・チェーン・アドレス
(8)	HALFWORD	2	TSIOAVRL	可変レコード長
(A)	HALFWORD	2		RESERVED
(A)	.... 11..		TSIOACAD	"*-DFHTSIOA" 制御域変位
(A)	.... 11..		TSIOADBA	"*" データ開始アドレス

## TST - 一時記憶域テーブル

CONTROL BLOCK NAME = DFHTSTDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHTSTPS  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Temporary Storage Table  
PN= REASON REL YYMMDD HDXIII : REMARKS  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1983, 1998  
TEMPORARY STORAGE TABLE (TST)  
一時記憶域テーブル (TST) は、以下の用途で使用される汎用  
ニーモニックのリストです。

1. CICS が異常終了し、その後で緊急時再始動された場合に、  
CICS がリカバリー可用性を提供する一時ストレージ DATAID を  
識別する。
2. セキュリティー検査を実行する DATAID を識別する。
3. リモート・システムの DATAID を識別する。
4. 選択されたリモート・システム SYSID を共用キュー・プールにマップする。

テーブルの各リカバリー・エントリーは、タスク終了時に (または同期点で)  
アプリケーション・プログラムによる作業論理単位中またはデータの状況の自動  
ロギング中に CICS が保護 (エンキュー) を提供する、ユーザー定義の DATAID の  
先行文字を指定します。CSA オプション・フィーチャー・リスト(CSAOPFL) の  
CSATSTBA は、一時記憶域テーブル (TST) を示します。

表 652.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTSTDS	
(0)	DBL WORD	8	TSTSTART (0)	
PREFIX				
(0)	FULLWORD	4	TSTDTAGE	1.048576 秒単位のデータの 存続期間制限
(4)	ADDRESS	4	TSTADDRE	A(最初のリカバリー・エン トリー) または 0 (何もない 場合)
(8)	ADDRESS	4	TSTADDRM	A(最初のリモート・エン トリー) または 0 (何もない 場合)

表 652. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	ADDRESS	4	TSTADDSE	A(最初のセキュリティー・エントリー) または 0 (何もない場合)
(10)	BITSTRING	8	TSTHDX (0)	オプションのヘッダー拡張エントリー
(10)	HALFWORD	2	TSTHDXLN	ヘッダー拡張エントリーの長さ
(12)	BITSTRING	1	TSTHDXFL	TSTFL と同じ形式のフラグ・バイト
TSTHDXBM がこのフラグ・バイトで設定されている場合、ヘッダー拡張が存在します				
(13)	BITSTRING	1		RESERVED
(14)	ADDRESS	4	TSTADDSH	A(最初の共用プール・エントリー) または 0 (何もない場合)
共通部分				
(0)	HALFWORD	2	TSTLL	エントリーの長さ
(2)	BITSTRING	1	TSTFL	エントリーを記述するフラグ
(2)	1... ....		TSTRCVBM	"X'80'" リカバリー可能
(2)	.1.. ....		TSTRMTBM	"X'40'" リモート
(2)	..1. ....		TSTRNMBM	"X'20'" 指定されたリモート接頭部
(2)	...1. ...		TSTRSLBM	"X'10'" リソース・セキュリティー・レベル検査
(2)	.... 1...		TSTSHRBM	"X'08'" 共用プール・エントリー
(2)	.... .1..		TSTMIGBM	"X'04'" マイグレーション・フラグ (MIGRATE=YES の場合は 1)
(2)	.... ..1.		TSTHDXBM	"X'02'" ヘッダー拡張エントリー
(2)	.... ...1		TSTLSTBM	"X'01'" =1 (最後のエントリーの場合)
(3)	FULLWORD	1		RESERVED
(4)	BITSTRING	1		RESERVED
(5)	BITSTRING	1	TSTPL	PREFIX LENGTH-1
(6)	CHARACTER	8	TSTPRFX (0)	PREFIX

表 652. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	CHARACTER	8	TSTPOOL (0)	共用プール・エントリーのプール名
(6)	CHARACTER	4		最初の 4 バイト
(A)	CHARACTER	4		最後の 4 バイト - 接頭部が 4 バイトより大きい場合にのみ含まれます。それ以外の場合はリモートです
リモートのみ				
(E)	CHARACTER	4	TSTSYS	リモート・システム ID
リモートおよび TSTRNMBM=1 の場合のみ				
(12)	CHARACTER	8	TSTRPFX	リモート接頭部 (TSTPL では実際の LENGTH-1 を指定)

## TSUE - 一時記憶域 EXEC パラメーター・リスト

CONTROL BLOCK NAME = DFHTSUEC  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EXEC parameter list for Temporary  
 Storage user exits.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1992, 1998  
 DFHTSUEC は汎用ライブラリーで提供しますが、一般的な  
 プログラミング・インターフェースとしては使用しません。用途を  
 確認する場合は、製品資料を参照してください。  
 以下のフィールドが、プロダクト・センシティブ・プログラミング・  
 インターフェースに含まれます。

TS\_ADDR0  
 TS\_ADDR1  
 TS\_ADDR2  
 TS\_ADDR3  
 TS\_ADDR4  
 TS\_ADDR5  
 TS\_ADDR7  
 TS\_GROUP  
 TS\_FUNCT  
 TS\_BITS1  
 TS\_EIDOPT5  
 TS\_EIDOPT6  
 TS\_EIDOPT7  
 TS\_EIDOPT8  
 TS\_QUEUE  
 TS\_WRITEQ\_QUEUE  
 TS\_READQ\_QUEUE  
 TS\_DELETEQ\_QUEUE  
 TS\_QNAME  
 TS\_WRITEQ\_QNAME  
 TS\_READQ\_QNAME  
 TS\_DELETEQ\_QNAME  
 TS\_READQ\_SET  
 TS\_READQ\_INT0  
 TS\_WRITEQ\_FROM  
 TS\_LENGTH  
 TS\_WRITEQ\_LENGTH  
 TS\_READQ\_LENGTH  
 TS\_READQ\_NUMITEMS  
 TS\_WRITEQ\_NUMITEMS  
 TS\_ITEM  
 TS\_WRITEQ\_ITEM

```

        TS_READQ_ITEM
        TS_SYSID
        TS_WRITEQ_SYSID
        TS_READQ_SYSID
        TS_DELETEQ_SYSID
EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 の値のすべての等価値が、
汎用プログラミング・インターフェースの一部を形成します。
Exec パラメーター・リストの定義で使用する残りのすべての
フィールドはプロダクト・センシティブであり、CICS リリース
間で異なる場合があります。
FUNCTION =
    出口点 XTSEREQ および XTSEREQC でグローバル・ユーザー
    出口プログラムによって使用される、一時記憶域要求の EXEC
    パラメーター・リストを定義するためのものです。
    XTSEREQ および XTSEREQC ユーザー出口への入り口で、
    EXEC パラメーター・リストは UEPCPLPS によって示されます。
    一時記憶域の EXEC パラメーター・リストは 8 つのアドレスで
    構成されます。
    8 つのアドレスは TS_ADDR0 から TS_ADDR7 で定義されます。
    この DSECT により、これらのアドレスと、アドレスが指し示す
    域が定義されます。
    XTSEREQ および XTSEREQC ユーザー出口への入り口で、
    EIBRCODE のコピーは UEPRCODE によって示され、EIBRESP の
    コピーは UEPRESP によって示され、EIBRESP2 のコピーは
    UEPRESP2 によって示されます。
    この DSECT には、一時記憶域で使用する EIBRCODE、
    EIBRESP および EIBRESP2 と等価の値も含まれます。
LIFETIME = TS コマンド要求の存続時間
STORAGE CLASS = マップされるストレージはユーザーのアプリケー
                  ション・プログラム内の変換済みソースであるため、
                  ストレージは 16 MB 境界より上である場合と下である
                  場合があります。
LOCATION = (1) EXEC パラメーター・リストは UEPCPLPS によって
            アドレス指定されます。
            (2) EIB からコピーされるフィールドは UEPRCODE、
                UEPRESP、および UEPRESP2 によってアドレス指定
                されます。
            (3) XTSEREQ と XTSEREQC 間の通信で使用するトークンは
                UEPTQTOK によってアドレス指定されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
    TS_ADDR_LIST では EXEC アドレスを宣言します。
    TS_EID では、TS_ADDR0 で示される EID を定義します。
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370 ESA
    RESTRICTIONS = None
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS = None
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-----
コマンド・パラメーター・リストは、この EXEC CICS
コマンドの引数値を参照するアドレスのリストです。
アドレスは、引数がこのコマンドに適用できる場合にのみ
有効です。
例えば、アドレス 1 は すべての TS コマンドの TS QUEUE
(使用されている場合) に対するもので、アドレス 2 は WRITEQ
コマンドの FROM データ域、READQ コマンドの SET アドレスや
INTO データ域に対するものであり、DELETEQ コマンドでは無効になります。
EID コンポーネントの存在ビット (TS_BITS1) は有効なアドレスを
指定し、フラグ・ワード・ビット (TS_EIDOPT5 から TS_EIDOPT8) は、
EXEC CICS TS コマンドで指定されたキーワードを指定します。
したがって、コマンド関数 (TS_FUNCT) と組み合わせてこれらの
ビットをテストすることで、各アドレスの使用量を推測できます。

```

表 653.

オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	32	TS_ADDR_LIST	下記のアドレス
(0)	ADDRESS	4	TS_ADDR0	EID

表 653. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	ADDRESS	4	TS_ADDR1	キュー/キュー名
(8)	ADDRESS	4	TS_ADDR2	FROM データ域 (WRITEQ)
INTO データ域 (READQ) SET アドレス (READQ)				
(C)	ADDRESS	4	TS_ADDR3	LENGTH 値
(10)	ADDRESS	4	TS_ADDR4	NUMITEMS 値 (READQ)
(14)	ADDRESS	4	TS_ADDR5	ITEM 値
NUMITEMS 値 (WRITEQ)				
(18)	ADDRESS	4	*	予約
(1C)	ADDRESS	4	TS_ADDR7	SYSID

TS\_EID (TS\_ADDR0 でアドレス指定) はコマンド関数を指定し、存在ビットとフラグ・ワード・ビットを含みます。  
注: TS\_GROUP、TS\_FUNCT、EIBRCODE、EIBRESP、EIBRESP2 の値の等値値は、このデータ構造の最後に定義されます。

表 654.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	9	TS_EID	'0A'X (TS の場合)
(0)	CHARACTER	1	TS_GROUP	
(1)	CHARACTER	1	TS_FUNCT	'02'X (WRITEQ の場合)
'04'X (READQ の場合) '06'X (DELETEQ の場合) ----- 存在ビット (TS_BITS1) は、このコマンドに対して有効なパラメーターを指定します。 例えば、TS_EXIST7 をオンに設定した場合、TS_ADDR7 が有効になります。 これは、SYSID 値をアドレス指定することを意味します。 TS_ADDR0 は常に有効であり、存在ビットはありません。 XTSEREQ のユーザー出口プログラムでは、すべての TS コマンドに対して TS_EXIST7 ビットをオンまたはオフに設定できます。他のすべての変更は無視されます。 -----				
(2)	BIT(8)	1	TS_BITS1	キュー/キュー名 - 常に設定
(2)	1... ..		TS_EXIST1	
(2)	1... ..		TS_QUEUE_V	
(2)	1... ..		TS_WRITEQ_QUEUE_V	
(2)	1... ..		TS_READQ_QUEUE_V	
(2)	1... ..		TS_DELETEQ_QUEUE_V	
(2)	.1.. ....		TS_EXIST2	
(2)	.1.. ....		TS_WRITEQ_FROM_V	



表 654. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	.1.. ....		TS_READQ_SET_INT0_V	
(2)	..1. ....		TS_EXIST3	
(2)	..1. ....		TS_LENGTH_V	
(2)	..1. ....		TS_WRITEQ_LENGTH_V	
(2)	..1. ....		TS_READQ_LENGTH_V	
(2)	...1. ...		TS_EXIST4	
(2)	...1. ...		TS_READQ_NUMITEMS_V	
(2)	.... 1...		TS_EXIST5	
(2)	.... 1...		TS_WRITEQ_ITEM_NUMITEMS_V	
(2)	.... 1...		TS_READQ_ITEM_V	
(2)	.... .1..		*	
(2)	.... ..1.		TS_EXIST7	
(2)	.... ..1.		TS_SYSID_V	
(2)	.... ..1.		TS_WRITEQ_SYSID_V	
(2)	.... ..1.		TS_READQ_SYSID_V	
(2)	.... ..1.		TS_DELETEQ_SYSID_V	
(2)	.... ...1		*	予約
(3)	BIT(16)	2	*	予約
----- 次の 4 バイト (TS_EIDOPT5 から TS_EIDOPT8) はフラグ・ワード・ビットです。コマンド機能に応じて、一部のビットには複数の意味があり、適宜、名前が付けられます。 XTSEREQ のユーザー出口プログラムでは、すべての WRITEQ コマンドに対して TS_WRITEQ_MAIN_X ビットと TS_WRITEQ_NOSUSPEND_X ビットをオンまたはオフに設定できます。他のすべての変更は無視されます。 -----				
(5)	BIT(8)	1	TS_EIDOPT5	QNAME。それ以外の場合は QUEUE
(5)	1... ....		TS_QNAME_X	
(5)	.111 111.		*	予約
(5)	.... ...1		TS_READQ_SET_X	SET。それ以外の場合は INTO
(6)	BIT(8)	1	TS_EIDOPT6	予約
(6)	BIT(8)	1	*	
(7)	BIT(8)	1	TS_EIDOPT7	予約
(7)	111. ....		*	
(7)	...1. ...		TS_WRITEQ_NOSUSPEND_X	NOSUSPEND

表 654. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(7)	.... 1...		*	MAIN。それ以外の場合は AUXILIARY
(7)	.... 1...		TS_WRITEQ_MAIN_X	
(7)	.... 1...		TS_READQ_ITEM_X	
(7)	.... .1..		*	REWRITE
(7)	.... .1..		TS_WRITEQ_REWRITE_X	
(7)	.... .1..		TS_READQ_NUMITEMS_X	
(7)	.... ..11		*	ITEM。それ以外の場合は NUMITEMS
(8)	BIT(8)	1	TS_EIDOPT8	
(8)	1... ....		*	
(8)	1... ....		TS_WRITEQ_ITEM_X	
(8)	.111 1111		*	

以下の定義は、TS\_ADDR\_LIST の TS\_ADDR1 から TS\_ADDR7 で  
アドレス指定されている、EXEC パラメーター・リストの残りの  
引数に対するものです。

表 655.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	TS_DATA1	キュー名
(0)	CHARACTER	8	TS_QUEUE	
(0)	CHARACTER	8	TS_WRITEQ_QUEUE	
(0)	CHARACTER	8	TS_READQ_QUEUE	
(0)	CHARACTER	8	TS_DELETEQ_QUEUE	

表 656.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	16	TS_DATA1X	キュー名 (指定されている 場合)
(0)	CHARACTER	16	TS_QNAME	
(0)	CHARACTER	16	TS_WRITEQ_QNAME	
(0)	CHARACTER	16	TS_READQ_QNAME	
(0)	CHARACTER	16	TS_DELETEQ_QNAME	

表 657.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	TS_DATA2	INTO 域
(0)	CHARACTER	*	TS_READQ_INT0	
(0)	CHARACTER	*	TS_WRITEQ_FROM	FROM 域
(0)	ADDRESS	4	TS_READQ_SET	SET アドレス

表 658.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	2	TS_DATA3	レコード長
(0)	HALFWORD	2	TS_LENGTH	
(0)	HALFWORD	2	TS_WRITEQ_LENGTH	
(0)	HALFWORD	2	TS_READQ_LENGTH	

表 659.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	2	TS_DATA4	READQ の NUMITEMS 値
(0)	HALFWORD	2	TS_READQ_NUMITEMS	

表 660.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	2	TS_DATA5	WRITEQ の NUMITEMS 値
(0)	HALFWORD	2	TS_WRITEQ_NUMITEMS	
(0)	HALFWORD	2	TS_ITEM	ITEM 値
(0)	HALFWORD	2	TS_WRITEQ_ITEM	
(0)	HALFWORD	2	TS_READQ_ITEM	

表 661.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	TS_DATA7	SYSID 名
(0)	CHARACTER	4	TS_SYSID	
(0)	CHARACTER	4	TS_WRITEQ_SYSID	
(0)	CHARACTER	4	TS_READQ_SYSID	
(0)	CHARACTER	4	TS_DELETEQ_SYSID	

# 定数

表 662.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
TS_GROUP と等価。 すべての一時記憶域要求には '0A' というグループ・コードがあります				
1	HEX	0A	TS_TEMPSTOR_GROUP	
TS_FUNCT 値と等価。				
1	HEX	02	TS_WRITEQ	WRITEQ
1	HEX	04	TS_READQ	READQ
1	HEX	06	TS_DELETEQ	DELETEQ
汎用プログラミング・インターフェースの開始。 一時記憶域で使用する EIBRCODE 値と等価。				
1	HEX	00	TS_OK_EIBRCODE	
1	HEX	20	TS_INVREQ_EIBRCODE	
1	HEX	04	TS_IOERR_EIBRCODE	
1	HEX	D1	TS_ISCINVREQ_EIBRCODE	
1	HEX	01	TS_ITEMERR_EIBRCODE	
1	HEX	E1	TS LENGERR_EIBRCODE	
1	HEX	08	TS_NOSPACE_EIBRCODE	
1	HEX	D6	TS_NOTAUTH_EIBRCODE	
1	HEX	02	TS_QIDERR_EIBRCODE	
1	HEX	D0	TS_SYSIDERR_EIBRCODE	
1	HEX	03	TS_LOCKED_EIBRCODE	
一時記憶域で使用する EIBRESP 値と等価。				
1	DECIMAL	0	TS_OK_EIBRESP	
1	DECIMAL	16	TS_INVREQ_EIBRESP	
1	DECIMAL	17	TS_IOERR_EIBRESP	
1	DECIMAL	54	TS_ISCINVREQ_EIBRESP	
1	DECIMAL	26	TS_ITEMERR_EIBRESP	
1	DECIMAL	22	TS LENGERR_EIBRESP	
1	DECIMAL	18	TS_NOSPACE_EIBRESP	
1	DECIMAL	70	TS_NOTAUTH_EIBRESP	
1	DECIMAL	44	TS_QIDERR_EIBRESP	
1	DECIMAL	53	TS_SYSIDERR_EIBRESP	
1	DECIMAL	100	TS_LOCKED_EIBRESP	

表 662. (続き)

表 663. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	CHARACTER	8	TTPCBID	TTP SELF IDENTIFICATION. SET TO 'DFHTTPDS' WHEN TTP CREATED
(8)	...1. ...		TTPSTRT1	"*" START OF REAL TTP DATA
(10)	BITSTRING	2	TTPTTID (0)	TERMINAL TYPE PARAMETER ID
'TTPDDS' & 'TTPMSUFIX' EQUATES CAN BE FOUND AT END OF DSECT				
(10)	BITSTRING	1	TTPDDS	DEVICE DEPENDENCE SUFFIX
(11)	BITSTRING	1	TTPMSUFIX	MAP SUFFIX
(12)	CHARACTER	2	TTPLDCMN	LOGICAL DEVICE CODE MNEMONIC OR OUTPARTN VALUE I.E. NAME OF O/P PARTITION
(14)	BITSTRING	1	TTPLDCTT	LDC TERMINAL TYPE
(15)	BITSTRING	1	TTPDSP	データ・ストリームのプロファイル
(16)	BITSTRING	2	TTPTFS (0)	ALL TERMINAL FEATURES BYTES
(16)	BITSTRING	1	TTPTF	FLAGS FROM 'TCTTETF'
(17)	BITSTRING	1	TTPTF2 (0)	TERMINAL FEATURES (CONTD)
EQUATES FOR 'TTPTFS' ARE THE SAME AS FOR 'TCTTETF'				
(17)	BITSTRING	1	TTPDVC	BMS DEVICE FROM 'TCTTEDVC'
(18)	HALFWORD	2	TTPTCNT	COUNT OF TERMINAL IDENTIFICATION IN THIS TTP
(1A)	BITSTRING	4	TTPPOF (0)	PAGEBLD OVERFLOW INFORMATION
(1A)	HALFWORD	2	TTPPGNO	CURRENT PAGE NUMBER
(1C)	HALFWORD	2	TTPOCN	PAGEBLD OVERFLOW CONTROL NUMBER
(20)	ADDRESS	4	TTPCHAIN	ADDRESS OF NEXT TTP
(24)	ADDRESS	4	TTPPGBUF	ADDRESS OF PAGE BUILD BUFFER
(28)	ADDRESS	4	TTPDCCAD	A(DEVICE CONTROL CHARACTER SET)

表 663. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2C)	ADDRESS	4	TTPMLA	A(ALREADY LOADED MAP(SET))
(30)	ADDRESS	4	TTPMAPA	MAP ADDRESS WITHIN MAPSET
(34)	ADDRESS	4	TTPMMFCP	LAST MODIFIED MAP (FORWARD CHAIN POINTER) OR CURRENT MCA ADDRESS *
(38)	ADDRESS	4	TTPTFMA	TAB FORMAT MAP ADDRESS
(3C)	CHARACTER	2	TTPEAVAF (0)	VALID DEST ATTRIBUTES
(3C)	BITSTRING	1	TTPEAVAL	VALID ATTRS FOR DEST--BYTE1
(3D)	BITSTRING	1	TTPEAVA2	VALID ATTRS FOR DEST--BYTE2
(3E)	BITSTRING	1	TTPEAVA3	RESERVED
(3F)	CHARACTER	2	TTPEAUSF (0)	DATASTREAM ATTRIBUTES
(3F)	BITSTRING	1	TTPEAUSE	ATTRS USED IN DATASTREAM--BYTE1
(40)	BITSTRING	1	TTPEAUS2	ATTRS USED IN DATASTREAM--BYTE2
(41)	BITSTRING	1	TTPEAUS3	RESERVED
EQUATES FOR TTPEAVAL AND TTPEAUSE				
(41)	1... ....		TTPEXTDS	"X'80'" IN TTPEAVAL: EXTENDED DATASTREAM SUPPORTED BY DESTINATION IN TTPEAUSE: EXTENDED ATTRS PRESENT FOR SOME MAP IN CURRENT PAGE
(41)	.1.. ....		TTPEACOL	"X'40'" COLOUR ATTR SUPPORTED/USED
(41)	..1. ....		TTPEAPSS	"X'20'" PSS ATTR SUPPORTED/USED
(41)	...1. ...		TTPEAHLT	"X'10'" HILIGHT ATTR SUPPORTED/USED
(41)	.... 1...		TTPEAVLD	"X'08'" VALIDATION ATTRIBUTES SUPPORT / USED

表 663. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(41)	....1..		TTPEAPRT	"X'04'" PARTITIONS SUPPORTED
(41)	....1.		TTPEAMSR	"X'02'" MSR SUPPORTED/USED
(41)	....1		TTPEAAPR	"X'01'" ACTIVATE PARTITION USED
EQUATES FOR TTPEAVA2 AND TTPEAUS2				
(41)	1... ..		TTPEAFRL	"X'80'" OUTLINE ATTR SUPPORTED/USED
(41)	.1.. ..		TTPEAMIX	"X'40'" SOSI ATTR SUPPORTED/USED
(41)	..1. ....		TTPEABTR	"X'20'" BACKGROUND TRANSP SUPP/USED
(41)	....1		TTPEASA	"X'01'" SA SUPPORTED/USED
(42)	CHARACTER	1	TTPASUFIX	ALTERNATE SUFFIX FROM TCTTE
(43)	CHARACTER	1	TTPTSQUL	TEMPORARY STORAGE QUALIFICATION
CONTROL RECORD (MCR)				
(44)	CHARACTER	1	TTPMSZL	MAP HEIGHT IN LINES
(45)	CHARACTER	1	TTPMSZC	MAP WIDTH IN COLUMNS
(46)	CHARACTER	1	TTPMSL	RELOCATED MAP LINE POSITION
(47)	CHARACTER	1	TTPMSC	RELOCATED MAP COLUMN POSN
(48)	CHARACTER	8	TTPMLN	NAME BY WHICH MAP GOT LOADED
(50)	HALFWORD	2	TTPTXPTR	TEXTBLD TIOA POINTER, SAVE AREA
(52)	HALFWORD	2	TTPDATO	OFFSET FROM PBDDSDR TO DATA
(54)	HALFWORD	2	TTPCURSR	カーソル位置
(58)	ADDRESS	4	TTP32SFP	ADDRESS OF 3270E OUTBOUND STRUCTURED FIELD
(5C)	BITSTRING	2	TTPDPSZ (0)	MOST RESTRICTIVE DISPLAY SIZE



表 663. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5C)	BITSTRING	1	TTPLINES	MOST RESTRICTIVE DISPLAY LENGTH
(5D)	BITSTRING	1	TTPCOLS	MOST RESTRICTIVE DISPLAY WIDTH
(5E)	BITSTRING	1	TTPPFTS	TRAILER SIZE (NUMBER OF LINES)
(5F)	BITSTRING	1	TTPTFMI	TAB FORMAT MAP INDICATOR
(5F)	..1. ....		TTPTFMH	"X'20'" HORIZONTAL TABS
(5F)	.1.. ....		TTPTFMV	"X'40'" VERTICAL TABS
(60)	BITSTRING	1	TTPIND01 (0)	TTP INDICATOR ONE
(60)	BITSTRING	1	TTPREQ	PAGE BUILD REQUEST CONTROL BYTE
(60)	1... ....		TTPTXTO	"X'80'" TEXTBLD PAGE OVERFLOW
(60)	.1.. ....		TTP3270	"X'40'" 3270 INDICATOR
(60)	..1. ....		TTPSM	"X'20'" TTPMLN CONTAINS A SUFFIXED NAME
(60)	...1. ...		TTPTXTB	"X'10'" TEXTBLD DATA IN BUFFER
(60)	.... 1...		TTPERAS	"X'08'" ERASE WITH WRITE
(60)	.... .1..		TTPML1	"X'04'" ML1 TO BE CALLED
(60)	.... ..1.		TTPJL	"X'02'" JUSTIFY = LAST
(60)	.... ...1		TTPJF	"X'01'" JUSTIFY = FIRST
(61)	BITSTRING	1	TTPIND02	TTP INDICATOR TWO
(61)	1... ....		TTPOFIP	"X'80'" TEXTBLD OVERFLOW IN PROCESS
(61)	.1.. ....		TTPMAPIP	"X'40'" MAPPING IN PROCESS
(61)	..1. ....		TTPHDRJP	"X'20'" HEADER JUST PROCESSED
(61)	...1. ...		TTPALARM	"X'10'" USER SAID CTRL=ALARM -- SO DSB SETS ALARM IN 3601 FMH
(61)	.... 1...		TTPWWW	"X'08'" WAIT WHEN WRITING THIS PAGE
(61)	.... .1..		TTPPFODO	"X'04'" A PAGE WAS FORCED OUT DURING PAGEBLD OVERFLOW

表 663. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(61)	....1.		TTPLCDDF	"X'02'" DEFAULT TTP FOR LOGICAL DEVICE CODE PROCESSING
(61)	....1		TTPNXDC	"X'01'" NO INITIAL DDC ON PAGE 1
(62)	BITSTRING	1	TTPIND03	TTP INDICATOR THREE
(62)	1... ..		TTPMLDC	"X'80'" TTP HAS MULTIPLE LDC'S OR PARTITIONS
(62)	.1.. ..		TTPDIRECT	"X'40'" THIS IS A DIRECT TTP
(62)	..1. ....		TTPTRAN	"X'20'" 3270 TRANSPARENCY NEEDED
(62)	...1. ...		TTPTRAND	"X'10'" 3270 TRANSPARENCY ALLOWED FOR IN TIOA
(62)	....1..		TTPWSFYS	"X'08'" WSF NEEDED FOR THIS PAGE
(62)	....1..		TTPDOOBF	"X'04'" DOING OUTBOARD FORMATTING
(62)	....1.		TTPEAU	"X'02'" ERASE ALL UNPROTECTED
(62)	....1		TTPFMHYS	"X'01'" FMH PRESENT IN THIS PAGE
(63)	BITSTRING	4	TTPPFWRK (0)	PAGE FORMATTING WORK AREA
TTPPFWRK'S FIELDS ARE SEQUENCE SENSITIVE TO THE FIELDS IN OSPPFWRK				
(63)	BITSTRING	1	TTPPFCL	CURRENT LINE POINTER
(64)	BITSTRING	1	TTPPFNFL	NEXT AVAILABLE FULL LINE POINTER
(65)	BITSTRING	1	TTPPFNCL	NEXT AVAILABLE COLUMN FROM LEFT
(66)	BITSTRING	1	TTPPFNCR	NEXT AVAILABLE COLUMN FROM RIGHT
(67)	BITSTRING	1	TTPPFLRC	LAST REQUESTED COLUMN FROM LEFT
(68)	BITSTRING	1	TTPPFRRRC	LAST REQUESTED COLUMN FROM RIGHT
(69)	BITSTRING	1	TTPFPCNT	NUMBER OF FMH PARAMETERS ON THIS PAGE

表 663. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(69)	...1 111.		TTPMXFMP	"30" MAXIMUM NUMBER OF FMH PARAMETERS PER PAGE IS 30
(6A)	BITSTRING	1	TTPIND06	TTP INDICATOR SIX
(6A)	1... ....		TTPASCSZ	"X'80'" TTP FOR ALTERNATE SCREEN SIZE
(6B)	BITSTRING	1	TTPIND04	TTP INDICATOR FOUR
(6B)	1... ....		TTP36OBF	"X'80'" 3650 OBF NEEDED FOR THIS PAGE
(6B)	.1.. ....		TTPWSOBF	"X'40'" WSF OBF NEEDED FOR THIS PAGE
(6B)	..1. ....		TTPNUSED	"X'20'" DIRECT TTP IS NOT USED
(6B)	...1. ...		TTPPRTN	"X'10'" THIS TTP IS FOR A PARTITION
(6B)	.... 1...		TTPTPRT	"X'08'" TERM SUPPORTS PARTITIONS M32 BUILDS 3270E OUTBOUND
(6B)	.... .1..		TTPMODOR	"X'04'" OBF MAP HAS BEEN RELOCATED
(6B)	.... ..1.		TTPMAP1	"X'02'" THE FIRST MAP IN A CHAIN OF MAP COPIES IS BEING HANDLED
(6B)	.... ...1		TTPMHCRT	"X'01'" A MAP HEADER EXTENSION AREA MUST BE CREATED
(6C)	HALFWORD	2	TTPSCSZ (0)	SCREEN SIZE (MINIMUM)
(6C)	CHARACTER	1	TTPSCSL	SCREEN SIZE LINES
(6D)	CHARACTER	1	TTPSCSC	SCREEN SIZE COLUMNS
(6E)	CHARACTER	13	TTPATTR (0)	ATTRIBUTE WORK AREA
(6E)	CHARACTER	1	TTPFA	3270 ATTRIBUTE
(6F)	CHARACTER	12	TTPXATTR (0)	EXTENDED ATTRIBUTE WORK AREA
(6F)	CHARACTER	1	TTPCOL	COLOUR ATTRIBUTE
(70)	CHARACTER	1	TTPPSS	PSS ATTRIBUTE
(71)	CHARACTER	1	TTPHL	HIGHLIGHT ATTRIBUTE
(72)	CHARACTER	1	TTPVAL	VALIDATION ATTRIBUTE
(73)	CHARACTER	1	TTPOUTLN	OUTLINE ATTRIBUTE
(74)	CHARACTER	1	TTPSOSI	SOSI ATTRIBUTE

表 663. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(75)	CHARACTER	1	TTPBKTRN	BACKGROUND TRANSPARENCY ATTR
(76)	CHARACTER	5		RESERVED
(7B)	CHARACTER	12	TTPTXAT (0)	EXTENDED ATTRIBUTE WORK AREA FOR TEXT BUILD
(7B)	CHARACTER	1	TTPTCOL	COLOUR ATTRIBUTE (TEXT BUILD)
(7C)	CHARACTER	1	TTPTPSS	PSS ATTRIBUTE (TEXT BUILD)
(7D)	CHARACTER	1	TTPTHL	HIGHLIGHT ATTRIBUTE(TEXT BUILD)
(7E)	CHARACTER	1	TTPTOUTL	OUTLINE ATTRIBUTE (TEXT BUILD)
(7F)	CHARACTER	1	TTPTBKTR	BACKGROUND TRANSPARENCY ATTRIBUTE (TEXT BUILD)
(80)	CHARACTER	7		RESERVED
(87)	BITSTRING	1	TTPIND05	TTP INDICATOR FIVE
(87)	1... ....		TTPPGPGB	"X'80'" PAGE BUILD ON THIS LDC/PARTN
(87)	.1.. ....		TTPPGTXB	"X'40'" TEXT BUILD ON THIS LDC/PARTN
(87)	..1. ....		TTPPGNSC	"X'20'" SEND COMMAND OTHER THAN SEND CONTROL ON THIS PAGE
(87)	...1. ...		TTP16BIT	"X'10'" PAGE HAS 14- OR 16-BIT SBAS
(87)	.... 1...		TTPFF	"X'08'" FORM FEED REQUESTED
(87)	.... .1..		TTPATSKP	"X'04'" NO ATTR FOR TEXT PRINTER
(87)	.... ..1.		TTPNOSC	"X'02'" REMOVE SO / SI CHARS IN DATA
(87)	.... ...1		TTPKA	"X'01'" KATAKANA TERMINAL
(88)	CHARACTER	1	TTPOPPID	PID OF OUTPUT PARTITION
(89)	CHARACTER	2	TTPAPNM	NAME OF ACTIVE PARTITION
(8B)	CHARACTER	1	TTPAPID	PID OF ACTIVE PARTITION

表 663. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8C)	CHARACTER	4	TTPMGMSR	MAGNETICS MSR VALUE
(90)	CHARACTER	8	TTPSFGNM	NAME OF SELECTED FORMAT GROUP FOR THIS PARTITION
(98)	CHARACTER	12	TTPSAVXR	TEMPORARY WORK AREA FOR DFHM32
(A4)	CHARACTER	12	TTPSAVX2	TEMPORARY WORK AREA FOR DFHM32
(B0)	DBL WORD	8	TTPCMEND (0)	END COMMON CONTROL AREA

THE REMAINING SECTION OF THE TTP REPEATS ITSELF WHENEVER ADDITIONAL  
ADDRESS SPACE IS ACQUIRED TO CONTINUE THE ROUTE LIST FOR THAT  
TERMINAL TYPE

#### REPEATED ROUTE LIST AREA

表 664.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTTPRE	DUMMY SECTION PART 2 - TTP
(0)	CHARACTER	8	TTPRCBID	TTP SELF IDENTIFICATION. SET TO 'DFHTTPDS' WHEN TTPRE CREATED
(8)	ADDRESS	4	TTPRLCHA	ADDRESS OF NEXT ROUTE LIST SEGMENT
(8)	.... 11..		TTPRL	"*" START OF ROUTE LIST
(8)	.... 1...		RLENTY	"8" NUMBER OF TCTTE ADDRESSES IN 1 SEGMENT OF ROUTE LIST
(8)	.... 11..		TTPRLES	"*" ROUTE LIST ENTRY START
(C)	ADDRESS	4	TTPTCTTE	TCTTE ADDRESS IF NOT REMOTE TERMINAL A(SKELETON TCTTE) OTHERWISE
(10)	BITSTRING	1	TTPLDCCD	LOGICAL DEVICE CODE (LDC)
(11)	CHARACTER	2	TTPLDMNM	LDC MNEMONIC
(13)	BITSTRING	1	TTPRETYP	ROUTE ENTRY TYPE
(13)	1... ....		TTPREREM	"X'80" REMOTE TERMINAL
(14)	CHARACTER	3	TTPOPID	オペレーター ID

表 664. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(17)	BITSTRING	1	TTPSF	PAGING STATUS FLAG ONLY
(17)	1... ....		TTPSFPG	"TCTTEPGP" PAGING STATUS
REMAINING BIT VALUES IN 'TTPSF' UNAVAILABLE				
(18)	CHARACTER	8	TTPDSN	DESTINATION NAME
(18)	..1. ....		TTPRLEE	"*" ROUTE LIST ENTRY END
(18)	...1 .1..		TTPRLEL	"TTPRLEE-TTPRLES" ROUTE LIST ENTRY LENGTH
(20)	BITSTRING	4	TTPSEEND	SINGLE ENTRY STOPPER
(C)	CHARACTER	0	(0)	ROUTE LIST
(AC)	BITSTRING	4	TTPRLEND	ROUTE LIST STOPPER
(AC)	11.. 11..		TTPLENSE	"(TTPCMEND-TTPSTRT)+(TTPRLEE-DFHTTPRE)+L'TTPSEEND" LENGTH OF SINGLE ENTRY TTP
(AC)		0	TTPLEN	"(TTPCMEND-TTPSTRT)+(*-DFHTTPRE)" LENGTH OF TTP
DEVICE DEPENDENCE SUFFIX (DDS)/MAP SET SUFFIX (MSS) EQUATES				
(AC)	11.. ...1		DSCRLP	"C'A'" CRLP - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.. ...1		MSCRLP	"C'A'" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.. ...1.		DSTAPE	"C'B'" TAPE - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.. ...1.		MSTAPE	"C'B'" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.. ...11		DSDISK	"C'C'" DISK - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.. ...11		MSDISK	"C'C'" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.. .1..		DSTWX	"C'D'" TWX - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.. .1..		MSTWX	"C'D'" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.. .1.1		DS1050	"C'E'" 1050 - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.. .1.1		MS1050	"C'E'" MAP SET SUFFIX
(AC)	111. ...1.		DSF22601	"C'S'" RESERVED

表 664. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(AC)	111...1.		MSF22601	"C'S" RESERVED
(AC)	111...11		DSF22602	"C'T" RESERVED
(AC)	111...11		MSF22602	"C'T" RESERVED
(AC)	11...11.		DS2740	"C'F" 2740 WO/ BUFFRECV-DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11...11.		MS2740	"C'F" 2740 WO/ BUFFRECV-MAP SET SUFFIX
(AC)	11..1...		DS2740BR	"C'H" 2740 W/BUFFRECV- DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11...11.		MS2740BR	"C'F" MAP SET SUFFIX
(AC)	11...111		DS2741	"C'G" 2741 - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11...111		MS2741	"C'G" MAP SET SUFFIX
(AC)	11..1..1		DS2770	"C'I" 2770 - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11..1..1		MS2770	"C'I" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.1...1		DS2780	"C'J" 2780 - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.1...1		MS2780	"C'J" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.1 1...		DS2980M4	"C'Q" 2980 MOD 4 - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.1 1..1		MS2980M4	"C'R" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.1 1...		DS2980	"C'Q" 2980 - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.1 1...		MS2980	"C'Q" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.1 .1.1		DS327PM1	"C'N" 3270-1 PRINTER - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.1 .1.1		MS327PM1	"C'N" DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.1 .11.		DS327PM2	"C'O" 3270-2 PRINTER - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.1 .11.		MS327PM2	"C'O" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.1 ..11		DS3270M1	"C'L" 3270 MOD 1 - DEV DEP SUFFIX
(AC)	11.1 ..11		MS3270M1	"C'L" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.1 .1..		DS3270M2	"C'M" 3270 MOD 2 - DEV DEP SUFFIX

表 664. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(AC)	11.1 .1..		MS3270M2	"C'M" MAP SET SUFFIX
(AC)	111. .1..		DS3601	"C'U" 3601 - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	111. .1..		MS3601	"C'U" MAP SET SUFFIX
(AC)	111. 1..1		DS327PHC	"C'Z" 3650/3275HC PRINTER - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	111. 1..1		MS327PHC	"C'Z" MAP SET SUFFIX
(AC)	111. .111		DS3270HC	"C'X" 3650/3270HC - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	111. .111		MS3270HC	"C'X" MAP SET SUFFIX
(AC)	111. .11.		DS3650UP	"C'W" 3650UP - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	111. .11.		MS3650UP	"C'W" MAP SET SUFFIX
(AC)	111. .1.1		DS3653	"C'V" 3653 - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	111. .1.1		MS3653	"C'V" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.1 ..1.		DS3780	"C'K" 3780 - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.1 ..1.		MS3780	"C'K" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.1 .111		DSINTLU	"C'P" INT LU DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.1 .111		MSINTLU	"C'P" MAP SET SUFFIX
(AC)	111. 1...		DSBCHLU	"C'Y" BCH LU DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	111. 1...		MSBCHLU	"C'Y" MAP SET SUFFIX

## UEACD - ユーザー出口アプリケーション・コンテキスト

CONTROL BLOCK NAME = DFHUEACD  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS User Exit Application Context DSECT  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 2014  
 FUNCTION =  
     この DSECT は、ローダーで提供される情報を  
     以下の LDLD ユーザー出口にマップします。  
     XLDLOAD - プログラム・ロード要求の前に呼び出される  
             グローバル・ユーザー出口。  
     XLDELETE - プログラム削除要求の前に呼び出される  
             グローバル・ユーザー出口。  
 LIFETIME =  
     DFHLDLD は、プログラム・ロードおよび削除の前後に  
     グローバル・ユーザー出口が呼び出される前に、この  
     DSECT の情報を提供します。  
     提供された情報は出口の単一呼び出しでのみ有効です。  
 LOCATION =



NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition

EXTERNAL REFERENCES = None.

ユーザー出口アプリケーション・コンテキスト情報の制御ブロック

表 665.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHUEACD	プラットフォーム名
(0)	CHARACTER	64	UEACPLNM	
(40)	CHARACTER	64	UEACAPNM	アプリケーション名
(80)	FULLWORD	4	UEACMAJN	メジャー・バージョン番号
(84)	FULLWORD	4	UEACMINN	マイナー・バージョン番号
(88)	FULLWORD	4	UEACMICN	マイクロ・バージョン番号

## UEFD - ユーザー出口ファイルおよびデータ・セット情報

CONTROL BLOCK NAME = DFHUEFDS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS User Exit File and Dataset Information  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1990, 1995

FUNCTION =  
 この DSECT は、ファイル制御で提供される情報を以下の  
 FCFS ユーザー出口にマップします。  
 XFCSREQ - ファイル制御要求の前に呼び出される  
 グローバル・ユーザー出口。  
 XFCSREQC - ファイル制御要求が処理された後に呼び出される  
 グローバル・ユーザー出口。

LIFETIME =  
 DFHFCFS は、ファイルのオープン、クローズ、使用可能化  
 および使用不可化の前後にグローバル・ユーザー出口が  
 呼び出される前に、この DSECT の情報を提供します。  
 提供された情報は出口の単一呼び出しでのみ有効です。

LOCATION =  
 出口呼び出しで DFHFCFS から渡されるパラメーター  
 UEPFINF0 のコンテンツは、この制御ブロックのアドレスです。

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition

EXTERNAL REFERENCES = None.

ユーザー出口ファイル情報の制御ブロック

表 666.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHUEFDS	File Name (ファイル名)
(0)	CHARACTER	8	UEFLNAME	
(8)	CHARACTER	44	UEDSNAME	Data Set Name
このバイトにはファイルの SERVREQ 設定が含まれます				

表 666. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(34)	BITSTRING	1	UEFSERV	SERVREQ インディケーター
(34)	..11 .1..		UEFDSRI	"UEFSERV" 読み取りインディケーター
(34)	1... ....		UEFRDIM	"X'80'" 読み取りが有効
(34)	..11 .1..		UEFDSUPD	"UEFSERV" 読み取り更新インディケーター
(34)	..1. ....		UEFUPDIM	"X'20'" 更新が有効
(34)	..11 .1..		UEFDSADD	"UEFSERV" 新規レコード書き込みインディケーター
(34)	...1. ...		UEFADDIM	"X'10'" 追加が有効
(34)	..11 .1..		UEFDSDI	"UEFSERV" 削除妥当性インディケーター
(34)	.... 1...		UEFDELIM	"X'08'" 削除が有効
(34)	..11 .1..		UEFBRWSE	"UEFSERV" ブラウズ妥当性インディケーター
(34)	.... ..1.		UEFBRZIM	"X'02'" ブラウズが有効
自動ジャーナル・オプションおよびロギング・オプションを示すフラグ				
(35)	BITSTRING	1	UEFDSJL	ジャーナルおよびロギング・インディケーター
(35)	..11 .1.1		UEFDSJRO	"UEFDSJL" ジャーナル読み取り専用インディケーター
(35)	1... ....		UEFJRO	"X'80'" ジャーナル読み取り専用
(35)	..11 .1.1		UEFDSJRU	"UEFDSJL" 更新のためのジャーナル読み取りインディケーター
(35)	..1. ....		UEFJRU	"X'40'" ジャーナルの更新読み取り
(35)	..11 .1.1		UEFDSJWU	"UEFDSJL" ジャーナル書き込み更新インディケーター
(35)	..1. ....		UEFJWU	"X'20'" ジャーナル書き込み更新
(35)	..11 .1.1		UEFDSJWA	"UEFDSJL" ジャーナル書き込み追加インディケーター
(35)	...1. ...		UEFJWA	"X'10'" ジャーナル書き込み追加
(35)	..11 .1.1		UEFDSJDS	"UEFDSJL" DSNNAME がジャーナルに記録されたことを示すインディケーター

表 666. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(35)	.... 1...		UEFJDSN	"X'08'" DSNAME がジャーナルに記録されました
(35)	..11 .1.1		UEFDSJSY	"UEFDSJL" ジャーナルの同期読み取りのインディケーター
(35)	.... .1..		UEFJSYN	"X'04'" ジャーナルの同期読み取り
(35)	..11 .1.1		UEFDSJAS	"UEFDSJL" ジャーナルの非同期書き込みのインディケーター
(35)	.... ..1.		UEFJASY	"X'02'" ジャーナルの非同期書き込み
他の自動ジャーナル・オプション (VSAM のみ)				
(36)	BITSTRING	1	UEFDSVJL	VSAM ジャーナル・インディケーター
(36)	.1.. ....		UEFJWAC	"X'40'" 書き込み追加完了
自動ジャーナルに使用されるジャーナル				
(37)	BITSTRING	1	UEFDSJID	ユーザー・ジャーナル ID
アクセス方式インディケーター				
(38)	BITSTRING	1	UEFDSACC	Access Method (アクセス方式)
(38)	1... ....		UEFVSAM	"X'80'" VSAM
(38)	.1.. ....		UEFBDAM	"X'40'" BDAM
(38)	..1. ....		UEFDTBL	"X'20'" データ・テーブル
(38)	...1. ...		UEFDTUM	"X'10'" ユーザー・データ・テーブル
(38)	.... ..1.		UEFCFDT	"X'02'" カップリング・ファシリティー・データ・テーブル
基本クラスターのリカバリー属性				
(39)	BITSTRING	1	UEFBCRV	基本クラスターのリカバリー属性
(39)	..1. ....		UEFBCFR	"X'20'" 順方向リカバリー
(39)	...1. ...		UEFBCLOG	"X'10'" ロギング
(39)	.... 1...		UEFBCVAL	"X'08'" リカバリー属性の有効なフラグ

表 666. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
<p>以下の 2 つのフィールドで順方向リカバリー・ログを識別します。</p> <p>順方向リカバリー・ログは CICS ファイル定義 (FCTE) で指定できます。また、関連範囲 (VSAM カタログ) の場合は IDCAM データ・セット定義で指定できます。両方が指定されている場合、VSAM カタログが優先され、カタログからの 26 文字のログ・ストリーム名のみがユーザー出口に渡されます。</p> <p>順方向リカバリー・ログが CICS ファイル定義でのみ指定されている場合、2 文字のログ ID が出口に渡されます。</p> <p>順方向リカバリーで使用するジャーナルの数 (存在する場合)</p> <p>FR ログを設定するために FCTE が使用されている場合、これは FCTE からの順方向リカバリー・ログ ID となります。以下の場合は、ゼロが渡されます。</p> <p>(1) 順方向リカバリーが指定されていない</p> <p>(2) VSAM カタログを使用してログ名が指定されている</p>				
(3A)	BITSTRING	1	UEFFRLOG	順方向リカバリー・ログ ID
(3B)	BITSTRING	1		予約
<p>順方向リカバリーで使用するログの名前 (存在する場合)</p> <p>これは、VSAM カタログからの順方向リカバリー・ログ名です。</p> <p>以下の場合は、ブランクが渡されます。</p> <p>(1) 順方向リカバリーが指定されていない</p> <p>(2) VSAM カタログを使用してログ名が指定されていない</p>				
(3C)	CHARACTER	26	UEFFRCLG	VSAM カタログからの FR ログ
(56)	CHARACTER	2		予約
<p>VSAM 範囲に対する最後のファイルが閉じられた日付と時刻</p> <p>この日付と時刻はパック 10 進数フォーマットで表され、s は 10 進数であることを示します。</p>				
(58)	FULLWORD	4	UEFCDATE	最後に閉じられた日付 (yyyyddds)
(5C)	FULLWORD	4	UEFCTIME	最後に閉じられた時刻 (hhmmssts)
可用性状況				
(60)	ADDRESS	1	UEFBCAS	可用性状態
(60)	..1. ....		UEFBCUNA	"X'20'" 使用不可とマークされたデータ・セット
(61)	CHARACTER	3		予約
<p>ACB の読み取り専用コピーのアドレス</p> <p>このアドレスは、OPEN 要求が正常に行われた後で XFCSREQC ユーザー出口を呼び出した場合にのみセットアップされます。</p> <p>それ以外の場合、このフィールドにはゼロが入ります。</p> <p>注: UEFDTBL と UEFDTUM が設定されている場合、UEFACBCP でアドレス指定されたストレージは定義されていません。</p>				
(64)	ADDRESS	4	UEFACBCP	ACB のコピーのアドレス

## UEPB - ユーザー出口プログラム・ブロック

CONTROL BLOCK NAME = DFHUEPBC  
(progeny of DFHUEPBC)  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (UE) User Exit Program Block DSECT  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1992, 2003  
FUNCTION = EPB DSECT のコピーブック。  
EPB は、ユーザー出口プログラムとして有効になっているプログラムに関する情報を保持するためにユーザー出口で使用されます。  
EPB はプログラムが有効になっている出口点で共用されるため、複数の出口点で有効になっている場合でもプログラムの EPB は 1 つだけです。  
ユーザー出口テーブル・ヘッダー (UETH) の UETHEPBC フィールドからチェーン解除されます。  
特定の出口で、出口に対して最初のプログラムが有効になっている場合、EPB が作成されます (別の出口に対して既に存在する場合は、再利用されます)。出口点の最初の EPB のアドレスは、その出口点のユーザー出口テーブル・エントリー (UETE) で保管されます。  
同じ出口点で有効な以降のすべてのプログラムに対して、EPL が作成されます。この EPL チェーンは UETE からチェーン解除されます。EPL は単に、出口点で有効なすべてのプログラムの EPB を示します。  
NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS = None  
MODULE TYPE = Control block definition

表 667.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	112	DFHEPB	EPB 制御ブロック
(0)	CHARACTER	4	EPBSAA	ストレージ・アカウンティング域
(4)	ADDRESS	4	EPBCCHAIN	次の EPB のアドレス
(8)	CHARACTER	8	EPBEPN	出口プログラムの名前
(10)	ADDRESS	4	EPBEPA	出口プログラムのアドレス
(14)	ADDRESS	4	EPBGAA	グローバル域のアドレス
(18)	HALFWORD	2	EPBGAL	グローバル域の長さ
(1A)	HALFWORD	2	EPBGCNT	グローバル域の使用回数
(1C)	FULLWORD	4	EPBTCNT	TIE 数
(20)	CHARACTER	8	EPBTICHN_CDS	未使用 TIE のアンカー
(20)	ADDRESS	4	EPBTICHN	
(24)	FULLWORD	4	EPBTICHN_CT	セキュリティ・カウンター
(28)	CHARACTER	8	EPBCNTS_CDS	インスタンス数
(28)	FULLWORD	4	EPBINST	
(2C)	FULLWORD	4	EPBICNT	呼び出し数とスタート・ビット。ビット 0 がオンの場合は開始済み

表 667. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2C)	BIT(8)	1	*	X'80'
(2C)	1... ....		UESTART	
(2C)	.111 1111		*	予約済み
(2D)	UNSIGNED	3	*	予約済み
(30)	HALFWORD	2	EPBACNT	活動化数
(32)	HALFWORD	2	EPBTAL	タスク領域の長さ
(34)	BIT(8)	1	EPBFLAGS	フラグ・バイト
(34)	1... ....		UENODEL	X'80' ユーザーがロードするプログラム - 無効にする場合は削除しないでください
(34)	.1.. ....		*	X'40' 予約済み
(34)	..1. ....		UEDISABL	X'20' 入り口名は無効です
(34)	...1. ...		UERESYNC	X'10' exec resync が発行されました
(34)	.... 1...		UELINKAM	X'08' linkeditmode が指定されました
(34)	.... .1..		UEIDWAIT	X'04' indoubtwait が指定されました
(34)	.... ..1.		UEPURGE	X'02' purgeable が指定されました
(34)	.... ...1		*	予約済み
(35)	CHARACTER	3	*	予約
(38)	FULLWORD	4	EPBBIND	関心のあるプロファイル
(3C)	CHARACTER	8	EPBEMN	ロード・モジュール名
(44)	CHARACTER	8	EPBQUAL	TRUE の名前の修飾子
(4C)	CHARACTER	8	EPBTSPTK	TIE ストレージ・サブプール・トークン
(54)	ADDRESS	4	EPBTIEA	シャットダウン用に予約されている TIE のアドレス
(58)	ADDRESS	4	EPBPGTKN	プログラム・トークン
(5C)	CHARACTER	8	EPBENTIM	EPB 作成時刻
(64)	CHARACTER	2	EPBTPGMM	TRUE の program_mode
(66)	CHARACTER	2	EPBGPMM	GLUE の program_mode
(68)	UNSIGNED	4	EPBTPGMT	TRUE の program_modetoken
(6C)	FULLWORD	4	EPBPUCNT	出口プログラムの使用回数

表 667. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(70)	CHARACTER	0	EPBEND	終了

#### 定数

表 668.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
EPB 制御ブロックの長さ				
2	DECIMAL	112	EPBLEN	EPB 長

## UEPL - ユーザー出口プログラム・リンク

CONTROL BLOCK NAME = DFHUEPLC  
 (progeny of DFHUEPLC)  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (UE) User Exit Program Link DSECT  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1992, 1998  
 FUNCTION = EPL DSECT のコピーブック。  
 EPL は、ユーザー出口ブロック (EPB) をまとめてリンクするためにユーザー出口で使用されます。EPB は有効なプログラムごとに 1 つあります。EPB は、プログラムが有効になっている出口点で共用されます。  
 特定の出口で、出口に対して最初のプログラムが有効になっている場合、EPB が作成されます (別の出口に対して既に存在する場合は、再利用されます)。最初の EPB のアドレスは、その出口点のユーザー出口テーブル・エントリー (UETE) で保管されます。同じ出口点で有効な以降のすべてのプログラムに対して、EPL が作成されます。この EPL チェーンは UETE からチェーン解除されます。EPL は単に、出口点で有効なすべてのプログラムの EPB にリンクされます。

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----

表 669.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	24	DFHEPL	出口プログラム・リンク
(0)	CHARACTER	4	EPLSAA	ストレージ・アカウンティング域
(4)	ADDRESS	4	EPLNEPL	次の EPL のアドレス
(8)	CHARACTER	8	EPLNTIM	EPL 作成時刻
(10)	ADDRESS	4	EPLPBA	EPB のアドレス
(14)	FULLWORD	4	EPLINST	インスタンス番号
(18)	CHARACTER	0	EPLEND	END

## UEPAR - タスク関連ユーザー出口 plist

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHUERMD
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS USER EXIT MACRO CALL, TYPE=RM
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1992
FUNCTION =
    DFHUEXIT TYPE=RM オプションを実行します。
    これは、CICS ユーザー出口サポートの一部です。
    DFHUEXIT TYPE=RM の場合、タスク関連ユーザー出口 (TRUE)
    のパラメーター・リストにプログラマーがアクセスできます。
    制御ブロックのインスタンスは 1 つのタスク関連ユーザー
    出口を表します。
LIFETIME =
STORAGE CLASS =
LOCATION =
INNER CONTROL BLOCKS = このコピーブックは DFHUEXIT TYPE=RM を呼び出します
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = Not applicable
    DATA AREAS = このコピーブックは、DFHUEXIT TYPE=RM のデータ域
    マニュアルのエントリーを生成します。
    CONTROL BLOCKS = Not applicable
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = Not applicable
-----

```

表 670.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHUEPAR	出口番号のアドレス
(0)	ADDRESS	4	UEPEXN	
(4)	ADDRESS	4	UEPGAA	グローバル域のアドレス (0 = 作業域なし)
(8)	ADDRESS	4	UEPGAL	グローバル域長のアドレス
(C)	ADDRESS	4	UEPCRCA	現在の戻りコードのアドレス
(10)	ADDRESS	4	UEPTCA	(予約)
(14)	ADDRESS	4	UEPCSA	(予約)
(18)	ADDRESS	4	UEPEPSA	出口プログラムで使用されるレジスター保管域のアドレス
(1C)	ADDRESS	4	UEPHMSA	ホスト・モジュールのレジスターで使用される保管域のアドレス
END OF RETURN CODE EQUATES				
(1C)	1... ....		UERTPREP	"X'80'" 準備
(1C)	.1.. ....		UERTCOMM	"X'40'" 無条件にコミット
(1C)	..1. ....		UERTBACK	"X'20'" バックアウト



表 670. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1C)	...1. ...		UERTDGCS	"X'10'" CICS の初期開始のために失われている
(1C)	.... 1...		UERTDGNK	"X'08'" RM は未確定であってはならない
(1C)	.... .1..		UERTWAIT	"X'04'" RM は結果を待機する必要がある
(1C)	.... ..1.		UERTRSYN	"X'02'" 再同期
(1C)	.... ...1		UERTLAST	"X'01'" スレッドの最後のコミット/異常終了
(1C)	1... ....		UERTONLY	"X'80'" RM はアップデーターのみ - TRUE は単一フェーズ・コミットを実行できます
(1C)	.1.. ....		UERTELUW	"X'40'" RM は読み取り専用 - TRUE は終了 LUW 呼び出しで RM を呼び出すことができます。
(1C)	.... .1..		UERFPREP	"4" VOTE-YES
(1C)	.... 1...		UERFBACK	"8" VOTE-NO
(1C)	.... 11..		UERFNLOG	"12" VOTE-YES-BUT-DO-NOT-LOG
(1C)	.... .1..		UERFDONE	"4" コミット/異常終了完了
(1C)	.... 1...		UERFHOLD	"8" コミット/異常終了を記憶
(1C)	.... .1..		UERFOK	"4" 単一フェーズ (UERTONLY): COMMITTED OK
(1C)	.... 1...		UERFBOUT	"8" 単一フェーズ (UERTONLY): BACKED OUT
(1C)	1... ....		UERTEOTR	"X'80'" スレッドの終了
(1C)	.1.. ....		UERTSOTR	"X'40'" タスクの開始
(1C)	1... ..1.		UERTRTTR	"X'82'" 使用されなくなりました
(1C)	.1.. ..1.		UERTRTST	"X'42'" 使用されなくなりました
(1C)	.... .1..		UERFEOTR	"4" 呼び出しが認識されました
(1C)	1... ....		UERTCONN	"X'80'" 外部リソース・マネージャーに接続されている

表 670. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1C)	.1.. ....		UERTNCON	"X'40'" 外部リソース・マネージャーに接続されていない
(1C)	1... ....		UERTCORD	"X'80'" CICS 通常終了
(1C)	.1.. ....		UERTCIMM	"X'40'" CICS 即時終了
(1C)	..1. ....		UERTCABY	"X'20'" CICS 異常終了 (再試行可能 - TCB ディスパッチ可能)
(1C)	...1. ...		UERTCABN	"X'10'" CICS 異常終了 (再試行不可 - TCB ディスパッチ可能)
(1C)	.... ...1		UERTOPCA	"X'01'" オペレーター取り消し (再試行不可 - TCB ディスパッチ不可)
(20)	ADDRESS	4	UEPURID	LUW-ID のアドレス
(24)	ADDRESS	4	UEPTAA	タスク領域のアドレス
(28)	ADDRESS	4	UEPTAL	タスク領域長のアドレス
(2C)	ADDRESS	4	UEPEIB	現在の EIB のアドレス
(30)	ADDRESS	4	UEPFLAGS	フラグ・ワードのアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPRMSTK	カーネル・スタック・エントリーのアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPUOWDS	LU6.2 作業単位 ID のアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPSECFLG	ユーザー・セキュリティ・ブロック・フラグのアドレス
(3C)	1... ....		UEPNOSEC	"X'80'" このシステムに対するセキュリティは非アクティブです
(3C)	..1. ....		UEPSEC	"X'20'" このシステムに対するセキュリティはアクティブです
(40)	ADDRESS	4	UEPSECBLK	ユーザー・セキュリティ・ブロックのアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPRMQUA	RM 修飾子のアドレス
(48)	FULLWORD	4	UEPCALAM	呼び出し元の AMODE 標識バイトのアドレス
(48)	1... ....		UEPCAM31	"X'80'" 元の呼び出し元は AMODE 31 だったことを示します

表 670. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4C)	ADDRESS	4	UEPSYNCA	同期ポイントに渡されたパラメーターのアドレス
(4C)	1... ..		UEPSUPDR	"X'80'" RM で単一のアップデーター・プロトコルを認識
(4C)	.1.. ....		UEPREADO	"X'40'" この LUW では RM は読み取り専用です
(50)	ADDRESS	4	UEPTIND	呼び出し元のタスク・インディケーターのアドレス
(50)	1... ..		UEPTANY	"X'80'" 任意のデータ・ロケーション
(50)	.1.. ....		UEPTCICS	"X'40'" TASKDATAKEY = CICS
TRUE で予期される TCB に切り替えられなかった場合は、以下のインディケーターが設定されます。これは、呼び出し元が同期点またはタスクの終了の場合にのみ使用されます。他のすべての呼び出し元は異常終了します。				
(50)	..1. ....		UEPTUTCB	"X'20'" 予期しない TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTQR	"C'QR', 2" 準再入可能 (QR) TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTCO	"C'CO', 2" 並行 (CO) TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTRO	"C'RO', 2" リソース所有 (RO) TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTFO	"C'FO', 2" ファイル所有 (FO) TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTSZ	"C'SZ', 2" FEPI (SZ) TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTRP	"C'RP', 2" RP モード TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTL8	"C'L8', 2" オープン TCB、CICS キー
(50)	CHARACTER	0	UEPTL9	"C'L9', 2" オープン TCB、ユーザー・キー
(50)	CHARACTER	0	UEPTSO	"C'SO', 2" ソケット TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTSL	"C'SL', 2" ソケット・リスナー TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTSP	"C'SP', 2" SSL PTHREAD 所有 TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTS8	"C'S8', 2" SSL TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTTP	"C'TP', 2" スレッド所有 TCB

表 670. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(50)	CHARACTER	0	UEPTT8	"C'T8', 2" スレッド TCB、CICS キー
(50)	CHARACTER	0	UEPTJ8	"C'J8', 2" JAVA TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTJ9	"C'J9', 2" JAVA TCB、ユーザー・キー
(50)	CHARACTER	0	UEPTJM	"C'JM', 2" マスター JVM TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTD2	"C'D2', 2" CICS-DB2 ハウスキーピング TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTEP	"C'EP', 2" イベント処理 TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTJS	"C'JS', 2" ジョブ・ステップ TCB
(54)	ADDRESS	4	UEPPBTOK	呼び出し元の PB トークンのアドレス
(58)	ADDRESS	4	UEPTRCE	トレース・フラグ・バイトのアドレス
(58)	1... ....		UEPTRLV1	"X'80'" RMI レベル 1 トレースはアクティブです
(58)	.1... ....		UEPTRLV2	"X'40'" RMI レベル 2 トレースはアクティブです
(5C)	FULLWORD	4	UEPRMEND (0)	TYPE=RM Plist の終わり
(5C)	.1.1 11..		UEPRMLEN	"UEPRMEND-UEPEXN" TYPE=RM Plist の長さ
以下の EQU 定義は、UEPFLAGS 自体ではなく、UEPFLAGS でアドレス指定されるオブジェクトに関連しています。				
(5C)	.... ....		UEF0OFFS	"0" 最初のバイト ...
最初のバイトは CICS/VS 1.5 との互換性を保つために予約されています				
(5C)	.... ...1		UEF1OFFS	"1" 2 番目のバイト
(5C)	.... ...1.		UEF2OFFS	"2" 3 番目のバイト
(5C)	.... ...1.		UEFDTASK	"UEF2OFFS" BYTE-DISPL = 2
(5C)	.... .111		UEFPTASK	"7" BIT-POSITN = 7
(5C)	.... ...1		UEFMTASK	"X'01'" BIT-MASK
(5C)	.... ...1.		UEFDCTER	"UEF2OFFS" BYTE-DISPL = 2
(5C)	.... .1.1		UEFPCTER	"5" ビット位置 = 5
(5C)	.... .1..		UEFMCTER	"X'04'" ビット・マスク

表 670. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5C)	....1.		UEFDFEDF	"UEF2OFFS" BYTE-DISPL = 2
(5C)	....11		UEFPFEDF	"3" ビット位置 = 3
(5C)	...1. ....		UEFMFEDF	"X'10'" ビット・マスク
(5C)	....1.		UEFDSWAE	"UEF2OFFS" BYTE-DISPL = 2
(5C)	....1.		UEFPSWAE	"2" ビット位置 = 2
(5C)	..1. ....		UEFMSWAE	"X'20'" ビット・マスク
(5C)	....1.		UEFDCON	"UEF2OFFS" BYTE-DISPL = 2
(5C)	....1		UEFPCON	"1" ビット位置 = 1
(5C)	.1.. ....		UEFMCON	"X'40'" ビット・マスク
(5C)	....11		UEF3OFFS	"3" 4 番目のバイト
(5C)	....11		UEFDSPI	"UEF3OFFS" BYTE-DISPL = 3
(5C)	....11.		UEFPSPI	"6" ビット位置 = 6
(5C)	....1.		UEFMSPI	"X'02'" ビット・マスク
(5C)	....11		UEFDAPPL	"UEF3OFFS" BYTE-DISPL = 3
(5C)	....1.1		UEFPAPPL	"5" ビット位置 = 5
(5C)	....1..		UEFMAPPL	"X'04'" ビット・マスク
(5C)	....11		UEFDSYNC	"UEF3OFFS" BYTE-DISPL = 3
(5C)	....11		UEFPSYNC	"3" ビット位置 = 3
(5C)	...1. ....		UEFMSYNC	"X'10'" ビット・マスク

ルーティング・フラグのダミー・セクション

表 671.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHUEFLG	
(0)	BITSTRING	4		

ルーティング引数のダミー・セクション

表 672.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHUERTR	関数グループ
(0)	BITSTRING	1	UERTFGP	
(1)	BITSTRING	1	UERTFID	起点 ID
(1)	....1.		UERTAPPL	"31-(UEFDAPPL*8+UEFPAPPL)" API から
(1)	....1.		UERTFAPI	"UERTAPPL" API から
(1)	....1.		UERTAPI	"UERTAPPL" API から
(1)	....1		UERTSPI	"31-(UEFDSPI*8+UEFPSPI)" SPI から
(1)	....1..		UERTSYNC	"31-(UEFDSYNC*8+UEFPSYNC)" SP-MGR から
(1)	...1...		UERTTASK	"31-(UEFDTASK*8+UEFPTASK)" TASK-MGR から
(1)	...1.1.		UERTCTER	"31-(UEFDCTER*8+UEFPCTER)" CICS 終了から
(1)	...11..		UERTFEDF	"31-(UEFDFEDF*8+UEFPFEDF)" CEDF から
(1)	...111.		UERTFCON	"31-(UEFDCON*8+UEFPFCON)" コンテキスト管理 (START) から
(1)	...11.1		UERTSWAE	"31-(UEFDSWAE*8+UEFPSWAE)" スイッチ・アプリケーション環境から
(1)	..1. ....		UERTRMSY	"32" RMSY から (RM 用ではない)
(2)	BITSTRING	1	UERTOPT2	EIDOPT2.COPY
(3)	BITSTRING	1		RESERVED
(4)	ADDRESS	4	UERTREND (0)	再帰的セクションの終わり
(4)	....1..		UERTRLN	"UERTREND-UERTFGP" 再帰的セクションの長さ

ワークロード・マネージャー呼び出しのダミー・セクション

表 673.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHUECON	,

表 673. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	ADDRESS	4	UECON_EXEC_PLIST_PTR	コピーブック DFHICUED によって記述される EXEC CICS START パラメーター・リストのアドレス
(4)	ADDRESS	4	UECON_CORRELATOR_PTR	ARM 相関関係子を配置できる
512 バイト領域のアドレス				
(8)	ADDRESS	4	UECON_ICRX_PTR	タスク・ストレージ内の ICRX のアドレス
(C)	FULLWORD	4	UECON_ICRX_LEN	タスク・ストレージ内の ICRX の長さ
(10)	ADDRESS	4	UECON_ADAPTER_ID_PTR	アダプター ID を配置できる
64 バイト領域のアドレス				
(14)	ADDRESS	4	UECON_ADAPTER_DATA1_PTR	アダプター・データを配置できる
64 バイト領域のアドレス				
(18)	ADDRESS	4	UECON_ADAPTER_DATA2_PTR	アダプター・データを配置できる
64 バイト領域のアドレス				
(1C)	ADDRESS	4	UECON_ADAPTER_DATA3_PTR	アダプター・データを配置できる
64 バイト領域のアドレス				
(20)	ADDRESS	4	UECON_FLAGS	1 バイト・フラグのアドレス
(20)	1... ....		UECON_ADAPTER_DATA_ON	"X'80'" アダプター・データが設定済み
EXITID EQU-LIST - グローバル・ユーザー出口番号				
(20)	.... ..1		XTCIN	"1"
(20)	.... ..1.		XTCOUT	"2"
(20)	.... ..11		XTCATT	"3"
(20)	.... ..1..		XTCTIN	"4"
(20)	.... ..1.1		XTCTOUT	"5"
(20)	.... ..11.		XDSBWT	"6"
(20)	.... ..111		XDSAWT	"7"
(20)	.... 1...		XLGSTRM	"8"

表 673. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	.... 1..1		XDUREQ	"9"
(20)	.... 1.1.		XDUCLSE	"10"
(20)	.... 1.11		XDUOUT	"11"
(20)	.... 11..		XMEOUT	"12"
(20)	.... 11.1		XFCREQ	"13"
(20)	.... 111.		XFCREQC	"14"
(20)	.... 1111		XTSPTOUT	"15"
(20)	...1. ...		XGMTEXT	"16"
(20)	...1. ..1		XMNOUT	"17"
(20)	...1 ..1.		XRCINIT	"18"
(20)	...1 ..11		XRCINPT	"19"
(20)	...1 .1..		XICREQ	"20"
(20)	...1 .1.1		XICEXP	"21"
(20)	...1 .11.		XISLCLQ	"22"
(20)	...1 .111		XPCFTCH	"23"
(20)	...1 1...		XPCHAIR	"24"
(20)	...1 1..1		XPCTA	"25"
(20)	...1 1.1.		XPCABND	"26"
(20)	...1 1.11		XPCREQ	"27"
(20)	...1 11..		XPCREQC	"28"
(20)	...1 11.1		XTDREQ	"29"
(20)	...1 111.		XTDIN	"30"
(20)	...1 1111		XTDOUT	"31"
(20)	..1. ....		XTSQRIN	"32"
(20)	..1. ...1		XTSQROUT	"33"
(20)	..1. ..1.		XTSPTIN	"34"
(20)	..1. ..11		XZCIN	"35"
(20)	..1. .1..		XZCOUT	"36"
(20)	..1. .1.1		XZCATT	"37"
(20)	..1. .11.		XZCOUT1	"38"
(20)	..1. .111		XXRSTAT	"39"
(20)	..1. 1...		XXDFA	"40"
(20)	..1. 1..1		XXDFB	"41"
(20)	..1. 1.1.		XXDTO	"42"



表 673. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	..1. 1.11		XSTOUT	"43"
(20)	..1. 11..		XDLIPRE	"44"
(20)	..1. 11.1		XDLIPOST	"45"
(20)	..1. 111.		XFCSREQ	"46"
(20)	..1. 1111		XEIIN	"47"
(20)	..11 ....		XEIOUT	"48"
(20)	..11 ...1		XALTENF	"49"
(20)	..11 ..1.		XICTENF	"50"
(20)	..11 ..11		XDTAD	"51"
(20)	..11 .1..		XDTRD	"52"
(20)	..11 .1.1		XDTLC	"53"
(20)	..11 .11.		XSTERM	"54"
(20)	..11 .111		XSRAB	"55"
(20)	..11 1...		XFCSREQC	"56"
(20)	..11 1..1		XSZBRQ	"57"
(20)	..11 1..1.		XSZARQ	"58"
(20)	..11 1.11		XISCONA	"59"
(20)	..11 11..		XRSINDI	"60"
(20)	..11 11.1		XXMATT	"61"
(20)	..11 111.		XZIQUE	"62"
(20)	..11 1111		XTSREQ	"63"
(20)	.1.. ....		XTSREQC	"64"
(20)	.1.. ...1		XTDEREQ	"65"
(20)	.1.. ..1.		XTDEREQC	"66"
(20)	.1.. ...11		XICEREQ	"67"
(20)	.1.. .1..		XICEREQC	"68"
(20)	.1.. .1.1		XALCAID	"69"
(20)	.1.. .11.		XSNON	"70"
(20)	.1.. .111		XSNOFF	"71"
(20)	.1.. 1...		XRMIIN	"72"
(20)	.1.. 1..1		XRMIOUT	"73"
(20)	.1.. 1..1.		XAKUSER	"74"
(20)	.1.. 1.11		XFCNREC	"75"
(20)	.1.. 11..		XFCBFAIL	"76"

表 673. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	.1.. 11.1		XFCLDEL	"77"
(20)	.1.. 111.		XFCBOVER	"78"
(20)	.1.. 1111		XFCBOUT	"79"
(20)	.1.1 ....		XFCVSDS	"80"
(20)	.1.1 ...1		XFCQUIS	"81"
(20)	.1.1 ..1.		XDUREQC	"82"
(20)	.1.1 ..11		XFCAREQ	"83"
(20)	.1.1 .1..		XFCAREQC	"84"
(20)	.1.1 .1.1		XEISPIN	"85"
(20)	.1.1 .11.		XEISPOUT	"86"
(20)	.1.1 .111		XNQEREQ	"87"
(20)	.1.1 1...		XNQEREQC	"88"
(20)	.1.1 1..1		XFAINTU	"89"
(20)	.1.1 1.1.		XBMIN	"90"
(20)	.1.1 1.11		XBMOUT	"91"
(20)	.1.1 11..		XBADEACT	"92"
(20)	.1.1 11.1		XLDLOAD	"93"
(20)	.1.1 111.		XLDELETE	"94"
(20)	.1.1 1111		XSNEQ	"95"
(20)	.11. ....		XFCFRIN	"96"
(20)	.11. ...1		XFCFROUT	"97"
(20)	.11. ..1.		XICERES	"98"
(20)	.11. ..11		XPCERES	"99"
(20)	.11. .1..		XWBOPEN	"100"
(20)	.11. .1.1		XWBSNDO	"101"
(20)	.11. .11.		XWBAUTH	"102"
(20)	.11. .111		XAPADMGR	"103"
(20)	.11. 1...		XISQUE	"104"
(20)	.11. 1..1		XWSPRROO	"105"
(20)	.11. 1.1.		XWSPRRWI	"106"
(20)	.11. 1.11		XWSPRROI	"107"
(20)	.11. 11..		XWSPRRWO	"108"
(20)	.11. 11.1		XWSRQRWO	"109"
(20)	.11. 111.		XWSRQROO	"110"

表 673. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	.11. 1111		XWSRQROI	"111"
(20)	.111 ....		XWSRQRWI	"112"
(20)	.111 ...1		XWSSRRWO	"113"
(20)	.111 ..1.		XWSSRROO	"114"
(20)	.111 ..11		XWSSRROI	"115"
(20)	.111 .1..		XWSSRRWI	"116"
(20)	.111 .1.1		XISQLCL	"117"
(20)	.111 .11.		XFCRLSCO	"118"
(20)	.111 .111		XEPCAP	"119"

## UETE - ユーザー出口テーブル・エントリー

CONTROL BLOCK NAME = DFHUETEC  
 (progeny of DFHUETEC)  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (UE) User Exit Table Entry DSECT  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1992, 1998  
 FUNCTION = UETE DSECT のコピーブック。  
 UETE には、特定の出口点に固有の情報が含まれます。CICS には  
 出口点ごとに 1 つのエントリーがあります。エントリーは  
 すべて GETMAIN され、CICS の初期化時に DFHSIC1 によって  
 初期化されます。  
 プログラムが出口点で有効になっている場合は、そのプログラムの  
 EPB へのポインターが UETE で設定されます。  
 出口点で最初のプログラムが有効になっている場合は、  
 EPB アドレスが UETEEPBA フィールドに直接保管されます。  
 同じ出口点で以降のプログラムが有効な場合は、そのプログラム  
 に対して EPL が作成されます (EPL は EPB を示します)。  
 EPL チェーンは UETENEPL フィールドからチェーン解除されます。  
 CICS 出口が呼び出されると、出口点に関連付けられている  
 UETE がチェックされます。UETEEBPA フィールドがゼロ以外の  
 場合は、最初の EPB で定義されているプログラムに制御が  
 渡されます。このプログラムから制御が戻ると、  
 UETENEPL はチェーニングされ、EPL で示されるすべての  
 プログラムに (出口が有効になった順序で) 制御が渡されます。  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition

表 674.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	40	DFHUETE	出口番号
(0)	UNSIGNED	1	UETEEXN	
(1)	CHARACTER	1	*	RESERVED
(2)	HALFWORD	2	UETEDRC	デフォルトの戻りコード
(4)	HALFWORD	2	UETEMRC	最大戻りコード

表 674. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	UNSIGNED	2	UETEFLGS	フラグ・バイト
(6)	UNSIGNED	1	UETEFLG1	FLAG1
(7)	BIT(8)	1	UETEFLG2	FLAG2
(7)	1... ..		UETEXCAP	出口は EXEC 可能
(7)	.1... ..		UETERCSV	再帰的に呼び出される場合があります
(7)	..11 1111		*	予約
(8)	ADDRESS	4	UETEFEPL	最初の EPL
(C)	FULLWORD	4	UETECHNG	EPL チェーンの CTR を変更
(10)	CHARACTER	24	UETEPL	EPL (EPLEND-DFHEPL)
(28)	CHARACTER	0	UETEEND	

#### 定数

表 675.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
UETEFLG1 の可能な値				
1	DECIMAL	0	UETEAPE	AP ドメイン内の出口
1	DECIMAL	255	UETEALL	(考えられる) すべてのドメイン内の出口

## UETH - ユーザー出口テーブル・ヘッダー

CONTROL BLOCK NAME = DFHUETHC  
 (progeny of DFHUETHC)  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (UE) User Exit Table Header DSECT  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1992, 2000  
 FUNCTION = UETH DSECT のコピーブック。  
 UETH には、ユーザー出口で使用するグローバル情報が含まれます。  
 ユーザー出口テーブルは、ヘッダー・セクションと、その後に続く  
 テーブル・エントリー (UETE) のリストで構成されています。CICS には  
 出口点ごとに 1 つの UETE が存在します。  
 ユーザー出口テーブルは、CICS の初期化中に DFHSIC1 で  
 作成されます。  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition  
 -----

表 676.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	176	DFHUETH	

表 676. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	UNSIGNED	4	UETHWA (32)	ユーザー出口ハンドラーの作業域
(80)	ADDRESS	4	UETHEPBC	EPB チェーンのアンカー
(84)	ADDRESS	4	UETHLEA	最後の UET エントリーのアドレス
(88)	HALFWORD	2	UETHLEN	UET の長さ
(8A)	HALFWORD	2	UETHTSCT	TASKSTART の対象となる出口の数
(8C)	UNSIGNED	4	UETHFLAG	予約
(90)	CHARACTER	8	UETHTRUB	16 MB 境界より下の TRUE サブプール・トークン
(98)	ADDRESS	4	UETHEPBL	EPBCHAIN ロックのロック・トークン
(9C)	CHARACTER	4	*	予約
(A0)	CHARACTER	8	UETHEPBT	16 MB 境界より上の EPB サブプール・トークン
(A8)	ADDRESS	4	UETHFEPL	空き EPL のチェーン
(AC)	ADDRESS	4	UETHFEPB	空き EPB のチェーン
(B0)	CHARACTER	0	UETHEND	

## UEPAR - グローバル・ユーザー出口 plist

表 677.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHUEPAR	出口番号のアドレス
(0)	ADDRESS	4	UEPEXN	
(4)	ADDRESS	4	UEPGAA	グローバル域のアドレス (0 = 作業域なし)
(8)	ADDRESS	4	UEPGAL	グローバル域長のアドレス
(C)	ADDRESS	4	UEPCRCA	現在の戻りコードのアドレス
(10)	ADDRESS	4	UEPTCA	(予約)
(14)	ADDRESS	4	UEPCSA	(予約)
(18)	ADDRESS	4	UEPEPSA	出口プログラムで使用されるレジスター保管域のアドレス
(1C)	ADDRESS	4	UEPHMSA	ホスト・モジュールのレジスターで使用される保管域のアドレス

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	ADDRESS	4	UEPGIND	呼び出し元のタスク・インディケータのアドレス
(20)	1... ....		UEPGANY	"X'80'" 任意のデータ・ロケーション
(20)	.1.. ....		UEPGCICS	"X'40'" TASKDATAKEY = CICS
(20)	CHARACTER	0	UEPTQR	"C'QR', 2" 準再入可能 (QR) TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTCO	"C'CO', 2" 並行 (CO) TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTRO	"C'RO', 2" リソース所有 (RO) TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTFO	"C'FO', 2" ファイル所有 (FO) TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTSZ	"C'SZ', 2" FEPI (SZ) TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTRP	"C'RP', 2" RP モード TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTL8	"C'L8', 2" オープン TCB、CICS キー
(20)	CHARACTER	0	UEPTL9	"C'L9', 2" オープン TCB、ユーザー・キー
(20)	CHARACTER	0	UEPTSO	"C'SO', 2" ソケット TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTSL	"C'SL', 2" ソケット・リスナー TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTSP	"C'SP', 2" SSL PTHREAD 所有 TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTS8	"C'S8', 2" SSL TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTTP	"C'TP', 2" スレッド所有 TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTT8	"C'T8', 2" スレッド TCB、CICS キー
(20)	CHARACTER	0	UEPTX8	"C'X8', 2" XPLINK TCB、CICS キー
(20)	CHARACTER	0	UEPTX9	"C'X9', 2" XPLINK TCB、ユーザー・キー
(20)	CHARACTER	0	UEPTD2	"C'D2', 2" CICS-DB2 ハウスキーピング TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTEP	"C'EP', 2" イベント処理 TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTJS	"C'JS', 2" ジョブ・ステップ TCB

表 677. (続き)

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
XFCAREQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XFCAREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT) UERCBYP EQU X'04' BYPASS REQUEST UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPCLPS	コマンド・レベル PLIST のアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPFATOK	ADDR OF TOKEN TO PASS TO REQC EXIT
(38)	ADDRESS	4	UEPRCODE	ADDRESS OF COPY OF EIBRCODE
(3C)	ADDRESS	4	UEPRES P	ADDRESS OF COPY OF EIBRESP
(40)	ADDRESS	4	UEPRES P2	ADDRESS OF COPY OF EIBRESP2
(44)	ADDRESS	4	UEPTSTOK	ADDRESS OF TASK TOKEN
(48)	ADDRESS	4	UEPRECUR	ADDRESS OF HALFWORD DEPTH COUNTER
XFCAREQC PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XFCAREQC ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPFATOK - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRES P - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRES P2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
XFCREQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XFCREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT) UERCBYP EQU X'04' BYPASS REQUEST UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり



表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(34)	ADDRESS	4	UEPFCTOK	XFCREQC に渡すトークンのアドレス
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRES P - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRES P2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4	UEPRSRCE	EIBRSRCE のコピーのアドレス
(50)	ADDRESS	4	UEPFSHIP	機能シップ領域のアドレス
XFCREQC PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XFCREQC ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPFCTOK - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRES P - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRES P2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
XFCSREQ PARAMETERS 出口固有のパラメーターは次のとおりです。 UEPFSREQ - 要求タイプを含む 2 バイト・フィールドのアドレス。 UEPFILE - ファイル名を含む 8 バイト・フィールドのアドレス UEPFINFO - ファイル情報を含むブロックを指すアドレス UEPRECUR - ハーフワードの再帰レベルのアドレス VALID VALUES FOR UEPFSREQ ARE: 最初のバイト UEPFSOPN EQU X'01' ファイル・オープン要求 UEPFSCLS EQU X'02' ファイル・クローズ要求 UEPFSENB EQU X'03' ファイル使用可能化要求 UEPFSDIS EQU X'04' ファイル使用不可化要求 UEPFSCAN EQU X'05' ファイル・クローズ要求の取り消し 2 番目のバイト - 意味は要求タイプによって異なります。 オープンの値 UEPFSNOP EQU X'00' 正常オープン UEPFSOFB EQU X'02' バックアウトのためのオープン クローズの値 UEPFSNC EQU X'00' 正常クローズ UEPFSCP EQU X'01' クローズ保留状態 UEPFSELM EQU X'02' ロード・モード・クローズの終了 UEPFSIMM EQU X'06' 即時クローズ UEPFSICP EQU X'07' 即時クローズ保留状態 UEPFSQU EQU X'08' RLS 静止クローズ VALID RETURN CODES FOR XFCSREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT) UERCBYP EQU X'04' BYPASS THE FILE CONTROL REQUEST UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPFSREQ	ファイル状態要求バイトのアドレス
VALID VALUES FOR UEPFSREQ ARE: 最初のバイト				
(30)	.... ..1		UEPFSOPN	"X'01'" ファイル・オープン要求
(30)	.... ..1.		UEPFSCLS	"X'02'" ファイル・クローズ要求
(30)	.... ..11		UEPFSENB	"X'03'" ファイル使用可能化要求
(30)	.... .1..		UEPFSDIS	"X'04'" ファイル使用不可化要求
(30)	.... .1.1		UEPFSCAN	"X'05'" ファイル・クローズ要求の取り消し
2 番目のバイト - 意味は要求タイプによって異なります。 オープンの値				
(30)	.... ....		UEPFSNOP	"X'00'" 正常オープン
(30)	.... ..1.		UEPFSOFB	"X'02'" バックアウトのためのオープン
クローズの値				
(30)	.... ....		UEPFSNC	"X'00'" 正常クローズ

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(30)	....1		UEPFSQP	"X'01'" クローズ保留状態
(30)	....1.		UEPFSQELM	"X'02'" ロード・モード・クローズの終了
(30)	....11.		UEPFSQIMM	"X'06'" 即時クローズ
(30)	....111		UEPFSQICP	"X'07'" 即時クローズ保留状態
(30)	....1...		UEPFSQU	"X'08'" RLS 静止クローズ
(34)	ADDRESS	4	UEPFILE	ファイル名のアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPFINFO	ファイル情報のアドレス
(3C)	ADDRESS	4		RESERVED
(40)	ADDRESS	4		RESERVED
(44)	ADDRESS	4		RESERVED
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
<p>XFCSREQC PARAMETERS            出口固有のパラメーターは次のとおりです。            UEPFSREQ - 要求タイプを含む 2 バイト・フィールドのアドレス。            UEPFILE - ファイル名を含む 8 バイト・フィールドのアドレス            UEPFINFO - ファイル情報を含むブロックを指すアドレス            UEPFSRSP - 応答を含む 1 バイト・フィールドのアドレス。            UEPRECUR - ハーフワードの再帰レベルのアドレス            VALID RETURN CODES FOR XFCSREQC ARE:            UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT)            UERCPURG EQU X'20' PURGED            VALID VALUES FOR UEPFSREQ ARE:            最初のバイト            UEPFSQPN EQU X'01' オープン要求            UEPFSQCLS EQU X'02' クローズ要求            UEPFSQENB EQU X'03' 使用可能化要求            UEPFSQDIS EQU X'04' 使用不可化要求            UEPFSQSCAN EQU X'05' ファイル・クローズ要求の取り消し            2 番目のバイト - 意味は要求タイプによって異なります。            オープンの値            UEPFSQNOP EQU X'00' 正常オープン            UEPFSQOFB EQU X'02' バックアウトのためのオープン            クローズの値            UEPFSQNC EQU X'00' 正常クローズ            UEPFSQCP EQU X'01' クローズ保留状態            UEPFSQELM EQU X'02' ロード・モード・クローズの終了            UEPFSQIMM EQU X'06' 即時クローズ            UEPFSQICP EQU X'07' 即時クローズ保留状態            UEPFSQU EQU X'08' RLS 静止クローズ            VALID VALUES FOR UEPFSRSP ARE:            UEFSNORM EQU X'00' NORMAL            UEFSWARN EQU X'04' WARNING            UEFSFAIL EQU X'08' FAILED            UEFSPEND EQU X'10' PENDING</p>				
(30)	ADDRESS	4		UEPFSREQ - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPFILE - 上記で定義されているとおり

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(38)	ADDRESS	4		UEPFINFO - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4	UEPFSRSP	要求に対する応答のアドレス
VALID VALUES FOR UEPFSRSP ARE:				
(3C)	.... ....		UEFSNORM	"X'00'" 正常
(3C)	.... .1..		UEFSWARN	"X'04'" 警告
(3C)	.... 1...		UEFSFAIL	"X'08'" 失敗
(3C)	...1. ....		UEFSPEND	"X'10'" 保留中
(40)	ADDRESS	4		RESERVED
(44)	ADDRESS	4		RESERVED
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
XRCINIT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XRCINIT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) FIRST PARAMETER DEPENDS ON VALUE IN TYPE OF REQUEST				
(30)	ADDRESS	4	UEPRSTRT	再始動タイプ・バイトのアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPTREQ	要求タイプのアドレス
EQUATES FOR TYPE OF REQUEST, ADDRESSED BY UEPTREQ				
(34)	.... ....		UEUSINIT	"X'00'" ユーザー・リカバリーの初期化
(34)	1... ....		UEUSTERM	"X'80'" ユーザー・リカバリーの終了
EQUATES FOR TYPE OF RESTART, ADDRESSED BY UEPRSTRT				
(34)	.... ....		UEPRWARM	"X'00'" ウォーム・スタート
(34)	.... ...1		UEPREMER	"X'01'" 緊急リスタート
XRCINPT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XRCINPT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCBYP EQU X'04' BYPASS(NO ACTION)				
(30)	ADDRESS	4	UEPUOWST	作業単位状況バイトのアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPLGREC	ログ・レコードのアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPLGLEN	ログ・レコードの長さを含むフルワードのアドレス

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3C)	ADDRESS	4	UEPTAID	4 バイト・タスク ID のアドレス
(40)	ADDRESS	4	UEPTRID	4 バイト・トランザクション ID のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPTEID	4 バイト端末 ID のアドレス
EQUATES FOR UNIT OF WORK STATUS INDICATOR, ADDRESSED BY UEPUOWST NOTE: UEPTAID, UEPTRID AND UEPTEID ARE NOT VALID IF THE STATUS INDICATOR VALUE IS UEPUOWAK.				
(44)	.... ....		UEPUOWAK	"X'00'" アクティビティー・キーポイント・レコード
(44)	.... ...1		UEPUOWCM	"X'01'" 作業単位はコミットされました
(44)	.... ...1.		UEPUOWBO	"X'02'" 作業単位はバックアウトされました
(44)	.... ...11		UEPUOWIF	"X'03'" 作業単位は処理中でした
(44)	.... .1..		UEPUOWID	"X'04'" 作業単位は未確定でした
XICREQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XICREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPICQID	要求の要求 ID を含む 8 バイト・フィールドのアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPICTID	要求の端末 ID を含む 4 バイト・フィールドのアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPICTI	要求のトランザクション ID を含む 4 バイト・フィールドのアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPICRQ1	最初の要求タイプ・バイトのコピーのアドレス
(40)	ADDRESS	4	UEPICRQ2	2 番目の要求タイプ・バイトのコピーのアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPICRT	要求の満了時刻または間隔を含む 4 バイト・フィールドのアドレス
XICEXP PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XICEXP ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(30)	ADDRESS	4	UEPICE	満了した ICE のアドレス
XICEREQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XICEREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(CONTINUE PROCESSING) UERCBYP EQU X'04' BYPASS(IGNORE THIS REQUEST) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4	UEPICTOK	XICEREQC に渡すトークンのアドレス
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRES - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRES2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり
(50)	ADDRESS	4	UEPDATE	EIBDATE のコピーのアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEPTIME	EIBTIME のコピーのアドレス
(58)	ADDRESS	4		RESERVED
(5C)	ADDRESS	4		RESERVED
XICEREQC PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XICEREQC ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(CONTINUE PROCESSING) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPICTOK - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRES - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRES2 - 上記で定義されているとおり

表 677. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり
(50)	ADDRESS	4		UEPDATE - 上記で定義されているとおり
(54)	ADDRESS	4		UEPTIME - 上記で定義されているとおり
(58)	ADDRESS	4	UEP_IC_REMOTE_SYSTEM	リモート・システムのコピーのアドレス
(5C)	ADDRESS	4	UEP_IC_REMOTE_NAME	リモート名のコピーのアドレス
XICERES PARAMETERS THIS PARAMETER LIST IS IDENTICAL TO THAT USED FOR XICEREQ EXCEPT THAT R/CODE UERCBYP HAS BEEN REPLACED BY UERCRESU VALID RETURN CODES FOR XICERES ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (CONTINUE PROCESSING) UERCRESU EQU X'04' RESOURCE UNAVAILABLE UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPICTOK - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRESP - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRESP2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり
(50)	ADDRESS	4		UEPDATE - 上記で定義されているとおり
(54)	ADDRESS	4		UEPTIME - 上記で定義されているとおり
(58)	ADDRESS	4		RESERVED
(5C)	ADDRESS	4		RESERVED

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
XICTENF PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XICTENF ARE: UERCTEUN EQU X'00' TERMINAL UNKNOWN UERCNETN EQU X'04' TERMINAL KNOWN, NETNAME RETURNED UERCSYSI EQU X'08' TERMINAL KNOWN, SYSID RETURNED UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPICEVT	駆動される出口の理由を含む 2 バイト・フィールドのアドレス
(30)	CHARACTER	0	UEPICES	"C'S '" C'S' = データなしの START コマンド
(30)	CHARACTER	0	UEPICESD	"C'SD'" C'SD' = データ付きの START コマンド
(34)	ADDRESS	4	UEPICTR	トランザクション・ルーティング・インディケーターを含む 1 バイト・フィールドのアドレス。
(34)	111. 1...		UEPICTY	"C'Y'" トランザクション・ルーティングされたタスクで START が発行された場合は 'C'Y'。
(34)	11.1 .1.1		UEPICTN	"C'N'" それ以外の場合は 'N'。
(38)	ADDRESS	4	UEPICFS	機能シップ・インディケーターを含む 1 バイト・フィールドのアドレス。
(38)	111. 1...		UEPICFY	"C'Y'" 開始要求が機能シップされた場合は 'C'Y'。
(38)	11.1 .1.1		UEPICFN	"C'N'" それ以外の場合は 'N'。
(3C)	ADDRESS	4	UEPICTRN	要求のトランザクション ID を含む 4 バイト・フィールドのアドレス
(40)	ADDRESS	4	UEPICRTR	要求の端末 ID を含む 4 バイト・フィールドのアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPICCTR	コマンドがトランザクション・ルーティングされた場合は、タスクを実行中の端末の ID を含む 4 バイト・フィールドのアドレス。コマンドが機能シップされた場合は、セッションの ID。それ以外の場合はブランクです。



表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(48)	ADDRESS	4	UEPICNTI	SYSID が存在する場合は、SYSID のネット名を含む 8 バイト・フィールドのアドレス。存在しない場合はブランクです。
(4C)	ADDRESS	4	UEPICSYI	出口に渡された SYSID (存在する場合) を含む 4 バイト・フィールドのアドレス。存在しない場合はブランクです
(50)	ADDRESS	4	UEPICNTO	戻りコード UERCNETN の出口によって返されるネット名を含む 8 バイト・フィールドのアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEPICSYO	戻りコード UERCYSYI の出口によって返される SYSID を含む 4 バイト・フィールドのアドレス
(58)	ADDRESS	4	UEPICNNI	出口に渡された端末ネット名 (存在する場合) を含む 8 バイト・フィールドのアドレス。存在しない場合はブランクです
(5C)	ADDRESS	4	UEPICNNO	出口によって返された端末ネット名 (存在する場合) を含む 8 バイト・フィールドのアドレス。存在しない場合はブランクです
XALTENF PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XALTENF ARE: UERCTEUN EQU X'00' TERMINAL UNKNOWN UERCNETN EQU X'04' TERMINAL KNOWN, NETNAME RETURNED UERCYSYI EQU X'08' TERMINAL KNOWN, SYSID RETURNED				
(30)	ADDRESS	4	UEPALEVT	駆動される出口の理由を含む 2 バイト・フィールドのアドレス
(30)	CHARACTER	0	UEPALETD	"C'QD'" C'QD' = 一時データ・トリガー・レベル
(30)	CHARACTER	0	UEPALES	"C'S '" C'S' = データなしの START コマンド
(30)	CHARACTER	0	UEPALESD	"C'SD'" C'SD' = データ付きの START コマンド
(34)	ADDRESS	4	UEPALTR	トランザクション・ルーティング・インディケーターを含む 1 バイト・フィールドのアドレス (START コマンドのみ)

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(34)	111. 1...		UEPALTY	"C'Y'" トランザクション・ルーティングされたタスクで START が発行された場合は 'C'Y'。
(34)	11.1 .1.1		UEPALTN	"C'N'" それ以外の場合は 'N'。TD の場合は 'N'。
(38)	ADDRESS	4	UEPALFS	機能シップ・インディケータを含む 1 バイト・フィールドのアドレス (START コマンドのみ)
(38)	111. 1...		UEPALFY	"C'Y'" 開始要求が機能シップされた場合は 'C'Y'。
(38)	11.1 .1.1		UEPALFN	"C'N'" それ以外の場合は 'N'。TD の場合は 'N' です。
(3C)	ADDRESS	4	UEPALTRN	要求のトランザクション ID を含む 4 バイト・フィールドのアドレス
(40)	ADDRESS	4	UEPALRTR	要求の端末 ID を含む 4 バイト・フィールドのアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPALCTR	コマンドがトランザクション・ルーティングされた場合は、タスクを実行中の端末の ID を含む 4 バイト・フィールドのアドレス。コマンドが機能シップされた場合は、セッションの ID。それ以外の場合はブランクです。
(48)	ADDRESS	4	UEPALNTI	SYSID が存在する場合は、SYSID のネット名を含む 8 バイト・フィールドのアドレス。存在しない場合はブランクです。
(4C)	ADDRESS	4	UEPALSUI	出口に渡された SYSID (存在する場合) を含む 4 バイト・フィールドのアドレス。存在しない場合はブランクです
(50)	ADDRESS	4	UEPALNTO	戻りコード UERCNETN の出口によって返されるネット名を含む 8 バイト・フィールドのアドレス

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(54)	ADDRESS	4	UEPALSYO	戻りコード UERCYSYSI の出口によって返される SYSID を含む 4 バイト・フィールドのアドレス
(58)	ADDRESS	4	UEPALNNI	出口に渡された端末ネット名 (存在する場合) を含む 8 バイト・フィールドのアドレス。存在しない場合はブランクです
(5C)	ADDRESS	4	UEPALNNO	出口によって返された端末ネット名 (存在する場合) を含む 8 バイト・フィールドのアドレス。存在しない場合はブランクです
XALCAID PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XALCAID ARE; UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT)				
(30)	ADDRESS	4	UEPALTSD	この要求によって開始されることになっていたトランザクションのシンボリック ID を含む 4 バイト・フィールド。
(34)	ADDRESS	4	UEPALTRM	この要求が送信された端末または接続の ID を含む 4 バイト・フィールド。
(38)	ADDRESS	4	UEPALDAT	この要求を作成させた START コマンドの FROM オプションに指定されたデータを含むストレージ域のアドレス。FROM オプションが指定されなかった場合はゼロです。
(3C)	ADDRESS	4	UEPALLEN	FROM データの長さを含むフルワード・バイナリー値。FROM オプションが指定されなかった場合はゼロです。
(40)	ADDRESS	4	UEPALRQD	FROM データに関連付けられている REQID の値を含む 8 バイト・フィールド。データは、この名前を指定して一時記憶域キューに保管されました。この値は、START コマンドの REQID オプションを使用して明示的に指定されたか、CICS によって内部的に作成されました。

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(44)	ADDRESS	4	UEPALQUE	START コマンドの QUEUE オプションに指定された値を含む 8 バイト・フィールド。QUEUE が指定されなかった場合は、16 進数のゼロです。
(48)	ADDRESS	4	UEPALRTE	START コマンドの RTERMID オプションに指定された値を含む 4 バイト・フィールド。RTERMID が指定されなかった場合は、16 進数のゼロです。
(4C)	ADDRESS	4	UEPALRTA	START コマンドの RTRANSID オプションに指定された値を含む 4 バイト・フィールド。RTRANSID が指定されなかった場合は、16 進数のゼロです。
(50)	ADDRESS	4	UEPALFMH	関連する START コマンドの FM オプションで指定される FMH がデータに含まれる場合は、値 X'FF' を含む 1 バイト・フィールド。その他の場合は、X'00' です。
(54)	ADDRESS	4	UEPALSTC	開始コードを含む 2 バイト・フィールド。FEPI 開始の場合は C'SZ'、その他の場合は C'SD' です。
(58)	ADDRESS	4	UEPALCHN	チャンネル名 (存在する場合) を含む 16 バイト・フィールド。AID に関連付けられているチャンネルがない場合、名前はブランクに設定されます。
XAKUSER PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XAKUSER ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT)				
(30)	ADDRESS	4	UEPAKTYP	キーポイント・タイプ・バイトのアドレス
EQUATES FOR TYPE OF KEYPOINT, ADDRESSED BY UEPAKTYP				
(30)	.... ....		UEPAKPER	"X'00'" 正常な定期的キーポイント
(30)	.... ....1		UEPAKWSD	"X'01'" ウォーム・シャットダウン・キーポイント

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
XTCATT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTCATT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL				
(30)	ADDRESS	4	UEPTCTTE	TCTTE のアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPTIOA	TIOA のアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPTCTLE	TCT 回線項目のアドレス
(3C)	ADDRESS	4		予約済み
(40)	ADDRESS	4	UEPTRAN	TRANSID のアドレス
XTCTIN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTCTIN ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(FORMAT TCAM HEADER) UERCBYP EQU X'04' BYPASS FORMATTING OF TCAM HEADER				
(30)	ADDRESS	4		UEPTCTTE - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTIOA - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPTCTLE - 上記で定義されているとおり
XTCTOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTCTOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(FORMAT TCAM HEADER) UERCBYP EQU X'04' BYPASS FORMATTING OF TCAM HEADER				
(30)	ADDRESS	4		UEPTCTTE - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTIOA - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPTCTLE - 上記で定義されているとおり
XTCIN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTCIN ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL				
(30)	ADDRESS	4		UEPTCTTE - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTIOA - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPTCTLE - 上記で定義されているとおり
XTCOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTCOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL				
(30)	ADDRESS	4		UEPTCTTE - 上記で定義されているとおり

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(34)	ADDRESS	4		UEPTIOA - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPTCTLE - 上記で定義されているとおり
XZCIN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XZCIN ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL				
(30)	ADDRESS	4		UEPTCTTE - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTIOA - 上記で定義されているとおり
XZCOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XZCOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL				
(30)	ADDRESS	4		UEPTCTTE - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTIOA - 上記で定義されているとおり
XZCOUT1 PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XZCOUT1 ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL				
(30)	ADDRESS	4		UEPTCTTE - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTIOA - 上記で定義されているとおり
XZCATT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XZCATT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL				
(30)	ADDRESS	4		UEPTCTTE - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTIOA - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4	UEPTPN	TPN のアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPTPNL	TPN の長さのアドレス
(40)	ADDRESS	4		UEPTRAN - 上記で定義されているとおり
XGMTEXT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XGMTEXT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPTCTTE - 上記で定義されているとおり

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(34)	ADDRESS	4		UEPTIOA - 上記で定義されているとおり
XPCREQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XPCREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (CONTINUE PROCESSING) UERCBYP EQU X'04' BYPASS (IGNORE THIS REQUEST) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4	UEPPCTOK	XPCREQC に渡すトークンのアドレス
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRES - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRES2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり
(50)	ADDRESS	4		RESERVED
(54)	ADDRESS	4		RESERVED
(58)	ADDRESS	4	UEP_PC_PBTOK	PB トークンのアドレス
XPCREQC PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XPCREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (CONTINUE PROCESSING) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPPCTOK - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRES - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRES2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり
(50)	ADDRESS	4	UEP_PC_REMOTE_SYSTEM	リモート・システムのコピーのアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEP_PC_REMOTE_NAME	リモート名のコピーのアドレス
(58)	ADDRESS	4		UEP_PC_PBTOK - 上記で定義されているとおり
XPCERES PARAMETERS THIS PARAMETER LIST IS IDENTICAL TO THAT USED FOR XPCREQ EXCEPT THAT R/CODE UERCBYP HAS BEEN REPLACED BY UERCRESU VALID RETURN CODES FOR XPCERES ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (CONTINUE PROCESSING) UERCRESU EQU X'04' RESOURCE UNAVAILABLE UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPPCTOK - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRES - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRES2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり
(50)	ADDRESS	4		RESERVED
(54)	ADDRESS	4		RESERVED
(58)	ADDRESS	4		UEP_PC_PBTOK - 上記で定義されているとおり
XPCABND PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XPCABND ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (TAKE DUMP) UERCBYP EQU X'04' BYPASS (SUPPRESS DUMP) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPPCDS	プログラム制御出口 DSECT のアドレス



表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(34)	ADDRESS	4	UEPTACB	TACB のアドレス
XPCFTCH PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XPCFTCH ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCMEA EQU X'04' ENTRY POINT HAS BEEN MODIFIED UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPPCDS - 上記で定義されているとおり
XFCFRIN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XFCFRIN ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT) UERCBYP EQU X'04' BYPASS REQUEST UERCBYPL EQU X'08' BYPASS REQUEST AND KEEP MIRROR UERCPURG EQU X'20' PURGED				
MODIFICATIONS TO THE ARGS UEPTRANID THRU UEPPROG NOT ALLOWED				
(30)	ADDRESS	4	UEPTRANID	トランザクション ID のアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPUSER	ユーザー ID のアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPTERM	端末 ID のアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPPROG	アプリケーション・プログラム名のアドレス
(40)	HALFWORD	2	UEPPARMD (0)	共通ドメイン・パラメータの終わり
(40)	ADDRESS	4	UEP_FC_FUNCTION	1 バイト機能のアドレス
(40)	.... ..1		UEP_FC_FUN_READ_INT0	"X'01'"
(40)	.... ..1.		UEP_FC_FUN_READ_SET	"X'02'"
(40)	.... ..11		UEP_FC_FUN_READ_UPDATE_INT0	"X'03'"
(40)	.... ..1..		UEP_FC_FUN_READ_UPDATE_SET	"X'04'"
(40)	.... ..1.1		UEP_FC_FUN_WRITE	"X'05'"
(40)	.... ..11.		UEP_FC_FUN_REWRITE	"X'06'"
(40)	.... 1...		UEP_FC_FUN_REWRITE_DELETE	"X'08'"
(40)	.... 1.1.		UEP_FC_FUN_DELETE	"X'0A'"
(40)	.... 1.11		UEP_FC_FUN_UNLOCK	"X'0B'"
(40)	.... 11..		UEP_FC_FUN_START_BROWSE	"X'0C'"
(40)	.... 11.1		UEP_FC_FUN_READ_NEXT_INT0	"X'0D'"
(40)	.... 111.		UEP_FC_FUN_READ_NEXT_SET	"X'0E'"
(40)	.... 1111		UEP_FC_FUN_READ_PREVIOUS_INT0	"X'0F'"

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(40)	...1. ...		UEP_FC_FUN_READ_PREVIOUS_SET	"X'10'"
(40)	...1. ...1		UEP_FC_FUN_READ_NEXT_UPDATE_INT0	"X'11'"
(40)	...1 ..1.		UEP_FC_FUN_READ_NEXT_UPDATE_SET	"X'12'"
(40)	...1 ..11		UEP_FC_FUN_READ_PREVIOUS_UPDATE_INT0	"X'13'"
(40)	...1 .1..		UEP_FC_FUN_READ_PREVIOUS_UPDATE_SET	"X'14'"
(40)	...1 .1.1		UEP_FC_FUN_RESET_BROWSE	"X'15'"
(40)	...1 .11.		UEP_FC_FUN_END_BROWSE	"X'16'"
(44)	ADDRESS	4	UEP_FC_FILE_NAME	8 文字のファイル名のアドレス
(48)	ADDRESS	4		
(4C)	ADDRESS	4	UEP_FC_BUFFER_P	フルワード・バッファ・アドレスのアドレス
(50)	ADDRESS	4	UEP_FC_BUFFER_L	フルワード・バッファ長のアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEP_FC_RECORD_P	フルワード・レコード・アドレスのアドレス
(58)	ADDRESS	4	UEP_FC_RECORD_L	フルワード・レコード長のアドレス
(5C)	ADDRESS	4	UEP_FC_MAX_RECORD_L	フルワードの最大レコード長のアドレス
(60)	ADDRESS	4	UEP_FC_RECORD_ID_P	フルワード・レコード ID アドレスのアドレス
(64)	ADDRESS	4	UEP_FC_RECORD_ID_L	ハーフワード・レコード ID 長のアドレス
(68)	ADDRESS	4	UEP_FC_FULL_RECORD_ID_L	ハーフワードの完全レコード ID 長のアドレス
(6C)	ADDRESS	4	UEP_FC_RECORD_ID_TYPE	1 バイト RIDFLD タイプのアドレス
(6C)	.... ...1		UEP_FC_KEY	"X'01'" VSAM KSDS または AIX PATH アクセス
(6C)	.... ...1.		UEP_FC_RBA	"X'02'" RBA アクセスを介した VSAM ESDS または KSDS
(6C)	.... ...11		UEP_FC_RRN	"X'03'" VSAM RRDS アクセス

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6C)	....1..		UEP_FC_DEBKEY	"X'04'" キーによる BDAM の非ブロック化
(6C)	....1.1		UEP_FC_DEBREC	"X'05'" 相対レコードによる BDAM の非ブロック化
(6C)	....11.		UEP_FC_XRBA	"X'06'" 拡張アドレス方式を使用する VSAM ESDS
(70)	ADDRESS	4	UEP_FC_REQID	REQID のハーフワード値のアドレス
(74)	ADDRESS	4	UEP_FC_NUMREC	NUMREC のフルワード値のアドレス
(78)	ADDRESS	4	UEP_FC_KEY_COMPARISON	1 バイト KEY COMP 値のアドレス
(78)	....1		UEP_FC_GTEQ	"X'01'" 「等しいか大きいキー」比較
(78)	....1.		UEP_FC_EQUAL	"X'02'" 「等しいキー」比較
(7C)	ADDRESS	4	UEP_FC_GENERIC	1 バイト GENERIC 値のアドレス
(7C)	....1		UEP_FC_GENERIC_KEY	"X'01'" 総称キー
(7C)	....1.		UEP_FC_FULL_KEY	"X'02'" 全キー
(80)	ADDRESS	4	UEP_FC_MASS_INSERT	1 バイトの MASS INSERT 値のアドレス
(80)	....1		UEP_FC_SEQUENTIAL_WRITE	"X'01'" VSAM 順次モード
(80)	....1.		UEP_FC_DIRECT_WRITE	"X'02'" VSAM 直接モード
(84)	ADDRESS	4	UEP_FC_READ_INTEGRITY	1 バイトの READ INTEGRITY のアドレス
(84)	....1		UEP_FC_CR	"X'01'" VSAM 一貫性のある読み取り保全性
(84)	....1.		UEP_FC_FCT_VALUE	"X'02'" VSAM 読み取り保全性 (FCTE に従う)
(84)	....11		UEP_FC_NRI	"X'03'" VSAM 読み取り保全性なし
(84)	....1..		UEP_FC_RR	"X'04'" VSAM 反復可能読み取り保全性
(88)	ADDRESS	4	UEP_FC_TOKEN	TOKEN のフルワード値のアドレス
(8C)	ADDRESS	4	UEP_FC_SYSID	SYSID の 4 バイト域のアドレス
(90)	ADDRESS	4	UEP_FC_LENGTH_ERROR_CODE	1 バイトの長さエラー・コードのアドレス
(90)	....1		UEP_FC_LENGTH_OK	"X'01'"

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(90)	....1.		UEP_FC_BUFFER_LEN_TOO_SMALL	"X'02'"
(90)	....11		UEP_FC_RECORD_LEN_TOO_LARGE	"X'03'"
(90)	....1..		UEP_FC_BUFFER_LEN_NOT_FILE_LEN	"X'04'"
(90)	....1.1		UEP_FC_RECORD_LEN_NOT_FILE_LEN	"X'05'"
(94)	ADDRESS	4	UEP_FC_DUPLICATE_KEY_CODE	1 バイトの重複キー・コードのアドレス
(94)	....1		UEP_FC_DUPLICATE_KEY	"X'01'"
(94)	....1.		UEP_FC_NOT_DUPLICATE_KEY	"X'02'"
(98)	ADDRESS	4	UEP_FC_ACCMETH_RETURN_CODE	4 バイトのアクセス方式戻りコードのアドレス
(9C)	ADDRESS	4	UEP_FC_RESPONSE	1 バイト応答のアドレス
(9C)	....1		UEP_FC_RESPONSE_OK	"X'01'" OK 応答
(9C)	....1.		UEP_FC_RESPONSE_EXCEPTION	"X'02'" 例外応答
(9C)	....11		UEP_FC_RESPONSE_DISASTER	"X'03'" 災害応答
(9C)	....1..		UEP_FC_RESPONSE_INVALID	"X'04'" 無効な応答
(9C)	....11.		UEP_FC_RESPONSE_PURGED	"X'06'" パージ応答
(A0)	ADDRESS	4	UEP_FC_REASON	1 バイトの理由のアドレス
(A0)	....1		UEP_FC_REASON_ABEND	"X'01'"
(A0)	....1.		UEP_FC_REASON_BDAM_DELETE	"X'02'"
(A0)	....11		UEP_FC_REASON_BDAM_LENGTH_CHANGE	"X'03'"
(A0)	....1..		UEP_FC_REASON_BDAM_KEY_CONVERSION	"X'04'"
(A0)	....1.1		UEP_FC_REASON_BDAM_READ_PREVIOUS	"X'05'"
(A0)	....11.		UEP_FC_REASON_BDAM_WRITE_MASS_INSERT	"X'06'"
(A0)	....111		UEP_FC_REASON_BROWSE_UPD_NOT_RLS	"X'07'"
(A0)	....1...		UEP_FC_REASON_CACHE_FAILURE	"X'08'"
(A0)	....1.1		UEP_FC_REASON_CFDI_CONNECT_ERROR	"X'09'"
(A0)	....1.1.		UEP_FC_REASON_CFDI_DISCONNECT_ERROR	"X'0A'"

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A0)	.... 1.11		UEP_FC_REASON_CFDT_INVALID_CONTINUATION	"X'0B'"
(A0)	.... 11..		UEP_FC_REASON_CFDT_POOL_FULL	"X'0C'"
(A0)	.... 11.1		UEP_FC_REASON_CFDT_REOPEN_ERROR	"X'0D'"
(A0)	.... 111.		UEP_FC_REASON_CFDT_SERVER_NOT_AVAILABLE	"X'0E'"
(A0)	.... 1111		UEP_FC_REASON_CFDT_SERVER_NOT_FOUND	"X'0F'"
(A0)	...1. ...		UEP_FC_REASON_CFDT_SYSDERR	"X'10'"
(A0)	...1. ..1		UEP_FC_REASON_CFDT_TABLE_GONE	"X'11'"
(A0)	...1 ..1.		UEP_FC_REASON_CHANGED	"X'12'"
(A0)	...1 ..11		UEP_FC_REASON_INTERNAL_ERROR_1	"X'13'"
(A0)	...1 1..		UEP_FC_REASON_CR_NOT_RLS	"X'14'"
(A0)	...1 1.1		UEP_FC_REASON_DATASET_BEING_COPIED	"X'15'"
(A0)	...1 11.		UEP_FC_REASON_DEADLOCK_DETECTED	"X'16'"
(A0)	...1 111		UEP_FC_REASON_DELETE_AFTER_READ_UPDATE	"X'17'"
(A0)	...1 1...		UEP_FC_REASON_DELETE_BEFORE_READ_UPDATE	"X'18'"
(A0)	...1 1..1		UEP_FC_REASON_DISASTER_PERCOLATION	"X'19'"
(A0)	...1 1.1.		UEP_FC_REASON_DUPLICATE_READ_UPDATE	"X'1A'"
(A0)	...1 1.11		UEP_FC_REASON_DUPLICATE_RECORD	"X'1B'"
(A0)	...1 11..		UEP_FC_REASON_DUPLICATE_REQID	"X'1C'"
(A0)	...1 11.1		UEP_FC_REASON_END_OF_FILE	"X'1D'"
(A0)	...1 111.		UEP_FC_REASON_ESDS_DELETE	"X'1E'"
(A0)	...1 1111		UEP_FC_REASON_FILE_DISABLED	"X'1F'"
(A0)	..1. ....		UEP_FC_REASON_FILE_NOT_OPEN	"X'20'"

表 677. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A0)	..1. ...1		UEP_FC_REASON_FILE_ NOT_RECOVERABLE	"X'21'"
(A0)	..1. ..1.		UEP_FC_REASON_ FILENOTFOUND	"X'22'"
(A0)	..1. ...11		UEP_FC_REASON_FULL_ KEY_WRONG_LENGTH	"X'23'"
(A0)	..1. .1..		UEP_FC_REASON_ GENERIC_DELETE_NOT_KSDS	"X'24'"
(A0)	..1. .1.1		UEP_FC_REASON_ GENERIC_KEY_TOO_LONG	"X'25'"
(A0)	..1. .11.		UEP_FC_REASON_ ILLEGAL_KEY_TYPE_CHANGE	"X'26'"
(A0)	..1. .111		UEP_FC_REASON_ INSUFFICIENT_SPACE	"X'27'"
(A0)	..1. 1...		UEP_FC_REASON_ INTERNAL_ERROR_2	"X'28'"
(A0)	..1. 1..1		UEP_FC_REASON_ INTERNAL_ERROR_3	"X'29'"
(A0)	..1. 1.1.		UEP_FC_REASON_ INVALID_UPDATE_TOKEN	"X'2A'"
(A0)	..1. 1.11		UEP_FC_REASON_IO_ ERROR	"X'2B'"
(A0)	..1. 11..		UEP_FC_REASON_ ISCINVREQ	"X'2C'"
(A0)	..1. 11.1		UEP_FC_REASON_ISC_ NOT_SUPPORTED	"X'2D'"
(A0)	..1. 111.		UEP_FC_REASON_KEY_ LENGTH_NEGATIVE	"X'2E'"
(A0)	..1. 1111		UEP_FC_REASON_KEY_ STOLEN	"X'2F'"
(A0)	..11 ....		UEP_FC_REASON_LOADING	"X'30'"
(A0)	..11 ...1		UEP_FC_REASON_LOCKED	"X'31'"
(A0)	..11 ..1.		UEP_FC_REASON_LOST_ LOCKS	"X'32'"
(A0)	..11 ..11		UEP_FC_REASON_LOCK_ STRUCTURE_FULL	"X'33'"
(A0)	..11 .1..		UEP_FC_REASON_NOT_ IN_SUBSET	"X'34'"
(A0)	..11 .1.1		UEP_FC_REASON_NO_ VARIABLE_LENGTH	"X'35'"
(A0)	..11 .11.		UEP_FC_REASON_ NOSUSPEND_NOT_RLS	"X'36'"
(A0)	..11 .111		UEP_FC_REASON_NOTAUTH	"X'37'"

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A0)	..11 1...		UEP_FC_REASON_INTERNAL_ERROR_4	"X'38'"
(A0)	..11 1..1		UEP_FC_REASON_PREVIOUS_RLS_FAILURE	"X'39'"
(A0)	..11 1..1.		UEP_FC_REASON_RBA_ACCESS_TO_RLS_KSDS	"X'3A'"
(A0)	..11 1..11		UEP_FC_REASON_READ_NOT_AUTHORISED	"X'3B'"
(A0)	..11 11..		UEP_FC_REASON_READPREV_IN_GENERIC_BROWSE	"X'3C'"
(A0)	..11 11..1		UEP_FC_REASON_RECLEN_EXCEEDS_LOGGER_BFSZ	"X'3D'"
(A0)	..11 111.		UEP_FC_REASON_RECORD_BUSY	"X'3E'"
(A0)	..11 1111		UEP_FC_REASON_RECORD_NOT_FOUND	"X'3F'"
(A0)	.1.. ....		UEP_FC_REASON_REMOTE_INVREQ	"X'40'"
(A0)	.1.. ...1		UEP_FC_REASON_RESTART_FAILED	"X'41'"
(A0)	.1.. ..1.		UEP_FC_REASON_INTERNAL_ERROR_5	"X'42'"
(A0)	.1.. ..11		UEP_FC_REASON_REWRITE_BEFORE_READ_UPDATE	"X'43'"
(A0)	.1.. .1..		UEP_FC_REASON_RIDFLD_KEY_NOT_RECORD_KEY	"X'44'"
(A0)	.1.. .1..1		UEP_FC_REASON_RLS_DEADLOCK_DETECTED	"X'45'"
(A0)	.1.. .11.		UEP_FC_REASON_RLS_DISABLED	"X'46'"
(A0)	.1.. .111		UEP_FC_REASON_RLS_FAILURE	"X'47'"
(A0)	.1.. 1...		UEP_FC_REASON_RR_NOT_RLS	"X'48'"
(A0)	.1.. 1..1		UEP_FC_REASON_SECURITY_FAILURE	"X'49'"
(A0)	.1.. 1..1.		UEP_FC_REASON_SELF_DEADLOCK_DETECTED	"X'4A'"
(A0)	.1.. 1..11		UEP_FC_REASON_SERVREQ_VIOLATION	"X'4B'"
(A0)	.1.. 11..		UEP_FC_REASON_SHIP	"X'4C'"
(A0)	.1.. 11..1		UEP_FC_REASON_STORE_FAIL	"X'4D'"

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A0)	.1.. 111.		UEP_FC_REASON_ SUPPRESSED	"X'4E'"
(A0)	.1.. 1111		UEP_FC_REASON_ SYSIDERR	"X'4F'"
(A0)	.1.1 ....		UEP_FC_REASON_TABLE_ FULL	"X'50'"
(A0)	.1.1 ...1		UEP_FC_REASON_TABLE_ TOKEN_INVALID	"X'51'"
(A0)	.1.1 ..1.		UEP_FC_REASON_TIMEOUT	"X'52'"
(A0)	.1.1 ..11		UEP_FC_REASON_TOO_ MANY_CFDTS_IN_UOW	"X'53'"
(A0)	.1.1 .1..		UEP_FC_REASON_ UNKNOWN_REQID_ENDBR	"X'54'"
(A0)	.1.1 .1.1		UEP_FC_REASON_ UNKNOWN_REQID_READNEXT	"X'55'"
(A0)	.1.1 .11.		UEP_FC_REASON_ UNKNOWN_REQID_READPREV	"X'56'"
(A0)	.1.1 .111		UEP_FC_REASON_ UNKNOWN_REQID_RESETBR	"X'57'"
(A0)	.1.1 1...		UEP_FC_REASON_ UPDATE_NOT_AUTHORISED	"X'58'"
(A0)	.1.1 1..1		UEP_FC_REASON_ ACCMETH_REQUEST_ERROR	"X'59'"
(A0)	.1.1 1.1.		UEP_FC_REASON_ SHIPPED_SECURITY_FAILURE	"X'5A'"
(A0)	.1.1 1.11		UEP_FC_REASON_ INTERNAL_ERROR_6	"X'5B'"
(A0)	.1.1 11..		UEP_FC_REASON_ INTERNAL_ERROR_7	"X'5C'"
(A0)	.1.1 11.1		UEP_FC_REASON_XRBA_ NOT_ESDS	"X'5D'"
(A0)	.1.1 111.		UEP_FC_REASON_NOT_ EXTENDED_ESDS	"X'5E'"
(A4)	ADDRESS	4	UEP_FC_EXIT_TOKEN	4 バイト・トークン領域のアドレス
(A8)	ADDRESS	4	UEP_FC_M_RECORD_L	フルワードの変更されたレコード長のアドレス
(AC)	ADDRESS	4	UEP_FC_M_RECORD_ID_L	フルワードの変更されたキー長のアドレス
XFCFROUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XFCFROUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(40)	ADDRESS	4		



表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(44)	ADDRESS	4		
(48)	ADDRESS	4		
(4C)	ADDRESS	4		
(50)	ADDRESS	4		
(54)	ADDRESS	4		
(58)	ADDRESS	4		
(5C)	ADDRESS	4		
(60)	ADDRESS	4		
(64)	ADDRESS	4		
(68)	ADDRESS	4		
(6C)	ADDRESS	4		
(70)	ADDRESS	4		
(74)	ADDRESS	4		
(78)	ADDRESS	4		
(7C)	ADDRESS	4		
(80)	ADDRESS	4		
(84)	ADDRESS	4		
(88)	ADDRESS	4		
(8C)	ADDRESS	4		
(90)	ADDRESS	4		
(94)	ADDRESS	4		
(98)	ADDRESS	4		
(9C)	ADDRESS	4		
(A0)	ADDRESS	4		
(A4)	ADDRESS	4		
(A8)	ADDRESS	4		
XTSQRIN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTSQRIN ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(40)	ADDRESS	4	UEP_TS_FUNCTION	1 バイト機能のアドレス
(40)	.... ..1		UEP_TS_FUN_WRITE	"X'01'" 書き込み機能
(40)	.... ..1.		UEP_TS_FUN_REWRITE	"X'02'" 再書き込み機能
(40)	.... ..11		UEP_TS_FUN_READ_INT0	"X'03'" read_into 機能
(40)	.... ..1..		UEP_TS_FUN_READ_SET	"X'04'" read_set 機能

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(40)	....1.1		UEP_TS_FUN_READ_NEXT_INT0	"X'05'" read_next_into 機能
(40)	....11.		UEP_TS_FUN_READ_NEXT_SET	"X'06'" read_next_into 機能
(40)	....111		UEP_TS_FUN_DELETE	"X'07'" 削除機能
(44)	ADDRESS	4	UEP_TS_QUEUE_NAME	8 文字のキュー名のアドレス
(48)	ADDRESS	4	UEP_TS_DATA_P	フルワード・データ・アドレスのアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEP_TS_DATA_L	フルワード・データ長のアドレス
(50)	ADDRESS	4	UEP_TS_ITEM_NUMBER	フルワード項目番号のアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEP_TS_STORAGE_TYPE	1 バイトのストレージ・タイプのアドレス
(54)	....1		UEP_TS_STORAGE_TYPE_MAIN	"X'01'" 主
(54)	....1.		UEP_TS_STORAGE_TYPE_AUX_TST	"X'02'" 補助 (TST からのリカバリー可能性)
(54)	....11		UEP_TS_STORAGE_TYPE_AUX_RECOV_YES	"X'03'" 補助リカバリー可能
(54)	....1..		UEP_TS_STORAGE_TYPE_AUX_RECOV_NO	"X'04'" 補助リカバリー不能
(58)	ADDRESS	4		
(5C)	ADDRESS	4		
XTSQR0UT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTSQR0UT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(40)	ADDRESS	4		
(44)	ADDRESS	4		
(48)	ADDRESS	4		
(4C)	ADDRESS	4		
(50)	ADDRESS	4		
(54)	ADDRESS	4		
(58)	ADDRESS	4	UEP_TS_TOTAL_ITEMS	フルワードの合計項目のアドレス
(5C)	ADDRESS	4	UEP_TS_RESPONSE	1 バイト応答のアドレス
(5C)	....1		UEP_TS_RESPONSE_OK	"X'01'" OK 応答
(5C)	....1.		UEP_TS_RESPONSE_EXCEPTION	"X'02'" 例外応答

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5C)	....11		UEP_TS_RESPONSE_ DISASTER	"X'03'" 災害応答
(5C)	....1..		UEP_TS_RESPONSE_ INVALID	"X'04'" 無効な応答
(5C)	....11.		UEP_TS_RESPONSE_ PURGED	"X'06'" ページ応答
XTSPTIN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTSPTIN ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(40)	ADDRESS	4	UEP_TS_FUN_PUT	"X'01'" 書き込み機能
(40)	....1			
(40)	....1.			
(40)	....11			
(40)	....1..			
(40)	....1.1			
(40)	....11.			
(40)	....111			
(44)	ADDRESS	4		
(48)	ADDRESS	4		
(4C)	ADDRESS	4		
(50)	ADDRESS	4		
(54)	ADDRESS	4		
(58)	ADDRESS	4		
(5C)	ADDRESS	4		
XTSPTOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTSPTOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(40)	ADDRESS	4		
(44)	ADDRESS	4		
(48)	ADDRESS	4		
(4C)	ADDRESS	4		
(50)	ADDRESS	4		
(54)	ADDRESS	4		
(58)	ADDRESS	4		
(5C)	ADDRESS	4		

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
XTSEREQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTSEREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(CONTINUE PROCESSING) UERCBYP EQU X'04' BYPASS(IGNORE THIS REQUEST) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4	UEPTQTOK	XTSEREQC に渡すトークンのアドレス
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRES - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRES2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり
(50)	ADDRESS	4		RESERVED
XTSEREQC PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTSEREQC ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(CONTINUE PROCESSING) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTQTOK - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRES - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRES2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり

表 677. (続き)

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(34)	ADDRESS	4		UEPTDAUD - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPTDLUD - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPTDAMD - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPTDLMD - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTDNUM - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPTDCUR - 上記で定義されているとおり
XTDEREQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTDEREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(CONTINUE PROCESSING) UERCBYP EQU X'04' BYPASS(IGNORE THIS REQUEST) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4	UEPTDTOK	XTDEREQC に渡すトークンのアドレス
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRES - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRES2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり
(50)	ADDRESS	4		RESERVED
(54)	ADDRESS	4		RESERVED
XTDEREQC PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTDEREQC ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(CONTINUE PROCESSING) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(34)	ADDRESS	4		UEPTDTOK - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRES - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRES2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり
(50)	ADDRESS	4	UEP_TD_REMOTE_SYSTEM	リモート・システムのコピーのアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEP_TD_REMOTE_NAME	リモート名のコピーのアドレス
XLDLOAD PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XLDLOAD ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT)				
(40)	ADDRESS	4	UEPPROGN	ロード済みプログラムの名前のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPPROGL	UEPPROGN の長さのアドレス
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR のために予約済み
(4C)	ADDRESS	4	UEPLDPT	プログラムのロード開始点のアドレス
(50)	ADDRESS	4	UEPENTRY	プログラムの入り口点のアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEPLDCTXT	アプリケーション・コンテキストのアドレス
(58)	ADDRESS	4		予約 - XLD7
(5C)	ADDRESS	4		予約 - XLD8
XLDELETE PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XLDELETE ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT)				

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
XNQEREQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XNQEREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(CONTINUE PROCESSING) UERCBYP EQU X'04' BYPASS(IGNORE THIS REQUEST) UERCSCPE EQU X'08' SCOPE provided UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4	UEPNQTOK	XNQEREQC に渡すトークンのアドレス
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRES P - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRES P2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4	UEPScope	スコープ名のアドレス
XNQEREQC PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XNQEREQC ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(CONTINUE PROCESSING) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPNQTOK - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRES P - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRES P2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり



表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
XXRSTAT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XXRSTAT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (TAKE SYSTEM ACTION) UERCCOIG EQU X'04' IGNORE UERCABNO EQU X'08' ABEND CICS WITHOUT DUMP UERCABDU EQU X'0C' ABEND CICS WITH DUMP UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPERRA	エラー・データのアドレス
XXDFA PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XXDFA ARE: UERCNOAC EQU X'00' NO ACTION UERCSWCH EQU X'04' SWITCH TO ALTERNATE UERCABNO EQU X'08' ABEND CICS WITHOUT DUMP UERCABDU EQU X'0C' ABEND CICS WITH DUMP				
(30)	ADDRESS	4	UEPDBXR	DBCTL XRF 情報のアドレス
XXDFB PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XXDFB ARE: UERCNOAC EQU X'00' NO ACTION UERCSWCH EQU X'04' SWITCH TO ALTERNATE UERCABNO EQU X'08' ABEND CICS WITHOUT DUMP UERCABDU EQU X'0C' ABEND CICS WITH DUMP				
(30)	ADDRESS	4		UEPDBXR - 上記で定義されているとおり
XXDTO PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XXDTO ARE: UERCNOAC EQU X'00' NO ACTION UERCSWCH EQU X'04' SWITCH TO ALTERNATE UERCABNO EQU X'08' ABEND CICS WITHOUT DUMP UERCABDU EQU X'0C' ABEND CICS WITH DUMP				
(30)	ADDRESS	4		UEPDBXR - 上記で定義されているとおり
XDTRD PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XDTRD ARE: UERCDTAC EQU X'00' レコードを受け入れる UERCDTRJ EQU X'04' レコードを拒否する UERCDTOP EQU X'08' データ・テーブル・アドレスの最適化 (SDT のみ) UERCDTEX EQU X'0C' データ・テーブルの拡張 (SDT のみ)				
(30)	ADDRESS	4	UEPDTP	データ・テーブル・パラメーター・リストのアドレス
XDTAD PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XDTAD ARE: UERCDTAC EQU X'00' レコードを受け入れる UERCDTRJ EQU X'04' レコードを拒否する UERCDTOP EQU X'08' データ・テーブル・アドレスの最適化 (SDT のみ) UERCDTEX EQU X'0C' データ・テーブルの拡張 (SDT のみ)				
(30)	ADDRESS	4		UEPDTP - 上記で定義されているとおり

表 677. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
XDTLC PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XDTLC ARE: UERCDTOK EQU X'00' OPEN OK UERCDTCL EQU X'04' CLOSE THE DATA TABLE/FILE UERCDTSH EQU X'08' 共用データ・テーブルのロード (SDT のみ) UERCDTEX EQU X'0C' データ・テーブルの拡張 (SDT のみ)				
(30)	ADDRESS	4		UEPDTP - 上記で定義されているとおり
XZIQUE PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XZIQUE ARE: UERCAQUE EQU X'00' 割り振り要求をキューに入れる UERCAPUR EQU X'04' 割り振り要求をパージする (sysiderr) UERCAKLL EQU X'08' キューに入れられたタスクを強制終了してメッセージを発行する UERCAKLM EQU X'0C' モード・グループのキューに入れられたタスクを強制終了し、メッセージを発行する UERCPURG EQU X'20' XPI 呼び出し中にタスクがパージされた				
(30)	ADDRESS	4	UEPZDATA	XZIQUE パラメーターのアドレス
XISQUE PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XISQUE ARE: UERCAQUE EQU X'00' 割り振り要求をキューに入れる UERCAPUR EQU X'04' 割り振り要求をパージする (sysiderr) UERCAKLL EQU X'08' キューに入れられたタスクを強制終了してメッセージを発行する UERCPURG EQU X'20' XPI 呼び出し中にタスクがパージされた チェック・パラメーター・リストはまだ XISQUE で生成されていません				
(40)	ADDRESS	4	UEPISDATA	XISQUE パラメーターのアドレス
XISQLCL PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XISQLCL ARE: UERCSYS EQU X'00' システム処置をとる UERCQUE EQU X'04' 要求をキューに入れる UERCIGN EQU X'08' 無視。システム処置を戻す UERCPURG EQU X'20' パージされた				
MODIFICATIONS TO THE ARGUMENTS UEPTRANID THRU UEPPROG ARE NOT ALLOWED				
(30)	ADDRESS	4		トランザクション ID のアドレス
(34)	ADDRESS	4		ユーザー ID のアドレス
(38)	ADDRESS	4		端末 ID のアドレス
(3C)	ADDRESS	4		アプリケーション・プログラム名 of アドレス
(40)	ADDRESS	4	UEPISQPL	XISQLCL パラメーター・リストのアドレス
XISCONA PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XISCONA ARE: UERCAQUE EQU X'00' 割り振り要求をキューに入れる UERCAPUR EQU X'04' 割り振り要求をパージする (sysiderr)				

表 677. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(30)	ADDRESS	4	UEPISPCA	XISCONA パラメーターの アドレス
XISLCLQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XISLCLQ ARE: UERCSYS EQU X'00' TAKE SYSTEM ACTION UERCCQUE EQU X'04' QUEUE THE REQUEST UERCIGN EQU X'08' IGNORE, RETURN SYSTEM ACTION UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPISPP	XISLCLQ パラメーターの アドレス
XMNOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XMNOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCMBYP EQU X'04' SUPPRESS MONITOR RECORD OUTPUT UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(40)	ADDRESS	4	UEPDICT	ディクショナリーのアドレ ス
(44)	ADDRESS	4	UEPDICTE	ディクショナリー項目のアド レス
(48)	ADDRESS	4	UEPFCL	フィールド・コネクタ・ リストのアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEPFCLNO	フィールド・コネクタ数 のアドレス
(50)	ADDRESS	4	UEPMRTYP	モニター・レコード・タイ プのアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEPMRLN	モニター・レコード長のアド レス
(58)	ADDRESS	4	UEPMREC	モニター・レコードのアド レス
(5C)	ADDRESS	4	UEPSRCTK	WLM サービス報告トーク ンのアドレス
(60)	ADDRESS	4	UEPMPREC	モニター・パフォーマンス・ レコードのアドレス
XSTOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XSTOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCMBYP EQU X'04' SUPPRESS STATISTICS RECORD OUTPUT				
(40)	ADDRESS	4	UEPSTATS	統計レコードのアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPSRLN	統計レコード長のアドレス
(48)	ADDRESS	4	UEPSTYPE	統計タイプのアドレス
EQUATES FOR STATISTICS TYPE				
(48)	CHARACTER	0	UEPSINT	"C'INT'" 間隔統計

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(48)	CHARACTER	0	UEPSREQ	"C'REQ" 要求された統計
(48)	CHARACTER	0	UEPSEOD	"C'EOD" 終日統計
(48)	CHARACTER	0	UEPSUSS	"C'USS" 非送信請求統計
(48)	CHARACTER	0	UEPSRRT	"C'RRT" 要求されたリセット統計
(4C)	ADDRESS	4	UEPSDATE	収集日付 (MMDDYY) のアドレス
(50)	ADDRESS	4	UEPSTIME	収集時刻 (HHMMSS) のアドレス
THE FOLLOWING TWO PARAMETERS ARE FOR INTERVAL STATISTICS ONLY				
(54)	ADDRESS	4	UEPSIVAL	間隔時間 (HHMMSS) のアドレス
(58)	ADDRESS	4	UEPSIVN	間隔番号のアドレス
(5C)	ADDRESS	4	UEPSCLD	収集日付 (MMDDYYYY) のアドレス
XDUREQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XDUREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCBYP EQU X'04' SUPPRESS DUMP UERCPURG EQU X'20' PURGED チェック・パラメーター・リストはまだ XDUREQ で生成されていません				
(40)	ADDRESS	4	UEPDUMPC	ダンプ・コードのコピーのアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPDUMPT	ダンプ・タイプ ID のアドレス
EQUATES FOR DUMP TYPE IDENTIFIER				
(44)	111...11		UEPDTRAN	"C'T" トランザクション・ダンプ要求
(44)	111...1.		UEPDSYST	"C'S" システム・ダンプ要求
(48)	ADDRESS	4	UEPABCDE	異常終了コードのコピーのアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEPXDSCP	ダンプ・スコープのアドレス
(4C)	....1		UEPXDLOC	"X'1" DUDT_LOCAL
(4C)	....1.		UEPXDREL	"X'2" DUDT_RELATED
(50)	ADDRESS	4	UEPDXTXN	DUDT_TRANSACTION_DUMP のアドレス
(50)	....1		UEPXDYES	"X'1" DUDT_YES
(50)	....1.		UEPXDNO	"X'2" DUDT_NO

表 677. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(54)	ADDRESS	4	UEPXDSYS	DUDT_SYSTEM_DUMP の アドレス
(58)	ADDRESS	4	UEPXDTRM	DUDT_TERMINATE_CICS のアドレス
(5C)	ADDRESS	4	UEPXDMAX	DUDT_MAXIMUM_DUMPS のアドレス
(60)	ADDRESS	4	UEPXDCNT	DUDT_COUNT のアドレス
(64)	ADDRESS	4	UEPXDST	DUDT_TRAN_DUMPS_ TAKEN のアドレス
UEPXDST では、2 進整数としてダンプ・テーブル統計を含む、 以下の 4 つの連続したフルワードをアドレス指定します。 TRAN_DUMPS_TAKEN、TRAN_DUMPS_SUPPRESSED、SYS_DUMPS_TAKEN、 SYS_DUMPS_SUPPRESSED。 DFHDUDTR のコメントは、対応する DUDT フィールドが 連続した状態のままである必要があることを示します。				
(68)	ADDRESS	4	UEPXDDAE	DUDT_DAEOPTION のアド レス
(6C)	ADDRESS	4	UEPDMPID	ダンプ ID スtring のアド レス
(70)	ADDRESS	4	UEPDURQE (0)	XDUREQC と共用されるパ ラメーターの終わり
(70)	ADDRESS	4	UEPFMOD	障害のあるモジュールの名 前のアドレス
(74)	ADDRESS	4	UEPJLISI	joblist のアドレス
(78)	ADDRESS	4	UEPDLISI	DSPlist のアドレス
XDUCLE PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XDUCLE ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCSWCH EQU X'04' DON'T SWITCH AUTOSWITCH OFF. UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(40)	ADDRESS	4	UEPDMPDD	ダンプ・データ・セット DD 名のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPDMPDSN	ダンプ・データ・セット DS 名のアドレス
XDUOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XDUOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCBYP EQU X'04' SUPPRESS DUMP BUFFER OUTPUT (APPLICABLE ONLY FOR UEDMPWR) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(40)	ADDRESS	4	UEPDMPFC	XDUOUT 機能コードのアド レス
EQUATES FOR XDUOUT FUNCTION CODE				

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(40)	.... ....		UEPDMPWR	"X'00'" バッファーが書き込まれようとしています
(40)	.... .1..		UEPDMPRE	"X'04'" 自動切り替え後にダンプが再始動されようとしています
(40)	.... 1...		UEPDMPAB	"X'08'" ダンプの異常終了
(40)	.... 11..		UEPDMPDY	"X'0C'" バッファーがダミール・ファイルに書き込まれようとしています
UEPDMPBF AND UEPDMPLEN ARE ZERO WHEN UEPDMPFC IS UEPDMPRE OR UEPDMPAB				
(44)	ADDRESS	4	UEPDMPBF	ダンプ・バッファーのアドレス
(48)	ADDRESS	4	UEPDMPLEN	ダンプ・バッファー長のアドレス
XDUREQC PARAMETERS ONLY VALID RETURN CODE FOR XDUREQ IS: UERCNORM EQU X'00' NORMAL チェック・パラメーター・リストはまだ XDUREQ で生成されていません				
(70)	ADDRESS	4	UEPDRESP	DUDU_RESPONSE のアドレス
ダンプ応答コードと等価				
(70)	.... ...1		UEPDRPOK	"X'01'" DUDU_OK
(70)	.... ..1.		UEPDRPEX	"X'02'" DUDU_EXCEPTION
(70)	.... .11.		UEPDRPPR	"X'06'" DUDU_PURGED
(74)	ADDRESS	4	UEPDREAS	DUDU_REASON のアドレス
ダンプ理由コードと等価				
(74)	.... ...1		UEPDRSOE	"X'01'" DUDU_OPEN_ERROR
(74)	.... ..1.		UEPDRSNO	"X'02'" DUDU_NOT_OPEN
(74)	.... ..11		UEPDRSID	"X'03'" DUDU_INVALID_DUMP CODE
(74)	.... .1..		UEPDRSPT	"X'04'" DUDU_PARTIAL_TRANSACTION_DUMP
(74)	.... .1.1		UEPDRSS1	"X'05'" DUDU_SUPPRESSED_BY_DUMPOPTION
(74)	.... .11.		UEPDRSS2	"X'06'" DUDU_SUPPRESSED_BY_DUMPTABLE

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(74)	....111		UEPDRSS3	"X'07" DUDU_SUPPRESSED_ BY_USEREXIT
(74)	....1...		UEPDRSPS	"X'08" DUDU_PARTIAL_ SYSTEM_DUMP
(74)	....1.1.		UEPDRSSB	"X'0A" DUDU_SDUMP_BUSY
(74)	....1.11		UEPDRSSA	"X'0B" DUDU_SDUMP_NOT_ AUTHORIZED
(74)	....11.1		UEPDRSND	"X'0D" DUDU_NO_DATASET
(78)	ADDRESS	4	UEPJLISO	joblist のアドレス
(7C)	ADDRESS	4	UEPDLISO	dsplist のアドレス
XDSBWT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XDSBWT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCSWAP EQU X'04' ISSUE SYSEVENT TO ALLOW ADDRESS-SPACE SWAPPING XDSBWT HAS NO UNIQUE PARAMETERS XDSAWT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XDSAWT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCNOSW EQU X'08' ISSUE SYSEVENT TO SUPPRESS ADDRESS-SPACE SWAPPING				
(30)	ADDRESS	4		RESERVED
(34)	ADDRESS	4		RESERVED
(38)	ADDRESS	4		RESERVED
(3C)	ADDRESS	4		RESERVED
(40)	ADDRESS	4	UEPSYSRC	SYSEVENT 戻りコードのアドレス
XRSINDI PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XRSINDI ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (default). UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(40)	ADDRESS	4	UEPIDREQ	インストール/廃棄 ID (バイト) のアドレス。ID の可能な値は次のとおりです。
(40)	....1		UEIDINS	INSTALL 要求の場合は "1"
(40)	....1.		UEIDDIS	DISCARD 要求の場合は "2"
(44)	ADDRESS	4	UEPIDNAM	リソース名のアドレス
(48)	ADDRESS	4	UEPIDLEN	リソース名の長さ (ワード) のアドレス

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4C)	ADDRESS	4	UEPIDNUM	リソース名の数 (ワード) のアドレス
(50)	ADDRESS	4	UEPIDTYP	リソース・タイプ (バイト) のアドレス。タイプの可能な値は次のとおりです。
(50)	....1		UEIDTRAN	"1" トランザクション
(50)	....1.		UEIDPROF	"2" プロファイル
(50)	....11		UEIDPROG	"3" プログラム
(50)	....1..		UEIDMAP	"4" マップ・セット
(50)	....1.1		UEIDPSET	"5" 区画セット
(50)	....11.		UEIDTERM	"6" 端末
(50)	....111		UEIDCONN	"7" 接続
(50)	....1...		UEIDMODE	"8" モード名
(50)	....1..1		UEIDSESS	"9" セッション
(50)	....1.1.		UEIDFILE	"10" ファイル
(50)	....1.11		UEIDPART	"11" パートナー
(50)	....11..		UEIDTCLS	"12" TCLASS
(50)	....11.1		UEIDAITM	"13" 自動インストール端末モデル
(50)	....111.		UEIDFECO	"14" FEPI 接続
(50)	....1111		UEIDFENO	"15" FEPI ノード
(50)	...1. ...		UEIDFEPO	"16" FEPI プール
(50)	...1. 1		UEIDFEPS	"17" FEPI プロパティ・セット
(50)	...1 1.		UEIDFETA	"18" FEPI ターゲット
(50)	...1 11		UEIDTDQU	"19" TD キュー
(50)	...1 1..		UEIDJNMD	"20" ジャーナル・モデル
(50)	...1 1.1		UEIDJNNM	"21" ジャーナル名
(50)	...1 11.		UEIDSTRM	"22" ログ・ストリーム名
(50)	...1 111		UEIDDB2C	"23" DB2 接続 (DB2CONN)
(50)	...1 1...		UEIDDB2E	"24" DB2 エントリー (DB2ENTRY)
(50)	...1 1..1		UEIDDB2T	"25" DB2 トランザクション (DB2TRAN)
(50)	...1 1.11		UEIDTSMD	"27" TS モデル
(50)	...1 11..		UEIDPRTY	"28" プロセス・タイプ



表 677. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(50)	...1 1.1.		UEIDNQRN	"26" NQR 名
UEIDRQMD 29 was Request model (IIOP)				
(50)	...1 111.		UEIDTCPS	"30" TCP/IP サービス
(50)	...1 1111		UEIDDOCT	"31" 文書テンプレート
UEIDCSRV 32 was EJ CorbaServer UEIDDJAR 33 was EJ DJar UEIDBEAN 34 was EJ Bean				
(50)	..1. ..11		UEIDURIM	"35" URIMAP
(50)	..1. .1..		UEIDWEBS	"36" Web サービス
(50)	..1. .1.1		UEIDPIPE	"37" パイプライン
(50)	..1. .11.		UEIDIPCO	"38" IP 接続
(50)	..1. .111		UEIDLTRY	"39" ライブラリー
(50)	..1. 1...		UEIDBNL	"40" バンドル
(50)	..1. 1..1		UEIDATOM	"41" Atom サービス
(50)	..1. 1.1.		UEIDMQCN	"42" MQ 接続 (MQCONN)
(50)	..1. 1.11		UEIDMQIN	"43" MQ 開始キュー (MQINI)
(50)	..1. 11..		UEIDEVNT	"44" イベント・バインディング
(50)	..1. 11.1		UEIDXMLT	"45" XML 変換
(50)	..1. 111.		UEIDJSRV	"46" JVM サーバー
(50)	..1. 1111		UEIDEVCS	"47" イベント・キャプチャー仕様
(50)	..11 ....		UEIDEPAD	"48" EP アダプター
(50)	..11 ...1		UEIDOSGB	"49" OSGi バンドル
(50)	..11 .1.		UEIDEPAS	"50" EP アダプター・セット
(50)	..11 ..11		UEIDMPPP	"51" MP ポリシー
(50)	..11 .1..		UEIDWARB	"52" WAR バンドル
(50)	..11 .1.1		UEIDEBAB	"53" EBA バンドル
(50)	..11 .11.		UEIDEARB	"54" EAR バンドル
(50)	..11 .111		UEIDPKST	"55" DB2 パッケージ・セット
(50)	..11 1...		UEIDMQMN	"56" MQ モニター
(50)	..11 1..1		UEIDNAPP	"57" NODEJSAPP
(50)	..11 1.1.		UEIDDMPC	"58" ダンプ・コード

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(54)	ADDRESS	4	UEPIDREC	リカバリー可用性。以下のことを示します。
(54)	....1		UEIDKEEP	"1" リソースはリカバリーされます
(54)	....1.		UEIDLOSE	"2" リソースはリカバリーされません。リソース・シグニチャー
(58)	ADDRESS	4	UEPDEFTM	定義時間のアドレス (STCK)
(5C)	ADDRESS	4	UEPCHUSR	変更ユーザー ID のアドレス (CL8)
(60)	ADDRESS	4	UEPCHAGT	変更エージェントのアドレス (H)
(64)	ADDRESS	4	UEPCHREL	変更リリースのアドレス (CL4)
(68)	ADDRESS	4	UEPCHTIM	変更時間のアドレス (STCK)
(6C)	ADDRESS	4	UEPDEFSRC	定義グループのアドレス (CL8)
(70)	ADDRESS	4	UEPINUSR	インストール・ユーザー ID のアドレス (CL8)
(74)	ADDRESS	4	UEPINTIM	インストール時間のアドレス (STCK)
(78)	ADDRESS	4	UEPINAGT	インストール・エージェントのアドレス (H)。変更/インストール・エージェントの可能な値は次のとおりです。
(78)	....		UEPUNKAGT	"0" 不明エージェント
(78)	....1		UEPCSDAPI	"1" CSDAPI (CEDA)
(78)	....1.		UEPCSDBAT	"2" CSDBATCH (DFHCSDUP)
(78)	....11		UEPDRPAPI	"3" DREP API (CPSM)
(78)	....1..		UEPCRESPI	"4" CREATE SPI
(78)	....1.1		UEPGRPLST	"5" GRPLIST
(78)	....11.		UEPAUTOIN	"6" 自動インストール
(78)	....111		UEPSYSTEM	"7" システム
(78)	....1...		UEPDYNAMC	"8" 動的
(78)	....1..1		UEPBUNDLE	"9" バンドル
(78)	....1.1.		UEPTABLE	"10" テーブル

表 677. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(7C)	ADDRESS	4	UEPAPPTK	アプリケーション・トーク ンのアドレス
(80)	ADDRESS	4	UEPAPCTXT	アプリケーション・コンテ キストのアドレス
(84)	ADDRESS	4	UEPPLATTK	プラットフォーム・トーク ンのアドレス
XXMATT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XXMATT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (default).				
(40)	ADDRESS	4	UEPATPTI	1 次トランザクション ID のアドレス。
(44)	ADDRESS	4	UEPATOTI	接続トランザクション ID のアドレス (トランザクシ ョン ID が X'00000000' の 場合、接続時にトランザク ション ID が提供されなか ったことを示します)。
(48)	ADDRESS	4	UEPATTPL	接続 tpname の長さ (ワー ド) のアドレス (長さが 0 の 場合、接続時に tpname が 提供されなかったことを示 します)。
(4C)	ADDRESS	4	UEPATTPA	接続 tpname (ワード) のア ドレス
(50)	ADDRESS	4	UEPATLOC	探索結果 (バイト) のアドレ ス。探索結果の可能な値は 次のとおりです。
(50)	.... ..1		UEATFND	"1" トランザクションが見 つかりました
(50)	.... ..1.		UEATNFND	"2" トランザクションが見 つかりませんでした
(54)	ADDRESS	4	UEPATTST	トランザクション定義状態 (バイト) のアドレス。トラ ンザクション定義状態の可 能な値は次のとおりです。
(54)	.... ..1		UEATENAB	"1" トランザクションは有 効です
(54)	.... ..1.		UEATDISA	"2" トランザクションは無 効です
(58)	ADDRESS	4	UEPATTTK	トランザクション・トーク ンのアドレス
XFAINTU PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XFAINTU ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (default).				

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(30)	ADDRESS	4	UEPFAREQ	要求バイトのアドレス。要求バイトの可能な値は次のとおりです。
(30)	.... ...1		UEPFAIN	"1" 初期化要求
(30)	.... ...1.		UEPFATU	"2" タイディアップ 要求
(34)	ADDRESS	4	UEPFATUT	タイディアップ・タイプ・バイトのアドレス。タイプ・バイトの可能な値は次のとおりです。
(34)	.... ...1		UEPFANTU	"1" 通常タイディアップ
(34)	.... ...1.		UEPFAETU	"2" 満了タイディアップ
(38)	ADDRESS	4	UEPFANAM	機能名のアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPFATYP	機能タイプのアドレス。タイプ・バイトの可能な値は次のとおりです。
(3C)	.... ...1		UEPFABR	"1" 3270 ブリッジ機能
(40)	ADDRESS	4	UEPFAUAA	機能ユーザー域のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPFAUAL	ユーザー域長のバイトのアドレス
(48)	ADDRESS	4	UEPFATK	機能トークンのアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEPFAMCH	開始メカニズム・バイトのアドレス。UEPFAMCH の可能な値は次のとおりです。
(4C)	.... ...1		UEPFASTA	"1" START BREXIT を使用して開始
(4C)	.... ...1.		UEPFALNK	"2" LINK を使用して開始
(50)	ADDRESS	4	UEPFAREG	領域タイプ・バイトのアドレス。UEPFAREG の可能な値は次のとおりです。
(50)	.... ...1		UEPFAROU	"1" ブリッジ機能用のルーター
(50)	.... ...1.		UEPFAAOR	"2" ブリッジ機能用の AOR
XDLPRE PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XDLPRE ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCBYP EQU X'04' BYPASS DL/1 REQUEST AND RETURN UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPCTYPE	要求タイプ・バイトのアドレス
EQUATES FOR TYPE OF REQUEST BYTE				

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(30)	11.. .1.1		UEPCEXEC	"C'E'" EXEC 要求
(30)	11.. ..11		UEPCCALL	"C'C'" 呼び出し要求
(30)	11.. .11.		UEPCSHIP	"C'F'" 機能シップ要求
(34)	ADDRESS	4	UEAPLIST	アプリケーションのパラメーター・リストのアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPLANG	言語呼び出しタイプ・バイトのアドレス
EQUATES FOR LANGUAGE BYTE				
(38)	11.1 .111		UEPPLI	"C'P'" PLI
(38)	11.. ..11		UEPCBL	"C'C'" COBOL
(38)	11.. ...1		UEPASM	"C'A'" アセンブラー
(38)	11.. 1..1		UEPAIB	"C'I'" AIB
(3C)	ADDRESS	4	UEPIOAX	入出力域存在フラグのアドレス
EQUATE FOR IO AREA EXISTENCE BYTE				
(3C)	.... ..1		UEPIOA1	"X'01'" 入出力域が存在します
(40)	ADDRESS	4	UEPIOA	入出力域のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPPSBNX	PSB 存在フラグのアドレス
EQUATE FOR PSB EXISTENCE BYTE				
(44)	.... ..1.		UEPPSB1	"X'02'" PSB が存在します
(48)	ADDRESS	4	UEPPSBNM	PSB のアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEPSYSDX	SYSID 存在フラグのアドレス
EQUATE FOR SYSID EXISTENCE BIT				
(4C)	.... ..11		UEPSYS1	"X'03'" SYSID が存在します
(50)	ADDRESS	4	UEPSYSID	SYSID のアドレス
XDLIPOST PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XDLIPOST ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCTYPE - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEAPLIST - 上記で定義されているとおり

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(38)	ADDRESS	4		UEPLANG - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPIOAX - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPIOA - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4	UEPUIBX	UIB 存在フラグのアドレス
EQUATE FOR UIB EXISTENCE BYTE				
(44)	....1..		UEPUIB1	"X'04'" UIB が存在します
(48)	ADDRESS	4	UEPUIB	UIB のアドレス
XMEOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XMEOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCBYP EQU X'04' すべての宛先に対するメッセージを抑制 (バイパス) します。				
(40)	ADDRESS	4	UEPMNUM	4 バイト・メッセージ番号のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPMDOM	2 バイトの DOM ID のアドレス (またはブランク)
(48)	ADDRESS	4	UEPMROU	最大 128 の宛先コードの配列のアドレス。
(4C)	ADDRESS	4	UEPMNRC	配列内の宛先コードの数を 含むハーフワードのアドレス。
(50)	ADDRESS	4	UEPMTDQ	メッセージの送信先となる TD キューの 4 文字の名前 から成る配列のアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEPMNTD	TDQ 配列内の TDQ の数を 含むハーフワードのアドレス。
(58)	ADDRESS	4	UEPINSN	2 バイトの挿入数のアドレス
(5C)	ADDRESS	4	UEPINS A	メッセージ挿入のアドレス
(60)	ADDRESS	4	UEPNRTE	再ルーティングなしのフラグのアドレス
(64)	ADDRESS	4	UEPCPID	3 バイト製品 ID のアドレス
(68)	ADDRESS	4	UEPCPDOM	新しい 2 バイト・ドメイン ID のアドレス
(6C)	ADDRESS	4	UEPCPNUM	新しい 4 バイト・メッセージ番号のアドレス

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(70)	ADDRESS	4	UEPCPSEV	メッセージ重大度コードのアドレス
XSTERM PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XSTERM ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL この出口には出口固有のパラメーターはありません。 XSRAB PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XSRAB ARE: UERCNOCA EQU X'00' ASRB でタスクを異常終了する。出口を取り消さない UERCCANC EQU X'04' ASRB でタスクを異常終了する。出口を取り消す UERCCICS EQU X'08' CICS を異常終了させる				
(30)	ADDRESS	4	UEPERROR	SRP_ERROR_DATA のアドレス
XSZBRQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XSZBRQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCBYP EQU X'04' NOOP THE CALL				
(30)	BITSTRING	2	UEPSZACT	FEPI コマンド・コード
(32)	BITSTRING	2		使用されていない
(34)	CHARACTER	8	UEPSZCNV	CONVID
(3C)	CHARACTER	8	UEPSZALP	POOL
(44)	CHARACTER	8	UEPSZALT	TARGET
(4C)	FULLWORD	4	UEPSZTIM	TIMEOUT
(50)	ADDRESS	4	UEPSZSND	アウトバウンド・データのアドレス
(54)	FULLWORD	4	UEPSZSNL	アウトバウンド・データの長さ
(58)	CHARACTER	4	UEPSZSTT	START 用の TRANSID
(5C)	CHARACTER	4	UEPSZSTM	START 用の TERMID
(60)	BITSTRING	1	UEPSZSNK	KEYSTROKE フラグ
(60)	1... ....		UEPSZSNK_ON	"X'80'" アクティブ
(60)	.... ....		UEPSZSNK_OFF	"X'00'" 非アクティブ
(61)	BITSTRING	1	UEPSZSNE	ESCAPE バイト
XSZARQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XSZARQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL				
(30)	BITSTRING	2	UEPSZACN	FEPI コマンド・コード
(32)	BITSTRING	2		使用されていない
(34)	CHARACTER	8	UEPSZCON	CONVID
(3C)	FULLWORD	4	UEPSZRP2	Response Code (応答コード)

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(40)	ADDRESS	4	UEPSZRVD	インバウンド・データのアドレス
(44)	FULLWORD	4	UEPSZRVL	インバウンド・データ・コマンド・コードの長さ
(44)	BITSTRING	0	UEPSZNOA	"X'820E'" AP NOOP
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOAL	"X'8210'" ALLOCATE
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOCF	"X'8212'" CONVERSE FORMATTED
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOCD	"X'8214'" CONVERSE DATASTREAM
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOXC	"X'8216'" EXTRACT CONV
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOXF	"X'8218'" EXTRACT FIELD
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOXS	"X'821A'" EXTRACT STSN
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOFR	"X'821C'" FREE
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOSU	"X'821E'" ISSUE
(44)	BITSTRING	0	UEPSZORF	"X'8220'" RECEIVE FORMATTED
(44)	BITSTRING	0	UEPSZORD	"X'8222'" RECEIVE DATASTREAM
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOSF	"X'8224'" SEND FORMATTED
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOSD	"X'8226'" SEND DATASTREAM
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOST	"X'8228'" START
(44)	BITSTRING	0	UEPSZSDN	"X'8402'" 通常シャットダウン
(44)	BITSTRING	0	UEPSZSDI	"X'8404'" 即時シャットダウン
(44)	BITSTRING	0	UEPSZSDF	"X'8406'" 強制シャットダウン
(44)	BITSTRING	0	UEPSZEOT	"X'8408'" CICS タスクの終了
(44)	BITSTRING	0	UEPSZNOS	"X'840E'" SP NOOP
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOQY	"X'8422'" INQUIRE PROPERTYSET
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOIY	"X'8428'" INSTALL PROPERTYSET
(44)	BITSTRING	0	UEPSZODY	"X'8430'" DISCARD PROPERTYSET



表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOQN	"X'8442'" INQUIRE NODE
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOTN	"X'8444'" SET NODE
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOIN	"X'8448'" INSTALL NODE
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOAD	"X'844A'" ADD POOL
(44)	BITSTRING	0	UEPSZODE	"X'844C'" DELETE POOL
(44)	BITSTRING	0	UEPSZODN	"X'8450'" DISCARD NODE
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOQP	"X'8462'" INQUIRE POOL
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOTP	"X'8464'" SET POOL
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOIP	"X'8468'" INSTALL POOL
(44)	BITSTRING	0	UEPSZODP	"X'8470'" DISCARD POOL
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOQT	"X'8482'" INQUIRE TARGET
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOTT	"X'8484'" SET TARGET
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOIT	"X'8488'" INSTALL TARGET
(44)	BITSTRING	0	UEPSZODT	"X'8490'" DISCARD TARGET
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOQC	"X'84A2'" INQUIRE CONNECTION
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOTC	"X'84A4'" SET CONNECTION
XPCHAIR PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XPCHAIR ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCMEA EQU X'04' ENTRY POINT HAS BEEN MODIFIED UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPPCDS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTACB - 上記で定義されているとおり
XPCTA PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XPCTA ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCMEA EQU X'04' ENTRY POINT HAS BEEN MODIFIED UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPPCDS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTACB - 上記で定義されているとおり

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
XEIIIN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XEIIIN ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT) UERCBYP EQU X'04' BYPASS REQUEST UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPARG	コマンド・レベル PLIST のアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPEXECB	EXEC インターフェース・ブロックのアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPUSID	タスク・ユーザー ID のアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPPGM	プログラム名のアドレス
(40)	ADDRESS	4	UEPLOAD	プログラム・ロード・アドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPRSA	アプリケーション・レジスタ保管域のアドレス
(48)	ADDRESS	4	UEP_EI_PBTOK	PB トークンのアドレス
XEIOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XEIOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPARG - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPEXECB - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPUSID - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPPGM - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPLOAD - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPRSA - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEP_EI_PBTOK - 上記で定義されているとおり
XEISPIN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XEISPIN ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT) UERCBYP EQU X'04' BYPASS REQUEST UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPARG - 上記で定義されているとおり

表 677. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(34)	ADDRESS	4		UEPEXECB - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPUSID - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPPGM - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPLOAD - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPRSA - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEP_EI_PBTOK - 上記で定義されているとおり
XEISPOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XEISPOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPARG - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPEXECB - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPUSID - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPPGM - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPLOAD - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPRSA - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEP_EI_PBTOK - 上記で定義されているとおり
XSSEX PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XSSEX ARE: UERCPREV EQU X'04' PREVIOUS SIGNON BEHAVIOR				
XSNON PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XSNON ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPUSRID	端末ユーザー ID のアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPUSRLN	端末ユーザー ID 長のアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPGRPID	グループ ID のアドレス

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3C)	ADDRESS	4	UEPGRPLN	グループ ID 長のアドレス
(40)	ADDRESS	4	UEPNETN	ネット名のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPTRMID	端末 ID のアドレス
(48)	ADDRESS	4	UEPTCTUA	TCT ユーザー域のアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEPTCTUL	TCT ユーザー域の長さのアドレス
(50)	ADDRESS	4	UEPTRMTY	端末タイプ・バイトのアドレス
端末タイプは、TERMTYPE RDO リソースの DEVICE 属性から導出されます。				
(54)	ADDRESS	4	UEPSNFLG	SIGNON/OFF フラグ・バイトのアドレス
Signon/off フラグ・バイト 1 と等価				
(54)	.... ..		UEPSNOK	"0" サインオン/オフが成功しました
(54)	.... ..1		UEPSNFL	"1" サインオン/オフが失敗しました
(54)	.... ..1.		UEPSNPSS	"2" PS サインオンが成功しました
(54)	.... ..11		UEPSNPSF	"3" PS サインオンが失敗しました
Signon/off フラグ・バイト 2 と等価				
(54)	.... ..		UEPSNNML	"0" 通常のサインオン/オフ (タイムアウトなし)
(54)	.... ..1		UEPSNTIM	"1" タイムアウト・サインオフ
(58)	ADDRESS	4	UEPSGTYP	サインオン・タイプ・バイトのアドレス
(58)	.... ..		UEPSGUID	"0" サインオン・ユーザー ID
(58)	.... ..1		UEPSGKER	"1" サインオン Kerberos
XSNOFF PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XSNOFF ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPUSRID - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPUSRLN - 上記で定義されているとおり

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(38)	ADDRESS	4		UEPGRPID - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPGRPLN - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPNETN - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTRMID - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPTCTUA - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPTCTUL - 上記で定義されているとおり
(50)	ADDRESS	4		UEPTRMTY - 上記で定義されているとおり
(54)	ADDRESS	4		UEPSNFLG - 上記で定義されているとおり
XRMIIN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XRMIIN ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPTRUEN	TRUE の名前のアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPTRUEP	TRUE のパラメーター・リストのアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEP_RM_PBTOK	PB トークンのアドレス
(3C)	ADDRESS	4		RESERVED
(40)	ADDRESS	4		RESERVED
(44)	ADDRESS	4		RESERVED
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
XRMIOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XRMIOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPTRUEN - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTRUEP - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEP_RM_PBTOK - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		RESERVED
(40)	ADDRESS	4		RESERVED

表 677. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(44)	ADDRESS	4		RESERVED
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
XFCBFAIL PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XFCBFAIL ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT) UERCBYP EQU X'04' BYPASS (IGNORE ERROR) VALID VALUES FOR UEPFCRSP ARE: UEDUPREC EQU X'10' DUPLICATE KEY ON UNIQUE AIX UENOSPAC EQU X'20' NO SPACE AVAILABLE UEIOEROR EQU X'24' I/O ERROR UENOLDEL EQU X'40' LOGICAL DELETE BYPASSED UENBWBK EQU X'41' NON-BWO BACKUP IN PROGRESS UEDLOCK EQU X'B0' DEADLOCK UERLSERR EQU X'C0' VSAM RLS FAILURE DETECTED UERLSDIS EQU X'C1' VSAM RLS ACCESS DISABLED UERLSCON EQU X'C2' CONTINUATION OF RLS REQUEST DISABLED UECACHE EQU X'C3' VSAM RLS CACHE FAILURE UELCKFUL EQU X'C4' VSAM LOCK STRUCTURE FULL UEAIXFUL EQU X'F0' NO SPACE IN NON_UNIQUE AIX UEOPENER EQU X'FB' FILE OPEN ERROR UEUNEXP EQU X'FE' UNEXPECTED ERROR VALID VALUES FOR UEPERR ARE: XBFENO EQU X'00' NO ERROR XBFERU EQU X'01' READ UPDATE ERROR XBFERE EQU X'04' REWRITE ERROR XBFEWR EQU X'08' WRITE ERROR XBFEDL EQU X'20' DELETE ERROR				
(30)	ADDRESS	4	UEPBLOGR	バックアウト中のログ・レコードのアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPTRANS	トランザクション ID のアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPTRMNL	端末 ID のアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPTASK	タスク番号のアドレス
(40)	ADDRESS	4	UEPFCRSP	ファイル制御応答バイトのアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPERR	エラー・タイプ・バイトのアドレス
XFCLDEL PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XFCLDEL ARE: UERCFAIL EQU X'00' TREAT AS BACKOUT FAILURE UERCLDEL EQU X'04' LOGICALLY DELETE RECORD BY REAPPLYING				
(30)	ADDRESS	4		UEPBLOGR - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTRANS - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPTRMNL - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPTASK - 上記で定義されているとおり

表 677. (続き)				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(40)	ADDRESS	4	UEPFDATA	論理削除を行うためのデータのアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPFLEN	データのフルワード長のアドレス
XFCBOVER PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XFCBOVER ARE: UERCNORM EQU X'00' DO NOT BACKOUT LOG RECORD UERCCKO EQU X'04' PERFORM THE BACKOUT OF THE LOG RECORD				
(30)	ADDRESS	4	UEPOLOGR	オーバーライドされたログ・レコードのアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPODSN	オーバーライドされたデータ・セットのアドレス
XFCBOUT PARAMETERS THE ONLY VALID RETURN CODE FOR XFCBOUT IS: UERCNORM EQU X'00' CONTINUE PROCESSING				
(30)	ADDRESS	4	UEPFLOGR	FC ログ・レコードのアドレス
XLGSTRM PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XLGSTRM ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFINE STREAM) UERCBYB EQU X'04' BYPASS (DO NOT DEFINE STREAM) VALID VALUES FOR UEPLGTYP ARE: UEPSYSLG EQU X'01' SYSTEM LOG UEPGENLG EQU X'02' GENERAL LOG				
(40)	ADDRESS	4	UEPLSN	26 バイトのログ・ストリーム名のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPMLSN	26 バイトのモデル・ストリーム名のアドレス
(48)	ADDRESS	4	UEPIXG	IXGINVNT マクロ・リスト形式のアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEPLGTYP	1 バイトのログ・タイプのアドレス
(4C)	.... ..1		UEPSYSLG	"X'01'" システム・ログ
(4C)	.... ..1.		UEPGENLG	"X'02'" 汎用ログ
XFCVSDS PARAMETERS XFCVSDS の有効な戻りコードは次のとおりです。 UERCNORM EQU X'00' 正常 (VSAM RLS アクションを処理する) UERCBYB EQU X'04' バイパス (VSAM RLS アクションを抑制する)				
(30)	ADDRESS	4	UEPDSNAM	データ・セット名のアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPVSACT	VSAM RLS アクション (バイト) のアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPQUCLS	クローズ・タイプ (バイト) のアドレス

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3C)	ADDRESS	4	UEPCPTEC	コピー技法 (バイト) のアドレス
UEPVSACT でアドレス指定されるバイトの定数				
(3C)	.... ...1		UEQUIES	"1" データ・セットの静止
(3C)	.... ...1.		UEUNQUIS	"2" データ・セットの静止解除
(3C)	.... ...11		UENBWST	"3" 非 BWO バックアップ開始
(3C)	.... ...1..		UENBWCMP	"4" 非 BWO バックアップ完了
(3C)	.... ...1.1		UEBWOST	"5" BWO バックアップ開始
(3C)	.... ...11.		UEBWOCMP	"6" BWO バックアップ完了
UEPQUCLS でアドレス指定されるバイトの定数				
(3C)	.... ...1		UEORDCLO	"1" 同期点に到達したときにファイルをクローズする
(3C)	.... ...1.		UEIMMCLO	"2" パージによって即時にファイルをクローズする
UEPCPTEC でアドレス指定されるバイトの定数				
(3C)	.... ...1		UEORDCOP	"1" 並行コピーは使用されません
(3C)	.... ...1.		UECONCOP	"2" 並行コピーが使用されます
XFCQUIS PARAMETERS XFCQUIS の有効な戻りコードは次のとおりです。 UERCNORM EQU X'00' 正常				
(30)	ADDRESS	4	UEPQDSNM	データ・セット名のアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPQSTAT	望ましい静止状態 (バイト) のアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPQRCDE	静止結果 (バイト) のアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPQCONF	競合している静止 (バイト) のアドレス
UEPQSTAT でアドレス指定されるバイトの定数				
(3C)	.... ...1		UEQSD	"1" 静止 (正常クローズ) 要求



表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3C)	....1.		UEIMQSD	"2" 静止 (即時クローズ) 要求
(3C)	....11		UEUNQSD	"3" 静止解除要求
UEPQRCDE でアドレス指定されるバイトの定数				
(3C)	....1		UEQOK	"1" 成功
(3C)	....1.		UEQREJEC	"2" リジェクト - 競合については UEPQCONF を参照
(3C)	....11		UEQCANCL	"3" 失敗 - ユーザーによる静止の取り消し
(3C)	....1..		UEQTIMED	"4" 失敗 - タイムアウトによる静止の取り消し
(3C)	....1.1		UEQIOERR	"5" 失敗 - 入出力エラーまたはサーバー障害
(3C)	....11.		UEQUNKNO	"6" 失敗 - データ・セットが DFSMS VSAM ではない
(3C)	....111		UEQMIGRT	"7" 失敗 - データ・セットがマイグレーション済み
UEPQCONF でアドレス指定されるバイトの定数				
(3C)	....1		UEQUIINP	"1" 進行中の静止の競合
(3C)	....1.		UEUNQINP	"2" 進行中の非静止の競合
(3C)	....11		UENBWINP	"3" 進行中の非 BWO バックアップの競合
(3C)	....1..		UEBWOINP	"4" 進行中の BWO バックアップの競合
(3C)	....1.1		UEUNKINP	"5" 不明な競合イベント
XBADEACT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XBADEACT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL チェック・パラメーター・リストはまだ XBADEACT で生成されていません				
(40)	ADDRESS	4	UEPACIN	アクティビティ・インディケーター・バイトのアドレス
EQUATES FOR ACTIVITY INDICATOR				
(40)	11.1 1..1		UEPROOT	"C'R" ルート・アクティビティ
(40)	11..11		UEPCHILD	"C'C" 子アクティビティ
(44)	ADDRESS	4	UEPACID	アクティビティ ID のアドレス

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(48)	ADDRESS	4	UEPACNA	アクティビティー名のアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEPPRID	プロセス ID のアドレス
(50)	ADDRESS	4	UEPPRTY	プロセス・タイプのアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEPPRNA	プロセス名のアドレス
(58)	ADDRESS	4	UEPARESP	完了コードのアドレス
(5C)	ADDRESS	4	UEPAABND	異常終了コードのアドレス
XBMIN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XBMIN ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPBMCTCT	TCTTE のアドレス
(34)	ADDRESS	4		UEPEXECB - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4	UEPBMCNT	フィールド・カウンットのアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPBMTAB	フィールド情報テーブルのアドレス
XBMOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XBMOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPBMCTCT - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPEXECB - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPBMCNT - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPBMTAB - 上記で定義されているとおり
XWBOPEN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWBOPEN ARE: UERCNORM EQU X'00' INITIALISATION SUCCESSFUL UERCBARR EQU X'04' REMOTE HOST NAME IS BARRED UERCPROX EQU X'08' PROXY INFORMATION PROVIDED UERCERR EQU X'0C' ERROR OCCURRED IN EXIT PROCESSING チェック・パラメーター・リストはまだ XWBOPEN で生成されていません				
(40)	ADDRESS	4	UEPHOST	ホスト名のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPHOSTL	ホストのハーフワード長のアドレス
(48)	ADDRESS	4	(9)	その他の各種パラメーター

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6C)	ADDRESS	4	UEPHOSTT	UEPHOST で検出された情報のタイプを記述するバイトのアドレス
UEPHOSTT の有効な値は次のとおりです。				
(6C)	.... ..1		UEPHSTNM	"X'01'" UEPHOST にホスト名が含まれています
(6C)	.... ..1.		UEPIPV4A	"X'02'" UEPHOST に IPV4 アドレスが含まれています
(6C)	.... ..11		UEPIPV6A	"X'03'" UEPHOST に IPV6 アドレスが含まれています
(48)	ADDRESS	4	UEPPROXY	プロキシ・アドレスのアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEPPROXYL	プロキシのハーフワード長のアドレス
XWBSNDO PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWBSNDO ARE: UERCNORM EQU X'00' PATH PERMITTED UERCBARR EQU X'04' PATH NOT PERMITTED チェック・パラメーター・リストはまだ XWBSNDO で生成されていません				
UEPHOST DS A ADDRESS OF NAME OF HOST UEPHOSTL DS A ADDRESS OF HALFWORD LENGTH OF HOST DS 9A その他の各種パラメーター UEPHOSTT DS UEPHOST で検出された情報のタイプを記述するバイトのアドレス UEPHOSTT の有効な値は次のとおりです。 UEPHSTNM EQU X'01' UEPHOST にホスト名が含まれています UEPIPV4A EQU X'02' UEPHOST に IPV4 アドレスが含まれています UEPIPV6A EQU X'03' UEPHOST に IPV6 アドレスが含まれています UEPHOST, UEPHOSTL, UEPHOSTT PREVIOUSLY DEFINED				
(48)	ADDRESS	4	UEPPATH	送信時に指定されたパスのアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEPPATHL	パスのハーフワード長のアドレス
XWBAUTH PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWBAUTH ARE: UERCNORM EQU X'00' CREDENTIALS SUPPLIED UERCBYP EQU X'04' CREDENTIALS OMITTED. BYPASS AUTHENTICATION UERCERR EQU X'0C' CREDENTIALS OMITTED. SIGNAL EXIT ERROR				
UEPHOST DS A ADDRESS OF NAME OF HOST UEPHOSTL DS A ADDRESS OF HALFWORD LENGTH OF HOST DS 9A その他の各種パラメーター UEPHOSTT DS UEPHOST で検出された情報のタイプを記述するバイトのアドレス UEPHOSTT の有効な値は次のとおりです。 UEPHSTNM EQU X'01' UEPHOST にホスト名が含まれています UEPIPV4A EQU X'02' UEPHOST に IPV4 アドレスが含まれています UEPIPV6A EQU X'03' UEPHOST に IPV6 アドレスが含まれています UEPHOST, UEPHOSTL, UEPHOSTT PREVIOUSLY DEFINED				

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
UEPPATH DS A ADDRESS OF PATH SPECIFIED ON SEND UEPPATHL DS A ADDRESS OF HALFWORD LENGTH OF PATH				
(50)	ADDRESS	4	UEPREALM	401 応答からのレルムのアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEPREALML	レルムのハーフワード長のアドレス
(58)	ADDRESS	4	UEPAUTHT	認証タイプのアドレス
(5C)	ADDRESS	4	UEPUSNM	ユーザー名バッファ・ポインターのアドレス
(60)	ADDRESS	4	UEPUSNML	ユーザー名のハーフワード長のアドレス
(64)	ADDRESS	4	UEPPSWD	パスワード・パスワード・ポインターのアドレス
(68)	ADDRESS	4	UEPPSWDL	パスワードのハーフワード長のアドレス
XAPADMGR PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XAPADMGR ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (default).				
(40)	ADDRESS	4	UEPADCB	ADCB (入力) のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPADCBL	ADCB (入力) の長さのアドレス
(48)	ADDRESS	4	UEPUCD	UCD (出力) のアドレス
XWSPRRWI PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSPRRWI ARE: UERCNORM EQU X'00' UERCPIP EQU X'04' BYPASS REQUEST				
(40)	ADDRESS	4	UEPCHANN	チャンネル名のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPCONTR	コンテナ名のアドレス
XWSPRROI PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSPRROI ARE: UERCNORM EQU X'00'				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				
XWSPRROO PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSPRROO ARE: UERCNORM EQU X'00'				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(48)	ADDRESS	4	UEPAPAB	アプリケーション異常終了インディケーターのアドレス
EQUATES FOR APPLICATION ABEND INDICATOR				
(48)	1... ..		UEPAPABY	"X'80'" アプリケーションが異常終了しました
(48)	.1.. ....		UEPAPABN	"X'40'" アプリケーションは異常終了していません
(4C)	ADDRESS	4	UEPAPSF	SET RC インディケーターのアドレス
EQUATES FOR APPLICATION SET SOAPFAULT INDICATOR				
(4C)	1... ..		UEPAPSFY	"X'80'" APPLICATION SET SOAPFAULT
(4C)	.1.. ....		UEPAPSFN	"X'40'" APPLICATION NOT SET SOAPFAULT
XWSPRRWO PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSPRRWO ARE: UERCNORM EQU X'00'				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				
UEPAPAB DS A ADDRESS OF APPLICATION ABEND IND.				
UEPAPSF DS A ADDRESS OF APPL. SET SOAPFAULT IND.				
XWSRQRWO PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSRQRWO ARE: UERCNORM EQU X'00' UERCPIP EQU X'04' BYPASS REQUEST				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				
XWSRQR00 PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSRQR00 ARE: UERCNORM EQU X'00'				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
XWSRQROI PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSRQROI ARE: UERCNORM EQU X'00'				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				
XWSRQRWI PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSRQRWI ARE: UERCNORM EQU X'00'				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				
XWSSRRWO PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSSRRWO ARE: UERCNORM EQU X'00' UERCRRIP EQU X'04' BYPASS REQUEST				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				
XWSSRROO PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSSRROO ARE: UERCNORM EQU X'00'				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				
XWSSRROI PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSSRROI ARE: UERCNORM EQU X'00'				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				
XWSSRRWI PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSSRRWI ARE: UERCNORM EQU X'00'				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
XFCRLSCO PARAMETERS 出口固有のパラメーターは次のとおりです。 UEPPFILEN - ファイル名を含む 8 バイト・フィールドのアドレス UEPDSNAME - DSNAME を含む 44 バイト・フィールドのアドレス UEPFSERV - ファイル servreqs フラグのアドレス UEPFDSACC - ファイル・アクセス方式フラグのアドレス - 2 つのポインターは予約済みです UEPRECUR - ハーフワードの再帰レベルのアドレス VALID RETURN CODES FOR XFCSREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCBYP EQU X'04' BYPASS THE OPEN FAILURE				
(30)	ADDRESS	4	UEPPFILEN	8 文字のファイル名のアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPDSNAME	44 文字の DSNAME のアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPFSERV	ファイル servreqs フラグのアドレス
UEPFSERV の有効な値は次のとおりです。				
(38)	1... ....		UEPFRDIM	"X'80'" 読み取り有効インディケーター
(38)	..1. ....		UEPFUPDIM	"X'20'" 更新有効インディケーター
(38)	...1. ...		UEPFADDIM	"X'10'" 追加有効インディケーター
(38)	.... 1...		UEPFDELIM	"X'08'" 削除有効インディケーター
(38)	.... ..1.		UEPFBRZIM	"X'02'" ブラウズ有効インディケーター
(3C)	ADDRESS	4	UEPFDSACC	ファイル・アクセス方式フラグのアドレス
UEPFDSACC の有効な値は次のとおりです。				
(3C)	1... ....		UEPFVSAM	"X'80'" VSAM ファイル・インディケーター
(3C)	..1. ....		UEPFDTBL	"X'20'" データ・テーブルのファイル・インディケーター
(3C)	...1. ...		UEPFDTUM	"X'10'" ユーザー・データ・テーブルのファイル・インディケーター
(3C)	.... .1..		UEPFRLS	"X'04'" RLS ファイル・インディケーター
(3C)	.... ..1.		UEPFCFDT	"X'02'" CFDT ファイル・インディケーター

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(40)	ADDRESS	4		予約
(44)	ADDRESS	4		予約
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
XEPCAP PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XEPCAP ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (default).				
(40)	ADDRESS	4		UEPLOAD - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPRSA - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4	UEPEPTASK	現在のタスク数のアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEPEPCX	EPCX のアドレス
(B0)	FULLWORD	4	UEPEPEND (0)	TYPE = EP DSECT の終わり
(B0)	1.11 ....		UEPEPLEN	"UEPEPEND-UEPEXN"
RETURN CODE EQUATES 上記の UERCNORM を除くすべての RC は等価				
(B0)	.... ....		UERCSYS	"X'00'" システム処置をとる
(B0)	.... ....		UERCDTAC	"X'00'" レコードを受け入れる
(B0)	.... .1..		UERCDTRJ	"X'04'" レコードを拒否する
(B0)	.... .1..		UERCDTCL	"X'04'" ファイルをクローズする
(B0)	.... ....		UERCDTOK	"X'00'" ファイル・オープン OK
(B0)	.... 1...		UERCDTOP	"X'08'" データ・テーブル・アドレスの最適化
(B0)	.... 11..		UERCDTEX	"X'0C'" データ・テーブルの拡張
(B0)	.... 1...		UERCDTSH	"X'08'" 共用データ・テーブルのロード
(B0)	.... ....		UERCNOAC	"X'00'" 処置なし
(B0)	.... .1..		UERCTDOK	"X'04'" TD 処理を終了する-呼び出し元に "normal" を戻す
(B0)	.... .1..		UERCSWCH	"X'04'" 代替に切り換える、または自動切り替えをオフにしない。



表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B0)	....1..		UERCBYP	"X'04'" バイパス (処置なし)
(B0)	....1...		UERCBYPL	"X'08'" バイパスしてミラーを保持
(B0)	....1..		UERCRESU	"X'04'" リソースが要求に対して使用不可
(B0)	....1..		UERCCOIG	"X'04'" 無視
(B0)	....1..		UERCQUE	"X'04'" 要求をキューに入れる
(B0)	....1..		UERCMEA	"X'04'" プログラム制御アドレスが変更されました
(B0)	....1..		UERCSWAP	"X'04'" SYSEVENT を出してアドレス・スペース・スワップを許可する
(B0)	....1...		UERCTDNA	"X'08'" TD 処理を終了する-呼び出し元に "notauth" を戻す
(B0)	.... ....		UERCFAIL	"X'00'" バックアウト失敗として扱う
(B0)	....1..		UERCLDEL	"X'04'" 再適用によってレコードの論理削除を行う
(B0)	....1..		UERCCKO	"X'04'" ログ・レコードのバックアウトを実行する
(B0)	....1...		UERCIGN	"X'08'" 無視。SYSIDERR を戻す
(B0)	....1...		UERCABNO	"X'08'" CICS を異常終了し、ダンプをとらない
(B0)	....1...		UERCNOSW	"X'08'" SYSEVENT を出してアドレス・スペース・スワップを抑制する
(B0)	....11..		UERCABDU	"X'0C'" CICS を異常終了し、ダンプをとる
(B0)	.... ....		UERCTEUN	"X'00'" 端末不明
(B0)	....1..		UERCNETN	"X'04'" 端末判明。ネット名を戻す
(B0)	....1...		UERCYSI	"X'08'" 端末判明。SYSID を戻す
(B0)	..1. ....		UERCPURG	"X'20'" タスクのページ中
(B0)	.... ....		UERCAQUE	"X'00'" 割り振り要求をキューに入れる
(B0)	....1..		UERCAPUR	"X'04'" 割り振り要求をページする

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B0)	.... 1...		UERC AKLL	"X'08" 接続のキューに入れられたタスクを強制終了する
(B0)	.... 11..		UERC AKLM	"X'0C" モード・グループのキューに入れられたタスクを強制終了する
(B0)	.... 1...		UERC SCPE	"X'08" スコープが戻されました
(B0)	.... .1..		UERC PREV	"X'04" 2.1 より前の SIGNON の動作
(B0)	.... ....		UERC NOCA	"X'00" ASRB でタスクを異常終了する。出口を取り消さない
(B0)	.... .1..		UERC CANC	"X'04" ASRB でタスクを異常終了する。出口を取り消す
(B0)	.... 1...		UERC CICS	"X'08" CICS を異常終了する
(B0)	.... .1..		UERC BARR	"X'04" リモート・ホスト名が制限されます
(B0)	.... 1...		UERC PROX	"X'08" プロキシ情報が提供されています
(B0)	.... 11..		UERC ERR	"X'0C" 終了処理中にエラーが発生しました
(B0)	.... .1..		UERC RPIP	"X'04" パイプを戻す
END OF RETURN CODE EQUATES FILE CONTROL RETURN CODE EQUATES FOR UEPF CRSP				
(B0)	...1. ....		UEDUPREC	"X'10" 固定 AIX に重複キーがある
(B0)	..1. ....		UENOSPAC	"X'20" 使用可能なスペースなし
(B0)	..1. .1..		UEIOEROR	"X'24" 入出力エラー
(B0)	.1.. ....		UENOLDEL	"X'40" 論理削除がバイパスされました
(B0)	.1.. ...1		UENBWBAK	"X'41" 非 BWO バックアップが進行中
(B0)	1.11 ....		UEDLOCK	"X'B0" デッドロック
(B0)	11.. ....		UERLSERR	"X'C0" VSAM RLS の障害が検出されました
(B0)	11.. ...1		UERLSDIS	"X'C1" VSAM RLS アクセスが無効です

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B0)	11.. ..1.		UERLSCON	"X'C2'" 無効な RLS 要求の継続
(B0)	11.. ..11		UECACHE	"X'C3'" VSAM RLS キャッシュ障害
(B0)	11.. ..1..		UELCKFUL	"X'C4'" VSAM ロック構造がフルです
(B0)	1111 ....		UEAIXFUL	"X'F0'" NON_UNIQUE AIX にスペースがありません
(B0)	1111 1.11		UEOPENER	"X'FB'" ファイル・オープン・エラー
(B0)	1111 111.		UEUNEXP	"X'FE'" 予期しないエラーです
END OF FILE CONTROL RETURN CODE EQUATES FILE CONTROL ERROR TYPE BYTE EQUATES FOR UEPERR THE ERROR TYPE INDICATES THE STAGE DURING BACKOUT AT WHICH THE FAILURE OCCURRED				
(B0)	.... ....		XBFENO	"X'00'" エラーなし
(B0)	.... ....1		XBFERU	"X'01'" 読み取り更新エラー
(B0)	.... ..1..		XBFERE	"X'04'" 再書き込みエラー
(B0)	.... 1...		XBFEWR	"X'08'" 書き込みエラー
(B0)	..1. ....		XBFEDL	"X'20'" 削除エラー
END OF FILE CONTROL ERROR TYPE BYTE EQUATES				
(B0)	1... ....		UERTPREP	"X'80'" 準備
(B0)	..1.. ....		UERTCOMM	"X'40'" 無条件にコミット
(B0)	..1. ....		UERTBACK	"X'20'" バックアウト
(B0)	...1. ...		UERTDGCS	"X'10'" CICS の初期開始のために失われている
(B0)	.... 1...		UERTDGNK	"X'08'" RM は未確定であってはならない
(B0)	.... ..1..		UERTWAIT	"X'04'" RM は結果を待機する必要がある
(B0)	.... ..1.		UERTRSYN	"X'02'" 再同期
(B0)	.... ....1		UERTLAST	"X'01'" スレッドの最後のコミット/異常終了
(B0)	1... ....		UERTONLY	"X'80'" RM はアップデーターのみ - TRUE は単一フェーズ・コミットを実行できます

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B0)	.1.. ....		UERTELUW	"X'40'" RM は読み取り専用 - TRUE は終了 LUW 呼び出しで RM を呼び出すことができます。
(B0)	.... .1..		UERFPREP	"4" VOTE-YES
(B0)	.... 1...		UERFBACK	"8" VOTE-NO
(B0)	.... 11..		UERFNLOG	"12" VOTE-YES-BUT-DONOT-LOG
(B0)	.... .1..		UERFDONE	"4" コミット/異常終了完了
(B0)	.... 1...		UERFHOLD	"8" コミット/異常終了を記憶
(B0)	.... .1..		UERFOK	"4" 単一フェーズ (UERTONLY): COMMITTED OK
(B0)	.... 1...		UERFBOUT	"8" 単一フェーズ (UERTONLY): BACKED OUT
(B0)	1... ....		UERTEOTR	"X'80'" スレッドの終了
(B0)	.1.. ....		UERTSOTR	"X'40'" タスクの開始
(B0)	1... ..1.		UERTRTTR	"X'82'" 使用されなくなりました
(B0)	.1.. ..1.		UERTRTST	"X'42'" 使用されなくなりました
(B0)	.... .1..		UERFEOTR	"4" 呼び出しが認識されました
(B0)	1... ....		UERTCONN	"X'80'" 外部リソース・マネージャーに接続されている
(B0)	.1.. ....		UERTNCON	"X'40'" 外部リソース・マネージャーに接続されていない
(B0)	1... ....		UERTCORD	"X'80'" CICS 通常終了
(B0)	.1.. ....		UERTCIMM	"X'40'" CICS 即時終了
(B0)	..1. ....		UERTCABY	"X'20'" CICS 異常終了 (再試行可能 - TCB ディスパッチ可能)
(B0)	...1. ...		UERTCABN	"X'10'" CICS 異常終了 (再試行不可 - TCB ディスパッチ可能)
(B0)	.... ...1		UERTOPCA	"X'01'" オペレーター取り消し (再試行不可 - TCB ディスパッチ不可)

表 677. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
EXITID EQU-LIST - グローバル・ユーザー出口番号				
(B0)	.... ...1		XTCIN	"1"
(B0)	.... ...1.		XTCOUT	"2"
(B0)	.... ...11		XTCATT	"3"
(B0)	.... .1..		XTCTIN	"4"
(B0)	.... .1.1		XTCTOUT	"5"
(B0)	.... .11.		XDSBWT	"6"
(B0)	.... .111		XDSAWT	"7"
(B0)	.... 1...		XLGSTRM	"8"
(B0)	.... 1..1		XDUREQ	"9"
(B0)	.... 1.1.		XDUCLSE	"10"
(B0)	.... 1.11		XDUOUT	"11"
(B0)	.... 11..		XMEOUT	"12"
(B0)	.... 11.1		XFCREQ	"13"
(B0)	.... 111.		XFCREQC	"14"
(B0)	.... 1111		XTSPTOUT	"15"
(B0)	...1. ...		XGMTEXT	"16"
(B0)	...1. ...1		XMNOUT	"17"
(B0)	...1 .1.		XRCINIT	"18"
(B0)	...1 ..11		XRCINPT	"19"
(B0)	...1 .1..		XICREQ	"20"
(B0)	...1 .1.1		XICEXP	"21"
(B0)	...1 .11.		XISLCLQ	"22"
(B0)	...1 .111		XPCFTCH	"23"
(B0)	...1 1...		XPCHAIR	"24"
(B0)	...1 1..1		XPCTA	"25"
(B0)	...1 1.1.		XPCABND	"26"
(B0)	...1 1.11		XPCREQ	"27"
(B0)	...1 11..		XPCREQC	"28"
(B0)	...1 11.1		XTDREQ	"29"
(B0)	...1 111.		XTDIN	"30"
(B0)	...1 1111		XTDOUT	"31"
(B0)	..1. ....		XTSQRIN	"32"

表 677. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B0)	..1. ...1		XTSQROUT	"33"
(B0)	..1. ..1.		XTSPTIN	"34"
(B0)	..1. ...11		XZCIN	"35"
(B0)	..1. .1..		XZCOUT	"36"
(B0)	..1. .1.1		XZCATT	"37"
(B0)	..1. .11.		XZCOUT1	"38"
(B0)	..1. .111		XXRSTAT	"39"
(B0)	..1. 1...		XXDFA	"40"
(B0)	..1. 1..1		XXDFB	"41"
(B0)	..1. 1.1.		XXDTO	"42"
(B0)	..1. 1.11		XSTOUT	"43"
(B0)	..1. 11..		XDLIPRE	"44"
(B0)	..1. 11.1		XDLIPOST	"45"
(B0)	..1. 111.		XFCSREQ	"46"
(B0)	..1. 1111		XEIIN	"47"
(B0)	..11 ....		XEIOUT	"48"
(B0)	..11 ...1		XALTENF	"49"
(B0)	..11 ..1.		XICTENF	"50"
(B0)	..11 ..11		XDTAD	"51"
(B0)	..11 .1..		XDTRD	"52"
(B0)	..11 .1.1		XDTLC	"53"
(B0)	..11 .11.		XSTERM	"54"
(B0)	..11 .111		XSRAB	"55"
(B0)	..11 1...		XFCSREQC	"56"
(B0)	..11 1..1		XSZBRQ	"57"
(B0)	..11 1.1.		XSZARQ	"58"
(B0)	..11 1.11		XISCONA	"59"
(B0)	..11 11..		XRSINDI	"60"
(B0)	..11 11.1		XXMATT	"61"
(B0)	..11 111.		XZIQUE	"62"
(B0)	..11 1111		XTSREQ	"63"
(B0)	.1.. ....		XTSREQC	"64"
(B0)	.1.. ...1		XTDEREQ	"65"
(B0)	.1.. ..1.		XTDEREQC	"66"

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B0)	.1.. ..11		XICEREQ	"67"
(B0)	.1.. .1..		XICEREQC	"68"
(B0)	.1.. .1.1		XALCAID	"69"
(B0)	.1.. .11.		XSNON	"70"
(B0)	.1.. .111		XSNOFF	"71"
(B0)	.1.. 1...		XRMIIN	"72"
(B0)	.1.. 1..1		XRMIOUT	"73"
(B0)	.1.. 1.1.		XAKUSER	"74"
(B0)	.1.. 1.11		XFCNREC	"75"
(B0)	.1.. 11..		XFCBFAIL	"76"
(B0)	.1.. 11.1		XFCLDEL	"77"
(B0)	.1.. 111.		XFCBOVER	"78"
(B0)	.1.. 1111		XFCBOUT	"79"
(B0)	.1.1 ....		XFCVSDS	"80"
(B0)	.1.1 ...1		XFCQUIS	"81"
(B0)	.1.1 ..1.		XDUREQC	"82"
(B0)	.1.1 ..11		XFCAREQ	"83"
(B0)	.1.1 .1..		XFCAREQC	"84"
(B0)	.1.1 .1.1		XEISPIN	"85"
(B0)	.1.1 .11.		XEISPOUT	"86"
(B0)	.1.1 .111		XNQEREQ	"87"
(B0)	.1.1 1...		XNQEREQC	"88"
(B0)	.1.1 1..1		XFAINTU	"89"
(B0)	.1.1 1.1.		XBMIN	"90"
(B0)	.1.1 1.11		XBMOUT	"91"
(B0)	.1.1 11..		XBADEACT	"92"
(B0)	.1.1 11.1		XLDLOAD	"93"
(B0)	.1.1 111.		XLDELETE	"94"
(B0)	.1.1 1111		XSNEX	"95"
(B0)	.11. ....		XFCFRIN	"96"
(B0)	.11. ...1		XFCFROUT	"97"
(B0)	.11. ..1.		XICERES	"98"
(B0)	.11. ..11		XPCERES	"99"
(B0)	.11. .1..		XWBOPEN	"100"

表 677. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B0)	.11. .1.1		XWBSNDO	"101"
(B0)	.11. .11.		XWBAUTH	"102"
(B0)	.11. .111		XAPADMGR	"103"
(B0)	.11. 1...		XISQUE	"104"
(B0)	.11. 1..1		XWSPRROO	"105"
(B0)	.11. 1.1.		XWSPRRWI	"106"
(B0)	.11. 1.11		XWSPRROI	"107"
(B0)	.11. 11..		XWSPRRWO	"108"
(B0)	.11. 11.1		XWSRQRWO	"109"
(B0)	.11. 111.		XWSRQROO	"110"
(B0)	.11. 1111		XWSRQROI	"111"
(B0)	.111 ....		XWSRQRWI	"112"
(B0)	.111 ...1		XWSSRRWO	"113"
(B0)	.111 ..1.		XWSSRROO	"114"
(B0)	.111 ..11		XWSSRROI	"115"
(B0)	.111 .1..		XWSSRRWI	"116"
(B0)	.111 .1.1		XISQLCL	"117"
(B0)	.111 .11.		XFCRLSCO	"118"
(B0)	.111 .111		XEPCAP	"119"

## URL - ユーザー指定の経路リスト項目

Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1982, 1988  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS USER-SUPPLIED ROUTE LIST ENTRY  
 COPYBOOK DFHURLDS.  
 DFHBMS TYPE=ROUTE マクロ命令を発行するすべてのプログラムには、ユーザー指定の経路リストが含まれている必要があります。このリストで、論理メッセージが経路指定される端末またはオペレーター（あるいはその両方）を定義します。  
 経路リストの項目は、この DSECT で説明されているとおりに形式設定する必要があります。  
 PN= REASON REL YYMMDD HDXIII : REMARKS

表 678.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHURLDS	ダミー・セクション - ユーザーの経路リスト
(0)	CHARACTER	4	URLTRMID	端末 ID



表 678. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	CHARACTER	2	URLDCMN	論理デバイス・ニーモニック
(6)	CHARACTER	3	URLOPID	オペレーター ID
(9)	BITSTRING	1	URLTSF	状況フラグ
(9)	1... ..		URLSKIP	"X'80" ユーザー経路リスト項目がスキップされた
(9)	.1.. ..		URLITI	"X'40" 無効な端末 ID
(9)	..1. ....		URLNS	"X'20" BMS で端末がサポートされていない
(9)	...1. ...		URLONSO	"X'10" オペレーターがサインオンしていない
(9)	.... 1...		URLSOUST	"X'08" オペレーターがサポートされていない端末にサインオンした
(9)	.... .1..		URLINVMN	"X'04" 無効な LDC ニーモニック
(A)	CHARACTER	6	URLRESV	予約 - ブランクでなければならない
(A)	...1. ...		URLNEXT	"*" 次の項目を開始
(0)	CHARACTER	2	URLCHIND	URL チェーン・インディケーター
以下は 'URLCHIND' の許容値です				
(0)	BITSTRING	0	URLEND	"X'FFFF" URL の終了
(0)	BITSTRING	0	URLCONT	"X'FFFE" URL を次のセグメントで継続
(2)	CHARACTER	2		RESERVED
(4)	CHARACTER	4	URLCHADR	URL チェーン・アドレス (URLCHIND が X'FFFE' の場合に必要)
(4)	...1. ...		URLCAD	"*-DFHURLDS" ユーザー経路リスト項目の長さ

## VMID - モジュール ID

CONTROL BLOCK NAME = DFHVMS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Module Identifier.  
FUNCTION =

すべての CICS モジュールは DFHVM マクロで始まります。このマクロは、モジュールの名前、入り口点アドレス、バージョン、モディフィケーション・レベル、およびアセンブリーの日時を生成するために展開されます。マクロの展開については DFHVMS で記述されます。

表 679.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHVMDS	モジュール ID
(0)	CHARACTER	1	VMSTART	'*' 目印
(1)	CHARACTER	8	VMNAME	フルネーム・フィールド
(9)	ADDRESS	4	VMEPA31	エントリー・ポイント
(D)	CHARACTER	4	VMVERS	バージョンとモディフィケーション・レベル
(11)	CHARACTER	1	VMASM	ユーザーによってアセンブル
(12)	CHARACTER	2	VMTIME	アセンブリー時刻
(14)	CHARACTER	2	VMDATE	アセンブリー日付
(16)	CHARACTER	8	VMPTFNO	PTF 番号
(1E)	BITSTRING	1	VMFLAG1	最初のフラグ・フィールド
(1E)	..1.. ....		VMDLIGEN	"X'40'" DL/I 生成
(1E)	...1. ...		VMMVSGEN	"X'10'" MVS の場合
(1E)	.... 1...		VMSRBGEN	"X'08'" SRB 生成
(1E)	.... .1..		VMMVS811	"X'04'" MVS/811 の場合
(1F)	BITSTRING	1	VMFLAG2	2 番目のフラグ・フィールド
(1F)	1... ....		VMAMODE1	"X'80'" AMODE ビット 1
(1F)	..1.. ....		VMAMODE2	"X'40'" AMODE ビット 2
(1F)	..1. ....		VMRMODE	"X'20'" RMODE 31
(20)	HALFWORD	2	(0)	"*-DFHVMDS" メンバーに依存する長さ
(20)	..1. ....		VMLNGTH	

## VSWA - FC VSAM 作業域

CONTROL BLOCK NAME = DFHVSWS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS/ESA (FC) VSAM WORK AREA  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1982, 2008

FUNCTION =  
 VSWA はファイル制御の VSAM 作業域です。  
 VSAM 作業域は、VSAM 要求 (GET、PUT) または一連の要求 (GET UPDATE - PUT UPDATE、STARTBR - READNEXT - END BROWSE など) の処理の開始時にファイル制御プログラム DFHFCVS によって作成され、要求に関する情報を含みます。  
 VSWA は CICS 部分と VSAM 部分で構成されます。VSAM 部分は、VSAM への要求を表す VSAM RPL です。VSWA は要求が終了すると削除されます。

LIFETIME =  
 1 つの要求または一連の要求の開始時に、DFHFCVS で作成されます。  
 1 つの要求/一連の要求が終了すると、FCVS で破棄されます。

STORAGE CLASS =  
 16M 境界より上。

LOCATION =

VSWA は、ファイル要求スレッド・エレメント (FRTE) の  
フィールド FRT\_WORK\_AREA\_ADDRESS で示されます。  
INNER CONTROL BLOCKS =  
The VSWA contains within it (at offset 8) the VSAM  
Request Parameter List (RPL).

NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS = None.  
MODULE TYPE = Control block definition

EXTERNAL REFERENCES = None  
DATA AREAS = None.  
CONTROL BLOCKS = None.  
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None.  
VSAM WORK AREA

表 680.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	DFHVSWA	VSAM 作業域
(0)	CHARACTER	8	VSWA_SAA	このセクションは、古いストレージ・アカウンティング域を置き換えます。
(0)	CHARACTER	1	VSWACLS	ストレージ・クラス
(1)	CHARACTER	1	*	予約
(2)	UNSIGNED	2	VSWALNTH	VSWA の長さ
(4)	ADDRESS	4	VSWANXT	フリー・チェーンの次の VSWA
(8)	CHARACTER	76	VSWARPL	VSAM 要求パラメーター・リスト
(8)	FULLWORD	4	VSWAIDWD	RPL ID ワード
(8)	UNSIGNED	1	VSWAID	RPL ID
(9)	UNSIGNED	1	VSWASTYP	RPL サブタイプ
(A)	UNSIGNED	1	VSWAREQ	要求タイプ
(B)	UNSIGNED	1	VSWARLEN	RPL の長さ
(C)	ADDRESS	4	VSWAPLHP	PLH アドレス
(10)	ADDRESS	4	VSWAECB	イベント制御ブロック (ECB) または ECB のアドレス (VSWAECBS = '1'B の場合)
(10)	CHARACTER	4	VSWAECBC	ECB (ストリング)
(14)	CHARACTER	4	VSWARESP	RPL 応答バイト
(14)	UNSIGNED	1	VSWASTAT	RPL 状況フラグ
(15)	CHARACTER	3	VSWAFDBK	RPL フィードバック域
(15)	UNSIGNED	1	VSWARTNC	RPL 戻りコード
(16)	CHARACTER	2	VSWACNDC	RPL 条件コード
(16)	UNSIGNED	1	VSWACMPN	コードを発行するコンポーネント

表 680. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(17)	UNSIGNED	1	VSWAERRC	エラー・コード
(18)	HALFWORD	2	VSWARKYL	RPL キーの長さ
(1A)	HALFWORD	2	VSWASTID	RPL スtring ID
(1C)	ADDRESS	4	VSWACCHR	制御文字アドレス
(20)	ADDRESS	4	VSWAACB	ACB アドレス
(24)	ADDRESS	4	VSWATCB	TCB アドレス
(28)	ADDRESS	4	VSWAREA	領域アドレス
(2C)	ADDRESS	4	VSWAARG	引数アドレス
(30)	CHARACTER	4	VSWAOPTC	オプション・コード
(30)	UNSIGNED	1	VSWAOPT1	オプション・コード・バイト 1
(30)	1... ....		*	予約
(30)	.1.. ....		VSWADIR	直接検索アクセス
(30)	..1. ....		VSWASEQ	順次アクセス
(30)	...1. ...		*	予約
(30)	.... 1...		VSWAASY	非同期要求
(30)	.... .11.		*	予約
(30)	.... ...1		VSWAECBS	VSWAECB に ADDR(ECB) がある
(31)	UNSIGNED	1	VSWAOPT2	オプション・コード・バイト 2
(31)	1111 11..		*	予約
(31)	.... ..1.		VSWAUPD	更新処理
(31)	.... ...1		*	予約
(32)	UNSIGNED	1	VSWAOPT3	オプション・コード・バイト 3
(33)	UNSIGNED	1	VSWAOPT4	オプション・コード・バイト 4
(34)	ADDRESS	4	VSWANRPL	次の RPL アドレス
(38)	FULLWORD	4	VSWALEN	レコード長
(3C)	FULLWORD	4	VSWABUFL	バッファ長
(40)	FULLWORD	4	*	予約
(44)	CHARACTER	8	VSWARBAR	RBA 戻りフィールド
(44)	FULLWORD	4	*	レコード RBA
(48)	UNSIGNED	4	VSWALRBA	

表 680. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4C)	UNSIGNED	1	*	予約
(4D)	UNSIGNED	1	VSWACTIV	確認が実行されていない
(4E)	HALFWORD	2	VSWAEML	エラー・メッセージ長
(50)	ADDRESS	4	VSWAEMA	エラー・メッセージ領域のアドレス
(54)	CHARACTER	8	VSWA_SUSPEND_CHN	VSWA 中断チェーン
(54)	ADDRESS	4	VSWA_NEXT_ACT	- チェーン内の次
(58)	CHARACTER	4	VSWA_TASK_TOK	- タスク・トークン END OF FIXED SECTION
VARIABLE SECTION				
(5C)	CHARACTER	20	VSWAVRS0	変数セクション 0
(5C)	ADDRESS	4	VSWAFCT	ファイル管理テーブル・エントリーのアドレス
(60)	ADDRESS	4	VSWA_RECORD_LOCK	アドレス・レコード・ロック領域
(64)	ADDRESS	4	VSWA_DELETE_LOCK	アドレス削除ロック領域
(68)	HALFWORD	2	VSWAENQL	ENQ 引数の長さ
(6A)	HALFWORD	2	VSWA_BKL	基本キー/RBA/RRN の長さ
(6C)	ADDRESS	4	*	予約
(70)	CHARACTER	12	VSWAVRS2	変数セクション 2
(70)	ADDRESS	4	VSWARIF	レコード ID フィールドのアドレス
(74)	CHARACTER	1	VSWAFLG1	フラグ・バイト 1
(74)	1... ..		VSWABGEN	総称ブラウズ
(74)	.1.. ..		VSWABRBA	RBA ブラウズ
(74)	..1. ....		VSWABIP	ブラウズが進行中
(74)	...1. ...		VSWA_SEQUENTIAL	SEQ 用にブラウズを位置設定
(74)	.... 1...		VSWA_XRBA_BROWSE	XRBA ブラウズ
(74)	.... .1..		VSWA_DT_WAIT	データ・テーブル・オープンでこの要求の完了を待機しています
(74)	.... ..1.		VSWA_080X14	索引とベースが同期していない可能性があります
(74)	.... ...1		VSWA_INFLIGHT	VSAM 要求は処理中です
(75)	CHARACTER	1	VSWAFLG2	フラグ・バイト 2

表 680. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(75)	1... ....		VSWA_SUSPENDED	再開する必要があります
(75)	.1.. ....		VSWA_NQ_WAIT_REQD	NQ/ビジーで待機します
(75)	..1. ....		VSWA_PURGE_PROTECT	ページ保護の開始
(75)	...1. ...		VSWA_REPAIR	位置変更が必要
(75)	.... 1...		VSWA_RETRY_USING_BASE	基本 ACB を使用
(75)	.... .111		*	予約
(76)	HALFWORD	2	VSWAKEYL	キーの長さ
(78)	ADDRESS	4	*	予約
(7C)	CHARACTER	68	VSWAVRS3	変数セクション 3
(7C)	ADDRESS	4	VSWACHN	一般 VSWA チェーン・フィールド
(80)	ADDRESS	4	VSWANEXT	基本クラスター・チェーンの次の VSWA へのポインター。
(84)	ADDRESS	4	VSWAPREV	基本クラスター・チェーンの前の VSWA へのポインター。
(88)	ADDRESS	4	VSWAXCHN	自分の所有者を待機している次の VSWA へのポインター。
(8C)	ADDRESS	4	VSWAOWND	自分の VSWA チェーンへのポインター。
(90)	ADDRESS	4	VSWAOWNR	自分が待機している VSWA へのポインター。
(94)	UNSIGNED	1	VSWA_VICTIM_COUNT	この VSWA の強制終了の試行回数
(95)	CHARACTER	1	VSWAIND	VSAM 作業域インディケーター
(95)	1... ....		VSWAEREQ	VSAM ENDREQ が必要です
(95)	.1.. ....		VSWABRZI	これはブラウズ VSWA です
(95)	..1. ....		VSWAMASS	VSWA の大量挿入
(95)	...1. ...		VSWAFRST	BROWSE または MASS INSERT シーケンスあるいは単一 ADD の最初の要求。
(95)	.... 1...		VSWASTRG	VSAM スtring を獲得
(95)	.... .1..		*	予約
(95)	.... ..1.		VSWALSRP	LSR ファイルへのパス・ブラウズ要求。
(95)	.... ...1		VSWARLO	レコード・ロックのみ更新

表 680. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(96)	HALFWORD	2	VSWASTG	LSR を使用するファイルのアクセス要求に割り振られたストリングの数。
(98)	FULLWORD	4	VSWARQST	VSAM 要求コード
(9C)	CHARACTER	4	VSWA_JECN	システム・ログ・イベント番号
(A0)	CHARACTER	4	VSWA_SAVE_OPTC	保管された RPL オプション・バイト
(A4)	ADDRESS	4	VSWASV12	TCA アドレス
(A8)	ADDRESS	4	VSWA_FRTE	関連 FRTE のアドレス
(AC)	HALFWORD	2	VSWA_REQD_STRINGS	要求に必要なストリングの数 (LSR のみ)
(AE)	BIT(8)	1	*	排他競合リソースを解放する必要があります。
(AE)	1... ..		VSWA_REM	
(AE)	.1.. ..		VSWA_MASS_INSERT	
(AE)	..1. ....		VSWA_ADD_DELETE	
(AE)	...1. ...		VSWALOCK	
(AE)	.... 1...		VSWA_ESDS_LOCK	
(AE)	.... .1..		VSWA_UPDATE	
(AE)	.... ..1.		VSWA_NONRECOV_LOCK	
(AE)	.... ...1		VSWA_SET_BROWSE	STARTBR/RESETBR 後の最初
(AF)	BIT(8)	1	*	DFHFCVR はこの要求の完了を待機しています。要求完了の必要性を示すように DFHFCVR で設定されています
(AF)	1... ..		VSWA_0890_POST	
(AF)	.1.. ....		VSWA_BACKWARDS	
(AF)	..11 1111		*	予約
(B0)	ADDRESS	4	VSWA_DATA_BUFFER1	最初の作業バッファ・アドレス
(B4)	ADDRESS	4	VSWA_DATA_BUFFER2	2 番目の作業バッファ・アドレス

表 680. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B8)	HALFWORD	2	VSWA_LAST_LEN	最後に指定されたキーの長さ
(BA)	HALFWORD	2	VSWA_LOG_LENGTH	ロギングの長さ
(BC)	CHARACTER	4	VSWA_SUSPEND_TOKEN	排他制御競合の中断トークン。
ダンプ表示に対して 32 バイト境界を確保します				
(C0)	CHARACTER	288	VSWA_TRACE_TABLE	このタスクの診断
(C0)	CHARACTER	28	VSWA_TRACE_DIAGS	
(C0)	CHARACTER	4	VSWA_TASKID	所有タスク ID
(C4)	CHARACTER	4	VSWA_TRANID	所有トランザクション ID
(C8)	CHARACTER	4	VSWA_XTASKID	排他制御競合所有 VSWA のタスク ID
(CC)	CHARACTER	4	VSWA_XTRANID	排他制御競合所有 VSWA のトランザクション ID
(D0)	CHARACTER	8	VSWA_SUSP	最後の中断呼び出し
(D8)	UNSIGNED	1	VSWA_DEADLOCK_RSN	デッドロックの理由
(D9)	CHARACTER	3	*	予備
(DC)	ADDRESS	4	VSWA_TRACE_NEXT	次のトレース・エントリー
(E0)	CHARACTER	0	VSWA_TRACE_START	トレース・テーブルの開始
(E0)	CHARACTER	32	VSWA_TRACE_RECORD (7)	トレース・テーブル
(1C0)	CHARACTER	0	VSWA_TRACE_END	トレース・テーブルの終了
以前は上記 8 つのトレース・エントリーを使用していました。最後のエントリーは分割されており、現在では UPADEXIT の最後の呼び出しのパラメーターを収集するために使用されています。このレイアウトは以下のとおりです。				
(1C0)	CHARACTER	32	VSWA_TRACE_UPAD	UPAD データ
(1C0)	CHARACTER	8	VSWA_TRACE_UPAD_TOD	TOD
(1C8)	CHARACTER	24	VSWA_TRACE_UPAD_DATA	残りのエントリー
(1C8)	ADDRESS	4	VSWA_TRACE_UPADRPLA	RPL アドレス
(1CC)	ADDRESS	4	VSWA_TRACE_UPADACBA	ACB アドレス
(1D0)	ADDRESS	4	VSWA_TRACE_UPADACBA	ECB アドレス
(1D4)	ADDRESS	4	VSWA_TRACE_UPADPRTN	POST 戻りコード
(1D8)	ADDRESS	4	VSWA_TRACE_UPAD_RSV	予約済み
(1DC)	CHARACTER	1	VSWA_TRACE_UPADTYPE	X タイプ (Wait/Post)
(1DD)	CHARACTER	3	*	使用されていない
(1E0)	CHARACTER	*	VSWADBA	VSWA の固定部分の終了



表 680. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
参照キーのコピー。				
(1E0)	CHARACTER	*	VSWAXKEY	参照キー

基本キーのコピーの拡張。

表 681.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	VSWAENID	エンキュー ID
(0)	ADDRESS	4	VSWABCAD	基本クラスター・ブロックのアドレス
(4)	CHARACTER	*	VSWABKEY	レコードの 1 次キー

表 682.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	32	VSWA_TRACE	TOD 上位ワード
(0)	CHARACTER	8	VSWAT_TOD	
(8)	ADDRESS	4	VSWAT_VSWAFCT	FCT アドレス
(8)	CHARACTER	1	*	使用される高ビット
(8)	1... ....		VSWAT_BASE_RETRY	ベースを使用して再試行
(C)	FULLWORD	4	VSWAT_W2	オプション・コード 1
(C)	CHARACTER	1	VSWAT_VSWAOPT1	
(D)	CHARACTER	1	VSWAT_VSWAOPT2	
(E)	CHARACTER	1	VSWAT_VSWAOPT3	オプション・コード 3
(F)	BIT(8)	1	VSWAT_VSWARQST	VSAM 要求コード
(10)	CHARACTER	4	VSWAT_VSWA_TASKID	要求を発行するタスク
(14)	CHARACTER	4	VSWAT_VSWARESP	FFFFFFFFx 処理中の場合
(14)	UNSIGNED	1	VSWAT_VSWASTAT	RPL 状況フラグ
(15)	UNSIGNED	1	VSWAT_VSWARTNC	RPL 戻りコード
(16)	UNSIGNED	1	VSWAT_VSWACMPN	コードを発行するコンポーネント
(17)	UNSIGNED	1	VSWAT_VSWAERRC	エラー・コード
(18)	ADDRESS	4	VSWAT_VSWA_PLH	PLH アドレス
(1C)	ADDRESS	4	VSWAT_VSWA_TCB	TCB アドレス
(20)	CHARACTER	0	*	

# 定数

表 683.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	7	VSWAT_NRECS	# トレース・エントリー数
4	DECIMAL	32	VSWAT_SIZE	エントリーのサイズ
デッドロック処理用の VSWA_DEADLOCK_RSN の値 現在のタスクとデッドロック状態（対象）のタスクの どちらを終了するかを決定します。 タスクの優先度に基づいて決定します。 このテーブルではオプションについて説明します。				
1	DECIMAL	0	VSWA_DR_KILL_VICTIM	
1	DECIMAL	1	VSWA_DR_NO_VICTIM	
1	DECIMAL	2	VSWA_DR_MULTIPLE_OFFENDER	
1	DECIMAL	3	VSWA_DR_VICTIM_BROKE_AIX	
1	DECIMAL	4	VSWA_DR_BOTH_TASKS_NORMAL	

## WBCLB - Web クライアント・セッション

表 684.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	872	WBO_SESSION	アウトバウンド・セッション・データ
(0)	HALFWORD	2	WBO_LEN	このセッション・データの長さ
(2)	CHARACTER	14	WBO_EYECATCHER	目印 >DFHWBOSESSION
(10)	ADDRESS	4	WBO_WBA_NEXT	WBA チェーン: 順方向リンク
(14)	ADDRESS	4	WBO_WBA_PREV	WBA チェーン: 逆方向リンク
(18)	ADDRESS	4	WBO_TXN_NEXT	TXN チェーン: 順方向リンク
(1C)	ADDRESS	4	WBO_TXN_PREV	TXN チェーン: 逆方向リンク
(20)	STRUCTURE IsA( ETOKEN)	8	*	予約
(20)	ADDRESS	4	P	トランザクション・トークン
(24)	FULLWORD	4	N	
(28)	STRUCTURE IsA( ETOKEN)	8	WBO_TXN	
(28)	ADDRESS	4	P	
(2C)	FULLWORD	4	N	

表 684. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(30)	BIT(8)	1	WBO_FLAG1	要求状況
(30)	1... ..		WBO_PROXY	プロキシが必要
(30)	.1.. ..		WBO_ALLOW_TRAILERS	チャンク・トレーラーを許可
(30)	..1. ....		WBO_CONCLOSE_SENT	Connection: close 送信済み
(30)	...1. ...		WBO_VERSION_SAVED	バージョンは既に保管されています
(30)	.... 1...		WBO_NATIVE_REQUEST	要求本文を変換しません
(30)	.... .1..		WBO_PROTOCOL_ISC	プロトコルは ISC です
(30)	.... ..1.		WBO_CHUNKED_REQUEST	チャンク・データを送信する
(30)	.... ...1		WBO_WEB_SESSION	WEB OPEN によるセッション
(31)	UNSIGNED	1	WBO_FLAG2	応答状況
(31)	1... ..		WBO_HTTP11	サーバーは HTTP1.1 以降です
(31)	.1.. ....		WBO_TEXT_RESPONSE	応答はテキスト・ベースです
(31)	..1. ....		WBO_SESSION_CLOSED	ピアによりセッションがクローズされています
(31)	...1. ...		WBO_MBCS_RESPONSE	応答本文は DBCS/MBCS です
(31)	.... 1...		WBO_NATIVE_RESPONSE	応答本文を変換しません
(31)	.... .1..		WBO_TRAILER_HEADERS	トレーラー・ヘッダーを予期
(31)	.... ..1.		WBO_CHUNKED_RESPONSE	チャンク・データを受信する
(31)	.... ...1		WBO_INQUIRED_CIPHER	暗号が照会された
(32)	UNSIGNED	1	WBO_SCHEME	URL スキーム 1=HTTP、2=HTTPS
(33)	UNSIGNED	1	WBO_METHOD	HTTP メソッド
(34)	CHARACTER	16	WBO_BIN_IP_ADDRESS	アウトバウンド IP アドレス
(44)	UNSIGNED	1	WBO_CHAR_IP_ADDRESS_LEN	文字 IP アドレスの長さ
(45)	CHARACTER	39	WBO_CHAR_IP_ADDRESS	文字 IP アドレス
(6C)	UNSIGNED	1	WBO_IP_ADDRESS_TYPE	アウトバウンド IP アドレス・タイプ
(6D)	CHARACTER	3	*	予約

表 684. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(70)	UNSIGNED	2	WBO_PORTNUMBER	アウトバウンド・ポート番号
(72)	UNSIGNED	1	WBO_FLAG3	各種フラグ
(72)	1... ..		WBO_OPTIONS_REQUEST	要求はオプションです
(72)	.1... ..		WBO_CLOSE_HDR	応答の close ヘッダー
(72)	..1... ..		WBO_SUPPRESS_EXITS	ユーザー出口を抑制
(72)	...1... ..		WBO_SUPPRESS_MONITORING	モニターを抑制
(72)	... 1...		WBO_USER_CT_HEADER	ユーザー作成のコンテンツ・タイプ・ヘッダー
(72)	.... .1..		WBO_ADSFX_SET	adsfx で接続
(72)	.... ..1.		WBO_IPV6_HOST	ホスト名は IPv6 アドレスです
(72)	.... ...1		WBO_TRACE_SUPPRESSION	本文トレースを抑制
(73)	UNSIGNED	1	WBO_FLAG4	他のフラグ
(73)	1... ..		WBO_PROXY_HEADERS_X	プロキシ・ヘッダーが存在します
(73)	.1... ..		WBO_CONTENT_LENGTH_X	コンテンツの長さが存在します
(73)	..1... ..		WBO_SOCKET_UNUSABLE	ソケットをクローズする必要があります
(74)	FULLWORD	4	WBO_HEADER_LEN	要求/応答 + ヘッダーの長さ
(78)	FULLWORD	4	WBO_RESP_HEADER_LEN	応答ヘッダーの長さ
(7C)	FULLWORD	4	WBO_BODY_LEN	要求/応答本文の長さ
(80)	FULLWORD	4	WBO_PENDING_REQ_COUNT	応答待ちの要求
(84)	ADDRESS	4	WBO_REALM_PTR	レルム拡張のアドレス
(88)	UNSIGNED	4	WBO_SOCKETPOOL_SIZE	open_ses で使用されるプール・サイズ
(8C)	UNSIGNED	4	WBO_REPOSITORY_TOKEN	Web リポジトリ・トークン
(90)	CHARACTER	4	WBO_TRANNUM	トランザクション番号
(94)	CHARACTER	10	WBO_HOST_CODEPAGE	ホスト・コード・ページ
(9E)	CHARACTER	2	*	予約済み
(A0)	STRUCTURE IsA( ETOKEN)	8	WBO_HOST_CCSTOKEN	ホストの CCS トークン
(A0)	ADDRESS	4	P	
(A4)	FULLWORD	4	N	

表 684. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A8)	ADDRESS	4	WBO_SOCKETPOOL_TOKEN	ソケット・プールのトークン
(AC)	CHARACTER	4	*	ホスト IBM ccsid
(B0)	UNSIGNED	4	WBO_HOST_CCsid	
(B4)	CHARACTER	40	WBO_GUEST_CHARSET	
(DC)	FULLWORD	4	WBO_GUEST_CHARSET_LEN	文字セットの長さ
(E0)	UNSIGNED	4	WBO_GUEST_CCsid	ゲスト IBM ccsid
(E4)	FULLWORD	4	*	アドレス (作業バッファ)
(E8)	STRUCTURE IsA( BUFFER)	16	WBO_WORK_BUFFER	
(E8)	ADDRESS	4	P	SET バッファ
(EC)	FULLWORD	4	N	
(F0)	FULLWORD	4	M	
(F4)	FULLWORD	4	T	
(F8)	STRUCTURE IsA( BUFFER64)	32	WBO_SET_BUFFER64	
(F8)	ADDRESS	8	P	超過本文 (NOTRUNC)
(100)	FULLWORD	8	N	
(108)	FULLWORD	8	M	
(110)	FULLWORD	8	T	
(118)	STRUCTURE IsA( BUFFER64)	32	WBO_EXCESS_BUFFER64	
(118)	ADDRESS	8	P	超過 CCSID
(120)	FULLWORD	8	N	
(128)	FULLWORD	8	M	
(130)	FULLWORD	8	T	
(138)	UNSIGNED	4	WBO_EXCESS_RESP_CCsid	
(13C)	UNSIGNED	4	WBO_EXCESS_HOST_CCsid	送信された超過
(140)	FULLWORD	8	WBO_EXCESS_DELIVERED	
(148)	FULLWORD	8	WBO_EXCESS_LEN	長さ超過
(150)	ADDRESS	8	WBO_EXCESS_FIRST_CHUNK_PTR	超過チャンク・ポインター
(158)	ADDRESS	8	WBO_EXCESS_LAST_CHUNK_PTR	超過チャンク・ポインター

表 684. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(160)	FULLWORD	8	WBO_EXCESS_CHUNK_BODY_SIZE	チャンク・ボディのサイズ
(168)	FULLWORD	8	WBO_EXCESS_CHUNK_BODY_DELIVERED	送信されたチャンク・ボディの量
(170)	STRUCTURE IsA( BUFFER64)	32	WBO_BROWSE_HDR_BUF	ヘッダー・バッファのブラウズ
(170)	ADDRESS	8	P	ヘッダー・カーソルのブラウズ
(178)	FULLWORD	8	N	
(180)	FULLWORD	8	M	
(188)	FULLWORD	8	T	
(190)	ADDRESS	8	WBO_BROWSE_CUR_HDR_PTR	ヘッダー・カーソルのブラウズ
(198)	HALFWORD	2	WBO_HTTP_VNUM	http バージョン
(19A)	HALFWORD	2	WBO_HTTP_RNUM	http リリース
(19C)	UNSIGNED	4	WBO_HOSTBUF_LEN	ホスト名の長さ
(1A0)	STRUCTURE IsA( BLOCK)	8	WBO_HOSTNAME	ホスト名
(1A0)	ADDRESS	4	P	プロキシ url
(1A4)	FULLWORD	4	N	
(1A8)	STRUCTURE IsA( BLOCK)	8	WBO_PROXY_URL	
(1A8)	ADDRESS	4	P	パス
(1AC)	FULLWORD	4	N	
(1B0)	STRUCTURE IsA( BLOCK)	8	WBO_PATH	
(1B0)	ADDRESS	4	P	Urimap
(1B4)	FULLWORD	4	N	
(1B8)	CHARACTER	8	WBO_URIMAP	
(1C0)	UNSIGNED	4	WBO_RESP_CCSID	応答 ccsid
(1C4)	UNSIGNED	2	WBO_PROXY_PORTNUMBER	プロキシ・ポート番号
(1C6)	UNSIGNED	1	WBO_SOIS_IPADDRESSTYPE	アドレス・タイプの保管
(1C7)	UNSIGNED	1	WBO_CIPHER_COUNT	暗号数
(1C8)	CHARACTER	28	WBO_CIPHER_SUITES	SSL の暗号コード
(1E4)	STRUCTURE IsA( ETOKEN)	8	WBO_CIPHER_TOKEN	暗号トークン
(1E4)	ADDRESS	4	P	

表 684. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1E8)	FULLWORD	4	N	証明書ラベル
(1EC)	CHARACTER	32	WBO_CERTLABEL	
(20C)	ADDRESS	4	WBO_USER_TOKEN	
(210)	STRUCTURE IsA( BLOCK)	8	WBO_PROXY_HEADERS	プロキシのアドレス
(210)	ADDRESS	4	P	
(214)	FULLWORD	4	N	
(218)	CHARACTER	32	WBO_SEND_CONV_INFO	
(218)	STRUCTURE IsA( ETOKEN)	8	WBO_SEND_CONVERSION_ TOKEN	
(218)	ADDRESS	4	P	
(21C)	FULLWORD	4	N	
(220)	UNSIGNED	4	WBO_SEND_SOURCE_CCSID	
(224)	UNSIGNED	4	WBO_SEND_TARGET_CCSID	
(228)	ADDRESS	4	WBO_SEND_SBCS_TR_ TABLE_PTR	
(22C)	ADDRESS	4	WBO_SEND_SBCS_TRT_ TABLE_PTR	
(230)	UNSIGNED	1	WBO_SEND_SBCS_TRT_ VALID	
(231)	UNSIGNED	1	WBO_SEND_SBCS_TR_ INDENTITY	
(232)	HALFWORD	2	*	
(234)	FULLWORD	4	*	
(238)	CHARACTER	32	WBO_RECV_CONV_INFO	
(238)	STRUCTURE IsA( ETOKEN)	8	WBO_RECV_CONVERSION_ TOKEN	
(238)	ADDRESS	4	P	
(23C)	FULLWORD	4	N	
(240)	UNSIGNED	4	WBO_RECV_SOURCE_CCSID	
(244)	UNSIGNED	4	WBO_RECV_TARGET_CCSID	
(248)	ADDRESS	4	WBO_RECV_SBCS_TR_ TABLE_PTR	
(24C)	ADDRESS	4	WBO_RECV_SBCS_TRT_ TABLE_PTR	
(250)	UNSIGNED	1	WBO_RECV_SBCS_TRT_ VALID	
(251)	UNSIGNED	1	WBO_RECV_SBCS_TR_ INDENTITY	
(252)	HALFWORD	2	*	
(254)	FULLWORD	4	*	

表 684. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
wbo_client_server_block は cbs_client_server_block でもマップされます。同様のブロックが wbs (wbs_client_server_block) にあります。これらのブロックのいずれかが変更された場合は、 他の 2 つも変更する必要があります。				
(258)	CHARACTER	124	WBO_CLIENT_SERVER_BLOCK	
(258)	BIT(8)	1	WBO_PEEK_FLAGS	
(259)	BIT(8)	1	WBO_PEEK_FLAGS2	
(259)	1... ....		WBO_CAPEX_PENDING	
(259)	.1.. ....		WBO_RECEIVE_DEFERRED	
(259)	..11 1111		*	
(25A)	BIT(8)	1	WBO_STATE	
(25A)	1... ....		WBO_SSL_SOCKET	
(25B)	CHARACTER	1	*	
(25C)	STRUCTURE IsA( BUFFER)	16	WBO_PEEK_HEADER_BUFFER	
(25C)	ADDRESS	4	P	
(260)	FULLWORD	4	N	
(264)	FULLWORD	4	M	
(268)	FULLWORD	4	T	
(26C)	ADDRESS	4	WBO SOCK_TOKEN	
(270)	STRUCTURE IsA( ETOKEN)	8	WBO_SESSION_TOKEN	
(270)	ADDRESS	4	P	
(274)	FULLWORD	4	N	
(278)	FULLWORD	4	WBO_HEADERS_ PROCESSED_OFFSET	
(27C)	FULLWORD	4	WBO_LENGTH_OF_HEADERS	
(280)	FULLWORD	4	WBO_LENGTH_OF_BODY	
(284)	FULLWORD	4	WBO_LENGTH_OF_BODY_ RECEIVED	
(288)	FULLWORD	4	WBO_LENGTH_OF_BODY_ IN_BUFFER1	
(28C)	FULLWORD	4	WBO_BODY_OFFSET	
(290)	FULLWORD	4	WBO_MEDIATYPE_OFFSET	
(294)	FULLWORD	4	WBO_MEDIATYPE_LENGTH	
(298)	FULLWORD	4	*	



表 684. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(29C)	FULLWORD	4	*	
(2A0)	FULLWORD	4	WBO_CHARSET_OFFSET	
(2A4)	FULLWORD	4	WBO_CHARSET_LENGTH	
(2A8)	FULLWORD	4	WBO_STATUS_TEXT_OFFSET	
(2AC)	FULLWORD	4	WBO_STATUS_TEXT_LENGTH	
(2B0)	FULLWORD	4	WBO_STATUS_CODE	
(2B4)	STRUCTURE IsA( BUFFER)	16	WBO_SEND_HEADERS_BUFFER	
(2B4)	ADDRESS	4	P	
(2B8)	FULLWORD	4	N	
(2BC)	FULLWORD	4	M	
(2C0)	FULLWORD	4	T	
(2C4)	STRUCTURE IsA( BUFFER)	16	WBO_DISCARD_BUFFER	
(2C4)	ADDRESS	4	P	
(2C8)	FULLWORD	4	N	
(2CC)	FULLWORD	4	M	
(2D0)	FULLWORD	4	T	
(2D4)	ADDRESS	4	WBO_AC_STR_PTR	ARM 相関関係子ストリング・ポインター
(2D8)	FULLWORD	4	WBO_AC_STR_LEN	ARM 相関関係子ストリングの長さ
(2DC)	1... ..		WBO_PROCESS_AC	ARM 相関関係子进行处理するかどうか
(2DC)	.111 1111		*	位置合わせ用の埋め込み
(2DD)	CHARACTER	16	WBO_ADSFX	ApplData 接尾部
(2ED)	UNSIGNED	1	WBO_OPEN_AUTHENTICATION	オープン認証
(2EE)	CHARACTER	10	*	位置合わせ用の埋め込み
(2F8)	STRUCTURE IsA( BUFFER)	16	WBO_SAVEBODY	一時
(2F8)	ADDRESS	4	P	
(2FC)	FULLWORD	4	N	
(300)	FULLWORD	4	M	
(304)	FULLWORD	4	T	
(308)	CHARACTER	56	WBO_SAVEMEDIATYPE	
(340)	CHARACTER	40	WBO_SAVECHARSET	

表 684. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(368)	CHARACTER	0	*	WBO の終わり

表 685.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	128	WBOX_SESSION_EXTENSION	Web アウトバウンド拡張
(0)	HALFWORD	2	WBOX_LEN	WBO 拡張の長さ
(2)	CHARACTER	14	WBOX_EYECATCHER	目印 >DFHWBOSESSEXT
(10)	ADDRESS	4	WBOX_SESSION_PTR	所有 WBO のアドレス
(14)	CHARACTER	1	WBOX_EXTENSION_TYPE	拡張のタイプ
(15)	BIT(8)	1	WBOX_FLAGS	拡張フラグ
(16)	BIT(16)	2	*	予約
(18)	CHARACTER	104	WBOX_EXTENSION_OVERLAY	レルム拡張オーバーレイ
(18)	CHARACTER	104	WBOX_REALM_DATA	
(18)	HALFWORD	2	WBOX_REALM_LEN	レルム名の長さ
(1A)	CHARACTER	102	WBOX_REALM_NAME	パートナーのレルム名
(80)	CHARACTER	0	*	WBO 拡張の終わり

表 686.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	32	TXN_WBO_ANCHOR	このブロックの長さ
(0)	HALFWORD	2	TXN_WBO_LEN	
(2)	CHARACTER	14	TXN_WBO_EYECATCHER	目印 >DFHWBCTXNWBO
(10)	ADDRESS	4	*	使用されていない
(14)	ADDRESS	4	*	使用されていない
(18)	ADDRESS	4	TXN_WBO_FIRST	TXN/WBO チェーン: 最初
(1C)	ADDRESS	4	TXN_WBO_LAST	TXN/WBO チェーン: 最後

## WBCLC - Web クライアント・パラメーター・リスト

表 687.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	160	DFHWBCLI_ARG	パラメーター・リストのバージョン
(0)	UNSIGNED	1	WBCLI_VERSION_NO	

表 687. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1)	UNSIGNED	1	WBCLI_FUNCTION	機能を要求
(2)	UNSIGNED	1	WBCLI_METHOD	HTTP メソッドを要求
(3)	BIT(8)	1	WBCLI_FLAGS	その他フラグ
(3)	1... ..		WBCLI_OFFSET_MODE	ポインタは commarea オフセットです
(3)	.1.. ..		WBCLI_DOCUMENT	要求本文は CICS 文書です
(3)	..1. ....		WBCLI_USE_PROXY	要求はプロキシ経由です
(3)	...1. ...		WBCLI_SET_RESP_BUFFER	CICS は応答バッファを取得します
(3)	.... 11..		*	予約
(3)	.... ..1.		WBCLI_NATIVE_REQUEST_BODY	要求を変換しません
(3)	.... ...1		WBCLI_NATIVE_RESPONSE_BODY	応答を変換しません
(4)	HALFWORD	2	WBCLI_RESPONSE	機能応答コード
(6)	HALFWORD	2	WBCLI_REASON	機能理由コード
(8)	CHARACTER	8	WBCLI_SESSION_TOKEN	セッション・トークン
(10)	ADDRESS	4	WBCLI_URL_PTR	要求された URL のアドレス
(14)	FULLWORD	4	WBCLI_URL_LEN	要求された URL の長さ
(18)	ADDRESS	4	WBCLI_PROXY_URL_PTR	プロキシ URL のアドレス
(1C)	FULLWORD	4	WBCLI_PROXY_URL_LEN	プロキシ URL の長さ
(20)	ADDRESS	4	WBCLI_HEADER_PTR	要求ヘッダーのアドレス
(24)	FULLWORD	4	WBCLI_HEADER_LEN	要求ヘッダーの長さ
(28)	CHARACTER	16	WBCLI_REQUEST_DOCTOKEN	要求本文の文書トークン
(28)	CHARACTER	8	WBCLI_REQUEST_BODY	要求本文のバッファ構造
(28)	ADDRESS	4	WBCLI_REQUEST_BODY_PTR	要求本文のアドレス
(2C)	FULLWORD	4	WBCLI_REQUEST_BODY_LEN	要求本文の長さ
(38)	CHARACTER	8	WBCLI_RESPONSE_BODY	応答バッファの構造
(38)	ADDRESS	4	WBCLI_RESPONSE_BODY_PTR	応答バッファのアドレス
(3C)	FULLWORD	4	WBCLI_RESPONSE_BODY_LEN	応答バッファの長さ
(40)	CHARACTER	40	WBCLI_MEDIATYPE	本文の IANA メディア・タイプ
(68)	CHARACTER	40	WBCLI_CHARSET	本文の IANA 文字セット
(90)	CHARACTER	10	WBCLI_HOST_CODEPAGE	CICS ホストの EBCDIC コード・ページ
(9A)	CHARACTER	3	*	予約

表 687. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(9D)	CHARACTER	3	WBCLI_HTTP_STATUS_CODE	HTTP 状況コード
(A0)	CHARACTER	0	*	

# 定数

表 688.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	1	WBCLI_VERSION_CURRENT	
1	DECIMAL	0	WBCLI_FUNCTION_CONVERSE	
1	DECIMAL	1	WBCLI_FUNCTION_SEND	
1	DECIMAL	2	WBCLI_FUNCTION_RECEIVE	
1	DECIMAL	3	WBCLI_FUNCTION_INQUIRE_PROXY	
1	DECIMAL	4	WBCLI_FUNCTION_CLOSE	
1	DECIMAL	1	WBCLI_METHOD_GET	
1	DECIMAL	2	WBCLI_METHOD_POST	
1	DECIMAL	3	WBCLI_METHOD_HEAD	
1	DECIMAL	4	WBCLI_METHOD_PUT	
1	DECIMAL	5	WBCLI_METHOD_DELETE	
1	DECIMAL	6	WBCLI_METHOD_LINK	
1	DECIMAL	7	WBCLI_METHOD_UNLINK	
1	DECIMAL	8	WBCLI_METHOD_REQUEUE	
1	DECIMAL	9	WBCLI_METHOD_OPTIONS	
1	DECIMAL	10	WBCLI_METHOD_TRACE	
1	DECIMAL	11	WBCLI_METHOD_PATCH	
2	DECIMAL	0	WBCLI_RESPONSE_OK	
2	DECIMAL	4	WBCLI_RESPONSE_EXCEPTION	
2	DECIMAL	8	WBCLI_RESPONSE_DISASTER	
2	DECIMAL	1	WBCLI_REASON_INVALID_URL	
2	DECIMAL	2	WBCLI_REASON_INVALID_HEADER	
2	DECIMAL	3	WBCLI_REASON_INVALID_DOCUMENT	
2	DECIMAL	4	WBCLI_REASON_GETMAIN_ERROR	
2	DECIMAL	5	WBCLI_REASON_PROXY_ERROR	

表 688. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	DECIMAL	6	WBCLI_REASON_SOCKET_ERROR	
2	DECIMAL	7	WBCLI_REASON_HTTP_ERROR	
2	DECIMAL	8	WBCLI_REASON_TRANSLATE_ERROR	
2	DECIMAL	9	WBCLI_REASON_TRUNCATED	
2	DECIMAL	10	WBCLI_REASON_INVALID_HEADER_LENGTH	
2	DECIMAL	11	WBCLI_REASON_INVALID_BODY_LENGTH	

## WBCDC - Web インターフェース・コンバーター・パラメーター

Licensed Materials - Property of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1996, 2020 All Rights Reserved.

このコピーブックは、ユーザーが置き換え可能な  
コンバーター・プログラムの 2 つの関数  
(DECODE と ENCODE) に渡される  
パラメーター・リストを定義します。

-----  
dfhcommarea の最上位定義。  
-----

表 689.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	DFHCOMMAREA	
(0)	CHARACTER	*	COMM_PARMLIST	

--

コンバーター通信域の先頭のフィールドには、  
呼び出されるコンバーター関数に関係なく、  
アクセス可能である必要があります。  
これらの宣言では共通フィールドに関する  
通信域の定義を提供します。

< 変数 >  
意味

< converter\_parms >  
COMMAREA のコンバーターに渡されるパラメーター  
領域の高位定義。

< converter\_eyecatcher >  
コンバーター COMMAREA が破損していないと判断する場合に  
使用される目印。これがとる値は、関与するコンバーター関数に  
よって異なります。可能な値は、DFHWBUCx コピーブックで  
定義されています。

< converter\_function >  
この呼び出しで関与するコンバーター関数を判別する場合に  
使用される値。可能な値は定数 DECODE、ENCODE です。

< converter\_response >  
有効な converter\_function 値が渡されなかった場合に  
コンバーターによって生成されるフルワードの応答値。  
このような状況で推奨される応答は URP\_INVALID です。

< converter\_reason >  
有効な converter\_function 値が渡されなかった場合に  
コンバーターによって返されるフルワードの理由値。  
CICS Web ブラウザー・インターフェースでは、このエラー状態に  
対して、理由値は作成されません。ユーザーは独自の値を定義できます。

< converter\_parmlist >  
残りのパラメーター。このデータの構造は、関与する  
コンバーター関数によって異なります。

-----

表 690.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	CONVERTER_PARMS	
(0)	CHARACTER	8	CONVERTER_EYECATCHER	
(8)	CHARACTER	1	CONVERTER_VERSION	
(9)	CHARACTER	1	CONVERTER_VOLATILE	
(A)	HALFWORD	2	CONVERTER_FUNCTION	
(C)	UNSIGNED	4	CONVERTER_RESPONSE	
(10)	UNSIGNED	4	CONVERTER_REASON	
(14)	CHARACTER	*	CONVERTER_PARMLIST	

--

これらの宣言では、ユーザーが置き換え可能なコンバーター・  
プログラムの DECODE 関数に渡されるパラメーター・リストを  
定義します。これは、サーバー・コントローラーによって呼び出されます。

デコード・パラメーター・リストの変数は次のとおりです。

< 変数 >  
意味

< decode\_eyecatcher > (入力)  
診断の際に役立ち、必要に応じてコンバーター・プログラムの  
正常性チェックを行う場合に使用する目印を格納するための  
文字フィールド。サーバー・コントローラーは、デコードを  
呼び出す前に定数 DECODE\_EYECATCHER\_INIT の値にこれを  
設定します。

< decode\_version > (入力)  
@LIC  
単一文字のパラメーター・リスト・バージョン ID。  
パラメーター・リストのレイアウトが変更されるたびに  
変更されます。  
可能な値は以下のとおりです。  
2 進ゼロ (X'00') -- CICS/TS1.3 より前のバージョンのパラメーター・リスト  
文字ゼロ (X'F0') -- CICS/TS1.3 バージョンのパラメーター・リスト  
文字 1 (X'F1') -- CICS/TS4.1 バージョンのパラメーター・リスト

< decode\_volatile > (入力)  
"decode\_data\_ptr" で示されるデータ域を置換できるかどうかを  
示す単一文字コード:  
'0' -- 領域を置換することはできません。これは別の通信域の

一部です。

'1' -- "decode\_data\_ptr" で示されるストレージは、解放して、別のサイズの作業域で置換することができます。

< decode\_function > (入力)

定数値 URP\_DECODE に設定されるハーフワード。  
必要な関数をコンバーターに示すために設定します。

< decode\_response > (出力)

デコードで生成される応答値。  
可能な値は次のとおりです。

- URP\_OK
- URP\_EXCEPTION
- URP\_INVALID
- URP\_DISASTER

< decode\_reason > (出力)

デコードで生成される応答の理由。  
EXCEPTION 応答に対して作成される値は次のとおりです。

- URP\_SECURITY\_FAILURE

他の値を指定して、ユーザー定義の意味を持たせることができます。

< decode\_client\_address > (入力)

クライアントの IP アドレス (ipv4 のみ)。

< decode\_client\_address\_string > (入力)

"ww.xx.yy.zz" 形式のクライアントの IP アドレス (ipv4 のみ)。

< decode\_data\_ptr > (入力 / 出力)

クライアントが送信する HTTP 要求へのポインター。

< decode\_method\_ptr > (入力)

クライアントが送信する HTTP 要求に指定されたメソッドへのポインター。

< decode\_http\_version\_ptr > (入力)

クライアントがサポートする HTTP バージョンを識別するストリングへのポインター。

< decode\_http\_resource\_ptr > (入力)

クライアントが要求する CICS リソースへのポインター。HTTP プロトコル用語では、これは HTTP 要求の「絶対パス」情報です。CICS には「パス」の概念や、パスが依存する階層ファイル・システムの概念がないため、この文書では CICS により適した用語を使用することにしました。

< decode\_request\_header\_ptr > (入力)

HTTP 要求の最初の HTTP ヘッダーへのポインター。通常、各 HTTP 要求に対して複数の HTTP ヘッダーがあります。各ヘッダーは CR+LF で区切られます。ヘッダー情報の末尾はヌル・ヘッダーで区切られます (つまり、最後の HTTP ヘッダーの後に CR+LF が追加されます)。

< decode\_user\_data\_ptr > (入力)

この HTTP 要求の任意のユーザー・データへのポインター。

< decode\_method\_length > (入力)

クライアントが送信する HTTP 要求に指定されたメソッドの長さ。

< decode\_http\_version\_length > (入力)

クライアントがサポートする HTTP のバージョンを識別するストリングの長さ。

< decode\_http\_resource\_length > (入力)

この HTTP 要求の HTTP ヘッダー情報を含むストリングの長さ。  
この長さには、ヘッダーの終わりを知らせるヌル・ヘッダーの最後の CR+LF を含む、すべてのヘッダーのすべての区切り CR+LF の長さが含まれます。

< decode\_request\_header\_length > (入力)

クライアントが要求およびサポートする CICS リソースを識別するストリングの長さ。

< decode\_user\_data\_length > (入力)  
ユーザー・データの長さ

< decode\_input\_data\_len > (出力)  
HTTP 要求を処理するプログラムに関連付けられている  
サーバー入力データの長さ。これはデフォルトの 32767 に  
設定されますが、デコードで上書きすることができ、  
クライアント・データに含まれる情報が反映される場合があります。  
この長さは、ユーザー・プログラムへの EXEC CICS LINK の  
INPUTDATALENGTH として使用されます。

< decode\_output\_data\_len > (出力)  
HTTP 要求を処理するプログラムに関連付けられている  
サーバー出力データの長さ。これはデフォルトの 32767 に  
設定されますが、デコードで上書きすることができ、クライアント・  
データに含まれる情報が反映される場合があります。これは、  
出力通信域のサイズです。

< decode\_server\_program > (入力 / 出力)  
着信 HTTP 要求を処理するために呼び出される CICS プログラム。  
要求された URL の ATTACH 出口によって割り振られるプログラム名に  
初期化されます。プログラム名はアナライザーで変更できます。

< decode\_user\_token > (入力 / 出力)  
ユーザーが使用するトークン。例えば、この HTTP 要求に  
関連付けられている状態データを識別できます。

< decode\_entry\_count > (入力)  
このパラメーターは、現在の CWI 実行でデコードおよび  
エンコード・コンバーター関数が実行された回数を表示します。  
これは、エンコードからのループバックの際に役立ちます。

< decode\_client\_ipv6\_address > (入力)  
@LIA  
クライアントの IP アドレス。このフィールドには、  
ipv4 (マップ形式) または ipv6 クライアント・アドレスが含まれます。

< decode\_client\_address\_ipv6\_string > (入力)  
@LIA  
表示可能な形式のクライアントの IP アドレス。クライアントが  
ipv4 の場合、ここにはドット 10 進形式の値が保管されます。  
クライアントが ipv6 の場合には、IPV6 (コロン形式) アドレスが  
指定されます。

表 691.

オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	160	DECODE_PARMS	
(0)	CHARACTER	8	DECODE_EYECATCHER	
(8)	CHARACTER	1	DECODE_VERSION	
(9)	CHARACTER	1	DECODE_VOLATILE	
(A)	HALFWORD	2	DECODE_FUNCTION	
(C)	UNSIGNED	4	DECODE_RESPONSE	
(10)	UNSIGNED	4	DECODE_REASON	
(14)	UNSIGNED	4	DECODE_CLIENT_ADDRESS	
(18)	CHARACTER	15	DECODE_CLIENT_ADDRESS_STRING	
(27)	CHARACTER	1	*	
(28)	ADDRESS	4	DECODE_DATA_PTR	



表 691. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2C)	ADDRESS	4	DECODE_METHOD_PTR	
(30)	ADDRESS	4	DECODE_HTTP_VERSION_PTR	
(34)	ADDRESS	4	DECODE_RESOURCE_PTR	
(38)	ADDRESS	4	DECODE_REQUEST_HEADER_PTR	
(3C)	ADDRESS	4	DECODE_USER_DATA_PTR	
(40)	HALFWORD	2	DECODE_METHOD_LENGTH	
(42)	HALFWORD	2	DECODE_HTTP_VERSION_LENGTH	
(44)	HALFWORD	2	DECODE_RESOURCE_LENGTH	
(46)	HALFWORD	2	DECODE_REQUEST_HEADER_LENGTH	
(48)	FULLWORD	4	DECODE_INPUT_DATA_LEN	
(4C)	HALFWORD	2	DECODE_USER_DATA_LENGTH	
(4E)	CHARACTER	2	*	未使用/予約
(50)	FULLWORD	4	DECODE_OUTPUT_DATA_LEN	
(54)	CHARACTER	8	DECODE_SERVER_PROGRAM	
(5C)	CHARACTER	8	DECODE_USER_TOKEN	
(64)	FULLWORD	4	DECODE_ENTRY_COUNT	
(68)	CHARACTER	16	DECODE_CLIENT_IPV6_ADDRESS	ipv6 アドレス
(68)	CHARACTER	12	DECODE_CLIENT_IPV6_IP6PFX	ipv4 compatb 用
(74)	CHARACTER	4	DECODE_CLIENT_IPV6_IPADDR4	表示アドレス
(78)	CHARACTER	39	DECODE_CLIENT_IPV6_ADDRESS_STRING	
(9F)	CHARACTER	1	*	未使用/予約

--

これらの宣言では、ユーザーが置き換え可能な  
コンバーター・プログラムの ENCODE 関数に渡される  
パラメーター・リストを定義します。リモート・プロシーチャーの  
出力のデータ・マッピングが必要な場合は、別名プログラムに  
よって呼び出されます。  
パラメーター・リストは、別名からの  
通信域として渡されます。

< 変数 >  
意味

< encode\_eyecatcher >  
診断の際に役立ち、必要に応じてコンバーター・プログラムの  
正常性チェックを行う場合に使用する目印を格納するための  
文字フィールド。別名では、エンコードを呼び出す前に定数  
ENCODE\_EYECATCHER\_INIT の値にこれを設定します。

< encode\_version > (入力)  
単一文字のパラメーター・リスト・バージョン ID。  
パラメーター・リストのレイアウトが変更されるたびに更新されます。

可能な値は以下のとおりです。  
2 進ゼロ (X'00') -- CICS/TS1.3 より前のバージョンのパラメーター・リスト  
文字ゼロ (X'F0') -- CICS/TS1.3 バージョンのパラメーター・リスト

< encode\_volatile > (入力)  
"encode\_data\_ptr" で示されるデータ域を置換できるかどうかを示す単一文字コード:  
'0' -- 領域を置換することはできません。これは別の通信域の一部です。  
'1' -- "encode\_data\_ptr" で示されるストレージは、解放して別のサイズの作業域で置換することができます。

< encode\_function > (入力)  
定数値 URP\_ENCODE に設定されるハーフワード。  
これは、コンバーター・プログラムにリンクする前に別名で設定されます。これにより、コンバーターは要求される関数を判別できます。

< encode\_response > (出力)  
デコードで生成されるフルワードの応答値。  
可能な値は次のとおりです。

- URP\_OK
- URP\_EXCEPTION
- URP\_INVALID
- URP\_DISASTER

< encode\_reason > (出力)  
OK 以外の応答値の場合に、エンコードで返されるフルワードの理由値。CICS Web ブラウザー・インターフェースでは、エンコードに対して、理由値は作成されません。  
ユーザーは独自の値を定義できます。

< encode\_data\_ptr > (入力)  
エンコード関数で操作されるサーバー・プログラムの出力を含むストレージ域へのポインター参照。

< encode\_input\_data\_len > (入力)  
コンバーターでエンコードされるデータの長さを示すフルワード・フィールド。

< encode\_user\_token > (入力)  
ユーザーが使用するトークン。例えば、この HTTP 要求に関連付けられている状態データを識別できます。  
< encode\_entry\_count > (入力)  
このパラメーターは、現在の CWI 実行でデコードおよびエンコード・コンバーター関数が実行された回数を表示します。  
これは、エンコードからのループバックの際に役立ちます。

-----

表 692.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	40	ENCODE_PARMS	
(0)	CHARACTER	8	ENCODE_EYECATCHER	
(8)	CHARACTER	1	ENCODE_VERSION	
(9)	CHARACTER	1	ENCODE_VOLATILE	
(A)	HALFWORD	2	ENCODE_FUNCTION	
(C)	UNSIGNED	4	ENCODE_RESPONSE	
(10)	UNSIGNED	4	ENCODE_REASON	
(14)	ADDRESS	4	ENCODE_DATA_PTR	
(18)	FULLWORD	4	ENCODE_INPUT_DATA_LEN	

表 692. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1C)	CHARACTER	8	ENCODE_USER_TOKEN	
(24)	FULLWORD	4	ENCODE_ENTRY_COUNT	

## WBEPC - Web エラー・プログラム・パラメーター

Licensed Materials - Property of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1998, 2008 All Rights Reserved.

これらの宣言では、Program Manager Domain EXEC\_LINK の呼び出しによって、CICS Web インターフェースで、ユーザーが置き換え可能な Web エラー・プログラムに渡される通信域を定義します。

可変  
意味

< wbep\_length > (入力)  
DFHWBEP コピーブックの長さ

< wbep\_eyecatcher >  
診断に役立つ目印を格納するための文字フィールド。  
呼び出し元は、Web エラー・プログラムを  
呼び出す前にこれを '>wbepca' に設定します。

< wbep\_version >  
CICS によって渡される DFHWBEP コピーブックのバージョン

< wbep\_error\_code > (入力)  
元のエラーの原因を示す 2 バイトの符号付き 2 進数。この  
フィールドに含まれる可能性がある定数は、コピーブック  
DFHWBUCC で見つかります。

< wbep\_abend\_code > (入力)  
この例外に関連付けられている 4 文字の異常終了コード。

< wbep\_message\_number > (入力)  
この例外に関連付けられているメッセージ番号

< wbep\_message\_ptr > (入力)  
この例外に関連付けられている CICS メッセージ・テキストへのポインター

< wbep\_response\_len > (入力)  
HTTP クライアントに返される HTTP エラー応答のフルワードの  
長さ。DFHWBEP への入り口で、これに、報告されたエラーの  
デフォルトの CICS HTTP エラー応答が含まれます。

< wbep\_response\_ptr > (入力)  
HTTP クライアントに返される HTTP エラー応答を含む 32K バッファへの  
ポインター。DFHWBEP への入り口で、これに、報告されたエラーについて  
CICS によって返されるデフォルトの HTTP エラー応答が含まれます。

< wbep\_response\_len > (入力)  
この例外に関連付けられている応答メッセージ・テキストのフルワードの  
長さ。

< wbep\_client\_address\_len > (入力)  
wbep\_client\_address に含まれているアドレスの長さを含む  
1 バイト・フィールド

< wbep\_client\_address > (入力)  
クライアントの 39 文字の TCPIP アドレス。

< wbep\_server\_address\_len > (入力)  
wbep\_server\_address に含まれているアドレスの長さを含む

## 1 バイト・フィールド

< wbep\_server\_address > (入力)  
この要求が受信された TCP/IP スタックの 39 文字の TCPIP アドレス。

< wbep\_tcpipservice\_name > (入力)  
失敗した要求に関連付けられている TCPIPSERVICE の名前

< wbep\_converter\_program > (入力)  
この要求に関連付けられているコンバーター・プログラムの 8 文字の名前

< wbep\_target\_program > (入力)  
Web 要求に関連付けられているターゲット・プログラム。

< wbep\_failing\_program > (入力)  
障害の発生時に CICS で呼び出されていたプログラム

< wbep\_http\_response\_code > (入力)  
このエラーに対して CICS が返す HTTP エラー応答コード。  
これは、HTTP 応答を含むバッファのコンテンツを変更して  
オーバーライドすることができます

< wbep\_analyzer\_response > (入力)  
アナライザー・プログラムによって返される応答コード

< wbep\_analyzer\_reason > (入力)  
アナライザー・プログラムによって返される理由コード

< wbep\_converter\_response > (入力)  
コンバーター・プログラムによって返される応答コード

< wbep\_converter\_reason > (入力)  
コンバーター・プログラムによって返される理由コード

表 693.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	208	DFHWPBPC	インディケーター・フラグ
(0)	CHARACTER	12	WBEP_PREFIX	
(0)	HALFWORD	2	WBEP_LENGTH	
(2)	CHARACTER	8	WBEP_EYECATCHER	
(A)	HALFWORD	2	WBEP_VERSION	
(C)	CHARACTER	196	WBEP_DATA	
(C)	HALFWORD	2	WBEP_ERROR_CODE	
(E)	BIT(8)	1	WBEP_FLAGS	
(E)	1... ..		WBEP_SUPPRESS_ABEND	抑制 (設定されている場合)
cobol でのビット操作が複雑であるため、WBEP_FLAGS の 充てんビットは永続的に予約されています。				
(E)	.111 1111		*	使用しない
(F)	UNSIGNED	1	WBEP_ACTIVITY	
(10)	CHARACTER	4	WBEP_ABEND_CODE	
(14)	FULLWORD	4	WBEP_MESSAGE_NUMBER	
(18)	ADDRESS	4	WBEP_MESSAGE_PTR	

表 693. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1C)	FULLWORD	4	WBEP_MESSAGE_LEN	
(20)	ADDRESS	4	WBEP_RESPONSE_PTR	
(24)	FULLWORD	4	WBEP_RESPONSE_LEN	
(28)	UNSIGNED	1	WBEP_CLIENT_ADDRESS_LEN	
(29)	CHARACTER	15	WBEP_CLIENT_ADDRESS	
(38)	UNSIGNED	1	WBEP_SERVER_ADDRESS_LEN	
(39)	CHARACTER	15	WBEP_SERVER_ADDRESS	
(48)	CHARACTER	8	WBEP_TCPIP_SERVICE_NAME	
(50)	CHARACTER	8	WBEP_CONVERTER_PROGRAM	
(58)	CHARACTER	8	WBEP_TARGET_PROGRAM	
(60)	CHARACTER	8	WBEP_FAILING_PROGRAM	
(68)	FULLWORD	4	WBEP_HTTP_RESPONSE_CODE	
(6C)	FULLWORD	4	WBEP_ANALYZER_RESPONSE	
(70)	FULLWORD	4	WBEP_ANALYZER_REASON	
(74)	FULLWORD	4	WBEP_CONVERTER_RESPONSE	
(78)	FULLWORD	4	WBEP_CONVERTER_REASON	
(7C)	CHARACTER	1	WBEP_CLOSE_CONN	未使用/予約
(7D)	CHARACTER	3	*	
(80)	UNSIGNED	1	WBEP_CLIENT_IPV6_ADDRESS_LEN	次のフィールドの長さ
(81)	CHARACTER	39	WBEP_CLIENT_IPV6_ADDRESS	クライアント・アドレス
(A8)	UNSIGNED	1	WBEP_SERVER_IPV6_ADDRESS_LEN	次のフィールドの長さ
(A9)	CHARACTER	39	WBEP_SERVER_IPV6_ADDRESS	サーバー・アドレス
(D0)	CHARACTER	0	*	

# 定数

表 694.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
----- WBEP バージョン番号 -----				
2	DECIMAL	1	WBEP_VERSION_CTS130	
2	DECIMAL	2	WBEP_VERSION_CTS410	
2	DECIMAL	2	WBEP_CURRENT_VERSION	

表 694. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	0	WBEP_ACTIVITY_SERVER	サーバーとして機能
4	DECIMAL	1	WBEP_ACTIVITY_CLIENT	クライアントとして機能
4	DECIMAL	2	WBEP_ACTIVITY_PIPELINE	パイプラインとして機能
4	DECIMAL	3	WBEP_ACTIVITY_ATOMSERVICE	Atom サービスとして機能

## WBGDS - Web ドメイン (URIMAP) グローバル統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHWBGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHWBGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Web Domain (Urimap) Global Statistics
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 2004, 2015
FUNCTION =
このデータ域には、Web ドメインで提供される Web URIMAP
グローバル統計が含まれます。
これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される
統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで
使用するために提供されています。
このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
このデータ・ブロックは、URIMAP グローバル統計に応じて
ユーザーに渡される統計を保管するために Web ドメインで
作成されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは解放されます。
また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの
一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS = None
MODULE TYPE = Control block definition
-----
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHWBGDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

```

表 695.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHWBGDS	Web Urimap グローバル統計レコード
(0)	HALFWORD	2	WBGDS_LEN	Web Urimap 統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	WBGDS_ID	Web Urimap 統計 ID
(4)	CHARACTER	1	WBGDS_VERS	Web Urimap 統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約

表 695. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_REFERENCE_COUNT	Urimap 参照カウント
(C)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_MATCH_DISABLED	Urimap ホスト/パス一致は無効です
(10)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_NO_MATCH_COUNT	Urimap ホスト/パス不一致
(14)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_MATCH_COUNT	Urimap ホスト/パス一致
(18)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_MATCH_REDIRECT	Urimap ホスト/パス一致のリダイレクト
(1C)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_MATCH_ANALYZER	Urimap ホスト/パス一致のアナライザー
(20)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_STATIC_CONTENT	Urimap 静的内容
(24)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_DYNAMIC_CONTENT	Urimap 動的内容
(28)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_PIPELINE_REQS	Urimap パイプライン要求
(2C)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_SCHEME_HTTP	Urimap スキーム (http) 要求
(30)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_SCHEME_HTTPS	Urimap スキーム (https) 要求
(34)	FULLWORD	4		予約
(38)	FULLWORD	4	WBG_HOST_DISABLED_COUNT	ホスト使用不可カウント
(3C)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_ATOMSERV_REQS	Urimap Atom サービス要求
(40)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_JVMSEVER_REQS	Urimap JVMServer 要求
(44)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_ENTRYPOINT_REF	Urimap エントリー・ポイント参照カウント
(48)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_DIRECT_ATTACH	Urimap 直接ユーザー・トランザクション接続
(4C)	BITSTRING	4		予約
(50)	BITSTRING	16		予約
(50)	.11. ....		WBGDS_END	"*"
(50)	.11. ....		WBGDS_LENGTH	"*-WBGDS_LEN" Web Urimap グローバル・レコード長
WB Urimap グローバル統計レコードを示す定数				
(50)	.11. .1.1		WBGIDE	"101" Web Urimap グローバル統計 ID
(50)	.... ....1		WBG_VERS	"X'01" レコード・バージョン番号

## WBRDS - Web ドメイン (URIMAP) 統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHWBRDS  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHWBRPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Web Domain (Urimap) Statistics  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 2004, 2013

FUNCTION =  
 このデータ域には、Web ドメインで提供される  
 Web URIMAP 統計が含まれます。  
 これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される  
 統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで  
 使用するために提供されています。  
 このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。

LIFETIME =  
 このデータ・ブロックは、URIMAP 統計に応じてユーザーに  
 渡される統計を保管するために Web ドメインで  
 作成されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは解放されます。  
 また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF パッファの  
 一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。

STORAGE CLASS =  
 LOCATION =  
 ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが  
 渡されます。

INNER CONTROL BLOCKS = None

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS = None  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----  
 ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHWBRDS IS  
 NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO  
 PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 696.

オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHWBRDS	Web Urimap Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	WBRDS_LEN	Web Urimap 統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	WBRDS_ID	Web Urimap 統計 ID
(4)	CHARACTER	1	WBRDS_VERS	Web Urimap 統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	WBR_URIMAP_NAME	Urimap 名
(10)	BITSTRING	1	WBR_URIMAP_USAGE	Urimap の使用法
(11)	BITSTRING	1	WBR_URIMAP_SCHEME	Urimap スキーム
(12)	BITSTRING	1	WBR_URIMAP_ANALYZER_USE	Urimap アナライザー・プログラムの使用
(13)	BITSTRING	1	WBR_URIMAP_REDIRECT_TYPE	Urimap リダイレクトのタイプ
(14)	BITSTRING	1	WBR_URIMAP_AUTHENTICATE	Urimap 認証
(15)	BITSTRING	2		予約
(17)	BITSTRING	1	WBR_URIMAP_ENTRYPOINT	Urimap アプリケーション・エントリー・ポイント



表 696. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(18)	BITSTRING	116	WBR_URIMAP_HOSTNAME	Urimap ホスト名
(8C)	FULLWORD	4	WBR_URIMAP_PORT	Urimap ポート
(90)	BITSTRING	255	WBR_URIMAP_PATH	Urimap パス
(18F)	BITSTRING	1		予約
(190)	BITSTRING	48	WBR_URIMAP_TEMPLATENAME	Urimap テンプレート名
(1C0)	BITSTRING	255	WBR_URIMAP_HFSFILE	Urimap hfsfile
(2BF)	BITSTRING	1		予約
(2C0)	BITSTRING	255	WBR_URIMAP_LOCATION	Urimap ロケーション
(3BF)	BITSTRING	1		予約
(3C0)	BITSTRING	4		予約
(3C4)	CHARACTER	4	WBR_URIMAP_TRANS_ID	Urimap トランザクション ID
(3C8)	CHARACTER	8	WBR_URIMAP_TCIPSERVICE	Urimap tcpipservice 名
(3D0)	CHARACTER	8	WBR_URIMAP_CONVERTER	Urimap コンバーター名
(3D8)	CHARACTER	8	WBR_URIMAP_PROGRAM_NAME	Urimap プログラム名
(3E0)	CHARACTER	32	WBR_URIMAP_WEBSERVICE	Urimap webservice 名
(400)	CHARACTER	8	WBR_URIMAP_PIPELINE	Urimap パイプライン名
(408)	CHARACTER	8	WBR_URIMAP_ATOMSERVICE	Urimap atomservice 名
(410)	FULLWORD	4	WBR_URIMAP_REFERENCE_COUNT	Urimap 参照カウント
(414)	FULLWORD	4	WBR_URIMAP_MATCH_DISABLED	Urimap ホスト/パス一致は無効です
(418)	FULLWORD	4	WBR_URIMAP_MATCH_REDIRECT	Urimap ホスト/パス一致のリダイレクト
(41C)	BITSTRING	4		予約
(420)	FULLWORD	4	WBR_URIMAP_SOCKETCLOSE	タイムアウト値
(424)	FULLWORD	4	WBR_URIMAP_SOCKPOOLSIZE	プール内の現在の数
(428)	FULLWORD	4	WBR_URIMAP_SOCKPOOLSIZE_PEAK	プール内のピーク
(42C)	FULLWORD	4	WBR_URIMAP_SOCKETS_RECLAIMED	プールからの再利用
(430)	FULLWORD	4	WBR_URIMAP_SOCKETS_TIMEDOUT	プール内でのタイムアウト
(434)	BITSTRING	12		予約
(440)	CHARACTER	39	WBR_URIMAP_IP_ADDRESS	Urimap IP アドレス
(467)	CHARACTER	1	WBR_URIMAP_IP_FAMILY	Urimap IP ファミリー

表 696. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(468)	BITSTRING	16		予約
(478)	CHARACTER	8	WBR_URIMAP_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(480)	BITSTRING	8	WBR_URIMAP_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(488)	CHARACTER	8	WBR_URIMAP_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(490)	BITSTRING	2	WBR_URIMAP_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(492)	BITSTRING	2	WBR_URIMAP_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(494)	BITSTRING	8	WBR_URIMAP_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(49C)	CHARACTER	8	WBR_URIMAP_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(49C)		0	WBRDS_END	"**"
(49C)		0	WBRDS_LENGTH	"*-WBRDS_LEN" Web Urimap レコード長
WB Urimap 統計レコードを示す定数				
(49C)	.11. 1...		WBRIDR	"104" Web Urimap resid 統計 ID
(49C)	.... ...1		WBR_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
(49C)	.... ...1		WBR_USAGE_SERVER	"X'01'" Urimap の使用法 - サーバー
(49C)	.... ...1.		WBR_USAGE_CLIENT	"X'02'" Urimap の使用法 - クライアント
(49C)	.... ...11		WBR_USAGE_PIPELINE	"X'03'" Urimap の使用法 - パイプライン
(49C)	.... .1..		WBR_USAGE_ATOM	"X'04'" Urimap の使用法 - Atom
(49C)	.... .1.1		WBR_USAGE_JVMSEVER	"X'05'" Urimap の使用法 - JVMServer
(49C)	.... ...1		WBR_SCHEME_HTTP	"X'01'" Urimap スキーム - HTTP
(49C)	.... ...1.		WBR_SCHEME_HTTPS	"X'02'" Urimap スキーム - HTTPS
(49C)	.... ...1		WBR_ANALYZER_NO	"X'01'" Urimap アナライザの使用 - いいえ
(49C)	.... ...1.		WBR_ANALYZER_YES	"X'02'" Urimap アナライザの使用 - はい
(49C)	.... ...1		WBR_REDIRECTION_NONE	"X'01'" Urimap リダイレクト・タイプ - なし
(49C)	.... ...1.		WBR_REDIRECTION_TEMP	"X'02'" Urimap リダイレクト・タイプ - 一時

表 696. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(49C)	.... ..11		WBR_REDIRECTION_PERM	"X'03'" Urimap リダイレクト・タイプ - 永続
(49C)	.... ....		WBR_AUTHENTICATE_NONE	"X'00'" Urimap 認証 - なし
(49C)	.... ....1		WBR_AUTHENTICATE_BASIC	"X'01'" Urimap 認証 - 基本
(49C)	.... ....1		WBR_ENTRYPOINT_NO	"X'01'" Urimap アプリケーション・エントリー・ポイント - いいえ
(49C)	.... ..1.		WBR_ENTRYPOINT_YES	"X'02'" Urimap アプリケーション・エントリー・ポイント - はい
(49C)	.... ....		WBR_IP_FAMILY_UNKNOWN	"X'00'" Urimap IP ファミリー = 不明
(49C)	.... ....1		WBR_IP_FAMILY_IPV4	"X'01'" Urimap IP ファミリー = IPv4
(49C)	.... ..1.		WBR_IP_FAMILY_IPV6	"X'02'" Urimap IP ファミリー = IPv6 変更エージェント
(49C)	.... ....1		WBR_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(49C)	.... ..1.		WBR_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(49C)	.... ..11		WBR_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(49C)	.... .1..		WBR_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(49C)	.... 1...		WBR_DYNAMIC_CHANGE	"0008" DYNAMIC エージェントのインストール
(49C)	.... ....1		WBR_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(49C)	.... .1..		WBR_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(49C)	.... .1.1		WBR_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(49C)	.... 1...		WBR_DYNAMIC_INSTALL	"0008" DYNAMIC
(49C)	.... 1..1		WBR_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE

## WBTD - Web インターフェース・アナライザー・パラメーター

Licensed Materials - Property of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1996, 2020 All Rights Reserved.

これらの宣言では、EXEC CICS LINK のサーバー・コントローラー・コンポーネントによって ANALYZER プログラムに渡されるパラメーター・リストを定義します。

< 変数 >  
意味

< wbra\_eyecatcher >

診断の際に役立ち、アナライザーの正常性チェックを行う場合に使用する目印を格納するための文字フィールド。サーバー・コントローラーは、アナライザーを呼び出す前に定数 WBRA\_EYECATCHER\_INIT の値にこれを設定します。

< wbra\_response > (出力)

アナライザーによって生成されるフルワードの応答値。  
可能な値は次のとおりです。

- URP\_OK
- URP\_EXCEPTION
- URP\_INVALID
- URP\_DISASTER

< wbra\_reason > (出力)

OK 以外の応答値の場合に、アナライザーによって返されるフルワードの理由値。CICS Web ブラウザー・インターフェースでは、アナライザーに対して、理由値は作成されません。  
ユーザーは独自の値を定義できます。

< wbra\_server\_program > (入出力)

@PQC

この HTTP 要求に使用される CICS プログラム。

< wbra\_converter\_program > (入出力)

@PQC

この HTTP 要求に使用されるコンバーター。

< wbra\_userid > (入出力)

@PQC

この HTTP 要求の別名トランザクションに対する EXEC CICS START で使用されるユーザー ID。

< wbra\_alias\_tranid > (入出力)

@PQC

この HTTP 要求に使用される別名トランザクション ID。

< wbra\_alias\_termid > (出力)

別名に対する START 要求で使用される端末 ID。

< wbra\_user\_token > (出力)

処理されている HTTP 要求を一意的に識別する char(8) トークン。

< wbra\_dfhcnv\_key > (出力)

この要求のユーザー・データのコード・ページ変換の際に、DFHCNV テーブルへのキーとして使用される char(8) 名。

< wbra\_version > (入力)

@LIA

単一文字のパラメーター・リスト・バージョン ID。

パラメーター・リストのレイアウトが変更されるたびに変更されます。

可能な値は以下のとおりです。

2 進ゼロ (X'00') -- CICS/TS4.1 より前のバージョンのパラメーター・リスト  
文字 1 (X'F1') -- CICS/TS4.1 バージョンのパラメーター・リスト

< wbra\_client\_ip\_address > (入力)

クライアントの TCP/IP アドレス。

< wbra\_server\_ip\_address > (入力)

CICS システムの TCP/IP アドレス。

< wbra\_resource\_escaped\_ptr > (入力)

@P7C

アンエスケープされていない HTTP ヘッダーのコピーへのポインター

< wbra\_method\_ptr > (入力)

クライアントが送信する HTTP 要求に指定されたメソッドへのポインター。

< wbra\_http\_version\_ptr > (入力)

クライアントがサポートする HTTP バージョンを識別するストリングへのポインター。

< wbra\_http\_resource\_ptr > (入力)

クライアントが要求する CICS リソースへの

ポインター。HTTP プロトコル用語では、これは HTTP 要求の

「絶対パス」情報です。CICS には「パス」の概念や、パスが依存する

階層ファイル・システム概念がないため、この文書では CICS に  
より適した用語を使用することになりました。

< wbra\_request\_header\_ptr > (入力)  
HTTP 要求の最初の HTTP ヘッダーへのポインター。通常、  
各 HTTP 要求に対して複数の HTTP ヘッダーがあります。各ヘッダーは  
CR+LF で区切られます。ヘッダー情報の末尾はヌル・ヘッダーで  
区切られます (つまり、最後の HTTP ヘッダーの後に CR+LF が  
追加されます)。

< wbra\_user\_data\_ptr > (入力)  
入力データのユーザー・データ・セクションへのポインター。非 HTTP 要求の  
場合、これは受信データの開始を示します。

< wbra\_method\_length > (入力)  
クライアントが送信する HTTP 要求に指定されたメソッドの長さ。

< wbra\_http\_version\_length > (入力)  
クライアントがサポートする HTTP の  
バージョンを識別する文字列の長さ。

< wbra\_http\_resource\_length > (入力)  
この HTTP 要求の HTTP ヘッダー情報を  
含む文字列の長さ。

< wbra\_request\_header\_length > (入力)  
クライアントが要求およびサポートする  
CICS リソースを識別する文字列の長さ。  
この長さには、ヘッダーの終わりを知らせるヌル・ヘッダーの  
最後の CR+LF を含む、すべてのヘッダーのすべての区切り  
CR+LF の長さが含まれます。

< wbra\_user\_data\_length > (入出力)  
@01C  
入力データのユーザー・データ・セクションの長さ。非 HTTP 要求の場合、  
これは受信ブロック全体の長さになります。

< wbra\_old\_request\_type > (入力)  
@07C  
分析対象の要求が HTTP であるか、非 HTTP であるかを  
@07C  
示す値 (このパラメーターはパラメーター・リストの最後に  
@07C  
再配置されていることに注意してください。これは、  
@07A  
通信域の PL/1 バージョン変換による位置合わせミスが  
@07A  
発生したときに bin(8) として定義されたためです)。  
@07A

< wbra\_unescape > (出力)  
@L9A  
ユーザー形式データが CICS でアンエスケープされるかどうかを示す値。

@01A  
< wbra\_content\_length > (入力)  
@01A  
<Content-Lenth> HTTP ヘッダーで指定されている  
@01A  
入力データのユーザー・データ・セクションの長さ。  
@01A

< wbra\_urimap > (入力)  
@LBA  
要求に関連付けられている URIMAP。

< wbra\_commarea > (出力)  
@LCA  
サーバー・アプリケーションが通信域スタイルであるため、  
@LCA  
HTTP/1.0 について処理する必要があることを示すフラグ  
@LCA  
このビットを設定しないと、デフォルト設定が適用され、  
@LCA  
アプリケーションは WEB API スタイルと見なされます。  
@LCA

< wbra\_characteraset > (出力)

@POC  
データの変換時に使用される IANA 文字セット。

< wbra\_hostcodepage > (出力)  
@POC  
データの変換時に使用されるホスト IBM コード・ページ。

< wbra\_hostname\_ptr > (入力)  
クライアントが送信する HTTP 要求のホスト名へのポインター。URI が絶対である場合、これは URI から取得されています。絶対でない場合はホスト・ヘッダーから取得されています。

< wbra\_querystring\_ptr > (入力)  
クライアントが送信する HTTP 要求の照会ストリング (存在する場合) へのポインター。

< wbra\_hostname\_length > (入力)  
ホスト名の長さ。

< wbra\_querystring\_length > (入力)  
照会ストリングの長さ。  
@07A  
< wbra\_request\_type > (入力)  
@07A  
分析対象の要求が HTTP であるか、  
@07A  
非 HTTP であることを示す値。  
@07A

< wbra\_client\_ipv6\_address > (入力)  
@LIA  
クライアントの TCP/IP アドレス。クライアントが ipv4 の場合は、ここでマップ形式の ipv4 アドレスを使用できます。

< wbra\_server\_ipv6\_address > (入力)  
@LIA  
CICS システムの TCP/IP アドレス。サーバーが ipv4 の場合は、ここでマップ形式の ipv4 アドレスを使用できます。

-----  
dfhcommarea の最上位定義。  
-----

表 697.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	DFHCOMMAREA	
(0)	CHARACTER	*	COMM_PARMLIST	

--

表 698.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	224	WBRA_PARMS	定数
(0)	CHARACTER	8	WBRA_EYECATCHER	
(8)	UNSIGNED	4	WBRA_FUNCTION	入力
(C)	UNSIGNED	4	WBRA_RESPONSE	出力
(10)	UNSIGNED	4	WBRA_REASON	出力
(14)	CHARACTER	8	WBRA_SERVER_PROGRAM	入力 出力

表 698. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1C)	CHARACTER	8	WBRA_CONVERTER_ PROGRAM	入力 出力
(24)	CHARACTER	8	WBRA_USERID	入力 出力
(2C)	CHARACTER	4	WBRA_ALIAS_TRANID	入力 出力
(30)	CHARACTER	4	WBRA_ALIAS_TERMID	出力
(34)	CHARACTER	8	WBRA_USER_TOKEN	出力
(3C)	CHARACTER	8	WBRA_DFHCNV_KEY	出力
(44)	UNSIGNED	4	WBRA_CLIENT_IP_ ADDRESS	入力
(48)	UNSIGNED	4	WBRA_SERVER_IP_ ADDRESS	入力
(4C)	ADDRESS	4	WBRA_RESOURCE_ ESCAPED_PTR	入力
(50)	ADDRESS	4	WBRA_METHOD_PTR	入力
(54)	ADDRESS	4	WBRA_HTTP_VERSION_PTR	入力
(58)	ADDRESS	4	WBRA_RESOURCE_PTR	入力
(5C)	ADDRESS	4	WBRA_REQUEST_HEADER_ PTR	入力
(60)	ADDRESS	4	WBRA_USER_DATA_PTR	入力
(64)	HALFWORD	2	WBRA_METHOD_LENGTH	入力
(66)	HALFWORD	2	WBRA_HTTP_VERSION_ LENGTH	入力
(68)	HALFWORD	2	WBRA_RESOURCE_LENGTH	入力
(6A)	HALFWORD	2	WBRA_REQUEST_HEADER_ LENGTH	入力
(6C)	HALFWORD	2	WBRA_USER_DATA_LENGTH	入力 出力
(6E)	CHARACTER	1	WBRA_OLD_REQUEST_TYPE	入力
(6F)	CHARACTER	1	WBRA_UNESCAPE	入力
(70)	UNSIGNED	4	WBRA_CONTENT_LENGTH	
(74)	CHARACTER	8	WBRA_URIMAP	入力
(7C)	BIT(8)	1	WBRA_APPLICATION_ STYLE	出力
(7C)	1... ....		WBRA_COMMAREA	出力
(7C)	.111 1111		*	予約
(7D)	CHARACTER	40	WBRA_CHARACTERSET	出力
(A5)	CHARACTER	10	WBRA_HOSTCODEPAGE	入力
(AF)	CHARACTER	1	WBRA_VERSION	入力
(B0)	ADDRESS	4	WBRA_HOSTNAME_PTR	入力
(B4)	ADDRESS	4	WBRA_QUERYSTRING_PTR	入力
(B8)	HALFWORD	2	WBRA_HOSTNAME_LENGTH	入力
(BA)	HALFWORD	2	WBRA_QUERYSTRING_ LENGTH	入力

表 698. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(BC)	HALFWORD	2	WBRA_REQUEST_TYPE	入力
(BE)	CHARACTER	2	*	未使用 (位置合わせ)
(C0)	CHARACTER	16	WBRA_CLIENT_IPV6_ ADDRESS	入力
(C0)	CHARACTER	12	WBRA_CLIENT_IPV6_ IP6PFX	入力
(CC)	CHARACTER	4	WBRA_CLIENT_IPV6_ IPADDR4	入力
(D0)	CHARACTER	16	WBRA_SERVER_IPV6_ ADDRESS	入力
(D0)	CHARACTER	12	WBRA_SERVER_IPV6_ IP6PFX	入力
(DC)	CHARACTER	4	WBRA_SERVER_IPV6_ IPADDR4	入力
(E0)	CHARACTER	0	*	構造の終わり

## WBTL - Web インターフェース・テンプレート・マネージャー

表 699.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	56	DFHWBTL_ARG	
(0)	UNSIGNED	2	WBTL_VERSION_NO	
(2)	HALFWORD	2	WBTL_FUNCTION	
(4)	HALFWORD	2	WBTL_RESPONSE	
(6)	HALFWORD	2	WBTL_REASON	
(8)	CHARACTER	8	WBTL_CONNECT_TOKEN	
(10)	CHARACTER	8	WBTL_TEMPLATE_NAME	
(18)	CHARACTER	8	WBTL_TEMPLATE_ABSTIME	
(20)	ADDRESS	4	WBTL_TEMPLATE_BUFFER_PTR	
(24)	FULLWORD	4	WBTL_TEMPLATE_BUFFER_LEN	
(28)	ADDRESS	4	WBTL_SYMBOL_LIST_PTR	
(2C)	FULLWORD	4	WBTL_SYMBOL_LIST_LEN	
(30)	ADDRESS	4	WBTL_HTML_BUFFER_PTR	
(34)	FULLWORD	4	WBTL_HTML_BUFFER_LEN	
(38)	CHARACTER	0	*	

定数



表 700.																																						
長さ	タイプ	値	名前	説明																																		
<div>Licensed Materials - Property of IBM</div> <div>5655-Y04</div> <div>(C) Copyright IBM Corp. 1996, 2020 All Rights Reserved.</div> <div>これは、CICS Web インターフェース・テンプレート・マネージャー DFHWBTL のパラメーター・リストです。</div> <div>-----</div> <div>テンプレート・マネージャーは、以下の関数をサポートします。</div> <div>BUILD_HTML_PAGE この関数は、オプションのシンボル置換を使用して、指定されたテンプレートから HTML ページ全体を作成します。この関数は、このモジュールの他のすべての HTML 作成関数の複合です。</div> <div>START_HTML_PAGE この関数は ADD_HTML_TEMPLATE 関数の環境を初期化します。また、オプションで、パラメーター SYMBOL_LIST で指定されているリストからシンボル・テーブルを作成します。作成された環境を表す CONNECT_TOKEN にトークンを戻します。</div> <div>ADD_HTML_SYMBOLS この関数は、START_HTML_PAGE で作成されたシンボル・テーブルにさらにシンボルを追加します。シンボルの名前は大文字と小文字が区別されます。 既に定義されているものと同じ名前を持つシンボルが追加された場合は、新しいシンボル定義で古いものが置き換えられます。</div> <div>READ_HTML_TEMPLATE この関数は、指定された HTML テンプレートを主ストレージに読み込みます。WBTL_TEMPLATE_NAME で指定されたテンプレートが DFHHTML データ定義ステートメントに割り振られている区分データ・セットのメンバーとして存在する場合は、主ストレージに読み込まれます。 バッファーを含むストレージのアドレスと長さは WBTL_TEMPLATE_BUFFER_PTR と WBTL_TEMPLATE_BUFFER_LEN に戻され、テンプレート名は 2 進ゼロにクリアされます。</div> <div>ADD_HTML_TEMPLATE この関数は、HTML テンプレートにシンボルの現在の値を代入することで、このテンプレートを解釈します。</div> <div>END_HTML_PAGE この関数は、START_HTML_PAGE 関数で作成された環境を破棄し、シーケンスの古い関数で獲得されたストレージを解放します。</div> <div>-----</div> <table><tr><td>2</td><td>DECIMAL</td><td>1</td><td>WBTL_BUILD_HTML_PAGE</td><td rowspan="6"></td></tr><tr><td>2</td><td>DECIMAL</td><td>2</td><td>WBTL_START_HTML_PAGE</td></tr><tr><td>2</td><td>DECIMAL</td><td>3</td><td>WBTL_ADD_HTML_SYMBOLS</td></tr><tr><td>2</td><td>DECIMAL</td><td>4</td><td>WBTL_READ_HTML_TEMPLATE</td></tr><tr><td>2</td><td>DECIMAL</td><td>5</td><td>WBTL_ADD_HTML_TEMPLATE</td></tr><tr><td>2</td><td>DECIMAL</td><td>6</td><td>WBTL_END_HTML_PAGE</td></tr></table> <div>以下は、呼び出しモジュールがコンパイルされたレベルを表示するために WBTL_VERSION_NO で定義する必要がある値です。</div> <div>-----</div> <table><tr><td>2</td><td>DECIMAL</td><td>0</td><td>WBTL_CURRENT_VERSION</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>2</td><td>DECIMAL</td><td>56</td><td>WBTL_PARAMETER_LEN</td></tr></table>					2	DECIMAL	1	WBTL_BUILD_HTML_PAGE		2	DECIMAL	2	WBTL_START_HTML_PAGE	2	DECIMAL	3	WBTL_ADD_HTML_SYMBOLS	2	DECIMAL	4	WBTL_READ_HTML_TEMPLATE	2	DECIMAL	5	WBTL_ADD_HTML_TEMPLATE	2	DECIMAL	6	WBTL_END_HTML_PAGE	2	DECIMAL	0	WBTL_CURRENT_VERSION		2	DECIMAL	56	WBTL_PARAMETER_LEN
2	DECIMAL	1	WBTL_BUILD_HTML_PAGE																																			
2	DECIMAL	2	WBTL_START_HTML_PAGE																																			
2	DECIMAL	3	WBTL_ADD_HTML_SYMBOLS																																			
2	DECIMAL	4	WBTL_READ_HTML_TEMPLATE																																			
2	DECIMAL	5	WBTL_ADD_HTML_TEMPLATE																																			
2	DECIMAL	6	WBTL_END_HTML_PAGE																																			
2	DECIMAL	0	WBTL_CURRENT_VERSION																																			
2	DECIMAL	56	WBTL_PARAMETER_LEN																																			

表 700. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
以下は、DFHWBTL プログラムからの応答として考えられるものです。 -----				
2	DECIMAL	0	WBTL_OK	
2	DECIMAL	4	WBTL_EXCEPTION	
2	DECIMAL	8	WBTL_INVALID	
2	DECIMAL	12	WBTL_DISASTER	
以下は、戻された理由が OK ではない場合に、DFHWBTL プログラムからの 応答として考えられるものです。 -----				
2	DECIMAL	1	WBTL_INVALID_FUNCTION	
2	DECIMAL	2	WBTL_INVALID_TOKEN	
2	DECIMAL	3	WBTL_INVALID_SYMBOL_LIST	
2	DECIMAL	4	WBTL_INVALID_BUFFER_PTR	
2	DECIMAL	5	WBTL_FEATURE_INACTIVE	
2	DECIMAL	6	WBTL_TEMPLATE_NOT_FOUND	
2	DECIMAL	7	WBTL_TEMPLATE_TRUNCATED	
2	DECIMAL	8	WBTL_PAGE_TRUNCATED	
2	DECIMAL	9	WBTL_GETMAIN_ERROR	
2	DECIMAL	10	WBTL_FREEMAIN_ERROR	
2	DECIMAL	11	WBTL_INVALID_VERSION	

## W2AP - Web2.0 DFHATOMPARMS コンテナー

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHW2APC
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (W2) DFHATOMPARMS container
  Licensed Materials - Property of IBM
  Restricted Materials of IBM
  5655-Y04
  (C) Copyright IBM Corp. 2008
FUNCTION = リソースに依存する Atom サービス・ルーチンに
          渡される DFHATOMPARMS コンテナーのマッピング。
NOTES :
  DEPENDENCIES = z/Arch
  RESTRICTIONS =
  MODULE TYPE = Control block definition
-----
DFHATOMPARMS コンテナー
このコピーブックには DFHATOMPARMS コンテナーにあるフィールドの
マッピングが含まれています。このコンテナーは、Atom サービス・
フィード・マネージャーによって呼び出される、リソースに依存する
サービス・ルーチンのパラメーター・リストで使用するのためのものです。
ATMP_OPTIONS
  64 オプション・ビットを含むダブルワードのアドレス。
  最初のワードはサービス・ルーチンにオプションを送信するために
  使用され、2 番目のワードはサービス・ルーチンからオプションを
  受信するために使用されます。
ATMP_RESPONSE

```

応答コードおよび理由コードを返すことができるダブルワードのアドレス。これらはどちらも、正常終了を示すゼロに初期設定されています。

**ATMP\_RESNAME**  
後ろに長さが続く、CICS リソース名へのポインターを含むダブルワードのアドレス。

**ATMP\_RESTYPE**  
大文字で示され、後ろに長さが続く、CICS リソース・タイプ名へのポインターを含むダブルワードのアドレス。  
タイプは PROGRAM、FILE、または TSQUEUE です。

**ATMP\_ATOMTYPE**  
小文字で示され、後ろに長さが続く、処理中の Atom ドキュメントのタイプへのポインターを含むダブルワードのアドレス。タイプ・ストリングの値は「entry」または「feed」です。

**ATMP\_ATOMID**  
後ろに長さ、格納バッファの全長が続く、atom:id エレメントからの Atom 要求 ID を含むバッファのアドレスを含むトリプルワードのアドレス。POST 要求を処理する際に、このバッファを使用して、新しく構成されたリソースを表すために新しい Atom ID を返すことができます。

**ATMP\_HTTPMETH**  
後ろに長さが続く、スペースが埋め込まれている HTTP メソッドへのポインターを含むダブルワードのアドレス。  
GET、POST、PUT または DELETE のいずれかになります。

**ATMP\_TAG\_AUTHORITY**  
後ろに長さが続く、URI 権限名へのポインターを含むダブルワードのアドレス。権限名は、RFC4151 に示されているタグ・スキーム URI を構成するためにサービス・ルーチンで利用できるホスト名または E メール・アドレスです。

**ATMP\_TAG\_DATE**  
後ろに長さが続く、ATMP\_TAG\_AUTHORITY に関連付けられている日付へのポインターを含むダブルワードのアドレス。  
日付は ISO8601 形式 (YYYY-MM-DD) で示され、このシステムがタグ・スキーム URI を作成するために ATMP\_TAG\_AUTHORITY で指定されている権限の使用を許可された日付です。

**ATMP\_XMLTRANSFORM**  
後ろに長さが続く、XMLTRANSFORM リソースの名前へのポインターを含むダブルワードのアドレス。  
XMLTRANSFORM リソースは、フィードで外部化されている CICS リソース内のレコードのレイアウトを記述します。この名前の長さがゼロの場合、リソース用のバインド・ファイルは指定されていないため、サービス・ルーチンは独自のマッピングを実行する必要があります。

**ATMP\_ROOT\_ELEMENT**  
後ろに長さが続く、XMLTRANSFORM リソースでマップされている XML 構造のルート・エレメントの名前へのポインターを含むダブルワードのアドレス。

**ATMP\_MTYPEIN**  
後ろに長さが続く、着信 HTTP 要求本文（存在する場合）のメディア・タイプへのポインターを含むダブルワードのアドレス。  
このパラメーターが意味を持つのは、HTTP メソッドが POST または PUT である場合のみです。それ以外の場合、ポインターと長さはどちらもゼロになります。

**ATMP\_MTYPEOUT**  
後ろに領域の長さ（56 バイト）が続く、DFHATOMCONTENT コンテナに返されるデータのメディア・タイプをルーチンが返す必要がある領域へのポインターを含むダブルワードのアドレス。  
サービス・ルーチンへの入り口で、この領域には要求されたコンテンツ・タイプが含まれます。タイプには、"text"、"html"、"xhtml"、または "text/xml" などのメディア・タイプがあります。  
このタイプを使用して、返されるドキュメントの形式を制御することができます。

**ATMP\_PUBLISHED**  
後ろに領域の長さ（32 バイト）が続く、返されたドキュメントが最初に発行された日時を、ルーチンが返す必要がある領域へのポインターを含むダブルワードのアドレス。値は xs:dateTime 形式 (RFC3339 形式と同じ、つまり、yyyy-mm-ddThh:mm:ss.fffZ) またはスペースとして返す必要があります。  
秒の小数部 .fff はオプションであるため、省略できます。  
スペースが返された場合は、現在時刻と見なされます。

**ATMP\_UPDATED**  
後ろに領域の長さ（32 バイト）が続く、返されたドキュメントが最後に更新された日時を、ルーチンが返す必要がある領域へのポインターを含むダブルワードのアドレス。値は xs:dateTime 形式 (RFC3339 形式と同じ、つまり、yyyy-mm-ddThh:mm:ss.fffZ) またはスペースとして返す必要があります。

秒の小数部 .fff はオプションであるため、省略できます。

スペースが返された場合は、現在時刻と見なされます。

#### ATMP\_EDITED

後ろに領域の長さ（32 バイト）が続く、返されたドキュメントが最後に編集された日時を、ルーチンが返す必要がある領域へのポインターを含むダブルワードのアドレス。値は xs:dateTime 形式（RFC3339 形式と同じ、つまり、yyyy-mm-ddThh:mm:ss.fffZ）またはスペースとして返す必要があります。

秒の小数部 .fff はオプションであるため、省略できます。

スペースが返された場合は、現在時刻と見なされます。

#### ATMP\_ETAGVAL

後ろに長さが続く、選択されたレコードの Etag 値へのポインターを含むダブルワードのアドレス。

Etag（エンティティ・タグ）は、レコード・インスタンスを一意的に識別するために使用できる任意のストリングです。

#### ATMP\_WINSIZE

後ろに長さが続く、フィールド・ウィンドウ・サイズへのポインターを含むダブルワードのアドレス。この値は、各フィールドで返されるデフォルトのエントリー数を含む数値ストリングです。

#### ATMP\_SELECTOR

後ろに長さが続く、URL からのセレクトター値へのポインターを含むダブルワードのアドレス。このパラメーターは、アクセスされる CICS リソースでレコードを選択するために使用されます。

#### ATMP\_NEXTSEL

リソースの次のレコード（存在する場合）のセレクトター値のポインターと長さをサービス・ルーチンで設定する必要があるダブルワードのアドレス

#### ATMP\_PREVSEL

リソースの前のレコードのセレクトター値のポインターと長さをサービス・ルーチンで設定する必要があるダブルワードのアドレス（存在する場合）。

#### ATMP\_FIRSTSEL

リソースの最初（最新）のレコードのセレクトター値のポインターと長さをサービス・ルーチンで設定する必要があるダブルワードのアドレス（存在する場合）。

#### ATMP\_LASTSEL

リソースの最後の（最も古い）レコードのセレクトター値のポインターと長さをサービス・ルーチンで設定する必要があるダブルワードのアドレス（存在する場合）。

#### ATMP\_ID\_FLD

後ろに長さが続く、atom:id エレメントからの Atom ID を含むリソース内のフィールド（存在する場合）の名前へのポインターを含むダブルワードのアドレス。これが存在する場合、サービス・ルーチンはこの指定されたフィールドを使用して、atom:id エレメントの内容を格納する必要があります。

#### ATMP\_PUBLISHED\_FLD

後ろに長さが続く、リソースが最初に発行された時刻を含むリソース内のフィールドの名前へのポインターを含むダブルワードのアドレス（存在する場合）。このようなフィールドが存在しない場合、ポインターと長さはどちらもゼロになります。これが存在する場合、サービス・ルーチンはこの指定されたフィールドを使用して、ATMP\_PUBLISHED パラメーターで返される値を構成するために使用できるタイム・スタンプの値を見つける必要があります。リソースにこのようなフィールドが含まれていない場合、このパラメーターはすべてスペースになる可能性があります。

#### ATMP\_UPDATED\_FLD

後ろに長さが続く、リソースが最後に更新された時刻を含むリソース内のフィールドの名前へのポインターを含むダブルワードのアドレス（存在する場合）。このようなフィールドが存在しない場合、ポインターと長さはどちらもゼロになります。これが存在する場合、サービス・ルーチンはこの指定されたフィールドを使用して、ATMP\_UPDATED パラメーターで返される値を構成するために使用できるタイム・スタンプの値を見つける必要があります。リソースにこのようなフィールドが含まれていない場合、このパラメーターはすべてスペースになる可能性があります。

#### ATMP\_EDITED\_FLD

後ろに長さが続く、リソースが最後に編集された時刻を含むリソース内のフィールドの名前へのポインターを含むダブルワードのアドレス（存在する場合）。このようなフィールドが存在しない場合、ポインターと長さはどちらもゼロになります。これが存在する場合、サービス・ルーチンはこの指定されたフィールドを使用して、ATMP\_EDITED パラメーターで返される値を構成するために使用できるタイム・スタンプの値を見つける必要があります。

リソースにこのようなフィールドが含まれていない場合、このパラメーターはすべてスペースになる可能性があります。

#### ATMP\_KEY\_FLD

後ろに長さが続く、ファイル制御操作のキー（RIDFLD）を含むリソース内のフィールドの名前へのポインタを含むダブルワードのアドレス（存在する場合）。これはキー順 VSAM ファイル（KSDS）にのみ関連します。

#### ATMP\_TITLE\_FLD

後ろに長さが続く、表示されているエントリーの Atom タイトルを含むリソース内のフィールドの名前へのポインタを含むダブルワードのアドレス（存在する場合）。これが存在する場合、サービス・ルーチンはこの指定されたフィールドを使用して、エントリー・タイトルを見つけ、DFHATOMTITLE コンテナに戻す必要があります。

#### ATMP\_SUBTITLE\_FLD

後ろに長さが続く、表示されているエントリーの Atom サブタイトルを含むリソース内のフィールドの名前へのポインタを含むダブルワードのアドレス（存在する場合）。これが存在する場合、サービス・ルーチンはこの指定されたフィールドを使用して、エントリー・サブタイトルを見つけ、DFHATOMSUBTITLE コンテナに戻す必要があります。

#### ATMP\_SUMMARY\_FLD

後ろに長さが続く、表示されているエントリーの Atom サマリーを含むリソース内のフィールドの名前へのポインタを含むダブルワードのアドレス（存在する場合）。これが存在する場合、サービス・ルーチンはこの指定されたフィールドを使用して、エントリー・サマリーを見つけ、DFHATOMSUMMARY コンテナに戻す必要があります。

#### ATMP\_CONTENT\_FLD

後ろに長さが続く、表示されているエントリーのコンテンツ全体を含むリソース内のフィールドの名前へのポインタを含むダブルワードのアドレス（存在する場合）。このフィールドが存在しない場合、レコードのコンテンツ全体が戻されます。

#### ATMP\_CONTENT\_TYPE\_FLD

後ろに長さが続く、表示されているエントリーのコンテンツ・タイプを含むリソース内のフィールドの名前へのポインタを含むダブルワードのアドレス（存在する場合）。このフィールドは、プレーン・テキストやエスケープ HTML など、構造化 XML ではないデータを返すときに、ATMP\_CONTENT\_FLD と組み合わせて使用されます。このフィールドが存在しない場合、コンテンツ・タイプは "application/xml" と見なされます。

#### ATMP\_CATEGORY\_FLD

後ろに長さが続く、表示されているエントリーの Atom カテゴリーを含むリソース内のフィールドの名前へのポインタを含むダブルワードのアドレス（存在する場合）。存在する場合、サービス・ルーチンはこの名前付きフィールドを使用して、エントリー・カテゴリーを見つけ、DFHATOMCATEGORY コンテナに戻す必要があります。

#### ATMP\_AUTHOR\_FLD

後ろに長さが続く、レコードの主な作成者の名前を含むリソース内のフィールドの名前へのポインタを含むダブルワードのアドレス。

#### ATMP\_AUTHORURI\_FLD

後ろに長さが続く、レコードの主な作成者の URI を含むリソース内のフィールドの名前へのポインタを含むダブルワードのアドレス。

#### ATMP\_EMAIL\_FLD

後ろに長さが続く、レコードの主な作成者の E メール・アドレスを含むリソース内のフィールドの名前へのポインタを含むダブルワードのアドレス。

表 701.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	148	ATMP_PARAMETER_LIST	Options bitstip
(0)	ADDRESS	4	ATMP_OPTIONS	
(4)	ADDRESS	4	ATMP_RESPONSE	応答/理由 (ダブルワード)
(8)	ADDRESS	4	ATMP_RESNAME	CICS リソース名
(C)	ADDRESS	4	ATMP_RESTYPE	CICS リソース・タイプ

表 701. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10)	ADDRESS	4	ATMP_ATOMTYPE	Atom document type (Atom 文書タイプ)
(14)	ADDRESS	4	ATMP_ATOMID	Atom ID
(18)	ADDRESS	4	ATMP_HTTPMETH	HTTP メソッド
(1C)	ADDRESS	4	ATMP_TAG_AUTHORITY	タグ URI の権限
(20)	ADDRESS	4	ATMP_TAG_DATE	タグ URI の日付
(24)	ADDRESS	4	ATMP_XMLTRANSFORM	XMLTRANSFORM リソース名
(28)	ADDRESS	4	ATMP_ROOT_ELEMENT	バインド・ファイルのルート・エレメント
(2C)	ADDRESS	4	ATMP_MTYPEIN	入力のメディア・タイプ
(30)	ADDRESS	4	ATMP_MTYPEOUT	出力のメディア・タイプ
(34)	ADDRESS	4	ATMP_PUBLISHED	最初に公開されたときの日付スタンプ
(38)	ADDRESS	4	ATMP_UPDATED	最後に更新されたときの日付スタンプ
(3C)	ADDRESS	4	ATMP_EDITED	最後に編集されたときの日付スタンプ
(40)	ADDRESS	4	ATMP_ETAGVAL	エンティティ・タグ値
(44)	ADDRESS	4	ATMP_WINSIZE	フィード・ウィンドウ・サイズ
(48)	ADDRESS	4	ATMP_SELECTOR	現在の項目のセクター
(4C)	ADDRESS	4	ATMP_NEXTSEL	次の項目のセクター
(50)	ADDRESS	4	ATMP_PREVSEL	前の項目のセクター
(54)	ADDRESS	4	ATMP_FIRSTSEL	最初の項目のセクター
(58)	ADDRESS	4	ATMP_LASTSEL	最後の項目のセクター
(5C)	ADDRESS	4	ATMP_ID_FLD	Atom ID のフィールド名
(60)	ADDRESS	4	ATMP_PUBLISHED_FLD	PUBLISHED のフィールド名
(64)	ADDRESS	4	ATMP_UPDATED_FLD	UPDATED のフィールド名
(68)	ADDRESS	4	ATMP_EDITED_FLD	EDITED のフィールド名
(6C)	ADDRESS	4	ATMP_KEY_FLD	KEY のフィールド名
(70)	ADDRESS	4	ATMP_TITLE_FLD	TITLE のフィールド名
(74)	ADDRESS	4	ATMP_SUBTITLE_FLD	SUBTITLE のフィールド名
(78)	ADDRESS	4	ATMP_SUMMARY_FLD	SUMMARY のフィールド名
(7C)	ADDRESS	4	ATMP_CONTENT_FLD	CONTENT のフィールド名

表 701. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(80)	ADDRESS	4	ATMP_CONTENT_TYPE_FLD	CONTENT TYPE のフィールド名
(84)	ADDRESS	4	ATMP_CATEGORY_FLD	CATEGORY のフィールド名
(88)	ADDRESS	4	ATMP_AUTHOR_FLD	AUTHOR のフィールド名
(8C)	ADDRESS	4	ATMP_AUTHORURI_FLD	AUTHORURI のフィールド名
(90)	ADDRESS	4	ATMP_EMAIL_FLD	AUTHOREMAIL のフィールド名

表 702.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	ATMP_RESPONSES	ATMP_RESPONSE でアドレス指定
(0)	UNSIGNED	4	ATMP_RESPONSE_CODE	応答コード
(4)	UNSIGNED	4	ATMP_REASON_CODE	理由コード

表 703.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	ATMP_PARAMETER	パラメーター・ロケーター (ダブルワード)
(0)	ADDRESS	4	ATMP_PARAMETER_PTR	パラメーター・アドレス
(4)	FULLWORD	4	ATMP_PARAMETER_LEN	パラメーター長

表 704.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	ATMP_OPTIONS_BITS	ATMP_OPTIONS でアドレス指定されたビット
(0)	BIT(32)	4	ATMP_OPTIONS_INBIT	COBOL で使用不可の高位 5 ビット
(0)	BIT(8)	1	ATMP_INOPT_BYTE0	
(0)	1111 1...		*	
(0)	.... 1..		OPTFIRST	フィールド内の最初のエントリー
(1)	BIT(8)	1	ATMP_INOPT_BYTE1	16 進エンコードのセレクター
(1)	1... ....		OPTSELHEX	

表 704. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1)	.1.. ....		OPTSELDEC	10 進エンコードのセクター
(2)	BIT(8)	1	ATMP_INOPT_BYTE2	COBOL で使用不可の高位 5 ビット
(3)	BIT(8)	1	ATMP_INOPT_BYTE3	
(4)	BIT(32)	4	ATMP_OPTIONS_OUTBIT	
(4)	BIT(8)	1	ATMP_OUTOPT_BYTE0	
(4)	1111 1...		*	
(4)	.... .1..		OPTPRVFEED	前のリンクはエントリーではなく、フィードに対するものです
(5)	BIT(8)	1	ATMP_OUTOPT_BYTE1	DFHATOMTITLE コンテナが返されました
(5)	1... ....		OPTTITLE	
(5)	.1.. ....		OPTSUBTI	
(5)	..1. ....		OPTSUMMA	
(5)	...1. ...		OPTCATEG	
(5)	.... 1...		OPTAUTHOR	DFHATOMAUTHOR コンテナが返されました
(5)	.... .1..		OPTAUTHFML	DFHATOMEMAIL コンテナが返されました
(5)	.... ..1.		OPTAUTHURI	DFHATOMAUTHORURI コンテナが返されました
(5)	.... ....1		*	予約
(6)	BIT(8)	1	ATMP_OUTOPT_BYTE2	
(7)	BIT(8)	1	ATMP_OUTOPT_BYTE3	

表 705.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	ATMP_OPTIONS_WORDS	ATMP_OPTIONS によってアドレス指定されるワード
(0)	UNSIGNED	4	ATMP_OPTIONS_IN	入力要求ビット (使用されない)
(4)	UNSIGNED	4	ATMP_OPTIONS_OUT	出力応答ビット



## W2AP - Web2.0 DFHATOMPARMS 定数定義

### 定数

表 706.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
CONTROL BLOCK NAME = DFHW2CNC NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHW2CND DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (W2) DFHATOMPARMS contents Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 2008, 2009 STATUS = 7.3.0 FUNCTION = LIFETIME = STORAGE CLASS = LOCATION = INNER CONTROL BLOCKS = NOTES : DEPENDENCIES = z/Arch RESTRICTIONS = MODULE TYPE = Constant definitions PROCESSOR = PL/X ----- ビット設定を処理できない COBOL の ATMP-OPTIONS-IN。				
4	DECIMAL	67108864	OPTFIRST_NUM	OPTFIRST 値
4	DECIMAL	8388608	OPTSELHEX_NUM	OPTSELHEX 値
4	DECIMAL	4194304	OPTSELDEC_NUM	OPTSELDEC 値
以下の値は、ビット設定を処理できない COBOL の ATMP-OPTIONS-OUT を 設定する場合に使用できます。				
4	DECIMAL	67108864	OPTPRVFEED_NUM	OPTPRVFEED 値
4	DECIMAL	8388608	OPTTITLE_NUM	OPTTITLE 値
4	DECIMAL	4194304	OPTSUBTI_NUM	OPTSUBTI 値
4	DECIMAL	2097152	OPTSUMMA_NUM	OPTSUMMA 値
4	DECIMAL	1048576	OPTCATEG_NUM	OPTCATEG 値
4	DECIMAL	524288	OPTAUTHOR_NUM	OPTAUTHOR 値
4	DECIMAL	262144	OPTAUTHEMPL_NUM	OPTAUTHEMPL 値
4	DECIMAL	131072	OPTAUTHURI_NUM	OPTAUTHURI 値
以下の値は、DFHATMP_RESPONSE に設定できる 戻りコードを指定します。				
4	DECIMAL	0	ATMP_RESP_NORMAL	通常の成功応答
4	DECIMAL	4	ATMP_RESP_NOT_FOUND	リソースが見つかりません
4	DECIMAL	8	ATMP_RESP_NOT_AUTH	リソースが許可されていません
4	DECIMAL	12	ATMP_RESP_DISABLED	リソースが使用不可です
4	DECIMAL	16	ATMP_RESP_ALREADY_EXISTS	

表 706. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
				リソースはすでに存在しています
4	DECIMAL	20	ATMP_RESP_ETAG_NO_MATCH	If-Match 比較に失敗しました
4	DECIMAL	24	ATMP_RESP_INVALID_REQUEST	要求が無効です
4	DECIMAL	32	ATMP_RESP_ACCESS_ERROR	その他のリソース・エラー
4	DECIMAL	36	ATMP_RESP_CONVERSION_FAILED	XML 変換エラー
4	DECIMAL	40	ATMP_RESP_UNUSABLE	リソースは使用不可です
以下の値は、DFHATMP_REASON に設定できる理由コードを指定します。				
4	DECIMAL	1	ATMP_REAS_MALFORMED_REQUEST	誤った形式の要求 XML
4	DECIMAL	2	ATMP_REAS_OMITTED_ENTRY	atom:entry エlementはありません
4	DECIMAL	3	ATMP_REAS_OMITTED_CONTENT	atom:content エlementはありません
4	DECIMAL	4	ATMP_REAS_UNSUPPORTED_TYPE	不明なコンテンツ・タイプ
4	DECIMAL	5	ATMP_REAS_OMITTED_CICS_DATA	cics ルート・Elementはありません
4	DECIMAL	6	ATMP_REAS_TRANSFORM_ERROR	XMLTRANSFORM エラー

## W2PC - Web 2.0 ATOMPARAMETERS コンテナー

DESCRIPTIVE NAME = Web 2.0 Sample - ATOMPARAMETERS container  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 CICS SupportPac CA8K  
 (c) Copyright IBM Corporation 2008 All Rights Reserved  
 US Government Users Restricted Rights - Use, duplication  
 or disclosure restricted by GSA ADP Schedule Contract

with IBM Corporation

#### DESCRIPTION

このコピーブックは、ATOMPARAMETERS

コンテナで DFH\$W2FD からリソース・サービス・ルーチンに渡されるパラメーターをマップします。

このコンテナで渡される各パラメーターは、8 バイト領域へのポインターです。最初のパラメーターは、64 ビット・オプションのストリングへのポインターで、その定義は ATMP\_OPTIONS\_BITS dsect によってマップされます。2 番目のパラメーターは、応答および理由コードを返すことができる 2 つのフルワードへのポインターです。その他のパラメーターは、「ポインター + 長さ」構造へのポインターで、最初のワードにはパラメーターの値へのポインターが格納され、2 番目のワードにはその長さが格納されます。

コンテナ内のパラメーターは以下のとおりです。

#### ATMP\_OPTIONS

64 オプション・ビットを含むダブルワードのアドレス。  
最初のワードはサービス・ルーチンにオプションを送信するために使用され、2 番目のワードはサービス・ルーチンからオプションを受信するために使用されます。

#### ATMP\_RESPONSE

応答コードおよび理由コードを返すことができるダブルワードのアドレス。これらはどちらも、正常終了を示すゼロに初期設定されています。

#### ATMP\_RESNAME

後ろに長さが続く、CICS リソース名へのポインターを含むダブルワードのアドレス。

#### ATMP\_RESTYPE

大文字で示され、後ろに長さが続く、CICS リソース・タイプ名へのポインターを含むダブルワードのアドレス。  
タイプは PROGRAM、TSQUEUE、または FILE のいずれかです。

#### ATMP\_ATOMTYPE

小文字で示され、後ろに長さが続く、処理中の Atom ドキュメントのタイプへのポインターを含むダブルワードのアドレス。  
entry または feed のいずれかです。

#### ATMP\_ATOMID

固有の Atom 要求 ID (atom:id エlement から) へのポインターを含むダブルワードのアドレス。その後に長さが指定されます。

#### ATMP\_SELECTOR

後ろに長さが続く、URL からのセレクト値へのポインターを含むダブルワードのアドレス。  
このパラメーターは、CICS リソース内のアクセス対象レコードを選択するために使用されます。この実装では、URL の照会ストリング・セクション内の「s=」キーワードのオペランドがセレクト値となっています。

#### ATMP\_HTTPMETH

埋め込まれる HTTP メソッドへのポインターを含むダブルワードのアドレス。その後に長さが指定されます。GET、POST、PUT、または DELETE のいずれかです。

#### ATMP\_RLM

リソース・レイアウト・マッピング領域へのポインターを含むダブルワードのアドレス。その後に長さが指定されます。

#### ATMP\_MTYPEIN

着信 HTTP 要求本文 (ある場合) のメディア・タイプへのポインターを含むダブルワードのアドレス。その後に長さが指定されます。このパラメーターが意味を持つのは、HTTP メソッドが POST または PUT である場合のみです。それ以外の場合、ポインターと長さはどちらもゼロになります。

#### ATMP\_MTYPEOUT

ルーチンが、ATOMCONTENT コンテナで返されるデータのメディア・タイプを返す必要のある領域へのポインターを含むダブルワードのアドレス。その領域の長さ (56 バイト) がその後に指定されます。

#### ATMP\_UPDATED

後ろに領域の長さ (32 バイト) が続く、返されたドキュメントが最後に更新された日時を、ルーチンが返す必要がある領域へのポインターを含むダブルワードのアドレス。  
値は xs:dateTime 形式 (RFC3339 形式と同じ、つまり yyyy-mm-ddThh:mm:ss.fffZ)、またはスペースとして返される必要があります。(.fff という秒の小数部はオプションで、省略可能です。)  
スペースが返された場合は、現在時刻が想定されます。

#### ATMP\_ETAGVAL

後ろに長さが続く、選択されたレコードの Etag 値へのポインターを含むダブルワードのアドレス。

Etag（エンティティー・タグ）は、レコード・インスタンスを一意的に識別するために使用できる任意のストリングです。その基準には正確なタイム・スタンプまたはバージョン番号を使用できますが、この実装では CKSM マシン命令によって導出されたレコードのバイナリー・チェックサムの 16 進値です。

このチェックサムは、異なるレコード・インスタンスで論理的には同じになる可能性があります、そのようなことはまれであると考えられます。Etag の主な目的は、以前に GET 操作でデータを取得したが、その GET 要求の完了後に他のユーザーがデータを更新するなど、そのデータが無効になってしまった場合に、その無効なデータから導出されたデータを PUT 操作で更新しようとする操作を防止することであり、Etag にチェックサムを使用しても、その目的を「十分に果たす可能性が高い」と考えられます。

#### ATMP\_WINSIZE

後ろに長さが続く、フィールド・ウィンドウ・サイズへのポインターを含むダブルワードのアドレス。  
この値は、各フィールドで返されるエントリーのデフォルトの数を含む数値ストリングです。

#### ATMP\_NEXTSEL

リソースの次のレコード（存在する場合）のセクター値のポインターと長さをサービス・ルーチンで設定する必要があるダブルワードのアドレス。

#### ATMP\_PREVSEL

リソースの前のレコードのセクター値のポインターと長さをサービス・ルーチンで設定する必要があるダブルワードのアドレス（存在する場合）。

#### ATMP\_FIRSTSEL

リソースの最初（最新）のレコードのセクター値のポインターと長さをサービス・ルーチンで設定する必要があるダブルワードのアドレス（存在する場合）。

#### ATMP\_LASTSEL

リソースの最後の（最も古い）レコードのセクター値のポインターと長さをサービス・ルーチンで設定する必要があるダブルワードのアドレス（存在する場合）。

#### ATMP\_ID\_FLD

リソース内の Atom ID (atom:id エlement から) を含むフィールド名（ある場合）へのポインターを含むダブルワードのアドレス。その後長さが指定されます。これが存在する場合、サービス・ルーチンはこの指定されたフィールドを使用して、atom:id エlement の内容を格納する必要があります。

#### ATMP\_UPDATED\_FLD

後ろに長さが続く、リソースが最後に更新された時刻を含むリソース内のフィールドの名前へのポインターを含むダブルワードのアドレス（存在する場合）。  
このようなフィールドが存在しない場合、ポインターと長さはどちらもゼロになります。  
これが存在する場合、サービス・ルーチンはこの指定されたフィールドを使用して、UPDATED パラメーターで返す値を作成するために使用できるタイム・スタンプの値を見つける必要があります。リソースにそのようなフィールドが含まれていない場合は、これがすべてスペースになることがあります。

#### ATMP\_KEY\_FLD

後ろに長さが続く、ファイル制御操作のキー (RIDFLD) を含むリソース内のフィールドの名前へのポインターを含むダブルワードのアドレス（存在する場合）。  
リソース・タイプが FILE である場合にのみ適用されます。

#### ATMP\_TITLE\_FLD

後ろに長さが続く、表示されているエントリーの Atom タイトルを含むリソース内のフィールドの名前へのポインターを含むダブルワードのアドレス（存在する場合）。  
これが存在する場合、サービス・ルーチンはこの指定されたフィールドを使用して、エントリーのタイトルを探し、ATOMTITLE コンテナーで返す必要があります。

#### ATMP\_SUBTITLE\_FLD

後ろに長さが続く、表示されているエントリーの Atom サブタイトルを含むリソース内のフィールドの名前へのポインターを含むダブルワードのアドレス（存在する場合）。  
これが存在する場合、サービス・ルーチンはこの指定されたフィールドを使用して、エントリーのサブタイトルを探し、ATOMSUBTITLE コンテナーで返す必要があります。

ATMP\_SUMMARY\_FLD

後ろに長さが続く、表示されているエントリーの Atom  
サマリーを含むリソース内のフィールドの名前への  
ポインターを含むダブルワードのアドレス（存在する場合）。  
これが存在する場合、サービス・ルーチンはこの指定  
されたフィールドを使用して、エントリーの要約を探し、  
ATOMSUMMARY コンテナで返す必要があります。

表 707.

オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	100	ATMP_PARAMETER_LIST	64 ビット・オプションのビ ットマップのアドレス
(0)	ADDRESS	4	ATMP_OPTIONS	
(4)	ADDRESS	4	ATMP_RESPONSE	応答/理由ダブルワードの アドレス
(8)	ADDRESS	4	ATMP_RESNAME	リソース名のポインター/ 長さのアドレス
(C)	ADDRESS	4	ATMP_RESTYPE	リソース・タイプのポイン ター/長さのアドレス
(10)	ADDRESS	4	ATMP_ATOMTYPE	Atom 文書タイプのポイン ター/長さのアドレス
(14)	ADDRESS	4	ATMP_ATOMID	Atom ID のポインター/長さ のアドレス
(18)	ADDRESS	4	ATMP_SELECTOR	エントリー・セクターの ポインター/長さのアドレ ス
(1C)	ADDRESS	4	ATMP_HTTPMETH	HTTP メソッドのポイン ター/長さのアドレス
(20)	ADDRESS	4	ATMP_RLM	リソース・レイアウト・マ ッピングのポインター/長 さのアドレス
(24)	ADDRESS	4	ATMP_MTYPEIN	インバウンド・メディア・ タイプのポインター/長さ のアドレス
(28)	ADDRESS	4	ATMP_MTYPEOUT	アウトバウンド・メディア・ タイプのポインター/長さ のアドレス
(2C)	ADDRESS	4	ATMP_UPDATED	更新タイム・スタンプのポ インター/長さのアドレス
(30)	ADDRESS	4	ATMP_ETAGVAL	Etag の値のポインター/長 さのアドレス
(34)	ADDRESS	4	ATMP_WINSIZE	ウィンドウ・サイズのポイ ンター/長さのアドレス
(38)	ADDRESS	4	ATMP_NEXTSEL	次のフィールドのセクター のポインター/長さのアド レス

表 707. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3C)	ADDRESS	4	ATMP_PREVSEL	前のフィードのセクターのポインター/長さのアドレス
(40)	ADDRESS	4	ATMP_FIRSTSEL	最初のフィードのセクターのポインター/長さのアドレス
(44)	ADDRESS	4	ATMP_LASTSEL	最後のフィードのセクターのポインター/長さのアドレス
(48)	ADDRESS	4	ATMP_ID_FLD	Atom ID フィールド名のポインター/長さのアドレス
(4C)	ADDRESS	4	ATMP_UPDATED_FLD	更新フィールド名のポインター/長さのアドレス
(50)	ADDRESS	4	ATMP_KEY_FLD	キー・フィールド名のポインター/長さのアドレス
(54)	ADDRESS	4	ATMP_TITLE_FLD	タイトル・フィールド名のポインター/長さのアドレス
(58)	ADDRESS	4	ATMP_SUBTITLE_FLD	サブタイトル・フィールド名のポインター/長さのアドレス
(5C)	ADDRESS	4	ATMP_SUMMARY_FLD	要約フィールド名のポインター/長さのアドレス
(60)	ADDRESS	4	ATMP_PARAMETER_25	URM パラメーター 25 のアドレス (未使用)

表 708.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	ATMP_RESPONSES	ATMP_RESPONSE でアドレス指定
(0)	UNSIGNED	4	ATMP_RESPONSE_CODE	応答コード
(4)	UNSIGNED	4	ATMP_REASON_CODE	理由コード

表 709.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	ATMP_PARAMETER	パラメーター・ロケーター (ダブルワード)
(0)	ADDRESS	4	ATMP_PARAMETER_PTR	パラメーター・アドレス
(4)	FULLWORD	4	ATMP_PARAMETER_LEN	パラメーター長

表 710.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	ATMP_OPTIONS_BITS	ATMP_OPTIONS でアドレス指定されたビット
(0)	BIT(32)	4	ATMP_OPTIONS_INBIT	COBOL では使用できない 高位バイト
(4)	BIT(32)	4	ATMP_OPTIONS_OUTBIT	
(4)	BIT(8)	1	ATMP_OUTOPT_BYTE0	
(5)	BIT(8)	1	ATMP_OUTOPT_BYTE1	返される ATOMTITLE コンテナ
(5)	1... ..		OPTTITLE	
(5)	.1.. ..		OPTSUBTI	
(5)	..1. ....		OPTSUMMA	返される ATOMSUMMARY コンテナ
(5)	...1 1111		*	
(6)	BIT(8)	1	ATMP_OUTOPT_BYTE2	
(7)	BIT(8)	1	ATMP_OUTOPT_BYTE3	

表 711.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	ATMP_OPTIONS_WORDS	ATMP_OPTIONS によって アドレス指定されるワード
(0)	UNSIGNED	4	ATMP_OPTIONS_IN	入力要求ビット (使用され ない)
(4)	UNSIGNED	4	ATMP_OPTIONS_OUT	出力応答ビット

## W2LC - Web 2.0 リソース・レイアウト・マッピング

DESCRIPTIVE NAME = Web 2.0 Samples - Common macros  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 CICS SupportPac CA8K  
 (c) Copyright IBM Corporation 2008 All Rights Reserved  
 US Government Users Restricted Rights - Use, duplication  
 or disclosure restricted by GSA ADP Schedule Contract  
 with IBM Corporation  
 FUNCTION = SupportPac CA8K サンプルが使用する共通マクロ  
 DESCRIPTION  
 このコピーブックは、Atom フィード文書生成  
 サンプル・プログラム (DFH\$W2FD) からリソース・サービス・  
 ルーチンに渡されるリソース・レイアウト・マッピング構造の  
 レイアウトを記述します。  
 RLM は、文字ベースの項目 (XML ファイル内の項目など) から、  
 CICS リソース内の同等の 2 進数表現 (TSqueue またはファイルなど)  
 への変換、およびその逆である 2 進数から文字への変換を指定する  
 ために使用されます。

表 712.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	80	DFHRLM_HEADER	RLM ヘッダー
(0)	CHARACTER	8	RLM_EYE_CATCHER	>DFHRLM< (目印)
(8)	FULLWORD	4	RLM_VERSION_MAJOR	メジャー・バージョン番号
(C)	FULLWORD	4	RLM_VERSION_MINOR	マイナー・バージョン番号
(10)	FULLWORD	4	*	予約
(14)	FULLWORD	4	RLM_LENGTH	RLM の全長
(18)	CHARACTER	32	RLM_NAME	この RLM の名前
(38)	FULLWORD	4	*	予約
(3C)	FULLWORD	4	RLM_STRUCT_SIZE	記述対象の構造のサイズ
(40)	CHARACTER	16	*	予約

表 713.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1	DFHRLM_ENTRY	
(0)	UNSIGNED	1	RLM_ENTRY_TYPE	

-----  
Type 1 record structure  
Data entry structure defining a single field to be converted.  
-----

表 714.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	64	DFHRLM_DATA_ENTRY	データ・エントリー、タイプ = X'01'
(0)	UNSIGNED	1	RLM1_ENTRY_TYPE	
(1)	UNSIGNED	1	RLM1_CONVERT_TYPE	変換タイプ
(2)	HALFWORD	2	RLM1_DATA_COUNT	長さ、または 10 進数の桁数
(4)	UNSIGNED	1	RLM1_DATA_FRACT	10 進数の小数部の桁数
(5)	UNSIGNED	1	*	予約
(6)	HALFWORD	2	RLM1_NAMESPACE_LEN	名前空間 URI の長さ
(8)	HALFWORD	2	RLM1_LOCAL_NAME_LEN	ローカル名の長さ
(A)	HALFWORD	2	*	予約
(C)	HALFWORD	2	RLM1_DEFAULT_LEN	デフォルト値の長さ
(E)	BIT(8)	1	RLM1_DATA_FLAGS	フラグ・バイト
(E)	1... ..		*	予約



表 714. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(E)	.1.. ....		RLM1_SIGN_LEADING	先行符号
(E)	..1. ....		RLM1_SIGN_SEPARATE	分離符号
(F)	CHARACTER	13	*	予約
(1C)	ADDRESS	4	RLM1_NAMESPACE_PTR	名前空間 URI のアドレス
(20)	FULLWORD	4	*	予約
(24)	ADDRESS	4	RLM1_LOCAL_NAME_PTR	ローカル名のアドレス
(28)	CHARACTER	12	*	予約
(34)	ADDRESS	4	RLM1_DEFAULT_VALUE_PTR	デフォルト値のアドレス
(38)	CHARACTER	8	*	予約

-----  
Type 2 record structure - Fixed Repeat  
-----

表 715.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	56	DFHRLM_FIXED_REPEAT_ENTRY	固定反復エントリー、タイプ = X'02
(0)	UNSIGNED	1	RLM2_ENTRY_TYPE	
(1)	BIT(8)	1	RLM2_CONTENT_DESC	内容の記述
(1)	1... ....		*	予約
(1)	.1.. ....		RLM2_INLINE_VAR	個別のカウント・フィールド
(1)	..1. ....		RLM2_CONTENT_MIXED	多種類の内容を含むことができる
(1)	...1. ...		RLM2_CONTENT_STRUCT	内容が構造化されている
(2)	HALFWORD	2	RLM2_CONTENT_COUNT	配列次元
(4)	CHARACTER	3	*	予約
(7)	UNSIGNED	1	RLM2_STRUCT_NAME_LEN	構造名の長さ
(8)	FULLWORD	4	RLM2_VAR_COUNT_OFFSET	オプションのオフセット
(C)	ADDRESS	4	RLM2_CONTENT_LEN	1 エLEMENTのサイズ
(10)	CHARACTER	20	*	予約
(24)	ADDRESS	4	RLM2_STRUCT_NAME	予約
(28)	CHARACTER	16	*	

表 716.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	DFHRLM_END_REPEAT_ENTRY	反復エントリーの終了、タイプ = X'04'
(0)	UNSIGNED	1	RLM4_ENTRY_TYPE	
(1)	CHARACTER	7	*	ダブルワードへの埋め込み

-----  
Type 5 record structure - End of File  
-----

表 717.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	DFHRLM_END_OF_FILE_ENTRY	ファイル・エントリーの終了、タイプ = X'05'
(0)	UNSIGNED	1	RLM5_ENTRY_TYPE	
(1)	CHARACTER	7	*	ダブルワードへの埋め込み

## W2RDS - Web2.0 ドメイン (ATOMSERVICE) 統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHW2RDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHW2RPS  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Web 2.0 Domain (Atomservice) Statistics  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 2008, 2009

FUNCTION =  
このデータ域には、Web 2.0 ドメインで提供される web 2.0 atomservice 統計が含まれます。  
これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。  
このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。

LIFETIME =  
このデータ・ブロックは、atomservice 統計に応じてユーザーに渡される統計を保管するために Web 2.0 ドメインで作成されます。このストレージは、ユーザー・タスクが切り離されたときに解放されます。  
また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。

STORAGE CLASS =  
LOCATION =  
ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。

INNER CONTROL BLOCKS = None  
NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS = None  
MODULE TYPE = Control block definition

-----  
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHW2RDS IS NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 718.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHW2RDS	Web 2.0 ドメイン Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	W2RDS_LEN	Web 2.0 ドメイン統計レコード長
(2)	ADDRESS	2	W2RDS_ID	Web 2.0 ドメイン統計 ID
(4)	CHARACTER	1	W2RDS_VERS	Web 2.0 ドメイン統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	W2R_ATOMSERV_NAME	Atomservice 名
(10)	BITSTRING	1	W2R_ATOMSERV_TYPE	Atom サービス・タイプ
(11)	BITSTRING	3		予約
(14)	BITSTRING	255	W2R_ATOMSERV_BINDING_FILE	Atom サービス・バインディング・ファイル
(113)	BITSTRING	1		予約
(114)	BITSTRING	255	W2R_ATOMSERV_CONFIG_FILE	Atom サービス構成ファイル
(213)	BITSTRING	1		予約
(214)	BITSTRING	1	W2R_ATOMSERV_RESTYPE	Atom サービス・リソース・タイプ
(215)	BITSTRING	3		予約
(218)	CHARACTER	16	W2R_ATOMSERV_RESNAME	Atom サービス・リソース名
(228)	CHARACTER	8		予約
(230)	FULLWORD	4	W2R_ATOMSERV_REF_COUNT	参照カウント
(234)	FULLWORD	4	W2R_ATOMSERV_REF_DISABLED	参照が無効です
(238)	FULLWORD	4		予約
(23C)	FULLWORD	4	W2R_ATOMSERV_POST_FEED_CNT	フィードに対して POST が発行されました
(240)	FULLWORD	4	W2R_ATOMSERV_GET_FEED_CNT	フィードに対して GET が発行されました
(244)	FULLWORD	4	W2R_ATOMSERV_GET_ENTRY_CNT	エントリーに対して GET が発行されました
(248)	FULLWORD	4	W2R_ATOMSERV_PUT_ENTRY_CNT	エントリーに対して PUT が発行されました
(24C)	FULLWORD	4	W2R_ATOMSERV_DEL_ENTRY_CNT	エントリーに対して DELETE が発行されました
(250)	CHARACTER	16		予約
(260)	CHARACTER	8	W2R_ATOMSERV_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元

表 718. (続き)				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(268)	BITSTRING	8	W2R_ATOMSERV_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(270)	CHARACTER	8	W2R_ATOMSERV_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(278)	BITSTRING	2	W2R_ATOMSERV_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(27A)	BITSTRING	2	W2R_ATOMSERV_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(27C)	BITSTRING	8	W2R_ATOMSERV_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(284)	CHARACTER	8	W2R_ATOMSERV_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(28C)	CHARACTER	8	W2R_ATOMSERV_URIMAP	URIMAP
(294)	CHARACTER	32	W2R_ATOMSERV_XMLTRANSFORM	XMLTRANSFORM
(294)		0	W2RDS_END	"*"
(294)		0	W2RDS_LENGTH	"*-W2RDS_LEN" W2 Atomservice レコード長
W2 Atomservice 統計レコードを示す定数				
(294)	.11. 111.		W2RIDR	"110" W2 Atomservice resid 統計 ID
(294)	.... ...1		W2R_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
(294)	.... ...1		W2R_ATOMTYPE_CATEGORY	"X'01'" Atomservice タイプ - カテゴリー
(294)	.... ...1.		W2R_ATOMTYPE_COLLECTION	"X'02'" Atomservice タイプ - コレクション
(294)	.... ...11		W2R_ATOMTYPE_FEED	"X'03'" Atomservice タイプ - フィード
(294)	.... .1..		W2R_ATOMTYPE_SERVICE	"X'04'" Atomservice タイプ - サービス
(294)	.... ...1		W2R_RESTYPE_FILE	"X'01'" Atomservice リソース・タイプ - ファイル
(294)	.... ...1.		W2R_RESTYPE_PROGRAM	"X'02'" Atomservice リソース・タイプ - プログラム
(294)	.... ...11		W2R_RESTYPE_TSQUEUE	"X'03'" Atomservice リソース・タイプ - TS キュー
(294)	.... .1..		W2R_RESTYPE_NOTAPPLIC	"X'04'" Atomservice リソース・タイプ - N/A 変更エージェント
(294)	.... ...1		W2R_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API

表 718. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(294)	....1.		W2R_CSDbatch_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(294)	....11		W2R_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(294)	....1..		W2R_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI インストール・エージェント
(294)	....1		W2R_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(294)	....1..		W2R_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(294)	....1.1		W2R_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(294)	....1..1		W2R_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE

## WCG - XRF グローバル制御ブロック

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHWCGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Global Control Block
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1987
FUNCTION =
    CICS CSA に似た XRF 監視/状態管理メカニズム。このブロックの
    単一インスタンスは XRF SIGNON で作成されます。
LIFETIME =
    XRF SIGNON で作成され、SIGNOFF (NORMAL) で破棄されます
STORAGE CLASS =
    CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より上の MVS サブプール 0
    ストレージ内。
LOCATION =
    SSA で SSZXRF によってアドレス指定された XRF 静的ストレージ
    (DFHWCGPS) 内の WCSGLBLA によって配置されるか、またはコードが
    XRF プロセスとして実行されている場合は XRF プロセス・ブロック
    内の WXBGLBLA によって配置されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
    なし。
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS =
        なし。
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
    None
DATA AREAS =
    None
CONTROL BLOCKS =
    None
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
    None
-----

```

表 719.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	144	DFHWCGPS	CAVM グローバル制御ブロック
(0)	CHARACTER	8	WCGIDENT	目印 XRF-GLBL
(8)	ADDRESS	4	WCGSTATA	CAVM 静的領域アドレス

表 719. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	ADDRESS	4	WCGCKDA	TOD クロック差異データへのポインター (BACKUP システムのみ)
(10)	ADDRESS	4	WCGNTA	16M 境界より上のルーチンのエントリー・テーブル。
(14)	ADDRESS	4	WCGXRFNT	16M 境界より下のルーチンのエントリー・テーブル (CSAOPFL の CSZXRFT のコピー)。
(18)	ADDRESS	4	WCGDA	プロセス管理データ
(1C)	ADDRESS	4	WCGFA	状況と状態のファイル・データ
(20)	ADDRESS	4	WCGMA	メッセージ・データ
(24)	ADDRESS	4	WCGTRA	トレース制御域
(28)	ADDRESS	4	WCGLFA	LIFO 作業域
(2C)	ADDRESS	4	WCGSA	状況制御域
(30)	ADDRESS	4	WCGSXA	監視出口制御域
(34)	CHARACTER	8	WCGSAPPL	システムの特定の APPLID
(3C)	CHARACTER	84	WCGCS	共通サービス域
(3C)	CHARACTER	72	WCGCSSVA	共通サービス保管域
(84)	CHARACTER	12	WCGCSPRM	共通サービス・パラメーター域。
(90)	CHARACTER	0	WCGEND	

エントリー・テーブル。  
これは、16 MB 境界より上に配置された XRF モジュールへの  
エントリー・ポイントのリストの定義です。

表 720.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	32	WCGENTAB	DFHWLGET へのエントリー
(0)	ADDRESS	4	WCGELGET	
(4)	ADDRESS	4	WCGELFRE	DFHWLFRE
(8)	ADDRESS	4	WCGEDATT	DFHWDATT
(C)	ADDRESS	4	WCGEDWAT	DFHWDWAT
(10)	ADDRESS	4	WCGEMS20	DFHWMS20
(14)	ADDRESS	4	WCGETRP	DFHWTRP
(18)	ADDRESS	4	WCGEDISP	DFHWDISP

表 720. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1C)	ADDRESS	4	WCGECCS	DFHWCCS

共通サービス・インターフェース  
これは、共通サービス・ルーチン DFHWCCS に渡されるパラメーター領域を定義します。

表 721.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	DFHWCIPS	XRF 共通サービス・パラメーター・ブロック
(0)	FULLWORD	4	WCIPID	要求 ID
(4)	ADDRESS	4	WCIPSA	ストレージ域のアドレス
(4)	ADDRESS	4	WCIPECBA	ECB のアドレス
(4)	ADDRESS	4	WCIPMSGA	メッセージのアドレス
(4)	ADDRESS	4	WCIPXPBA	XPB のアドレス
(8)	FULLWORD	4	WCIPSL	ストレージ域の長さ
(8)	FULLWORD	4	WCIPCOMP	POST 完了コード
(8)	ADDRESS	4	WCIPSVA	保管域のアドレス
(8)	FULLWORD	4	WCIPABCD	ABEND コード
(8)	BIT(8)	1	WCIPDOPT	ダンプ・オプション
(9)	BIT(12)	2	WCIPSABC	システム ABEND コード
(A)	BIT(12) POS(5)	2	WCIPUABC	ユーザー ABEND コード

表 722.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	*	XRF 共通サービス・パラメーター・ブロック
(0)	FULLWORD	4	*	要求 ID
(4)	CHARACTER	8	WCIPCHAR	文字結果
(4)	CHARACTER	4	WCIPHEX	16 進ソース

## 定数

表 723.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
要求 ID (WCIPID の値)				

表 723. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	0	WCIINTER	内部エラーが検出されました
4	DECIMAL	1	WCIGETM	16 MB 境界より上のサブプール 0 ストレージに対する MVS GETMAIN。
4	DECIMAL	2	WCIFREEM	MVS FREEMAIN
4	DECIMAL	3	WCIPOST	MVS ハンド POST
4	DECIMAL	4	WCIXCONV	16 進数を文字に変換する
4	DECIMAL	5	WCIBLDPC	CICS TCB の XPB の作成
4	DECIMAL	6	WCIBLDPX	XRF TCB の XPB の作成
4	DECIMAL	7	WCIMSGAB	メッセージ/ABEND

## WCS - XRF CAVM 静的制御ブロック

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHWCSDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHWCSPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - CAVM Static Control Block
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1987
FUNCTION =
    CAVM 静的制御ブロックは、CICS 環境で実行されているコードから
    CAVM 状態管理およびメッセージ管理関数を呼び出せるようにするための
    共通アンカーを提供します。これは 16 MB 境界より下にあり、AMODE 24
    ルーチンで参照される CAVM データのいくつかの項目を含みます。
    各 XRF システムには単一の CAVM 静的制御ブロックが含まれます。
LIFETIME =
    CAVM 静的制御ブロックは SIGNON の始めに DFHWSSN1 で作成され、
    SIGNOFF の終わりに DFHWSRTR で破棄されます。
STORAGE CLASS =
    CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より下の MVS サブプール 0 内。
LOCATION =
    CICS SSA (DFHSSADS) のフィールド SSAXRF と CAVM グローバル
    制御ブロック (DFHWCGBS) のフィールド WCGSTATA の両方に、CAVM
    静的制御ブロックへのポインターが含まれています。
INNER CONTROL BLOCKS =
    なし。
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS =
        なし。
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
    なし。
DATA AREAS =
    なし。
CONTROL BLOCKS =
    なし。
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
    なし。
-----

```

表 724.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHWCSDS	CAVM 静的制御ブロック



表 724. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	8	WCSIDENT	目印 XRF-STAT
(8)	ADDRESS	4	WCSGLBLA	CAVM グローバル制御ブロックへのポインター
(C)	ADDRESS	4	WCSXTCBP	CAVM TCB へのポインター
(10)	ADDRESS	4	WCSETECB	CAVM TCB のタスク ECB の終わり
(14)	BITSTRING	1	WCSSMRST	状態管理レコード状況
(14)	.... ....		WCSSSOFN	"0" 正常にサインオフしたか、サインオンしなかった (ゼロである必要があります)
(14)	.... ...1		WCSSSON	"1" サインオン済み
(14)	.... ...1.		WCSSSOFA	"2" 異常なサインオフ
(14)	1... ...1		WCSSSNIP	"X'81" SIGNON が進行中
(14)	1111 1111		WCSSSFIP	"X'FF" SIGNOFF が進行中
(15)	BITSTRING	1	WCSCSAVM	CAVM サービスでマスク使用可能
(15)	1... ....		WCSSMMAV	"X'80" 状態およびメッセージ管理サービスが使用可能です
(15)	.1.. ....		WCSPUTAV	"X'40" メッセージ管理 PUT が使用可能です
(16)	HALFWORD	2	WCSSOFML	TAKEOVER 時にサインオフした場合の ACTIVE ジョブの TAKEOVER メッセージの長さ
(18)	ADDRESS	4	WCSSOFMP	ACTIVE ジョブの TAKEOVER メッセージへのポインター
(1C)	ADDRESS	4	WCSTCECB	TAKEOVER 応答または SIGNON ECB
(20)	ADDRESS	4	WCSTXECB	TAKEOVER 要求 ECB
(24)	ADDRESS	4	WCSTKVPP	TAKEOVER パラメーター域へのポインター
(28)	HALFWORD	2	WCSRESP (0)	CAVM 要求の応答コード
(28)	FULLWORD	1		
(29)	FULLWORD	1	WCSREASC	CAVM 要求の理由コード
(2A)	BITSTRING	1	WCSTKRID	TAKEOVER 要求 ID
(2B)	CHARACTER	1	WCSSOFCD	SIGNOFF コード (正常または異常)

表 724. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2B)	11.. ...1		WCSRSOFA	"C'A'" SIGNOFF ABNORMAL の要求
(2B)	11.1 .1.1		WCSRSOFN	"C'N'" SIGNOFF NORMAL の要求
(2C)	ADDRESS	4		予約
(30)	ADDRESS	4	WCSACSVC	CICS CSA の CSVC の SVC 命令へのポインター
(30)	..11 .1..		WCSL	"*-DFHWCSDS"

表 725.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	WCSENTAB	16M より下のコードの入り口点テーブル
(0)	ADDRESS	4	WCSEMS	メッセージ管理サービス EPA
(4)	ADDRESS	4		使用されません
(8)	ADDRESS	4		使用されません

## WDG - XRF プロセス・ブロック

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHWDGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Process Block
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
    XRF プロセス・ディスパッチャー制御域。
    XRF に正常にサインオンした CICS システムのこの制御ブロックの
    単一インスタンスがあります。
    これには、現在ディスパッチされているプロセス、既存のプロセス・
    チェーンの前頭と末尾など、XRF プロセス・ディスパッチャーの
    状態情報が含まれます。
LIFETIME =
    INIT_ATTACH (DFHWDINA) で作成され、XRF TCB の終了時に破棄されます。
STORAGE CLASS =
    CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より上の MVS サブプール 0
    ストレージ。
LOCATION =
    アドレスは XRF グローバル域 DFHWCGPS の WCGDA にあります。
INNER CONTROL BLOCKS =
    WDG
    内部ディスパッチャー・パラメーター・ブロック形式の定義。
    WDGLOCKH
    ロック階層テーブル (DFHWDINA でセットアップされます)。
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS =
        None
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
    DATA AREAS =
        None
    CONTROL BLOCKS =

```

None  
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =  
None

-----  
ディスパッチャー・グローバル域の固定部分 (XRF グローバル域内)

表 726.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	120	DFHWDGPS	WS グローバルからアドレス指定
(0)	CHARACTER	64	WDGEXTNL	この副構造には、ディスパッチャー呼び出し間で維持されるデータが含まれます
(0)	ADDRESS	4	WDGFXPB	ディスパッチ・チェーンの最初のプロセス。
(4)	ADDRESS	4	WDGLXPB	ディスパッチ・チェーンの最後のプロセス。
(8)	ADDRESS	4	WDGCXPB	現在ディスパッチされているプロセス。
(C)	ADDRESS	4	WDGIAR13	INIT_ATTACH の発行者の Reg 13 の保管スロット
(10)	ADDRESS	4	WDGESTA	ESTAE PARAM 領域
(14)	ADDRESS	4	WDGESPA	ESPIE PARAM 領域
(18)	ADDRESS	4	* (2)	予約
(20)	BIT(32)	4	WDGGLKSM	付与されたロック・マスク
(24)	HALFWORD	2	WDGXPNBNO	最後に割り振られたプロセス ID
(26)	HALFWORD	2	*	予約
(28)	CHARACTER	24	WDGXPNB	トレースのためにディスパッチャーで使用されるダミー XPNB のベース部分のスペース
(40)	CHARACTER	56	WDGLOCAL	この副構造には、単一のディスパッチャー呼び出しに対してローカルなデータが含まれます
(40)	BIT(32)	4	WDGLKACC	DFHWDINA で使用されるロック・テーブル作業域。
(40)	BIT(32)	4	WDGLKTMP	DFHWDWAT で一時使用されるロック。
(44)	HALFWORD	2	*	予約
(46)	HALFWORD	2	WDGWLL	WAIT リストの項目数
(46)	HALFWORD	2	WDGLKI	ロック・レベル・カウンター
(48)	ADDRESS	4	WDGWL (12)	WAIT リスト

表 726. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(78)	CHARACTER	0	WDGEND	領域の固定部分の終了

ディスパッチャーの内部パラメーター・ブロック。

表 727.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	WDGP	要求 ID
(0)	FULLWORD	4	WDGPID	
(4)	ADDRESS	4	WDGPEPRM	ESPIE/ESTAE パラメーター
(4)	ADDRESS	4	WDGPEDA	エラー・データ - SDWA または EPIE
(8)	ADDRESS	4	WDGPSRPA	SRP 領域のアドレス
(8)	ADDRESS	4	WDGPIDA	ATTACH 初期データ
(8)	ADDRESS	4	WDGPNPSW	再試行 PSW 用の新しい IA

## 定数

表 728.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
要求 ID (WDGPID の値)。				
4	DECIMAL	0	WDGPSINT	DFHWDSRP を初期化する
4	DECIMAL	1	WDGPSTRM	DFHWDSRP を終了する
4	DECIMAL	2	WDGPSESP	ESPIE
4	DECIMAL	3	WDGPSEST	ESTAE
ロックおよびイベント・レコードの値				
4	HEX	00000000	WDGNOEVS	すべてのイベントを OFF に設定
4	HEX	FFFFFFFF	WDGALEVS	すべてのイベントを ON に設定
4	HEX	00000000	WDGNOLKS	すべてのロックを OFF に設定
4	HEX	FFFFFFFF	WDGALLKS	すべてのロックを ON に設定

## WDI - XRF ディスパッチャー・インターフェース

CONTROL BLOCK NAME = DFHWDSPPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Dispatcher interface  
 block definitions.

FUNCTION =  
 ATTACH および WAIT の XRF ディスパッチャーへのインターフェースを  
 定義します。  
 呼び出し元は、インターフェース・ブロックのインスタンスのための  
 ストレージを提供し、必要に応じて、パラメーターを設定します。  
 LIFETIME =  
 XRF ディスパッチャー呼び出しの期間。  
 STORAGE CLASS =  
 呼び出し元の選択。通常は 16M 境界より上。  
 LOCATION =  
 R1 のアドレスとしてディスパッチャーに渡されます。  
 INNER CONTROL BLOCKS =  
 None  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS =  
 None  
 MODULE TYPE = Control block definition

EXTERNAL REFERENCES =  
 DATA AREAS =  
 None  
 CONTROL BLOCKS =  
 None  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =  
 None

ATTACH 要求パラメーター・ブロック

表 729.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	28	DFHWDIPS	WS グローバルからアドレ ス指定
(0)	ADDRESS	4	WDIGA	WS グローバル・アドレス (INITIAL_ATTACH 呼び出 しの場合のみ)
(4)	ADDRESS	4	WDIEPA	プロセス入り口アドレス
(8)	ADDRESS	4	WDIIDA	初期データ・アドレス
(C)	ADDRESS	4	WDIESPIE	ESPIE 出口アドレス。
(10)	ADDRESS	4	WDIESPDA	ESPIE パラメーター。
(14)	ADDRESS	4	WDIESTAE	ESTAE 出口アドレス。
(18)	ADDRESS	4	WDIESTDA	ESTAE パラメーター。
(1C)	CHARACTER	0	WDIEND	

WAIT 要求パラメーター・ブロック

表 730.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	32	DFHWDSPS	WS グローバルからアドレ ス指定
(0)	ADDRESS	4	WDSTYPE	予約 - ゼロでなければなり ません

表 730. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	ADDRESS	4	WDSEECBA	外部イベント・アドレス
(8)	ADDRESS	4	WDSIECBA	内部イベント・アドレス
(C)	BIT(32)	4	WDSWEVM	待機中のブロードキャスト・イベント
(10)	BIT(32)	4	WDSPEVM	ブロードキャストされるイベント
(14)	BIT(32)	4	WDSREVM	このプロセスのためにリセットするブロードキャスト・イベント。
(18)	BIT(32)	4	WDSFLKM	解放するロック
(1C)	BIT(32)	4	WDSGLKM	獲得するロック
(20)	CHARACTER	0	WDSEND	

#### 定数

表 731.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
ブロードキャスト・イベント番号				
4	DECIMAL	1	WDSBTICK	タイマー・サイクル
4	DECIMAL	2	WDSBCHNG	特定のイベント以外のパートナー状況の一部の変更。
4	DECIMAL	3	WDSBSON	パートナーがサインオンしました
4	DECIMAL	4	WDSBSOF	パートナーがサインオフしました
4	DECIMAL	5	WDSBRSV1	使用されなくなりました - 予約
4	DECIMAL	6	WDSBBPSA	BACKUP 公用状況が使用できるようになりました。
4	DECIMAL	7	WDSBFASA	最終 ACTIVE 公用状況が使用できるようになりました (TAKEOVER 時)
4	DECIMAL	8	WDSBPRST	ACTIVE の最新状況を読み取ってください
4	DECIMAL	9	WDSBSSR	開始状況リーダー・プロセス
4	DECIMAL	25	WDSBPWC1	1 次書き込み完了 - 奇数サイクル。
4	DECIMAL	26	WDSBPWE1	1 次書き込みがエラーで完了 - 奇数サイクル。

表 731. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	27	WDSBPWC2	1 次書き込み完了 - 偶数サイクル。
4	DECIMAL	28	WDSBPWE2	1 次書き込みがエラーで完了 - 偶数サイクル。
4	DECIMAL	29	WDSBSWC1	2 次書き込み完了 - 奇数サイクル。
4	DECIMAL	30	WDSBSWE1	2 次書き込みがエラーで完了 - 奇数サイクル。
4	DECIMAL	31	WDSBSWC2	2 次書き込み完了 - 偶数サイクル。
4	DECIMAL	32	WDSBSWE2	2 次書き込みがエラーで完了 - 偶数サイクル。
ロック番号				
4	DECIMAL	1	WDSL PSTW	1 次状況書き込みロック
4	DECIMAL	2	WDSL SSTW	2 次状況書き込みロック

## WFG - XRF CAVM ファイル制御ブロック

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHWFGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHWFGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - CAVM File Control Block
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
    CAVM ファイル制御ブロックには、ACB ポインター、CI サイズ、
    特定のレコードの RBA、および SIGNON、SIGNOFF と TAKEOVER 時の
    制御データ・セットへのアクセスをシリアライズするために
    使用される RESERVE パラメーター・リストへのポインターなど、
    CAVM 制御データ・セットおよびメッセージ・データ・セットに
    関するデータが含まれます。
    各 XRF システムには単一の CAVM ファイル制御ブロックが含まれます。
LIFETIME =
    CAVM ファイル制御ブロックは、CAVM SIGNON 時に DFHWSSN3 で
    作成されます。
STORAGE CLASS =
    CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より上の MVS サブプール 0。
LOCATION =
    CAVM グローバル制御ブロック (DFHWCGRS) のフィールド WCGFA に、
    CAVM ファイル制御ブロックへのポインターが含まれています。
INNER CONTROL BLOCKS =
    なし。
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS =
        なし。
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
    なし。
DATA AREAS =
    なし。
CONTROL BLOCKS =
    なし。
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
    なし。
-----

```

表 732.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHWFGDS	CAVM ファイル制御ブロック
(0)	ADDRESS	4	WFGPACB	メッセージ・ファイル ACB へのポインター
(4)	ADDRESS	4	WFGSACB	制御ファイル ACB へのポインター
(8)	FULLWORD	4	WFGCISIZ	両方のファイルの制御間隔サイズ
(C)	FULLWORD	4	WFGHARBA	メッセージ・ファイルの高割り振り RBA
(10)	FULLWORD	4	WFGLORBA	メッセージ・ファイルのメッセージ管理で利用できる最低 RBA
(14)	FULLWORD	4	WFGHURBA	メッセージ・ファイルの高使用 RBA
(18)	FULLWORD	4	WFGRPLLN	RPL の長さ
(1C)	FULLWORD	4	WFGSMRBA	制御ファイルの状態管理レコードの RBA
(20)	FULLWORD	4	WFGASRBA	いずれかのファイル内の ACTIVE の状況 CI の RBA
(24)	ADDRESS	4	WFGRSVPP	RESERVE パラメーター・リストへのポインター
(24)	..1. 1...		WFGL	"*-DFHWFGDS"

## WICCD - WIC SMF 98 サブタイプ 1024

Licensed Materials - Property of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 2020 All Rights Reserved.

制御ブロック

DFHWICCB は SMF レコード・タイプ 98 サブタイプ 1024 (CICS サブタイプ) の構造をマップします。これは DFHWICEX によって SMF に書き込まれます。これは IHAHR098 の一部としてアドレス指定されます。タイプ 98 サブタイプ 1024 には、CICS 領域のパフォーマンス情報が入ります。ワークロードとその主立ったジョブが共用 CPU リソースを使用する方法について、タスク数、応答時間、CPU 時間などの測定基準を使用して示されます。

表 733.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	DeclareClass	4	DFHWICCB	



表 733. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
INSTANCE DATA				
宣言されたデータ				
(0)	CHARACTER Priv	4	*	
----- CICS IBM z/OS Workload Interaction Correlator SMF データ (SMF 98 サブタイプ 1024) のデータ・セクション。 この SMF レコード内の位置は (SMFR98 レコードのアドレス + SMF98D0F 内のオフセット値) で計算されます。 -----				
共用データ				
宣言されたデータ				
(0)	STRUCTURE Prot	40	WIC_1024_DATA	サブタイプ 1024 レコード 制御データ
(0)	SIGNED Prot	4	WIC_1024_DATATRIPLETSNUM	後続のデータ・トリプレッ トの数。
(4)	SIGNED Prot	4	WIC_1024_DATATRIPLETSLEN	データ・トリプレット域 WIC_1024_DataTripletsAr ea の長さ
(8)	CHARACTER Prot	32	WIC_1024_DATATRIPLETSAREA	データ・トリプレット域
(8)	SIGNED Prot	4	WIC_1024_BUCKET1OF	++ TripletOffset ++ Structure( WIC_1024_Buc ket1 ) Bucket1 セクション までのオフセット。データ のマップ元: WIC_1024_Bucket1
(C)	SIGNED Prot	2	WIC_1024_BUCKET1LN	++ TripletLength Bucket1 セクションの長さ
(E)	SIGNED Prot	2	WIC_1024_BUCKET1ON	++ TripletNumber Bucket1 セクションの数
(10)	SIGNED Prot	4	WIC_1024_BUCKET2OF	++ TripletOffset ++ Structure( WIC_1024_Buc ket2 ) Bucket2 セクション までのオフセット。データ のマップ元: WIC_1024_Bucket2
(14)	SIGNED Prot	2	WIC_1024_BUCKET2LN	++ TripletLength Bucket2 セクションの長さ
(16)	SIGNED Prot	2	WIC_1024_BUCKET2ON	++ TripletNumber Bucket2 セクションの数

表 733. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(18)	SIGNED Prot	4	WIC_1024_JOBINDEXOF	++ TripletOffset ++ Structure( WIC_1024_JobIndex ) コンSUM・セクションまでのオフセット。 データのマップ元: WIC_1024_JobIndex
(1C)	SIGNED Prot	2	WIC_1024_JOBINDEXLN	++ TripletLength コンSUM・セクションの長さ
(1E)	SIGNED Prot	2	WIC_1024_JOBINDEXON	++ TripletNumber コンSUM・セクションの数
(20)	SIGNED Prot	4	WIC_1024_JOBOF	++ TripletOffset ++ Structure( WIC_1024_Job ) マップ元: WIC_1024_Job のジョブ・セクション
(24)	SIGNED Prot	2	WIC_1024_JOBLN	++ TripletLength ジョブ・セクションの長さ
(26)	SIGNED Prot	2	WIC_1024_JOBON	++ TripletNumber ジョブ・セクションの数
(28)	CHARACTER Prot	0	*	
----- CICS WIC バケット 1 CPU タイプ、ジョブ優先順位、ジョブ・サイズの組み合わせごとに 1 つずつ -----				
(0)	STRUCTURE Publ	32	WIC_1024_BUCKET1	CONSUM・セクション
(0)	CHARACTER Publ	6	WIC_1024_BUCKET1HEADER	バケット 1 ヘッダー・セクション
(0)	UNSIGNED Publ	2	WIC_1024_BUCKET1_CPUYPE	++ vFilterByData (CPU Type) この出力の CPU タイプ。PSAProcClass_CP (0) または PSAProcClass_zIIP (4) のいずれか
(2)	UNSIGNED Publ	2	WIC_1024_BUCKET1_PRIORITYBUCKET	++ vFilterByData (Job Priority) 優先順位バケット。FFFF (SMF98_kPriorityBucket_All) すべて、1 (SMF98_kPriorityBucket_1) 重大、2 (SMF98_kPriorityBucket_2) 高、3 (SMF98_kPriorityBucket_3) 低、4 (SMF98_kPriorityBucket_4) 任意のいずれか

表 733. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	UNSIGNED Publ	2	WIC_1024_BUCKET1_ JOBSIZEBUCKET	++ vFilterByData(Job Size) ジョブ・サイズ・バケットが、このプロセッサ・クラスと優先順位バケットの集約ディスパッチ時間によって区別されます。アドレス・スペース・データは、合計に対する使用時間のパーセンテージによってグループ化されます。値 (定数の意味) FFFF (SMF98_kConsume_SubBucket_All) すべて、1(SMF98_kConsume_SubBucket_1) 大、2 (SMF98_kConsume_SubBucket_2) 中、3 (SMF98_kConsume_SubBucket_3) 小、4 (SMF98_kConsume_SubBucket_4) わずかのいずれか
(6)	CHARACTER Publ	26	WIC_1024_ BUCKET1ACTIVITES	バケット 1 アクティビティ領域。コントリビューターの数とアクティビティ・データが入ります。このセクションと WIC_1024_Bucket1Data との同期を保ってください
(6)	UNSIGNED Publ	2	WIC_1024_BUCKET1_ ACT_JOBS	++ vHover(Comp Jobs Contributing) ++ vHoverRightYAxis( Transactions, Response Time Per Transaction, Cpu Time Per Transaction ) この分析に含まれるアドレス・スペースの数
(8)	UNSIGNED Publ	8	WIC_1024_BUCKET1_ ACT_TRANS	++ vRightYAxis ( Transactions ) ++ vGroup(Detail) ++ Type(Hex, DecPerSec) ++ vHover( Comp Transactions ) ++ vHoverRightYAxis( Transactions, Response Time Per Transaction, Cpu Time Per Transaction, Cpu Time ) ++ vFilterByMap(CPU Type) ++ vFilterType(CP) タスクの数

表 733. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10)	UNSIGNED Publ	8	WIC_1024_BUCKET1_ ACT_AVGRESPTIMETOD	++ vRightYAxis (Response Time Per Transaction) ++ vGroup(Detail) ++ vCompound ++ vCompoundPortion( Transa ctions ) ++ Type(TimeTod) ++ vHover( Comp Response Time Per Transaction) ++ vHoverRightYAxis( Respon se Time Per Transaction ) タスクあたりの平均応答時間
(18)	UNSIGNED Publ	8	WIC_1024_BUCKET1_ ACT_AVGTIMETOD	++ vRightYAxis (Cpu Time Per Transaction) ++ vGroup(Detail) ++ vCompound ++ vCompoundPortion( Transa ctions ) ++ Type(TimeTod) ++ vHover( Comp Cpu Time Per Transaction) ++ vHoverRightYAxis( Cpu Time Per Transaction ) タス クあたりの平均 CPU 時間
(20)	CHARACTER Publ	0	*	
----- CICS WIC パケット 1 データ・レコード。ジョブの合計数、 タスクの合計数、平均応答時間、平均 CPU 時間。 -----				
(0)	STRUCTURE Publ	26	WIC_1024_BUCKET1DATA	++ vHover(Comp Jobs Contributing) ++ vHoverRightYAxis( Transac tions, Response Time Per Transaction, Cpu Time Per Transaction ) この分析に含 まれるアドレス・スペース の数
(0)	UNSIGNED Publ	2	WIC_1024_BUCKET1_JOBS	

表 733. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	UNSIGNED Publ	8	WIC_1024_BUCKET1_TRANS	++ vRightYAxis ( Transactions ) ++ vGroup(Detail) ++ Type(Hex, DecPerSec) ++ vHover( Comp Transactions ) ++ vHoverRightYAxis( Transac tions, Response Time Per Transaction, Cpu Time Per Transaction, Cpu Time ) ++ vFilterByMap(CPU Type) ++ + vFilterType(CP) タスクの 数
(A)	UNSIGNED Publ	8	WIC_1024_BUCKET1_AVGRESPTIMETOD	++ vRightYAxis (Response Time Per Transaction) ++ vGroup(Detail) ++ vCompound ++ vCompoundPortion( Transa ctions ) ++ Type(TimeTod) ++ vHover( Comp Response Time Per Transaction) ++ vHoverRightYAxis( Respon se Time Per Transaction ) タスクあたりの平均応答時 間
(12)	UNSIGNED Publ	8	WIC_1024_BUCKET1_AVGTIMETOD	++ vRightYAxis (Cpu Time Per Transaction) ++ vGroup(Detail) ++ vCompound ++ vCompoundPortion( Transa ctions ) ++ Type(TimeTod) ++ vHover( Comp Cpu Time Per Transaction) ++ vHoverRightYAxis( Cpu Time Per Transaction ) タス クあたりの平均 CPU 時間
(1A)	CHARACTER Publ	0	*	
CICS WIC バケット 2 CPU タイプ、ジョブ優先順位、ジョブ・サイズの組み合わせごとに 1 つずつ -----				
(0)	STRUCTURE Publ	16	WIC_1024_BUCKET2	コンシューム・セクション
(0)	CHARACTER Publ	6	WIC_1024_BUCKET2HEADER	バケット 2 ヘッダー・セク ション

表 733. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	UNSIGNED Publ	2	WIC_1024_BUCKET2_CPUYPE	++ vFilterByData (CPU Type) この出力の CPU タイプ。PSAProcClass_CP (0) または PSAProcClass_zIIP (4) のいずれか
(2)	UNSIGNED Publ	2	WIC_1024_BUCKET2_PRIORITYBUCKET	++ vFilterByData (Job Priority) 優先順位バケット。FFFF (SMF98_kPriorityBucket_All) すべて、1 (SMF98_kPriorityBucket_1) 重大、2 (SMF98_kPriorityBucket_2) 高、3 (SMF98_kPriorityBucket_3) 低、4 (SMF98_kPriorityBucket_4) 任意のいずれか
(4)	UNSIGNED Publ	2	WIC_1024_BUCKET2_JOBSIZEBUCKET	++ vFilterByData (Job Size) ジョブ・サイズ・バケットが、このプロセッサ・クラスと優先順位バケットの集約ディスパッチ時間によって区別されます。アドレス・スペース・データは、合計に対する使用時間のパーセンテージによってグループ化されます。値 (定数の意味) FFFF (SMF98_kConsume_SubBucket_All) すべて、1 (SMF98_kConsume_SubBucket_1) 大、2 (SMF98_kConsume_SubBucket_2) 中、3 (SMF98_kConsume_SubBucket_3) 小、4 (SMF98_kConsume_SubBucket_4) わずかのいずれか
(6)	CHARACTER Publ	10	WIC_1024_BUCKET2ACTIVITES	バケット 2 アクティビティー域。コントリビューターの数とアクティビティー・データが入ります。 WIC_1024_Bucket2Data との同期を保ってください

表 733. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	UNSIGNED Publ	2	WIC_1024_BUCKET2_ACT_JOBS	++ vRightYAxis (Jobs Contributing) ++ vGroup(Detail) ++ vExcludeZero ++ vExperienced ++ vHover(Comp Jobs Contributing) ++ vHoverRightYAxis( Cpu Time ) この分析に含まれる アドレス・スペースの数
(8)	UNSIGNED Publ	8	WIC_1024_BUCKET2_ ACT_TOTTIMETOD	++ vRightYAxis( Cpu Time ) ++ vGroup(Detail) ++ Type(TimeTod, MicsPerSec) ++ vHover( Comp Cpu Time ) + + vHoverRightYAxis( Cpu Time ) この CPU タイプの、 このバケットにおけるタ スク処理の合計時間。
(10)	CHARACTER Publ	0	*	
----- CICS WIC バケット 2 データ・レコード。ジョブの合計数、 CP または zIIP の合計 CPU 時間。 -----				
(0)	STRUCTURE Publ	10	WIC_1024_BUCKET2DATA	
(0)	UNSIGNED Publ	2	WIC_1024_BUCKET2_JOBS	++ vRightYAxis (Jobs Contributing) ++ vGroup(Detail) ++ vExcludeZero ++ vExperienced ++ vHover(Comp Jobs Contributing) ++ vHoverRightYAxis( Cpu Time ) この分析に含まれる アドレス・スペースの数
(2)	UNSIGNED Publ	8	WIC_1024_BUCKET2_ TOTTIMETOD	++ vRightYAxis( Cpu Time ) ++ vGroup(Detail) ++ Type(TimeTod, MicsPerSec) ++ vHover( Comp Cpu Time ) + + vHoverRightYAxis( Cpu Time ) この CPU タイプの、 このバケットにおけるタ スク処理の合計時間。
(A)	CHARACTER Publ	0	*	

表 733. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
CICS ジョブ索引 -----				
(0)	STRUCTURE Publ	14	WIC_1024_JOBINDEX	ジョブ索引
(0)	UNSIGNED Publ	2	WIC_1024_JOBINDEX_ CPU TYPE	++ vFilterByData (CPU Type) この出力の CPU タイプ。PSAProcClass_CP (0) または PSAProcClass_zIIP (4) のいずれか
(2)	UNSIGNED Publ	2	WIC_1024_JOBINDEX_ PRIORITYBUCKET	++ vFilterByData (Job Priority) 優先順位バケット。FFFF (SMF98_kPriorityBucket_All) すべて、1 (SMF98_kPriorityBucket_1) 重大、2 (SMF98_kPriorityBucket_2) 高、3 (SMF98_kPriorityBucket_3) 低、4 (SMF98_kPriorityBucket_4) 任意のいずれか
(4)	UNSIGNED Publ	2	WIC_1024_JOBINDEX_ JOBSIZEBUCKET	++ vFilterByData (Job Size) ジョブ・サイズ・バケットが、このプロセッサ・クラスと優先順位バケットの集約ディスパッチ時間によって区別されます。アドレス・スペース・データは、合計に対する使用時間のパーセンテージによってグループ化されます。値 (定数の意味) FFFF (SMF98_kConsume_SubBucket_All) すべて、1 (SMF98_kConsume_SubBucket_1) 大、2 (SMF98_kConsume_SubBucket_2) 中、3 (SMF98_kConsume_SubBucket_3) 小、4 (SMF98_kConsume_SubBucket_4) わずかのいずれか



表 733. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	UNSIGNED Publ	2	WIC_1024_JOBINDEX_ TOPTRANS_JOBID	++ LinkIndex( WIC_1024_Job ) ++ vLinkRightYAxis( Transactions) このバケット内でタスク数が最も多いジョブのジョブ索引。詳細については、WIC_1024_Job_ID が一致している WIC_1024_Job を参照してください
(8)	UNSIGNED Publ	2	WIC_1024_JOBINDEX_ TOPAVGRESPTIME_JOBID	++ LinkIndex( WIC_1024_Job ) ++ vLinkRightYAxis( Response Time Per Transaction) このバケット内でタスク処理の平均応答時間が最も長いジョブのジョブ索引。詳細については、 WIC_1024_Job_ID が一致している WIC_1024_Job を参照してください
(A)	UNSIGNED Publ	2	WIC_1024_JOBINDEX_ TOPAVGCPUTIME_JOBID	++ LinkIndex( WIC_1024_Job ) ++ vLinkRightYAxis( Cpu Time Per Transaction) すべての CPU タイプにおける、このバケット内でタスク処理の平均時間が最も長いジョブのジョブ索引。詳細については、 WIC_1024_Job_ID が一致している WIC_1024_Job を参照してください
(C)	UNSIGNED Publ	2	WIC_1024_JOBINDEX_ TOPTOTTIME_JOBID	++ LinkIndex( WIC_1024_Job ) ++ vLinkRightYAxis( Cpu Time, Jobs Contributing) このバケットの CPU タイプにおける、このバケット内でタスク処理の合計時間が最も長いジョブのジョブ索引 (WIC_1024_JobIndex_CPUType を参照)。詳細については、WIC_1024_Job_ID が一致している WIC_1024_Job を参照してください

表 733. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
----- CICS ジョブ情報 -----				
(0)	STRUCTURE Publ	128	WIC_1024_JOB	CICS WIC ジョブ情報
(0)	UNSIGNED Publ	2	WIC_1024_JOB_ID	++ vHover(Peer Asid) ++ vHoverByLinkIndex ++ vHoverRightYAxis( Transac tions, Response Time Per Transaction, Cpu Time Per Transaction, Cpu Time ) ア ドレス・スペース ID 番号
(2)	CHARACTER Publ	8	WIC_1024_JOB_NAME	++ vHover(Peer Jobname) ++ vHoverByLinkIndex ++ vHoverRightYAxis( Transac tions, Response Time Per Transaction, Cpu Time Per Transaction, Cpu Time, Jobs Contributing ) ++ Type(Ebcdic) ++ vSearch(Peer Jobname) + + vMainKey(Peer Jobname or ID) アドレス・スペース名
(A)	CHARACTER Publ	2	*	予約
(C)	UNSIGNED Publ	4	WIC_1024_JOB_ UNIQUETRANNAMES	このジョブの作業対象とな る固有のトランザクション 名の数
(10)	UNSIGNED Publ	8	WIC_1024_JOB_TRANS	++ vHover (Job Transactions) ++ vHoverByLinkIndex ++ vHoverRightYAxis( Transac tions, Response Time Per Transaction, Cpu Time Per Transaction, Cpu Time ) ++ Type(Hex, DecPerSec) タス クの数
(18)	UNSIGNED Publ	8	WIC_1024_JOB_ AVGRESPTIMETOD	++ vHover (Job Response Time Per Transaction) ++ vHoverByLinkIndex ++ vHoverRightYAxis( Respon se Time Per Transaction ) + + Type(TimeTod) このジョ ブにおけるタスクあたりの 平均応答時間

表 733. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	UNSIGNED Publ	8	WIC_1024_JOB_AVGTIMETOD	++ vHover (Job Cpu Time Per Transaction) ++ vHoverByLinkIndex ++ vHoverRightYAxis( Cpu Time Per Transaction ) ++ Type(TimeTod) すべての CPU タイプを対象とする、このジョブにおけるタスクあたりの平均時間
(28)	UNSIGNED Publ	8	WIC_1024_JOB_TOTCPTIMETOD	++ vHover (Job CP Time) ++ vHoverByLinkIndex ++ vHoverRightYAxis( Cpu Time ) ++ Type(TimeTod, MicsPerSec) ++ vFilterByMap(CPU Type) ++ vFilterType(CP) CP プロセッサ上でこのジョブがタスクを処理する合計時間
(30)	UNSIGNED Publ	8	WIC_1024_JOB_TOTZIPTIMETOD	++ vHover (Job zIIP Time) ++ vHoverByLinkIndex ++ vHoverRightYAxis( Cpu Time ) ++ Type(TimeTod, MicsPerSec) ++ vFilterByMap(CPU Type) ++ vFilterType(zIIP) zIIP プロセッサ上でこのジョブがタスクを処理している合計時間
(38)	CHARACTER Publ	8	WIC_1024_JOB_TOPTRANS_STATS	++ vHover ( Tran Name) ++ vHoverByLinkIndex ++ vHoverRightYAxis( Transactions) ++ Type(Ebcdic) このジョブからのタスク数が最も多いトランザクション名
(38)	CHARACTER Publ	4	WIC_1024_JOB_TOPTRANS_TRANNAME	
(3C)	UNSIGNED Publ	4	WIC_1024_JOB_TOPTRANS_TRANS	++ vHover ( Tran Count) ++ vHoverByLinkIndex ++ vHoverRightYAxis( Transactions) ++ Type(Hex, DecPerSec) このジョブからのタスク数が最も多いトランザクションのタスク数
(40)	CHARACTER Publ	16	WIC_1024_JOB_TOPAVGRES_PSTATS	

表 733. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(40)	CHARACTER Publ	4	WIC_1024_JOB_ TOPAVGRESPT_TRANNAME	++ vHover ( Tran Name) + + vHoverByLinkIndex ++ vHoverRightYAxis( Respon se Time Per Transaction) + + Type(Ebcdic) このジョブ 内のタスク処理の平均応答 時間が最も長いトランザク ション名
(44)	UNSIGNED Publ	4	WIC_1024_JOB_ TOPAVGRESPT_TRANS	++ vHover ( Tran Count) + + vHoverByLinkIndex ++ vHoverRightYAxis( Respon se Time Per Transaction) + + Type(Hex, DecPerSec) こ のジョブ内のタスク処理の 平均応答時間が最も長いト ランザクションのタスク数
(48)	UNSIGNED Publ	8	WIC_1024_JOB_ TOPAVGRESPT_AVGRESPTIMETOD	++ vHover ( Tran Average) ++ vHoverByLinkIndex ++ vHoverRightYAxis( Respon se Time Per Transaction) + + Type(TimeTod) このジョ ブ内のタスク処理の平均応 答時間が最も長いトランザ クションのタスクあたりの 平均応答時間
(50)	CHARACTER Publ	16	WIC_1024_JOB_ TOPAVGCPU_STATS	++ vHover ( Tran Name) + + vHoverByLinkIndex ++ vHoverRightYAxis( Cpu Time Per Transaction) ++ Type(Ebcdic) すべての CPU タイプにおける、このジョ ブ内のタスク処理の平均時 間が最も長いトランザクシ ョン名
(50)	CHARACTER Publ	4	WIC_1024_JOB_ TOPAVGCPU_TRANNAME	
(54)	UNSIGNED Publ	4	WIC_1024_JOB_ TOPAVGCPU_TRANS	++ vHover ( Tran Count) + + vHoverByLinkIndex ++ vHoverRightYAxis( Cpu Time Per Transaction) ++ Type(Hex, DecPerSec) すべ ての CPU タイプにおける、 このジョブ内のタスク処理 の平均合計時間が最も長い トランザクションのタスク 数

表 733. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	UNSIGNED Publ	8	WIC_1024_JOB_ TOPAVGCPU_AVGTIMETOD	++ vHover (Tran Average Cpu Time) ++ vHoverByLinkIndex ++ vHoverRightYAxis( Cpu Time Per Transaction) ++ Type(TimeTod) すべての CPU タイプにおける、この ジョブ内のタスク処理の平 均合計時間が最も長いトラン ザクション名のタスクあ たりの平均応答時間
(60)	CHARACTER Publ	16	WIC_1024_JOB_ TOPTOTCP_STATS	
(60)	CHARACTER Publ	4	WIC_1024_JOB_ TOPTOTCP_TRANNAME	++ vHover ( Tran Name) + + vHoverByLinkIndex ++ vHoverRightYAxis( Cpu Time) ++ Type(Ebcdic) ++ vFilterByMap(CPU Type) + + vFilterType(CP) このジョ ブ内のタスク処理の合計 CP 時間が最も長いトラン ザクション名。
(64)	UNSIGNED Publ	4	WIC_1024_JOB_ TOPTOTCP_TRANS	++ vHover ( Tran Count) + + vHoverByLinkIndex ++ vHoverRightYAxis( Cpu Time) ++ Type(Hex, DecPerSec) ++ vFilterByMap(CPU Type) + + vFilterType(CP) このジョ ブ内のタスク処理の合計 CP 時間が最も長いトラン ザクションのタスク数。
(68)	UNSIGNED Publ	8	WIC_1024_JOB_ TOPTOTCP_TOTCPTIMETOD	++ vHover (Tran CP Time) ++ vHoverByLinkIndex ++ vHoverRightYAxis( Cpu Time) ++ Type(TimeTod, MicsPerSec) ++ vFilterByMap(CPU Type) + + vFilterType(CP) このジョ ブ内のタスク処理の合計 CP 時間が最も長いトラン ザクションの CP プロセッ サー上の合計時間。
(70)	CHARACTER Publ	16	WIC_1024_JOB_ TOPTOTZIIP_STATS	

表 733. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(70)	CHARACTER Publ	4	WIC_1024_JOB_ TOPTOTZIIP_TRANNAME	++ vHover ( Tran Name) + + vHoverByLinkIndex ++ vHoverRightYAxis( Cpu Time) ++ Type(Ebcdic) ++ vFilterByMap(CPU Type) + + vFilterType(zIIP) このジ ョブ内のタスク処理の合計 zIIP 時間が最も長いラン ザクション名。
(74)	UNSIGNED Publ	4	WIC_1024_JOB_ TOPTOTZIIP_TRANS	++ vHover ( Tran Count) + + vHoverByLinkIndex ++ vHoverRightYAxis( Cpu Time) ++ Type(Hex, DecPerSec) ++ vFilterByMap(CPU Type) + + vFilterType(zIIP) このジ ョブ内のタスク処理の合計 zIIP 時間が最も長いラン ザクションのタスク数。
(78)	UNSIGNED Publ	8	WIC_1024_JOB_ TOPTOTZIIP_TOTZIIPMETOD	++ vHover (Tran zIIP Time) ++ vHoverByLinkIndex ++ vHoverRightYAxis( Cpu Time) ++ Type(TimeTod, MicsPerSec) ++ vFilterByMap(CPU Type) + + vFilterType(zIIP) このジ ョブ内のタスク処理の合計 zIIP 時間が最も長いラン ザクションの zIIP プロセッ サー上の合計時間。
(80)	CHARACTER Publ	0	*	

# 定数

表 734.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
----- CICS WIC SMF 98 サブタイプ 1024 データ・バージョン定数 -----				
2	DECIMAL	1	WIC_1024_KRELEASEINDEX	

表 734. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
				++ kReleaseIndex 現行リリース索引値。前の CICS リリースには存在しない新しいフィールドがこのマクロにある場合は、WIC_1024_kReleaseIndex の値を大きくしてください。定数変更があった最新リリース: PH16392 および CICS TS V5.6
2	DECIMAL	0	WIC_1024_KWITHINRELEASEINDEX	++ kWithinReleaseIndex 現行リリース内索引値。現行の CICS リリースでこのマクロに新しいフィールドがある場合は、このフィールドの値を大きくしてください。
2	DECIMAL	0	WIC_1024_KPROTOTYPEINDEX	++ kPrototypeIndex 現行プロトタイプ索引値。CICS 開発プロトタイプで使われます。

## WDL - XRF LIFO ワークスペース

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHWLGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) LIFO Workspace
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
    LIFO およびディスパッチャー・サービスからの XRF トレース
    呼び出しのワークスペース。単一インスタンス。
LIFETIME =
    XRF INITIAL ATTACH (DFHWDINA) で作成され、XRF SIGNOFF で
    破棄されます。
STORAGE CLASS =
    16 MB 境界より上の CICS 以外のストレージ。XRF SIGNON で
    作成された XRF WS グローバル割り振りから 2 次割り振りされます。
LOCATION =
    DFHWCGPS の WCGLFA でアドレス指定されます
INNER CONTROL BLOCKS =
    WLGSA 標準 OS レジスター保管域。
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS =
        None
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
    DATA AREAS =
        None
    CONTROL BLOCKS =
        DFHWTRPS. XRF トレース・パラメーター域のインスタンスは
        組み込まれています。
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =

```

表 735.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	100	DFHWWGPS	WS グローバルからアドレス指定
(0)	CHARACTER	72	WLGSAVE	標準 OS 保管域
(48)	CHARACTER	28	WLGTRACE	トレース・パラメーター・ブロックのスペース。
(64)	CHARACTER	0	WLGEND	

標準 OS 保管域

表 736.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	72	WLGSA	標準保管域
(0)	ADDRESS	4	*	逆方向チェーン
(4)	ADDRESS	4	WLGSABCN	
(8)	ADDRESS	4	WLGS AFCN	順方向チェーン
(C)	CHARACTER	60	WLGSAREG	レジスター 14-12
(C)	ADDRESS	4	WLGSAR14	R14
(10)	ADDRESS	4	WLGSAR15	R15
(14)	ADDRESS	4	WLGSAR00	R0
(18)	ADDRESS	4	WLGSAR01	R1
(1C)	ADDRESS	4	* (9)	R2 - R10
(40)	ADDRESS	4	WLGSAR11	R11
(44)	ADDRESS	4	WLGSAR12	R12

## WMG - XRF メッセージ・マネージャー・グローバル域

CONTROL BLOCK NAME = DFHWMGPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Message manager global area  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1989  
 FUNCTION =  
 すべての XRF メッセージ管理制御情報のアンカー。  
 このブロックの単一インスタンスがあります。  
 LIFETIME =  
 XRF SIGNON プロセスの一部として呼び出されたときに DFHWWMI で  
 作成されます。その後、CICS システムが存在している間は維持されます。  
 STORAGE CLASS =  
 CICS 以外のストレージ。通常は 16M 境界より上。  
 LOCATION =  
 XRF グローバル域の WCGMA でアドレス指定されます。  
 INNER CONTROL BLOCKS =  
 WMGPUT PUTMSG 処理に固有の制御域。  
 DFHWWMI によって SIGNON 時に呼び出されたときに DFHWWMP1 で



作成され、DFHWMGPS の WMGPUTA でアドレス指定される単一インスタンス。これには、特に XRF サーバーと CICS ユーザー TCB 間のキューに入れられた要求インターフェースの PUTMSG 作業キュー・アンカーが含まれます。

WMGGET GETMSG 処理に固有の制御域。

DFHWTMI によって SIGNON 時に呼び出されたときに DFHWMG1 で作成され、DFHWMGPS の WMGGETA でアドレス指定される単一インスタンス。これには、特にメッセージ・キュー・アンカー・ブロック (DFHWMMP) のチェーンのアンカーを含むハッシュ・テーブルが含まれます。

WMGRQR PUTREQ/PUTRSP 処理に固有の制御域。

DFHWTMI によって SIGNON 時に呼び出されたときに DFHWMR1 で作成され、DFHWMGPS の WMGRQRA でアドレス指定される単一インスタンス。これには、特に XRF サーバーと CICS ユーザー TCB 間のキューに入れられた要求の PUTREQ アンカーと PUTRSP アンカーが含まれます。

NOTES :

DEPENDENCIES = S/370

RESTRICTIONS =

None

MODULE TYPE = Control block definition

EXTERNAL REFERENCES =

DATA AREAS =

None

CONTROL BLOCKS =

None

GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =

None

メッセージ・マネージャー・グローバル域 (XRF グローバル域内)  
共通域

表 737.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	40	DFHWMGPS	WS グローバルからアドレス指定
(0)	CHARACTER	40	WMGCOMM	共通データ
(0)	ADDRESS	4	WMGCFKB	フリー 1K ブロック・チェーン
(4)	ADDRESS	4	WMGCFMQE	フリー・メッセージ・キュー・エレメント・チェーン
(8)	BIT(8)	1	WMGCFLG1	フラグ
(8)	1... ....		WMGCFMOV	データの移動
(8)	.111 1111		*	予約
(9)	CHARACTER	3	*	予約
(C)	ADDRESS	4	WMGPUTA	PUTMSG 領域のアドレス
(10)	ADDRESS	4	WMGGETA	GETMSG 領域のアドレス
(14)	ADDRESS	4	WMGRQRA	RQR 領域のアドレス
(18)	ADDRESS	4	WMGPMECB	PUTMSG 開始 ECB
(1C)	ADDRESS	4	WMGCWAIT	MQS のポストを待機している作業エレメント。
(20)	ADDRESS	4	WMGCPOST	MQS がポストしようとしている作業エレメント。

表 737. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(24)	FULLWORD	4	WMGCINST	現在の ACTIVE メッセージ・ソースのインスタンス番号。
(28)	CHARACTER	0	*	

PUTMSG 領域

表 738.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	40	WMGPUT	PUTMSG データ
(0)	CHARACTER	16	WMGPUTQ	PUTMSG 要求キュー・アンカー域。
(10)	ADDRESS	4	WMGPMTA	メッセージ送信状態データ。
(14)	CHARACTER	12	WMGPID	PUTMSG プロセスの初期パラメーター
(20)	ADDRESS	4	*(2)	予約
(28)	CHARACTER	0	WMGPEND	固定部分の終了

表 739.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	WMGPB (*)	PUT プロセスの固有の代替データ。
(0)	UNSIGNED	4	WMGPCLCK	重要でないメッセージのリジェクトの開始時間。

GETMSG 領域

表 740.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	52	WMGGET	GETMSG データ
(0)	ADDRESS	4	WMGGMTA	メッセージ送信状態データ。
(4)	ADDRESS	4	*	予約
(8)	BIT(8)	1	*	フラグ
(8)	1... ....		WMGGFASA	認識された最後の ACTIVE 状態
(8)	.111 1111		*	予約

表 740. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(9)	UNSIGNED	1	*	予約
(A)	CHARACTER	2	WMGGRESP	応答データ (WMSRESP と同様)。
(C)	CHARACTER	12	WMGGID	GETMSG プロセスの初期パラメーター
(18)	ADDRESS	4	WMGGHA	ハッシュ・テーブルのアドレス
(1C)	FULLWORD	4	WMGGINDX	BACKUP 索引番号
(20)	FULLWORD	4	WMGGINST	BACKUP インスタンス番号
(24)	ADDRESS	4	WMGGWAIT	MQH のポストを待機しているキュー・アンカー。
(28)	ADDRESS	4	WMGGPOST	MQH がポストしようとしているキュー・アンカー。
(2C)	ADDRESS	4	*	予約
(30)	ADDRESS	4	*	予約

メッセージ・キュー・アンカー・チェーンのハッシュ・テーブル。

表 741.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	WMGGH	ハッシュ・テーブル内のエントリーの数。
(0)	FULLWORD	4	WMGGHTNM	
(4)	ADDRESS	4	WMGGHT (1)	ハッシュ・テーブル・エントリー配列
(4)	1... ..		WMGGHTCL	'クローズ済み' インディケーター

PUTREQ、PUTRSP 領域

表 742.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	WMGRQR	PUTREQ、PUTRSP データ
(0)	CHARACTER	16	WMGREQQ	PUTREQ 要求キュー・アンカー域。
(10)	CHARACTER	16	WMGRSPQ	PUTRSP 要求キュー・アンカー域。

表 742. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	HALFWORD	2	WMGRMINC	最小ソース・チャネル - BACKUP の場合は 0、 ACTIVE の場合は 1
(22)	HALFWORD	2	WMGRMAXC	最大ソース・チャネル - BACKUP の場合は 0、 ACTIVE の場合は WSAGBN。
(24)	CHARACTER	12	WMGRID (3)	PUTREQ、PUTRSP および RECEIVE の初期パラメータ
(48)	CHARACTER	8	WMGRIVN	最後の PUTREQ のターゲット
(48)	FULLWORD	4	WMGRINST	インスタンス番号
(4C)	FULLWORD	4	WMGRVERN	バージョン番号
(50)	CHARACTER	0	WMGREND	チャネル状況配列
(50)	CHARACTER	4	WMGRQA (*)	

表 743.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	WMGRQ	個々のパートナーとのチャ ネルの状況
(0)	UNSIGNED	1	WMGRQIST	インバウンド状態
(1)	UNSIGNED	1	WMGRQOST	アウトバウンド状態
(2)	HALFWORD	2	*	予約

要求キュー・アンカー・ブロック

表 744.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	16	WMGQANCH	メッセージ・マネージャー・ グローバル域からアドレス 指定されます。
(0)	ADDRESS	4	WMGQFRST	要求チェーンの最初 (最新) のエントリーのアドレス。
(0)	1... ....		WMGQCLSD	サービスがクローズされて います
(4)	ADDRESS	4	WMGQLAST	要求チェーンの最後の (最 も古い) エントリーのアド レス。
(4)	CHARACTER	2	*	

表 744. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	CHARACTER	2	WMGQRESP	WMSRESP のような終了応答。
(8)	ADDRESS	4	WMGQECB	要求の発行者によってポストされた MVS ECB。
(C)	ADDRESS	4	WMGQLSEL	処理対象として選択された最新エントリーのアドレス

## 定数

表 745.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	DECIMAL	1	WMGGHTN	ハッシュ・テーブル内のエントリーの数。
WMGRQIST/WMGRQOST の定数				
1	DECIMAL	0	WMGRQNTR	トラフィックなし
1	DECIMAL	1	WMGRQRSP	保留中の応答
WMGQCLSD と WMGGHTCL を設定するための定数				
4	HEX	80000000	WMGQCLON	
4	HEX	7FFFFFFF	WMGQCLOF	

## WMI - XRF 内部インターフェース・ブロック

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHWMIPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Internal interface block
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
構成要素であるさまざまなモジュール間のインターフェースとして、
XRF メッセージ管理全体で使用される 3 つのワード・パラメーター・
ブロックを定義します。
ブロックには、呼び出される機能に応じて異なる多くのオーバーレイが
含まれています。ただし、DFHWMs からの呼び出しの特殊なケースを
除き、最初のワード WMIPIID は常に機能コードになります。機能コード値は
WMIxxyyy という名前です。この xx は機能 (DFHWMxx) をサポートする
モジュールで、yyy は要求された特定の機能です。
LIFETIME =
ルーチンの呼び出し元によって作成され、呼び出しの間だけ持続します。
STORAGE CLASS =
ユーザー選択。通常は 16M 境界より上のストレージ内。
LOCATION =
通常は呼び出し先に渡されたときに R1 によってアドレス指定されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
None
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS =
None
MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
DATA AREAS =

```

None  
CONTROL BLOCKS =  
None  
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =  
None

表 746.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	DFHWMIPS	XRF メッセージ・マネージャー・パラメーター・ブロック
(0)	FULLWORD	4	WMIPID	要求 ID
(0)	CHARACTER	2	*	応答 (WMSRESP と同様)
(2)	CHARACTER	2	WMIPRESP	
(4)	ADDRESS	4	WMIPWQE	作業キュー・エレメントのアドレス
(4)	ADDRESS	4	WMIPRB	ユーザー要求ブロックのアドレス
(4)	ADDRESS	4	WMIPCCA	CI 制御域のアドレス
(4)	CHARACTER	2	*	終了応答
(6)	CHARACTER	2	WMIPTRSP	
(8)	ADDRESS	4	WMIPQA	作業キュー・アンカーのアドレス
(8)	ADDRESS	4	WMIPTGT	メッセージ・コピーのターゲット
(8)	FULLWORD	4	WMIPOPTC	RPL タイプ (PUT または GET)
(8)	CHARACTER	4	WMIPQNAM	メッセージ・キュー名
(8)	CHARACTER	2	*	完了応答
(A)	CHARACTER	2	WMIPCRSP	

表 747.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	*	パラメーター・ブロック
(0)	FULLWORD	4	*	要求 ID
(4)	ADDRESS	4	WMIPEPA	EPIE/SDWA
(8)	ADDRESS	4	WMIPIDA	プロセスの初期データ
(8)	ADDRESS	4	WMIPNSW	ESPIE のリターン用の新しい PSW

## 定数

表 748.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
DFHWMG1 の要求 ID				
4	DECIMAL	0	WMIG1INT	初期設定
4	DECIMAL	1	WMIG1GET	GETMSG プロセス
4	DECIMAL	2	WMIG1EST	ESTAE 出口
DFHWMMT の要求 ID				
4	DECIMAL	1	WMIMTBLD	CI 域の作成
4	DECIMAL	2	WMIMTPUT	VSAM PUT の発行
4	DECIMAL	3	WMIMTGET	VSAM GET の発行
4	DECIMAL	4	WMIMTFMT	メッセージ・データ・セットの形式設定
DFHWMPG の要求 ID				
4	DECIMAL	1	WMIPGWRT	ターゲットへのデータのコピー
4	DECIMAL	2	WMIPGESP	プログラム・チェックが発生しました
DFHWMP1 の要求 ID				
4	DECIMAL	0	WMIP1INT	初期設定
4	DECIMAL	1	WMIP1PUT	PUTMSG プロセス
4	DECIMAL	2	WMIP1EST	ESTAE 出口
4	DECIMAL	3	WMIP1ESP	ESPIE 出口
DFHWMQH の要求 ID				
4	DECIMAL	0	WMIQHINT	初期設定
4	DECIMAL	1	WMIQHENQ	メッセージをキューに入れる
4	DECIMAL	2	WMIQHLOC	キュー・アンカーの検出/作成
4	DECIMAL	3	WMIQHTRM	ミラーを
DFHWMQS の要求 ID				
4	DECIMAL	1	WMIQSGN	次のキュー・エレメントを取得
4	DECIMAL	2	WMIQSCMP	要求完了
4	DECIMAL	3	WMIQSCMB	要求のバッチ完了

表 748. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	4	WMIQSTRM	キューをクローズして、残りの要求をすべてポストします。
DFHWMRD の要求 ID				
4	DECIMAL	0	WMIRDINT	初期設定
4	DECIMAL	1	WMIRDGET	メッセージの読み取り
DFHWMR1 の要求 ID				
4	DECIMAL	0	WMIR1INT	初期設定
4	DECIMAL	1	WMIR1REQ	PUTREQ プロセス
4	DECIMAL	2	WMIR1RSP	PUTRSP プロセス
4	DECIMAL	3	WMIR1RCV	RECEIVE プロセス
4	DECIMAL	4	WMIR1ESP	ESPIE 出口
4	DECIMAL	5	WMIR1EST	ESTAE 出口
DFHWMWR の要求 ID				
4	DECIMAL	0	WMIWRINT	初期設定
4	DECIMAL	1	WMIWRPUT	メッセージの書き込み
4	DECIMAL	2	WMIWRHDN	メッセージの固定

## WMM - XRF メッセージ・キュー・アンカー・ブロック

CONTROL BLOCK NAME = DFHWMMP  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Message queue anchor block  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1987  
 FUNCTION =  
 XRF GETMSG プロセスで作成されたメモリー内のメッセージ・エレメントの  
 チェーンのアンカー。  
 このブロックのインスタンスは、リーダー・  
 プロセスでメッセージ・データ・セットからメッセージを取得する  
 場合、または GETMSG 要求が CICS TCB によって発行される場合に  
 個別の各メッセージ・キュー名に対して作成されます。  
 このようなブロックはそれぞれ、まだ読み取られていないメッセージ・  
 チェーンのアンカーとして機能し、保留メッセージがないキューに  
 対して GETMSG を発行する場合に CICS トランザクションが待機する  
 ECB を含みます。  
 LIFETIME =  
 メッセージ・キュー名が最初に検出されたときに、XRF TCB で  
 XRF メッセージ・リーダー・プロセスによって、  
 または CICS TCB で GETMSG によって、作成されます。  
 BACKUP のサインオフ時、または引き継ぎ時に破棄されます。  
 これは、他の CICS トランザクションがブロックまたはブロックに  
 依存しているものを参照していないことがわかっている場合にのみ、  
 CICS TCB で行われます。  
 STORAGE CLASS =  
 CICS 以外のストレージ。通常は、16 MB 境界より上の MVS サブプール  
 0 ストレージ内。  
 LOCATION =  
 アンカー・ブロックは、チェーン・フィールドとして WMMHASH を



使用し、またハッシュ・テーブルとして WMGGHT (DFHWMGPS 内) を使用して、ハッシュ・チェーンに形成されます。

INNER CONTROL BLOCKS =

WMME はメッセージ・キュー・エレメントの説明です。これらのブロックはメッセージ・アンカー・ブロックからチェーンを形成し、未読の個々のメッセージを含みます。これはリーダー・プロセスでメッセージが読み取られたときにこのプロセスによって作成され、メッセージが配信されたときに GETMSG で破棄されます。

NOTES :

DEPENDENCIES = S/370

RESTRICTIONS =

None

MODULE TYPE = Control block definition

EXTERNAL REFERENCES =

DATA AREAS =

None

CONTROL BLOCKS =

None

GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =

None

メッセージ・マネージャーのメッセージ・キュー・アンカー・ブロック

表 749.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	24	DFHWMMP	次のアンカー・ブロックのアドレス (チェーン内の最初のものは GETMSG グローバル域のハッシュ・テーブルからアドレス指定されます)。
(0)	ADDRESS	4	WMMAEXT	
(4)	CHARACTER	4	WMMAQNAM	キュー名。
(8)	ADDRESS	4	WMMAFRST	このキューのメッセージ・チェーン内の最初のエレメント。
(C)	ADDRESS	4	WMMALAST	このキューのメッセージ・チェーン内の最後のエレメント。
(10)	HALFWORD	2	WMMAHASH	ハッシュ・テーブルの索引
(12)	BIT(16)	2	*	EOD/SIGNOFF またはエラーが発生した場合にリーダー・プロセスで設定されるフラグ。
(12)	1... ..		WMMAEOD	
(12)	BIT(15) POS(2)	2	*	予約
(14)	ADDRESS	4	WMMAECB	データの終わりに、またはこのキューが空でなくなるたびにポストされる ECB。
(14)	1... ..		*	ECB の POST ビット
(14)	.1.. ..		WMMAPOST	
(14)	BIT(30) POS(3)	4	*	

表 749. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(18)	CHARACTER	0	WMMAEND	

メッセージ・キュー・エレメント

表 750.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	WMME	エレメントの制御パーツ
(0)	CHARACTER	8	WMMECTL	
(0)	ADDRESS	4	WMMEOLDR	次の古いエレメント
(4)	ADDRESS	4	WMMENEWR	次の新しいエレメント
(8)	CHARACTER	0	WMMEDATA	メッセージ・データの開始。 これには、メッセージ・データ・セットから読み取られたレコード全体のコピーが含まれます。形式については、DFHWMRPS を参照してください。

## WMQ - XRF メッセージ要求キュー

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHWMQPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Message request queue
                    work element.
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1987
FUNCTION =
    XRF メッセージ・マネージャー要求である PUTMSG、PUTREQ、
    または PUTRSP を示します。
LIFETIME =
    フリー作業エレメント (WMGCFMQE) のキューが空になったときに、
    メッセージ・マネージャーの PUT 要求に応じて DFHWMQP によって
    作成されます。破棄されることはありません。
STORAGE CLASS =
    CICS 以外のストレージ、16M 境界より上の MVS サブプール 0 内、
    および ECB の CICS SHARED サブプール内の 8 バイト割り振り (KCP で
    処理できるのは、16M 境界より下の ECB のみです)。
LOCATION =
    メッセージ・マネージャー要求サービスのキュー・アンカー (WMGPUTQ、
    WMGREQQ、WMGRSPQ) のいずれか、またはフリー・エレメント・ヘッド
    WMGCFMQE からチェーニングされます。
INNER CONTROL BLOCKS =
    None
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS =
        None
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
    DATA AREAS =
        None
    CONTROL BLOCKS =
        None
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
        None

```

-----  
 メッセージ・マネージャー要求キュー・エレメント。

表 751.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	48	DFHWMQPS	エレメントの制御パーツ
(0)	CHARACTER	24	WMQECTL	
(0)	ADDRESS	4	WMQEOLDR	次の古いエレメント
(4)	ADDRESS	4	WMQENWR	次の新しいエレメント
(8)	ADDRESS	4	*	予約
(C)	ADDRESS	4	WMQEQA	キュー・アンカーのアドレス
(10)	ADDRESS	4	WMQEECB	要求側の CICS Xaction が待機する ECB。
(10)	1... ....		*	ECB の POST ビット
(10)	.1.. ....		WMQEPOST	
(10)	BIT(30) POS(3)	4	*	このフィールドは CS 命令の対象であり、WMQECS で記述されます。
(14)	BIT(32)	4	WMQECSWD	
(18)	CHARACTER	24	WMQEPARM	要求パラメーター・ブロックのコピー。
(30)	CHARACTER	0	WMQEEND	

「取り消し」および「ポストしようとしている」というフラグを含むワードのオーバーレイ (WMQECSWD)。

表 752.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	6	WMQECS	このフィールドは CS 命令の対象になります。
(0)	BIT(16)	2	WMQEFLGS	
(0)	1... ....		WMQEFATP	ポストしようとしている
(0)	.1.. ....		WMQEFCAN	要求の取り消し
(2)	BIT(14)	2	*	予約
(3)	BIT(16) POS(7)	3	*	予約

ブロック・チェーン。XPB として DFHWS10 で使用される 4K のフリー・ブロックのチェーン。

表 753.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	WMQB	次のフリー・ブロックのアドレス
(0)	ADDRESS	4	WMQBNEXT	

## WMR - XRF メッセージ・レコード

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHWMRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Message Record
  Licensed Materials - Property of IBM
  Restricted Materials of IBM
  5655-Y04
  (C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
  XRF メッセージ管理メッセージ・レコードの形式を定義します。
  メッセージ・レコードは、それ自体では独立した制御ブロック
  として存在しません。ここに示す定義は、他の構造のメッセージ・
  レコード・コンポーネントに関するものです。そのような
  コンポーネントは、XRF 状況 VSAM データ・セット内のレコード
  として、XRF リーダー・プロセスで作成されるメモリー内の
  メッセージ・ブロック (WMME) のデータ・パーツとして、また
  状況 CI (WSAR) のレポート・データのメッセージ・パーツとして
  存在します。
  メッセージ・レコードには、PUTMSG、GETMSG、PUTREQ および
  PUTRSP メッセージ・マネージャー要求により、ACTIVE システムと
  BACKUP システム間で送信されるデータが含まれます。
LIFETIME =
  包含構造と同じです。
STORAGE CLASS =
  包含構造と同じです。
LOCATION =
  包含構造と同じです。
INNER CONTROL BLOCKS =
  WMRCR 各メッセージ・データ・セット CI 内の最初の制御レコード
  の形式。
  WMRCIDF VSAM CIDF の形式を定義します
  WMRRDF VSAM RDF の形式を定義します
NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS =
    None
  MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
  DATA AREAS =
    None
  CONTROL BLOCKS =
    None
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
    None
-----
  メッセージ・データ・レコード

```

表 754.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	16	DFHWMRPS	レコード・タイプ
(0)	UNSIGNED	1	WMRTYPE	
(1)	BIT(8)	1	WMRRFLGS	予約
(2)	HALFWORD	2	WMRDATLN	メッセージ・データの長さ。 つまり、WMREND の後に続くレコードのバイト数

表 754. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	FULLWORD	4	WMRSEQNO	メッセージのシーケンス 番号
(8)	CHARACTER	8	WMRIVN	インスタンスおよびバージョン/キュー
(8)	FULLWORD	4	WMRINSTN	適用可能なインスタンス 番号
(C)	FULLWORD	4	WMRVERSN	バージョン番号
(C)	CHARACTER	4	WMRQNAME	キュー名
(10)	CHARACTER	0	WMREND	メッセージ・データの開始

## メッセージ制御レコード

表 755.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	WMRCR	レコード・タイプ - WMRTCNO
(0)	BIT(8)	1	*	
(1)	CHARACTER	3	*	予約
(4)	FULLWORD	4	WMRCRCNO	メッセージのサイクル 番号
(8)	CHARACTER	0	WMRCREND	

## VSAM C IDF 形式

表 756.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	WMRCIDF	この CI 内の未使用スペースの開始のオフセット。
(0)	HALFWORD	2	WMRCIDFO	
(2)	HALFWORD	2	WMRCIDFL	この CI 内の未使用スペースの長さ。

## VSAM RDF 形式

表 757.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	3	WMRRDF	WAIT で KCP に渡されたデータの取り消し。

表 757. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	BIT(8)	1	WMRRDFF	フラグ - XRF メッセージ・マネージャーで使用されるサブセットでは常にゼロ。
(1)	HALFWORD	2	WMRRDFL	この RDF に対応するレコードの長さ。

## 定数

表 758.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
メッセージ・データ・セット・レコード・タイプ (WMRTYPE)				
1	DECIMAL	0	WMRTDATA	メッセージ・レコード
1	DECIMAL	1	WMRTCNO	制御レコード

## WMS - XRF メッセージ・マネージャー要求

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHWMSPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Message manager request
                    interface block.
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
XRF メッセージ・サービスのユーザーによって渡される
パラメーター・ブロックの形式を定義します。
ユーザーのパラメーター・ブロックは、通常、作業キュー・
エレメントにコピーされるため、そのようなエレメント
DFHWMQPS の定義には、この定義が適用される領域が含まれます。
LIFETIME =
メッセージ・サービスの呼び出し元によって作成され、要求処理の
間だけ持続します。
STORAGE CLASS =
ユーザー選択。
LOCATION =
通常は呼び出し元の LIFO 内。
INNER CONTROL BLOCKS =
None
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS =
None
MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
DATA AREAS =
None
CONTROL BLOCKS =
None
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
None
-----

```

表 759.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	24	DFHWMSPS	XRF メッセージ・マネージャー・パラメーター・ブロック
(0)	FULLWORD	4	WMSREQID	要求 ID
(4)	BIT(8)	1	WMSRQFL1	要求フラグ・バイト 1
(4)	1... ..		WMSCRUCL	CRUCIAL メッセージ (PUTMSG)
(4)	.111 1111		*	予約
(5)	BIT(8)	1	WMSRQFL2	要求フラグ・バイト 2
(5)	1... ..		WMSFORCE	戻す前にメッセージを固定 (PUTMSG)
(5)	.111 1111		*	予約
(6)	CHARACTER	2	WMSRC	応答フィールド
(8)	ADDRESS	4	WMSDATAD	データ域アドレス
(C)	HALFWORD	2	WMSDATSZ	データ域のサイズ
(E)	HALFWORD	2	WMSDATLN	データ長
(10)	CHARACTER	8	WMSIVN	インスタンスおよびバージョン/キュー
(10)	FULLWORD	4	WMSINSTN	インスタンス番号
(14)	FULLWORD	4	WMSVERSN	バージョン番号 (PUTREQ、PUTRSP)
(14)	CHARACTER	4	WMSQNAME	キュー名 (GETMSG、PUTMSG)
(18)	CHARACTER	0	WMSSEND	

応答フィールド

表 760.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	2	WMSRESP	応答
(0)	UNSIGNED	1	WMSRETC	戻りコード
(1)	UNSIGNED	1	WMSREASN	理由コード

## 定数

表 761.

長さ	タイプ	値	名前	説明
要求 ID (WMSREQID) 定義				

表 761. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	1	WMSPMSG	PUTMSG
4	DECIMAL	2	WMMSGMSG	GETMSG
4	DECIMAL	3	WMSPREQ	PUTREQ
4	DECIMAL	4	WMSPRSP	PUTRSP
戻りコード (WMSRETC) 定義				
1	DECIMAL	0	WMSNORML	正常
1	DECIMAL	4	WMSEXCPN	Exception
1	DECIMAL	8	WMSFAIL	失敗
理由コード (WMSREASN) 定義 WMSRETC = WMSEXCP の場合				
1	DECIMAL	1	WMSNORXRF	XRF が非アクティブです
1	DECIMAL	2	WMSEOD	データの終わり。これは引き継がれます。アクティブではこれ以上レコードは送信されません。
1	DECIMAL	3	WMSSGNOF	バックアップは XRF からサインオフされました。これ以上レコードは表示されません。
WMSRETC = WMSFAIL の場合				
1	DECIMAL	1	WMSINVR	無効な要求コード
1	DECIMAL	2	WMSCLOSD	サービスがクローズされました
1	DECIMAL	3	WMSCANCL	タスクが取り消されました
1	DECIMAL	4	WMSDLERR	データの長さエラー。大きすぎるか、または負です。
1	DECIMAL	5	WMSOVLAP	ACTIVE では、BACKUP に損傷を与えるリスクではなく、重要でないメッセージがリジェクトされます。BACKUP は ACTIVE メッセージ・ライターによってラップされます。
1	DECIMAL	6	WMSNODST	このメッセージに対してサインオン宛先は存在しません
1	DECIMAL	7	WMSBUSY	メッセージ・キューがビジー状態です



表 761. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	8	WMSCHECK	メッセージ・データのコピー中にプログラム・チェックを行います。
1	DECIMAL	9	WMSABEND	XRF TCB 異常終了
1	DECIMAL	10	WMSIOER	メッセージ・データ・セットの入出力エラー
1	DECIMAL	11	WMSFMTER	メッセージ・データ・セットのフォーマット・エラー。
1	DECIMAL	12	WMSSEQR	メッセージ・データ・セットのシーケンス番号エラー。
1	DECIMAL	13	WMSNACTV	システムがまだアクティブではありません

## WMT - XRF メッセージ・マネージャー・メッセージ

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHWMTPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Message manager message
                    transmission control.
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
  特定の CI バッファーに対する VSAM 要求を発行するための RPL と、
  そのバッファーの状態を示すデータが含まれます。
  XRF メッセージ管理ではこれらのブロックを作成し、メッセージ・
  データ・セットでの CI の読み取りと書き込みを制御します。
  各インスタンスは単一バッファーを表します。現在、単一バッファーを
  使用する場合、PUTMSG プロセスと GETMSG プロセスのそれぞれに
  対してのみ単一インスタンスが存在します。
LIFETIME =
  GETMSG プロセスまたは PUTMSG プロセスの初期化時に呼び出されたときに
  DFHWMTT によって作成されます。プロセスの存続期間中は維持されます。
STORAGE CLASS =
  CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より上の MVS GETMAIN。
LOCATION =
  WMTPTCCCA または WMTGCCCA でアドレス指定されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
  WMTPT PUTMSG 伝送制御域。WMGPMTA でアドレス指定されます。メッセージ・
  データ・セットへの書き込み時に到達する位置を制御するデータが
  含まれます。
  WMTGT GETMSG 伝送制御域。WMGGMTA でアドレス指定されます。メッセージ・
  データ・セットの読み取り時に到達する位置を制御するデータが
  含まれます。
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS =
  None
MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
DATA AREAS =
  None
CONTROL BLOCKS =
  None
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
  None
-----
CI 制御域

```

表 762.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	168	DFHWMTPS	チェーン・ポインターのために予約済み
(0)	ADDRESS	4	*	
(4)	BIT(8)	1	WMTCFLGS	フラグ
(4)	1... ..		WMTCFCHG	CI が変更されました
(4)	.1... ..		WMTCFSAF	バックアップに影響を与えることなく、CI を書き込むことができます。
(4)	..1... ..		WMTCFUWM	CI に、書き込まれていない完全なメッセージが含まれています。
(5)	CHARACTER	3	WMTCFDBK	RPL から VSAM フィードバック・データがコピーされました。
(5)	UNSIGNED	1	WMTCRTNC	VSAM 戻りコード
(6)	UNSIGNED	1	*	VSAM コンポーネント・コード
(7)	UNSIGNED	1	WMTCRSNC	VSAM 理由コード
(8)	ADDRESS	4	WMTCBUFA	CI バッファのアドレス
(C)	ADDRESS	4	WMTCIDFA	バッファ内の CIDF のアドレス
(10)	ADDRESS	4	WMTCECB	ポストする VSAM の ECB
(14)	UNSIGNED	4	WMTCRBA	VSAM 要求の RBA 指数。
(18)	ADDRESS	4	WMTCWQEF	FORCE を指定した CI の最新レコードのキュー・エレメントのアドレス
(18)	ADDRESS	4	WMTCRDFA	最後に使用した RDF のアドレス
(1C)	HALFWORD	2	WMTCOFF	CI の最後の完全なメッセージ・レコードの終了のオフセット。ない場合は 0。
(1E)	HALFWORD	2	WMTICICL	CI 制御域の長さ
(20)	FULLWORD	4	WMTCENO	CI が属しているサイクル
(24)	CHARACTER	128	WMTCMGA	VSAM 要求メッセージ領域
(A8)	CHARACTER	0	WMTCRPL	固定部分の終了。関連する RPL の開始。

PUTMSG 伝送制御データ

表 763.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	24	WMTP	最新の完全なメッセージの終了のアクティブな書き込みカーソル
(0)	CHARACTER	8	WMTPAWC	
(0)	FULLWORD	4	WMTPWCNO	アクティブな書き込みサイクル番号
(4)	UNSIGNED	4	WMTPWRBA	アクティブな書き込み RBA
(8)	FULLWORD	4	WMTPSEQN	メッセージのシーケンス番号
(C)	ADDRESS	4	WMTPCCCA	現在の CI 制御域
(10)	FULLWORD	4	WMTPCCNO	現在の書き込みサイクル番号
(14)	BIT(16)	2	WMTPFLGS	ユーザー・データの移動
(14)	1... ....		WMTPFMOV	
(14)	.1... ....		WMTPFMDS	「複数破棄」 - 前の重要でないメッセージも破棄されました。
(14)	BIT(14) POS(3)	2	*	予約
(16)	HALFWORD	2	WMTPMAXL	最大レコード長
(18)	CHARACTER	0	WMTPEND	

GETMSG 伝送制御データ

表 764.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	28	WMTG	バックアップ読み取りカーソル
(0)	CHARACTER	8	WMTGBRC	
(0)	FULLWORD	4	WMTGRCNO	バックアップ読み取りサイクル番号
(4)	UNSIGNED	4	WMTGRRBA	バックアップ読み取り RBA
(8)	CHARACTER	8	WMTGAWC	現在の CI が読み取られたときのアクティブな書き込みカーソル。
(8)	FULLWORD	4	WMTGWCNO	アクティブな書き込みサイクル番号
(C)	UNSIGNED	4	WMTGWRBA	アクティブな書き込み RBA

表 764. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10)	FULLWORD	4	WMTGSEQN	メッセージのシーケンス番号
(14)	ADDRESS	4	WMTGCCCA	現在の CI 制御域
(18)	BIT(16)	2	WMTGFLGS	ユーザー・データの移動
(18)	1... ..		WMTGFM OV	
(18)	.1... ..		WMTGFFMR	最初のメッセージが受信されました
(18)	BIT(14) POS(3)	2	*	予約
(1A)	HALFWORD	2	*	予約
(1C)	CHARACTER	0	WMTGEND	

## WNF - XRF CAVM 通知出口

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHWNFPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - CAVM NOTIFY Exit
                    Parameter Block
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1985, 1990
FUNCTION =
CAVM は、NOTIFY 出口パラメーター・ブロックを使用して、CAVM ユーザー
が認識する必要がある、検出したイベントを記述します。
LIFETIME =
NOTIFY 出口の呼び出し期間。
STORAGE CLASS =
CICS 以外のストレージ。通常は、NOTIFY 出口の呼び出し元の (CAVM
LIFO メカニズムで管理される) 自動ストレージ内。
LOCATION =
NOTIFY 出口への入り口で、R1 にそのパラメーター・ブロックの
アドレスが含まれます。
INNER CONTROL BLOCKS =
なし。
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
DATA AREAS =
なし。
CONTROL BLOCKS =
なし。
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
なし。
-----

```

表 765.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	24	DFHWNFPS	予約 - ゼロでなければなりません
(0)	FULLWORD	4	WNFRSV1	
(4)	UNSIGNED	1	WNFEVENT	イベント・コード

表 765. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5)	BIT(8)	1	WNFEVNTM	イベント修飾ビット
(5)	1... ....		WNFMDCEC	イベントは別の CEC にありました
(5)	.1.. ....		WNFMICPA	イベントは初期 ACTIVE を参照します
(5)	..1. ....		WNFMSYSD	オンの場合、イベントは MVS 障害によるサインオフを参照します
(5)	...1 1111		*	予約
(6)	BIT(8)	1	WNFXBITS	他のフィールドの存在ビット
(6)	1... ....		WNFIX	索引が存在します
(6)	.1.. ....		WNFD1X	DATA1 が存在します
(6)	..1. ....		WNFD2X	DATA2 が存在します
(6)	...1. ...		WNFDAX	追加の DATA が存在します
(6)	.... 1111		*	予約
(7)	UNSIGNED	1	WNFINDEX	BACKUP スロットを識別する索引。ACTIVE の場合はゼロ
(8)	FULLWORD	4	WNFDATA1	最初のデータ・ワード
(8)	FULLWORD	4	WNFINST#	サインオンやサインオフなどのインスタンス番号
(8)	FULLWORD	4	WNFHBLAT	「ハートビート」の遅延秒数
(8)	FULLWORD	4	WNFABCC	ABEND コード (WNFEFAIL)
(C)	FULLWORD	4	WNFDATA2	2 番目のデータ・ワード
(C)	FULLWORD	4	WNFVERN#	サインオンやサインオフなどのバージョン番号
(C)	CHARACTER	4	WNFQNAME	新しいキュー名 (WNFENEWQ)
(10)	ADDRESS	4	WNFDATAA	追加データのアドレス
(14)	FULLWORD	4	WNFDATAL	追加データの長さ
(18)	CHARACTER	0	WNFEND	

# 定数

表 766.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
WNFEVENT のイベント・コード				

表 766. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	1	WNFESON	サインオン
1	DECIMAL	2	WNFESOFN	正常なサインオフ
1	DECIMAL	3	WNFESOFA	異常なサインオフ
1	DECIMAL	7	WNFECKDC	TOD クロック差異が変更されました
1	DECIMAL	8	WNFEIHRC	「正常性の照会」応答が変更されました
1	DECIMAL	9	WNFEHBOD	ハートビートの期限が切れています
1	DECIMAL	10	WNFEHBRS	ハートビートが再開されました
1	DECIMAL	15	WNFERQTK	このシステムはユーザーからの引き継ぎを求めています。
1	DECIMAL	16	WNFEICPA	現在、初期アクティブですが、TOD クロックが遅れている可能性があります
1	DECIMAL	17	WNFECKAS	現在、TOD クロックはサインオフ時のアクティブのものより進んでいます
1	DECIMAL	18	WNFEACTV	現在、すべての面でアクティブですが、TOD クロックがまだ遅れている可能性があります
1	DECIMAL	19	WNFECKAT	現在、TOD クロックはジョブ終了時のアクティブのものより進んでいます
1	DECIMAL	20	WNFEPRMT	TAKEOVER 要求が受け入れられた後、別の BACKUP が優先されました
1	DECIMAL	21	WNFETKFL	要求が受け入れられた後でエラーが検出されたため、引き継ぎは失敗しました
1	DECIMAL	24	WNFEFAIL	CAVM が失敗しました
1	DECIMAL	25	WNFEINVL	アクティブでユーザーが無効になりました
1	DECIMAL	32	WNFENEWQ	メッセージが到着したため、新しいメッセージ・キューが作成されました
1	DECIMAL	33	WNFEREQM	要求メッセージが到着しました
1	DECIMAL	34	WNFERSPM	応答メッセージが受信されました

表 766. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	35	WNFERSPX	PUTREQ に対して予期されるレスポonderが存在しなくなりました
1	DECIMAL	36	WNFENEWA	新しい ACTIVE インスタンスからメッセージが到着しました

## WSA - XRF CAVM 監視状況

CONTROL BLOCK NAME = DFHWSADS  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHWSAPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - CAVM Surveillance Status  
 Control Blocks  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1990

FUNCTION =  
 さまざまな CAVM 監視状況制御ブロックは、4 つの独立した CAVM 監視プロセス (2 つの状況ライターと 2 つの状況リーダー) における他の CAVM プロセスとの通信および相互通信を可能にするために存在します。各 XRF システムには、これらの監視状況制御ブロックの単一セットが含まれます。

LIFETIME =  
 特定の XRF システムの監視状況制御ブロック、公用状況域記述子および公用状況域はすべて、DFHWSN2 によって CAVM SIGNON 時に同時に作成されます。  
 実際の状況 CI は、新しい CAVM 制御またはメッセージ・データ・セットのフォーマット時に 2 進ゼロが入力されたレコードとして、DFHWSN3 によって作成されます。それらは、データ・セットの削除を除き、破棄されることはありません。

STORAGE CLASS =  
 CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より上の MVS サブプール 0 内。状況 CI 自体は、CAVM 制御またはメッセージ・データ・セット内の DASD、あるいは 16M 境界より上の MVS サブプール 0 の入出力バッファにります。

LOCATION =  
 CAVM グローバル制御ブロック (DFHWCIDS) のフィールド WCGSA には監視状況制御ブロック (DFHWSADS) へのポインターが含まれます。DFHWSADS 自体には WSAGWSAD で始まる公用状況域記述子 (WSAD) の配列が含まれます。

INNER CONTROL BLOCKS =  
 FUNCTION および LOCATION を参照してください。

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS =  
 状況レコードは、4K CI に収まらないような大きなサイズにしないでください。  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----

EXTERNAL REFERENCES =  
 なし。  
 DATA AREAS =  
 なし。  
 CONTROL BLOCKS =  
 なし。  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =  
 なし。

-----

表 767.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHWSADS	CAVM 監視状況制御ブロック

表 767. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	8	WSAGID	目印 DFHWSAPS
(8)	BITSTRING	1	WSAGWRQD	状況書き込みにはマスクが必要です
(8)	1... ....		WSAGPSWR	"X'80'" 制御ファイルへの状況書き込みが必要です
(8)	.1... ....		WSAGSSWR	"X'40'" メッセージ・ファイルへの状況書き込みが必要です
(9)	BITSTRING	1	WSAGVRQD	状況確認にはマスクが必要です
(9)	1... ....		WSAGPSVR	"X'80'" 制御ファイルの状況確認が必要です
(9)	.1... ....		WSAGSSVR	"X'40'" メッセージ・ファイルの状況確認が必要です
(A)	BITSTRING	1	WSAGWSTK	状況ライターがマスクをスタックしました
(B)	BITSTRING	1	WSAGRSTK	状況リーダーがマスクをスタックしました
(C)	HALFWORD	2	WSAGBN	並行 BACKUP の最大数
(E)	HALFWORD	2	WSAGINDX	状況記述子配列内のこのシステムのエントリーの索引 (原点ゼロ)
(10)	HALFWORD	2	WSAG#BSU	公用状況がまだ使用できないバックアップの数。これがゼロに達したときに WDSBBPSA がブロードキャストされます
(12)	BITSTRING	1	WSAGSRFL	状況リーダーを制御するためのフラグ
(12)	1... ....		WSAGQBSR	"X'80'" バックアップ状況リーダーの静止
(13)	BITSTRING	1	WSAGPRST	ACTIVE の最新状況の読み取り要求の進行を記録するためのフラグ
(14)	FULLWORD	4	(0)	必ずフルワード位置合わせ
(14)	BITSTRING	4	WSAGRES	ACTIVE の最新状況の読み取り要求が完了したときにポストされた内部 ECB
(18)	BITSTRING	4	WSAGWEP	制御ファイルへの状況書き込みを要求するためにポストされた内部 ECB



表 767. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1C)	BITSTRING	4	WSAGWES	メッセージ・ファイルへの状況書き込みを要求するためにポストされた内部 ECB
(20)	BITSTRING	8	WSAGPWCM (0)	制御ファイルの書き込み完了マスク
(20)	BITSTRING	4	WSAGWCP	次の制御ファイルへの状況書き込みが正常に完了したときにブロードキャストされるイベントを定義するマスク
(24)	BITSTRING	4	WSAGWCEP	次の制御ファイルへの状況書き込みがエラーで完了したときにブロードキャストされるイベントを定義するマスク
(28)	BITSTRING	8	WSAGSWCM (0)	メッセージ・ファイルの書き込み完了マスク
(28)	BITSTRING	4	WSAGWCS	次のメッセージ・ファイルへの状況書き込みが正常に完了したときにブロードキャストされるイベントを定義するマスク
(2C)	BITSTRING	4	WSAGWCES	次のメッセージ・ファイルへの状況書き込みがエラーで完了したときにブロードキャストされるイベントを定義するマスク
(30)	FULLWORD	4	(0)	必ずフルワード位置合わせ
(30)	CHARACTER	8	WSAGPAIV	サインオフしたか、JES に従って実行されなくなった前の ACTIVE ジョブのインスタンスおよびバージョン番号 (BACKUP のみ)
(38)	ADDRESS	4	WSAGP (0)	状況記述子の配列の開始
(38)	ADDRESS	4	WSAGWSAD (0)	状況記述子の配列の開始
(38)	..11 1...		WSAGHDRL	"*-DFHWSADS"

表 768.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSAD	CAVM 公用状況域記述子
(0)	ADDRESS	4	WSADPB (0)	代替名
(0)	ADDRESS	4	WSADPSA	公用状況域のアドレス

表 768. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	HALFWORD	2	WSADTOTL	公用状況の全長
(6)	HALFWORD	2	WSADSHRL	共用状況セクションの長さ
(8)	HALFWORD	2	WSADIDVL	個々の状況セクションの長さ
(A)	HALFWORD	2	WSADPOFF	パートナーの公用状況の個々のセクションへのオフセット
(C)	ADDRESS	4	WSADSRCP	状況リーダーおよびライター・プロセスの通信域へのポインター
(C)	...1. ...		WSADL	"*-WSAD"

表 769.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSAS	状況の共通共用セクション
(0)	FULLWORD	1	WSASST1	システム 状況 1
(0)	.... ....		WSASSOFN	"0" 正常なサインオフ (ゼロである必要があります)
(0)	.... ...1		WSASSON	"1" サインオン済み
(0)	.... ..1.		WSASSOFA	"2" 異常なサインオフ
(1)	FULLWORD	1	WSASST2	システム 状況 2
(1)	.... ...1		WSASACT	"1" システムは ACTIVE です
(1)	.... ..1.		WSASINCP	"2" システムは初期 ACTIVE です
(1)	.... ...11		WSASBKUP	"3" システムは BACKUP です
(2)	BITSTRING	1	WSASST3	システム 状況 3
(2)	1... ....		WSASXCFA	"X'80" システムに使用可能な XCF サービスがあります
(3)	BITSTRING	1		予約
(4)	CHARACTER	8	WSASI#V# (0)	インスタンスおよびバージョン番号
(4)	CHARACTER	8	WSASIVN (0)	I および V の代替名
(4)	FULLWORD	4	WSASINST	システムのインスタンス番号
(8)	FULLWORD	4	WSASVERN	システムのバージョン番号 (BACKUP の場合は常に 1)

表 769. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	CHARACTER	16	WSASM (0)	メッセージ状態データ (ACTIVE システムの場合にのみ意味があります)
(C)	FULLWORD	4	WSASMCID	AWC に対応する CIDF
(10)	CHARACTER	8	WSASMAWC (0)	ACTIVE 書き込みカーソル
(10)	FULLWORD	4	WSASMCNO	メッセージのサイクル 番号
(14)	FULLWORD	4	WSASMRBA	最後のメッセージの終了の RBA
(18)	FULLWORD	4	WSASMSQN	最後のメッセージのシーケンス番号
(1C)	CHARACTER	12	WSASMVSI	MVS システム ID - SMF ID および IPL の時刻と日付
(28)	CHARACTER	8	WSASSPLX	XCF シスプレックス名
(30)	CHARACTER	8	WSASSNAM	MVS システム名
(38)	CHARACTER	4	WSASSTOK	MVS インスタンス・トークン
(3C)	FULLWORD	4	WSASHBI	「ハートビート」間隔
(40)	FULLWORD	4	WSASHBC	「ハートビート」カウンター
(44)	HALFWORD	2		予約
(46)	HALFWORD	2	WSASIHLL	ローカルの「正常性の照会」データの長さ
(48)	CHARACTER	256	WSASIHLD	ローカルの「正常性の照会」データ
(148)	HALFWORD	2		予約
(14A)	HALFWORD	2	WSASIHGL	グローバルの「正常性の照会」データの長さ
(14C)	CHARACTER	128	WSASIHGD	グローバルの「正常性の照会」データ
(14C)		0	WSASL	"*-WSAS"

表 770.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSAR	状況の特定のパートナーのセクション
(0)	HALFWORD	2		予約
(2)	HALFWORD	2	WSARQROF	メッセージ管理 PUTREQ データ (WSARQR) に対するオフセット

表 770. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	CHARACTER	16	WSARM (0)	メッセージ状態データ
(4)	CHARACTER	8	WSARMBRC (0)	BACKUP 読み取りカーソル または初期読み取りカーソル
(4)	FULLWORD	4	WSARMCNO	メッセージ・ファイルのサイクル番号
(8)	FULLWORD	4	WSARMRBA	最後に読み取られたメッセージまたは最初に読み取られるメッセージの終了の RBA
(C)	FULLWORD	4	WSARINST	インスタンス番号
(10)	FULLWORD	4		予約
(10)	...1 .1..		WSARL	"*-WSAR"

表 771.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSARIV	ACTIVE からの無効化メッセージ
(0)	FULLWORD	4	WSARIVI#	現在無効な BACKUP のインスタンス番号
(4)	CHARACTER	12	WSARIVRC	無効化理由コード
(4)	...1. ...		WSARIVL	"*-WSARIV"

表 772.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSARTM	BACKUP からの TAKEOVER メッセージ
(0)	HALFWORD	2		予約
(2)	HALFWORD	2	WSARTMLN	メッセージの長さ
(4)	FULLWORD	4	WSARTMSI	引き継ごうとしている BACKUP のインスタンス番号
(8)	CHARACTER	8	WSARTMIV (0)	引き継がれる ACTIVE のインスタンス番号
(8)	FULLWORD	4	WSARTMI#	
(C)	FULLWORD	4	WSARTMV#	引き継がれる ACTIVE のバージョン番号
(10)	CHARACTER	128	WSARTMSG	引き継ぎメッセージ

表 772. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10)	1..1 ....		WSARTML	"*-WSARTM"

表 773.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSARQR	メッセージ管理 PUTREQ および PUTRSP メッセージ
(0)	1... ....		WSARQRL	"128" 要求または応答メッセージの長さ
(0)	CHARACTER	128	WSARREQ	要求メッセージ (PUTREQ)
(80)	FULLWORD	4	(0)	必ずフルワード位置合わせ
(80)	CHARACTER	1	WSARRSP	応答メッセージ (PUTRSP)

表 774.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSASV1	バージョン 1 WSAS
(0)	FULLWORD	1	WSV1ST1	システム 状況 1
(0)	.... ....		WSV1SOFN	"0" 正常なサインオフ (ゼロである必要があります)
(0)	.... ...1		WSV1SON	"1" サインオン済み
(0)	.... ...1.		WSV1SOFA	"2" 異常なサインオフ
(1)	FULLWORD	1	WSV1ST2	システム 状況 2
(1)	.... ...1		WSV1ACT	"1" システムは ACTIVE です
(1)	.... ...1.		WSV1INCP	"2" システムは初期 ACTIVE です
(1)	.... ...11		WSV1BKUP	"3" システムは BACKUP です
(2)	HALFWORD	2		予約
(4)	CHARACTER	8	WSV1I#V# (0)	インスタンスおよびバージョン番号
(4)	CHARACTER	8	WSV1IVN (0)	I および V の代替名
(4)	FULLWORD	4	WSV1INST	システムのインスタンス 番号
(8)	FULLWORD	4	WSV1VERN	システムのバージョン 番号 (BACKUP の場合は常に 1)

表 774. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	CHARACTER	16	WSV1M (0)	メッセージ状態データ (ACTIVE システムの場合にのみ意味があります)
(C)	FULLWORD	4	WSV1MCID	AWC に対応する CIDF
(10)	CHARACTER	8	WSV1MAWC (0)	ACTIVE 書き込みカーソル
(10)	FULLWORD	4	WSV1MCNO	メッセージのサイクル 番号
(14)	FULLWORD	4	WSV1MRBA	最後のメッセージの終了の RBA
(18)	FULLWORD	4	WSV1MSQN	最後のメッセージのシーケンス番号
(1C)	CHARACTER	12	WSV1MVSI	MVS システム ID - SMF ID および IPL の時刻と日付
(28)	FULLWORD	4	WSV1HBI	「ハートビート」間隔
(2C)	FULLWORD	4	WSV1HBC	「ハートビート」カウンター
(30)	HALFWORD	2		予約
(32)	HALFWORD	2	WSV1IHLL	ローカルの「正常性の照会」データの長さ
(34)	CHARACTER	256	WSV1IHLD	ローカルの「正常性の照会」データ
(134)	HALFWORD	2		予約
(136)	HALFWORD	2	WSV1IHGL	グローバルの「正常性の照会」データの長さ
(138)	CHARACTER	128	WSV1IHGD	グローバルの「正常性の照会」データ
(138)		0	WSV1L	"*-WSASV1"

## WSC - XRF CAVM 時刻機構の差異

CONTROL BLOCK NAME = DFHWSCDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - CAVM TOD Clock Difference  
Control Area  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM  
5655-Y04  
(C) Copyright IBM Corp. 1985  
FUNCTION =  
BACKUP システムはこの制御ブロックを使用して、ACTIVE システムの TOD クロックと自身のクロック間の差異を追跡します (それらが別々の CEC で実行されている場合)。  
BACKUP ごとにこの制御ブロックのインスタンスが 1 つあります。  
LIFETIME =  
この制御ブロックは、BACKUP システムが CAVM にサインオンしたときに DFHWSXPI で作成され、BACKUP が ACTIVE から引き継いだときに DFHWSTKV で破棄されます。  
STORAGE CLASS =  
CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より上の MVS サブプール 0 内。  
LOCATION =  
XRF グローバル制御ブロック (DFHWCGRS) のフィールド WCGCKDA に、

```
EXTERNAL REFERENCES =
    なし。
DATA AREAS =
    なし。
CONTROL BLOCKS =
    なし。
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
    なし。
```

オフセット <b>16</b> 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSCKD	TOD クロック 差異制御域
(0)	DBL WORD	8	CKDLTMIN	ACTIVE の TOD クロックがこの BACKUP のものより進んでいる時間の現在の最小予測量
(8)	DBL WORD	8	CKDLTMAX	ACTIVE の TOD クロックがこの BACKUP のものより進んでいる時間の現在の最大予測量
(10)	FULLWORD	4	CKDTOD	TOD クロックが進んでいる時間または遅れている時間を補正できるように現在の差分に対応する ACTIVE の TOD クロック測定値
(10)	.... 1.1.		CKDSHIFT	"10" 2 つの TOD クロックが進んでいる時間または遅れている時間の最大想定相対率に対応するシフト値 (1024 分の 1)
(14)	CHARACTER	12	CKDMVSI	クロック差異が示す MVS インスタンス (SMF ID、IPL の時刻と日付)
(14)	..1. ....		WSCKDL	"*-WSCKD"

## WSM - XRF CAVM 状態マネージャー・レコード記述

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWSMDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - CAVM State Management
                                     Record Description
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1985, 1994
FUNCTION =
この制御ブロックでは、CAVM にサインオンした CICS ジョブと、
その現在の状態 (ACTIVE、正常な BACKUP、TAKEOVER を実行中の
BACKUP など) を追跡するために使用される、CAVM 制御データ・
セットの状態管理レコードの形式を定義します。
```

CAVM 制御データ・セットにはそれぞれ 1 つの状態管理レコードがあります。これには、SMDESCR のインスタンスが 1 つのみと、CAVM がその特定の CAVM 制御データ・セットを使用して同時にサインオンできるようにする ACTIVE ジョブまたは BACKUP ジョブごとの WSJDESC のインスタンスが含まれます。SMDESCR のすぐ後の WSJDESC のインスタンスは、常に ACTIVE ジョブを参照します。

LIFETIME =  
状態管理レコードは、新しい CAVM 制御データ・セットがフォーマットされたときに DFHWSSN3 で作成され、最初の正常な SIGNON 時に DFHWSSN2 で初期化されます。  
これは、データ・セットの削除を除き、破棄されることはありません。

STORAGE CLASS =  
この制御ブロックは、CAVM 制御データ・セット内の DASD、あるいは 16M 境界より上の MVS サブプール 0 の入出力バッファまたは作業域にあります。

LOCATION =  
CAVM ファイル制御ブロック (DFHWFSGS) のフィールド WFGSMRBA には、CAVM 制御データ・セット内の状態管理レコードの RBA が含まれます。これは常にデータ・セット内の 2 番目の CI です。

INNER CONTROL BLOCKS =  
なし。

NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS =  
なし。  
MODULE TYPE = Control block definition

-----

EXTERNAL REFERENCES =  
なし。  
DATA AREAS =  
なし。  
CONTROL BLOCKS =  
なし。  
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =  
なし。

-----

表 776.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	SMDESCR	状態管理レコードのグローバル・データ
(0)	FULLWORD	4	SMDSECCT	状態管理レコードが更新されるたびに更新されるセキュリティ・カウント
(4)	FULLWORD	4	SMDINST#	サインオンした最後のシステムに割り当てられたインスタンス番号 (ACTIVE または BACKUP)
(8)	CHARACTER	8	SMDAI#V# (0)	最後の ACTIVE インスタンスおよびバージョン
(8)	FULLWORD	4	SMDAINST	現在 (または最後) の ACTIVE システムのインスタンス番号
(C)	FULLWORD	4	SMDAVERN	現在 (または最後) の ACTIVE システムのバージョン番号
(10)	DBL WORD	8	SMDR#TOD (0)	リソース・タイム・スタンプの配列



表 776. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10)	DBL WORD	8	SMDR1TOD	リソース・セット R1 のタイム・スタンプ。CAVM からサインオフしたときの最後のアップデーターの TOD クロックの推定測定値
(18)	DBL WORD	8	SMDR2TOD	リソース・セット R2 のタイム・スタンプ。ジョブが終了したときの最後のアップデーターの TOD クロックの推定測定値
(20)	HALFWORD	2	SMDR#NDX (0)	タイム・スタンプと同じ順序のリソース所有権索引の配列
(20)	HALFWORD	2	SMDR1NDX	リソース・セット R1 の現在の所有者のジョブ記述の索引。R1 がフリーの場合は最後の所有者の索引の 1 の補数
(22)	HALFWORD	2	SMDR2NDX	リソース・セット R2 の現在の所有者のジョブ記述の索引。R2 がフリーの場合は最後の所有者の索引の 1 の補数
(24)	HALFWORD	2	SMDTKNDX	TAKEOVER を実行している BACKUP のジョブ記述の索引、または TAKEOVER を試行する最後の BACKUP の索引の 1 の補数
(26)	HALFWORD	2	SMD#JOBS	状態管理レコードのジョブ記述の数
(28)	DBL WORD	8	SMDSMJ0 (0)	ACTIVE のジョブ記述の開始
(28)	..1. 1...		SMDL	"*-SMDESCR"

表 777.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSJDESC	状態管理レコードのジョブ記述
(0)	CHARACTER	8	WSJSAPPL	特定の APPLID
(8)	CHARACTER	8	WSJOBNAM	ジョブ名
(10)	CHARACTER	8	WSJOBID	JES ジョブ ID
(10)	...1 1...		WSJS1END	"*"
(8)	CHARACTER	16	WSJOBID	

表 777. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(18)	FULLWORD	4	WSJSTIME	ジョブ実行依頼の時刻 (JMR から)
(1C)	FULLWORD	4	WSJSDATE	ジョブ実行依頼の日付 (JMR から)
(20)	FULLWORD	4	WSJATIME	ジョブ・ステップ・タスクが接続された時刻
(24)	CHARACTER	4	WSJSSNAM	ジョブの JES の MVS サブシステム名
(28)	CHARACTER	12	WSJMSID	MVS システム・インスタンス - SMF ID および IPL の時刻と日付
(28)	..11 .1..		WSJS2END	"**"
(24)	CHARACTER	16	WSJMVSII	このジョブを取り消すために MVS CANCEL コマンドで使用する名前 (CSCB から)
(34)	CHARACTER	8	WSJCANNM	
(3C)	HALFWORD	2	WSJASID	ジョブのアドレス・スペースの ASID
(3C)	..11 111.		WSJS3END	"**"
(8)	CHARACTER	54	WSJOBSTI	システム・インディケーター
(3E)	CHARACTER	1	WSJSIND	
(3E)	1... ....		WSJXCFA	"X'80'" MVS リリースで使用可能な XCF
(3F)	FULLWORD	1	WSJSTAT	ジョブ状況 - サインオン、正常なサインオフまたは異常なサインオフ
(40)	DBL WORD	8	WSJSNTOD	CAVM SIGNON 処理開始時の TOD クロック測定値
(48)	CHARACTER	4	WSJRST (0)	再開情報フィールド
(48)	CHARACTER	3	WSJEYECA	再開目印 '>RS'
(4B)	CHARACTER	1	WSJRSTYP	再開タイプ・インディケーター
(4B)	.... ...1		WSJRSJOB	"X'01'" JOB として再開
(4B)	.... ...1.		WSJRSSTC	"X'02'" 開始タスクとして再開
(4C)	FULLWORD	4		予備
(50)	DBL WORD	8	(0)	長さを強制的にダブルワードの倍数にする

表 777. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(50)	.1.1 ....		WSJLVER1	"*-WSJDESC" CICS/ESA 3.2 より前のジョブ記述の長さ
(50)	CHARACTER	8	WSJSPLX	XCF シスプレックス名
(58)	CHARACTER	8	WSJSNAM	MVS システム名
(60)	CHARACTER	4	WSJSTOK	MVS システム・インスタンス・トークン
(68)	DBL WORD	8	(0)	長さを強制的にダブルワードにする
(68)	.11. 1...		WSJS4END	"*"
(50)	CHARACTER	24	WSJXCFD	XCF の詳細
(58)	CHARACTER	16	WSJSDCT	MVS システムの詳細
(58)	.11. 1...		WSJL	"*-WSJDESC" CICS/ESA 3.2 ジョブ記述の長さ

以下の DSECT は、CAVM 制御およびメッセージ・データ・セットの制御 CI を記述します。すべてのフィールドは、DFHWSN3 によって初めて新しい CAVM データ・セット・ペアが開かれたときに設定されます。また、そのコンテンツは、以降のすべての SIGNON で確認されます。

表 778.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	CTLREC	制御 CI の説明
(0)	FULLWORD	4	CTLVER#	CAVM データ・セットのバージョン番号 CTLVER# = 1 --> CICS 3.2 より前 CTLVER# = 2 --> CICS 3.2
(4)	FULLWORD	4	CTLDDN	CAVM DD 名 (CDS または MDS ?)
(8)	CHARACTER	8		
(10)	CHARACTER	8	CTLGAPPL	初期化された汎用アプリケーション ID
(18)	CHARACTER	20	CTLUNQID	初期化された TOD d/s と MVS id
(18)	..1. 11..		CTLRECL	"*-CTLREC"

## WSN - XRF DFHWSMS 入り口点テーブル

CONTROL BLOCK NAME = DFHWSNDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - Table of Entry Points in  
load module DFHWSMS  
Licensed Materials - Property of IBM  
Restricted Materials of IBM

```

5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1986
FUNCTION =
  この入り口点テーブルは、ロード・モジュール DFHWSMS のモジュールの
  入り口点を、別の一時的 CAVM SIGNON ロード・モジュール DFHWSSON の
  コードでできるようにします。
  テーブルの唯一のインスタンスはモジュール DFHWSTI にあります。
LIFETIME =
  適用外
STORAGE CLASS =
  適用外
LOCATION =
  この入り口点テーブルはモジュール DFHWSTI に含まれています。
  DFHWSXPI への入り口では、そのアドレスは R1 にあります。
INNER CONTROL BLOCKS =
  なし。
NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS =
    なし。
  MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
  なし。
DATA AREAS =
  なし。
CONTROL BLOCKS =
  なし。
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
  なし。
-----

```

表 779.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	SMSENTAB	DFHWSMS の入り口点のテ ーブル
(0)	ADDRESS	4	SMSESTKV	DFHWSTKV の EPA
(4)	ADDRESS	4	SMSESSW	DFHWSSW の EPA
(8)	ADDRESS	4	SMSESSR	DFHWSSR の EPA
(C)	ADDRESS	4	SMSEMMI	DFHWMMI の EPA

## WSR - XRF CAVM 監視

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHWSRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - CAVM Surveillance
                  Communications Area
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1985, 1990
FUNCTION =
  監視通信域は、4 つの独立した CAVM 監視プロセス (2 つの状況
  ライターと 2 つの状況リーダー) で、一部の共通データを共用
  できるようにするために必要になります。
  各 XRF システムには、実際の、または潜在的なパートナーの
  XRF システムを参照するそれぞれ別の監視通信域があります。
  また、そのシステム自体を参照する単一の監視通信域があります。
  状況レコード・ヘッダーには、クロックの差異計算で使用する
  TOD クロック測定値と、2 つの状況レコードのうちどちらにより
  新しい情報が含まれているかを判別するために使用されるシーケンス
  番号が含まれます。これは、XRF システムの状況が CAVM 制御
  データ・セットまたはメッセージ・データ・セットのその状況 CI に
  書き込まれる直前に作成されます。
LIFETIME =
  特定の XRF システムのすべての監視通信域は、DFHWSSN2 によって
  CAVM SIGNON 中に同時に作成されます。

```

```

STORAGE CLASS =
    CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より上の MVS サブプール 0 内。
LOCATION =
    各公用状況域記述子 (WSAD) のフィールド WSADSRCP には、対応する
    XRF システムの監視通信域へのポインターが含まれます。
INNER CONTROL BLOCKS =
    なし。
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS =
        なし。
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
    なし。
DATA AREAS =
    なし。
CONTROL BLOCKS =
    なし。
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
    なし。
-----

```

表 780.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	SRHEADER	状況レコード・ヘッダー
(0)	DBL WORD	8	SRHTOD	最後の TOD クロック測定値
(8)	FULLWORD	4	SRHSEQ#	状況書き込みのシーケンス番号
(8)	.... 11..		SRHEADRL	"*-SRHEADER" 状況レコード・ヘッダーの長さ
(8)	.... 11..		SRHWSAS	"*" 状況の共通共用セクション (WSAS) の開始

表 781.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	SRVCOM	監視通信域
(0)	CHARACTER	1	SRVCHBOD	「ハートビート期限切れ」NOTIFY が発行されたことを示すインディケーター
(1)	CHARACTER	1	SRVCSOFA	異常な「サインオフ」NOTIFY が発行されたことを示すインディケーター
(2)	CHARACTER	1	SRVCSVCF	SVC 障害 L1A の結果として DFH6646 メッセージが発行されたことを示すインディケーター
(3)	BITSTRING	1	SRVCHBPM	このパートナーの「ハートビート」を追跡するために読み取られる CAVM ファイルを示す「ハートビート」位置マスク

表 781. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	BITSTRING	1	SRVCHBLM	このパートナーの「ハートビート」を検出せずに読み取られたファイルを示す「ハートビート」遅延マスク
(5)	BITSTRING	1	SRVCIOEM	この状況 CI の最後の読み取りまたは書き込み中に入出力エラーが発生したファイルを示す入出力エラー・マスク
(8)	FULLWORD	4	SRVCLIHT	このパートナーの「INQUIRE HEALTH」出口が実行されたことを示す最新の標識が検出されたときの TOD
(C)	FULLWORD	4	SRVCPBS#	公用状況の状況書き込みシーケンス番号
(10)	FULLWORD	4	SRVCLS#P	制御ファイルに対する最新の状況読み取りまたは書き込みのシーケンス番号
(14)	FULLWORD	4	SRVCLS#S	メッセージ・ファイルに対する最新の状況読み取りまたは書き込みのシーケンス番号
(14)	...1 1...		SRVCOML	"*-SRVCOM"

## WSS - XRF CAVM 状態マネージャー・パラメーター・リスト

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHWSSDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHWSSPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - CAVM State Management
                    Parameter Block
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp.1985, 1990
FUNCTION =
    CAVM 状態管理パラメーター・ブロックは、CAVM SIGNON 要求、
    SIGNOFF 要求または TAKEOVER 要求を記述するために使用します。
LIFETIME =
    CAVM のユーザーによって決定されます。
STORAGE CLASS =
    CAVM のユーザーによって決定されます。
LOCATION =
    CAVM コードへの入力時に、R1 はパラメーター・ブロックを指します。
INNER CONTROL BLOCKS =
    なし。
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS =
        なし。
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
    なし。
DATA AREAS =
    なし。
CONTROL BLOCKS =

```

なし。  
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =  
なし。

表 782.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHWSSDS	状態管理パラメーター・ブロック - R1 によって示される
(0)	FULLWORD	4	WSSFUNC	機能
(4)	HALFWORD	2	WSSFUNCM	機能修飾子
(6)	FULLWORD	1	WSSRESP	応答
(7)	FULLWORD	1	WSSREASC	理由コード
(8)	ADDRESS	4	WSSUNIQA	関数に固有のセクションのアドレス
(C)	FULLWORD	4	WSSUNIQL	関数に固有のセクションの長さ
(C)	...1. ...		WSSCOMND	"*" 共通セクションの終了
(C)	...1. ...		WSSCOMLN	"*-DFHWSSDS" 共通セクションの長さ

表 783.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSSSONDS	SIGNON の固有パラメーター
(0)	CHARACTER	8	WSSGAPPL	総称アプリケーション ID
(8)	CHARACTER	8	WSSSAPPL	特定の APPLID
(10)	ADDRESS	4	WSSNFEPa	NOTIFY 出口ルーチンのアドレス
(14)	FULLWORD	4	WSSNFPRM	NOTIFY 出口のパラメーター
(18)	ADDRESS	4	WSSIHEPA	INQUIRE HEALTH 出口のアドレス
(1C)	FULLWORD	4	WSSIHPRM	INQUIRE HEALTH 出口のパラメーター
(20)	FULLWORD	4	WSSHBINT	ハートビート間隔 (秒)
(24)	CHARACTER	4	WSSMVID	MVS SMF ID。呼び出し元に戻されます
(28)	CHARACTER	4	WSSJSID	JES サブシステム ID。呼び出し元に戻されます
(2C)	CHARACTER	8	WSSSPLX	XCF シスプレックス名
(34)	CHARACTER	8	WSSSNAM	MVS システム名

表 783. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3C)	CHARACTER	4	WSSSTOK	MVS システム・インスタンス・トークン
(40)	BITSTRING	1	WSSSIND	MVS システム・インディケーター・バイト
(40)	1... ....		WSSXCFA	"X'80" ... XCF サービス使用可能
(40)	.1... ...1		WSSSONND	"*" SIGNON に固有のセクションの終了
(40)	.1... ...1		WSSSONLN	"*-WSSSONDS" SIGNON に固有のセクションの長さ

表 784.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSSSOFDS	SIGNOFF の固有パラメーター
(0)	ADDRESS	4		予約 - ゼロでなければなりません
(4)	HALFWORD	2		予約済みのハーフワード - ゼロでなければなりません
(6)	HALFWORD	2		予約 - ゼロでなければなりません
(8)	ADDRESS	4	WSSSFMMMA	応答メッセージ・バッファのアドレス
(C)	HALFWORD	2	WSSSFMBL	応答メッセージ・バッファの長さ
(E)	HALFWORD	2	WSSSFMML	パートナーから受信されたメッセージの長さ
(E)	...1. ...		WSSSOFND	"*" SIGNOFF に固有のセクションの終了
(E)	...1. ...		WSSSOFLN	"*-WSSSOFDS" SIGNOFF に固有のセクションの長さ

表 785.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSSTKVDS	TAKEOVER の固有パラメーター
(0)	FULLWORD	4	WSSINST#	ACTIVE のインスタンス番号



表 785. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	FULLWORD	4	WSSVER#	ACTIVE のバージョン番号 (要求がプリエンプティブの場合は無視)
(8)	FULLWORD	4	WSSJTMTL	ジョブ終了時間制限 (秒)
(C)	ADDRESS	4	WSSTKVMA	ACTIVE の 'TAKEOVER' メッセージのアドレス
(10)	HALFWORD	2		予約済みのハーフワード - ゼロでなければなりません
(12)	HALFWORD	2	WSSTKVML	ACTIVE の 'TAKEOVER' メッセージの長さ
(12)	...1 .1..		WSSTKVND	"*" TAKEOVER に固有のセクションの終了
(12)	...1 .1..		WSSTKVLN	"*-WSSTKVDS" TAKEOVER に固有のセクションの長さ
機能コード - WSSFUNC の値				
(12)	.... ...1		WSSFSON	"1" SIGNON
(12)	.... ...1.		WSSFSOFF	"2" SIGNOFF
(12)	.... ...11		WSSFTKVR	"3" TAKEOVER
機能修飾子 - WSSFUNCM の値				
(12)	.... ....		WSSMSONA	"0" ACTIVE として SIGNON
(12)	.... ...1		WSSMSONB	"1" BACKUP として SIGNON
(12)	.... ....		WSSMSOFN	"0" SIGNOFF NORMAL
(12)	.... ...1		WSSMSOFA	"1" SIGNOFF ABNORMAL
(12)	.... ....		WSSMTKVN	"0" プリエンプティブでない TAKEOVER
(12)	.... ...1		WSSMTKVP	"1" プリエンプティブの TAKEOVER

## WST - XRF 引き継ぎパラメーター域

CONTROL BLOCK NAME = DFHWSTDS  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - Takeover Parameter Area  
     Licensed Materials - Property of IBM  
     Restricted Materials of IBM  
     5655-Y04  
     (C) Copyright IBM Corp. 1985  
 FUNCTION =  
     引き継ぎパラメーター域は、CAVM TCB が現在処理している TAKEOVER  
     要求で CICS が指定したパラメーターのコピーを保持するために使用  
     される CAVM TCB に属しているストレージ域です。DFHWSRTR は、CICS  
     TCB と要求側 TCA での実行中に TAKEOVER パラメーターのコピーを

作成します。この TCA での以降の障害が原因で所有しているストレージが解放された場合、TAKEOVER 要求の CAVM TCB の処理には影響はありません。各 XRF BACKUP システムには単一の TAKEOVER パラメーター域があります。

引き継ぎパラメーター域の同時使用が原因で発生する可能性のある問題を回避するため、WCSTXECB の POST ビットが 1 の場合を除き、CAVM TCB はそれを参照しません。一方、CICS TCB は、このビットが 0 の場合を除き、それを参照せず、TAKEOVER 要求を発行する可能性のある他の CICS TCA でシリアル化するために WCSTCECB で CICS ENQ も発行します。

LIFETIME =  
引き継ぎパラメーター域は、BACKUP システムが CAVM にサインオンしたときに DFHWSXPI によって作成され、TAKEOVER 処理中に DFHWSTKV によって破棄されます。

STORAGE CLASS =  
CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より上の MVS サブプール 0 内。

LOCATION =  
XRF 静的領域 (DFHWCSDS) のフィールド WCSTKVPP には、引き継ぎパラメーター域へのポインターが含まれます。

INNER CONTROL BLOCKS =  
なし。

NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS =  
なし。  
MODULE TYPE = Control block definition

-----

EXTERNAL REFERENCES =  
なし。  
DATA AREAS =  
なし。  
CONTROL BLOCKS =  
なし。  
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =  
なし。

-----

表 786.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	TKVPA	TAKEOVER パラメーター域
(0)	HALFWORD	2	TKVFUNC	状態管理パラメーター・リストからの TAKEOVER 修飾子のコピー
(2)	HALFWORD	2		予約 - ゼロでなければなりません
(4)	FULLWORD	4	TKVINST#	引き継がれる ACTIVE システムのインスタンス番号
(8)	FULLWORD	4	TKVVER#	引き継がれる ACTIVE システムのバージョン番号 (優先使用が要求された場合は無視)
(C)	FULLWORD	4	TKVJTMTL	ACTIVE ジョブの終了時間制限 (秒)。この時間が過ぎると、オペレーター・サポートが求められます
(10)	FULLWORD	4	TKVMSG	ACTIVE ジョブに送信する TAKEOVER メッセージの長さ
(14)	CHARACTER	128	TKVMSG	ACTIVE ジョブの TAKEOVER メッセージ
(14)	1..1 .1..		TKVPALEN	"*-TKVPA"

## WSX - XRF CAVM 監視出口

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHWSXDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHWSXPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - CAVM Surveillance Exits
                    Control Area
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
監視出口制御域には、監視処理中に CAVM TCB で実行される、NOTIFY
出口および INQUIRE HEALTH 出口の CAVM SIGNON でユーザーが指定した
入り口点アドレスとパラメーターの値が含まれます。
各 XRF システムには単一の監視出口制御域が含まれます。
LIFETIME =
監視出口制御域は、CAVM SIGNON 時に DFHWSSN2 によって作成されます。
STORAGE CLASS =
CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より上の MVS サブプール 0 内。
LOCATION =
XRF グローバル制御ブロック (DFHWCGBS) のフィールド WCGSXA には、
監視出口制御域へのポインターが含まれています。
INNER CONTROL BLOCKS =
なし。
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS =
なし。
MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
なし。
DATA AREAS =
なし。
CONTROL BLOCKS =
なし。
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
なし。
-----

```

表 787.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHWSXDS	監視出口制御域
(0)	DBL WORD	8	WSXNFEPM (0)	NOTIFY 出口のデータ
(0)	ADDRESS	4	WSXNFEPa	NOTIFY 出口の入り口点
(4)	ADDRESS	4	WSXNFPRM	NOTIFY 出口のパラメータ ー (R0)
(8)	DBL WORD	8	WSXIHEPM (0)	INQUIRE HEALTH 出口のデ ータ
(8)	ADDRESS	4	WSXIHEPa	INQUIRE HEALTH 出口の入 り口点
(C)	ADDRESS	4	WSXIHPRM	INQUIRE HEALTH 出口のパ ラメーター (R0)
(C)	...1. ...		WSXEND	***
(C)	...1. ...		WSXLLEN	**"-DFHWSXDS" 制御ブロッ クの長さ

## WS2 - XRF DFHWSSN2 パラメーター・リスト

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWS2DS
```

NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - Parameter list for DFHWSSN2  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1986

FUNCTION =  
 このパラメーター・リストは、CAVM SIGNON 要求を処理するために必要なデータを DFHWSSN2 に提供する場合に使用します。  
 これは、すべての CAVM SIGNON で 1 回だけ使用されます。

LIFETIME =  
 DFHWSSN2 パラメーター・リストは DFHWSSN1 によって作成され、DFHWSSN2 の呼び出しを発行する DFHWSRTR によって完了し、DFHWSSN1 によって破棄されます。

STORAGE CLASS =  
 CICS 以外のストレージ。DFHWSSN1 の自動ストレージ内。

LOCATION =  
 DFHWSSN2 への入り口で、R1 にそのパラメーター・リストへのポインターが含まれます。

INNER CONTROL BLOCKS =  
 なし。

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS =  
 なし。  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----

EXTERNAL REFERENCES =  
 なし。  
 DATA AREAS =  
 なし。  
 CONTROL BLOCKS =  
 なし。  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =  
 なし。

-----

表 788.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	SN2PLIST	DFHWSSN2 のパラメーター・リスト
(0)	FULLWORD	4	SN2FUNC	SIGNON 要求を処理するように DFHWSRTR に指示するためのゼロ入り口点アドレス
(4)	ADDRESS	4	SN2ENTBP	入り口点テーブルへのポインター
(8)	ADDRESS	4	SN2WSSPP	DFHWSSN1 によって受信された SIGNON の状態管理パラメーター・リストへのポインター
(C)	ADDRESS	4	SN2STATA	DFHWSSN1 によって作成された XRF 静的領域へのポインター
(10)	ADDRESS	4	SN2XRFNT	16M 境界より下のルーチンの入り口点のテーブルへのポインター (CICS CSA 内の CSAXRFNT のコピー)
(14)	ADDRESS	4	SN2ESSOF	DFHWSSOF の入り口点アドレス
(14)	...1 1...		SN2PLL	"*-SN2PLIST"

表 789.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	SONENTAB	DFHWSSON の入り口点のテーブル
(0)	ADDRESS	4	SONESSN2	DFHWSSN2 の EPA
(4)	ADDRESS	4	SONEDINA	DFHWDINA の EPA
(8)	ADDRESS	4	SONESXPI	DFHWSXPI の EPA

## WS3 - XRF DFHWSSN3 パラメーター・リスト

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHWS3DS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - Parameter list for DFHWSSN3
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1986
FUNCTION =
    このパラメーター・リストは、SIGNON で使用する CAVM 制御および
    メッセージ・データ・セットを準備するために必要なデータを
    DFHWSSN3 に提供する場合に使用します。
    これは、すべての CAVM SIGNON で 1 回だけ使用されます。
LIFETIME =
    DFHWSSN3 パラメーター・リストの作成および破棄は、いずれも
    DFHWSSN2 で行われます。
STORAGE CLASS =
    CICS 以外のストレージ。DFHWSSN2 の自動ストレージ内。
LOCATION =
    DFHWSSN3 への入り口で、R1 にそのパラメーター・リストへの
    ポインターが含まれます。
INNER CONTROL BLOCKS =
    なし。
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS =
        なし。
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
    なし。
DATA AREAS =
    なし。
CONTROL BLOCKS =
    なし。
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
    なし。
-----

```

表 790.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	SN3PLIST	DFHWSSN3 のパラメーター・リスト
(0)	CHARACTER	8	SN3GAPPL	システム・サインオンの汎用アプリケーション ID
(8)	CHARACTER	8	SN3SAPPL	システム・サインオンの特定のアプリケーション ID
(10)	CHARACTER	12	SN3MVSID	MVS システム ID - SMF ID および IPL の時刻と日付

表 790. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1C)	FULLWORD	4	SN3#CIS	各 CAVM ファイルの状態管理で使用する場合に必要な CI の数
(20)	ADDRESS	4	SN3CIBFP	DFHWSSN3 によって割り振られた CI バッファへのポインター
(24)	ADDRESS	4	SN3VSAMB	DFHWSSN3 によって作成された VSAM 要求ブロックへのポインター
(28)	ADDRESS	4	SN3FAA	DFHWSSN3 によって作成された CAVM ファイル制御域へのポインター
(28)	..1. 11..		SN3PLL	"*-SN3PLIST"

表 791.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	VSAMRQB	VSAM 要求ブロック
(0)	FULLWORD	4	VSAMRBA	読み取るまたは書き込むレコードの RBA
(4)	ADDRESS	4	VSAMECB	非同期要求の外部 ECB
(8)	FULLWORD	4	VSAMRPL (0)	VSAM 要求の RPL の開始
(8)	.... 1...		VSAMRQBL	"*-VSAMRQB"

## WTA - XRF 引き継ぎ開始引数ブロック

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHWTAADS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS XRF Takeover Initiation
                    Argument Block
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1985, 1989
FUNCTION =
XRF 引き継ぎ開始プログラム (DFHWTI) に対する要求の引数を
指定する場合に使用します。
要求は以下のとおりです。
    o 引き継ぎ開始
    o CLT の確認
    o オペレーター・コマンドの監視
    o ジョブ状況の照会
    o CLT の処理
    o MODIFY USERVAR の実行
    o 外部サブシステムの終了
    o AXI の確認
    o サブシステム・コマンドの実行
    o XRF サービスの無効化
この制御ブロックのインスタンスは要求ごとに 1 つあります。
LIFETIME =
呼び出し元によって作成され、破棄されます。
STORAGE CLASS =
MVS プログラム・キー・ストレージ。

```

LOCATION =  
 引き継ぎ開始プログラムへの入り口で、R1 で示されます。  
 INNER CONTROL BLOCKS =  
 なし。  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370 XA  
 RESTRICTIONS =  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----  
 EXTERNAL REFERENCES =  
 DATA AREAS =  
 CONTROL BLOCKS =  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =  
 -----

表 792.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHWTADS	
要求タイプ				
(0)	FULLWORD	4	WTAREQ (0)	機能
(0)	BITSTRING	1	WTAFUNC	
(1)	BITSTRING	1	WTAMOD	
(2)	CHARACTER	1	(2)	
引数:				
(4)	FULLWORD	4	WTAARGS (0)	
引き継ぎ開始 ジョブ状況の照会 CLT の処理				
(4)	.... ....		WTACLLEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
(4)	CHARACTER	1	WTAICIND	古いアクティブ・ジョブを次のように扱うことを示す CEC インディケーター
(4)	1... ....		WTAICISA	"X'80'" ..同じ MVS インスタンス
(4)	.1.. ....		WTAISYSA	"X'40'" ..同じ XCF シスプレックス
(6)	HALFWORD	2	WTAISCMD	コマンド・コード (サブシステム・コマンドの実行)
(8)	CHARACTER	4	WTAICMVS	アクティブな場合は MVS システム ID
(C)	FULLWORD	4	WTAICTOD	最上位フルワード
(10)	CHARACTER	8	WTAIJOBN	JES によって認識されているジョブ名
(18)	CHARACTER	8	WTAIJOBI	JES によって認識されているジョブ ID
(20)	CHARACTER	8	WTAISNAM	MVS システム名 (CVTSNAM)

表 792. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(28)	CHARACTER	4	WTAISTOK	MVS インスタンス・トークン (QUASSID)
(2C)	BITSTRING	1	WTAISTAT	MVS システム 状態
(2C)	1... ....		WTAISPRT	"X'80" ..シスプレックスの区画化
(2C)	.1... ....		WTAILOCL	"X'40" ..XCFLOCAL モード
(2D)	CHARACTER	1	(3)	予約
(2D)	..1. 11..		WTAIJLEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
(30)	CHARACTER	8	WTAITCAN	CANCEL コマンドのジョブ名
(38)	CHARACTER	4	WTAITJES	JES サブシステム 名
(3C)	HALFWORD	2	WTAITASI	アドレス・スペース ID
(3E)	HALFWORD	2		予約済みの OLD CICS ACTIVE WAIT FOR TERMINATION DATA:
(40)	FULLWORD	4	WTAIJESI	JES 遅延間隔
(40)	.1... ....		WTATILEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
(40)	.1... ....		WTAVCLEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
(44)	CHARACTER	4	WTAISSID	外部サブシステム ID
(44)	.1.. .1..		WTASCLEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
(44)	.1.. .1..		WTATELEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
(44)	.1.. .1..		WTAVALEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
Modify Uservar オペレーター・コマンドの監視 XRF サービスの無効化				
(44)	.... ....		WTADXLEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
(44)	.... ....		WTAMULEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
(4)	CHARACTER	5	WTAOCOMD (0)	コマンド・データ
(4)	ADDRESS	4	WTAOCAD	コマンド・ストリングのアドレス
(8)	BITSTRING	1	WTAOCCL	コマンド・ストリングの長さ (最大
(8)	.... .1.1		WTAOCLEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
システム詳細の照会				
(4)	CHARACTER	8	WTAGSNAM	MVS システム 名 (CVTSNAM)



表 792. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	CHARACTER	4	WTAGSTOK	MVS インスタンス・トークン (QUASSID)
(10)	BITSTRING	1	WTAGSTAT	MVS システム 状態
(10)	1... ....		WTAGSPRT	"X'80'" ...シスプレックスの区画化
(10)	.1... ....		WTAGLOCL	"X'40'" ...XCFLOCAL モード
(10)	.... 11.1		WTAGSLEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
(10)	.1.. 1...		WTALEN	"*-DFHWTADS" 全体の長さ
..MVS DSECT SS0B と同様 要求機能コード (WTAFUNC)				
(10)	.... ...1		WTAFTI	"X'01'" 引き継ぎ開始
(10)	.... ...1.		WTAFJS	"X'02'" ジョブ状況の照会
(10)	.... ...11		WTAFVC	"X'03'" CLT の確認
(10)	.... .1..		WTAFOC	"X'04'" オペレーター・コマンドの監視
(10)	.... .1.1		WTAFMU	"X'05'" 'F USERVAR' の実行
(10)	.... .11.		WTAFCL	"X'06'" CLT のみ処理
(10)	.... .111		WTAFTE	"X'07'" 外部サブシステムの終了
(10)	.... 1...		WTAFVA	"X'08'" AXI の確認
(10)	.... 1..1		WTAFSC	"X'09'" サブシステム・コマンドの実行
(10)	.... 1.1.		WTAFDX	"X'0A'" XRF サービスの無効化
(10)	.... 1.11		WTAFIS	"X'0B'" MVS システム詳細の照会
要求修飾子 引き継ぎ開始				
(10)	.... ...1		WTATICM	"X'01'" アクティブ・ジョブを終了しない
(10)	.... ...1.		WTATIPC	"X'02'" CLT を処理しない
(10)	.... .1..		WTATICS	"X'04'" 同じ CEC の CLT のみ処理
CLT の処理				
(10)	.... .1..		WTATPCS	"WTATICS" 同じ CEC の CLT のみ処理

表 792. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
外部サブシステムの引き継ぎ				
(10)	.... 1		WTATECM	"WTATICM" アクティブ・システムを終了しない
AXI の確認				
(10)	.... 1		WTAVANCN	"X'01" AXI の取り消し名を確認しない
(10)	.... 1.		WTAVANSS	"X'02" サブシステム ID を確認しない
コマンド・コード (WTAISCMD) サブシステム・コマンドの実行				
(10)	.... 1		WTASCERE	"1" /ERE
(10)	.... 1.		WTASCSWT	"2" /SWITCH STANDBY SYSTEM
RETURN CODES: 戻り時のレジスター 15 の内容				
(10)	....		WTARCO	"0" 成功: 警告理由
(10)	.... 1...		WTARCF	"8" 失敗: 失敗理由
戻り時のレジスター 0 の内容 バイト 0 元の機能コード バイト 1 元の修飾子 バイト 2-3 理由コードは以下のとおり 理由コードの値 任意の要求タイプ 失敗				
(10)	.... 1..		WTARISD	"X'0004" サービスが無効
(10)	.... 1...		WTARIIA	"X'0008" 無効な要求または引数
引き継ぎ開始 警告				
(10)	.... 11..		WTARIDV	"X'000C" CEC 非活動データ要求が失敗しました
(10)	...1. ...		WTARIDG	"X'0010" CEC 非活動データ PUT が失敗しました
(10)	...1 1..		WTARITF	"X'0014" terminate コマンドが失敗しました
失敗				
(10)	...1 1...		WTARIAF	"X'0018" 許可検査が失敗しました

表 792. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10)	...1 11..		WTARIAS	"X'001C'" AFCS が見つかりません
ジョブ状況の照会 成功:				
(10)	.... ....		WTARJNX	"X'0000'" ジョブが実行されていません (JES)
(10)	..1. ....		WTARJSX	"X'0020'" ジョブが実行されています
(10)	..1. ...1		WTARXNX	"X'0021'" ジョブが実行されていません (XCF)
失敗				
(10)	..1. ..11		WTARJXF	"X'0023'" IXCQUERY 失敗
(10)	..1. ..1..		WTARJNU	"X'0024'" JES が稼働していません
(10)	..1. ..1.1		WTARJSSG	"X'0025'" サブタスク・ストレージ Getmain が失敗しました
(10)	..1. ..11.		WTARJSAT	"X'0026'" サブタスクの接続に失敗しました
(10)	..1. ..111		WTARJSTO	"X'0027'" サブタスクのタイムアウト
(10)	..1. ..1...		WTARJSE	"X'0028'" サブタスク・エラー
(10)	..1. ..1..1		WTARJJDE	"X'0029'" Jes 検出エラー
CLT の確認 障害:				
(10)	...1 1...		WTARVAF	"WTARIAF" 許可検査が失敗しました
(10)	...1 11..		WTARVAS	"WTARIAS" AFCS が見つかりません
(10)	..1. 11..		WTARVNF	"X'002C'" 取り消し名の確認が失敗しました
(10)	..11 ....		WTARVMF	"X'0030'" MVS SID の確認が失敗しました
(10)	..11 ..1..		WTARVJF	"X'0034'" JES サブシステム名の確認が失敗しました
(10)	..11 1...		WTARVSF	"X'0038'" サブシステム名の確認が失敗しました

表 792. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
オペレーター・コマンドの監視 障害:				
(10)	..11 11..		WTARONA	"X'003C'" 承認されていません
CLT の処理 障害:				
(10)	...1 1...		WTARPAF	"WTARIAF" 許可検査が失敗しました
(10)	...1 11..		WTARPAS	"WTARIAS" AFCS が見つかりません
(10)	.1.. ....		WTARIMC	"X'0040'" Modify Uservar CSCB が見つかりません
(10)	.1.. .1..		WTARIMB	"X'0044'" Modify Uservar コマンドが長すぎます
(10)	.1.. 1...		WTARIMS	"X'0048'" Modify Uservar MGCR SVC エラー
(10)	.1.. 11..		WTARIMV	"X'004C'" Modify Uservar ISTAVT が見つかりません
サブシステム・コマンドの実行 障害:				
(10)	.1.1 ....		WTARCSF	"X'0050'" SSI 障害
(10)	.1.1 .1..		WTARCCF	"X'0054'" コマンド失敗
システム詳細の照会コマンド 成功:				
(10)	.11. ....		WTARSOK	"X'0060'" システム詳細の照会 OK
(10)	.11. ...1		WTARSNFN	"X'0061'" 名前付きシステムがシスプレックスにありません
障害:				
(10)	.11. .1.1		WTARSLOG	"X'0065'" IXCQUERY 論理エラー

戻り時のレジスター 1 の内容  
 サブタスク失敗インディケーター  
 引き継ぎ開始、サブシステムの終了およびジョブ  
 状況の照会の場合:-  
 SSI/サブタスク・エラー状況データ

表 793.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	WTARCR1	SSI/サブタスク・エラー・フラグ
(0)	FULLWORD	4	WTARSSRC (0)	
(0)	BITSTRING	1	WTARSJND	STATUS エラー・インディケータ:
(0)	1... ....		WTARSJNC	"X'80'" STATUS がハングしました (呼び出し元が TCB の場合)
(0)	.... ...1		WTARSJNJ	"X'01'" IEFSSREQ からの SSOBRETN バイト 3
(0)	.... ...1.		WTARSJNS	"X'02'" IEFSSREQ からの R15 バイト 3
(0)	.... .1..		WTARSJNG	"X'04'" サブタスク/出口ルーチン・ストレージ
(0)	.... 1...		WTARSJNA	"X'08'" サブタスク ATTACH が失敗しました
(0)	...1. ....		WTARSJNT	"X'10'" サブタスクがタイムアウトになりました
(1)	BITSTRING	1	WTARSJSE	STATUS からの SSI 戻りコード
(2)	BITSTRING	1	WTARSVND	SSI VERIFY/COMMAND エラー
(2)	.... ...1		WTARSVNJ	"X'01'" IEFSSREQ からの SSOBRETN バイト 3
(2)	.... ...1.		WTARSVNS	"X'02'" IEFSSREQ の後の R15 バイト 3
(2)	.... .1..		WTARSVNM	"X'04'" CICS は MVS サブシステムではありません
(3)	BITSTRING	1	WTARSVSE	VERIFY/COMMAND からの SSI 戻りコード

## WTG - XRF トレース制御域

CONTROL BLOCK NAME = DFHWTGPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Trace Control area  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1987  
 FUNCTION =  
 XRF トレース域の説明が含まれます。単一インスタンスがあります。  
 LIFETIME =  
 XRF SIGNON プロセス中の INITIAL ATTACH (DFHWDINA) からの呼び出し時に、XRF ATTACH (DFHWDATT) による XRF トレースの最初の呼び出しで作成されます (通常は、GET LIFO (DFHWLGET) の呼び出しの結果)。  
 XRF SIGNOFF 中に破棄されます。  
 STORAGE CLASS =

CICS 以外のストレージ。通常は 16M 境界より上。  
LOCATION =  
XRF グローバル域 DFHWCGPS の WCGTRA でアドレス指定されます。  
INNER CONTROL BLOCKS =  
WTGAREA DFHWTRP はトレース制御域を割り振るときに、  
トレース域自体も割り振ります。  
WTGAREA は、トレース域のヘッダーを記述します。

NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS =  
None  
MODULE TYPE = Control block definition

EXTERNAL REFERENCES =  
DATA AREAS =  
None  
CONTROL BLOCKS =  
WCGTRA トレース制御域のベース。

表 794.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	64	DFHWTGPS	WS グローバルからアドレス指定
(0)	CHARACTER	16	WTGAHDNG	見出しテキスト・テキストは WTGATEXT で定義されます
(10)	ADDRESS	4	WTGSTART	トレース・テーブルの開始
(14)	ADDRESS	4	WTGEND	トレース・テーブルの終了
(18)	ADDRESS	4	WTGNEXT	次のトレース・テーブル・エントリー
(1C)	BIT(16)	2	WTGFLAGS	テーブルがラップされました
(1C)	1... ..		WTGFWRAP	
(1C)	BIT(15) POS(2)	2	*	予約
(1E)	HALFWORD	2	*	予約
(20)	CHARACTER	8	WTGCLOCK	DFHWTRP によって発行された STCK 命令のターゲット。
(28)	ADDRESS	4	*	予約
(2C)	UNSIGNED	4	*	予約
(30)	CHARACTER	8	WTGCOPY	STCK のシフト・コピー
(30)	UNSIGNED	4	WTG1647	STCK ビット 16-47
(38)	ADDRESS	4	WTGCSTEP	最新のクロック・ステップ・エントリーのアドレス。
(3C)	ADDRESS	4	WTGENTRY	トレースのワークスペース

## 定数

表 795.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
割り振られるトレース域のサイズ				
4	DECIMAL	65536	WTGASIZE	64K の割り振り
見出しテキスト				
16	CHARACTER	*** XRF TRACE **	WTGATEXT	

## WTR - XRF トレース・インターフェース

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHWTRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) XRF Trace Interface
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
  トレース (DFHWTRP) に渡すパラメーター・ブロックを作成するために
  テンプレートとしてトレースの呼び出し元によって使用される XRF
  トレース・パラメーター・ブロックの説明。
LIFETIME =
  このストレージの特定の使用期間はトレースの単一呼び出しの間です。
STORAGE CLASS =
  存続期間制約に応じてユーザーが任意指定。
LOCATION =
  アドレスはレジスター 1 の DFHWTRP に渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
  WTRENTY これは XRF トレース域でエントリーの構造を定義し、
  DFHWTRPS 自体を含みます。
  WTRxxx さまざまな 1 次エントリー・タイプに対するトレース・
  エントリーのユーザー・パーツの内容に関するいくつかの
  定義。DFHWTRPS には、トレース・テーブル・エントリーの
  プライマリー・タイプとサブタイプの値の宣言も含まれます。
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS =
  None
MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES =
DATA AREAS =
  None
CONTROL BLOCKS =
  None
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
  None
-----
  トレースするためのインターフェースとトレース・エントリーのユーザー・データ・パーツ

```

表 796.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	28	DFHWTRPS	エントリー・タイプ
(0)	CHARACTER	2	WTRTYPE	
(0)	UNSIGNED	1	WTRPRITP	プライマリー・タイプ・コード
(1)	UNSIGNED	1	WTRSUBTP	サブタイプ・コード

表 796. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	HALFWORD	2	WTRXPBNO	プロセス ID (呼び出し元ではなく、トレース・ルーチンによって設定)
(4)	CHARACTER	24	WTRUSFLD	ユーザー・フィールド

トレース・エントリー形式

表 797.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	32	WTRENTY	ユーザー・データ・パーツ
(0)	CHARACTER	28	WTRUDATA	
(1C)	UNSIGNED	4	WTRCLOCK	最後の午前 0 時に関する STCK 値のビット 15-46
(20)	CHARACTER	0	WTREND	

リンケージ

表 798.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	WTRX01	呼び出し
(0)	CHARACTER	8	WTRX01NM	モジュール名
(8)	ADDRESS	4	WTRX01LA	LIFO 割り振りアドレス

ディスパッチャー

使用法: WTRSTAT - WTRX021 = WDSIEPA (ATTACH 引数)  
           22 = WDSIIDA  
           23 = WDSIESPIE  
           24 = WDSSESTAE  
           25 = 接続プロセス XPB のアドレス  
           26 = 接続プロセスのプロセス ID  
 WTRSTDET - データなし  
 WTRSTDSP - WTRX021 = WXBEECBA  
           22 = WXBIECBA  
           23 = WXBWEVM  
           24 = WXBPEVM  
           25 = プロセス XPB のアドレス  
           26 = WXBHLKM  
 WTRSTXWE - WTRX021 = WDSEECBA (WAIT 引数)  
           22 = WDSIECBA  
           23 = WDSWEVM  
           24 = WDSPEVM  
           25 = WDSREVM  
 WTRSTXWL - WTRX021 = WDSFLKM (WAIT 引数)  
           22 = WDSGLKM  
           25 = WDGGLKSM  
           26 = WXBHLKM  
 WTRSTEND - データなし  
 WTRSTOSW - WTRX025 = MVS WAIT リストのアドレス  
           26 = リスト内のイベント数  
 WTRSTOSR - データなし



表 799.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	24	WTRX02	ディスパッチャー
(0)	ADDRESS	4	WTRX021	フィールド 1
(4)	ADDRESS	4	WTRX022	フィールド 2
(8)	ADDRESS	4	WTRX023	フィールド 3
(C)	ADDRESS	4	WTRX024	フィールド 4
(10)	ADDRESS	4	WTRX025	フィールド 5
(14)	ADDRESS	4	WTRX026	フィールド 6

メッセージ・マネージャー入出力

表 800.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	WTRX03	呼び出し
(0)	ADDRESS	4	WTRX03RP	RPL アドレス
(4)	ADDRESS	4	WTRX03RB	CI の RBA
(8)	CHARACTER	1	*	予約
(9)	CHARACTER	3	WTRX03FB	VSAM フィードバック

メッセージ・マネージャー要求

使用法: WTRSTENQ - WTRX042 = キュー名

43 = メッセージ・シーケンス番号

44 = メッセージ・ブロックのアドレス

WTRSTWRT - WTRX042 = QUEUE 名

43 = メッセージ・シーケンス番号

44 = メッセージ・サイクル番号

45 = メッセージの RBA

46 = 要求に対する応答

WTRSTRQO - WTRX041 = インスタンス番号

42 = バージョン番号

43 = メッセージ・シーケンス番号

44 = チャンネル番号

45 = チャンネル状況

46 = 要求に対する応答

WTRSTRPO、WTRSTRQI、WTRSTRPI は WTRSTRQO と同じ

表 801.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	24	WTRX04	メッセージ・マネージャー要求
(0)	CHARACTER	8	WTRX04IV	インスタンス/バージョン
(0)	ADDRESS	4	WTRX041	フィールド 1
(4)	ADDRESS	4	WTRX042	フィールド 2
(8)	ADDRESS	4	WTRX043	フィールド 3

表 801. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	ADDRESS	4	WTRX044	フィールド 4
(10)	ADDRESS	4	WTRX045	フィールド 5
(14)	ADDRESS	4	WTRX046	フィールド 6
(14)	CHARACTER	2	*	ファイラー
(16)	CHARACTER	2	WTRX046R	フィールド 6R

## クロック・ステップ

表 802.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	20	WTRXFE	クロック・ステップ
(0)	CHARACTER	8	WTRXFECK	実際の STCK 値
(8)	UNSIGNED	4	WTRXFEOM	古い午前 0 時値
(C)	UNSIGNED	4	WTRXFENM	新しい午前 0 時値
(10)	ADDRESS	4	WTRXFEPE	前のクロック・ステップ・エントリー

予約済み。

表 803.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	WTRXFF	予約
(0)	CHARACTER	0	*	予約

## 定数

表 804.

長さ	タイプ	値	名前	説明
トレース・タイプ・コード - WTRPRITP および WTRSUBTP の値。				
1	DECIMAL	1	WTRPTLNK	PRT1 と
1	DECIMAL	1	WTRSTCAL	リンク - 呼び出し
1	DECIMAL	2	WTRSTRTN	リンク - 戻り
1	DECIMAL	2	WTRPTDSP	ディスパッチャー
1	DECIMAL	1	WTRSTATT	ディスパッチャー - プロセス接続
1	DECIMAL	2	WTRSTDET	ディスパッチャー - プロセス切り離し

表 804. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	3	WTRSTDSP	ディスパッチャー - プロセス・ディスパッチ
1	DECIMAL	4	WTRSTXWE	ディスパッチャー - XRF 待機 (イベント)
1	DECIMAL	5	WTRSTXWL	ディスパッチャー - XRF 待機 (ロック)
1	DECIMAL	6	WTRSTEND	ディスパッチャー - プロセスなし
1	DECIMAL	7	WTRSTOSW	ディスパッチャー - OS WAIT
1	DECIMAL	8	WTRSTOSR	ディスパッチャー - OS ディスパッチ
1	DECIMAL	3	WTRPTMMV	メッセージ・マネージャー 入出力
1	DECIMAL	1	WTRSTVGT	MMV - VSAM GET 要求
1	DECIMAL	2	WTRSTVPT	MMV - VSAM PUT 要求
1	DECIMAL	3	WTRSTVRP	MMV - VSAM 応答
1	DECIMAL	4	WTRPTMMR	メッセージ・マネージャー 要求
1	DECIMAL	1	WTRSTENQ	MMR - GET メッセージ ENQ
1	DECIMAL	2	WTRSTWRT	MMR - PUT メッセージ送信
1	DECIMAL	3	WTRSTRQO	MMR - RQR 要求送信
1	DECIMAL	4	WTRSTRPO	MMR - RQR 応答送信
1	DECIMAL	5	WTRSTRQI	MMR - RQR 要求受信
1	DECIMAL	6	WTRSTRPI	MMR - RQR 応答受信
1	DECIMAL	254	WTRPTCLK	クロック・ステップ
1	DECIMAL	255	WTRPTRSV	予約

## WXB - XRF プロセス・ブロック

CONTROL BLOCK NAME = DFHWXBPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Process Block  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1985  
 FUNCTION =  
 XRF LIFO メカニズムおよびプロセス・ディスパッチングをサポートする CICS TCA に似た XRF プロセス。  
 LIFETIME =  
 XRF ATTACH (DFHWDATT) で作成され、プロセスの戻り時に破棄されます (DFHWDISP)。  
 人為的なインスタンスは、他のモジュール (DFHWS10 など) により、XRF LIFO メカニズムを使用できる環境を作成する必要がある場合に作成されることがあります。ただし、このようなインスタンスは XRF プロセス・ディスパッチャーに対して可視にはなりません。

STORAGE CLASS =  
 CICS 以外のストレージ。通常は、16 MB 境界より上の MVS サブプール  
 0 ストレージ内。  
 LOCATION =  
 通常は R12 によってアドレス指定されます。ATTACH で作成されたものは  
 XRF ディスパッチャー・チェーン WDGFXPB にもあります。  
 INNER CONTROL BLOCKS =  
 None  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS =  
 None  
 MODULE TYPE = Control block definition

---

EXTERNAL REFERENCES =  
 None  
 DATA AREAS =  
 None  
 CONTROL BLOCKS =  
 なし。  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =  
 None

---

表 805.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	144	DFHWXBPS	XRF プロセス・ブロック (XPB)
(0)	CHARACTER	48	WXBDSTAT	ディスパッチャー 状態データ
ディスパッチャー・チェーンおよび LIFO アンカー				
(0)	CHARACTER	24	WXBBASE	基本パーツ
(0)	ADDRESS	4	WXBCHAIN	ディスパッチャー・チェーン内の次の XPB
(4)	FULLWORD	4	WXBSIZE	ブロックのサイズ
(8)	ADDRESS	4	WXBLA	現在の LIFO アドレス
(C)	ADDRESS	4	WXBGLBLA	WS グローバル・アドレス
(10)	HALFWORD	2	WXBXPBNO	プロセス ID
(12)	BIT(16)	2	WXBPFLGS	フラグ
(12)	1... ....		WXBFWAIT	プロセスが WAIT を発行しました
(12)	.1.. ....		WXBFXRF	XRF プロセス XPB
(12)	BIT(14) POS(3)	2	*	予備
(14)	ADDRESS	4	WXBLBLKA	現在の LIFO ブロックのアドレス
ロックおよびイベント				
(18)	CHARACTER	24	WXBLED	ロックおよびイベント・データ
(18)	ADDRESS	4	WXBEECBA	外部イベント・アドレス

表 805. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1C)	ADDRESS	4	WXBIECBA	内部イベント・アドレス
(20)	BIT(32)	4	WXBWEVM	待機中のブロードキャスト・イベント
(24)	BIT(32)	4	WXBPEVM	ポストしたブロードキャスト・イベント
(28)	BIT(32)	4	WXBRLKM	ロック解除マスク
(2C)	BIT(32)	4	WXBHLKM	ロック保留マスク
ディスパッチャー保管域				
(30)	CHARACTER	64	WXBDSVA	ディスパッチャー・レジスター保管域。
(30)	ADDRESS	4	WXBDSV00	レジスター 0 保管スロット
(34)	ADDRESS	4	WXBDSV01	レジスター 1 保管スロット
(38)	ADDRESS	4	WXBDSV02	レジスター 2 保管スロット
(3C)	ADDRESS	4	WXBDSV03	レジスター 3 保管スロット
(40)	ADDRESS	4	WXBDSV04	レジスター 4 保管スロット
(44)	ADDRESS	4	WXBDSV05	レジスター 5 保管スロット
(48)	ADDRESS	4	WXBDSV06	レジスター 6 保管スロット
(4C)	ADDRESS	4	WXBDSV07	レジスター 7 保管スロット
(50)	ADDRESS	4	WXBDSV08	レジスター 8 保管スロット
(54)	ADDRESS	4	WXBDSV09	レジスター 9 保管スロット
(58)	ADDRESS	4	WXBDSV10	レジスター 10 保管スロット
(5C)	ADDRESS	4	WXBDSV11	レジスター 11 保管スロット
(60)	ADDRESS	4	WXBDSV12	レジスター 12 保管スロット
(64)	ADDRESS	4	WXBDSV13	レジスター 13 保管スロット
(68)	ADDRESS	4	WXBDSV14	レジスター 14 保管スロット
(6C)	ADDRESS	4	WXBDSV15	レジスター 15 保管スロット
ATTACH からのデータ				
(70)	ADDRESS	4	WXBIDA	初期データ・パラメーター
(74)	ADDRESS	4	WXBESPIE	ESPIE 出口アドレス
(78)	ADDRESS	4	WXBESPDA	ESPIE パラメーター

表 805. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(7C)	ADDRESS	4	WXBESTAE	ESTAE 出口アドレス
(80)	ADDRESS	4	WXBESTDA	ESTAE パラメーター
(84)	ADDRESS	4	* (3)	予約
ダミー・スタック・ブロックは XPB の終了時に開始されます。				
(90)	CHARACTER	0	WXBISB	ダミー・スタック・ブロック

XPB が単に LIFO サポートにアクセスするために作成されたダミーである場合に使用される状況のオーバーレイ。

表 806.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(18)	STRUCTURE	8	WXBCICS	この XPB を使用しているタスクの TCA アドレス。
(18)	ADDRESS	4	WXBTCa	
(1C)	ADDRESS	4	WXBCSA	CSA アドレス

## 定数

表 807.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
特殊なプロセス番号の値 (WXBXPBN0)。				
2	DECIMAL	-1	WXBPNDS	ディスパッチャー疑似プロセス
2	DECIMAL	-2	WXBPNSRP	エラー疑似プロセス

## WXL - XRF LIFO スタック域

CONTROL BLOCK NAME = DFHWXLPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) XRF LIFO Stack Areas  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1985  
 FUNCTION =  
 XRF LIFO ストレージの割り振り元となるストレージ・ブロックの  
 先頭の制御データ。  
 LIFETIME =  
 XRF プロセスに対して新しいスタック・ブロックが獲得されたときに  
 GET LIFO (DFHWLGET) で作成されます。  
 ブロック内の LIFO のすべての割り振りが解放されたときに FREE LIFO  
 (DFHWLFRE) で破棄されます。  
 インスタンスは、プロセスが最初にディスパッチされたときに使用  
 される標準 OS 保管域専用のスペースを含む最初のブロックを提供する  
 ために、XRF プロセス・ブロック (DFHWXBPS) 内にも組み込まれます。  
 STORAGE CLASS =  
 CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より上の MVS サブプール 0  
 ストレージ。

LOCATION =  
 WXBLBLKA は、特定の XRF プロセスに対して、現在アクティブな  
 スタック・ブロックをアドレス指定します。  
 INNER CONTROL BLOCKS =  
 WXLAHDR LIFO スタック・ブロック内の個々の LIFO 割り振りの前に  
 ある割り振りヘッダーを記述します。特定の XRF プロセスの現在の  
 割り振りは WXBLA でアドレス指定されます。  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS =  
 None  
 MODULE TYPE = Control block definition

EXTERNAL REFERENCES =  
 DATA AREAS =  
 None  
 CONTROL BLOCKS =  
 WXBLBLKA  
 WXBLA  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =  
 None

スタック・ブロック・ヘッダー

表 808.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	16	DFHWXLPS	XRF LIFO スタック・ブロッ ク・ヘッダー
(0)	ADDRESS	4	WXLPREV	前のブロック・アドレス
(4)	ADDRESS	4	WXLBOS	このブロックの下部
(8)	ADDRESS	4	WXLEOS	このブロックの終了
(C)	ADDRESS	4	WXLNAB	ブロック内の次の使用可能 バイト。
(10)	CHARACTER	0	WXLEND	

割り振りヘッダー

表 809.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	16	WXLAHDR	XRF LIFO 割り振りヘッダ ー
(0)	CHARACTER	8	WXLAHID	モジュール ID
(8)	ADDRESS	4	WXLAHPLA	前の LIFO 割り振り
(C)	FULLWORD	4	WXLAAHALN	割り振りの長さ (このヘッ ダーを含まない)。
(10)	CHARACTER	0	WXLAAHEND	

## XCTRC - DFHXCTRA パラメーター・リスト定義

CONTROL BLOCK NAME = DFHXCTRC  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS External CICS Interface, DFHXCTRA  
 Parameter list definition.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1992, 2020  
 FUNCTION = このファイルには XCTRA\_PLIST 定義が含まれています。この DSECT は、DFHXCTRP (EXCI トレース・モジュール) と DFHXCTRA (EXCI グローバル・トラップ・モジュール) の間のパラメーター・リストを定義します。CICS トラップ・モジュール DFHTRAP に似ています。  
 DFHXCTRA がアクティブの場合 (DFHXCOPTS で TRAP=ON が定義されている)、DFHXCTRA は EXCI ファシリティーによって出力された各トレース・エントリーに対して呼び出されます。  
 LIFETIME = この DSECT でマップされるストレージは、すべての TCB への最初の INIT ユーザー要求で DFHXCTRI によって GETMAIN され、TCB が終了するまで維持されます。  
 LOCATION = XCTRA\_PLIST dsect は実際は、XCTRA\_PLIST のフィールドで示される領域を含む、TRAP\_WA (このコピーブックにも含まれている) というより大きい制御ブロックの一部です。TRAP\_WA は TCB の XCGLOBAL からチェーン解除されます。  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/390  
 RESTRICTIONS = None.  
 MODULE TYPE = Control block definition

-----  
 XCTRL - DFHXCTRP、DFHXCTRI および DFHXCDMP で必要な LIFO ストレージのマッピング。

表 810.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	644	XCTRL	外部呼び出し用の保管域
(0)	CHARACTER	72	RSA	
(0)	FULLWORD	4	*	予約
(4)	FULLWORD	4	RSACB	逆方向ポインター
(8)	FULLWORD	4	RSACF	順方向ポインター
(C)	FULLWORD	4	*(15)	レジスター 14 - 12
(48)	ADDRESS	4	PLIST_PTR	plist のベースとなるポインター
(4C)	FULLWORD	4	AREA_LENGTH	テーブルの初期化で使用
(50)	FULLWORD	4	BLOCK_COUNT	テーブルの初期化で使用
(54)	FULLWORD	4	I	ループ指標
(58)	FULLWORD	4	J	ループ指標
(5C)	FULLWORD	4	*	予約
(60)	ADDRESS	8	SAVEGR14	R14 を保管する領域
(68)	ADDRESS	8	SAVE2GR14	R14 を保管する領域
(70)	ADDRESS	8	BACKPTR	テーブルの初期化で使用
(78)	ADDRESS	8	TR_BLOCK_PTR	DFHTRBL 構造の基本
(80)	ADDRESS	8	ENTRY_PTR	テーブル内のエントリーへのポインター
(88)	FULLWORD	4	ENTRY_LEN	項目の長さ
(8C)	BIT(8)	1	FOOTPRINTS	フットプリント・フラグ
(8C)	1... ..		TRA_FREEMAIN_REQ	DFHTRA の freemain が必要



表 810. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8C)	.1.. ....		TABLE_FREEMAIN_REQ	トレース・テーブルの freemain が必要
(8C)	..1. ....		TRAP_WA_FREEMAIN_REQ	トラップ作業域の freemain が必要
(8C)	...1. ...		GTF_BUF_FREEMAIN_REQ	GTF バッファの freemain が必要
(8C)	.... 1...		MOVING_DATA	トレース・テーブルへのデータの移動
(8C)	.... .1..		TRAP_IN_CONTROL	DFHXCTRA に制御が渡されました。
(8C)	.... ..1.		OVERLENGTH_ENTRY	長すぎるエントリーが検出されました
(8C)	.... ...1		*	予約
(8D)	BIT(8)	1	* (3)	予約
(90)	CHARACTER	16	XCSVC_PLIST	XCSVC を呼び出すためのパラメーター・リスト
(90)	ADDRESS	4	XCSVC_CODEP	ダンプ・コードへのポインター
(94)	ADDRESS	4	XCSVC_IDP	ダンプ ID へのポインター
(98)	ADDRESS	4	XCSVC_USERP	ユーザー名へのポインター
(9C)	ADDRESS	4	XCSVC_TCBP	TCB アドレスへのポインター
(A0)	CHARACTER	8	WORK8	CVD およびアンパック用の作業域
(A8)	CHARACTER	8	TCBA_STR	TCB アドレスの文字形式
(B0)	CHARACTER	3	WORK3	作業域
(B3)	CHARACTER	4	SDUMP_RC	SDUMP rc の保管域
(B7)	CHARACTER	9	WORK9	作業域
(C0)	CHARACTER	5	WORK5	作業域
(C5)	CHARACTER	4	WORK4	作業域
(C9)	CHARACTER	3	*	予約済み
(CC)	HALFWORD	2	INDEX	ストリングに対する索引
(CE)	HALFWORD	2	RETRY_TIME_TO_GO	SDUMP 再試行の残り時間
(D0)	ADDRESS	4	MSG_PLIST_PTR	mebm plist へのポインター
(D4)	BIT(8)	1	XCDMP_FOOTPRINTS	XCDMP のフットプリント
(D4)	1... ....		STIMERM_FAILED	STIMERM の失敗に注意
(D4)	.1.. ....		BUSY_MSG_ISSUED	ビジー・メッセージを 1 回だけ発行

表 810. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(D4)	..1. ....		SYSTEM_DUMP_TKN	sdump が取られました
(D4)	...1 1111		*	予約
(D5)	BIT(8)	1	* (3)	予約
(D8)	CHARACTER	184	MSG_PARM_AREA	MEBM の plist
(190)	ADDRESS	4	MEBM_TEMP_PTR	mebm で使用される一時ポインター
(194)	CHARACTER	132	XCTRL_MSG	メッセージ・バッファー
(194)	HALFWORD	2	XCTRL_MSG_LEN	LL
(196)	HALFWORD	2	XCTRL_MSG_0	BB
(198)	CHARACTER	124	XCTRL_MSG_TEXT	最大メッセージ出力サイズ
(214)	CHARACTER	4	XCTRL_MSG_WTO_PARMS	追加の WTO パラメーターのスペース
(218)	UNSIGNED	4	*	予約
(21C)	UNSIGNED	4	*	予約
(220)	ADDRESS	8	GTF_PTR	GTRACE のデータのアドレス
(228)	UNSIGNED	4	GTF_LEN	GTRACE のデータの長さ *
(22C)	UNSIGNED	4	GTF_LTG	GTRACE の残りの長さ
(230)	CHARACTER	8	GTRACE_AUTO	GTRACE のパラメーター域 *
(238)	CHARACTER	12	XCTRL_SYMP_STR	症状ストリング (symptom string)
(238)	CHARACTER	8	XCTRL_SYMP_STR_USER	ユーザー名
(240)	CHARACTER	2	XCTRL_SYMP_STR_TPT	トレース・ポイント ID
(242)	CHARACTER	2	*	予約
(244)	UNSIGNED	4	RSA_HIGH (16)	レジスター 0 - 15 の高位バイト

XCTRA\_PLIST - グローバル・トラップ DFHXCTRA に渡されるパラメーター・リスト

表 811.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	72	XCTRA_PLIST	

表 811. (続き)

表 811. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
XCTRA_XCGLOBALA - この TCB の XCGLOBAL ブロックのアドレス。 ブロックがまだセットアップされていない場合、 アドレスは 0 になる場合があります。				
(2C)	ADDRESS	4	XCTRA_XCGLOBALA	A(XCGLOBAL ブロック)
XCTRA_XCUSERA - 特定ユーザー（このユーザーのために要求が 実行される）を表す XCUSER ブロックのアドレス。 ブロックがまだセットアップされていない場合、 アドレスは 0 になる場合があります。				
(30)	ADDRESS	4	XCTRA_XCUSERA	A(XCUSER ブロック)
XCTRA_XCPIPEA - このユーザーのこの要求で使用される特定の パイプを表す XCPIPE ブロックのアドレス。 ブロックがまだセットアップされていない場合、 アドレスは 0 になる場合があります。				
(34)	ADDRESS	4	XCTRA_XCPIPEA	A(XCPIPE)
XCTRA_XCPRH_WAA - プログラム要求処理プログラムの作業用 ストレージのアドレス。 ブロックがまだセットアップされていない場合、 アドレスは 0 になる場合があります。				
(38)	ADDRESS	4	XCTRA_XCPRH_WAA	A(DFHXCPRH の作業用ストレージ)
XCTRA_XCEIP_WAA - EXEC インターフェース・プログラムの作業用 ストレージのアドレス。 ブロックがまだセットアップされていないか、EXCI EXEC インターフェースが使用されていない場合、アドレスは 0 になる場合があります。				
(3C)	ADDRESS	4	XCTRA_XCEIP_WAA	A(DFHXCEIP の作業用ストレージ)
XCTRA_RSAA - DFHXCTRA で使用されるレジスター保管域のアドレス。				
(40)	ADDRESS	4	XCTRA_RSAA	RSA アドレス
(44)	ADDRESS	4	*	予約
(48)	CHARACTER	0	XCTRA_PLIST_END	終了アドレス

TRAP\_WA - グローバル・トラップ DFHXCTRA の作業域

表 812.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1088	TRAP_WA	DFHXCTRA の RSA
(0)	CHARACTER	72	TRAP_REGSAVE	
(48)	CHARACTER	72	TRAP_PLIST	

表 812. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(90)	BIT(8)	1	TRAP_FLAGS	トラップの戻りアクション・フラグ
(90)	1... ..		TRAP_TRACE	追加のトレース・エントリ ーが必要
(90)	.1.. ....		TRAP_DUMP	システム・ダンプが必要
(90)	..1. ....		TRAP_SKIP_GTF	GTF へのエントリ出力を スキップします
(90)	...1. ...		TRAP_DISABLE	トラップを無効にします
(90)	.... 1111		*	予約
(91)	BIT(24)	3	*	予約
(94)	CHARACTER	128	TRAP_TR_DU_PLIST	呼び出し側トレースとダン プの plist の領域
(114)	CHARACTER	644	TRAP_TR_DU_WS	再帰トレース呼び出しに必 要な作業用ストレージ。
(398)	CHARACTER	72	TRAP_TR_DU_RSA	再帰トレース呼び出しの RSA
(3E0)	CHARACTER	96	TRAP_WORK	対象の D ワード位置合わせ を強制
(3E0)	CHARACTER	16	TRAP_WORK_EYEC	'>DFHXCTRA_WKAREA' 目 印
(3F0)	CHARACTER	80	TRAP_WORKAREA	DFHXCTRA の作業域

## 定数

表 813.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
XCTRA_FLGSA で使用する定数				
1	HEX	80	XCTRA_FTRE	
1	HEX	40	XCTRA_DUMP	
1	HEX	20	XCTRA_SKIP	
1	HEX	10	XCTRA_DISA	
<div>外部 CICS インターフェース・トレース・ポイント</div> <div>注: 例外トレース・ポイント ID は、特定のエラーの EXCI 戻りコード値に対応しています。</div> <div>変更する場合は、DFHXCRC を参照してください。</div>				
2	HEX	0001	XCPRH_PIPE_ALREADY_OPEN	
2	HEX	0002	XCPRH_PIPE_ALREADY_CLOSED	

表 813. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0003	XCPRH_VERIFY_BLOCK_FM_ERROR	
2	HEX	0005	XCPRH_XCP_FM_ERR	
2	HEX	0006	XCPRH_IRP_IOAREA_FM_ERR	
2	HEX	0007	XCPRH_SERVER_TERMINATED	
2	HEX	0008	XCPRH_XFRSTG1_FM_ERR	
2	HEX	0201	XCPRH_NO_CICS_IRC_STARTED	
2	HEX	0202	XCPRH_NO_PIPE	
2	HEX	0203	XCPRH_NO_CICS_ON_OPEN	
2	HEX	0204	XCPRH_NO_CICS_ON_DPL_1	
2	HEX	0205	XCPRH_NO_CICS_ON_DPL_2	
2	HEX	0206	XCPRH_NO_CICS_ON_DPL_3	
2	HEX	0301	SMGF_ENTRY	
2	HEX	0302	SMGF_EXIT	
2	HEX	0303	SMGF_EXC	
2	HEX	0403	XCPRH_INVALID_APPL_NAME	
2	HEX	0405	XCPRH_PIPE_NOT_CLOSED	
2	HEX	0406	XCPRH_PIPE_NOT_OPEN	
2	HEX	0407	XCPRH_INVALID_USERID	
2	HEX	0408	XCPRH_INVALID_UOWID	
2	HEX	0409	XCPRH_INVALID_TRANSID	
2	HEX	0414	XCPRH_ABORT_RECEIVED	
2	HEX	0415	XCPRH_INVALID_CONNECTION	
2	HEX	0416	XCPRH_INVALID_CICS_RELEASE	
2	HEX	0417	XCPRH_PIPE_MUST_CLOSE	
2	HEX	0418	XCPRH_INVALID_PIPE_TOKEN	
2	HEX	0422	XCPRH_SERVER_ABENDED	
2	HEX	0423	XCPRH_SURROGATE_CHECK_FAILED	
2	HEX	0426	XCPRH_INVALID_TRANSID2	
2	HEX	0427	XCPRH_INVALID_CCSD	
2	HEX	0428	XCPRH_INVALID_ENDIAN	
2	HEX	0431	XCPRH_COMMAREA_LEN_NOT_ALLOWED	

表 813. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0432	XCPRH_DATA_LEN_NOT_ALLOWED	
2	HEX	0433	XCPRH_CCSID_NOT_ALLOWED	
2	HEX	0434	XCPRH_ENDIAN_NOT_ALLOWED	
2	HEX	0603	XCPRH_XCUSER_GM_ERROR	
2	HEX	0604	XCPRH_XCPIPE_GM_ERROR	
2	HEX	0605	XCPRH_VERIFY_BLOCK_GM_ERROR	
2	HEX	0606	XCPRH_SSI_VERIFY_FAILED	
2	HEX	0607	XCPRH_SVC_CALL_FAILURE	
2	HEX	0608	XCPRH_IRP_LOGON_FAILURE	
2	HEX	0609	XCPRH_IRP_CONNECT_FAIL	
2	HEX	0610	XCPRH_IRP_DISC_FAIL	
2	HEX	0611	XCPRH_IRP_LOGOFF_FAILED	
2	HEX	0612	XCPRH_TRANSFORM_1_ERROR	
2	HEX	0613	XCPRH_TRANSFORM_4_ERR	
2	HEX	0614	XCPRH_IRP_NULL_DATA	
2	HEX	0615	XCPRH_IRP_NEG_RESPONSE	
2	HEX	0616	XCPRH_IRP_SWITCH_PULL_ERR	
2	HEX	0617	XCPRH_IRP_IOAREA_GM_ERR	
2	HEX	0619	XCPRH_IRP_BAD_IOAREA	
2	HEX	0620	XCPRH_IRP_PROTOCOL_ERR	
2	HEX	0621	XCPRH_PIPE_RECOVERY_FAILURE	
2	HEX	0622	XCPRH_ESTAE_SETUP_FAIL	
2	HEX	0623	XCPRH_ESTAE_INVOKED	
2	HEX	0624	XCPRH_TIMEDOUT	
2	HEX	0625	XCPRH_STIMER_SETUP_FAIL	
2	HEX	0626	XCPRH_STIMER_CANCEL_FAIL	
2	HEX	0627	XCPRH_INCORRECT_SVC_LVL	
2	HEX	0628	XCPRH_INCORRECT_IRP_LVL	
2	HEX	0629	XCPRH_SERVER_PROTOCOL_ERR	
2	HEX	0633	XCPRH_INQUIRE_CHANNEL_FAILED	
2	HEX	0800	XCPRH LENGERR	

表 813. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0801	XCPRH_INVREQ	
2	HEX	0802	XCPRH_PGMIDERR	
2	HEX	0803	XCPRH_ROLDBACK	
2	HEX	0804	XCPRH_NOTAUTH	
2	HEX	0805	XCPRH_SYSIDER	
2	HEX	0806	XCPRH_TERMERR	
2	HEX	0807	XCPRH_RESUNAVAIL	
2	HEX	0808	XCPRH_CHANNELERR	
2	HEX	1000	XCPRH_ENTRY	
2	HEX	1001	XCPRH_EXIT	
2	HEX	1010	XCEIP_ENTRY	
2	HEX	1011	XCEIP_EXIT	
2	HEX	1020	XCEIP_ENTRY2	
2	HEX	1021	XCEIP_EXIT2	
2	HEX	1022	XCEIP_ENTRY3	
2	HEX	1023	XCEIP_EXIT3	
2	HEX	2000	XCPRH_IRP_LOGON	
2	HEX	2001	XCPRH_IRP_CONN	
2	HEX	2002	XCPRH_IRP_DISC	
2	HEX	2003	XCPRH_IRP_LOGOFF	
2	HEX	2004	XCPRH_IRP_SWITCH	
2	HEX	2005	XCPRH_IRP_SWITCH_DATA	
2	HEX	2006	XCPRH_IRP_DATA	
2	HEX	2007	XCPRH_PRE_URM	
2	HEX	2008	XCPRH_POST_URM	
2	HEX	2009	XCPRH_PRE_RACROUTE	
2	HEX	200A	XCPRH_POST_RACROUTE	
2	HEX	200B	XCPRH_IRP_SWITCH_SUBS_DATA	
2	HEX	0900	XCTRI_TRA_GM_ERROR	
2	HEX	0901	XCTRI_TRACE_TABLE_GM_ERROR	
2	HEX	0902	XCTRI_TRAP_WA_GM_ERROR	
2	HEX	0903	XCTRI_GTF_BUFFER_GM_ERROR	
2	HEX	0904	XCTRP_OVERLENGTH_ENTRY	
2	HEX	0905	XCTRA_REQUESTED_ENTRY	



表 813. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0906	XCTRI_TIME_WA_GM_ERROR	
2	HEX	3000	XCEIP_ESTAE_SETUP_ERROR	
2	HEX	3001	XCEIP_ESTAE_INVOKED	
2	HEX	3002	XCEIP_INV_CTYPE_ON_INIT	
2	HEX	3003	XCEIP_INV_VNUM_ON_INIT	
2	HEX	3004	XCEIP_INV_ANAME_ON_INIT	
2	HEX	3005	XCEIP_INV_CTYPE_ON_ALLOC	
2	HEX	3006	XCEIP_INV_VNUM_ON_ALLOC	
2	HEX	3007	XCEIP_INV_UTOKEN_ON_ALLOC	
2	HEX	3008	XCEIP_INV_CTYPE_ON_OPEN	
2	HEX	3009	XCEIP_INV_VNUM_ON_OPEN	
2	HEX	3010	XCEIP_INV_UTOKEN_ON_OPEN	
2	HEX	3011	XCEIP_INV_PTOKEN_ON_OPEN	
2	HEX	3012	XCEIP_INV_CTYPE_ON_DPL	
2	HEX	3013	XCEIP_INV_VNUM_ON_DPL	
2	HEX	3014	XCEIP_INV_UTOKEN_ON_DPL	
2	HEX	3015	XCEIP_INV_PTOKEN_ON_DPL	
2	HEX	3017	XCEIP_INV_USERID	
2	HEX	3018	XCEIP_PIPE_NOT_OPEN_ON_DPL	
2	HEX	3019	XCEIP_PIPE_MUST_CLOSE_ON_DPL	
2	HEX	3020	XCEIP_INV_CTYPE_ON_CLOSE	
2	HEX	3021	XCEIP_INV_VNUM_ON_CLOSE	
2	HEX	3022	XCEIP_INV_UTOKEN_ON_CLOSE	
2	HEX	3023	XCEIP_INV_PTOKEN_ON_CLOSE	
2	HEX	3024	XCEIP_INV_CTYPE_ON_DEALL	
2	HEX	3025	XCEIP_INV_VNUM_ON_DEALL	
2	HEX	3026	XCEIP_INV_UTOKEN_ON_DEALL	
2	HEX	3027	XCEIP_INV_PTOKEN_ON_DEALL	
2	HEX	3028	XCEIP_PIPE_NOT_CLOSED_ON_DEALL	
2	HEX	3029	XCEIP_RETRYING	
2	HEX	3030	XCEIP_SURROGATE_CHK_FAIL_ON_DPL	
2	HEX	4000	XCGUR_ENTRY	

表 813. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	4001	XCGUR_EXIT	
2	HEX	4002	XCGUR_PRE_SVC	
2	HEX	4003	XCGUR_POST_SVC	
2	HEX	4004	XCGUR_RRS_NOT_SUPPORTED	
2	HEX	4005	XCGUR_RRS_ERROR	
2	HEX	4006	XCGUR_SVC_EXCEPTION	
2	HEX	4007	XCGUR_GETMAIN_ERR	
2	HEX	4201	S2GF_ENTRY	
2	HEX	4202	S2GF_EXIT	
2	HEX	4203	S2GF_EXC1	
2	HEX	4204	S2GF_EXC2	
2	HEX	4205	S2GF_EXC3	
2	HEX	5000	XCBAM_ENTRY	
2	HEX	5001	XCBAM_EXIT	
2	HEX	5002	XCBAM_INVALID_FUNCTION	
2	HEX	5003	XCBAM_INVALID_FORMAT	
2	HEX	5004	XCBAM_INVALID_API_FUNCTION	
2	HEX	5005	XCBAM_ESTAE_INVOKED	

## XFIOA - 変換済み MRO 機能

```

MACRO NAME = DFHXFIOA
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHXFX TRANSFORMED MRO AND IPIC
                    FUNCTION SHIPPING REQUEST AND
                    REPLY DSECT
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1982, 2013
FUNCTION = このマクロは、MRO 領域間で要求と応答を送信するために
            使用する TIOA をフォーマットする場合に、高速バス
            MRO 機能シップ変換プログラム (DFHXFX) で使用される
            DSECT を生成します。
            DSECT は、IPIC 経由で要求と応答を送信するために使用
            するバッファをフォーマットする場合に、IPIC 機能
            シップ変換プログラム (DFHISFS) でも使用されます。
INPUT = このマクロにはパラメーターはありません。
OUTPUT = TIOA DSECT。
EXTERNAL REFERENCES = NONE
定義済みの IDPROP TIOA は以下のセクションで構成されています。
TIOAHdr + FHM5 + 'FFFF'x + 要求
要求は最大 TIOA サイズを超える場合があるため、ICRX を TIOA の
最後に追加することはできません。ICRX が存在する場合、最初の
TIOA になければなりません。
これは、両側で ICRX が認識されている場合にのみ実行されることに
注意してください。
ICRX が両側で認識されている場合、TIOA は次のようになります。
TIOAHdr + FHM5 + 'FFFF'x + 'FFFF00'x + オフセット + ICRX + oldTIOA

```

その後、FMH 接続処理では、'FFFF00'X が存在するかどうかに応じてリベースすることで、ICRX の有無に関係なく TIOA を使用できます

表 814.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHXFIOA	TIOA DSECT
THIS PART OF THE DSECT DESCRIBES THE FORMAT OF THE TIOA USED TO SEND REQUESTS. IT IS USED BY TRANSFORMERS 1 AND 2 ONLY.				
(0)	.... ....		XRQDS	"*"
(0)	FULLWORD	4	(3)	TIOA ヘッダー
(0)	.... 11..		XRQTHLEN	"*-XRQDS" TIOA ヘッダーの長さ
(0)	.... 11..		XRQSTART	"*" 要求データの開始
COMMON REQUEST PARAMETERS				
(C)	CHARACTER	13	XRQFMHAR	付加 FMH 用の領域
(19)	CHARACTER	2	XRQTAG	X'FFFF' は XFX TIOA を意味します
(19)	...1 1.11		XRQTLEN	"*-XRQDS" TIOA 付加ヘッダーの長さ
(1B)	CHARACTER	9	XRQARG0	EIP の ARG0 オン要求
(24)	HALFWORD	2	XRQDOFF	TIOA のデータのオフセット
(26)	HALFWORD	2	XRQPARMS (0)	グループ固有のパラメーター
ICRX オプションの挿入 (ワードの定数でなければなりません)				
(1B)	CHARACTER	3	XRQICRXH	X'FFFF00' は ICRX の挿入を意味します
(1E)	HALFWORD	2	XRQICRXO	フェイク TIOA に対する TIOA オフセット
(20)	HALFWORD	2	XRQICRXL	ICRX の長さ
(22)	CHARACTER	1	XRQICRXD (0)	ICRX 用のデータ域
(22)	.... .111		XRQILEN	"*-XRQICRXH" ICRX ヘッダーの長さ
ODR オプションのメッセージ挿入 (注- ワードの定数でなければなりません)				
(1B)	CHARACTER	3	XRQODRMH	X'FFFFEE' は ODR メッセージの挿入を意味します
(1E)	HALFWORD	2	XRQODRMO	フェイク TIOA に対する TIOA オフセット
(20)	HALFWORD	2	XRQODRML	ODR メッセージ挿入の長さ

表 814. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(22)	CHARACTER	1	XRQODRMD (0)	ODR メッセージ挿入のデータ域
(22)	....111		XRQFLEN	"*-XRQODRMH" ODR 挿入ヘッダーの長さ
アダプターのオプション・メッセージ挿入 (注- ワードの定数でなければなりません)				
(1B)	CHARACTER	3	XRQADPTH	X'FFFFDD' はアダプターの挿入を意味します
(1E)	HALFWORD	2	XRQADPTO	フェイク TIOA に対する TIOA オフセット
(20)	HALFWORD	2	XRQADPTL	アダプター・メッセージ挿入の長さ
(22)	CHARACTER	1	XRQADPTD (0)	アダプター・メッセージ挿入のデータ域
(22)	....111		XRQALEN	"*-XRQADPTH" アダプター挿入ヘッダーの長さ
ACD オプション・メッセージ挿入 (注- ワードの定数でなければなりません) ACD は、タスクの初期アプリケーション・コンテキストで使用されます				
(1B)	CHARACTER	3	XRQACDMH	X'FFFFCC' は ACD メッセージを意味します
(1E)	HALFWORD	2	XRQACDMO	フェイク TIOA に対する TIOA オフセット
(20)	HALFWORD	2	XRQACDML	ACD メッセージ挿入の長さ
(22)	CHARACTER	1	XRQACDMD (0)	ACD メッセージ挿入のデータ域
(22)	....111		XRQCLEN	"*-XRQACDMH" ACD 挿入ヘッダーの長さ
CAC オプション・メッセージ挿入 (注- ワードの定数でなければなりません) CAC は、タスクの現在のアプリケーション・コンテキストで使用されます タスクの現在のアプリケーション・コンテキストがタスクの初期アプリケーション・コンテキストと同じである場合でも、メッセージ挿入を送信しますが、全コンテキストを 2 回送信するのではなく、フラグを使用して初期コンテキストを使用する必要があることを示します				
(1B)	CHARACTER	3	XRQCACMH	X'FFFFBB' は CAC メッセージを意味します
(1E)	HALFWORD	2	XRQCACMO	フェイク TIOA に対する TIOA オフセット
(20)	HALFWORD	2	XRQCACML	CAC メッセージ挿入の長さ
(22)	CHARACTER	1	XRQCACMD (0)	CAC メッセージ挿入のデータ域
(22)	....111		XRQDLEN	"*-XRQCACMH" CAC 挿入ヘッダーの長さ

表 814. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(22)	BITSTRING	1	XRQCACFL	CAC フラグ
(22)	1... ..		CURRENT_IS_INITIAL	"X'80" 初期コンテキストを現在のものとして使用
FILE CONTROL REQUEST PARAMETERS				
(26)	CHARACTER	8	XRQFCDSN	データ・セット名
(2E)	HALFWORD	2	XRQFCDLN	データ長
(30)	HALFWORD	2	XRQFCKLN	RIDFLD の長さ
(32)	CHARACTER	2	XRQFCRQD	要求 ID
(34)	HALFWORD	2	XRQFCKOF	TIOA のキーのオフセット
(36)	CHARACTER	1	XRQFCKDA (0)	後ろにデータが続くキー
(36)	..1. 1.1.		XRQFCLEN	"*-XRQSTART" 固定部分の長さ
(36)	...1 1.11		XRQFCLNI	"*-XRQARGO" IPIC の固定部分の長さ
TRANSIENT DATA REQUEST PARAMETERS				
(26)	CHARACTER	4	XRQTDQNM	キュー名
(2A)	HALFWORD	2	XRQTDDLNL	データ長
(2C)	CHARACTER	1	XRQTDDA (0)	書き込み用のデータ域
(2C)	..1. ....		XRQTDLEN	"*-XRQSTART" 固定部分の長さ
(2C)	...1. ...1		XRQTDLNI	"*-XRQARGO" IPIC の固定部分の長さ
TEMPORARY STORAGE REQUEST PARAMETERS				
(26)	CHARACTER	8	XRQTSQNM	キュー名 (8 バイトのみ)
(2E)	HALFWORD	2	XRQTSDLN	データ長
(30)	HALFWORD	2	XRQTSITM	項目番号
(32)	CHARACTER	1	XRQTSDA (0)	書き込み用のデータ域
(32)	CHARACTER	1	XRQTSEND (0)	TSRQ 領域の最初の部分の終了
AN ADDITIONAL PARAMETER HAS BEEN ADDED AND SINCE THE ABOVE PARAMETER LIST IS FIXED LENGTH AND IS FOLLOWED BY DATA IT HAS HAD TO BE ADDED AFTER THE DATA. IT IS ADDRESSED BY XRQTSDA +XRQTSDLN (DATA ADDRESS + DATA LENGTH FOR WRITEQ TS OTHERWISE AT XRQTSQ16.)				
(32)	CHARACTER	16	XRQTSQ16 (0)	16 バイトの TS キュー名
(32)	CHARACTER	8	XRQTSQ8A	TS キュー名パート 1
(3A)	CHARACTER	8	XRQTSQ8B	TS キュー名パート 2

表 814. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3A)	..11 .11.		XRQTSLEN	"*-XRQSTART" 固定部分の全長
INTERVAL CONTROL REQUEST PARAMETERS				
(26)	CHARACTER	4	XRQICTR	TRANSID
(2A)	CHARACTER	4	XRQICTE	TERMID
(2E)	CHARACTER	4	XRQICRTR	RTRANSID
(32)	CHARACTER	4	XRQICRTE	RTERMID
(36)	CHARACTER	4	XRQICIOT	間隔または時間
(3A)	CHARACTER	8	XRQICQUE	QUEUE
(42)	CHARACTER	8	XRQICRQD	REQID
(4A)	HALFWORD	2	XRQICFLN	FROM の長さ
(4C)	CHARACTER	1	XRQICFDA (0)	FROM データ
(4C)	.1.. ....		XRQICLEN	"*-XRQSTART" 固定部分の長さ
AN ADDITIONAL PARAMETER HAS BEEN ADDED AND SINCE THE ABOVE PARAMETER LIST IS FIXED LENGTH AND IS FOLLOWED BY DATA IT HAS HAD TO BE ADDED AFTER THE DATA. IT IS ADDRESSED BY ADDR(XRQICFDA)+XRQICFLN + (FROM データのアドレス + FROM データの長さ)				
(0)	CHARACTER	8	XRQICUID	USERID
(8)	CHARACTER	8	XRQICSYN	システムのアプリケーション ID
(10)	CHARACTER	8	XRQICTRN	端末ネット名
CHANNEL データが追加されました。これは、2 番目以降の TIOA にオーバーフローする場合があるため、 チャンネル・データの始めは最初の TIOA の最後である必要があります。 フィールド XRQICCTO では、XRQICCTO の始めからの CHANNEL データの開始に対するオフセットを指定します。 CHANNEL データは ADDR(XRQICCTO) + XRQICCTO によってアドレス指定されます 以降のリリースで追加される新しいフィールドは、XRQICCTO の後、XRQCHAND の前に追加する必要があります。DFHXFX は、XRQICCTO と XRQCHAND の間に追加されるすべてのフィールドは、それらのフィールドが使用されていない場合でも、常に存在するものと見なします。				
(18)	BITSTRING	2	XRQICCTO	CHANNEL データに対するオフセット
(1A)	CHARACTER	1	XRQCHAND (0)	チャンネル・データ
IPIC TEMPORARY STORAGE REQUEST PARAMETERS				
(26)	CHARACTER	16	XRQTSQNI	16 バイトの TS キュー名
(38)	FULLWORD	4	XRQTSDLI	データ長
(3C)	FULLWORD	4	XRQTSITI	項目番号

表 814. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(40)	CHARACTER	1	XRQTSDAI (0)	書き込み用のデータ域
(40)	..1. .1.1		XRQTSINI	"*-XRQARG0" IPIC 固定部分の全長
THIS PART OF THE DSECT DESCRIBES THE FORMAT OF THE TIOA USED TO SEND REPLIES. IT IS USED BY TRANSFORMERS 3 AND 4 ONLY.				
(40)	.... ....		XRPDS	"**"
(0)	FULLWORD	4	(3)	TIOA ヘッダー
(0)	.... 11..		XRPSTART	"*" 応答データの開始
COMMON REPLY PARAMETERS				
(C)	CHARACTER	6	XRPEIBRC	EIP の戻りコード
(12)	HALFWORD	2	XRPDOFF	TIOA のデータのオフセット
(14)	HALFWORD	2	XRPparms (0)	グループ固有のパラメーター
FILE CONTROL REPLY PARAMETERS				
(14)	HALFWORD	2	XRPFCDLN	データ長
(16)	HALFWORD	2	XRPFCKLN	RIDFLD の長さ
(18)	HALFWORD	2	XRPFCNRC (0)	削除済みレコードの数
(18)	HALFWORD	2	XRPFCUDL	切り捨てられていないデータの長さ
(1A)	HALFWORD	2	XRPFCMRL	V フォーマットの最大レコード長
(1C)	HALFWORD	2	XRPFCKOF	TIOA のキーのオフセット
(1C)	...1 111.		XRPFCKOF53	"*-XRPDS" CICS 5.3 以前の XRPFCKOF の値
(1E)	BITSTRING	1	XRPFC_REPLY_FLAG1	"X'80'"
(1E)	1... ....		XRPFC_TERMINATE_STRING	
(1F)	BITSTRING	1	XRPFC_REPLY_FLAG2	"1"
(20)	FULLWORD	4	XRPFC_VERSION	
(20)	.... ...1		XRPFC_VERSION_1	
(24)	BITSTRING	1	XRPFC_RESPONSE	
(25)	BITSTRING	1	XRPFC_REASON	
(26)	BITSTRING	1	XRPFC_LENGTH_ERR_CODE	
(27)	BITSTRING	1	XRPFC_DUPLICATE_KEY	
(26)	CHARACTER	4	XRPFC_ACCMETH_RC	

表 814. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(26)	..1. 1.1.		XRPFCKOF61	"*-XRPDS" CICS 6.1 の XRPFCKOF の値
(2A)	CHARACTER	1	XRPFCKDA (0)	後ろにデータが続くキー
(2A)	...1 111.		XRPFCLN	"*-XRPSTART" 固定部分の長さ
TRANSIENT DATA REPLY PARAMETERS				
(14)	HALFWORD	2	XRPTDDLN	データ長
(16)	HALFWORD	2	XRPTDUDL	切り捨てられていないデータの長さ
(18)	CHARACTER	1	XRPTDDA (0)	読み取り用のデータ域
(18)	.... 11..		XRPTDLEN	"*-XRPSTART" 固定部分の長さ
TEMPORARY STORAGE REPLY PARAMETERS				
(14)	HALFWORD	2	XRPTSNIT	NUMITEMS
(16)	HALFWORD	2	XRPTSITM (0)	書き込まれた項目番号
(16)	HALFWORD	2	XRPTSDLN	戻りデータの長さ
(18)	HALFWORD	2	XRPTSUDL	切り捨てられていないデータの長さ
(1A)	CHARACTER	1	XRPTSDA (0)	読み取りデータ
(1A)	.... 111.		XRPTSLEN	"*-XRPSTART" 固定部分の長さ
INTERVAL CONTROL REPLY PARAMETERS				
(14)	CHARACTER	8	XPICRQD	MIR SYS で割り当てられた REQID
(14)	...1. ...		XPICLEN	"*-XRPSTART" 固定部分の長さ
IPIC TEMPORARY STORAGE REPLY PARAMETERS				
(14)	FULLWORD	4	XRPTSNII	NUMITEMS
(18)	FULLWORD	4	XRPTSITI (0)	書き込まれた項目番号
(18)	FULLWORD	4	XRPTSDLI	戻りデータの長さ
(1C)	FULLWORD	4	XRPTSULI	切り捨てられていないデータの長さ
(20)	CHARACTER	1	XRPTSDAI (0)	読み取りデータ
(20)	...1 .1..		XRPTSLNI	"*-XRPSTART" 固定部分の長さ



## XFR - 機能シッフ要求制御ブロック

CONTROL BLOCK NAME = DFHXFRDS  
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Function Request Shipping Request  
Control Block.

MACROS = DFHXFSTG

FUNCTION =

バッチ環境およびオンライン環境で使用されるデータ変換 (XF)  
制御ブロックを定義します。

表 815.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHXFRDS	ユーザー・ストレージ・アカウンティング情報用
(0)	FULLWORD	4	XFRBEGIN (2)	
(8)	DBL WORD	8	XFRSTART (0)	XF 制御ブロック - 開始
<p>FIELDS IN THE XF CONTROL BLOCK THAT ARE UNIQUE TO AN ONLINE ENVIRONMENT</p> <p>注: DFHEPC の XFRFLAGA までおよび DFHEIIC の XFRAADPT までこのストレージのコピーがあります。XFRFLAGA (DFHEIIC の場合は XFRAADPT) のオフセットが変更された場合は、これらのプログラムも変更する必要があります。これらのプログラム内のフィールド名は TFRFLAGA と TFRAADPT です。</p>				
SYSTEM/SESSION RELATED FIELDS				
(8)	CHARACTER	4	XFRSYSNM	N(SYSID)
(C)	ADDRESS	4	XFRATCSE	A(TCTSE)
(10)	ADDRESS	4	XFRATCTE	A(TCTTE) または 0
(14)	ADDRESS	4	XFRATIOA	A(TIOA) または 0
(18)	CHARACTER	4	XFRLUCCD	LU6.2 エラー (センス) コード
(1C)	CHARACTER	4	XFRSTRAN	サーバー・トランザクション・コード
(20)	BITSTRING	1	XFRFLAGA	"X'80'" サーバー・トランザクションを指定
(20)	1... ....		XFRSERVER	
(20)	.1.. ....		XFRNORM	"X'40'" 通常の変換プログラムが使用されます
(20)	..1. ....		XFRSYNC	"X'20'" SYNCONRETURN を要求
(20)	...1. ...		XFRNOATN	"X'10'" NOATNI との CONVERSE が必要
(20)	.... 1..		XFRLINK	"X'08'" LINK 要求
(20)	.... .1..		XFRRTDST	"X'04'" 動的にルーティングされた START 要求
(20)	.... ..1.		XFRRESUN	"X'02'" RESUNAVAIL 状態がサポートされています

表 815. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	.... ...1		XFRCHAN	"X'01'" CHANNEL 要求
(22)	HALFWORD	2	XFRRTLNL	ルーター通信域の長さまたは 0
(24)	ADDRESS	4	XFRRTLAD	A(DFHDSRP) または 0
(28)	BITSTRING	4	XFRCHTOK	チャンネル・トークン
(2C)	BITSTRING	1	XFRFLAGB	"X'80'" 動的かつルーティング可能な開始
(2C)	1... ....		XFRRSTRT	
(2C)	.1.. ....		XFRRNKLQ	「X'40'」 IPIC NOCHECK ローカル・キューイング
(2D)	BITSTRING	1		予約済み
(2E)	HALFWORD	2	XFRADPLN	アダプター・データの長さ
(30)	ADDRESS	4	XFRAADPT	アダプター・データのアドレス
(34)	FULLWORD	4	XFRFSPEC (0)	機能固有ストレージの起点
DL/I RELATED FIELDS				
(34)	ADDRESS	4	XFRAUIB	A(UIB)
(38)	FULLWORD	4	XFRDLILN	これまでの SETS 入出力域の最大長
FILE CONTROL RELATED FIELDS				
(3C)	FULLWORD	4	FCBUFLN	シッパされたバッファの長さ
(40)	HALFWORD	2	FCKEYLEN	シッパされたレコード ID の長さ
(42)	BITSTRING	1	FCEID (9)	EIP パラメーター・リスト (EID) の ARG 0
(4B)	BITSTRING	1		RESERVED
TRANSACTION ENTRY POINT RELATED FIELDS				
(4C)	FULLWORD	4	XFRATACD	TRANSACTION EP ACD のアドレス
(50)	HALFWORD	2	XFRLTACD	TRANSACTION EP ACD の長さ
(52)	BITSTRING	1	(10)	RESERVED
(5C)	FULLWORD	4	(0)	長さを 4 の倍数にする
この DSECT はリモート・プログラム・リンクに必要なエントリーを記述します				

表 815. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5C)	FULLWORD	4	DFHPCENT (0)	PC LINK エントリーはここから始まります
(5C)	CHARACTER	4	XFR_PC_ATT_TRAN	トランザクション・コード (ミラー接続 FMH 用)
(60)	CHARACTER	4	XFR_PC_EIB_TRAN	トランザクション・コード (ミラー EIBTRNID 用)
(64)	FULLWORD	4	XFR_PC_CCSID	文字データの変換。0 => 変換なし、-1 => 変換必要、DFHCNV 経由で定義されたクライアント・コード・ページを使用、n => 変換必要、DFHCNV 経由で定義されたコード・ページのオーバーライドとして n を使用
(68)	FULLWORD	4	XFR_PC_NDIAN	バイナリー・データの変換。0 => 変換なし、X'01020304' => データをビッグ・エンディアン形式で保持、X'04030201' => データをリトル・エンディアン形式で保持
(6C)	CHARACTER	8	XFRPNAME	プログラムの名前
(74)	HALFWORD	2	XFRCOMML	通信域の長さ
(76)	HALFWORD	2	XFRDATAL	送信されるデータの長さ
(78)	CHARACTER	4	XFRABCD	ミラーから返された異常終了コード
(7C)	BITSTRING	1	XFRFLAG4	フラグ・バイト
(7C)	1... ..		XFRHTRAN	"X'80'" 16 進トランザクション ID が存在します
(7C)	.1.. ..		XFRDATAV	"X'40'" 有効な DATALENGTH が指定されています
(7C)	..1. ....		XFRCOMMC	「X'20'」チャンネル内のシップ通信域
(7C)	1111 ....		ESCARGN	"240" エスケープ・シーケンス用の特殊 ID
Fields used for passing terminal error information between MIRS/ISP and the transformer				
(7D)	BITSTRING	4	XFRTCERR	端末エラー
(81)	CHARACTER	4	XFRTCABE	端末管理異常終了コード
(85)	BITSTRING	4	XFRTCSNS	端末管理センス・データ
(90)	DBL WORD	8	CONTAINER_LIST (0)	

表 815. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(90)	ADDRESS	4	CONTAINER_LIST_P	コンテナ・リストのアドレス
(94)	FULLWORD	4	CONTAINER_LIST_N	コンテナ・リストの長さ
(98)	FULLWORD	4	XFRCHOUT	アウトバウンド・チャンネルのバイト数
(9C)	FULLWORD	4	XFRCHIN	インバウンド・チャンネルのバイト数
FIELDS IN THE XF CONTROL BLOCK THAT ARE UNIQUE TO A BATCH ENVIRONMENT				
(8)	ADDRESS	4	XFRASTG1	フラット化された PLIST を含むストレージのアドレス。変換プログラムは、XFRASTGE が 0 の場合は新規ストレージを取得し、現行ストレージの大きさが十分であることがわかった場合は現行ストレージを再使用します
(C)	ADDRESS	4	XFRASTG4	バッチ DL/I のバッファー内のフラット化された応答のアドレス。
(10)	FULLWORD	4	XFRASTGL	DL/I バッファー内のフラット化された応答の長さ
FIELDS IN THE XF CONTROL BLOCK THAT ARE COMMON TO A BATCH AND ONLINE ENVIRONMENTS				
(A0)	ADDRESS	4	XFRPLIST	変換プログラムに渡された PLIST のアドレス、または変換プログラムで作成された PLIST のアドレス
(A4)	ADDRESS	4	XFRATABN	A(最初のテーブル・エントリー) または 0 (RPDIR、DCTTE など)
(A8)	ADDRESS	4	XFRATAB2	A(2 番目のテーブル・エントリー) (PDIR など) または 0
(AC)	CHARACTER	1	XFRFORMN	変換プログラム・インデックス - 設定値は次のとおり
(AC)	.... ..		XFRTRAN1	"0" 変換プログラム 1 - 垂直から水平の要求
(AC)	.... ..1.		XFRTRAN2	"2" 変換プログラム 2 - 水平から垂直の要求
(AC)	.... ..1..		XFRTRAN3	"4" 変換プログラム 3 - 垂直から水平の応答

表 815. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(AC)	....11.		XFRTRAN4	"6" 変換プログラム 4 - 水平から垂直の応答
(AD)	CHARACTER	2	XFRARCHD	CICS または SNA アーキテクチャー (選択可能な場合) を表示するために使用
(AF)	CHARACTER	1	XFRGROUP	現行要求のグループ ID
(AF)	....11.		XFRFCGRP	"X'06" - CICS FC グループ
(AF)	....1...		XFRTDGRP	"X'08" - CICS TD グループ
(AF)	....1.1.		XFRTSGRP	"X'0A" - CICS TS グループ
(AF)	...1. ...		XFRICGRP	"X'10" - CICS IC グループ
(AF)	...1.1..		XFRJCGRP	"X'14" - CICS JC グループ
(AF)	.1.. ....		XFRDLGRP	"X'40" - DL/I グループ
(B0)	CHARACTER	1	XFRFUNCT	現行要求の機能 ID
(B1)	CHARACTER	1	XFRFLAGS	パラメーター・リスト・フラグ - 設定値は次のとおり
(B1)	1... ....		XFREILST	"X'80" 引数リストが EIP から取得されるか EIP に取り込まれます
(B1)	.1.. ....		XFRDLLST	"X'40" 引数リストが DL/I から取得されるか DL/I に取り込まれます
(B1)	..1. ....		XFRDLCNT	"X'20" 最初の引数は残りの引数の数です
(B1)	...1. ...		XFRDLPLI	"X'10" DL/I 要求は PL/I から取得します。間接指定が存在します
(B1)	....1...		XFRATHDR	"X'08" 付加ヘッダーが他のデータよりも前に出力されました
(B1)	....1..		XFRLNGRN	"X'04" ミラー・タスクを長時間実行する必要があります
(B1)	....1.		XFRNRPLY	"X'02" 要求はシップされますが、応答は予期されていません
(B1)	....1		XFRPRTCT	"X'01" 要求は保護された状態でシップされます
(B2)	CHARACTER	1	XFRFLAG1	パラメーター・リスト・フラグ - 設定値は次のとおり

表 815. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B2)	1... ....		XFRLCLQ	"X'80'" 要求はシップ前にキューに入れられる可能性があります
(B2)	.1.. ....		XFRFCTK	"X'40'" FC トークンをシップすることができます
(B2)	..1. ....		XFRFCRQ	"X'20'" シップされた FC 要求
(B2)	...1. ...		XFRTMERR	"X'10'" xformer レイヤーでの端末エラー
(B2)	.... ..1.		XFRESCAP	"X'02'" 4 バイト長の前のエスケープ・シーケンスが検出される可能性があります
(B2)	.... ....1		XFRCHANL	"X'01'" これは CHANNEL 要求です
(B3)	CHARACTER	1	XFRFLAG2	パラメーター・リスト・フラグ - 設定値は次のとおり
(B3)	1... ....		XFRHAENT	"X'80'" DFHMIRVM が異常終了を処理しました。異常終了コードは TACB 内にあります
(B3)	.1.. ....		XFRLENFD	"X'40'" 最初に LENGTH パラメーターを指定しなかった FILE READ 要求に対して強制された LENGTH パラメーター
(B3)	..1. ....		XFRCHNSP	"X'20'" MRO リンクのもう一方の終端でチャンネルがサポートされます
(B3)	...1. ...		XFRICRX	"X'10'" MRO リンクのもう一方の終端で ICX がサポートされます
(B3)	.... 1...		XFRLCHAN	"X'08'" プログラムまたはトランザクション・チャンネルとのリンク
(B3)	.... .1..		XFRCACX	"X'04'" もう一方の終端で現在のアプリケーション・コンテキストの伝搬がサポートされます
(B3)	.... ..1.		XFRODRP	"X'02'" もう一方の終端で発信元データの伝搬がサポートされます
(B3)	.... ....1		XFRCTX	"X'01'" もう一方の終端で初期アプリケーション・コンテキストの伝搬がサポートされます

表 815. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B4)	CHARACTER	1	XFRFLAG3	パラメーター・リスト・フラグ - すべての値は予約済み
(B5)	CHARACTER	2	XFRCODES (0)	変換プログラムから制御が戻ってきたときに制御が渡される場所を示すフラグ
(B5)	CHARACTER	1	XFRCODE1	最初のフラグ・セット - 次の定義は変換プログラム 1 および 4 からの戻りに適用されます。設定値は次のとおり
(B5)	....1..		XFR1TO4	"4" 変換プログラム 1 がエラーを検出しました。制御は変換プログラム 4 に渡されます
(B5)	...1...		XFR1TOC	"8" 変換プログラム 1 がエラーを検出しました。制御は EIP または DL/I に戻されます
(B5)	....1.		XFR1XLNF	"2" XLN 障害。次の定義は ISP からの戻りに適用されます。設定値は次のとおりです
(B5)	11.1 1.11		XFRLNKUN	"219" リモート領域で RESUNAVAIL 状態が発生しました
(B5)	...1 111.		XFRLNKAP	"30" ISP での割り振り要求がパージされました
(B5)	...1 11..		XFRLNKAR	"28" ISP での割り振り要求がリジェクトされました
(B5)	...1 1.1.		XFRLNKNI	"26" 割り振り要求ですぐに使用できるセッションはありません
(B5)	...1 1...		XFRLNKPf	"24" プロファイル DFHCICSF がいないため、ISP での割り振りが失敗しました
(B5)	...1 .11.		XFRLNKSV	"22" TRANSID が無効です。既に別のミラー・トランザクションとのセッション中です。
(B5)	...1 .1.1		XFRDWNLV	"21" リモート・システムがこの要求のキーワードをサポートしていません

表 815. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B5)	...1 .1..		XFRLNKGP	"20" モード名が無効であるため、ISP の割り振りが失敗しました
(B5)	...1 ..1.		XFRLNKSP	"18" SYNCONRETURN が無効です。既にミラーとのセッション中です
(B5)	...1. ....		XFRLNKLQ	"16" ローカル・キューイングが失敗しました。 DFHICP TYPE=PUT からの戻りが正しくありません
(B5)	.... 111.		XFRLNKAB	"14" xform 4 が ABCODE データを処理しました
(B5)	.... 11..		XFRLNKNA	"12" リンクがシステム間テーブルに存在しないため、ISP での割り振りが失敗しました
(B5)	.... 1.1.		XFRLNKSF	"10" DFHISP での CONVERSE が失敗しました
(B5)	.... 1..1		XFRLNKCPC	"9" CPSM 専用 (XFRLNKSH に類似)。
(B5)	.... 1...		XFRLNKSH	"8" リンクは存在するが、サービス休止状態であるため、ISP での割り振りが失敗しました
(B5)	.... .11.		XFRLNKNS	"6" このタイプの要求 (LINK または START CHANNEL) は LU6.1 接続ではサポートされていません
(B5)	.... .1..		XFRLNKSY	"4" 名前が TCTSE のものではないため、ISP での割り振りが失敗しました
(B6)	CHARACTER	1	XFRCODE2	2 番目のフラグ・セット - 変換プログラム 2 および 3 からの戻りに適用されます。設定値は次のとおり
(B6)	.... .1..		XFR2TO3	"4" 変換プログラム 2 がエラーを検出しました。制御は変換プログラム 3 に渡されます
(B6)	.... 1...		XFRNEGR	"8" 変換プログラム 2 がエラーを検出しました。否定応答が送信されます



表 815. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B7)	CHARACTER	1	XFRABCDE	変換プログラムからバッチ・コントローラー・プログラムに返された異常終了コードの標識
(B8)	ADDRESS	4	XFRRESR9	DL/I 機能シップの再開ベース
(BC)	ADDRESS	4	XFRRESRE	DL/I 機能シップの再開アドレス
(C0)	ADDRESS	4	XFRBEGOP	Arg0 オプションのバイトのアドレス
(C4)	FULLWORD	4	XFRARGS (0)	引数の起点
(C4)	1.11 11..		XFRLNGTH	"*-XFRSTART"
STORAGE USED BY TRANSFORMER 2 TO CONSTRUCT A PARAMETER LIST FOR EXEC OR DL/I REQUESTS. THIS STORAGE IS APPENDED TO THE XF CONTROL BLOCK ADDRESSED FROM TCAXFS23 (IT IS ONLY NEEDED IN A MIRROR ENVIRONMENT)				
(C4)	FULLWORD	4	(96)	上記コメントを参照してください
(C4)		0	XFRLNG2	"*-XFRSTART"

## XLT - トランザクション・リスト・テーブル

NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Transaction List Table.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1993  
 TRANSACTION LIST TABLE

表 816.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHXLTD	ダミー・セクション・トランザクション・リスト・テーブル *
(0)	CHARACTER	4	XLTXID	トランザクション ID
(0)	.... .1..		XLTEL	"(*-XLTXID)" トランザクション・リスト・テーブルの項目の長さ *

## XMCDs - トランザクション・マネージャー Tclass 統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHXMCDs  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHXMCDs  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Tclass Statistics  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM

```

5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1993, 2009
CICS level at which this module was last updated
FUNCTION =
このデータ域には、トランザクション・マネージャー・ドメインで
提供される tclass 統計が含まれます。
これは、API または統計出口によって返される統計をマップする
ためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために
提供されています。
このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
このデータ・ブロックは、統計の要求に回答してユーザーに渡される
統計を保管するためにトランザクション・マネージャー・ドメインで
作成されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは
解放されます。
また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの
一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS = none
MODULE TYPE = Domain call buffer
-----
EXTERNAL REFERENCES = none
DATA AREAS = none
CONTROL BLOCKS = from transaction manager domain
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-----
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHXMCDs IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

```

表 817.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHXMCDs	トランザクション・マネ ージャー・ドメイン Tclass 統 計 DSECT
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	XMCLen	データ域の長さ
(0)	.... 11..		XMCIde	"0012" Tclass 統計 ID マス ク
(2)	ADDRESS	2	XMCIde	Tclass 統計 ID
(2)	.... ....1		XMCDVERS	"X'01'" 統計バージョン番 号 ID マスク
(4)	CHARACTER	1	XMCDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	CHARACTER	8	XMCTCL	Tclass 名
(10)	FULLWORD	4	XMCTAT	この tclass のトランザクシ ョンの接続要求の総数
(14)	FULLWORD	4	XMCPi	しきい値に達したため、即 時パージされたトランザク ション

表 817. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(18)	FULLWORD	4	XMCTQ	キューイングする必要があったが、もはやその必要のないトランザクション
(1C)	FULLWORD	4	XMCAI	即時に受け入れられたトランザクション
(20)	FULLWORD	4	XMCAAQ	キューイング後に受け入れられたトランザクション
(24)	FULLWORD	4	XMCPWQ	キューイング中にページされたトランザクション
(28)	FULLWORD	4	XMCMXT	許容トランザクションの最大数
(2C)	FULLWORD	4	XMCTH	ページしきい値
(30)	FULLWORD	4	XMCITD	この tclass のインストール済みトランザクション定義
(34)	FULLWORD	4	XMCPAT	アクティブ・ユーザー・トランザクションのピーク
(38)	FULLWORD	4	XMCPQT	待機ユーザー・トランザクションのピーク
(3C)	FULLWORD	4	XMCTAMA	アクティブ最大での回数
(40)	FULLWORD	4	XMCTAPT	ページしきい値での回数
(44)	FULLWORD	4	XMCCAT	現在のアクティブ・ユーザー・トランザクション
(48)	FULLWORD	4	XMCCQT	現在の待機ユーザー・トランザクション
THE FOLLOWING CL8 DEFINITIONS ARE REALLY "STORE CLOCK" FORMAT				
(4C)	CHARACTER	8	XMCTQTME	キューイングされなくなったトランザクションのキューイング時間の合計
(54)	CHARACTER	8	XMCCQTME	まだキューイングされているトランザクションのキューイング時間の合計
(5C)	BITSTRING	16		予約
(6C)	CHARACTER	8	XMC_TCLASS_DEFINE_ SOURCE	グループのインストール元
(74)	BITSTRING	8	XMC_TCLASS_CHANGE_ TIME	変更/作成時刻
(7C)	CHARACTER	8	XMC_TCLASS_CHANGE_ USERID	変更ユーザー ID
(84)	BITSTRING	2	XMC_TCLASS_CHANGE_ AGENT	変更したエージェント
(84)	.... ..1		XMC_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(84)	.... ..1.		XMC_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(84)	.... ..11		XMC_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API

表 817. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(84)	....1..		XMC_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(86)	BITSTRING	2	XMC_TCLASS_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(86)	....1		XMC_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(86)	....1..		XMC_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(86)	....1.1		XMC_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(88)	BITSTRING	8	XMC_TCLASS_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(90)	CHARACTER	8	XMC_TCLASS_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(90)	1..1 1...		XMCEND	"*"
(90)	1..1 1...		XMCCLEN	"*-XMCCLEN" Tclass 統計の長さ

## XMGDS - トランザクション・マネージャー・グローバル統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHXMGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHXMGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Transaction Manager Statistics
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1993, 2013
    CICS level at which this module was last updated
FUNCTION =
    このデータ域には、トランザクション・マネージャー・ドメインで
    提供されるグローバル統計が含まれます。
    これは、API または統計出口によって返される統計をマップする
    ためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために
    提供されています。
    このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
    このデータ・ブロックは、統計の要求に応答してユーザーに渡される
    統計を保管するためにトランザクション・マネージャー・ドメインで
    作成されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは
    解放されます。
    また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの
    一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
    ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
    渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Domain call buffer
-----
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = from transaction manager domain
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-----
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHXMGDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

```

表 818.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHXMGDS	トランザクション・マネージャー・ドメイン・グローバル統計 DSECT
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	XMGLLEN	データ域の長さ
(0)	.... 1.1.		XMGIDE	"0010" トランザクション・マネージャー・ドメイン ID マスク
(2)	ADDRESS	2	XMGID	トランザクション・マネージャー・ドメイン ID
(2)	.... ...1		XMGVERS	"X'01'" 統計バージョン番号 ID マスク
(4)	CHARACTER	1	XMGDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	FULLWORD	4	XMGNUM	接続されたトランザクション (ユーザー + システム) の数
(C)	FULLWORD	4	XMGMXT	現在の MAXTASK 値
(10)	FULLWORD	4	XMGCAT	現在のアクティブ・ユーザー・トランザクション
(14)	FULLWORD	4	XMGCQT	現在の待機ユーザー・トランザクション
(18)	FULLWORD	4	XMGTAMXT	MAXTASK での回数
(1C)	FULLWORD	4	XMGPAT	アクティブ・ユーザー・トランザクションのピーク
(20)	FULLWORD	4	XMGPQT	待機ユーザー・トランザクションのピーク
(24)	FULLWORD	4	XMGTAT	アクティブ・ユーザー・トランザクションの合計
(28)	FULLWORD	4	XMGTDT	遅延ユーザー・トランザクションの合計数。これには、現在キューイング中のトランザクションは含まれていないことに注意してください
THE FOLLOWING CL8 DEFINITIONS ARE REALLY "STORE CLOCK" FORMAT				
(2C)	CHARACTER	8	XMGTQTME	MXT が原因でキューイングが必要となったトランザクション (現在キューにあるものは除く) によって待機に費やされた時間の合計。

表 818. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(34)	CHARACTER	8	XMGCQTME	MXT が原因で現在キューにあるトランザクションによって費やされた合計時間
(3C)	FULLWORD	4		予約
(40)	DBL WORD	8	XMGTNUM	最後のリセット時のトランザクションの合計数
(48)	CHARACTER	8	XMGGTAT	トランザクションの最終接続時刻 (GMT)
(50)	CHARACTER	8	XMGLTAT	トランザクションの最終接続時刻 (ローカル)
(58)	CHARACTER	8	XMGGSMXT	MXT の設定時刻 (GMT)
(60)	CHARACTER	8	XMGLSMXT	MXT の設定時刻 (ローカル)
(68)	CHARACTER	8	XMGGAMXT	MXT に達した時刻 (GMT)
(70)	CHARACTER	8	XMGLAMXT	MXT に達した時刻 (ローカル)
(78)	BITSTRING	1	XMGATMXT	MXT 時インディケーター
(78)	1... ..		XMGCAMXT	"X'80'" 現時点で MXT
(79)	CHARACTER	7		予約
(79)	1... ..		XMGEND	"*"

## XMRDS - トランザクション・マネージャー・トランザクション統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHXRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHXRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Transaction Statistics
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1993, 2015
    CICS level at which this module was last updated
FUNCTION =
    このデータ域には、トランザクション・マネージャー・ドメインで
    提供されるトランザクション統計が含まれます。
    これは、API または統計出口によって返される統計をマップする
    ためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために
    提供されています。
    このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
    このデータ・ブロックは、統計の要求に応答してユーザーに渡される
    統計を保管するためにトランザクション・マネージャー・ドメインで
    作成されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは
    解放されます。
    また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファの
    一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
    ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
    渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Domain call buffer
-----

```

EXTERNAL REFERENCES = none  
 DATA AREAS = none  
 CONTROL BLOCKS = from transaction manager domain  
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none

-----  
 ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHXRDS IS  
 NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO  
 PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.

表 819.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHXRDS	トランザクション・マネー ジャー・ドメイン・トラン ザクション統計 DSECT
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	XMRLN	データ域の長さ
(0)	.... 1.11		XMRIDE	"0011" トランザクション 統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	XMRID	トランザクション統計 ID
(2)	.... ...1		XMRVERS	"X'01'" 統計バージョン番 号 ID マスク
(4)	CHARACTER	1	XMRDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	CHARACTER	4	XMRTI	トランザクション ID
(C)	CHARACTER	8	XMRPN	プログラム名
(14)	CHARACTER	8	XMRTCL	Tclass 名
(1C)	CHARACTER	8	XMRRNAM	リモート・トランザクショ ン ID
(24)	CHARACTER	4	XMRRSYS	Remote sysid (リモート・シ ステム識別名)
(28)	HALFWORD	2	XMRPRTY	トランザクション優先順位
(2A)	CHARACTER	1	XMRDYN	動的インディケータ
(2A)	111. 1...		XMRDYN	"C'Y'" ...動的 = はい
(2A)	11.1 .1.1		XMRDYN	"C'N'" ...動的 = いいえ
(2B)	CHARACTER	1		ファイラー
(2C)	FULLWORD	4	XMRAC	接続回数
(30)	FULLWORD	4	XMRRC	再始動カウント
(34)	FULLWORD	4	XMRDLC	動的ローカル・カウント (ト ランザクション・ルーティ ング出口がローカルでこの トランザクションを実行す ることを選んだ回数)

表 819. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(38)	FULLWORD	4	XMRDRC	動的リモート・カウント (トランザクション・ルーティング出口がリモートでこのトランザクションを実行することを選んだ回数)
(3C)	FULLWORD	4	XMRRSC	リモート開始回数
(40)	FULLWORD	4	XMRSVC	記憶保護違反数
(44)	FULLWORD	4	XMRITOV	未確定タイムアウト値 (分)
(48)	CHARACTER	1	XMRIWTOP	IndoubtWait オプション
(48)	111.1...		XMRIWTY	"C'Y'" ...Indoubtwait = はい
(48)	11.1.1.1		XMRIWTN	"C'N'" ...Indoubtwait = いいえ
(49)	CHARACTER	1	XMRIACTN	未確定アクション (コミットまたはバックアウト)
(49)	11...11		XMRIACOM	"C'C'" ...未確定アクション = コミット
(49)	11...1.		XMRIABCK	"C'B'" ...未確定アクション = バックアウト
(4A)	BITSTRING	1	XMR_TRAN_ENTRYPOINT	アプリケーション入り口点
(4A)	....1		XMR_ENTRYPOINT_NO	"01" ... 入り口点ではありません
(4A)	....1.		XMR_ENTRYPOINT_YES	"02" ... 入り口点
(4B)	CHARACTER	1		ファイラー
(4C)	FULLWORD	4	XMRIWAIT	未確定待機数
(50)	FULLWORD	4	XMRFATXN	trandef による強制アクション
(54)	FULLWORD	4	XMRFAIT	未確定タイムアウトによる強制アクション
(58)	FULLWORD	4	XMRFANW	待機なし機能による強制アクション
(5C)	FULLWORD	4	XMRFAOP	オペレーターによる強制アクション
(60)	FULLWORD	4	XMRFAOT	その他の理由による強制アクション
(64)	FULLWORD	4	XMRAMISM	アクション・ミスマッチ数
(68)	FULLWORD	4	XMRAENDC	異常終了数
(6C)	BITSTRING	12		予約
(78)	CHARACTER	8	XMR_TRAN_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(80)	BITSTRING	8	XMR_TRAN_CHANGE_TIME	変更/作成時刻



表 819. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(88)	CHARACTER	8	XMR_TRAN_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(90)	BITSTRING	2	XMR_TRAN_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(90)	....1		XMR_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(90)	....1.		XMR_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(90)	....11		XMR_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(90)	....1..		XMR_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(90)	....111		XMR_SYSTEM_CHANGE	"0007" SYSTEM
(92)	BITSTRING	2	XMR_TRAN_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(92)	....1		XMR_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(92)	....1..		XMR_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(92)	....1.1		XMR_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(92)	....111		XMR_SYSTEM_INSTALL	"0007" SYSTEM
(92)	....1..1		XMR_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE
(94)	BITSTRING	8	XMR_TRAN_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(9C)	CHARACTER	8	XMR_TRAN_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(9C)	1.1.1..		XMREND	"*"
(9C)	1.1.1..		XMRCLLEN	"*-XMRLEN" トランザクション統計の長さ

## XMRSC - トランザクション再始動プログラム通信域

Licensed Materials - Property of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1992, 2019 All Rights Reserved.

%PRODUCT Commarea for Transaction Restart

この制御ブロックでは、ユーザーが置き換え可能なトランザクション再始動プログラム DFHREST に渡される通信域を定義します。

この制御ブロックをサンプルとして提供しますが、一般的なプログラミング・インターフェースとしては使用しません。用途を確認する場合は、CICS のカスタマイズ・ガイドを参照してください。

-----

表 820.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	20	XMRS_COMMAREA	トランザクション再始動通信域

表 820. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	4	XMRS_STANDARD_HEADER	標準通信域ヘッダー
(0)	CHARACTER	1	XMRS_FUNCTION	機能 (常に '1')
(1)	CHARACTER	2	XMRS_COMPONENT_CODE	コンポーネント (常に 'XM')
(3)	CHARACTER	1	*	予約
(4)	CHARACTER	1	XMRS_READ	端末読み取り完了
(5)	CHARACTER	1	XMRS_WRITE	端末書き込み完了
(6)	CHARACTER	1	XMRS_SYNCPOINT	同期点完了
(7)	CHARACTER	1	XMRS_RESTART	再始動 (出力)
(8)	UNSIGNED	2	XMRS_RESTART_COUNT	前の再始動数
(A)	CHARACTER	2	*	予約
(C)	CHARACTER	4	XMRS_ORIGINAL_ABEND_CODE	オリジナル ABEND コード
(10)	CHARACTER	4	XMRS_CURRENT_ABEND_CODE	現行 ABEND コード

#### 定数

表 821.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	CHARACTER	1	XMRS_TRANSACTION_RESTART	
2	CHARACTER	XM	XMRS_TRANSACTION_MANAGER	
1	CHARACTER	Y	XMRS_READ_YES	
1	CHARACTER	N	XMRS_READ_NO	
1	CHARACTER	Y	XMRS_WRITE_YES	
1	CHARACTER	N	XMRS_WRITE_NO	
1	CHARACTER	Y	XMRS_SYNCPOINT_YES	
1	CHARACTER	N	XMRS_SYNCPOINT_NO	
1	CHARACTER	Y	XMRS_RESTART_YES	
1	CHARACTER	N	XMRS_RESTART_NO	

## XQS1D - 共用 TS キュー・サーバー CF 統計

CONTROL BLOCK NAME = DFHXQS1D  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XQ) Statistics for list structure.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1995, 2006  
 FUNCTION = リスト構造の使用およびアクセスに関する XQ 統計。  
 LIFETIME = 該当なし  
 STORAGE CLASS = 該当なし  
 LOCATION = 該当なし  
 該当なし  
 NOTES :

表 822.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHXQS1D	XQ リスト構造統計レコード
(0)	FULLWORD	4	S1 (0)	レコードの開始
(0)	HALFWORD	2	S1LEN	データ域の長さ
(0)	.111 1..1		S1IDE	"0121" リスト構造統計マスク
(2)	ADDRESS	2	S1ID	リスト構造統計の ID
(2)	.... ...1		S1VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	S1DVERS	リスト構造統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
カップリング・ファシリティ・リスト構造の状況情報				
(8)	CHARACTER	16	S1NAME (0)	リスト構造のフルネーム
(8)	CHARACTER	8	S1PREF	構造名の最初の部分
(10)	CHARACTER	8	S1POOL	構造名のプール名のパート
(18)	CHARACTER	16	S1CNNAME (0)	構造への接続名
(18)	CHARACTER	8	S1CNPREF	接続名の接頭部
(20)	CHARACTER	8	S1CNSYSN	CVTSNAME からの独自の MVS システム名
(28)	ADDRESS	4	S1SIZE	構造サイズ (4K ページ)
(2C)	ADDRESS	4	S1SIZEMX	最大サイズ (4K ページ)
(30)	FULLWORD	4	S1HDRS	リスト・ヘッダーの最大数。
(34)	FULLWORD	4	S1HDRSCT	制御リストで使用されるヘッダー
(38)	FULLWORD	4	S1HDRSQD	キュー・データに対して使用可能なヘッダー
(3C)	FULLWORD	4	S1ELEMLN	フルワードとしてのデータ・エレメント・サイズ
(40)	ADDRESS	4	S1ELEMPW	2 のべき乗で示されるデータ・エレメントのサイズ
(44)	ADDRESS	4	S1ELEMPE	エントリー当たりの最大エレメント数 (32K の場合)
(48)	FULLWORD	4	S1ELEMRT	エントリーのエレメント・サイズ: エレメント率

表 822. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4C)	FULLWORD	4	S1ENTRRT	エントリーの入力サイズ: エレメント率
使用状況の統計。 エントリーおよびエレメントの使用状況の統計。 最大値は ALTER の影響を受ける可能性があるため、最大使用回数だけでなく、最小フリー・カウントも保持されることに注意してください。				
(50)	FULLWORD	4	S1ENTRCT	現在使用中のエントリー数
(54)	FULLWORD	4	S1ENTRHI	使用中のエントリーの最大数
(58)	FULLWORD	4	S1ENTRLO	フリー・エントリーの最小数
(5C)	FULLWORD	4	S1ENTRMX	IXLCONN によって返されるエントリーの最大数
(60)	FULLWORD	4	S1ELEMCT	現在使用中のエレメント数
(64)	FULLWORD	4	S1ELEMHI	使用中のエレメントの最大数
(68)	FULLWORD	4	S1ELEMLO	フリー・エレメントの最小数
(6C)	FULLWORD	4	S1ELEMMX	IXLCONN によって戻されるエレメントの最大数
IXLLIST 要求によって返されるリスト・エントリー数。 リストがフリーから使用済みに移動されると (その逆の場合も)、 IXLLIST はターゲット情報のみを返すため、多くの場合、 カウントが若干不整合になることに注意してください。				
(70)	DBL WORD	8	S1USEVEC (0)	使用ベクトル、3 組のワード
(70)	FULLWORD	4	S1USEDCT	使用されているリストのエントリーの数
(74)	FULLWORD	4	S1USEDHI	使用されているリストの最大エントリー数
(78)	FULLWORD	4	S1FREECT	フリー・リストのエントリーの数
(7C)	FULLWORD	4	S1FREEHI	フリー・リストの最大エントリー数
(80)	FULLWORD	4	S1INDXCT	キュー索引内のエントリーの数
(84)	FULLWORD	4	S1INDXHI	キュー索引内の最大エントリー数
カップリング・ファシリティ入出力統計。 CF 要求の主なタイプごとの統計。				
(88)	FULLWORD	4	S1RDQCT	キュー索引入力の読み取り

表 822. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8C)	FULLWORD	4	S1WRQCT	書き込みキュー索引エンタリー数
(90)	FULLWORD	4	S1DLQCT	削除キュー索引エンタリー数
(94)	FULLWORD	4	S1CRLCT	大きなキューのリストの作成
(98)	FULLWORD	4	S1DLLCT	リストの削除 (全体の削除ごとに 1)
(9C)	FULLWORD	4	S1RDLCT	リスト・エンタリーの読み取り
(A0)	FULLWORD	4	S1WRLCT	リスト・エンタリーの書き込み
(A4)	FULLWORD	4	S1RWLCT	リスト・エンタリーの再書き込み
(A8)	FULLWORD	4	S1INQCT	キュー索引状況のみの読み取り
(AC)	FULLWORD	4	S1INLCT	リスト・エンタリーに関する問い合わせ
内部 CF 要求の統計。				
(B0)	FULLWORD	4	S1WRACT	キュー索引付属領域のみの書き込み
(B4)	FULLWORD	4	S1RRQCT	フルサイズの索引データの再読み取り
(B8)	FULLWORD	4	S1RRLCT	フルサイズのリスト・データの再読み取り
(BC)	FULLWORD	4	S1ASYCT	非同期要求の数
内部応答値によって索引付けされた IXLLIST 完了統計。				
(C0)	FULLWORD	4	S1RSP1CT	通常応答、すべて OK
(C4)	FULLWORD	4	S1RSP2CT	データに対してバッファの長さが短すぎたため、フルサイズの再読み取りが必要です
(C8)	FULLWORD	4	S1RSP3CT	一致するエンタリーが見つかりませんでした。これは、キューが索引になかったか、リストのキューの最後であることを示しています

表 822. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(CC)	FULLWORD	4	S1RSP4CT	エントリー・バージョンが一致しませんでした。これは、キューが別のシステムで更新されたか、キューを作成しようとしたときに重複キューが存在することを示します
(D0)	FULLWORD	4	S1RSP5CT	リスト権限比較が一致しません。これは、大きなキューが削除されたことを示します
(D4)	FULLWORD	4	S1RSP6CT	最大リスト・キーに達しました。これは、リストに応じて、最大キュー・サイズまたは最大キューに達したことを示します
(D8)	FULLWORD	4	S1RSP7CT	リスト構造はスペース不足です
(DC)	FULLWORD	4	S1RSP8CT	上記で説明されていない IXLLIST 戻りコードが発生しました
(E0)	FULLWORD	4	S1RSP9CT	再ビルド中など、一時的に使用不可な構造
(E0)	111..1..		S1END	"*"
(E0)	111..1..		S1CLEN	"*-S1LEN" この DSECT の長さ

## XQS2D - 共用 TS キュー・サーバー・バッファースtat

CONTROL BLOCK NAME = DFHXQS2D  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XQ) Statistics for queue buffer pool.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1995  
 FUNCTION = キュー索引/バッファースタットの使用に関する XQ 統計。  
 LIFETIME = 該当なし  
 STORAGE CLASS = 該当なし  
 LOCATION = 該当なし  
 該当なし  
 NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 MODULE TYPE = Control block definition

表 823.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHXQS2D	XQ バッファースタットレコード

表 823. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	FULLWORD	4	S2 (0)	レコードの開始
(0)	ADDRESS	2	S2LEN	データ域の長さ
(0)	.111 1.1.		S2IDE	"0122" XQ バッファース・プール統計マスク
(2)	ADDRESS	2	S2ID	XQ バッファース・プール統計 ID
(2)	.... ...1		S2VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	ADDRESS	1	S2DVERS	XQ バッファース・プール・バージョン番号
(5)	BITSTRING	3		予約
<p>以下の統計は、キュー索引バッファース・プールに関する統計です。          キュー索引バッファース・プールは、合計キュー・サイズが 32K バイト          以下の場合に、キュー索引エントリーと関連データの読み取りおよび          書き込みを行うときに使用します。最近アクセスされたキュー索引          エントリーを含むバッファースは、最も長い時間          使用されていないチェーンに追加されます。つまり、同じキューに対する          別の要求が直後に到着した場合は、バッファース内のコピーが既に正しいもの          になっているという前提事項に基づいて、処理を最適化することができます。          他のすべてのバッファースが使用されている場合は、新規バッファースに対する          要求によって、最も長い時間使用されていないバッファースの内容が廃棄され、          ストレージがフリー・バッファースとして再利用されます。          これらの統計は AXM バッファース管理インターフェースによって          戻されます。</p> <p>キュー・サーバーでは一部の AXM バッファース管理関数 (KEEP や          PURGE など) が使用されないため、これらのカウンターはゼロに          なります。          以下のフィールドには、バッファース・プールの現在の状態が記述されています。</p>				
(8)	FULLWORD	4	S2BFQTY	定義済みバッファース数の合計
(C)	FULLWORD	4	S2BFENTH	これまでに使用されたバッファースの数
(10)	FULLWORD	4	S2BFACTS	タスクが所有するアクティブ・バッファース数
(14)	FULLWORD	4	S2BFLRUS	LRU チェーンの有効バッファース数
(18)	FULLWORD	4	S2BFEMPS	フリー・チェーンの空きバッファース数
以下のカウンターはリセット後に再びゼロから始まります。				
(1C)	FULLWORD	4	S2BFPWTS	バッファース・プール・ロックでの待機
(20)	FULLWORD	4	S2BFGETS	GET requests (GET 要求)
(24)	FULLWORD	4	S2BFHITS	有効なバッファースを検出した GET

表 823. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(28)	FULLWORD	4	S2BFGFRS	フリー・バッファーを使用した GET 数
(2C)	FULLWORD	4	S2BFGNWS	新しいバッファーを使用した GET 数
(30)	FULLWORD	4	S2BFGLRS	LRU バッファーを使用した GET 数
(34)	FULLWORD	4	S2BFLWTS	バッファー・ロックで GET 待機
(38)	FULLWORD	4	S2BFGNBS	バッファーを返さなかった GET 数
(3C)	FULLWORD	4	S2BFPUTS	PUT 数 (有効としてバッファーを書き戻す)
(40)	FULLWORD	4	S2BFKEPS	KEEP 数 (変更済みとしてバッファーを書き戻す)
(44)	FULLWORD	4	S2BFFRES	FREE 数 (空きとしてバッファーを書き戻す)
(48)	FULLWORD	4	S2BFFNOS	FREE エラー。バッファーを所有していません
(4C)	FULLWORD	4	S2BFPURS	PURGE 数 (バッファーを無効とマーク付け)
(50)	FULLWORD	4	S2BFPNFS	一致するバッファーを検出できなかった PURGE
(54)	FULLWORD	4	S2BFPNOS	PURGE エラー。バッファーを所有していません
(54)	.1.1 1...		S2END	"*"
(54)	.1.1 1...		S2CLEN	"*-S2LEN" この DSECT の長さ

## XQS3D - 共用 TS キュー・サーバー・ストレージ統計

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHXQS3D
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XQ) Statistics for server storage.
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1995, 2002
FUNCTION = サーバーの主ストレージ使用に関する XQ 統計。
LIFETIME = 該当なし
STORAGE CLASS = 該当なし
LOCATION = 該当なし
    該当なし
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    MODULE TYPE = Control block definition
-----

```



表 824.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHXQS3D	XQ 主ストレージ統計レコード
(0)	FULLWORD	4	S3 (0)	レコードの開始
(0)	ADDRESS	2	S3LEN	データ域の長さ
(0)	.111 1.11		S3IDE	"0123" XQ 主ストレージ統計マスク
(2)	ADDRESS	2	S3ID	XQ 主ストレージ統計 ID
(2)	.... ...1		S3VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	ADDRESS	1	S3DVERS	XQ 主ストレージ統計バージョン
(5)	BITSTRING	3		予約
<p>これらは、プール AXMPGANY およびプール AXMPGLow に対し、AXM ページ・プール管理ルーチンによって返される統計です。これらのプールのストレージは、4K を下限とした、4K ページの倍数で割り振られます。LIFO スタック・ストレージのセグメントに対して最も頻繁に使用されます。ストレージは、最初にビットマップを使用してプールから割り振られます。より高速な割り振りの場合、通常、フリー域はプールに返されませんが、フリー域のサイズ（1 から 32 ページ）に応じてフリー・チェーンのベクトルに追加されます。ストレージが獲得されると、プール・ビットマップに移動する前にこのベクトルがチェックされます。適切なサイズのフリー域がない場合やプールに十分なストレージが残っていない場合は、最小の端から始まり、十分な大きさの領域が作成されるまで、ベクトルのフリー域がプールに書き戻されます。このアクションは、圧縮の試行として統計に現れます。この時点で要求を満たすストレージがない場合、要求は失敗します。LOC=ANY ストレージ・プールの統計。</p>				
(8)	CHARACTER	8	S3ANYNAM	プール名 AXMPGANY
(10)	FULLWORD	4	S3ANYSIZ	ストレージ・プール域のサイズ。
(14)	ADDRESS	4	S3ANYPTR	ストレージ・プール域のアドレス
(18)	FULLWORD	4	S3ANYMX	ストレージ・プール内の合計ページ数
(1C)	FULLWORD	4	S3ANYUS	プール内で使用されているページの数
(20)	FULLWORD	4	S3ANYFR	プール内のフリー・ページ数
(24)	FULLWORD	4	S3ANYLO	最小フリー・ページ数 (リセット以降)
(28)	FULLWORD	4	S3ANYRQG	ストレージ GET 要求数
(2C)	FULLWORD	4	S3ANYRQF	ストレージ FREE 要求数
(30)	FULLWORD	4	S3ANYRQS	ストレージの獲得に失敗した GET 数
(34)	FULLWORD	4	S3ANYRQC	圧縮 (デフラグ) の試行数

表 824. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
LOC=BELOW ストレージ・プールの統計。				
(38)	CHARACTER	8	S3LOWNAM	プール名 AXMPGLOW
(40)	FULLWORD	4	S3LOWSIZ	ストレージ・プール域のサイズ。
(44)	ADDRESS	4	S3LOWPTR	ストレージ・プール域のアドレス
(48)	FULLWORD	4	S3LOWMX	ストレージ・プール内の合計ページ数
(4C)	FULLWORD	4	S3LOWUS	プール内で使用されているページの数
(50)	FULLWORD	4	S3LOWFR	プール内のフリー・ページ数
(54)	FULLWORD	4	S3LOWLO	最小フリー・ページ数 (リセット以降)
(58)	FULLWORD	4	S3LOWRQG	ストレージ GET 要求数
(5C)	FULLWORD	4	S3LOWRQF	ストレージ FREE 要求数
(60)	FULLWORD	4	S3LOWRQS	ストレージの獲得に失敗した GET 数
(64)	FULLWORD	4	S3LOWRQC	圧縮 (デフラグ) の試行数
(64)	.11. 1...		S3END	"*"
(64)	.11. 1...		S3CLEN	"*-S3LEN" この DSECT の長さ

## XRH - 拡張回復機能

CONTROL BLOCK NAME = DFHXRHPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS - Extended Recovery Facility  
                                 XRP - Health Data Definition  
       Licensed Materials - Property of IBM  
       Restricted Materials of IBM  
       5655-Y04  
       (C) Copyright IBM Corp. 1986  
 FUNCTION =  
   DFHXRHPS には、CICS で管理される XRF 正常性データを記述する  
   PL/S 構造が含まれます。  
   XRF 正常性データは次によって設定できます。  
     1. DFHXRA  
     2. DFHXRC  
     3. DFHXRCP  
     4. DFHXRSP  
   DFHXRC (正常性出口ルーチン) は XRF 正常性データを CAVM に  
   渡します。そこから、CAVM 状況データの一部として書き込まれます。  
 LIFETIME =  
   制御ブロックのインスタンスは 1 つだけです。これは、DFHSIB1 で  
   割り振られる XRP 静的ストレージの一部を形成します。  
 STORAGE CLASS =  
   制御ブロックは XRP 静的ストレージの一部を形成します。  
 LOCATION =  
   制御ブロックは、XRP 静的ストレージの XRSAXRHD からアドレス指定  
   されます。  
 INNER CONTROL BLOCKS =

内部制御ブロックはありません。

NOTES :

DEPENDENCIES =  
S/370

RESTRICTIONS =  
制約事項はありません。

MODULE TYPE =  
制御ブロック定義。  
PLS/3

EXTERNAL REFERENCES =

なし。

DATA AREAS =

なし。

CONTROL BLOCKS =

なし。

GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =

なし。

表 825.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	52	DFHXRHPS	- 接頭部
(0)	CHARACTER	8	XRHDPEFX	
(8)	CHARACTER	16	*	- 「汎用」 値
(8)	CHARACTER	8	XRHDGAPL	- 汎用アプリケーション ID
(10)	CHARACTER	8	XRHDSAPL	- 特定のアプリケーション ID
(18)	CHARACTER	4	*	- 「制御」 値
(18)	CHARACTER	1	XRHDTAK	- TAKEOVER
(19)	CHARACTER	1	XRHDSUR	- SURVEILLANCE
(1A)	HALFWORD	2	*	- 未使用
(1C)	CHARACTER	16	*	- 「制御」 値
(1C)	FULLWORD	4	XRHDADI	- ADI
(20)	FULLWORD	4	XRHDJDI	- JESDI
(24)	FULLWORD	4	XRHDPDI	- PDI
(28)	FULLWORD	4	XRHDHBI	- ハートビート間隔
(2C)	CHARACTER	8	*	- 「クロック」 データ
(2C)	FULLWORD	4	XRHDCLK1	- DFHXRSP の「クロック」 - CICS TCB 「タイム・スタンプ」
(30)	FULLWORD	4	XRHDCLK2	- DFHXRRC の「クロック」 - CAVM TCB 「タイム・スタンプ」
(34)	CHARACTER	0	XRHDEND	

エラー・データ定義

表 826.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	72	XRHE	- 総数
(0)	FULLWORD	4	XRHDNRER	
(4)	FULLWORD	4	XRHDIRER	- 最新のエラー - * の索引
(8)	CHARACTER	8	XRHDRERR (8)	- エラー
(8)	CHARACTER	4	XRHDDOMI	- ドメイン ID
(C)	CHARACTER	4	XRHDERRI	- エラー ID

## 拡張記述子

表 827.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	XRHX	- 未使用 - 0
(0)	CHARACTER	4	*	
(4)	HALFWORD	2	XRHXGN	- グローバル・エレメント数
(6)	CHARACTER	2	*	- 未使用 - 0
(8)	CHARACTER	0	XRHXEND	

## 正常性作業エレメント

表 828.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	84	XRHW	チェーン (フリーの場合)
(0)	ADDRESS	4	XRHWNEXT	
(0)	BIT(16)	2	XRHWFLG	フラグ (使用中の場合)
(0)	1... ....		XRHWFSET	データは既に CAVM 監視に渡されています。
(2)	BIT(16)	2	*	使用されません
(4)	CHARACTER	72	XRHWE	エラー・データ
(4C)	CHARACTER	8	XRHWX	拡張データ
(54)	CHARACTER	0	XRHWEND	グローバル・データの開始

## グローバル・エレメントの定義

表 829.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	XRHG	

表 829. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	8	XRHGP	接頭部
(0)	HALFWORD	2	XRHGLTH	エントリーの全長
(2)	BIT(16)	2	XRHGFLG	フラグ
(2)	1... ..		XRHGFALT	- 代替時に作成
(4)	CHARACTER	4	XRHGDOMI	ドメイン ID
(8)	CHARACTER	*	XRHGDATA	データ

表 830.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	XRHGD	データ部分
(0)	CHARACTER	4	XRHGDP	接頭部
(0)	HALFWORD	2	XRHGDDLN	データ長
(2)	HALFWORD	2	*	予約 - 0
(4)	CHARACTER	*	XRHGDTXT	データ・テキスト

## XRS - XRF 静的ストレージ定義

CONTROL BLOCK NAME = DFHXRSPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Static Storage Definition  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1990

FUNCTION =  
 DFHXRSPS では、CICS で管理され、XRP 静的ストレージとも呼ばれる XRF 静的ストレージ域を定義します。  
 XRP 静的ストレージには以下のものが含まれます。

1. DFHXRB および DFHXRSP の通信域
2. 引き継ぎの前後と引き継ぎ中に代替 CICS の進行を制御するために使用される ECB
3. アクティブな CICS のシステム状況データ
4. 代替 CICS のシステム状況データ
5. システム正常性データ

アクティブな CICS のシステム状況データは代替 CICS で保持され、以下のものを含みます。

1. 状況データ (サインオン、サインオフなど)
2. アクション・フラグ (ハートビート期限切れなど)
2. アクション修飾子フラグ (メッセージ送信など)

代替 CICS のシステム状況データはアクティブな CICS で保持され、アクティブな CICS のシステム状況データと内容がよく似ています。  
 構造 XRS# はシステム状況データの共通定義を提供します。  
 DFHXRHPS に含まれている構造 DFHXRHPS では、システム正常性データの定義を提供します。

LIFETIME =  
 制御ブロックのインスタンスは 1 つだけです。これは、DFHSIC1 の DFHXR CTYPE=INITIALIZE 呼び出しに応じて、DFHXRA で割り振られます。

STORAGE CLASS =  
 制御ブロックは DFHSIC1 で割り振られます。

LOCATION =  
 制御ブロックは、静的ストレージ・アドレス・リストの SSAXRP からアドレス指定されます。

INNER CONTROL BLOCKS =  
 XRP 静的ストレージには内部制御ブロックが含まれます。  
 これは以下のとおりです。

1. アクティブな CICS のシステム状況データ
2. 代替 CICS のシステム状況データ
3. システム正常性データ

NOTES :

DEPENDENCIES =

S/370

RESTRICTIONS =

制約事項はありません。

MODULE TYPE =

制御ブロック定義。

EXTERNAL REFERENCES =

なし。

DATA AREAS =

なし。

CONTROL BLOCKS =

なし。

GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =

なし。

DFHXRP - 静的ストレージ定義

表 831.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	176	DFHXRSPS	
... 汎用値 ...				
(0)	CHARACTER	12	XRSGV	汎用値
(0)	ADDRESS	4	XRSSXRSA	状況域アンカー
(4)	CHARACTER	4	*	予約
(8)	CHARACTER	1	XR SXRF	- 機能
(9)	CHARACTER	1	XR SXRSNS	- サインオン
(A)	CHARACTER	2	*	予約
... ポインター ...				
(C)	CHARACTER	16	XR SAX	ポインター
(C)	ADDRESS	4	XR SAXRS0	- A(状況データ - act)
(10)	ADDRESS	4	XR SAXRS1	- A(状況データ - alt 1)
(14)	ADDRESS	4	XR SAXRS2	- A(状況データ - alt 2)
(18)	ADDRESS	4	XR SAXRHD	- A(正常性データ)
... DFHXRB / DFHXRSP 通信域 ...				
(1C)	CHARACTER	4	XR SW	DFHXRB / DFHXRSP 通信域
(1C)	ADDRESS	4	XR SWECHN	- 作業エレメント・キュー
... イベント制御ブロック ...				
(20)	CHARACTER	16	XR STI	引き継ぎ開始
(20)	CHARACTER	4	XR STIPFX	- 目印
(24)	CHARACTER	4	XR STIECB	- TI ECB (CICS ポスト済み)
(24)	1... ....		*	予約

表 831. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(24)	.1.. ....		XRSTIWT	- wait/post ビット
(24)	BIT(22) POS(3)	3	*	予約
(27)	BIT(8)	1	XRSTIRC	- 戻りコード
(28)	CHARACTER	8	XRSTITOD	- TI ECB のポスト時刻
(30)	CHARACTER	16	XRSIA	初期アクティブ
(30)	CHARACTER	4	XRSIAPFX	- 目印
(34)	CHARACTER	4	XRSIAECB	- IA ECB (CICS ポスト済み)
(34)	1... ....		*	予約
(34)	.1.. ....		XRSIAWT	- wait/post ビット
(34)	BIT(22) POS(3)	3	*	予約
(37)	BIT(8)	1	XRSIARC	- 戻りコード
(38)	CHARACTER	8	XRSIATOD	- IA ECB のポスト時刻
(40)	CHARACTER	16	XRSTC	引き継ぎ完了
(40)	CHARACTER	4	XRSTCPFX	- 目印
(44)	CHARACTER	4	XRSTCECB	- TC ECB (CICS ポスト済み)
(44)	1... ....		*	予約
(44)	.1.. ....		XRSTCWT	- wait/post ビット
(44)	BIT(22) POS(3)	3	*	予約
(47)	BIT(8)	1	XRSTCRC	- 戻りコード
(48)	CHARACTER	8	XRSTCTOD	- TC ECB のポスト時刻
(50)	CHARACTER	16	XRSRA	RSD 使用可能
(50)	CHARACTER	4	XRSRAPFX	- 目印
(54)	CHARACTER	4	XRSRAECB	- RA ECB (CICS ポスト済み)
(54)	1... ....		*	予約
(54)	.1.. ....		XRSRAWT	- wait/post ビット
(54)	BIT(22) POS(3)	3	*	予約
(57)	BIT(8)	1	XRSRARC	- 戻りコード
(58)	CHARACTER	8	XRSRATOD	- RA ECB のポスト時刻
(60)	CHARACTER	16	XRSSS	同期書き込みサインオフ
(60)	CHARACTER	4	XRSSSPFX	- 目印

表 831. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(64)	CHARACTER	4	XRSSSECB	- SS ECB (CICS ポスト済み)
(64)	1... ....		*	予約
(64)	.1.. ....		XRSSSWT	- wait/post ビット
(64)	BIT(22) POS(3)	3	*	予約
(67)	BIT(8)	1	XRSSSRC	- 戻りコード
(68)	CHARACTER	8	XRSSSTOD	- SS ECB のポスト時刻
(70)	CHARACTER	16	XRSST	同期書き込み終了
(70)	CHARACTER	4	XRSSTPFX	- 目印
(74)	CHARACTER	4	XRSSTEBC	- ST ECB (CICS ポスト済み)
(74)	1... ....		*	予約
(74)	.1.. ....		XRSSTWT	- wait/post ビット
(74)	BIT(22) POS(3)	3	*	予約
(77)	BIT(8)	1	XRSSTRC	- 戻りコード
(78)	CHARACTER	8	XRSSTTOD	- ST ECB のポスト時刻
(80)	CHARACTER	16	XRSQS	監視の静止
(80)	CHARACTER	4	XRSQSPFX	- 目印
(84)	CHARACTER	4	XRSQSECB	- QS ECB (CICS ポスト済み)
(84)	1... ....		*	予約
(84)	.1.. ....		XRSQSWT	- wait/post ビット
(84)	BIT(22) POS(3)	3	*	予約
(87)	BIT(8)	1	XRSQSRC	- 戻りコード
(88)	CHARACTER	8	XRSQSTOD	- QS ECB のポスト時刻
(90)	CHARACTER	16	XRSSD	シャットダウン
(90)	CHARACTER	4	XRSSDPFX	- 目印
(94)	CHARACTER	4	XRSSDECB	- SD ECB (CICS ポスト済み)
(94)	1... ....		*	予約
(94)	.1.. ....		XRSSDWT	- wait/post ビット
(94)	BIT(22) POS(3)	3	*	予約
(97)	BIT(8)	1	XRSSDRC	- 戻りコード
(98)	CHARACTER	8	XRSSDTOD	- SD ECB のポスト時刻



表 831. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
... システム正常性データ ...				
(A0)	CHARACTER	16	XRSH	汎用アプリケーション ID
(A0)	CHARACTER	8	XRSHGAPL	
(A8)	CHARACTER	8	XRSHSAPL	特定のアプリケーション ID
(B0)	CHARACTER	0	DFHXRSND	

静的領域の XRSSXRSA によってアドレス指定されるアンカー域  
 注: XRSA は、後に続く XRS# 状況域もワード境界合わせが行われるように、  
 ワード境界で終了する必要があります。

表 832.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	84	XRSA	- 目印
(0)	CHARACTER	8	XRSAPFX	
(8)	FULLWORD	4	XRSALN	領域の全長
(C)	ADDRESS	4	* (4)	XRSAXRS0 の QQQQ スペース
(1C)	FULLWORD	4	XRSAGMAX	グローバル・データ域のサイズ
(20)	CHARACTER	8	XRSAF	フリー正常性エレメント
(20)	ADDRESS	4	XRSAFREE	最初のフリー hwe
(24)	FULLWORD	4	XRSAFIDN	CDS のガード
(28)	ADDRESS	4	XRSASHRD	転送済み hwe
(2C)	ADDRESS	4	XRSACAVM	CAVM の hwe
(30)	ADDRESS	4	XRSAPTA	プログラム名テーブルのアドレス
(34)	CHARACTER	4	XRSAMVID	MVS SMF ID。
(38)	CHARACTER	4	XRSAJSID	JES サブシステム ID。
(3C)	CHARACTER	8	XRSASPLX	XCF シスプレックス名
(44)	CHARACTER	8	XRSASNAM	MVS システム名
(4C)	CHARACTER	4	XRSASTOK	MVS システム・インスタンス
(50)	CHARACTER	4	*	状況バイト
(50)	BIT(8)	1	XRSASIND	MVS システム状況
(50)	1... ....		XRSAXCFA	
(50)	.111 1111		*	予約

表 832. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(51)	CHARACTER	3	*	予約
(54)	CHARACTER	0	*	強制ワード位置合わせ

## DFHXR - システム状況定義

表 833.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	76	XRS#	対象のデータ
(0)	CHARACTER	8	XRS#PFX	- 目印
(8)	FULLWORD	4	XRS#DI	- 遅延間隔
(C)	CHARACTER	12	*	- 状況 (wrt CAVM TCB)
(C)	FULLWORD	4	XRS#INS1	- インスタンス番号
(10)	FULLWORD	4	XRS#VER1	- バージョン番号
(14)	CHARACTER	4	*	- フラグ
(14)	1... ....		XRS#SON1	- サインオン
(14)	.1... ....		XRS#HBO1	- ハートビート期限切れ
(14)	BIT(30) POS(3)	4	*	予約
(18)	CHARACTER	20	*	- 状況 (wrt CICS TCB)
(18)	FULLWORD	4	XRS#INS2	- インスタンス番号
(1C)	FULLWORD	4	XRS#VER2	- バージョン番号
(20)	CHARACTER	8	XRS#APL2	- 特定のアプリケーション ID
(28)	CHARACTER	4	*	- フラグ
(28)	1... ....		XRS#SON2	- サインオン
(28)	BIT(31) POS(2)	4	*	予約
(2C)	FULLWORD	4	XRS#NSON	- サインオン・カウント
(30)	CHARACTER	8	*	- オペレーター宛メッセージ
(30)	CHARACTER	4	XRS#ECB	- WTOR ECB (OS ポスト済み)
(30)	1... ....		XRS#WAIT	- wait ビット
(30)	.1... ....		XRS#POST	- post ビット
(30)	BIT(30) POS(3)	4	*	予約

表 833. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(34)	FULLWORD	4	XRS#MID	- 識別番号
(38)	CHARACTER	3	XRS#AFL	- アクション・フラグ
(38)	1... ..		XRS#HBR5	- ハートビート再開
(38)	.1... ..		XRS#HBOD	- ハートビート期限切れ
(38)	..1... ..		XRS#RQTP	- 要求引き継ぎ - WTOR 要求の処理
(38)	...1... ..		XRS#RQTG	- 要求引き継ぎ - WTOR 応答の処理
(38)	.... 1...		XRS#INTK	- 引き継ぎを開始
(38)	.... .1..		XRS#PSN	- サインオン
(38)	.... ..1.		XRS#PSFN	- 正常なサインオフ
(38)	.... ...1		XRS#PSFA	- 異常なサインオフ
(39)	1... ..		XRS#ATCX	- CXCU の接続
(39)	BIT(15) POS(2)	2	*	予約
(3B)	CHARACTER	1	XRS#MFL	- アクション修飾子フラグ
(3B)	1... ..		XRS#SONP	- サインオン - 保留中
(3B)	.1... ..		XRS#SOFI	- サインオフ - 暗黙的
(3B)	..1... ..		XRS#ATER	- CXCU の接続が失敗しました
(3B)	...1... ..		XRS#6X16	- ハートビート期限切れ
(3B)	...1... ..		XRS#6416	- メッセージ DFH6416
(3B)	...1... ..		XRS#6516	- メッセージ DFH6516
(3B)	.... 1...		XRS#6X18	- 要求引き継ぎ
(3B)	.... 1...		XRS#6418	- メッセージ DFH6418
(3B)	.... 1...		XRS#6518	- メッセージ DFH6518
(3B)	.... .1..		XRS#DUMP	- 要求ダンプ
(3B)	.... ..11		*	予約
(3C)	CHARACTER	16	*	- TOD クロックの差異
(3C)	CHARACTER	8	*	- wrt CAVM TCB
(3C)	FULLWORD	4	XRS#LBD1	- 下限
(40)	FULLWORD	4	XRS#UBD1	- 上限
(44)	CHARACTER	8	*	- wrt CICS TCB
(44)	FULLWORD	4	XRS#LBD2	- 下限
(48)	FULLWORD	4	XRS#UBD2	- 上限

## 定数

表 834.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	CHARACTER	N	XRSXRNO	- サインオンしていません
1	CHARACTER	A	XRSXRACT	- アクティブとしてサインオン済み
1	CHARACTER	B	XRSXRALT	- 代替としてサインオン済み
1	CHARACTER	A	XRSTAKEA	- TAKEOVER=AUTOMATIC
1	CHARACTER	M	XRSTAKEM	- TAKEOVER=MANUAL
1	CHARACTER	C	XRSTAKEC	- TAKEOVER=COMMAND
1	CHARACTER	Y	XRSSURON	- SURVEILLANCE=ON
1	CHARACTER	N	XRSSUROF	- SURVEILLANCE=OFF
0	BIT	1	XRS#ON	- アクションが必要
0	BIT	0	XRS#OFF	- アクション完了

## XRW - XRF 作業エレメント定義

CONTROL BLOCK NAME = DFHXRWPS  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Work Element Definition  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1986, 1990

FUNCTION =  
 DFHXRWPS では、CICS で管理される XRF 作業エレメントを定義します。

XRF 作業エレメントは、DFHXRБ (CAVM TCB で実行される通知出口プログラム) から DFHXRSP (CICS TCB で実行される監視プログラム) に情報を渡すために使用します。  
 DFHXRБ から DFHXRSP に渡される情報と、DFHXRSP で実行されるアクションは、CAVM によって DFHXRБ に通知されるイベントによって異なります。

LIFETIME =  
 XRF 作業エレメントは DFHXRБ によって作成され、DFHXRSP によって破棄されます。

STORAGE CLASS =  
 XRF 作業エレメントは OS ストレージから割り振られます。

LOCATION =  
 2 つの作業エレメント・チェーンが存在します。  
 1. 最初のチェーン (XRF 静的ストレージの XRSWECHN からアドレス指定) には、DFHXRБ で作成されたものの、DFHXRSP ではまだ認識されないエレメントが含まれます。これらのエレメントは作成の逆順で出現します。  
 2. 2 つ目のチェーン (DFHXRSP LIFO ストレージからアドレス指定) には、DFHXRSP で認識されるものの、まだ処理されないエレメントが含まれます。これらのエレメントは作成順で出現します。

INNER CONTROL BLOCKS =  
 内部制御ブロックはありません。

NOTES :  
 DEPENDENCIES =  
 S/370  
 RESTRICTIONS =  
 制約事項はありません。  
 MODULE TYPE =  
 制御ブロック定義。

-----  
 EXTERNAL REFERENCES =  
 なし。  
 DATA AREAS =

なし。  
CONTROL BLOCKS =  
なし。  
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =  
なし。

表 835.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	28	DFHXRWPS	XRP 作業エレメント
(0)	FULLWORD	4	XRWETRRQ	- 要求 - トレース用
(0)	UNSIGNED	1	XRWERQ	- 要求
(1)	BIT(8)	1	XRWERQM	- 要求修飾子
(1)	1... ..		XRWERQIM	- 暗黙的な要求
(1)	.1... ..		XRWERQDU	- DUMP=YES が指定されています
(1)	..1. ....		XRWERQMD	- MVS システム終了
(1)	...1 1111		*	予約
(2)	BIT(16)	2	*	予約
(4)	ADDRESS	4	XRWECHN	- A(次の作業エレメント)
(8)	ADDRESS	4	XRWEASD	- A(システム状況データ)
(C)	FULLWORD	4	XRWEINS	- インスタンス番号
(10)	FULLWORD	4	XRWEVER	- バージョン番号
(14)	CHARACTER	8	XRWEAPL	- 特定のアプリケーション ID
(14)	FULLWORD	4	XRWELBD	- TOD クロック - 下限
(14)	FULLWORD	4	XRWEHBL	- #(ハートビートの遅延秒数)
(14)	FULLWORD	4	XRWEABC	- 異常終了コード (例: CAVM)
(18)	FULLWORD	4	XRWEUBD	- TOD クロック - 上限

#### 定数

表 836.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	1	XRWESON	- サインオン
1	DECIMAL	2	XRWESOFN	- 正常なサインオフ
1	DECIMAL	3	XRWESOFB	- 異常なサインオフ
1	DECIMAL	7	XRWECKDC	- TOD クロックの差異
1	DECIMAL	8	XRWEIHRC	- 正常性応答
1	DECIMAL	9	XRWEHBOD	- ハートビート期限切れ

表 836. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	10	XRWEHBRS	- ハートビート再開
1	DECIMAL	15	XRWERQTK	- 要求引き継ぎ
1	DECIMAL	16	XRWEICPA	- 初期アクティブ
1	DECIMAL	17	XRWEACTV	- アクティブ
1	DECIMAL	18	XRWECKAS	- TOD クロック書き込みサインオフ
1	DECIMAL	19	XRWECKAT	- TOD クロック書き込み終了
1	DECIMAL	24	XRWEFAIL	- CAVM 障害
1	DECIMAL	25	XRWEINVL	- 無効

## ATD - 接続テーブル

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHXTSPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (TERMSHR) TRANSFORMER
  Licensed Materials - Property of IBM
  Restricted Materials of IBM
  5655-Y04
  (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2010
FUNCTION =
  DFHXTTP の PLAS 呼び出し元用の DSECT
LIFETIME =
  呼び出し元のスタック・ストレージの存続期間と同じ
STORAGE CLASS =
  STACK
LOCATION =
  XTP の呼び出し元のスタック・ストレージ内
INNER CONTROL BLOCKS =
NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS =
  MODULE TYPE = Control block definition

```

```

-----
EXTERNAL REFERENCES =
  DATA AREAS =
  CONTROL BLOCKS =
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
-----

```

表 837.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	156	DFHXTSPS	この会話で使用される TCTTE のアドレス
(0)	CHARACTER	0	XTSTART	
(0)	CHARACTER	0	XTSBEGIN	
(0)	ADDRESS	4	XTSATTEL	
(4)	ADDRESS	4	XTSATIOA	リンク経由でシップされる要求の TIOA のアドレス
(8)	ADDRESS	4	XTSATTES	代理の TCTTE のアドレス
(8)	ADDRESS	4	XTSATTEU	ユーザー TCTTE のアドレス

表 837. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	ADDRESS	4	XTSMCRA	MCR のアドレス
(10)	ADDRESS	4	XTSLUCPL	LUC パラメーター・リストのアドレス
(14)	CHARACTER	6	*	-> インストール用 ZC BPS
(14)	ADDRESS	4	XTSINBPS	
(14)	CHARACTER	6	XTSPAGDS	ページ・データ
(14)	ADDRESS	4	XTSPAGDA	ページ・データのアドレス
(18)	CHARACTER	2	XTSPLDCM	BMS ページの LDC ニーモニック
(1A)	CHARACTER	2	*	BMS 以外の LDC ニーモニック
(1C)	CHARACTER	2	XTSLDCM	
(1E)	CHARACTER	1	XTSFORMN	変換が必要
(1F)	BIT(8)	1	XTSRQFRM	要求形式
(20)	CHARACTER	31	XTSRTEDS	経路データ
(20)	ADDRESS	4	XTSTTLA	タイトルのアドレス
(24)	ADDRESS	4	XTSRTELA	経路リストのアドレス
(28)	CHARACTER	2	XTSREQID	BMS 要求 ID
(2A)	CHARACTER	12	XTSFQERT	BMS エラー端末の完全修飾 端末 ID ( IE NETNAME.TERMID )
(36)	CHARACTER	2	XTSETLDC	BMS ERRTERM LDC
(38)	CHARACTER	2	XTSMCFL	メッセージ制御フラグ
(38)	BIT(8)	1	XTSMCFL1	メッセージ制御フラグ 1
(38)	1... ..		XTSRELSE	CTRL=RELEASE, OVERLAYS TITLE
(38)	.1.. ....		XTSWBCUR	WRBRK=CURRENT, EQU MCRWBCUR.
(38)	..1. ....		XTSWBALL	WRBRK=ALL, EQU MCRWBALL.
(38)	...1. ...		XTSEODOP	EODPURG=OPER, EQU MCREODOP.
(38)	.... 1...		XTSPAGE	CTRL=PAGING, EQU MCRPAGE.
(38)	.... .1..		XTSAUTOP	CTRL=AUTOPAGE, EQU MCRAUTOP.
(38)	.... ..1.		*	

表 837. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(38)	.... ...1		XTSRtain	CTRL=RETAIN, EQU MCRRTAIN.
(39)	BIT(8)	1	XTSMCFL2	メッセージ制御フラグ 2
(39)	1... ....		*	ALTERNATE SCREEN SIZE USED, EQU MCRSCSZ.
(39)	.1.. ....		*	
(39)	..1. ....		*	
(39)	...1. ...		*	
(39)	.... 1...		XTSSCSZ	
(39)	.... .1..		*	BMS SYSTEM MESSAGE, EQU MCRBMSSM.
(39)	.... ...1.		XTSBMSSM	
(39)	.... ...1		*	
(3A)	BIT(8)	1	XTSMCTRL	TCAMSTR6 のフラグ
(3B)	BIT(8)	1	XTSMISC	その他の標識
(3B)	1... ....		XTSTMERR	端末入出力エラー
(3B)	.111 1111		*	予約
(3C)	CHARACTER	3	XTSOCL	オペレーター・クラス
(3F)	CHARACTER	4	XTSSYSID	TCATPOS1 のコピーなど
(43)	CHARACTER	6	XTSTPOS1	
(49)	CHARACTER	2	XTSTPCON	TCATPCON および TCATPOC3 のコピー *
(49)	CHARACTER	1	*	TCATPOC3 のコピー
(4A)	CHARACTER	1	XTSTPOC3	
(4B)	CHARACTER	1	XTSRPOS2	要求のシップ
(4C)	BIT(8)	1	XTSTCOPC	TC 命令コード
(4C)	1... ....		*	TC 読み取り
(4C)	.1.. ....		*	
(4C)	..1. ....		*	
(4C)	...1. ...		XTSTCRD	
(4C)	.... 1...		*	TC 会話
(4C)	.... .1..		*	
(4C)	.... ...1.		XTSTCCNV	
(4C)	.... ...1		XTSTCWRT	TC 書き込み
(4D)	BIT(8)	1	XTSSTAT	変換状況



表 837. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4D)	1... ....		XTSSTATR	要求変換
(4D)	.1.. ....		XTSSTATA	接続変換
(4D)	..1. ....		XTSSTATD	切り離し変換
(4D)	...1. ...		XTSSTATF	フラッシュ変換
(4D)	.... 1...		*	発信元データをサポート
(4D)	.... .1..		XTSSTATO	
(4D)	.... ..1.		XTSSTATT	
(4D)	.... ...1		XTSSTATC	
(4E)	CHARACTER	4	XTSTRNID	リモート・トランザクション ID
(52)	BIT(8)	1	XTSZIRSP	ZC 応答
(53)	CHARACTER	8	XTSTPPNM	ISSUE LOAD のプログラム名
(5B)	CHARACTER	1	*	ターゲット・システムの LU 名
(5C)	CHARACTER	10	*	
(5C)	CHARACTER	8	XTSLUNAM	
(64)	UNSIGNED	2	XTSDATAL	ログオン・データの長さ
(66)	CHARACTER	1	XTSLOGEX	ログモードが存在します
(67)	CHARACTER	8	XTSLOGMD	新しい SESS のログモード
(6F)	CHARACTER	1	*	ログオン・データのアドレス
(70)	FULLWORD	4	XTSDATAA	
(74)	CHARACTER	8	XTSTNNAM	端末ネット名
(7C)	UNSIGNED	1	XTSPAPR	TC 応答
(7D)	CHARACTER	4	XTSABEND	TC 異常終了
(81)	UNSIGNED	4	XTSSENSE	TC センス
(85)	CHARACTER	3	*	チャンネル・トークン
(88)	UNSIGNED	4	XTSCHANT	
(8C)	CHARACTER	16	XTSTBYTE	チャンネル・バイトの合計数

# 定数

表 838.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
XTSFORMN の値				

表 838. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	00	XTSTRAN1	変換 1
1	HEX	02	XTSTRAN2	変換 2
1	HEX	04	XTSTRAN3	変換 3
1	HEX	06	XTSTRAN4	変換 4
XTSRQFRM の値				
1	HEX	00	XTSRQRLY	リレー
ユーザー端末/代理の TCTTE アドレスは XTSATTEU で渡されます。 データは、X'438000' FMH とのリンクを介して送信されます。				
1	HEX	01	XTSRQTIQ	端末の照会
この会話に関連付けられている端末入力 照会対象です。				
1	HEX	02	XTSRQTIN	端末のインストール
ビルダー・パラメーター・セットのアドレスは XTSINBPS で渡されます。 BPS は X'438002' FMH とのリンクを介して送信されます。これは、 タスク接続後の FMH 43 としてサポートされません。				
1	HEX	03	XTSRQTDE	端末の削除
リンク TCTTE のシステム・エントリーに接続されたリスト (存在する場合) で指定された REMOTE エントリーは削除されます。これは、タスク接続でのみサポートされます。				
1	HEX	04	XTSRQZIR	ZC インストール応答メッ セージ
ZC RESPONSE は XTSCODE1 で渡され、メッセージ・セットの アドレスまたは 0 は XTSATTEU で渡されます。				
1	HEX	05	XTSXLONG	長いフィールドの抽出

## ZCQ - ビルダー・パラメーター・セット

表 839.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	17	ZCBPS	オーバーレイ 構造のルート
(0)	ADDRESS	4	ZCQSPTR	BPS のアドレス
(4)	ADDRESS	4	BPS_BIND_IN_USE	BPS バインドを使用中。 ZCQIS で設定されます。
(8)	BIT(8)	1	*	既存のバージョンを置き換 えない
(8)	1... ....		BPS_NOREPLACE	

表 839. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	.1.. ....		BPS_SHIPPED_X	定義はシップされています。
(8)	..11 1...		BPS_TYPE_BITS	接続定義
(8)	..1. ....		BPS_CONN	
(8)	...1. ...		BPS_SESS	
(8)	.... 1...		BPS_POOL	パイプライン定義
(8)	.... .111		*	リカバリー可能関連のセット
(9)	CHARACTER	8	BPS_ATOM_ID	

BPSes

表 840.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	10	DFHZCQPS	BPS
(0)	ADDRESS	4	BPS_FORWARD_PTR	チェーン内の次 (存在する場合)。
(4)	HALFWORD	2	BPS_LENGTH	構造全体の長さ。
(6)	UNSIGNED	1	BPS_RTC	リソース・タイプ・コード。
(7)	UNSIGNED	1	BPS_SUBTYPE	サブタイプ。
(8)	UNSIGNED	1	BPS_OVERLAY_ID	オーバーレイ・チェック・キー。
(9)	BIT(8)	1	*	この BPS をトレースする
(9)	1... ....		BPS_TRACE_YES_X	
(A)	CHARACTER	0	ZCQPSOVL	オーバーレイの位置。

存在ビットでは、結果の端末で生成されるオプションを定義します。  
また、固定パラメーター域 (BPS\_FIXED\_VARS) 内にさらに情報が含まれているかどうかを示します。

表 841.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	BPS_EXIST_BITS	BPS 存在ビット
(0)	UNSIGNED	2	ZCQPSXBL	存在ビットの長さ。
(2)	CHARACTER	*	ZCQPSXBA	存在ビット域。

表 842.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	BPS_FIXED_VARS	BPS 固定変数
(0)	UNSIGNED	2	ZCQPSFVL	固定長パラメーターの長さ。
(2)	CHARACTER	*	ZCQPSFVA	固定長パラメーター域。

BIND イメージ。VTAM BIND のイメージ

表 843.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	BPSBINDI	BPS バインド・イメージ
(0)	UNSIGNED	1	BPSBINDL	バインド・イメージの長さ
(1)	CHARACTER	*	BPSBINDS	バインド・イメージのストリング

表 844.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	BPS_BIND_IMAGE	通常は BASED(ADDR(BPSBINDI))
(0)	UNSIGNED	1	BPS_BIND_LENGTH	バインド・イメージの長さ
(1)	CHARACTER	25	BPS_BIND_STRING	バインド・イメージのストリング
(1A)	BIT(8)	1	BPS_CRYPT	BIND のバイト 26
(1A)	1111 ....		*	暗号化オプション
(1A)	.... 1111		*	長さ (BPS_CRYPT_MODE) を含む
(1B)	CHARACTER	*	BPS_CRYPT_MODE	暗号方式

オプションの BIND イメージ・フィールド

表 845.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	BPS_PLUNAME	1 次 LU 名
(0)	UNSIGNED	1	BPS_PLUN_LENGTH	1 次 LU 名の長さ
(1)	CHARACTER	*	BPS_PLUN_STRING	1 次 LU 名のストリング

表 846.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	BPS_USERDATA	ユーザー・データ
(0)	UNSIGNED	1	BPS_USERD_LENGTH	ユーザー・データの長さ
(1)	CHARACTER	*	BPS_USERD_STRING	ユーザー・データのストリング

表 847.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	BPS_URCORRELATOR	ユーザー関連の相関フィールド
(0)	UNSIGNED	1	BPS_URC_LENGTH	UR 相関フィールドの長さ
(1)	CHARACTER	*	BPS_URC_STRING	UR 相関フィールドのストリング

表 848.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	BPS_SLU_NAME	2 次 LU 名
(0)	UNSIGNED	1	BPS_SLUN_LENGTH	2 次 LU 名の長さ
(1)	CHARACTER	*	BPS_SLUN_STRING	2 次 LU 名のストリング

VTAM CINIT と同様の USERID

表 849.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	21	BPS_USID	USERID
(0)	UNSIGNED	1	BPS_USID_LENGTH	USERID の長さ
(1)	CHARACTER	20	BPS_USID_STRING	CICS で使用できる最大 USERID

VTAM CINIT と同様の PASSWORD

表 850.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	17	BPS_PWORD	PASSWORD
(0)	UNSIGNED	1	BPS_PWORD_LENGTH	PASSWORD の長さ
(1)	CHARACTER	16	BPS_PWORD_STRING	CICS で使用できる最大 PASSWORD

端末のオーバーレイ。  
 通常は、末尾が \_xxx\_X (\_YES\_X など) で、ビットがオンの場合、  
 適切なオプションが TCTTE で設定されます。  
 末尾が \_X のみで、ビットがオンの場合は、値が TCTTE で  
 設定される固定長パラメーター域に追加情報が含まれます。

表 851.				
オフセ ット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	25	ZC_EXIST_BITS	端末の存在ビットのオー ーレイ
(0)	1... ..		ZC_RESERVED_1_X	予約
(0)	.1.. ..		ZC_NETNAME_X	ネット名の変数が存在し ます
(0)	..1. ....		ZC_CONSLID_X	コンソール ID の変数が存 在します
(0)	...1. ...		ZC_RMTNAME_X	リモート名の変数が存在し ます
(0)	.... 1...		ZC_SYSIDNT_X	リモート・システム名の変 数が存在します
(0)	.... .1..		ZC_POOLPTR_X	パイプライン・プール・ポ インターが存在します
(0)	.... ..1.		ZC_PRINTTO_X	プリンターの変数が存在し ます
(0)	.... ....1		ZC_ALTPRINT_X	代替プリンターの変数が存 在します
(1)	1... ..		ZC_SPOOLTO_X	DOS スプーラーの変数が存 在します
(1)	.1.. ....		ZC_POOLID_X	POOLID の変数が存在しま す
(1)	..1. ....		*	予約
(1)	...1. ...		ZC_OPERPRI_X	オペレーター優先順位の 変数が存在します
(1)	.... 1...		*	予約
(1)	.... .1..		*	予約
(1)	.... ..1.		ZC_OPERID_X	オペレーター ID の変数が 存在します
(1)	.... ....1		ZC_OPCLASS_X	オペレーター・クラスが存 在します
(2)	1... ..		ZC_NEPCLASS_X	NEP クラスの変数が存在し ます
(2)	.1.. ....		ZC_TRANSACTION_X	トランザクション ID の変 数が存在します
(2)	..1. ....		ZC_TRMPRTY_X	端末優先順位の変数が存在 します

表 851. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	...1. ...		*	予約
(2)	.... 1...		ZC_LDC_X	LDC の変数が存在します
(2)	.... .1..		ZC_LOGMODE_X	LOGMODE の変数が存在します
(2)	.... ..1.		ZC_PGESIZE_1_X	ページ・サイズの変数が存在します
(2)	.... ...1		ZC_PGESIZE_2_X	ページ・サイズの変数が存在します
(3)	1... ....		ZC_ALTPGE_1_X	代替ページ・サイズの変数が存在します
(3)	.1.. ....		ZC_ALTPGE_2_X	代替ページ・サイズの変数が存在します
(3)	..1. ....		ZC_ALTSFX_X	代替接尾部の変数が存在します
(3)	...1. ...		ZC_TCTUAL_X	ユーザー域の長さの変数が存在します
(3)	.... 1...		ZC_CINIT_YES_X	使用されません
(3)	.... .1..		ZC_APLKYBD_YES_X	APL キーボード
(3)	.... ..1.		ZC_APLTEXT_YES_X	APL テキスト
(3)	.... ...1		ZC_AUDALARM_YE_X	音響アラーム
(4)	1... ....		ZC_COLOR_YES_X	色
(4)	.1.. ....		ZC_DCKYBD_YES_X	DC キーボード
(4)	..1. ....		ZC_EXTDS_YES_X	3270 拡張データ・ストリーム
(4)	...1. ...		ZC_HILIGHT_YES_X	ハイライト
(4)	.... 1...		ZC_KATAKANA_YE_X	カタカナ・キーボード
(4)	.... .1..		ZC_MSRCNTRL_YE_X	磁気スロット読取装置
(4)	.... ..1.		ZC_OBFMT_YES_X	OB 形式
(4)	.... ...1		ZC_PARTNS_YES_X	区分画面サポート
(5)	1... ....		ZC_PTRADAPT_YE_X	印刷アダプター
(5)	.1.. ....		ZC_PS_YES_X	プログラム・シンボル
(5)	..1. ....		ZC_SELCTPEN_YE_X	ペンを選択
(5)	...1. ...		ZC_VALIDATI_YE_X	検証
(5)	.... 1...		ZC_HF_YES_X	水平フォーム
(5)	.... .1..		ZC_VF_YES_X	垂直フォーム
(5)	.... ..1.		ZC_FF_YES_X	用紙送り

表 851. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5)	.... 1		ZC_FMHPARM_YES_X	BMS FMH パラメーター
(6)	1... ..		ZC_AUTOPAGE_YE_X	Autopage
(6)	.1.. ..		ZC_ERRLASTL_YE_X	エラー最終行
(6)	..1. ....		ZC_ERRINTEN_YE_X	エラー高輝度表示
(6)	...1. ...		ZC_ERRCOLOR_BL_X	エラーの色 (青)
(6)	.... 1...		ZC_ERRCOLOR_RE_X	エラーの色 (赤)
(6)	.... .1..		ZC_ERRCOLOR_PI_X	エラーの色 (ピンク)
(6)	.... ..1.		ZC_ERRCOLOR_GR_X	エラーの色 (緑)
(6)	.... ....1		ZC_ERRCOLOR_TU_X	エラーの色 (青緑)
(7)	1... ..		ZC_ERRCOLOR_YE_X	エラーの色 (黄)
(7)	.1.. ..		ZC_ERRCOLOR_NE_X	エラーの色 (中間)
(7)	..1. ....		ZC_ERRHILIG_BL_X	エラーのハイライト (青)
(7)	...1. ...		ZC_ERRHILIG_RE_X	エラーのハイライト (赤)
(7)	.... 1...		ZC_ERRHILIG_UN_X	エラーのハイライト (下線)
(7)	.... .1..		ZC_ATI_YES_X	ATI 許可
(7)	.... ..1.		ZC_TTI_YES_X	TTI 許可
(7)	.... ....1		ZC_INTLOG_YES_X	セッションを作成
(8)	1... ..		ZC_OUTSERVI_YE_X	サービス休止
(8)	.1.. ..		ZC_INPUT_YES_X	入力専用端末
(8)	..1. ....		ZC_RELREQ_YES_X	Relreq
(8)	...1. ...		ZC_DISCONNE_YE_X	切断
(8)	.... 1...		ZC_ROUTE_NOTAL_X	ルート DMS SP
(8)	.... .1..		ZC_ROUTE_NEVER_X	ルート DMS NO
(8)	.... ..1.		ZC_GMMMSG_YES_X	ログオン・メッセージ
(8)	.... ....1		ZC_PRINT_YES_X	印刷
(9)	1... ..		ZC_CHNASSY_YES_X	チェーン・アセンブリー
(9)	.1.. ..		ZC_UCTRAN_YES_X	大文字変換
(9)	..1. ....		ZC_3270E_YES_X	3270 E
(9)	...1. ...		ZC_TEXTKYBD_YE_X	テキスト・キーボード
(9)	.... 1...		ZC_TEXTPRIN_YE_X	テキスト印刷
(9)	.... .1..		ZC_CONNAUTO_YE_X	自動接続
(9)	.... ..1.		ZC_IOAREALEN_X	入出力域の長さ
(9)	.... ....1		ZC_CHAINMAX_X	最大チェーン
(A)	1... ..		ZC_PARS_LU6_X	並列セッション LU61



表 851. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A)	.1.. ....		ZC_PARS_LUC_X	並列セッション LU62
(A)	..1. ....		ZC_QUERY_COLD_X	コードを照会
(A)	...1. ...		ZC_QUERY_ALL_X	すべて照会
(A)	.... 1...		ZC_COPY_YES_X	3270 コピー
(A)	.... .1..		ZC_ACOPY_YES_X	3270 コピー (代替)
(A)	.... ..1.		ZC_PREBIND_SCR_X	プリバインド
(A)	.... ...1		ZC_AUTOPAGE_NO_X	BMS Autopage
(B)	1... ....		ZC_CGCSGID_1_X	グラフィック文字セットの変数が存在します
(B)	.1.. ....		ZC_CGCSGID_2_X	グラフィック文字セットの変数が存在します
(B)	..1. ....		ZC_OBOPERID_YE_X	外部オペレーター ID
(B)	...1. ...		ZC_SHIPPABL_YE_X	シップ可能
(B)	.... 1...		ZC_SIGNOFF_YES_X	タイムアウト時にサインオフ
(B)	.... .1..		ZC_PRINTERTYPE_X	プリンター・タイプ
(B)	.... ..1.		ZC_SPOOLDEST_X	DOS スプールの宛先
(B)	.... ...1		ZC_SIGNOFF_LOG_X	タイムアウト時にログオフ
(C)	1... ....		ZC_XSNAME_X	セキュリティ名の変数が存在します
(C)	.1.. ....		ZC_USEDFLTU_YE_X	デフォルト・ユーザーを使用
(C)	..1. ....		ZC_NETNAMEQ_X	ネット名 Q
(C)	...1. ...		ZC_MAXSESS_1_X	最大セッションの変数が存在します
(C)	.... 1...		ZC_MAXSESS_2_X	最大セッションの変数が存在します
(C)	.... .1..		ZC_SYSTEM_PTR_X	ポインター名が指定されていません
(C)	.... ..1.		ZC_SOLMESS_YES_X	送信請求メッセージ
(C)	.... ...1		*	予約
(D)	1... ....		*	予約
(D)	.1.. ....		ZC_CONNAUTO_AL_X	すべて自動接続
(D)	..1. ....		ZC_SESSNAME_X	セッション名
(D)	...1. ...		ZC_LUSM_YES_X	LU サービス・マネージャー・セッション

表 851. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(D)	.... 1...		ZC_MODENAME_X	モード名の変数が存在します
(D)	.... .1..		ZC_POOLCNT_X	プール・カウントの変数が存在します
(D)	.... ..1.		ZC_PARS_YES_X	並列セッション
(D)	.... ...1		ZC_ATTACHSE_LO_X	接続セキュリティー (ローカル)
(E)	1... ....		ZC_ATTACHSE_ID_X	接続セキュリティー ID
(E)	.1.. ....		ZC_ATTACHSE_VE_X	接続セキュリティーの検証
(E)	..1. ....		*	予約
(E)	...1. ...		ZC_TRANSIENT_X	自動インストール端末
(E)	.... 1...		ZC_TASKLIMIT_X	パイプライン・タスク限度
(E)	.... .1..		ZC_BACKTRAN_YE_X	背景透明
(E)	.... ..1.		ZC_SOSI_YES_X	Ebcdic および d.byte 文字セット
(E)	.... ...1		ZC_OUTLINE_YES_X	アウトラインのサポートあり
(F)	1... ....		ZC_RECOVOPT_SY_X	RecovOption = システム・デフォルト
(F)	.1.. ....		ZC_RECOVOPT_CL_X	RecovOption = 変換をクリア
(F)	..1. ....		ZC_RECOVOPT_RE_X	RecovOption = セッションを解放
(F)	...1. ...		ZC_RECOVOPT_RS_X	RecovOption = セッションを再開
(F)	.... 1...		ZC_RECOVOPT_NO_X	RecovOption = なし
(F)	.... .1..		ZC_RECOVNOT_NO_X	RecovNotify = なし
(F)	.... ..1.		ZC_RECOVNOT_ME_X	RecovNotify = メッセージ
(F)	.... ...1		ZC_RECOVNOT_TR_X	RecovNotify = トランザクション
(10)	1... ....		ZC_NATLANG_X	各国語が存在します
(10)	.1.. ....		ZC_RSTSIGNO_FO_X	XRF/PS サインオフ = 強制 =>1
(10)	..1. ....		ZC_3270COMP_X	3270 互換性ビット
(10)	...1. ...		ZC_LUTYPE2_X	DEVICE=LUTYPE2 を指定
(10)	.... 1...		ZC_UCTRAN_TRAN_X	UC 変換トランザクション ID
(10)	BIT(6) POS(6)	2	ZC_RESERVED_311	予約

表 851. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(11)	...1. ...		ZC_PRT_NETNAME_X	MTS プリンター・ネット名
(11)	.... 1...		ZC_APRT_NETNAME_X	MTS ALTPRT ネット名
(11)	.... .1..		ZC_CONSNAME_X	コンソール名が存在します
(11)	.... ..1.		ZC_BINDSECU_YE_X	バインド・セキュリティー・オン
(11)	.... ....1		ZC_BINDSECU_NO_X	バインド・セキュリティー・オフ
(12)	1... ....		ZC_ATTACHSE_PE_X	接続セキュリティー (永続)
(12)	.1.. ....		ZC_ATTACHSE_MI_X	接続セキュリティー (混合)
(12)	..11 1...		ZC_RESERVED_320	予約
(12)	BIT(4) POS(6)	2	ZC_RESERVED_330	予約
(13)	.1.. ....		ZC_PROTOCOL_EX_X	PROTOCOL=EXCI
(13)	..1. ....		ZC_SENDCOUNT_X	セッション SENDCOUNT を指定
(13)	...1. ...		ZC_RECEIVECOUN_X	セッション RECEIVECOUNT
(13)	.... 1...		ZC_CLONE_X	APPC クローン・セッション
(13)	BIT(5) POS(6)	2	*	予約
(14)	..1. ....		ZC_USE_MRO_BITMAP_X	MRO BITMAP のセッション
(14)	...1. ...		ZC_TITOKEN_YES_X	トークンが存在します
(14)	BIT(5) POS(5)	2	ZC_RESERVED_DEV	リリース 510 のために予約済み
(15)	.1.. ....		ZC_CATLG_NO_X	セッションがカタログされていません
(15)	..1. ....		ZC_TOR_NETNAME_X	TOR ネット名が指定されています
(15)	...1. ...		ZC_VIRTUAL_TERMINAL_X	仮想端末
(15)	.... 1...		ZC_BRACKET_NO_X	ブラケット (不可)
(15)	BIT(5) POS(6)	2	ZC_RESERVED_510	リリース 510 のために予約済み
(16)	BIT(8) POS(3)	2	ZC_RESERVED_130	リリース 1.3 のために予約済み
(17)	BIT(8) POS(3)	2	ZC_RESERVED_200	リリース 2.0 のために予約済み

端末の固定長変数

表 852.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	257	ZC_FIXED_VARS	端末変数フィールドのオーバーレイ
(0)	CHARACTER	4	ZC_TERMINAL	端末 ID
(4)	CHARACTER	8	ZC_NETNAME	ネット名
(C)	FULLWORD	4	ZC_CONSLID	コンソール ID
(10)	CHARACTER	4	ZC_RMTNAME	Remote name (リモート名)
(14)	CHARACTER	4	ZC_SYSIDNT	接続 ID
(18)	CHARACTER	4	ZC_PRINTTO	プリンター名
(1C)	CHARACTER	4	ZC_ALTPRINT	代替プリンター名
(20)	CHARACTER	4	ZC_SPOOLTO_OLD	古い DOS スプーラー ID
(24)	CHARACTER	8	ZC_POOLID	プール ID
(24)	ADDRESS	4	ZC_POOLPTR	プール・ポインター
(2C)	UNSIGNED	1	ZC_OPERPRI	オペレーター優先順位
(2D)	BIT(24)	3	*	予約
(30)	BIT(64)	8	*	予約
(38)	FULLWORD	4	ZC_NEPCLASS	NEP クラス
(3C)	FULLWORD	4	*	予約
(40)	CHARACTER	3	ZC_OPCLASS	オペレーター・クラス
(43)	CHARACTER	3	ZC_OPERID	オペレーター ID
(46)	CHARACTER	4	ZC_TRANSACTION	トランザクション ID
(4A)	CHARACTER	2	*	予約
(4C)	FULLWORD	4	ZC_TRMPRTY	端末優先順位
(50)	FULLWORD	4	*	予約
(54)	CHARACTER	8	ZC_LDC	LDC
(5C)	UNSIGNED	1	ZC_PREBIND_SCR (4)	プリバインド
(60)	CHARACTER	8	ZC_LOGMODE	ログモード
(68)	FULLWORD	4	ZC_PGESIZE_1	BMS ページ・サイズ
(6C)	FULLWORD	4	ZC_PGESIZE_2	BMS ページ・サイズ
(70)	FULLWORD	4	ZC_ALTPGE_1	BMS 代替ページ・サイズ
(74)	FULLWORD	4	ZC_ALTPGE_2	BMS 代替ページ・サイズ
(78)	CHARACTER	1	ZC_ALTSFX	BMS 代替接尾部
(79)	CHARACTER	3	*	予約
(7C)	FULLWORD	4	ZC_TCTUAL	ユーザー域の長さ

表 852. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(80)	ADDRESS	4	ZC_MODE_PTR	モード・グループ・ポインター
(84)	FULLWORD	4	ZC_IOAREALEN	TIOA の長さ
(88)	FULLWORD	4	ZC_CHAINMAX	最大チェーン
(8C)	UNSIGNED	2	ZC_CGCSGID_1	グラフィック文字セット
(8E)	UNSIGNED	2	ZC_CGCSGID_2	グラフィック文字セット
(90)	CHARACTER	2	ZC_PRINTERTYPE	プリンター・タイプ
(92)	CHARACTER	2	*	予約
(94)	FULLWORD	4	ZC_TASKLIMIT	タスク限度
(98)	CHARACTER	8	ZC_SPOOLDEST	DOS スプールの宛先
(A0)	CHARACTER	1	*	予約
(A1)	CHARACTER	8	ZC_NETNAMEQ	ネット名キュー
(A9)	CHARACTER	3	*	予約
(AC)	FULLWORD	4	ZC_MAXSESS_1	最大セッション数
(B0)	FULLWORD	4	ZC_MAXSESS_2	最大セッション数
(B4)	CHARACTER	8	ZC_XSNAME	セキュリティ名
(BC)	FULLWORD	4	ZC_POOLCNT	プール・カウント
(C0)	FULLWORD	4	ZC_MAXSESSCOUNT	最大セッション・カウント
(C4)	CHARACTER	8	ZC_TITOKEN	端末トークン
(CC)	CHARACTER	8	ZC_MODENAME	モード・グループ名
(D4)	CHARACTER	8	ZC_SPOOLTO	DOS SPOOLTO 名
(DC)	CHARACTER	1	ZC_NATLANG	各国語
(DD)	CHARACTER	8	ZC_PRT_NETNAME	MTS プリンター・ネット名
(E5)	CHARACTER	8	ZC_APRT_NETNAME	MTS ALTPRT ネット名
(ED)	CHARACTER	8	ZC_CONSNAME	コンソール名
(F5)	CHARACTER	2	ZC_SENDCOUNT	セッション SENCOUNT (MRO)
(F7)	CHARACTER	2	ZC_RECEIVECOUN	セッション RECEIVECOUNT (MRO)
(F9)	CHARACTER	8	ZC_TOR_NETNAME	TOR ネット名

接続のオーバーレイ。  
 通常は、末尾が \_xxx\_X (\_YES\_X など) で、ビットがオンの場合、  
 適切なオプションが TCSE で設定されます。  
 末尾が \_X のみで、ビットがオンの場合は、値が TCSE で  
 設定される固定長パラメーター域に追加情報が含まれます。

表 853.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	ZX_EXIST_BITS	接続存在ビットのオーバーレイ
(0)	1... ..		*	予約
(0)	.1.. ..		ZX_NETNAME_X	接続ネット名の変数が存在します
(0)	..1. ....		ZX_XSNAME_X	セキュリティ名の変数が存在します
(0)	...1. ...		ZX_USEDFLTU_YE_X	デフォルト・ユーザーを使用
(0)	.... 1...		ZX_CONNAUTO_YE_X	自動接続
(0)	.... .1..		ZX_ATTACHSE_LO_X	接続セキュリティ (ローカル)
(0)	.... ..1.		ZX_ATTACHSE_VE_X	接続セキュリティの検証
(0)	.... ...1		ZX_DATASTR_USE_X	データ・ストリーム・ユーザー
(1)	1... ..		ZX_DATASTR_327_X	データ・ストリーム 3270
(1)	.1.. ....		ZX_DATASTR_SCS_X	データ・ストリーム SCS
(1)	..1. ....		ZX_DATASTR_STR_X	データ・ストリーム STR フィールド
(1)	...1. ...		ZX_DATASTR_LMS_X	データ・ストリーム LMS
(1)	.... 1...		ZX_RECFM_U_X	RECFM が定義されていません
(1)	.... .1..		ZX_RECFM_VB_X	RECFM 可変ブロック化
(1)	.... ..1.		ZX_CONNAUTO_AL_X	すべて自動接続
(1)	.... ...1		ZX_OUTSERVI_YE_X	サービス休止
(2)	1... ..		ZX_TRANSACTION_X	トランザクション ID の変数が存在します
(2)	.1.. ....		ZX_INTLOG_YES_X	Intlog
(2)	..1. ....		ZX_ACCMETH_XM_X	クロスメモリー・アクセス方式
(2)	...1. ...		ZX_ATTACHSE_ID_X	接続セキュリティ ID
(2)	.... 1...		*	予約
(2)	.... .1..		ZX_TRANSIENT_X	自動インストール接続
(2)	.... ..1.		ZX_RMTNAME_X	Remote name (リモート名)
(2)	.... ...1		ZX_RMTSYSN_X	リモート・システム
(3)	1... ..		ZX_BINDSECU_YE_X	バインド・セキュリティ・オン

表 853. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3)	.1.. ....		ZX_BINDSECU_NO_X	バインド・セキュリティー・オフ
(3)	..1. ....		ZX_ATTACHSE_PE_X	接続セキュリティー (永続)
(3)	...1. ....		ZX_ATTACHSE_MI_X	接続セキュリティー (混合)
(3)	BIT(8) POS(5)	2	ZX_RESERVED_3XX	リリース 3 のために予約済み
(4)	.... 1...		ZX_PROTOCOL_EX_X	PROTOCOL=EXCI
(4)	.... .1..		ZX_QUEUE LIM_X	キュー限度の割り振り
(4)	.... ..1.		ZX_PSRECOVE_SY_X	PSRECOVERY = Sysdefault
(4)	.... ...1		ZX_PSRECOVE_NO_X	PSRECOVERY = なし
(5)	1... ....		ZX_SENDCOUNT_X	セッション SENDCOUNT を指定
(5)	.1.. ....		ZX_RECEIVECOUN_X	セッション RECEIVECOUNT
(5)	..1. ....		ZX_CLONE_X	APPC クローン
(5)	...1. ....		ZX_MAXQTIME_X	キュー時間の割り振り
(5)	BIT(5) POS(5)	2	*	予約
(6)	.1.. ....		ZX_RMTSYSNET_X	TOR のネット名
(6)	..1. ....		ZX_TITOKEN_YES_X	トークンが存在します
(6)	...1 1111		ZX_RESERVED_410	リリース 410 のために予約済み
(7)	1... ....		ZX_GR_X	両側の GR が登録済み
(7)	.1.. ....		ZX_GRNAME_CONN_X	On = GR 名接続
Off = メンバー名接続				
(7)	..1. ....		ZX_USE_OUR_MEM_X	パートナーが使用するメンバー名
(7)	...1. ....		ZX_NETID_X	ネットワーク名が存在します
(7)	.... 1...		ZX_NETNAME2_X	GR またはメンバー名が存在します
(7)	.... .1..		ZX_CATLG_NO_X	接続がカタログされていません
(7)	.... ..1.		ZX_DELETE_X	AI を暗黙的に削除可能
(7)	.... ...1		ZX_XLNACTIO_FO_X	XLNaction(force)
(8)	BIT(8)	1	ZX_RESERVED_510	リリース 510 のために予約済み

表 853. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(9)	BIT(8)	1	ZX_RESERVED_130	リリース 1.3 のために予約済み
(A)	BIT(8)	1	ZX_RESERVED_200	リリース 2.0 のために予約済み
(B)	1... ..		ZX_RESSIG_X	リソース・シグニチャー

接続の固定長変数

表 854.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	150	ZX_FIXED_VARS	接続変数フィールドのオーバーレイ
(0)	CHARACTER	4	ZX_CONNECTION	接続名
(4)	CHARACTER	4	ZX_INDSYS	間接システム名
(8)	CHARACTER	8	ZX_NETNAME	ネット名
(10)	CHARACTER	8	ZX_XSNAME	セキュリティ名
(18)	CHARACTER	8	*	予約
(20)	CHARACTER	4	ZX_TRANSACTION	トランザクション ID
(24)	CHARACTER	4	ZX_RMTNAME	Remote name (リモート名)
(28)	CHARACTER	4	ZX_RMTSYSN	リモート・システム
(2C)	FULLWORD	4	ZX_QUEUELIMIT	Allocate queue limit (割り振りキュー限度)
(30)	CHARACTER	2	ZX_SENDCOUNT	セッション SENDCOUNT (MRO)
(32)	CHARACTER	2	ZX_RECEIVECOUN	セッション RECEIVECOUNT (MRO)
(34)	HALFWORD	2	ZX_MAXQTIME	キュー時間の割り振り
(36)	CHARACTER	8	ZX_RMTSYSNET	TOR のネット名
(3E)	CHARACTER	8	ZX_TITOKEN	端末 ID
(46)	CHARACTER	8	ZX_NETID	パートナーの NETID
(4E)	CHARACTER	8	ZX_NETNAME2	汎用リソースまたはメンバー名
(56)	OBJECT	64	ZX_RESSIG	リソース・シグニチャー
(56)	CHARACTER	64	DFHAMSIG_INSTANCE	リソース・シグニチャー
(56)	STRUCTURE IsA( DFHAMSI G_DEFINE_ SIGNATURE)	38	DEFINE_SIGNATURE	リソース・シグニチャー



表 854. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(56)	CHARACTER	8	DEFINE_SOURCE	GROUP リソースのインストール元
(5E)	CHARACTER	8	DEFINE_TIME	リソースが定義された時刻
(66)	CHARACTER	8	CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(6E)	CHARACTER	8	CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(76)	UNSIGNED	2	CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(78)	CHARACTER	4	AGENT_LEVEL	変更エージェントの CICS レベル
(7C)	STRUCTURE IsA( DFHAMSI G_INSTALL_ SIGNATURE)	18	INSTALL_SIGNATURE	リソース・シグニチャー
(7C)	CHARACTER	8	INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(84)	CHARACTER	8	INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(8C)	UNSIGNED	2	INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(8E)	CHARACTER	8	*	リソース・シグニチャー

#### 定数

表 855.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	25	\$PSXBLC	
4	DECIMAL	12	\$PSXBLX	
4	DECIMAL	257	\$PSFVLC	
4	DECIMAL	150	\$PSFVLX	
4	DECIMAL	576	BPS_C_MAXSIZE	
4	DECIMAL	200	BPS_X_MAXSIZE	

## ZEPD - TCP モジュール・アドレス・リスト

CONTROL BLOCK NAME = DFHZEPD  
 NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS TCP Modules Address List.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1981, 1994  
 PN= REASON REL YYMMDD HDXIII : REMARKS

表 856.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHZEPD	TCP モジュール・アドレス・リスト DSECT
(0)	ADDRESS	4	DFHZTDNA	00 TCP ディスパッチャー・エントリー・アドレス
(4)	ADDRESS	4	DFHZRWNA	01 APPL R/W 要求エントリー
(8)	ADDRESS	4	DFHZTSNA	02 LOCATE TCP サービス・エントリー *
STANDARD NAMES FOR MODULES				
(0)	ADDRESS	4	DFHZDSPA	00 ディスパッチ・モジュール・アドレス
(4)	ADDRESS	4	DFHZARQA	01 READ/WRITE モジュール・アドレス
(8)	ADDRESS	4	DFHZLOCA	02 LOCATE TCP モジュール・アドレス
(C)	ADDRESS	4	DFHZDETA	03 DETACH モジュール・アドレス
(10)	ADDRESS	4	DFHZBTNA (0)	04 非 VTAM TCP エントリー・ポイント
(10)	ADDRESS	4	DFHZTCPA	
(14)	ADDRESS	4		05 予約済み
(18)	ADDRESS	4	DFHZCRQA	06 コマンド要求モジュール・アドレス
(1C)	HALFWORD	2		予約
(1E)	HALFWORD	2	DFHZLENG	07 ZEPD リストの長さ
(20)	ADDRESS	4	DFHZSTUA	08 状況変更モジュール・アドレス
(24)	ADDRESS	4	DFHZTSPA	09 端末共用モジュール・アドレス
(28)	ADDRESS	4	DFHZHPXA	0A HPO RPL 実行プログラム ZHPRX アドレス
(2C)	ADDRESS	4	DFHZISPA	0B ALLOCATE/FREE モジュール・アドレス
(30)	ADDRESS	4	DFHZIS1A	0C 共通 IS/ZCP 要求アドレス
(34)	ADDRESS	4	DFHZIS2A	0D IS MM/BSC 内部要求
(38)	ADDRESS	4	DFHZABDA	0E 無効な要求または異常終了モジュール・アドレス
(3C)	ADDRESS	4		0F 予約済み

表 856. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(40)	ADDRESS	4	DFHZATIA	10 自動トランザクション 開始モジュール・アドレス
(44)	ADDRESS	4	DFHZATTA	11 接続タスク・モジュール・ アドレス
(48)	ADDRESS	4	DFHZFREA	12 フリー・ストレージ・モ ジュール・アドレス
(4C)	ADDRESS	4	DFHZGETA	13 ストレージの取得モジ ュール・アドレス
RESERVED EXTRA SPACE FOR NON-VTAM TCT				
(4C)	.1.1 ....		ZEPDLENC	"*-DFHZEPD"
(50)	ADDRESS	4	DFHZRACA	14 任意のモジュールの受 信アドレス
(54)	ADDRESS	4	DFHZRSTA	15 RESETSR モジュール・ア ドレス
(58)	ADDRESS	4	DFHZRVSA	16 特定のモジュールの受 信アドレス
(5C)	ADDRESS	4	DFHZRVXA	17 特定の出口モジュール の受信アドレス
(60)	ADDRESS	4	DFHZSDSA	18 通常のモジュールの送 信アドレス
(64)	ADDRESS	4	DFHZSDXA	19 データ出口モジュール の送信アドレス
(68)	ADDRESS	4	DFHZUCTA	1A 変換モジュール・アドレ ス
(6C)	ADDRESS	4	DFHZUIXA	1B ユーザー出口モジュー ル・アドレス
(70)	ADDRESS	4	DFHZACTA	1C 起動スキャン・モジュー ル・アドレス
(74)	ADDRESS	4	DFHZSDRA	1D 応答モジュールの送信 アドレス
(78)	ADDRESS	4	DFHZHPSA	1E モジュールの HPO 送受 信アドレス
(7C)	ADDRESS	4	DFHZRPLA	1F 任意のビルダーの受信 アドレス
(80)	ADDRESS	4	DFHZAITA	20 接続開始モジュール・ア ドレス
(84)	ADDRESS	4	DFHZASXA	21 非同期コマンド出口モ ジュール・アドレス
(88)	ADDRESS	4	DFHZCLSA	22 宛先クローズ・モジュー ル・アドレス

表 856. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8C)	ADDRESS	4	DFHZCLXA	23 宛先クローズ出口モジュール・アドレス
(90)	ADDRESS	4		24 予約済み
(94)	ADDRESS	4	DFHZLEXA	25 LERAD 出口モジュール・アドレス
(98)	ADDRESS	4	DFHZLGXA	26 LOGON 出口モジュール・アドレス
(9C)	ADDRESS	4	DFHZLRPA	27 論理レコード表示モジュール・アドレス
(A0)	ADDRESS	4	DFHZLTXA	28 LOSTERM 出口モジュール・アドレス
(A4)	ADDRESS	4	DFHZOPNA	29 宛先オープン・モジュール・アドレス
(A8)	ADDRESS	4	DFHZOPXA	2A 宛先オープン出口モジュール・アドレス
(AC)	ADDRESS	4	DFHZRAQA	2B 先読みキューイング・モジュール・アドレス
(B0)	ADDRESS	4	DFHZRARA	2C 先読み検索モジュール・アドレス
(B4)	ADDRESS	4	DFHZRPXA	2D 応答出口モジュール・アドレス
(B8)	ADDRESS	4	DFHZRRXA	2E 解放要求出口モジュール・アドレス
(BC)	ADDRESS	4	DFHZNSPA	2F ネットワーク・サービス・プロシージャ出口アドレス
(C0)	ADDRESS	4	DFHZRSYA	30 RESYNC モジュール・アドレス
(C4)	ADDRESS	4	DFHZSAXA	31 非同期出口の送信アドレス
(C8)	ADDRESS	4	DFHZSCXA	32 SCIP 出口モジュール・アドレス
(CC)	ADDRESS	4	DFHZSDAA	33 非同期コマンド・モジュールの送信アドレス
(D0)	ADDRESS	4	DFHZSKRA	34 コマンド応答の送信アドレス
(D4)	ADDRESS	4	DFHZSESA	35 SESSIONC コマンド・モジュール・アドレス
(D8)	ADDRESS	4	DFHZSEXA	36 SESSIONC 出口モジュール・アドレス

表 856. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(DC)	ADDRESS	4	DFHZSIMA	37 SIMLOGON モジュール・アドレス
(E0)	ADDRESS	4	DFHZSIXA	38 SIMLOGON 出口モジュール・アドレス
(E4)	ADDRESS	4	DFHZSLSA	39 SETLOGON 開始モジュール・アドレス
(E8)	ADDRESS	4	DFHZSSXA	3A 同期コマンド出口の送信アドレス
(EC)	ADDRESS	4	DFHZSYXA	3B SYNAD 出口モジュール・アドレス
(F0)	ADDRESS	4	DFHZTAXA	3C TURNAROUND モジュール・アドレス
(F4)	ADDRESS	4	DFHZTPXA	3D TPEND 出口モジュール・アドレス
(F8)	ADDRESS	4	DFHZOPAA	3E VTAM オープン ACB モジュール・アドレス
(FC)	ADDRESS	4	DFHZSHUA	3F SHUTDOWN/RESERVED モジュール・アドレス
(100)	ADDRESS	4	DFHZQUEA	40 処理キュー・モジュール・アドレス
(104)	ADDRESS	4	DFHZEMWA	41 エラー・メッセージ・モジュール・アドレス
(108)	ADDRESS	4	DFHZSYNA	42 SYNCHPOINT モジュール・アドレス
(10C)	ADDRESS	4	DFHZTRAA	43 ZCP RPL トレース・モジュール・アドレス
(110)	ADDRESS	4	DFHZANDA	44 異常終了制御ブロック・モジュール
(114)	ADDRESS	4	DFHZCNAA	45 コンソール制御モジュール
(118)	ADDRESS	4	DFHZCNRA	46 コンソール要求モジュール
(11C)	ADDRESS	4	DFHZCNCA	47 コンソール異常条件モジュール
(120)	ADDRESS	4	DFHZUAXA	48 接続ユーザー出口
(124)	ADDRESS	4	DFHZUOXA	49 出力ユーザー出口
(128)	ADDRESS	4	DFHZARLA	4A LU6.2 APPL 要求モジュール
(12C)	ADDRESS	4	DFHZARMA	4B LU6.2 マイグレーション・モジュール

表 856. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(130)	ADDRESS	4	DFHZRVLA	4C LU6.2 RECV vtam より前のモジュール
(134)	ADDRESS	4	DFHZRLXA	4D LU6.2 RECV 出口モジュール
(138)	ADDRESS	4	DFHZSDLA	4E LU6.2 SEND モジュール
(13C)	ADDRESS	4	DFHZSLXA	4F LU6.2 SEND 出口モジュール
(140)	ADDRESS	4	DFHZERHA	50 LU6.2 APPL ERP モジュール
(144)	ADDRESS	4	DFHZLUSA	51 LU6.2 LU サービス・モジュール
(148)	ADDRESS	4	DFHZBKTA	52 LU6.2 ブラケット状態マシン
(14C)	ADDRESS	4	DFHZCNTA	53 LU6.2 コンテンション状態
(150)	ADDRESS	4	DFHZCHSA	54 LU6.2 チェーン送信
(154)	ADDRESS	4	DFHZCHRA	55 LU6.2 チェーン受信
(158)	ADDRESS	4	DFHZUSRA	56 LU6.2 会話状態
(15C)	ADDRESS	4	DFHZDSTA	57 SNA-ASCII 変換モジュール
(160)	ADDRESS	4	DFHZEV1A	58 暗号化検証 1
(164)	ADDRESS	4	DFHZEV2A	59 暗号化検証 2
(168)	ADDRESS	4		5A 予約済み
(16C)	ADDRESS	4		5B 予約済み
(170)	ADDRESS	4		5C 予約済み
(174)	ADDRESS	4		5D 予約済み
(178)	ADDRESS	4	DFHZXRCA	5E XRF 端末リカバリー
(17C)	ADDRESS	4		5F 予約済み
(180)	ADDRESS	4	DFHZXRLA	60 LU6.2 トランザクション・ルーティング
(184)	ADDRESS	4	DFHZINTA	61 初期化モジュール
(188)	ADDRESS	4		62 予約済み
(18C)	ADDRESS	4	DFHZSTAA	63 LU6.2 アプリケーション状態
(190)	ADDRESS	4	DFHZRLPA	64 LU6.2 RECV vtam より後のモジュール
(194)	ADDRESS	4	DFHZCRTA	65 LU6.2 RPL_B 状態

表 856. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(198)	ADDRESS	4	DFHZRASA	66 LU 6.2 フラッディング・モジュール
(19C)	ADDRESS	4	DFHZXPSA	67 PRSS APPC リカバリー
この時点でモジュールを追加する場合は、必ず DFHSIF1 MODLMAX フィールドを変更してください。また、以下のダブルワード境界があるため、ペアで追加してください。				
(1A0)	DBL WORD	8	(0)	"*-DFHZEPD" 全長
(1A0)		0	ZEPDLEN	
(1A0)		0	ZEPDLENV	"ZEPDLEN-ZEPDLENC" VTAM の長さ

## ZGDC - ドメイン・サブルーチンの等価値

### 定数

表 857.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
<pre> ===== CONTROL BLOCK NAME = DFHZGDCC DESCRIPTIVE NAME = CICS TS ZC domain subroutine constants   Licensed Materials - Property of IBM   Restricted Materials of IBM   5655-Y04   (C) Copyright IBM Corp. 1992, 2005 STATUS = 7.3.0 FUNCTION =   トレース・ポイント ID やリカバリー・ルーチン定数など、   ZG ドメイン・サブルーチンで使用している定数を含めます。 LIFETIME = STORAGE CLASS = INNER CONTROL BLOCKS = NOTES :   DEPENDENCIES = S/370   RESTRICTIONS =   MODULE TYPE = Control block definition   PROCESSOR = PL/X ----- EXTERNAL REFERENCES =   DATA AREAS =   CONTROL BLOCKS =   GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = ----- ===== トレース・ポイント ID ===== DFHZCN1 </pre>				
2	HEX	3000	TID_ZCN1_ENTRY	
2	HEX	3001	TID_ZCN1_EXIT	
2	HEX	3002	TID_ZCN1_INVALID_FUNCTION	
2	HEX	3003	TID_ZCN1_PROTOCOL_VIOLATION	

表 857. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	3004	TID_ZCN1_DATA_LENGTH_ERROR	
2	HEX	3005	TID_ZCN1_ZCN2_INSTALL_ERROR	
2	HEX	3006	TID_ZCN1_ZCN2_UNINSTALL_ERROR	
2	HEX	3007	TID_ZCN1_DISASTER	
2	HEX	3008	TID_ZCN1_INVALID_START_TYPE	
2	HEX	300A	TID_ZCN1_INSTALL_CANCELLED	
2	HEX	300B	TID_ZCN1_INVALID_VERSION	
2	HEX	300C	TID_ZCN1_INVALID_PRINC_FAC	
2	HEX	300D	TID_ZCN1_INVALID_GROUP	
2	HEX	300E	TID_ZCN1_INVALID_DATA	
2	HEX	300F	TID_ZCN1_NO_CODEPAGE	
2	HEX	3040	TID_ZCN1_NO_CAPABILITIES	
2	HEX	3041	TID_ZCN1_CCIN_REMOTE	
2	HEX	3042	TID_ZCN1_COND_ENQ_FAILED	
DFHZCN2				
2	HEX	3010	TID_ZCN2_ENTRY	
2	HEX	3011	TID_ZCN2_EXIT	
2	HEX	3014	TID_ZCN2_INVALID_FUNCTION	
2	HEX	3016	TID_ZCN2_RECOVERY_ENTERED	
2	HEX	3017	TID_ZCN2_ACQ_PROG_FAILED	
2	HEX	3018	TID_ZCN2_CDTS_ATTACH_FAILED	
2	HEX	3019	TID_ZCN2_CDTS_TIMEOUT	
2	HEX	301A	TID_ZCN2_INVALID_CAPS	
2	HEX	301C	TID_ZCN2_DEL_SURROG_BUSY	
DFHZCT1				
2	HEX	3020	TID_ZCT1_ENTRY	
2	HEX	3021	TID_ZCT1_EXIT	



表 857. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	3022	TID_ZCT1_RECEIVE_FAILED	
2	HEX	3023	TID_ZCT1_INPUT_DATA	
2	HEX	3024	TID_ZCT1_NOT_CLIENT	
2	HEX	3025	TID_ZCT1_CITS_ATTACH_FAILED	
2	HEX	3026	TID_ZCT1_DUP_FOUND	
2	HEX	3027	TID_ZCT1_CITS_TIMEOUT	
2	HEX	3028	TID_ZCT1_CDTS_ATTACH_FAILED	
2	HEX	3029	TID_ZCT1_CDTS_TIMEOUT	
2	HEX	302A	TID_ZCT1_INVALID_START_TYPE	
2	HEX	302B	TID_ZCT1_INVALID_SYNC_LEVEL	
2	HEX	302C	TID_ZCT1_LOGIC_ERROR	
2	HEX	302D	TID_ZCT1_DATA_LENGTH_ERROR	
2	HEX	302E	TID_ZCT1_INS_SURROG_BUSY	
2	HEX	302F	TID_ZCT1_DEL_SURROG_BUSY	
2	HEX	3030	TID_ZCT1_CITS_ABEND	
2	HEX	3031	TID_ZCT1_GET_BPS_FAILED	
2	HEX	3032	TID_ZCT1_INVALID_PRINC_FAC	
2	HEX	3033	TID_ZCT1_INVALID_DATA	
2	HEX	3034	TID_ZCT1_INVALID_FUNCTION	
2	HEX	3035	TID_ZCT1_INVALID_CODEPAGE	
2	HEX	3036	TID_ZCT1_WRONG_VERSION	
2	HEX	3037	TID_ZCT1_NETNAME_MISSING	
2	HEX	3038	TID_ZCT1_CODEPAGE_CONVERSION_F	
2	HEX	3039	TID_ZCT1_CTIN_REMOTE	
DFHCCNV3				
2	HEX	3050	TID_CCNV3_CHK_CL_CP_ENTRY	
2	HEX	3051	TID_CCNV3_CHK_CL_CP_EXIT	
2	HEX	3052	TID_CCNV3_CHK_CONV_SUP_ENTRY	

表 857. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	3053	TID_CCNV3_CHK_CONV_SUP_EXIT	
2	HEX	3054	TID_CCNV3_ENTRY	
2	HEX	3055	TID_CCNV3_EXIT	
2	HEX	3056	TID_CCNV3_INV_FUNCTION	
2	HEX	3057	TID_CCNV3_3270_ENTRY	
2	HEX	3058	TID_CCNV3_DS3270_ENTRY	
2	HEX	3059	TID_CCNV3_DS3270_EXIT	
2	HEX	305A	TID_CCNV3_3270_EXIT	
2	HEX	305B	TID_CCNV3_3270_LEN_ZERO	
2	HEX	305C	TID_CCNV3_BAD_TARGET	
2	HEX	305D	TID_CCNV3_TOKEN_CKR_BAD	
2	HEX	305E	TID_CCNV3_TOKEN_CLX_BAD	
2	HEX	305F	TID_CCNV3_TOKEN_SRX_BAD	
2	HEX	3060	TID_CCNV3_SBCSTOK_CHAR_BAD	
2	HEX	3061	TID_CCNV3_3270_SBA_BAD	
2	HEX	3062	TID_CCNV3_3270_SF_BAD	
2	HEX	3063	TID_CCNV3_3270_SFEMF_BAD	
2	HEX	3064	TID_CCNV3_3270_SA_BAD	
2	HEX	3065	TID_CCNV3_3270_RA_BAD	
2	HEX	3066	TID_CCNV3_3270_GE_UNSUP	
2	HEX	3067	TID_CCNV3_3270_EUA_BAD	
2	HEX	3068	TID_CCNV3_AID3270_ENTRY	
2	HEX	3069	TID_CCNV3_AID3270_EXIT	
2	HEX	306A	TID_CCNV3_BAD_AID_TARGET	
2	HEX	306B	TID_CCNV3_FREE_CONV_TOKEN_ENTRY	
2	HEX	306C	TID_CCNV3_FREE_CONV_TOKEN_EXIT	

表 857. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	306D	TID_CCNV3_GETMAIN_ FAILURE	
2	HEX	306E	TID_CCNV3_FREEMAIN_ FAILURE	
2	HEX	306F	TID_CCNV3_SBA_TOO_HIGH	
2	HEX	3070	TID_CCNV3_DBCS_MAP_ BEFORE	
2	HEX	3071	TID_CCNV3_DBCS_MAP_ AFTER	
2	HEX	3072	TID_CCNV3_GET_CONV_ TOKEN_ENTRY	
2	HEX	3073	TID_CCNV3_GET_CONV_ TOKEN_EXIT	
2	HEX	3074	TID_CCNV3_TOKEN_ADDR_ BAD	
2	HEX	3075	TID_CCNV3_3270_CONV_ LEN_ZERO	
DFHZGAI				
2	HEX	FA00	TID_ZGAI_ENTRY	
2	HEX	FA01	TID_ZGAI_EXIT	
2	HEX	FA02	TID_ZGAI_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FA03	TID_ZGAI_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FA04	TID_ZGAI_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	FA05	TID_ZGAI_USEREXIT_ ENTRY	
2	HEX	FA06	TID_ZGAI_USEREXIT_EXIT	
2	HEX	FA07	TID_ZGAI_USER_VETOED	
2	HEX	FA08	TID_ZGAI_NO_TEMPLATE_ SUPPLIED	
2	HEX	FA09	TID_ZGAI_SYSID_INVALID	
2	HEX	FA0A	TID_ZGAI_SYSID_ ALREADY_EXISTS	
2	HEX	FA0B	TID_ZGAI_TEMPLATEN_ NOT_FOUND	
2	HEX	FA0C	TID_ZGAI_TEMPLATES_ NOT_FOUND	
2	HEX	FA0D	TID_ZGAI_NOT_APPC_ TEMPLATE	
2	HEX	FA0E	TID_ZGAI_TEMPLATE_NOT_PS	

表 857. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FA0F	TID_ZGAI_TEMPLATE_NOT_SS	
2	HEX	FA10	TID_ZGAI_MODENAME_MISMATCH	
2	HEX	FA11	TID_ZGAI_SYSID_INQUIRE_FAILED	
2	HEX	FA12	TID_ZGAI_SESSION_INQUIRE_FAILED	
2	HEX	FA13	TID_ZGAI_TEMPLATE_NO_MODEGROUP	
2	HEX	FA14	TID_ZGAI_OUT_OF_SERVICE	
2	HEX	FA15	TID_ZGAI_BINDUD_PLUNAME_MISSING	
2	HEX	FA16	TID_ZGAI_BINDUD_MODENAME_MISSING	
2	HEX	FA18	TID_ZGAI_SESSID_MISSING	
2	HEX	FA19	TID_ZGAI_PLUNAME_MISSING	
2	HEX	FA1A	TID_ZGAI_PLU_EQ_SLU	
2	HEX	FA1B	TID_ZGAI_SEED_EXPECTED	
2	HEX	FA1C	TID_ZGAI_SEED_LONG	
2	HEX	FA1D	TID_ZGAI_SEED_UNEXPECTED	
2	HEX	FA1E	TID_ZGAI_NOT_NEGOTIABLE	
2	HEX	FA1F	TID_ZGAI_1RY_RU_0	
2	HEX	FA20	TID_ZGAI_2RY_RU_0	
2	HEX	FA21	TID_ZGAI_ACC_SEC_INVALID	
2	HEX	FA22	TID_ZGAI_SEED_AND_NONCE	
2	HEX	FA23	TID_ZGAI_NONCE_LENGTH	
2	HEX	FA24	TID_ZGAI_NONCE_REQUIRED	
2	HEX	FA25	TID_ZGAI_MECHANISM_SHORT	
2	HEX	FA26	TID_ZGAI_NO_MECHANISMS	

表 857. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FA27	TID_ZGAI_MECHANISM_REQUIRED	
DFHZGXA				
2	HEX	FA30	TID_ZGXA_ENTRY	
2	HEX	FA31	TID_ZGXA_EXIT	
2	HEX	FA32	TID_ZGXA_INVALID_FORMAT	
2	HEX	FA33	TID_ZGXA_INVALID_FUNCTION	
2	HEX	FA34	TID_ZGXA_RECOVERY_ENTERED	
2	HEX	FA35	TID_ZGXA_12F6_MISSING	
2	HEX	FA36	TID_ZGXA_12F6 LENGERR	
2	HEX	FA37	TID_ZGXA_RECEIVE_FAILED	
2	HEX	FA38	TID_ZGXA_FF80_MISSING	
2	HEX	FA39	TID_ZGXA_FF80 LENGERR	
2	HEX	FA3A	TID_ZGXA_FF80_MECH_ID_ERR	
2	HEX	FA3B	TID_ZGXA_FF81_MISSING	
2	HEX	FA3C	TID_ZGXA_FF81 LENGERR	
2	HEX	FA3D	TID_ZGXA_DELEG_NO_TICKET	
2	HEX	FA3E	TID_ZGXA_FF82 LENGERR	
2	HEX	FA3F	TID_ZGXA_FF83 LENGERR	
2	HEX	FA40	TID_ZGXA_FF84 LENGERR	
2	HEX	FA41	TID_ZGXA_DUPLICATE_SUBFIELD	
2	HEX	FA42	TID_ZGXA_INVALID_SUBFIELD	
2	HEX	FA43	TID_ZGXA_TICKET_NO_AUTH	
2	HEX	FA44	TID_ZGXA_AUTH_REQD_BY_USER	
2	HEX	FA45	TID_ZGXA_TICKET_MISSING	
2	HEX	FA46	TID_ZGXA_INVALID_TICKET	
2	HEX	FA47	TID_ZGXA_SERVICE_TICKET_EXPIRED	

表 857. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FA48	TID_ZGXA_INVALID_ AUTHENTICATOR	
2	HEX	FA49	TID_ZGXA_SIGNON_FAILED	
2	HEX	FA4A	TID_ZGXA_FMH5_12F6_OUT	
2	HEX	FA4B	TID_ZGXA_12F6_IN	
2	HEX	FA4C	TID_ZGXA_SENDBUF_TOO_ SMALL	
2	HEX	FA4D	TID_ZGXA_SEND_FAILED	
2	HEX	FA4E	TID_ZGXA_MUTUAL_NO_ AUTH	
2	HEX	FA4F	TID_ZGXA_DAISY_CHAIN_ ERROR1	
DFHZGCH				
2	HEX	FA50	TID_ZGCH_ENTRY	
2	HEX	FA51	TID_ZGCH_EXIT	
2	HEX	FA52	TID_ZGCH_BEFORE_ CHANGE_MACRO	
2	HEX	FA53	TID_ZGCH_AFTER_CHANGE_ MACRO	
2	HEX	FA54	TID_ZGCH_CHANGE_MACRO_ FAILED	
2	HEX	FA55	TID_ZGCH_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	FA56	TID_ZGCH_ENDAFFIN_ REJECTED	
2	HEX	FA57	TID_ZGCH_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FA58	TID_ZGCH_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FA59	TID_ZGCH_ZGTA_FAILED	
DFHZGTI				
2	HEX	FA60	TID_ZGTI_ENTRY	
2	HEX	FA61	TID_ZGTI_EXIT	
2	HEX	FA62	TID_ZGTI_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FA63	TID_ZGTI_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FA64	TID_ZGTI_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	FA65	TID_ZGTI_TERMID_ INVALID	
2	HEX	FA66	TID_ZGTI_SYSID_INVALID	

表 857. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FA67	TID_ZGTI_NETNAME_INVALID	
2	HEX	FA68	TID_ZGTI_TOKEN_INVALID	
2	HEX	FA69	TID_ZGTI_TMP_ERROR	
2	HEX	FA6A	TID_ZGTI_DOMAIN_INVALID	
2	HEX	FA6B	TID_ZGTI_INVALID_VTAM_ONLY	
2	HEX	FA6C	TID_ZGTI_UNIQUE_INVALID	
2	HEX	FA6D	TID_ZGTI_GETMAIN_FAILED	
2	HEX	FA6E	TID_ZGTI_FREEMAIN_FAILED	
2	HEX	FA6F	TID_ZGTI_PURGED	
2	HEX	FA70	TID_ZGTI_ISYSID_INVALID	
2	HEX	FA71	TID_ZGTI_RSYSID_INVALID	
2	HEX	FA72	TID_ZGTI_MBRNAME_INVALID	
DFHZGTA				
2	HEX	FA80	TID_ZGTA_ENTRY	
2	HEX	FA81	TID_ZGTA_EXIT	
2	HEX	FA82	TID_ZGTA_INVALID_FORMAT	
2	HEX	FA83	TID_ZGTA_INVALID_FUNCTION	
2	HEX	FA84	TID_ZGTA_RECOVERY_ENTERED	
2	HEX	FA85	TID_ZGTA_TERMID_INVALID	
2	HEX	FA86	TID_ZGTA_SYSID_INVALID	
2	HEX	FA87	TID_ZGTA_NETNAME_INVALID	
2	HEX	FA88	TID_ZGTA_ISYSID_INVALID	
2	HEX	FA89	TID_ZGTA_UNIQUE_INVALID	
2	HEX	FA8A	TID_ZGTA_RSYSID_INVALID	
2	HEX	FA8B	TID_ZGTA_TMP_ERROR	
2	HEX	FA8C	TID_ZGTA_DOMAIN_INVALID	
2	HEX	FA8D	TID_ZGTA_PURGED	

表 857. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FA8E	TID_ZGTA_ERROR	
2	HEX	FA8F	TID_ZGTA_DISASTER	
2	HEX	FA90	TID_ZGTA_INVALID_RRAB	
2	HEX	FA91	TID_ZGTA_INQ_FAILED	
2	HEX	FA92	TID_ZGTA_RDUB_GET	
2	HEX	FA93	TID_ZGTA_RDUB_FREE	
2	HEX	FA94	TID_ZGTA_INVALID_RDAB	
2	HEX	FA95	TID_ZGTA_INVALID_RDUB	
2	HEX	FA96	TID_ZGTA_UNKNOWN_RRAB_RESP	
2	HEX	FA97	TID_ZGTA_NO_RRAB	
2	HEX	FA98	TID_ZGTA_ZGTI_ERROR	
2	HEX	FA99	TID_ZGTA_MBRNAME_INVALID	
2	HEX	FA9A	TID_ZGTA_MBRNAME_ERROR	
DFHZGIN				
2	HEX	FAB0	TID_ZGIN_ENTRY	
2	HEX	FAB1	TID_ZGIN_EXIT	
2	HEX	FAB2	TID_ZGIN_BEFORE_INQUIRE_MACRO	
2	HEX	FAB3	TID_ZGIN_AFTER_INQUIRE_MACRO	
2	HEX	FAB4	TID_ZGIN_INQUIRE_NQN_FAILED	
2	HEX	FAB5	TID_ZGIN_INQUIRE_SESSNAME_FAILED	
2	HEX	FAB6	TID_ZGIN_RECOVERY_ENTERED	
2	HEX	FAB7	TID_ZGIN_NQN_REJECTED	
2	HEX	FAB8	TID_ZGIN_SESSNAME_REJECTED	
2	HEX	FAB9	TID_ZGIN_INVALID_FORMAT	
2	HEX	FABA	TID_ZGIN_INVALID_FUNCTION	
DFHZGBM				
2	HEX	FB00	TID_ZGBM_ENTRY	



表 857. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FB01	TID_ZGBM_EXIT	
2	HEX	FB03	TID_ZGBM_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FB04	TID_ZGBM_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	FB05	TID_ZGBM_BITMAP_ INVALID	
2	HEX	FB06	TID_ZGBM_SESSION_NAME_ INVALID	
DFHTCRP !				
2	HEX	FB07	TID_TCRP_NO_BITMAP_STG	
2	HEX	FB08	TID_TCRP_ENTRY	
2	HEX	FB09	TID_TCRP_EXIT	
2	HEX	FB0A	TID_TCRP_RECOVERY_ ENTERED	
DFHZGRP				
2	HEX	FB10	TID_ZGRP_ENTRY	
2	HEX	FB11	TID_ZGRP_EXIT	
2	HEX	FB12	TID_ZGRP_QR_SWITCH_ FAILED	
2	HEX	FB13	TID_ZGRP_INQ_INSUFF_ STORAGE	
2	HEX	FB14	TID_ZGRP_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	FB15	TID_ZGRP_OPNDST_ INSUFF_STORAGE	
2	HEX	FB16	TID_ZGRP_RPL_INSUFF_ STORAGE	
2	HEX	FB17	TID_ZGRP_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FB18	TID_ZGRP_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FB19	TID_ZGRP_INVALID_ STARTUP_TYPE	
2	HEX	FB1A	TID_ZGRP_VTAM_SOS	
2	HEX	FB1B	TID_ZGRP_INQUIRE_ FAILED	
2	HEX	FB1C	TID_ZGRP_INQUIRE_ACB_ CLOSED	
2	HEX	FB1D	TID_ZGRP_OPNDST_ACB_ CLOSED	
2	HEX	FB1E	TID_ZGRP_UNBIND_ERROR	
2	HEX	FB1F	TID_ZGRP_BIND_INVALID	
2	HEX	FB20	TID_ZGRP_OPNDST_FAILED	
2	HEX	FB21	TID_ZGRP_NO_STORAGE_ OPNDST_APPC	

表 857. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FB22	TID_ZGRP_NO_STORAGE_OPNDST	
2	HEX	FB23	TID_ZGRP_RA_FAILED	
2	HEX	FB24	TID_ZGRP_NIB	
2	HEX	FB25	TID_ZGRP_NIB_MISMATCH	
2	HEX	FB26	TID_ZGRP_RA_GETMAIN_ FAILED	
2	HEX	FB27	TID_ZGRP_BEFORE_INQUIRE_COUNTS	
2	HEX	FB28	TID_ZGRP_AFTER_INQUIRE_COUNTS	
2	HEX	FB29	TID_ZGRP_BEFORE_INQUIRE_PERSESS	
2	HEX	FB2A	TID_ZGRP_AFTER_INQUIRE_PERSESS	
2	HEX	FB2B	TID_ZGRP_BEFORE_OPNDST	
2	HEX	FB2C	TID_ZGRP_AFTER_OPNDST	
2	HEX	FB2D	TID_ZGRP_BEFORE_RA	
2	HEX	FB2E	TID_ZGRP_AFTER_RA	
2	HEX	FB2F	TID_ZGRP_BEFORE_INQ_EXECPPL	
2	HEX	FB30	TID_ZGRP_AFTER_INQ_EXECPPL	
2	HEX	FB31	TID_ZGRP_BEFORE_OPN_EXECPPL	
2	HEX	FB32	TID_ZGRP_AFTER_OPN_EXECPPL	
2	HEX	FB33	TID_ZGRP_BEFORE_RA_EXECPPL	
2	HEX	FB34	TID_ZGRP_AFTER_RA_EXECPPL	
2	HEX	FB35	TID_ZGRP_MBRNAME_ERROR	
DFHZCGRP				
2	HEX	FB38	TID_ZCGRP_ENTRY	
2	HEX	FB39	TID_ZCGRP_EXIT	
DFHZRTP				
2	HEX	FB3A	TID_ZRTP_ENTRY	
2	HEX	FB3B	TID_ZRTP_EXIT	
2	HEX	FB3C	TID_ZRTP_CATALOG_ERROR	
2	HEX	FB3D	TID_ZRTP_INVALID_START_TYPE	

表 857. (続き)					
長さ	タイプ	値	名前	説明	
DFHZGUB					
2	HEX	FB40	TID_ZGUB_ENTRY		
2	HEX	FB41	TID_ZGUB_EXIT		
2	HEX	FB42	TID_ZGUB_INVALID_ FORMAT		
2	HEX	FB43	TID_ZGUB_RECOVERY_ ENTERED		
2	HEX	FB44	TID_ZGUB_INVALID_ FUNCTION		
2	HEX	FB45	TID_ZGUB_ACB_CLOSED		
2	HEX	FB46	TID_ZGUB_UNBIND_FAILED		
2	HEX	FB47	TID_ZGUB_VTAM_SOS		
2	HEX	FB48	TID_ZGUB_UNBIND_ERROR		
2	HEX	FB49	TID_ZGUB_BEFORE_CLSDST		
2	HEX	FB4A	TID_ZGUB_AFTER_CLSDST		
2	HEX	FB4B	TID_ZGUB_BEFORE_ TERMSESS		
2	HEX	FB4C	TID_ZGUB_AFTER_ TERMSESS		
2	HEX	FB4D	TID_ZGUB_BEFORE_ UNBIND_EXECRPL		
2	HEX	FB4E	TID_ZGUB_AFTER_UNBIND_ EXECRPL		
DFHZGSL					
2	HEX	FB50	TID_ZGSL_ENTRY		
2	HEX	FB51	TID_ZGSL_EXIT		
2	HEX	FB52	TID_ZGSL_BEFORE_ SETLOGON_P		
2	HEX	FB53	TID_ZGSL_AFTER_ SETLOGON_P		
2	HEX	FB54	TID_ZGSL_BEFORE_ SETLOGON_NP		
2	HEX	FB55	TID_ZGSL_AFTER_ SETLOGON_NP		
2	HEX	FB57	TID_ZGSL_RECOVERY_ ENTERED		
2	HEX	FB58	TID_ZGSL_INVALID_ FUNCTION		
2	HEX	FB59	TID_ZGSL_INVALID_ FORMAT		
2	HEX	FB5A	TID_ZGSL_INVALID_PSDI_ VALUE		
2	HEX	FB5B	TID_ZGSL_SETLOGON_ FAILED		
DFHZGCC					
2	HEX	FB60	TID_ZGCC_ENTRY		
2	HEX	FB61	TID_ZGCC_EXIT		

表 857. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FB62	TID_ZGCC_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FB63	TID_ZGCC_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FB64	TID_ZGCC_RECOVERY_ ENTERED	
DFHZGPC				
2	HEX	FB65	TID_ZGPC_ENTRY	
2	HEX	FB66	TID_ZGPC_EXIT	
2	HEX	FB67	TID_ZGPC_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FB68	TID_ZGPC_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FB69	TID_ZGPC_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	FB6A	TID_ZGPC_BIND_ MISMATCH	
2	HEX	FB6B	TID_ZGPC_NO_SESSION_ AVAILABLE	
DFHZXRC				
2	HEX	FB70	TID_ZXRC_V29_ DATA	
DFHZGDA				
2	HEX	FB71	TID_ZGDA_ENTRY	
2	HEX	FB72	TID_ZGDA_EXIT	
2	HEX	FB73	TID_ZGDA_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FB74	TID_ZGDA_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FB75	TID_ZGDA_SENSE_088B_ RECEIVED	
2	HEX	FB76	TID_ZGDA_INVALID_PRSS_ STATUS	
2	HEX	FB77	TID_ZGDA_RECEIVE_ FAILED	
2	HEX	FB78	TID_ZGDA_UNEXPECTED_ RESPONSE	
2	HEX	FB79	TID_ZGDA_BAD_BRACKET_ STATE_SEND	
2	HEX	FB7A	TID_ZGDA_BAD_BRACKET_ STATE_REC	
2	HEX	FB7B	TID_ZGDA_NO_STORAGE_ FMH7	
2	HEX	FB7C	TID_ZGDA_RECOVERY	

表 857. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FB7D	TID_ZGDA_UNEXPECTED_BR_STATE	
2	HEX	FB7E	TID_ZGDA_INVALID_TCTTE_PTR	
2	HEX	FB7F	TID_ZGDA_RECOVERY_ENTERED	
2	HEX	FB80	TID_ZGDA_UNEXPECTED_CH_STATE	
DFHZPCT				
2	HEX	FB81	TID_ZPCT_ENTRY	
2	HEX	FB82	TID_ZPCT_EXIT	
2	HEX	FB83	TID_ZPCT_INVALID_START_TYPE	
2	HEX	FB84	TID_ZPCT_CATALOG_ERROR	
DFHZGSL 汎用リソース				
2	HEX	FB87	TID_ZGSL_BEFORE_NIB_INIT	
2	HEX	FB88	TID_ZGSL_AFTER_NIB_INIT	
2	HEX	FB89	TID_ZGSL_BEFORE_ADD_GRNAME	
2	HEX	FB8A	TID_ZGSL_AFTER_ADD_GRNAME	
2	HEX	FB8B	TID_ZGSL_BEFORE_DELETE_GRNAME	
2	HEX	FB8C	TID_ZGSL_AFTER_DELETE_GRNAME	
2	HEX	FB8D	TID_ZGSL_NIB_INIT_FAILED	
2	HEX	FB8E	TID_ZGSL_ADD_GRNAME_FAILED	
2	HEX	FB8F	TID_ZGSL_DELETE_GRNAME_FAILED	
DFHZLS1				
2	HEX	FB90	TID_ZLS1_ENTRY	
2	HEX	FB91	TID_ZLS1_EXIT	
2	HEX	FB92	TID_ZLS1_INVALID_START_TYPE	
2	HEX	FB93	TID_ZLS1_IC_GET_FAILED	
2	HEX	FB94	TID_ZLS1_INVALID_FORMAT	
2	HEX	FB95	TID_ZLS1_INVALID_FUNCTION	

表 857. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FB96	TID_ZLS1_NO_RECV_DATA	
2	HEX	FB97	TID_ZLS1_INVALID_RECV_DATA	
2	HEX	FB9E	TID_ZLS1_SHUTDOWN_AND_ACB_CLOSED	
DFHZSGN				
2	HEX	FB98	TID_ZSGN_ENTRY	
2	HEX	FB99	TID_ZSGN_EXIT	
2	HEX	FB9A	TID_ZSGN_INVALID_START_TYPE	
2	HEX	FB9B	TID_ZSGN_SIGNON_FAILED	
2	HEX	FB9C	TID_ZSGN_CATALOG_ERROR	
2	HEX	FB9D	TID_ZSGN_SIGNOFF_FAILED	
DFHZGCM				
2	HEX	FBA0	TID_ZGCM_ENTRY	
2	HEX	FBA1	TID_ZGCM_EXIT	
2	HEX	FBA2	TID_ZGCM_ADD_LOCK_FAILED	
2	HEX	FBA3	TID_ZGCM_ALLOCATE_FAILED	
2	HEX	FBA4	TID_ZGCM_ALREADY_SHUT	
2	HEX	FBA5	TID_ZGCM_CNOS_IMPOSSIBLE	
2	HEX	FBA6	TID_ZGCM_GET_LOCK_FAILED	
2	HEX	FBA7	TID_ZGCM_IN_SHUTDOWN	
2	HEX	FBA8	TID_ZGCM_INVALID_FORMAT	
2	HEX	FBA9	TID_ZGCM_INVALID_FUNCTION	
2	HEX	FBA A	TID_ZGCM_INVALID_MODENAME	
2	HEX	FBAB	TID_ZGCM_INVALID_SYSID	
2	HEX	FBAC	TID_ZGCM_NO_TCME_FOUND	
2	HEX	FBAD	TID_ZGCM_NO_TCTE_FOUND	
2	HEX	FBAE	TID_ZGCM_RACE_IN_SHUTDOWN	
2	HEX	FBAF	TID_ZGCM_RECEIVE_FAILED	

表 857. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FBB0	TID_ZGCN_RECOVERY_ENTERED	
2	HEX	FBB1	TID_ZGCN_SEND_FAILED	
2	HEX	FBB2	TID_ZGCN_SINGLE_SESS_ERROR	
2	HEX	FBB3	TID_ZGCN_SYSID_NOT_FOUND	
2	HEX	FBB4	TID_ZGCN_TCSE_ERROR	
2	HEX	FBB5	TID_ZGCN_CNOS_COMMAND_OUT	
2	HEX	FBB6	TID_ZGCN_CNOS_COMMAND_IN	
2	HEX	FBB7	TID_ZGCN_CNOS_REPLY_OUT	
2	HEX	FBB8	TID_ZGCN_CNOS_REPLY_IN	
2	HEX	FBB9	TID_ZGCN_MODEGROUP_CHANGED	
DFHZGCA				
2	HEX	FBC0	TID_ZGCA_ENTRY	
2	HEX	FBC1	TID_ZGCA_EXIT	
2	HEX	FBC2	TID_ZGCA_ENTRY_LEVEL2	
2	HEX	FBC3	TID_ZGCA_EXIT_LEVEL2	
2	HEX	FBC4	TID_ZGCA_CURRENT_COUNTS	
2	HEX	FBC5	TID_ZGCA_TC_MATRIX	
2	HEX	FBC6	TID_ZGCA_RECOVERY_ENTERED	
2	HEX	FBC7	TID_ZGCA_INVALID_FORMAT	
2	HEX	FBC8	TID_ZGCA_INVALID_FUNCTION	
2	HEX	FBC9	TID_ZGCA_CHANGE_INCOMPLETE	
DFHZXPS				
2	HEX	FBD0	TID_ZXPS_ENTRY	
2	HEX	FBD1	TID_ZXPS_EXIT	
2	HEX	FBD2	TID_ZXPS_BAD_TCTEPRSS	
2	HEX	FBD3	TID_ZXPS_CV29_DATA_MISSING	
2	HEX	FBD4	TID_ZXPS_INVALID_BIS_DATA	
2	HEX	FBD5	TID_ZXPS_INVALID_BID_DATA	

表 857. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FBD7	TID_ZXPS_MISSING_BID_FLOW	
2	HEX	FBD8	TID_ZXPS_INVALID_RUCAT	
2	HEX	FBD9	TID_ZXPS_INCONSISTENT_DATA_FLOW	
2	HEX	FBDA	TID_ZXPS_UNIDENTIFIED_RESPONSE	
2	HEX	FBDB	TID_ZXPS_UNKNOWN_COMMAND	
2	HEX	FBDC	TID_ZXPS_UNEXPECTED_BIS_RESP	
2	HEX	FBDD	TID_ZXPS_UNKNOWN_CMD_RESPONSE	
2	HEX	FBDE	TID_ZXPS_INVALID_BID_STATUS	
2	HEX	FBD F	TID_ZXPS_INVALID_ZGDA_MODE	
2	HEX	FBE0	TID_ZXPS_INVALID_ZGDA_PARM	
2	HEX	FBE1	TID_ZXPS_UNKNOWN_STATE_AFTER_SIG	
2	HEX	FBE4	TID_ZXPS_RECOVERY_ABANDONED	
2	HEX	FBE5	TID_ZXPS_RESETSR_FAILED	
2	HEX	FBE6	TID_ZXPS_TRACKING_DATA_MISSING	
2	HEX	FBE7	TID_ZXPS_DOMAIN_CALL_FAILED	
2	HEX	FBE9	TID_ZXPS_CV29_TRACE	
2	HEX	FBEA	TID_ZXPS_NO_BIS_RECOVERY	
DFHZGPR				
2	HEX	FBF0	TID_ZGPR_ENTRY	
2	HEX	FBF1	TID_ZGPR_EXIT	
2	HEX	FBF2	TID_ZGPR_INVALID_FORMAT	
2	HEX	FBF3	TID_ZGPR_INVALID_FUNCTION	
2	HEX	FBF4	TID_ZGPR_INVALID_TCSE_PTR	
2	HEX	FBF5	TID_ZGPR_INCR_CCCC_ERROR	
2	HEX	FBF6	TID_ZGPR_DECR_CCCC_ERROR	



表 857. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FBF7	TID_ZGPR_INQ_CCCC_ERROR	
2	HEX	FBF8	TID_ZGPR_RESET_CCCC_ERROR	
2	HEX	FBF9	TID_ZGPR_RECOVERY_ENTERED	
追加の DFHZGDA				
2	HEX	FBFA	TID_ZGDA_REJ_ATT_INV_CH_STATE	
2	HEX	FBFB	TID_ZGDA_REJ_ATT_INV_BR_STATE	
2	HEX	FBFC	TID_ZGDA_SEND_FAILED	
追加の DFHZXPS				
2	HEX	FBFD	TID_ZXPS_REJ_ATT_FAILED	
=====				
標準メッセージ定数				
=====				
4	DECIMAL	1	MNO_ABEND	
8	CHARACTER	ZC0001	DCD_ABEND	
4	DECIMAL	2	MNO_SEVERE_ERROR	
8	CHARACTER	ZC0002	DCD_SEVERE_ERROR	
4	DECIMAL	3	MNO_NO_STORAGE	
8	CHARACTER	ZC0003	DCD_NO_STORAGE	
2	CHARACTER	ZC	COMPONENT_ID	
=====				
持続セッション定数				
=====				
4	DECIMAL	86399	PSDI_MAX	1 日の秒数マイナス 1

## ZGRP - 持続セッション制御ブロック

```

=====
CONTROL BLOCK NAME = DFHZGRPC
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS PRSS initialisaton blocks
  Licensed Materials - Property of IBM
  Restricted Materials of IBM
  5655-Y04
  (C) Copyright IBM Corp. 1992, 1998
  以下の制御ブロックはすべて DFHZGRP で作成されます。
FUNCTION = PRSS_CV29
  これは SHARED CICS データであり、次のデータが含まれます。
  CV29、FMH5、BIS、および BID の各データ。
  OPNDST RESTORE された TCTTE ごとに 1 つの PRSS CV29 があります。
LIFETIME =
  持続セッション・リカバリー (EMER | VTAM_RESART) 時に DFHZGRP で

```

作成され、DFHZC0146 または DFHZC0156（正常な PS リカバリー）が  
発行されたとき、またはセッションが復元できず、アンバインドされた  
すべての場合において対応するために DFHZCLS が実行されたときに、  
DFHZNCA によって freemain されます。

STORAGE CLASS =  
SMMC SHARED\_CICS

LOCATION =  
TCTE\_PRSS\_CV29\_PTR を介して TCTTE からチェーン解除されます。

INNER CONTROL BLOCKS = none

FUNCTION = NIBLIST  
持続セッション INQUIRE NIBLIST - 持続する 各 NIB に関する  
以下の情報を含む VTAM によって提供されたデータを保持するために  
DFHZGRP によって作成され、使用されます。  
詳細については、「VTAM Programming」(SC31-6436) を参照してください。

LIFETIME =  
持続セッション・リカバリー（始動または動的オープン）時に DFHZGRP で  
作成され、終了する前に DFHZGRP によって freemain されます。

STORAGE CLASS =  
USAGE(DOMAIN)

LOCATION =  
TCT 接頭部 TCTV\_FIRST\_NIBLIST\_PTR からアンカー処理されます。

INNER CONTROL BLOCKS = SC31-6436 を参照してください。

FUNCTION = TCT\_BIND  
バインドを TCT に定義します（長さから始まります）。  
これは、TCTTE に PRSS BIND をコピーするために使用されます。

LIFETIME =  
logmode= n が使用されているときに持続セッション・リカバリー  
（緊急時再始動または vtam 再始動）中に DFHZGRP で作成され、  
TCTTE が削除された場合は freemain されます。

STORAGE CLASS =  
ZCBIMG サブプール

LOCATION =  
TCTEBIMG からアンカー処理されます。

INNER CONTROL BLOCKS = none

FUNCTION = ZGRP\_RPL  
DFHZGRP および DFHZGUB で使用する 11 個の RPL のセットを  
定義します。

LIFETIME =  
持続セッション・リカバリー（始動または動的オープン）時に  
DFHZGRP で作成され、終了する前に DFHZGRP によって freemain  
されます。ただし、一部の RPL がまだアクティブの場合、プール  
は保持され、後続の動的 OPEN VTAM ACB 要求で再利用され、  
freemain されます。

STORAGE CLASS =  
ZCNIBLST サブプール

LOCATION =  
TCT 接頭部 TCTV\_PRSS\_RPL\_POOL\_PTR からアンカー処理されます。

INNER CONTROL BLOCKS = none

NOTES :  
DEPENDENCIES = S/370  
RESTRICTIONS =  
MODULE TYPE = Control block definition

-----

EXTERNAL REFERENCES =  
DATA AREAS =  
CONTROL BLOCKS =  
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =

=====

CV29、FMH5、BIS および BID の各データを含む PRSS CV29。OPNDST RESTORE  
データから DFHZGRP によって作成され、DFHZXPC および DFHZXRC に渡され  
ます（端末用 CV29 のみ）。  
=====

表 858.				
オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	163	PRSS_CV29_DATA	
(0)	CHARACTER	91	PRSS_CV29	
(5B)	CHARACTER	42	PRSS_FMH5	

表 858. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5B)	CHARACTER	21	FMH5_PS_DATA	FMH5 PLU-SLU データ
(5B)	CHARACTER	2	FMH5_PSSEQ	FMH5 PLU-SLU シーケンス番号
(5D)	CHARACTER	3	FMH5_PSRH	FMH5 PLU-SLU RH
(60)	CHARACTER	16	FMH5_PSRU	FMH5 PLU-SLU RU
(70)	CHARACTER	21	FMH5_SP_DATA	FMH5 SLU-PLU データ
(70)	CHARACTER	2	FMH5_SPSEQ	FMH5 SLU-PLU シーケンス番号
(72)	CHARACTER	3	FMH5_SPRH	FMH5 SLU-PLU RH
(75)	CHARACTER	16	FMH5_SPRU	FMH5 SLU-PLU RU
(85)	CHARACTER	20	PRSS_BIS	
(85)	CHARACTER	10	BIS_PS_DATA	BIS PLU-SLU データ
(85)	CHARACTER	2	BIS_PSSEQ	BIS PLU-SLU シーケンス番号
(87)	CHARACTER	3	BIS_PSRH	BIS PLU-SLU RH
(8A)	CHARACTER	5	BIS_PSRU	BIS PLU-SLU RU
(8F)	CHARACTER	10	BIS_SP_DATA	BIS SLU-PLU データ
(8F)	CHARACTER	2	BIS_SPSEQ	BIS SLU-PLU シーケンス番号
(91)	CHARACTER	3	BIS_SPRH	BIS SLU-PLU RH
(94)	CHARACTER	5	BIS_SPRU	BIS SLU-PLU RU
(99)	CHARACTER	10	PRSS_BID	
(99)	CHARACTER	2	BID_SEQ	BID シーケンス番号
(9B)	CHARACTER	3	BID_RH	BID RH
(9E)	CHARACTER	5	BID_RU	BID RU

=====

持続セッション NIBLIST - INQUIRE PERSESS および OPNDST RESTORE の結果として、DFHZGRP で生成されます。

NIB および BIND の定義は、VTAM バージョンが使用可能になったときに、それに置き換える必要があります。置き換えられていない場合は、VTAM バージョンに合わせる必要があります。

NIBLIST は TCTV\_FIRST\_NIBLIST\_PTR からアンカー処理されます

=====

表 859.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	NIBLIST	
(0)	CHARACTER	24	NIBLIST_HEADER	

表 859. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	8	EYECATCHER	>PRSSNBL !
(8)	ADDRESS	4	CHAIN_PTR	次の niblist
(C)	FULLWORD	4	NIB_COUNT	このリスト内の NIB のカウント
(10)	FULLWORD	4	UNBIND_COUNT	アンバインドのカウント "
(14)	ADDRESS	4	TOP_NIBLIST	このブロックの開始
(18)	CHARACTER	*	NIB_START	NIB の開始

表 860.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	64	NIB	多くの NIB のうちの最初の NIB
(0)	CHARACTER	1	*	常に 'D0'x
(1)	UNSIGNED	1	NIBFLG0	
(1)	1... ....		NIBNNAMS	パートナーが使用するメンバー名
(2)	CHARACTER	1	*	
(3)	UNSIGNED	1	NIBLEN	NIB の長さ
(4)	FULLWORD	4	NIBCID	CID
(8)	ADDRESS	4	NIBUSER	a(old_tctte) a(tctte) または 0
(C)	CHARACTER	8	NIBSYM	ネット名
(14)	CHARACTER	8	NIBMODE	!
(14)	CHARACTER	8	NIBNET	Netid
(1C)	CHARACTER	8	NIBDEVCH	!
(1C)	CHARACTER	4	*	!
(20)	CHARACTER	1	DEVPHYSA	
(24)	CHARACTER	4	NIBPROCD	
(28)	UNSIGNED	1	NIBFLG1	!
(28)	1... ....		NIBLAST	最後の NIB の場合はオフ
(28)	.1.. ....		NIBCON	OPNDST 復元が正常に行われた場合はオン
(29)	UNSIGNED	1	NIBFLG2	!
(29)	11.. ....		*	!
(29)	..1. ....		NIBPSPLU	1 次の場合はオン

表 860. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(29)	...1. ...		NIBPSDFS	継続特定の場合はオン
(29)	.... 1...		NIBPSDFA	継続任意の場合はオン
(29)	.... .1..		NIBPSRSP	RESP データ・モードの場合はオン
(2A)	CHARACTER	2	*	!
(2C)	ADDRESS	4	NIBEXLST	
(30)	CHARACTER	8	NIBGENN	汎用リソース名
(30)	CHARACTER	8	NIBLMODE	
(38)	CHARACTER	4	*	
(3C)	ADDRESS	4	NIBRPARM	リストア plist へのポインタ

-----  
 RESTORE\_PLIST\_POINTERS

NIBLIST 内の NIB ごとの 7 ポインタのセット。NIB の NIBRPARM によって示されます。

その後、これらは INQUIRE PERSESS および OPNDST RESTORE によって、各 NIB に対して提供されたデータを示します。

表 861.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	28	RESTORE_PLIST_POINTERS	
(0)	ADDRESS	4	BIND_PTR	
(4)	ADDRESS	4	CV29_PTR	
(8)	ADDRESS	4	MODENAME_PTR	
(C)	ADDRESS	4	SESSID_PTR	
(10)	ADDRESS	4	FMH5_PTR	
(14)	ADDRESS	4	BID_PTR	
(18)	ADDRESS	4	BIS_PTR	

-----  
 BIND

INQUIRE PERSESS によって戻され、BIND\_PTR によって示されます。

バインド内のフィールドの定義は、正式な VTAM のもので置き換える必要があります。

表 862.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	37	BIND	

表 862. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	UNSIGNED	1	BINFMTY	バインドのフォーマットとタイプ
3 binfmt ビット(4)、バインドのフォーマット 3 bintype ビット(4)、バインドのタイプ				
(1)	UNSIGNED	1	BINFMT	FM プロファイル
(2)	UNSIGNED	1	BINTS	TS プロファイル
(3)	CHARACTER	3	*	!
(6)	BIT(8)	1	BINCMNP2	7 送信/受信モード
(6)	111. ....		*	!
(6)	...1. ...		BINBKFS	ビット X'10' 1 次はブラケットです
(6)	.... 1111		*	!
(7)	BIT(8)	1	BINAPACE	8 SLU 送信ペーシング
(8)	BIT(8)	1	BINRPACE	9 SLU 受信ペーシング
(9)	UNSIGNED	1	BINSRUSZ	10 SLU 最大送信 RU サイズ
(A)	UNSIGNED	1	BINPRUSZ	11 PLU 最大送信 RU サイズ
(B)	BIT(8)	1	BINSPACE	12 PLU 送信ペーシング
(C)	BIT(8)	1	BINBPACE	13 PLU 受信ペーシング
(D)	UNSIGNED	1	BINLUP	14 LU タイプ
(E)	CHARACTER	11	BINPSCHR	バイト 15-25
(E)	BIT(8)	1	BINLULEV	15 LU タイプ
(F)	BIT(8)	1	BINARCH1	16 アーキテクチャー情報 1
(10)	CHARACTER	5	*	17-21 !
(15)	BIT(8)	1	BINFLG0	22 フラグ・バイト
(15)	1... ....		BINES	ビット X'80' セキュリティー・サポートの拡張
(15)	.111 1111		*	!
(16)	BIT(8)	1	BINFLG1	23 フラグ・バイト
(16)	111. ....		*	!
(16)	...1. ...		BINCLSS	ビット X'01' セキュリティー・サポートへのアクセス
(16)	.... 11..		*	!
(16)	.... ..1.		BINAVFS	ビット X'02' 検査済み
(16)	.... ...1		BINPV	ビット X'01' 持続検査
(17)	BIT(8)	1	BINFLG2	24 フラグ・バイト

表 862. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(17)	1... ....		*	!
(17)	.1.. ....		BINCSBK	ビット X'40' 同期レベル 2
(17)	..1. ....		BINCONF	ビット X'20' 同期レベル 1
(17)	...1. ....		*	!
(17)	.... 1...		BINSECNH	ビット X'08' 2ry 再開
(17)	.... .1..		BINPRIMH	ビット X'04' 1ry 再開
(17)	.... ..1.		BINPSS	ビット X'02' 並列セッション
(17)	.... ...1		BINGDSVF	ビット X'01' CNOS サポートあり
(18)	BIT(8)	1	BINFLG3	25 フラグ・バイト
(18)	1... ....		*	!
(18)	.1.. ....		BINLTDRC	ビット X'40' LR ビット
(18)	..11 1111		*	!
(19)	BIT(8)	1	BINCRCTL	26 暗号化
(1A)	UNSIGNED	1	BINPRIML	27 1ry LU 名の長さ
(1B)	CHARACTER	8	BINPRIM	28-35 1ry LU 名
----- -! 持続セッション niblist に戻されたバインドに 0 以外のユーザー・データの長さ (BINUSEL) が含まれている場合、そのバインドの後に構造化ユーザー・データ・フィールドが続きます。これには、モード名、! sessid、PLUNAME または SLUNAME が含まれます。 ! ----- ---				
(23)	UNSIGNED	1	BINUSEL	36 ユーザー・データの長さ
(24)	CHARACTER	1	BINUSE	37 データの最初のバイト

-----  
 MODENAME (接頭部: '1102'x)  
 INQUIRE PERSESS によって戻され、MODENAME\_PTR によって示されます  
 -----

表 863.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	10	MODENAME_STRUCT	!
(0)	UNSIGNED	1	MODENAME_LENGTH	モード名の長さ + 1
(1)	UNSIGNED	1	MODENAME_KEY	キー '02'
(2)	CHARACTER	8	MODENAME	CICS で使用されるモード名

-----  
 SESSID (接頭部: '1103'x)  
 INQUIRE PERSESS によって戻され、SESSID\_PTR によって示されます  
 -----

表 864.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	10	SESSID_STRUCT	!
(0)	UNSIGNED	1	SESSID_LENGTH	sessid の長さ + 1
(1)	UNSIGNED	1	SESSID_KEY	キー '03'
(2)	CHARACTER	8	SESSID	CICS で使用される sessid

-----  
 TCT\_BIND  
 バインドを TCT に定義します (長さから始まります)。  
 注: TCTEBIMG は最初のバイトのフラグの先にある長さを示します。  
 この長さの後にバインド自体が続きます。  
 -----

表 865.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	38	TCT_BIND	
(0)	UNSIGNED	1	TCT_BIND_LENGTH	
(1)	CHARACTER	13	*	
(E)	UNSIGNED	1	TCT_BINLUP	
(F)	CHARACTER	23	*	

-----  
 RPL\_POOL  
 DFHZGRP および DFHZGUB で使用する 11 個の RPL のセットを  
 定義します。  
 ブロックは DFHZGRP が入力されたときに ZCNIBLST 可変長サブプールから  
 取得され、RPL がすべて非アクティブの場合に DFHZGRP によって削除されます。  
 ECB は、RPL がフリーになるまで待機する DFHZGUB によって使用されます。  
 最初の RPL は DFHZGRP - INQUIRE および OPNDST で使用されます。  
 次の 10 個の RPL は、最大 10 個の CLSDST または TERMSESS を開始する  
 DFHZGUB 用です。その後、いずれかが非アクティブになるまで待機する  
 必要があります。  
 RPL POOL は TCTV\_PRSS\_RPL\_POOL\_PTR からアンカー処理されます。  
 DFHZGUB で使用される最後の 10 個の RPL は TCTV\_PRSS\_UNBIND\_RPLS\_PTR  
 からアンカー処理されます  
 -----

表 866.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	ZGRP_RPL_POOL	>PRSSRPL !
(0)	CHARACTER	16	RPL_POOL_HEADER	
(0)	CHARACTER	8	RPL_EYECATCHER	
(8)	ADDRESS	4	WAIT_RPL_ECB	DFHZGUB が RPL ECB を待機



表 866. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	FULLWORD	4	RPL_SIZE	各 RPL のサイズ
(10)	CHARACTER	*	ZGRP_RPL	

-----  
 セキュリティー・メカニズム・サブフィールド (接頭部: '...14')  
 -----

表 867.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	SEC_MECH_STRUCT	
(0)	UNSIGNED	1	SEC_MECH_LENGTH	構造の長さ - 1
(1)	UNSIGNED	1	SEC_MECH_KEY	キー '14'
(2)	UNSIGNED	1	SEC_POLICY_LENGTH	セキュリティー・ポリシーの長さ
(3)	CHARACTER	*	*	

表 868.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	EXT_SEC_MECH_STRUCT	
(0)	UNSIGNED	1	SEC_EXT_MECH_LEN	拡張メカニズムの長さ
(1)	CHARACTER	*	SEC_EXT_MECH	メカニズム
(1)	CHARACTER	1	SEC_MECH_ID	メカニズム ID
(2)	UNSIGNED	1	SEC_MECH_POLICY	メカニズム・ポリシー
(2)	1... ..		SEC_POLICY_REQD	ビット X'80' セキュリティー・サポートの要求
(2)	.111 1111		*	

## 定数

表 869.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
----- NIB_DATA_LENGTH INQUIRE PERSESS によって戻される 1 つの NIB、PLIST およびデータの長さ 注 - VTAM APAR 0Y65251 以降、LU62 NIB データにはバインド・ユーザー・データ (最大長 19) からのキー 04 も含まれます。 以降のリリースで、VTAM によってサブフィールドが追加される可能性があります。 その場合、この長さを増やす必要があります。 -----				
4	DECIMAL	164	NIB_DATA_LENGTH	

表 869. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
----- SHORTEST_NIB_DATA_LENGTH VTAM INQUIRE PERSESS によって戻される、可能な限り最短の NIB データの長さ。 -----				
4	DECIMAL	129	SHORTEST_NIB_DATA_LENGTH	
----- OPNDST_DATA_LENGTH 1 セットの CV29、FMH5、BIS + BID の長さ -----				
4	DECIMAL	163	OPNDST_DATA_LENGTH	

## ZLUIT - ZCP ローカル・ユーザー ID テーブル定義

CONTROL BLOCK NAME = DFHZLUIT  
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (ZCP) Local Userid Table definition.  
 Licensed Materials - Property of IBM  
 Restricted Materials of IBM  
 5655-Y04  
 (C) Copyright IBM Corp. 1989

FUNCTION =  
 この制御ブロックには、以下に対する DSECT が含まれます。  
 1) ローカル・ユーザー ID テーブル (LUIT) エントリー。  
 LUIT には、持続検査を使用し、この接続での使用について  
 ALREADY VERIFIED と見なされるユーザー ID のリストが  
 含まれます。  
 2) ローカル・ユーザー ID テーブル域 (LUITA)。  
 これは、最初の LUIT エントリーへのポインタ、LUIT に  
 関連付けられている SYSID、および一部のフラグを含む、  
 各 LUIT のヘッダーです。この DSECT は物理的に TCSE の  
 一部ですが、DFHZCUT が機能を実行するために必要な TCSE  
 フィールドのみを含みます。  
 LUIT は接続ごとに 1 つあります。永続的にサインオンする  
 ユーザー ID ごとに 1 つのエントリーが後ろに続く LUITA  
 ヘッダーで構成されます。  
 これらの両方の制御ブロックは DFHZCUT によって所有されます。

LIFETIME =  
 LUITA の場合 - TCSE の存続時間 - 接続存続期間。  
  
 TCSE が解放されたときに破棄されます。  
 LUIT エントリーの場合 - タスク関連。タスクは LUIT  
 エントリーを接続および追加または再利用  
 します。タスクが終了するたびに、LUIT  
 エントリーの使用回数が減少します。エントリー  
 が一定時間 (SIT - PVDELAY) 使用されなかった  
 場合、LUIT エントリーは削除されます。

STORAGE CLASS =  
 LUITA は TCSE の一部です。  
 LUIT エントリーはサブプール USIDTBL から取得されます。  
 これらは 32 バイトの固定長です。

LOCATION =  
 LOCAL\_USERID\_TABLE\_AREA (LUITA) は TCSE 内のフィールドです。  
 LOCAL\_USERID\_TABLE\_ELEMENT は以下からチェーン解除されます。  
 最初の LUIT エントリーの LUITA\_HEAD\_POINTER (TCSELUIT)  
 次の LUIT エントリーの LUIT\_FORWARD\_POINTER  
 (チェーンの終わり = nul・ポインタ)

INNER CONTROL BLOCKS =  
 LOCAL\_USERID\_TABLE\_AREA は、TCSEUTA で定義されている TCSE  
 の内部制御ブロックです

NOTES :  
 DEPENDENCIES = S/370  
 RESTRICTIONS =  
 MODULE TYPE = Control block definition  
 EXTERNAL REFERENCES =

None  
DATA AREAS =  
None  
CONTROL BLOCKS =  
None  
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =  
None

ローカル・ユーザー ID テーブル域は、TCSEUTA にある TCSE 内のサブ制御ブロックです。  
DFHZCUT では、LUIT のヘッド制御ブロックとして LUITA を使用します。  
HEAD\_POINTER は、LUIT エlement・チェーンの開始を示します。  
SYSID は、LUIT に関連付けられている 4 文字の接続システム ID です。  
LUIT エントリーのタイムアウトで使用する FLAGS:  
TIME\_OUT\_IN\_PROGRESS

表 870.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	LOCAL_USERID_TABLE_ AREA	
(0)	ADDRESS	4	LUITA_HEAD_POINTER	
(4)	CHARACTER	4	LUITA_SYSID	
(8)	BIT(8)	1	LUITA_FLAGS	
(8)	1... ....		LUITA_TIME_OUT_IN_ PROGRESS	
(8)	.111 1111		*	予約
(9)	CHARACTER	3	*	予約

ローカル・ユーザー ID テーブル・Elementは、特定の SYSID の持続検査を使用するユーザー ID で構成されます。

FORWARD\_POINTER は、次のElement - 検索にチェーニングするために使用されます。

BACKWARD\_POINTER は、リストの中央からエントリーを削除する場合に使用されます。

TIME\_LAST\_END\_BRACKET は、リストにエントリーが追加されたときにゼロに設定されます。その後、エントリーを使用するタスクがブラケット終了を送信して (タスク終了時に) セッションを完了するたびに、4 高位バイトの STCK マクロ時間に設定されます。この時間は、カウントがゼロで、エントリーが一定時間使用されていない場合に、リストから LUIT エントリーを削除するために使用されます。

USE\_COUNT は、この LUIT エントリーを使用している現在実行中のトランザクションの合計数です。

フラグ

LOGICALLY\_DELETED は、LUIT エントリーが論理的かつアーキテクチャ的に削除されていることを示します。ただし、使用回数はゼロ以外であるため、現在エントリーを使用しているトランザクションが終了するまで待つ必要があります。その後で、エントリーを freemain することができます。

リストに新しいエントリーを追加する代わりに、論理的に削除されたエントリーを再度有効にすることができることに注意してください。これにより、同じユーザー ID に対して複数のエントリーを設定する必要がなくなります。

USERID は、PV を使用し、接続での使用について検証済みと見なすことができるユーザー ID (および長さ) です。

表 871.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	32	LOCAL_USERID_TABLE_ ELEMENT	
(0)	ADDRESS	4	LUIT_FORWARD_POINTER	

表 871. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	ADDRESS	4	LUIT_BACKWARD_POINTER	予約
(8)	UNSIGNED	4	LUIT_TIME_LAST_END_BRACKET	
(C)	HALFWORD	2	LUIT_USE_COUNT	
(E)	UNSIGNED	1	LUIT_FLAGS	
(E)	1... ..		LUIT_LOGICALLY_DELETED	
(E)	.1.. ..		LUIT_PENDING_TIME_OUT	
(E)	..11 1111		*	
(F)	CHARACTER	9	LUIT_USERID	
(F)	UNSIGNED	1	LUIT_USERID_LENGTH	
(10)	CHARACTER	8	LUIT_USERID_TEXT	
(18)	CHARACTER	8	*	

## ZCCPS - CICS クライアント

DESCRIPTIVE NAME = CICS Client control blocks  
このコピーブックでは、CCIN および CTIN トランザクションに必要な宣言と構造を示します。

=====

CICS クライアントの CCIN トランザクション入力のデータ

=====

表 872.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	R	受信パラメーター
(0)	CHARACTER	12	CCIN_HEADER	
(0)	FULLWORD	4	CCIN_LEN	
(4)	UNSIGNED	1	CCIN_GROUP	
(5)	UNSIGNED	1	CCIN_FUNCTION	
(6)	UNSIGNED	1	CCIN_VERSION	
(7)	UNSIGNED	1	CCIN_RESPONSE	
(8)	UNSIGNED	2	CCIN_REASON	
(A)	UNSIGNED	2	CCIN_PARMNUM	

表 873.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	CCIN_APPLID_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CCIN_APPLID_LENGTH	

表 873. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	UNSIGNED	1	CCIN_APPLID_PARM_TYPE	
(5)	CHARACTER	*	CCIN_APPLID	

表 874.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	CCIN_CODEPAGE_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CCIN_CODEPAGE_LENGTH	
(4)	UNSIGNED	1	CCIN_CODEPAGE_PARM_TYPE	
(5)	CHARACTER	*	CCIN_CODEPAGE	

表 875.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	CCIN_CAPABILITIES_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CCIN_CAPABILITIES_LENGTH	
(4)	UNSIGNED	1	CCIN_CAPABILITIES_PARM_TYPE	
(5)	BIT(8)	1	CCIN_ENVIRON_TYPE	
(5)	1111 11..		*	
(5)	.... 1.		CCIN_EBCDIC	
(5)	.... 1		CCIN_BIGENDIAN	
(6)	BIT(16)	2	CCIN_CLIENT_CAPABILITIES	
(6)	BIT(8)	1	*	
(6)	1... ..		CCIN_EXIT_PROCESSING	
(6)	.1.. ..		CCIN_TRANSLATE_CAPABLE	
(6)	..1. ....		CCIN_DELETE_ENTRIES	
(6)	...1. ...		CCIN_TCTUA_COMMAREA	
(6)	.... 1111		*	
(7)	BIT(8)	1	*	

表 876.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	10	CCIN_SECURITY_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CCIN_SECURITY_LENGTH	
(4)	UNSIGNED	1	CCIN_SECURITY_PARM_TYPE	

表 876. (続き)

オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5)	UNSIGNED	1	CCIN_ECIATTACH_USERID	
(6)	UNSIGNED	1	CCIN_ECIATTACH_PASSWORD	
(7)	UNSIGNED	1	CCIN_EPIATTACH_USERID	
(8)	UNSIGNED	1	CCIN_EPIATTACH_PASSWORD	
(9)	UNSIGNED	1	CCIN_CTINATTACH_REQS	

表 877.

オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	6	CCIN_TIMEOUT_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CCIN_TIMEOUT_LENGTH	
(4)	UNSIGNED	1	CCIN_TIMEOUT_PARM_TYPE	
(5)	BIT(8)	1	*	
(5)	1... ..		CCIN_CONV_TIMEOUT_SUPPORTED	
(5)	.111 1111		*	

=====

CICS クライアントの CCIN トランザクション出力のデータ

=====

表 878.

オフセッ ト 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	S へ	送信パラメーター
(0)	CHARACTER	12	CCIN_HEADER	
(0)	FULLWORD	4	CCIN_LEN	
(4)	UNSIGNED	1	CCIN_GROUP	
(5)	UNSIGNED	1	CCIN_FUNCTION	
(6)	UNSIGNED	1	CCIN_VERSION	
(7)	UNSIGNED	1	CCIN_RESPONSE	
(8)	UNSIGNED	2	CCIN_REASON	
(A)	UNSIGNED	2	CCIN_PARMNUM	

=====

CICS クライアントの CTIN トランザクション入力データ

=====

表 879.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	IN	入力パラメーター
(0)	CHARACTER	12	CTIN_HEADER	
(0)	FULLWORD	4	CTIN_LEN	
(4)	UNSIGNED	1	CTIN_GROUP	
(5)	UNSIGNED	1	CTIN_FUNCTION	
(6)	UNSIGNED	1	CTIN_VERSION	
(7)	UNSIGNED	1	CTIN_RESPONSE	
(8)	UNSIGNED	2	CTIN_REASON	
(A)	UNSIGNED	2	CTIN_PARMNUM	

表 880.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	CTIN_NETNAME_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CTIN_NETNAME_LENGTH	
(4)	UNSIGNED	1	CTIN_NETNAME_PARM_TYPE	
(5)	CHARACTER	*	CTIN_NETNAME	

表 881.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	CTIN_MODELID_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CTIN_MODELID_LENGTH	
(4)	UNSIGNED	1	CTIN_MODELID_PARM_TYPE	
(5)	CHARACTER	*	CTIN_MODELID	

表 882.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	CTIN_CODEPAGE_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CTIN_CODEPAGE_LENGTH	
(4)	UNSIGNED	1	CTIN_CODEPAGE_PARM_TYPE	
(5)	CHARACTER	*	CTIN_CODEPAGE	

表 883.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	CTIN_APPLID_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CTIN_APPLID_LENGTH	
(4)	UNSIGNED	1	CTIN_APPLID_PARM_TYPE	
(5)	CHARACTER	*	CTIN_APPLID	

表 884.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	CTIN_TERMID_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CTIN_TERMID_LENGTH	
(4)	UNSIGNED	1	CTIN_TERMID_PARM_TYPE	
(5)	CHARACTER	*	CTIN_TERMID	

表 885.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	6	CTIN_TERMSOC_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CTIN_TERMSOC_LENGTH	
(4)	UNSIGNED	1	CTIN_TERMSOC_PARM_TYPE	
(5)	UNSIGNED	1	CTIN_TERMSOC	
(5)	1... ..		CTIN_TERMSOC_IND	サインオン機能 1 - 必須 0 - 必須ではない

=====

CICS クライアントの CTIN トランザクション出力のデータ

=====

表 886.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	OUT	出力パラメーター
(0)	CHARACTER	12	CTIN_HEADER	
(0)	FULLWORD	4	CTIN_LEN	
(4)	UNSIGNED	1	CTIN_GROUP	
(5)	UNSIGNED	1	CTIN_FUNCTION	
(6)	UNSIGNED	1	CTIN_VERSION	
(7)	UNSIGNED	1	CTIN_RESPONSE	
(8)	UNSIGNED	2	CTIN_REASON	
(A)	UNSIGNED	2	CTIN_PARMNUM	



表 887.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	CTIN_TERMDetails_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CTIN_TERMDetails_ LENGTH	
(4)	UNSIGNED	1	CTIN_TERMDetails_ PARM_TYPE	
(5)	CHARACTER	*	CTIN_TERMDetails	

表 888.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	6	CTIN_TERMSOCS_PARM	ctin_termsoc_parm と同様
(0)	FULLWORD	4	*	サインオン機能
(4)	UNSIGNED	1	*	
(5)	UNSIGNED	1	*	
(5)	1... ....		*	1 - 可能 0 - 不能

## 定数

表 889.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
=====				
CCIN ヘッダー・ブロックおよび応答コードと理由コードを宣言します				
=====				
ccin_group の定数				
1	DECIMAL	1	CCIN_CLIENT_FUNCTION	
ccin_function の定数				
1	DECIMAL	1	CCIN_CLIENT_INSTALL_REQUEST	
1	DECIMAL	2	CCIN_CLIENT_INSTALL_RESPONSE	
1	DECIMAL	3	CCIN_CLIENT_UNINSTALL_REQUEST	
CCIN パラメーター・タイプの定数				
1	DECIMAL	1	CCIN_APPLID_TYPE	
1	DECIMAL	3	CCIN_CODEPAGE_TYPE	
1	DECIMAL	4	CCIN_CAPABILITIES_TYPE	
1	DECIMAL	9	CCIN_SECURITY_TYPE	
1	DECIMAL	12	CCIN_TIMEOUT_TYPE	
ccin_response の定数				

表 889. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	0	CCIN_NORMAL	
1	DECIMAL	1	CCIN_EXCEPTION	
1	DECIMAL	2	CCIN_ERROR	
1	DECIMAL	4	CCIN_DISASTER	
ccin_reason の定数				
2	DECIMAL	0	CCIN_OK	
2	DECIMAL	1	CCIN_ALREADY_INSTALLED	
2	DECIMAL	4	CCIN_INSTALL_CANCELLED	
2	DECIMAL	5	CCIN_SERVER_BUSY	
2	DECIMAL	6	CCIN_INVALID_REQUEST	
2	DECIMAL	7	CCIN_INVALID_CODEPAGE	
=====				
CTIN ヘッダー・ブロックおよび応答コードと理由コードを宣言します				
=====				
ctin_group の定数				
1	DECIMAL	1	CTIN_CLIENT_FUNCTION	
ctin_function の定数				
1	DECIMAL	17	CTIN_TERMINAL_INSTALL_REQUEST	
1	DECIMAL	18	CTIN_TERMINAL_INSTALL_RESPONSE	
1	DECIMAL	19	CTIN_TERMINAL_UNINSTALL_REQUEST	
CTIN パラメーター・タイプの定数				
1	DECIMAL	1	CTIN_APPLID_TYPE	
1	DECIMAL	3	CTIN_CODEPAGE_TYPE	
1	DECIMAL	5	CTIN_NETNAME_TYPE	
1	DECIMAL	6	CTIN_MODELID_TYPE	
1	DECIMAL	7	CTIN_TERMDetails_TYPE	
1	DECIMAL	8	CTIN_TERMID_TYPE	
1	DECIMAL	10	CTIN_TERMSOC_TYPE	
ctin_response の定数				
1	DECIMAL	0	CTIN_NORMAL	
1	DECIMAL	1	CTIN_EXCEPTION	

表 889. (続き)				
長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	2	CTIN_ERROR	
1	DECIMAL	4	CTIN_DISASTER	
ctin_reason の定数				
2	DECIMAL	1	CTIN_ALREADY_INSTALLED	
2	DECIMAL	2	CTIN_UNKNOWN_TERMINAL	
2	DECIMAL	3	CTIN_UNKNOWN_MODEL	
2	DECIMAL	4	CTIN_INSTALL_CANCELLED	
2	DECIMAL	5	CTIN_SERVER_BUSY	
2	DECIMAL	6	CTIN_INVALID_REQUEST	
2	DECIMAL	7	CTIN_INVALID_CODEPAGE	
2	DECIMAL	8	CTIN_INVALID_SIGNON	
2	DECIMAL	9	CTIN_CCIN_INACTIVE	
2	DECIMAL	10	CTIN_INVALID_TERMID	
ctin_o_type の定数				
1	DECIMAL	7	CTIN_O_TERM_BPS	

## ZXQOD - XRF 追跡キュー・オーガナイザー

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHZXQOD
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS XRF tracking queue organiser
                   (DFHZXQO) interface declaration.
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1985, 1999
FUNCTION = DFHZXQO に対するインターフェースを宣言します。
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS =
MODULE TYPE = Control block definition

```

```

-----
EXTERNAL REFERENCES = None.
DATA AREAS = None.
CONTROL BLOCKS = CSZXQONA in the CSA.
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None.
-----

```

表 890.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	XQOJECT	ZXQO のベクトル
(0)	ADDRESS	4	XQOJECTN	ZXQO エントリー・ポイント
(4)	BIT(32)	4	XQOJECTE	ZXQO のドレーン時にポストされた ECB

定数

表 891.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
XQO_REQCODE 値 :-				
1	CHARACTER	I	XQO_REQ_INIT	
1	CHARACTER	A	XQO_REQ_ADDACT	
1	CHARACTER	P	XQO_REQ_POST	
1	CHARACTER	D	XQO_REQ_DRAIN	
XQO_RESPONSE 値 :-				
4	DECIMAL	8	XQO_RSP_BAD_REQC	OUT: エラー
4	DECIMAL	4	XQO_RSP_ERROR	IN: (POST する)
4	DECIMAL	3	XQO_RSP_NOT_YET	OUT: 正常 - キューイング済み
4	DECIMAL	1	XQO_RSP_SCHEDULD	IN: RM_SCHEDULE から
4	DECIMAL	0	XQO_RSP_NORMAL	OUT: 正常 - 完了

## ZXTR - XRF 追跡レコード・ヘッダー

```

CONTROL BLOCK NAME = DFHZXTR
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = NONE
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS XRF tracking record header.
    Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1985, 2015
FUNCTION =
    さまざまな状態の追跡を実行するために XRF 代替にシッパされたレコードの共通部分。
LIFETIME =
    DFHTBSSP および XRF キャッチアップ・トランザクションで作成され、
    DFHTCRP および DFHZXQO で解釈されます。
STORAGE CLASS = 各種。
LOCATION = 各種。
INNER CONTROL BLOCKS =
    追跡レコードには、可変長データ・フィールドが含まれます。これは、
    CICS カタログ・レコードのコピーである場合があります。
NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None.
    MODULE TYPE = Control block definition
-----
EXTERNAL REFERENCES = None.
    DATA AREAS = None.
    CONTROL BLOCKS = None.
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = No sysgen globals.

```

表 892.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	XTR_RECORD	ACTIVE から ALTERNATE に送信された追跡レコード
(0)	UNSIGNED	2	XTR_ID	CATCHUP と TRACKING タイプ・レコードのうち、いずれであるのかを示します。

表 892. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	BIT(8)	1	*	フラグ
(3)	CHARACTER	1	XTR_TYPE	追跡レコードに含まれる内容を定義します
(4)	CHARACTER	*	XTR_KEY	キー値の長さ。これが 0 で、XTR_ID が XTR_ID_BROADCAST でない場合、特定のキャッチアップのストリームの終わりマーカーです。この場合、データはいずれも無視されます。
(4)	UNSIGNED	1	XTR_KEY_LENGTH	
(5)	CHARACTER	*	XTR_KEY_VALUE	外部化されたオブジェクトに固有の名前を指定するストリング

表 893.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	XTR_DATA	適切なりカバーリー・レコード
(0)	UNSIGNED	2	XTR_DATA_LENGTH	外部化されたオブジェクトおよび関連付けられたオブジェクトが含まれます。
(2)	CHARACTER	*	XTR_DATA_STRING	

- 以下の構造では、追跡制御メッセージで使用する場合に XTR\_DATA\_STRING をマップします。  
 この場合、次の規則があります。
- (a) XTR\_ID が XTR\_ID\_BROADCAST の場合、これはストリームの開始レコードになります。このレコードは、(新しい) アクティブで生成された最初のレコードです。
  - (b) XTR\_ID が XTR\_ID\_BROADCAST でない場合、これはキャッチアップの開始レコードになり、キャッチアップの実行を待機しているバックアップは、この特定のキャッチアップの後続のすべてのレコードで使用される XTR\_ID の値をキャプチャーできます。

表 894.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	XTR_XC_DATA	ストリームはコールドです
(0)	BIT(8)	1	*	
(0)	1... ..		XTR_XC_STRM_WARM	

表 894. (続き)				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1)	CHARACTER	1	* (*)	ストリーム内のタイプのリスト
(1)	CHARACTER	1	XTR_XC_TYPE_ELEM	ストリーム・タイプ

以下の構造では、セッション状態追跡メッセージで使用する場合に  
XTR\_DATA\_STRING をマップします。

表 895.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	XTR_ST_DATA	基本セクション
(0)	CHARACTER	5	XTR_ST_SHORT	
(0)	CHARACTER	4	XTR_ST_SESS_NAME	セッション/端末名
(4)	CHARACTER	1	XTR_ST_REQUEST	シップ対象の要求
(5)	BIT(8)	1	XTR_ST_FLAGS_1	XRF 対応セッション
(5)	1... ....		XTR_ST_CAPABLE	
(6)	CHARACTER	*	XTR_ST_CORREL	相関 ID
(6)	UNSIGNED	1	XTR_ST_CORREL_LN	長さ
(7)	CHARACTER	*	XTR_ST_CORREL_ID	値

これは現在、外部化されています

表 896.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	XTR_ST_LOG_DATA	ログオン・データ
(0)	UNSIGNED	2	XTR_ST_LOGD_LEN	長さ
(2)	CHARACTER	*	XTR_ST_LOGD_VAL	値

表 897.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	XTR_ST_BIND	BIND イメージ
(0)	UNSIGNED	1	XTR_ST_BIMG_LEN	長さ
(1)	CHARACTER	*	XTR_ST_BIMG_VAL	値

表 898.				
オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	XTR_SN_DATA	
(0)	CHARACTER	4	XTR_SN_SESS_NAME	
(4)	UNSIGNED	1	XTR_SN_REP_N	
(5)	CHARACTER	*	XTR_SN_REP	

## 定数

表 899.				
長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	5	XTR_RECORD_SIZE	オブジェクトの最大長
4	DECIMAL	16	XTR_MAX_KEYLEN	
4	DECIMAL	2	XTR_DATA_SIZE	
XTR_ID で使用				
2	DECIMAL	0	XTR_ID_BROADCAST	一般メッセージ
2	DECIMAL	65535	XTR_ID_PENDING	XTR_ID_PENDING - ストリームは「開かれている」ものの、まだ何も送信されていないことを示す場合に使用されます
XTR_TYPE で使用				
1	CHARACTER	X	XTR_TYPE_CONTROL	追跡制御
1	CHARACTER	C	XTR_TYPE_ZC_CONTENTS	CONTENTS
1	CHARACTER	S へ	XTR_TYPE_ZC_SESSIONS	セッション
1	CHARACTER	U	XTR_TYPE_SN	ユーザー ID
RESPONSE で使用				
1	DECIMAL	0	XTR_RSP_NORMAL	通常応答
1	DECIMAL	8	XTR_RSP_ERROR	エラー応答
1	DECIMAL	4	XTR_RSP_SHUTDOWN	シャットダウン
1	DECIMAL	1	XTR_RSP_ALL_GONE	バックアップなし
4	DECIMAL	5	XTR_SN_DATA_SIZE	
XTS_ST_REQUEST で使用される値: -				
1	CHARACTER	1	XTR_ST_REQ_BIND	BIND 完了
1	CHARACTER	2	XTR_ST_REQ_FREED	ログオン・データ解放
1	CHARACTER	3	XTR_ST_REQ_UNBND	UNBIND 完了





## 特記事項

本書は米国 IBM が提供する製品およびサービスについて作成したものです。この資料の他の言語版を IBM から入手できる場合があります。ただし、これを入手するには、本製品または当該言語版製品を所有している必要がある場合があります。

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。本書で IBM 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その IBM 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。IBM 製品、プログラムまたはサービスに代えて、IBM の知的所有権を侵害することのない機能的に同等のプログラムまたは製品を使用することができません。ただし、IBM 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

IBM は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

〒 103-8510

東京都中央区日本橋箱崎町 19 番 21 号

日本アイ・ビー・エム株式会社

法務・知的財産

知的財産権ライセンス涉外

IBM およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。IBM は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書において IBM 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この IBM 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様自身の責任でご使用ください。

IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本プログラムのライセンス保持者で、(i) 独自に作成したプログラムとその他のプログラム (本プログラムを含む) との間での情報交換、および (ii) 交換された情報の相互利用を可能にすることを目的として、本プログラムに関する情報を必要とする方は、下記に連絡してください。

*IBM Director of Licensing*

*IBM Corporation*

*North Castle Drive, MD-NC119 Armonk,*

*NY 10504-1785*

*United States of America*

本プログラムに関する上記の情報は、適切な使用条件の下で使用することができますが、有償の場合もあります。

本書で説明されているライセンス・プログラムまたはその他のライセンス資料は、IBM 所定のプログラム契約の契約条項、IBM プログラムのご使用条件、またはそれと同等の条項に基づいて、IBM より提供されます。

IBM 以外の製品に関する情報は、その製品の供給者、出版物、もしくはその他の公に利用可能なソースから入手したものです。IBM は、それらの製品のテストは行っておりません。したがって、他社製品に関す

る実行性、互換性、またはその他の要求については確認できません。IBM 以外の製品の性能に関する質問は、それらの製品の供給者をお願いします。

本書には、日常の業務処理で用いられるデータや報告書の例が含まれています。より具体性を与えるために、それらの例には、個人、企業、ブランド、あるいは製品などの名前が含まれている場合があります。これらの名前はすべて架空のものであり、類似する個人や企業が実在しているとしても、それは偶然にすぎません。

著作権使用許諾:

本書には、様々なオペレーティング・プラットフォームでのプログラミング手法を例示するサンプル・アプリケーション・プログラムがソース言語で掲載されています。お客様は、サンプル・プログラムが書かれているオペレーティング・プラットフォームのアプリケーション・プログラミング・インターフェースに準拠したアプリケーション・プログラムの開発、使用、販売、配布を目的として、いかなる形式においても、IBM に対価を支払うことなくこれを複製し、改変し、配布することができます。このサンプル・プログラムは、あらゆる条件下における完全なテストを経ていません。従って IBM は、これらのサンプル・プログラムについて信頼性、利便性もしくは機能性があることをほめかしたり、保証することはできません。これらのサンプル・プログラムは特定物として現存するままの状態を提供されるものであり、いかなる保証も提供されません。IBM は、お客様の当該サンプル・プログラムの使用から生ずるいかなる損害に対しても一切の責任を負いません。

## プログラミング・インターフェース情報

CICS には、プログラミング・インターフェースと見なすことのできる資料と、プログラミング・インターフェースと見なすことのできない資料があります。

オンライン製品資料の以下のセクションには、CICS Transaction Server for z/OS, バージョン 5 リリース 6 のサービスを取得するプログラムをお客様が作成するためのプログラミング・インターフェースが含まれています。

- [アプリケーションの開発](#)
- [システム・プログラムの開発](#)
- [CICS TS セキュリティ](#)
- [外部インターフェースに向けた開発](#)
- [アプリケーション開発のリファレンス](#)
- [リファレンス: システム・プログラミング](#)
- [リファレンス: 接続](#)

オンライン製品資料の以下のセクションには、CICS Transaction Server for z/OS, バージョン 5 リリース 6 のプログラミング・インターフェースとして意図されていない (プログラミング・インターフェースと誤解される可能性のある) 情報が含まれています。

- [トラブルシューティングおよびサポート](#)
- [CICS TS 診断参照](#)

PDF 形式のマニュアルで CICS 資料にアクセスする場合は、CICS Transaction Server for z/OS, バージョン 5 リリース 6 のサービスを取得するプログラムをお客様が作成するためのプログラミング・インターフェースが以下のマニュアルに含まれています。

- [アプリケーション・プログラミング・ガイドおよびアプリケーション・プログラミング・リファレンス](#)
- [Business Transaction Services](#)
- [Customization Guide](#)
- [C++ OO Class Libraries](#)
- [Debugging Tools Interfaces Reference](#)
- [Distributed Transaction Programming Guide](#)
- [External Interfaces Guide](#)
- [Front End Programming Interface Guide](#)

- IMS Database Control Guide
- インストール・ガイド
- セキュリティー・ガイド
- Supplied Transactions
- CICSplex® SM Managing Workloads
- CICSplex SM Managing Resource Usage
- CICSplex SM アプリケーション・プログラミング・ガイドおよび CICSplex SM アプリケーション・プログラミング・リファレンス
- CICS における Java™ アプリケーション

PDF 形式のマニュアルで CICS 資料にアクセスする場合は、CICS Transaction Server for z/OS, バージョン 5 リリース 6 のプログラミング・インターフェースとして意図されていない (プログラミング・インターフェースと誤解される可能性のある) 情報が以下のマニュアルに含まれています。

- Data Areas
- Diagnosis Reference
- Problem Determination Guide
- CICSplex SM Problem Determination Guide

## 商標

IBM、IBM ロゴおよび ibm.com® は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、<http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml> をご覧ください。

Adobe、Adobe ロゴ、PostScript、PostScript ロゴは、Adobe Systems Incorporated の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

インテル、Intel、Intel ロゴ、Intel Inside、Intel Inside ロゴ、Intel Centrino、Intel Centrino ロゴ、Celeron、Intel Xeon、Intel SpeedStep、Itanium、および Pentium は、Intel Corporation または子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは Oracle やその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Linux® は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows NT および Windows ロゴは、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

UNIX は The Open Group の米国およびその他の国における登録商標です。

## 製品資料に関するご使用条件

これらの資料は、以下のご使用条件に同意していただける場合に限りご使用いただけます。

### 適用範囲

IBM Web サイトの「ご利用条件」に加えて、以下のご使用条件が適用されます。

### 個人使用

これらの資料は、すべての著作権表示その他の所有権表示をしていただくことを条件に、非商業的な個人による使用目的に限り複製することができます。ただし、IBM の明示的な承諾をえずに、これらの資料またはその一部について、二次的著作物を作成したり、配布 (頒布、送信を含む) または表示 (上映を含む) することはできません。

## 商用使用

これらの資料は、すべての著作権表示その他の所有権表示をしていただくことを条件に、お客様の企業内に限り、複製、配布、および表示することができます。ただし、IBM の明示的な承諾をえずにこれらの資料の二次的著作物を作成したり、お客様の企業外で資料またはその一部を複製、配布、または表示することはできません。

## 権利

ここで明示的に許可されているもの以外に、資料や資料内に含まれる情報、データ、ソフトウェア、またはその他の知的所有権に対するいかなる許可、ライセンス、または権利を明示的にも黙示的にも付与するものではありません。

資料の使用が IBM の利益を損なうと判断された場合や、上記の条件が適切に守られていないと判断された場合、IBM はいつでも自らの判断により、ここで与えた許可を撤回できるものとさせていただきます。

お客様がこの情報をダウンロード、輸出、または再輸出する際には、米国のすべての輸出入関連法規を含む、すべての関連法規を遵守するものとします。

IBM これらの資料の内容 についていかなる保証もしません。これらの資料は、特定物として現存するままの状態 で提供され、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任なしで提供されます。

## IBM オンラインでのプライバシー・ステートメント

サービス・ソリューションとしてのソフトウェアも含めた IBM ソフトウェア製品 (ソフトウェア・オファリング) では、製品の使用に関する情報の収集、エンド・ユーザーの使用感の向上、エンド・ユーザーとの対話またはその他の目的のために、Cookie はじめさまざまなテクノロジーを使用することがあります。多くの場合、ソフトウェア・オファリングにより個人情報が収集されることはありません。IBM の「ソフトウェア・オファリング」の一部には、個人情報を収集できる機能を持つものがあります。ご使用の「ソフトウェア・オファリング」が、これらの Cookie およびそれに類するテクノロジーを通じてお客様による個人情報の収集を可能にする場合、以下の具体的事項をご確認ください。

### CICSplex SM Web ユーザー・インターフェース (メイン・インターフェース) の場合:

このソフトウェア・オファリングは、展開される構成に応じて、セッション管理、認証、お客様の利便性の向上、または利用の追跡または機能上の目的のために、それぞれのお客様のユーザー名、およびその他の個人情報を、セッションごとの Cookie および持続的な Cookie を使用して収集する場合があります。これらの Cookie を無効にすることはできません。

### CICSplex SM Web ユーザー・インターフェース (データ・インターフェース) の場合:

このソフトウェア・オファリングは、展開される構成に応じて、セッション管理、認証、または利用の追跡または機能上の目的のために、それぞれのお客様のユーザー名またはその他の個人情報を、セッションごとの Cookie を使用して収集する場合があります。これらの Cookie を無効にすることはできません。

### CICSplex SM Web ユーザー・インターフェース (「Hello World」ページ) の場合:

このソフトウェア・オファリングは、展開される構成に応じて、個人情報を収集しないセッションごとの Cookie を使用する場合があります。これらの Cookie を無効にすることはできません。

### CICS Explorer® の場合:

このソフトウェア・オファリングは、展開される構成に応じて、セッション管理、お客様の利便性の向上、または利用の追跡または機能上の目的のために、それぞれのお客様のユーザー名、およびその他の個人情報を、セッションごとの設定および持続的な設定を使用して収集する場合があります。これらの設定を無効にすることはできませんが、ユーザー・パスワードの暗号化形式でのディスクへの保管は、サインオン中にチェック・ボックスにチェック・マークを付けることによるユーザーの明示的な操作によってのみ有効化することができます。

この「ソフトウェア・オファリング」が Cookie およびさまざまなテクノロジーを使用してエンド・ユーザーから個人を特定できる情報を収集する機能を提供する場合、お客様は、このような情報を収集するにあたって適用される法律、ガイドライン等を遵守する必要があります。これには、エンドユーザーへの通知や同意の要求も含まれますがそれらには限られません。

このような目的での Cookie を含む様々なテクノロジーの使用の詳細については、『IBM オンラインでのプライバシー・ステートメント』 (<http://www.ibm.com/privacy/details/jp/ja/>) の『クッキー、ウェブ・ビー

コン、その他のテクノロジー』および『IBM Software Products and Software-as-a-Service Privacy Statement』 (<http://www.ibm.com/software/info/product-privacy>) を参照してください。





